熊本県文化財調査報告　第200集

YANAGI　MATI

# 柳　町　遺　跡　Ⅰ

－国土交通省一般国道208号玉名バイパス建設事業にともなう玉名市河崎字柳町に所在する遺跡の熊本県文化課による平成６～８年度調査箇所の埋蔵文化財調査報告書－

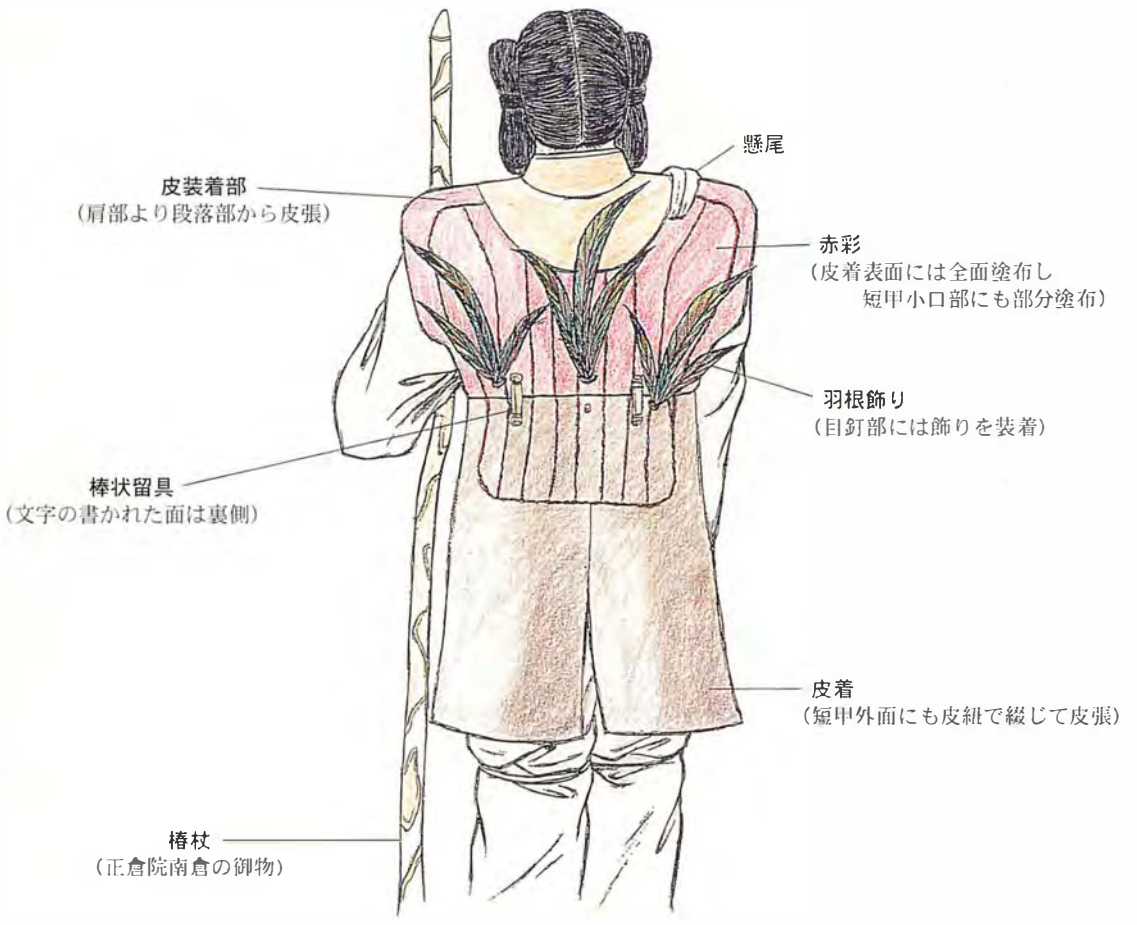
## 第１分冊　本文編

2001.3

熊本県教育委員会

柳町遺跡調査区全景　－調査Ⅰ～Ⅴ区－

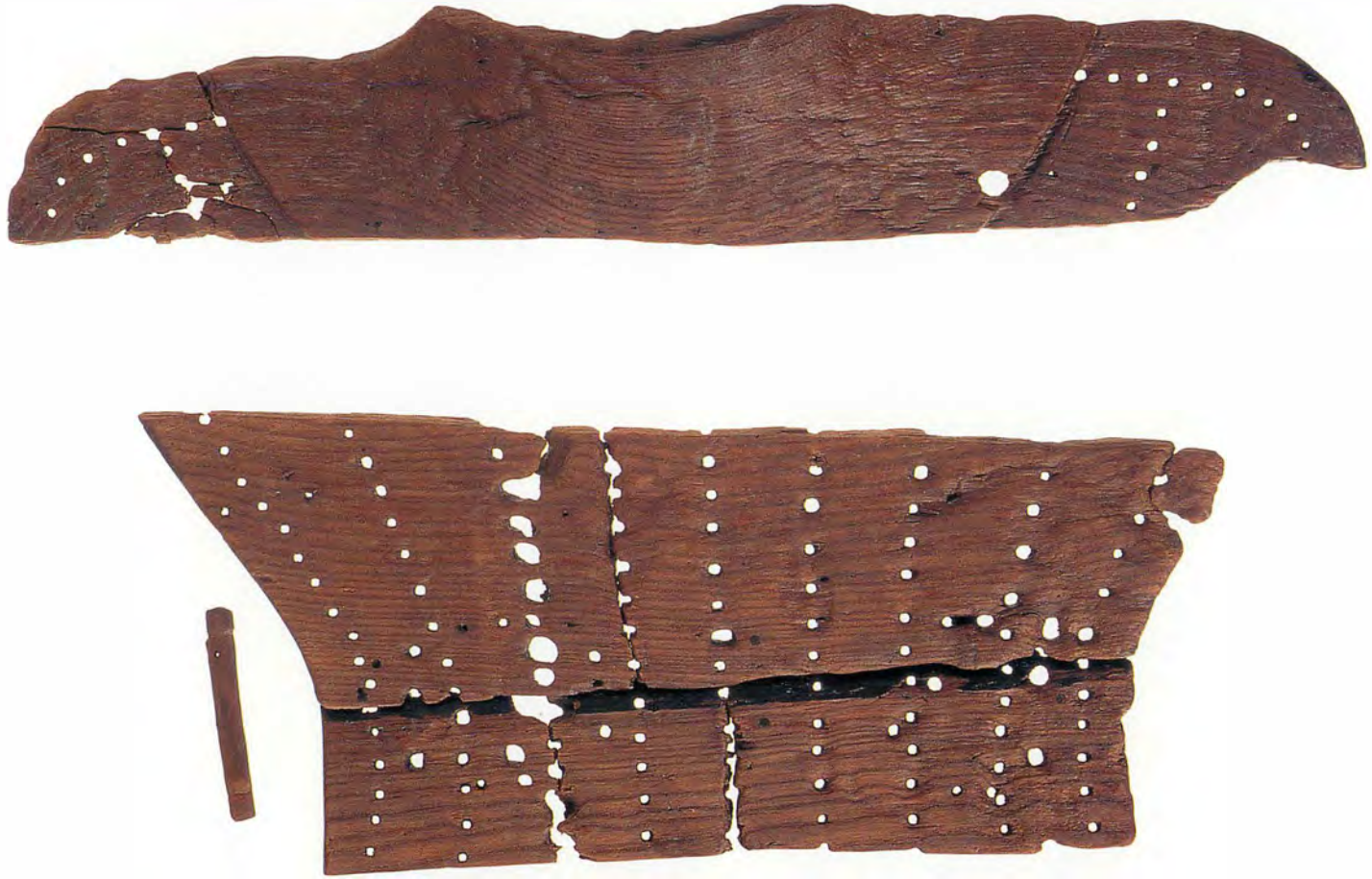
2号井戸跡内　1号木甲出土状況




柳町遺跡1号木甲着用想像図

1号木甲出土状況　－肩部部材－

1号木甲出土状況　－胴部中央部材・棒状留具－



柳町遺跡出土１号木甲と棒状留具　－表側－

柳町遺跡出土１号木甲と棒状留具　－裏側－

柳町遺跡１号木甲附属棒状留具全姿・文字痕跡図

棒状留具の文字痕跡　－左分割・右分割－

玉名平野東部からの柳町遺跡の遠景

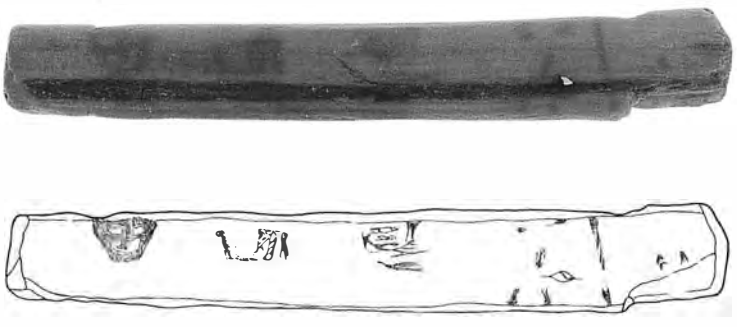
熊本県文化財調査報告　第200集

やなぎ　まち

# 柳町遺跡 I

－国土交通省一般国道208号玉名バイパス建設事業にともなう玉名市河崎字柳町に所在する遺跡の熊本県文化課による平成６～８年度調査箇所の埋蔵文化財調査報告書－

第１分冊　本文編



2001.3

熊本県教育委員会

# 序　　文

熊本県教育委員会では、国土交通省九州地方建設局熊本工事事務所の委託を受け、一般国道208号玉名バイパス建設事業にともない玉名市河崎柳町に所在する柳町遺跡の発掘調査を実施いたしました。

今回報告する柳町遺跡の発掘調査は、平成６～８年度までの調査箇所の発掘調査報告書で、多くの出土品から縄文時代、弥生時代、古墳時代、平安時代へと連綿としてつづく玉名平野の拠点的な集落跡であることがわかりました。特に出土した古墳時代初頭の木製短甲には日本最古級の文字が発見され、この時期には文字を使用していたことが立証されました。

この報告書が、埋蔵文化財の保護に対する認識と理解を深め、さらには学術研究の進展にいささかでも寄与できれば、喜びに堪えません。

なお、本調査を実施するにあたり、多大の御協力をいただき国土交通省九州地方建設局熊本工事事務所ならびに貴重なご指導ご助言を賜りました検討会議の委員、現地指導の諸先生方及び玉名市河崎地区の皆様方に厚く御礼申し上げます。

平成１３年３月３１日

熊本県教育長　　田　中　力　男

# 例　　言

1　本書は熊本県教育委員会が建設省九州地方建設局熊本工事事務所の委託を受けて実施した、熊本県玉名市河崎字柳町に所在する柳町遺跡の調査Ⅰ・Ⅱ・Ⅳ区の調査報告書である。

2　柳町遺跡の調査Ⅰ区は平成６年８月から平成７年３月まで、調査Ⅱ区は平成７年７月から平成８年３月まで、調査Ⅳ区は平成８年７月から平成９年３月までの期間を、現地において熊本県教育庁文化課が発掘調査を実施した。

3　発掘調査にともなう遺構の実測ならびに現地の写真撮影は、調査Ⅰ区を池本利直・田中康雄・三好伴好・高谷が、調査Ⅱ区を池本・帆足俊文・三木ますみ・高谷が、調査Ⅳ区を池本・野口康雄・高谷が行った。

4　調査区全体の四級基準杭測量、各区の地形測量、取り上げ遺物の分布図化作業等は有限会社　埋蔵文化財サポートシステム熊本支店で実施した。

5　各調査区の全体写真は各区ごとに行い、そのデータをもとに写測エンジニアリング株式会社においてデジタル合成を行った。

6　整理作業は現地調査完了後の平成９年４月から平成12年３月までの３カ年を費やし、多くを熊本県文化財収蔵庫渡鹿文庫、木製品等の一部を柳町遺跡調査事務所内で実施した。

7　土器の実測は池本、高谷、赤坂　希、戸田紀美子、蔵富士　寛、浜田教靖、松本博幸が、その他の土器を埋蔵文化財サポートシステム熊本支店で実施した。木器の実測は池本、高谷、蔵富士、松本が、石器・鉄器・青銅器等は池本、高谷、赤坂が行い、１号木甲及び附属棒状留具の実測は高谷が行った。

8　遺構、遺物の製図は戸田・赤坂・中地晶子・三宅由華が行った。また写真図版掲載の遺物の写真撮影は福田信子・徳永琢磨・高谷が行った。

9　柳町遺跡の調査区の設定と全区の概要については、玉名市教育委員会より資料提供を得て、玉名市の田中康雄・末永崇・熊本県の坂田和弘・高谷の協議のもとで作成を行った。

10　本書の執筆者は本文目次の各項目ごとに執筆者名を記した。なお専門調査員より10編の玉稿を頂いた。全体の編集は熊本県教育庁文化課で行い高谷和生が担当した。

11　表紙題字は米村保齢氏の揮毫である。

# 凡　　例

1　柳町遺跡調査Ⅰ区よりⅩ区までの全調査区位置関係図は2,500分の１とした。ただし遺構名・番号の表示は他調査区が整理途上であることからそれを省略した。

2　現地での実測作業では遺構配置図を調査区毎に100分の１、50分の１で設定し、一方本書への掲載はⅠ区を200分の１、Ⅱ区を400分の１、Ⅳ区を400分の１とした。

3　現地での各遺構の実測は20分の１、10分の１でおこない、一方本書への掲載は各遺構図版に示した。また自然流路への流れ込みである包含層については、各区ごとで作業図を作成し、出土遺物の種別毎に分けて表示した。

4　遺構内より一括して出土している重要遺物の出土状況については、平面図中に実測略図及び遺物番号を記しその位置を実線で示した。

5　出土遺物は全部通し番号とし、その縮尺では土器は３分の１、小型土製模造品は２分の１、石器は５分の１、３分の１、木器は10分の１、５分の１、２分の１とした。なお遺物番号末に縮尺を分数型で表示した。

6　出土遺物の解説は本文中に記すとともに、種別・形式・法量出土層位等については、利便を図り図版下段にも併せて掲載した。

7　出土木製品は本書の遺物番号とともに柳町遺跡木製品番号（ＴＹ）を備考欄に併記した。それは「94：出土西暦の下２桁・ＴＹ：玉名市柳町遺跡略記号・－：個別登録番号」に示す。

　また図化分類と処理分類については付表４の観察表及び第５章３節木製品一覧に示すとおりである。

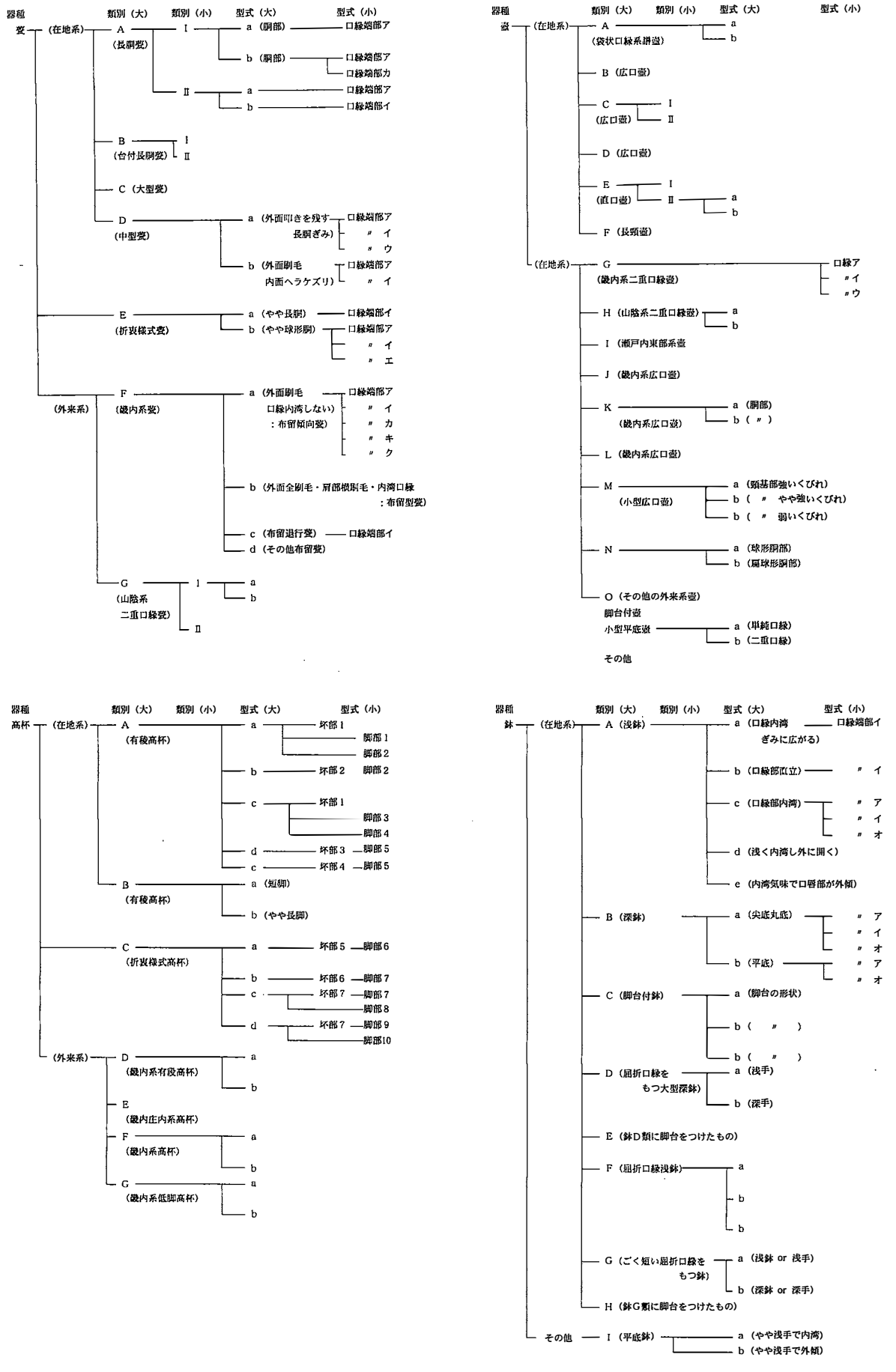
8　観察表中では遺物の出土地点の遺構名称を次の略記号で標記した。

　竪穴住居跡（SI)・井戸跡（SE)・土杭跡（SK)、溝跡（SD)、杭列（SM)・排水溝・側溝（ソクミゾ)、自然流路（流路）

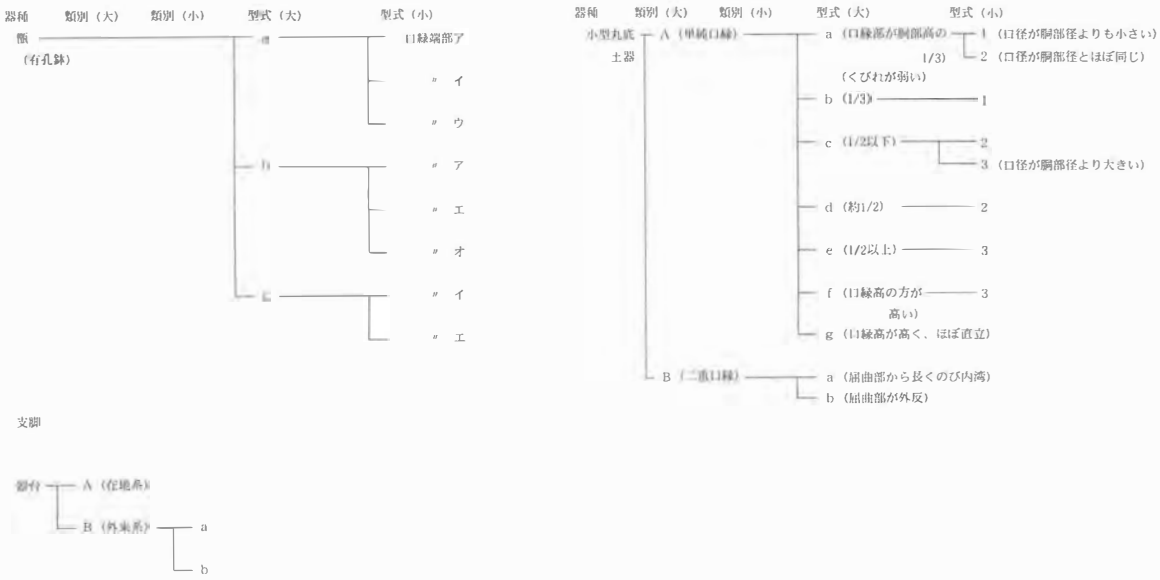
9　柳町遺跡出土木製品については、平成11年度末までの全調査区から出土した全資料を実見し第５章３節の一覧表にまとめた。また本報告書の掲載した主な木製品の計測部位を第ｉ表に掲載した。ただし土器・石器についての計測部位は一般的な計測位置とした。

10　図中に表示してあるスクリーントンについては以下の凡例による。

　　竪穴住居跡焼土箇所　　木製品樹皮部分




第ｉ表　柳町遺跡Ⅰ・Ⅱ・Ⅳ区内出土弥生時代終末期土器～古墳時代前期土器－１－




第ii表　柳町遺跡Ⅰ・Ⅱ・Ⅳ区内出土弥生時代終末期土器～古墳時代前期土器分類表－２－

調査Ⅰ区２号井戸跡内出土土器

## Ⅰ、木製品

- 木製品
  - 農具
    - 鍬
      - 直柄鍬
        - 直柄平鍬
        - 直柄二又鍬
        - 直柄三又鍬
        - 直柄平刃横鍬
        - 直柄鋸歯横鍬　※Ⅱ区、Ⅲ－１区出土
      - 曲柄鍬
        - 曲柄平鍬　（？）
        - 曲柄二又鍬　※１区、Ⅱ区、Ⅲ－１区出土
    - 組み合わせ着装具
    - 泥除
    - 鋤
      - 一木鋤
        - 一木平鋤
        - 一木多又鋤（三又：Ⅱ区、四又：Ⅲ－１区）
      - 組み合わせ鋤
        - 組み合わせ平鋤
    - （農具）柄
      - 直柄
        - 鋤柄
        - 鍬柄
        - 鋤柄
      - 曲柄
        - 鍬反柄
      - 不明柄
    - 田下駄
      - 縦長田下駄
        - 枠付き縦長田下駄
    - 田舟
    - 櫂
    - 杵
      - 竪杵
    - 木鍾
    - 横槌
    - 不明農具
  - 工具
    - 斧柄
      - 斧曲柄
        - 斧膝柄
    - 槌
      - 屋根槌
    - 作業台
  - 紡織具
    - 紡錘
  - 運搬具
    - 天秤棒　※Ⅱ区、Ⅲ－１区、Ⅶ区出土
    - 船
      - 刳舟　材片
  - 漁労具
    - 櫂　※Ⅲ－２区出土
  - 武器・武具
    - 弓
    - 木甲
      - 板状木甲
      - 刳抜型木甲　※Ⅲ－１区出土
      - 木甲部材（棒状留具）
  - 容器
    - 刳物
      - 槽
      - 盤
        - 脚付盤
        - 無脚盤
      - 筒形容器　※成品：Ⅱ区出土
        未成品：Ⅲ－１区出土
    - 挽物
      - 盤
    - 曲物
      - 底板
      - 円形板
      - 蓋
        - 栓蓋　※Ⅶ区出土
      - 握手
  - 祭祀具
    - 動物形
      - 鳥形木製品
      - その他　※Ⅶ区出土
    - 武器形
      - 戟形木製品
      - 槍形木製品
      - 刃形木製品
  - 雑具
    - 腰掛
      - 指物腰掛
        - 腰掛座板　※Ⅲ－１区出土
        - 腰掛脚板
          （透かし入り：Ⅲ－１区出土）
    - 箱部材　※Ⅶ区出土
    - 火きり臼
    - 案
      - 脚板
  - 建築部材
    - 桷子
    - 風返し
    - 柱材
    - 垂木
    - 不明建築部材
  - 用途不明品
    - 杭状加工品
    - 棒状加工品
    - 板状加工品
    - その他
      - 杓子形木製品
      - 有頭状木製品

－弥生時代終末期～古墳時代前期－

## Ⅰ、木製品

- 木製品
  - 農具
    - 鍬
      - 直柄鍬
        - 直柄平鍬
          - 直柄平刃横鍬（エブリ）
    - 鋤
      - 一木鋤
    - 柄
      - 不明柄
    - 馬鍬
    - 田下駄
      - 縦長田下駄
        - 枠付き縦長田下駄
    - 不明農具
  - 紡織具
    - 糸巻　※Ⅶ区出土
  - 服飾具
    - 櫛
      - 横櫛
  - 容器
    - 刳物
      - 盤
        - 無脚盤
        - 把手付盤　※Ⅶ区出土
    - 挽物
      - 椀
        - 台付椀
      - 盤
  - 文房具
    - 木簡
  - 遊戯具
    - 独楽　※Ⅶ区出土
  - 用途不明品
    - 杭状加工品
    - 杭状加工品
    - 棒状加工品
    - 板状加工品

－奈良時代末期～平安時代前期－

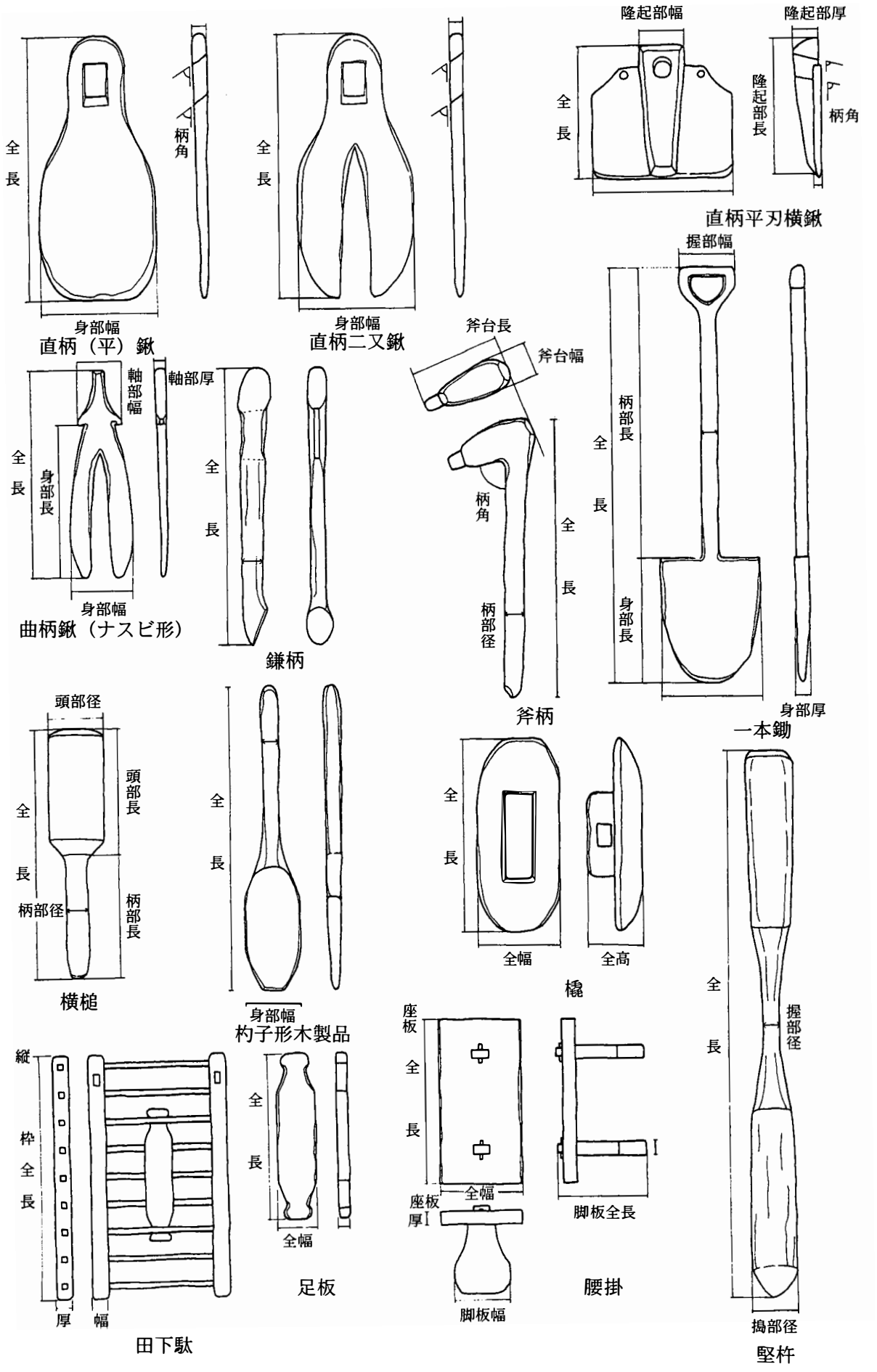
## Ⅱ、杭

- 杭
  - 角杭
  - 割杭
  - 半裁丸杭
  - 丸杭

## Ⅲ、材

- 杭
  - 角材
  - 分割材
  - 半裁丸材
  - 丸材
  - 板材

第ⅲ表　柳町遺跡出土木製品分類表




第ｉ図　柳町遺跡出土の主な木製品の計測部位図

# 第１分冊　本文目次

例言
凡例
柳町遺跡Ⅰ・Ⅱ・Ⅳ区内出土弥生時代終末期土器～古式土師器分類表
柳町遺跡出土木製品分類表
柳町遺跡出土の主な木製品の計測部位図

## 序章　調査の概要

第１節　調査にいたる経緯…（高谷和生）……23
第２節　調査体制・調査組織・関係者など…（高谷）……25
1　発掘調査作業（平成６～８年度）……25
2　整理作業・報告書作成作業（平成９～11年度）……25
3　専門調査員、検討会議委員、調査協力者等……25
（１）発掘調査及び整理報告書作成に関わる指導助言者－平成６から11年度－……26
（２）柳町遺跡出土１号木製短甲の文字に関する検討会議委員－平成８年度－……26
（３）柳町遺跡出土１号木製短甲附属棒状留具の保存処理に関する検討会議委員
－平成９から11年度－……26
（４）調査協力者……27
第３節　調査経過…（高谷）……27
1　調査前協議……27
2　調査中協議、調査完了……27
第４節　調査日記抄…（高谷）……28
1　平成６年度……28
2　平成７年度……29
3　平成８年度……30
4　平成９年度……31
5　平成10年度……32
6　平成11年度……32
第５節　調査成果の普及・広報活動…（高谷）……33
1　発掘調査説明会（現地説明会）……34
2　資料の発表・公開と貸出など……36
（１）資料の発表……36
（２）資料公開と貸出・レプリカ作成など……36
3　関係誌への情報提供と関係学会での報告……37
（１）地元自治体・報道機関・出版社等への情報提供……37
（２）関係学会等での報告、講演、記事執筆……38

## 第１章　遺跡の概要

第１節　遺跡の位置…（高谷）……39

第２節　遺跡の立地と周辺遺跡…（高谷）……41
第３節　遺跡周辺の地質及び遺跡の層位…（高谷）……51

## 第２章　調査の結果

第１節　予備調査…（高谷）……57
1　踏査……57
2　試掘・確認調査……57
第２節　調査区の設定と全区の概要、調査の方法…（高谷）……57
1　調査区の設定……57
2　調査の方法……60
3　全区の概要……60
（１）Ⅲ－１区…（田中康雄）……61
（２）Ⅲ－２区…（末永　宗）……63
第３節　調査Ⅰ区の調査…（高谷）……65
1　調査Ⅰ区の調査概要について……65
2　縄文時代晩期から弥生時代前期……65
（１）分布状態……65
（２）包含層内遺物……70
3　弥生時代後期から古墳時代前期……81
（１）１号竪穴住居跡……81
（２）２号竪穴住居跡……89
（３）３号竪穴住居跡……96
（４）４号竪穴住居跡……102
（５）５号竪穴住居跡……102
（６）６号竪穴住居跡……108
（７）７号竪穴住居跡……108
（８）１号掘立柱建物跡……108
（９）２号掘立柱建物跡……113
(10) １号井戸跡……118
(11) ２号井戸跡……119
(12) ３号井戸跡……130
(13) ４号井戸跡……142
(14) ５号井戸跡……152
(15) ８号溝……159
(16) １号土坑跡……160
(17) ２号土坑跡……161
(18) ７号土坑跡……161
(19) ８号土坑跡……161
(20) ５号・６号・７号杭列……163
(21) グリッド包含層……168

(22) 排水溝（側溝）……197
4　奈良時代末期から平安時代前期 ……206
（1）1・2・3・4号杭列跡 ……206
（2）包含層及び側溝内資料 ……206
5　その他の時代 ……210
（1）1・2・3・4・5・6号溝 ……210
（2）4号土坑 ……216
（3）包含層・排水溝（側溝）・その他……216
第4節　調査Ⅱ区…（高谷）……217
1　調査Ⅱ区の調査概要について ……217
2　縄文時代晩期から弥生時代前期 ……217
（1）分布状態 ……217
（2）包含層内遺物 ……226
3　弥生時代後期から古墳時代前期 ……226
（1）6号井戸跡 ……227
（2）9号土坑跡 ……228
（3）8号杭列跡 ……228
（4）9号杭列跡 ……228
（5）10号杭列跡 ……229
（6）11号杭列跡 ……229
（7）12号杭列跡 ……229
（8）13号杭列跡 ……237
（9）自然流路への包含層 ……237
(10) 第1号自然流路 ……334
(11) 第2号自然流路 ……337
(12) 第3号自然流路 ……340
(13) 排水溝（側溝）……341
4　奈良時代末期から平安時代初頭 ……344
（1）1号大畦 ……345
（2）7号杭列 ……362
（3）1号動物遺体集中地点 ……363
（4）2号動物遺体集中地点 ……363
5　その他の時代 ……369
（1）9～16号溝 ……369
（2）包含層・排水溝（側溝）……369
第5節　調査Ⅳ区…（高谷）……374
1　調査Ⅳ区の調査概要について ……374
2　縄文時代晩期から弥生時代前期 ……374
（1）分布状態 ……374
（2）包含層内遺物 ……386

3　弥生時代後期から古墳時代前期 ……386
（1）18号・19号溝 ……386
（2）22号溝 ……396
（3）15号・16号・17号・18号・24号杭列跡 ……396
（4）20号・21号杭列跡 ……397
（5）22号杭列跡 ……397
（6）23号杭列跡 ……400
（7）25号杭列跡 ……415
（8）グリッド包含層内 ……415
（9）第５号自然流路 ……415
(10) 第６－１号自然流路 ……416
(11) 第６－２号自然流路 ……416
4　その他の時代 ……416
（1）20号・21号溝 ……417
（2）排水溝（側溝）・その他……420

## 付表　調査Ⅰ・Ⅱ・Ⅳ区内出土遺物観察表

1　調査Ⅰ・Ⅱ・Ⅳ区内出土土器観察表 ……423
2　調査Ⅰ・Ⅱ・Ⅳ区内出土石器観察表 ……437
3　調査Ⅰ・Ⅱ・Ⅳ区内出土鉄器・青銅器観察表 ……438
4　調査Ⅰ・Ⅱ・Ⅳ区内出土木製品等観察表 ……439

# 第１分冊　図版目次

第ｉ図　柳町遺跡出土の主な木製品の計測部位図

## 第１章

第１節

第１図　柳町遺跡位置図……39

第２図　柳町遺跡周辺地形図……40

第２節

第３図　柳町遺跡周辺字図……43

第４図　柳町遺跡周辺遺跡分布図……45～46

第３節

第５図　柳町遺跡周辺の柱状図……51

第６図　柳町遺跡調査Ⅰ・Ⅱ・Ⅳ区での基本土層図……52

第７図　柳町遺跡基本土層図……53

## 第２章

第２節

第８図　試掘調査出土木製品実測図……58

第９図　全調査区位置関係図……59

第３節

第10図　調査Ⅰ区内遺構配置図……66

第11図　調査Ⅰ区内縦横土層断面図……67

第12図　調査Ⅰ区内垂直分布範囲見取り図……68

第13図　調査Ⅰ区内突帯文～弥生前期土器出土平面図……69

第14図　調査Ⅰ区内遺物垂直分布図（突帯文～弥生前期土器）

第15図　調査Ⅰ区内出土突帯文～弥生前期土器実測図 －１－ ……71

第16図　調査Ⅰ区内出土突帯文～弥生前期土器実測図 －２－ ……72

第17図　調査Ⅰ区内出土突帯文～弥生前期土器実測図 －３－ ……73

第18図　調査Ⅰ区内出土突帯文～弥生前期土器実測図 －４－ ……74

第19図　調査Ⅰ区内出土突帯文～弥生前期土器実測図 －５－ ……75

第20図　調査Ⅰ区内出土突帯文～弥生前期土器実測図 －６－ ……76

第21図　調査Ⅰ区内出土突帯文～弥生前期土器実測図 －７－ ……77

第22図　調査Ⅰ区内出土突帯文～弥生前期土器実測図 －８－ ……78

第23図　調査Ⅰ区内出土突帯文～弥生前期土器実測図 －９－ ……79

第24図　１号竪穴住居跡遺物出土状況実測図……82

第25図　１号竪穴住居跡実測図……83

第26図　１号竪穴住居跡内出土土器実測図 －１－ ……84

第27図　１号竪穴住居跡内出土土器実測図 －２－ ……85

第28図　１号竪穴住居跡内出土土器実測図 －３－ ……86

第29図　1号竪穴住居跡内出土土器実測図 －4－ ……87
第30図　1号竪穴住居跡内出土土器実測図 －5－ ……88
第31図　2号竪穴住居跡遺物出土状況実測図……90
第32図　2号竪穴住居跡実測図……91
第33図　2号竪穴住居跡内出土土器実測図 －1－ ……92
第34図　2号竪穴住居跡内出土土器実測図 －2－ ……93
第35図　2号竪穴住居跡内出土遺物実測図 －1－ ……94
第36図　2号竪穴住居跡内出土遺物実測図 －2－ ……95
第37図　3号竪穴住居跡遺物出土状況実測図……97
第38図　3号竪穴住居跡実測図……98
第39図　3号竪穴住居跡内出土土器実測図 －1－ ……99
第40図　3号竪穴住居跡内出土土器実測図 －2－……100
第41図　3号竪穴住居跡内出土遺物実測図 ……101
第42図　4号竪穴住居跡遺物出土状況実測図 ……103
第43図　4号竪穴住居跡実測図 ……104
第44図　4号竪穴住居跡内出土遺物実測図 ……105
第45図　5号竪穴住居跡遺物出土状況実測図 ……106
第46図　5号竪穴住居跡実測図 ……107
第47図　6・7号竪穴住居跡遺物出土状況 ……109
第48図　6・7号竪穴住居跡実測図（平面図）……110
第49図　6・7号竪穴住居跡実測図（断面図）……111
第50図　5・7号竪穴住居跡内出土遺物実測図 ……112
第51図　1号掘立柱建物跡実測図 ……114
第52図　2号掘立柱建物跡実測図 ……115
第53図　1号井戸跡実測図－土器－ ……116
第54図　1号井戸跡内出土土器実測図 －1－……117
第55図　1号井戸跡内出土土器実測図 －2－……118
第56図　2号井戸跡実測図－土器－ ……119
第57図　2号井戸跡内出土土器実測図 ……120
第58図　2号井戸跡内出土遺物実測図 ……121
第59図　2号井戸跡実測図－木製品上・中層－ ……123
第60図　2号井戸跡実測図－木製品中・下層－ ……124
第61図　2号井戸跡内出土木甲実測図 ……125
第62図　2号井戸跡内出土木甲棒状木製品実測図 ……126
第63図　2号井戸跡内出土木製品実測図 －1－ ……127
第64図　2号井戸跡内出土木製品実測図 －2－ ……128
第65図　3号井戸跡実測図－土器・石器－ ……131
第66図　3号井戸跡内出土土器実測図 －1－ ……132
第67図　3号井戸跡内出土土器実測図 －2－ ……133
第68図　3号井戸跡内出土土器実測図 －3－ ……134

第69図　３号井戸跡内出土土器・石器実測図 ……135
第70図　３号井戸跡内出土石器実測図 ……136
第71図　３号井戸跡実測図－木製品上・中層－ ……137
第72図　３号井戸跡実測図－木製品中・下層－ ……138
第73図　３号井戸跡内出土木製品実測図 －１－……139
第74図　３号井戸跡内出土木製品実測図 －２－……140
第75図　３号井戸跡内出土木製品実測図 －３－……141
第76図　４号井戸跡実測図－土器・石器 －……143
第77図　４号井戸跡内出土土器実測図 ……144
第78図　４号井戸跡内出土石器実測図 －１－……145
第79図　４号井戸跡内出土石器実測図 －２－……146
第80図　４号井戸跡実測図－木製品－ ……147
第81図　４号井戸跡内出土木製品実測図 －１－……148
第82図　４号井戸跡内出土木製品実測図 －２－……149
第83図　４号井戸跡内出土木製品実測図 －３－……150
第84図　４号井戸跡内出土木製品実測図 －４－……151
第85図　５号井戸跡実測図－土器－ ……153
第86図　５号井戸跡内出土土器実測図 －１－……154
第87図　５号井戸跡内出土土器実測図 －２－……155
第88図　５号井戸跡内出土遺物実測図 ……156
第89図　５号井戸跡実測図－木製品－ ……157
第90図　５号井戸跡内出土木製品実測図 ……158
第91図　１号土坑跡実測図 ……159
第92図　１号土坑跡内出土土器実測図 ……160
第93図　２号土坑跡実測図 ……162
第94図　７号土坑跡実測図 ……162
第95図　８号土坑跡実測図 ……163
第96図　８号土坑跡内出土土器実測図 －１－……164
第97図　８号土坑跡内出土土器実測図 －２－……165
第98図　５号・６号・７号杭列跡実測図 ……166
第99図　５号・６号杭列跡出土木製品実測図 ……167
第100図　調査Ⅰ区内土器類出土平面図……169
第101図　調査Ⅰ区内弥生時代終末期土器～古墳時代前期土器出土平面図……170
第102図　調査Ⅰ区内遺物垂直分布図（土器類、弥生時代終末期土器～古墳時代前期土器）……171
第103図　調査Ⅰ区内包含層内出土土器実測図 －１－ ……172
第104図　調査Ⅰ区内包含層内出土土器実測図 －２－ ……173
第105図　調査Ⅰ区内包含層内出土土器実測図 －３－ ……174
第106図　調査Ⅰ区内包含層内出土土器実測図 －４－ ……175
第107図　調査Ⅰ区内包含層内出土土器実測図 －５－ ……176
第108図　調査Ⅰ区内包含層内出土土器実測図 －６－ ……177

第109図　調査Ⅰ区内小型土製模造品出土平面図……179
第110図　調査Ⅰ区内遺物垂直分布図（小型土製模造品、土錘、石器、木製品）……180
第111図　調査Ⅰ区内包含層内出土小型土製模造品実測図……181
第112図　調査Ⅰ区内土錘出土平面図……182
第113図　調査Ⅰ区内包含層内出土土錘実測図 －1－ ……183
第114図　調査Ⅰ区内包含層内出土土錘実測図 －2－ ……184
第115図　調査Ⅰ区内石器出土平面図……185
第116図　調査Ⅰ区内包含層内出土石器実測図 －1－ ……186
第117図　調査Ⅰ区内包含層内出土石器実測図 －2－ ……187
第118図　調査Ⅰ区内包含層内出土石器実測図 －3－ ……188
第119図　調査Ⅰ区内木製品・木片出土平面図……189
第120図　調査Ⅰ区内包含層内出土木製品実測図 －1－ ……190
第121図　調査Ⅰ区内包含層内出土木製品実測図 －2－ ……191
第122図　調査Ⅰ区内包含層内出土木製品実測図 －3－ ……192
第123図　調査Ⅰ区内包含層内出土木製品実測図 －4－ ……193
第124図　調査Ⅰ区内包含層内出土木製品実測図 －5－ ……194
第125図　調査Ⅰ区内包含層内出土木製品実測図 －6－ ……195
第126図　調査Ⅰ区内排水用側溝内出土土器実測図 －1－ ……198
第127図　調査Ⅰ区内排水用側溝内出土土器実測図 －2－ ……199
第128図　調査Ⅰ区内排水用側溝内出土土器実測図 －3－ ……200
第129図　調査Ⅰ区内排水用側溝内出土遺物実測図……201
第130図　調査Ⅰ区内排水用側溝内出土木製品実測図 －1－ ……202
第131図　調査Ⅰ区内排水用側溝内出土木製品実測図 －2－ ……203
第132図　調査Ⅰ区内排水用側溝内出土木製品実測図 －3－ ……204
第133図　調査Ⅰ区内奈良時代～平安時代前期遺構配置図……207
第134図　調査Ⅰ区内１～４号杭列跡平面実測図……208
第135図　調査Ⅰ区内１～４号杭列跡断面実測図……209
第136図　１～６号溝遺構及び４号土坑実測図……211
第137図　１～６号溝遺構出土土器実測図 －1－ ……212
第138図　１～６号溝遺構出土土器実測図 －2－ ……213
第139図　１～６号溝遺構出土遺物実測図……214
第140図　調査Ⅰ区内奈良時代末～平安時代前期、その他の時代遺物実測図……215

第４節

第141図　調査Ⅱ区内弥生時代終末期～古墳時代前期の遺構配置図及びH-08･09地点での土層断面図 …219～220
第142図　自然流路断面図……221
第143図　調査Ⅱ区内垂直分布範囲見取り図……222
第144図　調査Ⅱ区内突帯文～弥生前期土器出土平面図……223
第145図　調査Ⅱ区内遺物垂直分布図（突帯文～弥生前期土器）……224
第146図　調査Ⅱ区内出土突帯文～弥生前期土器実測図 －1－ ……225
第147図　調査Ⅱ区内出土突帯文～弥生前期土器実測図 －2－ ……226

第148図　６号井戸跡実測図……227
第149図　８・９・10・13号杭列跡実測図……230
第1
第151
第152図　８号杭列跡内出土杭実測図 －３－ ……233
第1
第154図　９号・1
第1
第156図　調査Ⅱ区内土器類出土平面図 －１－ ……238
第157図　調査Ⅱ区内土器類出土平面図 －２－ ……239
第1
第159図　調査Ⅱ区内弥生時代終末期土器～古墳時代前期土器出土平面図 －１－ ……241
第160図　調査Ⅱ区内弥生時代終末期土器～古墳時代前期土器出土平面図 －２－ ……242
第1
第162図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図 －１－ ……244
第1
第164図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図 －２－ ……247
第1
第1
第1
第168図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図 －６－ ……251
第169図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図 －７－ ……252
第1
第1
第172図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図 -10- ……255
第1
第1
第175図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図 -13- ……258
第1
第1
第178図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図 -16- ……261
第1 ……262
第180図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図 -18- ……263
第181図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図 -19- ……264
第182図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図 -20- ……265
第183図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図 -21- ……266
第184図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図 -22- ……267
第185図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図 -23- ……268
第186図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図 -24- ……269
第187図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図 -25- ……270

第188図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図 -26- ……271
第189図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図 -27- ……272
第190図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図 -28- ……273
第191図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図 -29- ……274
第192図　調査Ⅱ区内小型土製模造品出土平面図 －１－ ……277
第193図　調査Ⅱ区内小型土製模造品出土平面図 －２－ ……278
第194図　調査Ⅱ区内遺物垂直分布図（小型土製模造品、土錘）……279～280
第195図　調査Ⅱ区内土錘出土平面図……281
第196図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図 -30- ……275
第197図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図 -31- ……276
第198図　１～３号自然流路内及び周辺部出土小型土製模造品実測図 －１－ ……282
第199図　１～３号自然流路内及び周辺部出土小型土製模造品実測図 －２－ ……283
第200図　１～３号自然流路内及び周辺部出土小型土製模造品実測図 －３－ ……284
第201図　１～３号自然流路内及び周辺部出土遺物実測図……285
第202図　調査Ⅱ区内石器出土平面図 －１－ ……287
第203図　調査Ⅱ区内石器出土平面図 －２－ ……288
第204図　調査Ⅱ区内石器出土平面図 －３－ ……289
第205図　１～３号自然流路内及び周辺部出土石器実測図 －１－ ……290
第206図　１～３号自然流路内及び周辺部出土石器実測図 －２－ ……291
第207図　１～３号自然流路内及び周辺部出土石器実測図 －３－ ……292
第208図　１～３号自然流路内及び周辺部出土石器実測図 －４－ ……293
第209図　調査Ⅱ区内木製品・木片出土平面図 －１－ ……295
第210図　調査Ⅱ区内木製品・木片出土平面図 －２－ ……296
第211図　調査Ⅱ区内木製品・木片出土平面図 －３－ ……297
第212図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図 －１－ ……298
第213図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図 －２－ ……299
第214図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図 －３－ ……300
第215図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図 －４－ ……301
第216図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図 －５－ ……302
第217図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図 －６－ ……303
第218図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図 －７－ ……304
第219図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図 －８－ ……305
第220図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図 －９－ ……306
第221図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図 -10- ……307
第222図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図 -11- ……308
第223図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図 -12- ……309
第224図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図 -13- ……310
第225図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図 -14- ……311
第226図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図 -15- ……312
第227図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図 -16- ……313

第228図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図 -17- ……314
第229図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図 -18- ……315
第230図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図 -19- ……316
第231図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図 -20- ……317
第232図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図 -21- ……318
第233図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図 -22- ……319
第234図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図 -23- ……320
第235図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図 -24- ……321
第236図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図 -25- ……322
第237図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図 -26- ……323
第238図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図 -27- ……324
第239図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図 -28- ……325
第240図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図 -29- ……326
第241図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図 -30- ……327
第242図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図 -31- ……328
第243図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図 -32-……329～330
第244図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図 -33- ……331
第245図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図 -34- ……332
第246図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図 -35- ……333
第247図　調査Ⅱ区内排水用側溝内出土土器実測図 －１－ ……342
第248図　調査Ⅱ区内排水用側溝内出土土器実測図 －２－ ……343
第249図　調査Ⅱ区内排水用側溝内出土鉄製品実測図……344
第250図　調査Ⅱ区内奈良時代末期～平安時代初頭の遺構配置図……345
第251図　１号大畦実測図 ……347～348
第252図　１号大畦内出土及び周辺部出土土器実測図 －１－ ……349
第253図　１号大畦内出土及び周辺部出土土器実測図 －２－ ……350
第254図　１号大畦内出土及び周辺部出土土器実測図 －３－ ……351
第255図　１号大畦内出土木製品実測図 －１－ ……352
第256図　１号大畦内出土木製品実測図 －２－ ……353
第257図　１号大畦内出土木製品実測図 －３－ ……354
第258図　１号大畦内出土木製品実測図 －４－ ……355
第259図　１号大畦内出土木製品実測図 －５－ ……356
第260図　１号大畦内出土木製品実測図 －６－ ……357
第261図　１号大畦内出土木製品実測図 －７－ ……358
第262図　１号大畦内出土木製品実測図 －８－ ……359
第263図　１号大畦内出土木製品実測図 －９－ ……361
第264図　１号大畦内出土及び周辺部出土鉄製品・銅製品実測図……362
第265図　７号杭列跡・２号動物遺体集中箇所内出土木製品実測図……364
第266図　調査Ⅱ区内出土動物遺体分布実測図 ……365～366
第267図　調査Ⅱ区内１号動物遺体出土集中地点……367

第268図　調査Ⅱ区内２号動物遺体出土集中地点……368
第269図　調査Ⅱ区内その他の時代の遺構配置図……370
第270図　５号～12号溝遺構実測図……371
第271図　調査Ⅱ区内包含層・排水用側溝内出土のその他の時代土器実測図……372
第272図　調査Ⅱ区内包含層・排水用側溝内出土のその他の時代土器・石器実測図……373
第５節
第273図　調査Ⅳ区内弥生時代後期～古墳時代前期の遺構実測図及び土層断面図 ……375～376
第274図　調査Ⅳ区垂直分布範囲見取り図……377
第275図　調査Ⅳ区内突帯文～弥生前期土器出土平面図 －１－ ……378
第276図　調査Ⅳ区内突帯文～弥生前期土器出土平面図 －２－ ……379
第277図　調査Ⅳ区内突帯文～弥生前期土器出土平面図 －３－ ……380
第278図　調査Ⅳ区内遺物垂直分布図（突帯文土器～弥生前期土器・土器類・弥生時代終末期土器～古墳時代前期土器）…381～382
第279図　調査Ⅳ区内出土突帯文～弥生前期土器実測図……385
第280図　18号・19号・22号溝遺構実測図 ……383～384
第281図　調査Ⅳ区内土器類出土平面図 －１－ ……387
第282図　調査Ⅳ区内土器類出土平面図 －２－ ……388
第283図　調査Ⅳ区内土器類出土平面図 －３－ ……389
第284図　調査Ⅳ区内弥生時代終末期土器～古墳時代前期土器出土平面図 －１－ ……390
第285図　調査Ⅳ区内弥生時代終末期土器～古墳時代前期土器出土平面図 －２－ ……391
第286図　調査Ⅳ区内弥生時代終末期土器～古墳時代前期土器出土平面図 －３－ ……392
第287図　18号・19号・22号溝遺構内出土土器実測図……393
第288図　５号・６－１号・６－２号自然流路内及び周辺部出土土器実測図 －１－ ……393
第289図　５号・６－１号・６－２号自然流路内及び周辺部出土土器実測図 －２－ ……394
第290図　調査Ⅳ区内排水用側溝内出土土器実測図……394
第291図　調査Ⅳ区内排水用側溝内出土土器実測図……395
第292図　20号溝遺構内出土土器実測図……395
第293図　15～18号・24号杭列跡実測図……398
第294図　19～21号杭列跡実測図……399
第295図　22号・23号・25号杭列跡実測図……400
第296図　20号杭列跡内出土杭実測図 －１－ ……401
第297図　20号杭列跡内出土杭実測図 －２－ ……402
第298図　20号杭列跡内出土杭実測図 －３－ ……403
第299図　20号杭列跡内出土杭実測図 －４－ ……404
第300図　20号杭列跡内出土杭実測図 －５－ ……405
第301図　20号杭列跡内出土杭実測図 －６－ ……406
第302図　20号杭列跡内出土杭実測図 －７－ ……407
第303図　20号杭列跡内出土杭実測図 －８－ ……408
第304図　21号杭列跡内出土杭実測図 －１－ ……409
第305図　21号杭列跡内出土杭実測図 －２－ ……410
第306図　21号杭列跡内出土杭実測図 －３－ ……411

第307図　21号杭列跡内出土杭実測
第308図　21号杭列跡内出土杭実測図 －5－ ……413
第309図　21号杭列跡内出土杭実測図 －6－ ……414
第310図　調査Ⅳ区内その他の時代の遺構実測図……417
第311図　20号・21号溝遺構実測図……418
第312図　調査Ⅳ区内包含層・排水用側溝内出土その他の時代遺物実測図……419

## 第１分冊　表目次

第ｉ表　柳町遺跡出土の弥生時代終末期～古墳時代前期土器の分類表－１－
第ii表　柳町遺跡出土の弥生時代終末期～古墳時代前期土器の分類表－２－
第iii表　柳町遺跡出土木製品分類表

## 序章

第１節
第１表　一般国道208号玉名バイパス関係埋蔵文化財一覧表 ……24

## 第１章

第２節
第２表　柳町遺跡周辺遺跡一覧－１－……47
第３表　柳町遺跡周辺遺跡一覧－２－……48
第４表　柳町遺跡周辺遺跡一覧－３－……49
第５表　柳町遺跡周辺遺跡一覧－４－……50

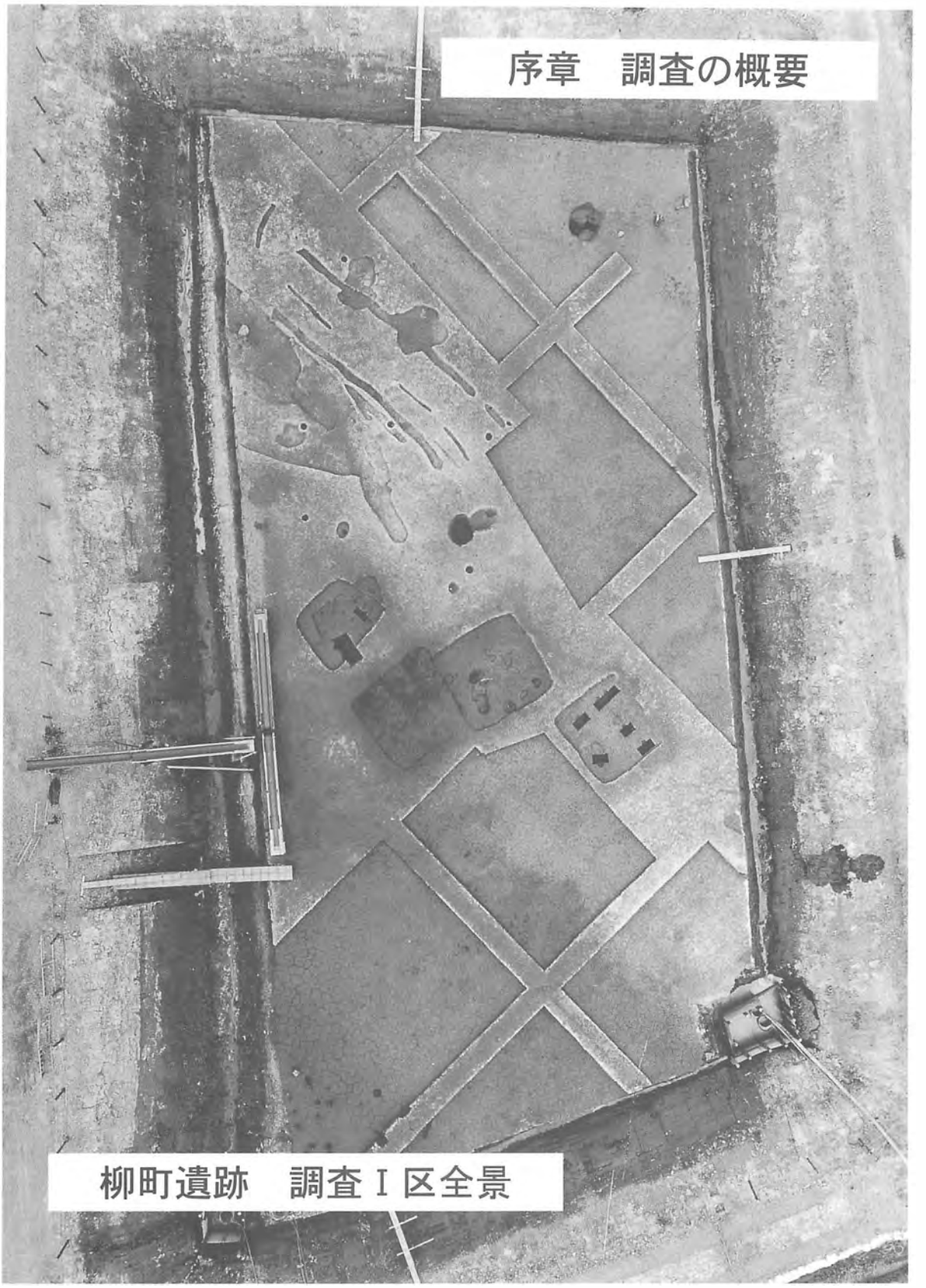
## 付表目次

１　柳町遺跡Ⅰ・Ⅱ・Ⅳ区内出土土器観察表 ……423
２　柳町遺跡Ⅰ・Ⅱ・Ⅳ区内出土石器観察表 ……437
３　柳町遺跡Ⅰ・Ⅱ・Ⅳ区内出土鉄器・青銅器観察表 ……438
４　柳町遺跡Ⅰ・Ⅱ・Ⅳ区内出土木製品等観察表 ……439

## 口絵カラー目次

○柳町遺跡調査区全景－調査Ⅰ～Ⅴ区－
○２号井戸跡内１号木甲出土状況
　柳町遺跡１号木甲着用想像図
○１号木甲出土状況－肩部部材－
　１号木甲出土状況－胴部中央部材－
○柳町遺跡出土１号木甲と棒状留具－表側－
○柳町遺跡出土１号木甲と棒状留具－裏側－
○柳町遺跡１号木甲附属棒状留具全姿・文字痕跡図
○棒状留具の文字痕跡－左分割・右分割－
○玉名平野東部からの柳町遺跡の遠景

# 序章　調査の概要



柳町遺跡　調査Ⅰ区全景

# 序章　調査の概要

## 第１節　調査にいたる経緯

昭和47年建設省九州地方建設局熊本工事事務所では、玉名市街地中心部を東西に走り通行する主要幹線である一般国道208号線の交通混雑の解消と交通安全ならびに良好な沿線環境の確保を目的とし、あわせて交通ネットワークの充実、地域振興等を目的として、本地を迂回する総延長8.5㎞におよぶ玉名バイパスの建設構想をとりまとめた。

昭和54年３月７日付け、建九熊調第284号に依頼により昭和54年３月19日、県文化課担当職員４名、玉名市開発部局側３名、玉名市教育委員会社会教育課１名、岱明町企画課１名で立会での踏査を実施した。

その結果下記の玉名バイパス関係埋蔵文化財一覧表に示すとおり計14カ所の埋蔵文化財が確認された。文化財の概要等は欄に記載したとおりであるが、特に「大塚古墳、城ヶ辻古墳群は確認調査によりできるかぎり文化財を避けて計画路線の変更検討」が必要であり、「他の遺跡は試掘調査を行い、その結果によっては、記録保存のための発掘調査が必要」であると回答した。

このことから県文化課では昭和54年７月から10月まで最終路線決定のための詳細な確認調査を２箇所（城ヶ辻古墳群、大塚古墳）実施し、そのデータをもとに路線を一部変更して、両古墳ともに墳丘・周溝まで保護することができた。

なおこの際の詳細確認調査の結果は、熊本県文化財調査報告第88集下山西遺跡の附論「城ヶ辻古墳群発掘調査－熊本県玉名市寺田字城ケ辻所在の遺跡－」として、概要報告を行った。

平成３年度からは記録保存のため、玉名市立願寺の建設予定地内に位置する大塚遺跡の発掘調査に着手した。平成３年４月から９月まで実施された調査Ⅰ・Ⅱ区からは縄文時代後期の包含層と古墳時代の周溝状遺構が確認され、平成５年９月から平成６年１月まで調査した調査Ⅲ区では、奈良時代の掘立柱建物と奈良時代から平安時代にかけての遺物包含層が確認された。また平成３年度には、惣萩遺跡の試掘調査を実施したが、薄い包含層のみで遺構は検出できなかった。

平成３・５年度には玉名平野中心部に位置する条里遺構の確認調査が進めた。その結果事前の遺跡分布状況の情報等で把握できたように、玉名市河崎字柳町地内に弥生時代から古墳時代、奈良時代末期～平安時代にまたがる大規模な遺跡の所在が確認された。その調査対象総面積は27,800㎡である。

平成６年度から始まった熊本県教育庁文化課による柳町遺跡の発掘調査では、法面からの出水や調査区地下からの浸透水が顕著で、調査効率が著しく低く、年間調査対処面積が約3,000㎡となった。このことから平成７年度からは地元教育委員会との合同調査で、迅速な調査となるよう体制を整え、平成11年度末で柳町遺跡の現場での調査が完了した。

さらには平成７年には１工区バイパス基点側の寺田地区の試掘確認調査を進め、その結果大堂遺跡については遺構遺物ともに出土なく、吉丸前遺跡においては調査範囲の確定がなされた（平成８年２月７日付け教文1520号で概要報告）。

また平成10年には城ヶ辻城跡の調査対象範囲が判明した（平成11年１月21日付け教文1619号で概要報告）。

一方大塚遺跡の記録保存のための調査完了後は、２工区側より先行して順次に供用がなされ、平成６年４月13日からは、玉名市玉名から玉名市立願寺までの約1.0㎞を暫定２車線での供用開始となった。

第１表　玉名バイパス関係埋蔵文化財一覧表

| | 遺跡名ほか | 摘　要 | 面積(㎡) | 所　在　地 | 時代 | 文化財の概要等 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 大堂遺跡<br>◇吉丸西遺跡　206－251 | 調査不要<br>（平成８年試掘結果） | | 玉名市寺田<br>大堂 | 古代 | 当初は須恵器・土師器の散布 |
| 2 | 吉丸前遺跡<br>◇吉丸遺跡　206－249 | 試掘済 | 8,888 | 〃　寺田<br>吉丸 | 縄文<br>中世 | 鍵の手状大溝を確認。中世期の方形区画溝を有する屠館跡か。縄文後晩期包含層。 |
| 3 | 城ヶ辻古墳群<br>◇城が辻古墳群　206－246<br>城ヶ辻城跡<br>◇城が辻城跡　206－247 | 路線変更で保存 | | 〃　寺田<br>城ヶ辻 | 古墳 | 古墳時代後期の円墳５基<br>１号墳より石棺出土 |
| | | 平成11年度試掘済 | 12,440 | | 中世 | 中世期の城跡。試掘で土師皿出土 |
| 4 | 柳町遺跡　◇206－482<br>玉名平野条里跡　206－483 | 平成６～11年度で調査完了 | 28,700 | 〃　河崎<br>両迫間<br>柳町 | 弥生<br>古墳<br>古代 | 弥生前期、弥生終末期～古墳前期の集落跡。古代の集落跡古代条里制跡。 |
| 5 | 惣萩遺跡 | 調査不要<br>（平成３年試掘結果） | | 〃　立願寺<br>惣萩 | 古代 | 当初は少量の須恵器・土師器散布 |
| 6 | 大塚遺跡<br>◇大塚・惣萩遺跡　206－100 | 平成３・５年度で調査完了 | 5,800 | 〃　立願寺<br>大塚 | 弥生<br>古代 | 奈良時代末～平安時代初頭の集落隣接地。須恵器・土師器文様瓦など散布。弥生包含層 |
| 7 | 大塚古墳　◇206－090 | 路線変更で保存 | | 〃　立願寺<br>大塚 | 古代 | 円墳径30m、内部主体不明 |
| 8 | 松尾遺跡　◇206－103 | 未試掘 | 面積未定 | 〃　山田<br>松尾 | 古墳<br>中世 | 須恵器・土師器・青磁散布 |
| 9 | 山田松尾遺跡<br>◇山田松尾平遺跡　206－084 | 未試掘 | 10,000 | 〃　山田<br>松尾 | 弥生<br>古墳<br>中世 | 石器・弥生土器出土。須恵器<br>土師器・青磁の散布濃厚 |
| 10 | 中島遺跡<br>◇名称不明　206－408 | 未試掘 | 4,800 | 〃　山田<br>中島 | 弥生 | バイパス進入路に位置。周辺より甕棺多数出土 |
| 11 | 五郎丸Ａ遺跡<br>◇五郎丸遺跡　206－063 | 未試掘 | 4,000 | 〃　山田<br>五郎丸<br>下馬場 | 弥生 | 弥生土器散布。集落跡か |
| 12 | 那木野遺跡<br>◇築地那木野遺跡　206－199 | 未試掘 | 4,000 | 〃　築地<br>那木野 | 弥生 | 弥生土器散布 |
| 13 | 築地箱式石棺出土地<br>◇西の山遺跡　206－058 | 未試掘 | 面積未定 | 〃　築地<br>西の山 | 弥生<br>古代 | 蜜柑園内より箱式石棺、骨蔵器が出土 |
| 14 | 池田遺跡　◇361－103 | 未試掘 | 4,000 | 荒尾市池田<br>下馬向 | 中世 | 土師[illegible] |

遺跡名ほか欄の◇印は『熊本県遺跡地図』（平成10年３月31日刊行）掲載の遺跡名称。○－○の左数番号は市町村コード、右数番号は遺跡番号を示す。

柳町遺跡と一般国道208号玉名バイパスの様子

## 第２節 調査体制・調査組織・関係者など

平成６年度から８年度までの発掘調査に関わる調査体制、および平成９年度から11年度までの整理作業・報告書作成に関わる組織は次のとおりである。

### １　発掘調査作業（平成６～８年度）

調査主体　熊本県教育委員会
調査責任者　桑山　裕好（熊本県教育庁文化課長　平成６～８年度）
丸山　秀人（熊本県教育庁文化課長補佐　平成６・７年度、教育審議員　平成８年度）
調査総括　松本　健郎（熊本県教育庁文化課主幹・文化財調査第二係長　平成６～８年度）
調査担当者　高谷　和生（文化財保護主事　平成６～８年度）
池本　利直（文化財保護主事　平成６～８年度）
帆足　俊文（学芸員　平成７年度）
三木　ますみ（学芸員　平成７年度）
田中　康雄（嘱託　平成６年度）
三好　伴典（嘱託　平成６年度）
前川真由美（嘱託　平成７年度）
野口　康雄（嘱託　平成８年度）

### ２　整理作業・報告書作成作業（平成９～11年度）

調査責任者　豊田　貞二（熊本県教育庁文化課長　平成９・10年度、主席教育審議員　平成11年度）
丸山　秀人（教育審議員　平成９年度）
川上　康治（熊本県教育庁課長補佐　平成10年度）
島津　義昭（熊本県教育庁文化課長補佐　平成11年度）
調査総括　島津　義昭（熊本県教育庁文化課主幹・文化財調査第二係長　平成９・10年度）
高木　正文（熊本県教育庁文化課主幹・文化財調査第一係長　平成11年度）
整理担当者　高谷　和生（文化財保護主事　平成９年度、参事　平成10・11年度）
赤坂　　希（嘱託　平成９年度）
中地　晶子（嘱託　平成10・11年度）
松本　博幸（臨時職員　平成11年度）

### ３　検討会議委員、指導助言者、調査協力者等

平成６年度から８年度までの発掘調査に関わる指導助言者ならびに平成９年度から11年度までの整理作業・報告書作成に関わる指導助言者及び調査全般へ協力頂いた先生方は次のとおりである。記して感謝の意を表したい。

さらに、平成８年度より出土資料に関しての次の検討会議を開催したことから、関係する検討会議委員の先生方のご芳名を記したい。なお所属・職名等は調査時を記載した。

（１）発掘調査及び整理報告書作成作業に関わる指導助言者（平成６～11年度まで　年次順、50音順、敬称略）

大迫　靖雄　熊本大学教育学部教授　平成６年度
工楽　善通　奈良国立文化財研究所飛鳥資料館長　平成６年度
　　埋蔵文化財センター長　平成７～11年度
神谷　正弘　大阪府高石市教育委員会文化課 主幹　平成６・７年度
山口　穣治　福岡市教育委員会文化財部埋蔵文化財課　第２係長 平成７年度・平成９～11年度
徳富　則久　佐賀県教育委員会文化財課　企画調整主査 平成７年度
甲元　眞之　熊本大学文学部　教授　平成７～11年度
白木原和美　熊本大学文学部　名誉教授　平成８～10年度
田邉　哲夫　玉名市立歴史博物館　館長 平成８～10年度
三島　　格　肥後考古学会　会長　平成８～11年度
日野　尚志　佐賀大学教育学部　教授　平成８年度
平岡　勝昭　熊本県合志町立歴史資料館　専門員　平成８年度
永嶋　正春　国立歴史民俗博物館情報資料研究部　助教授　平成９～11年度
田崎　博之　愛媛大学文学部　助教授　平成９～11年度
下村　　智　別府大学文学部　助教授　平成10年度
能代　修一　農林水産省森林総合研究所　技官 平成10年度
平川　　南　国立歴史民俗博物館歴史研究部　教授　平成10・11年度
板楠　和子　九州ルーテル学院大学人文学部　講師　平成10・11年度
西中川　駿　鹿児島大学農学部　教授　平成10・11年度
高妻　洋成　奈良国立文化財研究所埋蔵文化財センター遺物処理研究室　主任研究官　平成10・11年度
蒲原　宏行　佐賀県立博物館学芸課　資料係長　平成10・11年度
西　健一郎　九州大学文学部　助手　平成11年度
石橋　新次　佐賀県鳥栖市教育委員会社会教育課　主査 平成11年度

（２）柳町遺跡出土１号木甲の文字に関する検討会議委員（平成８年度）

狩野　　久（岡山大学文学部　教授）
工楽　善通（奈良国立文化財研究所　埋蔵文化財ｾﾝﾀｰ長）
甲元　眞之（熊本大学文学部　教授）　　座長
佐原　　真（国立歴史民俗博物館　副館長）
白石太一郎（国立歴史民俗博物館　考古研究部長）
東野　治之（大阪大学文学部　教授）
平川　　南（国立歴史民俗博物館歴史研究部　教授）
永嶋　正春（国立歴史民俗博物館情報資料研究部　助教授）
西田　守夫（元東京国立博物館学芸部東洋課中国考古室長）
春成　秀爾（国立歴史民俗博物館考古研究部教授）　オブザーバー
吉岡　眞之（国立歴史民俗博物館歴史研究部教授）　オブザーバー

（３）柳町遺跡出土１号木甲附属棒状留具の保存処理に関する検討会議委員（平成９から11年度まで）

甲元　眞之（熊本大学文学部　教授）

狩野　　久（岡山大学文学部　教授）
工楽　善通（奈良国立文化財研究所　埋蔵文化財センター長）
沢田　正昭（奈良国立文化財研究所埋蔵文化財センター　研究指導部長）
肥塚　隆保（奈良国立文化財研究所埋蔵文化財センター研究指導部　遺物処理研究室長）
平川　　南（国立歴史民俗博物館歴史研究部　教授）
永嶋　正春（国立歴史民俗博物館情報資料研究部　助教授）

（４）調査協力者（所属職名及び敬称略）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 荒井　格 | 赤星　雄一 | 網田　龍生 | 飯塚　武司 | 石井芙美子 | 石野　博信 | 井上　直夫 |
| 上原　真人 | 浦田　信智 | 大橋　隆司 | 岡部　裕俊 | 扇崎　由 | 賀川　光夫 | 小林　謙一 |
| 栗原　豊 | 黒崎　直 | 国武　慶旭 | 坂田　邦洋 | 佐藤　昌憲 | 佐藤　浩司 | 沢田　宗順 |
| 柴田　博子 | 鈴木　一有 | 鈴木　敏則 | 鈴木とよ江 | 末永　崇 | 瀬崎　正治 | 高木　恭二 |
| 高島　英之 | 田中　康雄 | 田中　秀和 | 谷口　肇 | 塚本　敏夫 | 富田　紘一 | 中尾　健照 |
| 西谷　正 | 西田　道世 | 橋本　達也 | 樋上　昇 | 兵谷　有利 | 福田さよ子 | 別府　洋二 |
| 本田　光子 | 牧野　吉秀 | 町田　利幸 | 森　浩一 | 山下　平重 | 山田　昌久 | 山本　輝雄 |
| 山崎　純男 | 安川　満 | 吉田荘一郎 | 吉永　明 | 吉本　健一 | 和気　清章 | 小山　博士 |
| 鶴島　俊彦 | 大橋　康治 | 森田　孝志 | 大城　康雄 | 井ノ上秀文 | 富永　直樹 | 黒田　裕司 |
| 荒木　純治 | 赤瀬　恵 | 池本　利直 | 野口　康雄 | 美濃口雅郎 | 岩谷　史記 | 勢田　廣行 |
| 中村幸史郎 | 山内　淳司 | 平田　豊弘 | 福原　透 | 長谷部善一 | 坂口圭太郎 | 岡田　文男 |

## 第３節　調査経過

### １　調査前協議

第１節の調査にいたる経緯でものべたように確認調査の結果、本地域は「低湿地」の遺跡であり、しかも遺構深度が地表下３～４ｍ程度と深く、多量の浸透水の発生が予想されることとなった。

このことから調査着手前年度の平成５年11月２日の協議により①出水期（４月～９月）の発掘②年間発掘調査面積③調査区内建設機械搬入の手段等について合意に達した。それは①調査は９月をめどに実施②当初3,000㎡をめどとする③工事用道路を片側に設置する。

またその後の建設省側試掘データから①止水矢板を打たず、開削工法とする。当該地の地盤は「Ｎ値１～３程度の脆弱地盤であり、水による法面崩壊が想定される」ことから「開削に際しては法面２割の理想勾配を基準とする」こと。②田越しの水替え措置、調査時に搬出される残土の仮置き場の設置、仮置き場への排水ヒューム管・サンドマット等の設置を実施する。

この２点を確認し、作業上の留意点として「調査面下にある浸透層及び法面からの浸透水が考えられる為、発掘調査は常時法面の動向に注意し、作業する必要がある」とし「次年度以降の対応は状況を見て判断する」こととした。

### ２　調査中協議、調査完了

平成６年度から始まった熊本県教育庁文化課による柳町遺跡の発掘調査では、当初予想した以上に法面か

らの出水が激しく、調査終盤には調査区地下からの浸透水が顕著であり、調査効率が著しく低下した。また遺構密度も高く、多量の木製品が出土したことから、当初目処とした年間調査対処面積3,000㎡に残作業がでて、次年度からの対応が困難視された。

このような調査状況から、作業環境及び効率の向上をめざし止水鋼矢板打ち込みを併用しての開削工法について、平成６年10月頃から３回の検討打ち合わせがなされた。そして平成７年３月２日の協議で調査の事前準備の一環として、熊本工事事務所側負担での止水鋼矢板の打ち込みが最終的に決定した。

一方調査対処面積についても止水矢板設置による作業効率の向上等により、また玉名バイパス早期開通への地元協力の一環として、玉名市教育委員会で調査班を編成しての合同調査をすすめるべく、迅速な調査となるよう文化財保護部局の体制を整備した。

その後調査は、年間調査対処面積の目安5,500㎡を元にして順調に推移し、建設省熊本工事事務所側の県道玉名山鹿線までに開通タイムスケジュールに併せて、年次ごとの調査を進めた。

また平成10年度には県道玉名立花線隣接部の未調査箇所での手戻りも生じたが、熊本工事事務所のご理解を元にして、Ⅲ－２区の調査に着手して、平成11年度末には柳町遺跡の現場での調査がすべて完了した。

## 第４節　調査日記抄

平成６年度から本遺跡の調査に着手し、平成８年度までの調査の流れを年度ごとに記す。また平成９～11年度までは整理作業の主要な流れと棒状留具の検討会議などの特記事項を中心としてまとめたい。

### １　平成６年度

平成６年８月16日　本日より柳町遺跡の発掘調査を開始する。これまでに地元河崎区長に依頼し、地元から選抜した作業員130名、平成５年度立願寺大塚遺跡の調査経験を有する滑石地区を中心とした作業員の合同班で調査に入る。

平成６年８月下旬～９月上旬　工事用測道の北側部の地区の表土剥ぎを行い、その排土はバイパス建設予定地の西側端まで運搬する。地表下60～80㎝で土器集中地点が広がり、旧地形としては東側へと傾斜していく。

平成６年９月12日　調査区では釜場等を設けるが、隣接水田からは収穫前でもあり浸透水が法面を伝わり多量に流れ落ち、排水量が多量となり作業困難となる。このことから法面下端部に排水溝を手作業で行うが十分に行えず、大型バックフォーでの側溝の再度掘り下げを行う。

平成６年10月～２月　竪穴式住居跡６軒の掘り下げ、多量の古式土師器が出土する。土坑の掘り下げを行うが、多くは深度を持つ井戸跡であり、半載掘りから４分の１での分割して段掘り部を設けての掘り方に切り替える。

平成６年10月中旬　秋の収穫期を迎え隣接水田からの浸透水はほぼ終止するが、側溝の掘り下げが十分な深度まで達しておらず、この排水不良状況は調査終了まで続き、調査の進捗に大きな遅れが生じる。また井戸等の深度のある遺構調査では、各遺構ごとでのスポット排水が今後不可欠となる。

平成６年11月　昨年度段階での調査費の積み上げが不十分で、排水ポンプ・ベルトコンベヤー等の調査機材に関する増額について協議し、建設省熊本工事事務所の了解を得る。また次年度調査については、序章第３節に詳述したように止水鋼矢板を用いるように、併せて協議を重ねる。

平成７年１月23日～26日　柳町遺跡調査調査員として田邉哲夫、三島格、甲元眞之、大迫靖雄の各氏に来

跡頂きご指導頂く。

平成７年２月１日　柳町遺跡調査第Ⅰ区２号井戸内中位から建築材・弥生土器・土師器等と一緒に、１号木甲及び附属棒状留具がまとまって出土する。

平成７年２月上旬　調査第Ⅰ区２号井戸内より出土した１号木甲について、甲元眞之、工楽善通、山崎純男、小田富士雄、柳沢一男、田邉哲夫、三島格の各氏に資料実見もしくは写真添付等で専門調査での意見を伺った。併せて熊本大学大迫靖雄氏に木甲樹種同定を依頼し、木甲中央部材が硬質のシオジであることが判明する。

平成７年２月　井戸跡が相次いで確認されるが、そのうち２基は排水不良により周辺部への全体掘り下げが困難で、著しいものでは図化後に出土遺物を抜き取る作業を行う。

平成７年２月20日　県政記者室において「柳町遺跡出土木甲について」の記者発表を実施する。

平成７年１月22・23・24日　玉名小学校１・２年生120名、３年生58名、４年生87名が見学に訪れる。報道関係者から相次いでの取材あり。

平成７年３月18日　第１回柳町遺跡発掘調査説明会を玉名市立歴史博物館こころピアレクチャーホールにおいて開催。参観者数は172名を数える。

平成７年３月　調査区東側のグリッドでは多量の遺物が旧地形に沿って流れ込み、図化の時間がなく全て点取り上げによる作業での対処とした。

平成７年３月24日　この日を持って平成６年度の調査が多くの課題を残して一端終了する。

## ２　平成７年度

平成７年７月３日　本日より柳町遺跡調査Ⅱ・Ⅲ区の発掘調査を開始する。本調査区では先述したように建設省との協議により、止水鋼矢板での閉めきりによる調査が可能となり、法面からの浸透水がなくなり著しく調査環境が好転する。また地元玉名市教育委員会社会教育課との合同での調査となり作業員数は60名に達する。

平成７年９月　調査は、順調に進捗し調査Ⅱ区からは古代の土塁もしくは大畦と思われる遺構が確認され、多数の木材片等に混じり、横櫛、箸状加工品等が出土する。その後10月には丸鞆、墨書土器、転用硯等の古代の資料が出土する。

平成７年９月19日　玉名市調査区より青銅鏡（破鏡で紐部のみ）が出土する。

平成７年10月４日　柳町遺跡調査事務所で県教委が同席して、玉名市教育委員会社会教育課が記者発表「柳町遺跡出土の青銅鏡（破鏡）について」を実施する。

平成７年10月12日　柳町遺跡出土木甲の専門調査として、工楽善通、神谷正弘氏に来熊頂き、全国出土の木甲と本資料との関わり等について比較検討を行った。その結果柳町出土木甲は、これまでの弥生時代の伝統を踏襲する在来型木甲ではあるが、系譜の判明しない貴重な資料であることがあらためて判明した。

平成７年12月　大畦中に多量の木製品が重なり出土したことから、年度末まで調査員３名が増員される。

平成７年12月14日　玉陵中学校の選択社会科の体験学習として、３年生12名が来跡。

平成８年１月16日　玉名市調査区６号井戸跡より２号木甲が出土する。

平成８年１月31日　奈良時代末期から平安時代にかけての大畦・玉名平野の条里地割等について白木原和美、田邉哲夫、日野尚志、平岡勝昭の各氏に来跡頂き、遺構内容を検討した条里地割りに関わる大畦、官衛地帯と官道をむすぶための伝路等の多様な意見がだされた。

平成８年２月６日　柳町遺跡出土木製品の専門調査として、山口穣治、徳富則久氏に来熊頂き、北部九州

出土の木製農具との比較検討を行い、系譜的な連続性が確認できた。

平成８年２月13日　県政記者室において玉名市教育委員会社会教育課と合同での記者発表「柳町遺跡出土２号木製短甲について」を実施する。この木甲は前胴部で硬質材に胸板・三角板等を彫り込み、一部は三角板・裾板部を焦がし加飾を行った貴重な資料である。

平成８年２月28日　玉東史談会会員32名が柳町遺跡見学に訪れる。

平成８年３月19日・20日、第２回柳町遺跡発掘調査説明会－木製品にみる古代のくらし－を玉名市民文化センター大研修室のて開催。入場者数は342名。

平成８年３月27日　この日を持って平成７年度の調査が終了する。

平成８年３月31日　『熊本県文化財調査報告第153集　西片町遺跡』を発刊。附編として「柳町遺跡出土の木製短甲資料紹介」として、１号・２号木製短甲、出土状況、全国の出土状況、本資料の特質について概観する。

## ３　平成８年度

平成８年６月17日　本日より柳町遺跡調査Ⅳ・Ⅴ区の調査を開始する。出土木製品の仕分け、パック詰め、実測作業に着手する。

平成８年７月　これまで合同で調査を進めていた玉名市教育委員会社会教育課担当職員が一身上の都合で退職し、後任を臨時職員で埋めての対応とした。

平成８年７月～10月　柳町遺跡調査Ⅳ区からは、昨年度玉名市調査区の東端となる布堀状の区画溝と通用門の大型ピット２基が検出される。また東側には自然流路を堰き止めた橋脚と堰跡状の遺構が確認された。

平成８年10月26日　国立歴史民俗博物館永嶋正春助教授により、自然科学分析作業中に柳町１号木甲附属棒状留具に記された文字が偶然に発見された。

平成８年10月28日　熊本県に連絡。直ちに事実関係報告後、これまでに出土している木製品全点（Ⅰ区1101点、Ⅱ区1196点）を対象として、同種の痕跡の有無の点検を実施した。

平成８年11月26日　永嶋助教授に来熊頂き、原資料と比較しての総点検を柳町遺跡事務所で実施した。これまでの作業で痕跡とも想定される疑資料26点、２号井戸跡内出土木製品36点についての確認を行うが、文字痕跡とは判断できなかった。

平成８年11月28日　文字資料の関わる検討委員会（仮称）県案を作成し、関係する各委員への内諾に入った。

平成９年１月上旬　承諾委員へ関係する写真・図面・遺跡概要等を送付して、または一部の委員には保管先に出向いての現物実見での事前調査を実施頂いた。あわせて農林水産省森林総合研究所能代修一氏に棒状留具の樹種同定を依頼し、それが儀式において神聖視されるツバキであることが判明した。

平成９年１月23～27日　当日参加できない東野治之、西田守夫両委員から、調査結果等をまとめた文書類を送付頂いた。

平成９年２月６日　千葉県佐倉市にある国立歴史民俗博物館第２研修室において「柳町遺跡出土１号木製短甲の文字に関する検討会議」を開催。参加委員は狩野久、工楽 善通、甲元眞之、白石太一郎、平川南、永嶋正春及びオブザーバーとして春成秀爾、吉岡眞之の各氏に参加頂いた。なお佐原真委員は当日に欠席。

平成９年２月14日　熊本県庁知事室において熊本県教育委員会で主催した「柳町遺跡出土１号木製短甲の文字に関する検討会議」での検討内容を甲元眞之座長・永嶋正春委員からの県知事への報告として記者発表を行う。

平成９年２月14～15日　報道関係各社からの「日本最古の文字発見」として報道が多数なされる。

平成９年２月22日･23日　“日本最古の文字”一般公開並びに第３回平成８年度柳町遺跡発掘調査説明会－よみがえる日本最古の文字－を玉名市民文化センター大研修室にて開催。県外57名を含む2,149名が入場される。文字の書かれた棒状留具の展示を中心として、この資料が出土した２号井戸復元模型、流路復元模型、杭列出土状況の展示を行い、発掘調査の様子・成果のスライドによる説明、調査成果をまとめたのビデオ「よみがえる日本最古の文字－平成８年度柳町遺跡この１年－」の上映を随時行い好評を博した。

平成９年３月27日　慌ただしいなかで平成８年度の調査を完了する。

## ４　平成９年度

平成９年４月　本年度より３年間を予定として柳町遺跡調査Ⅰ・Ⅱ・Ⅳ区の調査報告書作成に高谷が着手する。昨年度後半から一部手がけているⅠ区の土器類の水洗・注記・接合・復元作業を実施する。ただし木製品については、熊本県文化財収蔵庫渡鹿分庫において収蔵施設がないため、これまでとおり柳町遺跡発掘調査事務所での整理・管理とする。

平成９年６月　中断していた現場作業の再開準備を行う。７月からはこれまでに出土した木製品についての実測作業については、２年間程度をめどにして柳町遺跡発掘調査事務所に木製品実測班を編成しその作業にあたることとした。高谷は週一日をめどとして、実測作業の指導にあたる。

平成９年10月２・３日　熊本市熊本テルサ及び柳町遺跡調査事務所において「１号木製短甲附属棒状留具の保存処理に関する検討会議」を開催。参加委員は 甲元眞之座長、狩野久、工楽善通、沢田正昭、永嶋正春の各氏に参加頂いた。翌日は関連調査で柳町遺跡での現地調査を指導頂いた。なお平川南は当日欠席。

平成９年12月頃　調査Ⅰ区の土器類の水洗・注記・接合・復元作業がほぼ完了する。なにぶん出土土器が多量であることから、一部を民間業者に遺物実則作業の委託を実施する。調査Ⅱ区の出土土器の水洗･注記･接合・復元作業に着手する。

平成９年12月中旬　調査Ⅶ区での遺構状況が濃密であることから、整理担当の高谷は現場応援として３月まで調査現場に張り付く。

平成９年12月16日　第１回棒状留保存処理検討会議の各委員からの意見を受け、奈良国立文化財研究所遺物処理研究室において、微細隆起痕跡調査や可視光線変異による染料特定分析調査などの多方面からの分析を実施する。その結果棒状留具の文字面表面には微細隆起の痕跡は確認されず、焦がしての書き付け技法の可能性は薄らいだ。なお継続調査の必要性から、今後は本資料は遺物処理研究室での預かりとなる。

平成10年２月９日　奈良国立文化財研究所遺物処理研究室会議室において「第２回柳町遺跡出土１号木製短甲附属棒状留具の保存処理に関する検討会議」を開催。参加委員は 甲元眞之座長、狩野久、工楽善通、沢田正昭、永嶋正春の各氏に参加頂いた。

平成10年２月18日・19日　平成９年度（第４回）柳町遺跡発掘調査説明会「木器が語る古代の村」を現場のナマの声を伝える視点から、初めて調査現地で実施した。調査区で村の様子、村をめぐる大溝とその関連遺物を展示した。調査Ⅶ区より出土した古代の大型刳抜井戸枠・井桁枠や保存処理が完了した１号木製短甲、新たな木製品を展示した。見学者250名を数えた。また同時に玉名市市民会館においても「柳町遺跡発掘調査のあゆみ」を開催し、これまでの調査概要、主要遺物展示と平成９年度柳町遺跡この一年のビデオを放映する。

## ５　平成10年度

平成10年５月　年度末から年度始めの間に中断していた、調査Ⅱ区の土器類の接合・復元作業を再開する。この作業は平成11年９月までの期間を要する。

平成10年７月13日　棒状留具の仮保管場所である奈良国立文化財研究所遺物処理研究室において、棒状留具の材加工面側に１条の亀裂や材全体の収縮捻れが確認された。

平成10年７月14日　柳町遺跡出土１号木甲附属棒状留具のレプリカ作成のために、元興寺文化財研究所保存科学センター及び奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科千原研究室において、非接触による三次元計測作業及びデータ編集作業を実施する。

平成10年９月17日　奈良国立文化財研究所遺物処理研究室会議室において「第３回柳町遺跡出土１号木製短甲附属棒状留具の保存処理に関する検討会議」を開催。参加委員は 甲元眞之座長、狩野久、工楽善通、沢田正昭、肥塚隆保、永嶋正春の各氏に参加頂いた。なお平川南委員は当日欠席。

平成11年３月13日・14日　平成10年度第５回柳町遺跡発掘調査説明会「ここまで見えた古代のムラ－大溝と集落は何を物語るか－」を調査現地で実施した。調査区で集落の広がりとその関連遺物を展示する。新たに調査Ⅷ区より出土した小型倣製鏡、紡織具等の多数の木製品を展示した。見学者250名を数える。

平成11年２月２日　元興寺文化財研究所保存科学センターにおいて、塚本敏夫氏と柳町遺跡出土１号木製短甲附属棒状留具レプリカ作成の確認作業を行う。棒状留具プラスチック成型資料の形状等の確認、棒状留具レプリカの詳細色目合わせ作業、三次元計測データの補修及び編集作業である。

平成11年２月３日　奈良国立文化財研究所飛鳥藤原京跡調査部において、井上直夫氏・橋本写真館橋本豊治と柳町遺跡出土１号木甲附属棒状留具の文字焼き付け作業について打ち合わせを行う。棒状留具レプリカのプラスチック成型資料表面への文字画像転写作業の最終打ち合わせ、色目合わせ、表面コーティング素材とレプリカ仕上げの調整である。

平成11年２月　２ヶ年間を要した柳町遺跡発掘調査事務所での木製品実測班による実測作業がほぼ完了する。引き続き木製品台帳を整理し、渡鹿文化財収蔵庫での管理ができるように保管分類を行い、全木製品を渡鹿文化財収蔵庫新棟Ａ室（保存処理済製品でＡ資料)、収蔵棟木器室（バキュームシーラーパックでの仮保管のＢ２資料)、水槽（Ｂ１資料）に分けて収蔵する。

平成11年２月～３月　建設省国道３号熊本北バイパスの建設予定地である熊本市清水町において、「伝てっぽう塚」が発見される。この伝承地はこれまで県市の遺跡台帳にも未掲載の新発見であり、その後行われた試掘調査により周辺部より縄文後期包含層、古代溝、骨蔵器が確認された。緊急を要することから、高谷が整理作業を中断して本調査に着手する。

平成11年３月上旬 柳町遺跡専門調査として九州ルーテル学院大学の板楠和子氏には墨書刻字土器について、鹿児島大学農学部の西中川駿氏には調査Ⅱ区から出土した獣骨の動物遺体等の調査を依頼する。

## ６　平成11年度

平成11年４月　調査Ⅱ区の土器類の接合・復元作業を、そして順次調査Ⅳ区の土器類の接合・復元作業に着手する。

平成11年５月28日 奈良国立文化財研究所埋蔵文化財センター遺物処理研究室において、肥塚隆保・高妻洋成氏と柳町遺跡出土椿材製品の処理状況推移を検討した。特に棒状留具の保管状況確認、柳町遺跡井戸内出土椿材製品の処理状況推移を確認した。これまでのテストサンプルの処理結果等から棒状留具は「真空凍

結乾燥法」での処理となる可能性が高い。今後最終処理データをもとに処理の具体的手段等の協議に高妻氏が８月初旬来熊し報告とした。また棒状留具の染料分析のデータ内容の確認も実施した。

平成11年８月10日　熊本県庁９階教育委員会室において「柳町遺跡出土１号木製短甲附属棒状留具の保存処理についての打ち合わせ」を開催。甲元眞之座長に同席頂き、奈良国立文化財研究所埋蔵文化財センター研究指導部遺物処理研究室の高妻洋成主任研究官より、棒状留具の保存処理実施方法について説明頂き、熊本県と協議した。

平成11年９月８日　柳町遺跡出土弥生時代終末～古墳時代前期にかけての土器の専門調査として、西健一郎、石橋新次、蒲原宏行氏が来熊され、筑後平野・佐賀平野等との土器様式の違いについて検討頂いた。併せて突帯文土器から弥生前期土器についても、県内出土資料との比較検討を行った。

平成11年９月21日　柳町遺跡出土木製品の専門調査として、工楽善通、山口穣治、田崎博之氏に来熊頂き、全国出土の木甲や西日本出土の木製農具についての比較検討を行った。その結果柳町出土資料では、生活全般に関わる各種の木製品が出土しており、村全体の構成を見る上で貴重な資料であるとの指導を受けた。

平成11年12月17日　柳町遺跡出土１号木甲附属棒状留具の文字についての専門調査として、国立歴史民俗博物館教授の平川南氏に来熊頂き、継続調査を実施した。文字発見当初の良好な画像の光沢・照度を変異させての読みとり調査で、左４番目の痕跡について、筆の止め等で文字である可能性が高くなった。

平成11年10月20日～11月４日　熊本県立美術館本館においてくまもと未来国体スポーツ芸術部門に一環として「火国の古代遺産展」を開催し、１号木甲、棒状留具レプリカほか木製品36点、鳥形木製品や停泥装着平鍬の復元模型、多数の写真パネル等を展示した。国体開会日の10月23日には天皇皇后両陛下の行幸となり、正面展示の一盤目の資料としてご供覧いただいた。

平成11年11月29日 奈良国立文化財研究所埋蔵文化財センター遺物処理研究室において、肥塚隆保・高妻洋成氏と棒状留具の処理状況推移の確認を行う。特に第三ブチルアルコールでの脱水（50％濃度）を確認し、文字面については、左端１番目の「田」文字がほとんど消えかかり、文字としての判読がしづらいが、２番・３番については、文字痕跡が黒く残っている様子が観察できた。

平成11年11月上旬 柳町遺跡専門調査として元興寺文化財研究所の塚本敏夫氏に１号木甲附属棒状留具の非接触三次元計測と複製について原稿を依頼する。その後順次外部の専門調査員に依頼した原稿が到着し、報告内容をより高次な内容へと深化することができた。

平成12年２月22日 奈良国立文化財研究所埋蔵文化財センター遺物処理研究室において、肥塚隆保・高妻洋成氏と棒状留具の処理状況推移の確認を行う。特に真空凍結乾燥法での処理完了状況と外気駄化の様子確認し、棒状留具現物の熊本納品を平成12年６月を目処とすることとした。

平成12年３月末　３年間を費やした柳町遺跡調査Ⅰ・Ⅱ・Ⅳ区の整理作業が完了する。報告書のほぼ全容が判明し958頁となり、熊本県下では初の木製品を本格的に多数掲載する報告書であり、３世紀末の木甲とそれに有機系染料もどきの物質で書かれた文字の正式報告となった。

## 第５節 調査成果の普及・広報活動

建設省一般国道208号玉名バイパス建設予定地内の埋蔵文化財発掘調査として、平成６年度から柳町遺跡の発掘調査を実施したが、その調査期間中に調査成果の普及と広報のために、発掘調査説明会（現地説明会）の開催、資料の公開と貸出、報道機関・出版社等の関係誌への情報提供と関係学会での報告、講演、記事執筆等の活動を実施した。

## １　発掘調査説明会（現地説明会）

発掘調査説明会（現地説明会）は国道バイパス建設に先行して文化財保護部局が実施する、事前の記録保存のための発掘調査であることを地元に十分ご理解いただき、文化財保護の意識向上を目的として年１回で年度終盤に実施した。あわせて県内初の資料が多数出土し、重要な資料の公開という視点からも地域住民、玉名市民及び関係機関・研究者を対象として成果の普及を行った。

第１回「柳町遺跡発掘調査説明会」

実施日時：平成７年３月18日（土）９時～５時まで

開催場所：玉名市立歴史博物館こころピア　レクチャーホール

参観者数：172名（アンケート集約45名、玉名市内は40％）

主な内容：調査の様子・出土遺構や遺物のパネル展示

発掘調査の様子・成果のスライドによる説明

出土遺物の展示　弥生土器･土師器（甕、壺、高坏、小型壺など）石器（台石、浮き）

木製品（木甲、弓、鼠返、横槌、杓子形木製品、直柄横鍬、建築材　等）

第２回「柳町遺跡発掘調査説明会　－木製品にみる古代のくらし－」

実施日時：平成８年３月19日（火）午後１時～５時　20日（祝）午前９時～４時

開催場所：玉名市民文化センター　大研修室

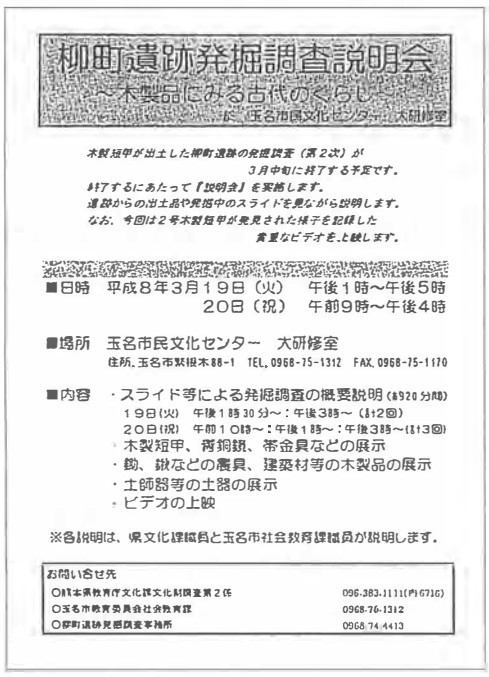
入場者数：342名（アンケート集約93名、玉名市内は47％）

主な内容：出土遺構や遺物、調査の様子のパネル展示　出土品に手で触れるコーナー設置

発掘調査の様子・成果のスライドによる説明

調査成果をまとめたビデオ「平成７年度の柳町遺跡発掘調査」上映

出土遺物の展示　２号木甲、内行花文鏡、青銅製丸鞆、弥生土器・土師器・須恵器、墨書土器、木製品（鳥形木製品、平鍬、二又鍬、一木鋤、竪杵、木垂、紡錘、火きり、挽椀、梯子、盤、大型建築材、大型杭など）


柳町遺跡発掘調査説明会
～木製品にみる古代のくらし～
玉名市民文化センター　大研修室

木製短甲が出土した柳町遺跡の発掘調査（第２次）が
３月中旬に終了する予定です。
終了するにあたって『説明会』を実施します。
遺跡からの出土品や発掘中のスライドを見ながら説明します。
なお、今回は２号木製短甲が発見された様子を記録した
貴重なビデオを上映します。

■日時　平成８年３月１９日（火）　午後１時～午後５時
２０日（祝）　午前９時～午後４時

■場所　玉名市民文化センター　大研修室
住所、玉名市繁根木88-1　TEL.0968-75-1312　FAX.0968-75-1170

■内容　・スライド等による発掘調査の概要説明（約920分間）
１９日(火)　午後１時30分～：午後３時～（計2回）
２０日(祝)　午前１０時～：午後１時～：午後３時～（計3回）
・木製短甲、青銅鏡、帯金具などの展示
・鋤、鍬などの農具、建築材等の木製品の展示
・土師器等の土器の展示
・ビデオの上映

※各説明は、県文化課職員と玉名市社会教育課職員が説明します。

お問い合せ先
○熊本県教育庁文化課文化財調査第２係　096-383-1111(内6716)
○玉名市教育委員会社会教育課　0968-76-1312
○柳町遺跡発掘調査事務所　0968-74-4413

第２回柳町遺跡発掘調査説明会－木製品にみる古代のくらし－の展示の様子

第３回　“日本最古の文字”一般公開・平成８年度柳町遺跡発掘調査説明会　－よみがえる日本最古の文字－

実施日時：平成９年２月22日（土）午後１時～５時　23日（日）午前９時～４時まで

開催場所：玉名市民文化センター　大研修室

入場者数：2,149名（アンケート集約592名、玉名市内は277県内258県外57）

主な内容：出土遺構や遺物、調査の様子のパネル展示。

２号井戸復元模型・流路復元模型・杭列出土状況の展示。

発掘調査の様子・成果のスライドによる説明。調査成果をまとめたビデオ「よみがえる日本最古の文字－平成８年度柳町遺跡この１年－」の上映

出土遺物の展示　棒状留具、２号木甲、内行花文鏡、青銅製丸鞆、弥生土器・土師器、木製品など。

なお、平成９年度以降に開催した第４・５回の発掘調査説明会（現地説明会）については、事業主査が交替したことからここでは省略する。

第３回平成８年度柳町遺跡発掘調査説明会の展示と会場の様子

## ２　資料の発表・公開と貸出など

埋蔵文化財に関わる発掘成果＝情報として、積極的に公開を進めた。

### （１）資料の発表

平成６年から８年までの本報告でとりまとめる調査期間中において、重要遺物の出土に関わる調査主体者側が主催しての記者発表は次の４回である。特に平成９年２月14日の県知事室での記者発表では、県民の方々に幅広く興味関心をもってもらうために、事前に報道各社にレクチャーを実施し、当日は検討会議甲元座長・永嶋委員に同席を頂いての発表となった。

①平成７年２月20日　県政記者室で記者発表「柳町遺跡出土木製短甲について」

②平成７年10月４日　柳町遺跡調査事務所で県教委が同席して、玉名市教育委員会社会教育課の記者発表「柳町遺跡出土の青銅鏡（破鏡）について」

③平成８年２月19日　県政記者室で玉名市教育委員会社会教育課と合同の記者発表「柳町遺跡出土２号木製短甲について」

④平成９年２月14日　県知事室で記者発表「柳町遺跡出土１号木製短甲の文字について」

### （２）資料公開と貸出・レプリカ作成など

柳町遺跡からは確認調査時に予想されたように、当初より数多くの木製品が出土した。しかも多くの製品は脆弱であり、損傷も激しいことから遺物の保管が課題となった。このことから第５章第３節１に詳述するように、事業者側のご理解を得て、保存処理作業を計画的に実施できた。実施にあたっては本県及び他地方公共団体等で有実績の民間業者を選定し、委託業務で実施にあたった。

このような経緯から特に保存処理済の木製品については、本正式報告書による資料公示前から多くの資料貸出の請求がなされた。これらは資料整理中ではあったが、資料の積極的情報公開を計るとう視点から、貸出期間が重複しない限り貸出を行った。

また重要資料のレプリカ作成についても、先述した同様の視点で整理作業の日程等を調整しながら対応した。

①貸出先：熊本県立装飾古墳館

企画のタイトル・内容：「今どきの考古学－くまもと考古速報展－」

貸出期間：平成10年４月～７月まで

貸出資料：木製品13点（弓、横槌、杓子形木製品、平鍬、直柄横鍬、二又鍬、鋤、竪杵、紡錘など）

②貸出先：城南町歴史民俗資料館

企画のタイトル・内容：「第14回特別展　火の国掘って出し－発掘された熊本の地宝－」

貸出期間：平成10年10月25日～11月まで

貸出資料：木製品９点（鳥形木製品、横槌、平鍬、鋤、竪杵、紡錘など）

③展示先：熊本県立美術館

企画のタイトル・内容：「火国の古代遺産展」

展示期間：平成11年10月20日～11月４日まで

展示資料：木製品36点（１号木甲、棒状留具レプリカ、弓、横槌、杓子形木製品、平鍬、直柄横鍬、二又鍬、鋤、竪杵、紡錘、盤、大型建築材など）、復元模型（鳥形木製品、停泥装着平鍬）２点・写真パネル５点・解説パネル３点

④貸出先：山鹿市立博物館・本渡市立歴史民俗資料館

企画のタイトル・内容：「火国の古代遺産展－地方分散展－」

展示期間：平成11年10月12日～12月19日まで

貸出資料：木製品・復元模型・写真パネル

⑤レプリカ作成先：県立装飾古墳館、玉名市立歴史博物館

内容：１号木甲の本体

作成期間：平成10年４月12日～平成11年３月31日まで

⑥貸出先：城南町歴史民俗資料館

企画のタイトル・内容：「古代の装い」

貸出期間：平成12年３月１日～３月26日まで

貸出資料：木製品２点（紡錘茎・輪）

⑦貸出先：九州歴史資料館

企画のタイトル・内容：「古代の文字」

貸出期間：平成12年10月２日～12月28日まで

貸出資料：棒状留具レプリカ３点、出土状況パネル３点

⑧貸出先：城南町歴史民俗資料館

企画のタイトル・内容：「古代人の知恵と技」

貸出期間：平成12年11月１日～11月26日まで

貸出資料：斧柄３点、鉄斧１点

⑨貸出先：下関市立考古資料館

企画のタイトル・内容：「倭人、文字と出会う」

貸出期間：平成12年10月３日～12月３日まで

貸出資料：１号木甲及び棒状留具２点、出土状況１点の写真

⑩貸出先：大阪市立狭山池資料館

企画のタイトル・内容：「日本各地の敷き粗朶工法」

貸出期間：平成12年10月２日

貸出資料：大畦出土状況写真２点

## 3　関係誌への情報提供と関係学会での報告

埋蔵文化財に関わる発掘成果の紹介として、提供・報告を進めた。

### （１）地元自治体・報道機関・出版社等への情報提供

文化財保護意識の啓発向上をめざして、正式の依頼状をもとにできるだけ資料提供を行った。なお報道機関の自主取材（新聞・テレビ等）については、掲載数が膨大であることから割愛した。

①「他の川に向かう－日本最古の文字－」『ポチの大冒険第四話』熊本朝日放送　平成８年10月

②「日本最古の文字：玉名市」『九州街道ものがたり』九州朝日放送　平成９年

③「日本最古の文字」玉名市インターネットホームページ掲載　平成９年10月

③「玉名市の柳町遺跡　－木片に日本最古の文字－」『熊本県広報誌彩り147号』熊本県広報課　平成９年７月

④「出土した木製短甲には文字が記されていた－柳町遺跡（熊本県）－」『暴かれた古代の日本－新事実を旅する－』世界文化社　1998年９月

⑤「遡る最古の漢字使用例－柳町遺跡－」『図説日本史1999年度版』啓隆社　1998年12月　９月

⑥「日本最古の漢字といわれる遺物　－柳町遺跡－」『日本の漢字』大修館書店　1998年９月

⑦「古代日本の文世界」『古代史・考古学・国語・古文学シンポジューム』大修館書店　1998年11月

⑧「定説揺るがす‘田’の文字　－文字を使った弥生人－」『倭人伝を掘る』西日本新聞社･長崎新聞社　平成10年12月

⑨「柳町遺跡の文字資料」『現代用語の基礎知識　1999年度版』自由国民社　1999年１月

⑩平川　南「日本最古の文字」『古事記の現在』笠間書院　平成11年10月

⑪「日本人の文字使用は２世紀から－銅鏡に刻まれた４文字－」『自由民主』平成11年11月

## （２）関係学会等での報告、講演、記事執筆

調査成果の速報と公開という視点から、次のとおり報告文、記事執筆、講演、発表を行った。また県教育委員会で発刊する『文化財通信くまもと』では11号（平成８年３月）、13号（平成９年３月）、14号（平成10年３月）に関係記事の掲載を行った。

①高谷和生「柳町遺跡第Ｉ次調査の概要について」『歴史玉名43号』玉名歴史研究会　平成７年６月

②高谷和生「附篇　柳町遺跡出土の木製短甲資料紹介」『西片町遺跡　熊本県文化財調査報告第153集』1996年３月　熊本県教育委員会

③高谷和生「熊本県玉名市所在柳町遺跡の発掘調査－木製短甲の紹介を中心として－」肥後考古学会第209回例会　平成８年６月２日

④高谷和生「柳町遺跡出土１号木製短甲の文字について」『文化財情報169号』熊本県文化財保護協会　平成９年３月

⑤池本利直「立願寺大塚遺跡・柳町遺跡から推測される古代玉名平野の様相」肥後考古学会第211回例会　平成９年４月

⑥高谷和生「日本最古の文字発見」『菊池川流域古代文化研究会だより　第３号』菊池川流域古代文化研究会　平成９年９月

⑦高谷和生「柳町遺跡と日本最古の文字をめぐって」平成10年度横島町文化財保護顕彰会総会　平成10年４月30日

⑧坂田和弘「柳町遺跡の調査について」『古代の交流は県境を越えて』第２回八女地方・菊池川流域古代を考える交流講演会　平成11年２月20日

# 第１章　遺跡の概要

## 第１節　遺跡の位置

玉名平野は熊本県の北部に位置し、菊池川下流域にひろがった面積49㎢を有する沖積平野である。この平野では玉名市の市街地を頂点として典型的な三角州を形成し、前縁には藩政時代より進められてきた干拓地が芳醇な生命の宝庫有明海に向かって広がる。対岸は長崎県の島原半島である。一方平野の東部は金峰山系山麓に限られ、北側は花崗岩山塊からなる小岱山に続く洪積台地と接している。

市街地は北側の花崗岩風化土壌で形成された丘陵地帯、沖積面よりの比高５ｍ程度の低位洪積段丘、弥生海退による海岸線の後退と河川の働きによって形成された自然陸化箇所、広大で肥沃な臨海沖積平野とに大きく分けられる。

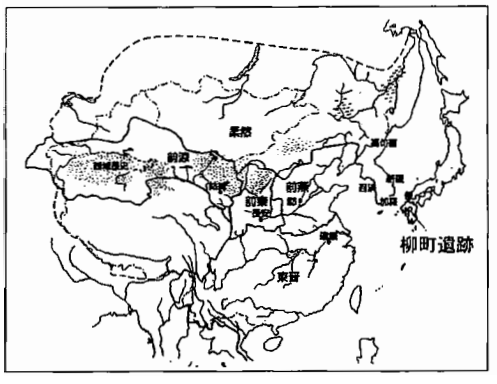
熊本県玉名市は県北部、人口５万人弱の菊池川下流域を中心とした都市で、面積90.3㎢を有する。小岱山南麓の玉名平野を取り込み、一部は有明海まで達している。

玉名市街中央を貫流して有明海に注ぐ菊池川は、幹線の流路延長61.2㎞、阿蘇外輪山北西部に源を発し、菊池渓谷をはじめ山間地を流下、中流の菊鹿盆地をへて下流の玉名平野に至り、有明海に注ぐ。

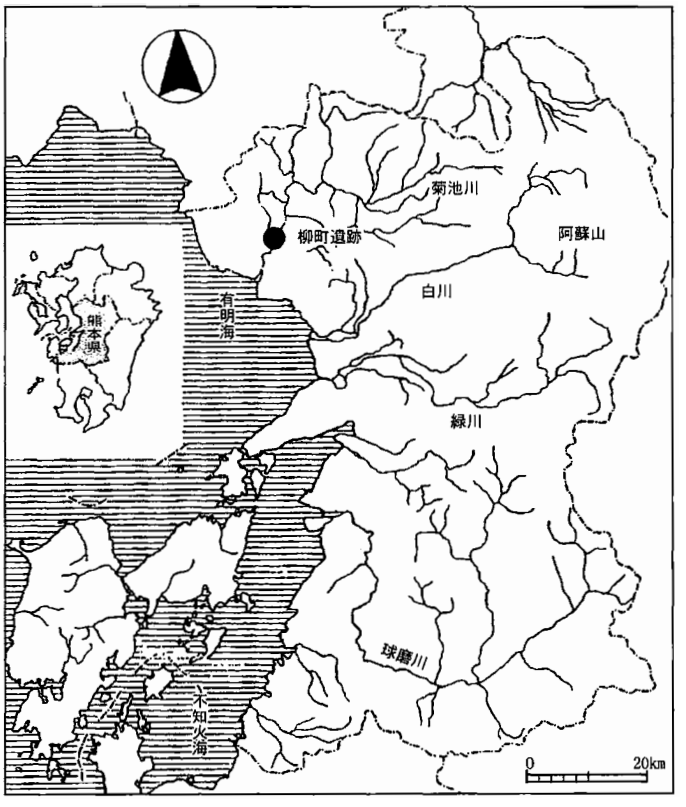
下流域では和仁、内田、江田、木葉、繁根木などの諸支流が合わさり、特に玉名平野中央部の本遺跡近辺部で大きく蛇行し、屈曲している。

また26,300haという日本一広大な干潟を持つ有明海は、全国の海岸に分布する干潟の約42％にもおよび、東京湾より大きく伊勢湾や陸奥湾に匹敵する大きさの内海である。特に潮の干満の差が日本一大きく、大潮時には最大６～７ｍに達する。潮は菊池川に隣接する本遺跡の横を上がり、約12㎞程度を逆流する。（註１）

柳町遺跡はこのような周辺状況の中で、玉名平野のほぼ中央部から菊池川に接して営まれている。（註２）

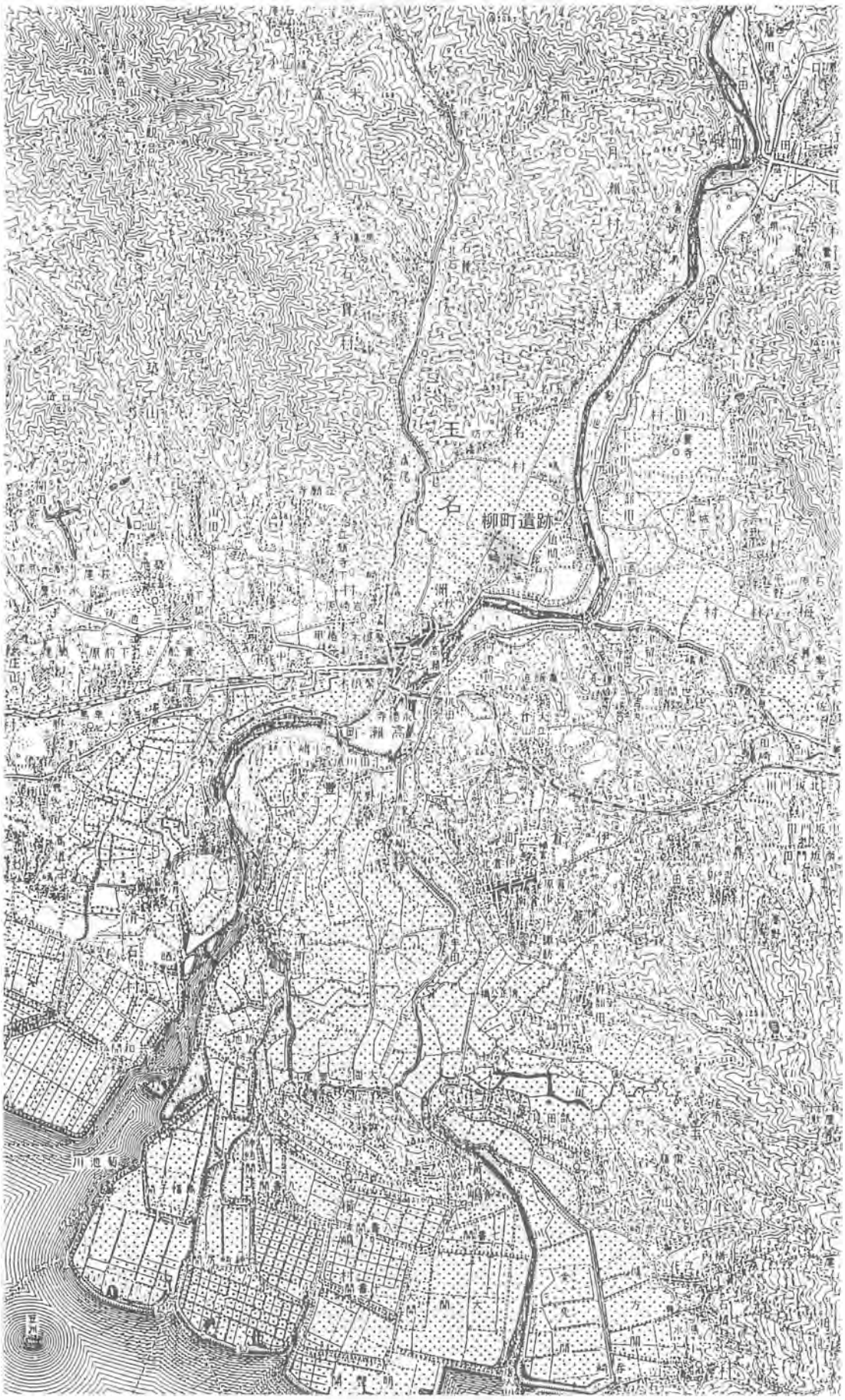



３～５世紀の東アジア（320年～370年）




第１図　柳町遺跡位置図

五万分一地形図「高瀬」（明治35年発行）




第２図　柳町遺跡周辺地形図

# 第２節　遺跡の立地と周辺遺跡

柳町遺跡は熊本県玉名市大字河崎から大字両迫間字柳町にかけて所在する。確認調査による遺跡の範囲は東西が約1,500m、南北が不明確ではあるが約400mと、菊池川の後背低湿地に位置し、玉名平野において初めて確認された低湿地の遺跡である。

ここでは柳町遺跡を中心として、周辺で確認された遺跡を、本遺跡と直接関わる時代を中心として、その概要をとりまとめる。またあわせて周辺遺跡の分布図を示す。（註３）

## （１）縄文時代から弥生時代

縄文期は貝塚を中心として、古玉杵名湾が台地裾部にかかる箇所を中心にして営まれる。この地域に約30数基の貝塚の分布が見られるが、玉名市域では繁根木貝塚、保田木貝塚、桃田貝塚等の縄文中期の集落・貝塚が形成される。また菊水町船山古墳の位置する清原台地の菊池川隣接部には若園貝塚が形成され、貝分析により本箇所までの潮遡上が確認されている。これまでに縄文晩期の資料は僅少確認されている。

## （２）弥生時代から古墳時代

弥生時代前期については、斉藤山貝塚（遺跡）があげられ、多くの突帯文資料が出土し、江津湖式から系譜する斉藤山式の土器型式の設定がなされている。

中期以降では、当地が北部九州の影響を受けやすい地理的要因もあることから、甕棺墓、支石墓群が多発し、もっぱら台地上に分布域を示す。高岡原遺跡は立願寺台地に位置する弥生時代後期から古墳時代前期頃の集落跡であり、内行花文鏡２面が出土している。岱明町山下遺跡は、小規模ながら当該期の住居跡からセット関係が掌握できる一括資料が出土し、同時期の県北で代表的される遺跡である。

これまで確認されていた弥生時代後期の集落跡は標高５m前後の低位洪積段丘上に多くは位置していた。野部田式土器の標式遺跡である野部田遺跡や先述の山下遺跡、高岡原遺跡等もこの立地にある。

## （３）古墳時代

遺跡の北側丘陵部には中期から後期にかけての装飾古墳・横穴が数多く分布（註４）しており、やや離れた築地の丘陵上には前期の低墳丘墓とも想定される、長大な木棺墓を複数基有する想定されている東南大門遺跡があり、本遺跡と時期的にも接近する。

菊池川流域で最も古手の前方後円墳は畿内編年３期の左岸下流域にある山下古墳（４世紀末）である。後円部頂に舟形石棺２、合口の壺棺２の計４基の内部主体を持つ。２号石棺は４体の追葬人骨が検出され、単葬から複葬への複雑な様相を呈している。全長は59mである。

畿内編年４～５期の院塚古墳（４世紀末～５世紀初頭）は前方後円墳で全長は78mで、後円部頂に箱式石郭内に舟形石棺を納めた３、単独の舟形石棺を納めた１の計４基の内部主体を持ち、うち１基からは画文体神獣鏡のほか、多数の玉類が確認された。時期的には前後して全長85mの籐光寺古墳が現れる。

繁根木（伝左山）古墳は、径35mの円墳であるが、最古の複式横穴式石室と舟形石棺も直葬し、６世紀初頭である。

７期の後半に、銀象眼太刀や冠などの豊富な副葬品をもつ知名度の高い船山古墳（５世紀末）が築造される。全長62mの前方後円墳で、くびれ部に造出を持つ。墳丘には妻入横口式石棺が直葬され、陶邑産の初期須恵器や朝鮮半島南西部産陶質土器なども出土し、当地の強大な勢力、広域交流の様子が伺い知れる。この清原古墳群は、前方後円墳３基、円墳３基からなっておりその終焉は６世紀初頭と想定できる。（註５・６）

８～９期では、内部主体が石棺に代わって石屋形が登場し、装飾古墳の最盛期となる。本地域でも、大坊古墳、永安寺東古墳など、前方後円墳の規模は小規模となるが、内部構造・装飾文様とも精緻である。（註７）またその後も横穴墓群などの群集が頻繁に見られる。

また近年の調査で天水町大塚古墳、菊水町松阪古墳では、内部主体が石棺直葬の100m越の前方後円墳であることが確認された。

従来玉名平野中央部から弥生中期・後期土器、土師器類が工事に伴ったり、河川の氾濫により数多く出土していたが、詳細な状況は不明であった。川の後背湿地に位置することから、その多くは洪水等により集落が遺物もろとも流され、川が運んだ堆積土が積み重なり、次の時代には新たな集落を形成したと考えられていが、本遺跡の全面的な調査で、玉名平野の旧地形と遺跡の立地の関係が把握できた。

## （４）奈良時代から平安時代

洪積台地上である立願寺塔尾においては玉名郡司の氏寺と推定される立願寺廃寺、立願寺西段において長方形の柵列に囲まれた８棟の玉名郡倉（倉院）跡が、郡家と水駅を直線的に連結させる両端に側溝を有し、唐尺12尺の郡衛道が調査により確認されている。また南出の現ＪＲ玉名駅周辺部では大湊遺跡（水駅）が想定されている。（註８）

立願寺廃寺は７世紀の建立で、奈良期に拡張して観世音寺式伽藍が完成し、８世紀末まで続いたことが出土瓦の分析から判明。この瓦は「Ⅰ期では山田寺系軒丸瓦と沈線一本軒平瓦が使用されるようになる。Ⅱ期後半では太宰府老司一式軒丸瓦、都府楼式鬼瓦が使用されはじめ、……Ⅲ期では立願寺だけにみられる鬼面軒丸瓦が葺かれる」ようになる。（註９）

また布目瓦は稲荷山古墳裏、疋野神社等の周辺部、両迫間の菊池川対岸からも採集されている。しかしながら、古代期の資料の出土は、これまでは台地上に限られ、平野部でに出土は確認できなかった。

古代期の円面硯、土馬、墨書土器が立願寺廃寺から確認されているが、他地域では未確認である。なお木簡状木製品の出土は、柳町遺跡が初出土である。

条里制跡については、山裾が相迫って形成する三角州は古玉杵名湾のあとであり、中央部には市内第一の食料源である玉名平野全域にほぼ広がる。（註10）菊池川下流域では、右岸側の「元玉名から高瀬町の北にかけてＮ25°Ｅの土地割を持つ条里地割が検出されるが、坪付小字名は存在しない」。また左岸側では「下付近で、土地割の方位はＮ22°Ｅであり、……坪付小字名としては、下の小字に唐ノ坪、15、安楽寺の小字に36がある。……千鳥式が考えられる」とされ、比較的規模の大きい条里地割が想定されている。

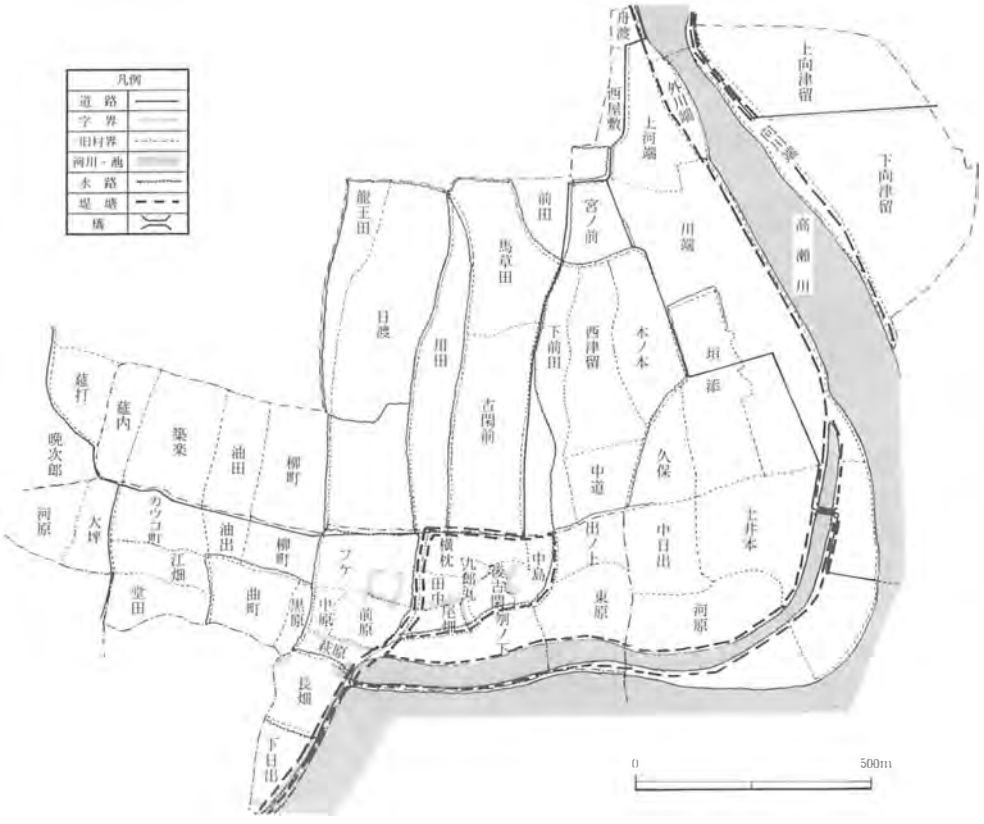
このようにこの条里地割が本遺跡を覆っており、調査においては大畦と想定される土塁状遺構が明確に残されていたことが確認されるにいたった。

## （５）中世期から近世期

中世には市域の台地端部、河川周辺部等の各地に城砦が築かれ、天正戦乱を機に加藤氏の治世に入る。その後当地では河川の利用が古くから盛んであり、本遺跡の２km南には、中世期に海外交易等に利用された高瀬河港が菊池川に面し造成されていた。河川改修後は藩営の城北米の集散場となり、西南戦争で廃絶、現在は廃棄されここに至っている。

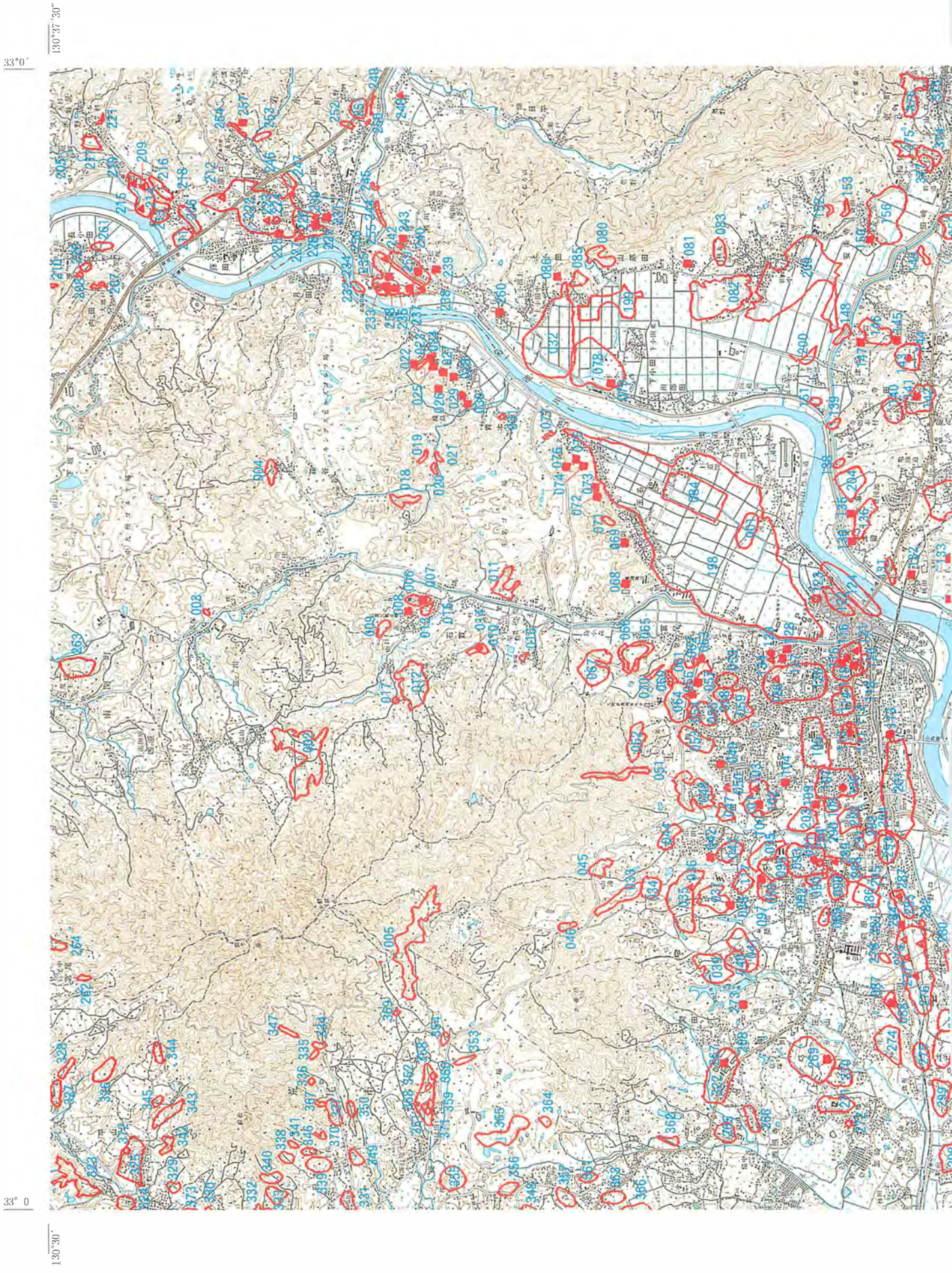
本調査区では、中世期から近世期にいたる資料は極めて僅少である。

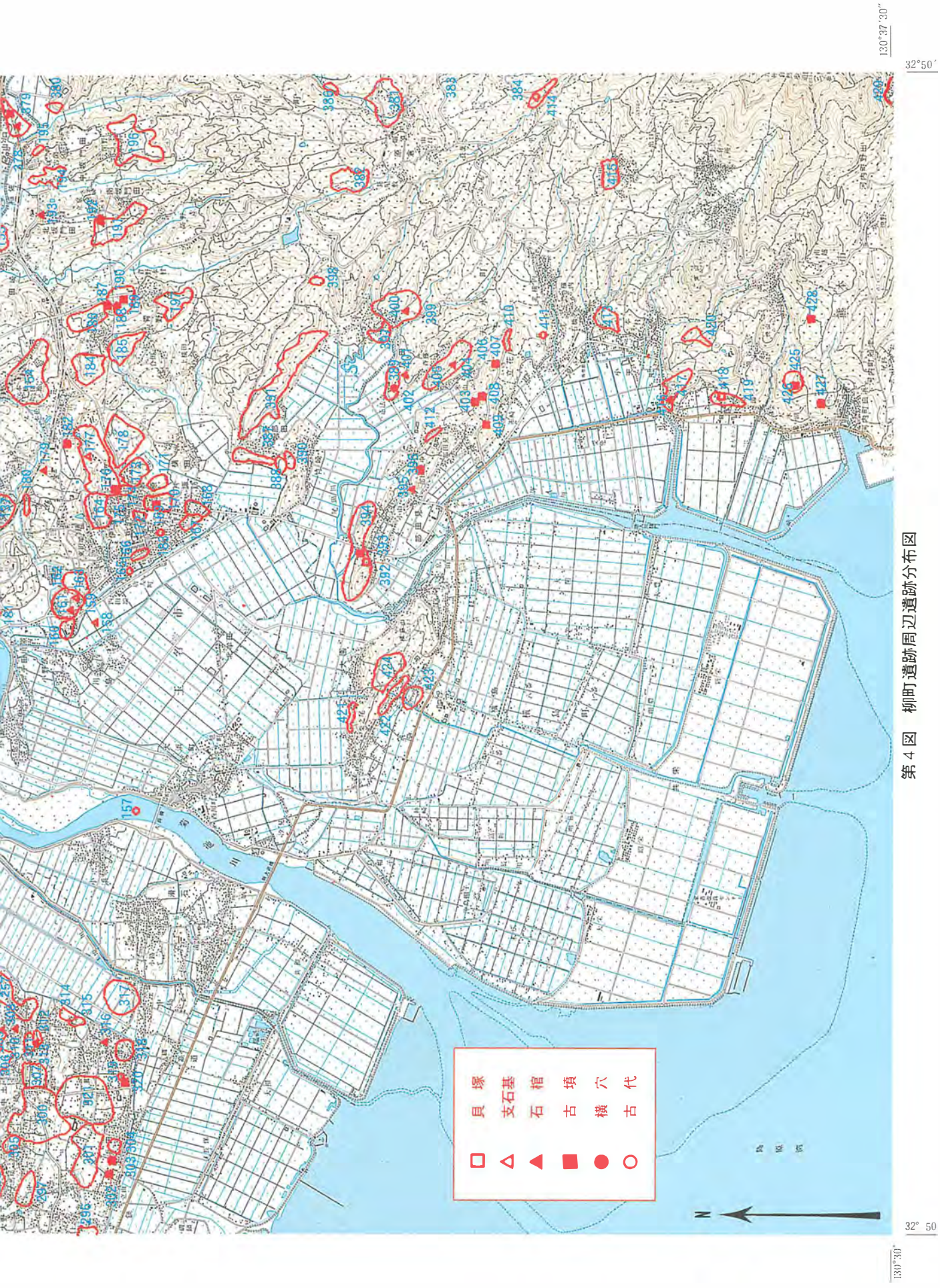
なお、柳町遺跡周辺部の字図の記載をあわせて行う。（註11）




第３図　柳町遺跡周辺字図　－『玉名市史資料篇１　絵図・地図』より作図－

柳町遺跡遠景　－東側より遺跡と平野部をのぞむ－


130°37′30″
33°0′
33° 0
130°30′




第４図　柳町遺跡周辺遺跡分布図

## 第２表　柳町遺跡周辺遺跡一覧－１－

| 遺跡番号 | 遺　跡　名 | 所　在　地 | 時　代 | 種別 | 指定 | 備　考 | 県遺跡番号 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 001 | 柳町 | 玉名市河崎柳町 | 縄文～平安 | 集落 | | 県調査、文字資料 | 206-482 |
| 002 | 三ツ川六反製鉄跡 | 三ツ川（通称六反） | 古代・中世 | 生産 | 県 | ＊昭和52年6月20日指定，ほぼ完形 | 206-007 |
| 003 | 三ツ川横穴群 | 三ツ川　出口 | 古墳 | 古墳 | | 県道端４基 | 206-008 |
| 004 | 前平 | 箱谷　前平 | 縄文～中世 | 包蔵地 | | 表面採取品、細長両刃尖頭器 | 206-012 |
| 005 | 築地小岱製鉄跡 | 築地　小岱 | 古代・中世 | 生産 | | 観音岳南麓の谷、樋上流鉱滓堆積 | 206-013 |
| 006 | 石貫ナギノ横穴群 | 石貫　ナギノ | 古墳 | 古墳 | 国 | 繁根木川上流域45個、８個装飾 | 206-014 |
| 007 | 後田古墳 | 石貫　後田 | 古墳 | 古墳 | | 舟形石棺現存、鉄器副葬 | 206-015 |
| 008 | 石貫穴観音横穴 | 石貫　安世寺 | 古墳 | 古墳 | 国 | ５基内２基装飾、千手観音像あり | 206-016 |
| 009 | 太平寺横穴群 | 石貫　太平寺 | 古墳 | 古墳 | | ７基、角形蹊門、妻入り天井 | 206-017 |
| 010 | 古城横穴群 | 石貫　古城原 | 古墳 | 古墳 | | 25基内１基装飾 | 206-019 |
| 011 | 石貫葉柊 | 石貫　葉柊 | 弥生・古墳 | 包蔵地 | | 弥生土器片多量、土師器 | 206-020 |
| 012 | 広福寺門前 | 石貫　門前 | 古墳 | 包蔵地 | | 青磁片・土師器・須恵器包含 | 206-021 |
| 013 | 藤原為安の墓 | 石貫　郷野原 | 古代 | 墓 | | 菊池氏の一族 | 206-022 |
| 014 | 古城洞穴 | 石貫　古城原 | | 包蔵地 | | 古城横穴群中２群、南より３番目崖下 | 206-024 |
| 015 | ナギノ | 石貫　郷野原 | 古墳 | 包蔵地 | | 土師器・須恵器 | 206-027 |
| 016 | 上栗山 | 石貫　上栗山 | 古墳 | 包蔵地 | | 土師器・須恵器多数及び石器 | 206-028 |
| 017 | 広福寺裏製鉄跡 | 石貫　仁田尾 | 古代・中世 | 生産 | | | 206-029 |
| 018 | 塔の尾横穴 | 石貫　塔の尾 | 古墳 | 古墳 | | １基、風化 | 206-032 |
| 019 | 横畠横穴群 | 青木　横畠 | 古墳 | 古墳 | | ８基、５・６号に円文を認める | 206-033 |
| 020 | 六反横穴群 | 青木　六反 | 古墳 | 古墳 | | ４基 | 206-034 |
| 021 | 二俣横穴群 | 青木　二俣 | 古墳 | 古墳 | | ２基、保存度概してよし | 206-035 |
| 022 | 水尻横穴群 | 溝上　水尻 | 古墳 | 古墳 | | ２基 | 206-036 |
| 023 | 城迫間横穴群 | 溝上　城迫間 | 古墳 | 古墳 | | ７基、４号三角線刻、６号舟浮彫 | 206-037 |
| 024 | 真福寺東古墳 | 溝上　前田 | 古墳 | 古墳 | | 舟形石棺蓋発見 | 206-038 |
| 025 | 真福寺古墳 | 溝上　前田 | 古墳 | 古墳 | | 墳丘を失う、舟形石棺遺存、鉄斧出土 | 206-039 |
| 026 | 赤禿古墳 | 溝上（通称赤禿） | 古墳 | 古墳 | | 小山の頂上にあり、人骨・鉄剣出土 | 206-040 |
| 027 | 前田古墳 | 溝上　前田 | 古墳 | 古墳 | | 割に大型の舟形石棺のこる | 206-041 |
| 028 | 宮の後古墳 | 溝上　下前田 | 古墳 | 古墳 | | 円墳、舟形石棺、寄棟屋根蓋 | 206-042 |
| 029 | 田代阿弥陀塚古墳 | 溝上　田代 | 古墳 | 古墳 | | 円墳、箱式棺、舟形系の蓋石 | 206-043 |
| 030 | 田代中の塚古墳 | 溝上　田代 | 古墳 | 古墳 | | 円墳、舌状台地突端、小墳丘石材盛出 | 206-044 |
| 031 | 青木横穴 | 青木　上前田 | 古墳 | 古墳 | | 青木梵字の北40m１基、羨門損壊 | 206-049 |
| 032 | 上小田宮の前 | 上小田　宮の前など | 弥生 | 包蔵地 | | 弥生土器・石斧・土師器・須恵器 | 206-050 |
| 033 | 保多地窯跡群（1～5号） | 山田　保多地 | 古代・中世 | 生産 | | 4，５号消滅。1，2号床面露出。3号完全保存 | 206-051 |
| 034 | 保多地古墳群（1～5号） | 山田　保多地 | 古墳 | 古墳 | | 円墳、１号完全保存、２号横穴複式。3号横穴単式鉄鏃、5号横穴巨石墳、玉・金環・鉄鏃出土 | 206-052 |
| 035 | 西田 | 山田　西田 | 縄文～中世 | 包蔵地 | | ぶどう畑開墾で発見 | 206-053 |
| 036 | 西田支石墓 | 築地　兎町 | 弥生 | 埋葬 | | 弥生・石斧出土 | 206-054 |
| 037 | 四十九 | 築地　四十九 | 縄文～中世 | 包蔵地 | | 須恵器骨器１個出土 | 206-055 |
| 038 | 四十九古墳 | 築地　四十九 | 古墳 | 古墳 | | 現在地点表示主体部不明 | 206-056 |
| 039 | 西の山古墳群 | 築地　西の山 | 古墳 | 古墳 | | 1号竪穴石室か、2号横穴巨石墳木棺埋葬 | 206-057 |
| 040 | 西の山 | 築地　西の山 | 古墳 | 包蔵地 | | 数個、内１個蓋付須恵器完形 | 206-058 |
| 041 | 沓掛 | 築地　沓掛 | 古墳 | 包蔵地 | | 土師器散布 | 206-059 |
| 042 | 山田下馬場古墳 | 山田　下馬場 | 古墳 | 古墳 | | 墳丘消滅、石材のみ堆積 | 206-062 |
| 043 | 五郎丸 | 山田　下馬場 | 弥生 | 包蔵地 | | 微高台地、他の弥生土器も伴出 | 206-063 |
| 044 | 山田山口 | 山田　山口 | 古墳～平安 | 包蔵地 | | 土師器多量出土 | 206-064 |
| 045 | 山田山浦 | 山田　山浦 | 古墳～平安 | 包蔵地 | | 独立小山土師器片散布 | 206-065 |
| 046 | 斧研製鉄跡 | 築地　斧研 | 古代・中世 | 生産 | | 鉱滓散乱、羽口・土器 | 206-077 |
| 047 | 山田中島 | 山田　中島 | 弥生 | 包蔵地 | | 合口壺棺１基出土 | 206-083 |
| 048 | 山田松尾平 | 山田　平 | 弥生 | 包蔵地 | | 高台地南斜面、弥生期土師片・石器 | 206-084 |
| 049 | 願峯古墳 | 山田　願峯 | 古墳 | 古墳 | | 独立小山南斜面、箱式石棺・祠とする | 206-086 |
| 050 | 高頭 | 山田　高頭 | 古墳・古代 | 包蔵地 | | 台地北崖面、完形品須恵器多数出土 | 206-088 |
| 051 | 蛇が谷製鉄跡 | 立願寺　蛇が谷 | 古代・中世 | 生産 | | ３区、火窪、羽口・土器片出土 | 206-089 |
| 052 | 蛇が谷古墳群 | 立願寺　蛇が谷 | 古墳 | 古墳 | | 封土中に舟形石棺、現在なし、鉄器出土 | 206-090 |
| 053 | 玉名郡家跡 | 立願寺　石丸 | 古代 | 包蔵地 | | 上立願寺部落北辺、布目瓦多量散布 | 206-091 |
| 054 | 松尾原 | 立願寺　松尾原ほか | 弥生 | 埋葬 | | 合口の大小甕棺15個出土。上立願寺遺跡 | 206-093 |
| 055 | 立願寺跡 | 立願寺　塔の尾 | 古代 | 寺社 | 市 | 高台上、法起寺式 | 206-094 |
| 056 | 大塚古墳 | 立願寺　大塚 | 古墳 | 古墳 | | 大円墳、保存良好 | 206-095 |
| 057 | 小塚古墳 | 立願寺　大塚 | 古墳 | 古墳 | | 大円墳、保存良好 | 206-096 |
| 058 | 玉名郡倉跡 | 立願寺　西の段 | 古代 | 包蔵地 | 市 | 礎石７個配列 | 206-097 |
| 059 | 下立願寺 | 立願寺　西の段 | 縄文～中世 | 集落 | | 単式甕棺、弥生土器片散布 | 206-098 |
| 060 | 富尾いたび横穴群 | 富尾　居柊 | 古墳 | 古墳 | | 13基崖下に北面する | 206-099 |
| 061 | 大塚・惣萩 | 立願寺　大塚など | 弥生・古墳 | 包蔵地 | | 弥生、土師器・須恵器片散布する | 206-100 |
| 062 | 冷水横穴群 | 富尾　冷水 | 古墳 | 古墳 | | 冷水台地の北、17基か不明 | 206-101 |
| 063 | 冷水塚古墳 | 富尾　冷水 | 古墳 | 古墳 | | 円墳、冷水台地上、舟形石棺をも現在なし | 206-102 |
| 064 | 松尾 | 立願寺　松尾など | 古墳 | 包蔵地 | | 土師器・須恵器片散布 | 206-103 |
| 065 | 富尾原横穴群Ａ | 富尾　原 | 古墳 | 古墳 | | A群富尾天満南麓13基、装飾２基，B群10数基 | 206-104 |
| 066 | 富尾浦谷横穴群 | 富尾　辻・浦谷 | 古墳 | 古墳 | | A群２基，B群東麓に10数基、完形が多い。 | 206-105 |
| 067 | 岩原 | 富尾　岩原 | 古墳 | 包蔵地 | | 富尾の北、完形須恵器・土師器多数出土 | 206-106 |
| 068 | 西原古墳参考地 | 玉名　西原 | 古墳 | 古墳 | | 玉名山西端部、楕円状の封土 | 206-108 |
| 069 | 大坊古墳 | 玉名　出口 | 古墳 | 古墳 | 国 | 横穴２室、三角連続彩色あり | 206-109 |
| 070 | 富尾中尾横穴群 | 富尾　中尾 | 古墳 | 古墳 | | | 206-113 |
| 071 | 岡箱式石棺群 | 玉名　上原 | 弥生 | 埋葬 | | 妙修寺の墓地内３基・２基保存 | 206-116 |
| 072 | 永安寺西古墳 | 玉名（通称永安寺） | 古墳 | 古墳 | 国 | 横穴単式、円文線刻 | 206-117 |
| 073 | 永安寺東古墳 | 玉名（通称永安寺） | 古墳 | 古墳 | 国 | 横穴複式、円・三角・舟・馬を描く | 206-118 |
| 074 | 馬出古墳（1～2号） | 玉名　馬出 | 古墳 | 古墳 | 市 | 円墳、横穴式、舟形・箱式石棺。出土品市指定 | 206-121 |
| 075 | 小路古墳 | 玉名　小路 | 古墳 | 古墳 | 市 | 27mの山上にあった。他へ復元。出土品市指定 | 206-122 |
| 076 | 絵下経塚古墳 | 玉名　絵下 | 古墳 | 古墳 | | 玉名大神宮裏山にあり、封土・周溝あり | 206-123 |
| 077 | 元玉名横穴群 | 玉名　実樋田 | 古墳 | 古墳 | | 風化、２基 | 206-125 |
| 078 | 上小田古屋敷 | 上小田　古屋敷 | 縄文～中世 | 包蔵地 | | 土師器・須恵器片散布 | 206-126 |
| 079 | 下小田西丸塚 | 下小田　陣の浦 | 古墳 | 古墳 | | 五輪塔部分あり、中世墳墓か | 206-127 |
| 080 | 小森田松 | 山部田　猿喰 | 古代 | 包蔵地 | | 墓標に「金襄秀清尼」とあり | 206-129 |
| 081 | 山下古墳・山下古墳碑 | 山部田　山下 | 古墳 | 古墳 | | 前方後円墳、舟形棺。弘化５年石碑前方部石棺上 | 206-133 |
| 082 | 高城 | 下　高城 | 古墳 | 包蔵地 | | 土師器・須恵器・青磁片少量散布 | 206-134 |
| 083 | 秋丸 | 下　秋丸 | 弥生 | 包蔵地 | | 弥生土器多量出土 | 206-136 |
| 084 | 両迫間日渡 | 両迫間　日渡 | 弥生・古墳 | 包蔵地 | | 弥生土器・土師器・須恵器包含、水田中 | 206-138 |
| 085 | 徳丸古墳群 | 上小田　下徳丸など | 古墳 | 古墳 | | 前方後円墳３基並列、舟形石棺１ | 206-139 |
| 086 | 上小田下丸塚 | 上小田　堂の後 | 古代 | 墳墓 | | 円墳状を呈する | 206-140 |
| 087 | 天満宮古墳参考地 | 築地　天神木 | 古墳 | 古墳 | | 社殿建設で封土は扁平されたか | 206-148 |
| 088 | 菊ノ尾 | 築地（通称菊ノ尾） | 縄文～中世 | 埋葬 | | 合口小児用２基 | 206-149 |
| 089 | 今見堂 | 築地　今見堂 | 古代・中世 | 包蔵地 | | 土葬人骨１、五輪塔片、宋銭、青磁、土師器皿 | 206-150 |
| 090 | 平町 | 築地　平町 | 古代・中世 | 包蔵地 | | 土師器・須恵器片分布 | 206-151 |
| 091 | 南大門地下式横穴 | 築地　南大門 | 古墳 | 古墳 | | | 206-154 |
| 092 | 南大門窯跡 | 築地　南大門 | 古代・中世 | 生産 | | 南大門付近70cm地下が床あり | 206-159 |
| 093 | 南大門 | 築地　南大門 | 古代 | 埋葬 | | 付近一帯弥生後晩期土器包含 | 206-160 |
| 094 | 東南大門 | 築地　南大門 | 弥生～中世 | 包蔵地 | | 弥生後期、土師器多量出土。 | 206-162 |
| 095 | 古閑 | 築地　古閑 | 弥生～中世 | 包蔵地 | | 合口甕９基出土、弥生土器散布、鉄器・弥生甕棺 | 206-163 |
| 096 | 築地東 | 築地　東 | 弥生 | 包蔵地 | | 石蓋土抗 | 206-164 |
| 097 | 伝勅使墓 | 築地　陣内 | 古代 | 墓 | | 部落古墳地、自然石、ハネギ八幡祠宮 | 206-165 |
| 098 | 八段 | 築地　八段 | 古墳 | 包蔵地 | | 土師器・須恵器少量 | 206-167 |
| 099 | 築地市場 | 築地　市場 | 弥生 | 包蔵地 | | 弥生土器多数出土 | 206-171 |
| 100 | 高岡城跡・高岡古墳 | 山田　高頭 | 古墳～中世 | 包蔵地 | | 墓（お姫さん、高岡城主の女）、馬頭骨・鉱滓。 | 206-172 |
| 101 | 高岡古墳 | 山田　高頭 | 古墳 | 古墳 | | 古墳（高岡古墳）、墓地内に大石材堆積。 | 206-173 |
| 102 | 高岡原 | 山田　高岡原 | 弥生・古墳 | 包蔵地 | | 土師器・須恵器・弥生土器片散布 | 206-174 |
| 103 | 高岡いっちょう畑箱式石棺 | 山田　高岡原 | 弥生 | 埋葬 | | 箱式石棺のみ露出 | 206-175 |
| 104 | 馬場鉄宵出土地 | 中尾　馬場 | 古墳 | 古墳 | | 馬場屋宅地内より出土、扁庇付、火災で消失 | 206-176 |
| 105 | 玉名高校々庭 | 中　楢林 | 弥生・古墳 | 包蔵地 | | 弥生土器・土師器包含、石斧も出土 | 206-178 |
| 106 | 田島地下式横穴 | 中　田島 | 古墳 | 古墳 | | ２基並列、出土物なし | 206-179 |
| 107 | 田島 | 中　田島 | 古墳 | 包蔵地 | | 瓦器３脚・碗・土師器片・開元通宝・布目瓦出土。 | 206-181 |
| 108 | 春出 | 中　陣内 | 古墳 | 包蔵地 | | 須恵器・土師器・弥生土器 | 206-182 |

## 第３表　柳町遺跡周辺遺跡一覧－２－

| 遺跡番号 | 遺　跡　名 | 所　在　地 | 時　代 | 種別 | 指定 | 備　考 | 県遺跡番号 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 109 | 春日出山伏塚 | 中　春日出 | 古墳～中世 | 墳墓 | | 題目・福宗・善八と銘あり | 206-183 |
| 110 | 南出 | 中　内田 | 弥生 | 包蔵地 | | 弥生カメ棺、合口カメ棺。背磁碗、玉名高校蔵 | 206-184 |
| 111 | 南出地下式横穴 | 中　内田 | 古墳 | 古墳 | | 国道208号沿い、近くは弥生以降遺跡 | 206-185 |
| 112 | 南出甕棺群 | 中　内田 | 弥生 | 埋葬 | | 国道208号沿い、近くは弥生以降遺跡 | 206-186 |
| 113 | だいの島古墳 | 中（通称だいの島） | 古墳 | 古墳 | | 玉名駅南、台地南凸端、箱棺 | 206-187 |
| 114 | 玉名亀甲 | 亀甲 | 縄文～中世 | 包蔵地 | | | 206-190 |
| 115 | 伝左山古墳 | 繁根木　北 | 古墳 | 古墳 | 市 | 国道208号沿線径37mの円墳、出土品多量 | 206-196 |
| 116 | 繁根木地下式横穴群（４基） | 繁根木　馬場 | 古墳 | 古墳 | | 国道208号沿線、出土品なし | 206-197 |
| 117 | 築地那木野 | 築地　那木野 | 古墳 | 包蔵地 | | 須恵器・土師器類を包含する | 206-199 |
| 118 | 稲荷山古墳（他4石碑） | 繁根木　馬場 | 古墳 | 古墳 | | 八幡宮裏、前方後円墳の封土、朝顔埴輪 | 206-200 |
| 119 | 繁根木遺跡群 | 繁根木 | 弥生 | 包蔵地 | | 稲荷山古墳の最下層、弥生土器群あり | 206-201 |
| 120 | 繁根木貝塚 | 繁根木　馬場 | 縄文 | 貝塚 | | 八幡宮境内全域、町筋南側、ＪＲ線路 | 206-202 |
| 121 | 繁根木箱式石棺(繁根木古墳) | 繁根木　馬場 | 古墳 | 埋葬 | | 八幡宮東、大正初期、方格規矩文鏡を出す | 206-203 |
| 122 | 高瀬本町通 | 高瀬　保田木町など | 縄文～近世 | 包蔵地 | | 地道路3.5mの下層、鎌倉期の遺物大量出土 | 206-211 |
| 123 | 保田木貝塚 | 高瀬　保田木町 | 縄文 | 貝塚 | | 城跡神社境内全域、阿高式中心 | 206-212 |
| 124 | 高瀬菊池川河床 | 菊池川河床 | 古代・中世 | 包蔵地 | | | 206-217 |
| 125 | 岩崎原 | 岩崎（通称岩崎原） | 弥生～中世 | 包蔵地 | | 玉名女子高構内全、弥生土器多量、住居跡 | 206-219 |
| 126 | 岩崎Ａ | 岩崎　池田 | 弥生～中世 | 包蔵地 | | 大型甕棺・土師器・須恵器・弥生土器多量包含 | 206-220 |
| 127 | 岩崎古墳 | 岩崎　池田 | 古墳 | 古墳 | | 菅原神社神体とする、箱棺か | 206-223 |
| 128 | 岩崎古墳参考地 | 岩崎　池田 | 古墳 | 古墳 | | 部落東端、円墳形、天満宮を祀る | 206-224 |
| 129 | 池田地下式横穴群 | 岩崎　池田 | 古墳 | 古墳 | | | 206-225 |
| 130 | 松林寺山古墳 | 向津留　下 | 古墳 | 古墳 | | 大型舟形石棺露出、棺蓋不明 | 206-226 |
| 131 | 桃田貝塚 | 大倉　桃田原 | 縄文 | 貝塚 | | ＪＲ線北２箇所、阿高式～土師器・須恵器 | 206-227 |
| 132 | 桃田古墳 | 大倉　桃田原 | 古墳 | 古墳 | | 伝箱石棺出土 | 206-228 |
| 133 | 高田古墳 | 大倉　高田 | 古墳 | 古墳 | | 台地頂上、円墳内部不明 | 206-229 |
| 134 | 池田支石墓参考地 | 岩崎　池田 | 弥生 | 埋葬 | | 城内に安山岩巨石１個 | 206-234 |
| 135 | 飯塚古墳 | 向津留　飯塚 | 古墳 | 古墳 | | 円墳、保存度良し | 206-242 |
| 136 | 亀頭迫 | 大倉　亀頭迫など | 弥生～中世 | 包蔵地 | | 土師器、弥生後期 | 206-243 |
| 137 | 立山 | 大倉（通称立山） | 弥生～中世 | 包蔵地 | | 弥生後期、土師器等散布 | 206-245 |
| 138 | 城が辻古墳群（1～5号） | 寺田　城が辻 | 古墳 | 古墳 | | 1号箱式石棺・2号円墳、完形遺存・5号丘陵先端 | 206-246 |
| 139 | 寺田古墳群（1～4号） | 寺田　宇土 | 古墳 | 古墳 | | 1号台地北端、2号舟形、3号箱式石棺、4号処女墳 | 206-248 |
| 140 | 吉丸 | 寺田　吉丸 | 古代・中世 | 包蔵地 | | 菊花文入瓦器多量出土 | 206-249 |
| 141 | ナカント塚古墳 | 寺田　吉丸 | 古墳 | 古墳 | | 部落西南畑中、封土あり、内部不明 | 206-250 |
| 142 | 吉丸西 | 寺田　吉丸 | 縄文～中世 | 包蔵地 | | | 206-251 |
| 143 | 久保地下式横穴 | 寺田　久保 | 古墳 | 古墳 | | 国道208号線の北大穴窟、出土品なし | 206-252 |
| 144 | 寺田久保 | 寺田　久保 | 縄文～中世 | 包蔵地 | | | 206-253 |
| 145 | 世間部塚古墳 | 寺田　世間部 | 古墳 | 古墳 | | 「塚さん」という、山伏塚か | 206-254 |
| 146 | 部田 | 津留　部田 | 弥生～中世 | 包蔵地 | | 高台畑地、磨製大型石鏃出土 | 206-255 |
| 147 | 上津留古墳 | 津留　小部田 | 古墳 | 古墳 | | 円墳、高台北端に位置、径25mの封土遺存 | 206-256 |
| 148 | 上津留 | 津留　部田 | 縄文～中世 | 包蔵地 | | 付近畑地耕作で発見と伝えられる | 206-262 |
| 149 | 田崎横穴群 | 田崎　楠山 | 古墳 | 古墳 | | 国道208号沿い、３基と造りかけ | 206-264 |
| 150 | 随月古墳 | 安楽寺　随月 | 古墳 | 古墳 | | | 206-265 |
| 151 | 津留中林 | 津留　中林 | 縄文～中世 | 包蔵地 | | | 206-270 |
| 152 | 浦方染山横穴群 | 安楽寺（通称裏方） | 古墳 | 古墳 | | 梅林小学校裏手谷合い、４基風化する | 206-272 |
| 153 | 蓑田横穴群 | 安楽寺　蓑田 | 古墳 | 古墳 | | 稲佐への県道東入り、数基 | 206-273 |
| 154 | 一本松 | 田崎　一本松ほか | 弥生～中世 | 包蔵地 | | 甕棺群あり | 206-276 |
| 155 | 田崎 | 田崎　天神原・辻 | 古墳～中世 | 包蔵地 | | 台地畑、土師器・須恵器片少量散布 | 206-277 |
| 156 | 中神久 | 安楽寺　中神久 | 古代・中世 | 包蔵地 | | 古代・中世遺物散布 | 206-278 |
| 157 | 大浜河床 | 大浜　土屋敷 | 弥生～中世 | 包蔵地 | | 石剣出土地 | 206-292 |
| 158 | 五社支石墓参考地 | 伊倉北方　五社 | 弥生 | 埋葬 | | 十五社石祠、旧城跡にあり、台石は巣石か | 206-295 |
| 159 | 中北古墳 | 伊倉北方　五社 | 古墳 | 古墳 | | 県道に面する南小突端に箱式石棺をもつ | 206-296 |
| 160 | 城が崎貝塚 | 伊倉北方　五社下 | 弥生 | 貝塚 | | 町北端舌状台地上、南裾一帯弥生貝層出土多量 | 206-297 |
| 161 | 城が崎 | 伊倉北方　五社 | 弥生～中世 | 包蔵地 | | 町北端舌状台地上、広範に弥生中期遺物を含む | 206-298 |
| 162 | 中北Ａ | 伊倉北方 | 弥生～中世 | 埋葬 | | 小児合口式４基出土、１期鉄斧、外副葬品 | 206-299 |
| 163 | 中北 | 伊倉北方　五社 | 縄文～中世 | 包蔵地 | | | 206-301 |
| 164 | 本村 | 伊倉北方　本村 | 縄文～中世 | 包蔵地 | | | 206-310 |
| 165 | 桜井川製鉄跡 | 伊倉北方　西屋敷 | 古代・中世 | 生産 | | 鉱滓散布する | 206-312 |
| 166 | 唐人町貝塚 | 北方 | 弥生～中世 | 貝塚 | | | 206-316 |
| 167 | 片諏訪貝塚 | 片諏訪　屋敷 | 縄文～鎌倉 | 貝塚 | | | 206-320 |
| 168 | 片諏訪 | 片諏訪　屋敷 | 弥生 | 包蔵地 | | 貝塚のある台地一帯 | 206-321 |
| 169 | 印鑰神社古墳 | 宮原　土井内 | 古墳 | 古墳 | | 円筒埴輪・須恵器・土師器出土 | 206-325 |
| 170 | 宮原土井の内 | 宮原　土井内 | 弥生 | 包蔵地 | | 弥生石器・土器出土 | 206-326 |
| 171 | 禮社 | 宮原　禮社 | 弥生 | 包蔵地 | | 弥生土器散布 | 206-327 |
| 172 | 伊倉宮原町 | 宮原　屋敷 | 弥生 | 包蔵地 | | 弥生土器散布 | 206-328 |
| 173 | 伊倉宮川 | 宮原　宮川 | 弥生 | 包蔵地 | | 弥生土器・石器 | 206-331 |
| 174 | 伊倉八幡宮境内 | 宮原　北方ほか | 縄文 | 包蔵地 | | 縄文土器、阿高式・御領式を多く含む | 206-332 |
| 175 | 伊倉八幡古墳 | 伊倉北方　宮の後 | | 古墳 | | 北八幡宮境内、社前に巨石材２個あり | 206-333 |
| 176 | 伊倉宮の後 | 伊倉北方　宮の後 | 縄文 | 包蔵地 | | 縄文、阿高式・御領式土器・石斧・石鏃 | 206-334 |
| 177 | 伊倉宮の後甕棺群 | 伊倉北方　宮の後 | 弥生 | 埋葬 | | 合口甕棺多数 | 206-335 |
| 178 | 伊倉古宮原 | 宮原　古宮原 | 弥生 | 包蔵地 | | 弥生土器・土師器・須恵器散布 | 206-336 |
| 179 | 垣塚古墳 | 伊倉北方　東垣塚 | 古墳 | 古墳 | | くり抜き石棺形式出土、封土不明 | 206-337 |
| 180 | 岩井口横穴 | 伊倉北方　岩井口 | 古墳 | 古墳 | | 伊倉台西端崖面、かなり崩壊 | 206-338 |
| 181 | 中北アカハゲ古墳 | 伊倉北方（通称赤禿） | 古墳 | 古墳 | | 高田古墳下に一封土あり、古墳と思われる | 206-339 |
| 182 | 伊倉犬塚古墳 | 伊倉北方　鳥越 | 古墳 | 古墳 | | 現在封土を失う | 206-340 |
| 183 | 鍛冶屋町製鉄跡 | 伊倉南方　東屋敷 | 古墳 | 生産 | | 土師器・須恵器、伊倉刀を打つ | 206-343 |
| 184 | 青野原 | 青野　原・北原 | 弥生・古墳 | 包蔵地 | | | 206-351 |
| 185 | 合田 | 青野　合田 | 弥生・古墳 | 包蔵地 | | | 206-352 |
| 186 | 青野本村曲畑 | 青野　本村・田の尻 | 弥生・古墳 | 包蔵地 | | 弥生～古墳土器多量包含 | 206-354 |
| 187 | 青野古墳 | 青野　本村 | 古墳 | 古墳 | | | 206-356 |
| 188 | 青野地下式横穴 | 青野　田の尻 | 古墳 | 古墳 | | 現在埋没する | 206-357 |
| 189 | 青野天神原古墳 | 青野　天神原 | 古墳 | 古墳 | | 現在天神石祠建つ | 206-358 |
| 190 | 青野天神原 | 青野　天神原 | 弥生・古墳 | 包蔵地 | | 弥生～古墳期土器包含 | 206-359 |
| 191 | 中坂門田 | 中坂門田　西 | 弥生・古墳 | 包蔵地 | | | 206-361 |
| 192 | 京塚古墳 | 中坂門田　京塚 | 古墳 | 古墳 | | 内容不明 | 206-362 |
| 193 | 白骨どん古墳 | 北坂門田　井戸 | 古墳 | 古墳 | | 小円墳、箱型石棺露出 | 206-364 |
| 194 | 古閑 | 中坂門田　古閑 | 古墳～中世 | 包蔵地 | | 須恵器・土師器片 | 206-365 |
| 195 | 鎧田横穴群 | 中坂門田　古閑 | 古墳 | 古墳 | | 数基、１基は保存良好 | 206-366 |
| 196 | 開野内原 | 中坂門田、開野ほか | 古墳～中世 | 包蔵地 | | 須恵器・土師器 | 206-367 |
| 197 | 青野本村堂の久保 | 青野　本村堂の久保 | 弥生・古墳 | 包蔵地 | | | 206-369 |
| 198 | 玉名平野条里跡 | 玉名、迫間ほか | 古代・中世 | 生産 | | | 206-483 |
| 199 | 玉名平野条里跡 | | 古代・中世 | 生産 | | | 206-484 |
| 200 | 玉名平野条里跡 | | 古代・中世 | 生産 | | | 206-485 |
| 201 | 玉名平野条里跡 | | 古代・中世 | 生産 | | | 206-486 |
| 202 | 玉名平野条里跡 | | 古代・中世 | 生産 | | | 206-487 |
| 203 | 玉名平野条里跡 | | 古代・中世 | 生産 | | | 206-488 |
| 204 | 玉名平野条里跡 | | 古代・中世 | 生産 | | | 206-489 |
| 205 | 志口永赤毘原 | 志口永　大久保 | 旧石器～中世 | 包蔵地 | | 縄文土器 | 365-001 |
| 206 | 前原宮田 | 前原　宮田・後田 | 弥生～古墳 | 埋葬 | | 弥生中期、甕棺群 | 365-029 |
| 207 | 内田深田補横穴群 | 内田　古閑 | 古墳 | 古墳 | | | 365-030 |
| 208 | 内田古閑横穴群 | 内田　古閑 | 古墳 | 古墳 | | | 365-031 |
| 209 | 天御子山石棺群 | 竜門　天御子 | 古墳 | 埋葬 | | 箱式石棺群 | 365-032 |
| 210 | 久井原高野横穴群 | 久井原　高野 | 古墳 | 古墳 | | | 365-037 |
| 211 | 前原西原 | 前原　西原 | 弥生～古墳 | 包蔵地 | | 弥生中期、甕棺 | 365-041 |
| 212 | 原口長溝甕棺群 | 原口　長溝 | 弥生 | 埋葬 | | | 365-042 |
| 213 | 前原東安寺 | 前原　本居屋敷 | 弥生～古墳 | 包蔵地 | | 弥生中期、甕棺 | 365-044 |
| 214 | 天御子 | 竜門　天御子 | 弥生 | 包蔵地 | | | 365-045 |
| 215 | 前原石棺群 | 竜門　天御子 | 古墳 | 埋葬 | | | 365-046 |
| 216 | 牟田 | 竜門　牟田 | 弥生・古墳 | 包蔵地 | | | 365-047 |
| 217 | 久米野奥原 | 久米野　奥原 | 弥生 | 包蔵地 | | 弥生後期 | 365-048 |

## 第４表　柳町遺跡周辺遺跡一覧－３－

| 遺跡番号 | 遺　跡　名 | 所　在　地 | 時　代 | 種別 | 指定 | 備　考 | 県遺跡番号 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 218 | 前原陣 | 前原　本居屋敷 | 弥生・古墳 | 包蔵地 | | 弥生中期、甕棺 | 365-053 |
| 219 | 蛇田石棺群 | 竜門　蛇田 | 古墳 | 埋葬 | | 家形･舟形石棺墓 | 365-054 |
| 220 | 内田深田浦 | 内田 | 弥生・古墳 | 包蔵地 | | | 365-055 |
| 221 | 千ヶ谷横穴群 | 久米野　後田 | 古墳 | 古墳 | | 久米野横穴群 | 365-058 |
| 222 | 諏訪原 | 江田　諏訪原 | 弥生～平安 | 集落 | | 弥生土器・須恵器・土師器 | 365-073 |
| 223 | 札木甕棺群 | 江田　皆行原 | 弥生 | 埋葬 | | 弥生中期 | 365-074 |
| 224 | 江田駅跡推定地 | 江田　東 | 古代 | 包蔵地 | | | 365-075 |
| 225 | 皆行原狸が浦横穴群 | 江田　狸ヶ浦 | 古墳 | 古墳 | | | 365-076 |
| 226 | 中小路原 | 江田　中小路原 | 古代 | 包蔵地 | | | 365-077 |
| 227 | いご浦横穴 | 江田　氏無 | 古墳 | 古墳 | | | 365-078 |
| 228 | 馬場堂ノ上 | 江田　堂ノ上 | 弥生・古墳 | 埋葬 | | 弥生後期　甕棺群 | 365-079 |
| 229 | 若宮古墳 | 江田　中小路 | 古墳 | 古墳 | 県 | 前方後円墳 | 365-080 |
| 230 | 若宮舟形石棺 | 江田　中小路 | 古墳 | 埋葬 | | | 365-081 |
| 231 | 江田穴観音古墳 | 江田　中小路 | 古墳 | 古墳 | 国 | 勾玉・金環、円墳 | 365-082 |
| 232 | 若園貝塚 | 江田　若園 | 縄文 | 貝塚 | | | 365-084 |
| 233 | 清原石人 | 江田　清原 | 古墳 | 石造物 | 県 | 石製腰掛、石殿 | 365-085 |
| 234 | 京塚古墳 | 江田　清原 | 古墳 | 古墳 | | 清原舟形石棺を含む、『玉名郡誌』 | 365-086 |
| 235 | 江田船山古墳 | 江田　大久保原 | 古墳 | 古墳 | 国 | 銅鏡・銀象嵌銘文太刀・剣・鎧・冠・沓など | 365-088 |
| 236 | 虚空蔵塚古墳 | 江田　清原平 | 古墳 | 古墳 | 国 | | 365-089 |
| 237 | 塚坊主古墳 | 瀬川　清水原 | 古墳 | 古墳 | 国 | | 365-090 |
| 238 | 清水原家型石棺 | 瀬川　清水原 | 古墳 | 埋葬 | | 家形石棺 | 365-091 |
| 239 | 松坂横穴群 | 瀬川　松坂 | 古墳 | 古墳 | | | 365-092 |
| 240 | 姫塚古墳 | 瀬川　松坂 | 古墳 | 古墳 | | 土器 | 365-093 |
| 241 | 清原 | 江田　大久保原ほか | 縄文・弥生 | 包蔵地 | | 縄文後期、弥生後期 | 365-094 |
| 242 | 北原横穴群 | 瀬川　北原 | 古墳 | 古墳 | | | 365-095 |
| 243 | 長刀横穴群 | 瀬川　長力 | 古墳 | 古墳 | 県 | １号が県指定・線刻の装飾がある | 365-096 |
| 244 | 鶯原入口横穴 | 瀬川　東長力 | 古墳 | 古墳 | | | 365-097 |
| 245 | 中原ポーシド横穴群 | 瀬川　北糊子 | 古墳 | 古墳 | | | 365-098 |
| 246 | 天神平石棺墓 | 江田　天神平 | 古墳 | 埋葬 | | | 365-103 |
| 247 | 立石島崎 | 原口　立石 | 弥生 | 埋葬 | | 弥生中後期 | 365-104 |
| 248 | 中原北池の本石棺 | 瀬川　池元 | 弥生～古墳 | 埋葬 | | 家形石棺 | 365-110 |
| 249 | 牧野横穴群 | 江田　牧野 | 古墳 | 古墳 | | | 365-112 |
| 250 | 寺山小原坂横穴群 | 江田　小原 | 古墳 | 古墳 | | | 365-113 |
| 251 | 寺山小原 | 江田　小原 | 弥生 | 包蔵地 | | 弥生中期 | 365-114 |
| 252 | 寺山宮の東横穴群 | 江田　寺山 | 古墳 | 古墳 | | | 365-115 |
| 253 | 江田土喰箱式石棺群 | 江田　土喰 | 古墳 | 埋葬 | | 鉄鏃・鉈 | 365-119 |
| 254 | どんこ山横穴群 | 原口　浦谷 | 古墳 | 古墳 | | | 365-120 |
| 255 | 北原寺跡 | 瀬川　北原 | 縄文 | 包蔵地 | | 縄文土器・石器・矢じり | 365-121 |
| 256 | 大久保舟形石棺 | 江田　大久保 | 弥生・古墳 | 埋葬 | | | 365-122 |
| 257 | 土喰古墳 | 江田　土喰 | 古墳 | 古墳 | | | 365-127 |
| 258 | 清原船形石棺 | 江田　清原 | 古墳 | 埋葬 | | 舟形石棺 | 365-129 |
| 259 | 松坂原 | 瀬川　松坂原 | 弥生～古代 | 包蔵地 | | | 365-130 |
| 260 | 椿山古墳 | 瀬川　古寺原 | 古墳 | 古墳 | | 円墳、前方後円形 | 365-151 |
| 261 | 宮の前 | 内田　宮の前 | 弥生 | 埋葬 | | 甕棺群 | 365-175 |
| 262 | 大谷製鉄跡 | 宮尾　西小代など | 古代・中世 | 生産 | | ３基発見 | 367-120 |
| 263 | 鬼王浦ん谷 | 上坂下　鬼王 | 縄文 | 包蔵地 | | 石鏃、単独発見 | 367-123 |
| 264 | 東小代製鉄跡 | 宮尾　東小代 | 古代・中世 | 生産 | | ２ヵ所スラッグあり | 367-131 |
| 265 | 西照寺古墳参考地 | 西照寺　迎田 | 古墳 | 古墳 | | 現西照寺氏神、八幡社地全体 | 361-014 |
| 266 | 野内 | 西照寺　野内 | 弥生・古墳 | 包蔵地 | | 量少ない | 361-015 |
| 267 | 院塚古墳 | 開田　京塚 | 古墳 | 古墳 | | 方墳、昭和39年除去、工場建設 | 361-016 |
| 268 | 今泉古墳 | 上　今泉 | 古墳 | 古墳 | | | 361-018 |
| 269 | 今泉 | 上　今泉・市井川 | 弥生期 | 包蔵地 | | 有孔石包丁・土器多数 | 361-020 |
| 270 | 今泉西 | 上　今泉 | 弥生中後期 | 包蔵地 | | 土器片多量包含 | 361-021 |
| 271 | 古閑 | 古閑　西市井川など | 縄文 | 包蔵地 | | 石斧数個，土器・石鏃出土 | 361-023 |
| 272 | 大悟山平等寺跡 | 上　長津野 | 古代・中世 | 寺社 | | 毘沙門堂あり | 361-024 |
| 273 | 池田古墳 | 開田　池田 | 古墳 | 古墳 | | 土人宝物埋蔵地というはこのことか | 361-035 |
| 274 | 東旗布 | 庄山　東旗布・松浦 | 弥生後晩期 | 包蔵地 | | 少量 | 361-037 |
| 275 | 偉明町総合グラウンド | 中土　天神木 | 弥生 | 埋葬 | | 甕棺・合口甕棺 | 361-038 |
| 276 | 年の神 | 野口　平 | 弥生後期 | 包蔵地 | | 甕棺、住居跡、貝塚、年の神西平遺跡、年の神遺跡 | 361-039 |
| 277 | 年の神支石墓 | 野口　早馬 | 弥生 | 埋葬 | 町 | ２ヵ所、貝輪７個入り | 361-041 |
| 278 | 下前原西 | 下前原　石町 | 古墳 | 包蔵地 | | 須恵器片多数 | 361-043 |
| 279 | 年の神小児甕棺群 | 野口　北平 | 弥生 | 埋葬 | | 合口並形棺数基 | 361-044 |
| 280 | 年の神甕棺群（A） | 野口　早馬 | 弥生中期 | 埋葬 | | 大型３基 | 361-045 |
| 281 | 年の神甕棺群（B） | 野口　早馬 | 弥生 | 埋葬 | | ３個接合を中心とする | 361-046 |
| 282 | 塚原石蓋土壙墓群 | 野口　塚原 | 弥生 | 埋葬 | | 石蓋土、２基出土した | 361-047 |
| 283 | 山下 | 山下　木佐貫 | 弥生 | 集落 | | 完形多数出土 | 361-048 |
| 284 | 塚原古墳 | 野口　塚原 | 古墳 | 古墳 | | 円墳、完形封土箱式石棺 | 361-049 |
| 285 | 塚原 | 野口　塚原 | 弥生 | 埋葬 | | 中期、須玖系３基 | 361-050 |
| 286 | 下前原 | 下前原　正林 | 弥生 | 包蔵地 | | 昭和32年発掘調査，鉄器をもつ | 361-054 |
| 287 | 塚原箱式石棺群 | 野口　塚原 | 弥生 | 埋葬 | | 弥生土器・須恵器少量 | 361-055 |
| 288 | 大原 | 野口　大原 | 古墳 | 包蔵地 | | 住居跡４戸確認、箱石棺につづく | 361-056 |
| 289 | 大原箱式石棺群 | 野口　大原 | 古墳 | 埋葬 | | 安山岩箱式石棺13出土，12移復元 | 361-057 |
| 290 | 北尾崎 | 野口　北尾崎 | 弥生 | 包蔵地 | | 弥生晩期土器・貨銭出土，Ａ・Ｂ区 | 361-060 |
| 291 | 貴船 | 野口　貴船 | 古墳 | 古墳 | | １基発見 | 361-061 |
| 292 | 貴船東 | 野口　貴船 | 弥生 | 包蔵地 | | 弥生土器片の１群出土 | 361-062 |
| 293 | 尾崎 | 野口　尾崎 | 弥生後晩期 | 包蔵地 | | 須恵器類、完形出土 | 361-063 |
| 294 | 尾崎貝塚 | 野口　尾崎 | 縄文 | 貝塚 | | 専大玉名高校庭、阿高式 | 361-064 |
| 295 | 貴船西 | 野口　貴船 | 弥生 | 包蔵地 | | 弥生後晩期土器少量 | 361-065 |
| 296 | 上鍋 | 鍋　小路 | 縄文 | 包蔵地 | | 縄文期、蛇紋岩石斧 | 361-080 |
| 297 | 目倉尾 | 大野下　目倉尾 | 縄文 | 包蔵地 | | 穀粒、山形連続押形文 | 361-082 |
| 298 | 中尾崎 | 中土　中尾崎 | 弥生 | 包蔵地 | | | 361-084 |
| 299 | 中土楢ノ尾 | 中土　楢ノ尾ほか | 縄文 | 包蔵地 | | | 361-087 |
| 300 | 中土西 | 中土　西分・大跡 | 縄文 | 包蔵地 | | 御領式中心 | 361-088 |
| 301 | 浜田西原 | 浜田　西原 | 古墳 | 包蔵地 | | 主に須恵器・土師器 | 361-089 |
| 302 | 浜田吹上古墳 | 浜田　吹上 | 古墳 | 古墳 | | 石材を残す | 361-090 |
| 303 | 浜田西原古墳（参考地） | 浜田　西原 | 古墳 | 古墳 | | 石材を残す，古塔碑あり | 361-091 |
| 304 | 浜田貝塚 | 浜田　西原 | 縄文 | 貝塚 | | 縄文土器片、石錘出土 | 361-092 |
| 305 | 中土西宮の前 | 中土　四朗丸 | 古墳 | 包蔵地 | | 完形土師器２個 | 361-094 |
| 306 | 東中土 | 中土　古井川 | 古墳 | 包蔵地 | | 須恵完形土器数10個出土 | 361-097 |
| 307 | 山下西 | 山下　北原・久保 | 縄文 | 包蔵地 | | | 361-098 |
| 308 | 下野口石蓋土坑墓 | 野口　西原 | 古墳 | 埋葬 | | 発見１基 | 361-099 |
| 309 | 下野口 | 野口　西原 | 弥生 | 包蔵地 | | 弥生土器類包含 | 361-100 |
| 310 | 大野小学校石蓋土坑墓 | 野口　前 | 古墳 | 埋葬 | | ４基埋没 | 361-101 |
| 311 | 山下前畑 | 山下　前畑 | 弥生・古墳 | 包蔵地 | | 弥生土器・土師器 | 361-102 |
| 312 | 中道 | 山下　天神木 | 弥生 | 包蔵地 | | 米出土、弥生前期貝塚あり | 361-103 |
| 313 | 中道石蓋土坑墓 | 山下　天神木 | 古墳 | 埋葬 | | 貝塚中２基 | 361-104 |
| 314 | 庄司貝塚 | 山下　庄司 | 縄文中期 | 貝塚 | | 阿高式 | 361-105 |
| 315 | 古閑原貝塚 | 山下　久々牟田 | 縄文中期 | 貝塚 | | 炭化米、出土品多 | 361-106 |
| 316 | 弁財天古墳 | 高道　石橋 | 古墳 | 古墳 | 町 | 円墳，積石，舟形石棺中に弁財天を祀る | 361-109 |
| 317 | イッチャンサン | 高道　久々牟田 | 古墳 | 包蔵地 | | 野辺田式土器多量出土 | 361-110 |
| 318 | 石橋 | 高道　石橋 | 古墳 | 集落 | | 野辺田式土器包含、貝塚あり | 361-111 |
| 319 | 籐光寺跡 | 高道　大馬場 | 古墳 | 寺社 | | 前方後円墳、後円部の東、今薬師堂あり | 361-112 |
| 320 | 籐光寺古墳 | 高道　大馬場 | 古墳 | 古墳 | | 前方後円墳、前方部に天満宮あり | 361-113 |
| 321 | 幸長寺原 | 高道　幸長寺原 | 弥生後期 | 包蔵地 | | 須恵器・土師器散布 | 361-115 |
| 322 | 京塚 | 開田　京塚 | 弥生～古墳 | 包蔵地 | | 院塚古墳周辺 | 361-122 |
| 323 | 平山城跡 | 平山　城 | 旧石器～中世 | 包蔵地 | | 土塁、空濠あり、旧石器、縄文 | 204-045 |
| 324 | 十蓮寺 | 平山　小路 | 縄文 | 包蔵地 | | 縄文早期土器・石器　十蓮寺跡あり | 204-046 |
| 325 | 平山名主屋敷 | 平山　小路 | 弥生～中世 | 包蔵地 | | | 204-047 |
| 326 | 龍光寺製鉄跡 | 平山　東小松原 | 古代 | 生産 | | | 204-048 |

## 第５表　柳町遺跡周辺遺跡一覧－４－

| 遺跡番号 | 遺　跡　名 | 所　在　地 | 時　代 | 種別 | 指定 | 備　考 | 県遺跡番号 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 327 | 古川 | 上平山　古川 | 古代 | 包蔵地 | | | 204-050 |
| 328 | 栗木谷 | 上平山　栗木谷 | 古代 | 包蔵地 | | スラッグ | 204-052 |
| 329 | 松尾 | 平山　松尾 | 古代 | 生産 | | 上平山製鉄遺跡を含む | 204-098 |
| 330 | 野中窯跡 | 平山　野中 | 古代 | 生産 | | | 204-100 |
| 331 | 中町 | 府本　中町 | 古代 | 包蔵地 | 市 | | 204-104 |
| 332 | 北山浦窯跡群（A～D） | 府本　北山浦など | 古代 | 包蔵地 | 県 | 須恵器（A～Cは県指定） | 204-106 |
| 333 | 南山浦 | 府本　小代など | 古代～中世 | 生産 | | スラッグ・ふいご羽口・炉壁、須恵窯跡 | 204-110 |
| 334 | 山の神製鉄遺跡群（A・B） | 府本　小代 | 古代～中世 | 生産 | 県 | Aは鉄滓堆積羽口・半壊、Bは水害により水没 | 204-114 |
| 335 | 斧研製鉄跡（A・B） | 府本　小代 | 古代～中世 | 生産 | 県 | 鉄滓堆積、木炭層 | 204-115 |
| 336 | 観音寺製鉄跡 | 府本　土井内 | 古代～中世 | 生産 | 県 | 鉄滓堆積 | 204-116 |
| 337 | 家中屋敷 | 府本　土井内 | 古代～中世 | 包蔵地 | | | 204-118 |
| 338 | 洗出窯跡 | 府本　小代 | 古代 | 生産 | 県 | | 204-119 |
| 339 | 宗善寺 | 府本　小代　会下 | 古代～中世 | 包蔵地 | | 古塔群 | 204-120 |
| 340 | 前嶽製鉄跡 | 府本　小代　前嶽 | 古代～中世 | 生産 | | | 204-121 |
| 341 | 前嶽窯跡 | 府本　前嶽 | 古代～中世 | 生産 | | 須恵窯跡 | 204-122 |
| 342 | 園田窯跡 | 平山　園田 | 古墳～古代 | 生産 | | 須恵器・土師器 | 204-124 |
| 343 | 旭田窯跡 | 平山　旭田 | 古墳～古代 | 生産 | | 須恵器・土師器 | 204-125 |
| 344 | 小袋山製鉄跡(薬師の上製鉄跡) | 平山　薬師の上 | 古代～中世 | 生産 | 県 | 溶鉱炉・大鍛冶場 | 204-128 |
| 345 | 薬師前製鉄跡・窯跡 | 平山　薬師前 | 古代・中世 | 生産 | | スラッグ・ふいご羽口、須恵器 | 204-130 |
| 346 | 山田製鉄跡 | 府本　山田など | 古代・中世 | 生産 | | スラッグ | 204-131 |
| 347 | 麻畑製鉄跡（A・B） | 府本　小代 | 古代・中世 | 生産 | 県 | A巨大枝状スラグ。B,スラッグ・ふいご羽口 | 204-132 |
| 348 | 赤田・野原 | 野原　焼石など | 古代～近代 | 包蔵地 | | 炭坑の竪坑あり、鉄滓散布する | 204-177 |
| 349 | 下谷窯跡（A・B） | 府本　下谷 | 古代～中世 | 生産 | 県 | 須恵窯跡、須恵器 | 204-189 |
| 350 | 水呑場窯跡 | 樺　小代 | 古代～中世 | 生産 | | 須恵窯跡、須恵器 | 204-190 |
| 351 | 四反田窯跡 | 樺　四反田 | 古代～中世 | 生産 | 県 | 須恵窯跡、須恵器、消滅 | 204-191 |
| 352 | たたらもと製鉄跡（A・B） | 樺　たたらもと | 古代～中世 | 生産 | 県 | 鉄滓・ふいご羽口 | 204-192 |
| 353 | 金糞谷製鉄所 | 樺　四反田 | 古代～中世 | 生産 | | 鉄滓・ふいご羽口 | 204-193 |
| 354 | 苦谷製鉄跡 | 樺　芦薬敷 | 古代～中世 | 生産 | | 鉄滓・ふいご羽口 | 204-194 |
| 355 | 大別当Ａ窯跡 | 樺　大別当 | 古代～中世 | 生産 | 県 | Ａ県史跡、風字硯出土（市指定）Ｃ昭和52年発見 | 204-195 |
| 356 | 金山 | 金山　焼石 | 古代～近代 | 包蔵地 | | 炭坑跡あり | 204-197 |
| 357 | 狐谷古墳群 | 野原　狐谷 | 古墳 | 古墳 | | 切子玉・勾玉・管玉・耳飾・須恵・土師（1～4号） | 204-198 |
| 358 | 四反田 | 樺　四反田 | 古代・中世 | 包蔵地 | | | 204-200 |
| 359 | 四反田製鉄跡(ﾀﾀﾗﾓﾄ製鉄跡) | 樺　四反田 | 古代・中世 | 生産 | 県 | | 204-201 |
| 360 | たたらもと窯跡 | 樺　四反田 | 古代・中世 | 生産 | | | 204-202 |
| 361 | 山の神古墳群 | 金山　道北 | 古墳 | 古墳 | | 円墳、小口積石室あり（1～3号） | 204-211 |
| 362 | ごまのき製鉄跡 | 金山　上焼石など | 古代・中世 | 生産 | | 鉄滓散布 | 204-212 |
| 363 | 金山古墳群 | 内曲町　道出など | 古墳 | 古墳 | | 箱式石棺群 | 204-213 |
| 364 | 狐谷製鉄跡 | 金山 | 古代・中世 | 生産 | | | 204-214 |
| 365 | 大藤製鉄 | 金山 | 古代・中世 | 生産 | | （1～3号） | 204-216 |
| 366 | 金山宮内 | 金山　宮内 | 古墳 | 古墳 | | 箱式石棺、土師器 | 204-218 |
| 367 | 前畑窯跡 | 府本　前畑 | 古代・中世 | 生産 | | | 204-224 |
| 368 | 反保田窯跡 | 樺　反保田 | 古代・中世 | 生産 | | | 204-225 |
| 369 | 小代製鉄跡 | 樺 | 古代・中世 | 生産 | | | 204-226 |
| 370 | どんがめ窯跡 | 府本　古畑 | 古代・中世 | 生産 | | | 204-227 |
| 371 | 古小代焼 | 樺 | 古代・中世 | 生産 | | | 204-228 |
| 372 | 平山中尾窯跡 | 平山　中尾 | 古代・中世 | 生産 | | | 204-229 |
| 373 | 平山宿 | 平山 | 旧石器～中世 | 包蔵地 | | | 204-259 |
| 374 | 稲佐廃寺跡 | 稲佐　切畑 | 古代 | 寺社 | 県 | 古代寺院、塔礎石・金堂基壇の一部、布目瓦多量 | 364-001 |
| 375 | 宮の元 | 稲佐　切畑 | 弥生～中世 | 包蔵地 | | | 364-005 |
| 376 | 山口 | 山口　長宗 | 弥生～中世 | 包蔵地 | | | 364-006 |
| 377 | 稲佐切畑 | 稲佐　切畑 | 弥生 | 包蔵地 | | 熊野神社全域、弥生土器片多量 | 364-010 |
| 378 | 窪田越前塚 | 木葉　久保田 | 古墳 | 古墳 | | 墳丘上に箱式石棺の一部露出 | 364-011 |
| 379 | 町下 | 木葉　町下 | 古代・中世 | 包蔵地 | | 青磁・土師器・須恵器・瓦器破片 | 364-012 |
| 380 | 音丸 | 白木　上古閑 | 弥生・古墳 | 包蔵地 | | 弥生土器・土師器 | 364-015 |
| 381 | 原倉 | 原倉　畑ほか | 弥生 | 包蔵地 | | 弥生土器・石器 | 364-032 |
| 382 | 原倉西 | 原倉　建が迫ほか | 古墳 | 包蔵地 | | 須恵器 | 364-033 |
| 383 | 釜の口製鉄跡 | 原倉　山口原 | 古代・中世 | 生産 | | 鉱滓多量散布、ふいごの羽口、焼土 | 364-044 |
| 384 | 金糞谷製鉄跡 | 原倉　藤原 | 古代・中世 | 生産 | | | 364-046 |
| 385 | 天神山古墳 | 木葉　町下 | 古墳 | 古墳 | | | 364-057 |
| 386 | 清田原製鉄 | 原倉　清田原 | 古代・中世 | 生産 | | | 364-070 |
| 387 | 野部田 | 野部田　前田・平 | 弥生 | 包蔵地 | | 弥生、住居･集落 | 363-001 |
| 388 | 竹崎貝塚 | 竹崎　山崎 | 縄文・弥生 | 貝塚 | | 阿高式土器・石斧・石鏃 | 363-002 |
| 389 | 斉藤山貝塚 | 尾田 正法寺平 | 弥生前期 | 貝塚 | | 鉄斧 | 363-003 |
| 390 | 竹崎 | 竹崎 本村屋敷 | 弥生 | 埋葬 | | 甕棺散布地 | 363-005 |
| 391 | 野部田東 | 野部田 平 | 縄文 | 包蔵地 | | 縄文末期、御領式土器 | 363-006 |
| 392 | 久島貝塚 | 部田見 久島原 | 縄文 | 貝塚 | | 縄文土器 | 363-007 |
| 393 | 久島古墳 | 部田見 久島 | 古墳 | 古墳 | | 参考地・久島山東中腹 | 363-008 |
| 394 | 久島 | 部田見 久島 | 縄文～古墳 | 包蔵地 | | | 363-009 |
| 395 | 塚の神西古墳 | 部田見 徳丸 | 古墳 | 古墳 | | 箱式石棺 | 363-010 |
| 396 | 塚の神古墳 | 部田見 徳丸 | 古墳 | 古墳 | | 円墳、円筒埴輪片散乱、塚の神石祠あり | 363-011 |
| 397 | 尾田貝塚 | 尾田 本村屋敷 | 縄文 | 貝塚 | | 曾畑式・阿高式土器、人骨、獣骨 | 363-015 |
| 398 | 山神平 | 野部田 山神平 | 弥生 | 包蔵地 | | 弥生中期の土器片出土 | 363-016 |
| 399 | 下強当石棺群 | 尾田 下強当 | 弥生～古墳 | 埋葬 | | 箱式石棺群 | 363-017 |
| 400 | 尾田 | 尾田　尾田原ほか | 古墳 | 包蔵地 | | 土師器・須恵器 | 363-018 |
| 401 | 正法寺平古墳 | 尾田 正法寺平 | 古墳 | 古墳 | | 箱式石棺破損 | 363-019 |
| 402 | 正法寺平地下式横穴 | 尾田 正法寺平 | 古墳 | 古墳 | | 一部埋没、内部不明 | 363-020 |
| 403 | 経塚古墳 | 部田見 城の平 | 古墳 | 古墳 | 町 | 円墳、陪塚小塚、鏡・剣・玉・円筒埴輪 | 363-022 |
| 404 | 米ノ山石棺 | 立花 米ノ山 | 弥生～古墳 | 埋葬 | | 箱式石棺 | 363-023 |
| 405 | 米ノ山 | 立花 米ノ山 | 縄文～中世 | 包蔵地 | | | 363-024 |
| 406 | 大塚古墳 | 立花 中田 | 古墳 | 古墳 | | 大円墳、陪塚箱式石棺、４円筒片 | 363-025 |
| 407 | 大塚箱式石棺群 | 部田見 中田 | 弥生 | 埋葬 | | ４基の内２基完形、内行花文鏡 | 363-025 |
| 408 | 小塚古墳 | 部田見 城の平 | 古墳 | 古墳 | | 円墳 | 363-026 |
| 409 | 経塚西古墳 | 部田見 赤崎 | 古墳 | 古墳 | | 円墳、径26m | 363-028 |
| 410 | 立花横穴群 | 立花 桜坂 | 古墳 | 古墳 | | ２基並列、屋根型の天井 | 363-029 |
| 411 | 立花貝塚 | 立花 本村屋敷 | 古墳～中世 | 貝塚 | | 中世瓦器・土師器・須恵器　他 | 363-030 |
| 412 | 迫横穴群 | 部田見 迫 | 古墳 | 古墳 | | ５基 | 363-031 |
| 413 | 柳林 | 小天 柳林 | 弥生 | 包蔵地 | | 弥生土器・石器 | 363-033 |
| 414 | かなくそ谷製鉄跡 | 小天 小平 | 古代・中世 | 生産 | | 完形炉１基 | 363-034 |
| 415 | 赤仁田 | 小天 赤仁田 | 弥生 | 包蔵地 | | 弥生土器・石器 | 363-035 |
| 416 | 呑崎古墳・箱式石棺 | 小天 呑崎 | 古墳 | 古墳 | | 箱式石棺 | 363-036 |
| 417 | 呑崎 | 小天 呑崎 | 弥生・古墳 | 包蔵地 | | | 363-037 |
| 418 | 湯の浦 | 小天 部田 | 弥生・古墳 | 包蔵地 | | | 363-038 |
| 419 | 湯の浦貝塚 | 小天 部田 | 縄文 | 貝塚 | | 縄文中期、阿高式、他の土器、石器 | 363-039 |
| 420 | 権現山古墳参考地 | 小天 権現上 | 古墳 | 古墳 | | | 363-041 |
| 421 | 大園貝塚 | 大園　大園 | 弥生 | 貝塚 | | 弥生土器・石斧 | 362-001 |
| 422 | ビナワラ貝塚 | 横島　外平 | 縄文 | 貝塚 | | 縄文 | 362-004 |
| 423 | キャアガラワラ貝塚 | 横島　外平 | 縄文 | 貝塚 | | 縄文 | 362-005 |
| 424 | 外平貝塚 | 横島　外平 | 弥生・中世 | 貝塚 | | 主に土師器 | 362-006 |
| 425 | 差茂塚古墳群 | 河内町白川 | 古墳 | 古墳 | | | 201-001 |
| 426 | 差茂塚古墳１号墳 | 河内町白川 | 古墳 | 古墳 | 市 | | 201-002 |
| 427 | 丸尾山古墳 | 河内町白川 | 古墳 | 古墳 | | | 201-003 |
| 428 | 水谷古墳参考地 | 河内町白川 | 古墳 | 古墳 | | | 201-007 |
| 429 | 大上戸 | 河内町野出西上 | 古墳・古代 | 包蔵地 | | 土師器坩など | 201-008 |

# 第３節　遺跡周辺の地質及び遺跡の層位

## （１）遺跡周辺の地質

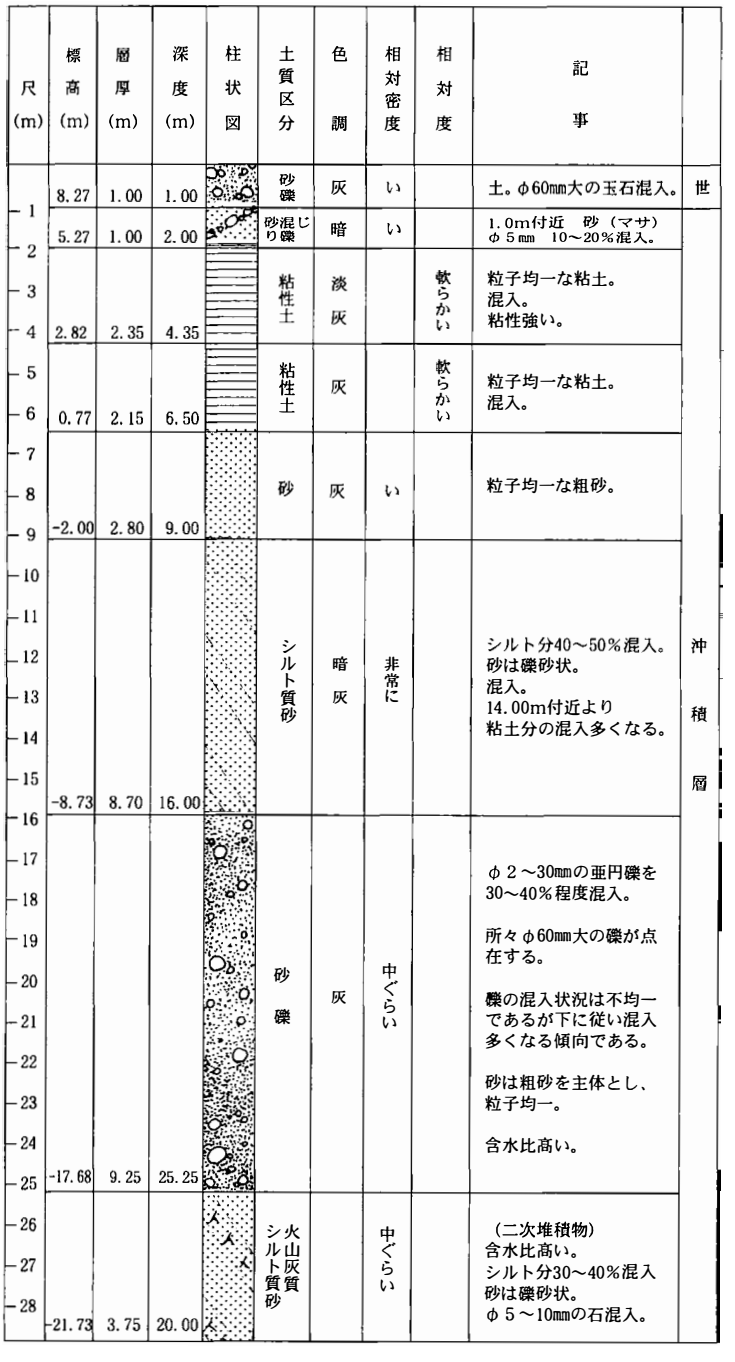
本遺跡は菊池川右岸の玉名平野のほぼ中央部に位置しており、その標高は６ｍ前後、現況水田のまっただ中に拡がる。現標高では調査区の東西はほぼ平準であり、菊池川本流が北から南に向かって、流下することから、徐々ではあるが緩やかに下降している。

本遺跡北側、特に菊池川右岸地域の山地に面する地域は、筑紫花崗岩を母体とする小岱山花崗岩の丘陵・山地である。また西側に続く箇所は、いわゆる低位段丘状面にほぼ相当しており、人類の足跡が豊富であり、数多くの遺跡が存在している箇所である。

標高６～10ｍまでの低地を中心とする本地域、従前までは縄文海進時の海であったとの、指摘がなされてきた一方、「高瀬町上流盆地状の平野は河川の堆積によって堆積されたものである」との岩本政教の見解もある。特に今回の調査では、平野全域を覆う旧自然流路の状態が一部ではあるが判明し、古墳時代遺構の分布は、調査Ⅰ区の西部と調査Ⅲ区の東部の微高地上に集中していたことが判明した。

また周辺部の地質は、建設省九州地方建設局熊本工事事務所が平成２年度に業者委託した地質調査業務で採取したデータを掲載する。採取地点は「Ｂｏｒ.№.５：測点No.122（県道立花線交差部分）」のデータである。（註12）

これまで周辺部では「玉陵中学校地点・横枕団地地点」等で採集されており、その柱状図が示されているが、これらと類似の柱状図を示す。（註13）




**第５図　柳町遺跡周辺の柱状図**

## （２）遺跡の層位

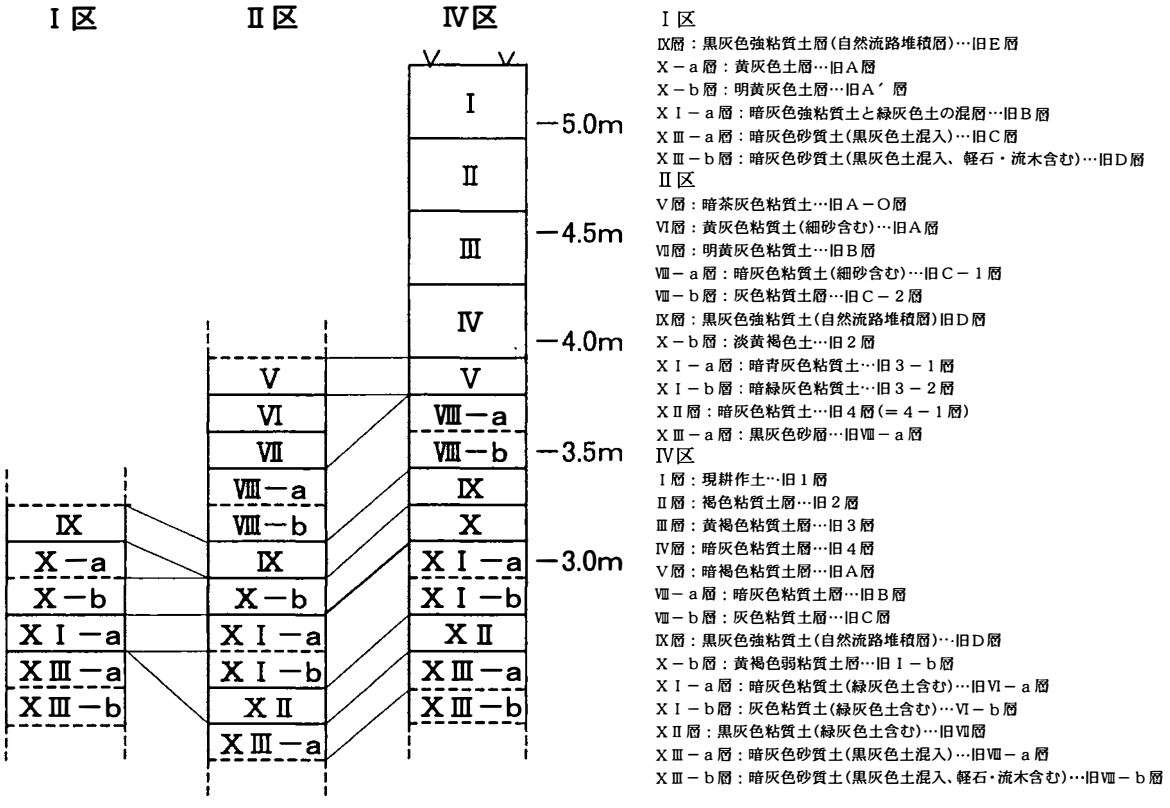
前掲のデータ等を含めて、周辺情報を加味すると、次章での層位データとの対比が可能となる。

ここでは柳町遺跡調査Ⅰ・Ⅱ・Ⅳ区での各区の基本土層を示し、土層対比図に関係をとりまとめる。

調査Ⅰ～Ⅳ区までは、直線距離にして450mを測る。Ⅰ区とⅡ区の間には用排水兼用の水路が南北方向に走るが、地形的な推移は見られない。同様に玉名市調査Ⅲ区とⅣ区との間には、県道玉名立花線及び玉名平野基幹水路が南北方向に走るが、現況は平準であり同様に地形上の変移は確認できない。

ただし第２章調査の結果に詳述するように、古墳期での旧地形はかなり起伏のある状況が想定でき、調査区においては、竪穴住居跡の壁面は極めて浅い事などから、上位の基本土層が削平され整地されていたことが判明した。

このことから各調査区の柱状図に高低差が認められ事が理解でき標記に第５図となる。ただし柱状図横に付記した水準高については、Ⅳ区のみの基準となる標高であり、当然この数値はⅠ・Ⅱ区での水準は示さない。




**第６図　柳町遺跡調査Ⅰ・Ⅱ・Ⅳ区での基本土層図**

本調査区における通しの基本層序である第Ⅰ～ⅩⅢ層までを示す。

全調査区の標高は約５．５～６．０m程度であり現況はほぼ平準である。全調査区において、現耕作土であるⅠ層、その下位には近現代の開田整地による堆積層と判断されるⅡ～Ⅳ層が位置する。

ただし整地された時期の特定は困難であるが、周辺部の聞き取りによっても昭和初期を含めた近現代と想定でき、起伏にある地形を徐々に開削し、平準化してきた事情を示す層である。また第７図に示されている明治35年時期においてもほぼ平坦化した状態が伺える。

調査区での遺構確認面は、第Ⅴ層暗茶褐色粘質土を基準として、調査地区によっては地山が突出することから第Ⅹ層黄灰色土である。調査Ⅰ区の竪穴住居跡群では、床面までの残存深度からも知れるように、削平により当初の遺構面はさらに上位である可能性は高いものの、この面が古墳期の遺構検出面である。

なお時期はことなるが、同様に一部では古代期の杭列等の木製品遺物の頭頂部での確認面でもある。

調査Ⅱ区を中心とした自然流路には、第Ⅴ～Ⅸ層とが見られる。これは自然流路内部への堆積層中であり、多くの土器、石器、木製品が流れ込む、いわゆる包含層の状況を呈する層である。

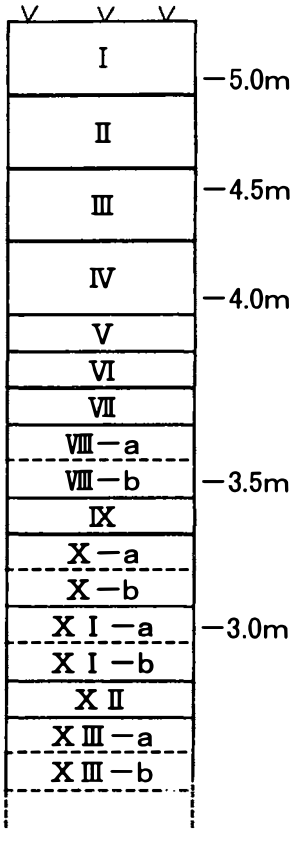
各時期ごとの各遺物の垂直分布図にも示すように、大凡は上位である第Ⅴ・Ⅵ層には古代期、下位である第Ⅶ・Ⅷ・Ⅸ層には古墳期との遺物の出土レベルが確認はできるが、完全な層分離は困難である。

また弥生前期を中心とした突帯文土器等の出土位置等については、上位からの出土も少量ではあるがみられ、最下層である第Ⅸ層に集中する傾向が確認はできるものの、遺跡を形成する遺構面としての認知は困難であった。

即ち第Ⅸ層では弥生前期、弥生後期、古墳前期が混在する状況での確認となった。自然流路下面付近では、厳密には分層し難い層が各所にあり、この現象は自然流路の時期が当然ながら、数次期に及ぶことを想起させる。

基本層序の最下層においては、第ＸⅠ・ＸⅡ・ＸⅢ層が認められ、これは自然流路面の断面確認で掘り下げて検出された層である。この土色の標記は地質サンプルデータの「シルト質砂・暗灰」とも合致する状況である。

なお全調査区に共通しない層については、数番号上では丸囲数字として、枝番としての標記を付して個別層の扱いとした。




Ⅰ層：現耕作土
Ⅱ層：褐色粘質土
Ⅲ層：黄褐色粘質土
Ⅳ層：暗灰色粘質土
Ⅴ層：暗茶褐色粘質土
Ⅵ層：黄灰色粘質土(細砂含む)
Ⅶ層：明黄灰色粘質土
Ⅷ－ａ層：暗灰色粘質土(細砂含む)
Ⅷ－ｂ層：灰色粘質土
Ⅸ層：黒灰色強粘質土(自然流路堆積層)
Ⅹ－ａ層：黄灰色土
Ⅹ－ｂ層：淡黄灰色土
ⅩⅠ－ａ層：暗灰色粘質土(緑灰色土含む)
ⅩⅠ－ｂ層：灰色粘質土(緑灰色土含む)
ⅩⅡ層：黒灰色粘質土(緑灰色土含む)
ⅩⅢ－ａ層：暗灰色砂質土(黒灰色土混入)
ⅩⅢ－ｂ層：暗灰色砂質土(黒灰色土・軽石・流木含む)

**第７図　柳町遺跡基本土層図**

## 関連註

註１　熊本日日新聞社編　1997「玉名平野」「玉名市」「菊池川」『熊本県大百科事典』

註２　建設省国土地理院発行「高瀬」（明治35年）に柳町遺跡の位置を掲載した。

註３　熊本県教育委員会編　1998『熊本県遺跡地図』の当該頁で、時期等の該当遺跡を抽出して掲載を行っ

た。

註４　中村幸弘　1998「菊池川流域における主要古墳の動向」『肥後考古』第11号　肥後考古学会

註５　隈　昭志　1992「第６章　肥後」『全国前方古墳集成』山川出版社

註６　高木恭二　1995「肥後」『全国古墳編年集成』雄山閣

註７　高木正文　1997「装飾古墳」『地方史事典』弘文堂

註８　玉名市立歴史博物館こころピア編　1997『企画展「玉名郡衙」』

註９　玉名市秘書企画課編　1994『玉名市史資料集成第12集　玉名郡衙』

註10　熊本県教育委員会編　1977『熊本県の条里』熊本県文化財調査報告第25集

註11　玉名市史編纂委員会編　1992『玉名市史資料篇１　絵図・地図』に記載されている「玉名郡両迫間村」及び「玉名郡河崎村」の字図（原典は熊本県立図書館蔵の玉名郡村図）を、両者ともに縮尺し、境界域や方位をそろえて、再作業とした。

註12　国土交通省九州地方建設局熊本工事事務所より「Ｂｏｒ.№５：測点No.122（県道立花線交差部分）」のデータの提供を受けた。

註13　玉名市市長公室秘書企画課編　1989『玉名市史資料集成第６集　菊池川下流域遺跡詳細分布調査報告書（１）』の別表の基本記号・類地質凡例等と合わせて記載した。

柳町遺跡の遠景　－東側より玉名平野をのぞむ－

# 第２章　調査の結果

柳町遺跡　調査Ⅱ・Ⅲ－１区全景

# 第２章　調査の結果

## 第１節　予備調査

### １　踏査

前章で詳述したように昭和54年３月７日付け、建九熊調第284号に依頼により、柳町遺跡を含む玉名平野全域の当該地区を、昭和54年３月19日に現地踏査を実施した。この地区については「一帯は水田地帯であるが、古代の条里制の遺構でもある」と概要を報告している。なお当時の県遺跡地図（平成５年版）上では「玉名平野条里」として周知の遺跡である。

その後玉名市教育委員会より「玉名市遺跡地図」の地図篇が刊行され、その記載によると当該地区を南北に横断する玉名市農業基幹水路・県道玉名立花線沿いに、遺跡範囲内として囲まれる地域が４箇所存在したことなどから、玉名平野の玉名バイパス建設予定地全域を対象とした試掘調査を実施する事となった。

### ２　試掘・確認調査

試掘・確認調査は予定路線内の用地買収進捗状況から、２回に分けて実施した。

第１回は、平成３年12月建設省熊本工事事務所より県道玉名八女線から県道玉名立花線までの試掘調査の依頼を受けて、平成３年12月18日～25日まで実施し、その結果を平成４年１月13日付け教文996号としてまとめ報告した。

確認調査では、49カ所の試掘溝を設定した。その結果、西側には遺物・遺構ともなく、県道玉名立花線周辺付近の９カ所から「木片、土器多数」「建築材」「木製鋤」等が濃密に出土し、その時代は古墳時代前期と想定された。

一木鋤0001は試掘トレンチ内出土の資料である。ほぼ完形品であるが、握部は差込形状を有している。

第２回は、平成５年５月17日付け、建九熊二調第28号に依頼により、前回残部の県道玉名立花線から県道玉名山鹿線までを、平成５年５月24日～26日まで実施し、その結果を平成５年５月31日付け教文169号として概要報告した。この地区の確認調査では一部を除き、上層までの確認としたが、新たに「奈良・平安時代、中世時期の遺物包含層」の存在が知れた。

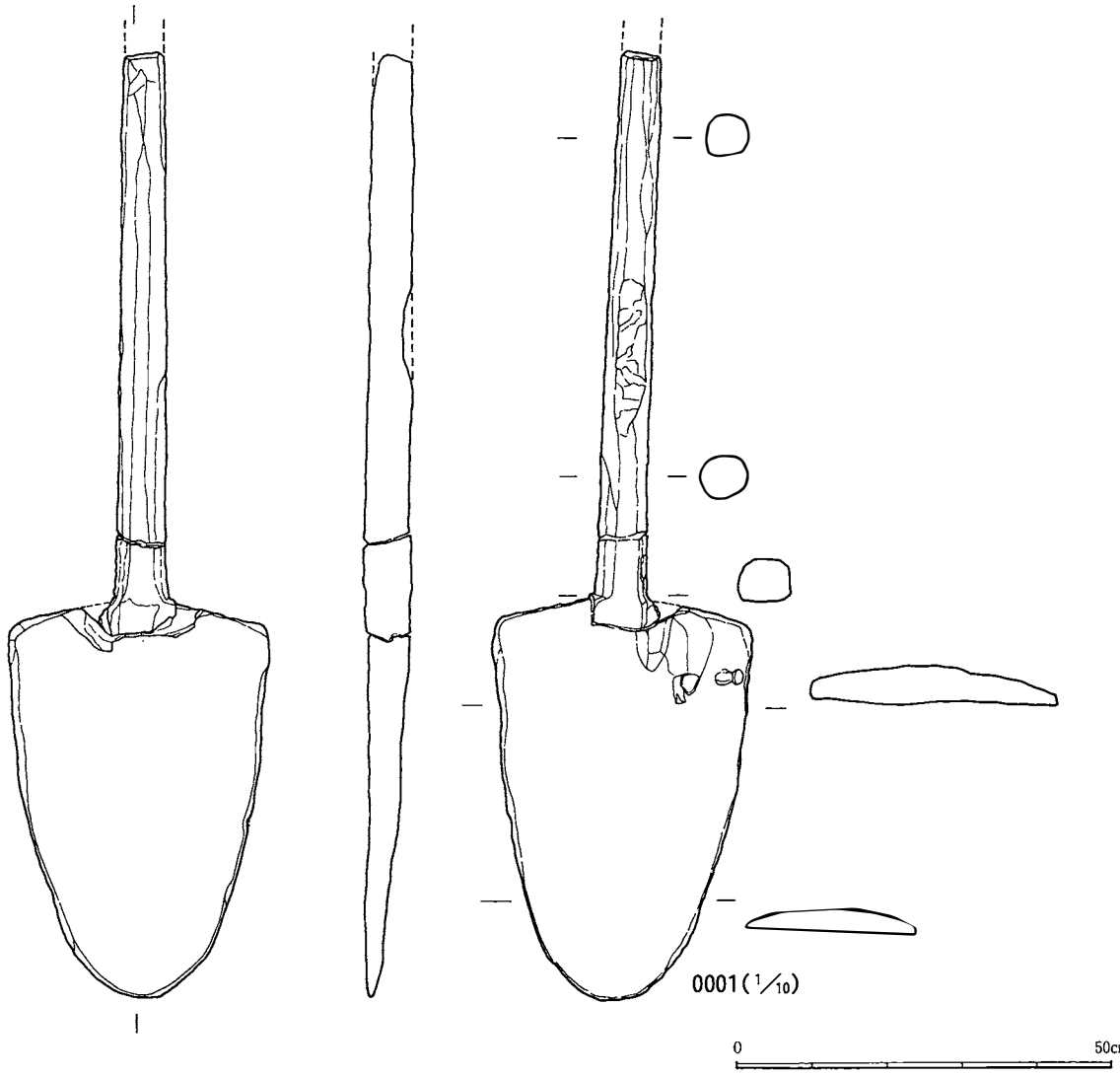
## 第２節　調査区の設定と全区の概要、調査の方法

### １　調査区の設定（第９図　全調査区位置関係図）

調査区の設定に際しては、平成３年・５年実施の試掘・確認調査の結果での要調査地区の全域を網羅できるように、バイパス建設予定地にグリッド座標を設置した。

この基準は県道玉名山鹿線に設置してある４級基準杭からのものであり、調査初年度の調査Ｉ区の西側を網羅できるような起点として、Ｙ軸は座標北方位に合わせ東方向へ10mグリッドでのローマ字（Ａ～ｍまで）を付し、Ｘ軸は南方向へ10mでグリッドでのローマ数字（01～45まで）を附した。調査最終段階で調査全区の遺構状況や旧地形等・航空写真のデジタル化しての合成作業等も視野に入れた。

また調査に際しては、調査年次を元号である平成年度で表示し、調査区はアラビア数字を用いての併記、



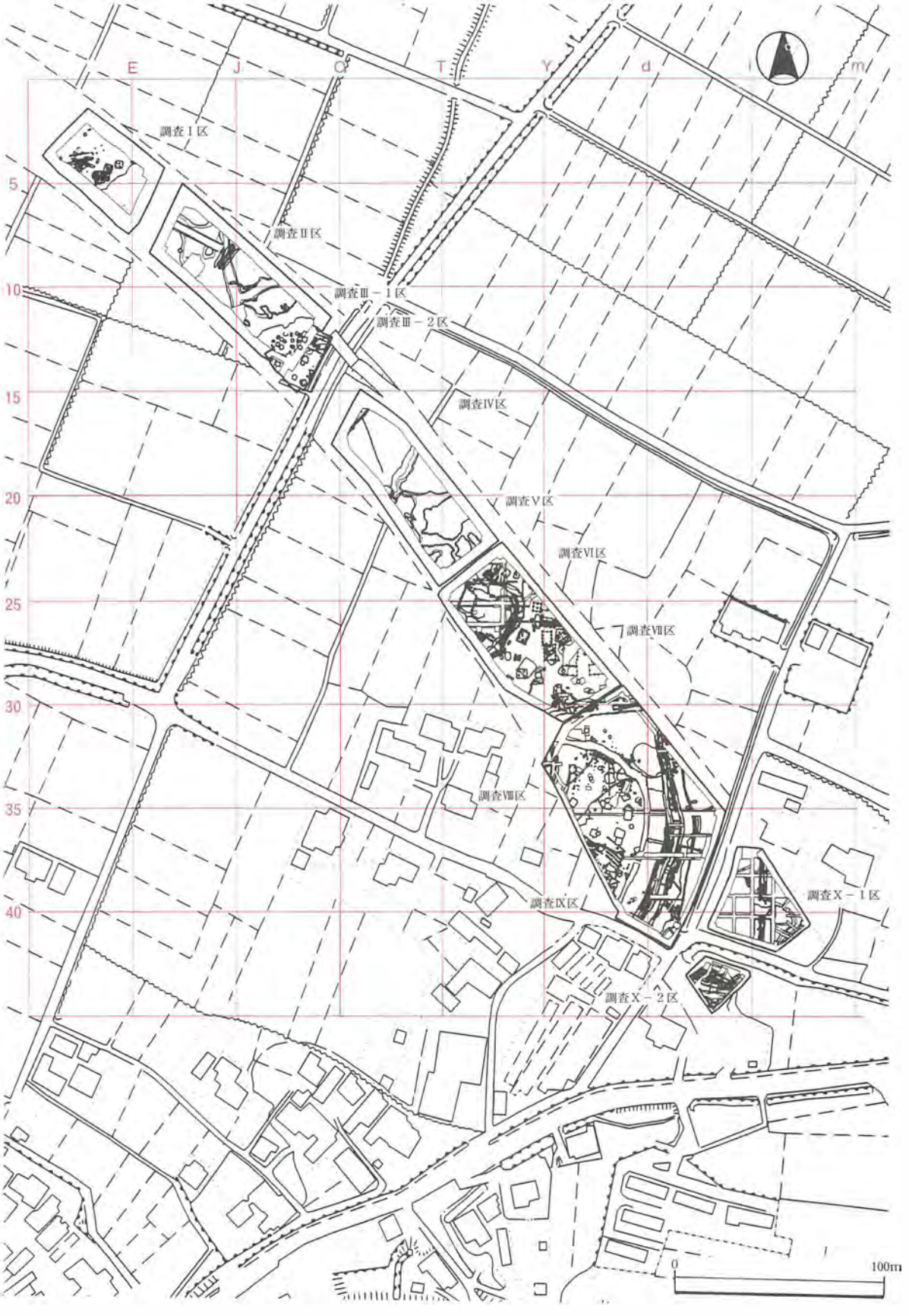

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 0001 | ◎ 93玉名バイパス試掘 | 木製品 | 一木平 | B | － | － | － | 55.8 | (身)15.7 | (身)2.1 | 柄径2.8 | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 67 |

**第８図　試掘調査出土木製品実測図**

すなわち「平成７年度：調査Ⅱ区」とした。

年度ごとの具体的な調査区の設定は、平成７年度から玉名市教育委員会との合同調査となったことから、グリッド軸に併せて、両者の年度毎の事業割合で実調査面積を分割した。

この分割によって、各調査区の年間調査計画等をとりまとめ、その計画にそって発掘調査を実施した。また熊本県と玉名市での調査協議は年間を通して３回ほど定期的に設置し、臨時にも行うなどして、調査が円滑に進捗するよう計画した。




第９図　柳町遺跡全調査区の位置関係図

## ２　調査の方法

平成６年度の調査においては、調査着手前年度の平成５年11月２日の協議をもとにして「止水矢板なしの開削工法」としたことから、年間発掘調査対象面積を3,000㎡をめどとし、９月より調査に着手した。調査に際しては低湿地遺跡の調査であることから、調査効率の向上、作業安全面から次の４点に留意した。①大型水中ポンプによる恒常的排水→法面からの浸透水を排水するための排水溝（側溝）と釜場設置②小型水中ポンプによる臨時的排水→調査面下にある浸透層からの浸透水の排水用③ベルトコンベヤーの多用→強粘性で含水率の高い重量土の排土用④運搬用建設機械の活用→調査時に発生する排土の仮置き場への効率的搬出用

また、多量な出土が予想される脆弱な木製品の効率的で迅速な取り上げを行うために光波側距儀の活用を進めた。その遺物取り上げにおいては、遺構名称の略記号化と統一化、調査年次の西暦下二桁で冒頭に表示しての全調査区のデータの共有化を行い、柳町遺跡全体でのデータ処理を進めた。

平成７年度以降は地元玉名市教育委員会との合同調査となり、調査区グリッド線に添って調査区を分割することとした。また平成７年３月２日の協議で、今後は「止水鋼矢板併用での開削工法」をとることとなった。

年度ごとの具体的な調査区の設定は、熊本県と玉名市の担当地区が交互で交差しないようにまとめ、整理報告等での便宜を図った。

また調査現場レベルにおいては、この調査区分割により溝・自然流路等の単純な遺構はグリッド軸で分割しての調査となるが、住居跡・土坑等の遺構での分割は好ましくないことから、両者で協議しての帰属とする方針を示した。

さらには平成７年度よりは民間業者の積極的活用による調査の効率化に取り組み①広域となる調査区の全ての取り上げデータ集積による一元的管理とデータ処理②調査完了時の調査区の地形測量図③各区の空中写真のデジタル合成化に取り組んだ。

次に各区の概要を取りまとめる。

## ３　全区の概要

序章第３節の調査経過において詳述したように、バイパス建設予定地内における柳町遺跡の発掘調査で、調査主体となる熊本県教育庁文化課と玉名市教育委員会社会教育課との調査区が交互に位置しており、調査年次も６年に及んでいる。ここでは本報告において、調査Ⅱ区とⅣ区の間に位置する玉名市教育委員会社会教育課の調査担当分である平成７年度・Ⅲ－１区、平成11年度・Ⅲ－２区の調査について概要をとりまとめることとする。

## （１）Ⅲ－１区

①調査年次・調査期間：平成７年度・平成７年７月12日～平成８年３月31日

②調査主体：玉名市教育委員会

③調査担当者：玉名市教育委員会社会教育課　江原浩司・田中康雄

④調査面積：1,546㎡

⑤調査概要

平成７年度の発掘調査では、調査Ⅰ区の東側に設定された調査区のうち、東側の1,546㎡を調査Ⅲ区とし、玉名市教育委員会社会教育課で調査を担当した。

調査区及びその周辺は水田で、標高は5.0m前後である。調査区の南東端部で、標高約4.4m前後の微高地の末端部を確認した。この微高地は南東に向かって傾斜しており、その先には最下部で標高2.4m前後の自然流路が枝分かれするようにめぐっている。この自然流路の微高地側のほとりでは、土器等の多量の遺物が確認されている。また自然流路内でも、木製品、土器、用途不明の杭列が確認されている。

⑥主要遺構

遺構の大部分は調査区南東端部の微高地上で確認されている。微高地上の遺構としては、土坑31基、井戸と考えられる遺構２基、ピット７基が挙げられる。遺構内の出土遺物から、おそらくこの微高地上には弥生時代終末期から古墳時代初頭にかけての集落があったと考えられるが、遺構の内容から、集落の中心部ではなく、周辺域にあたるものと考えられる。土坑31基の内２基は袋状の貯蔵穴と考えられるが、それ以外の土坑の用途は不明である。また自然流路内中央部に、上流に向かってコの字状に開口する杭列が１基確認されている。

⑦主要遺物

出土遺物の大部分は古墳時代初頭のものと考えられる。遺物の大部分は、自然流路の微高地側のほとりに集中している。そこからは多量の土師器とともに破鏡、土製模造品（鏡、勾玉）、石製模造品（勾玉）、滑石製円盤といった祭祀的な要素の強い遺物が出土しており、集落周辺部の自然流路のほとりで何らかの祭祀行為が行われていた可能性が考えられる。微高地上の遺構内出土遺物も大部分が土師器であるが、一部縄文土器（晩期）、弥生土器（終末期）、及び木製品（木甲）も確認されている。また自然流路内では、多くの流木と共に農具を中心とした木製品が多く確認されているが、その内容としては、直柄二又鍬、曲柄二又鍬、直柄鋸歯横鍬、横槌、天秤棒、一本多又鋤、一本鋤柄、竪杵、紡錘、不明建築部財、刳物容器未製品が挙げられる。

青銅鏡（破鏡）出土状況

木製品（木製短甲）出土状況

自然流路内遺物出土状況

木製品（直柄二又鍬）出土状況

木製品（曲柄二又鍬）出土状況

木製品（直柄鋸歯横鍬）出土状況

木製品（腰掛）出土状況

用途不明杭列

## （２）Ⅲ－２区

①調査年次・調査期間：平成11年度６月14日～平成11年10月31日

②調査主体：玉名市教育委員会社会教育課

③調査担当者：末永　崇・田中康雄・中尾健照

④調査面積：735㎡

⑤調査概要

玉名市教育委員会では、平成７年度に調査を行ったⅢ－１区と、県道立花線との間の未調査部分について、平成11年にⅢ－２区として調査を行った。Ⅲ－１区の調査時に、遺構が集中する微高地とその周辺で自然流路が確認されていたため、当初Ⅲ－２区にも同じような状況が続いていると予想された。重機による表土剥ぎの後、立花線水路工事などで掘削されていない調査可能な部分を確認し、調査を行った。

調査の結果、Ⅲ－１区に隣接する部分では、当初の想定どおり、Ⅲ－１区で検出された微高地部分が確認された。調査区北側にかけては緩やかに落ち込んでおり、自然流路の一部と思われる。遺構のほとんどは微高地部分に集中しており、さらに調査区南側にかけて広がっていると予想され、生活域になっていたと考えられる。微高地周辺及び落ち込み部分では、Ⅲ－１区において多量の遺物が出土しているが、今回調査した範囲では、土器の小片が散漫的に確認されているのみで、Ⅲ－１区のような遺物の集中はみられなかった。今回出土した遺物のほとんどは、微高地上の遺構内から出土している。

⑥主要遺構

井戸状遺構３基、土坑14基、ピット等が検出されている。住居址は確認されなかったため、Ⅲ－１区と同様集落の中心部とは考えられない。井戸状遺構は、袋状に掘られているものがあり、底部に接した状態や最下層から完形品の土器や木製品が出土している。同じような遺構は、Ⅲ－１区からもいくつか検出されており、今回検出された分も含めて用途、性格などの検討が必要である。

⑦主要遺物

土師器（甕、壺、高坏等）、木製品（農具、櫂状木製品、用途不明木製品等）などが出土しており、古墳時代初頭のものと考えられる。木製品は、すべて微高地上の遺構内から出土している。

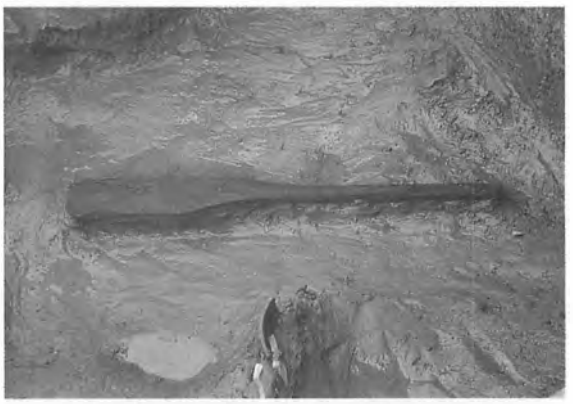
井戸状遺構内遺物出土状況

井戸状遺構内遺物出土状況

遺物出土状況

遺物出土状況

遺物出土状況



木製品出土状況

木製品出土状況

木製品出土状況

# 第３節　調査Ｉ区の調査

## １　調査Ｉ区の調査概要について

（第10図　調査Ｉ区内遺構配置図）

（第12図　調査Ｉ区内垂直分布範囲見取り図）

柳町遺跡の調査初年度である平成６年度調査区である。この調査Ｉ区は確認調査の結果本遺跡の西端部の台地端部に位置する。

本調査のグリッド番号はＡ・Ｂ・Ｃ・Ｄ・Ｅ－01・02・03・04・05・06までで、調査総面積は3056㎡となる。ただし、調査に際しては工事用測道・釜場・法面・北側東側の水田緩衝帯を除くため実調査総面積はさらに減少する。

調査区内から出土した遺物による時代はほぼ３時期であり、各時期の概要と確認された遺構は次の通りである。

縄文時代晩期から弥生時代前期。竪穴住居跡等が所在する台地上には遺構は検出されなかった。遺物の大多数はＤ・Ｅグリッドへと流れ込む包含層内から出土した。ただし旧地形面最下面までは調査工程及び周辺部からの浸透水の影響で掘り下げが困難であったことから、遺構の有無については判明しない。

弥生時代終末期から古墳時代前期。本調査区の中核を成す時代であり、検出された遺構としては竪穴住居跡７軒、掘立柱建物２棟、井戸跡５基、土坑３基、杭列２本である。台地上に散在し、各遺構より出土した遺物によりＩ～Ⅳ期の分類が可能である。

奈良時代末期から平安時代初頭。杭列４本。竪穴住居跡等が所在する台地東端から延びると想定される杭列群で、これは調査Ⅱ区の土塁状遺構と主軸方向が一致することから関連の遺構と想定できる。

その他の時代として主軸北東－南西方向へと延びる溝遺構７本が検出されたが、その時代は古墳期の住居跡より新しい時期と考えられる。

## ２　縄文時代晩期から弥生時代前期

先述したように縄文時代晩期から弥生時代前期にかけての遺物がＤ・Ｅグリッドへと流れ込み、包含層内から出土した。その分布状況と遺物の特徴についてとりまとめる。

### （１）分布状態（第13図　調査Ｉ区内突帯文から弥生前期土器出土平面図）

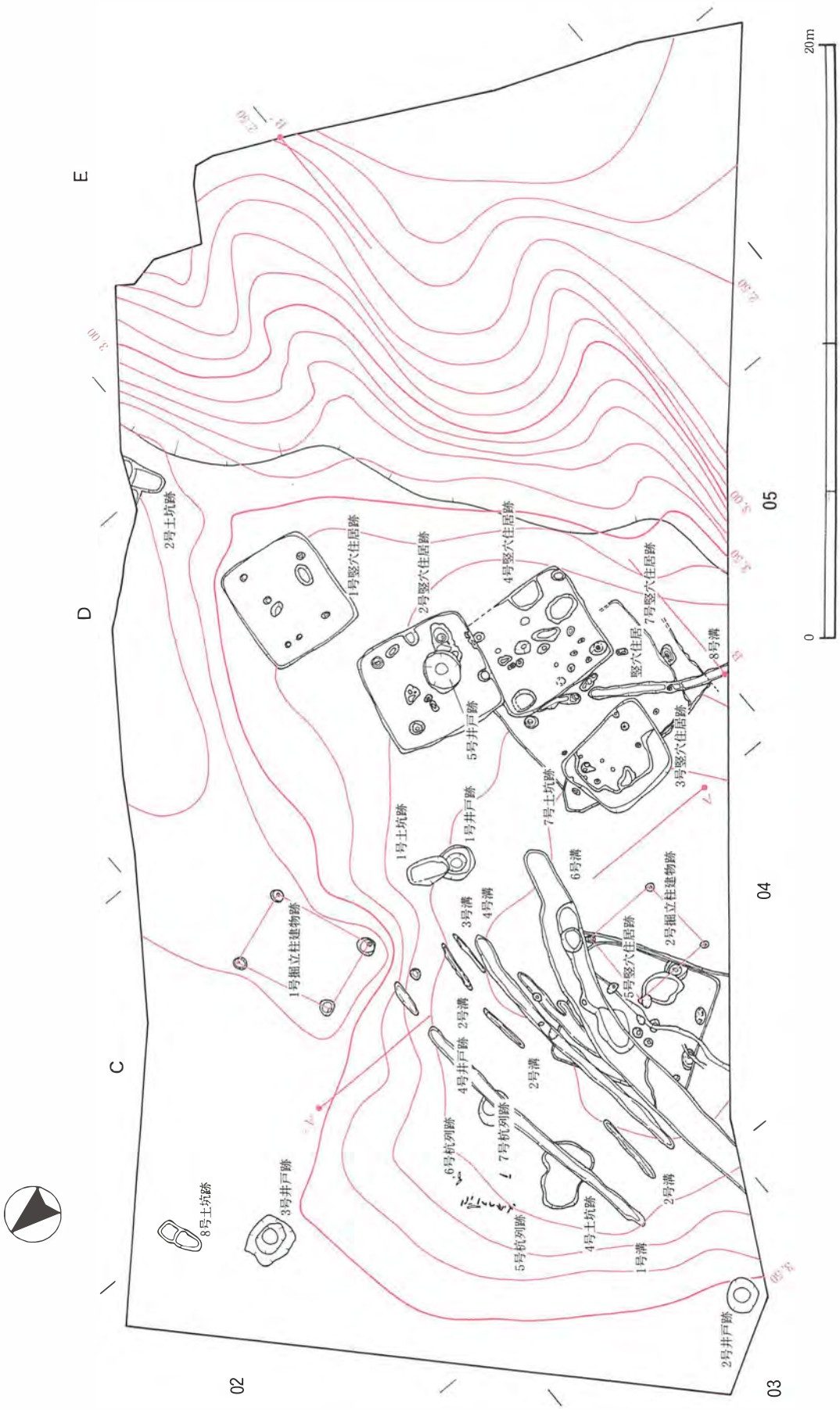
（第14図　調査Ｉ区内遺物垂直分布図　突帯文から弥生前期土器）

本資料の分布状況は第13図に示すとおりである。

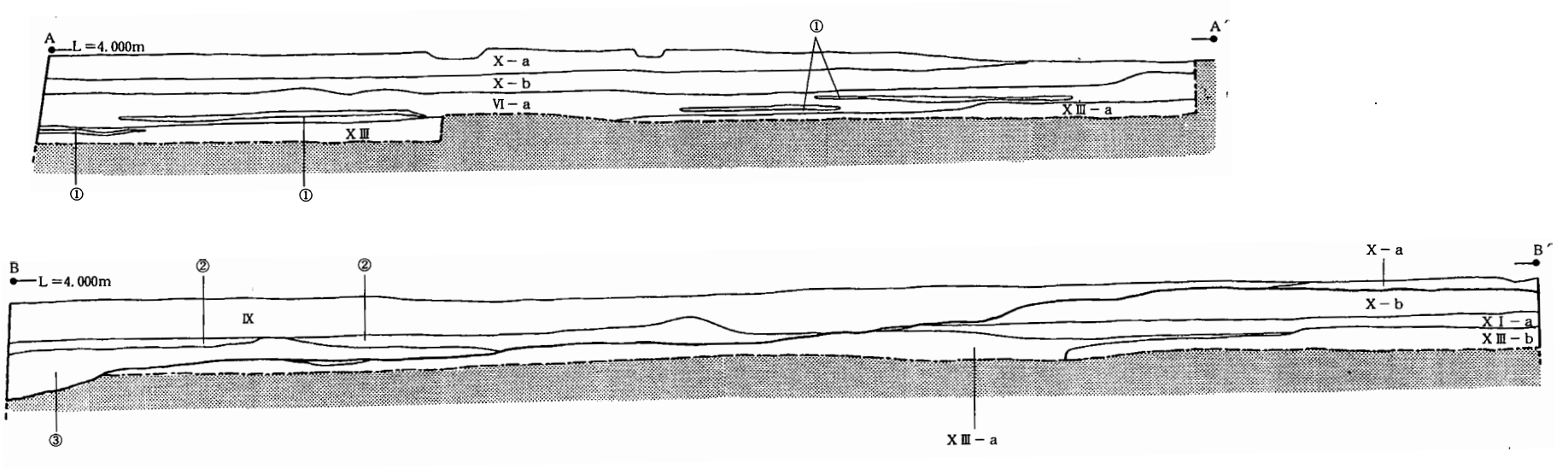
各層から出土は基本的に下層からの出土量が多く、本時期の資料についても同様である。ただし、基本層状で示すⅨ層とＸ層との比較では、総括篇で分類に示すＩ類の山の寺式土器群が必ずしも、包含層最下層から出土を示す状況にはない。

その分布は古墳時代の遺構が所在するＣ－05グリッド周辺部から、旧地形に沿って集中する事が特徴である。

この傾斜面に沿う状況での出土から予測されることは、調査Ⅲ区に見られるように縄文時代晩期から弥生時代前期にかけての遺構が、古墳期に遺構と同一レベルに存在し、古墳期の築造等により流れ落ちたことを想定させる。



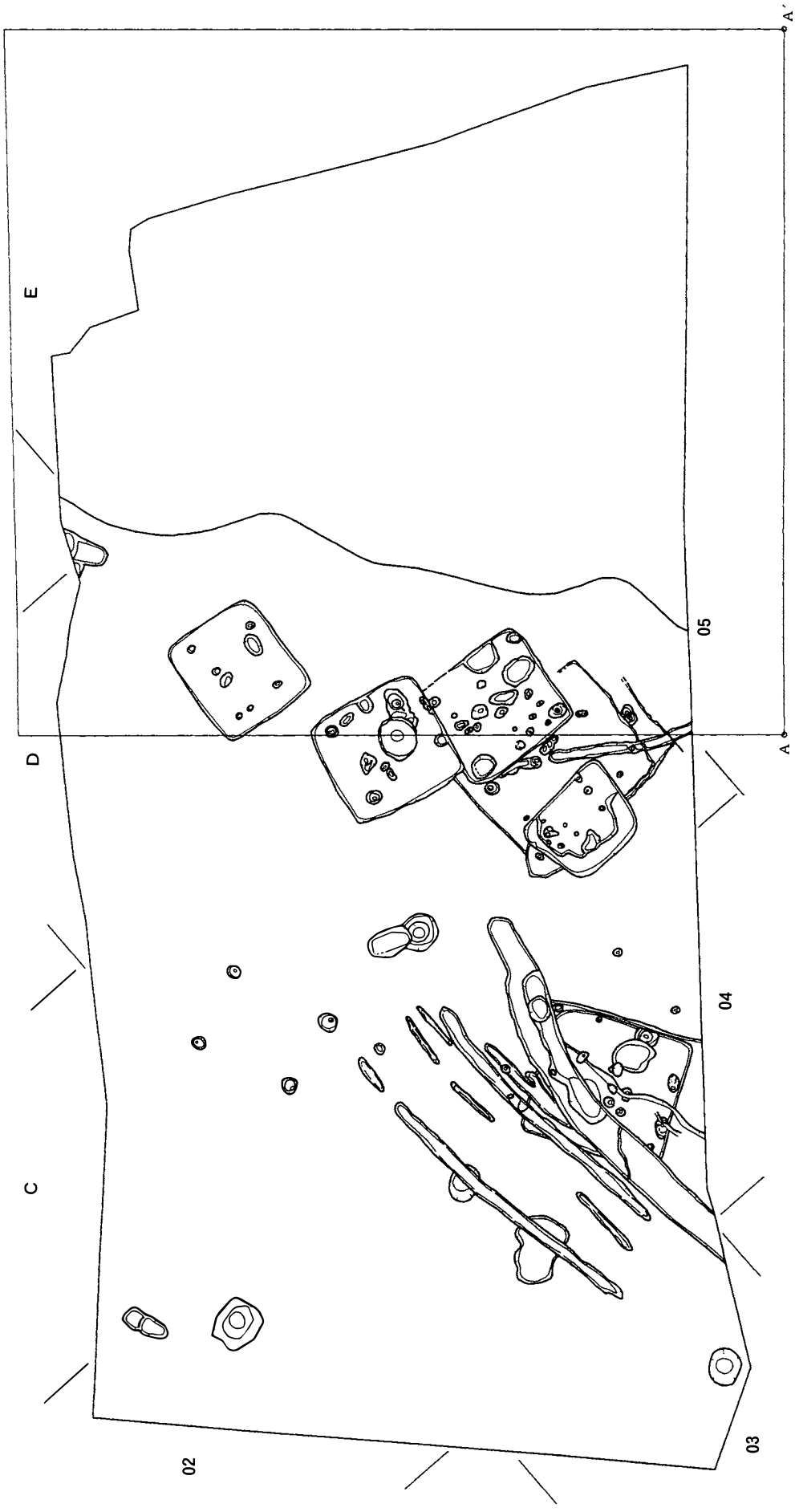

第10図　調査Ⅰ区内遺構配置図



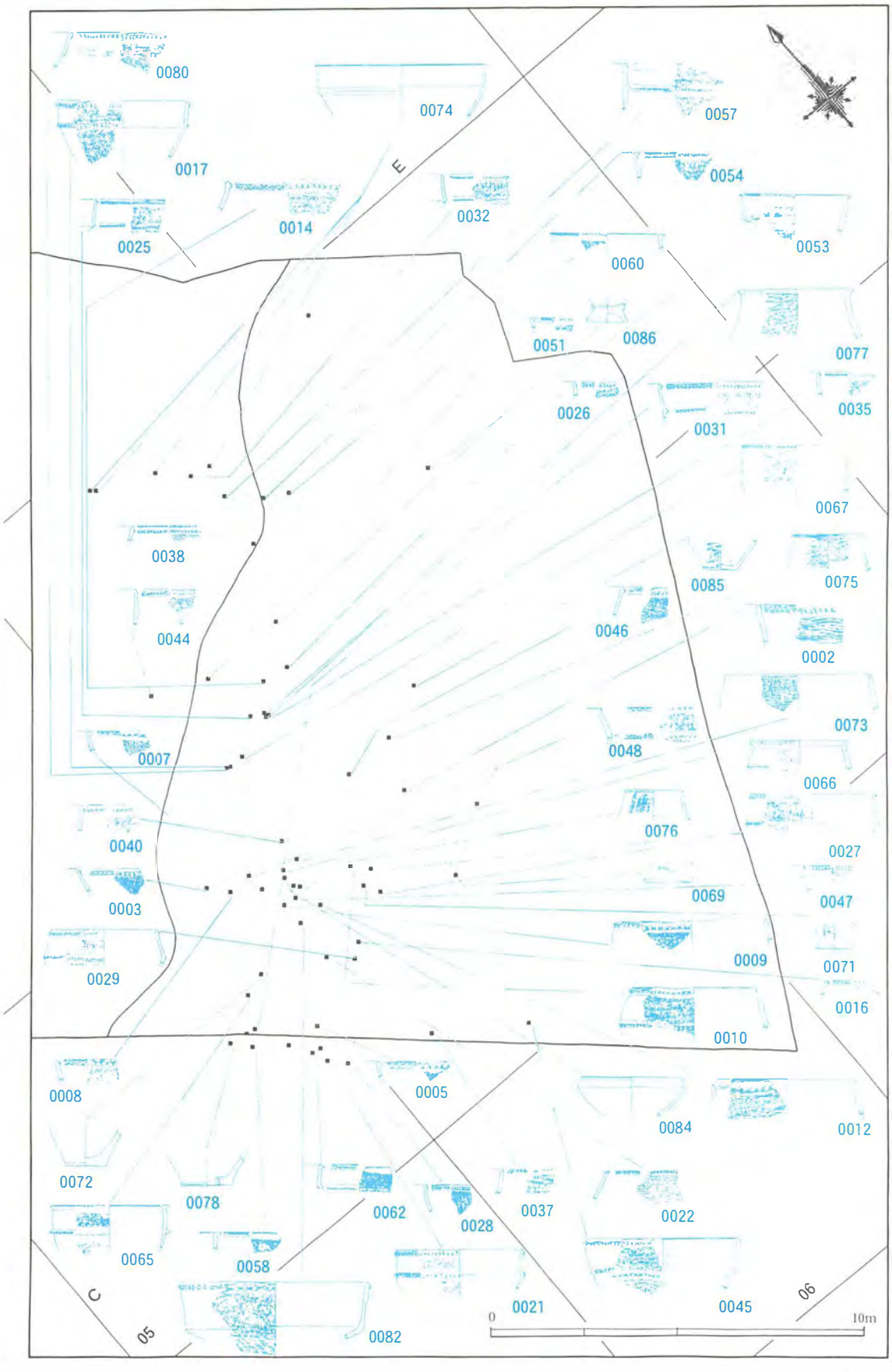

Ⅸ層：黒灰色強粘質土
Ｘ－ａ層：黄灰色粘質土
Ｘ－ｂ層：明黄灰色粘質土
ＸＩ－ａ層：暗灰色強粘質土と緑灰色土の混層
ＸⅢ－ａ層：暗灰色砂質土（黒灰色土混入）
ＸⅢ－ｂ層：暗灰色砂質土（黒灰色土・軽石流木含む）
①：砂層
②：黒色粘質土
③：暗青灰色粘質土

0　5 m

第11図　調査Ｉ区内縦横土層断面図




第12図　調査Ⅰ区内垂直分布範囲見取り図




第13図　調査Ｉ区内突帯文～弥生前期土器出土平面図（縮尺　1/150）

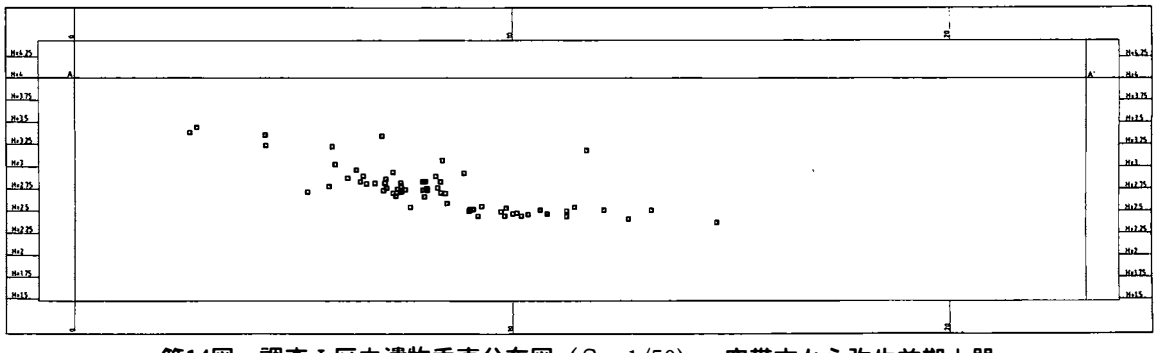
このような出土状態から旧地形面最下面には遺構存在の可能性もあるが、調査工程及び周辺部からの浸透水の影響で掘り下げが困難であったことから、遺構の有無については判明しない。

## （2）包含層内遺物（第15～23図　調査Ⅰ区内出土突帯文から弥生前期土器実測図）

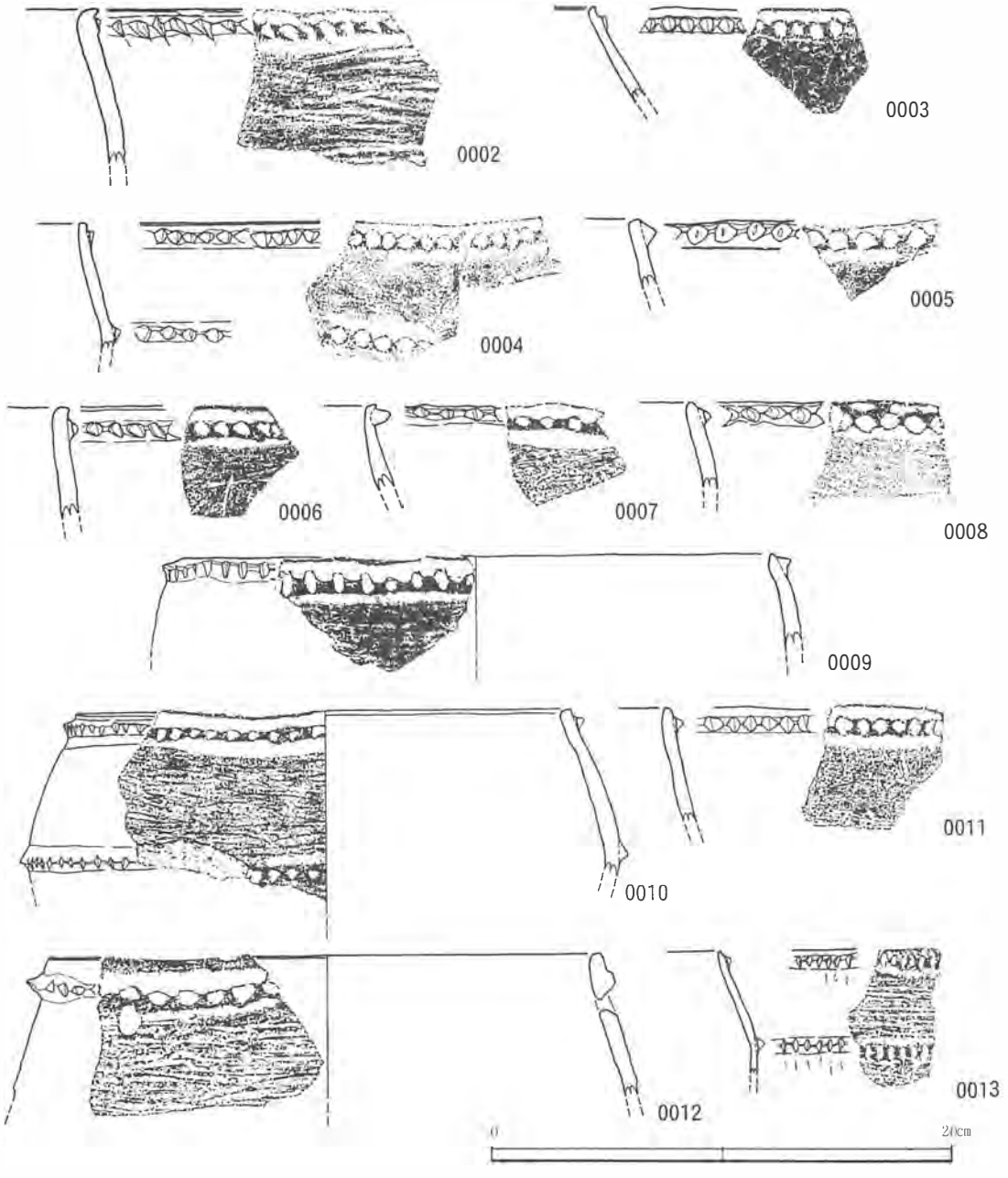
突帯文から弥生前期土器に該当する資料実測点数は88点である。各資料について概観する。

甕形土器0002は、口縁部が内傾し、口唇部より下がった位置に、断面三角形の突帯を貼り付けるものである。突帯幅は14mmと広く、強くV字が刻まれる。外面には横方位の貝殻条痕が残存している。甕形土器0005は、口縁部が外傾し、口唇部に接して断面三角形の突帯を貼り付け、口唇部と突帯の成形を同じに行うものである。突帯の幅は10mmと広く、O字の刻みを有する。甕形土器0007は、口縁部は弱く屈曲し、口唇部を下垂れの突帯状に成形する。甕形土器0009は、口縁部は内湾し、口唇部に接して断面三角形の突帯を貼り付けるものである。突帯の幅は12mmと広く、V字の刻みも深い。また外面には横方位の貝殻条痕がまだ残存している。甕形土器0010では口縁部は内湾し、２条の突帯を有し、突帯幅も広く大振りのV字もしくは0014に見られるようにO字の刻みを施す。口縁部の突帯は口縁部よりやや下がった箇所に貼り付けられる。また外面には横方位の貝殻条痕が顕著である。甕形土器0012は、口縁部が内傾し口唇部より下がった位置に、断面三角形の突帯を貼り付けるもので、下段については残存の関係で不明。突帯幅は14mmと比較的に広く、大振りのV字が施される。また外面には１個の穿孔及び横方位の貝殻条痕が残存している。甕形土器0015は、屈曲部に断面三角形の突帯を貼り付けるものである。突帯幅は広く、強くV字が刻まれる。甕形土器0017は、口縁部が弱く外反し、口唇部より下がった位置に、断面三角形の突帯を貼り付けるもので、２条の突帯を有している。突帯幅は12mmと比較的に広く、大振りのV字が施される。また外面には横方位の貝殻条痕が残存している。甕形土器0019は、口縁部が弱く屈曲し、口唇部より下がった位置に、断面三角形の突帯を貼り付けるもので、２条の突帯を有している。突帯幅は10mmと比較的に広く、大振りのV字が施される。また外面には横方位の貝殻条痕が残存している。甕形土器0021は、口縁部がほぼ直立し、口唇部より下がった位置に、断面三角形の突帯を貼り付けるもので、２条の突帯を有している。突帯幅は、12mmと比較的に広く、大振りのV字が施される。また外面には横方位の貝殻条痕が残存している。甕形土器0023は、口縁部が弱く屈曲し、口唇部より下がった位置に、断面三角形の突帯を貼り付けるもので、２条の突帯を有している。突帯幅は14mmと比較的に広く、大振りのV字が施される。また外面には横方位の貝殻条痕が残存している。甕形土器0024は、口縁部が弱く屈曲し内傾する。口唇部より下がった位置に、断面三角形の小型の突帯を貼り付け、２条の突帯を有し、突帯幅間が狭くなる。甕形土器0027は、口縁部が弱く屈曲し、口唇部より下がった位置に、断面三角形の突帯を貼り付けるもので、２条の突帯を有し、突帯幅間が狭くなり、外面には貝殻条痕は全く見られなくなる。甕形土器0029は、口縁部が弱く屈曲し内傾する。口唇部より下がった位置に、断面三角形

**突帯文から弥生前期土器**

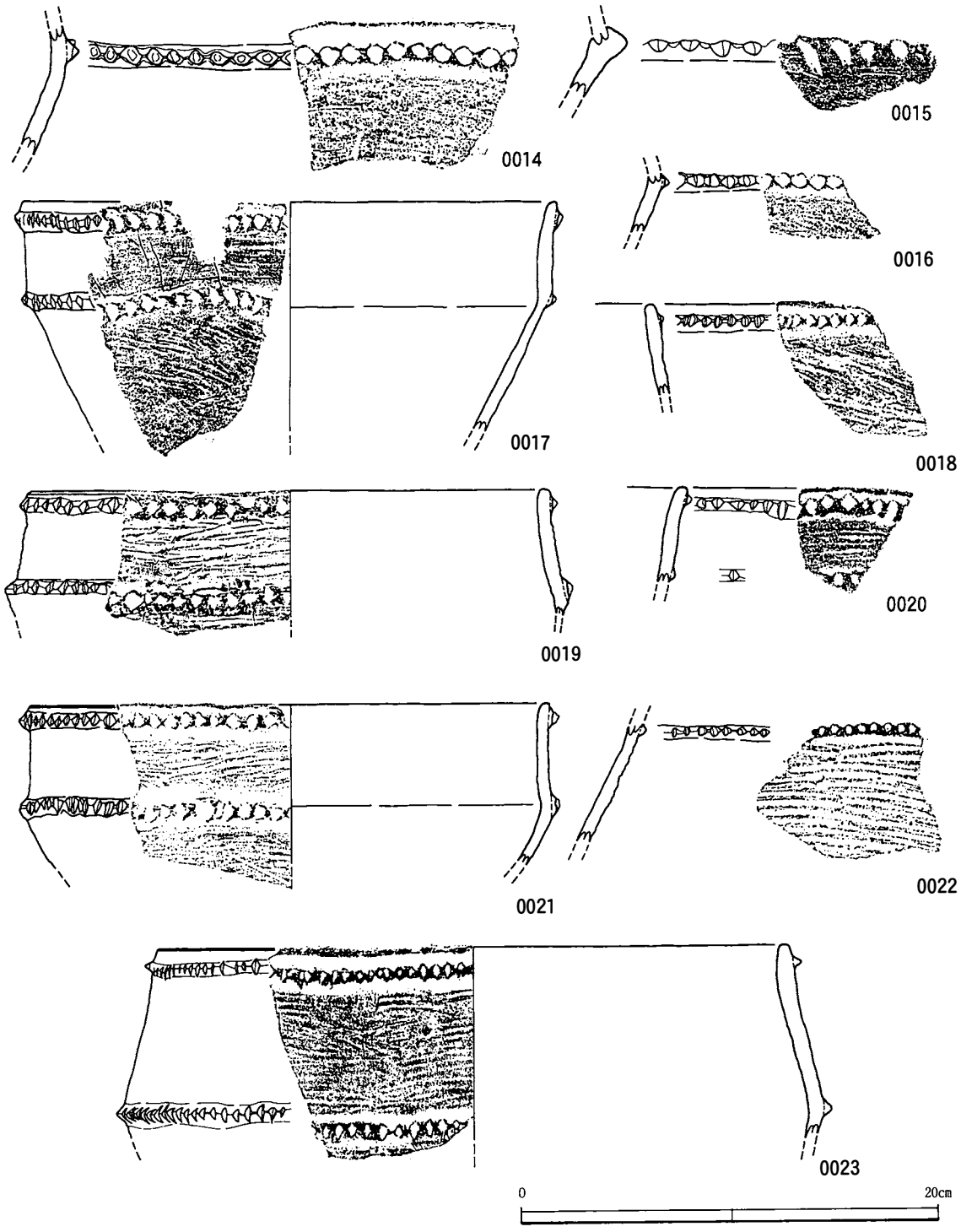


**第14図　調査Ⅰ区内遺物垂直分布図（S＝1/50）　突帯文から弥生前期土器**



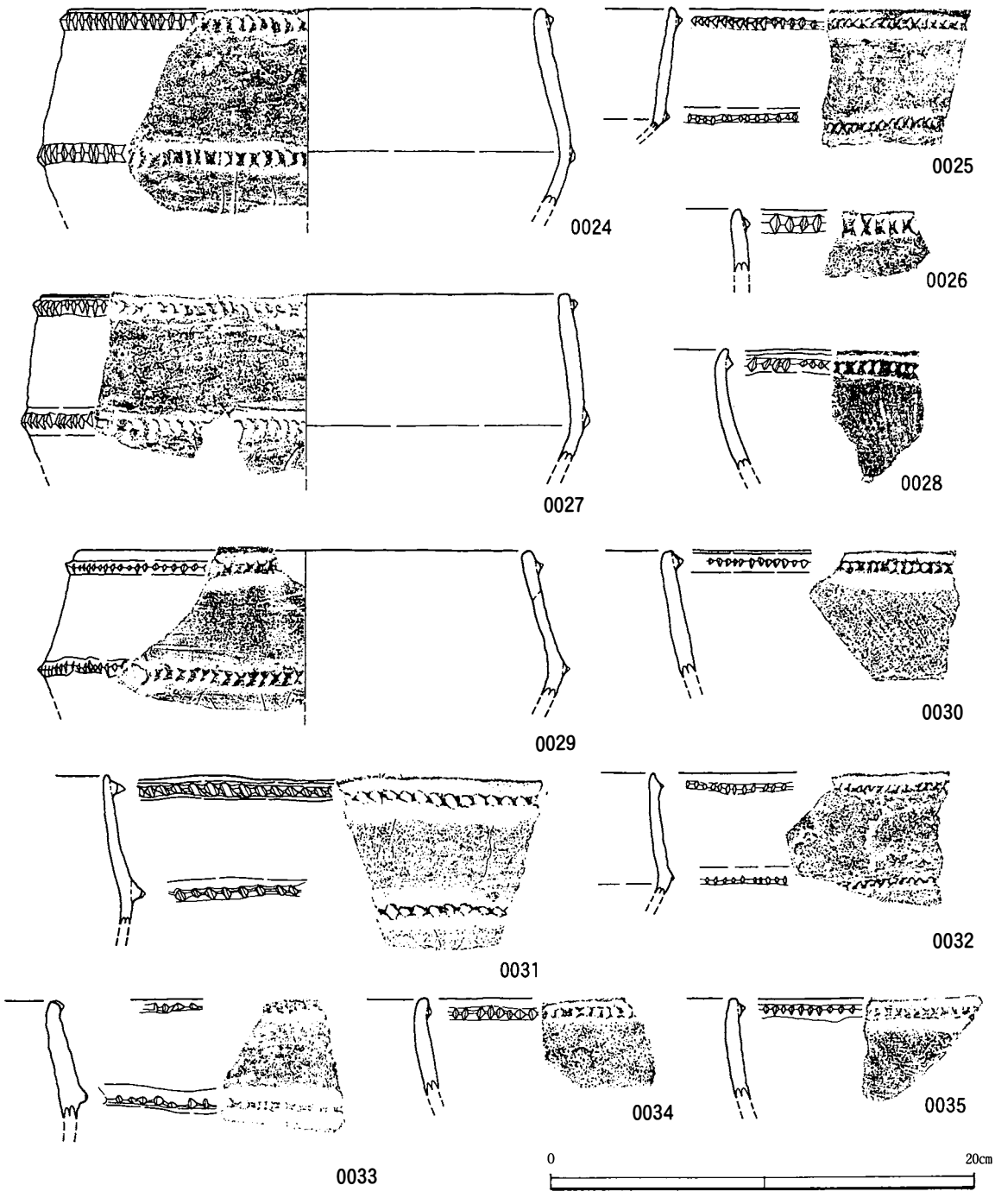

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(厚)(最) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0002 | TYア－149 | 突帯文土器 | 甕 | a－2 | Ⅰ | D－05 | E層 | (7.6) | － | 29.8 | － | 突帯に刻み目 | － | 43 |
| 0003 | TYア－168 | 突帯文土器 | 甕 | a－1 | Ⅰ | C－05 | E層 | (5.2) | － | 14.6 | － | ナデ・突帯有 | ナデ | 43 |
| 0004 | TYア－193 | 突帯文土器 | 甕 | a－2 | Ⅰ | C－04 | － | (6.3) | － | 23.8 | － | ナデ | ナデ | 43 |
| 0005 | TYア－171 | 突帯文土器 | 甕 | － | Ⅰ | C－05 | － | (3.3) | － | 21.8 | － | ナデ・突帯に刻み目 | 条痕 | 43 |
| 0006 | TYア－213 | 突帯文土器 | 甕 | a－1 | Ⅰ | B－03 | C層 | (5.5) | － | － | － | ナデ・刻み目突帯 | ナデ | 43 |
| 0007 | TYア－170 | 突帯文土器 | 甕 | c | Ⅰ | D－05 | E層 | (3.7) | － | 13.0 | － | ナデ・突帯に刻み目・条痕 | 条痕 | 43 |
| 0008 | TYア－165 | 突帯文土器 | 甕 | a－1 | Ⅰ | D－05 | E層 | (4.5) | － | － | － | ナデ・条痕・突帯に刻み目 | 条痕 | 43 |
| 0009 | TYア－175 | 突帯文土器 | 甕 | b－2 | Ⅰ | D－05 | E層 | (4.9) | － | 29.0 | － | ナデ・突帯有 | 条痕 | 43 |
| 0010 | TYア－150 | 突帯文土器 | 甕 | a | Ⅰ | D－05 | E層 | (8.4) | － | 24.4 | － | ケズリ後刻み目突帯はり付け・ミガキ | ミガキ | 43 |
| 0011 | TYア－167 | 突帯文土器 | 甕 | a－1 | Ⅰ | D－05 | E層 | (5.8) | － | 23.4 | － | ナデ・突帯に刻み目 | ナデ | 43 |
| 0012 | TYア－176 | 突帯文土器 | 甕 | a－2 | Ⅰ | D－05 | E層 | (7.0) | － | 27.2 | － | 突帯・穿孔・条痕 | ナデ | 43 |
| 0013 | TYア－189 | 突帯文土器 | 甕 | a－1 | Ⅰ | D－05 | E層 | (6.2) | － | － | － | 刻み目突帯・条痕 | ナデ | 43 |

第15図　調査Ⅰ区内出土突帯文～弥生前期土器実測図－１－



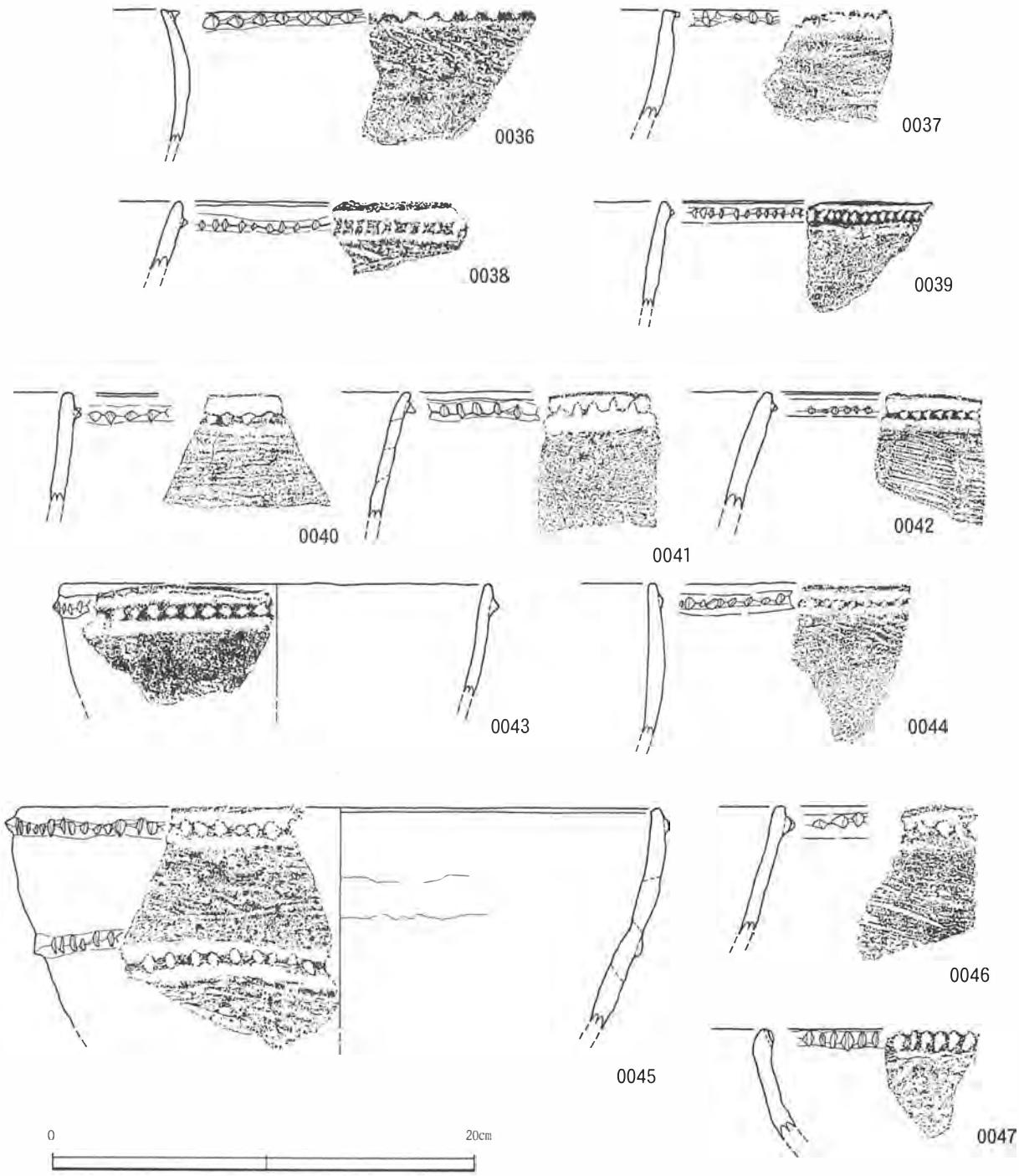

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0014 | TYア－207 | 突帯文土器 | 甕 | － | Ⅰ | D－04 | E層 | (6.3) | － | 30.2 | － | ナデ・刻み目突帯・条痕 | 条痕 | 43 |
| 0015 | TYア－218 | 突帯文土器 | 甕 | a－2 | Ⅰ | C－02 | － | (3.4) | － | － | － | ナデ | ナデ | 43 |
| 0016 | TYア－223 | 突帯文土器 | 甕 | － | Ⅰ | D－05 | E層 | (2.9) | － | － | － | 刻み目突帯・条痕 | 条痕 | 43 |
| 0017 | TYア－205 | 突帯文土器 | 甕 | a－2 | Ⅰ | D－04 | E層 | (10.6) | － | 26.2 | － | 条痕・刻み目突帯 | 条痕 | 43 |
| 0018 | TYア－202 | 突帯文土器 | 甕 | a－1 | Ⅰ | B－03 | － | (4.4) | － | － | － | ナデ・刻み目突帯・条痕 | 条痕 | 43 |
| 0019 | TYア－184 | 突帯文土器 | 甕 | a－2 | Ⅰ | D－05 | E層 | (6.1) | － | 25.4 | － | 刻み目突帯・条痕 | ミガキ・条痕 | 43 |
| 0020 | TYア－204 | 突帯文土器 | 甕 | a－1 | Ⅰ | D－04 | E層 | (4.6) | － | 25.2 | － | ナデ・刻み目突帯・条痕 | 条痕 | 44 |
| 0021 | TYア－201 | 突帯文土器 | 甕 | a－2 | Ⅰ | C－05 | E層 | (7.9) | － | 25.6 | － | ナデ・条痕・刻み目突帯 | 条痕 | 44 |
| 0022 | TYア－182 | 突帯文土器 | 甕 | － | Ⅰ | D－05 | E層 | (5.8) | － | － | － | 刻み目突帯・条痕 | ナデ | 44 |
| 0023 | TYア－155 | 突帯文土器 | 甕 | a－2 | Ⅰ | D－03 | － | (9.4) | － | 31.2 | － | ナデ・条痕・突帯に刻み目（スス付着） | 条痕 | 44 |

第16図　調査Ⅰ区内出土突帯文～弥生前期土器実測図－２－



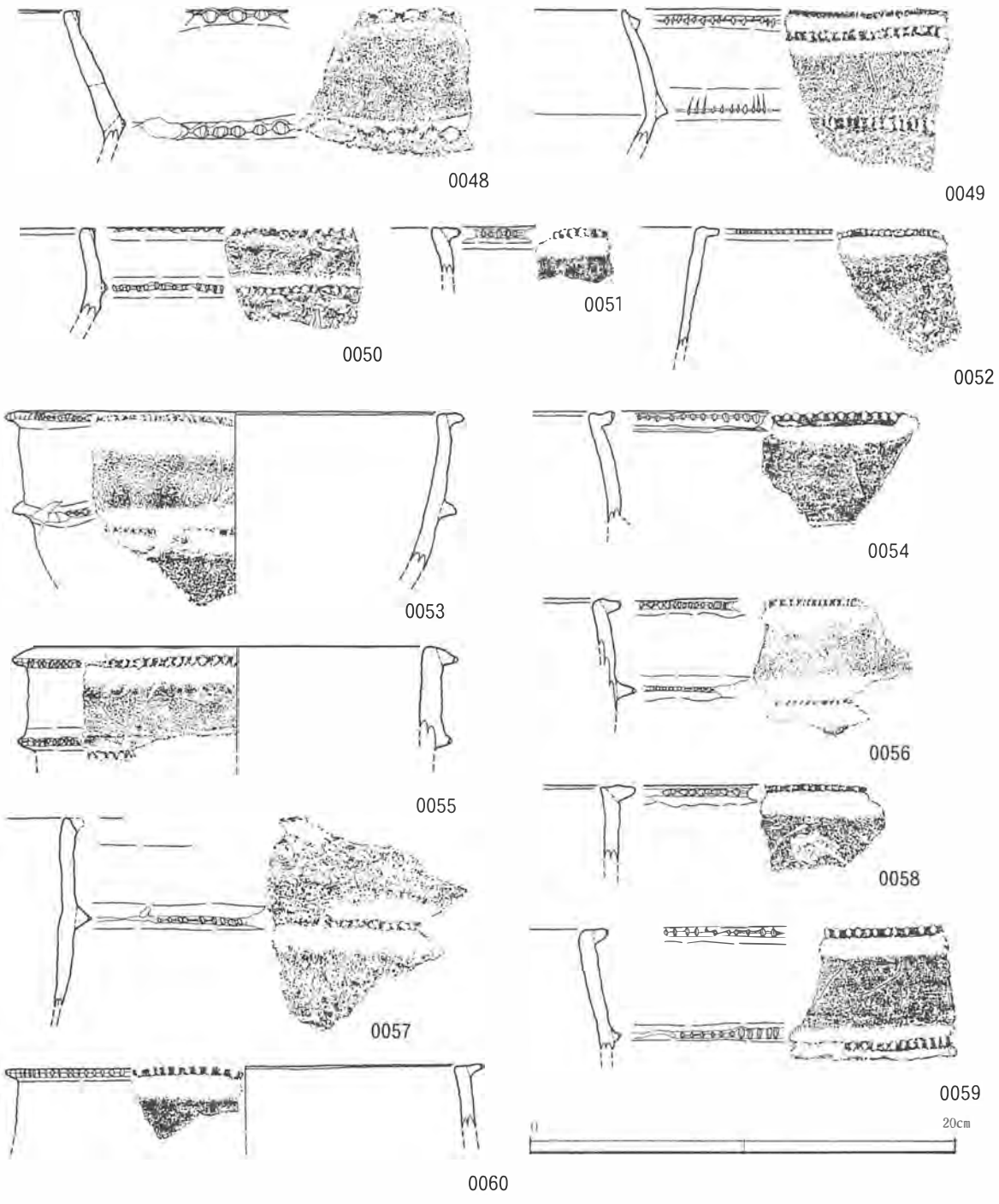

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0024 | TYア－154 | 突帯文土器 | 壺 | a－2 | I | D－03 | － | (9.3) | － | 13.4 | － | ナデ・突帯に刻み目 | ナデ | 44 |
| 0025 | TYア－187 | 突帯文土器 | 壺 | d | I | D－04 | E層 | (5.7) | － | 21.4 | － | 刻み目突帯・ナデ | 条痕 | 44 |
| 0026 | TYア－215 | 突帯文土器 | 壺 | a－1 | I | D－04 | E層 | (3.0) | － | 17.0 | － | ナデ・刻み目突帯 | ナデ | 44 |
| 0027 | TYア－185 | 突帯文土器 | 壺 | a－2 | I | D－05 | E層 | (7.8) | － | 25.0 | － | 刻み目突帯・ミガキ・ナデ | 条痕 | 44 |
| 0028 | TYア－164 | 突帯文土器 | 壺 | a－1 | I | C－05 | E層 | (5.7) | － | 16.2 | － | ミガキ（横）・ヘラミガキ（縦）・突帯に刻み目 | 条痕 | 44 |
| 0029 | TYア－200 | 突帯文土器 | 壺 | a－2 | I | D－05 | E層 | (6.4) | － | 16.8 | － | 刻み目突帯・ナデ | ケズリ後ナデ | 44 |
| 0030 | TYア－172 | 突帯文土器 | 壺 | a－1 | I | D－05 | E層 | (5.9) | － | 15.6 | － | ナデ・突帯に刻み目・条痕 | 条痕 | 44 |
| 0031 | TYア－188 | 突帯文土器 | 壺 | a－1 | I | C－05 | E層 | (7.1) | － | 19.8 | － | 刻み目突帯・ナデ | ナデ | 44 |
| 0032 | TYア－194 | 突帯文土器 | 壺 | a－1 | I | D－04 | E層 | (5.7) | － | 23.2 | － | ナデ（炭水化物付着）・刻み目突帯 | ナデ | 44 |
| 0033 | TYア－63 | 突帯文土器 | 壺 | f | I | SI－04 | 一括 | (5.5) | － | － | － | ヨコナデ・刻み目 | ヨコナデ | 44 |
| 0034 | TYア－212 | 突帯文土器 | 壺 | a－1 | I | D－04 | B層 | (4.5) | － | 14.8 | － | 刻み目突帯（黒斑）・ナデ | ナデ | 44 |
| 0035 | TYア－214 | 突帯文土器 | 壺 | a－1 | I | D－04 | E層 | (4.7) | － | － | － | ナデ・刻み目突帯 | ナデ・条痕 | 44 |

**第17図　調査Ｉ区内出土突帯文～弥生前期土器実測図－３－**



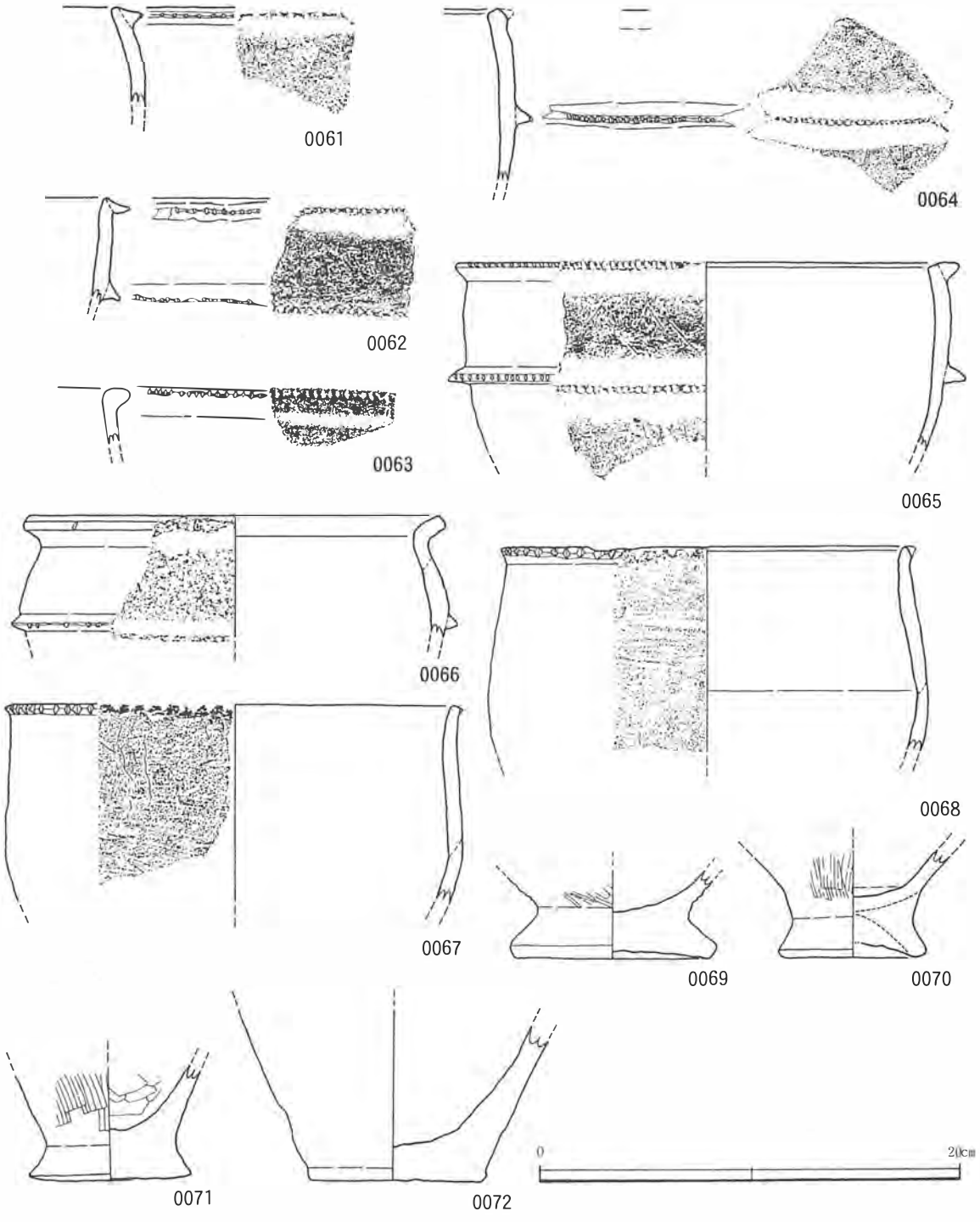

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0036 | TYア－203 | 突帯文土器 | 甕 | c | Ⅰ | D－04 | E層 | (6.0) | － | 17.0 | － | ナデ・刻み目突帯・条痕 | 条痕 | 45 |
| 0037 | TYア－225 | 突帯文土器 | 甕 | c | Ⅰ | D－05 | E層 | (5.1) | － | － | － | ナデ・刻み目突帯 | ナデ | 45 |
| 0038 | TYア－211 | 突帯文土器 | 甕 | a－1 | Ⅰ | D－04 | B層 | (3.2) | － | － | － | ナデ・刻み目突帯・条痕 | 条痕 | 45 |
| 0039 | TYア－178 | 突帯文土器 | 甕 | a－1 | Ⅰ | C－05 | E層 | (4.9) | － | 29.8 | － | ナデ・突帯に刻み目 | 条痕 | 45 |
| 0040 | TYア－219 | 突帯文土器 | 甕 | a－1 | Ⅰ | D－05 | E層 | (5.2) | － | － | － | 刻み目突帯・ミガキ | ナデ | 45 |
| 0041 | TYア－169 | 突帯文土器 | 甕 | a－1 | Ⅰ | D－05 | E層 | (5.7) | － | 35.6 | － | ナデ・突帯に刻み目・条痕 | 条痕 | 45 |
| 0042 | TYア－173 | 突帯文土器 | 甕 | a－1 | Ⅰ | D－05 | E層 | (5.5) | － | 14.4 | － | ナデ・条痕 | ミガキ | 45 |
| 0043 | TYア－166 | 突帯文土器 | 甕 | a－1 | Ⅰ | D－05 | E層 | (5.0) | － | 20.0 | － | ミガキ・突帯に刻み目 | ミガキ | 45 |
| 0044 | TYア－160 | 突帯文土器 | 甕 | a－1 | Ⅰ | D－04 | B層 | (7.1) | － | － | － | 刻み目・ヘラミガキ | ヘラミガキ | 45 |
| 0045 | TYア－195 | 突帯文土器 | 甕 | a－2 | Ⅰ | D－05 | E層 | (10.3) | － | 30.4 | － | 条痕後ナデ・刻み目突帯・ナデ | ケズリ後ナデ | 45 |
| 0046 | TYア－221 | 突帯文土器 | 甕 | a－1 | Ⅰ | D－05 | E層 | (6.0) | － | 18.4 | － | 刻み目突帯・条痕 | ナデ | 45 |
| 0047 | TYア－222 | 突帯文土器 | 甕 | b－1 | Ⅰ | D－05 | E層 | (2.9) | － | － | － | 刻み目突帯・ミガキ | ナデ | 45 |

第18図　調査Ⅰ区内出土突帯文～弥生前期土器実測図－４－



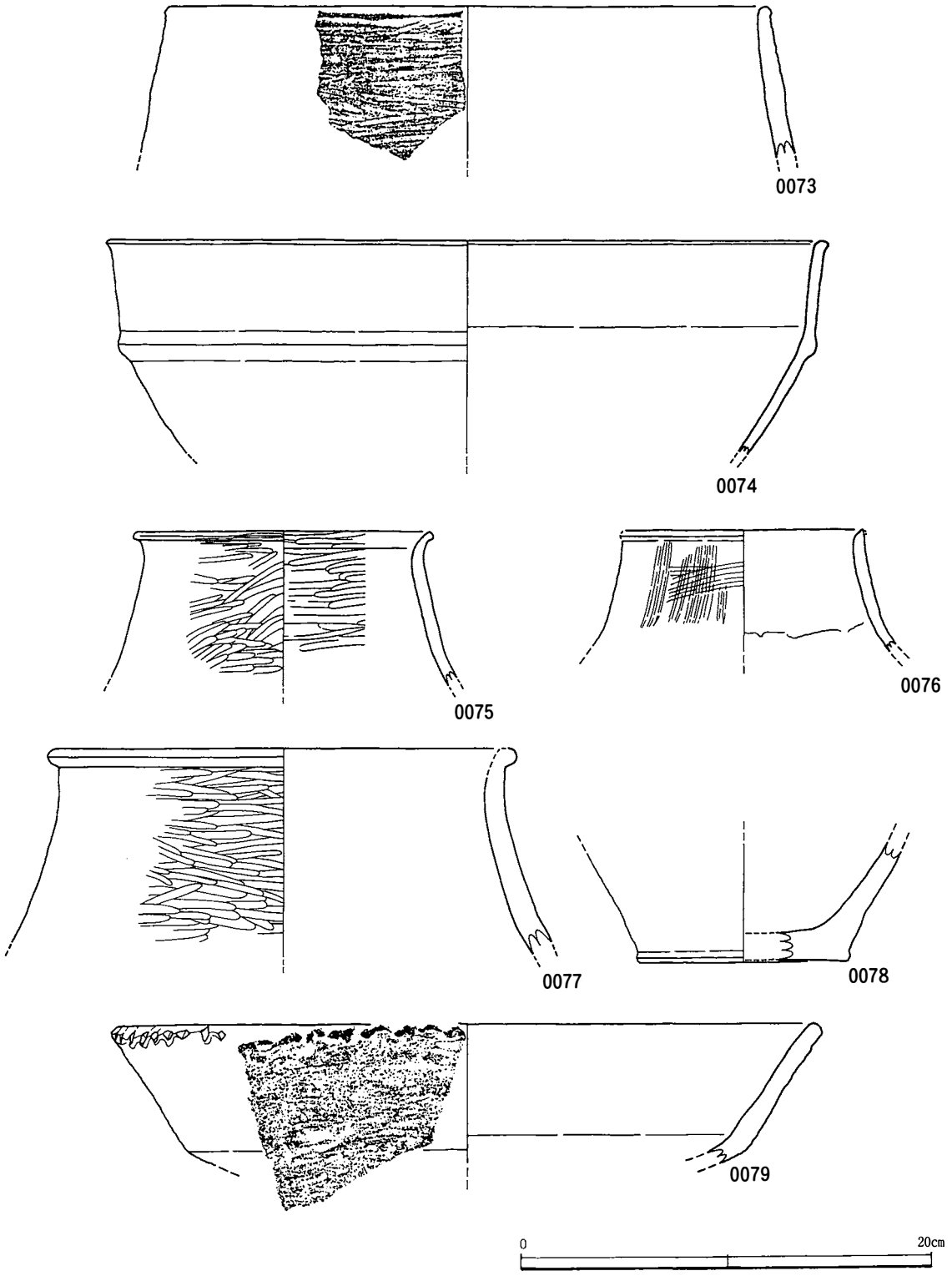

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | | 器高・現存高 | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0048 | TYア－220 | 突帯文土器 | 甕 | c | Ⅰ | D－05 | E層 | | (3.4) | － | － | － | ナデ＋刻み目突帯 | ナデ | 45 |
| 0049 | TYア－163 | 突帯文土器 | 甕 | a－Ⅱ | Ⅰ | D－03 | － | | (6.6) | － | 21.0 | － | ナデ＋突帯に刻み目 | 条痕 | 45 |
| 0050 | TYア－190 | 弥生前期土器 | 甕 | b－Ⅱ | Ⅰ | D－05 | E層 | | (4.6) | － | 32.2 | － | 刻み目・ナデ・刻み目突帯 | ミガキ | 45 |
| 0051 | TYア－209 | 弥生前期土器 | 甕 | d－Ⅱ | Ⅰ | D－04 | B層 | | (2.2) | － | － | － | ナデ＋刻み目突帯 | ナデ | 45 |
| 0052 | TYア－177 | 弥生前期土器 | 甕 | d－Ⅱ | Ⅰ | C－05 | E層 | | (6.1) | － | 22.6 | － | ナデ＋刻み目 | ナデ | 45 |
| 0053 | TYア－191 | 弥生前期土器 | 甕 | d | Ⅰ | E－04 | － | | (7.5) | － | 22.2 | － | ナデ＋刻み目（摩耗が激しい） | ナデ | 45 |
| 0054 | TYア－180 | 弥生前期土器 | 甕 | d－Ⅱ | Ⅰ | D－04 | E層 | | (5.5) | － | 27.4 | － | ナデ＋刻み目 | ナデ | 45 |
| 0055 | TYア－192 | 弥生前期土器 | 甕 | d | Ⅰ | ソクミゾ | － | | (5.0) | － | 18.6 | － | ナデ＋刻み目突帯 | ナデ | 45 |
| 0056 | TYア－197 | 弥生前期土器 | 甕 | d | Ⅰ | D－04 | E層 | | (5.3) | － | 26.0 | － | ナデ＋刻み目突帯 | ナデ | 45 |
| 0057 | TYア－208 | 弥生前期土器 | 甕 | d | Ⅰ | D－04 | E層 | | (9.0) | － | 24.0 | － | ナデ＋刻み目突帯（摩耗激しい）・欠損有り | ナデ | 45 |
| 0058 | TYア－159 | 弥生前期土器 | 甕 | d－Ⅰ | Ⅰ | C－05 | E層 | | (3.7) | － | 26.8 | － | ナデ＋刻み目 | ナデ | 45 |
| 0059 | TYア－196 | 弥生前期土器 | 甕 | d | Ⅰ | ソクミゾ | － | | (5.8) | － | 23.2 | － | ナデ＋刻み目突帯 | ナデ＋摩耗激しく調整不明 | 45 |
| 0060 | TYア－216 | 弥生前期土器 | 甕 | d－Ⅰ | Ⅰ | D－04 | E層 | | (3.1) | － | 23.2 | － | ナデ＋刻み目 | ナデ | 45 |

第19図　調査Ⅰ区内出土突帯文～弥生前期土器実測図－５－



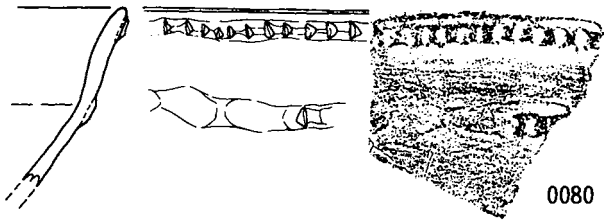

| 遺物番号 | 整録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0061 | TYア－217 | 弥生前期土器 | 壺 | c | Ⅰ | D－03 | E層 | (4.6) | － | 19.0 | － | ナデ・刻み目 | ナデ | 46 |
| 0062 | TYア－186 | 弥生前期土器 | 壺 | d | Ⅰ | C－05 | E層 | (4.7) | － | 28.2 | － | 刻み目突帯・ナデ | ナデ | 46 |
| 0063 | TYア－181 | 弥生前期土器 | 壺 | d－2 | Ⅰ | ソクミゾ | － | (2.6) | － | 20.4 | － | ナデ・刻み目 | ナデ | 46 |
| 0064 | TYア－210 | 弥生前期土器 | 壺 | d | Ⅰ | B－03 | C層 | (8.1) | － | 18.0 | － | ナデ・刻み目突帯（摩耗激しい） | ナデ | 46 |
| 0065 | TYア－153 | 弥生前期土器 | 壺 | d－1 | Ⅰ | D－05 | E層 | (8.9) | － | 23.8 | － | ナデ（炭化物付着）・突帯に刻み目 | ナデ | 46 |
| 0066 | TYア－224 | 弥生前期土器 | 壺 | i | Ⅰ | D－05 | E層 | (5.8) | － | 19.4 | － | ナデ・刻み目突帯（摩耗激しい） | ナデ | 46 |
| 0067 | TYア－162 | 突帯文土器 | 壺 | f | Ⅰ | D－04 | E層 | (9.3) | － | 21.6 | － | ナデ・突帯に刻み目・条痕 | 条痕 | 46 |
| 0068 | TYア－161 | 突帯文土器 | 壺 | f | Ⅰ | D－04 | E層 | (9.7) | － | 19.6 | － | ナデ・刻み目・条痕 | 条痕 | 46 |
| 0069 | S06－088 | 突帯文土器 | 壺 | － | Ⅰ | D－05 | E層 | (4.15) | － | 9.8 | － | ナデ(後ヨコナデ・強いナデ（スス付着） | ナデ（スス付着） | 46 |
| 0070 | TYア－115 | 突帯文土器 | 壺 | － | Ⅰ | D－07 | B層 | (5.0) | － | － | (7.0) | ナデ(後刷毛目・ヨコナデ | ナデ | － |
| 0071 | TYア－109 | 突帯文土器 | 壺 | － | Ⅰ | D－05 | E層 | (5.3) | － | － | 7.8 | 刷毛目・ヨコナデ | ケズリ | － |
| 0072 | TYア－18 | 弥生前期土器 | 壺 | － | Ⅰ | C－05 | E層 | (8.0) | － | － | 8.2 | ヨコナデ | 調整不明 | 46 |

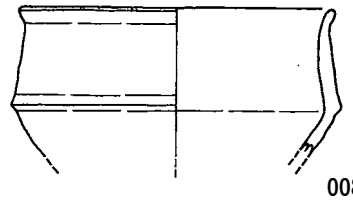
第20図　調査Ⅰ区内出土突帯文～弥生前期土器実測図－６－

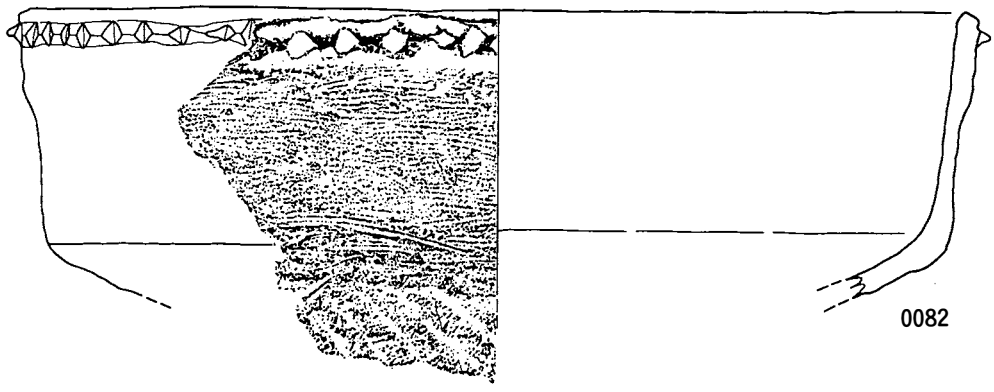


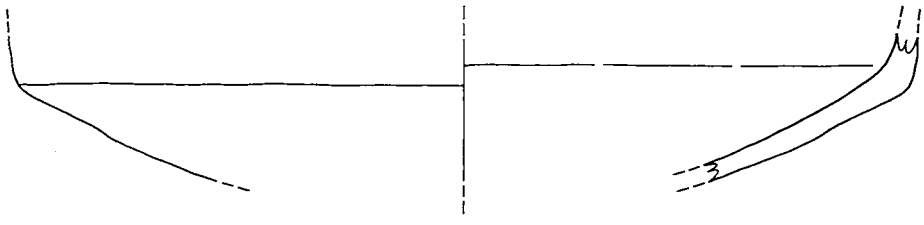

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0073 | TYア－179 | 突帯文土器 | 甕 | g | I | D－05 | E層 | (7.2) | － | 29.4 | － | ナデ・条痕 | 条痕 | 47 |
| 0074 | TYア－138 | 弥生前期土器 | 中型鉢 | C | I | D－04 | B層 | (10.3) | － | 35.0 | － | ヨコナデ（赤彩） | ケズリ（摩耗激しい） | 47 |
| 0075 | TYア－135 | 突帯文土器 | 壺 | A | I | D－05 | E層 | (7.4) | － | 14.6 | － | ヘラミガキ（赤彩） | ヘラミガキ（赤彩） | 47 |
| 0076 | TYア－139 | 突帯文土器 | 壺 | B | I | ソクミゾ | － | (5.9) | － | 11.8 | － | 刷毛目（赤彩） | ナデ（一部赤彩） | 47 |
| 0077 | TYア－137 | 突帯文土器 | 壺 | C | I | D－04 | E層 | (10.0) | － | 23.0 | － | ヘラミガキ（赤彩） | ヨコナデ（赤彩） | 47 |
| 0078 | TYア－123 | 弥生前期土器 | カメ | － | I | C－05 | E層 | (5.7) | － | － | 10.2 | ナデ（縦） | 炭化物付着の為調整不明 | 47 |
| 0079 | TYア－174 | 突帯文土器 | 浅鉢 | B | I | ソクミゾ | － | (6.8) | － | 34.6 | － | ミガキ・刻み目 | 条痕 | 47 |

**第21図　調査Ｉ区内出土突帯文～弥生前期土器実測図－７－**



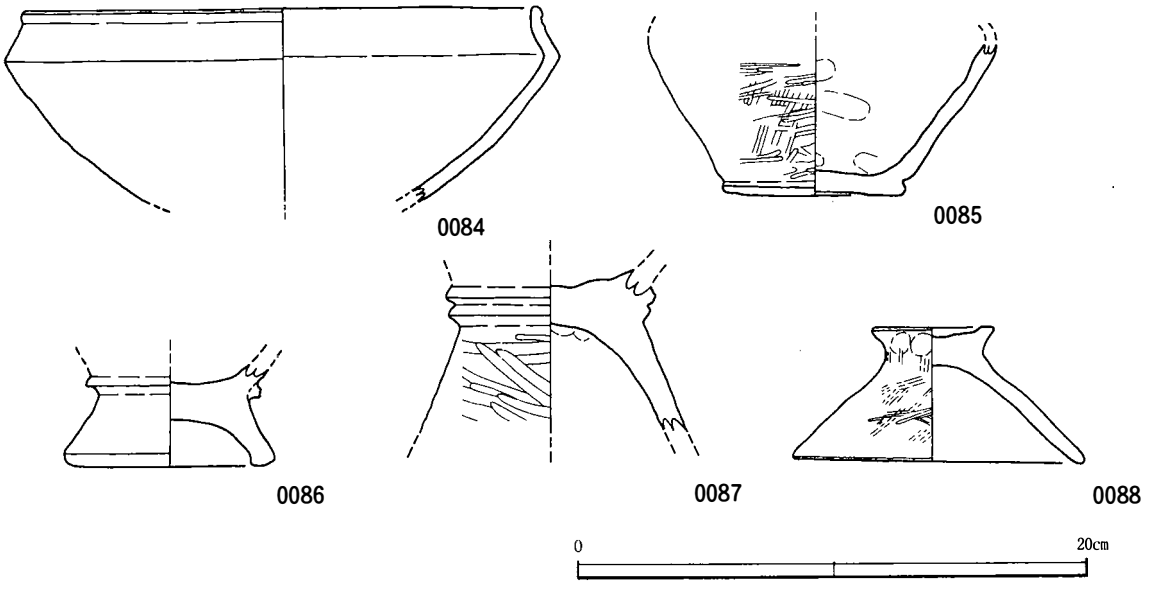



0　20cm

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・個考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 脚径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0080 | TYア－206 | 突帯文土器 | 浅鉢 | A | Ⅰ | D－04 | E層 | － | － | － | － | ナデ・刻み目突帯・条痕 | 条痕 | － |
| 0081 | TYア－157 | 突帯文土器 | 浅鉢 | C | Ⅰ | D－05 | E層 | (5.8) | － | 12.4 | － | ミガキ | ミガキ | － |
| 0082 | TYア－151 | 突帯文土器 | 浅鉢 | A | Ⅰ | D－05 | E層 | － | － | 32.1 | － | 突帯に刻み目・刷毛目・条痕 | ヘラミガキ | 48 |
| 0083 | TYア－152 | 突帯文土器 | 浅鉢 | A | Ⅰ | C－02 | － | (5.85) | － | － | － | 網代圧痕 | ヘラミガキ | 48 |

**第22図　調査Ⅰ区内出土突帯文～弥生前期土器実測図－８－**




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | | 器高(残存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0084 | TYア－156 | 突帯文土器 | 浅鉢 | C | Ⅰ | D－05 | E層 | | (7.0) | － | 20.4 | － | ミガキ | ミガキ | － |
| 0085 | S06－073 | 突帯文土器 | 浅鉢 | C | Ⅰ | D－05 | E層 | | (6.0) | － | － | 7.15 | ヘラミガキ・ナデ | ナデ（指頭圧痕有） | 48 |
| 0086 | TYア－116 | 突帯文土器 | 高坏 | A | Ⅰ | D－04 | E層 | | (3.9) | － | － | 8.2 | ナデ | 炭化物付着 | 48 |
| 0087 | TYア－117 | 突帯文土器 | 高坏 | B | Ⅰ | ソクミゾ | － | | (6.4) | － | － | － | ナデ・ミガキ | ケズリ | 48 |
| 0088 | S06－089 | 弥生前期土器 | カメ蓋 | － | Ⅰ | D－05 | E層 | | 5.35 | － | 11.5 | 4.9 | 刷毛目後ナデ後ミガキ・ナデ（指頭圧痕有） | ナデ | 48 |

**第23図　調査Ⅰ区内出土突帯文～弥生前期土器実測図－９－**

の小型の突帯を貼り付け、Ｖ字刻みを有する。甕形土器0036は、口縁部が内湾し、口唇部と水平に三角形突帯を貼り付け、口唇部と突帯の成形を同じに行うものである。突帯の幅は８㎜と狭く、Ｖ字の刻みを有する。ただし外面には、貝殻条痕は見られない。甕形土器0037は、口縁部が外傾し、口唇部に接して断面三角形の突帯を貼り付け、口唇部と突帯の形成を同じに行うものである。突帯の幅は６㎜と狭く、Ｖ字の刻みを有する。甕形土器0045は、内湾する口縁部に口唇部より下がった位置に、断面三角形の突帯を貼り付けるもので、２条の突帯を有している。突帯幅は、14㎜と比較的に広く、大振りのＶ字が施される。また外面には、横方位の貝殻条痕が残存している。甕形土器0048は、口縁部は、屈曲し、口唇部と水平に三角形突帯を貼り付け、口唇部と突帯の成形を同じに行うものである。突帯の幅は、９㎜とやや広く、Ｏ字の刻みも深い。ただし外面には、貝殻条痕は見られない。甕形土器0061は、口縁部が外傾し、口唇部に接して断面三角形の突帯を貼り付け、口唇部と突帯の成形を同じに行うものである。突帯の幅は、６㎜と狭く、Ｖ字の刻みを有する。甕形土器0065は、口縁部が内湾し、２条の突帯を有し、突帯幅も狭く小型Ｖ字刻みを施す。口唇部に接して断面蒲鉾型の突帯を貼り付けられる。甕形土器0066は、外反口縁のいわゆる如意状を呈するもので、内面にはナデ調整による稜が認められる。胴部には、刻みを有した突帯が貼り付けられる。甕形土器0067・0068は、口縁部がほぼ直立し内湾する口唇部に、低い断面半円形の突帯を貼り付けるものである。全高は、低く想定できる。

甕底部0069は、やや中央が持ち上がり、断面逆台形を呈する。甕底部0070はやや中央が持ち上がり、断面逆台形を呈する。甕底部0072・0078・0071は、すべて平底である。甕形土器0073は、口縁部はやや内傾し、突帯を貼り付けず、口唇部端部が面状に仕上げられたもの。外面には貝殻条痕文が見られる。

中型鉢0074は、胴部屈曲部に無刻目の突帯を巡らす。壺0075は、小型壺で、口縁部は緩やかに大きく外反

し、端部は弱い屈曲が見られる。全形は胴部高が優越する、長胴系と想定される。壺0076は、口縁部の外反は僅かであり、全形は、胴部径が優越する、短胴系と想定される。底部は、平底である。壺0077は、中型壺で、口縁部は、緩やかに大きく外反し、端部は玉縁状に膨らむ。全形は胴部径より胴部高が優越する、長胴系と想定される。形態の変遷としては、胴部が徐々に大きく張り出す傾向にある。

浅鉢0079は、口縁部が外傾し、口唇部に直接刻みを有する。外面にも貝殻条痕の痕跡が僅かに残る。浅鉢0080は、口縁部が外反しており、口唇部より下がった位置に刻目を有した突帯を持ち、突帯幅は９㎜とやや広く、下段の突帯と刻みは摩耗している。小型の浅鉢0081は、胴部高が高く、平口縁の断面「く」の字形で、頸部が長く口縁の屈曲は、緩やかに外反する。また胴部屈曲部に無刻目の突帯を巡らす。浅鉢0082・0083は、接点はないが、器形及び調整等から同一個体と想定できる。口縁部がほぼ直立し、口唇部より下がった位置に刻目を有した突帯を持ち、突帯幅は14㎜と広く、刻みもＶ字で深い。外面には横方位での貝殻条痕が、底部には組織痕が顕著に見られる。小型浅鉢0084で、平口縁の断面「く」の字形で、頸部が長く、口縁の屈曲が緩やかである。底部は、平底と想定される。浅鉢0085は、胴部高が高く、底部は平底である。

高坏0086は、低脚高坏であり坏脚接合部に突帯を一条有する。高坏0087は、通有の高坏で、坏脚接合部に突帯を二条を丁寧に貼り付ける。

甕蓋0088は、深皿形を逆転させた様な通有のものであり、紐部形状は、中央部はやや窪む。

## ３　弥生時代後期から古墳時代前期

弥生時代終末期から古墳時代前期は、本調査区の中核を成す時代であり、検出された遺構としては竪穴住居跡７軒、掘立柱建物２棟、井戸跡５基、土坑３基、杭列２本である。遺構同士の切り合いによる新旧関係、出土遺物の詳細検討により小時期としてⅠ～Ⅴ期、様相では２～６の分類が可能である。

### （１）１号竪穴住居跡

**ア　遺構**（第25図　１号竪穴住居跡実測図）

１号竪穴住居跡は、調査Ⅰ区中央部北側のＤ－03・04グリッドに切り合いはなく単独で位置する。この竪穴住居跡は、旧地形の勾配係りの箇所に所在したことから、他の竪穴住居跡に比べ後世の削平状態で浅く他の隣接する竪穴住居跡に比べ遺物は多量に出土した。

１号竪穴住居跡確認時の平面形状は、東西方向がやや長く長方形でほぼ南北3.50m、ほぼ東西3.84m、遺構確認面からの深さは20.3cmを測る。柱は北側の柱間隔が広い４本で、中央部よりやや北側には52cm×36cmの楕円形状のカーボンが集中する炉跡を有し、南側の柱間位置には76cm×48cmの隅丸方形状の土坑が確認された。

遺物の出土状況としては、竪穴住居跡中央部付近から西側部にかけての一帯で濃密な出土となる。

完形の甕0089は集中した中央部の資料と縁辺部との接合ができ、他の甕0098・0092においても同様に散在する資料との接合関係が判明した。同様に完形高坏である0108・0111・0105・0112についても型式差は認められるが、点在する資料の接合状況が理解できた。

小型丸底壺11点と多量であるが、出土状況は点在しており、小型土製模造品の３点も散在して出土した。

１号竪穴住居跡は、柳町遺跡弥生時代末から古墳時代前期の小時期Ⅴ期（様相６）の遺構である。

**イ　土器**（第26～30図　１号竪穴住居跡内出土土器実測図）

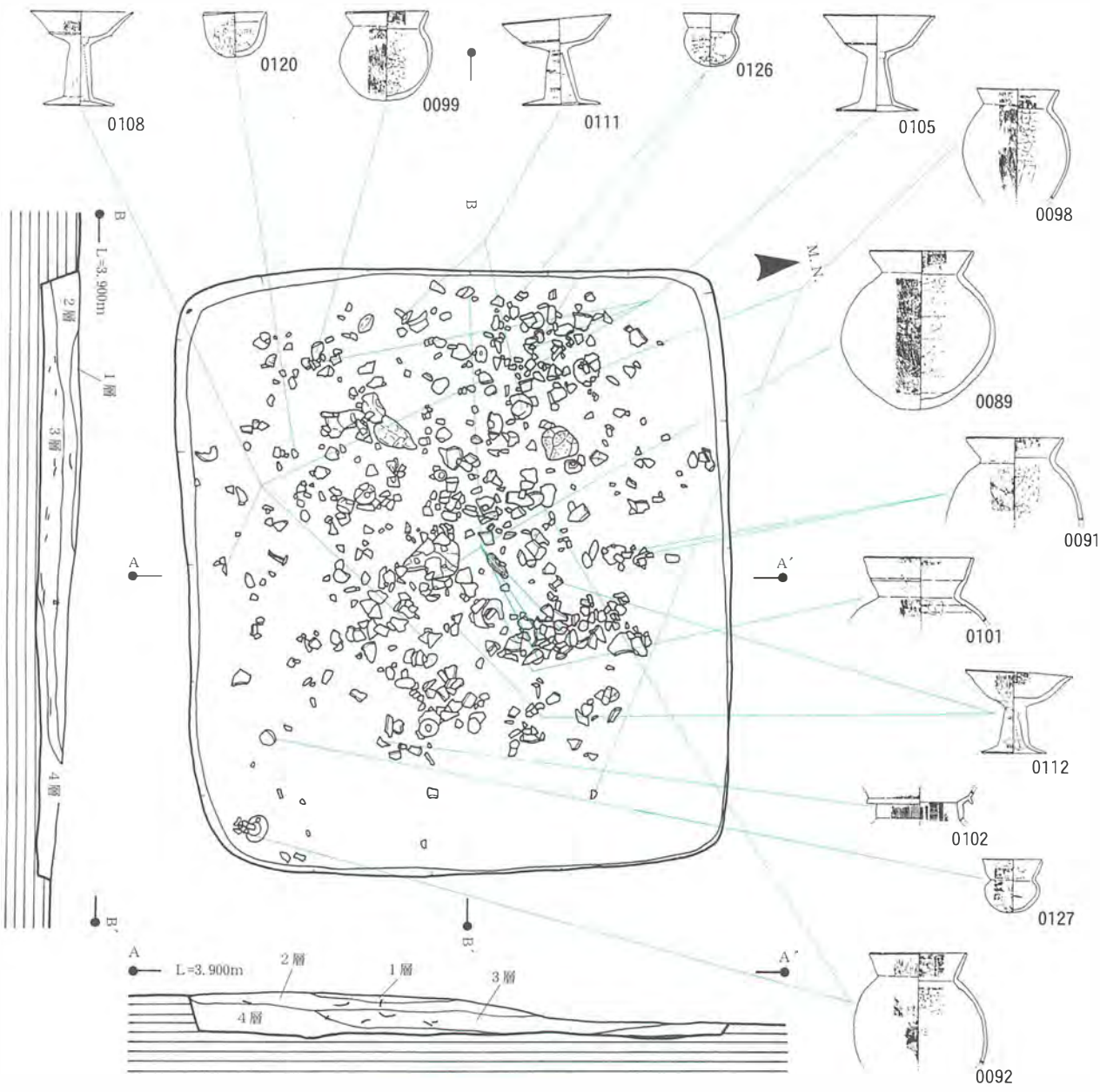
甕は、10点、壺は６点、高坏15点、鉢２点、小型丸底壺11点、小型土製模造品３点の総点数45点の土器を図化し掲載した。

0089は、甕Ｆ－ｃ類の標準資料で、布留型甕の退行的様相を持つものである。口縁部が立ち気味となり、球形の胴部は崩れたものが多い。器面調整においても、内面ヘラケズリがあまく器壁が厚い。0091・0092・0096も甕Ｆ－ｃ類である。

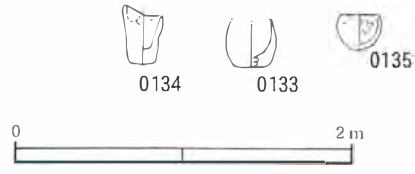
0098は、甕Ｆ－ｄ類の標準資料で、調整の点で畿内系精製甕と似た特徴を備えるものの、胴部の張りや口縁部の立ち上がりかたに若干の差異が見られ、ａ・ｂ・ｃ型式の中に含めることが困難な一群を一括しているもので、Ｅ類のものを含んでいる可能性もある。将来的に検討を要する。また型式的にはＦ類として、畿内系精製甕を総称する資料が他を占める。

壺では、0101が山陰系二重口縁壺の系譜土器であり、形態的には、退行的要素が認められる。0102は頸部から口縁部にかけて口縁端部が下方に垂れ下がった様な張り付けが見られ、系譜は不明。

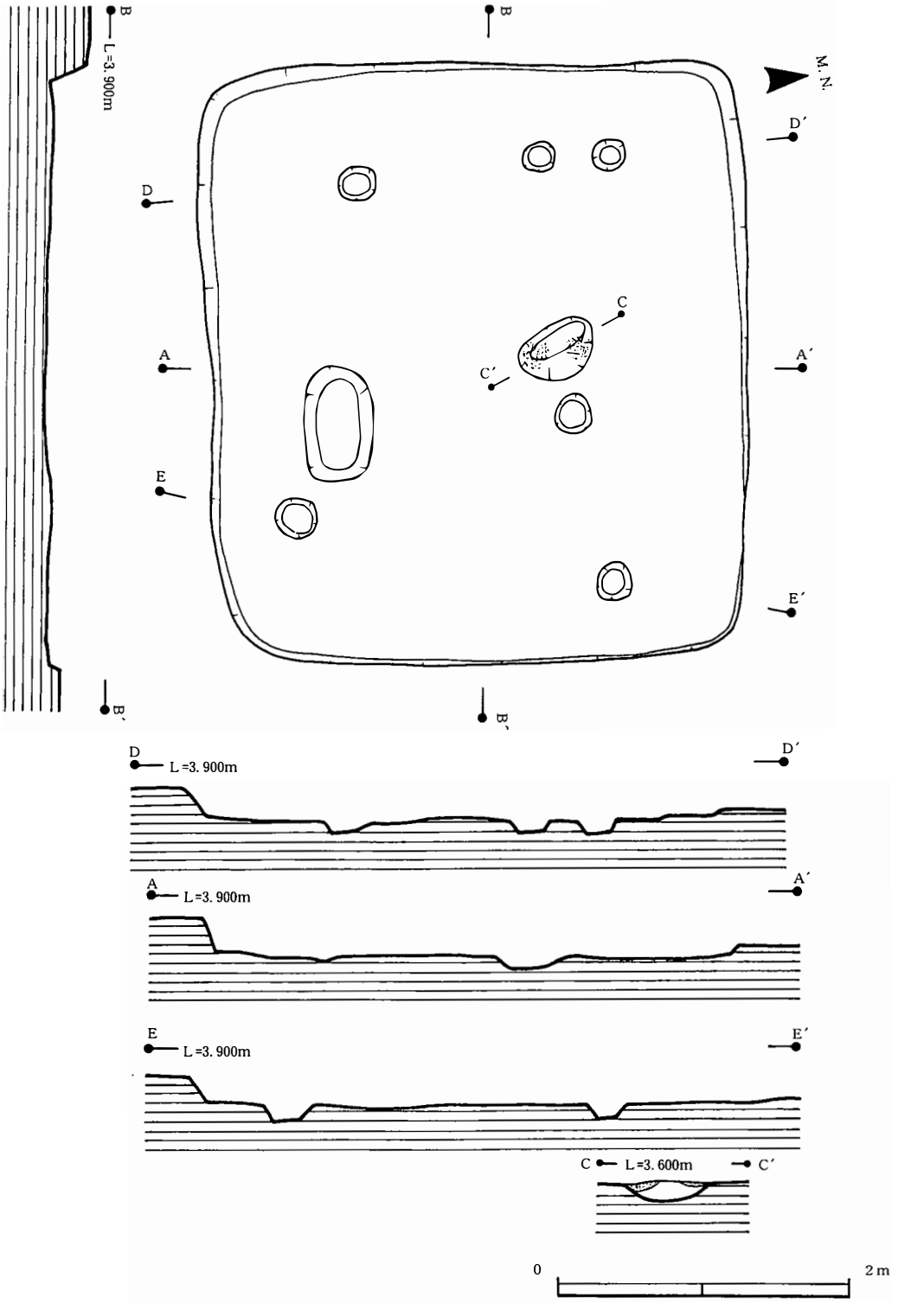
高坏は、本竪穴住居跡群中では最多出土し、全てＣ類の在地外来の区別が付けにくい折衷様式の資料である。0105は、Ｃ－ｂ型式で、脚柱が長く中実がかっているが、開き気味で裾部へと到る脚（脚部７）及び高坏６とで構成される資料である。0108は、Ｃ－ａ型式で、坏部径がやや小さく、高坏上半部と下半部の境界に弱い段を有する坏（坏部６）及び開きの少ない棒状の脚柱部に、裾部と強い屈曲を有する脚（脚部６）で構成できる資料である。0111は、Ｃ－ｃ型式で、浅手であるが坏部径が大形となり、坏上半部は、大きく外反する坏（坏部７）及び脚部７とで構成される資料である。また脚柱部は、釣り鐘状で、緩やかな屈曲を経



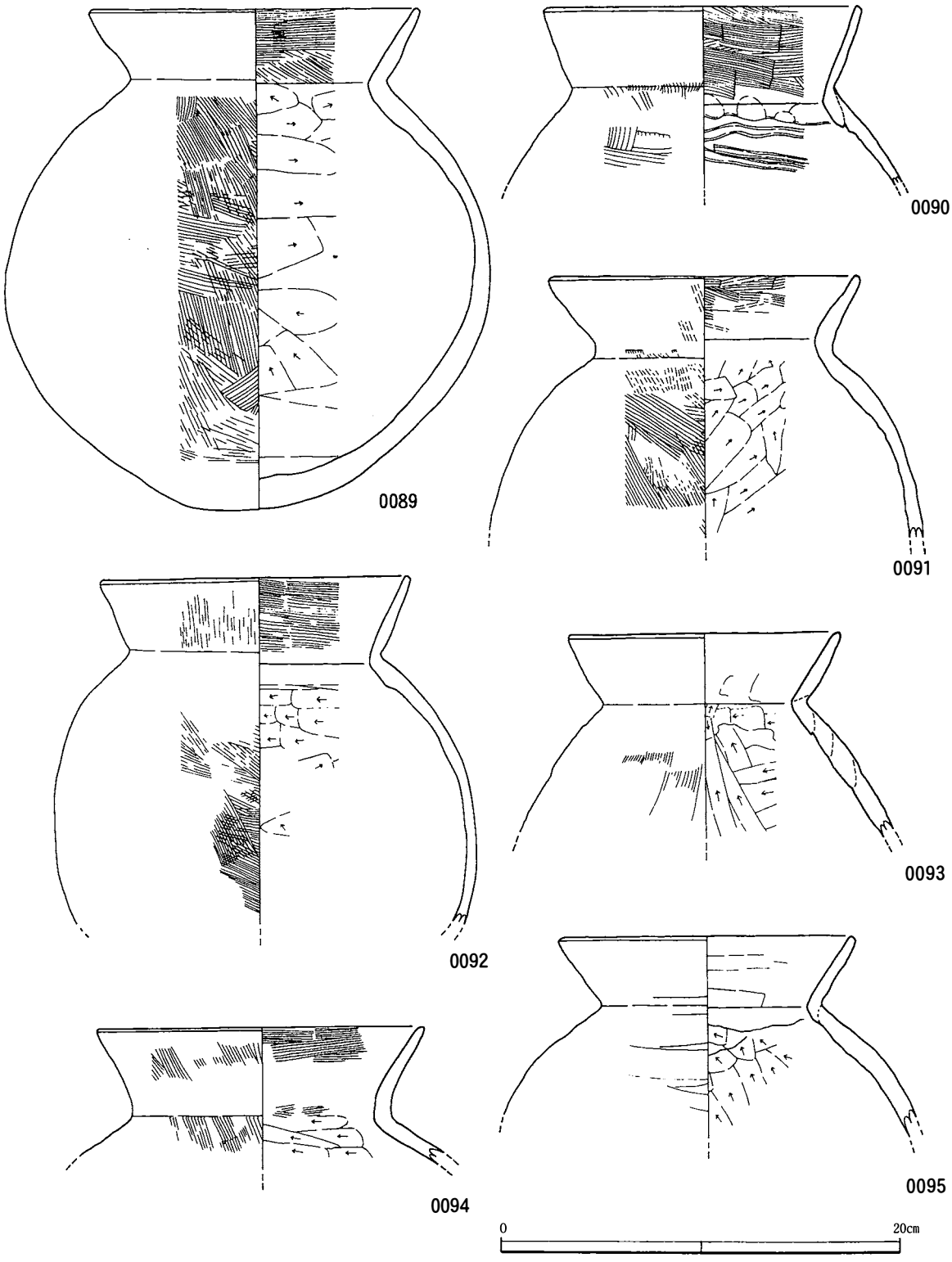

1層：暗灰色・粘質土で乾燥後は、固くもろくなり崩壊する。
2層：淡黄灰色・1層より、やや粘性は弱く、鉄サビ色が最も顕著に現れる。
3層：黒灰色土・粘質土でカーボンを多量ブロック状に含む。
4層：暗青灰色土・粘質土であるが、1～3より、しまりは悪い。床土と同質の青灰色土と3層との混合と判断。




第24図　1号竪穴住居跡遺物出土状況実測図

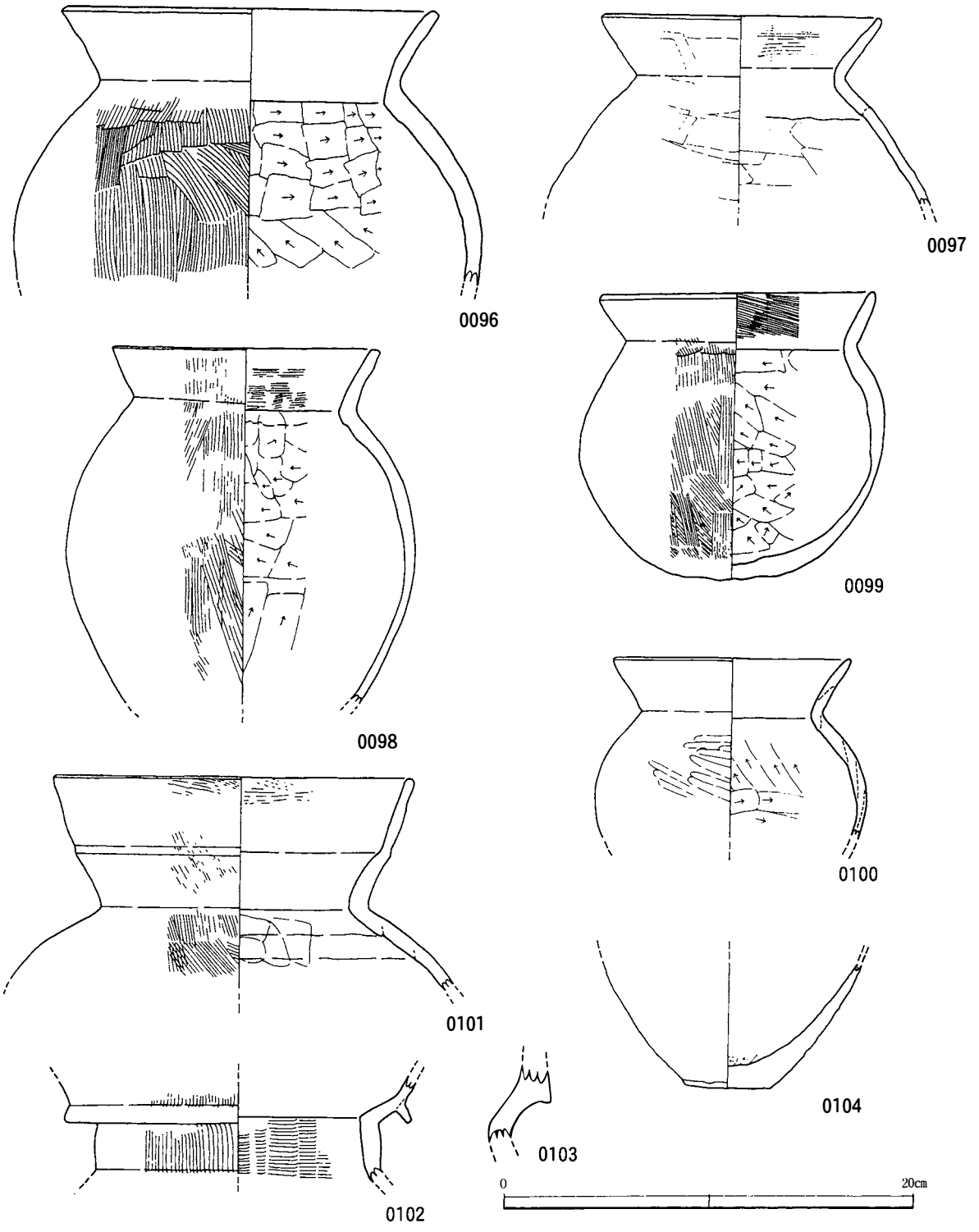



第25図　１号竪穴住居跡実測図



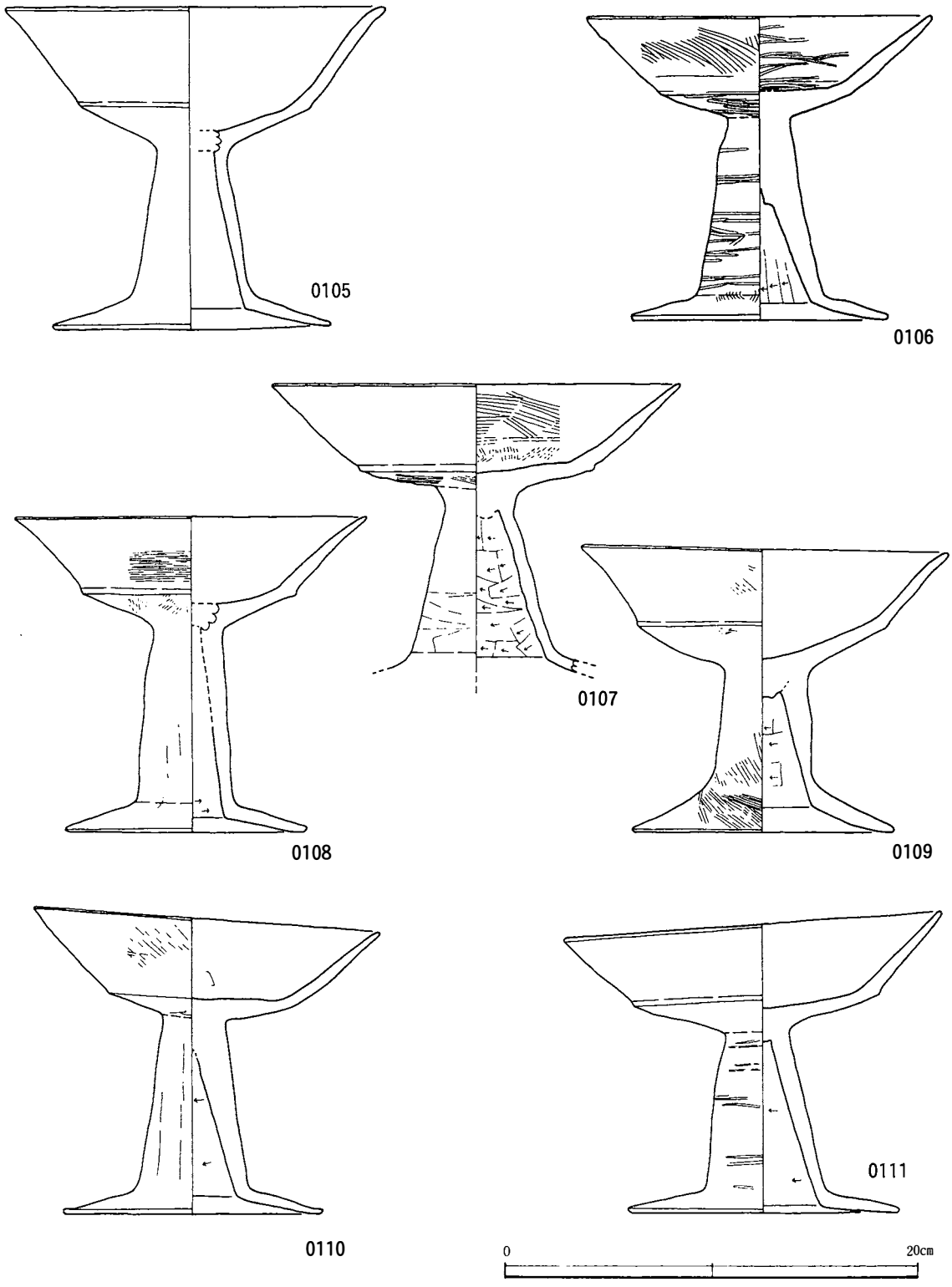

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0089 | S06－117 | 土師器 | 甕 | F－c | I | SI－01 | 上層一括 | 25.05 | 24.4 | 16.6 | － | 刷毛目・刷毛目後ナデ(底面摩耗) | ケズリ・ケズリ後ナデ | 49 |
| 0090 | TYア－66 | 土師器 | 甕（口縁部） | F | I | SI－01 | 下層 | (9.1) | － | 16.0 | － | 刷毛目調整後ナデ（摩耗激しい） | ヘラ後残る・静止ケズリ・(工具幅4～5mm) | － |
| 0091 | S06－134 | 土師器 | 甕 | F－c | I | SI－01 | 貼床上層一括 | (13.1) | 21.8 | 15.6 | － | 刷毛目後部分的にナデ（部分的にスス付着） | ヘラケズリ | － |
| 0092 | S06－113 | 土師器 | 甕 | F－c | I | SI－01 | 下層 | (17.3) | 21.15 | 15.5 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目（スス付着） | ケズリ（一部スス付着） | － |
| 0093 | TYア－67 | 土師器 | 壺（口縁部） | F | I | SI－01 | 上層 | (10.2) | － | 13.6 | － | 刷毛目調整後細かいナデ | ナデ(調整具のあたりが残る)ヘラケズリ(粘土紐あと) | － |
| 0094 | TYア－65 | 土師器 | 甕 | F | I | SI－01 | 下層 | (7.1) | － | 16.4 | － | 刷毛目調整後ヨコナデ | 刷毛目調整後ヨコナデ・ヘラケズリ | － |
| 0095 | S06－120 | 土師器 | 甕 | F | I | SI－01 | 上層一括 | (10.1) | － | 14.8 | － | ヨコナデ(工具痕有)(部分的にスス付着)(一部赤彩) | ヘラケズリ後ナデ（一部赤彩） | － |

**第26図　１号竪穴住居跡内出土土器実測図－１－**



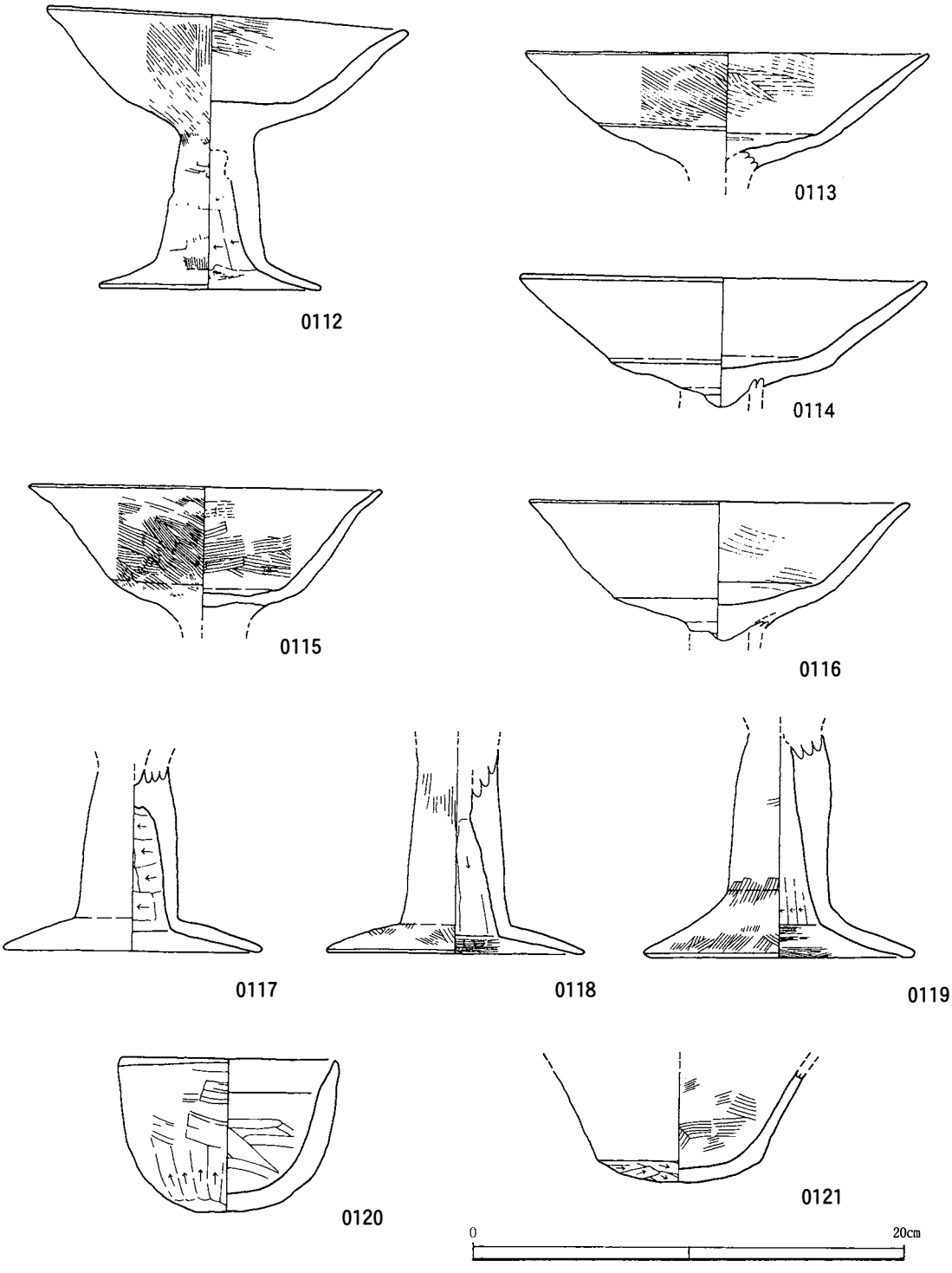

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0096 | TYア－64 | 土師器 | 甕 | F－c | Ⅰ | S1－01 | 下層 | (13.3) | － | 18.4 | － | 刷毛目（一部スス付着） | ヘラケズリ | － |
| 0097 | S06－123 | 土師器 | 甕 | F | Ⅰ | S1－01 | 下層 | (9.1) | － | 13.6 | － | 工具ナデ（一部スス付着） | ナデ・ヘラケズリ後軽いナデ | － |
| 0098 | S06－114 | 土師器 | 甕 | F－d | Ⅰ | S1－01 | 床直 | 17.3 | 17.1 | 13.05 | － | 刷毛目後ナデ（スス付着） | ケズリ後ナデ・ケズリ | 49 |
| 0099 | S06－116 | 土師器 | 甕 | F | Ⅰ | S1－01 | 下層 | 14.3 | 14.8 | 13.35 | － | 刷毛目・刷毛目後ナデ（スス付着） | ケズリ | － |
| 0100 | TYア－68 | 土師器 | 小型丸底土器 | N－b | Ⅰ | S1－01 | 炉直上層－8 | (8.8) | － | 11.6 | － | ヘラミガキ後ナデ | ヘラケズリ後ナデ | － |
| 0101 | S06－137 | 土師器 | 壺 | H－b | Ⅰ | S1－01 | 上層 | (10.3) | － | 17.6 | － | 刷毛目（摩耗の為調整不明瞭） | ナデ（工具痕有）・（一部摩耗の為調整不明瞭） | － |
| 0102 | TYア－80 | 土師器 | 壺 | O | Ⅰ | S1－01 | 下層 | (5.2) | － | 17.0 | － | 刷毛目後ナデ消し・刷毛目 | ナデ・刷毛目 | － |
| 0103 | TYア－82 | 土師器 | 壺（口縁部） | O | Ⅰ | S1－01 | 上層 | (3.8) | － | － | － | ヨコナデ | 刷毛調整後ヨコナデ | － |
| 0104 | TYア－70 | 土師器 | 壺（底部） | － | Ⅰ | S1－01 | 一括 | 6.1 | － | － | 3.8 | ナデ（摩耗激しい） | ナデ・ヘラケズリ・ケズリ | － |

**第27図　１号竪穴住居跡内出土土器実測図－２－**



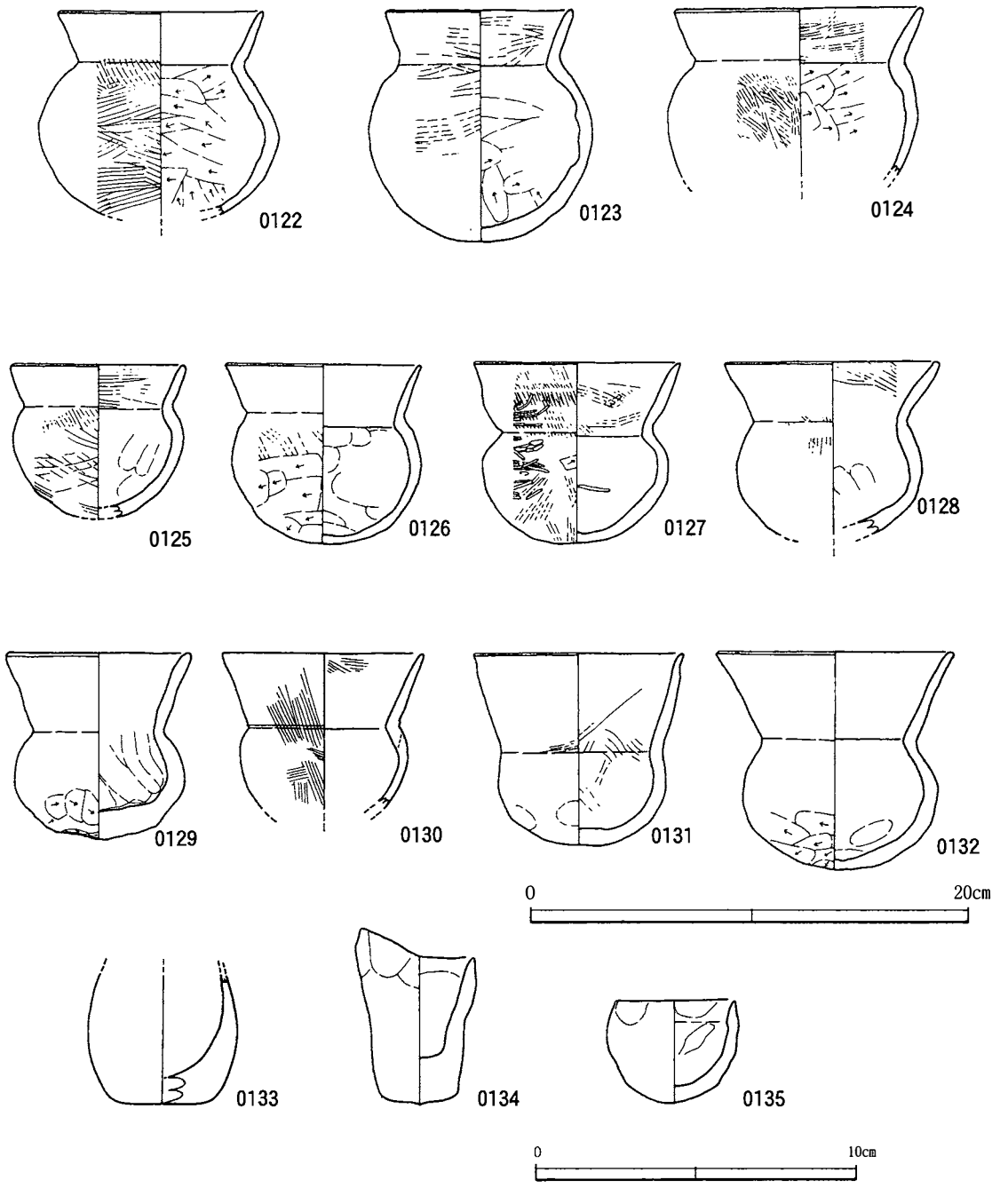

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0105 | S06－125 | 土師器 | 高坏 | C－b | Ⅰ | S1－01 | 下層 | 15.15 | － | 17.8 | 13.1 | 摩耗の為調整不明 | ケズリ | 49 |
| 0106 | TYア－75 | 土師器 | 高坏 | C－a | Ⅰ | S1－01 | 上層一括 | 14.2 | － | 16.2 | 12.2 | ヘラミガキ後ヨコナデ・刷毛調整後ヨコナデ | ヘラミガキ後ヨコナデ・ケズリ | － |
| 0107 | S06－129 | 土師器 | 高坏 | C－c | Ⅰ | S1－01 | 東直上層一括 | (13.5) | － | 19.5 | － | ナデ・ナデ（工具痕有） | ヘラケズリ・ヨコナデ | － |
| 0108 | S06－128 | 土師器 | 高坏 | C－a | Ⅰ | S1－01 | 下層 | 14.8 | － | 16.6 | 11.4 | ナデ（工具痕有）（一部摩耗の為調整不明瞭） | ケズリ | 49 |
| 0109 | S06－136 | 土師器 | 高坏 | C－b | Ⅰ | S1－01 | 下層 | 13.5 | － | 17.2 | 12.3 | 刷毛目後ナデ（摩耗の為調整不明瞭） | ケズリ・（一部摩耗の為調整不明） | － |
| 0110 | S06－112 | 土師器 | 高坏 | C－a | Ⅰ | S1－01 | 下層 | 14.5 | － | 16.35 | 12.25 | ケズリ後ナデ・ケズリ後ヨコナデ | ナデ（工具痕有）・ケズリ | － |
| 0111 | S06－131 | 土師器 | 高坏 | C－c | Ⅰ | S1－01 | 上層 | 14.2 | － | 17.7 | 12.75 | ミガキ(摩耗の為調整不明瞭)・(一部摩耗の為調整不明) | 未調整・ケズリ・(一部摩耗の為調整不明) | 49 |

第28図　1号竪穴住居跡内出土土器実測図－3－




| 遺物番号 | 整録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0112 | S06－122 | 土師器 | 高坏 | C－c | I | S1－01 | 床直 | (12.15) | － | 16.8 | 10.25 | 刷毛目後ナデ・刷毛目 | ケズリ（一部摩耗の為調整不明瞭） | － |
| 0113 | S06－135 | 土師器 | 高坏(坏部) | C－c | I | S1－01 | 下層 | (5.7) | － | 18.6 | － | 刷毛目後ヨコナデ・ヘラケズリ後ナデ | 刷毛目後ヨコナデ・ナデ | － |
| 0114 | TY7－74 | 土師器 | 高坏 | C－c | I | S1－01 | 上層一括 | (6.0) | － | 18.8 | － | ヨコナデ | ヨコナデ | － |
| 0115 | S06－130 | 土師器 | 高坏 | C－c | I | S1－01 | 下層 | (5.5) | － | 16.4 | － | 刷毛目・刷毛目後ナデ（部分的にスス付着） | 刷毛目・刷毛目後ナデ | － |
| 0116 | TY7－73 | 土師器 | 高坏 | C－c | I | S1－01 | 下層 | (6.4) | － | 17.6 | － | ヨコナデ | 刷毛目調整後ナデ | － |
| 0117 | TY7－76 | 土師器 | 高坏（脚部） | C－a | I | S1－01 | 下層 | (8.5) | － | － | 12.0 | ナデ（摩耗激しい） | ヘラケズリ・ナデ | － |
| 0118 | TY7－78 | 土師器 | 高坏（脚部） | C－a | I | S1－01 | 上層一括 | (9.4) | － | － | 12.0 | 刷毛目調整後ナデ（一部ミガキか） | ヘラケズリ・刷毛目後ヨコナデ | － |
| 0119 | TY7－77 | 土師器 | 高坏（脚部） | C－a | I | S1－01 | 下層 | (10.3) | － | － | 12.5 | ナデ・刷毛目調整後ヨコナデ | ヘラケズリ・刷毛目調整後ヨコナデ | － |
| 0120 | TY7－72 | 土師器 | 鉢 | B－b | I | S1－01 | 上層一括 | 7.0 | － | 10.0 | － | 刷毛目・ケズリ後ナデ | ナデ・ヘラミガキ | 49 |
| 0121 | TY7－71 | 土師器 | 鉢 | － | I | S1－01 | 上層 | (5.0) | － | － | 7.4 | ナデ・一部ケズリ | 刷毛目後ナデ | － |

**第29図　１号竪穴住居跡内出土土器実測図－４－**




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0122 | S06－127 | 土師器 | 壺 | N－b | Ⅰ | S1－01 | 床直 | 9.45 | 11.2 | 9.5 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目（一部スス付着） | ヘラケズリ後ナデ | － |
| 0123 | S06－119 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－b | Ⅰ | S1－01 | 上層 | 10.7 | 10.55 | 8.8 | － | 刷毛目後ヨコナデ・ナデ(摩耗) | 強いナデ（指頭圧痕有）・ヘラケズリ | － |
| 0124 | S06－121 | 土師器 | 壺 | N－b | Ⅰ | S1－01 | 床直 | (7.8) | 11.7 | 11.65 | － | 刷毛目後軽いナデ（一部スス付着） | ヘラケズリ後ナデ | － |
| 0125 | S06－124 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－c | Ⅰ | S1－01 | 下層 | (7.1) | 8.0 | 8.2 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ | ナデ（指頭圧痕有） | － |
| 0126 | S06－132 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－c | Ⅰ | S1－01 | 床直 | 8.3 | 8.95 | 9.2 | － | 刷毛目後ヨコナデ・ヘラケズリ後ナデ | ナデ（指頭圧痕有） | 49 |
| 0127 | S06－126 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－e | Ⅰ | S1－01 | ピット内 | 8.4 | 8.8 | 9.8 | － | 刷毛目後粗いヘラミガキ後一部ナデ(工具痕有)・刷毛目後ナデ | ナデ（工具痕有） | 49 |
| 0128 | S06－118 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－c | Ⅰ | S1－01 | 上層一括 | (7.1) | 8.8 | 10.05 | － | 刷毛目後ナデ・ナデ（やや摩耗） | ナデ(指頭痕有) | － |
| 0129 | S06－138 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－e | Ⅰ | S1－01 | 一括 | 8.2 | 7.9 | 8.6 | － | ナデ・ヘラケズリ後軽いナデ | ヨコナデ・ナデ（指頭圧痕有） | － |
| 0130 | TYア－69 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－e | Ⅰ | S1－01 | 上層 | (7.1) | － | 9.4 | － | 刷毛目後ナデ | 刷毛目後ナデ・ナデ | － |
| 0131 | S06－115 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－f | Ⅰ | S1－01 | 上層 | 8.95 | 7.9 | 9.85 | － | 全面摩耗のため調整不明瞭（一部指頭圧痕有） | 刷毛目後ナデ（摩耗）・剥離のため調整不明瞭 | － |
| 0132 | S06－133 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－e | Ⅰ | S1－01 | 床直 | 10.1 | 9.15 | 11.1 | － | ナデ・ヘラケズリ後ナデ | ナデ（指頭圧痕有） | － |
| 0133 | TY黄－74 | 小型土製模造品(鉢形) | － | Ⅰ | S1－01 | 上層一括 | (4.0) | － | － | 2.8 | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | 49 |
| 0134 | TY黄－40 | 小型土製模造品(壺形) | － | Ⅰ | S1－01 | 床直 | 5.4 | － | 3.6 | － | 指頭圧痕 | 指頭圧痕 | 49 |
| 0135 | TY黄－58 | 小型土製模造品(鉢形) | － | Ⅰ | S1－01 | 下層 | 3.2 | (最大径)4.0 | － | － | 指頭圧痕・指によるナデ | 指頭圧痕・指によるナデ | 49 |

**第30図　1号竪穴住居跡内出土土器実測図－5－**

て、短い脚裾部に到る脚（脚部８）で構成される資料もある。

鉢は在地系の丸底のもので、0120は単純口縁の深鉢で、平底で体部が直立するＢ－ｂ型式である。

小型丸底壺も本竪穴住居跡群中では最多の出土で、単純口縁の小型丸底土器群である。0126はＡ－ｃ型式で、口縁部高が胴部高の１/２以下のもので、口径が胴部径より大きいものである。0127はＡ－ｅ型式で、口縁部高が胴部高の１/２以上のもので、口径が胴部径より大きいものであり、外面と口縁部内面にミガキを施すものである。

小型土製模造品では鉢・甕・坩形で、0134は床直上出土である。

## （２）２号竪穴住居跡

**ア　遺構**（第32図　２号竪穴住居跡実測図）

２号竪穴住居跡は、調査Ⅰ区のほぼ中央部のＣ－03・04グリッドで、４号竪穴住居跡と６号竪穴住居跡を切り位置する。また柳町遺跡Ⅱ期の年代である５号井戸跡も切っている。

２号竪穴住居跡確認時の平面形状は、南北方向がやや長く長方形でほぼ南北4.18m、ほぼ東西3.96m、上面の削平が強く遺構確認面からの深さは16.0cmを測る。柱は４本と想定できるが、北西側の柱１本については確認できなかった。中央部よりやや南側には、118cm×95cmの大型土坑があり、上面には91cm×50cmの楕円形状のカーボンが集中する層が確認された。また西南側壁面には、56cm×46cmの楕円形状の土坑が、南側の柱間から東側壁面にかけては、55cm×50cmの楕円形状の鉢形土器を所蔵した貯蔵穴が確認された。

遺物の出土状況としては、竪穴中央部付近から南側部にかけての一帯で濃密な出土となる。

甕は９点、壺は３点が大型の確認できた遺物であるが多くは一括からの接合状況であり、最も大型の壷02が炉跡及び大型ピットからの出土が知れた。高坏５点は、いずれも断片であり、点在しており、小型丸底土器９点も住居跡一面からの散在であるが、0166・0159・0163・0162の４点は比較的に集中して接近して出土する。

小型土製模造品の高坏形１点、坩形４点、鏡形１点が住居跡全面に出土し、円柱状土垂１点も確認できた。

２号竪穴住居跡は、柳町遺跡弥生時代末から古墳時代前期の小時期Ⅳ期（様相５）の遺構である。

**イ　土器**（第33～36図　２号竪穴住居跡内出土遺物実測図）

甕10点、壺４点、高坏４点、鉢５点、小型丸底壺９点、小型土製模造品６点、円柱状土錘１点の総点数39点の土器を図化し掲載した。

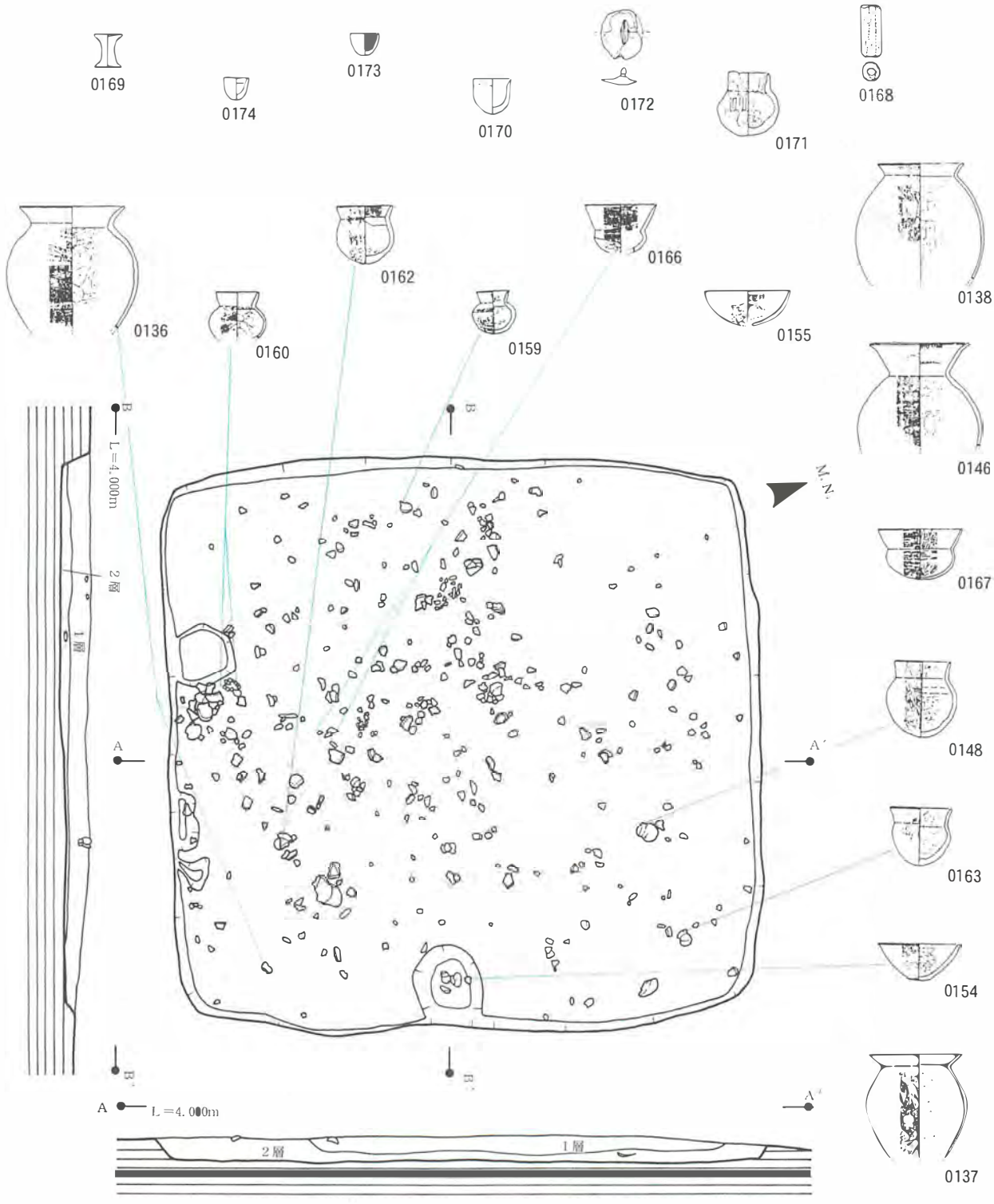
甕は、全て畿内系精製甕であり、0136はａ型の布留傾向型甕、0137はｂ型の布留型甕と特定できる。

壺0145は、畿内系広口壺のうち、基部が強くくびれ、やや長く中程度に開く口頸部を持つＪ－ｂ型式で、調整が外面は刷毛目あるいは刷毛目の後ナデ、内面ヘラケズリである。0146も畿内系広口壺のうち、基部のくびれがやや弱く、短く開きの小さい口頸部をもつＫ－ａ型式で、なで肩で胴部最大径が中位にあり、外面は刷毛目調整が主体で叩きをわずかに残し、内面はヘラケズリを施す。0148は口頸部が短く直立する在地系の直口壺である。ＥⅡ－ｂ型式の胴部高10cm以上20cm未満のもので、球形胴をなし、頸基部が広く直立する口縁と外面刷毛目調整である。

鉢0154は、系譜不明の平底の浅鉢で、外傾するＩ－ｂ型式である。また鉢0155はＧ類はごく短い屈折口縁を持つもので、浅手のＧ－ａ型式の資料である。

0159は、単純口縁の小型丸底壺で、Ａ－ｂ型式に相当し、口縁部高が胴部高の約１/３で、口径が胴部径よりも小さいものである。

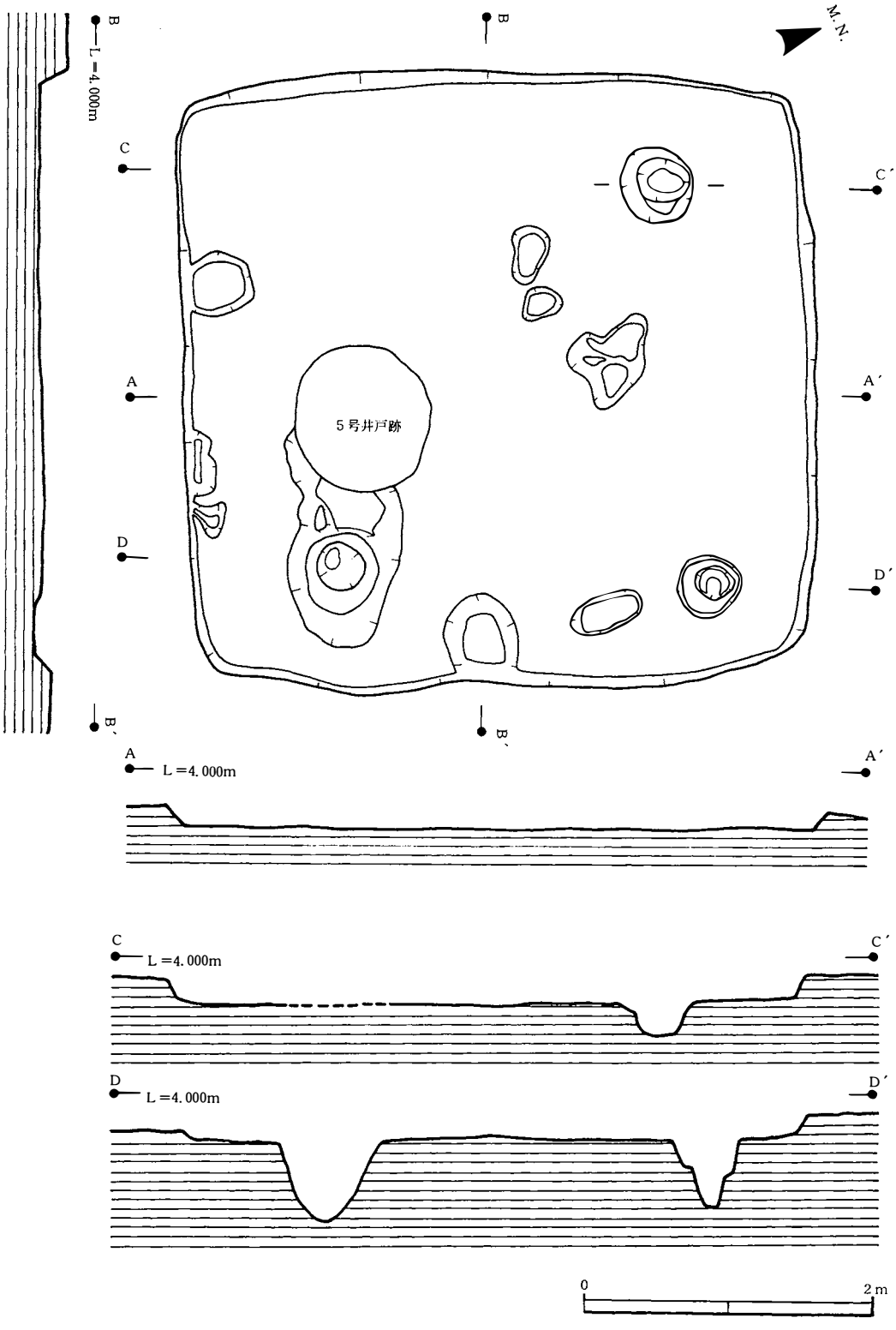
小型土製模造品では、５点とも床直上からの出土であり、高坏・鉢・鏡形など多様である。



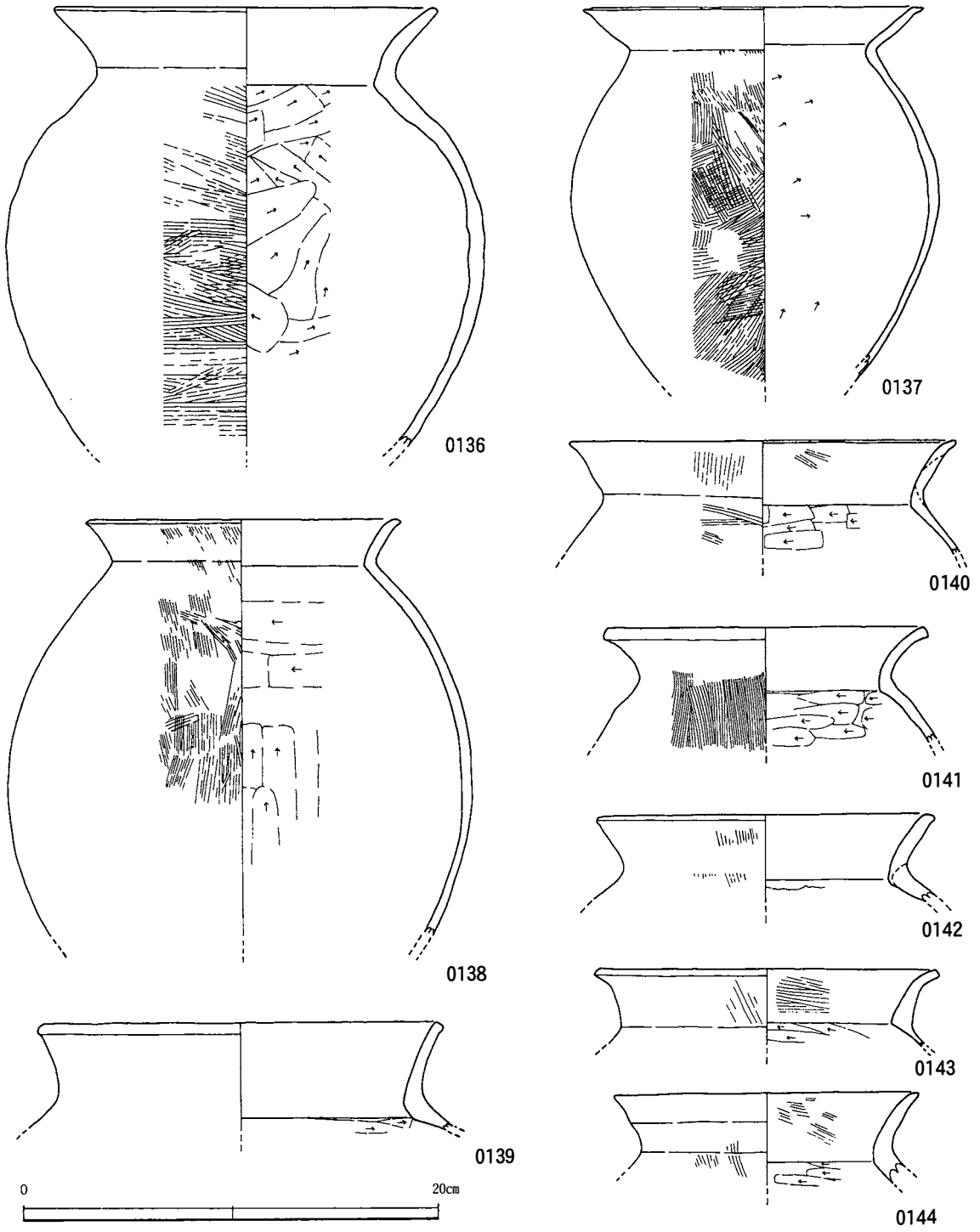

1層：黒灰色土・カーボンを多く含む。多少しまりがあり、
　　粘質が強い。
2層：緑灰色土・カーボンをほとんど含まない。
　　かなりしまりがある。粘質が強い。

0　2m

第31図　2号竪穴住居跡遺物出土状況実測図

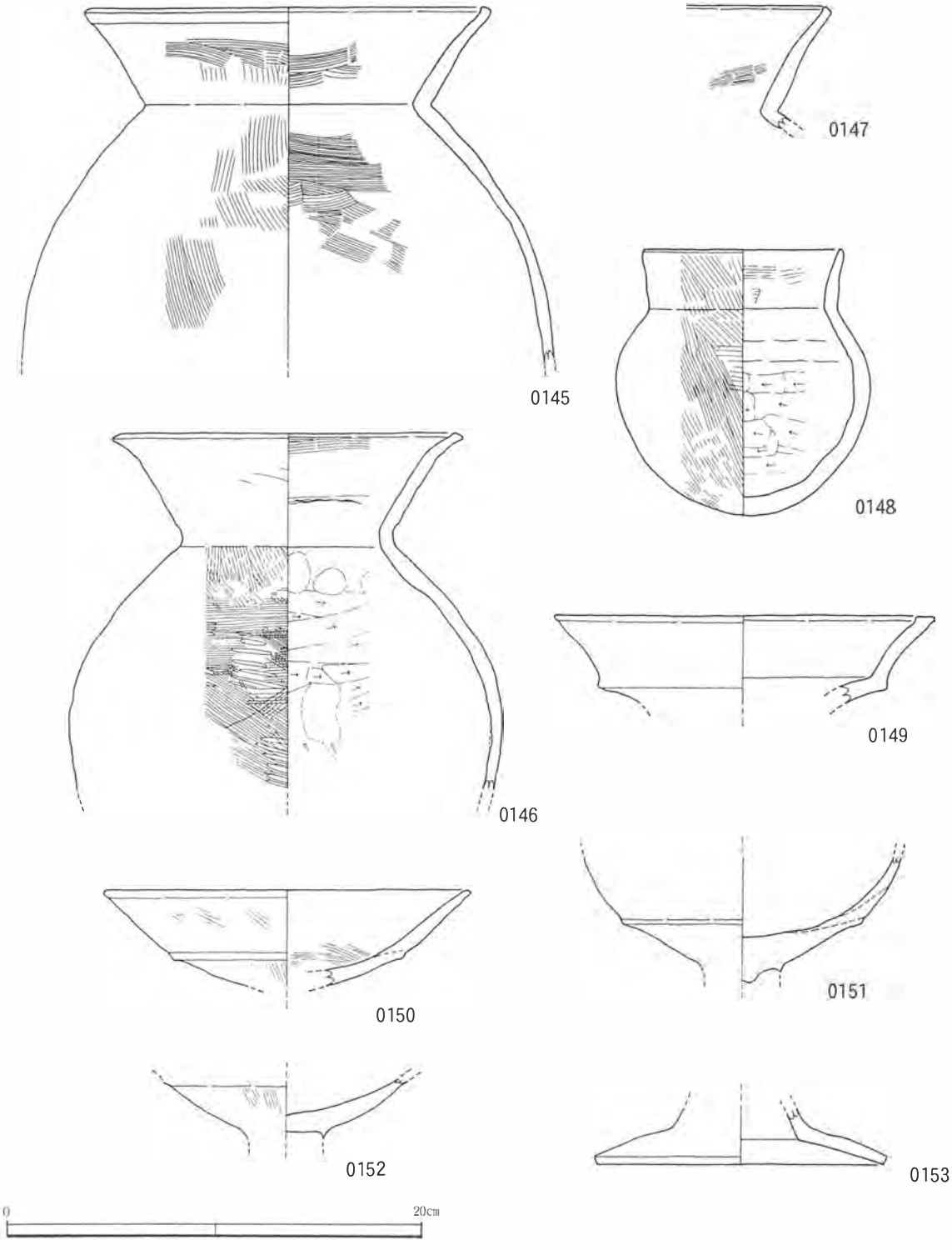



第32図　２号竪穴住居跡実測図



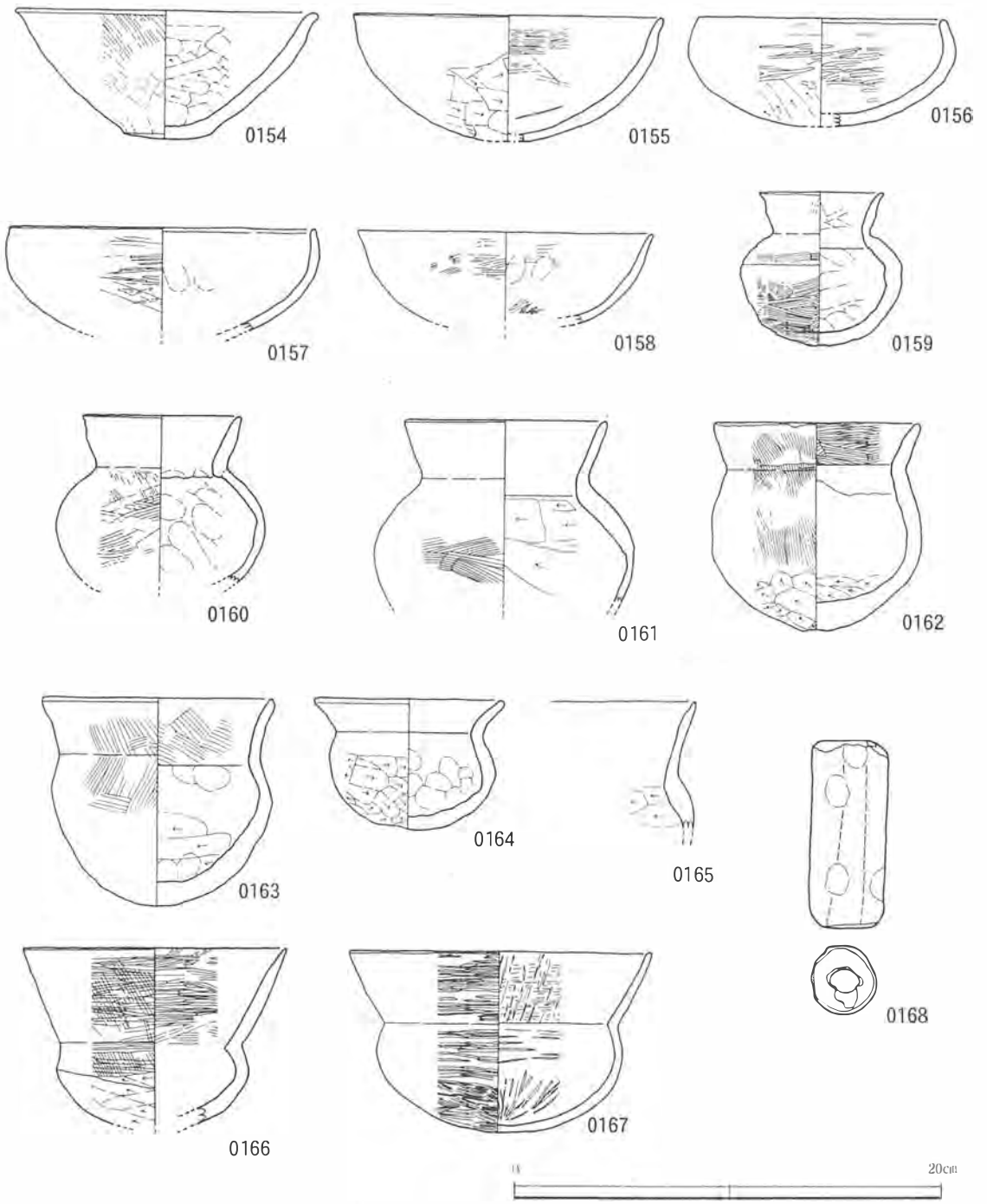

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0136 | S06－004 | 土師器 | 甕 | F－a | Ⅰ | SI－02 | 床直 | (21.2) | 23.1 | 18.4 | － | 刷毛目 | ヘラケズリ（指頭圧痕有）後軽いヨコナデ | － |
| 0137 | S06－166 | 土師器 | 甕 | F－b | Ⅰ | SI－02 | 一括 | 18.1 | 17.7 | 16.35 | － | 刷毛目（スス付着） | ケズリ（単位不明瞭） | － |
| 0138 | S06－001 | 土師器 | 甕 | F | Ⅰ | SI－02 | 一括 | (20.0) | 22.4 | 15.1 | － | 刷毛目後ナデ | ケズリ | － |
| 0139 | ク－18 | 土師器 | 甕 | F | Ⅰ | SI－02 | 床直 | (5.2) | － | 19.0 | － | ヨコナデ | ナデ・ケズリ | － |
| 0140 | ク－8 | 土師器 | 甕 | F | Ⅰ | SI－02 | 上層 | (5.5) | － | 18.5 | － | 刷毛目 | ケズリ | － |
| 0141 | ク－7 | 土師器 | 甕 | F－a | Ⅰ | SI－02 | 床直 | － | － | 15.1 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目 | ケズリ | － |
| 0142 | ク－22 | 土師器 | 甕 | F | Ⅰ | SI－02 | 床直・南一括 | － | 13.6 | 16.2 | － | 縦刷毛目後ヨコナデ・縦刷毛目後ナデ | ヨコナデ | － |
| 0143 | ク－3 | 土師器 | 甕 | F | Ⅰ | SI－02 | 床直 | (3.7) | － | 16.2 | － | 刷毛目後ナデ | 刷毛目後ナデ・ケズリ | － |
| 0144 | ク－9 | 土師器 | 甕 | F | Ⅰ | SI－02 | 床直 | (4.3) | － | 14.6 | － | 刷毛目後ナデ | ケズリ | － |

**第33図　2号竪穴住居跡内出土土器実測図－1－**



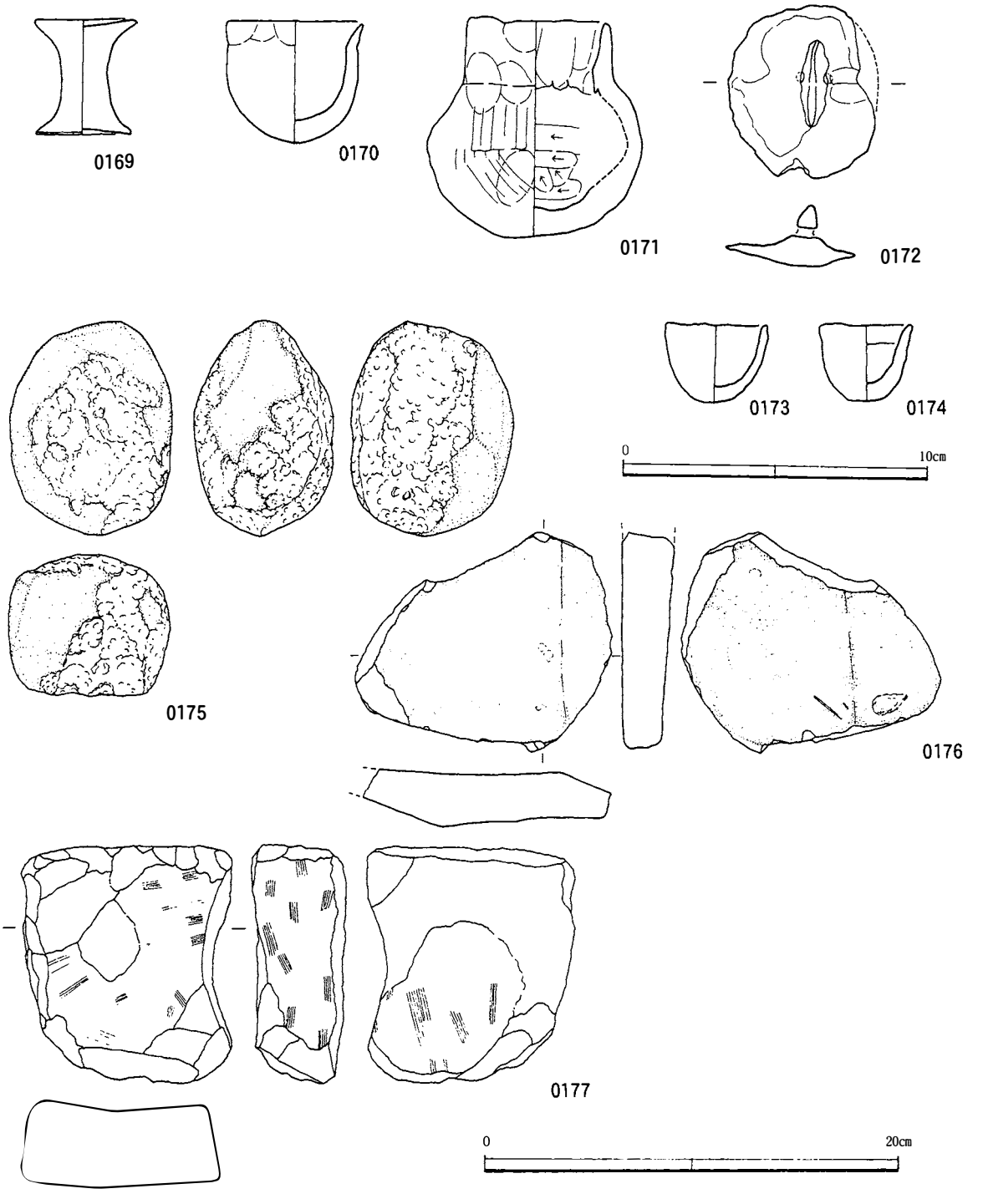

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0145 | TYア－38 | 土師器 | 壺 | J－b | I | SI－02 | 下層 | (17.2) | － | 20.0 | － | 刷毛目後一部ナデ | ヘラケズリ後刷毛目 | － |
| 0146 | S06－002 | 土師器 | 壺 | K－a | I | SI－02 | 炉内 | (17.5) | 21.4 | 17.3 | － | 刷毛目後叩き目（横、左上がり） | 強いナデ後ヨコナデ（指頭圧痕有）・ヘラケズリ | － |
| 0147 | ク－16 | 土師器 | 甕 | F | I | SI－02 | 炉内 | (6.0) | － | － | － | 刷毛目後ナデ | 刷毛目・ナデ | － |
| 0148 | S06－008 | 土師器 | 壺 | E Ⅱ－b | I | SI－02 | 床直 | 13.05 | 12.4 | 9.8 | － | 刷毛目・刷毛目後ナデ | ナデ・ケズリ | 50 |
| 0149 | ク－12 | 土師器 | 壺 | G | I | SI－02 | 一括 | (4.4) | － | 18.4 | － | ヨコナデ | ヨコナデ | － |
| 0150 | ク－13 | 土師器 | 高坏 | C－c | I | SI－02 | 床直 | (4.8) | － | 17.8 | － | 刷毛目後ナデ | ヨコナデ・不整方向刷毛目（ケズリ状） | － |
| 0151 | ク－10 | 土師器 | 高坏 | A－b | I | SI－02 | 床直 | (6.1) | － | － | － | ヨコナデ | ヨコナデ・不整方向ナデ | － |
| 0152 | ク－14 | 土師器 | 高坏 | － | I | SI－02 | 床直 | (3.0) | － | － | － | 刷毛目後ナデ | ナデ | － |
| 0153 | ク－15 | 土師器 | 高坏 | － | I | SI－02 | 床直 | (2.7) | － | － | 13.8 | ナデ | ケズリ後ナデ・ナデ | － |

第34図　２号竪穴住居跡内出土土器実測図－２－




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 遺構 | 層位 | 法量(cm) 残存高 | 胴径 | 口径 | 底径 | 特徴・備考 外面 | 内面 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0154 | S06－003 | 土師器 | 鉢 | I－b | I | S1－02 | － | 6.1 | － | 14.8 | 4.2 | 刷毛目後軽いナデ・ナデ（工具痕有） | ヘラケズリ後ナデ(工具痕有) | 50 |
| 0155 | S06－006 | 土師器 | 鉢 | G－a | I | S1－02 | 床直 | (5.1) | － | 14.9 | － | ヘラケズリ後ヨコナデ | 刷毛目後ヨコナデ・ヨコナデ（工具痕有） | 50 |
| 0156 | S06－010 | 土師器 | 鉢 | A－c | I | S1－02 | 床直 | (5.2) | － | 12.4 | － | 軽いヘラミガキ後ヨコナデ・ヘラケズリ後ナデ | ヨコナデ後ヘラミガキ・ナデ | － |
| 0157 | S06－013 | 土師器 | 鉢 | A－c | I | S1－02 | 床直 | (4.9) | － | 14.7 | － | ケズリ後ミガキ（全体に摩耗の為詳細不明） | ナデ後ヨコナデ（指頭圧痕有） | － |
| 0158 | ケ－11 | 土師器 | 鉢 | A－e | I | S1－02 | 一括 | (4.3) | － | 14.2 | － | 刷毛目後ナデ・ナデ | 刷毛目後ナデ（指頭圧痕有）・ナデ（条痕有） | － |
| 0159 | S06－012 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－b | I | S1－02 | 床直 | 7.35 | 7.7 | 5.95 | － | 刷毛目後一部ナデ（全体に赤彩） | ナデ（指頭圧痕有） | 50 |
| 0160 | S06－005 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－b | I | S1－02 | 床直 | (8.0) | 10.0 | 7.6 | － | 刷毛目後部分的にナデ | 強いナデ（指頭圧痕有） | － |
| 0161 | TYア－37 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－b | I | S1－02 | 床直 | (8.7) | － | 9.8 | － | ヨコナデ後刷毛目 | ヨコナデ・ヘラケズリ | － |
| 0162 | S06－014 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－a | I | S1－02 | 胴部 | 10.0 | 1_0 | 9.8 | － | 刷毛目後部分的にヨコナデ・ヘラケズリ(カキケズリ) | ヨコナデ・ヘラケズリ | － |
| 0163 | TYア－39 | 土師器 | 壺 | － | I | S1－02 | 床直 | (9.9) | － | 10.8 | － | ナデ後刷毛目・ナデ調整 | ヘラケズリ（一部粗い指頭圧痕） | － |
| 0164 | S06－009 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－b | I | S1－02 | 床直 | 6.25 | 8.0 | 9.2 | － | ヨコナデ・ヘラケズリ後軽いナデ | 強いナデ（指頭圧痕有） | － |
| 0165 | ケ－17 | 土師器 | 小型丸底土器 | A | I | S1－02 | 床直 | (6.0) | － | － | － | ナデ | ナデ・ケズリ | － |
| 0166 | S06－007 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－f | I | S1－02 | 炉内 | (8.4) | 9.1 | 12.6 | － | 刷毛目後ヘラミガキ・ヘラケズリ後ヨコナデ | 刷毛目後ヘラミガキ・ヨコナデ | 50 |
| 0167 | S06－170 | 土師器 | 鉢 | F－b | I | S1－02 | 一括 | 8.65 | 11.8 | 14.6 | － | ミガキ・刷毛目後粗いミガキ | ナデ後ミガキ | 50 |
| 0168 | TY－ア33 | 土錘 | | － | I | S1－02 | 下層 | 9.0 | 3.6 | 1.6 | － | 指頭圧痕 | | － |

第35図　2号竪穴住居跡内出土遺物実測図－1－




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 遺構 | 層位 | 法量(cm) 器高(残存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 特徴・備考 外面 | 内面 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0169 | TY黄－41 | 小型土製模造品(高坏形) | － | I | SI－02 | 床直 | | 3.8 | － | 3.3 | － | 指頭圧痕 | | 50 |
| 0170 | TY黄－46 | 小型土製模造品(鉢形) | － | I | SI－02 | 床直 | | 4.0 | － | 4.5 | － | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | 50 |
| 0171 | TYア－55 | 小型土製模造品 | － | I | SI－02 | 床直 | | 7.2 | － | 4.6 | － | 刷毛目調整後ナデ（指頭圧痕有） | ヘラケズリ | 50 |
| 0172 | TY黄－61 | 小型土製模造品(鍋形) | － | I | SI－02 | 床直 | | (長さ)5.7（幅)4.9（厚さ)2.2 | | | | 指頭圧痕・ナデ | | 50 |
| 0173 | TY黄－67 | 小型土製模造品(鉢形) | － | I | SI－02 | 床直 | | 2.6 | － | 3.3 | － | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | 50 |
| 0174 | TY黄－66 | 小型土製模造品(鉢形) | － | I | SI－02 | 床直一括 | | 2.6 | － | 3.0 | － | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | 50 |

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 遺構 | 層位 | 法量(cm) 全長 | 幅・径 | 厚さ | 備考 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0175 | あ23 | 石器 | 敲石・磨石 | 砂岩 | I | SI－02 | 床直 | 10.6 | 8.1 | 7.0 | | － |
| 0176 | あ18 | 石器 | 台石 | 砂岩 | I | SI－02 | 床直 | 18.4 | 21.2 | 4.4 | | － |
| 0177 | あ13 | 石器 | 砥石 | 砂岩 | I | SI－02 | 床直 | 11.6 | 10.4 | 4.5 | 使用痕有り | － |

**第36図　２号竪穴住居跡内出土遺物実測図－２－**

0166は、円筒形土垂の完形品で、漁網具の予備としての住居跡での備蓄とも想定される。

**ウ　石器**（第36図　２号竪穴住居跡内出土遺物実測図）

総点数３点の石器を図化し掲載した。0175は砂岩の敲石・磨石で外縁部に敲き痕跡が明瞭に見られ、平坦面に磨きが残る。0176は砂岩製の台石片で床直上からの出土、0177も同様に床直からで、３面に使用痕跡が見られる。

## （３）３号竪穴住居跡

**ア　遺構**（第38図　３号竪穴住居跡実測図）

３号竪穴住居跡は調査Ｉ区のほぼ中央部から南側のＣ－04グリッドで、６号竪穴住居跡と７号竪穴住居跡、７号土坑を切り位置する。

３号竪穴住居跡確認時の平面形状は、南北方向を主軸とした長方形であるが、西側辺が東側辺より短い。その規模は、ほぼ南北3.56m、ほぼ東西2.74m、上面の削平が強く遺構確認面からの深さは28.0cmを測る。柱は、中央部の浅いが２本が確認され、北側から西側南側一部にかけては、６cm～10cmの有段でのベッド状遺構が、また竪穴住居跡中央部には、43cm×30cmの楕円形状のカーボンが集中する炉跡が確認された。有段のベッド状遺構全面には、75cm×65cmの不整形状の土坑が確認された。

遺物の出土状況としては、竪穴中央部付近に集中して出土している。

甕、壺の多くは、一括資料としての接合状況であり、投棄と判断されるが、ただ完形の壺0183・0185のみが南辺部のほぼ同地点からの出土が確認できる。

高坏の８点のうち、主要で完形である３点の0187・0189・0188は南西部からまとまり出土する。脚部のみの資料は、南側からであり、欠損品の流れ込みであろうと想定される。

小型丸底土器10点のうち、５点は、完形高坏の周辺の外縁部からの出土であり、同時廃棄の可能性は高い。小型土製模造品も１点出土する。

３号竪穴住居跡は、柳町遺跡弥生時代末から古墳時代前期の小時期Ｖ期（様相６）の遺構である。

**イ　土器**（第39～41図　３号竪穴住居跡内出土遺物実測図）

甕５点、壺４点、高坏８点、小型丸底壺10点、小型土製模造品１点の総点数28点の土器を図化し掲載した。

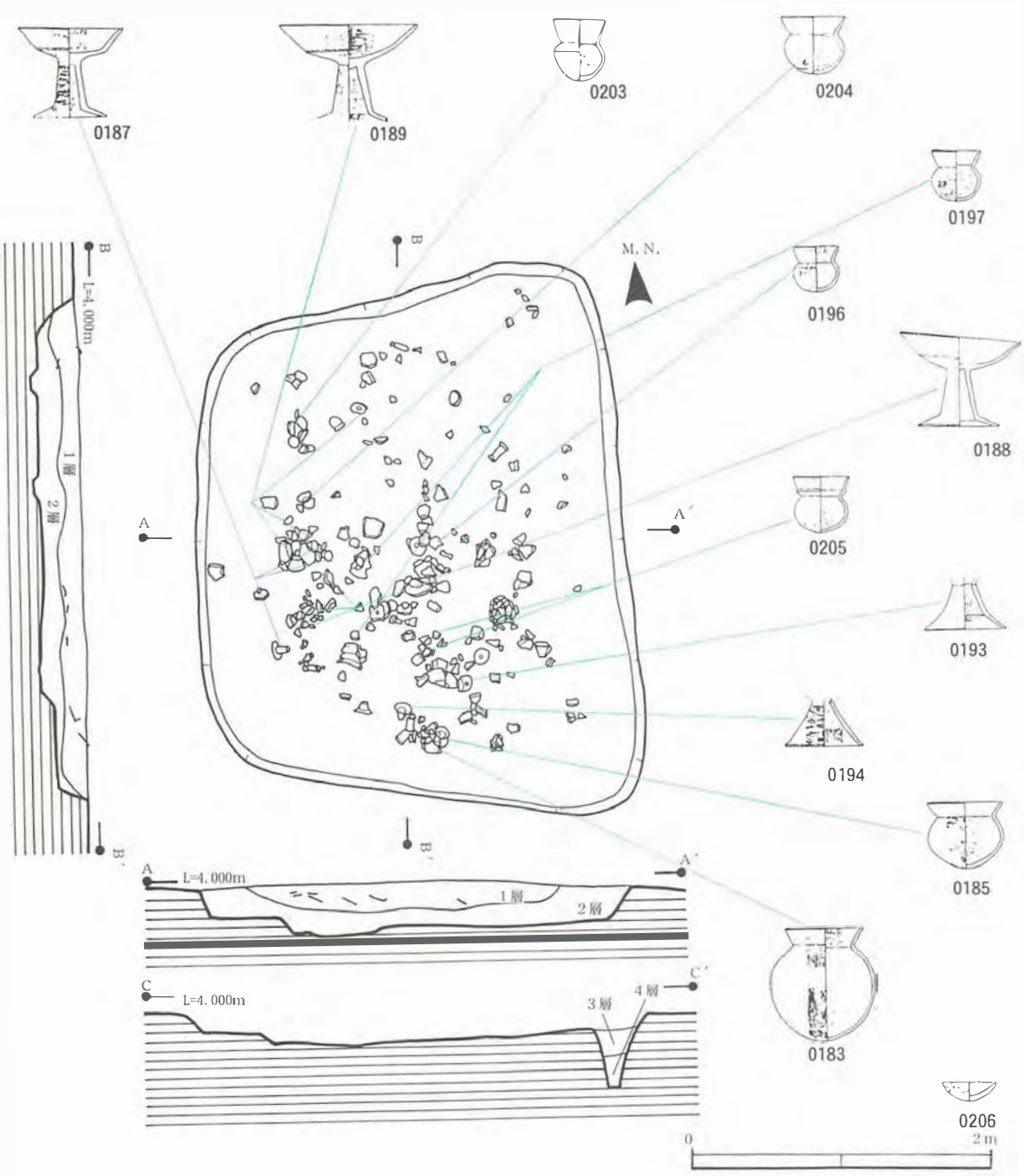
甕は、畿内系精製甕の各種が出土しておりａ型の布留傾向型甕・ｂ型の布留型甕・ｃ型の布留退行型甕が混在している。

0185の壺は、頸基部のくびれの弱い小型広口壺Ｎ類で、胴部形態が扁球形のｂ型式資料であり、外面刷毛目、内面へラケズリを施すものである。

高坏は、折衷様式で在地外来の区別が付けにくい高坏の一群である。0187は、Ｃ－ａ型式で、坏部径がやや小さく、高坏上半部と下半部の境界に弱い段を有する坏に、裾部と強い屈曲を有する脚である。0192の脚部も同様。0188・0189は、Ｃ－ｃ型式で、浅手であるが坏部径が大形となり、坏上半部は、大きく外反する坏及び脚柱が長く中実がかっているが、開き気味で裾部へと到る脚部である。この竪穴住居跡では、Ｃ－ａ・ｃ・ｄ型式が共伴出土する。

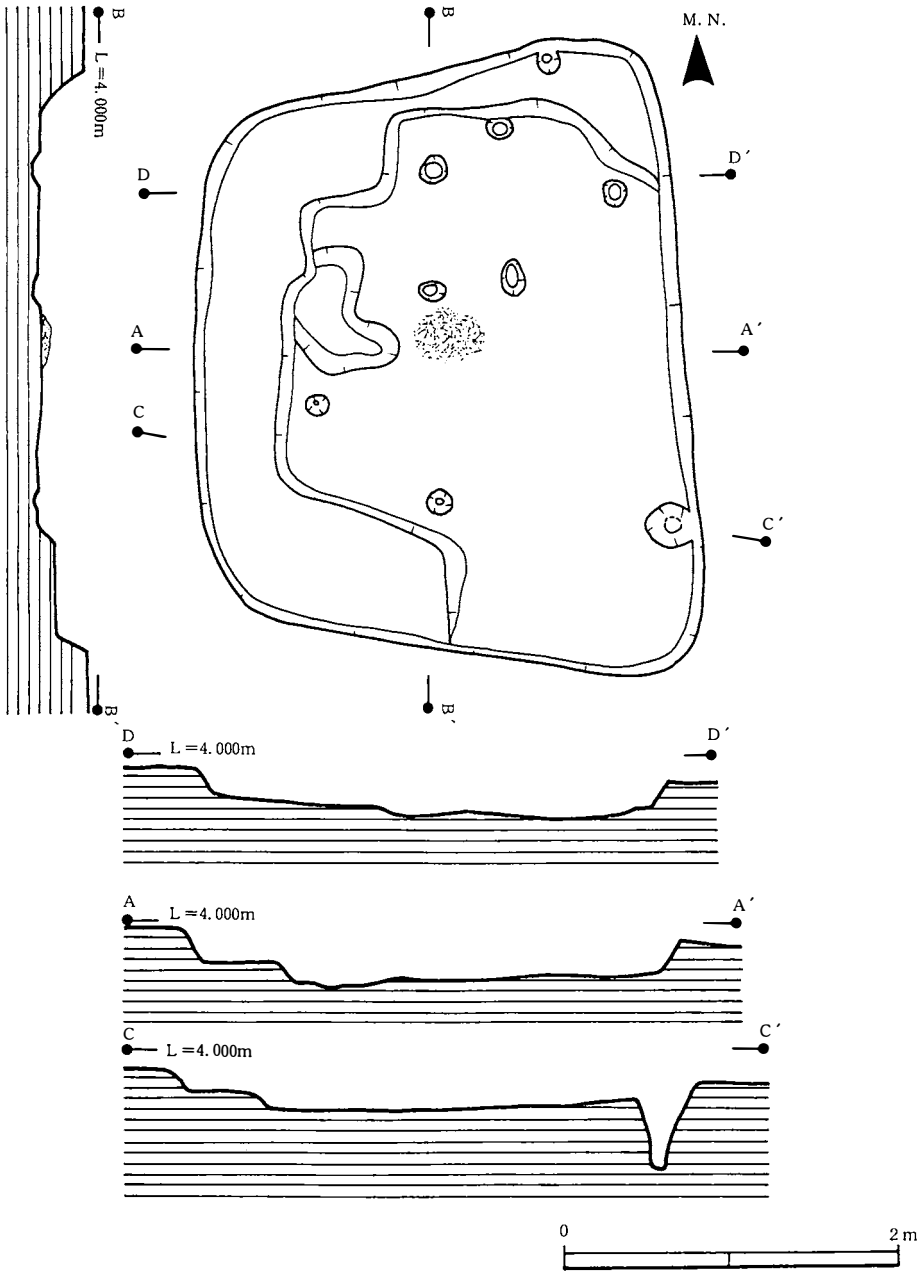
小型丸底壺0197は、単純口縁の小型丸底土器で、Ａ－ｄ型式の、口縁部高が胴部高の約1/2のもので、口径と胴部形が同じものである。0205はＢ類で小型丸底土器のうち、二重口縁を持つもち、Ｂ－ａ型式として、屈曲部から長くのび内湾する。この竪穴住居跡では、Ａ－ａ・ｃ・ｇ・ｄとＢ－ａ型式が共伴出土する。

小型土製模造品0206は、坏形である。

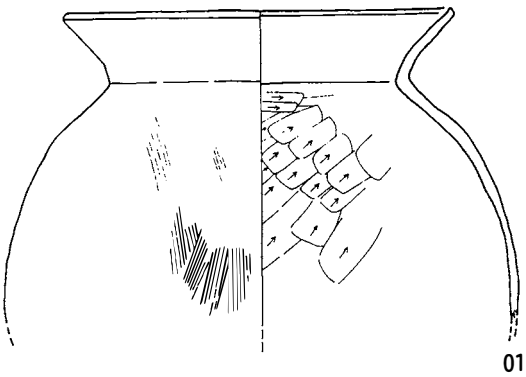


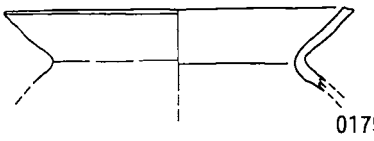

１層：黒灰色土・黒灰色土を呈する粘質土。乾燥後は、固くしまり、もろく崩壊する。
２層：暗灰色土・暗灰色土を呈する粘質土。１層より、やや粘性が強い。
３層：暗灰色土・埋土の２層と同質で２層同様、棒状に鉄サビ色が見られる。
４層：暗灰色土・３層より、しまりがなく、鉄サビ色も見られない。

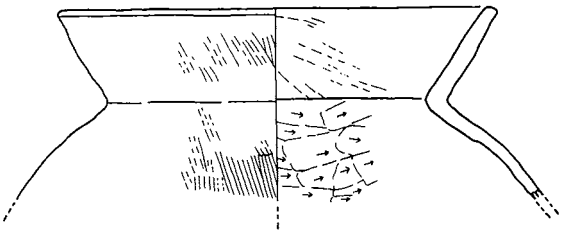
第37図　３号竪穴住居跡遺物出土状況実測図

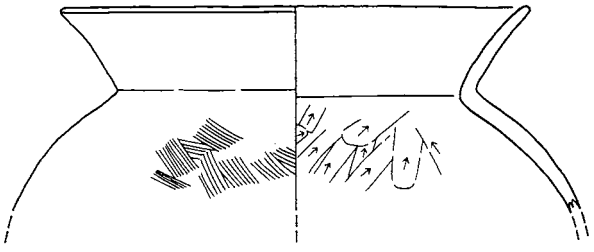


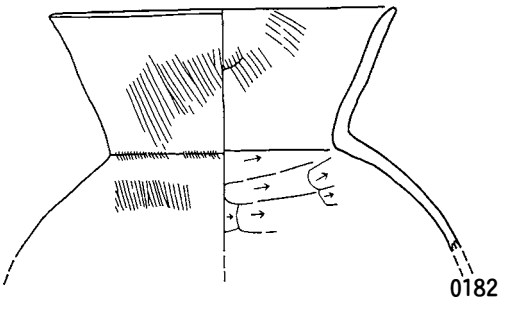

第38図　3号竪穴住居跡実測図

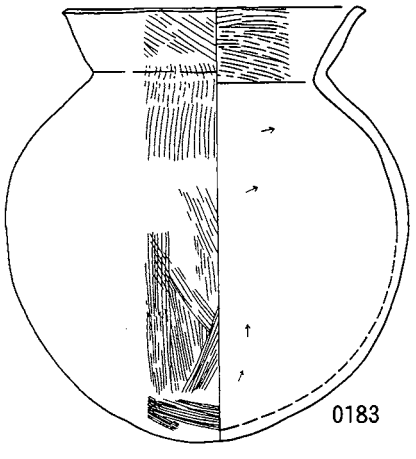


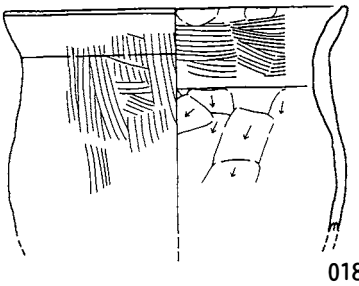



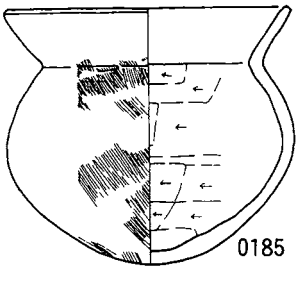



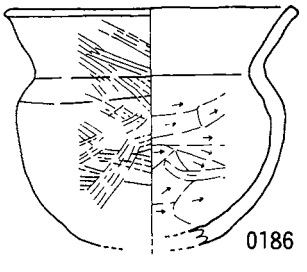



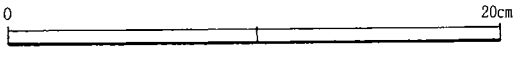



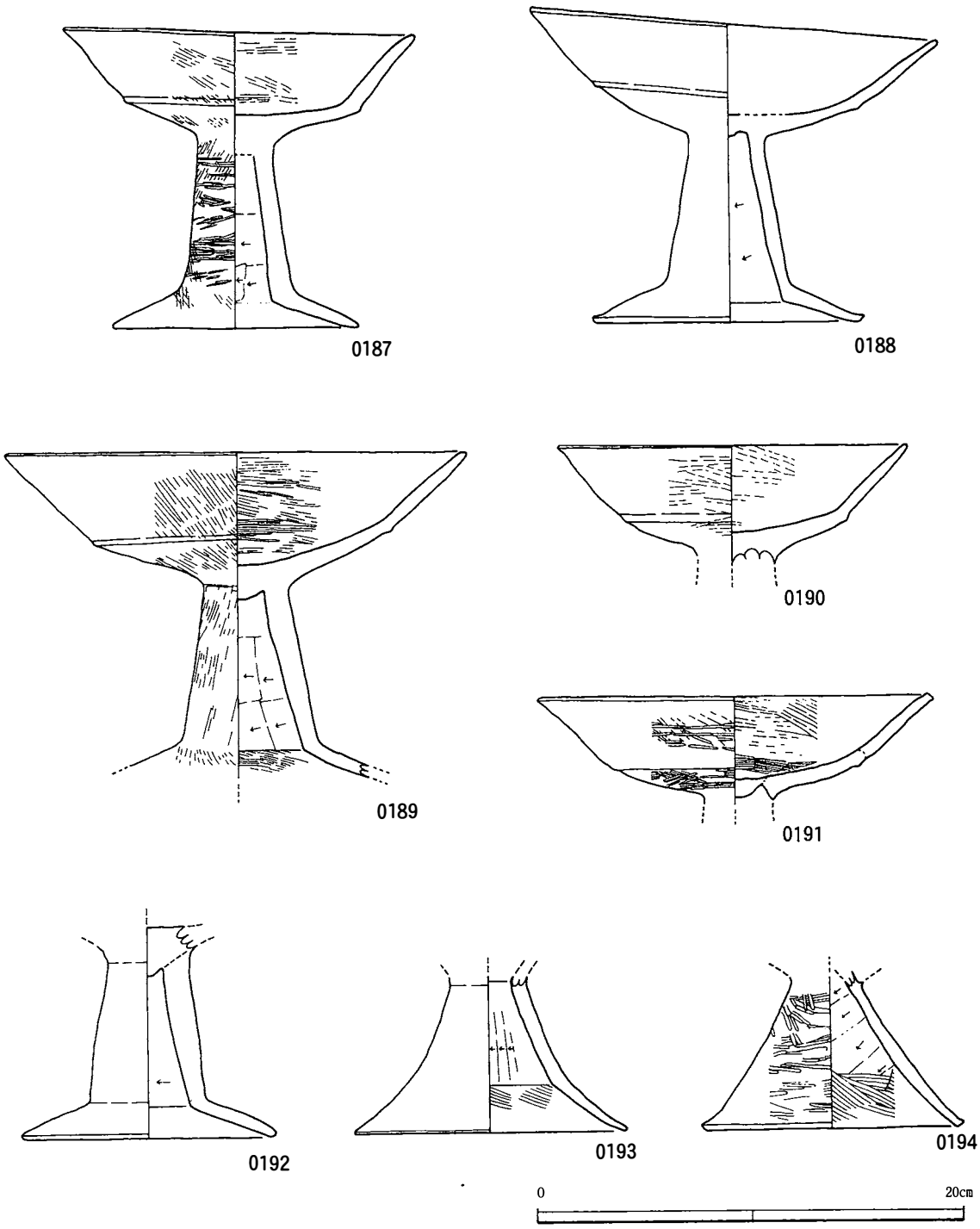



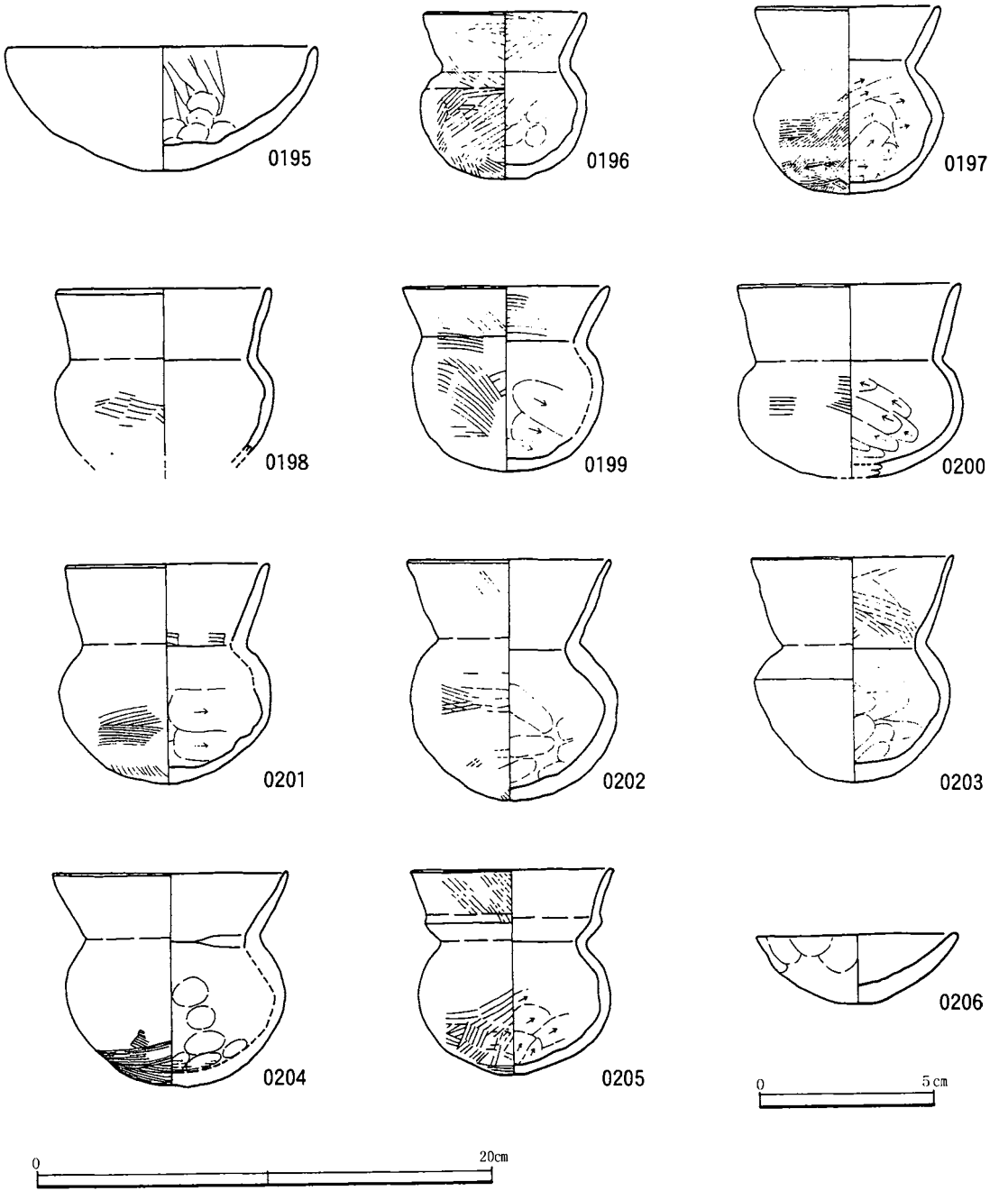

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0178 | TYア－85 | 土師器 | 甕 | F－a | I | SI－03 | 上層一括 | (13.0) | － | 16.2 | － | 刷毛目（器面の荒れ激しい） | ヨコナデ・ヘラケズリ | － |
| 0179 | TYア－90 | 土師器 | 甕 | F－b | I | SI－03 | 床直一括 | (3.4) | － | 14.4 | － | ヨコナデ | ヨコナデ | － |
| 0180 | S06－020 | 土師器 | 甕 | F－c | I | SI－03 | 上層 | (7.9) | － | 18.2 | － | 刷毛目 | ヘラケズリ後一部ナデ | － |
| 0181 | TYア－87 | 土師器 | 甕 | F－a | I | SI－03 | 下層 | 8.4 | － | 19.6 | － | ヨコナデ・刷毛目後ナデ | ヨコナデ・ヘラケズリ | － |
| 0182 | TYア－83 | 土師器 | 壺 | J－b | I | SI－03 | 上層一括 | (10.0) | － | 14.4 | － | 刷毛目後ヨコナデ | 刷毛目後ヨコナデ・ヘラケズリ | － |
| 0183 | S06－025 | 土師器 | 甕 | F | I | SI－03 | 一括 | 17.95 | 16.7 | 12.6 | － | 刷毛目・刷毛目後ナデ（スス付着） | ケズリ後ナデ（スス付着、炭化物か？） | － |
| 0184 | TYア－91 | 土師器 | 壺 | － | I | SI－03 | 上層 | (9.3) | － | 14.2 | － | 刷毛目後ナデ | 刷毛目・ケズリ（口縁付近に指痕有） | － |
| 0185 | S06－030 | 土師器 | 壺 | N－b | I | SI－03 | 下層 | 10.6 | 12.0 | 12.0 | － | 刷毛目・刷毛目後ナデ（スス付着） | ケズリ | 51 |
| 0186 | S06－014 | 土師器 | 壺 | N－b | I | SI－03 | 一括 | (9.8) | 11.1 | 12.0 | － | 刷毛目後軽いナデ（部分的にスス付着） | ヘラケズリ | － |

**第39図　３号竪穴住居跡内出土土器実測図－１－**




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0187 | S06－026 | 土師器 | 高坏 | C－a | Ⅰ | S1－03 | 下層 | 14.35 | － | 16.9 | 11.8 | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後粗いミガキ | ケズリ・ヨコナデ | － |
| 0188 | S06－027 | 土師器 | 高坏 | C－c | Ⅰ | S1－03 | 下層 | 15.2 | － | 19.6 | 13.0 | 摩耗の為調整不明 | ケズリ | － |
| 0189 | S06－029 | 土師器 | 高坏 | C－c | Ⅰ | S1－03 | 上層 | (15.6) | － | 22.2 | － | 刷毛目後丁寧なナデ・刷毛目 | ケズリ・刷毛目後ナデ | － |
| 0190 | S06－022 | 土師器 | 高坏 | C－c | Ⅰ | S1－03 | 下層 | (5.7) | － | 16.8 | － | 刷毛目後ヨコナデ・ヨコナデ | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ | － |
| 0191 | S06－021 | 土師器 | 高坏 | C－a | Ⅰ | S1－03 | 上層 | (5.2) | － | 19.0 | － | 粗いヘラミガキ・ナデ | 刷毛目後軽いナデ | － |
| 0192 | TYア－88 | 土師器 | 高坏 | C－a | Ⅰ | S1－03 | 上層 | (10.1) | － | － | 12.2 | ヨコナデ | ナデ・ヨコナデ | － |
| 0193 | TYア－89 | 土師器 | 高坏 | C | Ⅰ | S1－03 | 上層 | (7.5) | － | － | 13.2 | ヨコナデ | 刷毛目後ヨコナデ・ヘラケズリ | － |
| 0194 | S06－023 | 土師器 | 高坏 | C | Ⅰ | S1－03 | 上層 | (7.6) | － | － | 12.6 | ナデ後粗いヘラミガキ | ヘラケズリ・刷毛目後ナデ | － |

**第40図　3号竪穴住居跡内出土土器実測図－2－**




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存) | 最大径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0195 | TYア－93 | 土師器 | 鉢 | A－a | I | SI－03 | 上層 | 5.3 | － | 13.4 | － | ナデ | 痕・指痕 | － |
| 0196 | S06－017 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－d | I | SI－03 | 下層 | 7.2 | 7.3 | 7.15 | － | 刷毛目 | ヨコナデ・ナデ（指頭圧痕有）（スス付着） | － |
| 0197 | S06－019 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－d | I | SI－03 | 上層～床 | 8.15 | 8.1 | 8.0 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目 | ヘラケズリ | 51 |
| 0198 | TYア－86 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－d | I | SI－03 | 上層～床 | (7.2) | － | 9.4 | － | ヨコナデ・刷毛後ナデ | ヨコナデ・ナデ | － |
| 0199 | TYア－54 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－c | I | SI－03 | 下層 | 8.0 | － | 9.1 | － | 刷毛目後ナデ | ヘラケズリ | － |
| 0200 | TYア－84 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－g | I | SI－03 | 上層 | (8.4) | － | 9.6 | － | 刷毛目後ナデ | ナデ・ヘラケズリ | － |
| 0201 | TYア－53 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－d | I | SI－03 | 上層 | 9.5 | － | 8.9 | － | 刷毛目後ナデ | ヘラケズリ | － |
| 0202 | S06－015 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－d | I | SI－03 | 上層 | 5.5 | 9.15 | 9.0 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ（部分的にスス付着） | 強いナデ（指頭圧痕有）（部分的にスス付着） | － |
| 0203 | S06－016 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－e | I | SI－03 | 上層 | 9.85 | 8.4 | 8.7 | － | 摩耗の為不明（部分的にスス付着） | ナデ（指頭圧痕有）やや摩耗（部分的にスス付着） | － |
| 0204 | ク－26 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－c | I | SI－03 | 下層 | 9.1 | 9.4 | 10.1 | － | ヨコナデ・刷毛目後ナデ・（一部に酸化鉄付着） | ヨコナデ・刷毛目後指押さえ・（一部に酸化鉄付着） | － |
| 0205 | S06－018 | 土師器 | 小型丸底土器 | B－a | I | SI－03 | 上層～床 | 8.8 | 8.5 | 9.0 | － | ヨコナデ・刷毛目 | ナデ・ヘラケズリ | 51 |
| 0206 | TY歳－76 | 小型土製模造品（坏形） | － | － | I | SI－03 | 上層 | 2.0 | － | 5.8 | － | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | 51 |

**第41図　３号竪穴住居跡内出土遺物実測図**

## （４）４号竪穴住居跡

**ア　遺構**（第43図　４号竪穴住居跡実測図）

４号竪穴住居跡は、調査Ⅰ区のほぼ中央部から南側のＣ－04グリッドで、６号竪穴住居跡を切り、一方２号竪穴住居跡に切られ位置する。

４号竪穴住居跡確認時の平面形状は、南北方向にやや長い長方形でほぼ南北4.18m、ほぼ東西3.84m、上面の削平が強く遺構確認面からの最大深さは、14.0cmを測る。柱は４本と想定され、うち３本は住居跡壁側のかなり接近するが､北西柱１本は土坑に切られる。中央部よりやや南側には118cm×95cmの大型土坑があり、また東側の柱間から東側壁面にかけて123cm×73cmの隅丸方形状の貯蔵穴が確認されたが土器の埋納は見られなかった。また竪穴住居跡中央部には、65cm×43cmの楕円形状のカーボンが集中した炉跡が確認された。

さらに竪穴住居跡中央部から西側にまとまって28点に及ぶ炭化材が出土したが、小片化しており建物構造を示す資料であるかは、判断できない。

また遺物の出土状況としては、竪穴住居跡中央部付近から南側にかけて薄く出土している。

甕の0207・0208の２点は、主に西側辺から、外面手づくねの中型壺0210も西側辺からまとまって出土する。

小型丸底土器３点の内２点は、北側から離れて出土する。さらには、小型土製模造品の坩形が３点、勾玉形が４点、さらに円柱状土垂１点も出土する。

４号竪穴住居跡は、柳町遺跡弥生時代末から古墳時代前期の小時期Ⅳ期（様相５）の遺構である。

**イ　土器**（第44図　４号竪穴住居跡内出土遺物実測図）

甕３点、壺２点、鉢２点、小型丸底壺３点、小型土製模造品４点、円筒状土垂１点の総点数15点の土器を図化し掲載した。

甕は、Ｆ類の畿内系精製甕のａ型布留傾向型甕を中心として出土しており、壺0210は中型の外面し指頭圧痕の残る資料であるが系譜は不明である。

鉢0211は、屈折口縁の浅鉢で、Ｆ－ａ型式の頸基部のくびれが強くやや長めの内湾口縁を持ち、くびれは、強い資料である。

小型丸底壺は、0214は小型丸底土器のうち、二重口縁を持つもので、Ｂ－ｂ型式の屈曲部が外反するものである。0215は、単純口縁の小型丸底土器で、Ａ－ｄ型式の、口縁部高が胴部高の約１/２で、口径と胴部形が同じものである。

小型土製模造品では、鉢形３点の他、0220は、勾玉形、0221の円筒状土垂も完品である。

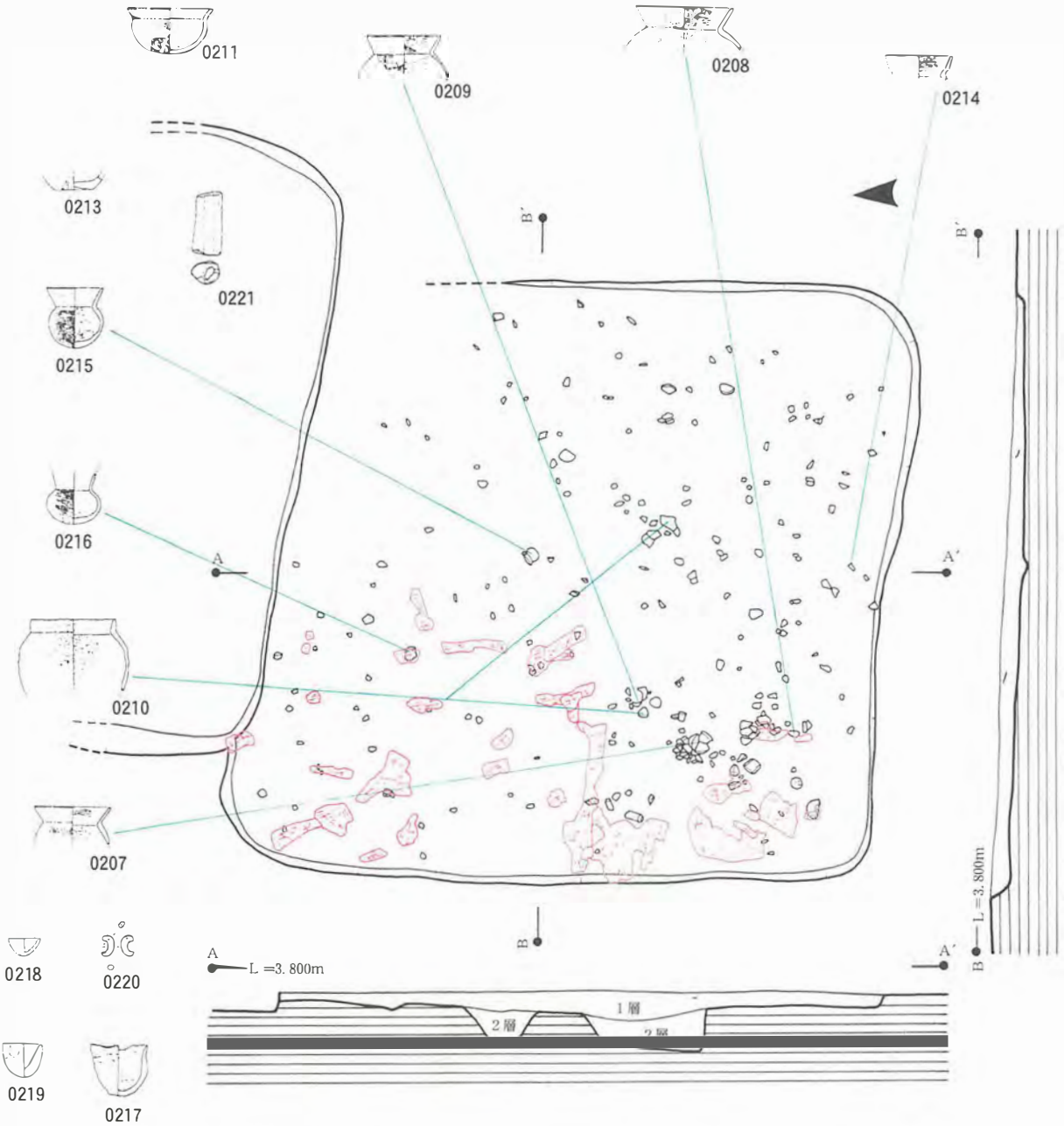
## （５）５号竪穴住居跡

**ア　遺構**（第46図　５号竪穴住居跡実測図）

５号竪穴住居跡は、調査Ⅰ区のほぼ中央部から南側のＢ－03・04グリッドで、３号溝状遺構、４号溝状遺構、６号溝状遺構に切られ位置する。ただし２号掘立柱建物跡との前後関係は、不明である。

５号竪穴住居跡確認時の平面形状は、南北方向がやや長く長方形でほぼ南北4.74m、ほぼ東西4.52m、上面の削平が強く遺構確認面からの最大深さは、6.0cmを測る。柱は、４本であり、南側柱２本は、壁に６～８cmと接近しており深く丈夫である。東側壁面には、75cm×58cmの隅丸方形状の貯蔵穴が確認された壺土器の埋納が見られた。また竪穴住居跡中央部の４柱穴の中央部から北側には、374cm×184cmにわたり不整形の硬化層が確認された。

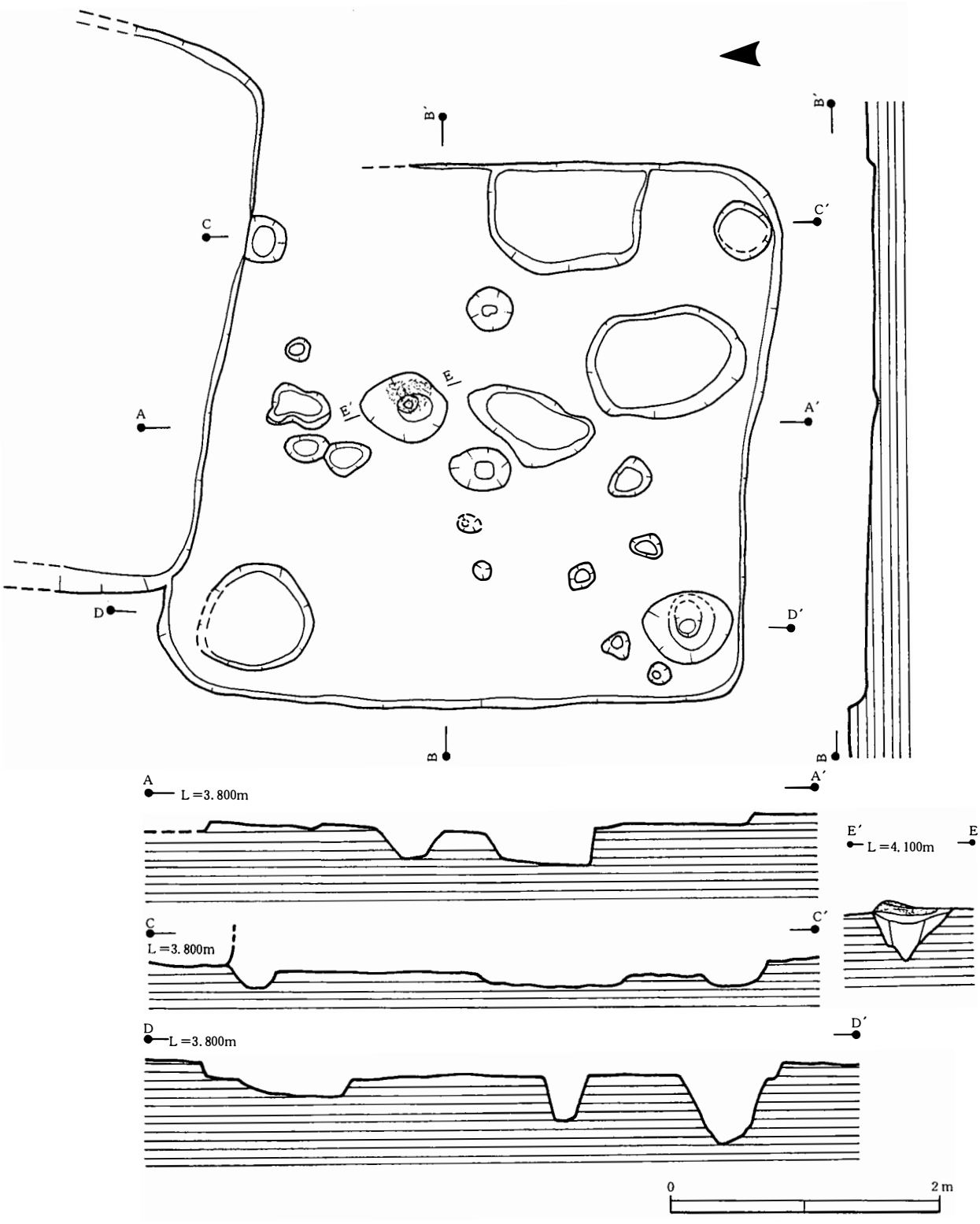
また遺物の出土状況としては、竪穴住居跡全域にまばらに出土している状況である。壺0224は竪穴住居跡



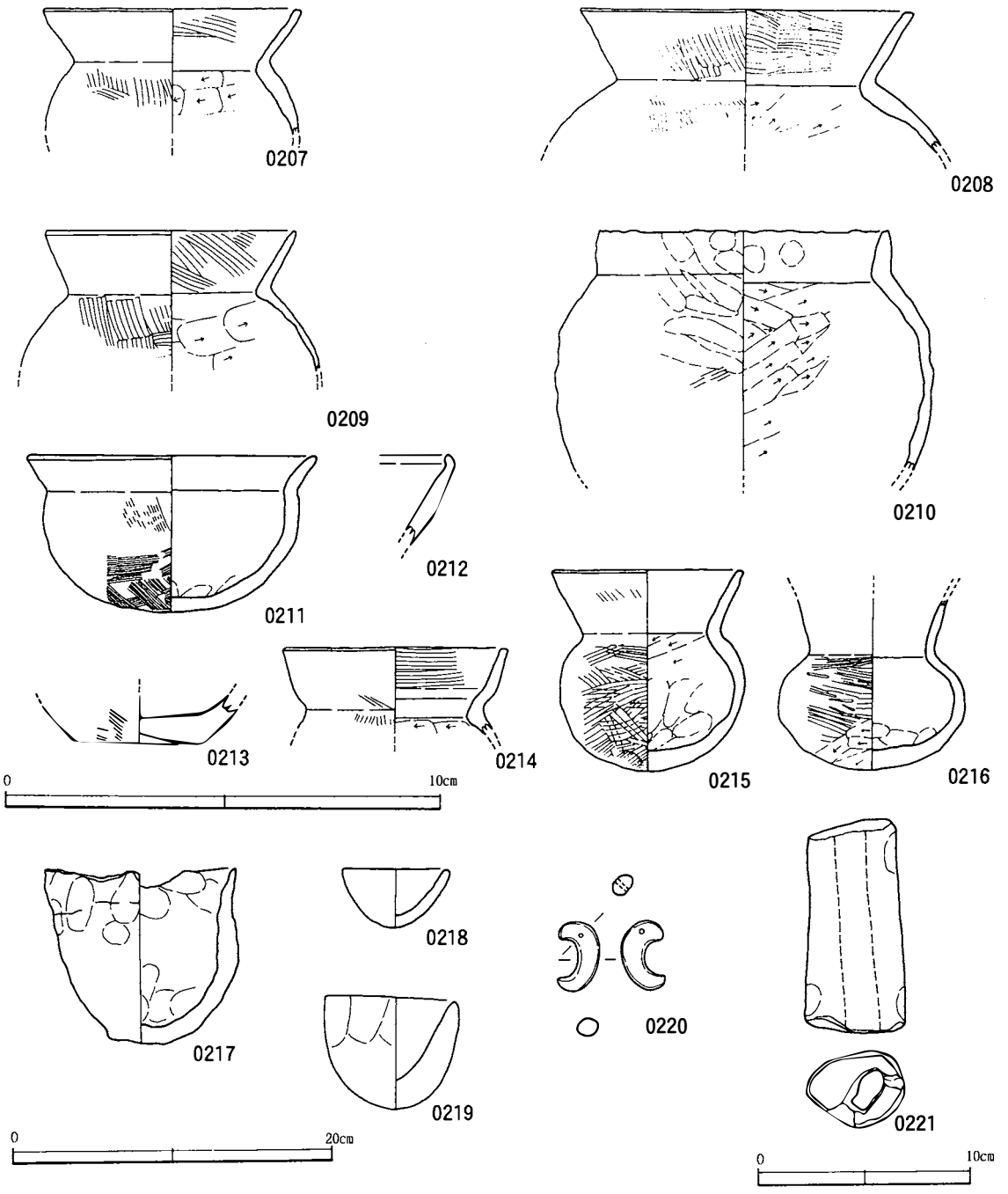

１層：黄茶褐色土を呈する粘質土。上部より底面にかけて棒状の鉄サビ色が見られる。
２層：淡黄青灰色土。しまりがなくさらさらとしている。やや砂粒を含み、上部には
　　１層からのびる鉄サビ色が棒状に見られる。

0　　2 m

第42図　４号竪穴住居跡遺物出土状況実測図

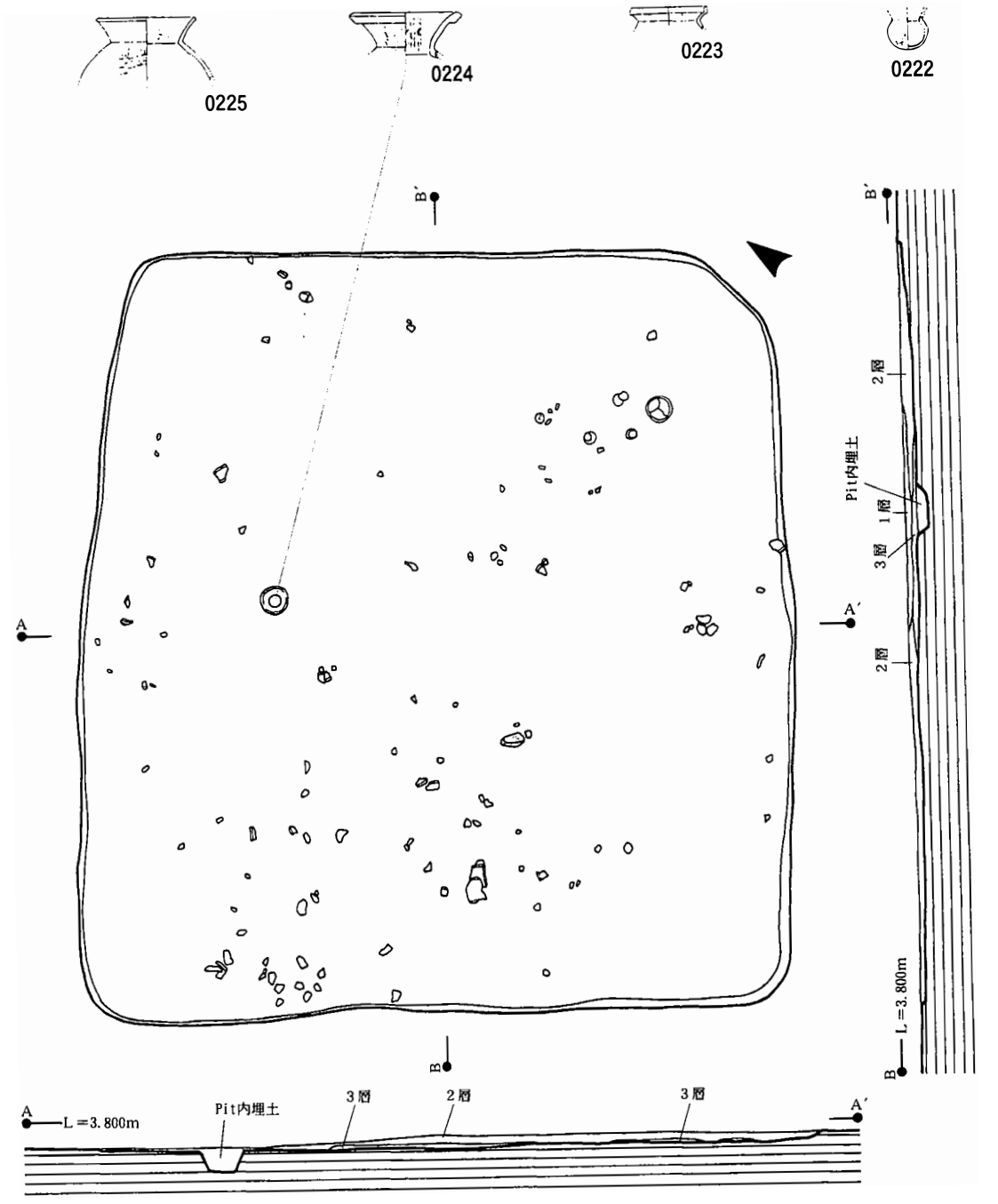



第43図　４号竪穴住居跡実測図

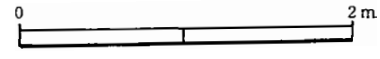



| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0207 | TYア－44 | 土師器 | 甕 | F | I | SI－04 | 全一括 | 5.9 | － | 12.2 | － | 刷毛調整後ヨコナデ（一部スス付着） | ケズリ | － |
| 0208 | TYア－46 | 土師器 | 甕 | F－a | I | SI－04 | 全一括 | (6.6) | － | 15.6 | － | 刷毛目（一部スス付着） | ヘラケズリ | － |
| 0209 | TYア－43 | 土師器 | 甕 | F | I | SI－04 | 上層一括 | (6.5) | － | 11.8 | － | 刷毛目 | ヘラケズリ | － |
| 0210 | S06－035 | 土師器 | 壺 | － | I | SI－04 | 床直 | 11.3 | 17.8 | 13.5 | － | 強いナデ後軽いナデ（指頭圧痕有）・刷毛目後ナデ | ヘラケズリ後ナデ | － |
| 0211 | S06－032 | 土師器 | 鉢 | F－a | I | SI－04 | 全一括 | 7.3 | － | 13.6 | － | 刷毛目・部ナデ | ナデ(指頭圧痕有) | － |
| 0212 | TYア－81 | 土師器 | 壺 | O | I | SI－04 | 一括 | (4.2) | － | － | － | ナデ・刷毛目 | ミガキ・刷毛目 | － |
| 0213 | TYア－62 | 土師器 | 鉢 | － | I | SI－04 | 床直一括 | (2.3) | － | － | 6.0 | 刷毛目 | ヘラミガキ | － |
| 0214 | TYア－47 | 土師器 | 小型丸底土器 | B－b | I | SI－04 | 全一括 | (4.0) | － | 10.6 | － | ヨコナデ・刷毛目 | ナデ・ケズリ | － |
| 0215 | S06－034 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－d | I | SI－04 | 全一括 | 9.5 | 8.7 | 8.9 | － | 刷毛目後軽いヨコナデ・刷毛目 | ヘラケズリ・ナデ | － |
| 0216 | S06－033 | 土師器 | 小型丸底土器 | － | I | SI－04 | 全一括 | (8.2) | 8.7 | 7.0 | － | 刷毛目後ミガキ・刷毛目・ケズリ後ナデ | ナデ（指頭圧痕有） | － |
| 0217 | S06－031 | 小型土製模造品 | | － | I | SI－04 | 全一括 | 5.4 | － | 6.8 | － | 強いナデ後ヨコナデ(指頭圧痕有) | 強いナデ(指頭圧痕有) | 51 |
| 0218 | TY黄－65 | 小型土製模造品（鉢形） | | － | I | SI－04 | 全一括 | 1.8 | － | 3.4 | － | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | 51 |
| 0219 | TY黄－43 | 小型土製模造品（鉢形） | | － | I | SI－04 | 全一括 | 3.6 | － | 4.2 | － | 指頭圧痕 | 指頭圧痕 | 51 |
| 0220 | TY黄－38 | 土製模造品（勾玉形） | | － | I | SI－04 | 全一括 | (長さ)2.2 (幅)1.3 (厚さ)0.6 (重さ)1.7g | | | | － | － | 51 |
| 0221 | TY－戸37 | 土錘 | | － | I | SI－04 | 全一括 | (長さ) 9.9 (幅) 4.5 (厚さ) 0.6 (重さ) 203.9g | | | | 指頭圧痕・黒斑 | － | － |

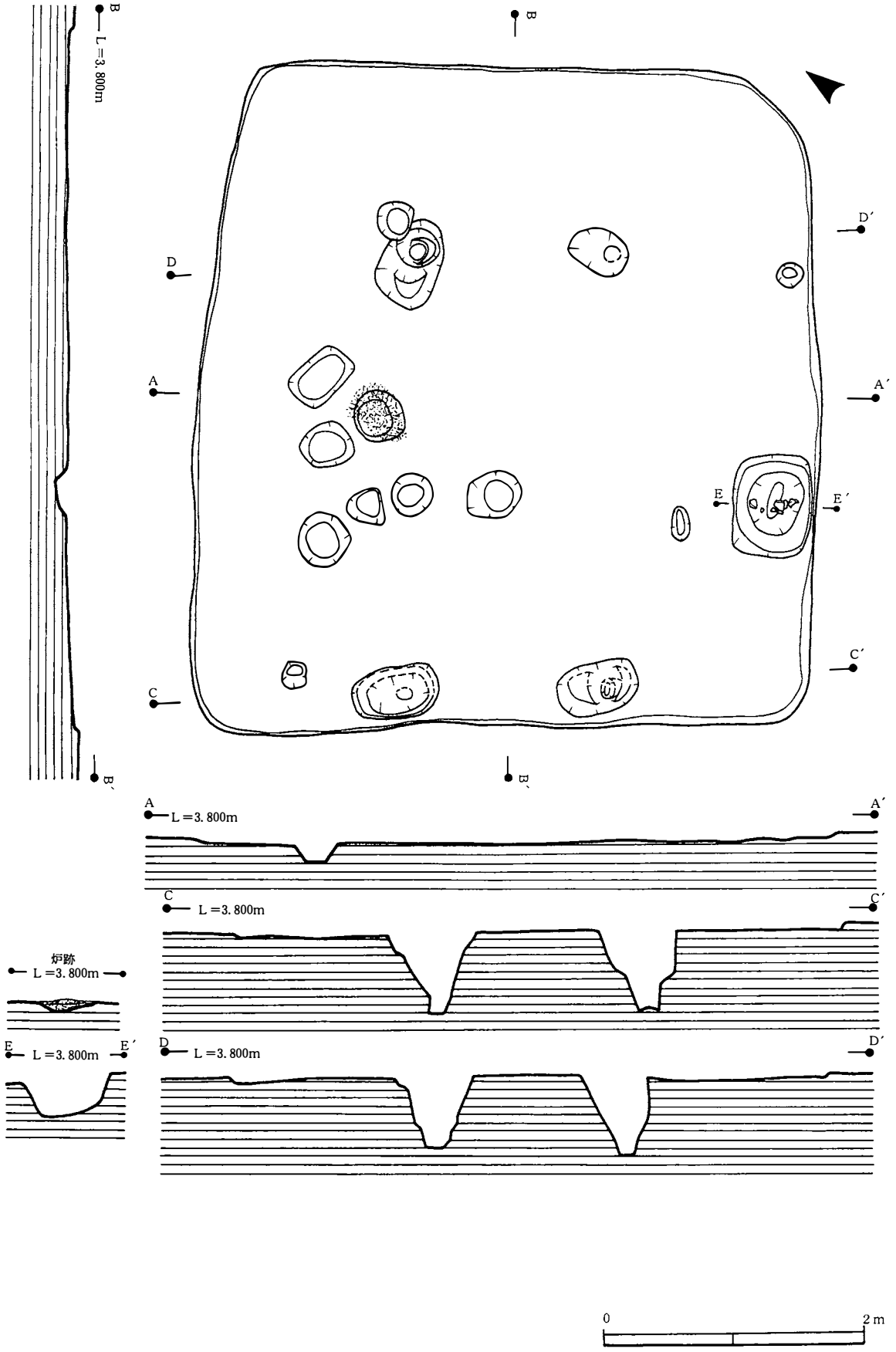
**第44図　４号竪穴住居跡内出土遺物実測図**




1層：カーボン・薄い炭化物の堆積層
2層：黄褐色土・粘質土で棒状に鉄サビ色が見られる。
3層：カーボン・薄い炭化物の堆積層




**第45図　5号竪穴住居跡遺物出土状況実測図**




第46図　５号竪穴住居跡実測図

の北西側に所在するが、他の壺・小型丸底壺資料は、一括による出土であり、接合等の特定は、困難である。

５号竪穴住居跡は、柳町遺跡弥生時代末から古墳時代前期の小時期Ⅳ期（様相５）の遺構である。

**イ　土器**（第50図　５号・７号竪穴住居跡内出土遺物実測図）

図化した資料は、壺３点、小型丸底土器１点の計４点である。

壺0224は、口縁部径18.0cm、残存高7.0cmを計る頸部のくびれが強い長頸壺である。口縁部が分厚く肥厚し、外面には、刷毛目調整が縦方向に施される。0225は、広口壺で、口縁部径0.0cm、残存高0.0cm、外面には刷毛目調整が斜方向に施される。0223は、複合口縁系壺で屈曲が強い。0225の小型丸底土器も出土する。

## （６）６号竪穴住居跡

**遺構**（第48図　６・７号竪穴住居跡実測図）

６号竪穴住居跡は、調査Ⅰ区のほぼ中央部から南側のＣ－04グリッドで、７号竪穴住居跡を切り、３号竪穴住居跡、４号竪穴住居跡、８号溝状遺構に切られ位置する。

６号竪穴住居跡確認時の平面形状は、南北方向がやや長く長方形でほぼ南北5.48m、ほぼ東西は想定ではあるが4.72m、上面の削平が強く遺構確認面からの最大深さは、9.0cmを測る。柱は、４本であり、東側柱間に82cm×36cmの楕円形状にカーボンが集中した炉跡が確認された。

遺物の出土状況としては、竪穴住居跡内の全域にまばらに出土しており、図化できる資料はなかった。

６号竪穴住居跡は、柳町遺跡弥生時代末から古墳時代前期の小時期Ⅳ期（様相５）の遺構である。

## （７）７号竪穴住居跡

**ア　遺構**（第48図　６・７号竪穴住居跡実測図）

７号竪穴住居跡は、調査Ⅰ区のほぼ中央部から南側のＣ－04グリッドで、６号竪穴住居跡、８号溝状遺構に切られて位置する。

７号竪穴住居跡確認時の平面形状は、南西隅丸部及び平坦部を残すのみで、６号竪穴住居跡で削平されており、遺構確認面からの最大深さは、5.0cmを測る。柱は、想定の４本であるが、北東隅柱の確認はできなかった。

また遺物は、竪穴住居跡内のピット周辺部より、少量出土し、一部は、切られた６号竪穴住居跡の資料と接合した。

７号竪穴住居跡は、柳町遺跡弥生時代末から古墳時代前期の小時期Ⅳ期（様相５）の遺構である。

**イ　土器**（第50図　５号・７号竪穴住居跡内出土遺物実測図）

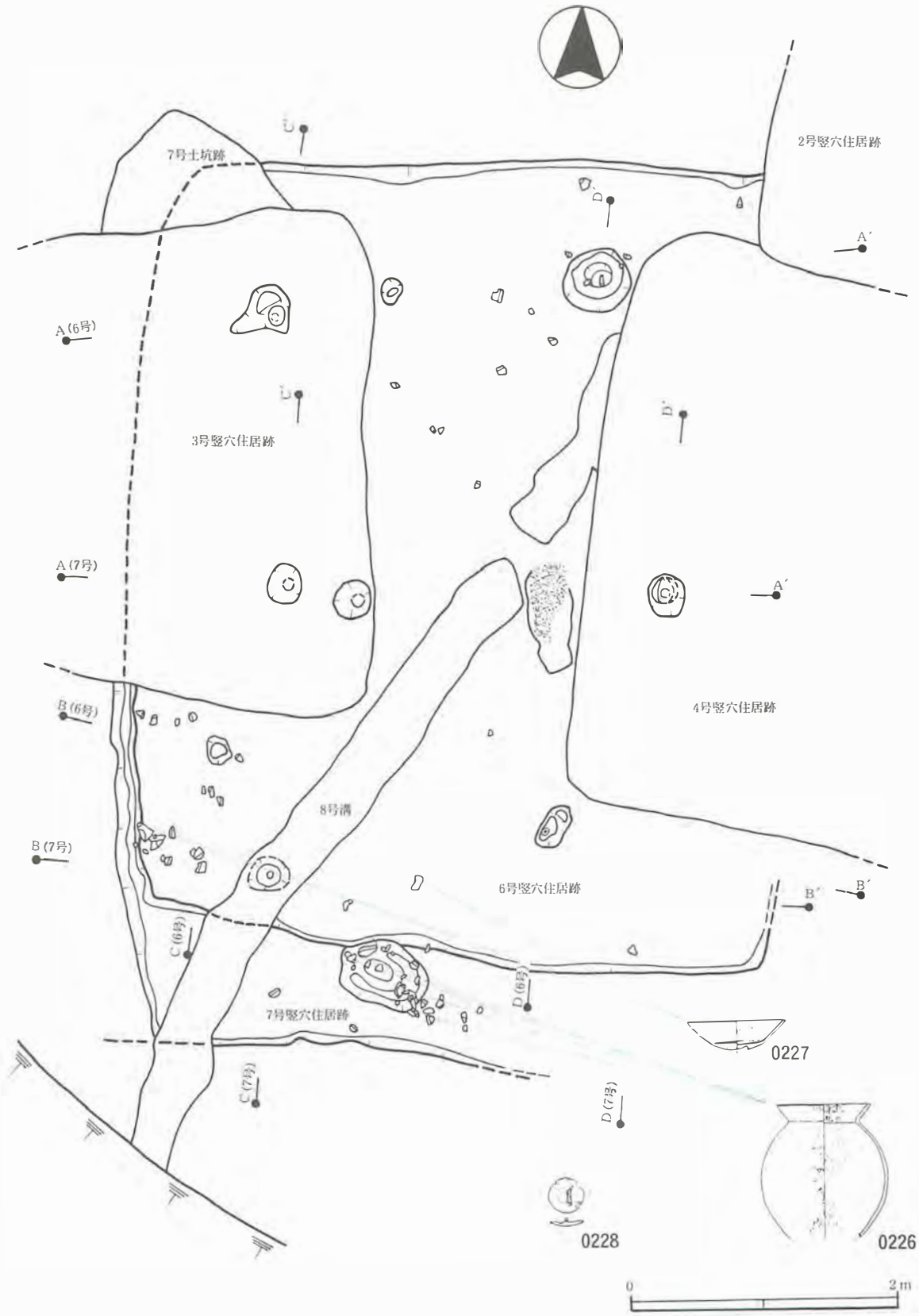
図化した資料は、甕１点、高坏１点、小型土製模造品（鏡形）１点の計３点である。

0226の甕は、口縁部径16.4cm、残存高23.4cm、胴部最大径22.0cmを計る畿内系Ｆ－ｂ類甕である。口縁部は内湾する特徴を有し、なで肩の球形胴部をもち、器壁も薄い。肩部に定形化した横刷毛及び不定方向の刷毛目である。

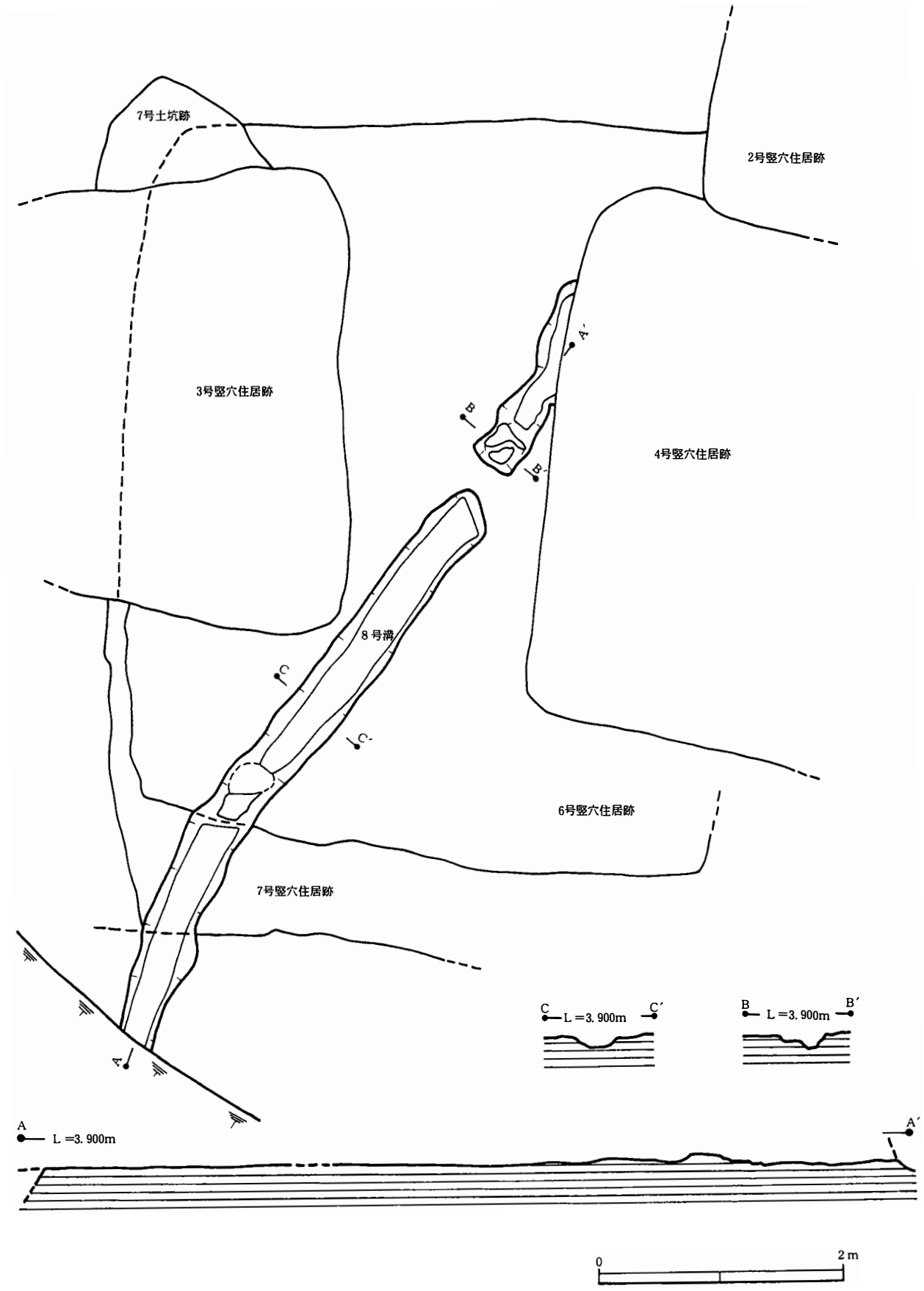
高坏0227は折衷様式で在地外来の区別が付けにくい高坏Ｃ類で、坏部がやや深手の資料である。口縁部径17.0cm、残存高5.1cmを計る。小型土製模造品0228は、全径4.2cmの鏡形で、ほぼ完形である。

## （８）１号掘立柱建物跡

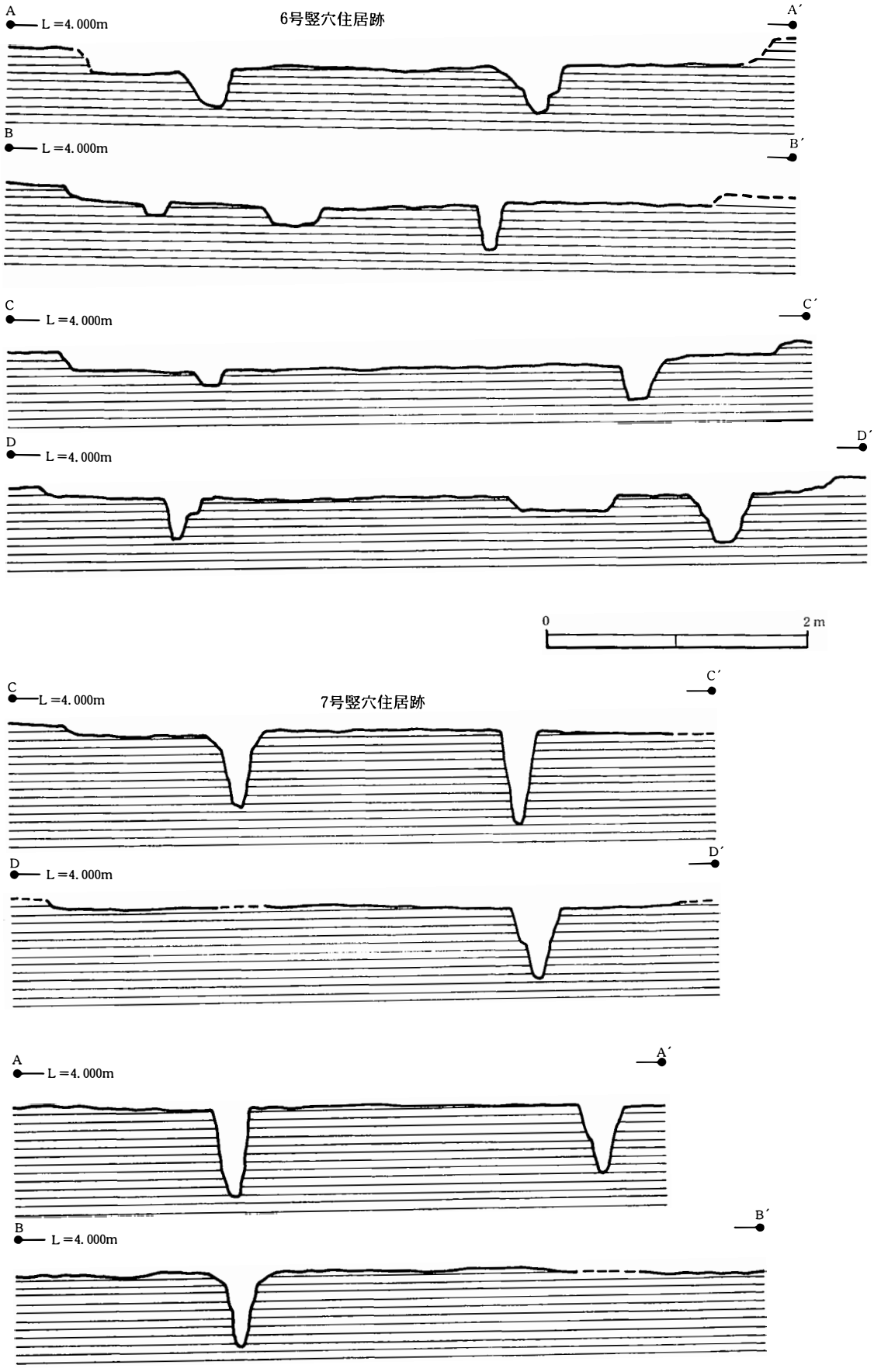
**遺構**（第51図　１号掘立柱建物跡実測図）



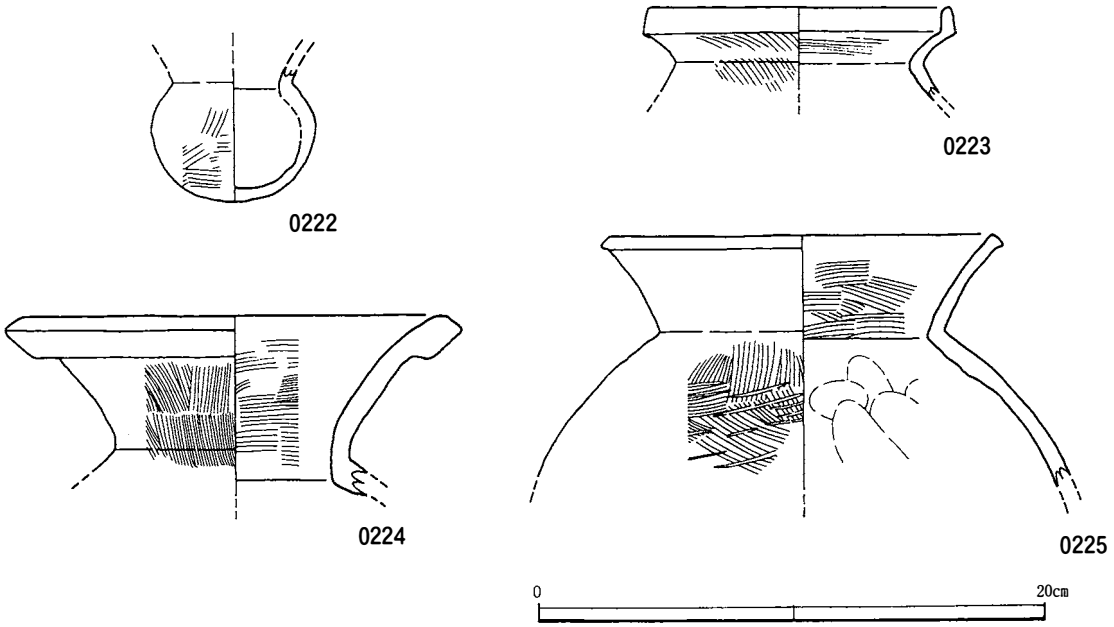

第47図　６号・７号竪穴住居跡遺物出土状況



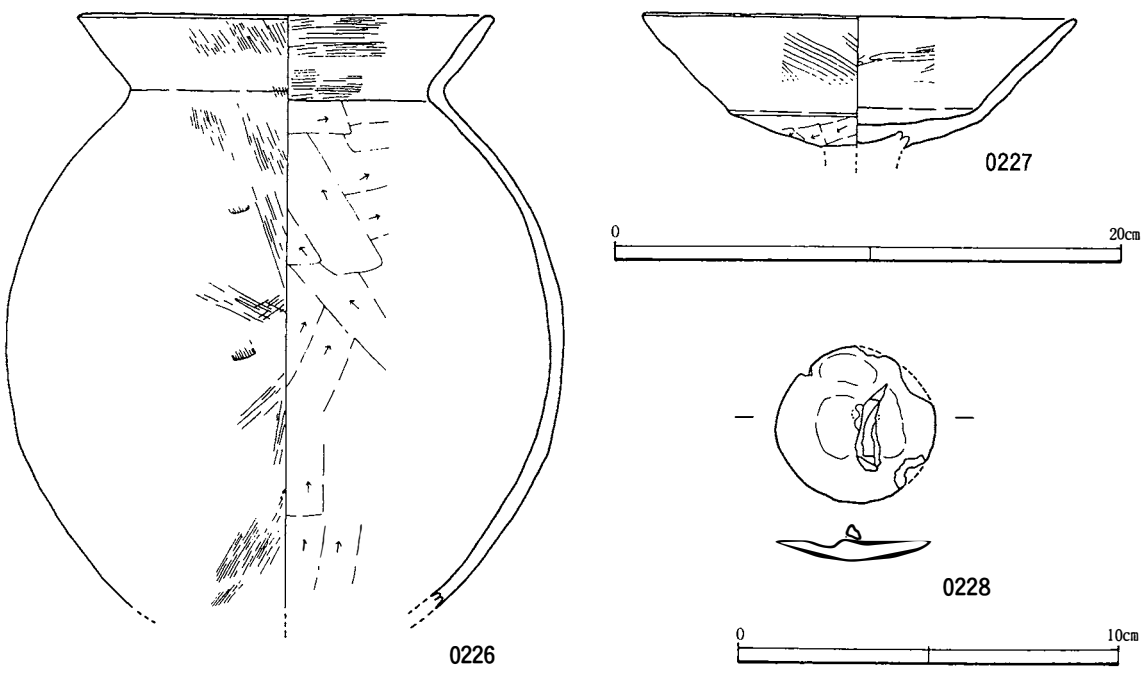

第48図　６・７号竪穴住居跡実測図（平面図）




**第49図　６・７号竪穴住居跡実測図（断面図）**




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0222 | TYア−51 | 土師器 | 小型丸底土器 | − | Ⅰ | S1−05 | 全一層 | (5.3) | − | − | − | 刷毛目後ナデ | ナデ | − |
| 0223 | TYア−79 | 土師器 | 壺 | O | Ⅰ | S1−05 | 上層一括 | (3.6) | − | 11.8 | − | 刷毛目後ヨコナデ | 刷毛目後ヨコナデ・ナデ | − |
| 0224 | TYア−49 | 土師器 | 壺 | O | Ⅰ | S1−05 | 全一層 | (7.0) | − | 18.0 | − | 刷毛目 | 刷毛目後ヨコナデ | − |
| 0225 | TYア−48 | 土師器 | 壺 | J−a | Ⅰ | S1−05 | 全一層 | (9.8) | − | 15.8 | − | 叩き目（右上がり）後刷毛目 | 指圧後ナデ（指頭痕有） | − |




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0226 | SO6−040 | 土師器 | 甕 | F−b | Ⅰ | S1−07 | 全一層 | (23.4) | 22.0 | 16.4 | − | 刷毛目後ナデ（摩耗の為不鮮実）（スス付着） | ケズリ | − |
| 0227 | SO6−041 | 土師器 | 高坏 | C | Ⅰ | S1−07 | 全一層 | (5.1) | − | 17.0 | − | 刷毛目後ヨコナデ(工具痕有)・弱いケズリ(一部赤彩) | ミガキ後ヨコナデ・ナデ（工具痕有） | − |
| 0228 | TY黄−62 | 小型土製模造品(鏡形) | − | Ⅰ | S1−07 | 全一層 | (長さ)5.7 | (幅)4.9 | (厚さ)2.2 | | | 指頭圧痕・ナデ | − | 51 |

**第50図　5号・7号竪穴住居跡内出土遺物実測図**

１号掘立柱建物跡は、調査Ⅰ区のほぼ中央部から北側のＣ－03グリッドで、単独で位置する。

１号掘立柱建物跡確認時の平面形状は、１間×１間の建物で南北方向が長く柱真々間で南北3.62m～3.54m、東西は2.72m～2.70mを測り、主軸方位はＮ－Ｓである。上面ではかなりの削平を受けたと想定できるが、柱４本にはいずれも柱根が残存しており、柱穴底部までの最大深さは、24.0cmを測る。

ピット１より多量の炭化物が出土する。

１号掘立柱建物跡の所属の柳町遺跡弥生時代末から古墳時代前期の小時期は、判明しない。

## （９）２号掘立柱建物跡

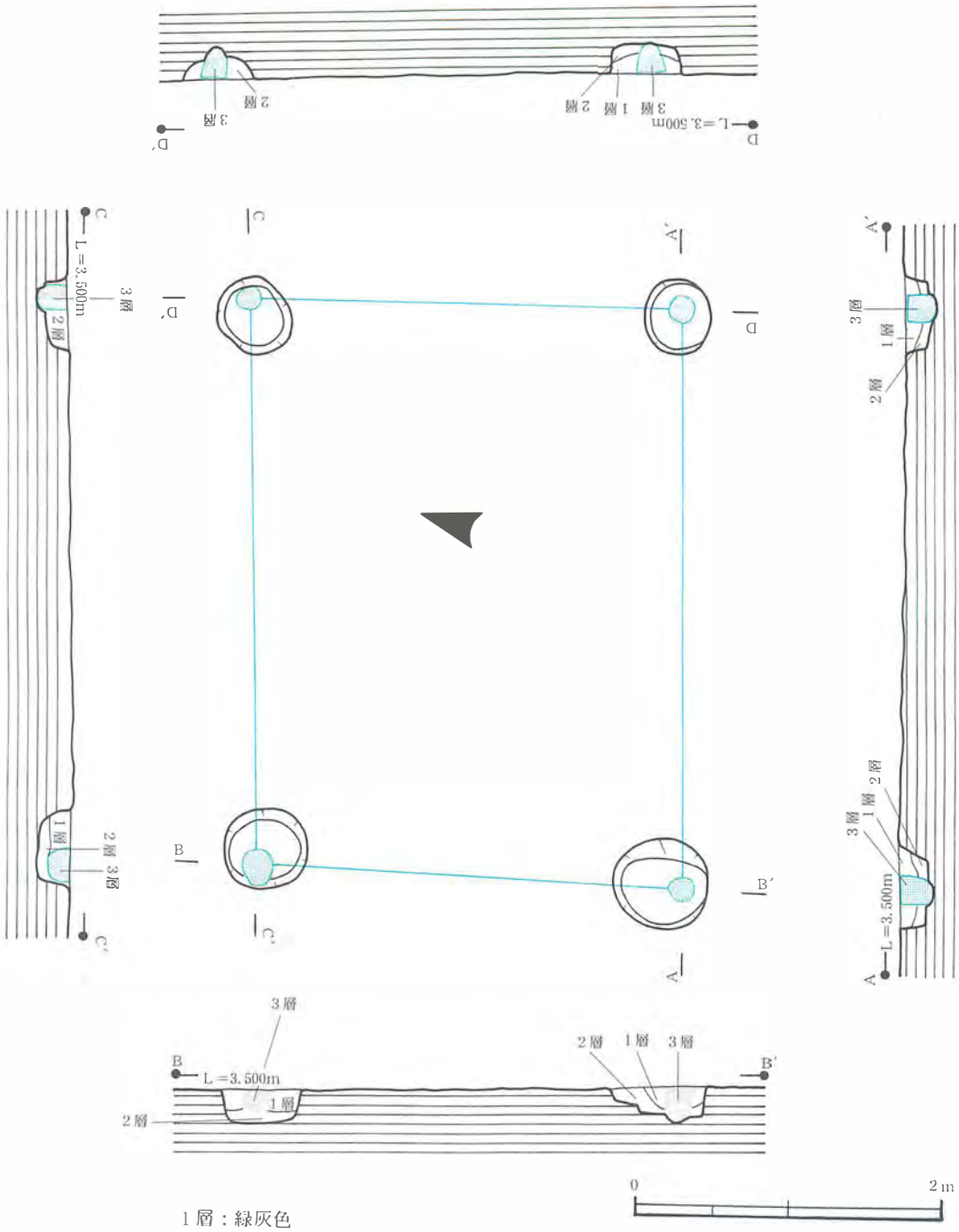
**遺構**（第52図　２号掘立柱建物跡実測図）

２号掘立柱建物跡は、調査Ⅰ区のほぼ中央部から南側のＢ－04グリッドで、５号竪穴住居跡、６号溝状遺構と重複して位置するが、新旧関係は、不明である。

２号掘立柱建物跡確認時の平面形状は、１間×１間の建物で南北方向がやや長く柱真々間で南北2.82m～2.76m、東西は2.76m～2.74mを測り、主軸方位は、Ｅ－Ｗである。上面では、削平を受けたと想定できるが、柱４本には、いずれも柱根が残存しており、柱穴底部までの最大深さは、36.0cmを測る。

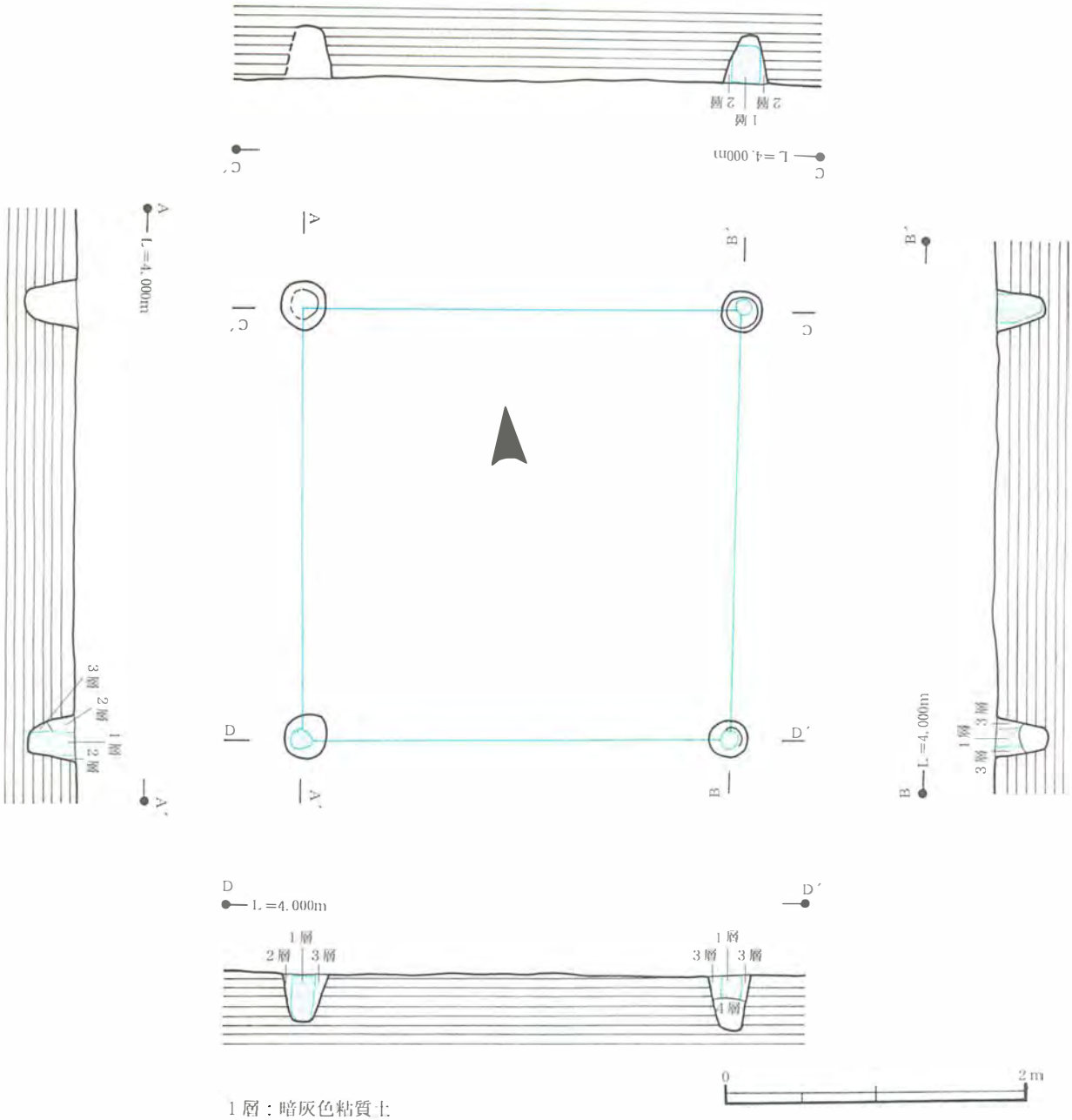
遺物は、ピット３より土師器甕片が１点出土するが図化も不可能であり時期判定は、困難である。

２号掘立柱建物跡の所属の柳町遺跡弥生時代末から古墳時代前期の小時期は、判明しない。



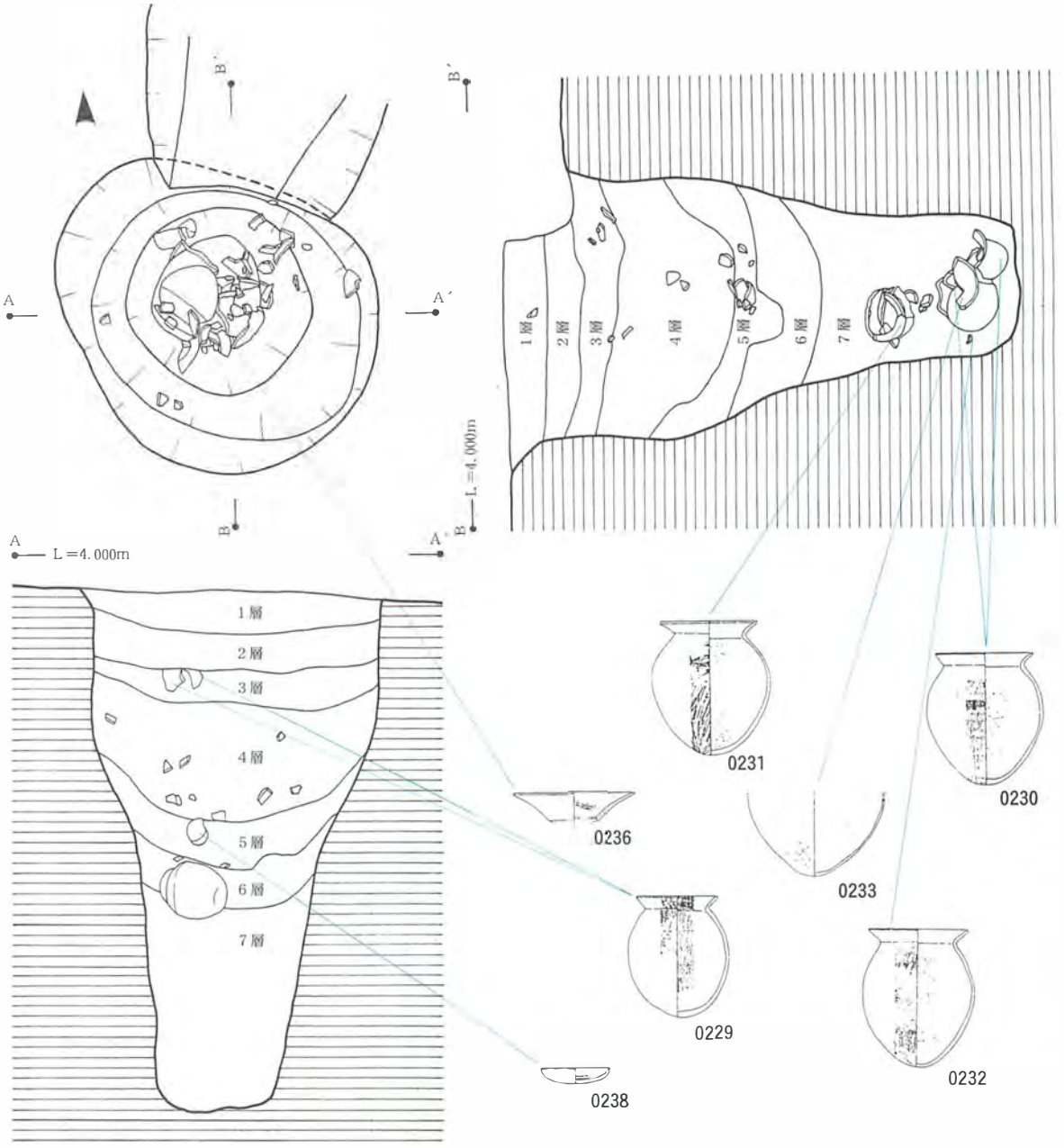

1層：緑灰色
　　しまっているがポロポロしている。
2層：暗緑灰色
　　やわらかいが、粘りがある。
3層：暗灰色混が多くしまりがあり、固い。柱痕跡と想定。

第51図　1号掘立柱建物跡実測図



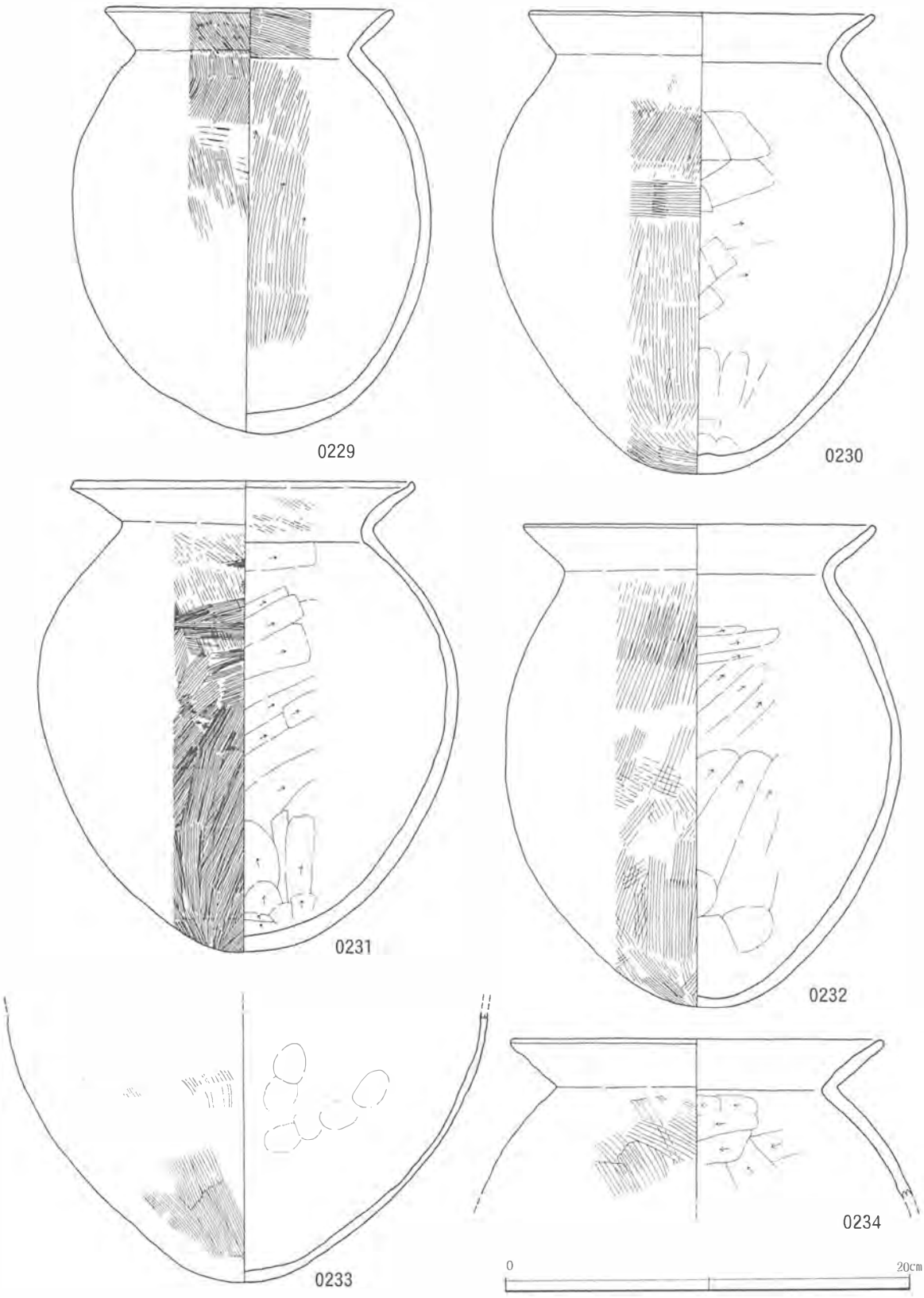

１層：暗灰色粘質土
　　カーボンを少量含む。柱痕跡と想定。
２層：緑黄灰色土
　　しまりはなく、サラサラとしている。
３層：暗灰色土
　　１層よりやや粘性が弱い
４層：暗青灰色土を呈し、非常に粘性が強い
　　網状に茶色土（鉄サビ色）が見られる

第52図　２号掘立柱建物跡実測図




1層：淡黄褐色土・鉄分の集積が強い。
2層：黄黄褐色土・粘性が強い。
3層：緑灰色土・黄色が強い。
4層：暗灰色土・粘質土・カーボンを少量包含する。
5層：暗灰色土を呈する粘質土と青灰色粘質土、
　　黄灰色土の混合土層。
6層：暗灰色を呈する粘質土。５層よりやや粘性が強く、少量の
　　カーボンを包含する。
7層：暗青灰を呈する粘質土。６層よりやや青灰色をおび、更に粘
　　性が強い。
　　緑灰色土をブロック状に包含する。

第53図　１号井戸跡実測図―土器―




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量 (cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高/現存高 | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0229 | S06－14 | 土師器 | 甕 | E－a | I | SE－01 | 3層 | 21.0 | 17.75 | 14.3 | － | 叩き目(横,左上がり)後刷毛目・ナデ・(スス付着) | ケズリ後刷毛目・(スス付着)・(底面に炭化米付着) | － |
| 0230 | S06－150 | 土師器 | 甕 | F－a | I | SE－01 | 7層最下 | 22.9 | 20.4 | 17.0 | － | 刷毛目・(厚くスス付着) | ケズリ後ナデ+ナデ・(炭化物付着) | － |
| 0231 | S06－151 | 土師器 | 甕 | F－a | I | SE－01 | 7層 | 23.2 | 20.8 | 17.0 | － | 刷毛目（工具が2～3種類見られる） | ケズリ | － |
| 0232 | S06－152 | 土師器 | 甕 | E－b | I | SE－01 | 7層最下 | 23.9 | 19.5 | 17.3 | － | 刷毛目・叩き目（右上がり）後刷毛目・(スス付着) | ケズリ後ナデ(スス付着)（工具痕指頭圧痕有） | 52 |
| 0233 | TYア－31 | 土師器 | 壺 | B | I | SE－01 | 7層最下 | (13.2) | － | － | － | 刷毛目（剥離が激しい）（炭化米付着） | 指頭整後ヨコナデ | － |
| 0234 | TYア－20 | 土師器 | 甕 | F－a | I | SE－01 | 上層 | (7.8) | － | 18.4 | － | ヨコナデ・刷毛目 | ヨコナデ＋ヘラケズリ | － |

第54図　１号井戸跡内出土土器実測図－１－

## (10) １号井戸跡

**ア　遺構**（第53図　１号井戸跡実測図－土器－）

１号井戸跡は調査Ｉ区のほぼ中央部Ｃ－03グリッドで、１号土坑に切られて位置する。

１号井戸跡の確認時の平面形状は、ほぼ円形で南北1.94m、東西1.92m、遺構確認面からの深さは306.5cmを測る。断面形態は中位が胴張りして膨らみ、最下面は平坦で隅部が角張ったほぼＵ字形を有した素堀であり、最下部は砂層まで達している。

遺物の出土状況としては、井戸跡の上層（１層～３層まで）からは壺0229、0234甕、0235壺及び土師器小片が少量出土する。中層（４層～６層）からは0237鉢が、下層からは0231甕類が、さらに最下層の（７層）からは0230布留傾向型甕、0232折衷様式甕、0233広口壺、0236高坏がまとまって出土する。

なおこの井戸跡からは、有機質遺物では、木片３点のみで製品の出土は全くない。

下層の集中した土器出土状況から、１号井戸跡は柳町遺跡弥生時代末から古墳時代前期の小時期Ⅱ期の遺構であると考える。

**イ　土器**（第54・55図　１号井戸跡内出土土器実測図）

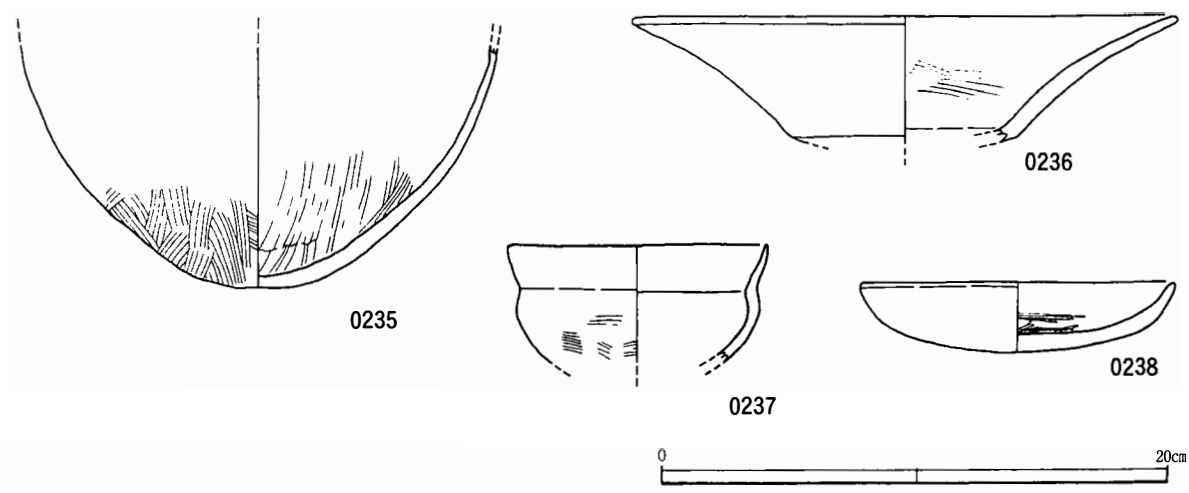
甕５点、壺２点、高坏１点、鉢２点の総点数10点の土器を図化し掲載した。

甕はＦ類畿内系精製甕のａ型布留傾向型甕0230・0231を中心として出土しており、甕0232は在地系長胴甕Ａ類と畿内系精製甕Ｆ類との折衷類形である。Ｅ－ｂ型式であり、やや長胴気味で丸底、胴部最大径を中位に持つ。外面に叩きを残すが、内面はヘラケズリ調整である。

壺0233・0235は在地系の広口壺底部である。

在地系高坏の0236は、高坏上半部と高坏下半分の境界部に弱い段を有し、口縁部は内湾気味に立ち上がる坏部である。

鉢0211は屈折口縁の浅鉢で、Ｆ－ａ型式の頸基部のくびれが強くやや長めの内湾口縁を持ち、くびれは強い資料である。




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0235 | TYア－32 | 土師器 | 壺 | B | Ⅰ | SE－01 | 上層 | (9.5) | － | － | － | 刷毛目 | 指調整後刷毛目 | － |
| 0236 | TYア－22 | 土師器 | 高坏 | A－c | Ⅰ | SE－01 | 7層 | (4.5) | － | 21.4 | － | 刷毛目後ヨコナデ（摩耗激しい） | 刷毛目後ヨコナデ | － |
| 0237 | TYア－23 | 土師器 | 鉢 | F－b | Ⅰ | SE－01 | 4層 | (4.6) | － | 10.4 | － | ヘラミガキ後刷毛目 | ヘラミガキ | － |
| 0238 | S06－153 | 土師器 | 鉢 | A－d | Ⅰ | SE－01 | 5層 | 2.85 | － | 12.4 | － | ナデ | ナデ後ミガキ(工具痕有) | － |

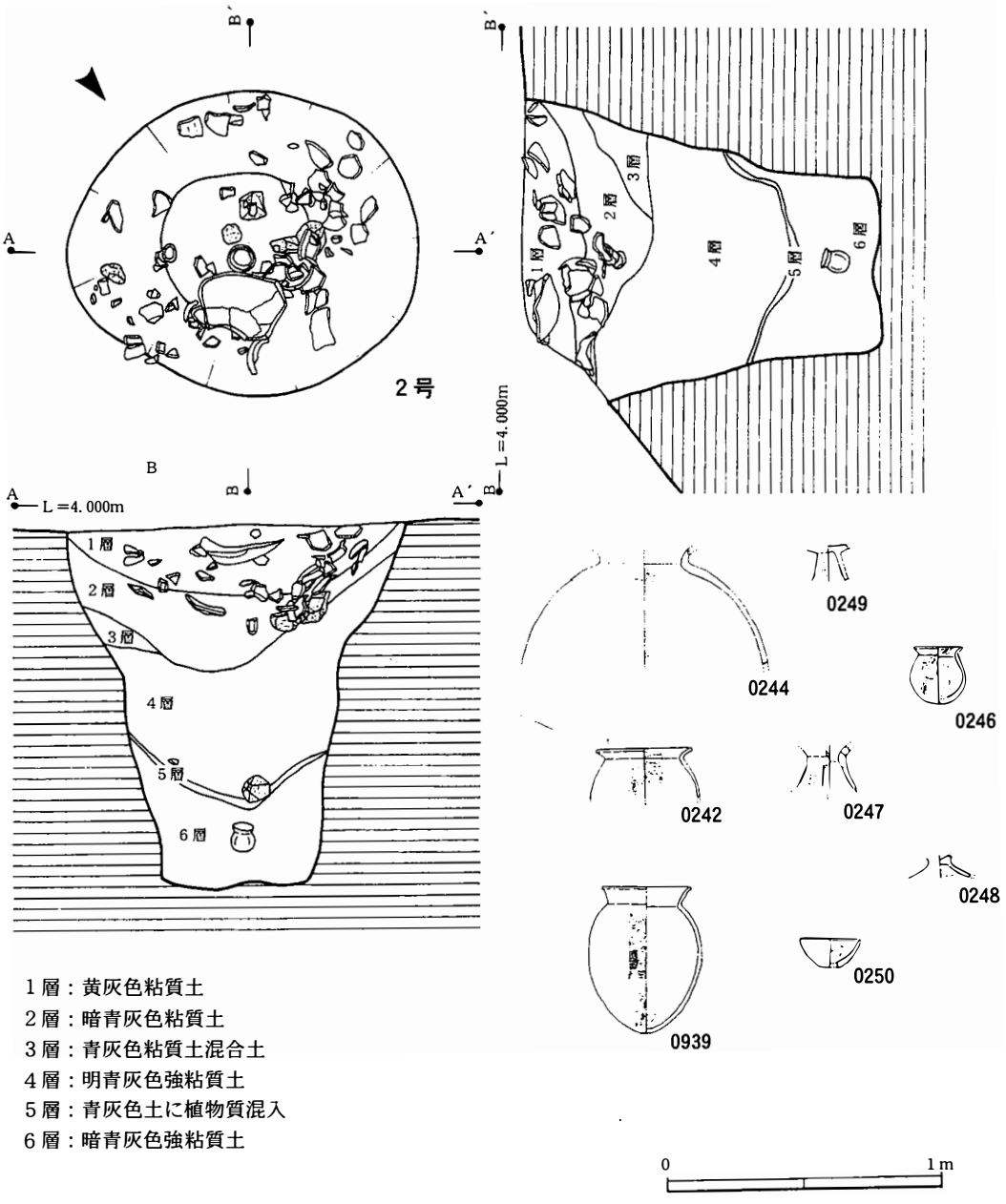
**第55図　１号井戸跡内出土土器実測図－２－**

## （11）２号井戸跡

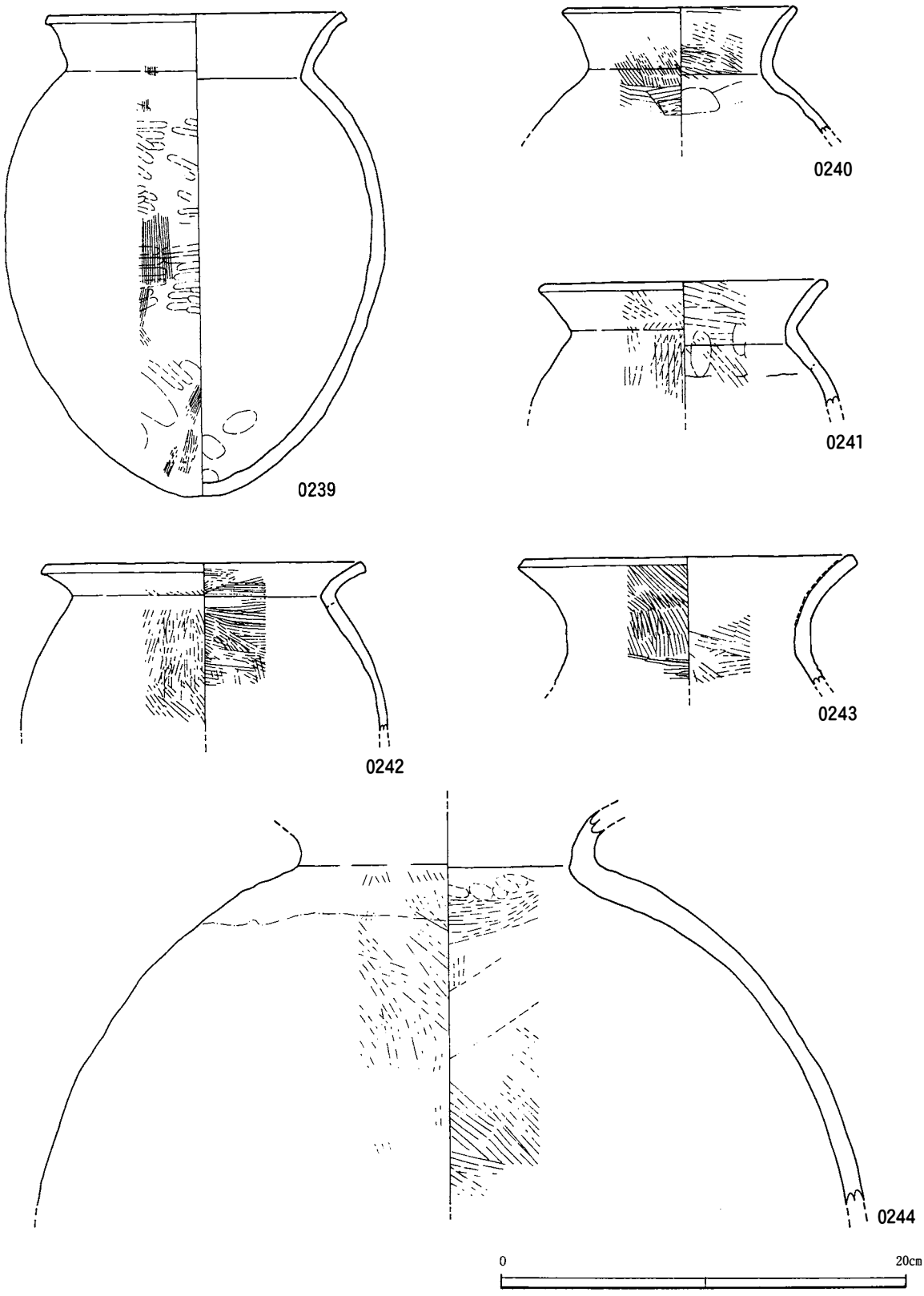
**ア　遺構**（第56図　２号井戸跡実測図－土器－　　第59図　２号井戸跡実測図－木製品上・中層－
第60図　２号井戸跡実測図－木製品中・下層－）

１号木甲と附属棒状留具が出土した２号井戸は調査Ⅰ区西側Ａ－03区内の排水用側溝に、遺構の上部端を一部分カットされる状態で確認された。

２号井戸跡の確認時の平面形状は、南北方向がやや長い楕円形で南北1.21m、東西1.02m、遺構確認面からの深さは129.3cmを測る。断面形態は最下面が平坦で、ほぼＵ字形を有した素堀であり、砂層まで達している。

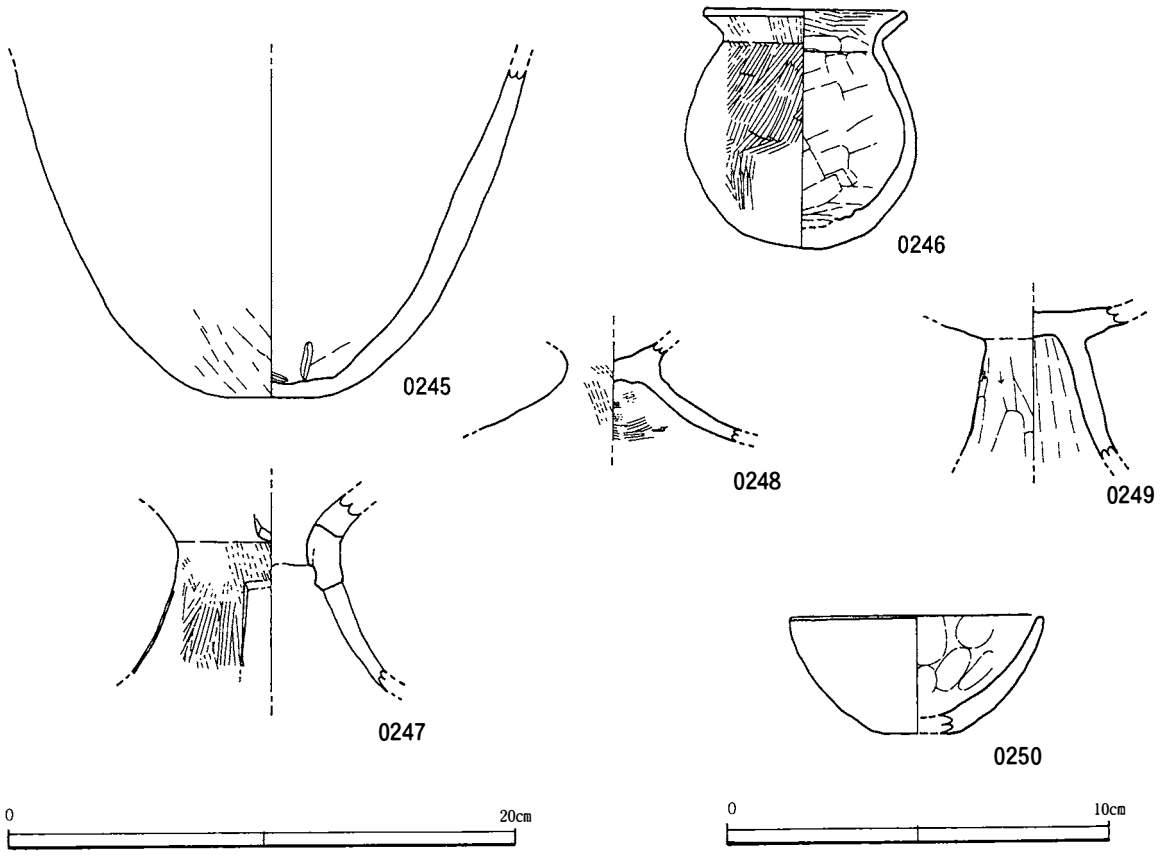



**第56図　２号井戸跡実測図―土器―**




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | ﾌﾟﾃﾞ頁図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 最高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0239 | S06－211 | 土師器 | 甕 | D－a | I | SE－02 | 1層 | 23.6 | 18.65 | 14.8 | － | 叩き目(横、左上がり)後刷毛目後ナデ(一部指頭痕有) | ナデ(一部指頭圧痕有) | 52 |
| 0240 | S06－215 | 土師器 | 甕 | D－b | I | SE－02 | 2層 | (6.25) | － | 11.5 | － | 刷毛目後ナデ | 指ナデ(指頭圧痕有)・ナデ | － |
| 0241 | S06－214 | 土師器 | 甕 | D－a | I | SE－02 | 2層 | (6.1) | － | 14.2 | － | 刷毛目 | 刷毛目後ナデ(指頭圧痕有) | － |
| 0242 | S06－213 | 土師器 | 甕 | D－a | I | SE－02 | 1・2層 | (8.3) | － | 16.0 | － | 刷毛目後ナデ・(スス付着)・(赤彩) | 刷毛目後部分的にナデ | － |
| 0243 | S06－216 | 土師器 | 甕 | B | I | SE－02 | 2層 | (6.3) | － | 16.6 | － | 刷毛目・叩き目(横)・沈線 | 刷毛目 | － |
| 0244 | S06－212 | 土師器 | 壺 | L | I | SE－02 | 1層 | (19.4) | － | － | － | 刷毛目後ナデ | 刷毛目後ナデ | 52 |

第57図　２号井戸跡内出土土器実測図




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0245 | S06－217 | 土師器 | 壺 | B | Ⅰ | SE－02 | 2層 | (12.9) | － | － | － | 工具ナデ・工具ナデ後ナデ・(一部スス付着)・(一部赤彩) | 丁寧なナデ・工具ナデ | － |
| 0246 | S06－218 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－a | Ⅰ | SE－02 | 6層 | 9.4 | 9.05 | 7.9 | － | 刷毛目・ナデ | ナデ(工具痕有) | 52 |
| 0247 | S06－219 | 土師器 | 器台 | A | Ⅰ | SE－02 | 上層一括 | (7.7) | － | － | － | 刷毛目後一部ナデ・(赤彩) | ナデ(一部赤彩) | 52 |
| 0248 | S06－220 | 土師器 | 高坏 | G－a | Ⅰ | SE－02 | 上層一括 | (3.9) | － | － | － | 刷毛目後ナデ | 刷毛目後ナデ | － |
| 0249 | S06－221 | 土師器 | 高坏 | E | Ⅰ | SE－02 | 2層 | 6.0 | － | － | － | ヘラケズリ後ナデ | 工具ナデ | 52 |
| 0250 | S06－222 | 小型土製模造品 | | － | Ⅰ | SE－02 | 2層 | 3.1 | － | 6.6 | 2.3 | ナデ | ナデ(指頭圧痕有) | － |

**第58図　２号井戸跡内出土遺物実測図**

遺物の出土状況としては、井戸の上層（１層～３層まで）からは本井戸跡から出土する弥生土器の大多数が出土する。時期を示す0239在地系中型甕、0242在地系中型甕、0244畿内系広口壺などである。

中層（４層・５層）からは、１号木甲の部材３点の他、大多数の0255垂木、0259建築部材、0260柱材の転用材、柱材、丸杭、角杭木製品、木片等９点が出土する。

最下層（６層）からは0254二又鍬、0257手斧、他木片１点および小型丸底壺0246の１点が最下砂層より12cm上面より出土している。この小型丸底壺は、上層より出土する在地系中型甕と同時期の資料であることから、２号井戸跡は柳町遺跡弥生時代末から古墳時代前期の小時期Ⅰ期の遺構である。

**イ　土器**（第57・58図　２号井戸跡内出土遺物実測図）

甕５点、壺２点、高坏２点、器台１点、小型丸底壺１点、小型土製模造品１点の総点数12点の土器を図化し掲載した。

甕0239はやや小ぶりの在地系中型甕Ｄ－ａ型式であり、胴部外面に叩きを残し長胴気味の甕である。同様に0241・0242も同類であり、一部外面刷毛目調整で球形胴と想定できる甕0240も出土する。

壺0244は畿内系広口壺のうち、基部が強くくびれ、短く、立ち気味に外反するであろう口頸部を持つ資料である。なで肩、下ぶくれの胴部をもつが、底部は欠損する。調整では、外面は全て刷毛目であるが、内面は刷毛目後ナデである。頸部下側まで化粧掛けを行い、境界部は明瞭である。

高坏0249は畿内系で狭義には庄内系譜と思われる高坏Ｅ類である。坏受部は平坦で、脚部外面はヘラケズリ後ナデ調整を施す。また0248は低脚杯の類とも判断できる。

単純口縁の小型丸底壺0246は、Ａ－ａ型式であり、口縁部高が胴部高の１/３以下で、くびれが弱く、口径が胴部径よりも小さい特徴を有する。

器台0247は、在地系のＡ類で、くびれ部を挟み上半部と下半部に長方形の透かしを持つもので、瀬戸内系器台の影響を受け出現したものと想定される。

小型土製模造品の0250は坏形を模した資料である。

**ウ　木製品**（第61～64図　２号井戸跡内出土木製品実測図）

木甲部材３点、二又鍬１点、手斧柄１点、垂木１点、建築部材２点、柱材転用杭１点、柱材１点、丸材１点、角材１点、分割材１点、杭状加工品２点、丸杭１点、角杭１点、用途不明木製品２点の総計19点を図化し掲載した。

**１号木甲の肩部部材**

後胴の肩部の部材は全幅48.7cm、残存する高さ9.8cm、厚さは0.5から1.4cmを測り、襟首部は最も厚く、襟首は半円筒形で最大17mm立ち上がる。この部材は後述の「後胴の上半から中央部の部材」との直接の接点はない。

肩部部材の形状はあたかも「ハンガー」様である。第61図実測図の右側部は左側に相対して長く、右側部が精巧大胆に造作されているのに対して、左側部は規格内に押し込め、寸が詰まった印象を受ける。この左右部の全長の違いは、製作途中の左側端の欠損による造作によるものか、もしくは背部への武具類の装着等で、右側に意図的に機能性を持たせた結果とも考えられる。

表面は平滑で工具痕などはなく、丁寧な仕上げで、特に襟首から肩口へは首の曲線に合わせ調整を施している。襟首右側の一部及び全体部の下側は欠損しており、部材全体に一部腐食の痕跡が残る。

表側（背中外側）には肩口から内傾して一段彫り下げられ（６mm）ており、境界には一条の条線を彫り込む。また左右対象に小孔列が肩口線にそって１列と、その彫り下げ線にそって１列が裏面まで貫通している。小孔は径が３～５mmの規格で、その間隔は0.9～1.4cmとほぼ間隔を揃えている。

さらには裏面には表面小孔列と合致しての曲線小溝（幅６～12mm、彫り深さ２mm）が２条と直線小溝２条が彫られている。

なおこの小孔列及び小溝は後述の「後胴の上半から中央部にかけての部材」に配されている同様の小孔列及び小溝の１・２・８・９列目の流れに合致するものと判断される。

この部位の右肩端部には革材が表面焼け焦げた状態で、厚が２mm、20mm四方の範囲で残存している。このことから肩口から内傾し一段彫り下げられた部位全体には、革材を貼り付けていたと考えられる。

他に特徴的な穿孔としては、径９mmの穿孔が彫り下げ部の下側、右側部のみ１個見られる。対の穿孔ではなく、その用途は判明しない。

材の所々には斑点状の黒漆が断片的に残存している。赤色顔料の塗布痕跡は肉眼では観察できない。また右襟頚部に狭い範囲ではるが、材の焼け焦げた痕跡が見られる。

材の樹種は後胴中央部材と同様であると、肉眼では判断される。

**１号木甲の後胴中央部材**

後胴の上半から中央部の部材は上・下部が欠損しているが、残存幅38.2cm、残存高さ16.6cm、厚さ0.6から1.5cmを測る。

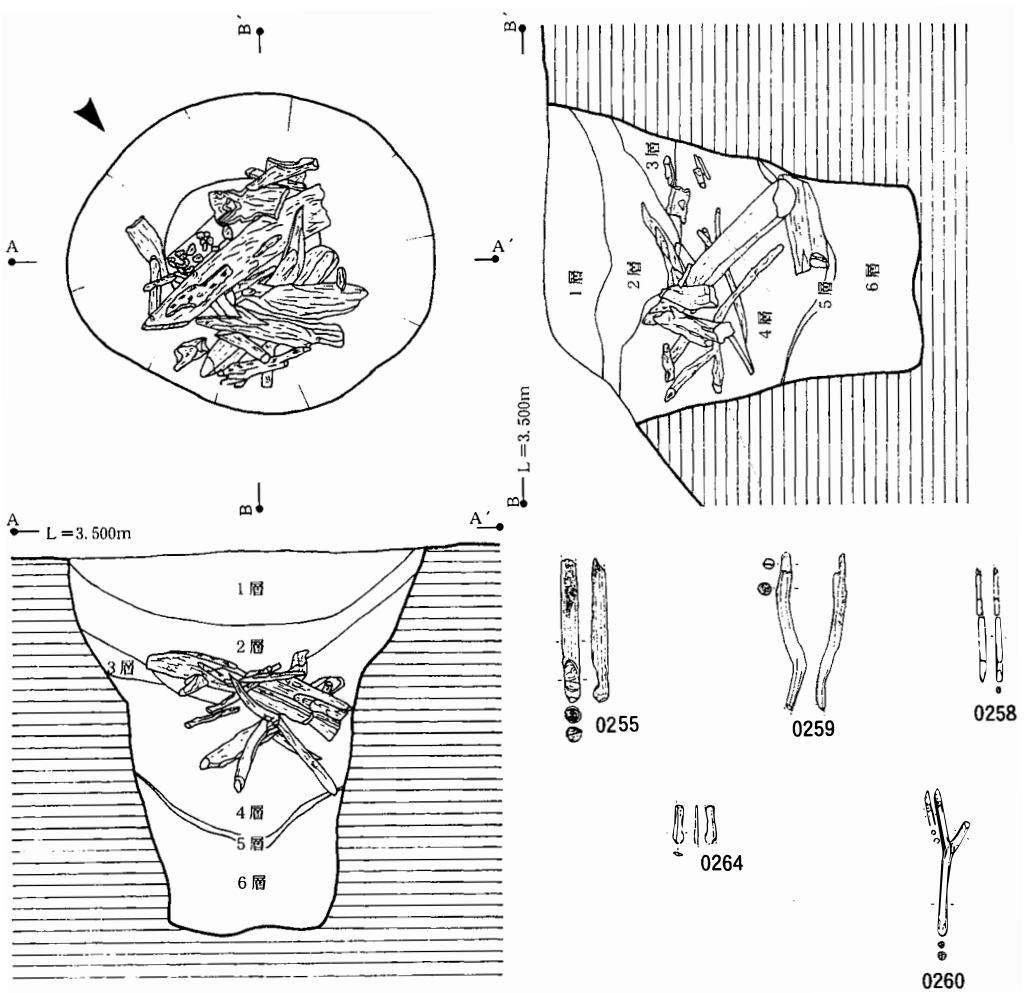
出土時はこの部材の上下２枚の用材が、一部分つながった状態で確認された。さらに土圧の為か用材片側がずれて、離れた状態で確認され、ずれた一方には後述の棒状留具が、後ろ胴上半部材に密着して出土した。綴じの紐は残存していない。

このことから後胴部材は２枚の材を、中央で接合して組み合わせていたと判断される。

この部材は上下側が欠損している。左右側の縁辺は面取りを行い、丁寧に仕上げている。

下側用材の断面斜の片面には、漆質特有のちぢれ形状が特徴的に見られることから、漆を接着剤として利用したと考えられる。しかし接合していたと考えられる反対面には、漆が全く残存していない事から、補修時片面のみに漆塗布を行ったとも考えられるが、詳細は不明である。

台形状の部材の上下方向に添って、表面９列の小孔が配列されている。穿たれた孔は径が３～７㎜の規格で、その間隔は0.8～1.8cmと多少間隔が揃わない箇所もある。肩部部材の小孔よりは緩やかに配列されてい




１層：黄灰色粘質土
２層：暗青灰色粘質土
３層：青灰色粘質土混合土
４層：明青灰色強粘質土
５層：青灰色土に植物質混入
６層：明青灰色強粘質土

**第59図　２号井戸跡実測図―木製品上・中層―**

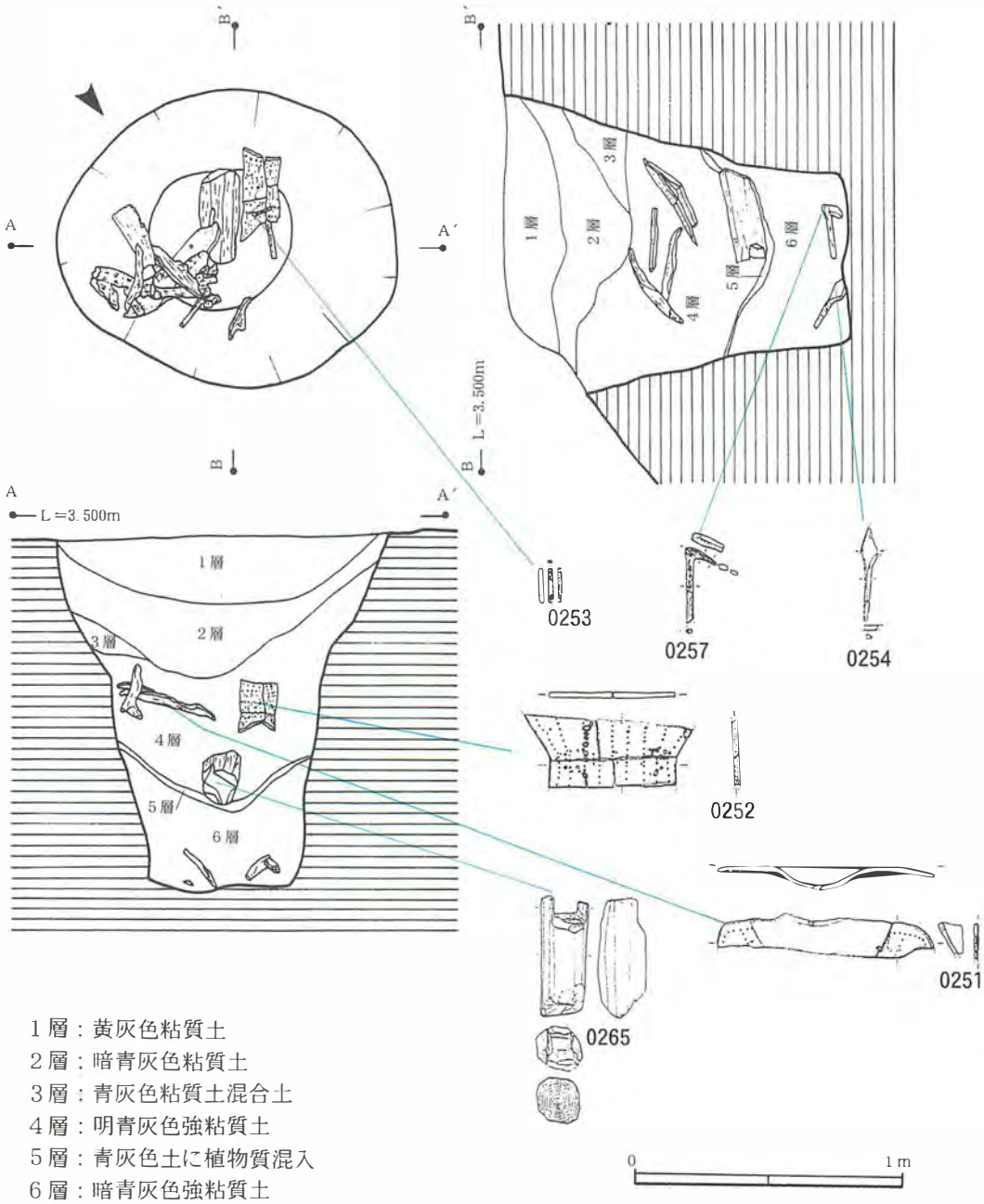
る印象を受ける。

小孔列は向かって右側の３から７列目までは直線的に、１・２・８・９列は左右側の造作線に合わせて規則的に配されている。

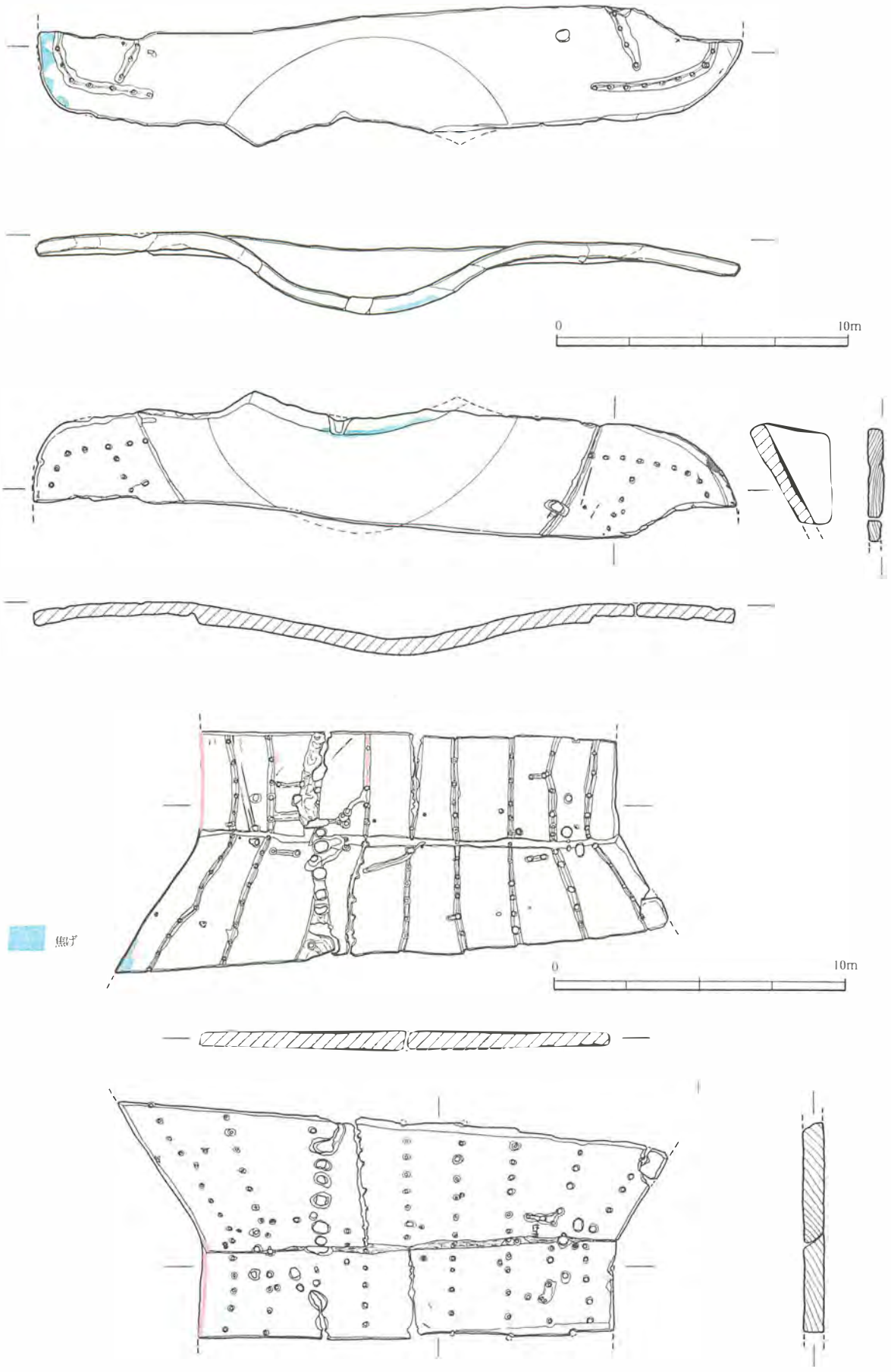
裏面にはその孔列に添って、幅４～８㎜、最大彫り深さ２㎜のＶ字形の小溝を上下方向に彫っている。

部材図中の右から２から３列目及び７から８列目にかけては、中央部に上下で計４個を基本とした棒状留具固定のための小穿孔が認められる。特に右側には表面には棒材の擦れ痕跡が明瞭に確認され、裏面には上下２条で、左右１対にして、組紐を確実に固定するためのものか、小溝を彫りこんでいる。

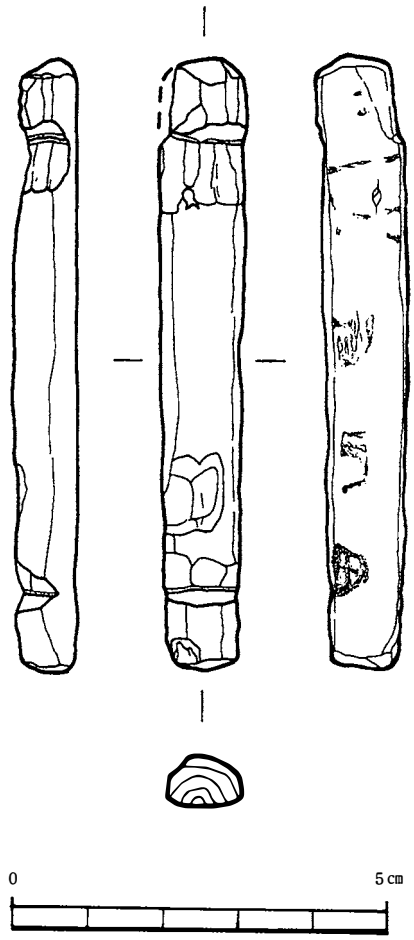
小孔列の１から２列目、８から９列目の間には、径７～11㎜とやや大型の穿孔を４個施す。ここでは左右




第60図　２号井戸跡実測図－木製品中・下層－




第61図　２号井戸跡内出土木甲実測図




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 0251 | 94TY-0001 | 木製品 | 木甲(肩部材) | － | Ｉ | ＳＥ－０２ | ４層 | 残存高9.8 | 48.7 | 1.4 | － | 縦木取 | モクセイ科トネリコ属 | － |
| 0252 | 94TY-0002 | 木製品 | 木甲(胴中央部材) | － | Ｉ | ＳＥ－０２ | ４層 | 残存高16.6 | 38.2 | 1.5 | － | 縦木取 | モクセイ科トネリコ属シオジ | － |
| 0253 | 94TY-0003 | 木製品 | 棒状留具 | － | Ｉ | ＳＥ－０２ | ４層 | 7.8 | 1.1 | 0.9 | － | 芯持小形 | ツバキ科ツバキ属 | － |

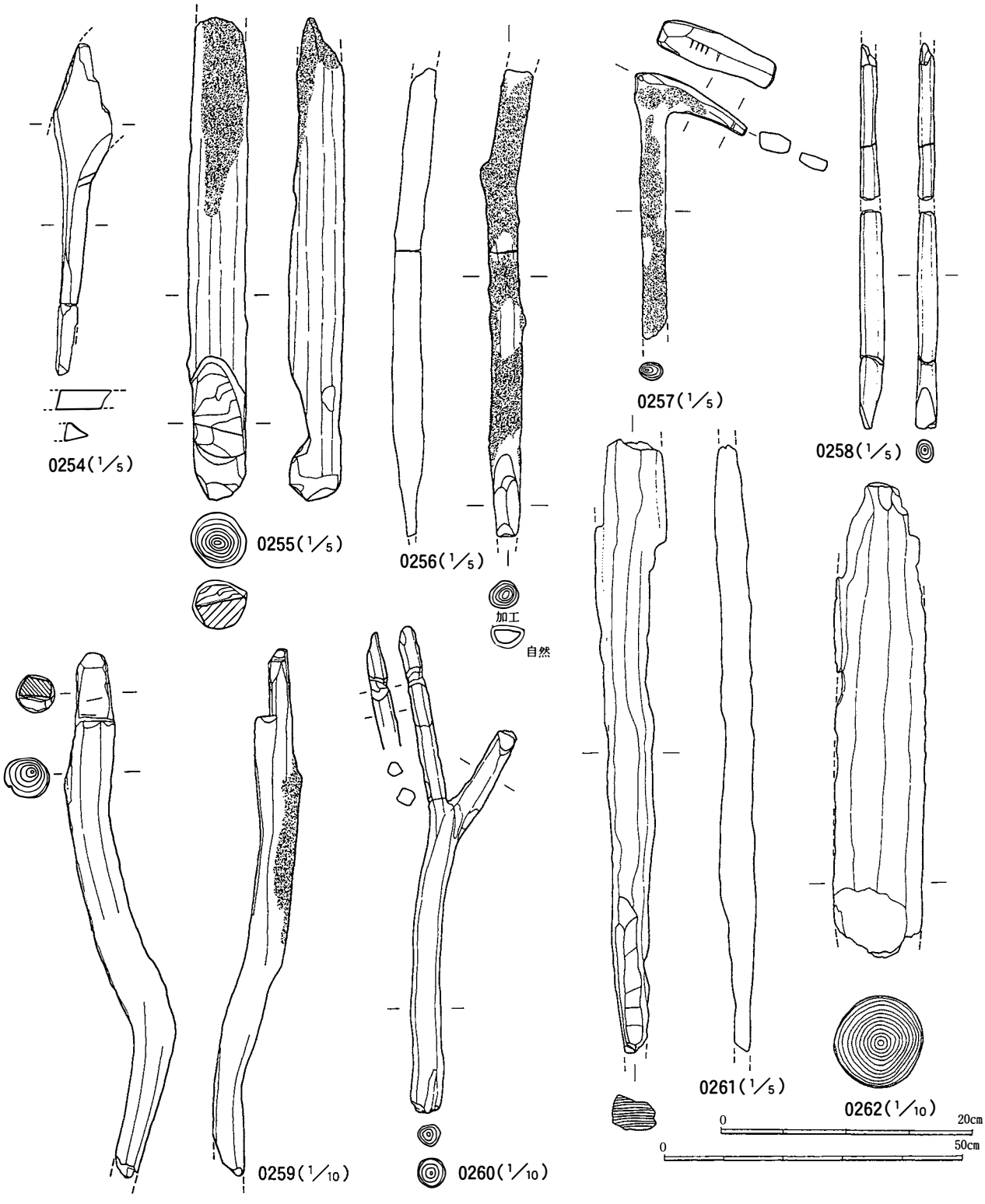
**第62図　２号井戸内木製短甲棒状木製品実測図**

で対象位置となることから、何らかの部品の取り付け用、もしくは上下部材の固定用の穿孔とも考えられる。

このように基本となり用途が推測できる９つの穿孔列、棒状留具利用の為の穿孔、中型穿孔の他に、使途や利用状況が解らない穿孔も接合部付近に多く見られる。

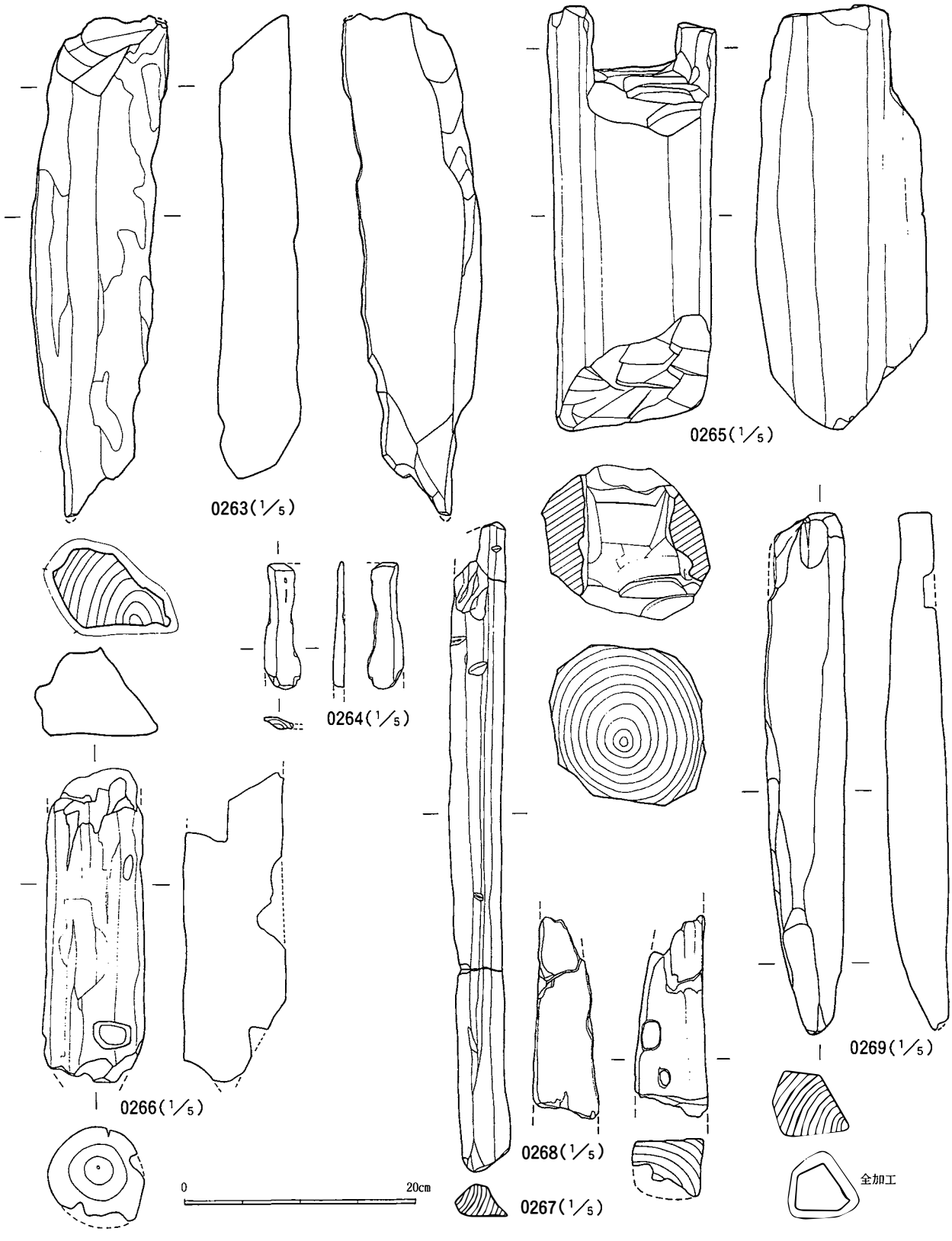
また穿孔した穴を、木質材で埋め込んだ「目釘」跡も不間隔で材の中央に６個見られる。その内２個（左端、中央上）については、目釘結合として利用しており、斜断面箇所で用材２枚を通して結合したと判断される。

しかし他の４個については、果たして材同士を結合したり、もしくは一側から固定したりするために用いられていたのか、欠損したり、抜けたりという痕跡はなく、一般的な目釘による結合かは不明である。さらには漆塗り前に、穿孔の失敗を目釘で埋めたものか、もしくは新たな上下材の結合に関わるものは現況では判明しない。




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0254 | ○94TY-1111 | 木製品 | 直柄二又鍬 | B | I | SE-02 | 6層 | 26.2 | 4.0 | 1.5 | － | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 61 |
| 0255 | ○94TY-0011 | 木製品 | 垂木 | － | I | SE-02 | 2層 | 38.2 | 4.4 | － | － | 芯持丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属クヌギ節 | 61 |
| 0256 | 94TY-0014 | 木製品 | 杭状加工品 | － | I | SE-02 | 4層 | 37.0 | 2.4 | － | － | 芯持丸 | マテバシイ属 | － |
| 0257 | ○94TY-0749 | 木製品 | 斧柄 | B | I | SE-02 | 6層 | 21.2<br>台部長9.8 | 握り部1.9<br>台部幅3.0 | －<br>－ | 柄角63°<br>－ | 芯持丸<br>- | ツバキ科サカキ属サカキ<br>- | 61 |
| 0258 | ○94TY-0030 | 木製品 | 用途不明品 | － | I | SE-02 | 4層 | 30.6 | 1.8 | － | － | 芯持丸 | ニレ科ムクノキ属ムクノキ | 61 |
| 0259 | ○94TY-0004 | 木製品 | 建築部材 | － | I | SE-02 | 4層 | 86.5 | 7.4 | － | － | 芯持丸 | ブナ科クリ属クリ | － |
| 0260 | ○94TY-0012 | 木製品 | 建築部材 | － | I | SE-02 | 4層 | 76.5 | 4.7 | － | － | 芯持丸 | マメ科フジキ属フジキ | 67 |
| 0261 | 94TY-0007 | 木製品 | 杭状加工品 | － | I | SE-02 | 4層 | 48.8 | 3.5 | 2.6 | － | 芯無 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | － |
| 0262 | ○94TY-0035 | 木製品 | 柱材 | － | I | SE-02 | 一括 | 76.0 | 14.7 | － | － | 芯持丸 | クスノキ科クスノキ属クスノキ | － |

**第63図　２号井戸跡内出土木製品実測図－１－**




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0263 | 94TY-0009 | 木製品 | 杭状加工品 | － | I | SE－02 | 4層 | 40.7 | 8.1 | 6.3 | － | みかん割り・芯持 | ブナ科クリ属クリ | － |
| 0264 | 094TY-0019 | 木製品 | 用途不明品 | － | I | SE－02 | 4層 | 10.1 | 1.8 | 0.9 | － | 芯無 | ブナ科クリ属クリ | － |
| 0265 | 094TY-0005 | 杭 | 柱材の転用杭 | － | I | SE－02 | 4層 | 34.3 | 12.5 | 12.4 | － | 芯持丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節 | 61 |
| 0266 | 94TY-0010 | 材 | 丸材 | － | I | SE－02 | 4層 | 25.6 | 7.8 | 7.1 | － | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | － |
| 0267 | 94TY-0008 | 材 | 分割材 | － | I | SE－02 | 4層 | 52.6 | 3.7 | 2.6 | － | みかん割り | スダジイ | － |
| 0268 | 094TY-0006 | 材 | 角材 | － | I | SE－02 | 4層 | 15.4 | 5.7 | 4.7 | － | 芯無 | ブナ科クリ属クリ | － |
| 0269 | 094TY-0013 | 杭 | 角杭 | － | I | SE－02 | 4層 | 42.1 | 5.7 | 5.2 | － | みかん割り | ブナ科クリ属クリ | － |

**第64図　２号井戸跡内出土木製品実測図－２－**

さらに上下材の斜断面接合部には、１枚のみの穿孔で、２枚通しでは穿孔されていないものが４個確認される。

なお表面には赤色顔料（パイプ状ベンガラ）の塗布痕跡が肉眼で、全面ではなく、側面の小口部のみと一部は裏面の小溝内部に散財的に塗布跡が部分的に観察できる。

後胴中央部材の樹種は同定の結果、モクセイ科トネリコ属のシオジ（Fraxinus commemoralis Koizumi）と特定された。

**１号木甲附属の棒状留具**

出土した棒状留具は、出土の状況等からして木甲の背中中央用材の向かって左側位置に取り付けられていた１点である。後胴中央部材表面の取り付け位置には、材の擦れ痕跡が認められる。

棒状留具は長さ7.8cm、幅1.1cm、最大厚0.9cmを測り、断面は半円状である。

留具は丁寧に全周面取りを行い、かまぼこ形に仕上げ、両端から内側11mm入った位置には紐綴用と思われる刻みを丁寧に作り付けている。

背中中央用材裏側の取り付け位置の小溝は、この棒状留具の刻み部とぴったりと一致する。小溝の間隔は4.2cmである。ただし右側は小溝の間隔が5.2cmと長いため、これより大型の留具を利用していた可能性が高い。

なお留具表面には漆および赤色顔料等の塗布痕跡は肉眼では観察できない。また裏面の平滑面には、田ほか四文字相当分の文字が書かれているが、取り付け位置からは裏面になり、通常は見えない位置である。樹種はツバキで、中央部に随部が貫通する。

**その他の木製品**

二又鍬0254は刃部のみの残存であるが、全体復元から二又鍬と判断。樹種はアカガシ亜属である。

手斧柄0257は、外面に樹皮が残存し、台部形状から横斧形状となる。

垂木0255にも、樹皮が残存し、先端部周辺に合わせの為の加工がなされる。

建築部材0259は、Ｙ字形状で、一方には結束した痕跡が残される。また建築部材0260は、屈曲した形状であり、先端部はほぞが加工されている。

用途不明木製品0258は、先端部が二面からの加工がなされていることから、柄もしくは撹拌の用途とも想定できる。用途不明木製品0264は、板状形状で、端面はやや鋭利さを有している。

柱材の転用材0265は、竪穴住居跡に利用する柱材下部の沈下防止の為の横木に組み込む形状が残される。転用後は大型の杭としての再利用がなされた。柱材0262は、残存長が76.0cm、径14.7cmと当時の材規格がわかる資料である。

その他に角杭0269、角材0268、杭状加工品0256、0263、0261も出土する。

## (12) ３号井戸跡

**ア　遺構**（第65図　３号井戸跡実測図－土器・石器－　　第71図　３号井戸跡実測図－木製品上・中層－
第72図　３号井戸跡実測図－木製品中・下層－）

３号井戸跡は、調査Ｉ区の北側Ｂ－02グリッドで、８号土坑に隣接はするが単独で位置する。

３号井戸跡の確認時の平面形状は、ほぼ不整円形で南北2.44m、東西2.22m、遺構確認面からの深さは298.0cmを測る。断面形態は中位に弱い変換点を持つがほぼ直線状に掘られており、最下面が平坦で隅部が角張ったほぼＵ字形を有した素堀で、砂層まで達している。

遺物の出土状況としては、井戸跡の上層（１層・２層まで）からは0292の弥生土器深鉢形の単孔式甑（有孔鉢）、在地系長胴甕0271、小型丸底壺0291が、また木製品では丸杭、割杭等が主に出土する。

中層（３層）からは、在地系長胴甕の破片、角レキの転石が５点、多量の木製品の杭類に混じって、作業台0306、直柄横鍬0307、横槌0303、平鋤0311などが出土する。

下層（４層）からは、在地系長胴甕0270、在地系高坏0287が、また木製品では杓子形木製品0302・0305・0310がまとまって出土する。さらに最下層からは、直口壷0285、長頸壷0286が出土する。

２層内出土土器と４層内出土土器が同類の在地系長胴甕であることから、埋土の時期差は認められない。よって３号井戸跡は柳町遺跡弥生時代末から古墳時代前期の小時期Ｉ期の遺構であると考える。

**イ　土器**（第66～69図　３号井戸跡内出土土器・石器実測図）

甕13点、壺４点、高坏２点、鉢１点、器台１点、小型丸底壺１点、甑１点、小型土製模造品４点の総点数27点の土器を図化し掲載した。

甕0270は在地系甕ＡＩ－ａ型式の基準となる資料で、口径20.2cm以上の甕で、胴部最大径を中位より下にもち、底部は丸底、口縁端部は角張る。外面上半部には叩きを残し、下半部は縦方向の刷毛目の後、ナデ消しを施す。内面調整は上半部は刷毛目、下半部は刷毛目の後ナデのものである。

甕0271は在地系甕ＡＩ－ａ型式で、胴部最大径を中位より上にもち、底部は丸底。調整は外面上半部には叩きのあとに刷毛目調整を施している。また下半分は縦方向の刷毛目のあと、ナデ消しを行う。内面調整は刷毛目が主体である。また0272、0275、0276、0281、0282も在地系甕ＡＩ資料である。

さらにＡ類よりさらに小ぶりである在地系の中型甕0273も出土しており、一部外面刷毛調整で球形胴の甕であるＤ－ｂ型式として基準資料となる。

壺0283は、在地系袋状口縁壺の系譜に連なる二重口縁壺Ａ類で、くびれがやや強く、外反しながら長くのびる頸部をもつａ型式の基準資料である。

直口壺0284は、口頸部が短く直立し、胴部高22.8cmで、胴は強く張る。口頸部は外反気味にやや長く立ち上がり、胴部との境は明確な屈曲をなすＥＩ類の基準資料である。

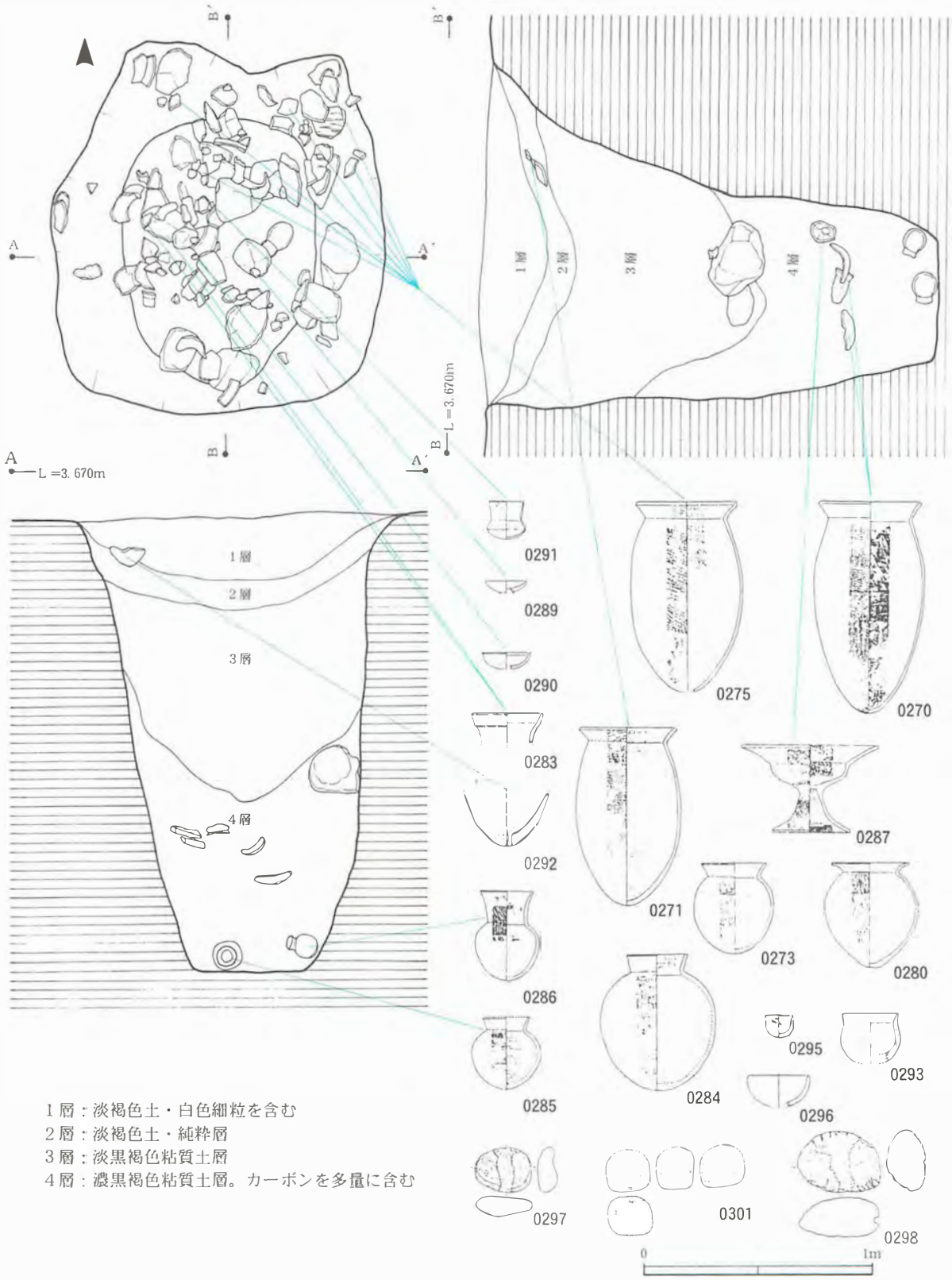
壺0285は0284と同様な直口壺であり、胴部高14cmのもので、球形胴をなす。頸基部が狭く、口縁はやや開き気味に立ち、外面に叩きをのこすＥⅡ－ａ型式の基準資料である。

壺0286は、球形胴部・底部丸底で寸のつまった長頸壺Ｆ類である。口縁部は外反しながら長く立ち、あまり広がらない。調整は外面刷毛、内面ナデである。この類の基準資料となる。

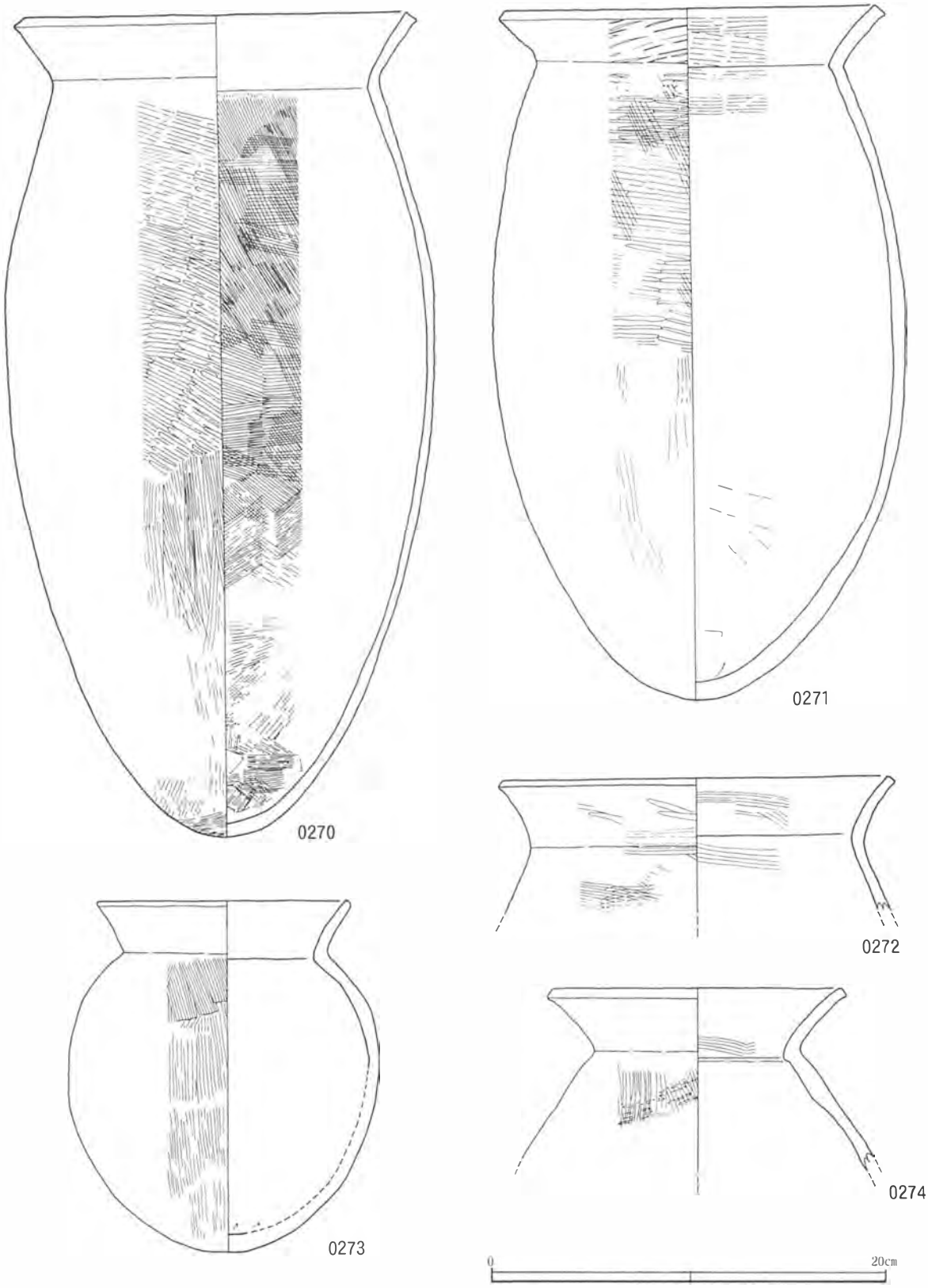
高坏0287は、鉢Ｆ類に脚を付けたもので、脚柱部を持ちやや長めの脚を有するＢ－ｂ型式の基準資料である。

器台0289は畿内系の精製小型器台で、は緩やかに湾曲しながら口縁端部に到るＢ－ａ型式である。

小型丸底壺0291は、単純口縁の小型丸底土器の口縁部高が胴部高を越えるもので、口縁部が長くほぼ直立するもので、算盤玉状の胴部を持つＡ－ｇ型式である。上層の混入資料である。

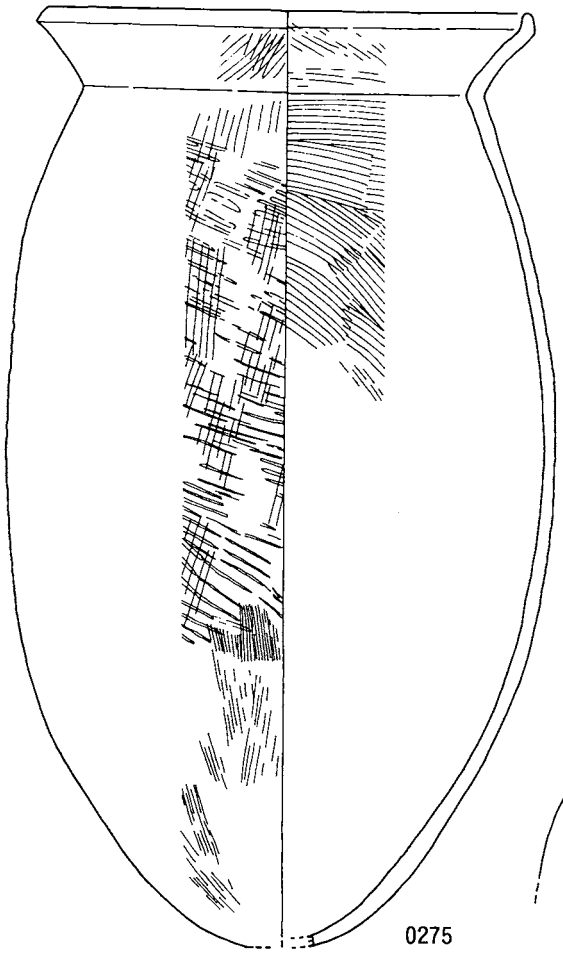


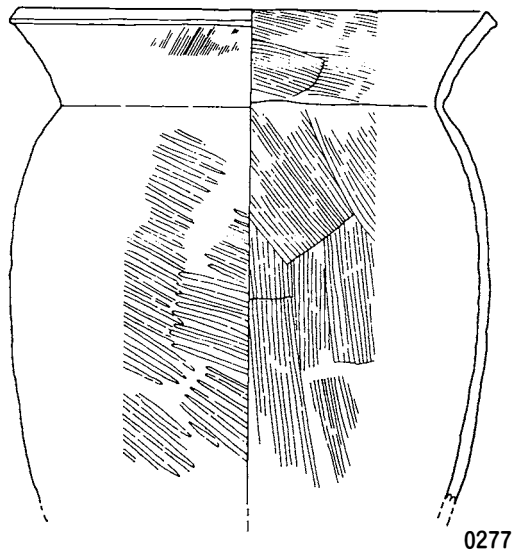

第65図　３号井戸跡実測図ー土器・石器ー

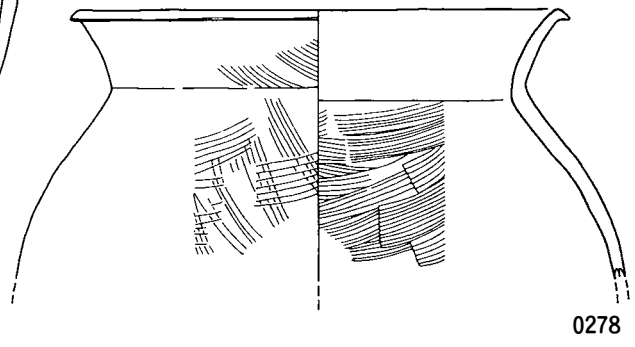


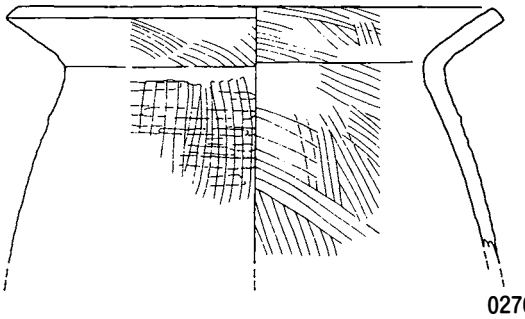

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 備考 | 本取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0270 | S06－159 | 弥生土器 | 甕 | AI－a | I | SE－03 | 1層・下層一括 | 41.5 | 21.6 | 20.2 | － | 叩き目（左上がり）・刷毛目後ナデ | 刷毛目・刷毛目後ナデ・(体部にスス付着) | － |
| 0271 | S06－045 | 弥生土器 | 甕 | AI－a | I | SE－03 | 4層 | 34.95 | 20.7 | 19.45 | － | 叩き目（横）後刷毛目・刷毛目後ナデ(スス付着) | ナデ（一部工具痕有） | － |
| 0272 | TYア－24 | 弥生土器 | 甕 | AI | I | SE－03 | 下層一括 | (6.7) | － | 20.2 | － | 叩き目（横）後刷毛目（スス付着） | 刷毛目後ヨコナデ | － |
| 0273 | S06－028 | 弥生土器 | 甕 | D－b | I | SE－03 | 下層一括 | 17.7 | 15.7 | 12.8 | － | 刷毛目（摩耗の為不明瞭） | ケズリ後ナデ | 53 |
| 0274 | TYア－21 | 弥生土器 | 甕 | AII | I | SE－03 | 下層一括 | (9.2) | － | 15.2 | － | ヨコナデ・叩き目（右上がり）後刷毛目 | ヘラケズリ後ヨコナデ | － |

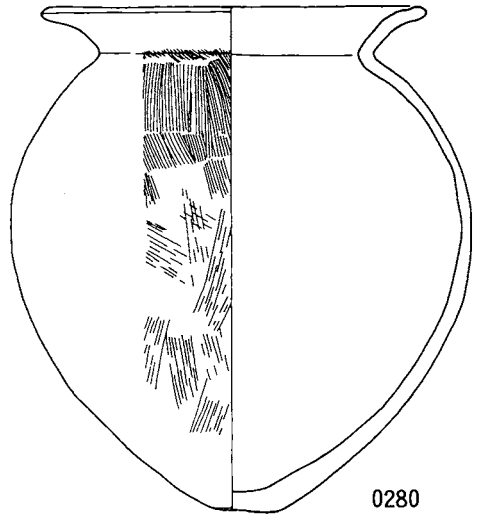
第66図　３号井戸跡内出土土器実測図－１－

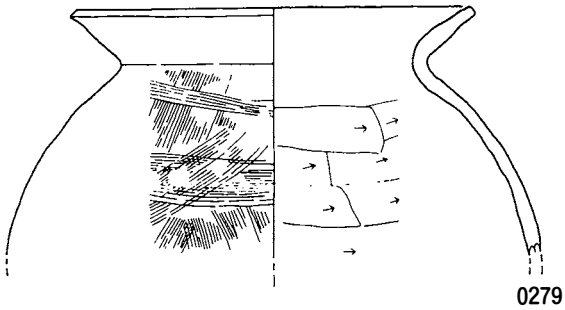


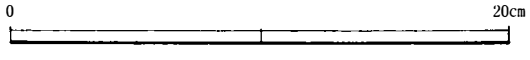



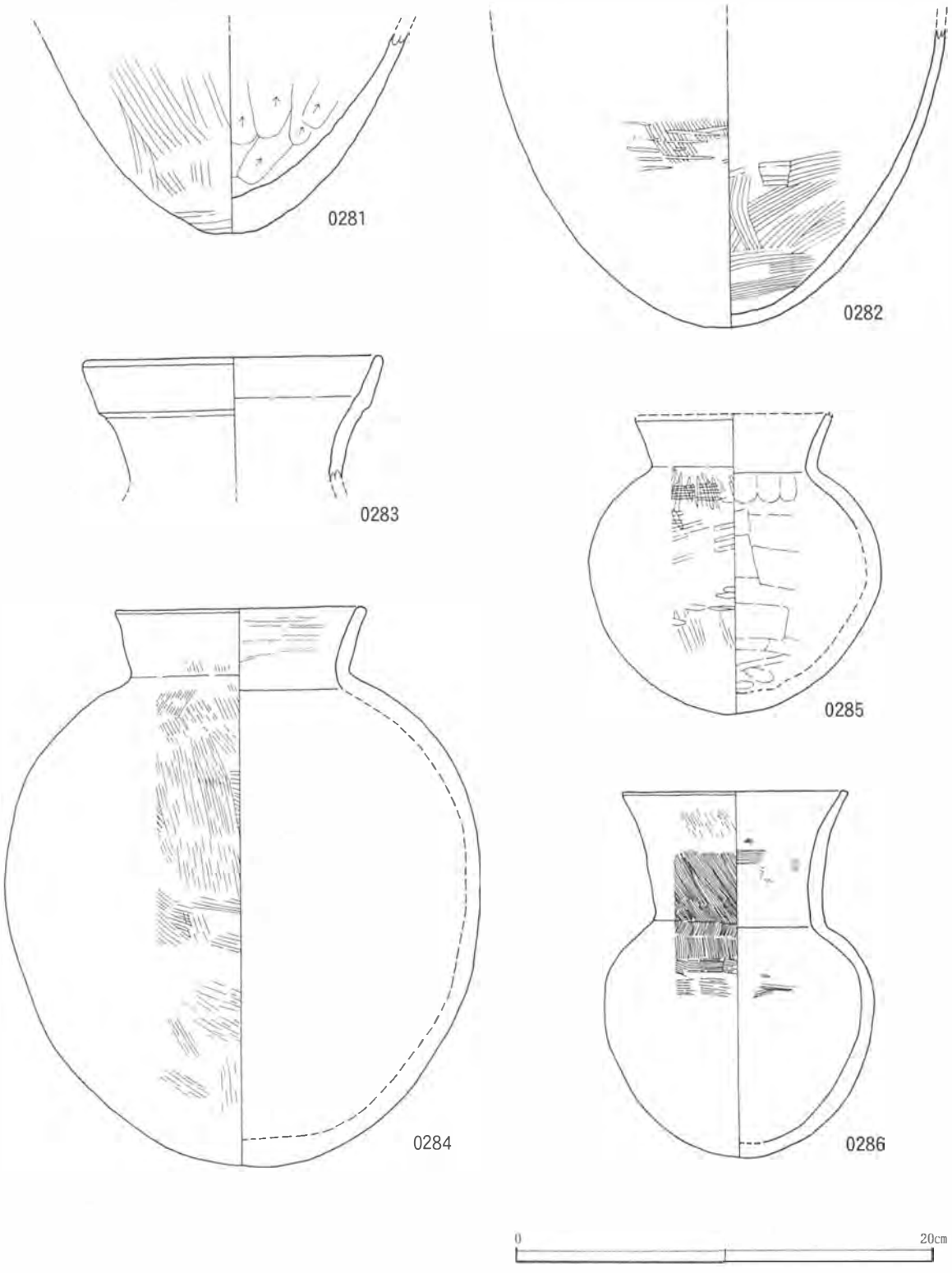



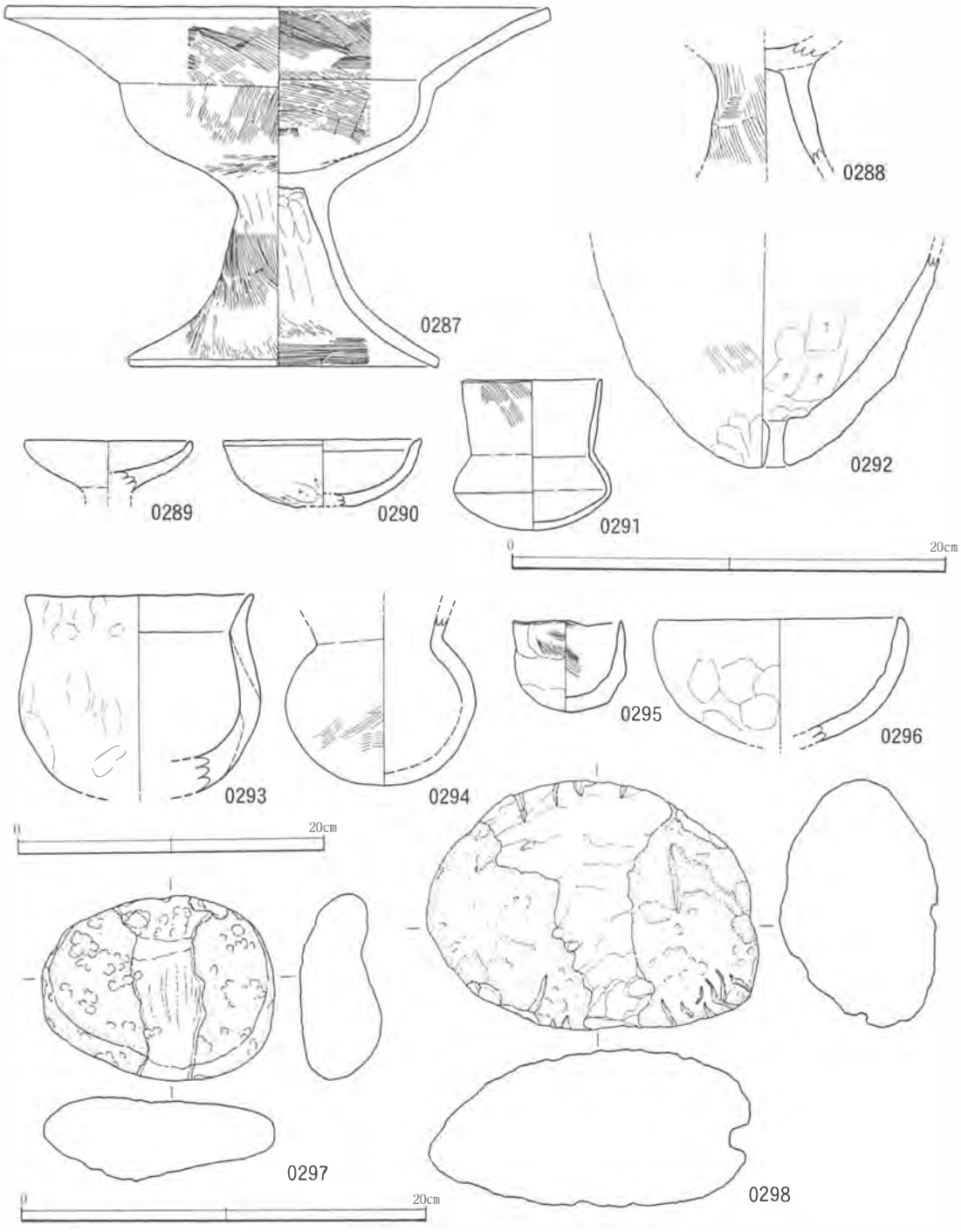

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 0275 | S06－046 | 弥生土器 | 壺 | AI－b | I | SE－03 | 4層 | (37.3) | 21.95 | 19.95 | － | 叩き目(左上がり)後刷毛目後部分的に工具ナデ(スス付着) | 刷毛目・ケズリ後ナデ(スス付着) | － |
| 0276 | TYア－14 | 弥生土器 | 壺 | AI | I | SE－03 | 4層 | 10.2 | － | 20.0 | － | 叩き目（横）後刷毛目 | 刷毛目 | － |
| 0277 | ク－25 | 弥生土器 | 壺 | AI－a | I | SE－03 | 4層 | － | 19.2 | 19.4 | － | 叩き目（左上がり）・(仕上げにナデ調整) | 横刷毛目・縦刷毛目 | － |
| 0278 | TYア－13 | 弥生土器 | 壺 | D－a | I | SE－03 | 4層 | (10.8) | － | 20.0 | － | 刷毛目（叩きの後刷毛目調整） | ナデ・刷毛目（指頭圧痕有） | － |
| 0279 | ク－24 | 弥生土器 | 壺 | F－a | I | SE－03 | 下層一括 | － | 12.2 | 16.2 | － | 横刷毛目後ナデ | ヨコナデ・ヘラケズリ | － |
| 0280 | S06－162 | 弥生土器 | 壺 | F－a | I | SE－03 | 下層一括 | 20.2 | 18.4 | 15.4 | － | 刷毛目・刷毛目後ナデ・ナデ・(スス付着) | ケズリ後ナデ(スス付着)・（一部指頭圧痕有） | － |

**第67図　３号井戸跡内出土土器実測図－２－**




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 備考 | 水取り | 調整 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0281 | TYア－19 | 弥生土器 | 甕 | AI | I | SE－03 | 下層一括 | (9.4) | － | － | 2.4 | 刷毛目後ナデ（一部スス付着） | ヘラケズリ | － |
| 0282 | TYア－29 | 弥生土器 | 甕 | AI | I | SE－03 | 下層一括 | (14.0) | － | － | － | 引き目（横）後刷毛目・ナデ（スス付着） | 刷毛目 | － |
| 0283 | TYア－15 | 弥生土器 | 壺 | A－a | I | SE－03 | 下層一括 | 6.0 | － | 14.4 | － | ヨコナデ | ヨコナデ | 53 |
| 0284 | S06－054 | 弥生土器 | 壺 | EI | I | SE－03 | 下層一括 | 26.85 | 22.8 | 12.05 | － | 刷毛目後ナデ（摩耗している） | ナデ・ケズリ後ナデ | 53 |
| 0285 | S06－161 | 弥生土器 | 壺 | EII－a | I | SE－03 | 4層 | 14.2 | 14.0 | 9.4 | － | 引き目(縦,右上がり,横)後ミガキ(摩耗の為調整不明瞭) | ケズリ後ナデ（一部指頭圧痕有） | 53 |
| 0286 | S06－160 | 弥生土器 | 壺 | F | I | SE－03 | 4層 | 17.55 | 12.9 | 10.8 | － | 刷毛目・ナデ・ケズリ後ナデ | 刷毛目後ナデ・ナデ | 53 |

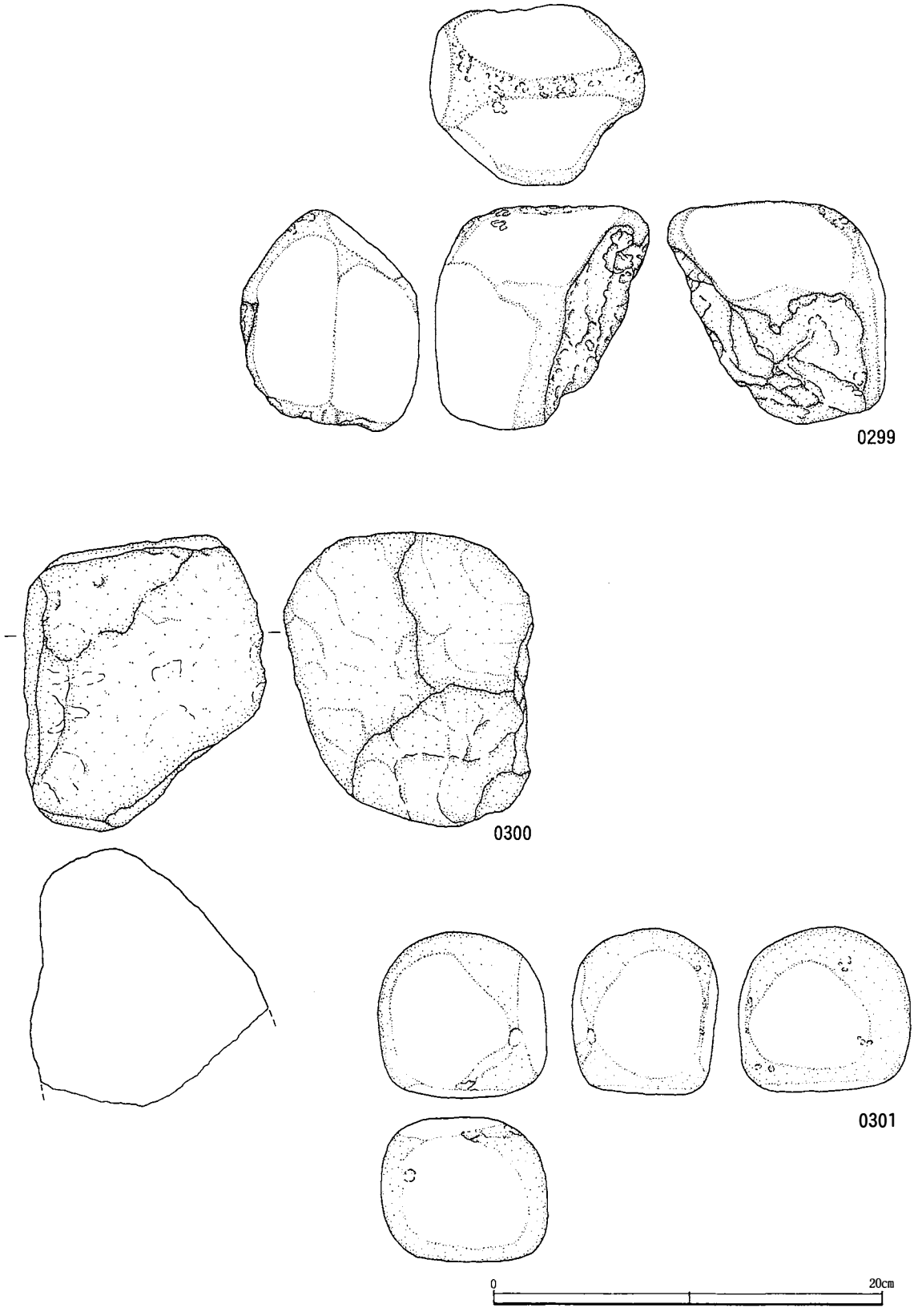
第68図　３号井戸跡内出土土器実測図－３－




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 調査 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 0287 | S06－138 | 弥生土器 | 高坏 | B－b | 1 | SE－03 | 4層 | 17.4 | － | 26.9 | 15.35 | 刷毛目後ナデ（一部工具痕有）・刷毛目 | 刷毛目後ナデ・ナデ（指頭圧痕有）・刷毛目 | 53 |
| 0288 | TYア－28 | 弥生土器 | 高坏（脚部） | A－c | 1 | SE－03 | 下層一括 | (5.9) | － | － | － | 刷毛目後部分的に引き目（横） | ヘラケズリ後ナデ | － |
| 0289 | TYア－27 | 弥生土器 | 器台 | B－a | 1 | SE－03 | 下層一括 | (2.6) | － | 8.2 | － | ヨコナデ | 摩耗 | － |
| 0290 | TYア－26 | 弥生土器 | 鉢 | G－a | 1 | SE－03 | 下層一括 | (3.2) | － | 9.8 | － | ヘラケズリ | ヨコナデ | － |
| 0291 | TYア－12 | 弥生土器 | 小型丸底土器 | A－g | 1 | SE－03 | 1・2層 | 7.3 | － | 6.8 | － | 刷毛目・ヨコナデ | ナデ（一部スス付着） | 53 |
| 0292 | TYア－41 | 弥生土器 | 甕 | b | 1 | SE－03 | 2層 | 10.5 | － | － | 2.0 | 刷毛目（一部指あと残る）（一部スス付着） | ヘラケズリ後部分的に指圧 | － |
| 0293 | ク－5 | 小型土製模造品(壺形) | － | － | 1 | SE－03 | 下層一括 | (6.4) | － | 7.4 | － | 手づくねによる整形後全体にナデ | ヨコナデ | － |
| 0294 | ク－6 | 小型土製模造品(壺形) | － | － | 1 | SE－03 | 下層一括 | (5.0) | － | 6.3 | － | ナデ・刷毛目後ナデ | ナデ | － |
| 0295 | TY黄－53 | 小型土製模造品(杯形) | － | － | 1 | SE－03 | 下層一括 | 3.0 | － | 3.6 | － | 指頭圧痕 | 指頭圧痕・ナデ | 54 |
| 0296 | TY黄－47 | 小型土製模造品(杯形) | － | － | 1 | SE－03 | 一括 | (4.4) | － | 8.0 | － | 指頭圧痕・指によるナデ・煤付着 | 指頭圧痕 | － |

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 石材 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | |
| 0297 | あ01 | 石器 | 浮子 | 軽石 | 1 | SE－03 | 最下層一括 | 9.0 | 11.3 | 3.9 | 紐掛け痕有り | － | － |
| 0298 | あ05 | 石器 | 浮子 | 軽石 | 1 | SE－03 | 下層一括 | 12.0 | 16.3 | 7.6 | 紐掛け痕有り | － | － |

第69図　３号井戸跡内出土土器・石器実測図



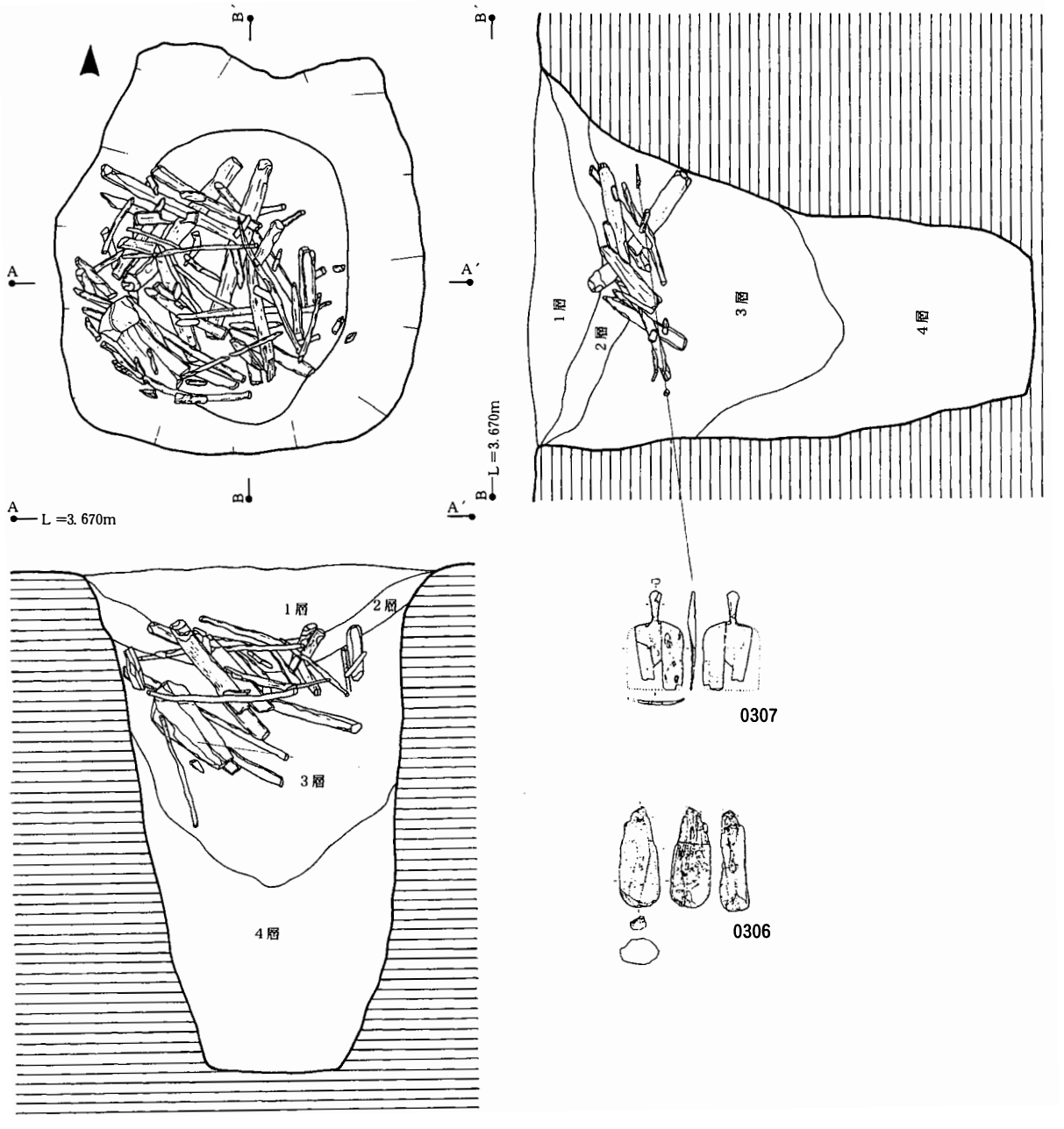

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | 備考 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | |
| ０２９９ | あ２４ | 石器 | 磨石 | 安山岩 | Ｉ | ＳＥ－０３ | 下層一括 | 11.3 | 11.0 | 9.2 | 4面の磨き痕有り | － |
| ０３００ | あ２６ | 石器 | 角礫のある転石 | 砂岩 | Ｉ | ＳＥ－０３ | 3層 | 15.0 | 12.3 | 12.8 | － | － |
| ０３０１ | あ２２ | 石器 | 敲石・磨石 | 砂岩 | Ｉ | ＳＥ－０３ | 下層一括 | 8.4 | 8.7 | 7.5 | － | 58 |

**第70図　３号井戸跡内出土石器実測図**

甑（有孔鉢）0292は深鉢形の単孔式で、緩やかに湾曲しながら膨らむ胴部と尖り気味の丸底を持つｂ型式である。

小型土製模造品は甕形、壺形、坏形の４点である。

**ウ　石器**（第69・70図　３号井戸跡内出土土器・石器実測図）




1 層：淡褐色土・白色細粒を含む
2 層：淡褐色土・純粋層
3 層：淡黒褐色粘質土層
4 層：濃黒褐色粘質土層。カーボンを多量に含む

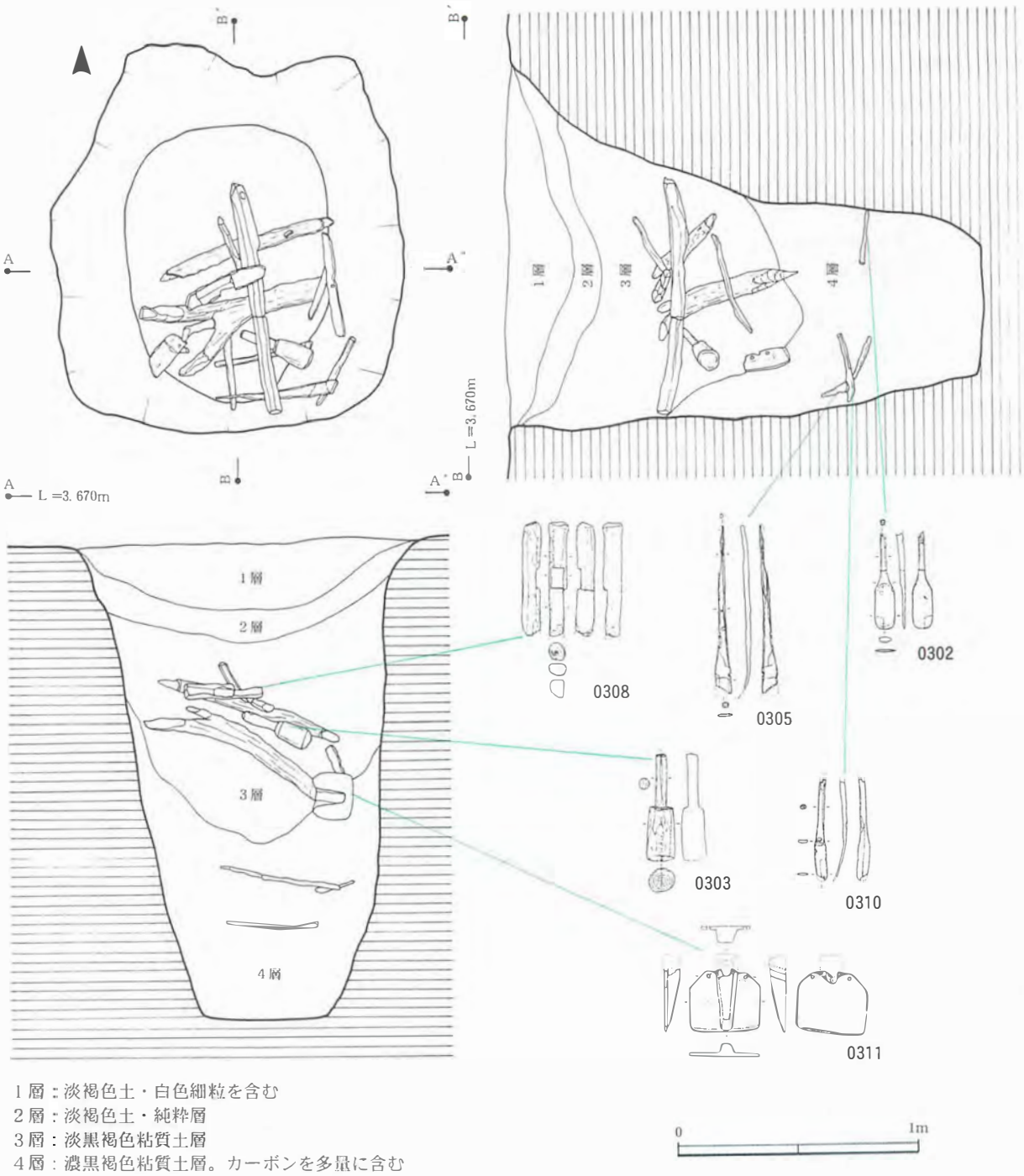
**第71図　３号井戸跡実測図―木製品上・中層―**

浮子２点、磨石１点、角礫の転石１点、敲石・磨石１点を図化し掲載する。

浮子0297・0298はともにいわゆる軽石製で中央部に紐掛けの痕跡を有している。特に頭頂部では紐の左右への擦れ状況が明瞭に残る。

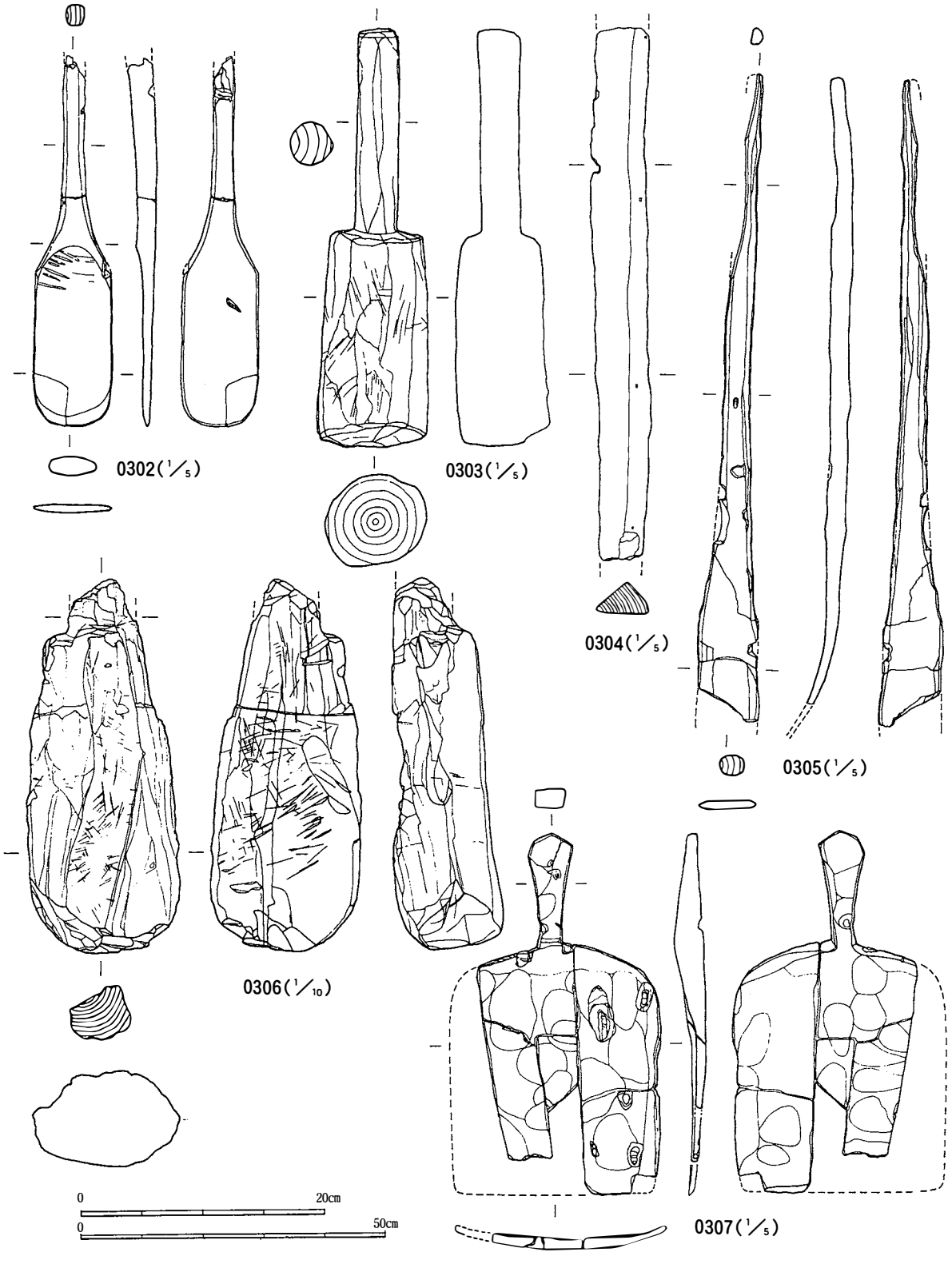
磨石0299は、安山岩製であり、主要六面には磨れて平坦面が確認できる。また、0301は磨石の機能のみならず、敲打面が一面に形成されている。

### エ　木製品（第73～75図　３号井戸跡内出土木製品実測図）



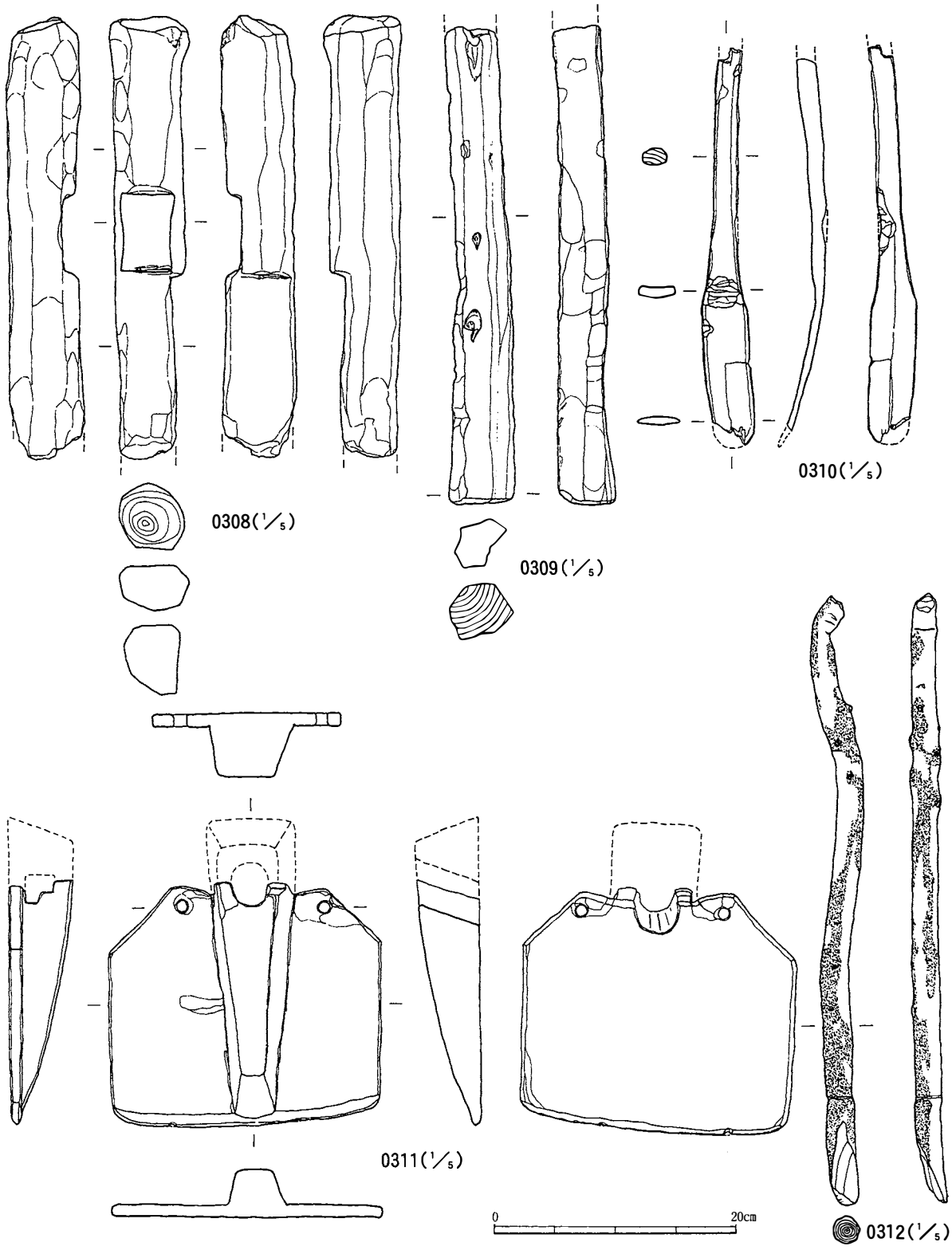

１層：淡褐色土・白色細粒を含む
２層：淡褐色土・純粋層
３層：淡黒褐色粘質土層
４層：濃黒褐色粘質土層。カーボンを多量に含む

第72図　３号井戸跡実測図ー木製品中・下層ー



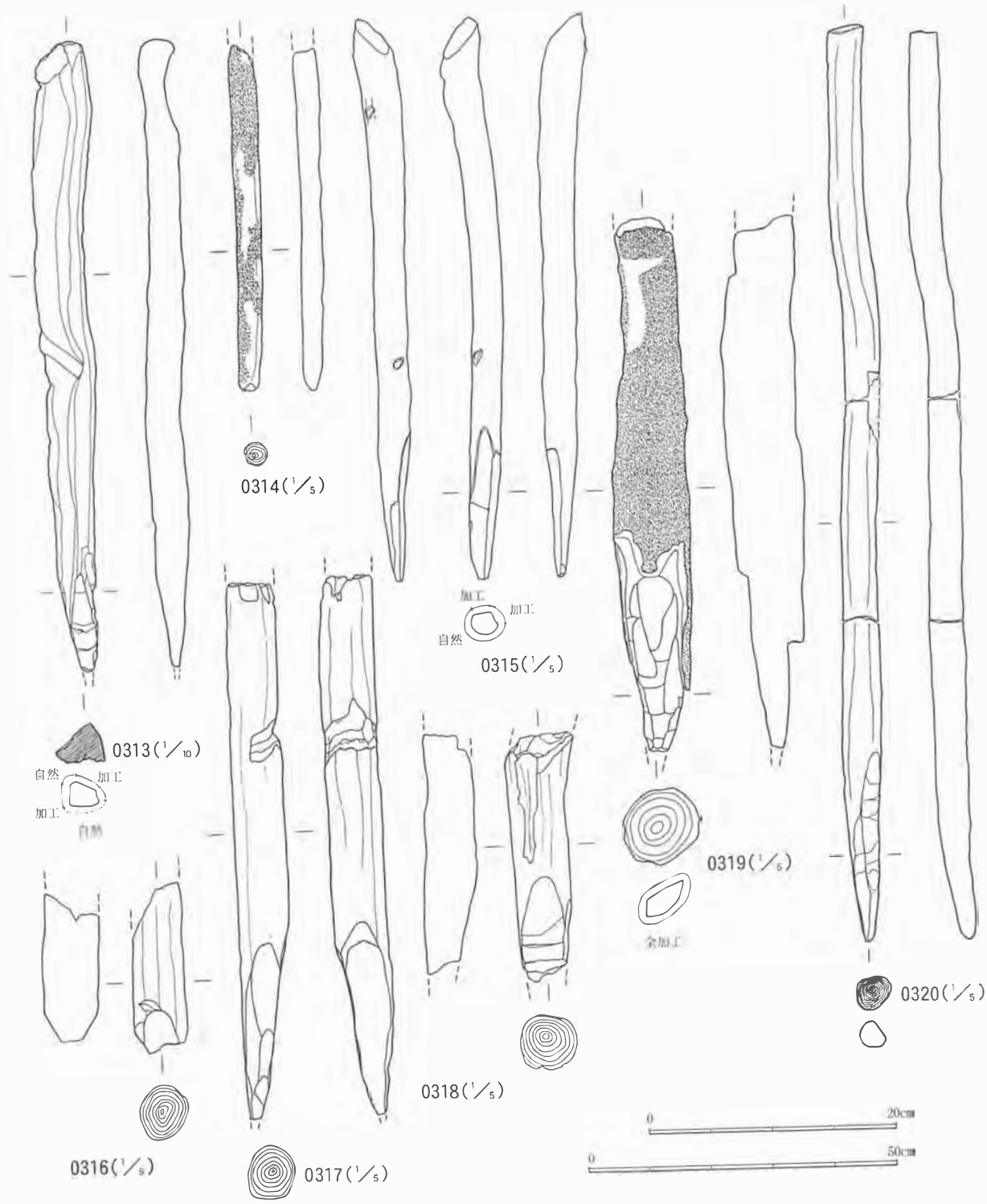

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0302 | ○94TY-0044 | 木製品 | 杓子形木製品 | Aa | I | SE－03 | 4層 | 29.8 | 身部幅6.5 | 身部厚1.6 | 柄部径3.9 | － | ヒイラギ | 62 |
| 0303 | ○94TY-0036 | 木製品 | 横槌 | A | I | SE－03 | 3層 | 最打部長17.6<br>柄部長16.3 | 最打部径9.1<br>柄部径3.5 | －<br>－ | 全長33.9 | 芯持丸 | ヤブツバキ | 62 |
| 0304 | 94TY-0061 | 木製品 | 用途不明品 | － | I | SE－03 | 2・3層 | 43.3 | 4.2 | 2.6 | － | みかん割り | スダジイ | － |
| 0305 | ○94TY-0045 | 木製品 | 杓子形木製品 | Bb | I | SE－03 | 3層 | 52.7 | 身部径4.3 | 身部厚1.2 | 柄部径2.0 | － | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 62 |
| 0306 | ○94TY-0037 | 木製品 | 作業台 | － | I | SE－03 | 3層 | 60.0 | 24.9 | 15.5 | － | 芯無 | スダジイ | － |
| 0307 | ○94TY-0038 | 木製品 | 組み合わせ平鞴 | － | I | SE－03 | 3層 | 29.5 | 15.1 | 2.4 | 前柄幅8.9 | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 62 |

**第73図　３号井戸跡内出土木製品実測図－１－**




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0308 | 094TY-0039 | 木製品 | 柱材 | － | Ⅰ | ＳＥ－０３ | ３層 | 36.0 | 5.4 | 5.4 | － | 芯持丸 | モチノキ属 | 62 |
| 0309 | 094TY-0040 | 木製品 | 柱材 | － | Ⅰ | ＳＥ－０３ | ３層 | 38.9 | 5.3 | 4.4 | － | 芯無 | ブナ科クリ属クリ | － |
| 0310 | 094TY-0046 | 木製品 | 杓子形木製品 | Ｂａ | Ⅰ | ＳＥ－０３ | ４層 | 32.1 | 身部幅3.8 | 身部厚0.7 | 柄部径2.7 | － | ブナ科コナラ属コナラ亜属クヌギ節 | 62 |
| 0311 | 094TY-0043 | 木製品 | 直柄平刃根鍬 | － | Ⅰ | ＳＥ－０３ | ３層 | 20.1 | 22.6 | 1.0 | － | 板目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 62 |
| 0312 | 094TY-0065 | 木製品 | 杭状加工品 | － | Ⅰ | ＳＥ－０３ | ３層 | 49.6 | 2.3 | － | － | 芯持丸 | ブナ科シイ属 | － |

**第74図　３号井戸跡内出土木製品実測図－２－**




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 0313 | 094TY-0042 | 杭 | 割杭 | － | 1 | SE－03 | 3層 | | 101.0 | 8.0 | 6.7 | － | みかん割り | ブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節 | － |
| 0314 | 94TY-0066 | 材 | 丸材 | － | 1 | SE－03 | 3層 | | 27.9 | 1.9 | － | － | 芯持丸 | スダジイ | － |
| 0315 | 094TY-0048 | 杭 | 丸杭 | － | 1 | SE－03 | － | | 45.3 | 2.2 | 1.8 | － | 芯持丸 | ツツジ科スノキ属シャシャンポ | － |
| 0316 | 94TY-0075 | 杭 | 丸杭 | － | 1 | SE－03 | 4層 | | 13.6 | 4.4 | － | － | 芯持丸 | つる植物C | － |
| 0317 | 094TY-0059 | 杭 | 丸杭 | － | 1 | SE－03 | 3層 | | 43.1 | 4.9 | － | － | 芯持丸 | ツツジ科スノキ属シャシャンポ | － |
| 0318 | 94TY-0057 | 杭 | 丸杭 | － | 1 | SE－03 | 2層 | | 20.0 | 4.6 | － | － | 芯持丸 | ヤブツバキ | － |
| 0319 | 094TY-0041 | 杭 | 丸杭 | － | 1 | SE－03 | － | | 43.1 | 6.1 | － | － | 芯持丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属クヌギ節 | － |
| 0320 | 94TY-0071 | 杭 | 丸杭 | － | 1 | SE－03 | 3層 | | 74.0 | 2.8 | － | － | 芯持丸 | ユズリハ属 | － |

第75図　３号井戸跡内出土木製品実測図－３－

杓子形木製品３点、横槌１点、組み合わせ式平鋤１点、直柄横鍬１点、作業台１点、柱材２点、杭状加工品１点、丸杭６点、割杭１点、丸材１点、用途不明木製品１点の総計19点を図化し掲載した。

この井戸跡からは杓子形木製品で側面から見て、身と柄が直線上につくＡ類の0302及び身と柄が鈍角に屈曲してつくＢ類の0305・0310の基準資料となる３点が出土する。

Ａａ型である0302は、身と柄が直線上につき、肩を明瞭に作り出すもの。身の平面形は長方形、横断面形は薄い板状を呈する。またＢａ型の0310は肩を作りだし、身と柄の境を作るもので、身の横断面形は紡錘形である。さらにＢｂ型の0305は柄と身の境が不明瞭なもので、身の横断面形は平板形である。

横槌0303は、敲打部と柄部との境界が直角に近く、太くて短いものでＡ類の基準資料である。

用途不明品0304は、断面観察による木取は分割材であるが、方形規格の目釘穴三個が確認できることから、用途の特定が出来ない資料であり、目釘の間隔は15cmを測る。

組合せ平鋤0307は、１点のみの出土のため細分することはできないが、丸肩で、身の横断面形は後面をやや窪ませており、身の作りは薄い。柄は直柄の着装が予想される。

大型作業台0306は先端が丸く加工された大型建築材の転用材と想定され、刃物痕跡が四面に顕著に見られ、対面側には二ヶ所に切断痕が明瞭に残存する完品である。

柱材0308は、二面に組み合わせ面を有し、0309は面加工のある資料である。

直柄平刃横鍬0311は、円形柄穴、頭部～刃部下縁にかけて断面台形の長く厚い隆起部を持つ。また柄穴（隆起部）の両脇、肩の部分に泥除け装着用の円孔を一対穿つ。近畿地方における直柄平（広）鍬と形態的に類似しているが、木取りは板目である。九州、近畿地方では類例が無く、広鍬状木製品と呼ばれる、瀬戸内海沿岸・四国地方において見られる木製品との関係が想起される。

杭状加工品0312は先端が杭状加工を有するが、材の屈曲状況等から柄とも想定できる。

また杭では割杭が0313、丸杭は樹皮を残し最大は杭0320の74.0cm、最小は杭0316の13.6cmの資料である。

## (13) ４号井戸跡

**ア　遺構**（第76図　４号井戸跡実測図－土器・石器－）

４号井戸跡は調査Ｉ区の西側Ｂ－03グリッドで、１号溝状遺構に切られて位置する。

４号井戸跡の確認時の当初は浅手の土坑と想定されたが、最終的には井戸跡と判断でき平面形状は、ほぼ不整円形で南北1.78m、東西2.02m、遺構確認面からの深さは128.0cmを測る。断面形態は中位がやや膨らみ寸胴で、最下面が特に平坦の隅丸を有した素堀であり、砂層まで達している。

なお本井戸跡は表土剥ぎした遺構確認面からの検出ができず、その後のグリッド全区の掘り下げ作業時に木製品の集中状況で初めて確認された遺構である。このことから全層一括となり分層は出来なかった。

遺物の出土状況としては、先述したように当初では遺構が不確定であった経緯から、細部の出土状況については確認できない。

土器、石器はほぼ中位から下位にかけてのまとまった出土である。最下面位置からは在地系壺0324が、その上面からは在地中型甕0322、在地長胴甕0321、周囲からは多くの台石、石皿ほか転石が一括しての出土となる。

また木製品、井戸の上位から差し込まれる様な状況でまとまって出土する。大型の杭材から欠損した素弓、破損農具、建築材片、刳舟破片などが、無作為に投げ込まれる。

土器出土の一括した状況から、本井戸の廃棄は一気になされて埋められておりこのことから、４号井戸跡は柳町遺跡弥生時代末から古墳時代前期の小時期Ｉ期の遺構と考えられる。

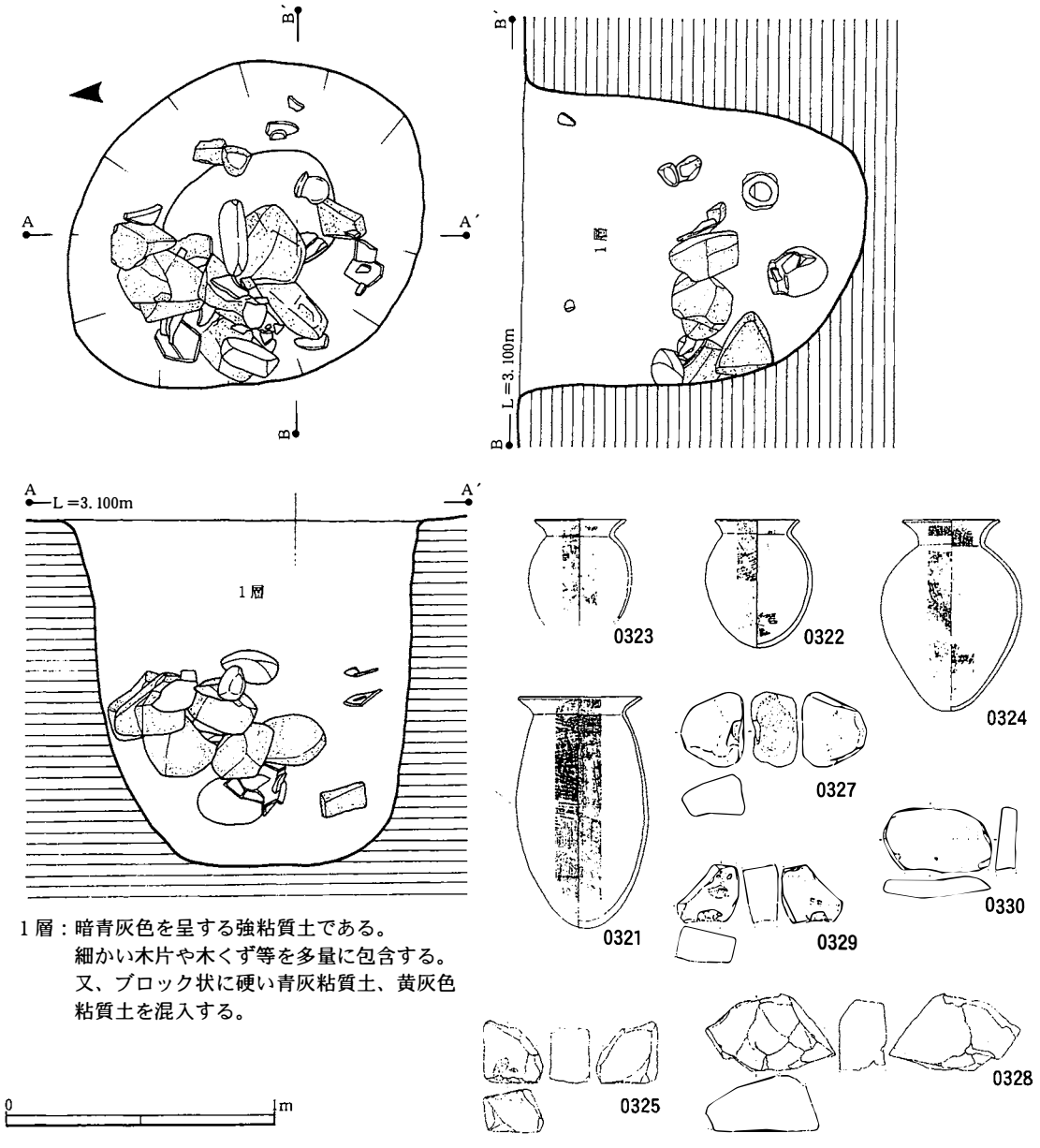
**イ　土器**（第77図　４号井戸跡内出土土器実測図）

甕３点、壺１点の総点数４点の土器を図化し掲載した。

甕0321は口径18cm以上の在地系甕である。このＡＩ－ｂ型式は、胴部最大径を中位より上にもち、底部は丸底。調整は外面上半部には叩きのあとに刷毛目調整を施している。また下半分は縦方向の刷毛目のあと、ナデ消しを行う。内面調整は刷毛目が主体であるが、工具ナデやケズリのはいるものもある。

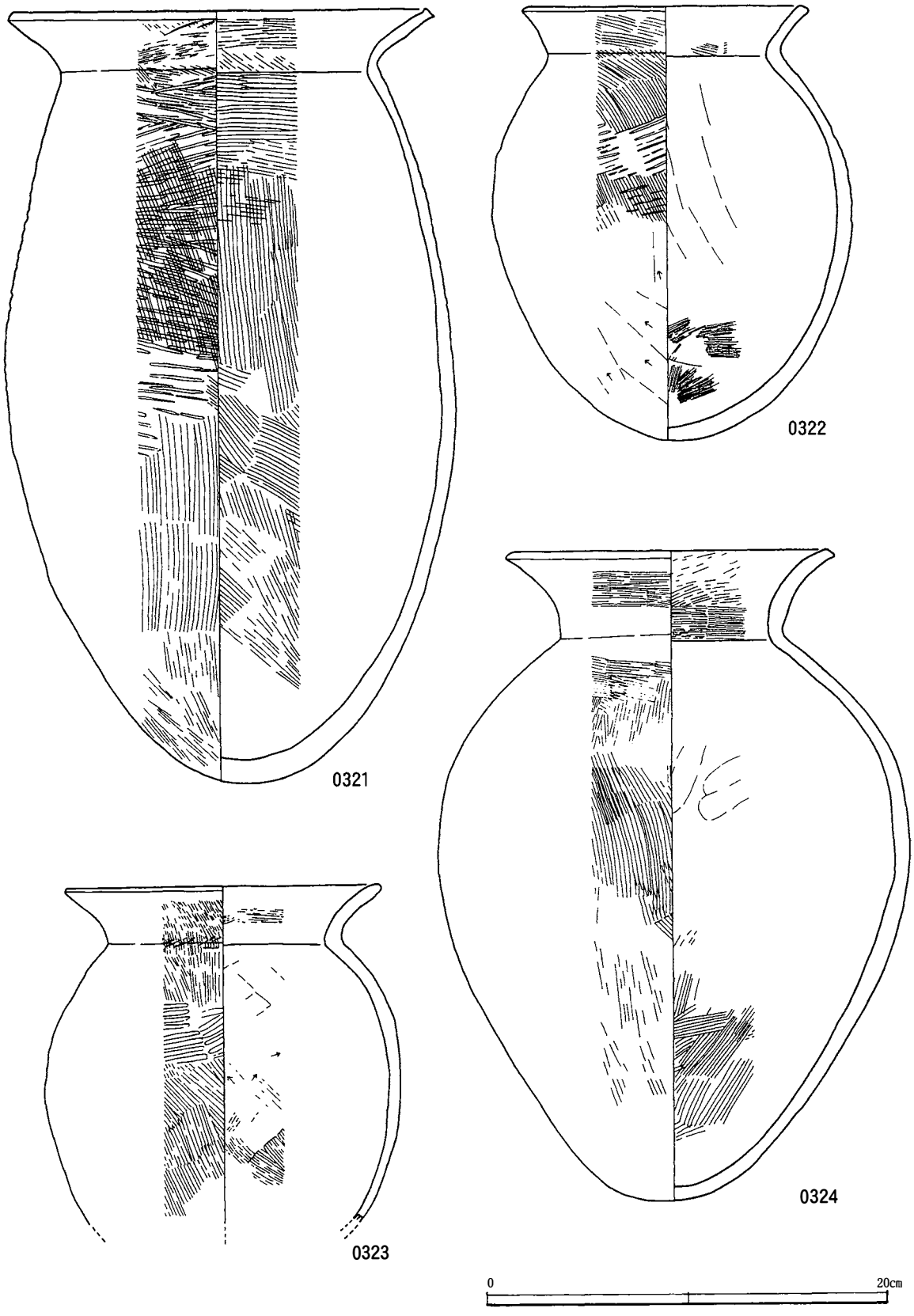
甕0322・0323は小ぶりな在地系の中型甕で、一部外面刷毛目調整で球形胴の甕である。

壺0324は在地系の広口壺で、頸基部のくびれが強く、やや短い口頸部が大きく開くもの、頸基部に刻み目の入った突帯や刺突文を持つものもある。



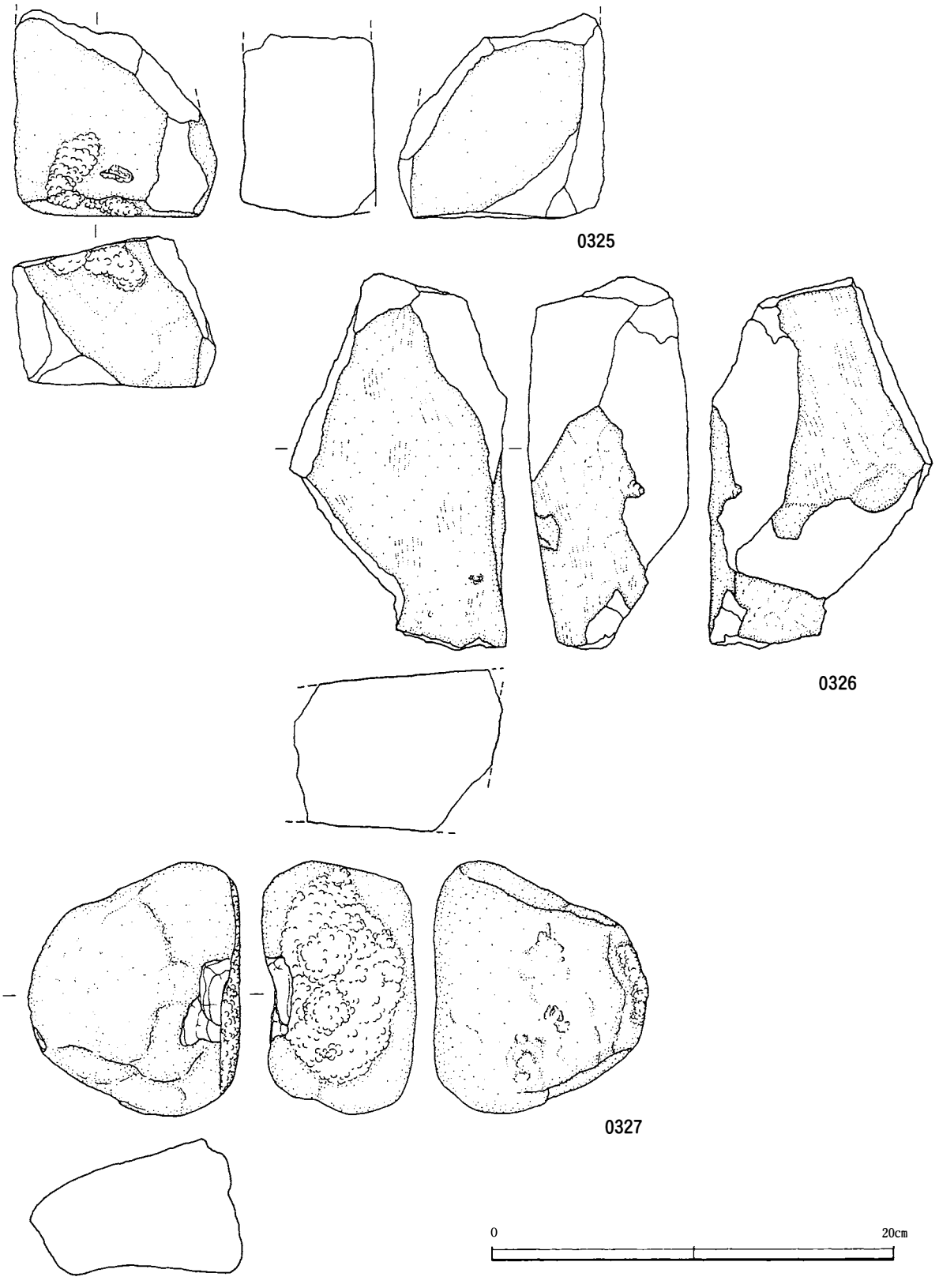

1層：暗青灰色を呈する強粘質土である。
細かい木片や木くず等を多量に包含する。
又、ブロック状に硬い青灰粘質土、黄灰色粘質土を混入する。

**第76図　４号井戸跡実測図―土器・石器―**



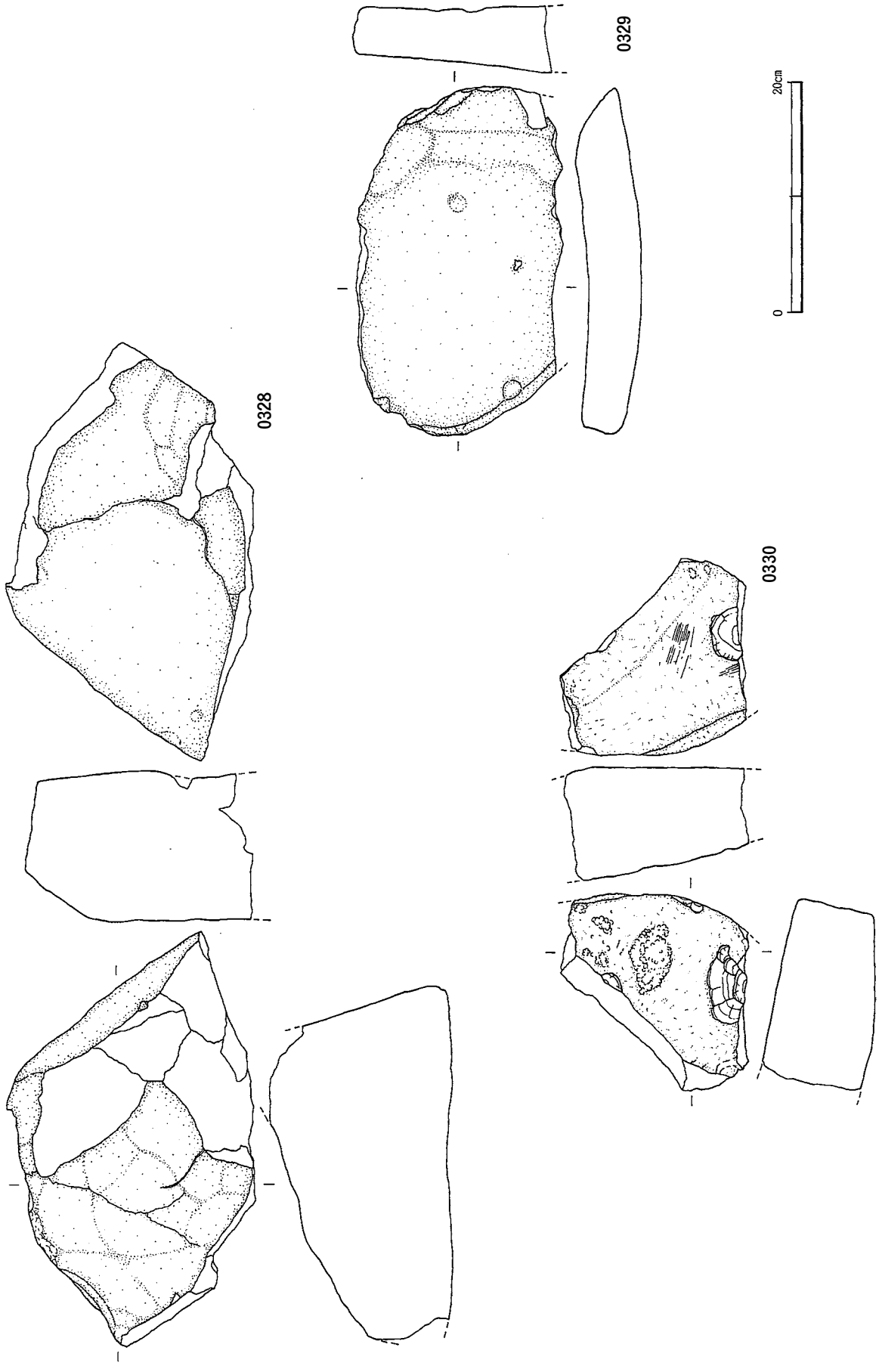

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0321 | S06－048 | 弥生土器 | 壺 | A1－b | I | SE－04 | 下層 | | 38.3 | 22.3 | 21.15 | － | 叩き目（横）後刷毛目・刷毛目後ナデ(スス付着) | 刷毛目・ナデ(スス付着) | － |
| 0322 | S06－047 | 弥生土器 | 壺 | D－a | I | SE－04 | 下層 | | 21.5 | 17.9 | 14.25 | － | 叩き目(右上がり)後刷毛目(一部ミガキ)・ケズリ後ナデ | ケズリ後ナデ・刷毛目部分的にナデ | － |
| 0323 | S06－049 | 弥生土器 | 壺 | D－a | I | SE－04 | 一括 | | (16.8) | 17.7 | 15.7 | － | 叩き目（横、右上がり）後刷毛目（スス付着） | 刷毛目後雑なケズリ・刷毛目後ナデ・ナデ(工具痕有) | － |
| 0324 | S06－043 | 弥生土器 | 壺 | B | I | SE－04 | 下層 | | 32.3 | 23.4 | 16.3 | － | 刷毛目後ナデ | ナデ(指頭圧痕有)・刷毛目 | 53 |

**第77図　４号井戸跡内出土土器実測図**




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | |
| 0325 | あ28 | 石器 | 石皿・台石 | 凝灰岩 | Ⅰ | SE－04 | 下層・括 | 10.2 | 10.1 | 6.7 | 磨き痕有り | － |
| 0326 | あ29 | 石器 | 石皿・台石 | 凝灰岩 | Ⅰ | SE－04 | 下層・括 | 18.6 | 10.9 | 7.8 | 磨き痕有り | － |
| 0327 | あ27 | 石器 | 敲石 | 砂岩 | Ⅰ | SE－04 | 下層・括 | 12.5 | 10.5 | 6.6 | － | 58 |
| 0328 | あ32 | 石器 | 台石 | 砂岩 | Ⅰ | SE－04 | 下層・括 | 16.5 | 36.2 | 16 | － | － |
| 0329 | あ30 | 石器 | 台石 | 凝灰岩 | Ⅰ | SE－04 | 下層・括 | 16.3 | 17 | 9.6 | － | － |
| 0330 | あ31 | 石器 | 石皿・台石 | 凝灰岩 | Ⅰ | SE－04 | 下層・括 | 18.2 | 30.1 | 5.7 | － | － |

**第78図　４号井戸跡内出土石器実測図－１－**



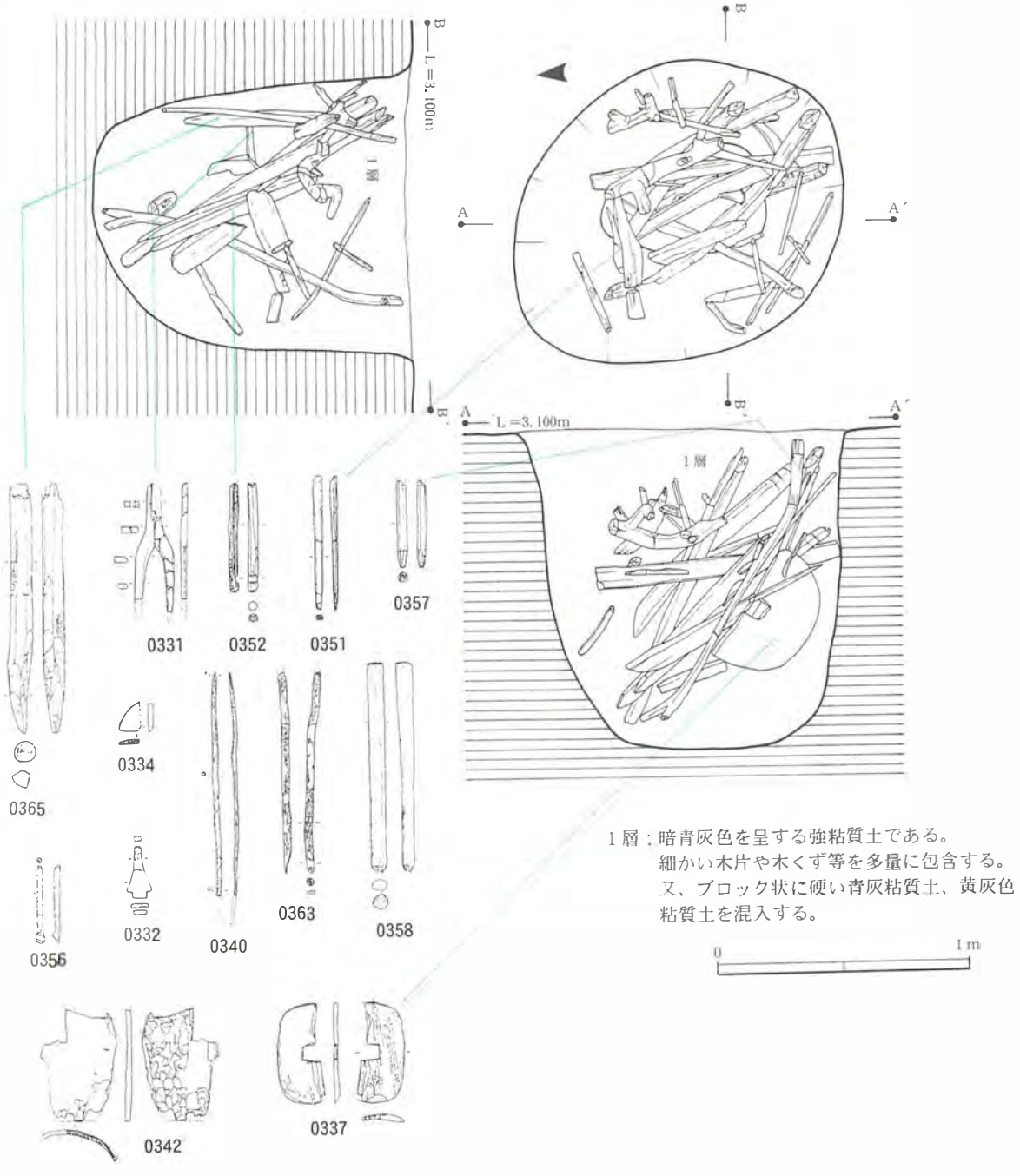

第79図　４号井戸跡内出土石器実測図－２－

なお本図版中への同時提示はなされていないが、高坏２点が上層の１号溝接合資料として出土している。第137図の高坏0667は、坏部のみの残存であり、坏上半部から長く外反して広く拡がる在地系高坏Ａ－ａ型式の基準資料である。また高坏0668も在地系高坏Ａ類である。両資料ともに４号井戸跡内上層出土の小破片と１号溝より出土した資料が接合している。0675甕は折衷様式であり、４号井戸跡の最上層資料と接合する。

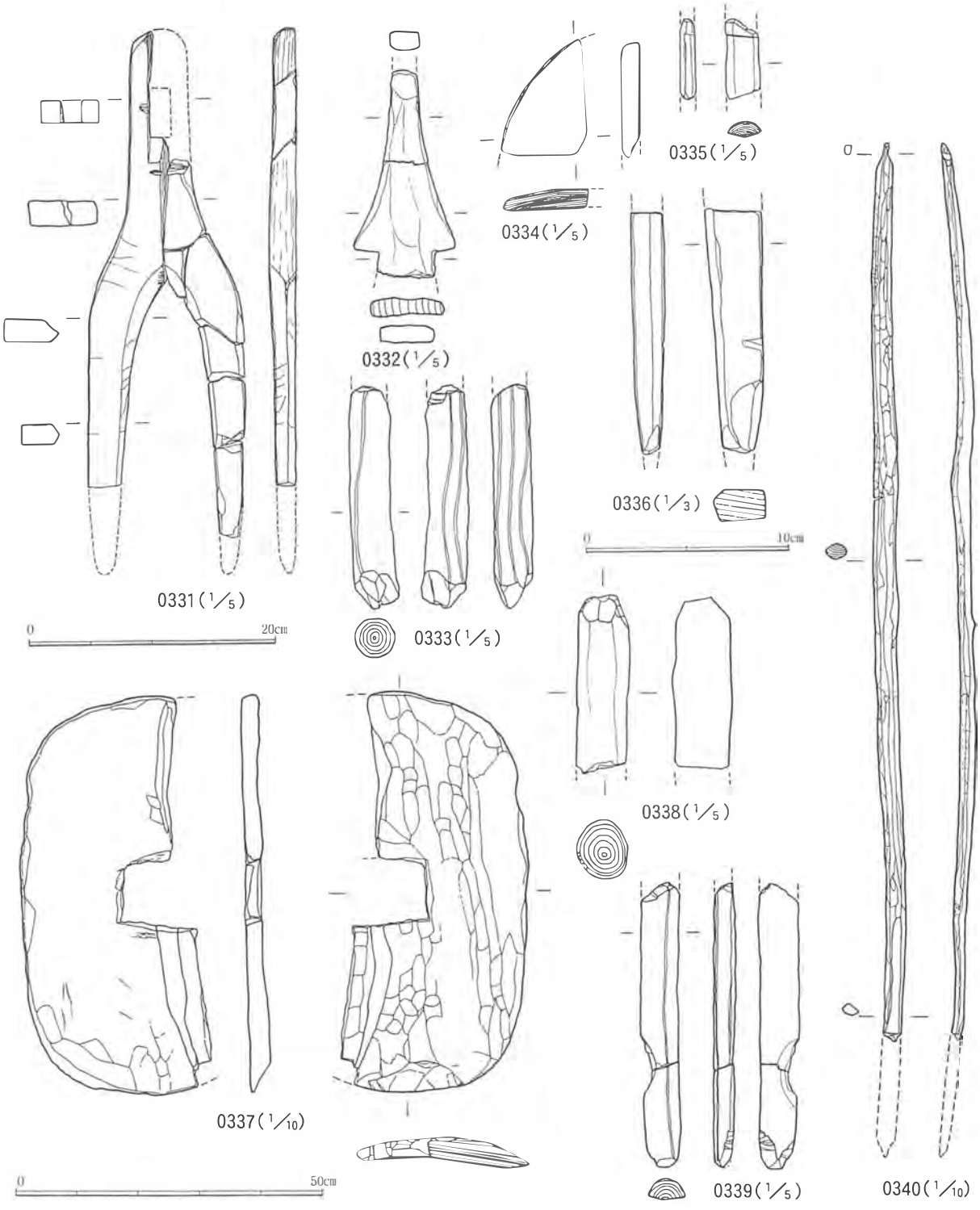
**ウ　石器**（第78・79図　４号井戸跡内出土石器実測図）

石皿・台石３点、台石２点、敲石１点を図化し掲載した。

石皿・台石0325・0326は凝灰岩製で、明瞭に敲き痕跡が二面に残る。欠損品。

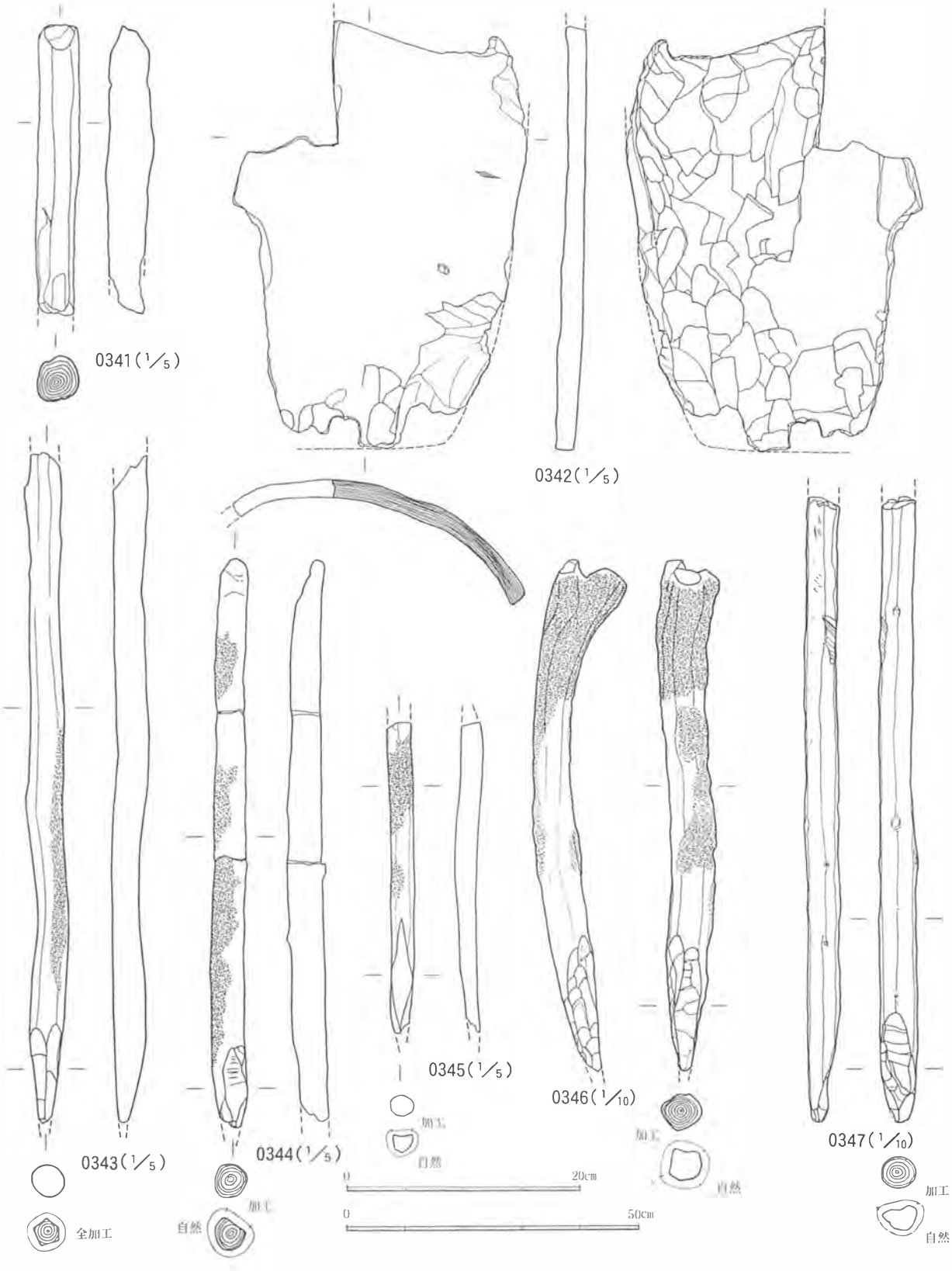



第80図　４号井戸跡実測図ー木製品ー



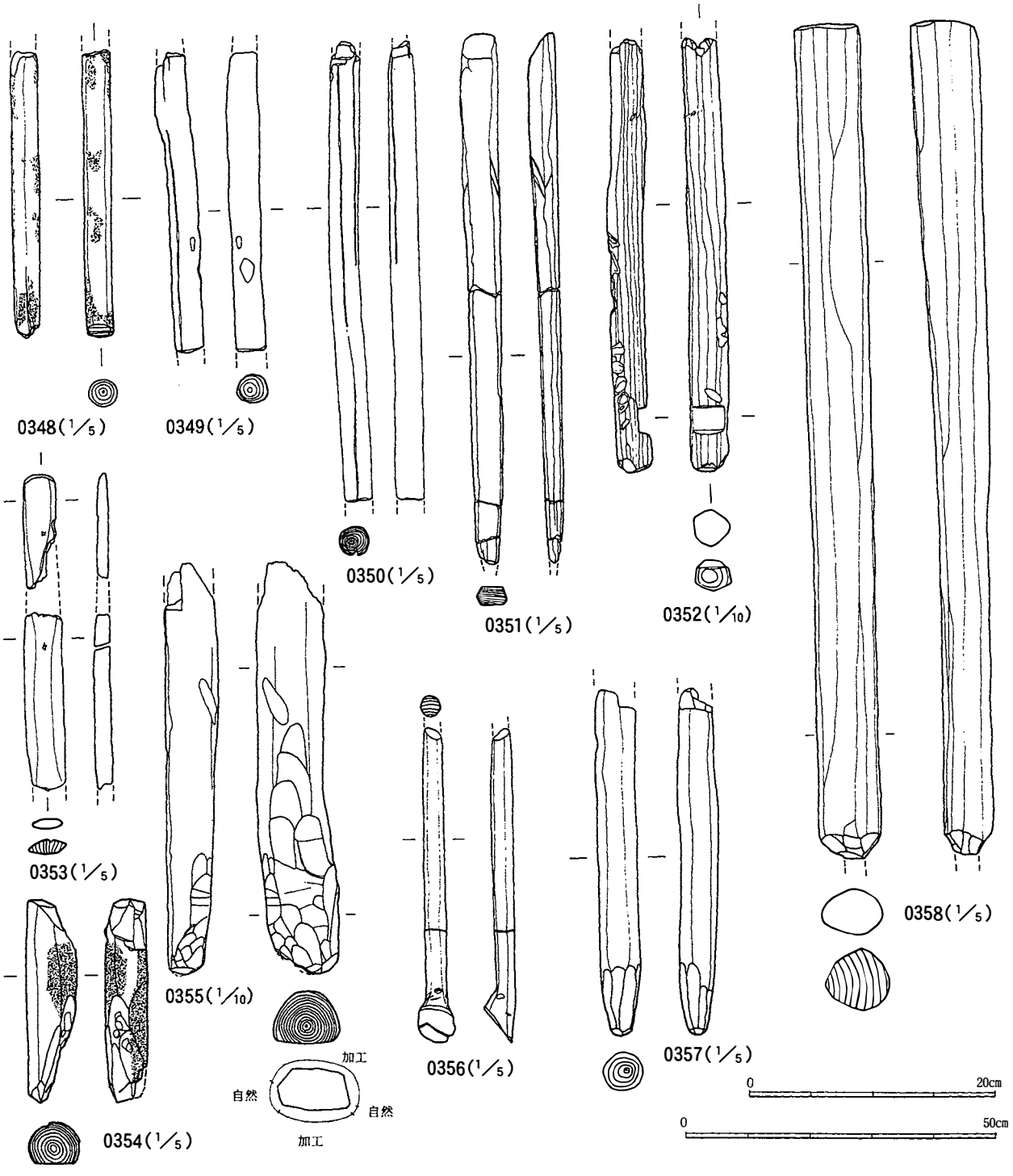

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 未取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 0331 | ◎94TY-0144 | 木製品 | 直柄二又鍬 | B | I | SE-04 | 下層 | 38.7 | 12.2 | 2.1 | 所謂[illegible] | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 63 |
| 0332 | ◎94TY-0133 | 木製品 | 曲柄二又鍬 | B | I | SE-04 | 一括 | 15.9 | 8.0 | 1.4 | — | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 63 |
| 0333 | 94TY-1116 | 木製品 | 柄 | — | I | SE-04 | 一括 | 17.0 | 3.2 | — | — | 芯持丸 | 未同定 | 63 |
| 0334 | ◎94TY-0157 | 木製品 | 円形板 | — | I | SE-04 | 下層 | 8.9 | 6.8 | 1.5 | — | 板目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | — |
| 0335 | ◎94TY-0166 | 木製品 | 用途不明品 | — | I | SE-04 | 一括 | 6.1 | 2.5 | 1.1 | — | 芯持半裁丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | — |
| 0336 | ◎94TY-0187 | 木製品 | 棒状加工品 | — | I | SE-04 | 一括 | 11.1 | 2.5 | 1.5 | — | 芯無板目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | — |
| 0337 | ◎94TY-0132 | 木製品 | ねずみ返し | — | I | SE-04 | 下層 | 61.3 | 29.8 | 3.6 | — | 縦未取 | クスノキ | — |
| 0338 | 94TY-0179 | 木製品 | 用途不明品 | — | I | SE-04 | 一括 | 13.6 | 4.4 | — | — | 芯持丸 | ウツギ属 | — |
| 0339 | 94TY-1114 | 木製品 | 用途不明品 | — | I | SE-04 | 一括 | 21.8 | 2.9 | 1.7 | — | 芯持半裁丸 | 未同定 | — |
| 0340 | ◎94TY-0332 | 木製品 | 弓 | — | I | SE-04 | 下層 | 136.4 | 5.3 | 2.3 | — | 芯無丸 | カヤ | 67 |

第81図　４号井戸跡内出土木製品実測図－１－



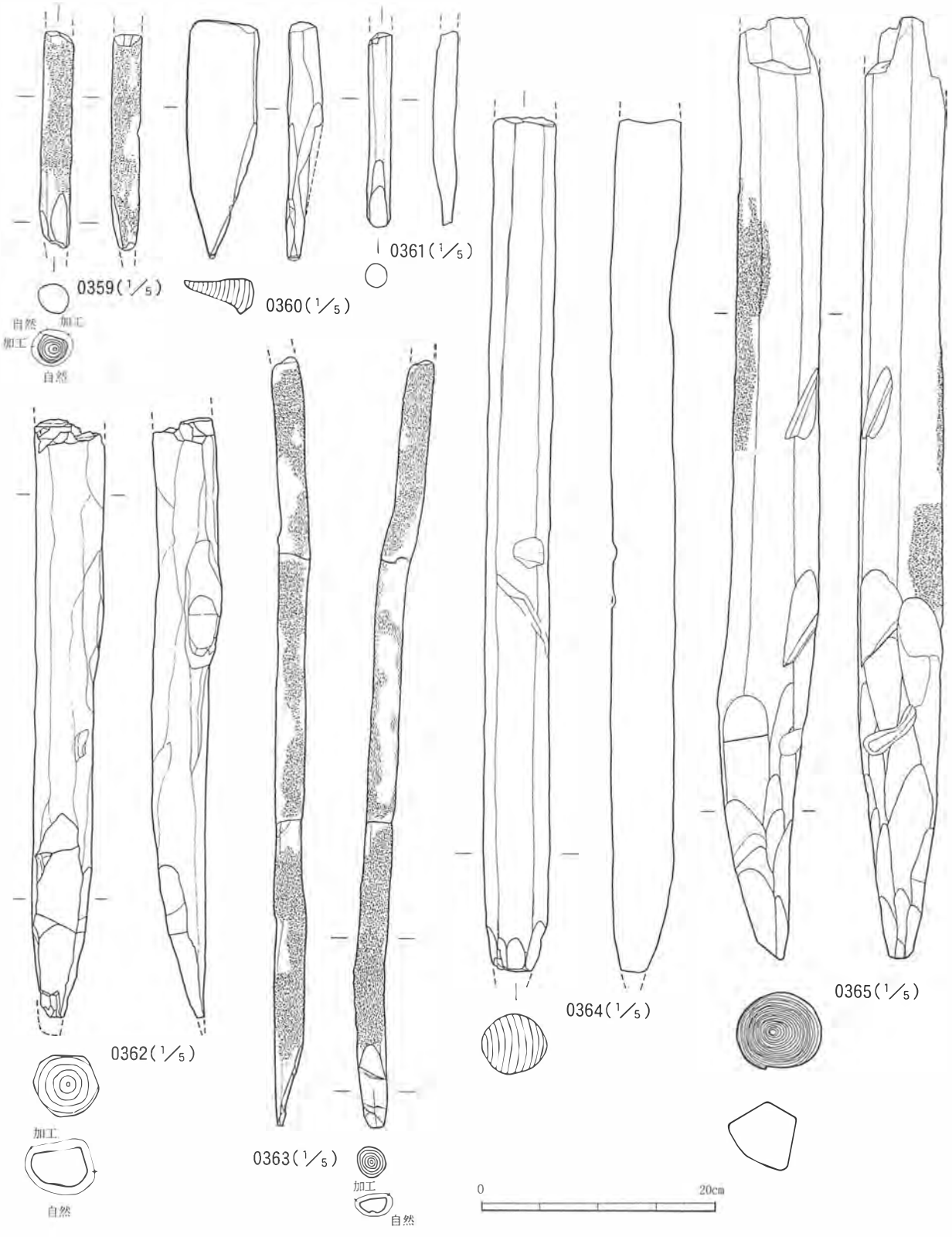

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | | 法量(cm) | | | | 備考 | 木目 | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 流路 | 遺構 | | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | | |
| 0341 | 94TY-0158 | 材 | 丸材 | － | Ⅰ | SE－04 | | 下層 | 22.9 | 3.6 | － | | － | 芯持丸 | スダジイ | － |
| 0342 | ○94TY-0162 | 木製品 | 刻印材片 | － | Ⅰ | SE－04 | | 下層 | 31.0 | 23.5 | 1.9 | | － | 縦木取 | 未同定 | 63 |
| 0343 | ○94TY-0131 | 木製品 | 杭状加工品 | － | Ⅰ | SE－04 | | 下層 | 52.5 | 1.9 | 2.1 | | － | 芯持丸 | ヤブツバキ | － |
| 0344 | 94TY-0186 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅰ | SE－04 | | 一括 | 45.1 | 2.7 | － | | － | 芯持丸 | スダジイ | － |
| 0345 | 94TY-0180 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅰ | SE－04 | | 一括 | 24.8 | 2.0 | － | | － | 芯無 | スダジイ | － |
| 0346 | ○94TY-0141 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅰ | SE－04 | | 下層一括 | 81.3 | 6.6 | 6.0 | | － | 芯持丸 | ブナ科クリ属クリ | － |
| 0347 | ○94TY-0143 | 木製品 | 杭状加工品 | － | Ⅰ | SE－04 | | 下層一括 | 90.7 | 5.5 | － | | － | 芯持丸 | ミズキ属 | － |

第82図　４号井戸跡内出土木製品実測図－２－




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 0348 | 94TY-0177 | 木製品 | 棒状加工品 | － | Ｉ | ＳＥ－04 | 一括 | 22.0 | 2.2 | － | － | 芯持丸 | 広葉樹(散孔材A) | － |
| 0349 | ○94TY-0210 | 木製品 | 不明　柄 | － | Ｉ | ＳＥ－04 | 一括 | 23.0 | 2.4 | － | － | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | － |
| 0350 | ○94TY-0178 | 木製品 | 不明　柄 | － | Ｉ | ＳＥ－04 | 一括 | 35.2 | 2.3 | － | － | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | － |
| 0351 | ○94TY-0151 | 木製品 | 直柄又鍬 | － | Ｉ | ＳＥ－04 | 下層 | 40.6 | 2.8 | 1.4 | － | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | － |
| 0352 | ○94TY-0136 | 木製品 | 建築部材 | － | Ｉ | ＳＥ－04 | 下層 | 65.5 | 5.8 | 5.7 | － | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 67 |
| 0353 | ○94TY-0168 | 木製品 | 用途不明品 | － | Ｉ | ＳＥ－04 | 一括 | 8.7 | 2.5 | 0.8 | － | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | － |
| | ○94TY-0169 | | | | | | | 13.7 | 2.7 | 1.1 | | | | |
| 0354 | 94TY-0156 | 杭 | 丸杭 | － | Ｉ | ＳＥ－04 | 下層 | 15.4 | 4.0 | 3.2 | － | 芯持丸 | ブナ科クリ属クリ | － |
| 0355 | ○94TY-0134 | 木製品 | 用途不明品 | － | Ｉ | ＳＥ－04 | 下層 | 62.4 | 10.3 | 8.0 | － | 芯持丸 | ブナ科クリ属クリ | － |
| 0356 | ○94TY-0173 | 木製品 | 斧柄 | B | Ｉ | ＳＥ－04 | 一括 | 23.8 | 1.6 | － | － | 芯無 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 63 |
| 0357 | ○94TY-0159 | 木製品 | 農具柄 | － | Ｉ | ＳＥ－04 | 上層 | 26.3 | 3.0 | － | － | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | － |
| 0358 | ○94TY-0139 | 木製品 | 棒状加工品 | － | Ｉ | ＳＥ－04 | 下層 | 63.6 | 5.0 | － | － | 芯無 | ツブラジイ | － |

**第83図　４号井戸跡内出土木製品実測図－３－**




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅×径 | 法量(cm) 厚さ | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0359 | 94TY-1117 | 木製品 | 杭状加工品 | － | Ⅰ | SE－04 | 一括 | 17.2 | 2.3 | － | － | 芯持丸 | 未同定 | － |
| 0360 | 94TY-0160 | 杭 | 割杭 | － | Ⅰ | SE－04 | 下層 | 18.6 | 5.6 | 2.8 | － | みかん割り | ブナ科クリ属クリ | － |
| 0361 | 94TY-1113 | 木製品 | 用途不明品 | － | Ⅰ | SE－04 | 一括 | 15.4 | 1.9 | － | － | 芯持丸 | ヒイラギ | － |
| 0362 | 94TY-0135 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅰ | SE－04 | 下層一括 | 47.5 | 5.5 | － | － | － | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | － |
| 0363 | 94TY-0175 | 木製品 | 杭状加工品 | － | Ⅰ | SE－04 | 一括 | 61.2 | 2.4 | － | － | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | － |
| 0364 | 94TY-0140 | 木製品 | 柱材 | － | Ⅰ | SE－04 | 下層一括 | 68.2 | 5.4 | － | － | 芯無 | ツブラジイ | － |
| 0365 | 94TY-0142 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅰ | SE－04 | 下層 | 75.4 | 6.7 | － | － | 芯持丸 | スダジイ | － |

第84図　４号井戸跡内出土木製品実測図－４－

台石0328・0329は台石の細片であり、二面に痕跡面が残される。敲石0327は砂岩製で、先端部に敲き痕跡が残され、完品である。石皿・台石0330は凝灰岩製で、敲き痕跡が弱く残り、上面には磨き痕跡が明瞭である。

**エ　木製品**（第81～84図　４号井戸跡内出土木製品実測図）

直柄二又鍬１点、直柄又鍬１点、曲柄鍬１点、柄３点、円形板１点、ねずみ返し１点、刳舟材片１点、鎌柄１点、農具柄１点、弓１点、柱材１点、不明建築部材１点、杭状加工品４点、棒状加工品３点、丸杭６点、割杭１点、丸材１点、用途不明木製品６点の総計35点を図化し掲載した。井戸内出土では最多である。

直柄二又鍬0331は、平鍬と同様に、方形の柄穴・柄穴周囲の隆起部を持たない形態であり、さらに二又に分かれた鍬身は厚く、細長く作られた基準資料である。また直柄又鍬0351は、復元形状からは三又鍬と想定でき、平鍬と同様の方形の柄穴の下方端部と中央部の刃部の残存である。

曲柄鍬0332は、従来「ナスビ形木製品」「着柄鋤･鍬」と呼ばれていた資料を総称したもので、笠の下のくびれから内湾しながら幅を増し、刃部の両側がほぼ並行して長くのびるＢ類の基準資料である。

柄0333には、全面に浅い線刻の加飾が見られ、最終的には杭材として廃棄される。また柄0350も同様に線刻の流水状の飾りを有し、着装部の形状が判明する。

円形板0334は、厚さ15㎜とやや肥厚した容器部材である。

鼠返し0337は、平面は長楕円形で、表裏両面とも長軸方向に沿って削り込み、湾曲するように仕上げ、中央には方形のほぞ穴を有する基準資料である。

素弓0332は、残存長136.4㎝で先端が欠損している。弓幹はほぼまっすぐな直弓で、弓弭の形態は、両側面から削り込み先端を細く削り込んだ形状であり、材はカヤである。

刳舟材片0342は、クスノキ属の原木を刳り抜いており、断面の形状等から側舷板と想定できる。

鎌柄0356は頭部を欠いており、全体形状を復元することはできないが、特異な握部形状の他資料との比較から鎌柄と考えた。

棒状加工品0358は、残存長が63.6㎝、径50㎜の一端を面加工し、握り部側を細く加工した棒状加工品である。民俗事例にある叩き棒様を想像させる。

建築材0364は、芯持材の全周を丹念に加工し、中継ぎ部を平坦に整える。

杭状加工品は0359、0363、0347、0343が、丸杭0365　0362　0354　0346　0345　0344　0341が、割杭0360が見られる。

用途不明品0353は、柄状をなしており、目釘穴二個を有する。また用途の特定できない木製品片の0361、0355、0339、0388が見られる。

## (14) ５号井戸跡

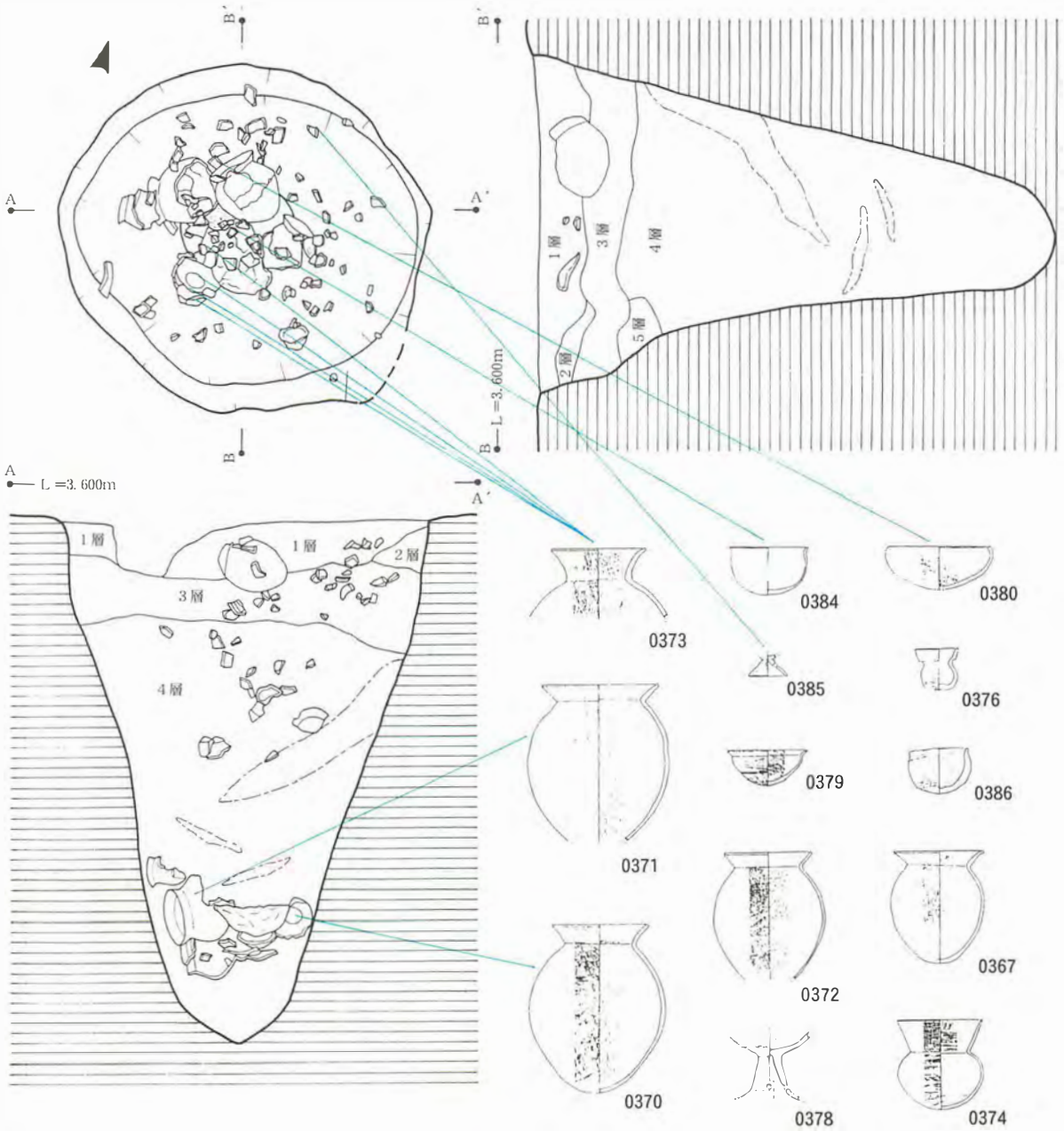
**ア　遺構**（第85図　５号井戸跡実測図－土器－　第89図　５号井戸跡実測図－木製品－）

５号井戸跡は調査Ｉ区の中央部Ｃ－03グリッドで、５号竪穴住居跡に切られて位置する。

５号井戸跡の平面形状は、ほぼ不整円形で南北2.05m、東西2.15m、遺構確認面からの深さは305.0㎝を測る。断面形態は緩やかなほぼＶ字状を成しており、最下面は尖り先細り形を有した素堀であり、砂層まで達している。

なおこの井戸跡からは、図中に一点鎖線で示したように傾斜しての流れ込みで植物繊維質の集中層が互層で見られた。

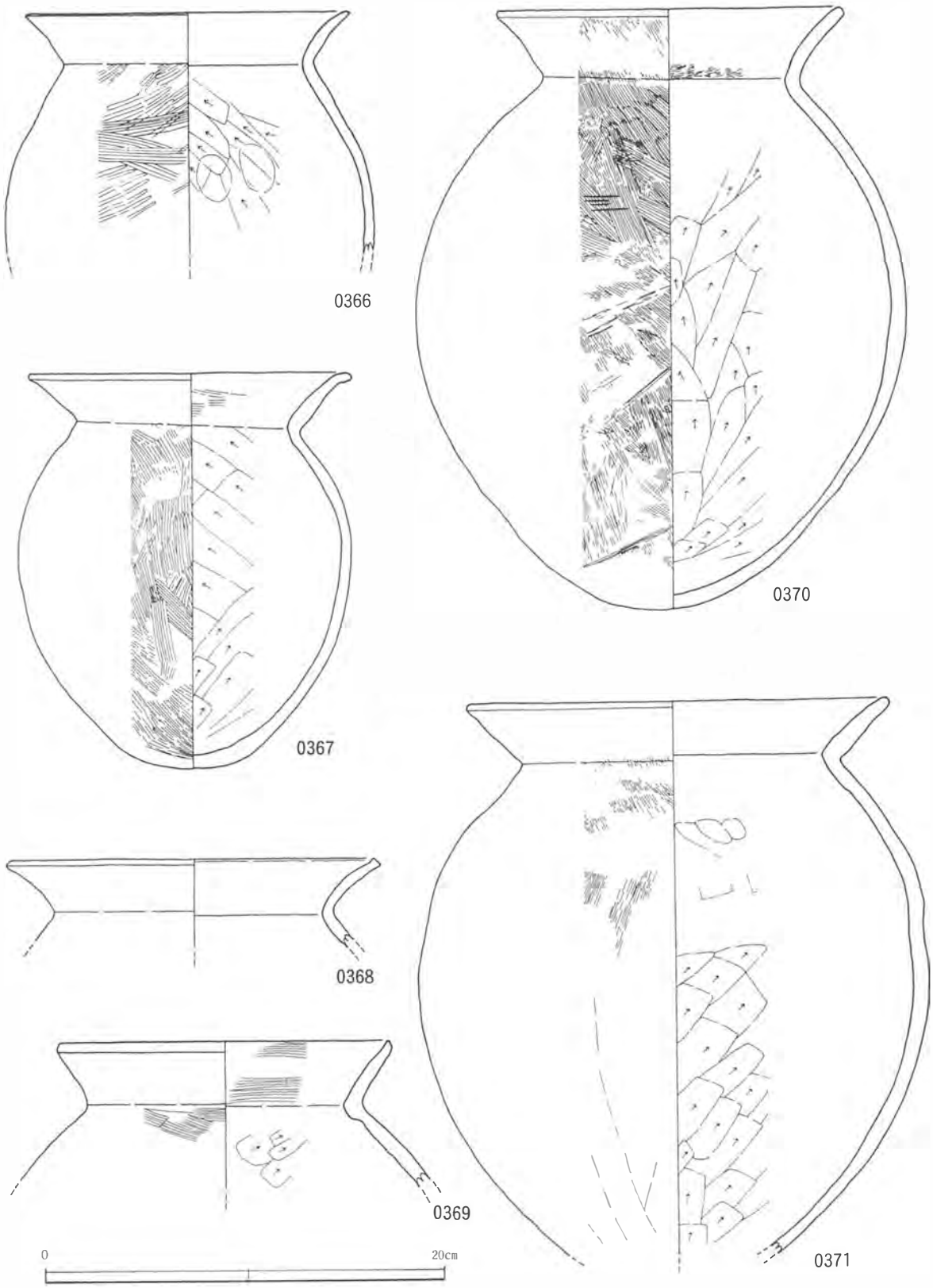
遺物の出土状況としては、井戸の上層（１層～４層まで）からは土師器の鉢0380、鉢0384等が小破片で出




１層：暗茶褐色土・多少粘性を有し、しまりのある土層。
　　層中にサビを含む。
２層：茶褐色土・あまり粘性をもたない、しまりのある土層。
　　層中にサビを含む。
３層：灰色土　・粘性を有する、あまりしまりのない土層。
　　層中にサビを含む。
４層：暗灰色土・粘性が強く、しまりがない土層。層中にサビを含まない。
５層：青灰色と緑灰色土の混合土層。ボロボロしていてくずれやすい土層。

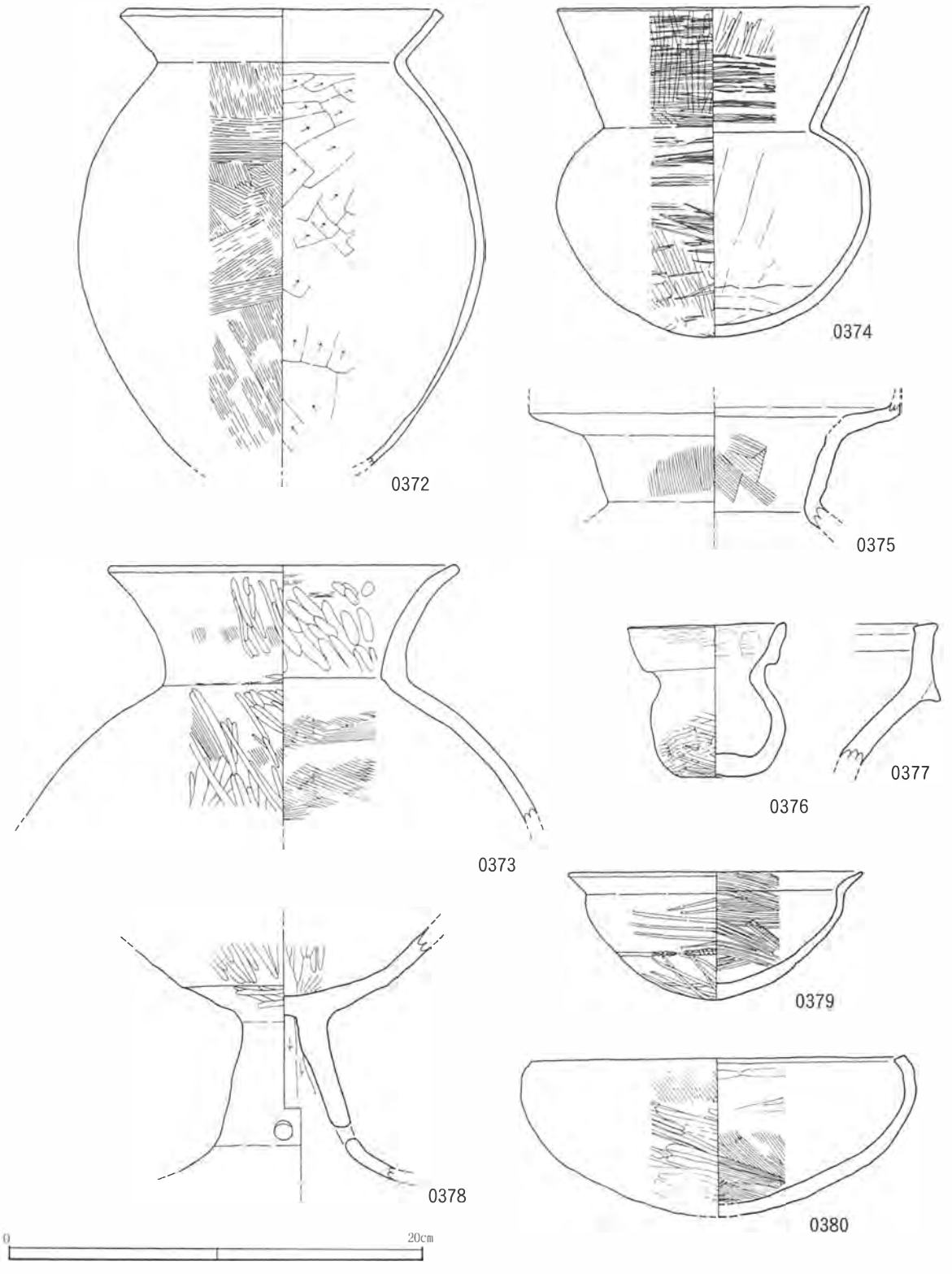
0　1m

第85図　５号井戸跡実測図ー土器ー



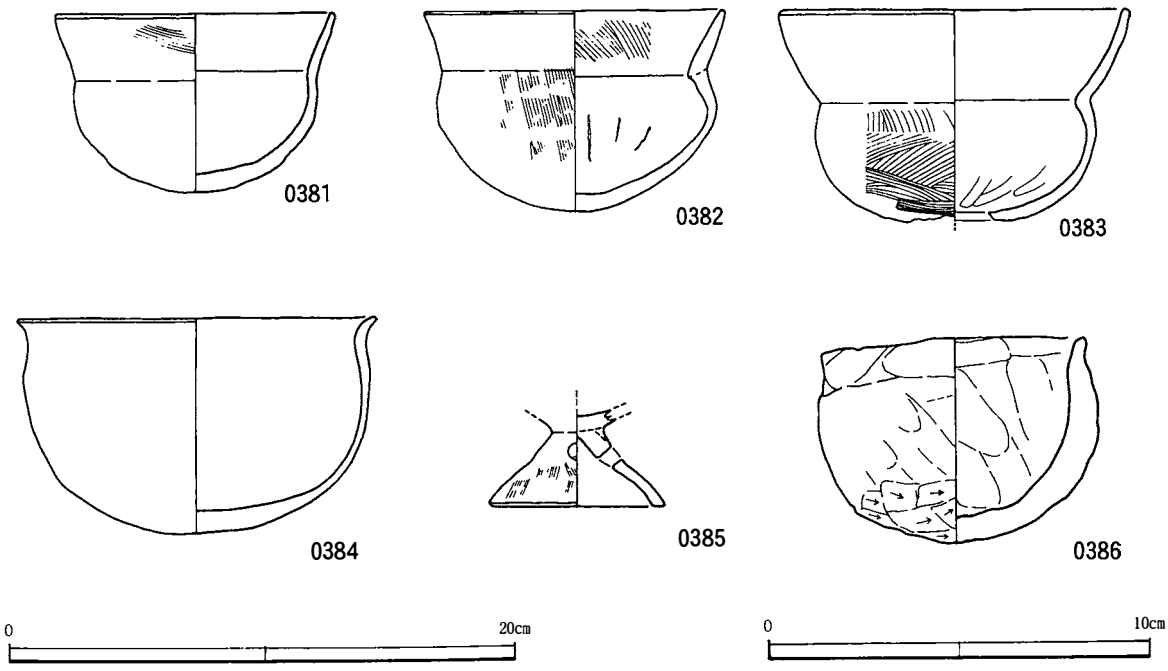

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0366 | TYアー2 | 土師器 | 甕 | AⅡ－b | Ⅰ | SE－05 | 2・3層 | (12.0) | － | 16.0 | － | 叩き目(横)後強いヨコナデ・叩き目(右上がり)後刷毛目 | ヨコナデ・ヘラケズリ | － |
| 0367 | S06－165 | 土師器 | 甕 | F－a | Ⅰ | SE－05 | 2・3層 | 19.5 | 16.5 | 16.05 | － | 刷毛目・刷毛目後ナデ・(スス付着) | ケズリ(一部スス付着) | － |
| 0368 | TYアー30 | 土師器 | 甕 | F－a | Ⅰ | SE－05 | 2・3層 | (4.4) | － | 18.6 | － | ヨコナデ・刷毛目（摩耗激しい） | 刷毛目後ヨコナデ（一部スス付着） | － |
| 0369 | TYアー1 | 土師器 | 甕 | E－b | Ⅰ | SE－05 | 2・3層 | (7.3) | － | 16.6 | － | ヨコナデ・刷毛目 | 刷毛目・ヘラケズリ | － |
| 0370 | S06－168 | 土師器 | 甕 | F－a | Ⅰ | SE－05 | 最下層 | 29.7 | 23.35 | 17.25 | － | タタキ後刷毛目・刷毛目後ナデ・(スス付着) | ヘラケズリ(一部スス付着) | － |
| 0371 | S06－167 | 土師器 | 甕 | F－a | Ⅰ | SE－05 | 最下層 | (27.4) | 25.4 | 20.95 | － | 刷毛目後ナデ・強いタテナデ(ケズリ) | ナデ(指頭圧痕。工具痕有)・ケズリ | － |

第86図　５号井戸跡内出土土器実測図－１－




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0372 | S06－163 | 土師器 | 甕 | F－a | Ⅰ | SE－05 | 5層 | (22.0) | 19.7 | 15.7 | － | 刷毛目（スス付着） | ケズリ（一部スス付着） | － |
| 0373 | S06－164 | 土師器 | 壺 | K－a | Ⅰ | SE－05 | 3層 | (12.4) | － | 17.0 | － | 刷毛目後ナデ後ミガキ | ナデ・刷毛目後粗いナデ | 54 |
| 0374 | S06－169 | 土師器 | 壺 | M－b | Ⅰ | SE－05 | 最下層 | 15.9 | 15.1 | 15.0 | － | タテミガキ後細いヨコミガキ・（スス付着）・（底面は火をうけ橙色） | ケズリ後ナデ（一部スス付着） | 54 |
| 0375 | TYア－33 | 土師器 | 壺 | G | Ⅰ | SE－05 | 2層 | (6.1) | － | － | － | 刷毛目＋ヨコナデ | 刷毛目＋ヨコナデ | － |
| 0376 | S06－039 | 土師器 | 壺・小型平底壺 | b | Ⅰ | SE－05 | 5層 | 7.45 | 6.5 | 7.85 | 3.6 | 刷毛目部分的にナデ | ナデ | 54 |
| 0377 | TYア－36 | 土師器 | 壺 | O | Ⅰ | SE－05 | 3層 | (6.8) | － | － | － | ヨコナデ | ヨコナデ | － |
| 0378 | TYア－35 | 土師器 | 高坏 | F－a | Ⅰ | SE－05 | 5層 | (12.2) | － | － | － | ヘラミガキ・ミガキ後ナデ | ヘラミガキ・ヘラケズリ後ヨコナデ | － |
| 0379 | ク－19 | 土師器 | 鉢 | F－a | Ⅰ | SE－05 | 3層 | 6.2 | 12.4 | 14.2 | － | ヨコナデ・ナデ後ヘラミガキ | 刷毛目 | － |
| 0380 | S06－037 | 土師器 | 鉢 | A－e | Ⅰ | SE－05 | 3層 | (7.6) | 19.0 | 18.0 | － | 刷毛目後粗いヘラミガキ・細いヘラミガキ後ナデ | 刷毛目 | 54 |

第87図　５号井戸跡内出土土器実測図－２－




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0381 | TYア－5 | 土師器 | 鉢 | F－b | I | SE－05 | 5層 | 7.0 | － | 11.0 | － | 刷毛目・ヨコナデ | ヨコナデ・ヨコナデ後ヘラケズリ | － |
| 0382 | ク－23 | 土師器 | 鉢 | F－b | I | SE－05 | 3層 | 7.8 | 11.0 | 12.0 | － | ナデ | 斜め刷毛目後ナデ・ケズリ(ヘラ状工具)後ナデ | － |
| 0383 | TYア－4 | 土師器 | 鉢 | F－b | I | SE－05 | 3層 | 8.3 | － | 13.8 | － | ヨコナデ・刷毛目（一部スス付着） | ヨコナデ・ヘラケズリ | － |
| 0384 | S06－036 | 土師器 | 鉢 | G－b | I | SE－05 | 3層 | 8.45 | － | 14.1 | － | ミガキ（摩耗の為調整不明）・ケズリ後ナデ | 摩耗の為調整不明 | － |
| 0385 | TYア－42 | 土師器 | 器台 | B | I | SE－05 | 3層 | (3.8) | － | － | 7.0 | 刷毛目 | ナデ | － |
| 0386 | S06－038 | 小型土製模造品(杯形) | | － | I | SE－05 | 5層 | 5.3 | － | 7.0 | － | ナデ・ヘラケズリ | 強いナデ(指頭圧痕有) | 54 |

**第88図　５号井戸跡内出土遺物実測図**

土する。上層からの木製品の出土は見られない。

中層（５層の植物繊維質集中層）からは、壺0373及び杭を中心とした木製品がまとまって出土し、植物繊維との同時投棄であることが理解できる。

下層（５層下位）からの出土は土器のみで、甕0370、甕0371は木片3点および第87図の小型丸底壺１点が最下砂層より12cm上面より出土している。

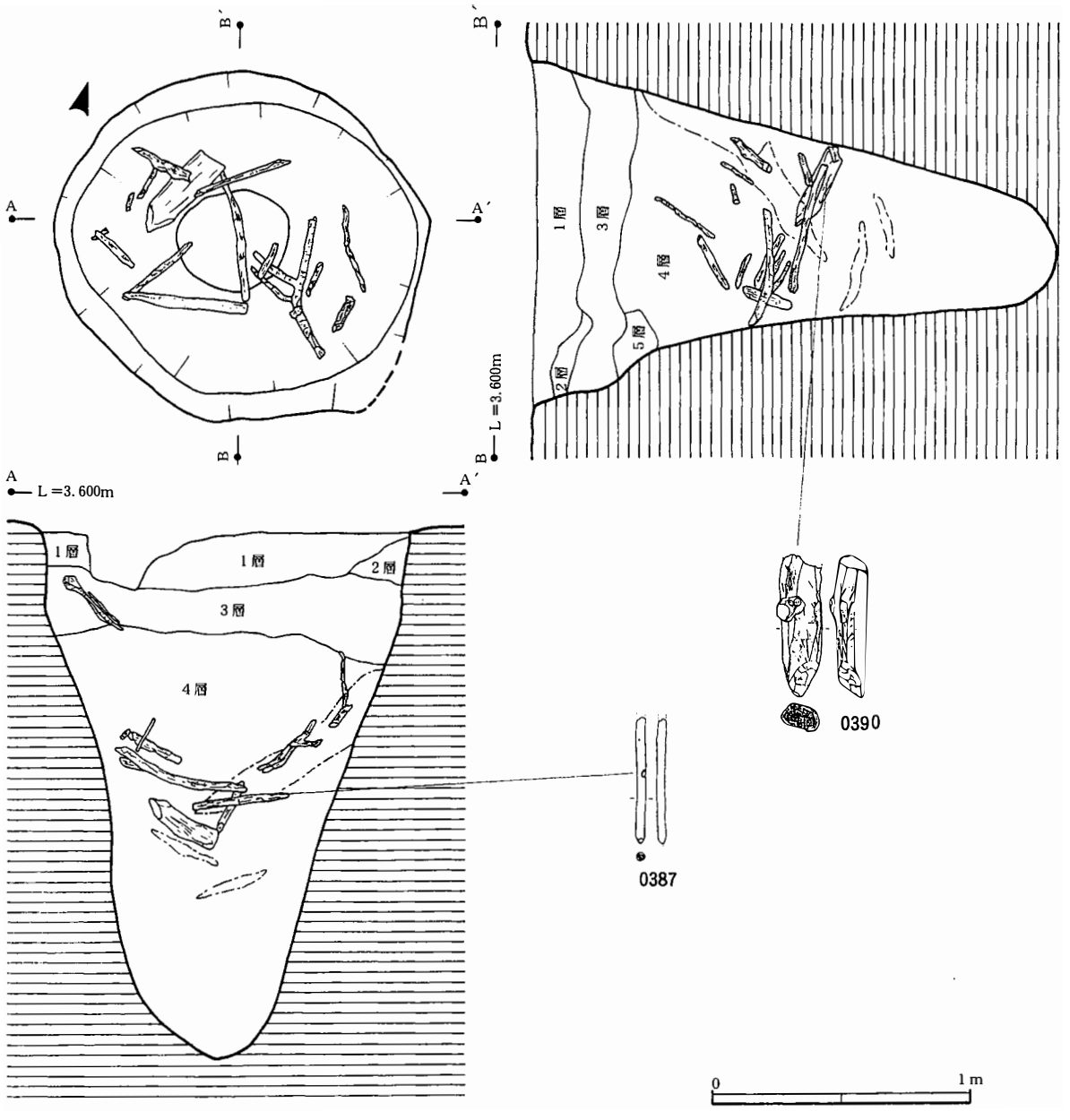
上層から下層にかけて甕型式は同一であり、短期間に埋没したと判断でき、このことから５号井戸跡は柳町遺跡弥生時代末から古墳時代前期の小時期Ⅱ期の遺構であると考える。

**イ　土器**（第86～88図　５号井戸跡内出土遺物実測図）

甕７点、壺５点、高坏１点、鉢６点、器台１点、小型土製模造品１点の総点数21点の土器を図化し掲載した。

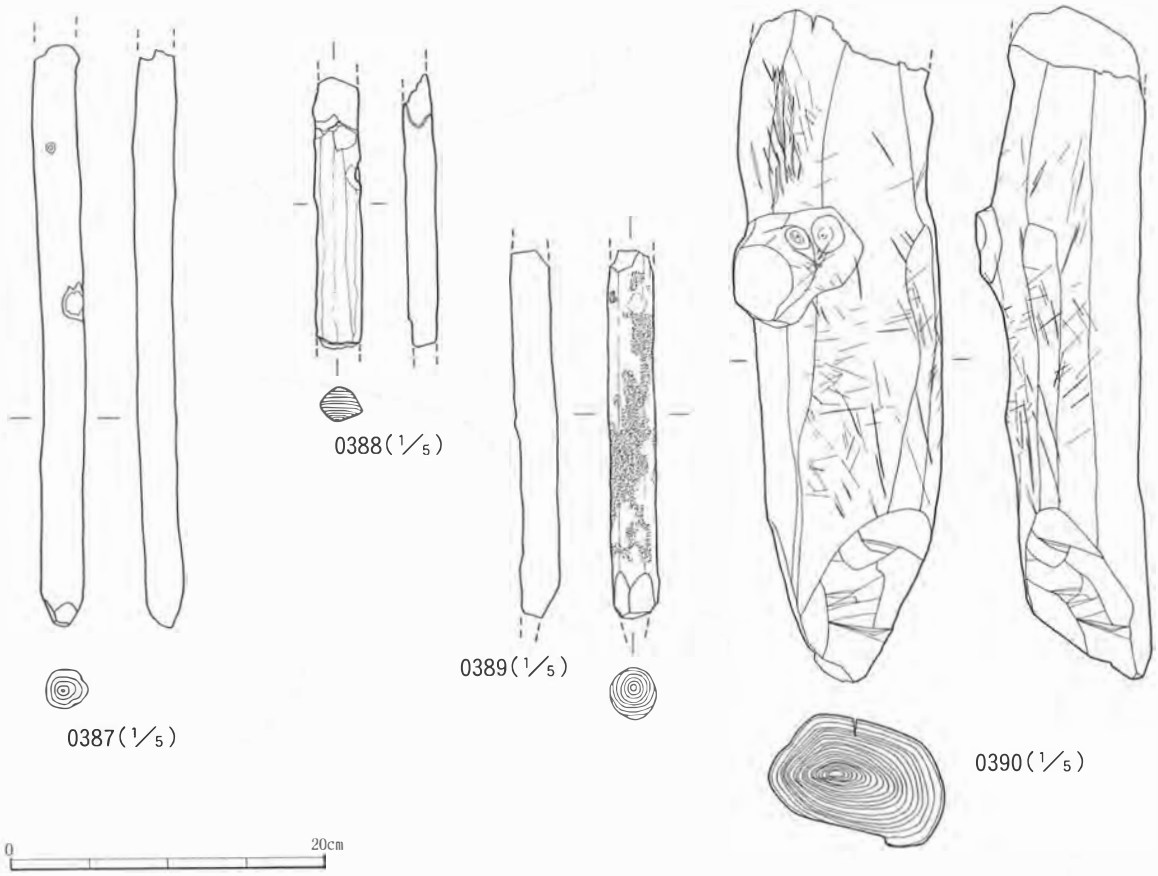
甕0373は在地系長胴甕の小振り資料である。甕0367、0368、0370、0371、0372は畿内系精製甕で、胴部最大径を中位よりやや上にもち、口縁部は外反あるいは直線的にひらき器壁が薄い布留傾向型甕のＦ－ａ型式資料である。

壺0373は畿内系広口壺で、基部のくびれがやや弱く、短く開きの小さい口頸部をもつ一群である。なで肩で胴部最大径が中位にあり、外面は刷毛調整が主体で叩きをわずかに残し、内面はヘラケズリを施すＫ－ａ型式の基準資料である。




１層：暗茶褐色土・多少粘性を有し、しまりのある土層。
　　層中にサビを含む。
２層：茶褐色土・あまり粘性をもたない、しまりのある土層。
　　層中にサビを含む。
３層：灰色土　・粘性を有する、あまりしまりのない土層。
　　層中にサビを含む。
４層：暗灰色土・粘性が強く、しまりがない土層。層中にサビを含まない。
５層：青灰色と緑灰色土の混合土層。ボロボロしていてくずれやすい土層。

**第89図　５号井戸跡実測図―木製品―**




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0387 | 94TY-0238 | 木製品 | 不明柄 | － | I | SE－05 | 5層 | 36.8 | 2.6 | － | － | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | － |
| 0388 | 94TY-0244 | 木製品 | 棒状加工品 | － | I | SE－05 | 5層 | 17.2 | 2.6 | 2.2 | － | 芯無丸 | ツブラジイ | － |
| 0389 | 94TY-0241 | 杭 | 丸杭 | － | I | SE－05 | 5層 | 22.1 | 3.3 | － | － | 芯持丸 | スダジイ | － |
| 0390 | 94TY-0237 | 木製品 | 作業台 | － | I | SE－05 | 5層 | 42.4 | 11.3 | 8.4 | － | 芯持丸 | シロダモ | 63 |

第90図　５号井戸跡内出土木製品実測図

壺0374は中型の広口壺で、基部が強くくびれ、内湾しながら長くのびる口頸部をもつもので、頸基部のくびれはやや強く、なで肩気味のＭ－ｂ型式である。外面には横方向の磨きが全面にほどこされている。

小型平底壺0376は、底部が平底を呈する小型壺である。扁球形の胴部を持ち、器壁が厚く、調整が粗く、二重口縁を持つｂ型式の基準資料である。

高坏0378は畿内系と思われる高坏で、杯底部径と口径の比が大きく、杯部は深い。直線的に開き、長くのびる口縁部と、短く中実の脚柱部にあまり広がらない裾部がつく脚部を特徴とするＦ－ａ型式である。

鉢0380は単純口縁の浅鉢で、口縁部の湾曲が更に強まり内傾するＡ－ｃ型式の基準資料である。鉢0384はごく短い屈折口縁を持つもので、深手のＧ－ｂ型式の基準資料である。

鉢0379は屈折口縁の浅鉢で、頸基部のくびれが強くやや長めの内湾口縁を持ち、くびれの強いＦ－ａ型式である。また同様に屈折口縁の浅鉢0381、0383は、長い口縁部を持つもので、くびれは弱いＦ－ｂ型式である。

器台0385は畿内系の精製小型器台であるＢ類である。

小型土製模造品１点は坏形である。

ウ　木製品（第90図　５号井戸跡内出土木製品実測図）

柄１点、棒状加工品１点、丸杭１点、工作台１点の総計４点を図化し掲載した。

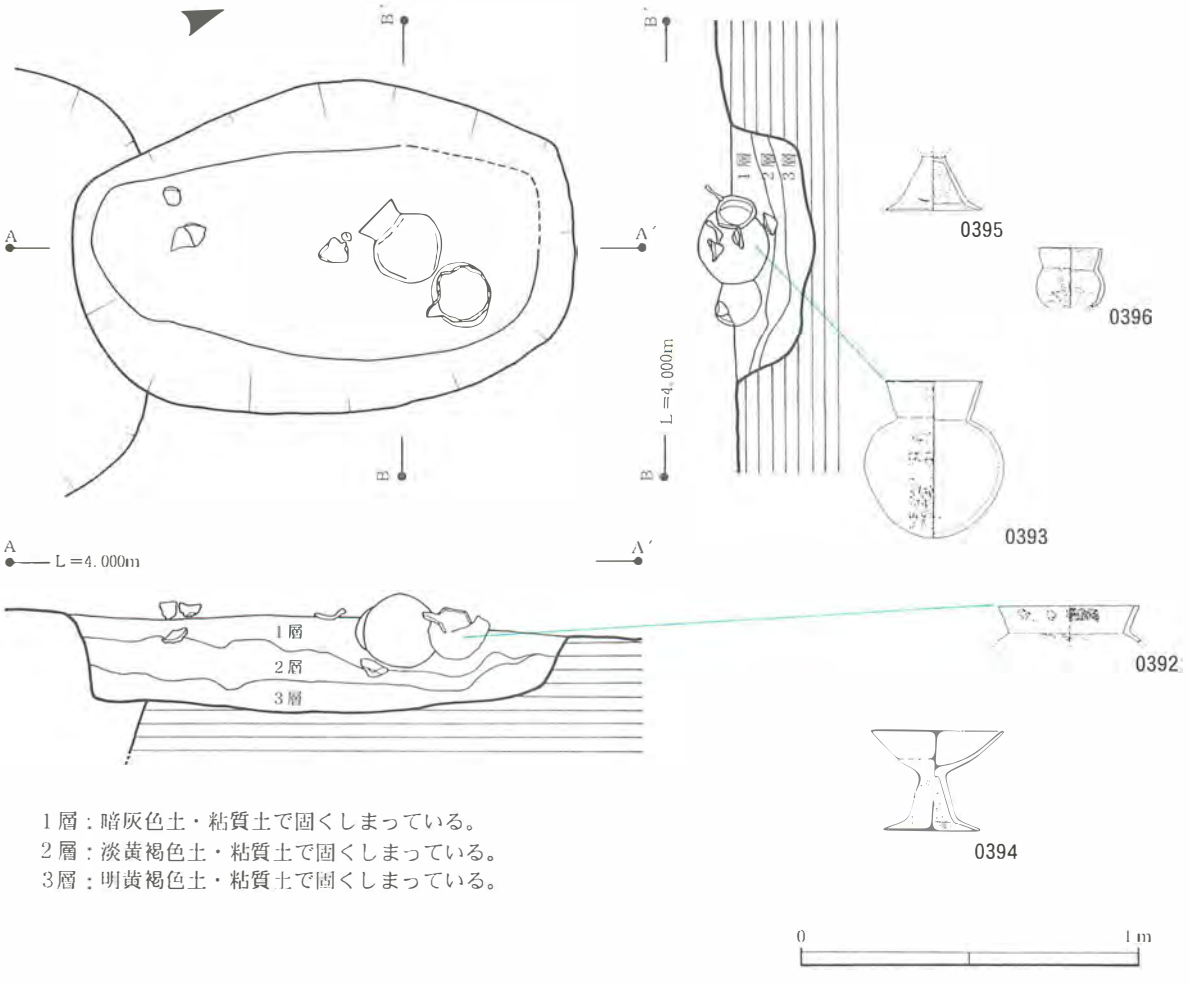
柄0387は外皮は持たず、先端に装着痕跡を残す。棒状加工品0388は両端の欠損である。丸杭0387は外面に樹皮を残し樹種はスダジイである。

工作台0390は、残存長42.4cm大型杭の転用品であり、四面の平坦面には刃物痕跡が明瞭にい残されている。

## （15）８号溝

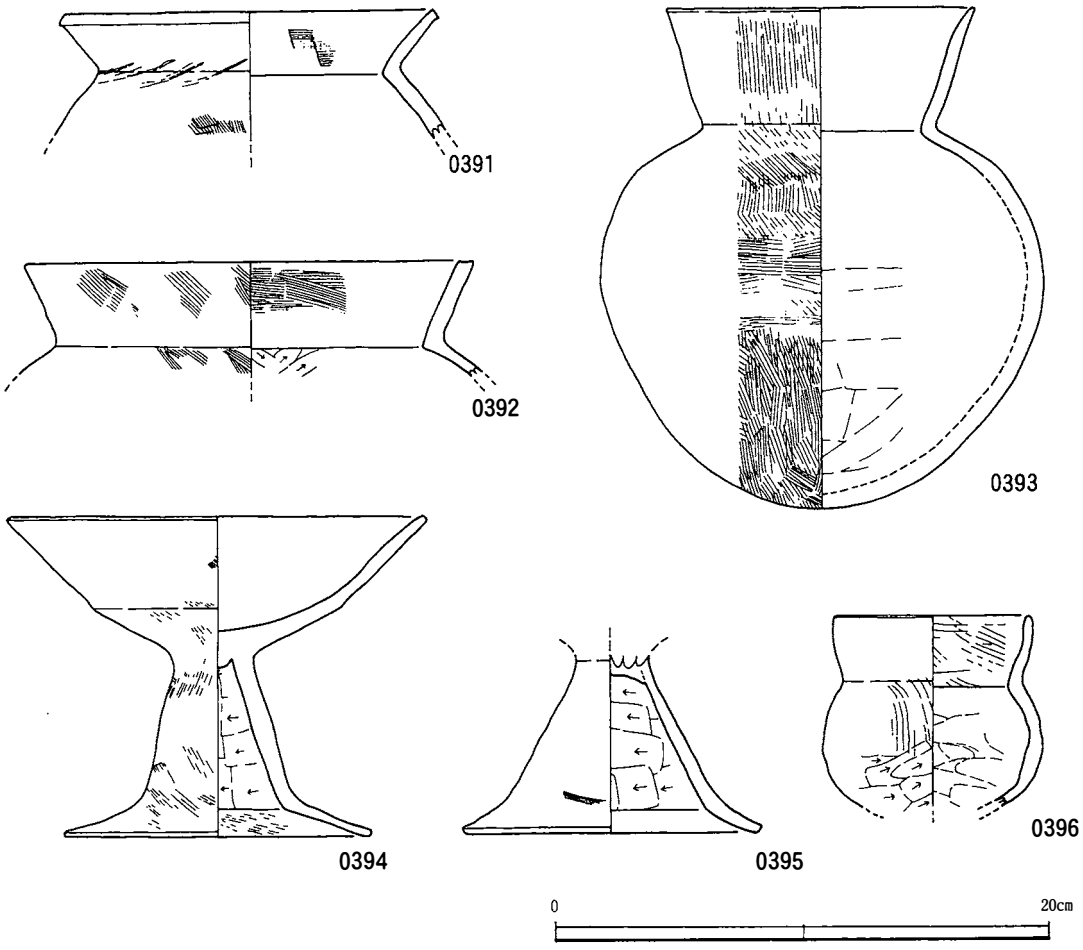
８号溝遺構は調査Ⅰ区中央部南側のＣ－04・05グリッドで、近隣竪穴住居跡の遺構検出時に確認された。

８号溝遺構は30cmの間をおいて北側部・南側部の２本に別れているが北側部が1.52m・南側部が4.84mを測り、最大幅45cm、最大深度９cm、主軸方向Ｎ－Ｗである。小時期Ⅲ期である６・７号竪穴住居跡をともに切り、４号竪穴住居跡に切られていることから、遺物類の出土はないが小時期Ⅲ期終わりからⅣ期始まり時期の遺構であると想定できる。




１層：暗灰色土・粘質土で固くしまっている。
２層：淡黄褐色土・粘質土で固くしまっている。
３層：明黄褐色土・粘質土で固くしまっている。

第91図　１号土坑跡実測図




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0391 | ク－1 | 土師器 | 甕 | F | Ｉ | ＳＫ－01 | 上層一括 | (5.4) | － | 15.4 | － | 刷毛目 | ナデ | － |
| 0392 | ク－2 | 土師器 | 甕 | F | Ｉ | ＳＫ－01 | 1層 | (4.9) | － | 18.6 | － | ヨコナデ・刷毛目後一部ナデ | 刷毛目・ケズリ | － |
| 0393 | Ｓ06－053 | 土師器 | 壺 | CⅡ | Ｉ | ＳＫ－01 | 1層 | 20.95 | 18.6 | 13.0 | － | 刷毛目 | ケズリ後粗いナデ（体部残存良好の為調整不確実） | 54 |
| 0394 | Ｓ06－052 | 土師器 | 高坏 | A－e | Ｉ | ＳＫ－01 | 上層一括 | 13.3 | － | 17.6 | 12.8 | 刷毛目後ナデ・刷毛目後ヨコナデ | ケズリ・刷毛目後ヨコナデ | 54 |
| 0395 | ＴＹア－97 | 土師器 | 高坏 | C－d | Ｉ | ＳＫ－01 | 一括 | (7.4) | － | － | 12.6 | ヨコナデ（一部刷毛目） | ケズリ・ヨコナデ | － |
| 0396 | Ｓ06－051 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－c | Ｉ | ＳＫ－01 | 上層一括 | (8.2) | 9.3 | 8.2 | － | 刷毛目（部分的にスス付着）・ヘラケズリ | 強いナデ（指頭圧痕有） | － |

**第92図　１号土坑跡内出土土器実測図**

## (16) １号土坑跡

### ア　遺構（第91図　１号土坑跡実測図）

１号土坑跡は調査Ｉ区の中央部Ｃ－03グリッドで、１号井戸跡を切って位置する。

１号土坑跡の平面形状は、ほぼ長楕円形で南北1.52m、東西1.05m、遺構確認面からの深さは30.0cmを測る。

遺物の出土状況としては、上層の１層・２層からは土師器の甕は２点、ほぼ完形の壺１点、高坏１点等が出土する。下層の３層からは土師器小片が出土している。

１号土坑跡は、柳町遺跡弥生時代末から古墳時代前期の小時期Ⅳ期（様相５）の遺構である。

### イ　土器（第92図　１号土坑跡内出土土器実測図）

出土資料中で甕２点、壺１点、小型丸底壺１点、高坏２点を図化した。

0393は「広口壺ＣⅡ類」の標式となる資料である。広口壺のうち、頸基部のくびれが強く、やや長い口頸

部が立ち気味にのび、球形胴部をもつもので、口縁部径13.0cm、全長20.9cm、胴部最大径18.6cmを計り、外湾し立ち上がる。胴部厚は最大７mmと器壁が厚いのが特徴である。外面上位は斜方向の刷毛目調整で下位は縦方向の刷毛目調整、内面はナデ調整を行う。

0391・0392ともに畿内系甕Ｆ類であり、様相５内の資料である。

0394は「在地系高坏Ａ－ｅ類」の標式となる資料であり、坏部がやや深手で坏上半部は下半部の境界部には強い段を有する坏及びと脚柱部から自然に拡がり裾部で大きく屈曲する脚である。またこの土坑からは、高坏脚部0395のように大きく開き、裾部内側に弱い稜を有する脚形も、様相６期に先行して有する。

## (17) ２号土坑跡

**ア　遺構**（第93図　２号土坑跡実測図）

２号土坑跡は調査Ｉ区の中央部Ｄ・Ｅ－03グリッドで、排水用側溝に片面を切られて位置する。

２号土坑の平面形状は、ほぼ不整形で南北2.05m、東西2.15m、遺構確認面からの深さは排水用側溝方向に傾斜して26.0cmを測る。なお周辺部からは多量の土師器が出土する。

遺物としては土師器片が少量出土しているが、図化できる資料はない。

## (18) ７号土坑跡

**ア　遺構**（第94図　７号土坑跡実測図）

７号土坑跡は調査Ｉ区の中央部Ｃ－04グリッドで、６号竪穴住居跡を切り、３号竪穴住居跡に切られて位置する。

７号土坑跡の残存した平面形状は、ほぼ半円形で南北1.56m、東西0.84m、遺構確認面からの最大深度は12.0cmを測る。小型ピット１個が確認されるが、遺物は出土していない。

７号土坑跡は柳町遺跡弥生時代末から古墳時代前期の小時期Ⅲ期終末の遺構である。

## (19) ８号土坑跡

**ア　遺構**（第95図　８号土坑跡実測図）

８号土坑跡は調査Ｉ区の北側部Ｂ－02グリッドで、３号井戸跡と隣接するが単独で位置する。

８号土坑跡の平面形状は、中央部にくびれを有する、ほぼ長楕円形で南北2.05m、東西2.15m、遺構確認面からの最大深度は30.0cmを測る。

遺構確認作業においては、本遺構の周辺部から散在して土師器が出土したが、遺構と認定はできなかった。遺物の出土状況としては、土坑跡中央部にかなりまとまり、上層の１層から２層までまんべんなく土師器甕、壺片等が出土する。

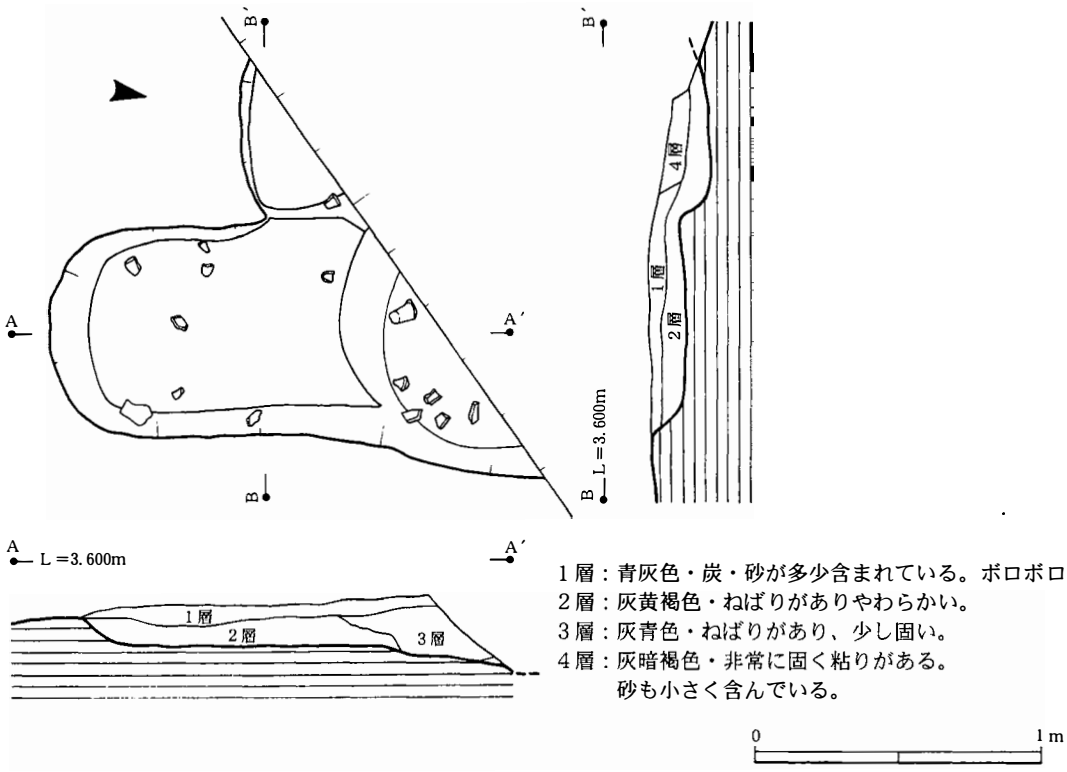
８号土坑跡は柳町遺跡弥生時代末から古墳時代前期の小時期Ⅱ期（様相３）の遺構である。

**イ　土器**（第96～97図　８号土坑跡内出土土器実測図）

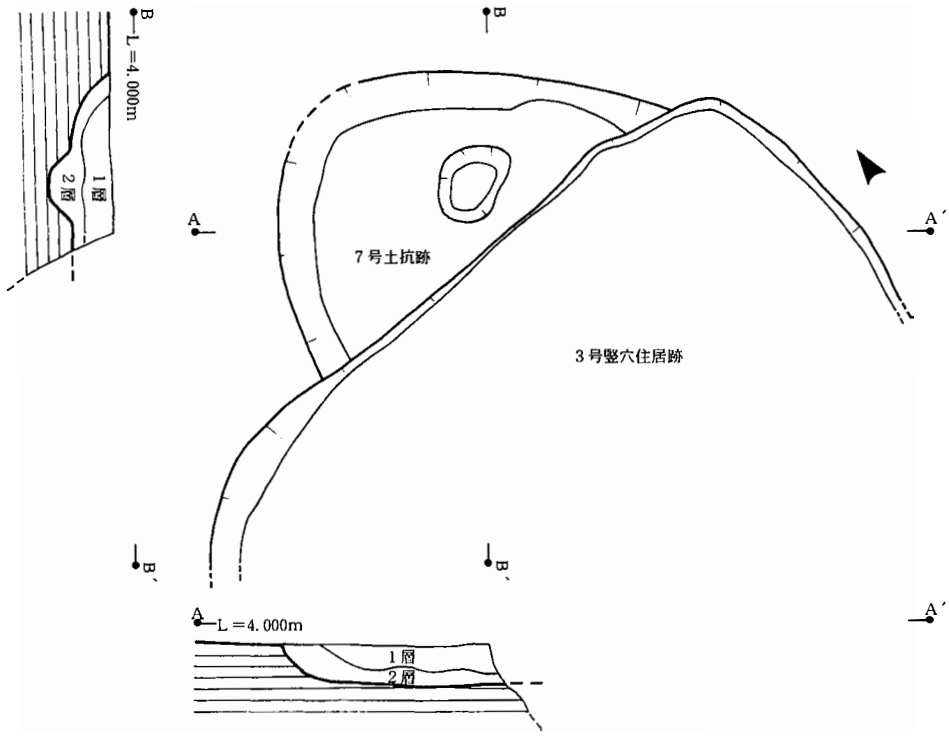
出土資料中で甕６点、壺２点、鉢１点を図化した。

0397は在地系長胴甕Ａ類と畿内系精製甕Ｆ類との「折衷類形甕Ｅ－ｃ類」の標式となる資料である。口縁部径15.3cm、全長23.2cm、胴部最大径19.25cmを計り、やや長胴気味で丸底、胴部最大径を中位に持つ。外面に刷毛目、内面には中位よりやや上までがヘラケズリ、上部から口縁部にかけてが刷毛目調整である。また同様の折衷様式の0399も見られる。

0401は「在地系甕ＡⅡ－ａ類」の標式となる資料である。口縁部径15.7cm、全長13.5cm、胴部最大径16.0




**第93図　２号土坑跡実測図**




**第94図　７号土坑跡実測図**

cmを計り、ＡＩ類のａ型式をそのまま小型にしたようなもので、調整は外面上半部に叩きののち刷毛目、また下半分に縦方向の刷毛目を、内面刷毛目である。また同様に在地系甕としてＡＩ類である0398、0402が、見られる。

壺では在地系の頸基部のくびれが強く、やや長い口頸部が立ち気味にのび、外面に粗い叩きを残す壺Ｃ類の0400、頸基部に裂点を配置し、短く立ち上がるその他壺0404、壺底部0403が見られる。

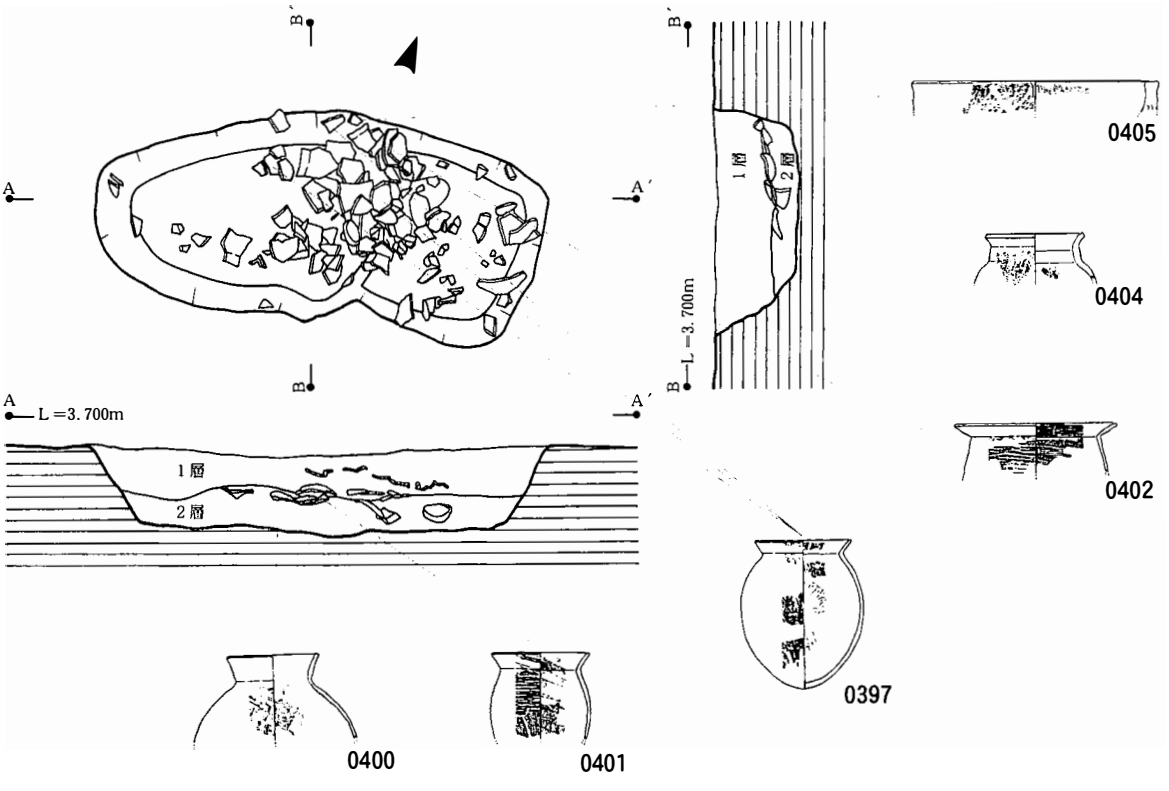
0405は鉢口縁部と想定できるが、外面には斜方向の条線を交差させ巡らす。

## (20) ５号・６号・７号杭列跡

**ア　遺構**（第98図　５号・６号・７号杭列跡実測図）

５号・６号・７号杭列跡は調査Ｉ区西側のＢ－02グリッドで、４号井戸跡の確認後の全体掘り下げ時に杭列が確認された。確認水平レベルはＬＨ＝2.850mである。

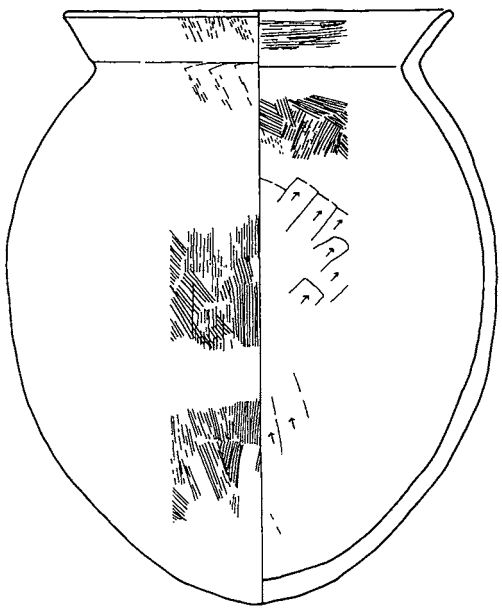
５号杭列跡の確認においては、１番から34番までの34本がほぼ一列の定間隔で出土し、その全長は1.930m、



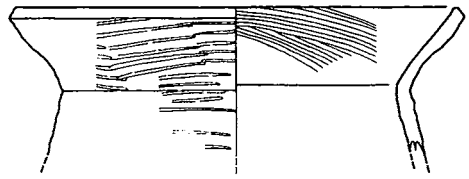

１層：黄青灰色・ポロポロしているが、粘りが少しある。
２層：青灰色　・粘りがある。１層との混じりが少しある。

0　1m

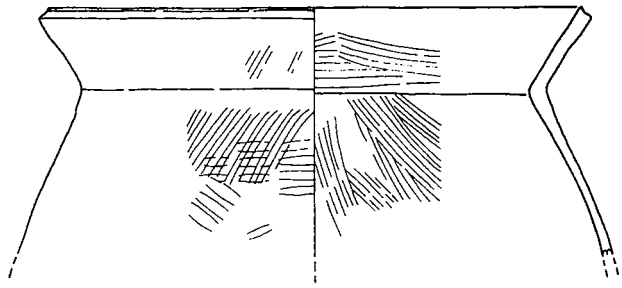
**第95図　８号土坑跡実測図**



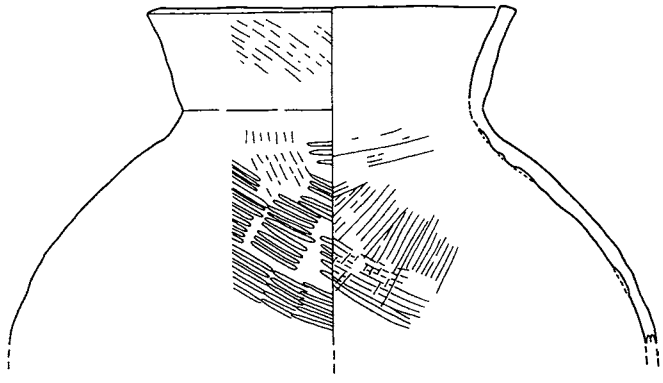
0397



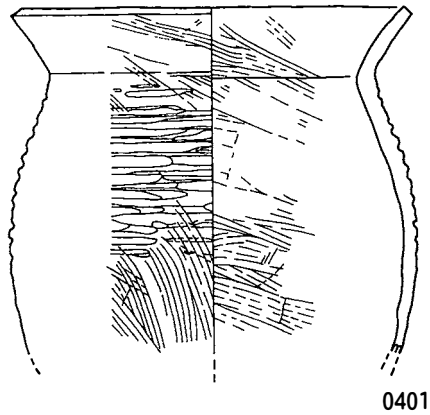
0398



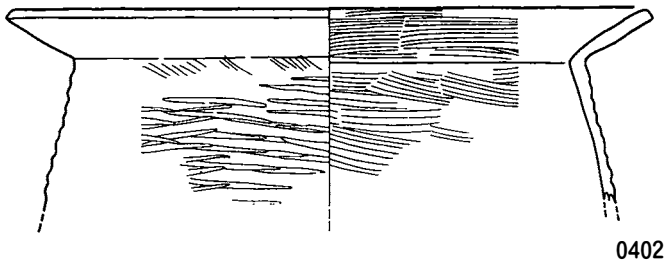
0399



0400



0401

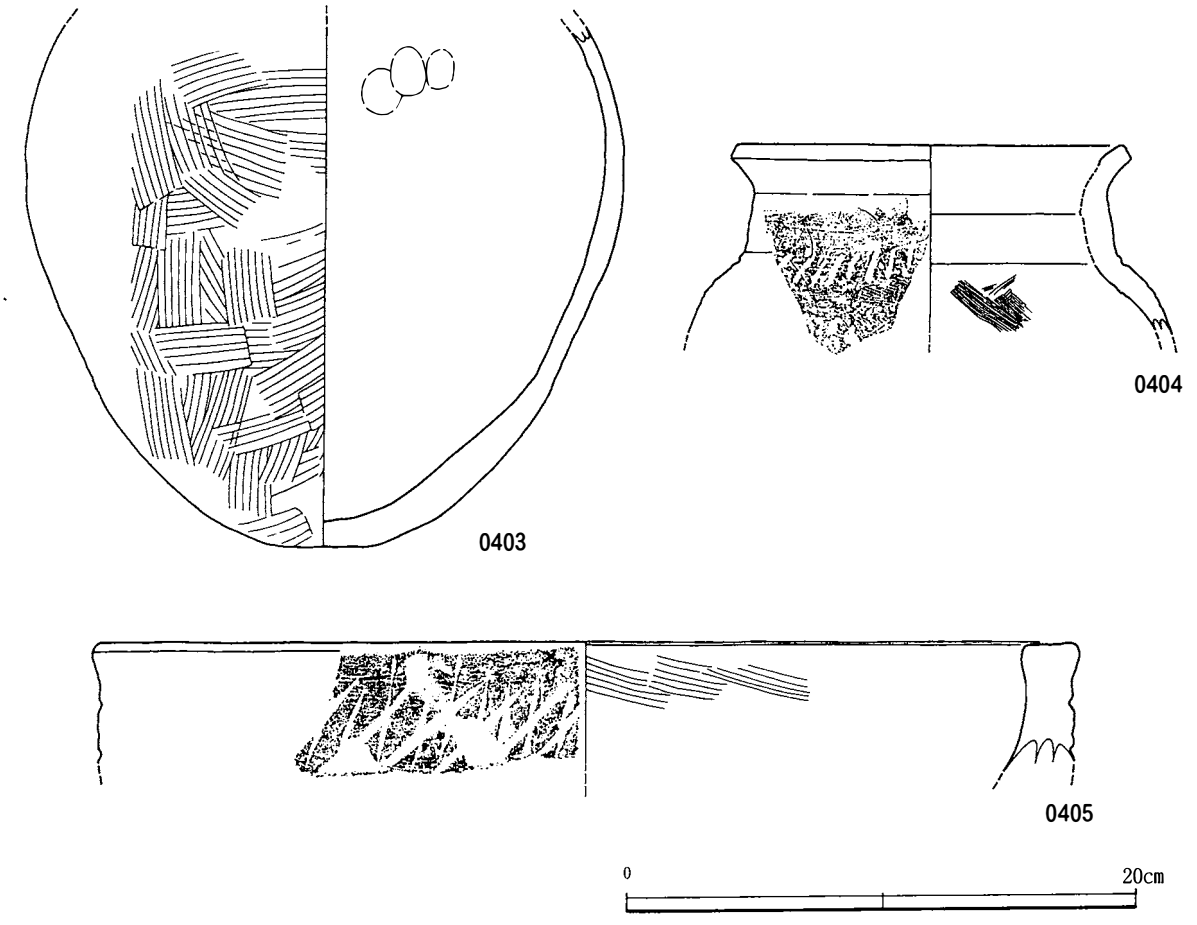


0402

0　20cm

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 最高現存高 | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0397 | S06－171 | 土師器 | 甕 | E－c | I | SK－08 | 1層 | 23.2 | 19.25 | 15.3 | － | 刷毛目・刷毛目後ナデ | ナデ後刷毛目・ヘラケズリ | 54 |
| 0398 | TYア－95 | 弥生土器 | 甕 | AⅡ－a | I | SK－08 | 上層一括 | (5.8) | － | 18.0 | － | 叩き目（横）後ナデ | 刷毛目・ナデ | － |
| 0399 | ク－4 | 土師器 | 甕 | Al－b | I | SK－08 | 上層一括 | (9.8) | － | 21.0 | － | 刷毛目後ヨコナデ・叩き目（横）後刷毛目 | 刷毛目後一部ナデ | － |
| 0400 | S06－055 | 土師器 | 甕 | CⅡ | I | SK－08 | 2層 | (13.2) | － | 14.6 | － | 叩き目(左上がり)後刷毛目・叩き目(左上がり)後ナデ | 刷毛目後軽いナデ（剥落が著しい） | － |
| 0401 | S06－057 | 土師器 | 甕 | AⅡ－a | I | SK－08 | 2層 | (13.5) | 16.0 | 15.7 | － | 叩き目（横）・刷毛目後ナデ | 刷毛目後ナデ | 54 |
| 0402 | TYア－96 | 弥生土器 | 甕 | AⅠ | I | SK－08 | 1層 | (7.7) | － | 25.6 | － | ヨコナデ・刷毛目・叩き目（横） | 刷毛目後ヨコナデ | － |

第96図　８号土坑跡内出土土器実測図－１－




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0403 | TYア－98 | 土師器 | 壺 | B | I | SK－08 | 上層一括 | (20.4) | 23.5 | － | － | 刷毛目後ナデ | ナデ（一部指頭痕残る） | － |
| 0404 | TYア－142 | 弥生土器 | 壺 | － | I | SK－08 | 上層一括 | (7.3) | － | 15.6 | － | ヨコナデ・ナデ・刺突文・刷毛目 | ヨコナデ（表面が剥離）・刷毛目 | － |
| 0405 | TYア－141 | 弥生土器 | 壺 | － | I | SK－08 | 1層 | (5.0) | － | 38.6 | － | 一部刷毛目・ナデ（紋様有り） | ナデ後刷毛目・ナデ | － |

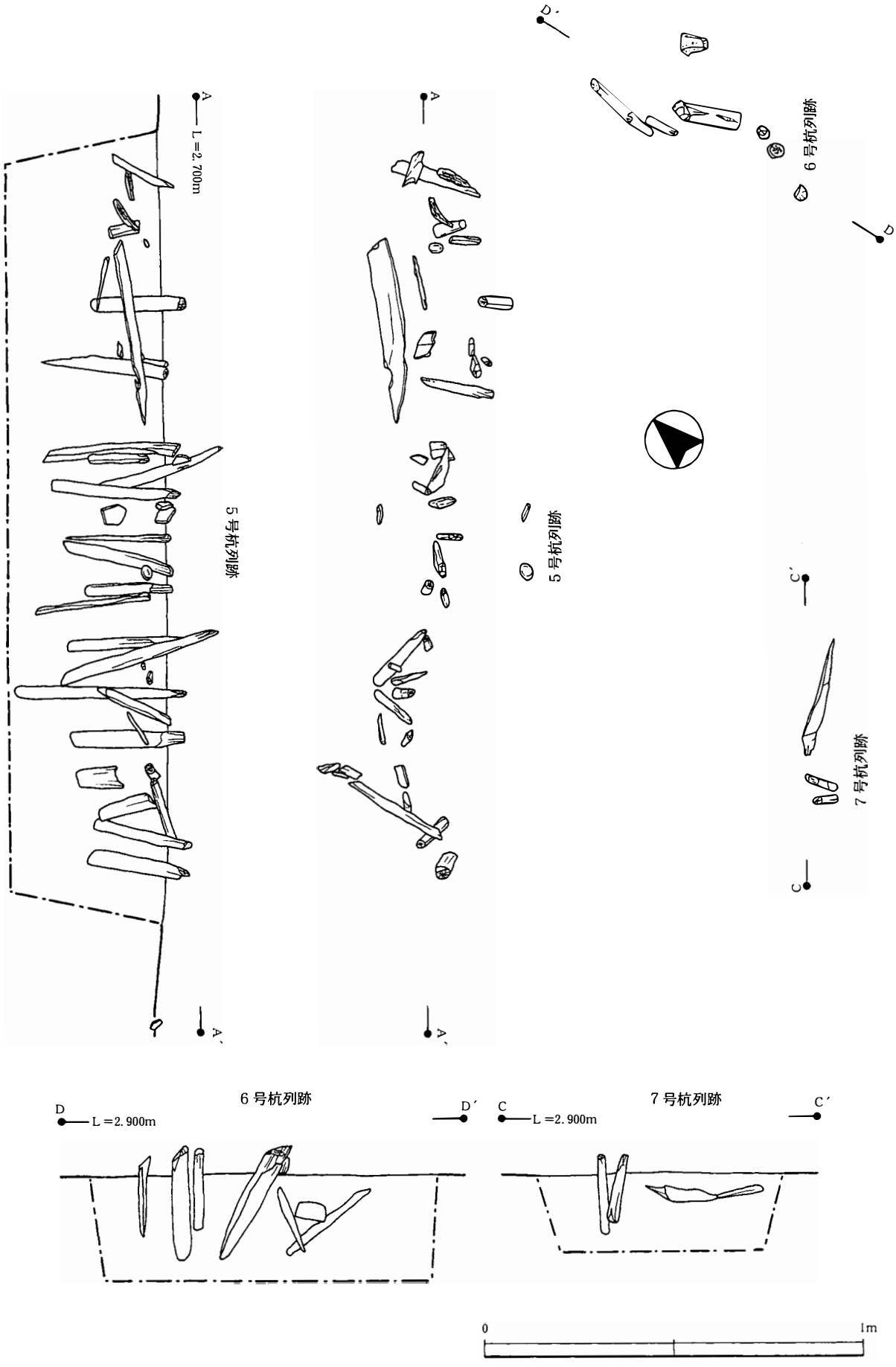
**第97図　８号土坑跡内出土土器実測図－２－**

遺構確認面からの深さは0.50cmを測り砂層まで打ち込む。

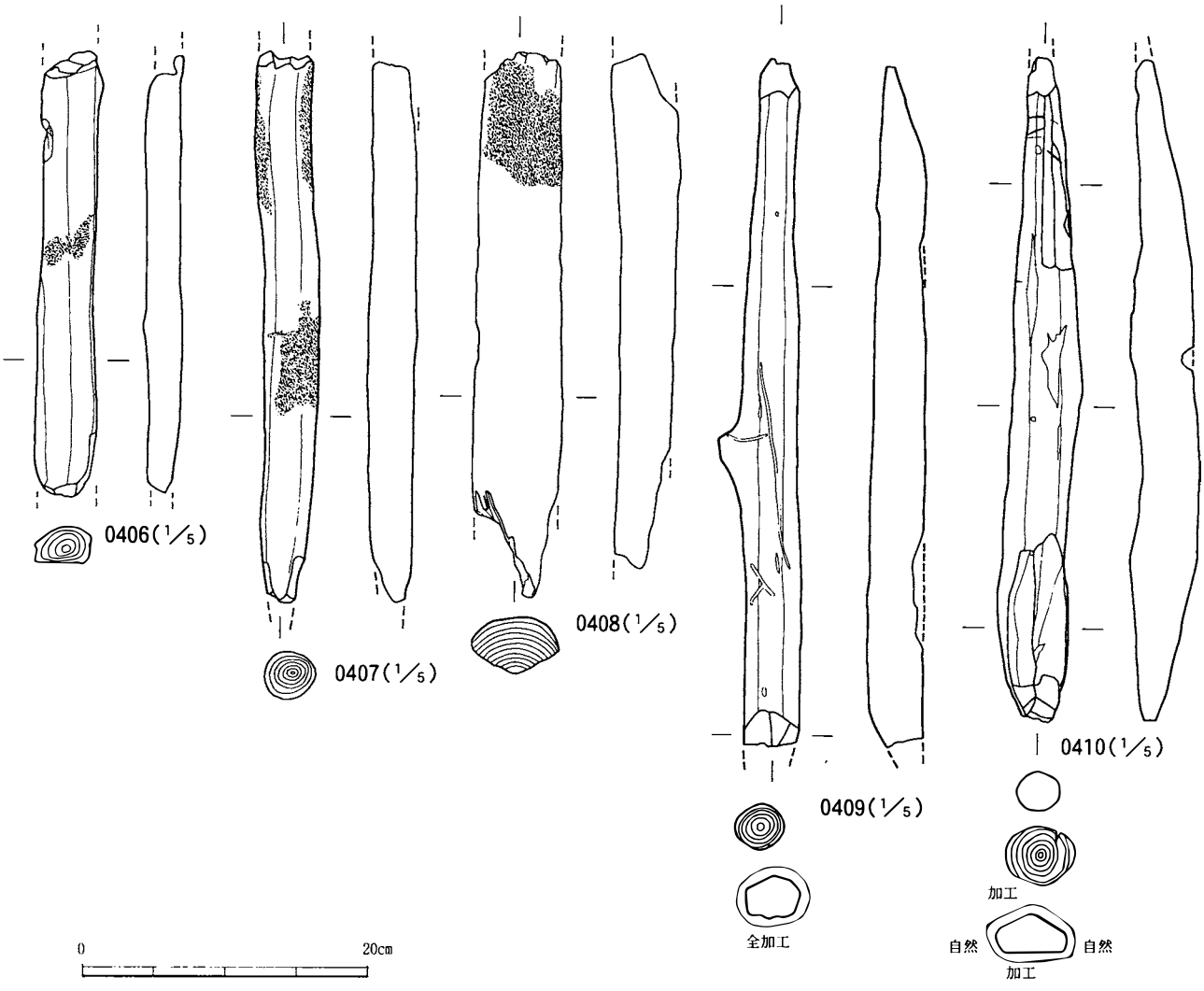
同様のレベルで確認された６号杭列跡では集中して１番から７番までの７本が出土しその全長は0.55m、遺構確認面からの深さは35.0cmを測り砂層まで打ち込む。

１番から３番までの３本のみで構成される７号杭列跡では、うち１本が水平となってはいるが、全長は0.45m、遺構確認面からの深さは35.0cmを測り砂層まで打ち込む。

５号・６号・７号杭列の主軸方向は一定方向に揃っておらず互いに交差しているが、確認レベルが同一であることなどから、性格は不明であるが面としてまとまった遺構として見なしたい。




**第98図　５号・６号・７号杭列跡実測図**




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0406 | 94TY-0289 | 杭 | 丸杭 | － | I | SM－05 | － | 27.9 | 3.5 | 2.4 | － | 芯持丸 | スダジイ | － |
| 0407 | 94TY-0291 | 杭 | 丸杭 | － | I | SM－05 | － | 34.6 | 3.2 | － | － | 芯持丸 | クスノキ科 | － |
| 0408 | 94TY-0270 | 杭 | 半裁丸杭 | － | I | SM－05 | － | 34.1 | 5.7 | 3.5 | － | 芯持丸材の半裁 | タブノキ属 | － |
| 0409 | 94TY-0284 | 杭 | 丸杭 | － | I | SM－05 | － | 43.1 | 3.2 | － | － | 芯持丸 | 広葉樹(散孔材B) | － |
| 0410 | 94TY-0287 | 杭 | 丸杭 | － | I | SM－05 | － | 41.8 | 4.4 | － | － | 芯持丸 | ヤブツバキ | － |

**第99図　５号・６号杭列跡出土木製品実測図**

### イ　木製品（第99図　５号・６号杭列跡出土木製品実測図）

木製品として保存状況が良好な５号杭列資料の杭５点を図化した。杭0406は先端部欠損の丸杭、杭0407の丸杭に樹皮が残り、杭0408は半裁丸杭で取り上げ時にさらに先端部が腐食の為欠損した。0409は先端部二面を加工し、中央部には刃物痕跡が残る。杭0410の上部は腐食し細っているが、中央部に結束の痕跡が見える。

全て５号杭列資料で、樹種もスダジイ、ヤブツバキ等と広葉樹系で揃うことから同時期の資料と想定できる。

## (21) グリッド包含層

**ア　包含層状況**（第100図　調査Ⅰ区内土器類出土平面図）

（第102図　調査Ⅰ区内遺物垂直分布図）

第100図に示すようにＤ列・Ｅ列グリッド側へは旧地形がやや勾配が顕著な傾斜を有しており、遺物の流末では主軸南北方向に流れる自然流路に向かい、多量の遺物が包蔵されて層形成がなされていた。

なお遺物の包含は、５号竪穴住居跡から北東側へとゆるやかな稜線が形成される特徴を有するが、調査期間の関係から、完全に掘りきるまでには至らなかった。

遺物の出土状況としては、上層からは多量の弥生時代終末期から古墳時代前期土器が出土する。これは詳述するように、住居跡群から投棄された資料が散布する状態であり、人工的な堆積による層と理解する。特に南側に遺物が集中する傾向にあり、南北方向に想定される流露に帯状に一部がまとまる。

中層からは、これらの古式土師器に混じり各種の破損農具等の木製品が、これも同様に散布する状態で確認される。北西側及び南東側に木製品の集中が見られ、これらは微高地からそう遠くない廃棄の所作である。

下層からは多くの突帯文から弥生前期土器が出土する。下層においては、想定される主軸である南北方向の流路底までの完掘できないが、出土状況からはほぼ近似する状況と判断できる。

想定される主軸南北方向の流路底までの掘削は、調査期間の関係で完掘できなかった。

**イ　土器**（第103～108図　調査Ⅰ区内包含層内出土土器実測図）

（第101図　調査Ⅰ区内弥生時代終末期土器から古式土師器出土平面図）

（第102図　調査Ⅰ区内遺物垂直分布図）

出土状況としては、第101図に示すようにＤ列・Ｅ列グリッド側へは旧地形が顕著な傾斜を有しており、下底側に良好な資料がまとまって出土した。ただし、土器形式による出土の特徴や層位毎のまとまりも認められず、多くの流れ込みによるものと想定できる。

ここではグリッド内包含層より出土した資料の内、良好なものを選択し実測した。

その総数は甕８点、壺11点、鉢29点、小型丸底土器６点、甑３点、器台４点、高坏７点、小型土製模造品22点、土錘33点の総数123点である。

本稿での遺物解説は、分類の基準となる資料と特徴的な資料のみに限定する。

高坏0419は、浅く、大きく開く杯部と長い脚部をもつ在地系高坏である。特に坏部が深手で坏上半部は口縁端部付近で強く外反する坏、及び脚柱部から自然に拡がり裾部で大きく屈曲する脚で構成できるＡ－ｄ型式の基準資料である。

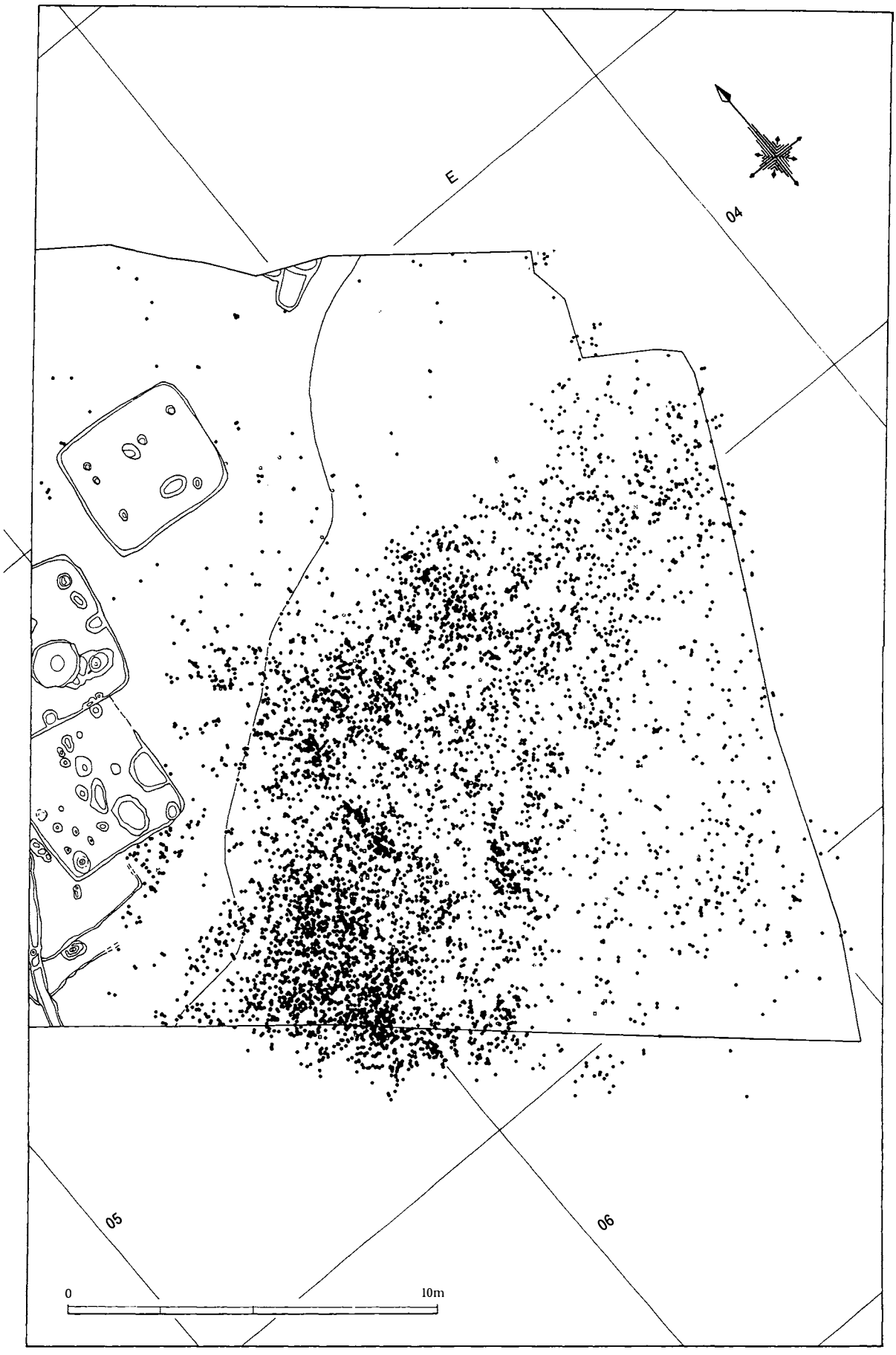
高坏0420は、畿内系と思われる高坏で、直線的に開き、長くのびる口縁部と、短く中実の脚柱部にあまり広がらない裾部がつく脚部を特徴とする。調整は内外面とも刷毛やナデのあとに粗いミガキを施すＦ－ａ型式の基準資料である。

鉢0429は、在地系の丸底、単純口縁の浅鉢で、口縁部の立ち上がりかたがａ式よりさらに浅く内湾気味に外に開くＡ－ｄ型式の基準資料である。

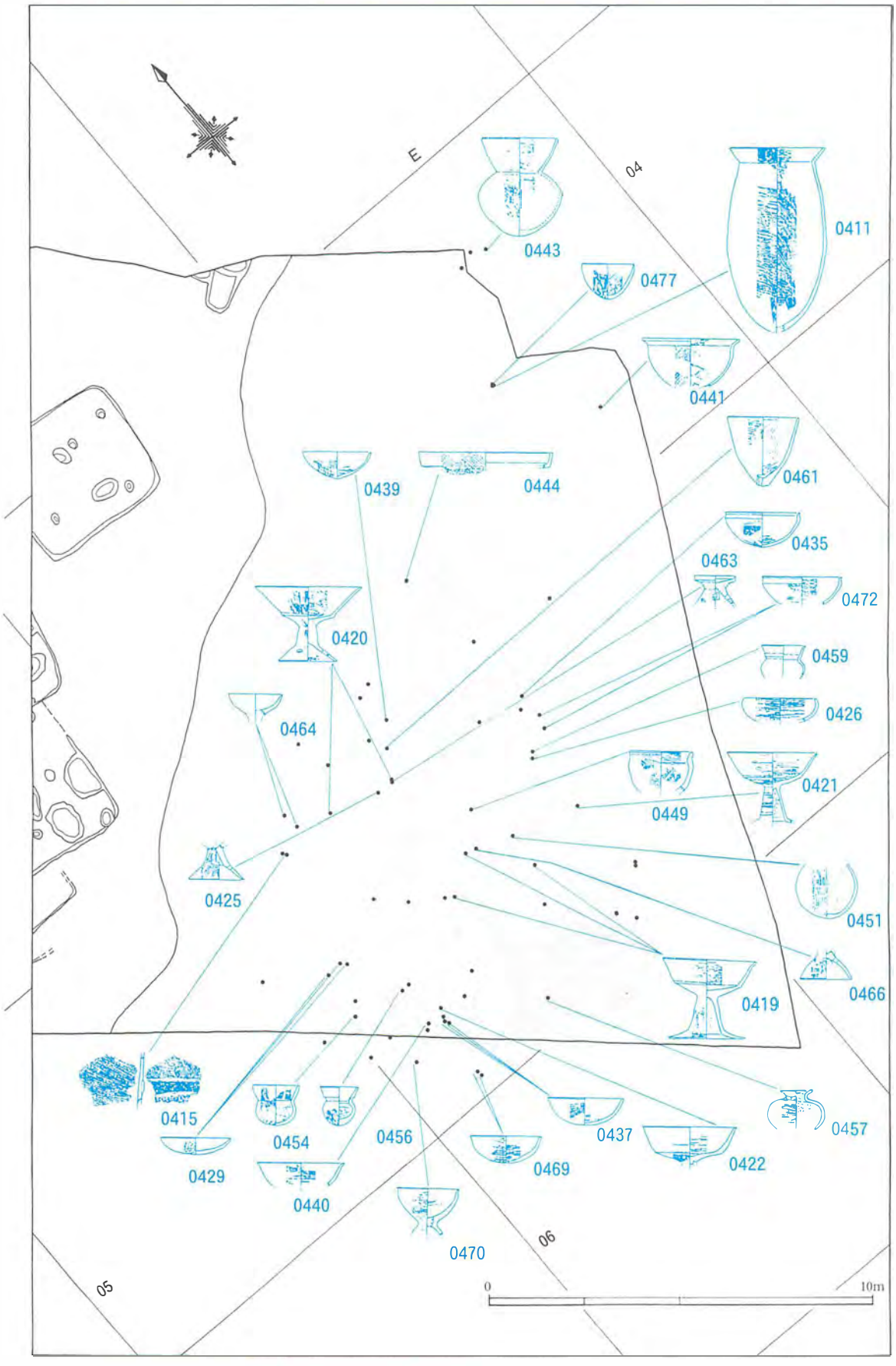
鉢0437は、在地系の丸底、単純口縁の浅鉢で、口縁部が緩やかに内湾しながら外に開き立ち上がるＡ－ａ型式の基準資料である。

鉢0440は、在地系の丸底、単純口縁の浅鉢で、口縁部は内湾気味に広がり口唇部で外傾するＡ－ｅ型式の基準資料である。

壺0443は、中型の広口壺で、基部が強くくびれて内湾しながら長くのびる口頸部をもち、頸基部のくびれはやや強めで、なで肩気味のＭ－ｂ型式の基準資料である。




第100図　調査Ⅰ区内土器類出土平面図（縮尺１／150）




第101図　調査Ⅰ区内弥生時代終末期土器～古墳時代前期土器出土平面図（縮尺１／150）

小型平底壺0445は、底部が平底を呈する小型壺で、扁球形の胴部を持ち、器壁が厚く、調整が粗い。単純口縁を持つａ型式の基準資料である。

小型丸底壺0456は、小型丸底土器のうち、二重口縁を持つもので、しかも屈曲部が外反するＢ－ｂ型式の基準資料である。

甑0461は、有孔鉢とも称し、形態は全て深鉢形の単孔式であり、砲弾型の器形をなし、器壁は薄く、底部は尖底気味の平底をなし、肥厚するａ型式の基準資料である。

器台0463は、外来畿内系の精製小型器台で直立二重口縁のＢ－ｂ型式の基準資料である。

器台0464は、外来畿内系の精製小型器台で緩やかに湾曲しながら口縁端部に到るＢ－ａ型式の基準資料である。

鉢0468は、在来外来ともに系譜不明の平底の浅鉢で、口唇部が内湾気味であるＩ－ａ型式の基準資料である。

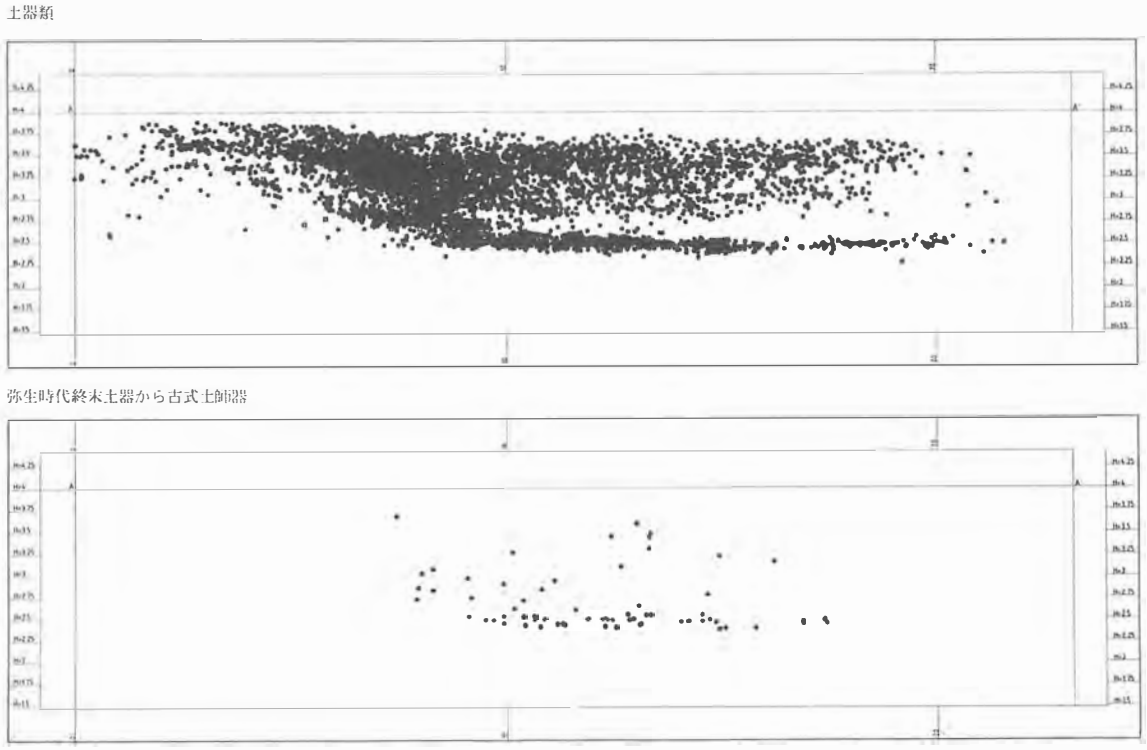
脚台付鉢0471は、類例が少なく型式設定に到らない、鉢Ｇ類に脚台を付けたＨ類の基準資料である。

鉢0477は、単純口縁の深鉢で、口縁部は内湾気味に広がり、底部は尖り気味の丸底あるいは丸底のＢ－ａ型式の基準資料である。

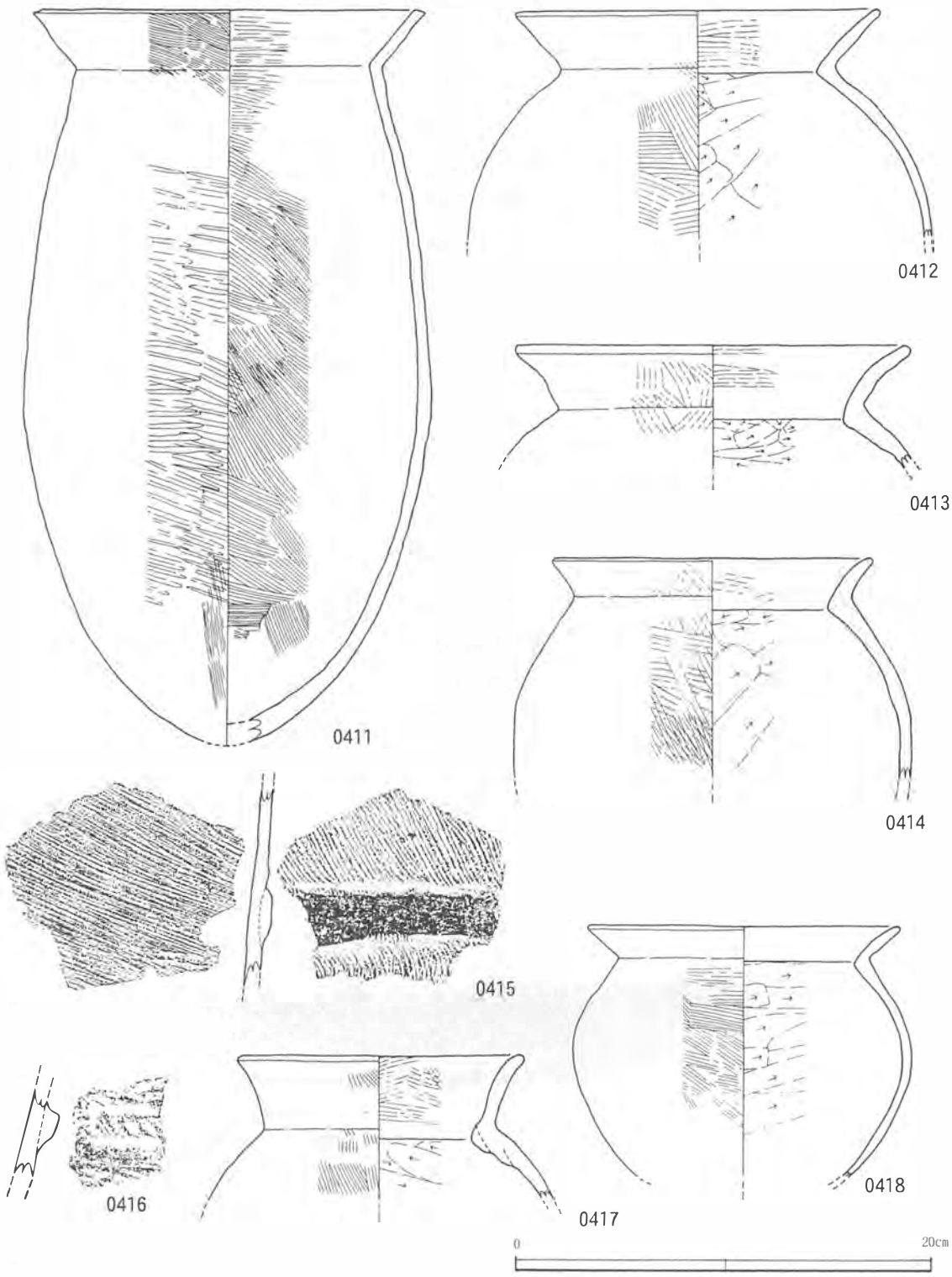
**ウ　小型土製模造品**（第111図　調査Ｉ区内包含層内出土小型土製模造品実測図）
（第109図　調査Ｉ区内小型土製模造品出土平面図）
（第110図　調査Ｉ区内遺物垂直分布図）

出土状況としては、第109図に示すようにＤ列･Ｅ列グリッド側へは旧地形が顕著な傾斜を有しており、小型土製模造品が散在して出土した。

小型土製模造品は総数22点出土し、その種別は高坏形６点、坏形５点、鉢形、甕形、勾玉形、鏡形と多岐

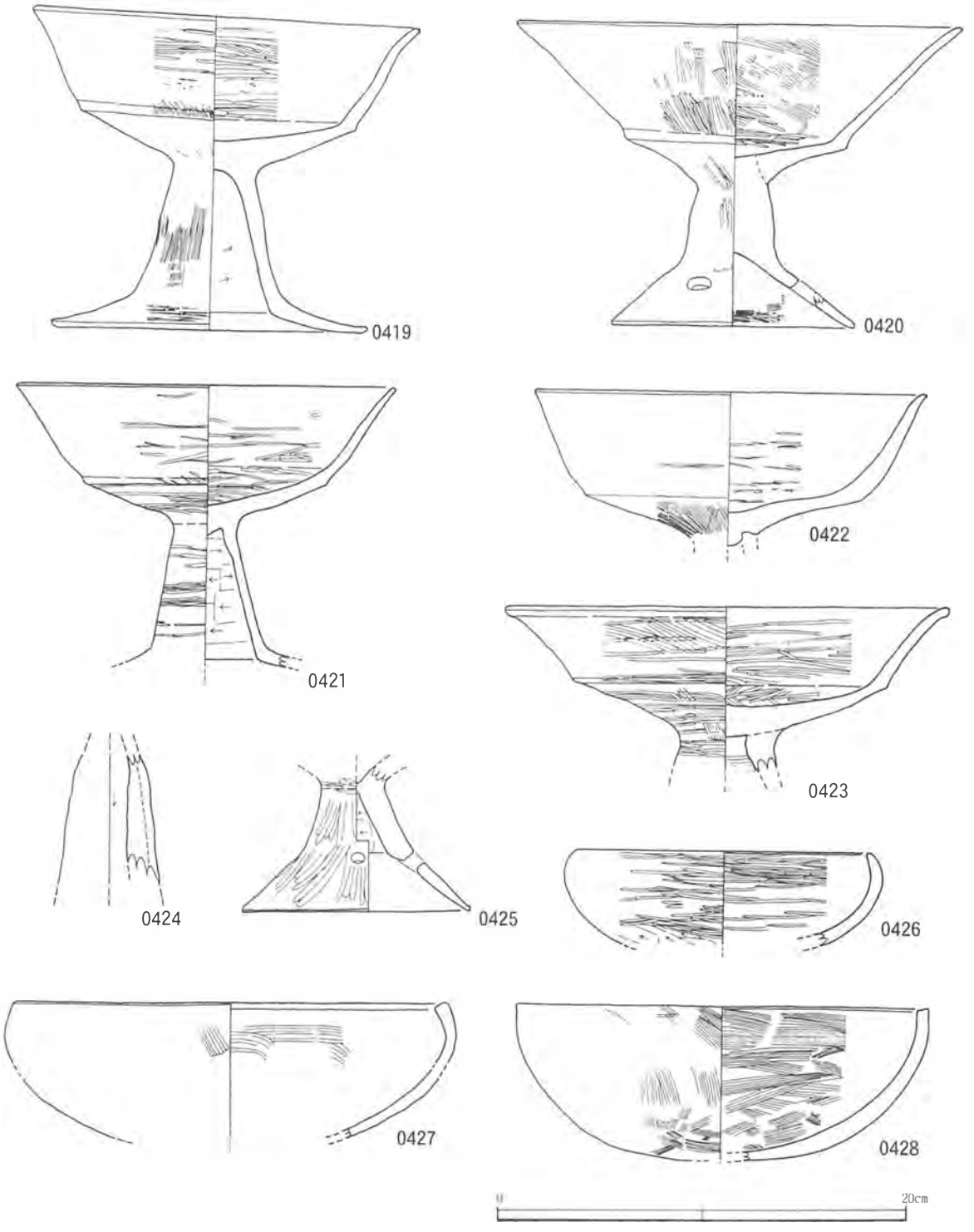



**第102図　調査Ｉ区内遺物垂直分布図（ｓ＝１／50）　土器類、弥生時代終末期土器～古墳時代前期土器**



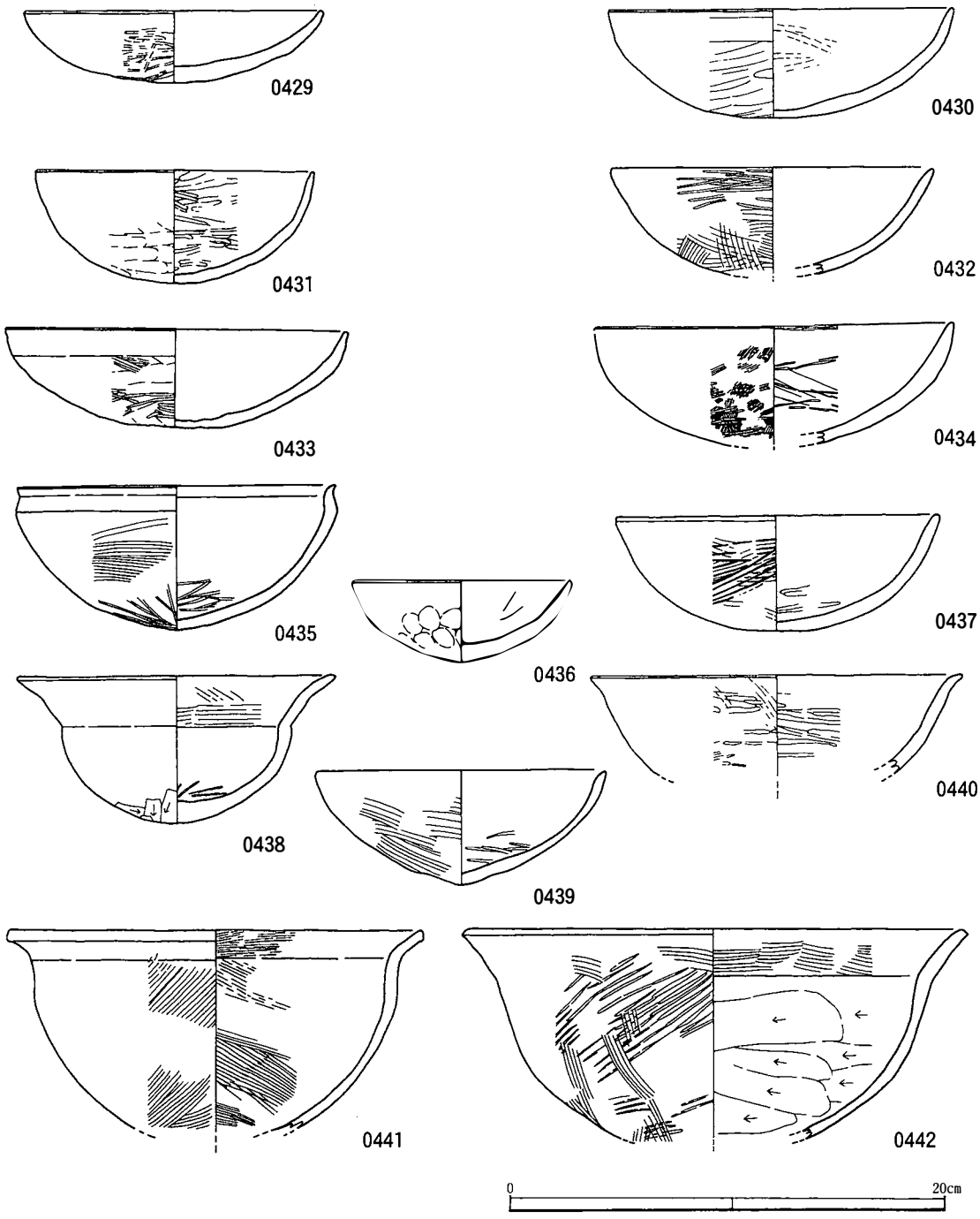

| 遺物番号 | 整録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0411 | S06－065 | 土師器 | 甕 | A1－b | I | E－04 | E層 | (36.1) | 20.0 | 19.3 | － | 叩き目（横、左上がり）＋刷毛目後ナデ | 刷毛目・ナデ（一部スス付着） | － |
| 0412 | S06－100 | 土師器 | 甕 | F－a | I | D－05 | E層 | (11.15) | － | 17.9 | － | 刷毛目後ナデ・刷毛目 | ヘラケズリ（口縁部にヘラ記号有） | － |
| 0413 | S06－086 | 土師器 | 甕 | E－b | I | D－05 | E層 | (6.0) | － | 19.4 | － | 刷毛目後ヨコナデ | ヘラケズリ | － |
| 0414 | S06－067 | 土師器 | 甕 | D－b | I | D－05 | E層 | (10.85) | － | 15.9 | － | 刷毛目後ナデ（スス付着） | ヘラケズリ | － |
| 0415 | TYア－146 | 弥生土器 | 甕 | － | I | D－05 | E層 | (9.8) | － | － | － | 刷毛目＋ナデ | 刷毛目 | － |
| 0416 | TYア－183 | 弥生土器 | 甕 | － | I | D－05 | E層 | (3.2) | － | － | － | ナデ・条痕・刻み目 | 条痕 | － |
| 0417 | S06－069 | 土師器 | 甕 | D－b | I | D－05 | E層 | (7.1) | － | 14.2 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目（スス付着） | ナデ・ヘラケズリ | － |
| 0418 | S06－066 | 弥生土器 | 甕 | F－b | II | E－04 | セイ灰 | (12.3) | 16.7 | 15.4 | － | 刷毛目（スス付着）・ナデ | ケズリ（スス付着） | － |

第103図　調査Ｉ区内包含層内出土土器実測図－１－



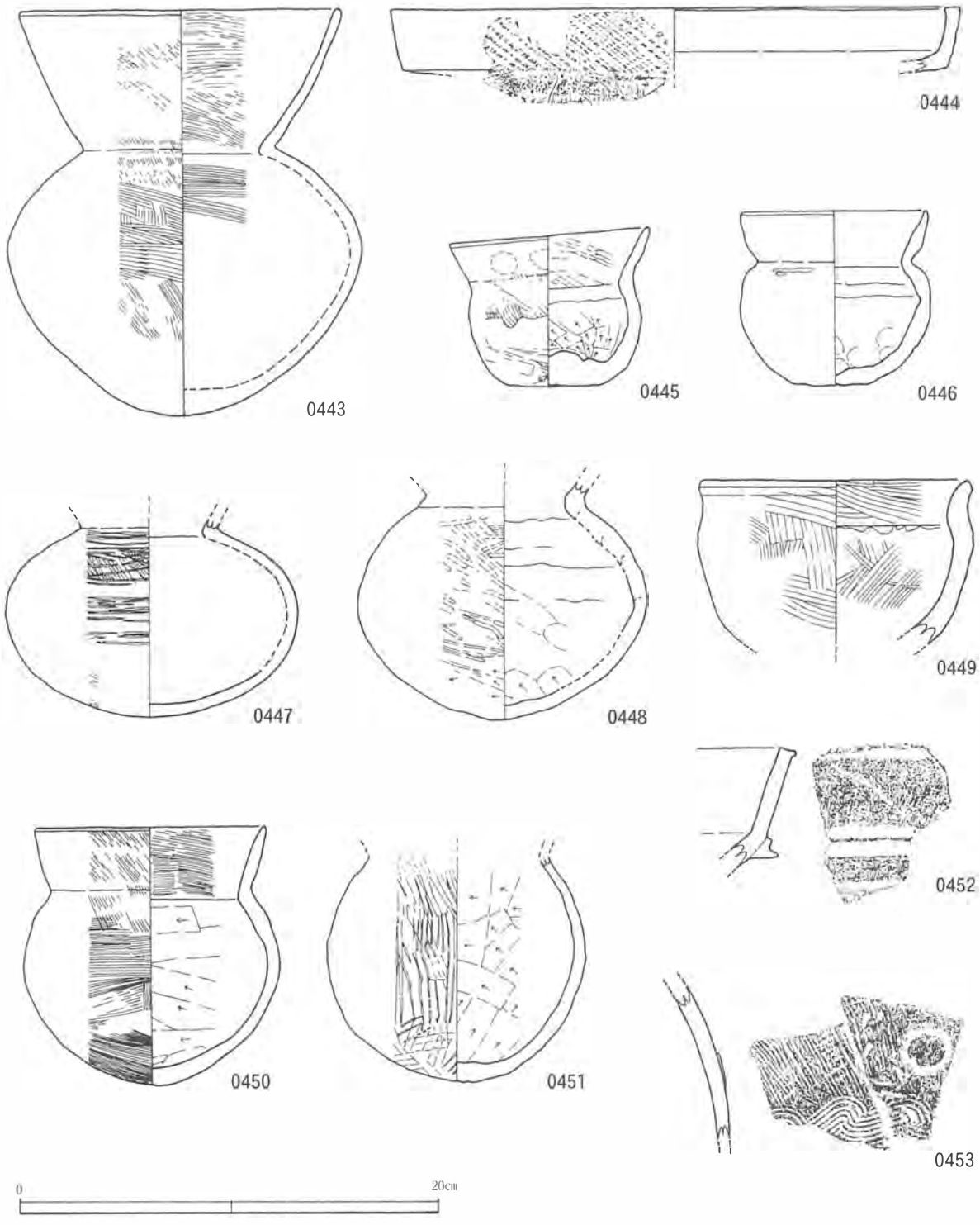

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 最高(残存)高 | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0419 | S06－099 | 土師器 | 高坏 | A－d | I | D－05 | E層 | 15.7 | － | 18.8 | 15.7 | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後部分的にナデ・ナデ後ミガキ | ケズリ | 55 |
| 0420 | S06－076 | 土師器 | 高坏 | F－a | I | D－05 | E層 | 14.8 | － | 21.6 | 11.75 | 刷毛目後粗いミガキ・ナデ後粗いミガキ・ナデ(工具痕有) | 刷毛目後ミガキ・ミガキ・ナデ・ナデ後刷毛目 | 55 |
| 0421 | TYア－112 | 土師器 | 高坏 | A－d | I | D－05 | E層 | 13.6 | － | 18.4 | － | ヨコナデ後ミガキ | ナデ後ミガキ・ケズリ | － |
| 0422 | S06－094 | 土師器 | 高坏 | A－d | I | D－05 | E層 | 7.5 | － | － | 18.9 | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目 | ナデ後粗いミガキ（一部スス付着） | － |
| 0423 | TYア－16 | 土師器 | 高坏 | A－d | I | D－06 | E層 | (8.0) | － | 21.6 | － | ミガキ一部刷毛目（口縁一部橙色） | ミガキ（水平、放射状）・（口縁一部橙色） | － |
| 0424 | TYア－133 | 土師器 | 高坏 | A－c | I | C－04 | ﾃｬｶﾂ層 | (6.4) | － | － | － | ナデ | ケズリ | － |
| 0425 | TYア－113 | 土師器 | 高坏 | A－b | I | D－05 | E層 | (6.6) | － | － | 11.1 | ミガキ（横）・ナデ後ミガキ（縦） | ナデ | － |
| 0426 | TYア－103 | 土師器 | 鉢 | A－c | I | D－05 | E層 | 14.5) | － | 14.7 | － | ケズリ後粗かいミガキ | ナデ後ミガキ | － |
| 0427 | TYア－17 | 土師器 | 鉢 | A－c | I | B－04 | － | (6.5) | 22.9 | 23.0 | － | 刷毛目後ナデ | 刷毛目・ナデ | － |
| 0428 | ク－21 | 土師器 | 鉢 | A－b | I | A－03 | － | (7.5) | － | 20.0 | － | 刷毛目 | 刷毛目（横、不整方向） | － |

第104図　調査Ｉ区内包含層内出土土器実測図－２－



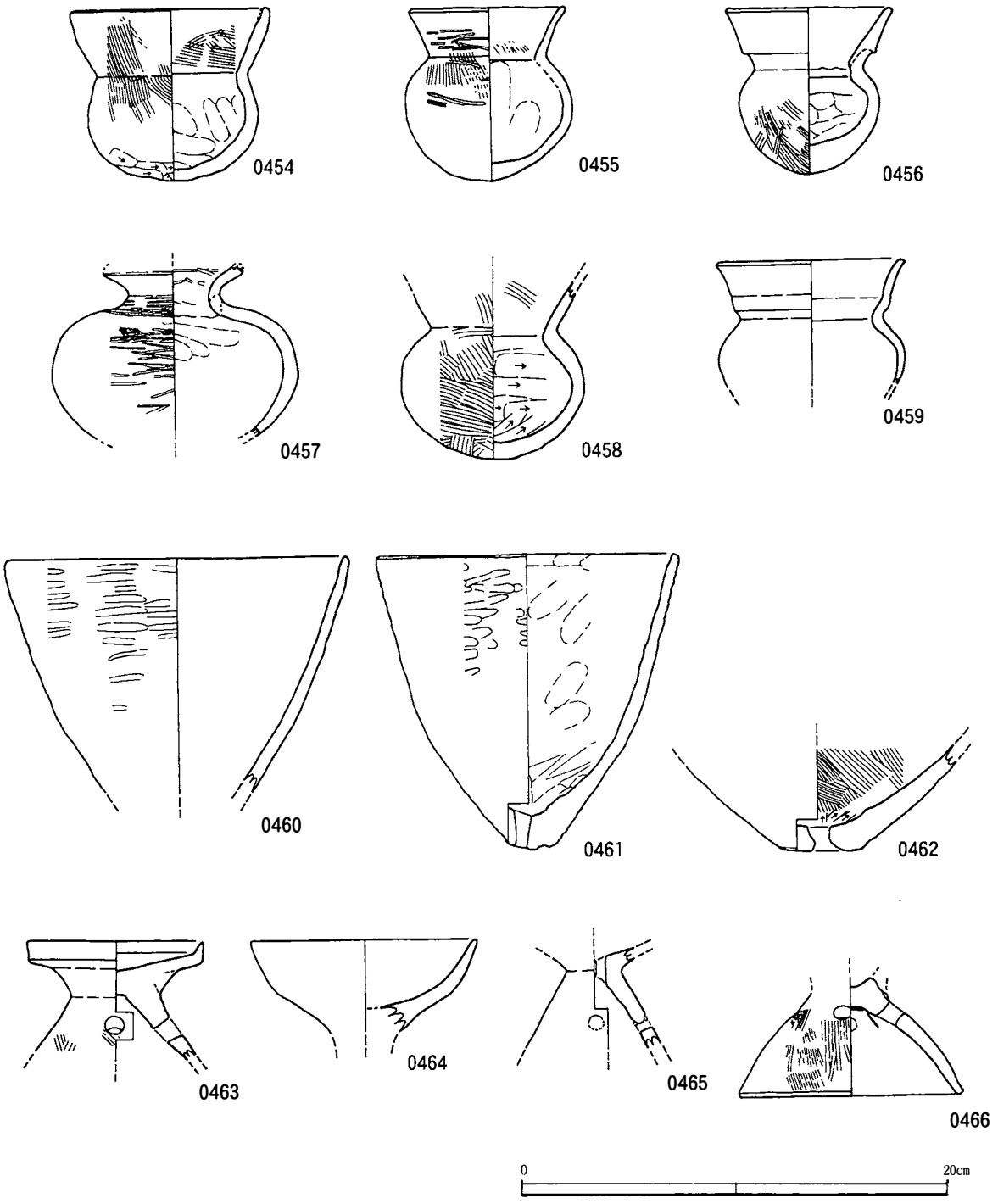

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0429 | S06－084 | 土師器 | 鉢 | A～d | I | D－05 | E層 | 3.4 | － | 14.2 | － | ナデ後軽いミガキ | ナデ | 55 |
| 0430 | S06－098 | 土師器 | 鉢 | A－a | I | D－05 | E層 | 5.1 | － | 16.25 | － | ミガキ（摩耗の為調整不明瞭）（部分的に赤彩） | ミガキ（摩耗）（工具痕有）・ナデ（工具痕有） | － |
| 0431 | S06－079 | 土師器 | 鉢 | A－a | I | D－05 | E層 | 5.35 | － | 13.15 | － | ヘラケズリ後ナデ | 粗いヘラミガキ | － |
| 0432 | TYア－99 | 土師器 | 鉢 | A－a | I | D－05 | E層 | (5.0) | － | 15.2 | － | ミガキ後ヨコナデ・刷毛目 | ヨコナデ後ミガキ | － |
| 0433 | S06－078 | 土師器 | 鉢 | A－a | I | D－05 | E層 | 4.65 | － | 16.1 | － | 粗いヘラミガキ（全面赤彩の可能性有） | ヨコナデ・ナデ後粗いヘラミガキ | － |
| 0434 | S06－074 | 土師器 | 鉢 | A－a | I | D－05 | E層 | (5.6) | － | 17.0 | － | 刷毛目一部ミガキ有 | ナデ（工具痕有）（一部ヘラミガキ有） | － |
| 0435 | TYア－102 | 土師器 | 鉢 | G－a | I | D－05 | E層 | (6.8) | － | 15.0 | － | ミガキ後刷毛目 | ミガキ後ナデ | － |
| 0436 | S06－147 | 土師器 | 鉢 | A－a | I | D－04 | E層 | 3.9 | － | 10.5 | － | ナデ（指頭圧痕有） | ナデ(工具痕有) | － |
| 0437 | S06－097 | 土師器 | 鉢 | A－a | I | D－05 | E層 | 5.45 | － | 15.35 | － | 強い刷毛目後一部ナデ（一部スス付着） | ナデ一部ミガキ | 55 |
| 0438 | ク－20 | 土師器 | 鉢 | F－a | I | D－03 | － | 6.9 | 10.8 | 15.0 | － | ナデ・ヘラケズリ・(仕上げにナデ調整) | ナデ（一部ヘラ状工具）・(仕上げにナデ調整) | － |
| 0439 | TYア－100 | 土師器 | 鉢 | A－a | I | D－05 | E層 | (5.4) | － | 14.0 | － | 刷毛目後ナデ | ミガキ後ナデ | － |
| 0440 | S06－081 | 土師器 | 鉢 | A－e | I | D－05 | E層 | (4.7) | － | 17.6 | － | ナデ後粗いヘラミガキ（一部スス付着） | 粗いヘラミガキ | 55 |
| 0441 | S06－063 | 土師器 | 鉢 | D－a | I | E－04 | － | 9.4 | － | 19.8 | － | ナデ・刷毛目（摩耗の為調整不確実） | 刷毛目（摩耗の為調整不確実） | － |
| 0442 | TYア－94 | 土師器 | 鉢 | D－a | I | B－03 | － | (9.8) | － | 24.0 | － | 叩き目（右上がり）・刷毛目・ヨコナデ | 刷毛目後ヨコナデ・ケズリ | － |

**第105図　調査Ｉ区内包含層内出土土器実測図－３－**



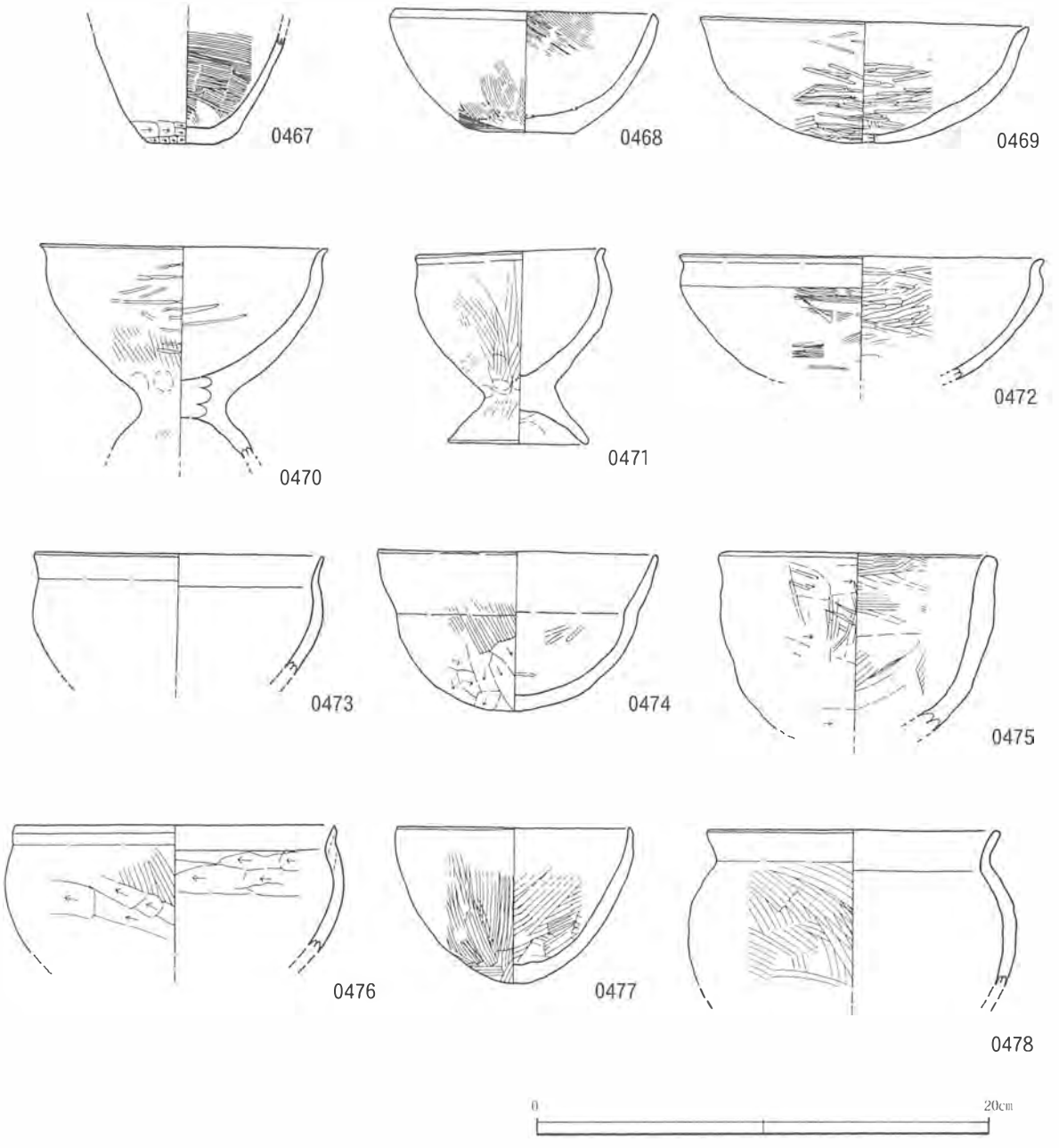

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 器高(残) | 法量(cm) 胴径 | 法量(cm) 口径 | 法量(cm) 底径 | 特徴・備考 外面 | 特徴・備考 内面 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0443 | S06－058 | 弥生土器 | 壺 | M－b | I | E－04 | E層 | 19.25 | 16.85 | 15.35 | － | 刷毛目・刷毛目後ナデ | 刷毛目後ナデ・ナデ（残存不足の為調整不確実） | 55 |
| 0444 | TYア－143 | 弥生土器 | 壺 | － | I | D－04 | E層 | (13.0) | － | 27.0 | － | 格子文・ナデ | ナデ | － |
| 0445 | S06－087 | 土師器 | 壺・小型平底壺 | a | I | D－05 | E層 | 7.5 | 8.1 | 9.5 | 4.3 | 刷毛目後ナデ・ナデ（摩耗） | ヘラケズリ・強いナデ・ナデ | 55 |
| 0446 | S06－070 | 土師器 | 壺・小型平底壺 | a | I | D－05 | E層 | 8.3 | 8.9 | 8.8 | － | ナデ（工具痕有）（指頭圧痕有） | ナデ（指頭圧痕有） | － |
| 0447 | S06－059 | 土師器 | 壺 | － | I | E－04 | － | 9.3 | 13.85 | － | － | 刷毛目後ナデ後ミガキ・刷毛目後ナデ | ナデ（付着物の為不確実） | － |
| 0448 | S06－077 | 土師器 | 壺 | － | I | D－05 | E層 | (11.2) | 13.9 | － | － | 刷毛目後ナデ後強いヘラミガキ・ヘラケズリの後ナデ | ナデ（指頭圧痕有）・ケズリ後ナデ | － |
| 0449 | TYア－104 | 土師器 | 壺 | － | I | D－05 | E層 | (7.7) | － | 12.4 | － | ナデ後刷毛目 | 刷毛目（粘土の擦ざ目有） | － |
| 0450 | S06－068 | 土師器 | 壺 | EII－b | I | D－05 | E層 | 12.1 | 12.15 | 11.0 | － | 刷毛目（外底面部分的に剥離欠損） | ケズリ後ナデ | － |
| 0451 | S06－071 | 土師器 | 壺 | － | I | D－05 | E層 | (10.7) | 12.35 | － | － | 刷毛目・刷毛目後ナデ | ヘラケズリ後ナデ（一部スス付着） | － |
| 0452 | TYア－145 | 弥生土器 | 壺 | － | I | D－05 | E層 | (5.8) | － | － | － | ナデ・刷毛目・刷毛後ミガキ | 染痕 | － |
| 0453 | TYア－147 | 弥生土器 | 壺 | － | I | D－05 | A層 | (7.0) | － | － | － | ナデ・ヘラ描き文・明き後刷毛目 | ナデ | － |

第106図　調査Ｉ区内包含層内出土土器実測図－４－




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高現存値 | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0454 | S06－083 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－c | I | D－05 | E層 | 8.05 | 8.0 | 9.3 | － | 刷毛目後ナデ・ヘラケズリ後ナデ | ナデ（指頭圧痕有） | － |
| 0455 | S06－148 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－c | I | D－06 | E層 | 8.3 | 7.9 | 7.4 | － | 刷毛目後ナデ・ナデ | ナデ | － |
| 0456 | S06－091 | 土師器 | 小型丸底土器 | B－b | I | D－05 | E層 | 7.8 | － | 7.8 | － | ナデ・刷毛目 | ナデ（指頭圧痕有） | 55 |
| 0457 | S06－096 | 土師器 | 小型丸底土器 | B | I | D－05 | E層 | (7.8) | 11.45 | － | － | 刷毛目後ナデ後ミガキ・ミガキ後ナデ | ナデ（指頭圧痕有）・ナデ（工具痕有） | － |
| 0458 | TYア－107 | 土師器 | 小型丸底土器 | A | I | D－05 | E層 | (8.3) | 8.6 | － | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目 | 刷毛目後ヨコナデ・ケズリ | － |
| 0459 | TYア－105 | 土師器 | 小型丸底土器 | B－a | I | D－05 | E層 | (5.9) | － | 8.8 | － | ナデ | ナデ | － |
| 0460 | TYア－118 | 土師器 | 甕 | a | I | D－04 | E層 | (10.9) | － | 16.2 | － | 叩き目（横）・ナデ | ケズリ後ナデ | － |
| 0461 | S06－085 | 土師器 | 甕 | a | I | D－05 | E層 | 13.7 | － | 14.2 | － | ナデ後叩き目（横）・ヘラケズリ後ナデ | ナデ（指頭圧痕有）・ナデ(工具痕有) | － |
| 0462 | TYア－120 | 土師器 | 甕 | c | I | C－05 | E層 | (4.8) | － | － | 3.7 | ナデ・ケズリ（底部） | 刷毛目 | － |
| 0463 | TYア－111 | 土師器 | 器台 | B－b | I | D－05 | D－b | (5.8) | － | － | 8.2 | ナデ・刷毛目 | ナデ（底部中央中心に不整ナデ） | 55 |
| 0464 | TYア－110 | 土師器 | 器台 | B－a | I | D－05 | E層 | (4.4) | － | 10.8 | － | ナデ | ナデ | 55 |
| 0465 | TYア－130 | 土師器 | 器台 | B | I | D－05 | E層 | (4.7) | － | － | － | ナデ | ナデ | － |
| 0466 | S06－095 | 土師器 | 器台 | B | I | D－05 | E層 | (5.45) | － | － | 10.3 | 刷毛目 | ナデ（工具痕有） | － |

**第107図　調査Ｉ区内包含層内出土土器実測図－５－**




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0467 | TYア－108 | 土師器 | 鉢 | － | I | D－05 | E層 | (4.9) | － | － | 3.0 | ケズリ後ナデ | 刷毛目 | － |
| 0468 | S06－093 | 土師器 | 鉢 | I－a | I | D－05 | E層 | (5.3) | － | 12.0 | 4.9 | ケズリ後刷毛目・ナデ | ナデ | 55 |
| 0469 | S06－072 | 土師器 | 鉢 | A－e | I | D－05 | E層 | 5.3 | － | 14.9 | － | ナデ後ミガキ一部刷毛目有 | ナデ後ミガキ | － |
| 0470 | S06－101 | 土師器 | 鉢 | H | I | D－05 | E層 | (8.8) | － | 12.5 | － | 刷毛目後ナデ一部ミガキ・ナデ（指頭圧痕有）・ヨコナデ後刷毛目 | ナデ（工具痕有） | － |
| 0471 | S06－075 | 土師器 | 鉢 | H | I | D－05 | E層 | 8.65 | － | 8.5 | 6.25 | 刷毛目・刷毛目後ナデ（指頭圧痕有）・ナデ後ヨコナデ | ナデ（工具痕有）（指頭圧痕有） | 55 |
| 0472 | S06－090 | 土師器 | 鉢 | G－a | I | D－05 | E層 | (5.4) | － | 15.9 | － | 刷毛目後丁寧なナデとヨコナデ（工具痕有） | ヘラミガキ後ナデ（工具痕有） | － |
| 0473 | TYア－121 | 土師器 | 鉢 | G－b | I | E－05 | － | (5.2) | － | 12.8 | － | ヨコナデ・ナデ | ヨコナデ | － |
| 0474 | S06－062 | 土師器 | 鉢 | F－b | I | E－04 | － | 7.0 | － | 12.5 | － | 刷毛目・粗いケズリ | ケズリ後ナデ後粗いミガキ | － |
| 0475 | S06－080 | 土師器 | 鉢 | B－b | I | D－05 | E層 | (7.8) | － | 12.2 | － | ヘラケズリ後ナデ | 刷毛目・（工具痕有） | － |
| 0476 | TYア－101 | 土師器 | 鉢 | G－b | I | D－05 | E層 | (5.5) | － | 14.2 | － | ヨコナデ（一部刷毛目）・ケズリ | ナデ・ケズリ（粘土の継ぎ目有） | － |
| 0477 | S06－060 | 土師器 | 鉢 | B－a | I | E－04 | － | 6.8 | － | 10.5 | － | 刷毛目 | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目 | 55 |
| 0478 | TYア－106 | 土師器 | 鉢 | F－c | I | D－05 | E層 | (6.9) | － | 12.8 | － | ヨコナデ・刷毛目 | ケズリ後ナデ | － |

第108図　調査Ｉ区内包含層内出土土器実測図－６－

に及ぶ。特に0495は甕を模し、0499は勾玉でもより牙玉形に近い形状を有するものと想定できる。

**エ　土錘**（第113～114図　調査Ⅰ区内包含層内出土土錘実測図）

（第112図　調査Ⅰ区内土錘出土平面図）

（第110図　調査Ⅰ区内遺物垂直分布図）

出土状況としては、第110図に示すようにＤ列･Ｅ列グリッド側へは旧地形が顕著な傾斜を有しており、土錘が集中して出土した。列状を成していたことから、網等の遺体は確認できなかったが、存在が予想される。

土錘は完形ほぼ完形が28点、破片は点であり、ここでは形状復元ができる資料33点を図化した。土錘は形状的には円筒形で手づくねで作成され、貫通する径は12㎜前後で、長さのみに長短２種類が見られる。Ａ類は長さ8.0～10.0㎝、重量は150～200ｇの範疇にまとまる資料である。一方Ｂ類は長さ5.0～7.5㎝、重量は60～120ｇの範疇でのやや小型の資料である。

**オ　石器**（第116～118図　調査Ⅰ区内包含層内出土石器実測図）

（第115図　調査Ⅰ区内石器出土平面図）

（第110図　調査Ⅰ区内遺物垂直分布図）

出土状況としては、第115図に示すようにＤ列･Ｅ列グリッド側へは旧地形がやや勾配が顕著な傾斜を有しており、遺物の流末では主軸南北方向に流れる自然流路に向かい、居宅跡側に多くの石器が包蔵されている。

ここでもグリッド内包含層より出土した資料の内、良好なものを選択し実測した。

その総数は敲石・磨石４点、砥石６点、浮子６点の総数18点である。また本稿での遺物解説は特徴的な資料のみに限定する。

砥石0534は砂岩製の大型品で、中央部に窪みを有し数条の使用痕跡が明瞭に残る。

浮子６点はいずれも軽石製で、長軸に対し直行しての緊縛の痕跡が見られる。

**カ　木製品**（第120～125図　調査Ⅰ区内包含層内出土木製品実測図）

（第119図　調査Ⅰ区内木製品・木片出土平面図）

（第110図　調査Ⅰ区内遺物垂直分布図）

出土状況としては、第119図に示すようにＤ列･Ｅ列グリッド側へは旧地形がやや勾配が顕著な傾斜を有しており、遺物の流末では主軸南北方向に流れる自然流路に向かい、住居跡側に最も接近した箇所及び流路の最下部と想定される箇所に二分して確認された。

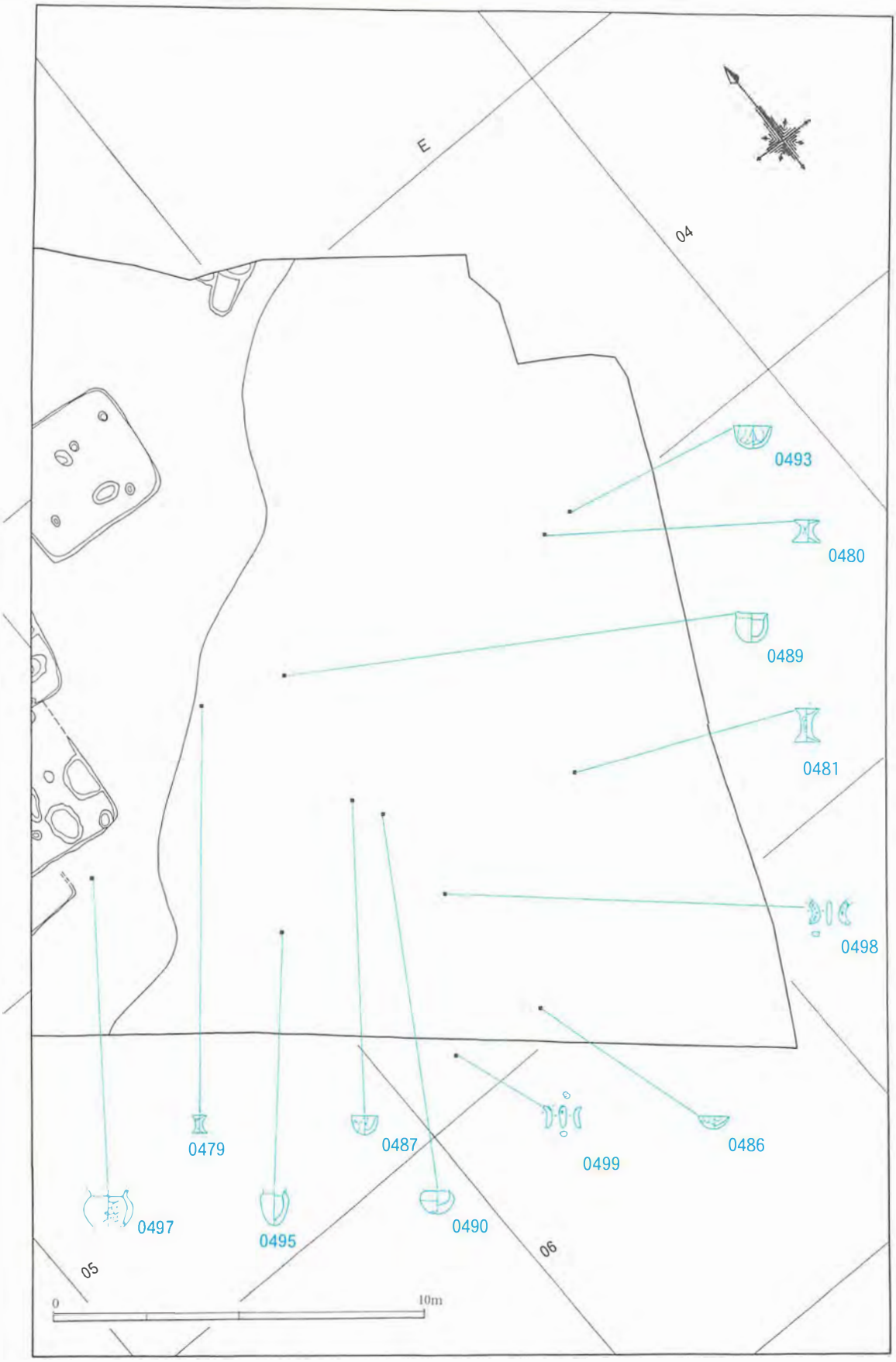
ここでもグリッド内包含層より出土した資料の内、良好なものを選択し実測した。

その総数は曲柄二又鍬１点、直柄二又鍬１点、直柄平鍬１点、平鋤１点、杓子形木製品２点、不明柄４点、鎌柄１点、田下駄１点、縦杵１点、盤１点、有頭状木製品１点、火錐臼１点、杭状加工品１点、板状加工品１点、用途不明品３点、丸杭８点、割杭２点、半裁丸杭２点、角杭１点の総数34点である。

また本稿での遺物解説は、分類の基準となる資料及び特徴的な資料のみに限定する。

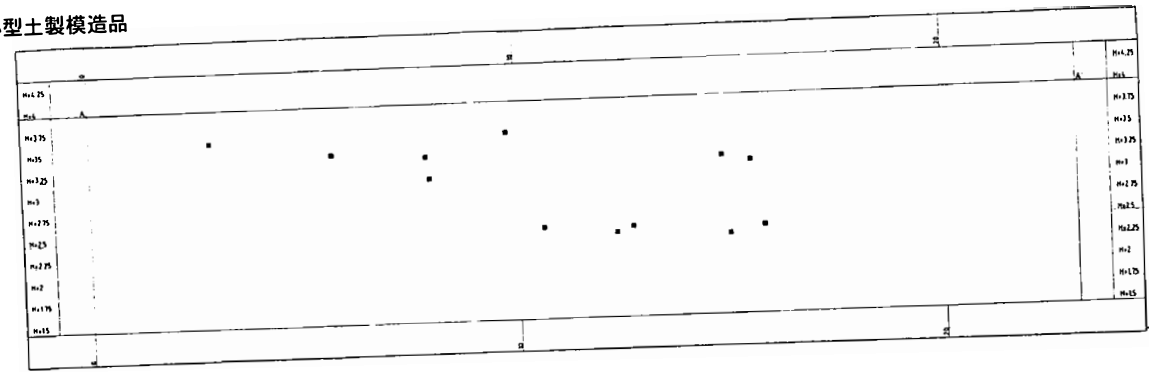
曲柄二又鍬0550は、軸部の横断面が蒲鉾形で、着柄軸下位の側面～後面にかけて紐緊縛用の溝、軸部前面の平坦面には方形孔を１孔穿つ。福岡市吉武遺跡群出土資料から、反柄と組み合わさるものと考えられるＣ型式の基準資料である。

直柄平鍬0551は、方形の柄穴、柄穴周囲の隆起部を持たず、身幅の広いもので、頭部から肩部にかけて緩やかに落ち、明瞭な肩を持つ。身の最大幅を肩部に持ち、先端に向かって弱くすぼまっていくＢａの基準資料である。

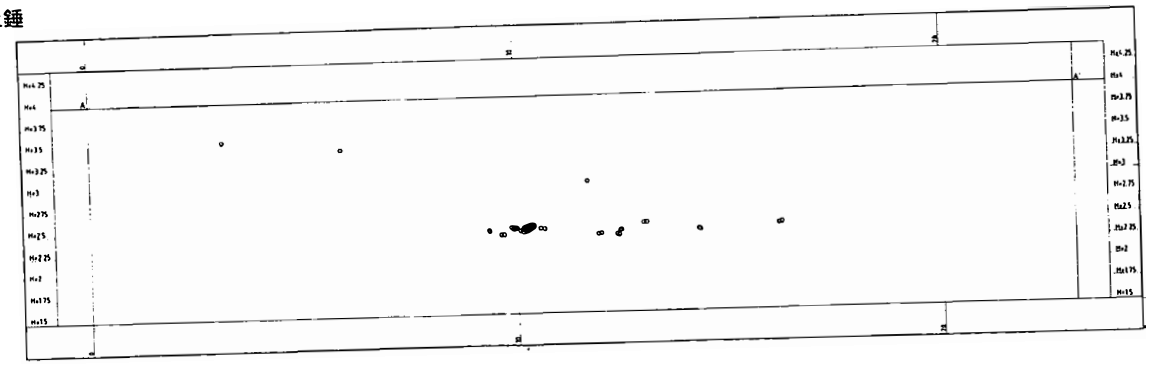



第109図　調査Ⅰ区内小型土製模造品出土平面図（縮尺１／150）

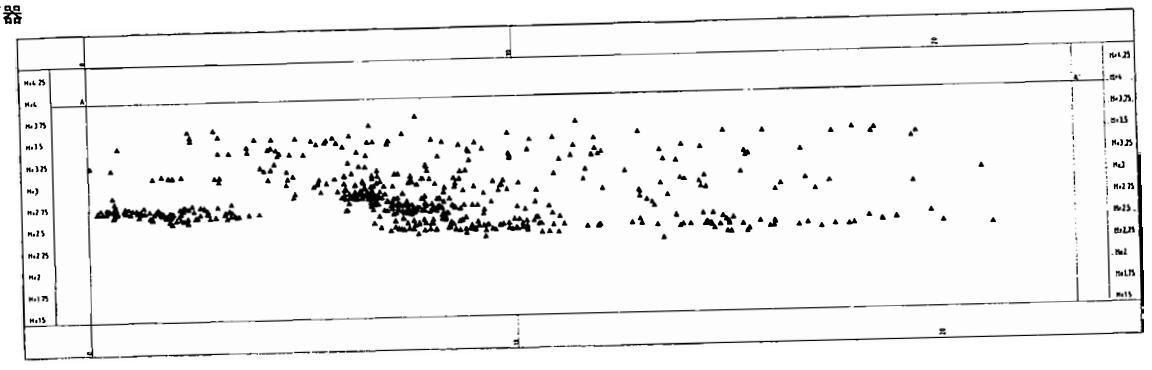
小型土製模造品



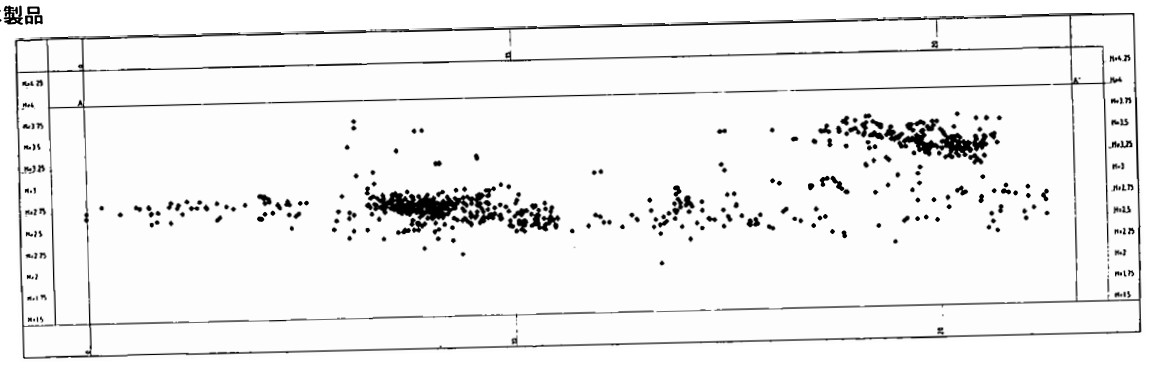
土錘



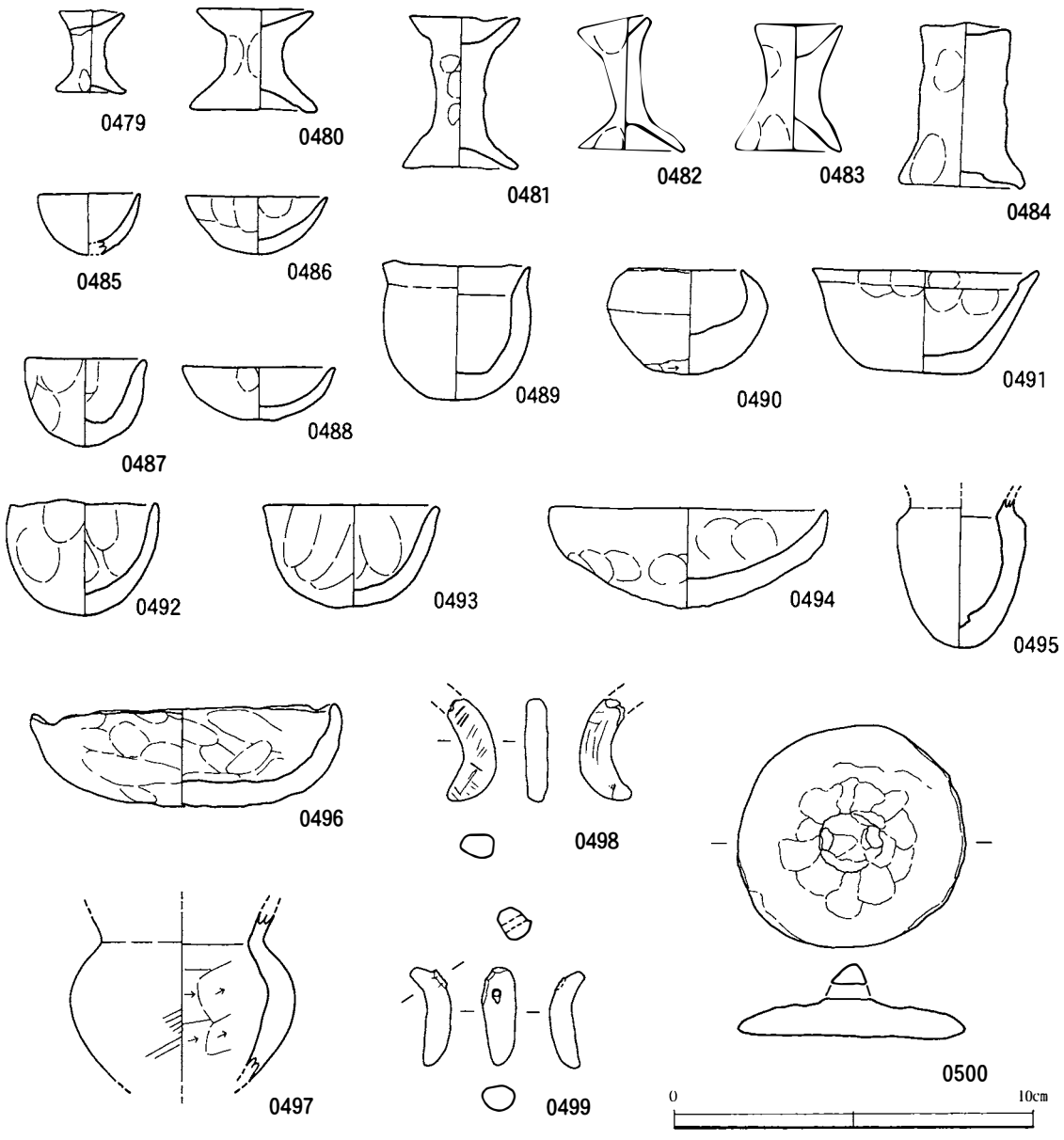
石器



木製品

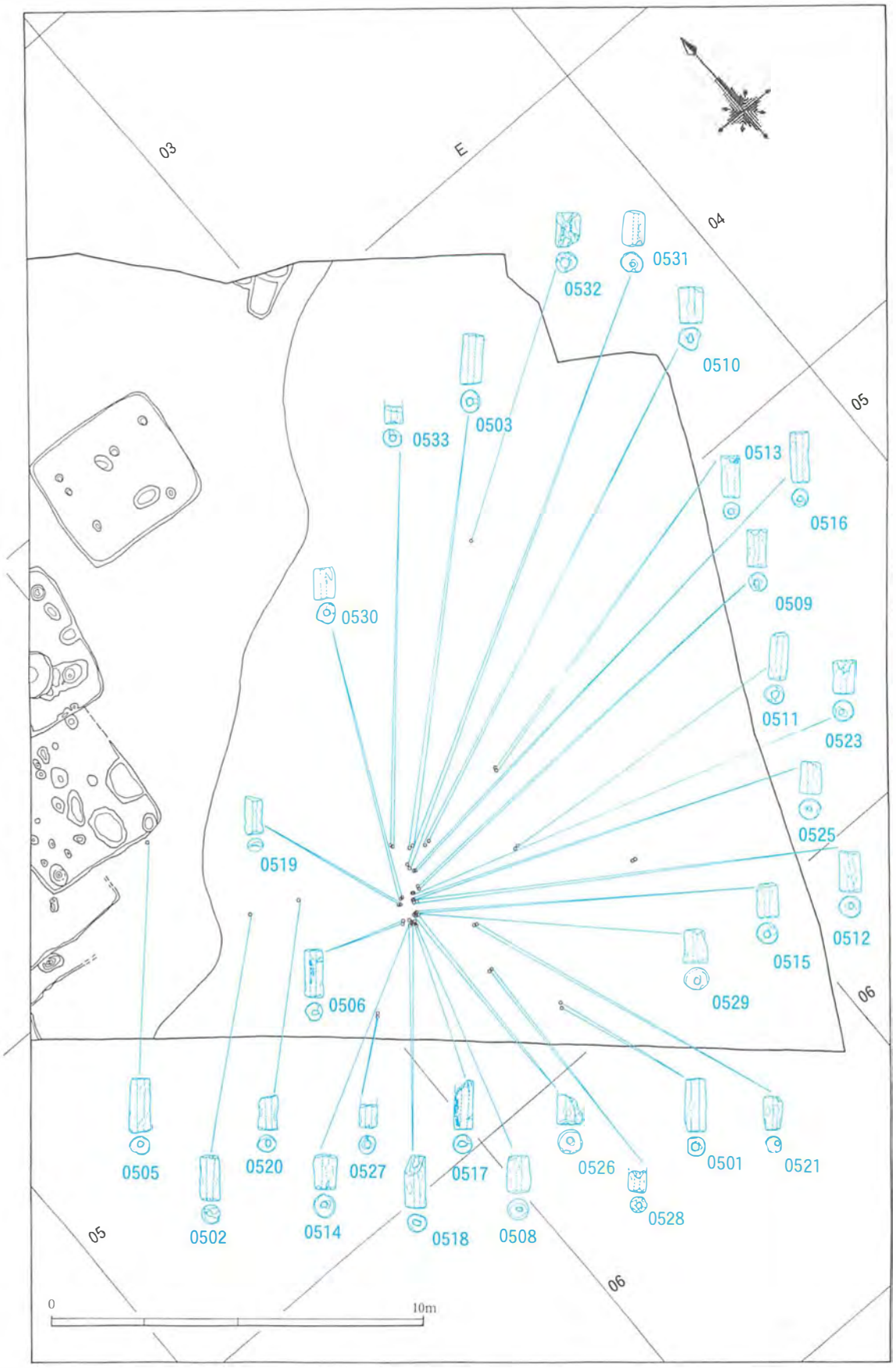


**第110図　調査Ｉ区内遺物垂直分布図　（ｓ＝１／50）　小型土製模造品、土錘、石器、木製品**

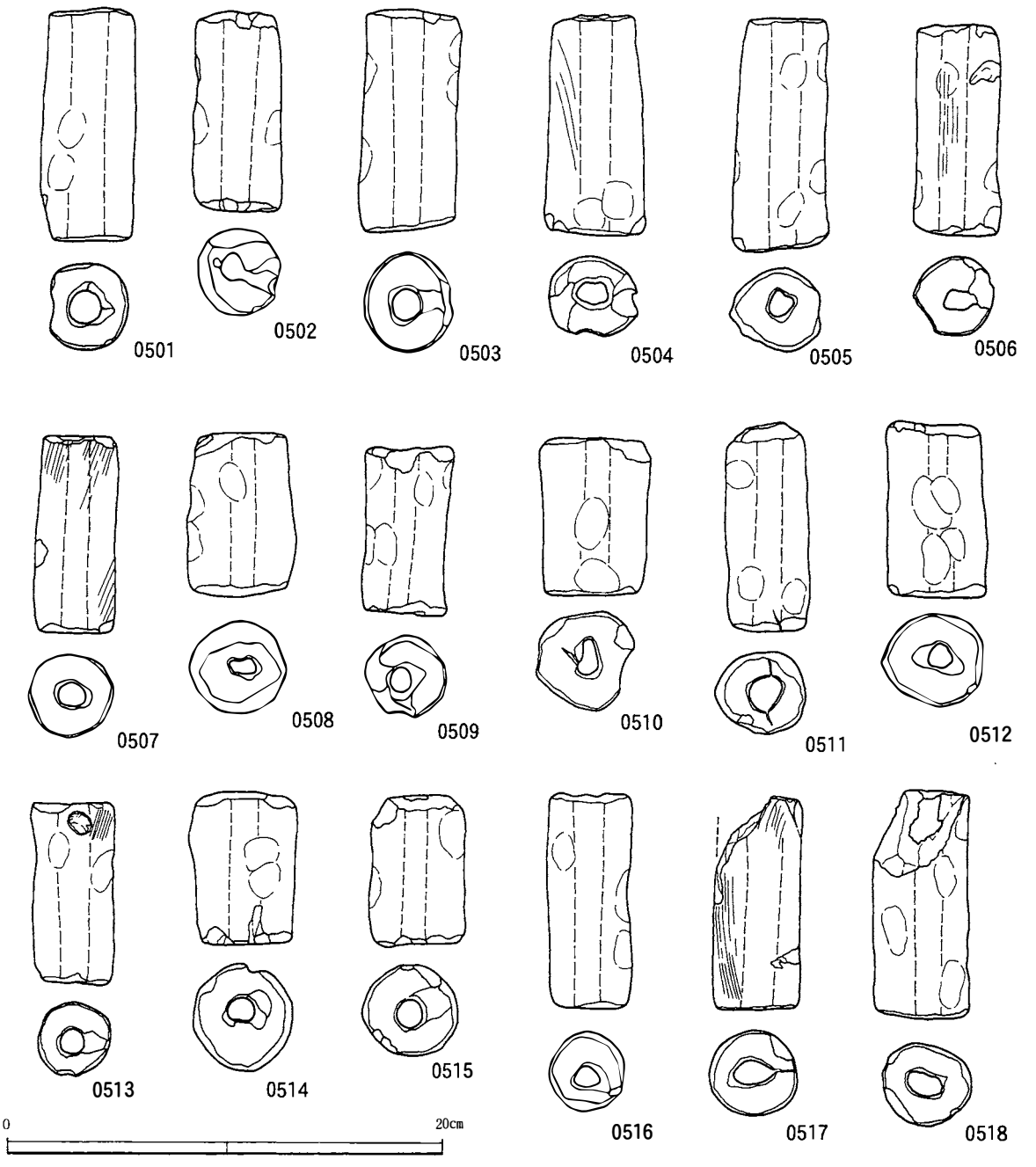



| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0479 | TY黄－49 | 小型土製模造品(高杯形) | | － | I | D－04 | B層 | 2.4 | (最大径)2.1 | － | － | 指頭圧痕・一部煤付着 | 指頭圧痕 | 55 |
| 0480 | TY黄－44 | 小型土製模造品(高杯形) | | － | I | E－04 | | 3.0 | (最大径)3.3 | － | － | 指頭圧痕 | 指頭圧痕 | 55 |
| 0481 | TY黄－52 | 小型土製模造品(高杯形) | | － | I | D－05 | E層 | 4.5 | | 3.4 | － | 指頭圧痕 | － | 55 |
| 0482 | TY黄－45 | 小型土製模造品(高杯形) | | － | I | E－05 | E層 | 3.9 | (最大径)3.1 | | － | 指頭圧痕 | 指頭圧痕 | 55 |
| 0483 | TY黄－42 | 小型土製模造品(高杯形) | | － | I | D－06 | E層 | 3.7 | (最大径)3.1 | － | － | 指頭圧痕 | 指頭圧痕 | 55 |
| 0484 | TY黄－50 | 小型土製模造品(高杯形) | | － | I | D－05 | | 4.9 | (最大径)3.4 | － | － | 指頭圧痕・煤付着 | － | 55 |
| 0485 | TY黄－48 | 小型土製模造品(杯形) | | － | I | D－05 | E層 | (1.8) | － | － | － | 指頭圧痕 | － | |
| 0486 | TY黄－55 | 小型土製模造品(杯形) | | － | I | D－05 | E層 | 1.7 | (最大径)4.2 | － | － | 指頭圧痕・ナデ・全体に黒斑 | 指頭圧痕・ナデ | 55 |
| 0487 | TY黄－69 | 小型土製模造品(鉢形) | | － | I | D－05 | | 2.5 | | 3.6 | － | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | － |
| 0488 | TY黄－54 | 小型土製模造品(杯形) | | － | I | D－05 | E層 | 1.5 | － | 2.3 | － | 指頭圧痕・ナデ・煤付着 | 指頭圧痕・ナデ | － |
| 0489 | TY黄－60 | 小型土製模造品(鉢形) | | － | I | D－04 | B層 | 4.0 | － | 4.4 | － | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ・横ナデ | － |
| 0490 | TY黄－51 | 小型土製模造品(鉢形) | | － | I | D－05 | E層 | 3.1 | (最大径)4.7 | | － | 指頭圧痕・ナデ・ケズリ | 指頭圧痕 | 55 |
| 0491 | TY黄－57 | 小型土製模造品(鉢形) | | － | I | D－05 | E層 | 3.0 | (最大径)6.6 | － | － | 指頭圧痕・横ナデ | 指頭圧痕・横ナデ | 55 |
| 0492 | TY黄－56 | 小型土製模造品(鉢形) | | － | I | D－05 | E層 | 3.5 | － | 4.4 | － | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | － |
| 0493 | TY黄－64 | 小型土製模造品(鉢形) | | － | I | E－04 | E層 | 3.0 | － | 5.2 | － | 指頭圧痕・指ナデ・一部黒斑有り | 指頭圧痕・指によるナデ | 55 |
| 0494 | TYア－122 | 小型土製模造品(杯形) | | － | I | C－05 | ﾁｬｶﾞﾗ黒 | 3.0 | － | 8.4 | － | 指ナデ | ナデ（指痕） | － |
| 0495 | TY黄－77 | 小型土製模造品(甕形) | | － | I | D－05 | D層 | (4.5) | － | | － | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・横ナデ | 55 |
| 0496 | S06－082 | 小型土製模造品(杯形) | | － | I | D－05 | E層 | 3.1 | － | 9.0 | － | 強いﾅﾃﾞ(指頭圧痕有) | 強いﾅﾃﾞ(指頭圧痕有) | 55 |
| 0497 | TY黄－72 | 小型土製模造品(甕形) | | － | I | C－04 | A層 | (5.0) | (最大径)6.6 | － | － | 指頭圧痕・横ナデ・一部刷毛目 | 指頭圧痕・ナデ・ケズリ | |
| 0498 | TY黄－81 | 小型土製模造品（勾玉形） | | － | I | D－05 | | (長さ)3.1　(幅)0.9　(厚さ)0.7 | | | | | | 55 |
| 0499 | TY黄－63 | 小型土製模造品（勾玉形） | | － | I | D－05 | | (長さ)　2.9(幅)1.0　(厚さ)7.5 | | | | | － | 55 |
| 0500 | TY黄－39 | 小型土製模造品（鏡形） | | － | I | D－05 | E層 | (長さ)6.7　(厚さ)2.1 | | | | | | 55 |

第111図　調査Ｉ区内包含層内出土小型土製模造品実測図

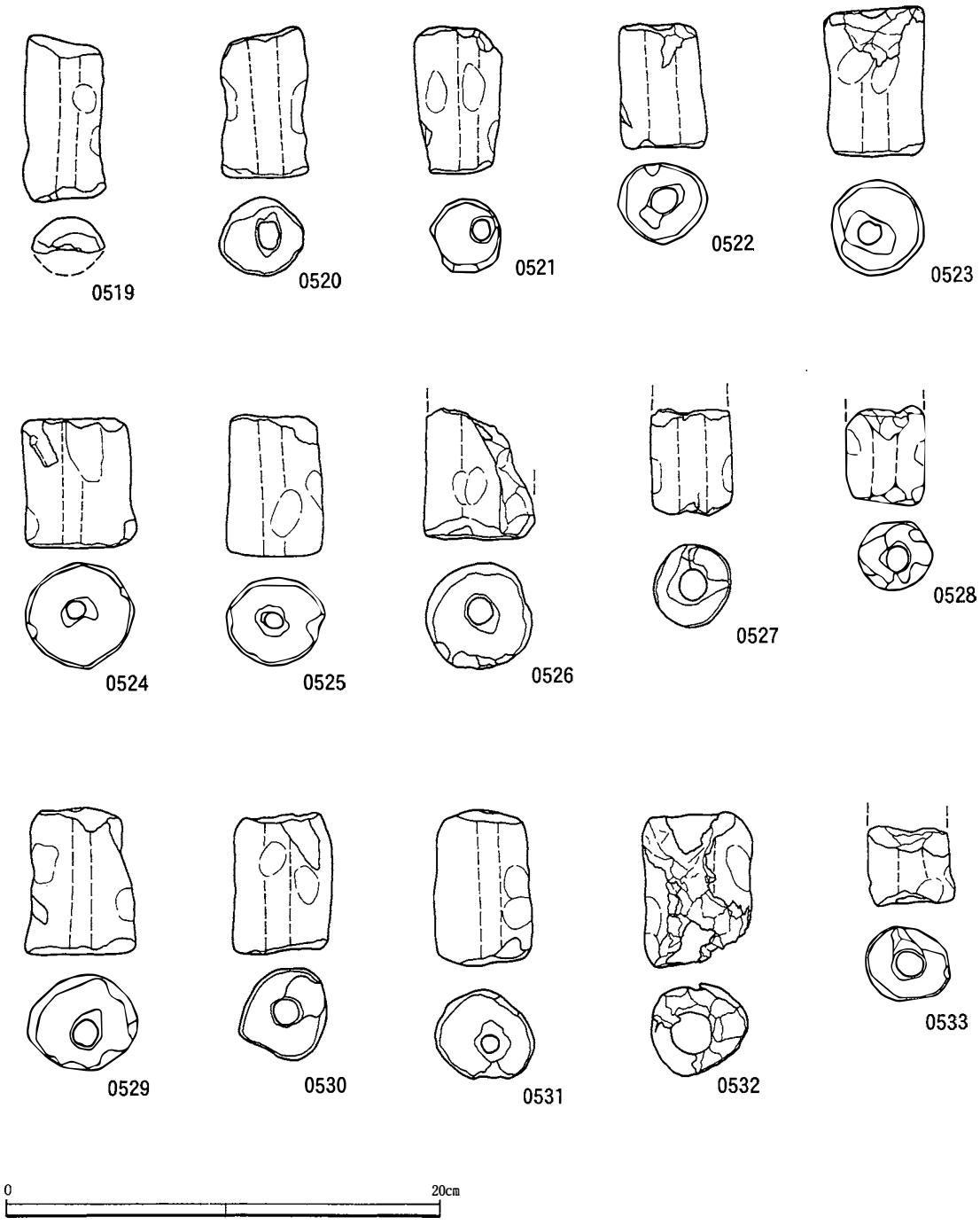



第112図　調査Ⅰ区内土錘出土平面図（縮尺１／150）



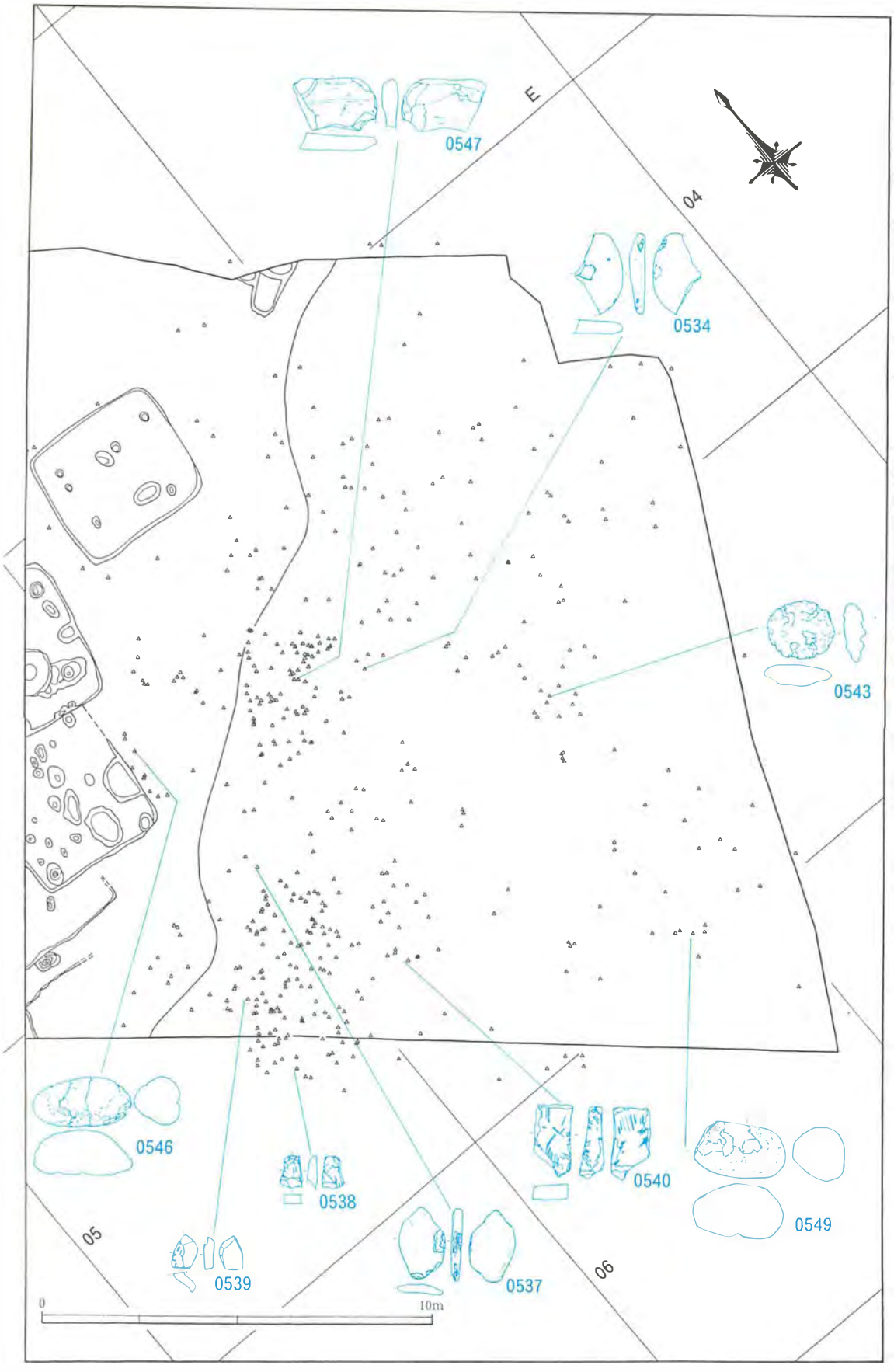

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0501 | TY-戸26 | 土錘 | | － | Ⅰ | D－05 | － | 10.5 | 4.1 | 1.5 | 215.9 | 指頭圧痕 | － | － |
| 0502 | TY-戸27 | 土錘 | | － | Ⅰ | C－05 | E層 | 9.1 | 4.1 | 1.2 | 160.9 | 指頭圧痕 | － | － |
| 0503 | TY-戸29 | 土錘 | | － | Ⅰ | D－05 | － | 9.9 | 4.4 | 1.4 | 226.2 | 指頭圧痕 | － | 59 |
| 0504 | TY-戸25 | 土錘 | | － | Ⅰ | D－05 | E層 | 9.9 | 4.5 | 1.4 | 217.2 | 指頭圧痕 | － | － |
| 0505 | TY-戸34 | 土錘 | | － | Ⅰ | C－04 | A層 | 10.2 | 4.2 | 1.2 | 188.9 | 黒斑 | － | 59 |
| 0506 | TY-戸31 | 土錘 | | － | Ⅰ | D－05 | － | 9.5 | 3.7 | 1.5 | 161.1 | 指頭圧痕 | － | 59 |
| 0507 | TY-戸32 | 土錘 | | － | Ⅰ | D－05 | B層 | 8.8 | 3.7 | 1.0 | 143.9 | － | － | 59 |
| 0508 | TY-戸13 | 土錘 | | － | Ⅰ | D－05 | － | 7.3 | 4.8 | 1.1 | 179.8 | 指頭圧痕・全体的に黒斑 | － | － |
| 0509 | TY-戸12 | 土錘 | | － | Ⅰ | D－05 | － | 7.7 | 4.0 | 1.0 | 133.4 | 指頭圧痕 | － | － |
| 0510 | TY-戸3 | 土錘 | | － | Ⅰ | D－05 | － | 7.2 | 5.0 | 1.6 | 191.3 | 指頭圧痕・黒斑 | － | 59 |
| 0511 | TY-戸24 | 土錘 | | － | Ⅰ | D－05 | － | 9.5 | 3.7 | 1.5 | 133.1 | 指頭圧痕 | － | － |
| 0512 | TY-戸2 | 土錘 | | － | Ⅰ | D－05 | － | 8.0 | 4.5 | 1.1 | 192.5 | 指頭圧痕 | － | － |
| 0513 | TY-戸30 | 土錘 | | － | Ⅰ | D－05 | － | 8.1 | 3.9 | 1.1 | 135.3 | 指頭圧痕 | － | － |
| 0514 | TY-戸6 | 土錘 | | － | Ⅰ | D－05 | － | 6.7 | 5.0 | 1.1 | 187.5 | 指頭圧痕 | － | 59 |
| 0515 | TY-戸8 | 土錘 | | － | Ⅰ | D－05 | － | 6.8 | 4.5 | 1.3 | 152.5 | 指頭圧痕 | － | － |
| 0516 | TY-戸28 | 土錘 | | － | Ⅰ | D－05 | － | 9.7 | 3.7 | 1.2 | 177.2 | 指頭圧痕 | － | 59 |
| 0517 | TY-戸11 | 土錘 | | － | Ⅰ | D－05 | － | 9.6 | 4.0 | 1.1 | 162.0 | － | － | － |
| 0518 | TY-戸35 | 土錘 | | － | Ⅰ | D－05 | － | 10.3 | 4.3 | 1.5 | 189.5 | 指頭圧痕 | － | － |

**第113図　調査Ⅰ区内包含層内出土土錘実測図－１－**

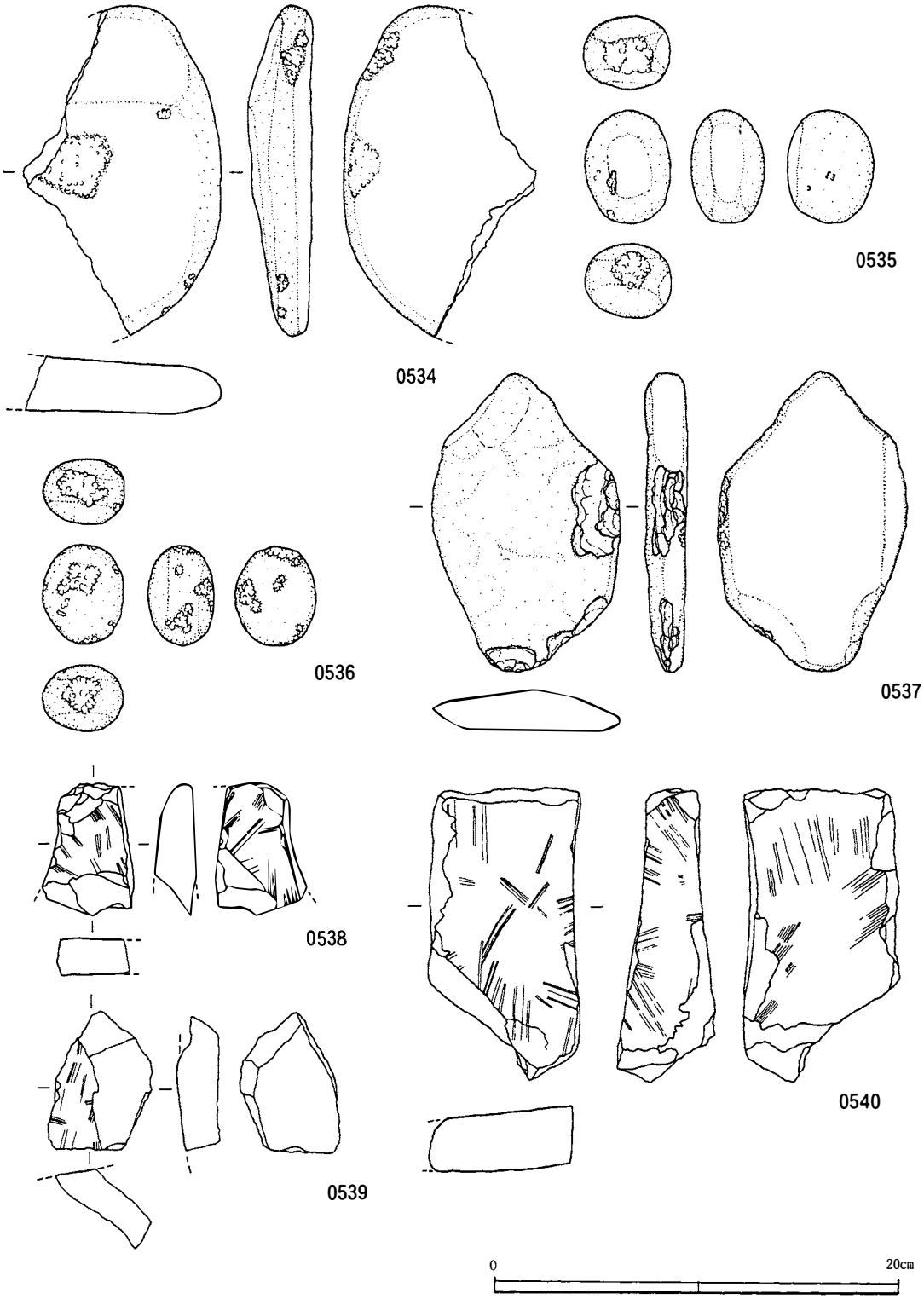



| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 遺構 | 層位 | 法量(cm) 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 特徴・備考 外面 | 内面 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0519 | TY-戸23 | 土錘 | | － | Ⅰ | D－05 | － | 7.7 | 3.6 | 1.0 | 64.1 | 指頭圧痕・黒斑 | － | － |
| 0520 | TY-戸5 | 土錘 | | － | Ⅰ | D－05 | E層 | 6.8 | 3.9 | 1.4 | 114.4 | 指頭圧痕・黒斑 | － | 59 |
| 0521 | TY-戸4 | 土錘 | | － | Ⅰ | D－05 | － | 6.7 | 4.0 | 0.9 | 124.1 | 指頭圧痕 | － | 59 |
| 0522 | TY-戸15 | 土錘 | | － | Ⅰ | D－05 | D層 | 5.7 | 3.9 | 1.4 | 99.0 | － | － | 59 |
| 0523 | TY-戸16 | 土錘 | | － | Ⅰ | D－05 | － | 6.8 | 4.5 | 1.4 | 157.3 | 指頭圧痕 | － | － |
| 0524 | TY-戸1 | 土錘 | | － | Ⅰ | D－05 | D層 | 5.7 | 5.1 | 0.9 | 187.0 | 指頭圧痕 | － | 59 |
| 0525 | TY-戸22 | 土錘 | | － | Ⅰ | D－05 | － | 6.3 | 4.5 | 1.0 | 134.8 | 指頭圧痕 | － | － |
| 0526 | TY-戸19 | 土錘 | | － | Ⅰ | D－05 | － | 5.8 | 5.0 | 1.0 | 149.1 | － | － | － |
| 0527 | TY-戸9 | 土錘 | | － | Ⅰ | D－05 | － | 4.7 | 3.8 | 1.2 | 85.1 | 指頭圧痕 | － | － |
| 0528 | TY-戸18 | 土錘 | | － | Ⅰ | D－05 | － | 4.5 | 3.6 | 1.4 | 58.5 | － | － | － |
| 0529 | TY-戸20 | 土錘 | | － | Ⅰ | D－05 | － | 6.7 | 4.7 | 1.0 | 174.7 | 指頭圧痕・中央部分に黒斑 | － | － |
| 0530 | TY-戸14 | 土錘 | | － | Ⅰ | D－05 | － | 6.4 | 4.4 | 1.1 | 163.4 | 指頭圧痕 | － | 59 |
| 0531 | TY-戸21 | 土錘 | | － | Ⅰ | D－05 | － | 7.1 | 4.5 | 1.0 | 159.3 | 指頭圧痕 | － | 59 |
| 0532 | TY-戸17 | 土錘 | | － | Ⅰ | E－04 | E層 | 6.8 | 5.0 | 2.9 | 128.7 | 指頭圧痕 | － | － |
| 0533 | TY-戸7 | 土錘 | | － | Ⅰ | D－05 | － | 3.4 | 3.8 | 1.0 | 50.1 | 指頭圧痕・黒斑 | － | － |

**第114図　調査Ｉ区内包含層内出土土錘実測図－２－**

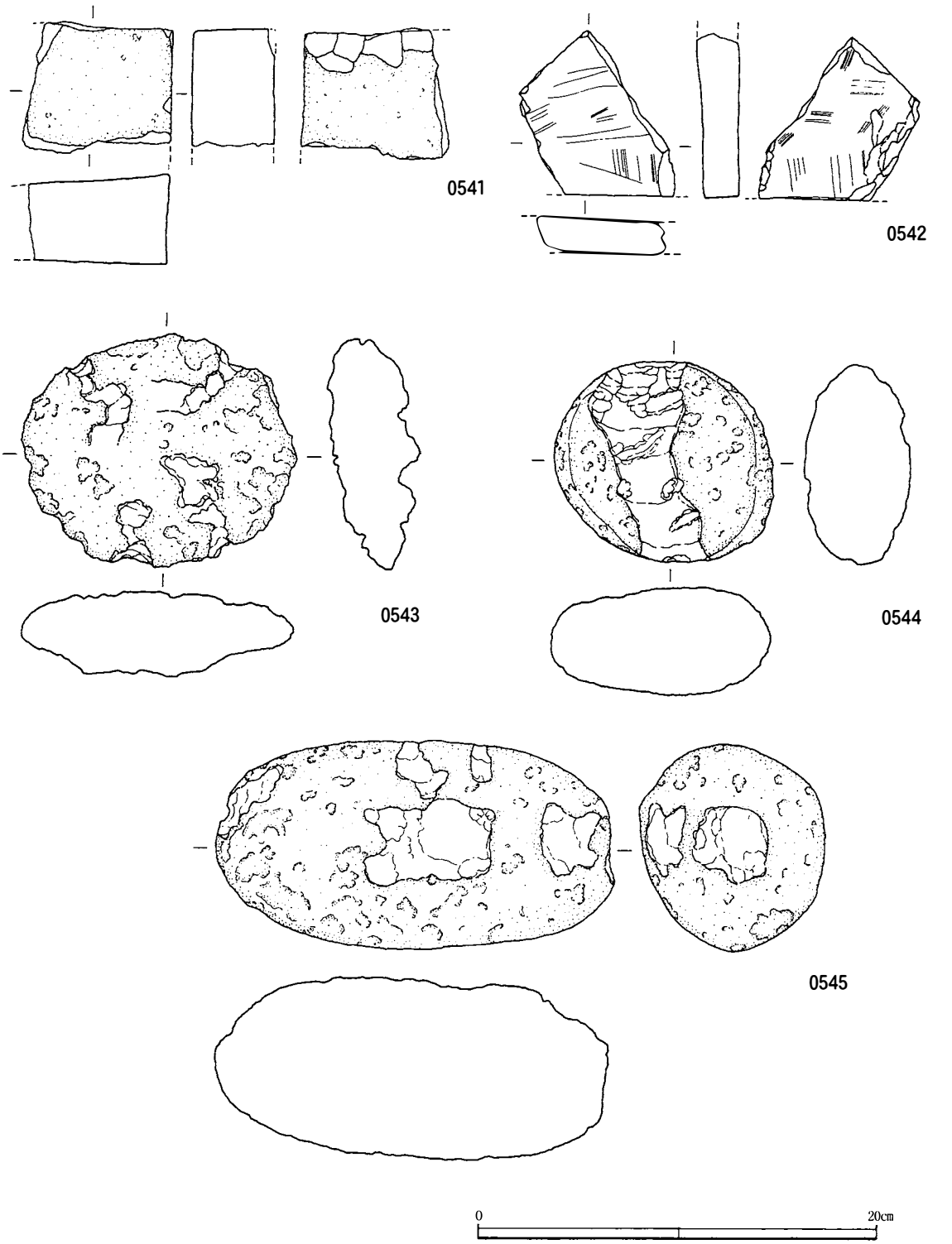



第115図　調査Ⅰ区内石器出土平面図（縮尺１／150）



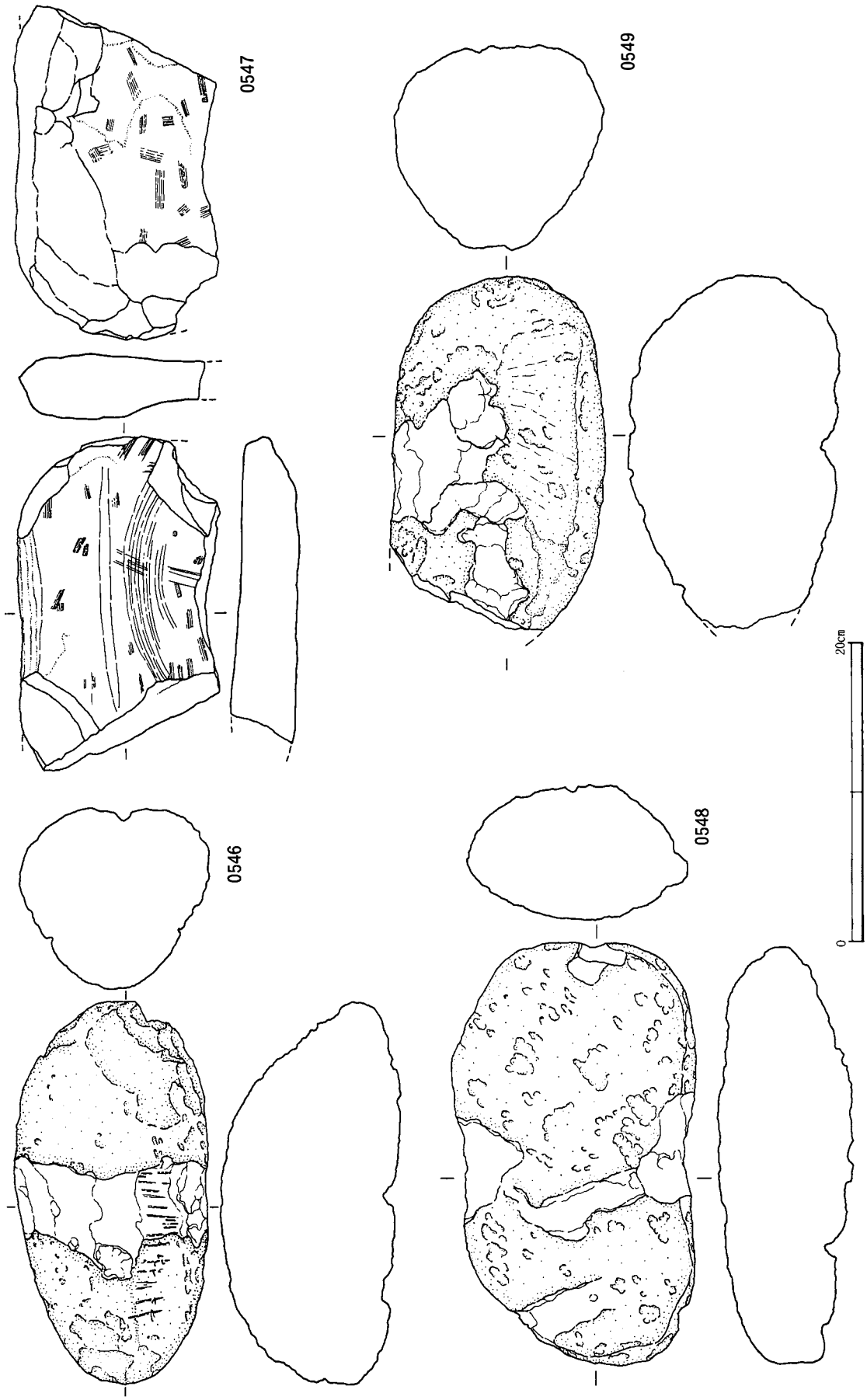

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 備考 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0534 | あ16 | 石器 | 敲石・磨石 | 砂岩 | I | D－04 | B層 | 16.2 | 9.6 | 3.1 | 磨き痕有り | 59 |
| 0535 | あ19 | 石器 | 敲石・磨石 | 砂岩 | I | D－05 | E層 | 5.5 | 4.3 | 3.6 | － | 59 |
| 0536 | あ20 | 石器 | 敲石・磨石 | 砂岩 | I | C－05 | E層 | 4.8 | 3.9 | 3.2 | | 59 |
| 0537 | あ17 | 石器 | 敲石・磨石 | 砂岩 | I | D－05 | － | 14.5 | 9.2 | 2.0 | 側面磨き痕有り | 59 |
| 0538 | あ11 | 石器 | 砥石 | 安山岩 | I | C－05 | E層 | 6.5 | 4.5 | 2.1 | － | 60 |
| 0539 | あ14 | 石器 | 砥石 | 砂岩 | I | C－05 | E層 | 6.8 | 5.1 | 2.0 | 使用痕有り | 60 |
| 0540 | あ12 | 石器 | 砥石 | 流紋岩 | I | D－05 | － | 14.3 | 7.5 | 4.6 | 使用痕有り | 60 |

第116図　調査Ｉ区内包含層内出土石器実測図－１－

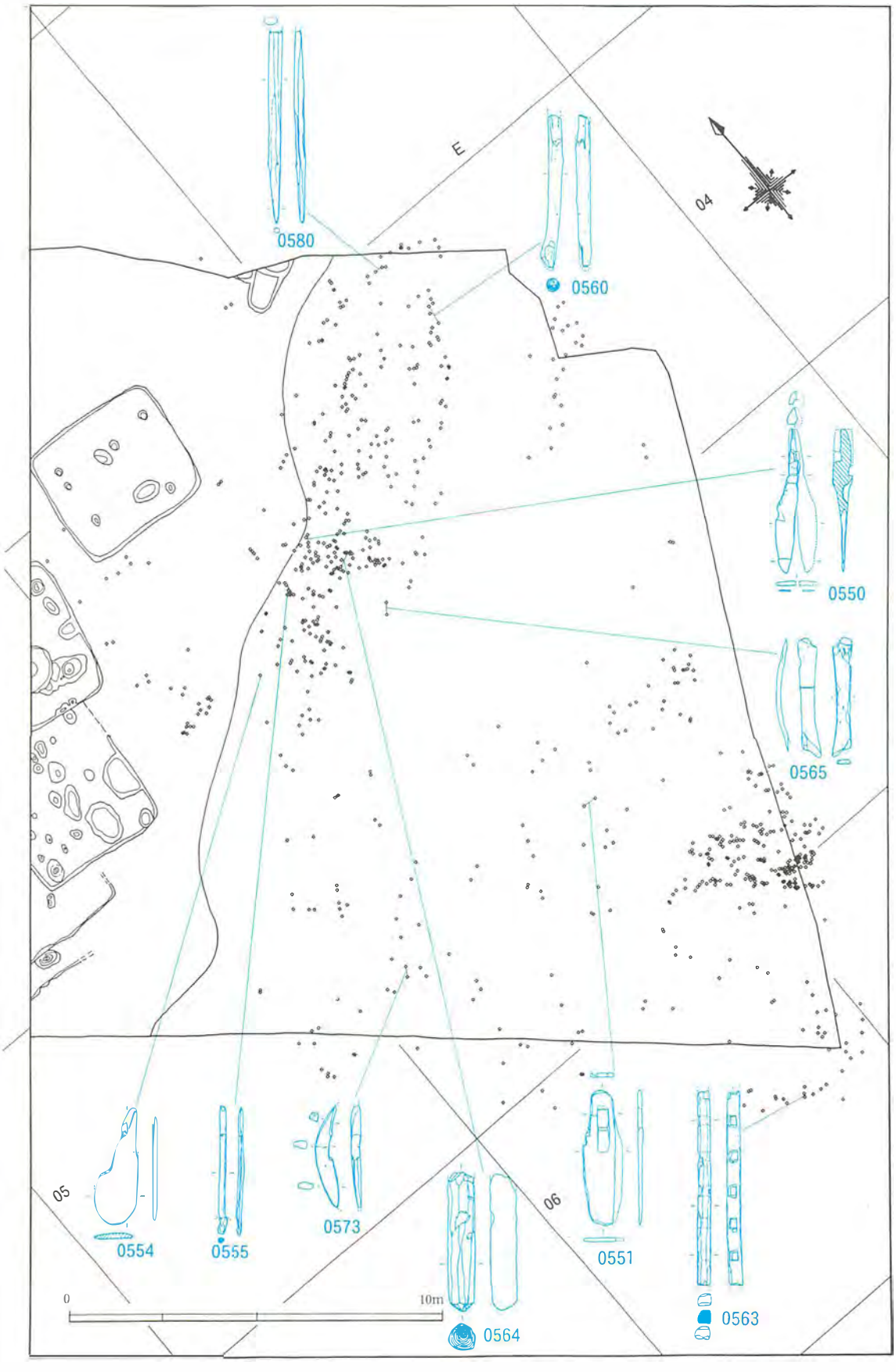



| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | |
| 0541 | あ21 | 石器 | 砥石 | 砂岩 | Ⅰ | C－04 | B層 | 6.5 | 7.3 | 4.5 | 擦痕有り | 60 |
| 0542 | あ10 | 石器 | 砥石 | 砂岩 | Ⅰ | D－05 | E層・基 | 8.1 | 7.9 | 2.1 | | 60 |
| 0543 | あ04 | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅰ | D－05 | - | 11.5 | 13.7 | 4.0 | 4カ所の紐掛け痕有り | 60 |
| 0544 | あ02 | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅰ | C－04 | C層 | 10.0 | 10.9 | 5.4 | 紐掛け痕有り | 60 |
| 0545 | あ06 | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅰ | C－04 | - | 10.4 | 20.0 | 9.1 | 紐掛け痕有り | 60 |
| 0546 | あ08 | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅰ | C－04 | － | 16.4 | 32.7 | 14.8 | 紐掛け痕有り・擦痕有り | － |
| 0547 | あ15 | 石器 | 砥石 | 砂岩 | Ⅰ | D－04 | E層 | 17.1 | 28.4 | 5.7 | | 59 |
| 0548 | あ03 | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅰ | B－03 | C層 | 12.4 | 21.6 | 6.7 | 4カ所の紐掛け痕有り | － |
| 0549 | あ07 | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅰ | D－05 | - | 11.0 | 17.8 | 10.6 | 紐掛け痕有り・擦痕有り | 59 |

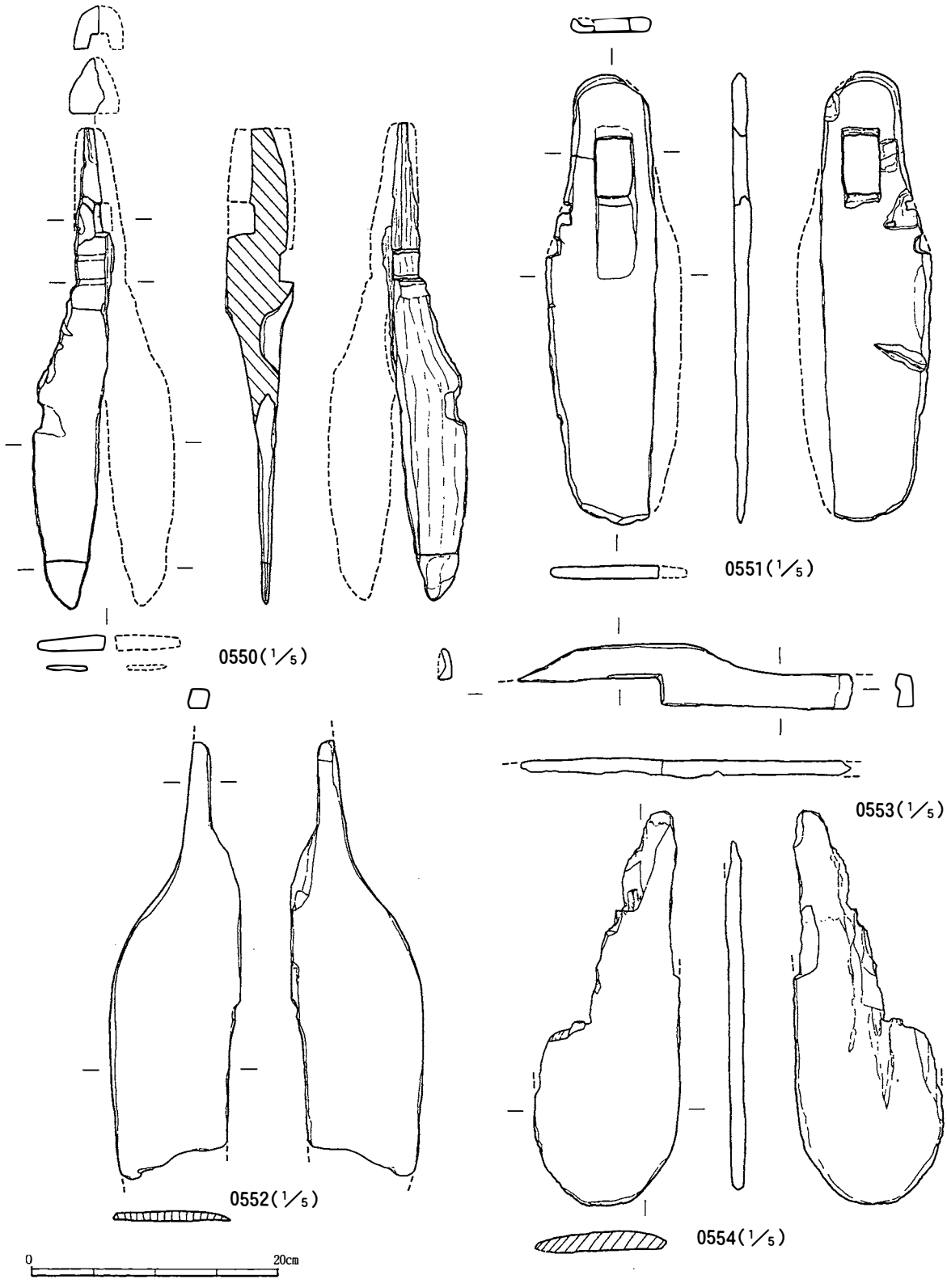
**第117図　調査Ⅰ区内包含層内出土石器実測図－２－**




第118図　調査Ｉ区内包含層内出土石器実測図－３－

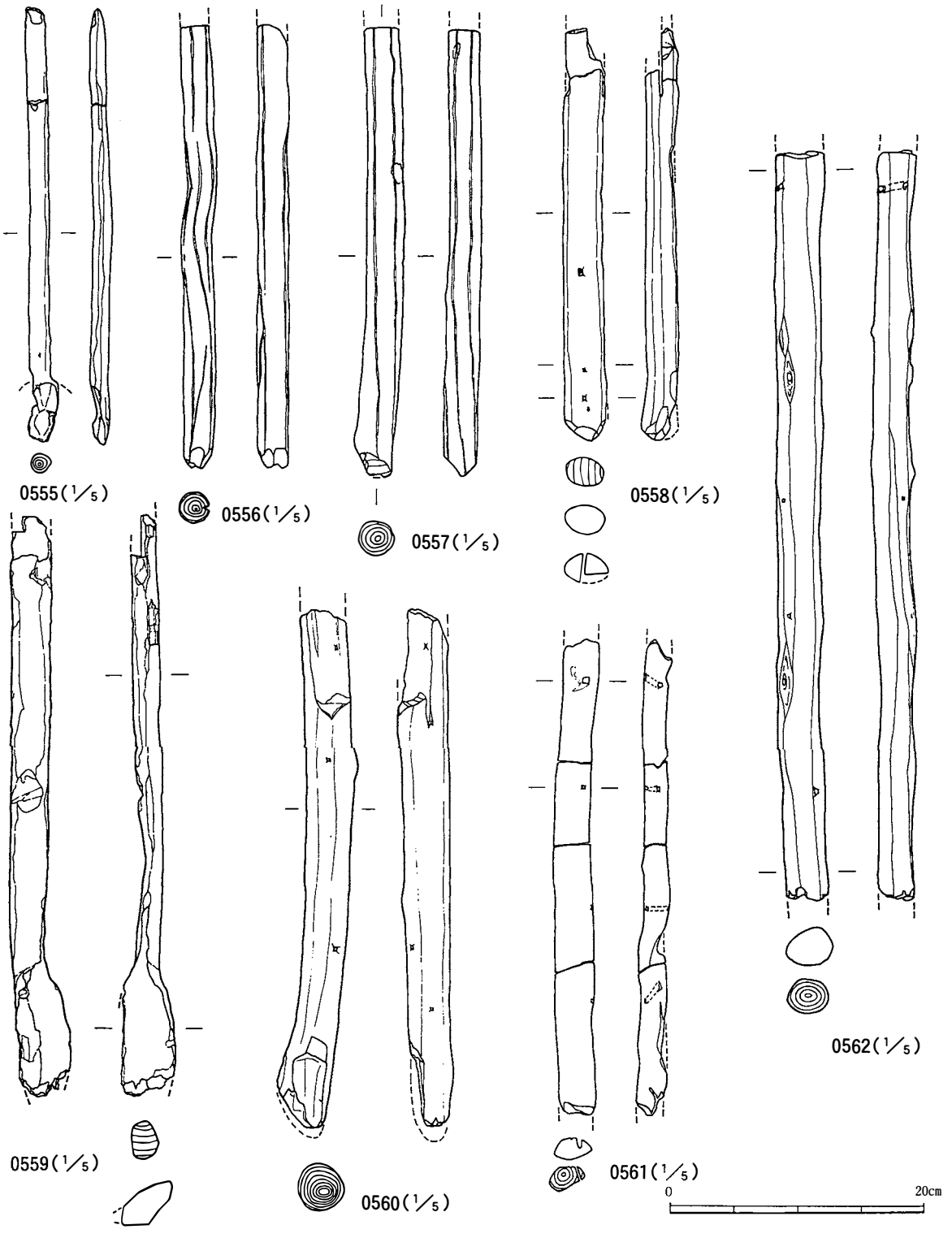



第119図　調査Ⅰ区内木製品・木片出土平面図（縮尺１／150）



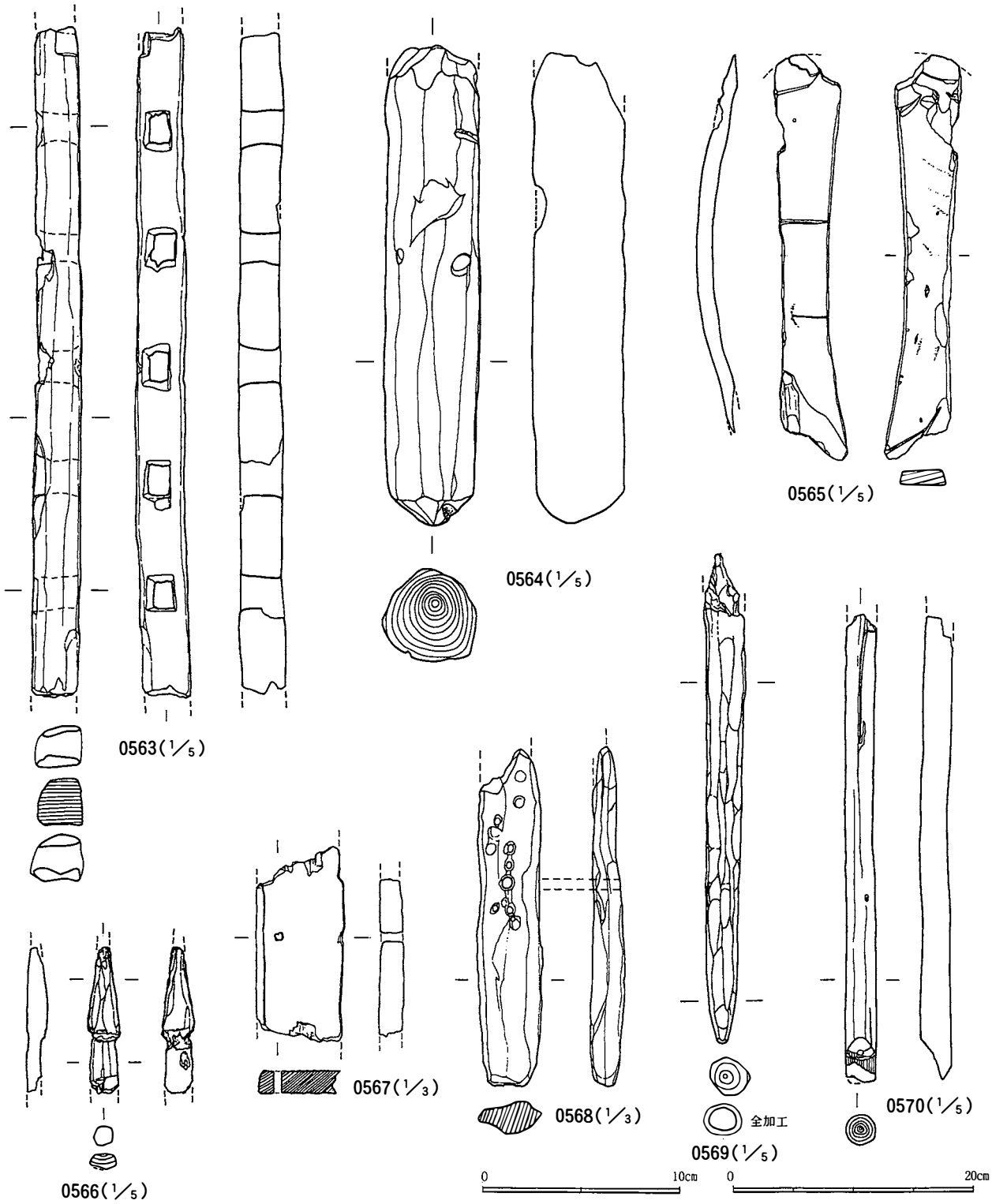

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0550 | ○94TY-0479 | 木製品 | 曲柄二又鍬 | C | I | D－04 | － | 38.4 | 7.7 | 軸部4.4 | 刃部長25.8 | 柾目板目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 64 |
| 0551 | ○94TY-0636 | 木製品 | 直柄平鍬 | Ba | I | D－05 | － | 36.2 | 8.9 | 1.4 | 柄部長17.6 | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | － |
| 0552 | ○94TY-0840 | 木製品 | 直柄二又鍬 | Aa | I | E－05 | － | 35.0 | 10.6 | 1.5 | － | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | － |
| 0553 | ○94TY-0733 | 木製品 | 枠型田下駄 | － | I | D－05 | － | 5.0 | 27.95 | 1.4 | － | － | スダジイ | 64 |
| 0554 | ○94TY-0477 | 木製品 | 平鍬 | － | I | D－04 | － | 29.0 | 12.0 | 1.5 | － | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 64 |

第120図　調査Ｉ区内包含層内出土木製品実測図－１－



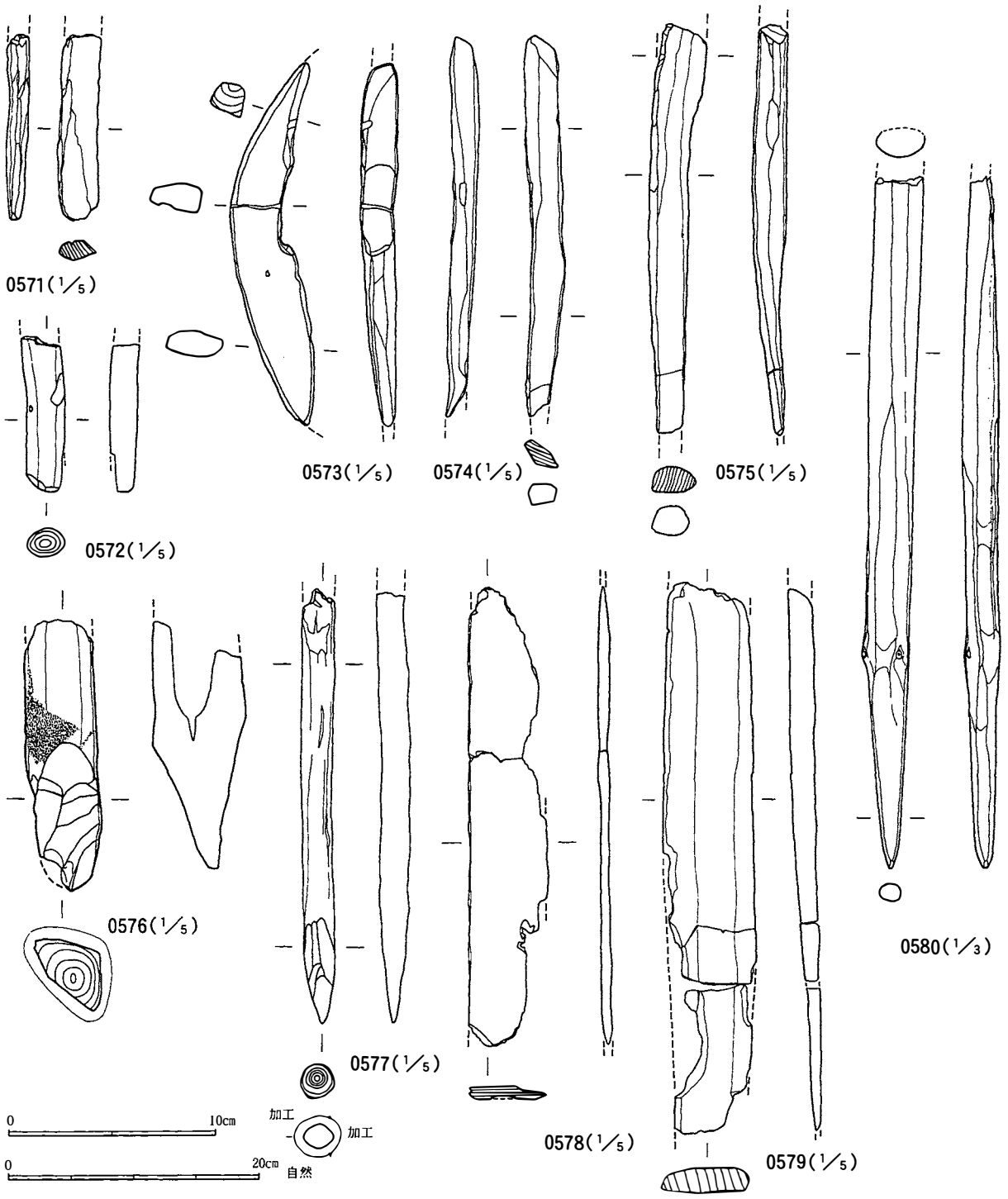

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0555 | 094TY-0541 | 木製品 | 杓子形木製品 | － | Ⅰ | D－04 | － | 34.1 | 1.6 | － | － | 芯持丸 | アワブキ科アワブキ属 | 64 |
| 0556 | 094TY-0639 | 木製品 | 不明　柄 | － | Ⅰ | D－05 | － | 34.9 | 2.5 | － | － | 芯持丸 | スダジイ | 64 |
| 0557 | 094TY-0750 | 木製品 | 不明　柄 | － | Ⅰ | D－06 | － | 35.1 | 2.9 | － | － | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 64 |
| 0558 | 094TY-0481 | 木製品 | 鍬柄 | － | Ⅰ | D－04 | － | 32.5 | 柄部径3.3 | － | － | 芯無 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 64 |
| 0559 | 094TY-0480 | 木製品 | 杓子形木製品 | Bc | Ⅰ | D－04 | － | 45.9 | 身部幅4.3 | 身部厚2.4 | 柄部径3.1 | － | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 64 |
| 0560 | 094TY-0773 | 木製品 | 鍬柄 | － | Ⅰ | E－04 | － | 40.7 | 柄部径3.8 | － | － | 芯持丸 | ムクノキ | － |
| 0561 | 094TY-0347 | 木製品 | 不明　柄 | － | Ⅰ | B－03 | － | 37.2 | 2.8 | 1.8 | － | 芯持丸 | エゴノキ属 | － |
| 0562 | 094TY-0476 | 木製品 | 不明　柄 | － | Ⅰ | D－04 | － | 58.8 | 3.3 | － | － | 芯持丸 | ヤナギ属 | － |

**第121図　調査Ⅰ区内包含層内出土木製品実測図－２－**



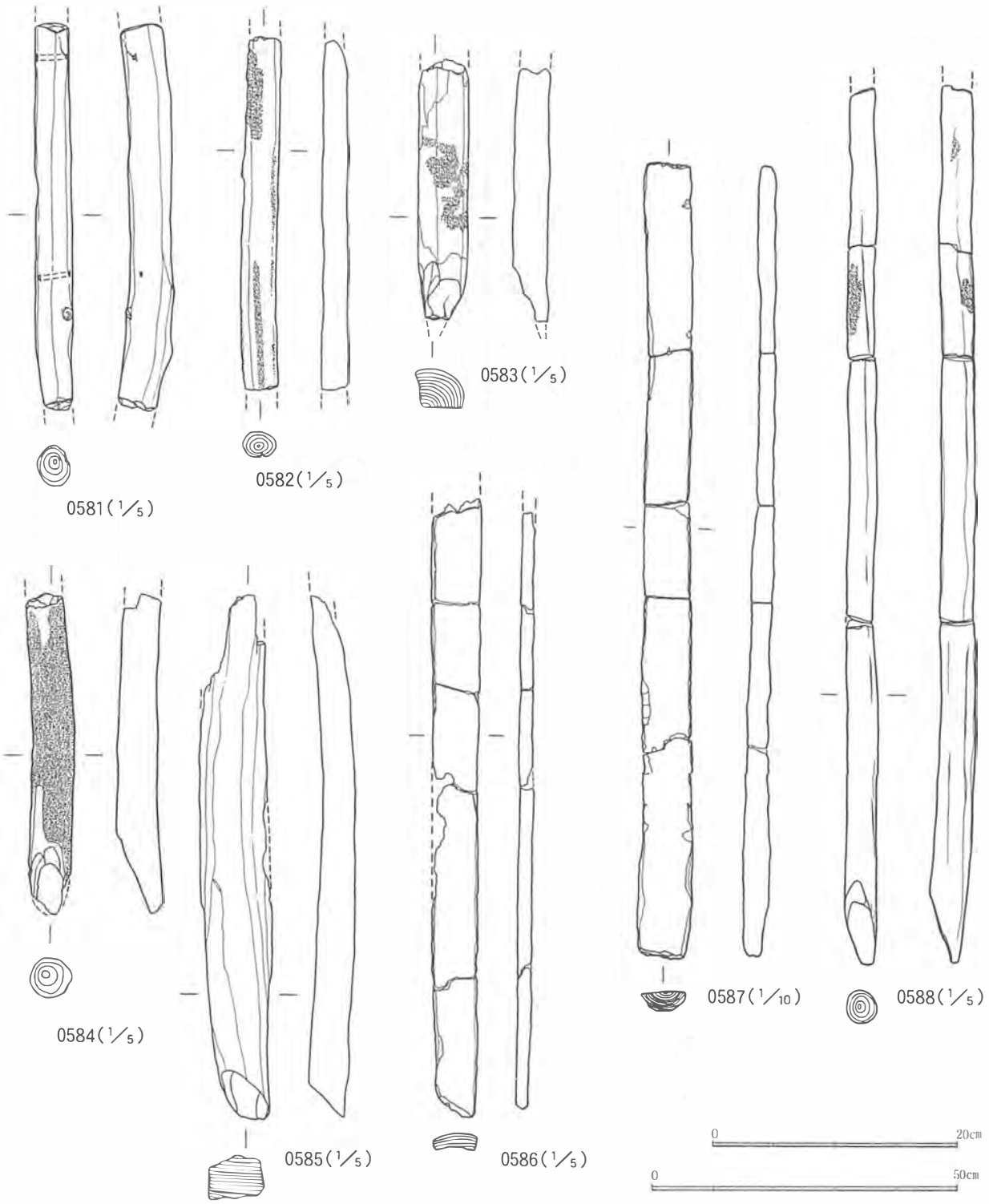

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0563 | O94TY-0748 | 木製品 | 枠型田下駄 | － | Ｉ | Ｄ－06 | － | 52.3 | 3.6 | 4.2 | | 芯無角 | スダジイ | － |
| 0564 | O94TY-0504 | 木製品 | 竪杵 | － | Ｉ | Ｄ－04 | － | 37.8 | 7.7 | － | | 芯柿丸 | ツバキ科ツバキ属 | － |
| 0565 | O94TY-0522 | 木製品 | 円形盤 | － | Ｉ | Ｄ－04 | － | 31.9 | 5.2 | 1.4 | | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | － |
| 0566 | O94TY-0478 | 木製品 | 有頭状木製品 | － | Ｉ | Ｄ－04 | － | 11.45 | 2.6 | 1.7 | | － | カヤ | － |
| 0567 | O94TY-0736 | 木製品 | 板状加工品 | － | Ｉ | Ｄ－06 | － | 9.2 | 4.2 | 1.1 | | ナナメ | サワラ | － |
| 0568 | O94TY-0488 | 木製品 | 火鍬臼 | － | Ｉ | Ｄ－04 | － | 15.9 | 3.2 | 1.6 | | 芯無 | 広葉樹(散孔材C) | － |
| 0569 | O94TY-0637 | 木製品 | 用途不明品 | － | Ｉ | Ｄ－05 | － | 38.5 | 3.1 | － | | 芯持丸 | ヒノキ | － |
| 0570 | O94TY-0839 | 木製品 | 不明　柄 | － | Ｉ | Ｅ－05 | － | 36.6 | 2.4 | － | | 芯持丸 | ハイノキ属 | － |

**第122図　調査Ｉ区内包含層内出土木製品実測図－３－**



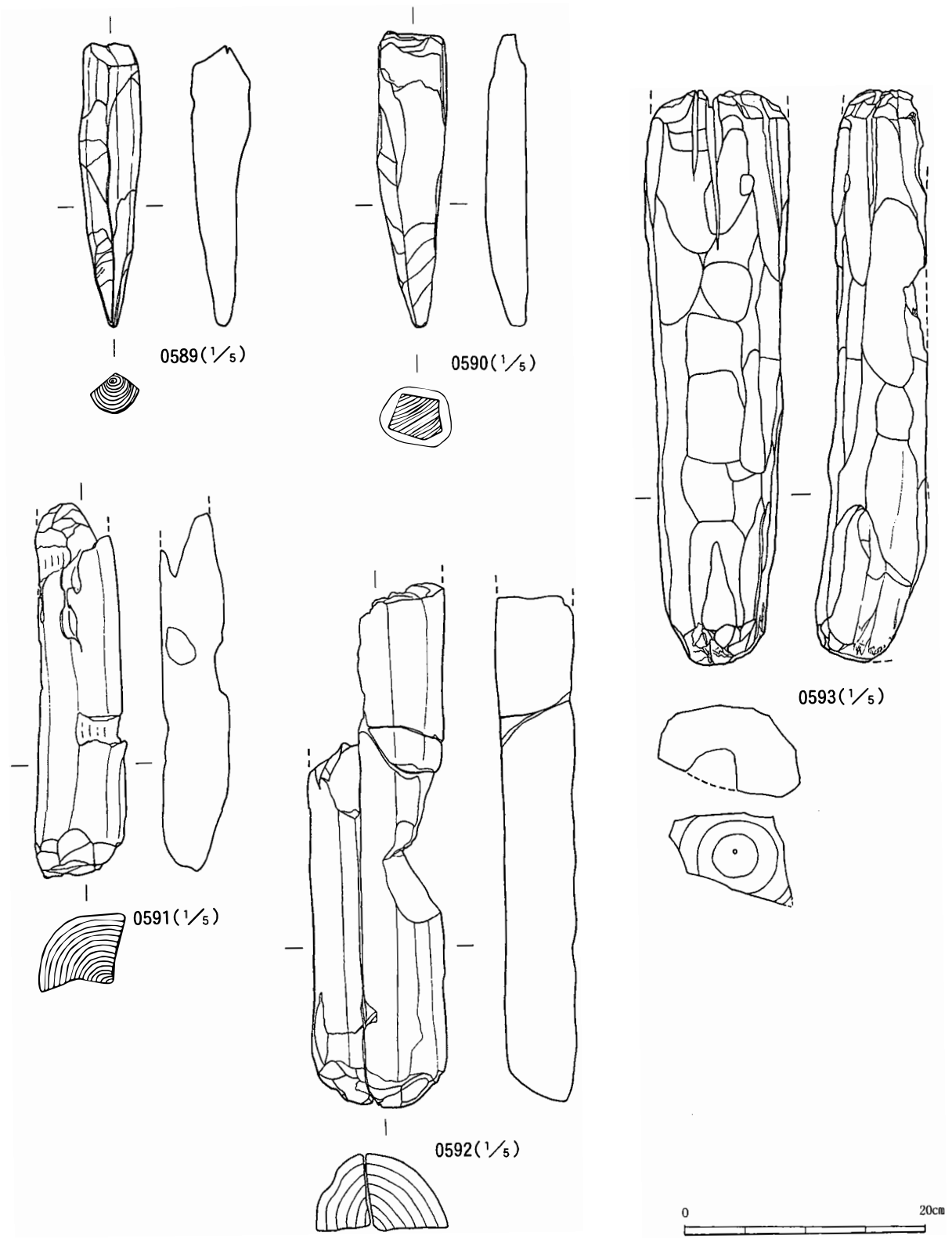

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 図考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0571 | ○94TY-0827 | 木製品 | 用途不明品 | － | Ⅰ | E－04 | － | 13.9 | 3.0 | 1.4 | | 柾目 | ヤマグワ | － |
| 0572 | ○94TY-0610 | 木製品 | 不明　柄 | － | Ⅰ | D－04 | － | 11.6 | 2.9 | － | | 芯持丸 | スダジイ | － |
| 0573 | ○94TY-0643 | 木製品 | 用途不明品 | － | Ⅰ | D－05 | － | 27.1 | 4.7 | 2.1 | | ナナメ | ヤナギ属 | － |
| 0574 | ○94TY-0860 | 木製品 | 用途不明品 | － | Ⅰ | E－05 | － | 28.4 | 1.6 | 1.6 | | 芯無角 | マツ属複維管束亜属 | － |
| 0575 | ○94TY-0775 | 木製品 | 用途不明品 | － | Ⅰ | E－04 | － | 30.7 | 3.4 | 1.9 | | 芯無丸 | モッコク | － |
| 0576 | 94TY-0537 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅰ | D－04 | － | 20.0 | 6.8 | － | | 芯持丸 | ヒサカキ | － |
| 0577 | ○94TY-0482 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅰ | D－04 | － | 32.3 | 2.6 | － | | 芯持丸 | ハイノキ属 | － |
| 0578 | 94TY-0492 | 材 | 板材 | － | Ⅰ | D－04 | － | 34.1 | 6.2 | 0.8 | | 板目 | スダジイ | － |
| 0579 | 94TY-0295 | 材 | 割杭 | － | Ⅰ | B－03 | － | 41.0 | 6.4 | 1.9 | | 柾目 | ヤマグワ | － |
| 0580 | ○94TY-0763 | 木製品 | 杭状加工品 | － | Ⅰ | E－04 | － | 31.2 | 2.1 | － | | 芯持丸 | カヤ | － |

**第123図　調査Ⅰ区内包含層内出土木製品実測図－４－**




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0581 | 94TY-0740 | 材 | 丸材 | － | I | D－06 | － | 29.8 | 3.2 | － | － | 芯持丸 | スダジイ | － |
| 0582 | ○94TY-0856 | 材 | 丸材 | － | I | E－05 | － | 27.2 | 2.6 | － | － | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | － |
| 0583 | 94TY-0539 | 杭 | 割杭 | － | I | D－04 | － | 20.0 | 3.8 | 3.0 | － | みかん割り | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | － |
| 0584 | 94TY-0743 | 杭 | 丸杭 | － | I | D－06 | － | 24.7 | 3.2 | － | － | 芯持丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属クヌギ節 | － |
| 0585 | 94TY-0640 | 杭 | 角杭 | － | I | D－05 | － | 40.6 | 5.2 | 3.3 | － | 芯無角 | ヤマグワ | － |
| 0586 | 94TY-0764 | 材 | 板材 | － | I | E－04 | － | 47.7 | 3.5 | 1.1 | － | 板目 | ムクロジ | － |
| 0587 | 94TY-0664 | 材 | 半裁丸材 | － | I | D－05 | － | 123.5 | 7.0 | 3.0 | － | 芯持半裁丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属クヌギ節 | － |
| 0588 | ○94TY-0642 | 杭 | 丸杭 | － | I | D－05 | － | 67.9 | 2.5 | － | － | 芯持丸 | スダジイ | － |

第124図　調査Ｉ区内包含層内出土木製品実測図－５－




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 0589 | 94TY-0735 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅰ | D－06 | － | 22.2 | 5.0 | － | － | 芯持丸 | ウツギ属 | － |
| 0590 | 94TY-0852 | 杭 | 角杭 | － | Ⅰ | E－05 | － | 23.4 | 4.3 | 3.4 | － | みかん割り | スダジイ | － |
| 0591 | 94TY-0514 | 杭 | 割杭 | － | Ⅰ | D－04 | － | 29.2 | 6.9 | 6.15 | － | みかん割り | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | － |
| 0592 | 94TY-0542 | 杭 | 半裁丸杭 | － | Ⅰ | D－04 | － | 41.2 | 10.5 | 6.3 | － | 芯持半裁丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属クヌギ節 | － |
| 0593 | 94TY-0484 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅰ | D－04 | － | 45.6 | 11.3 | － | － | 芯持丸 | ツツジ科スノキ属シャシャンポ | － |

**第125図　調査Ⅰ区内包含層内出土木製品実測図－６－**

直柄二又鍬0552は、方形の柄穴で、柄穴周囲の隆起部を持たず、身は薄く、扁平につくるＡａの資料である。

杓子形木製品0559は、柄の取り付き角度（柄と身の着き方）及び身の形態（平面形・横断面形）によってそれぞれを細分できる。本資料は、身と柄が鈍角に屈曲してねじれてつくもので、身と柄の境が明瞭な、身の横断面形は紡錘形であるＢｃ型の基準資料である。

杓子形木製品0555は、柄の取り付き角度（柄と身の着き方）が鈍角に屈曲してつくＢ類資料である。

不明柄0556・0557は、ともに柄部全体に条線の刻みが施されている。

鎌柄0558は、頭部を欠いており、全体形状を復元することはできないが、上部に鎌の身を装着するための装着孔を持ち、装着孔と柄の正中線がなす角度はほぼ直角で着装する基準資料である。

鎌柄0560は、頭部及び装着孔ともに欠損しているが、柄径及び柄尾部の握り形状により鎌柄とした基準資料である。

田下駄0553は、枠型田下駄の枠部材であり、一連で出土する緒孔のない無孔式足板等の差込のための横板の基準資料である。

田下駄0563は、枠型田下駄の枠部材であり、芯無材（割材）の基準資料である。

盤0565は、平面形が円形の容器と想定でき、深さが比較的浅い盤の基準資料である。材中央部に二条の擦れ痕跡があり、破損後の転用品とも考えられる。

竪杵0564は、搗き部が明瞭に残存した杵の転用品である。

有頭状木製品0566は、頭部を意識して削りだし先端部に向かって細く、頭部断面形状は円形の基準資料である。樹種が「カヤ」であることから鋲先等の刺突具としての可能性も残されている。

火錐臼0568は、ほぼ中央に貫通孔、周辺に幾つかの孔をもち、火種となる木粉を一ヶ所にとどめるための刻み溝を持たない。中央付近の穴どうしは浅い溝でつながっている基準資料である。

杭状加工品0580は、形態上での分類は杭状としたが、先端部加工が良好でしかも鋭利であることからかえり等は在していないが、刺突具の可能性は高い。

板状加工品0567は、扁平な板材に孔を穿った資料片である。

用途不明品0573は、円弧状の資料でしかも中央部に方形孔を有している。

用途不明品0574は、材欠損での転用品である。

## （22）排水溝（側溝）

### ア　遺物状況

ここで示す排水溝とは第２章第２節の３において先述したように、調査当初に調査区周辺部及び地下からの浸透水を集め釜場へ導きポンプアップするための重機により人工的に掘削した側溝である。

このような作業上の制約から、遺構が明瞭であるなどの特別な場合を除いては、遺物の採集のみとし調査除外として重機掘削による排土内の一括遺物としてとりまとめた。

### イ　土器（第126～129図　調査Ｉ区内排水用側溝内出土土器実測図）

ここでは排水溝より出土した資料の内で、良好なものを選択し実測した。

その総数は甕10点、壺２点、鉢10点、甑３点、高坏２点、小型土製模造品８点、土錘２点の総数37点である。

本稿での遺物解説は、基準となる資料と特徴的な資料のみに限定する。

甕0595は、畿内系の精製甕で布留傾向型甕である。胴部最大径が中位よりやや上にあり、口縁部は外反あるいは直線的にひらく器壁が薄いＦ－ａ型式の基準資料である。

甕0596も、畿内系精製甕であり布留型甕である。内湾口縁を最大の特徴とするもので、なで肩の球形ないし倒卵形の胴部をもち、器壁も薄い。肩部に定形化した横刷毛を施し、波状文を持つものもあるが、多くは不定方向の刷毛目であるＦ－ｂ型式の基準資料である。

この甕0595・0596はともに、機械掘削による未確認の側溝に位置した井戸跡からの出土であろう。

壺0597は、在地系広口壺のうち、頸基部が太く、口頸部は短く外反し、胴部の張りが強く扁球形をなすＤ類の基準資料である。

壺0602は弥生土器甕で、口縁部上面端部に放射状の刻みを有する。

壺0605は、畿内系の二重口縁壺で、筒状頸部と外傾する２次口縁を一般的特徴とするＧ類の基準資料である。

鉢0611は、在地系の単純口縁の浅鉢で、体部中程から湾曲が強まり、口縁部が直立気味となるＡ－ｂ型式の基準資料である。

鉢0616は、単純口縁の小型台付鉢で、やや長めの裾部に向かって直線的に開く脚部を持つＣ－ｃ型式の基準資料である。

鉢0617は、単純口縁の小型台付鉢で短い脚台を持ち、脚柱部はなく、中空であるＣ－ａ型式の基準資料である。

甑0620は有孔鉢で、全て深鉢形の単孔式である。緩やかに湾曲しながら膨らむ胴部と尖り気味の丸底を持つｂ型式の基準資料である。

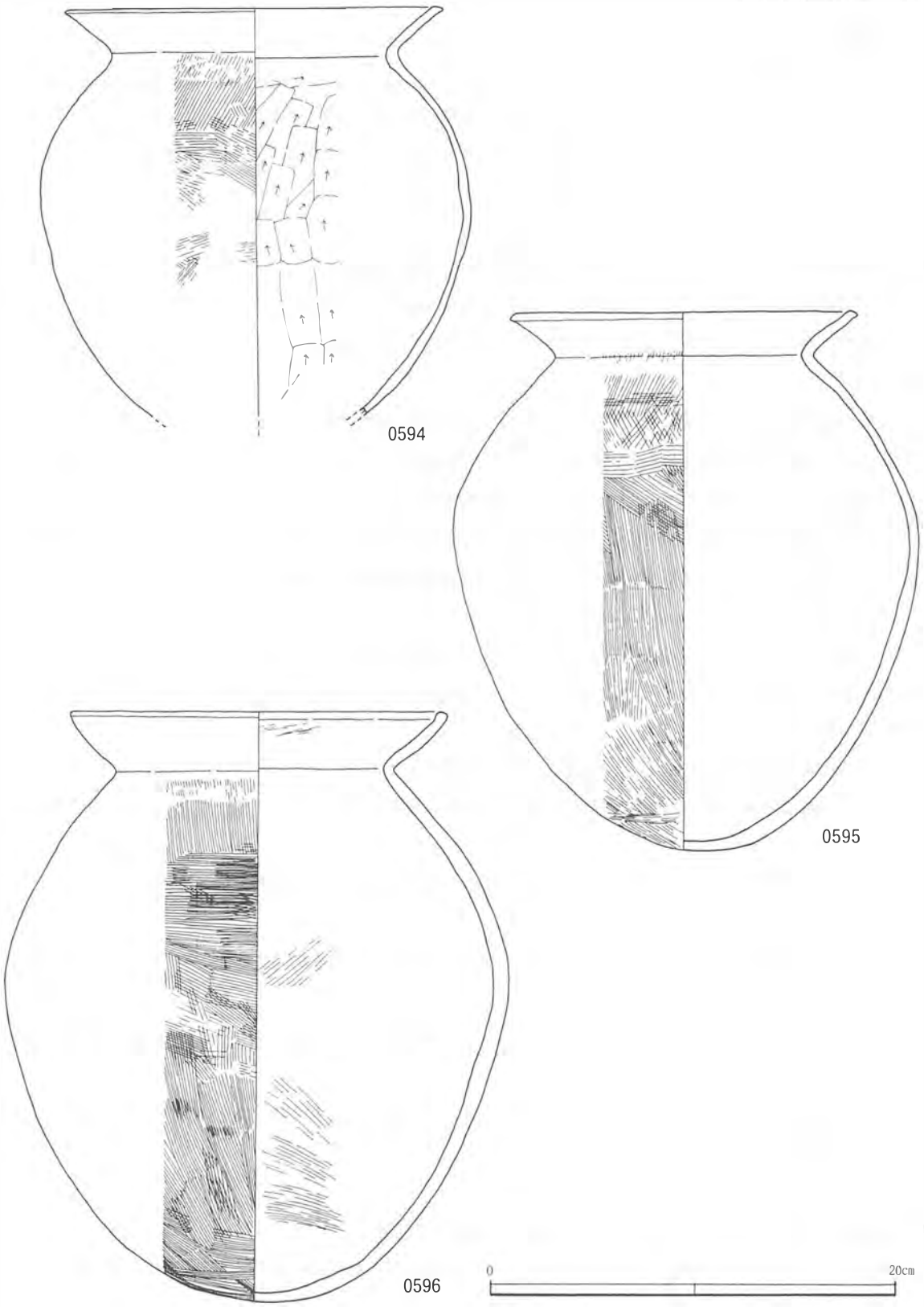
### ウ　石製品（第129図　調査Ｉ区内排水用側溝内出土遺物実測図）

石製品では、石製模造品0621の１点のみを図化した。滑石製で方形の中央部を抉り窪め、合子を模したものと想定できる。

### エ　木製品（第130～132図　調査Ｉ区内排水用側溝内出土木製品実測図）

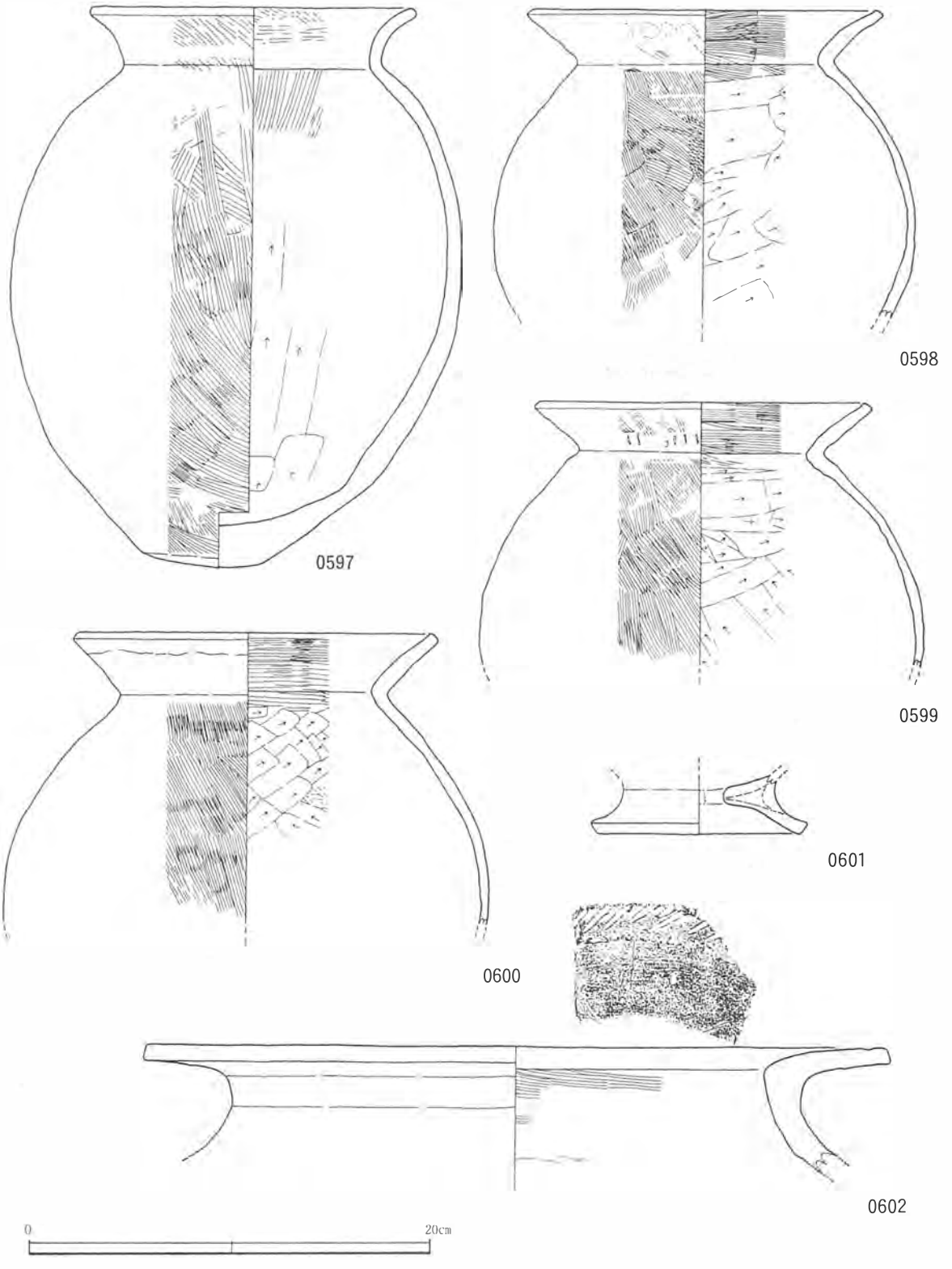
ここでも排水溝より出土した資料の内、良好なものを選択し実測した。

その総数は直柄二又鍬１点、円形板１点、柱材９点、棒状加工品２点、板材１点、杭状加工品１点、板状加工品２点、一柄１点、丸杭８点、半裁丸杭１点の総数27点である。



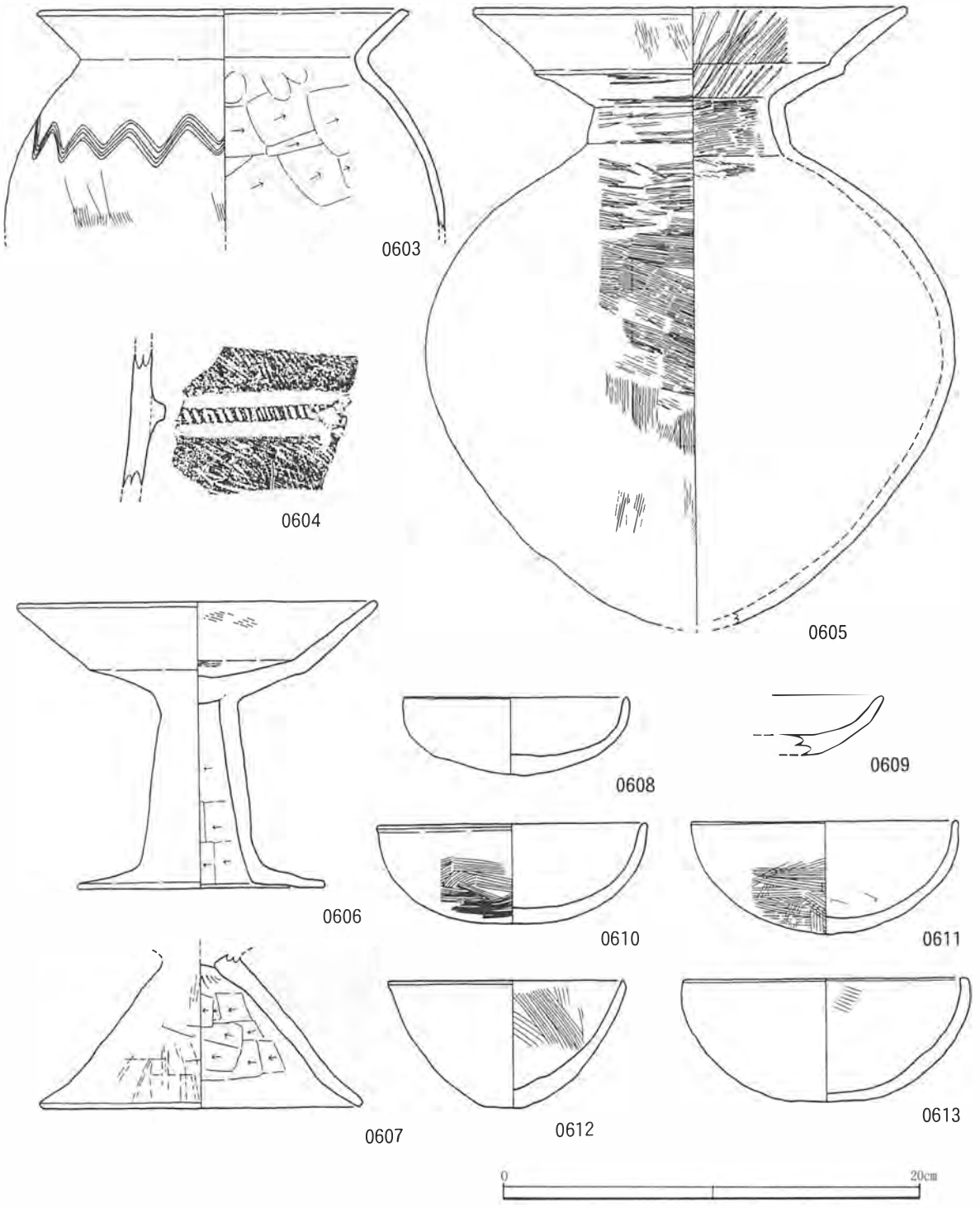

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高/残存 | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0594 | S06－111 | 土師器 | 甕 | F－a | I | － | － | (20.0) | 21.2 | 18.5 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目（スス付着） | ヘラケズリ（一部以付着） | － |
| 0595 | S06－109 | 土師器 | 甕 | F－a | I | ソクミゾ | － | 26.2 | 22.9 | 17.05 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目（厚くスス付着） | ケズリ・ケズリ後ナデ（薄くスス付着）（底面に炭化米） | 56 |
| 0596 | S06－110 | 土師器 | 甕 | F－b | I | ソクミゾ | － | 29.05 | 24.9 | 18.5 | － | 刷毛目・叩き目後刷毛目 | 刷毛目（単位不明瞭）後ナデ・ナデ | 56 |

第126図　調査Ｉ区内排水用側溝内出土土器実測図－１－



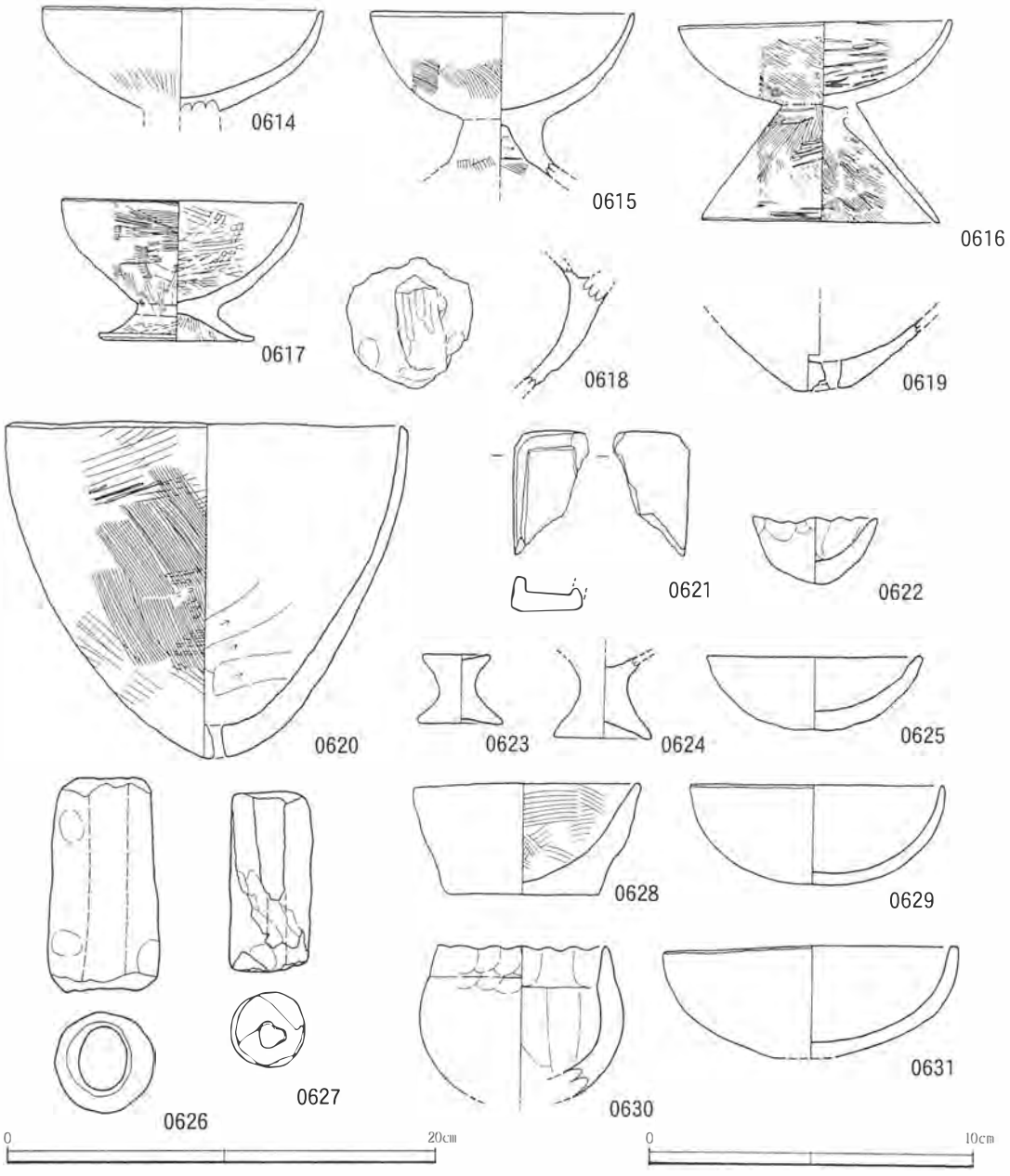

| 遺物番号 | 整理番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 遺構 | 層位 | 法量(cm) 器高(残存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 特徴・備考 外面 | 内面 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0597 | S06－155 | 土師器 | 壺 | D | Ⅰ | ソクミゾ | － | 27.8 | 22.4 | 16.2 | 5.95 | 刷毛目(スス付着) | ケズリ | 56 |
| 0598 | S06－102 | 土師器 | 甕 | F－a | Ⅰ | ソクミゾ | － | (15.1) | 20.8 | 17.6 | － | 刷毛目後一部ヨコナデ・刷毛目(部分的に赤彩・スス付着) | ヘラケズリ(一部スス付着) | － |
| 0599 | S06－107 | 土師器 | 甕 | F－a | Ⅰ | ソクミゾ | － | 13.2 | 22.0 | 17.4 | － | 刷毛目(スス付着) | ヘラケズリ | － |
| 0600 | S06－156 | 土師器 | 甕 | F－a | Ⅰ | ソクミゾ | － | (14.4) | － | 18.0 | － | 刷毛目(スス付着) | 刷毛目後ケズリ | － |
| 0601 | TYア－129 | 土師器 | 甕 | B | Ⅰ | ソクミゾ | － | (2.9) | － | － | 10.6 | ヨコナデ | ヨコナデ | － |
| 0602 | TYア－140 | 弥生土器 | 甕 | － | Ⅰ | ソクミゾ | － | (6.1) | － | 18.5 | － | ナデ | ナデ・一部ハケメ後ナデ（粘土の継ぎ目有り） | － |

第127図　調査Ⅰ区内排水用側溝内出土土器実測図－２－




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0603 | TYア－125 | 弥生土器 | 甕 | F－b | I | ソクミゾ | － | (10.7) | － | 17.8 | － | ヨコナデ（一部波状紋）（スス付着） | ヨコナデ・ケズリ・（指痕有） | － |
| 0604 | TYア－144 | 弥生土器 | 甕 | － | I | ソクミゾ | － | (6.6) | － | － | － | 刷毛目・刻み目 | 条痕文 | － |
| 0605 | S06－154 | 土師器 | 壺 | G | I | ソクミゾ | － | (29.65) | 25.3 | 20.7 | － | 刷毛目後ナデ後ミガキ・刷毛目後ナデ・（一部スス付着） | ケズリ | 56 |
| 0606 | S06－157 | 土師器 | 高坏 | C－a | I | ソクミゾ | － | 13.6 | － | 17.2 | 11.75 | ナデ・ヨコナデ部分的に刷毛目 | 刷毛目後ナデ・ケズリ | － |
| 0607 | S06－105 | 土師器 | 高坏 | C－d | I | ソクミゾ | － | (7.3) | － | － | 15.4 | 刷毛目後ナデ（工具痕有）・刷毛目後ヨコナデ | ヘラケズリ | － |
| 0608 | TYア－10 | 土師器 | 鉢 | A－b | I | ソクミゾ | － | 3.8 | － | 10.9 | － | ヘラミガキ後ナデ(剥離の為調整不明瞭)(一部スス付着) | ヨコナデ | － |
| 0609 | TYア－128 | 須恵器 | 鉢 | A－d | I | ソクミゾ | － | (2.8) | － | － | － | ヨコナデ（回転ナデ・静止ナデ） | ヨコナデ（不整方向ナデ） | － |
| 0610 | TYア－6 | 土師器 | 鉢 | A－b | I | ソクミゾ | － | 4.7 | － | 13.2 | － | 刷毛目 | ヨコナデ | － |
| 0611 | S06－104 | 土師器 | 鉢 | A－b | I | ソクミゾ | － | 5.4 | － | 12.65 | － | 刷毛目後軽いナデ（口縁部近く帯状に黒化） | ナデ（口縁部近く帯状に黒化） | 56 |
| 0612 | TYア－11 | 土師器 | 鉢 | B－a | I | ソクミゾ | － | 6.0 | － | 11.5 | － | 剥離激しい（一部刷毛目） | 刷毛目 | － |
| 0613 | TYア－3 | 土師器 | 鉢 | A－b | I | ソクミゾ | － | 5.9 | － | 13.8 | － | 風化が激しい為調整不明 | 刷毛目 | － |

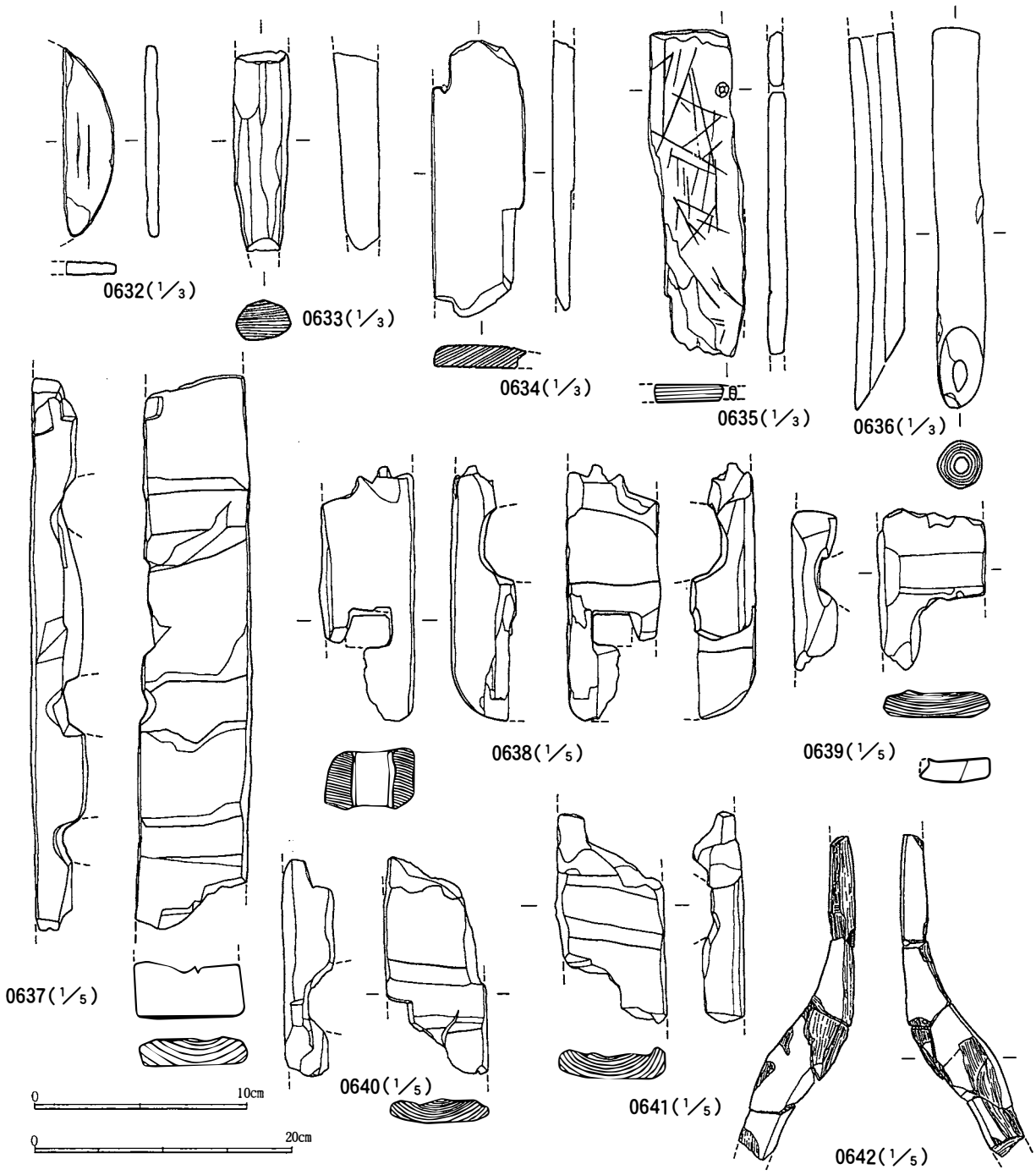
第128図　調査Ｉ区内排水用側溝内出土土器実測図－３－




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0614 | TYア－7 | 土師器 | 鉢 | C | I | ソクミゾ | － | (4.8) | － | 13.1 | － | 刷毛目・ヨコナデ（一部スス付着） | ヘラミガキ後ヨコナデ | － |
| 0615 | TYア－114 | 土師器 | 鉢 | C | I | ソクミゾ | － | (7.7) | － | 12.4 | － | ヨコナデ・刷毛目・ナデ | ヨコナデ後ミガキ（摩耗激しい） | － |
| 0616 | S06－108 | 土師器 | 鉢 | C－c | I | ソクミゾ | － | 9.5 | － | 12.65 | 11.0 | 刷毛目後ミガキ・ヨコナデ後ミガキ（スス付着） | ナデ後ミガキ・刷毛目後ナデ | 56 |
| 0617 | S06－103 | 土師器 | 鉢 | C－a | I | ソクミゾ | － | 6.45 | － | 11.2 | 脚部7.2 | 刷毛目後ナデ | ヘラミガキ | 56 |
| 0618 | TYア－132 | 土師器 | 甑 | － | I | ソクミゾ | － | (6.0) | － | － | － | ミガキ（柄部）・（指痕） | ナデ | － |
| 0620 | TYア－40 | 土師器 | 甑 | b | I | ソクミゾ | － | 15.5 | － | 18.7 | － | 叩き目（横）後太い刷毛目・細い刷毛目（一部スス付着） | － | 56 |
| 0619 | TYア－119 | 土師器 | 甑 | c | I | ソクミゾ | － | (3.5) | － | | － | ナデ | ナデ | － |
| 0622 | TY黄－68 | 小型土製模造品(坏形) | － | I | ソクミゾ | － | 2.0 | － | 3.8 | － | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | 57 |
| 0623 | TY黄－75 | 小型土製模造品(高坏形) | － | I | ソクミゾ | － | (2.1) | － | 2.1 | 3.2 | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | 57 |
| 0624 | TY黄－70 | 小型土製模造品(高坏形) | － | I | ソクミゾ | － | (2.5) | － | － | 3.1 | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | － |
| 0625 | TY黄－59 | 小型土製模造品(坏形) | － | I | ソクミゾ | チャカツ層 | 3.3 | － | 6.6 | － | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | 57 |
| 0626 | TY－戸10 | 土錘 | － | I | ソクミゾ | － | (長さ)9.6(幅)5.0(口径)3.3(重さ)245.5 | | | | － | | － | － |
| 0627 | TY－戸36 | 土錘 | － | I | ソクミゾ | － | (長さ)8.3(幅)3.7(口径)1.2(重さ)91.5 | | | | 指頭圧痕 | | － | － |
| 0628 | TY黄－73 | 小型土製模造品(鉢形) | － | I | ソクミゾ | － | 3.4 | － | 7.2 | － | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・刷毛目 | 57 |
| 0629 | TYア－8 | 小型土製模造品 | － | I | ソクミゾ | 一括 | 3.1 | － | 7.8 | － | ヘラミガキ（底部にスス付着） | ヨコナデ・ヘラミガキ（底部にスス付着） | 57 |
| 0630 | TY黄－71 | 小型土製模造品(鉢形) | － | I | ソクミゾ | － | (4.7) | － | － | 5.4 | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | 57 |
| 0631 | TYア－9 | 小型土製模造品 | － | I | ソクミゾ | 一括 | 3.5 | － | 9.1 | － | ヨコナデ | ヘラミガキ後ナデ | 57 |

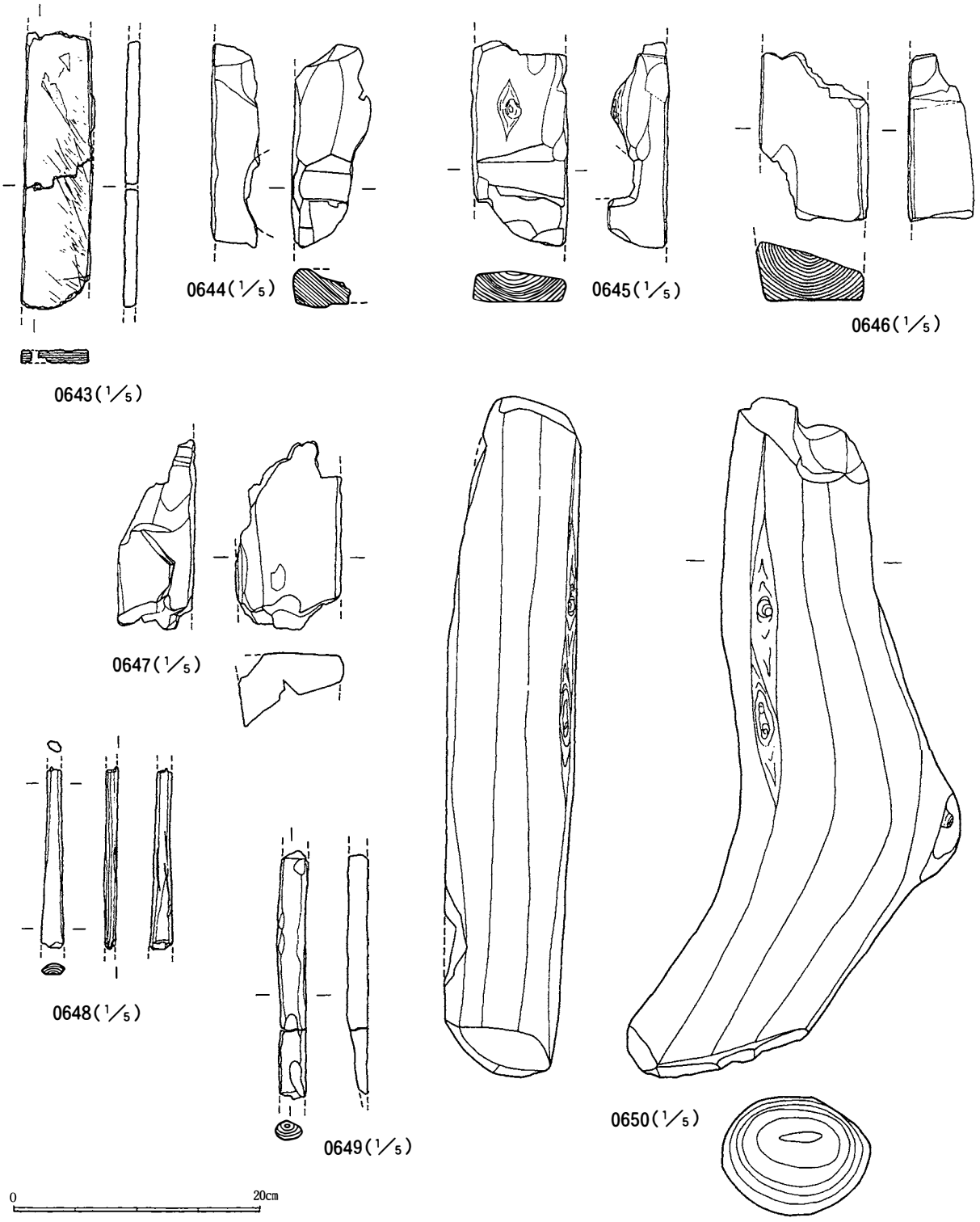
| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | |
| 0621 | TY黄－80 | 石器 | 石製模造品 | 滑石 | I | ソクミゾ | － | 3.8 | 2.4 | 0.5 | － | 56 |

第129図　調査Ⅰ区内排水用側溝内出土遺物実測図



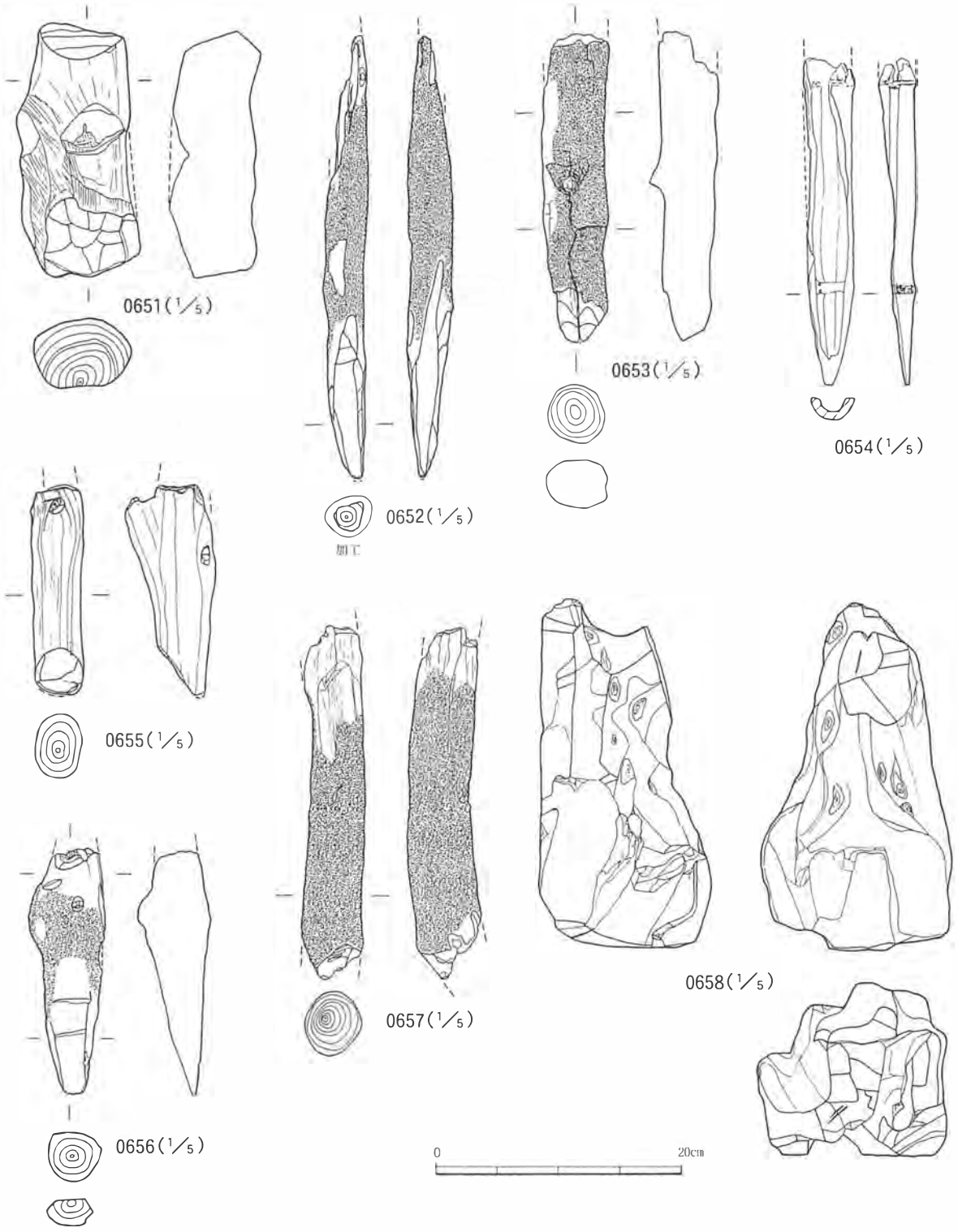

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 0632 | 094TY-1035 | 木製品 | 円形板 | － | I | ソクミ・ゾ | － | 8.7 | 2.4 | 0.5 | － | 柾目 | マツ科モミ属 | 66 |
| 0633 | 094TY-1050 | 木製品 | 棒状加工品 | － | I | ソクミ・ゾ | － | 9.1 | 2.7 | | － | 芯無丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | － |
| 0634 | 094TY-1013 | 木製品 | 板状加工品 | － | I | ソクミ・ゾ | － | 12.7 | 4.3 | 1.0 | － | 柾目 | サワラ | － |
| 0635 | 094TY-1053 | 木製品 | 板状加工品 | － | I | ソクミ・ゾ | － | 15.0 | 4.0 | 0.8 | － | 板目 | スギ | 66 |
| 0636 | 094TY-0963 | 木製品 | 杭状加工品 | － | I | ソクミ・ゾ | － | 17.3 | 2.3 | － | － | 芯持丸 | バラ属 | － |
| 0637 | 094TY-0969 | 木製品 | 柱材 | － | I | ソクミ・ゾ | － | 42.3 | 8.5 | 4.2 | － | 芯持芯無 | クスノキ | 66 |
| | 094TY-0971 | | | | | | | 42.3 | 8.5 | 4.2 | － | | | |
| | 094TY-0973 | | | | | | | 42.3 | 8.5 | 4.2 | － | | | |
| 0638 | 094TY-0972 | 木製品 | 柱材 | － | I | ソクミ・ゾ | － | 19.5 | 7.3 | 4.9 | － | 芯持芯無 | クスノキ | 66 |
| | 094TY-0974 | | | | | | | 19.5 | 7.3 | 4.9 | － | | | |
| 0639 | 094TY-1026 | 木製品 | 柱材 | － | I | ソクミ・ゾ | － | 12.2 | 8.4 | 2.0 | － | 芯無角 | クスノキ | 66 |
| 0640 | 094TY-1032 | 木製品 | 柱材 | － | I | ソクミ・ゾ | － | 16.4 | 7.7 | 1.8 | － | 芯持角 | タブノキ属 | － |
| 0641 | 094TY-1027 | 木製品 | 柱材 | － | I | ソクミ・ゾ | － | 15.8 | 8.5 | 2.3 | － | 芯無角（芯持角） | タブノキ属 | － |
| 0642 | 94TY-1115 | 木製品 | 直柄三叉鍬 | － | I | ソクミ・ゾ | － | 24.5 | 9.3 | 1.6 | － | － | － | － |

**第130図　調査Ｉ区内排水用側溝内出土木製品実測図－１－**




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 0643 | 094TY-1014 | 材 | 板材 | － | Ⅰ | ソクミゾ | － | 21.3 | 5.3 | 1.1 | － | 板目 | スギ | 66 |
| 0644 | 094TY-1031 | 木製品 | 柱材 | － | Ⅰ | ソクミゾ | － | 15.5 | 5.8 | 2.8 | － | 芯無角 | タブノキ属 | － |
| 0645 | 094TY-0975 | 木製品 | 柱材 | － | Ⅰ | ソクミゾ | － | 15.7 | 7.4 | 2.4 | － | 芯持角 | クスノキ | － |
| 0646 | 094TY-0970 | 材 | 柱材 | － | Ⅰ | ソクミゾ | － | 12.7 | 8.3 | 4.4 | － | 芯持角 | クスノキ | － |
| 0647 | 094TY-1025 | 材 | 柱材 | － | Ⅰ | ソクミゾ | － | 14.4 | 8.1 | 4.5 | － | - | クスノキ科 | － |
| 0648 | 094TY-1038 | 木製品 | 棒状加工品 | － | Ⅰ | ソクミゾ | － | 13.8 | 1.8 | － | － | 芯持半裁丸 | イヌガヤ | 66 |
| 0649 | 94TY-1060 | 木製品 | 不明 | 柄 | － | Ⅰ | ソクミゾ | 一括 | 19.0 | 2.1 | － | － | 芯持丸 | スダジイ | － |
| 0650 | 94TY-1010 | 杭 | 丸杭 | | － | Ⅰ | ソクミゾ | 一括 | 52.0 | 11.4 | － | － | 芯持丸 | ヤナギ属 | － |

**第131図　調査Ⅰ区内排水用側溝内出土木製品実測図－２－**




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0651 | ⊙94TY-0966 | 杭 | 丸杭 | — | I | ソクミゾ | — | 19.6 | 9.0 | — | — | 芯持丸 | ヒイラギ | 66 |
| 0652 | ⊙94TY-0976 | 杭 | 丸杭 | — | I | ソクミゾ | — | 34.4 | 3.2 | — | — | 芯持丸 | リョウブ | — |
| 0653 | ⊙94TY-0968 | 杭 | 丸杭 | — | I | ソクミゾ | — | 23.8 | 4.9 | — | — | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | — |
| 0654 | 94TY-1061 | 杭 | 半裁丸杭 | — | I | ソクミゾ | 一括 | 25.2 | 3.5 | — | — | — | イネ科タケ亜科 | — |
| 0655 | ⊙94TY-0964 | 杭 | 丸杭 | — | I | ソクミゾ | — | 16.4 | 5.0 | — | — | 芯持丸 | ヤナギ属 | — |
| 0656 | ⊙94TY-0965 | 杭 | 丸杭 | — | I | ソクミゾ | 一括 | 18.2 | 4.2 | — | — | 芯持丸 | クロマツ | — |
| 0657 | ⊙94TY-0967 | 杭 | 丸杭 | — | I | ソクミゾ | — | 27.5 | 5.3 | — | — | 芯持丸 | ヒサカキ属 | — |
| 0658 | 94TY-0155 | 杭 | 丸杭 | — | I | ソクミゾ | — | 27.0 | 14.9 | 13.6 | — | 芯持丸? | ブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節 | — |

第132図　調査Ｉ区内排水用側溝内出土木製品実測図－３－

また本稿での遺物解説は、分類の基準となる資料及び特徴的な資料のみに限定する。

直柄三又鍬0642は、刃部の一部のみの欠損品である。

円形板0632は、容器の蓋もしくは底板の一部である。

柱材部材として0637・0638・0639・0640・0641・0644・0645・0646・0647の９点は、いずれも断面方形の同一資料部材と想定でき、長楕円形に穿った孔が並ぶ。また本材先端部である0638には大型孔と軸方向を直行させ、ほぞ穴が認められる。

棒状加工品0648は、丁寧に加工した製品の一部である。

板材0643は、穿孔及び刃物痕跡が確認される。

板状加工品0634・0635は、ほぼ扁平な板材片に孔を穿つもので、刃物痕跡が0635には明瞭に残る。

## ４　奈良時代末期から平安時代前期

奈良時代末期から平安時代前期の杭列跡４本が確認された。竪穴住居跡等が所在する台地東端から延びると想定される杭列群で、これは調査Ⅱ区の土塁状遺構と主軸方向が一致することから関連の遺構と想定できる。

**ア　遺構配置状況**（第133図　調査Ⅰ区内奈良時代末期から平安時代前期遺構配置図）

第133図に示すように弥生時代末から古墳時代前期の遺構群が所在する台地からＤ列･Ｅ列グリッド側の東側へはほぼ平坦であったと想定できる。

### （１）１・２・３・４号杭列跡

**ア　遺構**（第134図　調査Ⅰ区内１～４号杭列跡平面実測図）

１・２・３・４号杭列跡は調査Ⅰ区南側のＤ－05・06グリッドで、住居跡確認レベルでの表土剥ぎ作業時に杭列が確認された。確認水平レベルはＬＨ＝3.80mである。各杭列の概要をまとめる。

１号杭列跡は１番から６番までの杭６本が出土し、その全長は5.46m、主軸方向Ｎ－Ｗであり、杭列確認面からの最大深度は38cmを測り、第Ⅸ層まで打ち込む。２～５番まではほぼ78cm内にまとまっているが、１番と６番はともに1.8m～2.2mと離れている。

２号杭列跡は１番から12番までの杭12本が出土し、その全長は5.48m、主軸方向Ｎ－Ｗであり、杭列確認面からの最大深度は42cmを測り、第Ⅸ層まで打ち込む。１・２番は各々単独で３～７番まではほぼ72cm内、８～10番まではほぼ68cm内、11・12番はほぼ36cm内にまとまっている。

３号杭列跡は１番から３番までの杭３本が出土し、その全長は1.52m、主軸方向Ｎ－Ｗであり、杭列確認面からの最大深度は18cmを測り、第Ⅸ層まで打ち込む。３番は単独で１・２番はほぼ16cm内にまとまっている。

４号杭列跡は１番から６番までの杭６本が出土し、その全長は3.44m、主軸方向Ｎ－Ｗであり、杭列確認面からの最大深度は28cmを測り、第Ⅸ層まで打ち込む。各々が不揃いな間隔で位置する。

このように当該杭列４本は杭の打ち込み層位置から見て、奈良時代末期から平安時代前期の遺構であると判断でき、調査Ⅱ区の土塁状遺構と主軸方向が一致することや調査Ⅱ区の大畦遺構東側先端部での杭列状況等からして関連の遺構と想定できる。

杭列間の新旧関係は不明であるが、１号杭列跡と２号杭列跡の間隔は幅50cm～70cm、２号杭列跡と３号杭列跡の間隔は幅90cm～96cmであることから、同時存在の可能性も含めて、何らかの規則性が予想される。

さらには今回第135図平面図中に図化した資料以外にも、この杭列群の延長線上にやや20cm～46cmの中型杭３本が打ち込まれていたことから、まさにこの杭列群全体で調査Ⅱ区大畦の上場幅の約3.0mの規格として想定も可能である。なおこの杭列下層にはⅡ区の大畦に見られる、敷葉工法は確認できなかった。

なお本資料の杭は腐食が激しく実測に耐えられないことから図化は行わなかった。

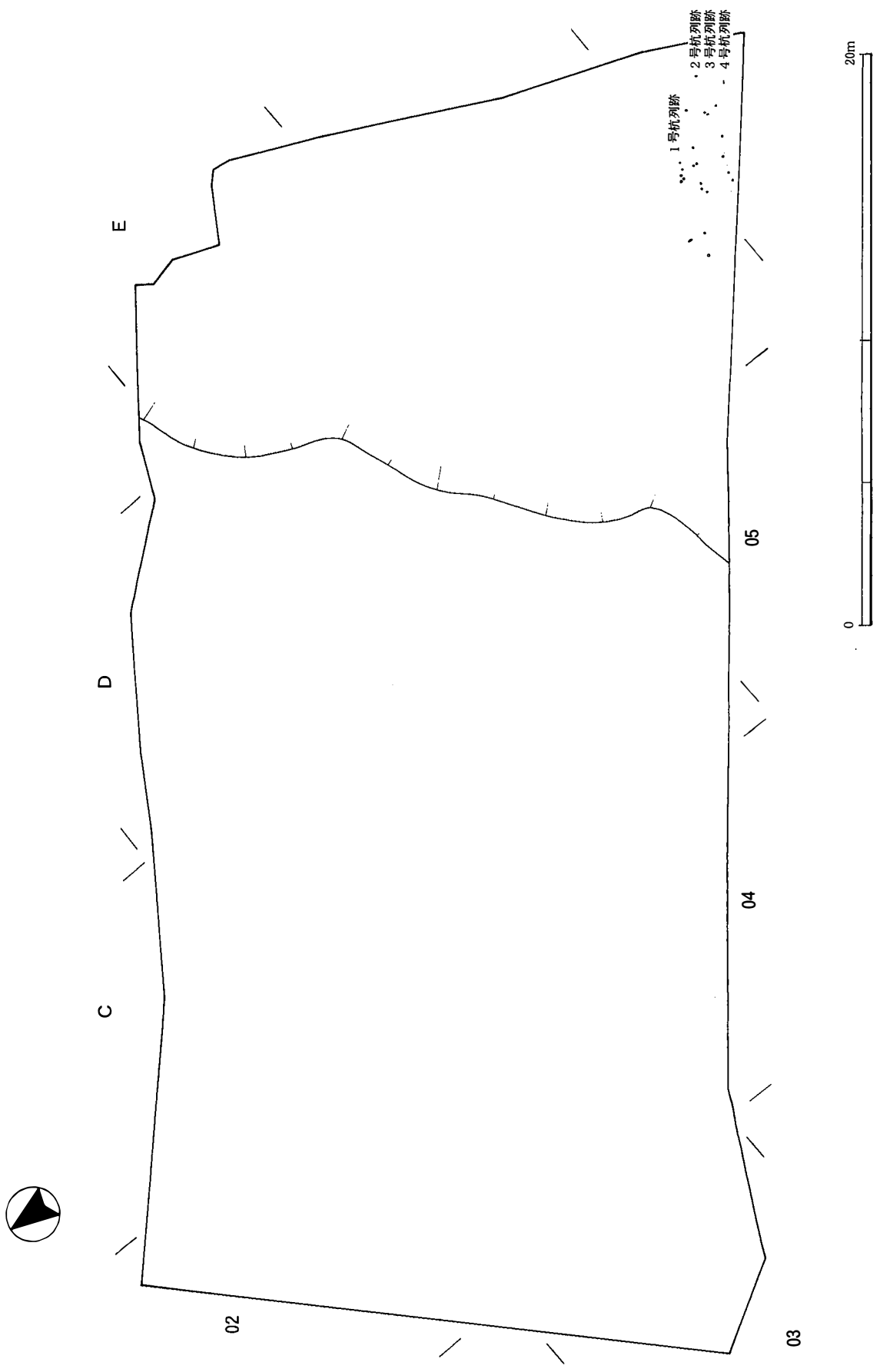
### （２）包含層及び側溝内資料

（第140図　調査Ⅰ区内奈良時代末期から平安時代前期、その他の時代遺物実測図）

遺構内出土資料ではないいわゆる一括資料としての当該時期資料が３点見られる。

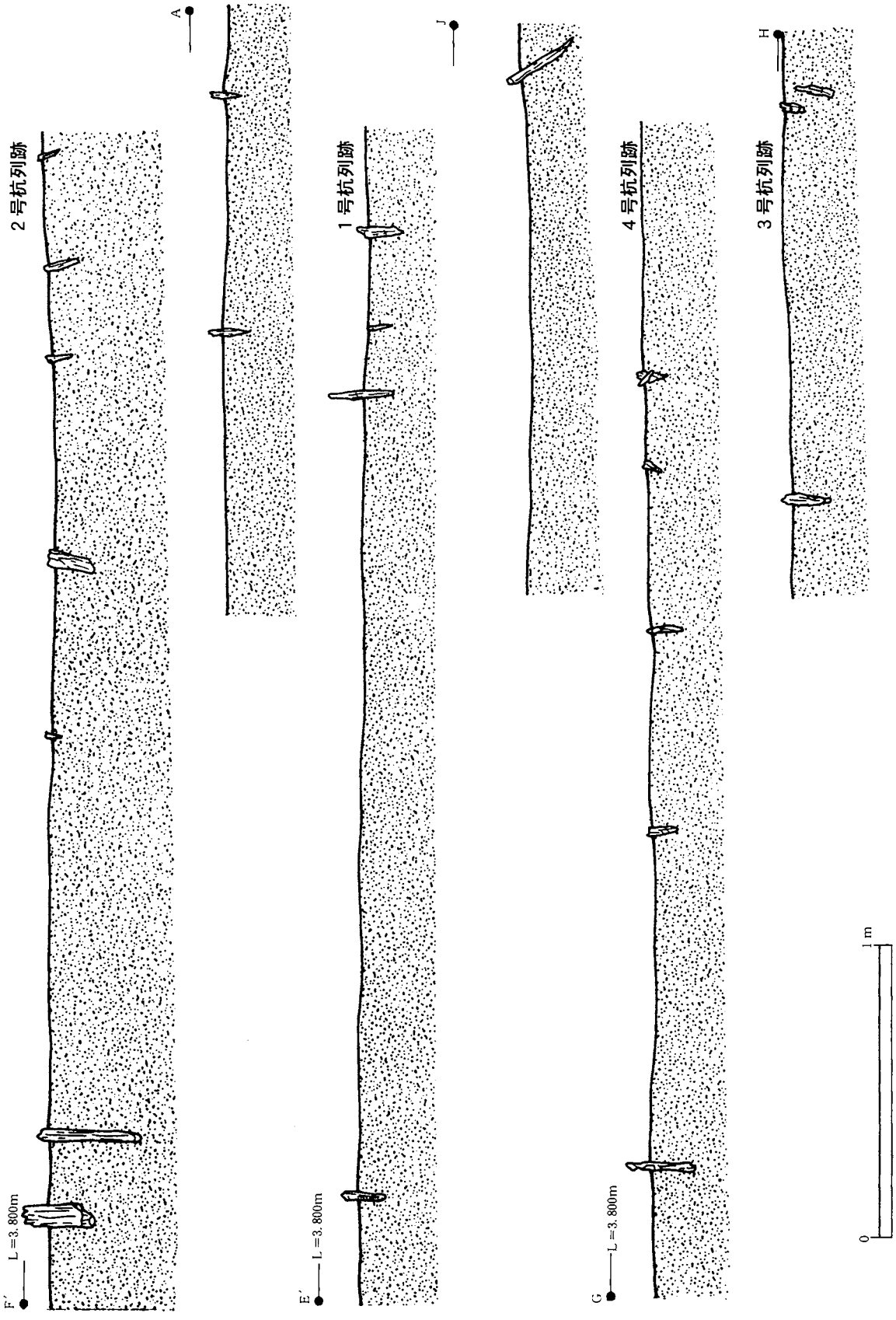
0689･0690は土師質の甑取手である。0691はやや大型であり断面形状からみて当該時期資料であるが､0689は小型でもあることから古墳期の土製柄杓の柄部の可能性もある。

0691は３号竪穴住居跡内の混入品の土師質碗である。0692は土師器の高台付皿である。内外面に赤彩が見




第133図　調査Ⅰ区内奈良時代末期～平安時代前期遺構配置図

**第134図　調査Ｉ区内１～４号杭列跡平面実測図**




第135図　調査Ⅰ区内１～４号杭列跡断面実測図

られ、外面には磨き調整を施し、径も9.9cmとやや大振りであることなどから、特殊な用途を想起させる。須恵器の椀形土器0695・0696も出土する。

## ５　その他の時代

先述した「弥生時代末から古墳時代前期」及び「奈良時代末期から平安時代前期」の両時代を除いた時期に相当する遺構・遺物及び時期判定が困難な遺構をここでまとめる。

### （１）１・２・３・４・５・６号溝遺構

**ア　遺構**（第136図　１～６号溝遺構及び４号土坑実測図）

１・２・３・４・５・６号溝遺構は調査Ｉ区北西側のＡ・Ｂ・Ｃ－03・04グリッドで、北側から順番に番号を附しており、表土剥ぎ直の全体掘り下げ時に確認された。

遺跡土層図では第Ⅱ層からの掘り込みであり、遺構深度も概して浅いことから調査Ⅱ区Ｉ・Ｊ－09・10グリッド内に位置する14・15・16号溝と同時期で近世近代時期の溝とも想定される。

１号溝遺構はほぼ直線状に延び50cmの間をおいて東側部・西側部の２本に分かれているが東側部が全長1.36m･西側部が全長9.76mを測り、最大幅48cm、最大深度11cm、主軸方向Ｎ－Ｗである。溝内には一部ピット状の落ち込みは見られるが、土師器小片の出土のみである。本溝遺構とほぼ同時期と想定される４号土坑、小時期Ｉ期の４号井戸跡を切っている。

２号溝遺構はほぼ直線状に延び３本に分かれており東から全長2.64m、3.62mの間隔をおき２本目が全長1.92m、さらに1.02mの間隔をおき３本目が全長1.84mの規模であり、最大幅22cm、最大深度12cm、主軸方向は端部計測でＮ－Ｗである。溝は単独で、土師器小片の出土のみである。

３号溝遺構は直線に延び全長が1.66m、最大幅22cm、最大深度5cm、主軸方向Ｎ－Ｗである。溝は単独で、遺物の出土は見られない。

４号溝遺構は北東先端部がやや南側に湾曲するがほぼ直線状に延び全長が9.96m、最大幅46cm、最大深度12cm、主軸方向Ｎ－Ｗである。溝は単独で、土師器小片の出土のみである。

５号溝遺構は北東先端部が不整形で残存長が3.64m、最大幅58cm、最大深度9cm、主軸方向Ｎ－Ｗである。大型の６号溝遺構に切られており、遺物の出土は見られない。

６号溝遺構は調査区側溝の南西側を切られ、５号溝遺構を切りやや南側に湾曲して北東側に延びる。全長が中軸部計測12.68m、最大幅1.35m、最大深度15cm、主軸方向Ｎ－Ｗである。また溝内には不整形に15～22cmほど落ち込む。５号竪穴住居跡を切っていることから、土師器が多く出土するが、埋土としては１・２・３・４・５号溝遺構と同様であることから、近世近代時期の溝と想定される。

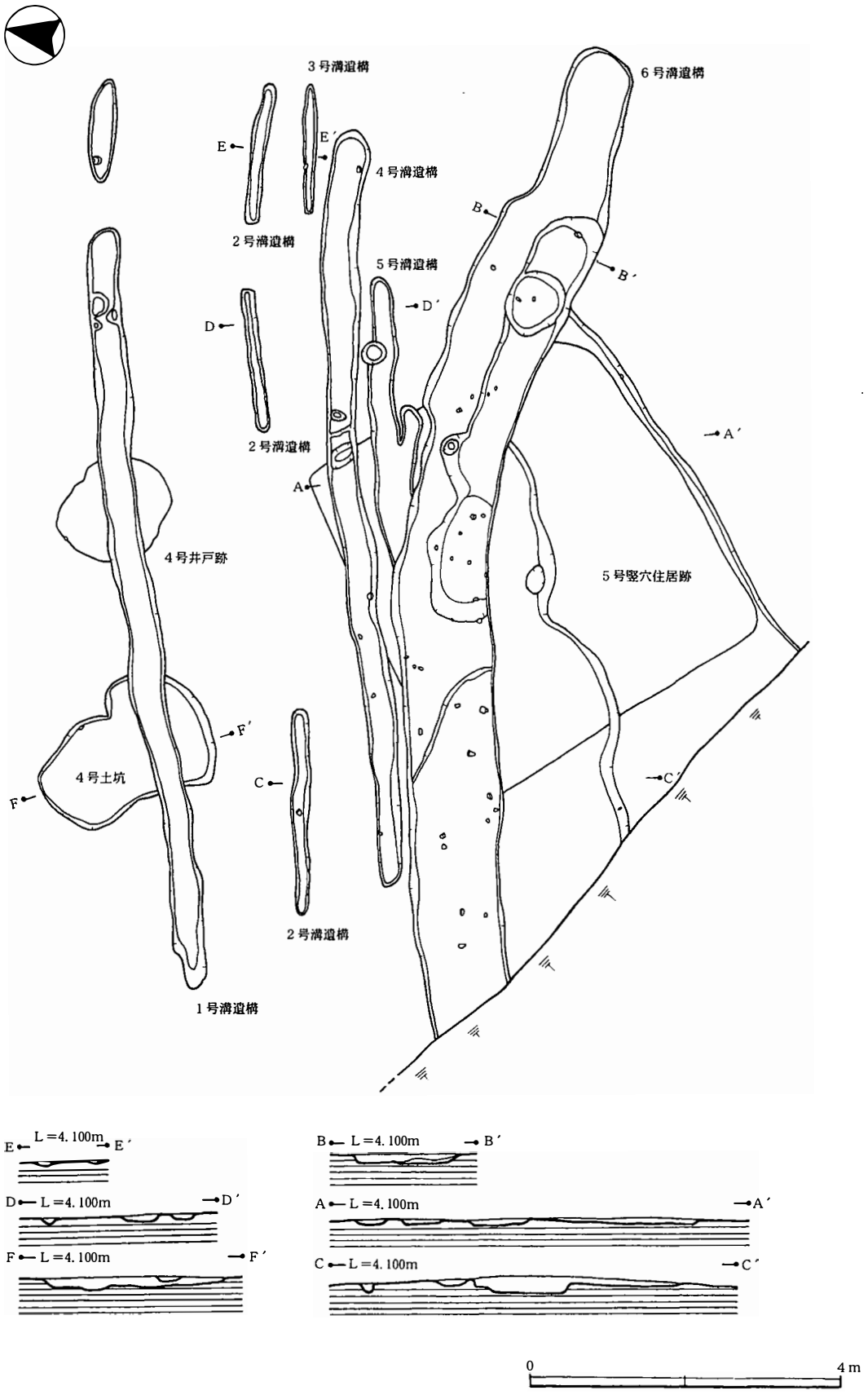
**イ　土器**（第137～139図　１～６号溝遺構出土土器・石器実測図）

出土資料中の溝一括資料として壺７点、高坏３点、鉢６点、甕６点、小型土製模造品２点を図化した。

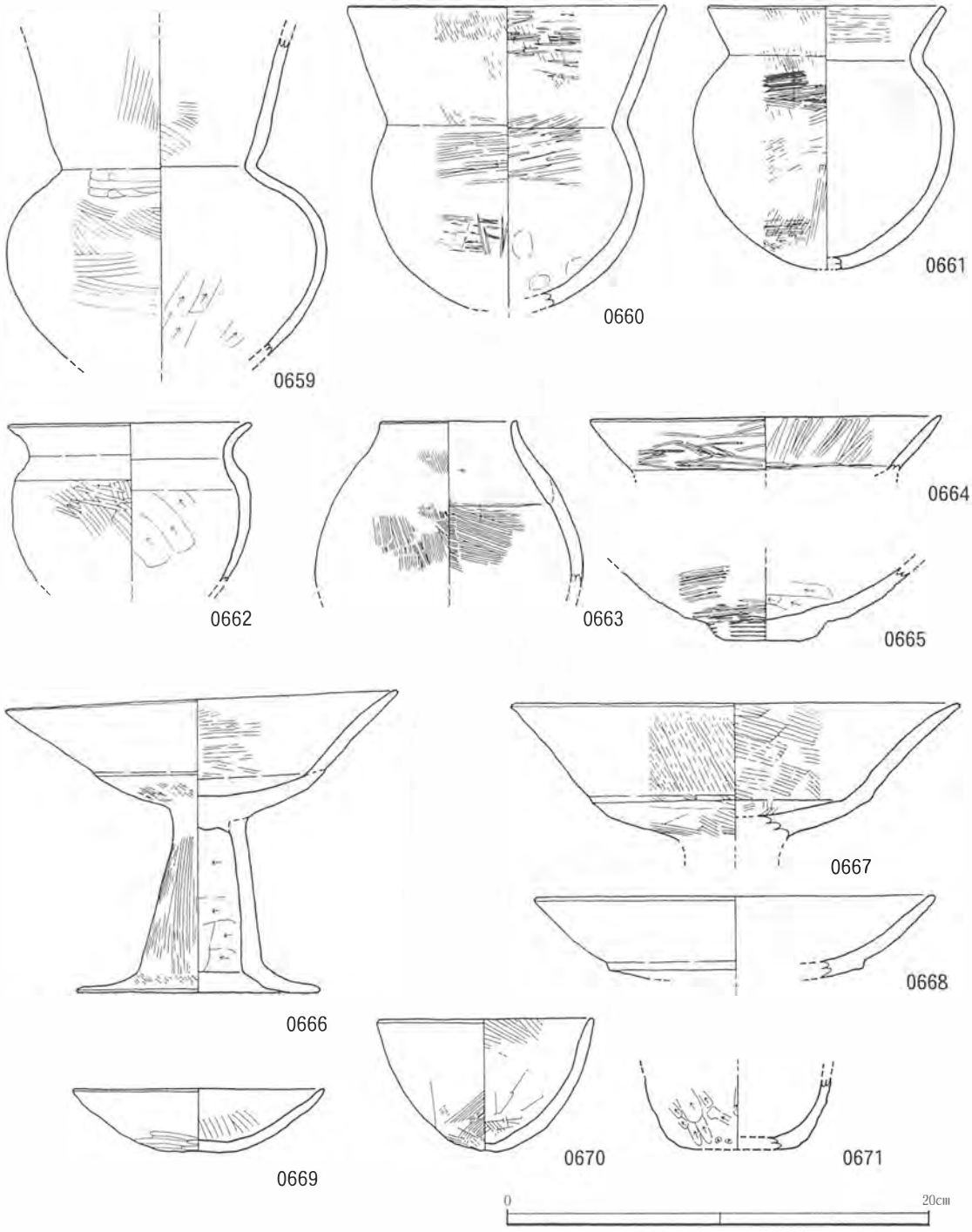
甕0672は大型甕Ｃ類資料であり、外面に幅広の貼付突帯を有する。また0673・0674は畿内系甕で、0675甕は折衷様式であり、４号井戸跡の最上層資料と接合する。

甕0676は脚台付長胴甕の底部で、大型のＢ－Ｉ類と想定される。

壺0677は頸部に一条の突帯が貼り付けられ、その表面には斜格子での刻み目を有する広口壺Ｂ類である。壺0661は、頸基部のくびれの弱い小型広口壺類で、胴部形態が球形胴である壺Ｎ－ａ型式の基準資料である。外面刷毛、内面ヘラケズリ調整を施す。

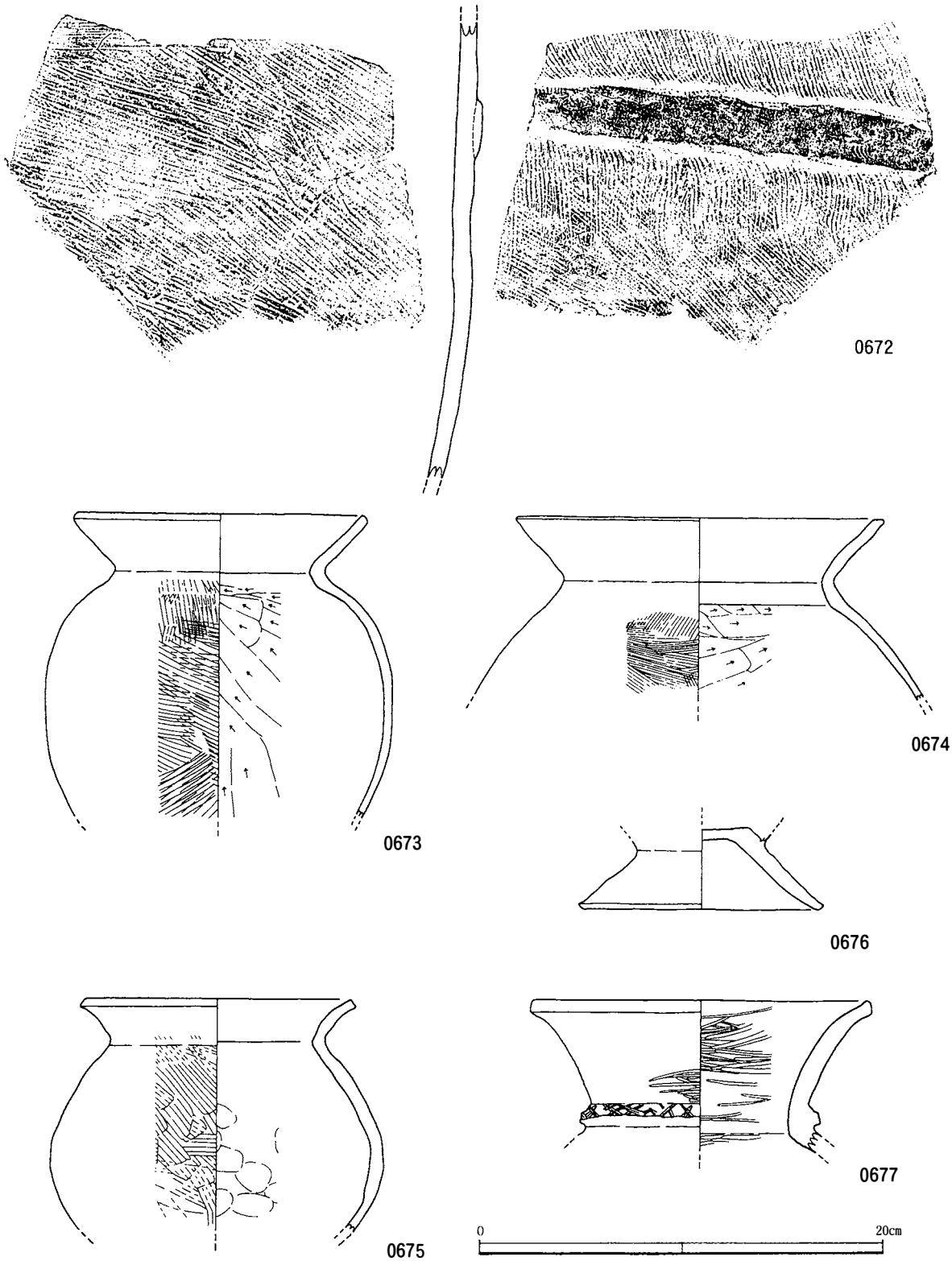



第136図　１～６号溝遺構及び４号土坑実測図



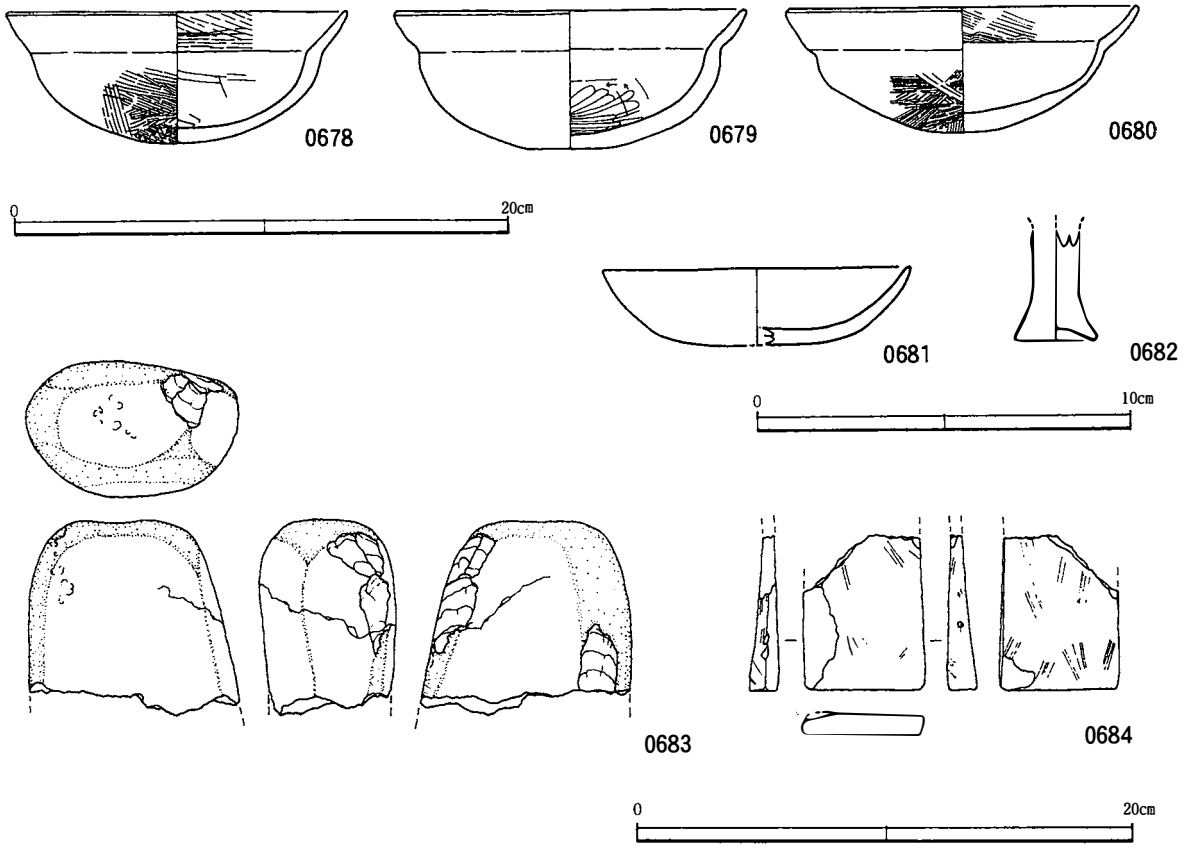

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0659 | TYア－57 | 土師器 | 壺 | F | I | SD | 一括 | (15.0) | － | － | － | ヘラミガキ後ヨコナデ・刷毛目後ナデ | 細かいヨコナデ・ヘラケズリ後ヨコナデ | － |
| 0660 | S06－141 | 土師器 | 壺 | M－b | I | SD | 一括 | (14.2) | 13.0 | 15.2 | － | ナデ後ミガキ（摩耗の為調整不明瞭）・ナデ後粗いミガキ | ナデ後粗いミガキ・ナデ（指頭圧痕有） | － |
| 0661 | S06－140 | 土師器 | 壺 | N－a | I | SD | 一括 | (12.4) | 12.3 | 11.2 | － | 刷毛目後ナデ | ケズリ後ナデ | 57 |
| 0662 | TYア－45 | 土師器 | 壺 | N－b | I | SD－07 | － | 7.5 | － | 10.4 | － | 刷毛目後叩き目（左上がり） | ヘラケズリ | － |
| 0663 | TYア－61 | 土師器 | 壺 | － | I | SD－07 | 一括 | (7.9) | － | 7.1 | － | 刷毛目後ナデ消し・刷毛目 | 刷毛目後ナデ・刷毛目 | － |
| 0664 | TYア－136 | 土師器 | 壺 | － | I | SD | 一括 | (2.5) | － | 16.6 | － | 細かいミガキ（赤彩） | ヨコナデ後ミガキ（縦）・ミガキ（横）・（赤彩） | － |
| 0665 | TYア－58 | 土師器 | 壺 | G | I | SD | 一括 | (3.5) | － | － | 4.7 | 叩き目（横、右上がり）＝ミガキ | ヘラケズリ | － |
| 0666 | S06－106 | 土師器 | 高坏 | C－c | I | SD | 一括 | 14.2 | － | 18.45 | 11.4 | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ | ナデ・ケズリ | － |
| 0667 | S06－024 | 土師器 | 高坏 | A－a | I | SD | 一括 | (6.4) | － | 21.2 | － | 刷毛目後ナデ（工具痕有） | 刷毛目後ナデ | 57 |
| 0668 | TYア－34 | 土師器 | 高坏 | A－c | I | SD－04 | 一括 | (3.9) | － | 19.0 | － | ヨコナデ | ヨコナデ | － |
| 0669 | TYア－50 | 土師器 | 鉢 | A－d | I | SD－07 | － | 2.9 | － | 11.8 | － | ナデ・ミガキ | 刷毛目後ナデ | － |
| 0670 | S06－144 | 土師器 | 鉢 | F－a | I | SD | 一括 | 6.25 | － | 10.3 | － | ナデ・刷毛目 | ナデ（工具痕有） | － |
| 0671 | TYア－60 | 土師器 | 鉢 | － | I | SD | 一括 | (3.5) | － | － | 5.6 | ヘラケズリ | ナデ | － |

第137図　１～６号溝遺構出土土器実測図－１－




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0672 | TYア－148 | 弥生土器 | 壺 | C | Ⅰ | SD | 一括 | (22.6) | － | － | － | 刷毛目・ナデ | 刷毛目 | － |
| 0673 | S06－146 | 土師器 | 壺 | F－a | Ⅰ | SD | 一括 | (14.95) | － | 14.5 | － | 刷毛目（スス付着）・（一部面剥離のため調整不明瞭） | ヘラケズリ・（一部スス付着） | － |
| 0674 | S06－143 | 土師器 | 壺 | F－b | Ⅰ | SD | 一括 | (8.7) | － | 18.1 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目・（一部スス付着） | ヘラケズリ後ナデ・ヘラケズリ | |
| 0675 | S06－056 | 土師器 | 壺 | E－b | Ⅰ | SD | 一括 | (11.4) | 15.4 | 13.6 | － | 刷毛目 | ナデ（指頭圧痕有） | － |
| 0676 | S06－050 | 土師器 | 壺 | B | Ⅰ | SD | 上層 一括 | (4.1) | － | － | 12.1 | ナデ（全面赤彩） | ヨコナデ（全面赤彩） | － |
| 0677 | TYア－56 | 土師器 | 壺 | B | Ⅰ | SD | 一括 | 7.4 | － | 16.8 | － | ミガキ後ヨコナデ・刻み目 | ヘラミガキ | － |

**第138図　１～６号溝遺構出土土器実測図－２－**




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0678 | S06－145 | 土師器 | 鉢 | F－a | I | SD | 一括 | 5.3 | － | 13.7 | － | 刷毛目（スス付着） | ナデ（工具痕有）（一部スス付着） | － |
| 0679 | S06－142 | 土師器 | 鉢 | F－a | I | SD | 一括 | 5.7 | － | 14.3 | － | ケズリ後ナデ・ナデ | ケズリ後ナデ・ミガキ | － |
| 0680 | S06－139 | 土師器 | 鉢 | F－a | I | SD | 一括 | 5.05 | － | 14.2 | － | 刷毛目後ナデ | ナデ（工具痕有） | 57 |
| 0681 | TYア－59 | 小型土製模造品 | | － | I | SD | 一括 | 2.1 | － | 6.3 | － | ナデ | ヨコナデ | － |
| 0682 | TY黄－78 | 小型土製模造品（高坏形） | | － | I | SD | 一括 | (3.0) | － | － | 2.2 | 指頭圧痕調整・ナデ | － | － |

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | |
| 0683 | あ25 | 石器 | 磨石 | 砂岩 | I | SD | 一括 | 7.9 | 8.5 | 5.5 | 4面の磨き痕有り | － |
| 0684 | あ09 | 石器 | 砥石 | 砂岩 | I | SD | 一括 | 6.2 | 4.9 | 1.2 | － | － |

**第139図　１～６号溝遺構出土遺物実測図**

壺0662、壺0663はともに主体は７号溝から出土するが、一部の小破片は５号竪穴住居跡内出土資料と接合する。壺0662は頸基部のくびれの弱い小型広口壺で、胴部形態は扁球形胴部のＮ－ｂ型式である。壺0663は無頸壺であり、内外面ともに刷毛目調整を施す。ともに混入資料である。

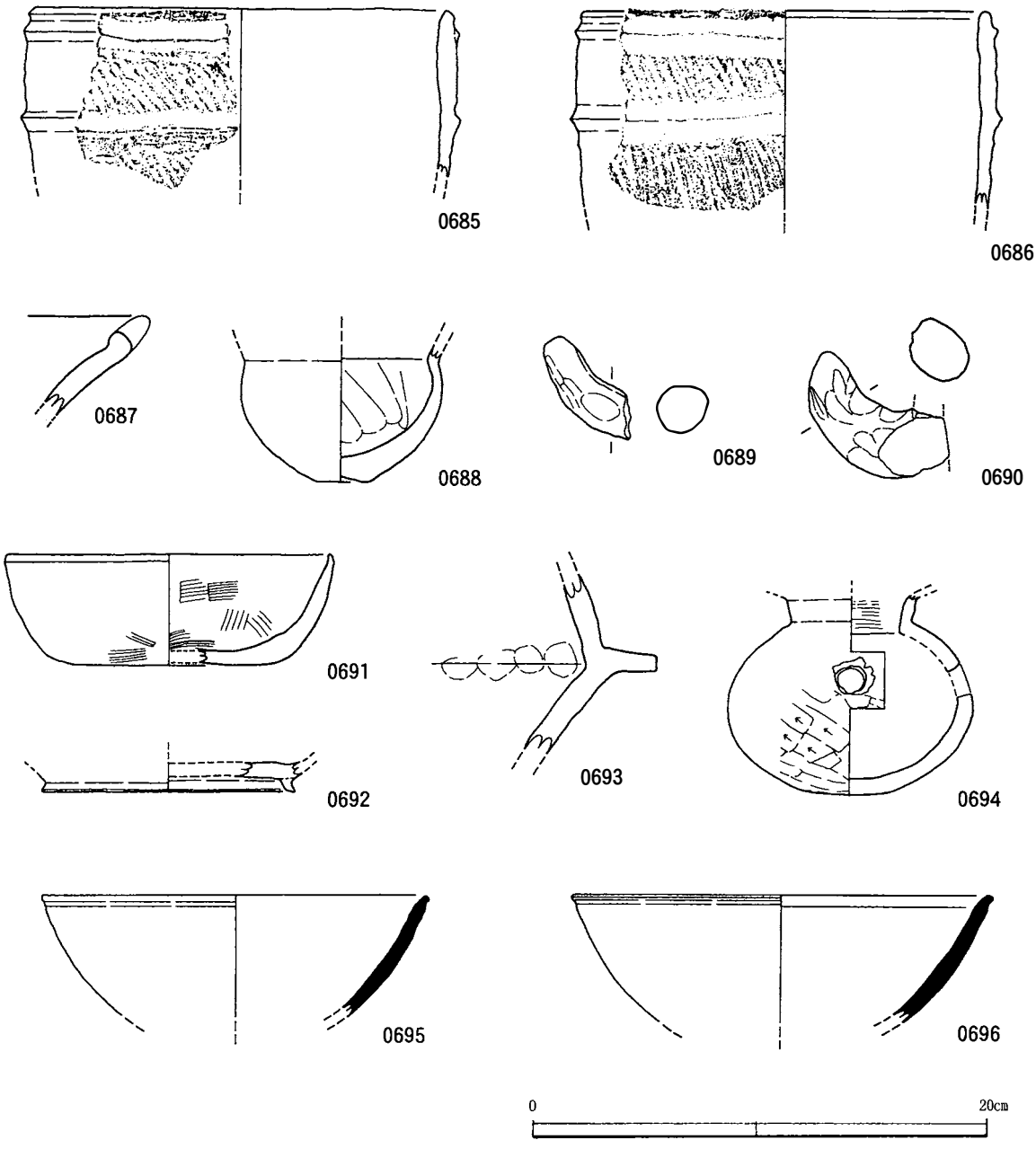
壺底部0665は畿内系二重口縁壺の底部であり、底部が突出した、不安定な底部形のイ類である。

高坏0667は、坏部のみの残存であり、坏上半部から長く外反して広く拡がる在地系高坏Ａ－ａ型式の基準資料である。また高坏0668も在地系高坏Ａ類である。両資料ともに主体は１号溝より出土した資料であるが、一部は４号井戸跡内上層出土の小破片と接合している。

0680は屈折口縁浅鉢で、頸基部のくびれが強くやや長めの内湾口縁を持つ、Ｆ－ａ型式の基準資料である。また0678・0679も同形式の屈折口縁浅鉢である。

**ウ　石器**（第139図　１～６号溝遺構出土遺物実測図）

出土資料中の溝一括資料として磨石１点、砥石１点を図化した。




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 脚径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0685 | TYア－199 | 縄文土器 | 深鉢 | － | Ⅰ | D－05 | E層 | (7.2) | － | 18.2 | － | ナデ・条痕 | ナデ | 57 |
| 0686 | TYア－198 | 縄文土器 | 深鉢 | － | Ⅰ | D－05 | E層 | (8.6) | － | 17.6 | － | ヨコナデ・条痕 | 条痕 | 57 |
| 0687 | TYア－158 | 縄文土器 | 浅鉢 | － | Ⅰ | SI－05 | － | (3.6) | － | － | － | ミガキ | ミガキ | － |
| 0688 | TYア－52 | 土師器 | 壺 | F | Ⅰ | SD－07 | － | (6.0) | － | － | 2.2 | ナデ（剥離の為粗い） | ヘラケズリ後ヨコナデ（赤彩） | － |
| 0689 | TY黄－79 | 土師器 | 甑 | － | Ⅰ | ソクミゾ | － | (体部31.1)(現存高3.2) | | | | － | － | － |
| 0690 | TYア－131 | 土師器 | 甑 | － | Ⅰ | C－05 | A層 | (5.5) | － | － | － | － | － | － |
| 0691 | TYア－92 | 土師器 | 坏 | － | Ⅰ | SI－03 | － | 4.8 | － | 14.4 | 8.6 | 刷毛目後ナデ | 刷毛目後ナデ | － |
| 0692 | TYア－126 | 土師器 | 高台 | － | Ⅰ | D－06 | E層 | (1.3) | － | － | 11.0 | ナデ | ナデ | － |
| 0693 | TYア－124 | 土師器 | カマド | － | Ⅰ | ソクミゾ | － | (7.8) | － | － | － | ヨコナデ（一部スス付着） | ナデ（指痕有） | － |
| 0694 | S06－064 | 須恵器 | 瓶 | － | Ⅰ | E－05 | E層 | (8.95) | 10.7 | － | － | ヨコナデ・ケズリ後ナデ（部分的に赤彩？） | ナデ(部分的に赤彩) | 57 |
| 0695 | TYア－127 | 須恵器 | 鉢 | A－f | Ⅰ | C－05 | チャカワ層一括 | (5.3) | － | 17.0 | － | ヨコナデ | ヨコナデ | － |
| 0696 | TYア－134 | 須恵器 | 鉢 | A－f | Ⅰ | D－05 | B層 | (5.6) | － | 18.4 | － | ヨコナデ | ヨコナデ | － |

**第140図　調査Ⅰ区内奈良時代末期から平安時代前期、その他の時代遺物実測図**

0683は磨石の半損品で、四面に磨き痕を有する。0684は五面ともに良く研磨された砥石である。

## （２）４号土坑（第136図　１～６号溝遺構及び４号土坑実測図）

４号土坑は調査Ｉ区中央部南側のＢ－03グリッドで、近世近代時期の溝とも想定される１号溝遺構に切られて検出された。

４号土坑の平面形状は、不整形でほぼ南北1.74m、ほぼ東西2.34m、遺構確認面からの深さは7.0～10.0cmを測る。埋土は１層のみで、混入と思われる土師器片が１点のみ出土するが図化に耐えない。

## （３）包含層・排水溝（側溝）・その他

（第140図　調査Ｉ区内奈良時代末期から平安時代前期、その他の時代遺物実測図）

これまでに記載されていない、その他の時代の資料をここで示す。

0685・0686は縄文土器で並木式土器である。ともに深鉢で口縁部下端及び胴部に摘み上げの突帯を有する。二条の突帯間には器面に粗い調整を施す。0687は縄文晩期の古閑式浅鉢形土器の口縁部で、５号竪穴住居跡への混入品である。0688は弥生中期土器で、塗彩のない小型壺片である。

0689・0690は甑取手である。

0694はグリッド包含層の下層内出土の土師質甕である。上部から口縁部にかけては欠損し、全高は判明しないが、前面に径12.0cmの穿孔を有する。２点とも陶邑編年ＴＫ73併行期資料と想定される。

0693は瓦質の羽釜片である。全径は復元できないが、器壁厚より大型品で内面には指圧調整が、外面下側には使用時の煤が厚く付着する。

# 第４節　調査Ⅱ区

## １　調査Ⅱ区の調査概要について

（第144図　調査Ⅱ区内弥生時代終末期から古墳時代前期の遺構配置図）

（第143図　調査Ⅱ区内垂直分布範囲見取り図）

柳町遺跡の調査２年目の平成７年度は調査Ⅱ区である。この区は現況南北方向の田越し水路部を隔て、調査Ⅰ区に続く、熊本県文化課の調査区である。また遺構が重複する玉名市調査の調査Ⅲ区につながり、多くは自然流路部や平坦部を経て位置する。

本調査区のグリッド番号はＦ・Ｇ・Ｈ・Ｉ・Ｊ－06・07・08・09・10までであり、調査総面積は4,016㎡、ただし調査に際しては工事用測道・釜場・法面・北側東側の水田緩衝帯帯を除くため実調査総面積はさらに減少する。

調査区内から出土した遺物による時代はほぼ３時期であり、各時期の概要と確認された遺構は次の通りである。

縄文時代晩期から弥生時代前期。調査区西側のＧ・Ｈグリッドの１号自然流路を中心として、当概時期の土器片が出土する。基本的には流路の下層を中心として出土するが、上層からのものも見られ、混在している。遺構は確認できなかった。

弥生時代終末期から古墳時代前期。検出された遺構としては井戸跡１基と杭列跡が５本である。いずれの遺構も共件遺物を伴わず、時期の詳細決定ができない。１号・２号・３号の自然流路については本期のものと想定できる。

奈良時代末期から平安時代前期。大型の土塁状遺構である１号大畦が調査区西側の大半を占める。弥生時代終末期から古墳時代前期の旧地形を削平して、直線的に選地がなされており、工法的に沈下を予防する措置がなされている。

その他の時代として、主軸方向北東から南西方向の溝遺構が４本、同じく主軸方向東から西方向への断続的な溝３本が検出されたが、いずれも近世近代時期のものと想定される。

## ２　縄文時代晩期から弥生時代前期

先述したように縄文時代晩期から弥生時代前期にかけての遺物は本調査区においても多量に出土する。

遺跡基本層状Ⅸ～ＸＩ層がＤ・Ｅグリッドへと流れ込み、包含層内から出土した。その分布状況と遺物の特徴についてとりまとめる。

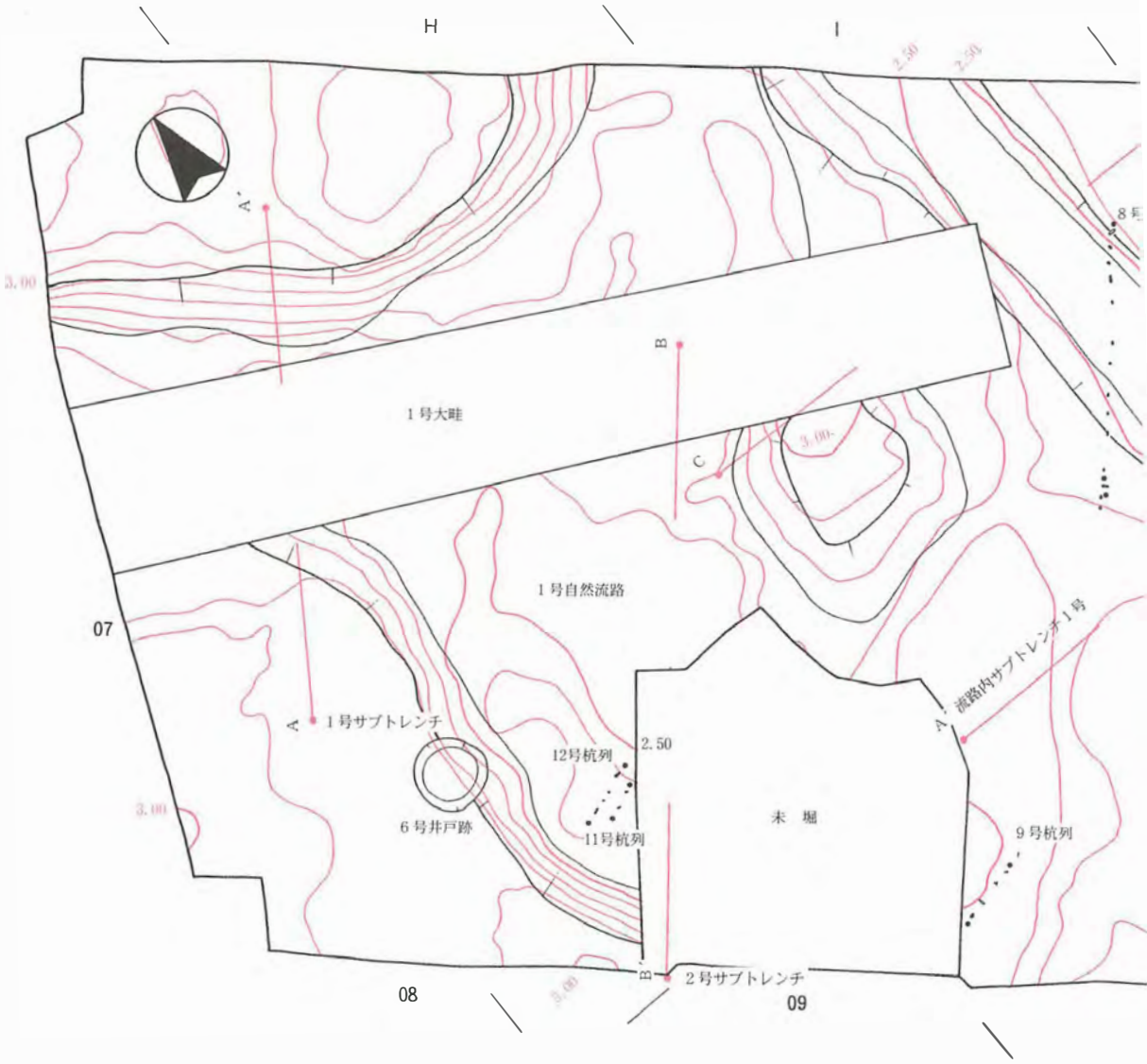
### （１）分布状態（第144図　調査Ⅱ区内突帯文から弥生前期土器出土平面図）

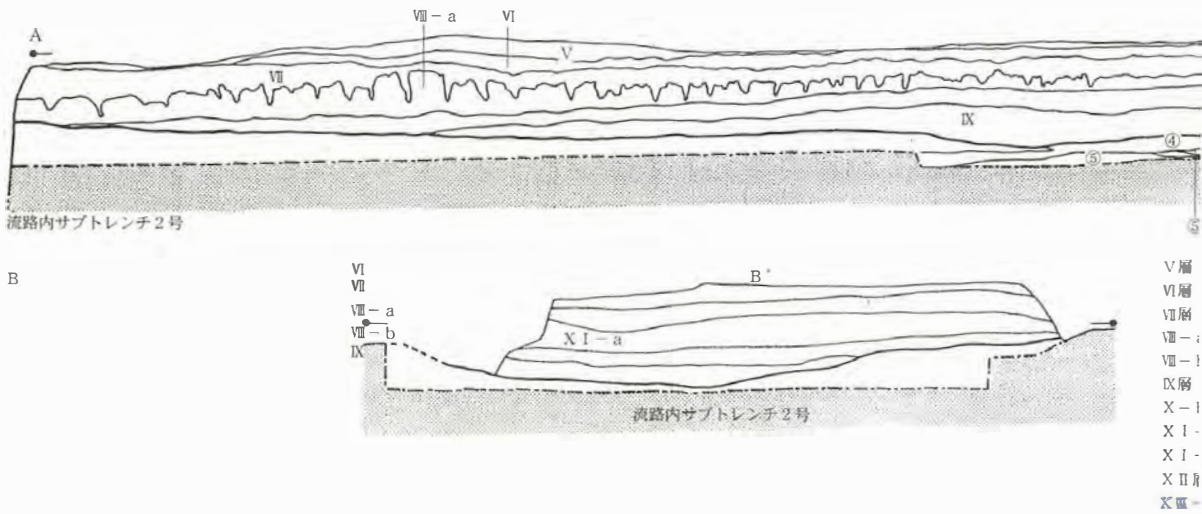
（第145図　調査Ⅱ区遺物垂直分布図）

本資料の分布状況は遺跡基本層序のⅨ～ＸＩ層に相当し、資料の出土は第144図に示すとおりである。これに第１号自然流路の流路形状を被せ示した。

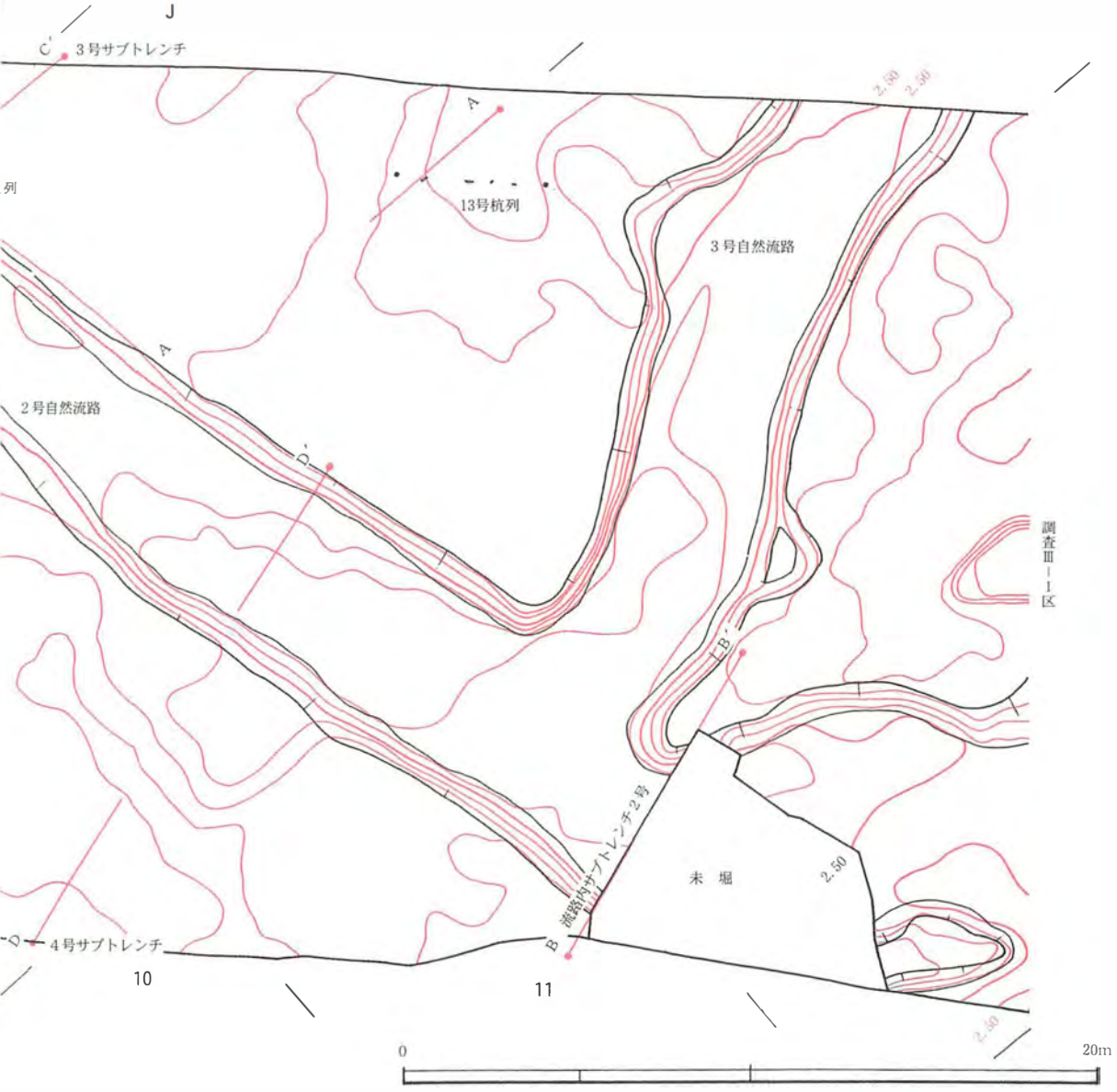
出土状況が判明している資料４点の全ては、１号自然流路及び北側微高地よりの出土である。調査Ⅱ区全域からの出土は次の22点である。

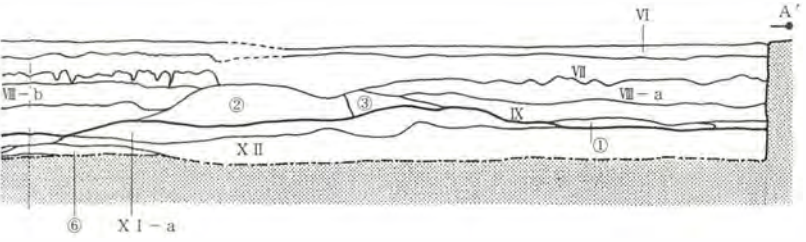
このような出土状態から旧地形面最下面及び自然流路部においては、遺構存在の可能性もあるが詳細は判明しない。




第141図　調査Ⅱ区内弥生時代終末期～古墳時代前



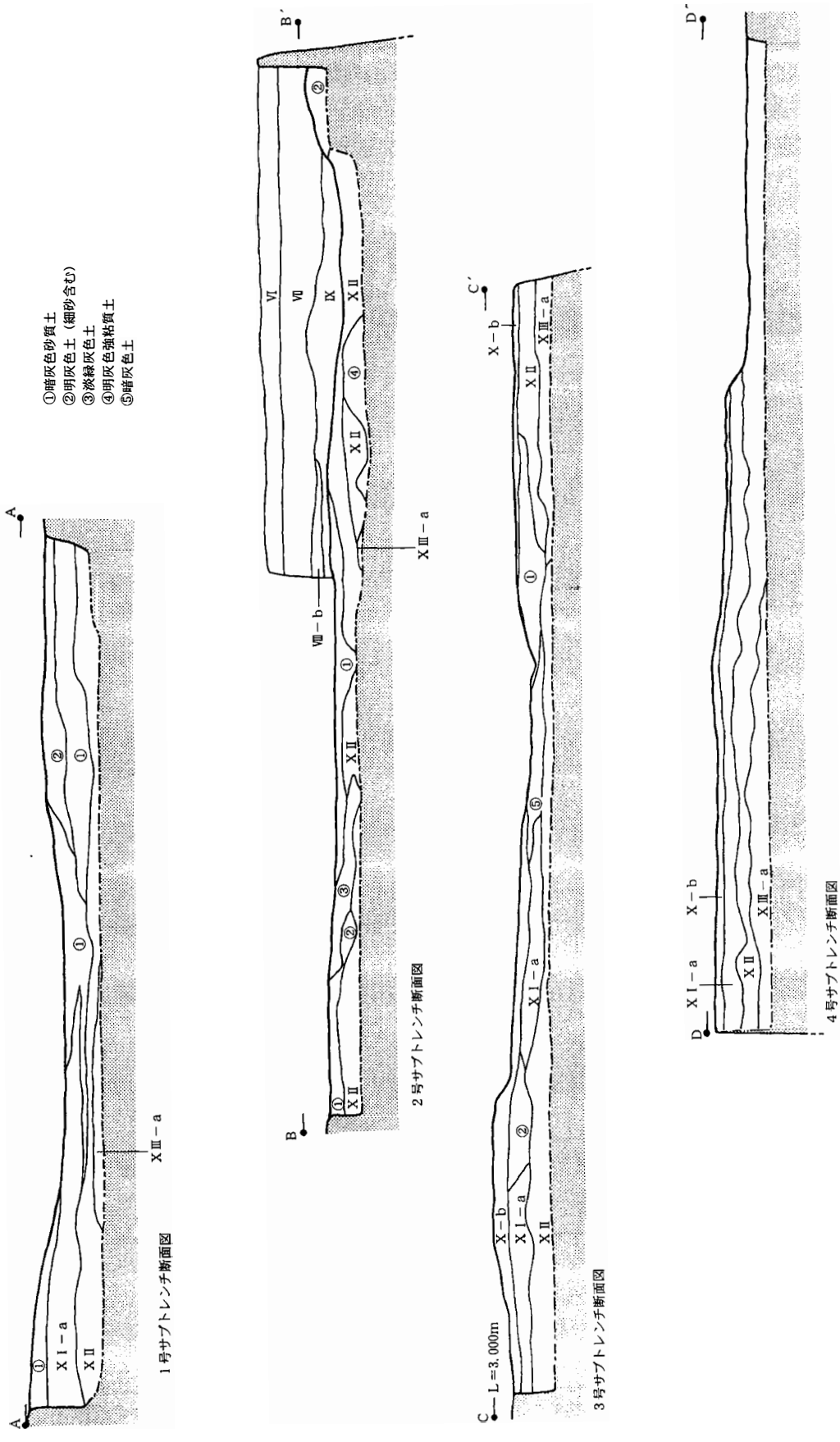




暗茶灰色粘質土…旧Ａ－０層
黄灰色粘質土（細砂含む）…旧Ａ層
明黄灰色粘質土…旧Ｂ層
層：暗灰色粘質土（細砂含む）…旧Ｃ－１層
層：灰色粘質土層…旧Ｃ－２層
黒灰色強粘質土（自然流路堆積層）旧Ｄ層
層：淡黄褐色土…旧２層
ａ層：暗青灰色粘質土…旧３－１層
ｂ層：暗緑灰色粘質土…旧３－２層
：暗灰色粘質土…旧４層（＝４－１層）
ａ層：黒灰色砂層…旧Ⅷ－ａ層

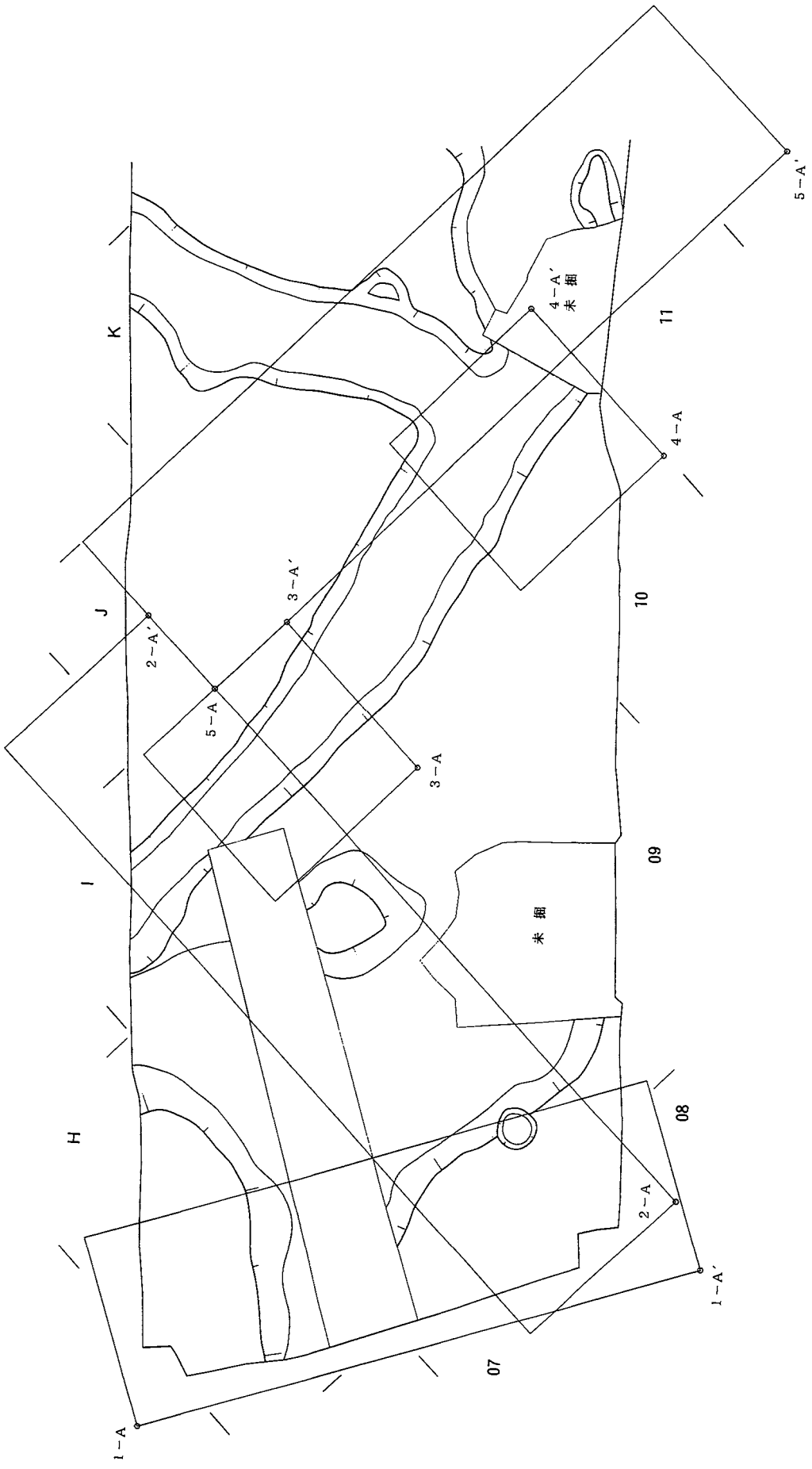
①暗緑灰色粘質土
②暗緑灰色強粘質土（淡黄灰色土混入）
③暗緑灰色強粘質土
④暗緑灰色・砂混合土
⑥暗灰色土
⑤黄色・暗灰色混合土（砂含む）

0　2m

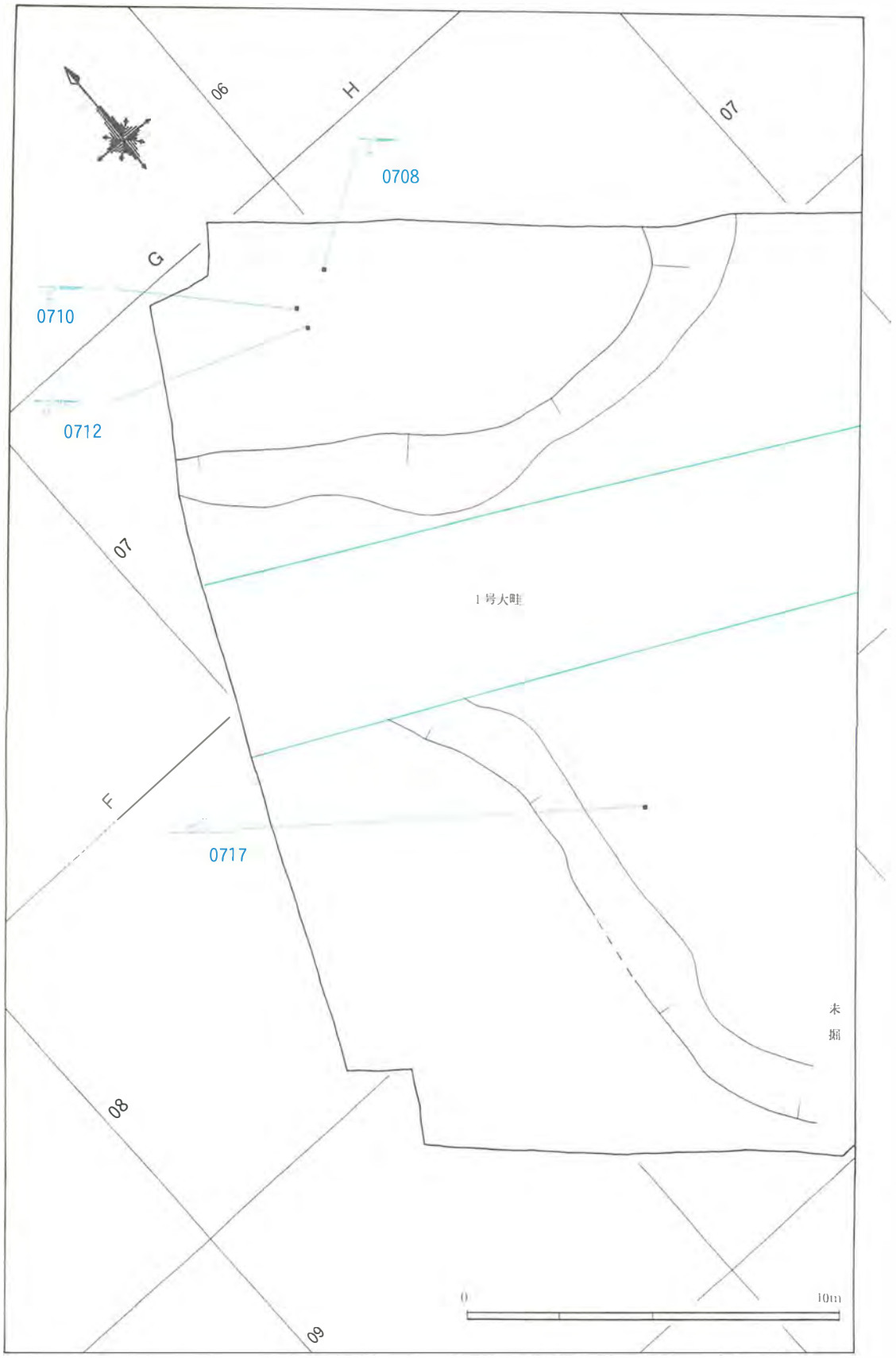
朔の遺構配置図及びＨ-08・09地点での土層断面図



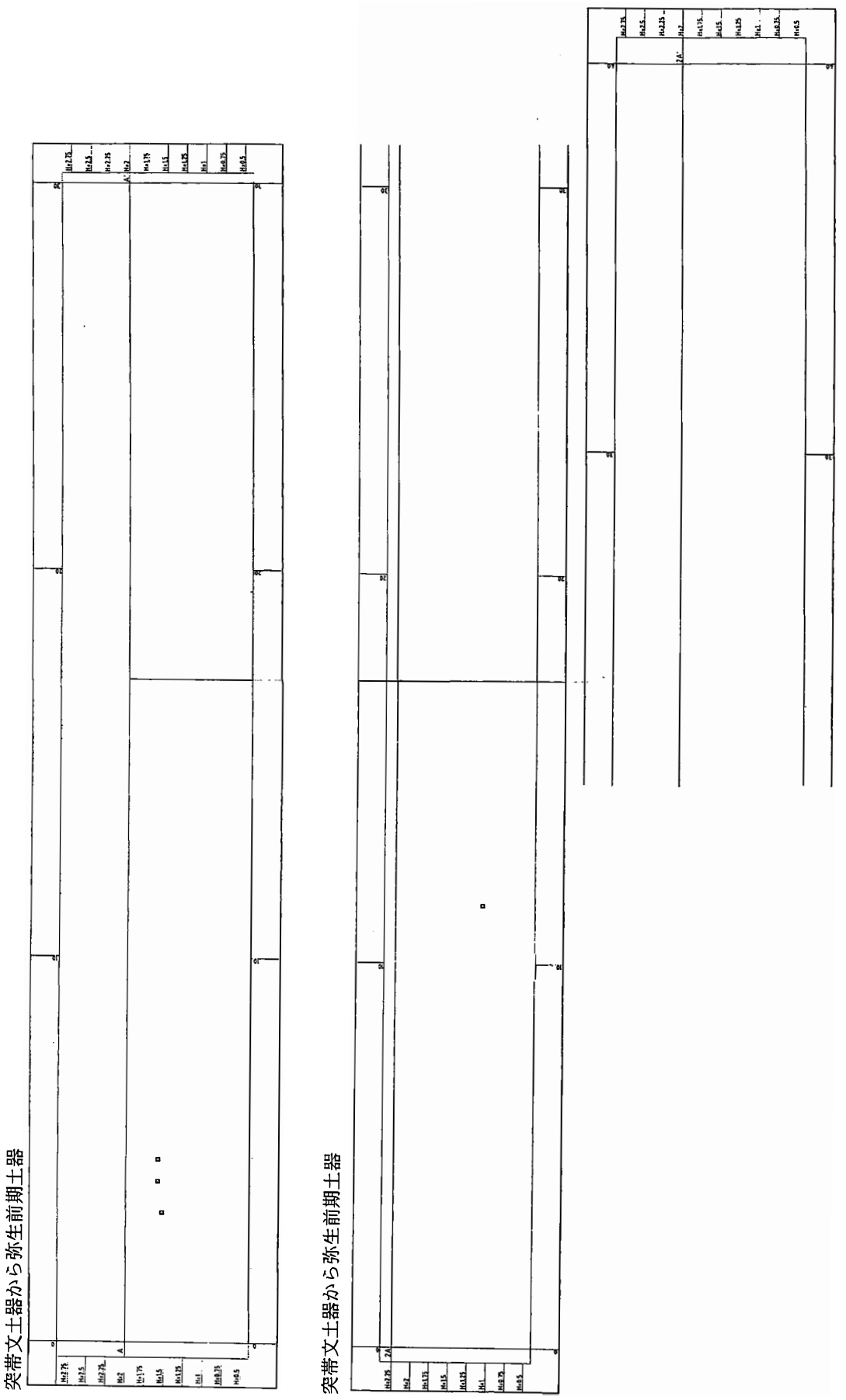

第142図　自然流路断面図



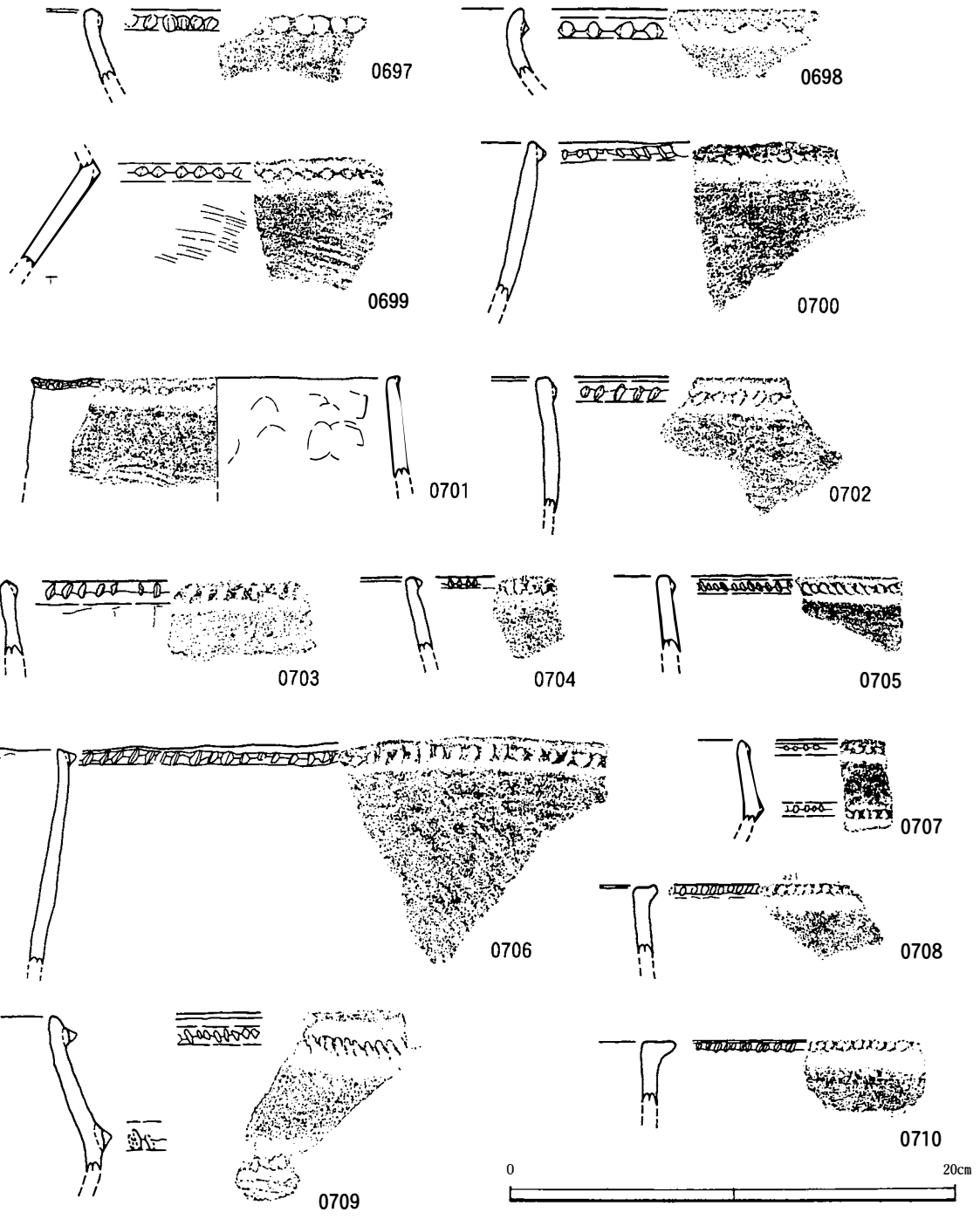

第143図　調査Ⅱ区内垂直分布範囲見取り図




第144図　調査Ⅱ区内突帯文から弥生前期土器出土平面図（縮尺１／150）

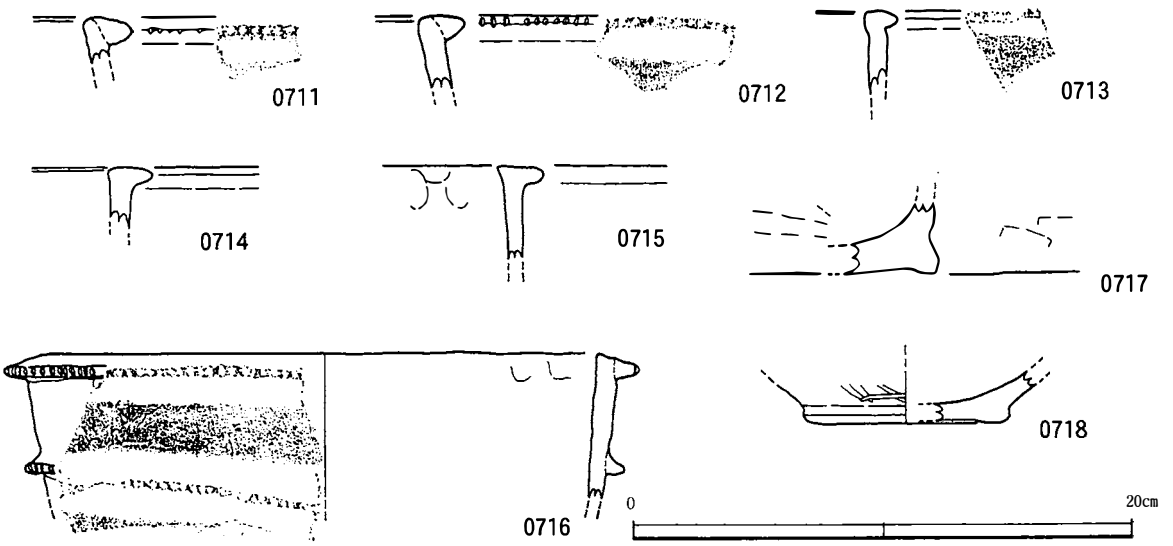



第145図　調査Ⅱ区遺物垂直分布図（S＝1／150）突帯文土器～弥生前期土器




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0697 | H07－316 | 突帯文土器 | 甕 | b－1 | Ⅱ | － | 4層 | (3.1) | － | － | － | ナデ | ナデ | 68 |
| 0698 | H07－308 | 突帯文土器 | 甕 | a－1 | Ⅱ | J－10 | － | (3.05) | － | － | － | ヨコナデ（一部刻み目有） | 摩耗の為調整不明 | 68 |
| 0699 | H07－315 | 突帯文土器 | 甕 | － | Ⅱ | ソクミゾ | － | (4.8) | － | － | － | ヨコナデ（刻み目有）・刷毛目後ナデ（スス付着） | ナデ | 68 |
| 0700 | H07－335 | 突帯文土器 | 甕 | b－2 | Ⅱ | ソクミゾ | － | (7.1) | － | | － | ヨコナデ（スス付着） | ナデ | 68 |
| 0701 | H07－337 | 突帯文土器 | 甕 | h | Ⅱ | ソクミゾ | － | (4.55) | － | － | － | ヨコナデ（一部工具痕有）（スス付着） | ヨコナデ（工具痕、一部指頭痕有） | 68 |
| 0702 | H07－320 | 突帯文土器 | 甕 | a－1 | Ⅱ | H－07 | D層 | (6.2) | － | － | － | ナデ（一部刻み目有） | ナデ | 68 |
| 0703 | H07－314 | 突帯文土器 | 甕 | b－1 | Ⅱ | ソクミゾ | － | (3.35) | － | － | － | ナデ（工具痕有）（一部刻み目有） | ナデ | 68 |
| 0704 | H07－313 | 弥生前期土器 | 甕 | b－1 | Ⅱ | ソクミゾ | － | (3.4) | － | － | － | ナデ（摩耗）（一部刻み目有） | 摩耗の為調整不明 | 68 |
| 0705 | H07－310 | 突帯文土器 | 甕 | a－1 | Ⅱ | － | 4層 | (3.45) | － | － | － | ヨコナデ（一部刻み目有）・ナデ | ナデ | 68 |
| 0706 | H07－336 | 突帯文土器 | 甕 | b－2 | Ⅱ | ソクミゾ | － | (9.55) | － | － | － | ナデ（摩耗の為調整不明瞭）（スス付着） | ナデ（摩耗の為不明瞭）（一部指頭痕有、スス付着） | 68 |
| 0707 | H07－309 | 弥生前期土器 | 甕 | a－1 | Ⅱ | ソクミゾ | － | (3.7) | － | | － | ヨコナデ（一部刻み目有） | ヨコナデ | 68 |
| 0708 | H07－321 | 弥生前期土器 | 甕 | d－1 | Ⅱ | 北側微高地 | C層 | (3.3) | － | － | － | ナデ（一部刻み目有）（一部工具痕有） | ナデ | 68 |
| 0709 | H07－302 | 突帯文土器 | 甕 | a－1 | Ⅱ | G－08 | 4層 | (7.2) | － | － | － | ナデ（一部スス付着）（一部刻み目有） | ナデ | 68 |
| 0710 | H07－311 | 弥生前期土器 | 甕 | d－1 | Ⅱ | 北側微高地 | C層 | (2.9) | － | － | － | ヨコナデ（一部刻み目有）（スス付着） | 摩耗の為調整不明 | 68 |

**第146図　調査Ⅱ区内出土突帯文から弥生前期土器実測図－１－**




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0711 | H07－312 | 弥生前期土器 | 甕 | d－2 | Ⅱ | ソクミゾ | － | (1.8) | － | － | － | ヨコナデ（一部刻み目有） | ヨコナデ | 68 |
| 0712 | H07－317 | 弥生前期土器 | 甕 | d－2 | Ⅱ | 北側微高地 | C層 | (2.9) | － | － | － | ヨコナデ（一部刻み目有）（一部スス付着） | ヨコナデ | 68 |
| 0713 | H07－307 | 弥生前期土器 | 甕 | d－1 | Ⅱ | G－08 | 4層 | (3.3) | － | － | － | ヨコナデ・ナデ | ヨコナデ・ナデ | 68 |
| 0714 | H07－318 | 弥生前期土器 | 甕 | d－1 | Ⅱ | G－06 | C層 | (2.5) | － | － | － | ヨコナデ | ヨコナデ | 68 |
| 0715 | H07－303 | 弥生前期土器 | 甕 | d－1 | Ⅱ | サブトレ | 4層 | (3.7) | － | － | － | ヨコナデ・ナデ（スス付着） | ナデ（一部指頭圧痕有） | 68 |
| 0716 | H07－189 | 弥生前期土器 | 甕 | d－1 | Ⅱ | 2号流路 | － | (5.75) | － | － | － | ヨコナデ（一部刻み目、指頭圧痕有） | ヨコナデ・ナデ（指頭圧痕有） | 68 |
| 0717 | H07－305 | 突帯文土器 | 甕 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | (2.8) | － | － | － | ナデ（工具痕有） | ナデ（工具痕有） | 68 |
| 0718 | H07－292 | 突帯文土器 | 壺 | c | Ⅱ | ソクミゾ | － | (2.1) | － | － | － | ミガキ・ナデ | ナデ | 68 |

**第147図　調査Ⅱ区内出土突帯文から弥生前期土器実測図－２－**

## （２）包含層内遺物（第146～147図　調査Ⅱ区内出土突帯文から弥生前期土器実測図）

突帯文から前期弥生土器に該当する資料実測点数は22点である。

出土状況が判明している資料の全ては、１号自然流路及び北側微高地よりの出土である。甕形土器0708は、口縁部片でｄ－Ⅰ類資料である。甕形土器0710は、口縁部片でｄ－Ⅰ類資料である。

甕形土器0712は、口縁部片でｄ－２類資料である。0717は甕底部と想定される。

甕形土器0700は、口縁部は外湾し、口唇部に接して断面三角形の突帯を貼り付けるものである。突帯の幅は８㎜とやや広く、Ｏ字の刻みを有する。外面には貝殻条痕は全く見られない。甕形土器0701は、口縁部がほぼ直立し、口唇端部では外縁をつまみ出す形状のものである。ここでは口唇端部に小型Ｖ字刻みを施す。甕形土器0706は、口縁部は外傾し、口唇部に接して断面三角形の突帯を貼り付けるものである。突帯の幅は、６㎜と狭く、Ｖ字の刻みを有する。外面には貝殻条痕は全く見られない。甕形土器0714は、口縁部は口唇部に接して断面蒲鉾形の突帯を貼り付けるが、刻みを持たない。甕形土器0716は、口縁部はほぼ直立し、２条の突帯を有し、突帯幅も狭く小型Ｖ字刻みを施す。口唇部に接して断面蒲鉾型の突帯を貼り付けられる。

壺底部0718は、平底である。

## ３　弥生時代後期から古墳時代前期

弥生時代終末期から古墳時代前期は本調査区では確認できる遺構は少ない。

明らかに本時代に該当する検出遺構としては井戸跡１基、土坑１基、杭列５本である。遺構同士の切り合いがなく、多くは土器資料を伴わないことから小時期分類はできない。

## （１）６号井戸跡

**イ　遺構**（第148図　６号井戸跡内実測図）

６号井戸跡は調査Ⅱ区の西側部Ｇ－08グリッドで、単独で位置する。

６号井戸跡の平面形状は、ほぼ不整円形で南北0.85m、東西0.84m、遺構確認面からの深さは48.0cmを測る。断面形態は緩やかなほぼＵ字状を成しており、最下面はほぼ平坦さを有した素堀であり、砂層まで達している。遺構確認レベルは、ＬＨ＝2.665mである。この断面形状や遺跡基本層序５層への掘り込み状況等から井戸跡であると認定した。

遺物の出土状況としては、井戸の上層（１層～４層まで）からは、全長49cm×横幅31cmの中央部が窪んだ浅い皿状の繊維質植物遺体が出土した。

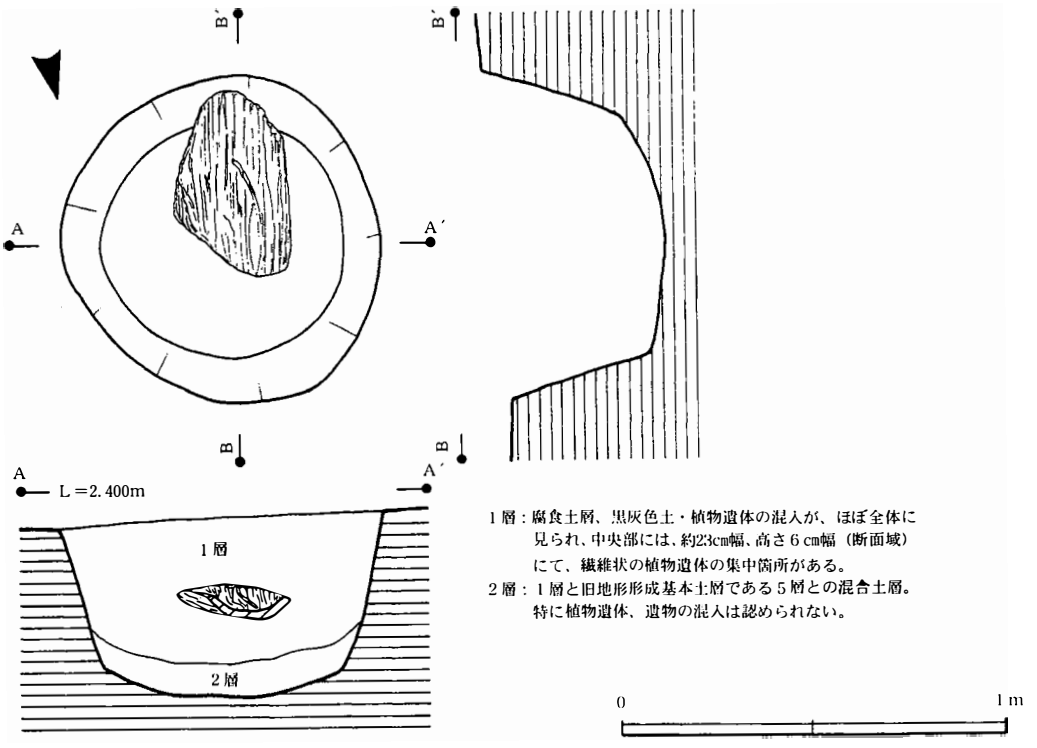
６号井戸跡は周辺状況から柳町遺跡弥生時代末から古墳時代前期に属すると想定でき、上位に位置する土器資料からみると小時期分類と想定できる。

**イ　土器**（第173図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図－11－）

壺１点、高坏１点の総点数２点の土器を図化し掲載した。ただし出土状況等からは本遺構出土とは特定できないことから、包含層内出土図版中に掲載した。

壺0803は、畿内系広口壺のうち、基部のくびれがやや弱く、短く開きの小さい口頸部をもつ一群で、胴部の形態では、肩が張り、中位よりやや上に胴部最大径をもつもので、外面は刷毛目、内面はヘラケズリ調整を施すが、外面に粗いみがきを施すものもみられるＫ－ｂ型式の基準資料である。

高坏0874は、外来系で鉢Ｆ類に脚を付けたもので、脚柱部を持たない短脚のＢ－ａ型式の基準資料である。




**第148図　６号井戸跡内実測図**

## （２）９号土坑跡

９号土坑跡は調査Ⅱ区の中央部Ｇ－07グリッドの旧地形からやや落ち気味の地点で、単独で位置する。

９号土坑跡の平面形状は、ほぼ長楕円形で南北1.52m、東西1.05m、遺構確認面からの深さは30.0cmを測る。遺物は全く出土していない。

９号土坑跡は周辺状況から柳町遺跡弥生時代末から古墳時代前期に属すると想定できるが、土器資料を伴わないことから小時期分類はできない。

## （３）８号杭列跡

**ア　遺構**（第149図　８～13号杭列跡実測図）

８号杭列跡は調査Ⅱ区中央部北側のＩ－08グリッドで、大畦の周辺部の掘り下げ作業時に杭列が確認された。確認水平レベルはＬＨ＝3.20mであり、遺跡基本層序Ｃ層への打ち込みである。

８号杭列跡は１番から12番までの杭12本が出土し、その全長は6.346mであり、杭列確認面からの最大深度は、92cmを測り、最深部は第Ｄ層まで打ち込む。１・２番は、0.3mで深度も一定し、３～５番まではほぼ1.05m内に、６・７番もともに0.55mにまとまっており、８～12番までは、1.82m間に等間隔に配置される。

第２号自然流路をこの８号杭列跡と10号杭列跡ともに横断することから、本時期の範疇内と想定されるが、土器資料を伴わないことから小時期分類はできない。

**イ　遺物**（第150～152図　８号杭列跡内出土杭実測図）

杭列全12点のうち残存良好な杭の10点を図化した。

杭は全て丸杭であり、木取りは芯持ちである。全長は残存最小の0726杭の59.8cmから、残存最大で0719杭の75.1cmまでを測る。加工面は当初は全て一面からのカットであり、最終場面の杭先端部では、さらに左右からの加工で鋭利さを持たせる。外面には樹皮を有するものが多く、樹種の多くはスダジイ、アワブキ属に二分される。このことからしても同時期の杭列と認識する。

## （４）９号杭列跡

**ア　遺構**（第149図　８～13号杭列跡実測図）

９号杭列跡は調査Ⅱ区中央部南側のＨ－09グリッドで、グリッドベルト取り外し作業時において杭列の一部がベルコン設置個所にむかって確認された。確認水平レベルは、ＬＨ＝3.20mであり、遺跡基本層序Ｃ層への打ち込みである。

９号杭列跡は１番から４番までの杭４本が出土し、その全長は、1.38mであり、杭列確認面からの最大深度は97cmを測り、最深部は第Ｄ層まで打ち込まれる。１・２番間は35cm、２・３番は50cm、３・４番は35cmの間隔を保っており、２番杭はやや大型杭で残り３本は小杭である。

第１号自然流路の端末がこのグリッドにかかり、この９号杭列跡が流路の延長部を横断すると想定できることから、本時期の範疇内と想定されるが、土器資料を伴わないことから小時期分類はできない。

**イ　遺物**（第153図　９号・12号杭列跡内出土杭実測図）

杭列全４点のうち１点大型杭のみを図化した。

杭0729は丸杭で、全長93.2cm、径4.3cmで外面には樹皮が残存している。樹種はサカキである。

### （５）10号杭列跡（第149図　８～13号杭列跡実測図）

10号杭列跡は調査Ⅱ区中央部北側のＩ－08グリッドで、８号杭列跡と同様に大畦の周辺部の掘り下げ作業時に杭列が確認された。確認水平レベルは、ＬＨ＝3.10mであり、遺跡基本層序Ｃ層への打ち込みである。

10号杭列跡は１番から２番までの杭２本のみの出土であり、その全長は0.36mであり、杭列確認面からの最大深度は42cmを測り、最深部は第Ｄ層まで打ち込む。

このような小規模の杭列ではあるが、隣接する８号杭列跡と主軸方向にズレがあることから、別杭列とした。

８号杭列跡と同様に第２号自然流路を横断することから、本時期の範疇内と想定されるが、土器資料を伴わないことから小時期分類はできない。

なお本資料の杭は腐食が激しく実測に耐えられないことから図化は行わなかった。

### （６）11号杭列跡（第155図　11号・12号杭列跡実測図）

11号杭列跡は調査Ⅱ区中央部南側のＨ－09グリッドで、グリッドベルト取り外し作業時において杭列の一部がベルコン設置個所（未掘部分）にむかって確認された。確認水平レベルはＬＨ＝2.50mで、遺跡基本層序４層への打ち込みで杭端末は未掘部分にかかり確認できなかった。

11号杭列跡は１番から３番までの杭３本が出土し、その全長は2.25mであり、杭列確認面からの最大深度は35cmを測り、最深部は第Ｄ層まで打ち込まれる。１・２番間は42cm、２・３番は110cmと間が離れる。３番杭はやや大型杭であるが倒れており、残り２本は小杭である。

第１号自然流路の最南端末がこのグリッドにかかり、この11号杭列跡が12号杭列跡とともに流路の延長部を横断している。このことから本時期の範疇内と想定されるが、土器資料を伴わないことから小時期分類はできない。

なお本資料の杭は腐食が激しく実測に耐えられないことから図化は行わなかった。

### （７）12号杭列跡

**ア　遺構**（第155図　11号・12号杭列跡実測図）

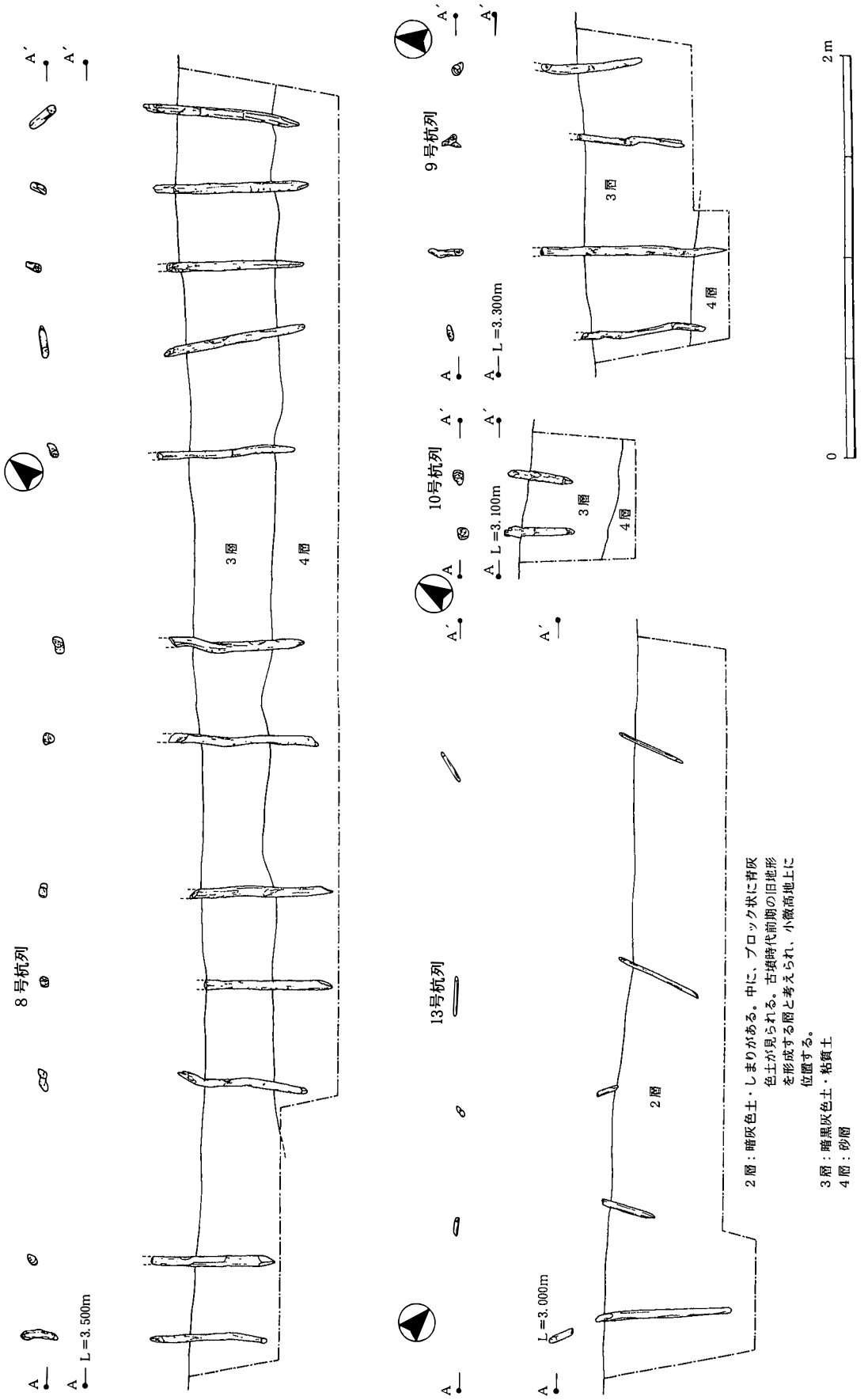
12号杭列跡は調査Ⅱ区中央部南側のＨ－09グリッドで、グリッドベルト取り外し作業時において杭列の一部がベルコン設置個所（未掘部分）にむかって確認された。確認水平レベルは、ＬＨ＝2.50mで、遺跡基本層序４層への打ち込みを行い、杭端末は未掘部分にかかり確認できなかった。

12号杭列跡は１番から12番までの杭12本が出土し、その全長は3.35mであり、杭列確認面からの最大深度は35cmを測り、最深部は第Ｄ層まで打ち込まれる。

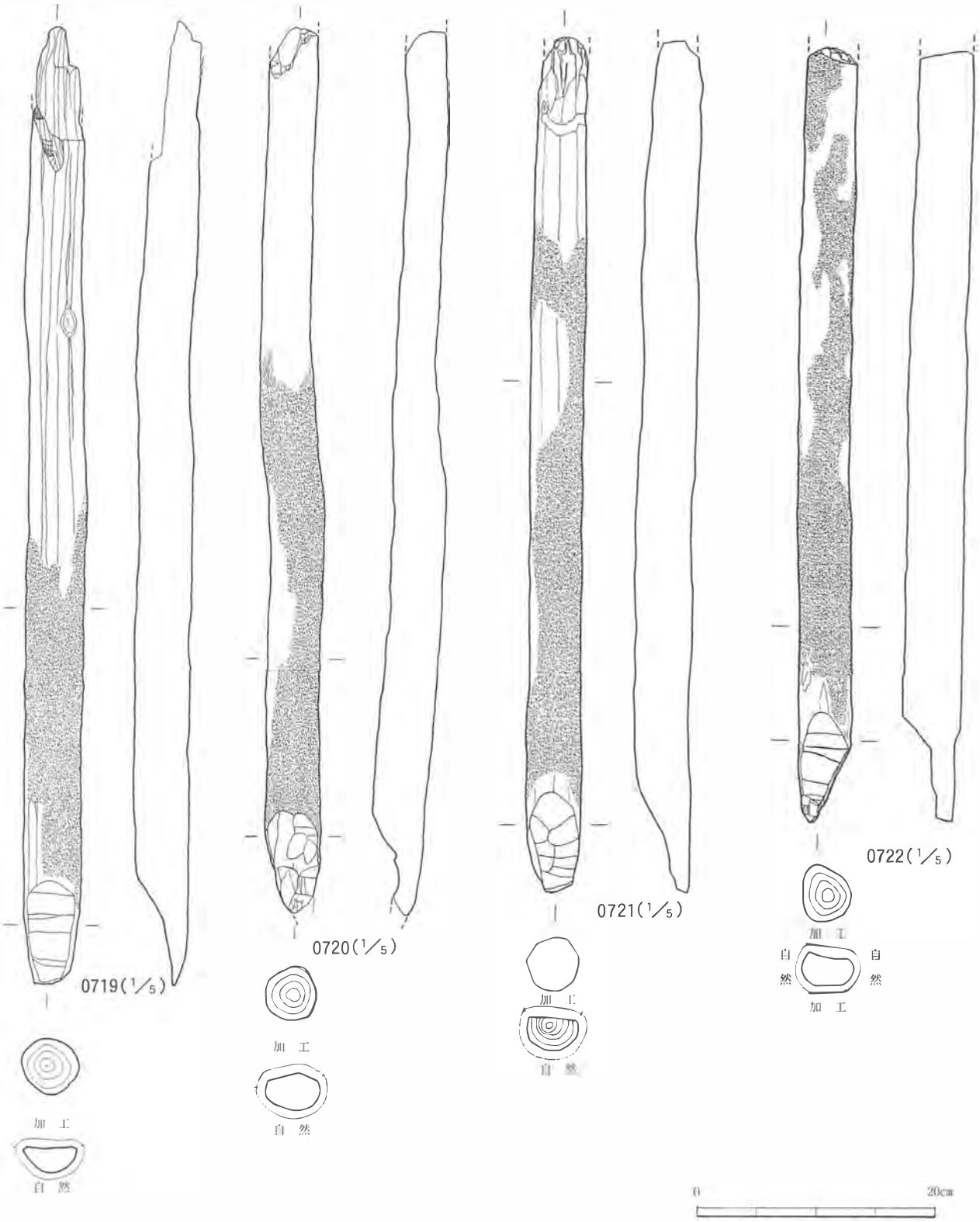
この杭列は11号杭列跡と対を成し、上流側北側に円弧を描き、最南端末のグリッドで第１号自然流路を横断している。

１～４番杭はほぼ同規格でその間135cmの等間隔に配置されるが、５～12番は128cmの間に、主要で大型杭の６・７・10番杭が４層まで深く打ち込まれている。その他の杭は斜めに倒れた状況で確認された。

11号杭列跡とともに流路の延長部を横断していることから本時期の範疇内と想定されるが、土器資料を伴わないことから小時期分類はできない。

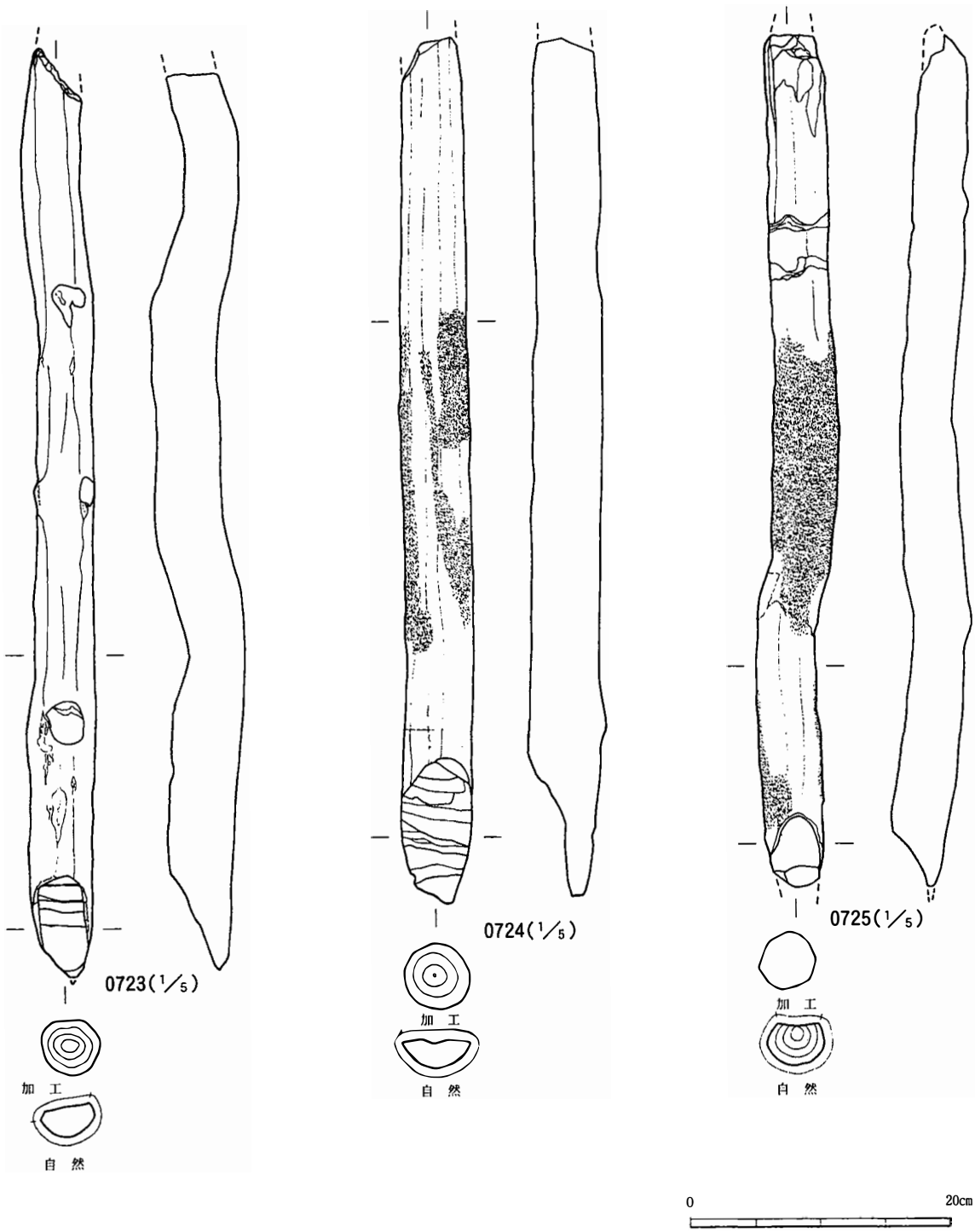



第149図　８・９・10・13号杭列跡実測図



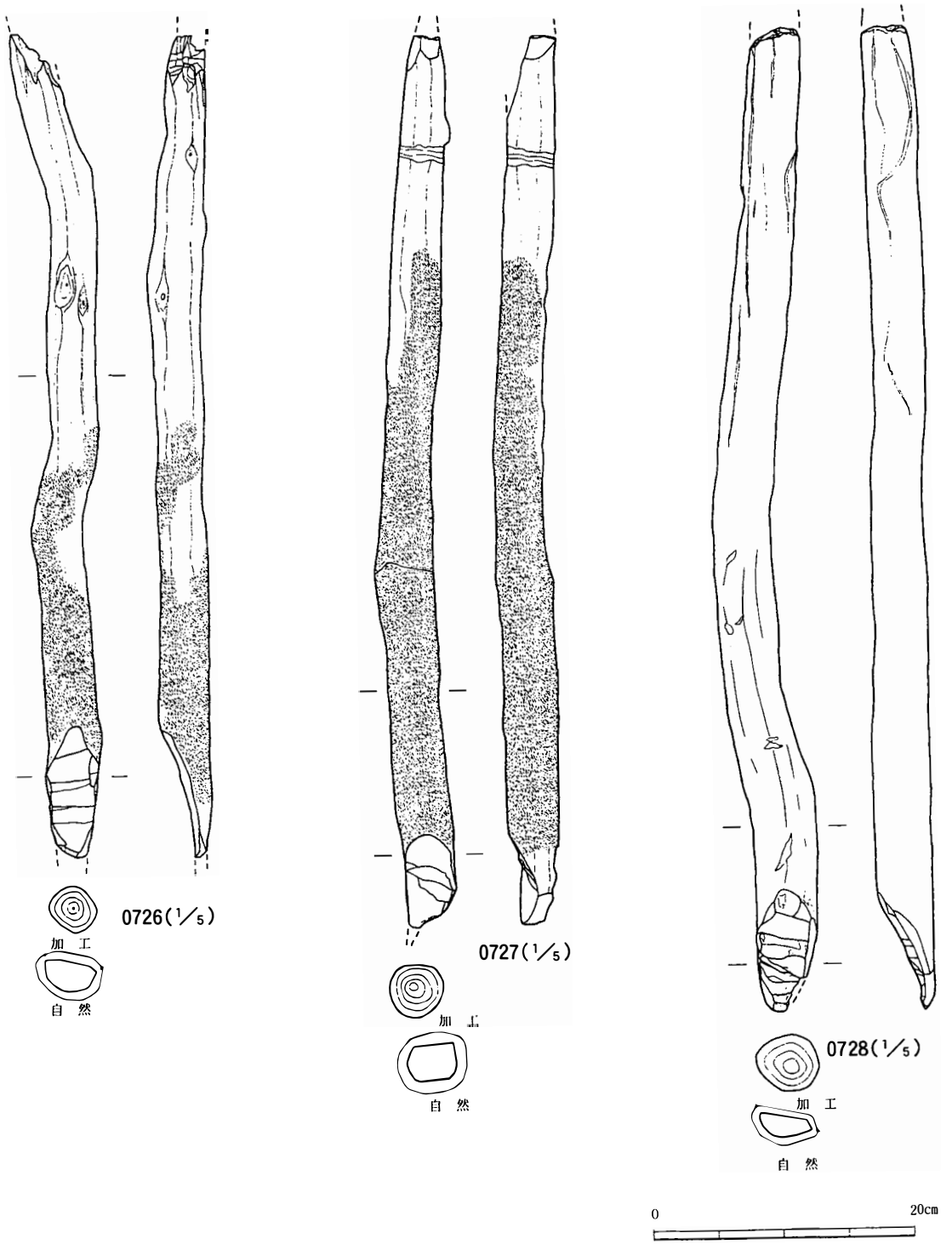

| 遺物番号 | 登録番号 | 種　別 | 器　種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備　考 | 木取り | 樹　種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺　構 | 層　位 | 全　長 | 幅・径 | 厚　さ | | | | |
| 0719 | 95TY-2074 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅱ | SM-08 | － | 79.1 | 4.6 | － | － | 芯持丸 | スダジイ | － |
| 0720 | 95TY-2069 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅱ | SM-08 | － | 69.8 | 4.3 | － | － | 芯持丸 | アワブキ属 | － |
| 0721 | 95TY-2073 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅱ | SM-08 | － | 67.6 | 4.2 | － | － | 芯持丸 | スダジイ | － |
| 0722 | 95TY-2068 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅱ | SM-08 | － | 61.6 | 3.9 | － | － | 芯持丸 | スダジイ | － |

第150図　８号杭列跡内出土杭実測図－１－



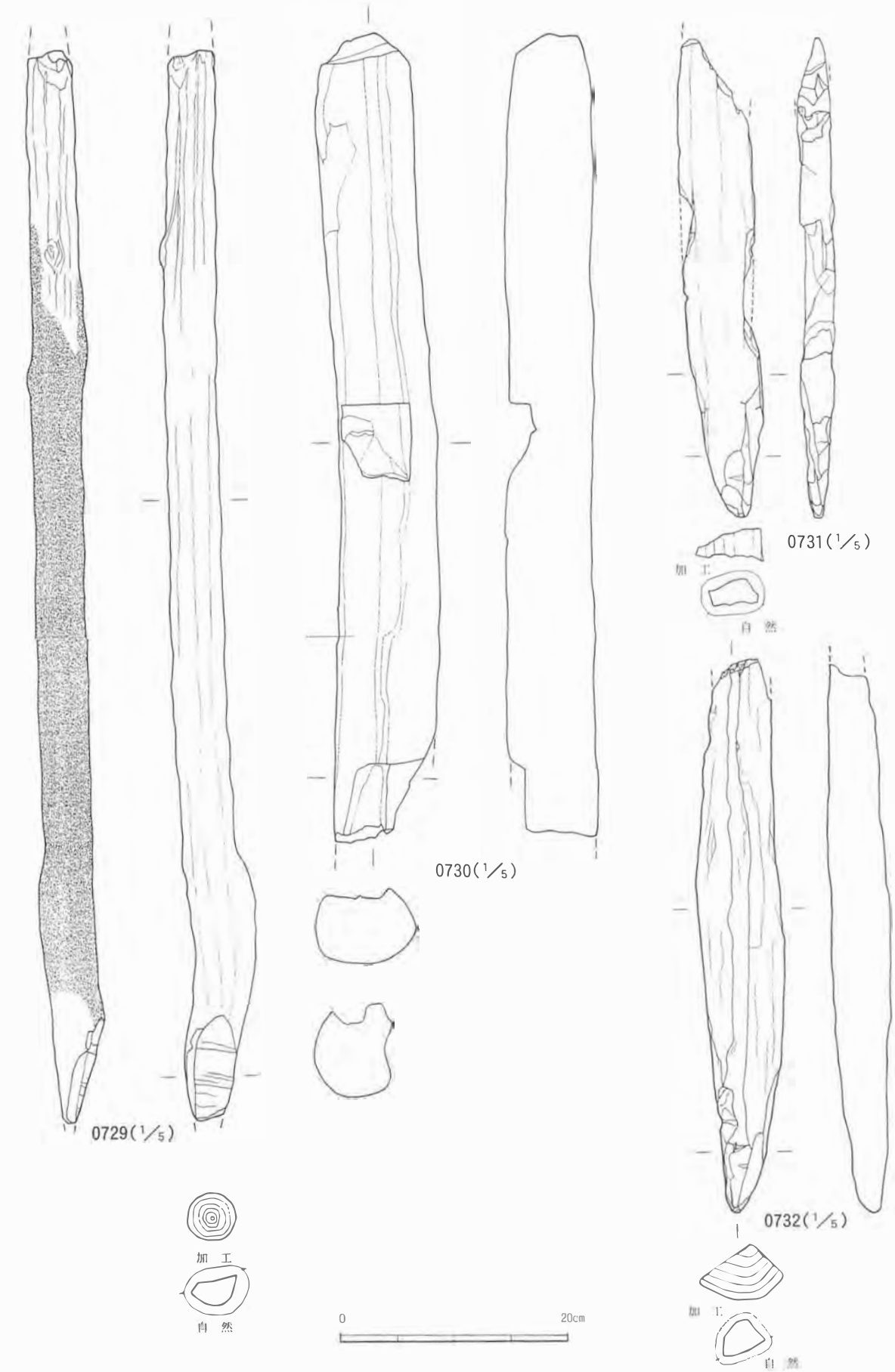

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 0723 | 95TY-2071 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅱ | SM－08 | － | 68.1 | 4.3 | － | － | 芯持丸 | ガマズミ属 | － |
| 0724 | 95TY-2066 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅱ | SM－08 | － | 63.1 | 4.9 | － | － | 芯持丸 | アワブキ属 | － |
| 0725 | 95TY-2070 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅱ | SM－08 | － | 61.9 | 4.2 | － | － | 芯持丸 | アワブキ属 | － |

第151図　８号杭列跡内出土杭実測図－２－

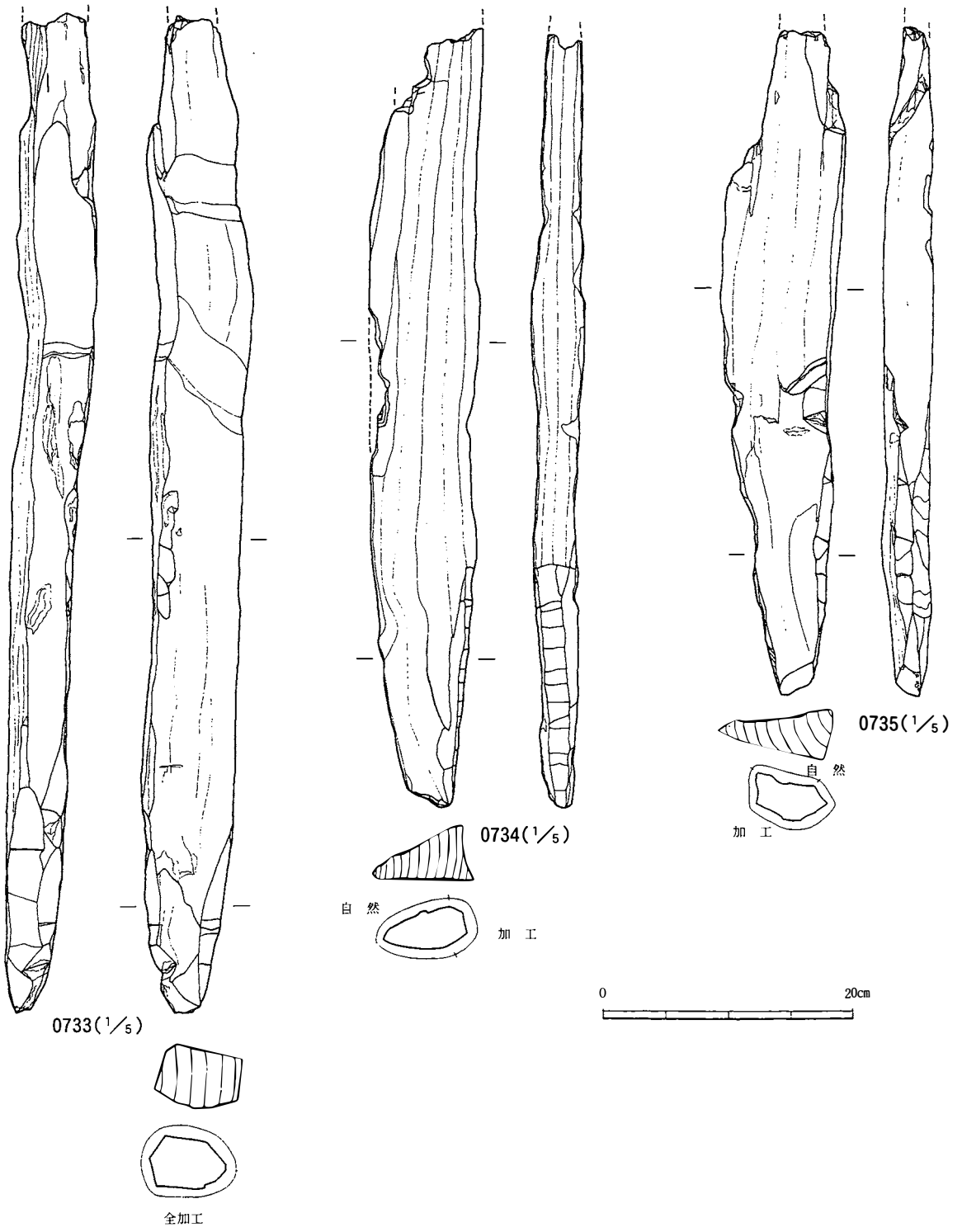



| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0726 | 95TY-2067 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅱ | SM－08 | － | 59.8 | 3.6 | － | － | 芯持丸 | スダジイ | － |
| 0727 | 95TY-2065 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅱ | SM－08 | － | 65.0 | 4.0 | － | － | 芯持丸 | アワブキ属 | － |
| 0728 | 95TY-2072 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅱ | SM－08 | － | 72.0 | 4.7 | － | － | 芯持丸 | モッコク | － |

**第152図　８号杭列跡内出土杭実測図－３－**

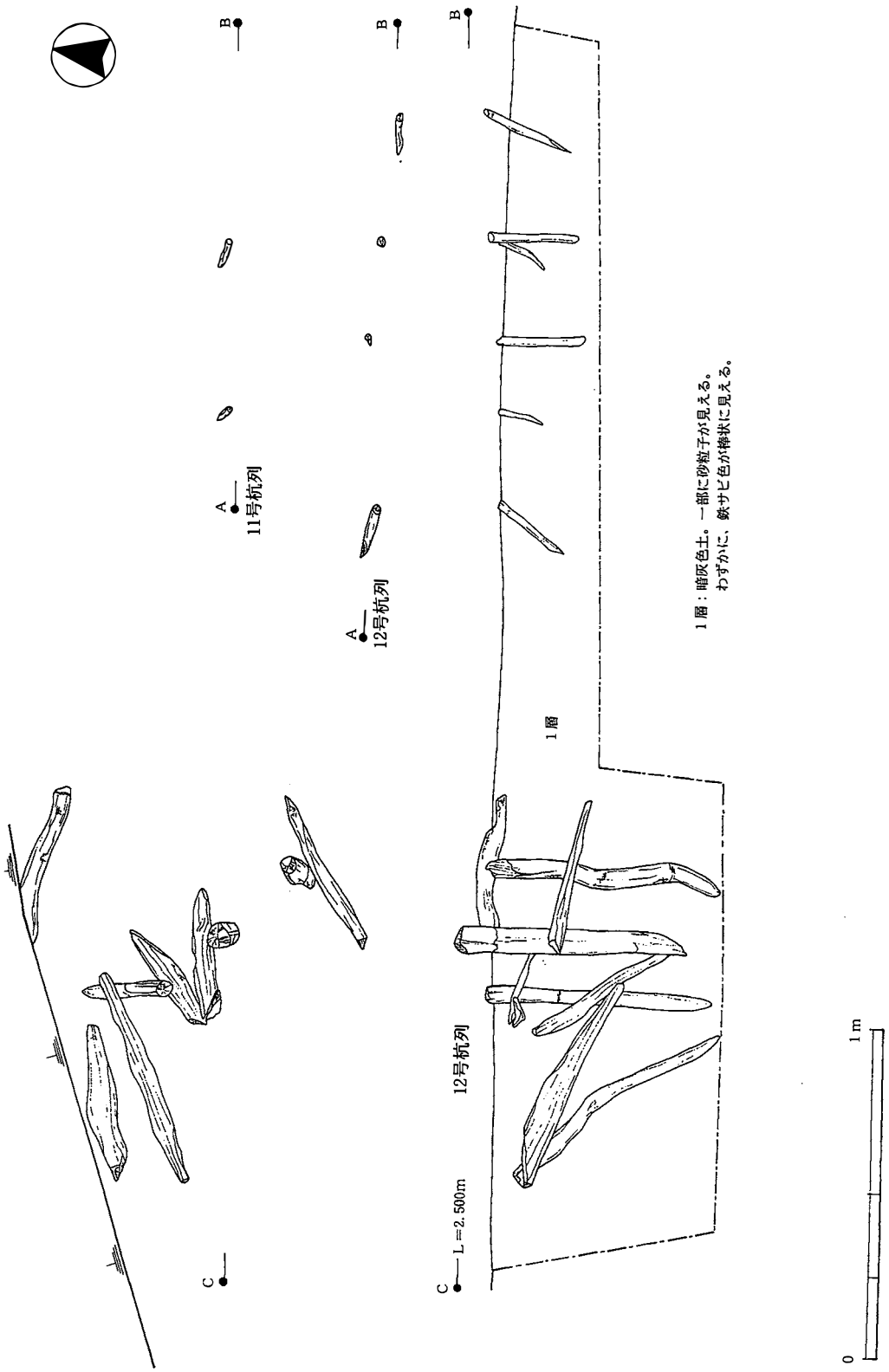



第153図　９号・12号杭列跡内出土杭実測図－１－




| 遺物番号 | 登録番号 | 種　別 | 器　種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺　構 | 出土地点 層　位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚　さ | 備　考 | 木　取　り | 樹　種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0729 | 95TY-2075 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅱ | SM－09 | － | 93.2 | 4.3 | － | － | 芯持丸 | ツバキ科サカキ属サカキ | － |
| 0730 | 95TY-2219 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅱ | SM－12 | － | 70.0 | 11.0 | 6.0 | － | － | 広葉樹(散孔材) | － |
| 0731 | 95TY-2240 | 杭 | 割杭 | － | Ⅱ | SM－12 | － | 41.3 | 5.9 | 2.8 | － | みかん割り(柾目) | センダン | － |
| 0732 | 95TY-2239 | 杭 | 割杭 | － | Ⅱ | SM－12 | － | 48.0 | 7.3 | 4.8 | － | みかん割り | センダン | － |
| 0733 | 95TY-2243 | 杭 | 角杭 | － | Ⅱ | SM－12 | － | 78.8 | 7.0 | 5.2 | － | 芯無角 | センダン | － |
| 0734 | 95TY-2242 | 杭 | 割杭 | － | Ⅱ | SM－12 | － | 61.8 | 8.3 | 4.4 | － | みかん割り(柾目) | センダン | － |
| 0735 | 95TY-2241 | 杭 | 割杭 | － | Ⅱ | SM－12 | － | 52.7 | 9.1 | 4.1 | － | みかん割り(柾目) | センダン | － |

**第154図　９号・12号杭列跡内出土杭実測図－２－**




第155図　11号・12号杭列跡実測図

**イ　遺物**（第153・154図　９号・12号杭列跡内出土杭実測図）

杭列全12点のうち比較的大型の杭のみ６点を図化した。

0730杭の丸杭をのぞき、他の５点全て柾目のみかん割材の杭である。樹種はすべてセンダンであることから、同一材からの木取りを行った可能性が想定される。

## （８）13号杭列跡（第149図　８～13号杭列跡実測図）

13号杭列跡は調査Ⅱ区中央部より北東側のＪ－08・09グリッドで、８号杭列跡と同様に大型土塁の周辺部の掘り下げ作業時に杭列が確認された。確認水平レベルはＬＨ＝3.00mであり、遺跡基本層序Ａ層への打ち込みである。

13号杭列跡は１番から５番までの杭５本の出土であり、その全長は3.06mであり、杭列確認面からの最大深度は82cmを測り、最深部は第Ａ層まで打ち込む。

１番・２番間は96cm、２・３番は46cm、３・４番は52cm、４・５番は74cmの間隔を保っており、５番杭がやや大型杭であるが、他は小杭である。

旧地形の微高地部であるＡ層への打ち込みであるが、打ち込み深度が深く、本時期の範疇内と想定されるが、土器資料を伴わないことから小時期分類はできない。

なお本資料の杭は腐食が激しく実測に耐えられないことから図化は行わなかった。

## （９）自然流路への包含層

**ア　遺構**（第141図　調査Ⅱ区内弥生時代終末期から古墳時代前期の遺構配置図）

第１号・２号・３号自然流路に向かって多くの資料が流れ込み堆積しており、これに流路形状とを被せ、包含層中の遺物と選抜した。

**イ　遺物出土状況**（第156～158図　調査Ⅱ区内土器類出土平面図）

（第163・194図　調査Ⅱ区内遺物垂直分布図）

調査全般からの出土として、上層であるＡ層・Ｂ層・Ｃ層については遺物出土総量が絶対的に僅少であったことから、個体の残存も小型であった。また下層であるＤ・Ｅ層にからの出土が大多数であり、一部は自然流路底に貼り付く状況での出土も見られた。

**ウ　土器**（第164～201図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図）

（第159～195図　調査Ⅱ区内弥生時代終末期土器から古式土師器出土平面図）

（第163図　調査Ⅱ区内遺物垂直分布図）

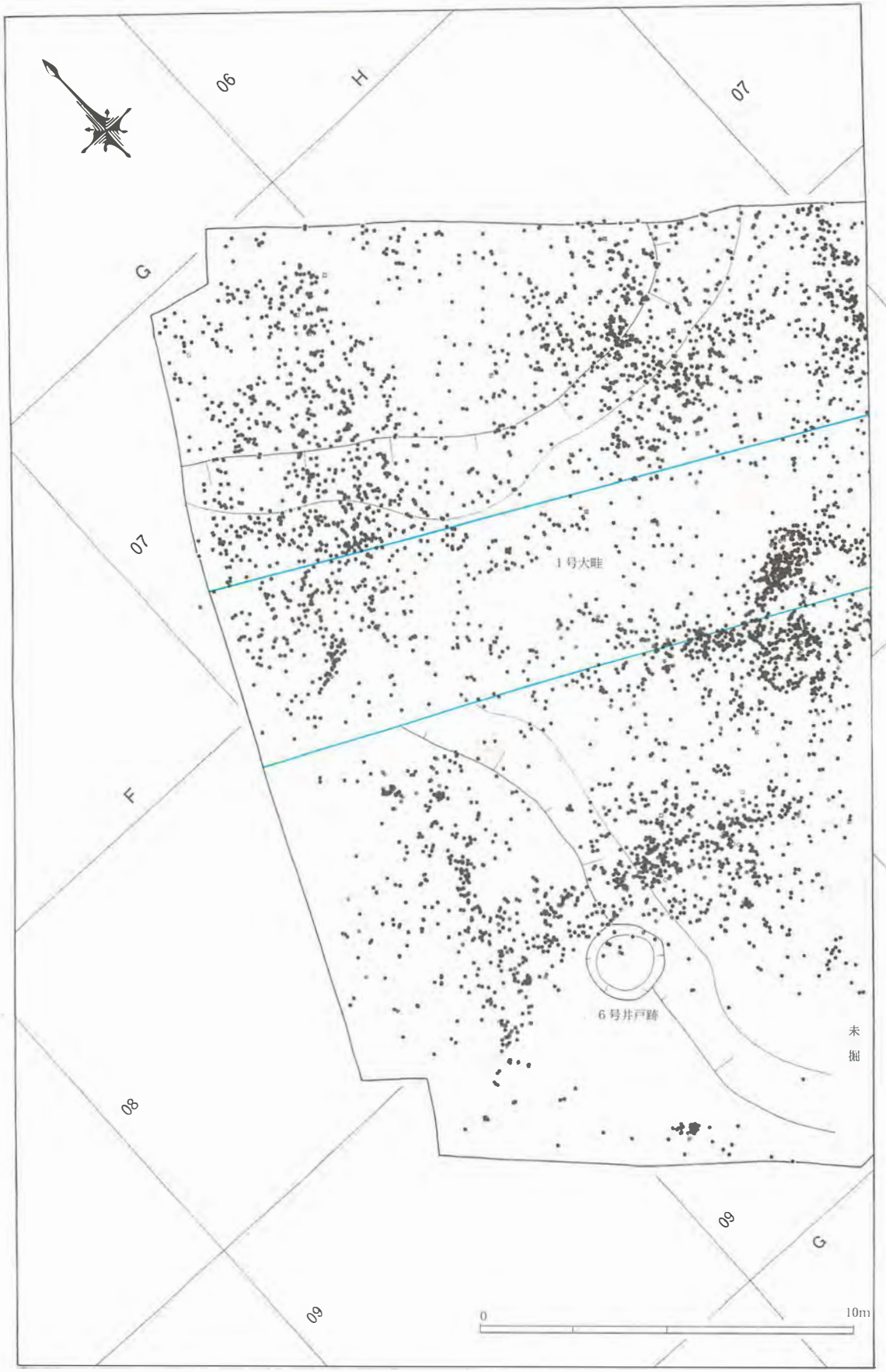
ここではグリッド内包含層より出土した資料の内、良好なものを選択し実測した。

その総数は甕47点、壺68点、高坏37点、鉢50点、甑５点、器台１点、支脚１点、小型丸底土器27点、小型土製模造品75点、紡錘車１点、土錘１点の総数313点である。

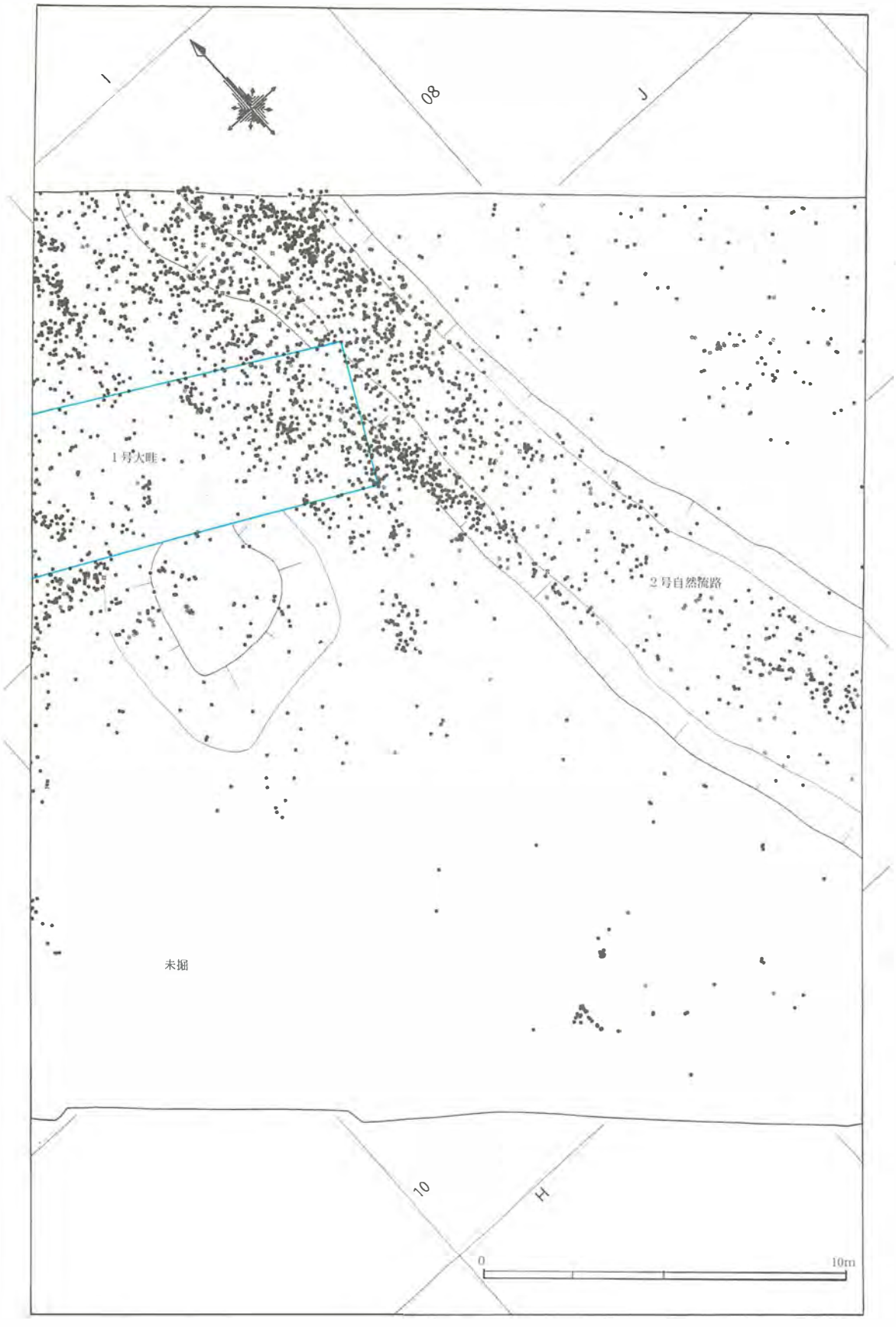
ただし掲載は、１号・２号・３号自然流路に係わるものと包含層内で位置するものを紙面の編集上から、同時に掲載した。

また本稿での遺物解説は、分類の基準となる資料と特徴的な資料のみに限定し解説した。

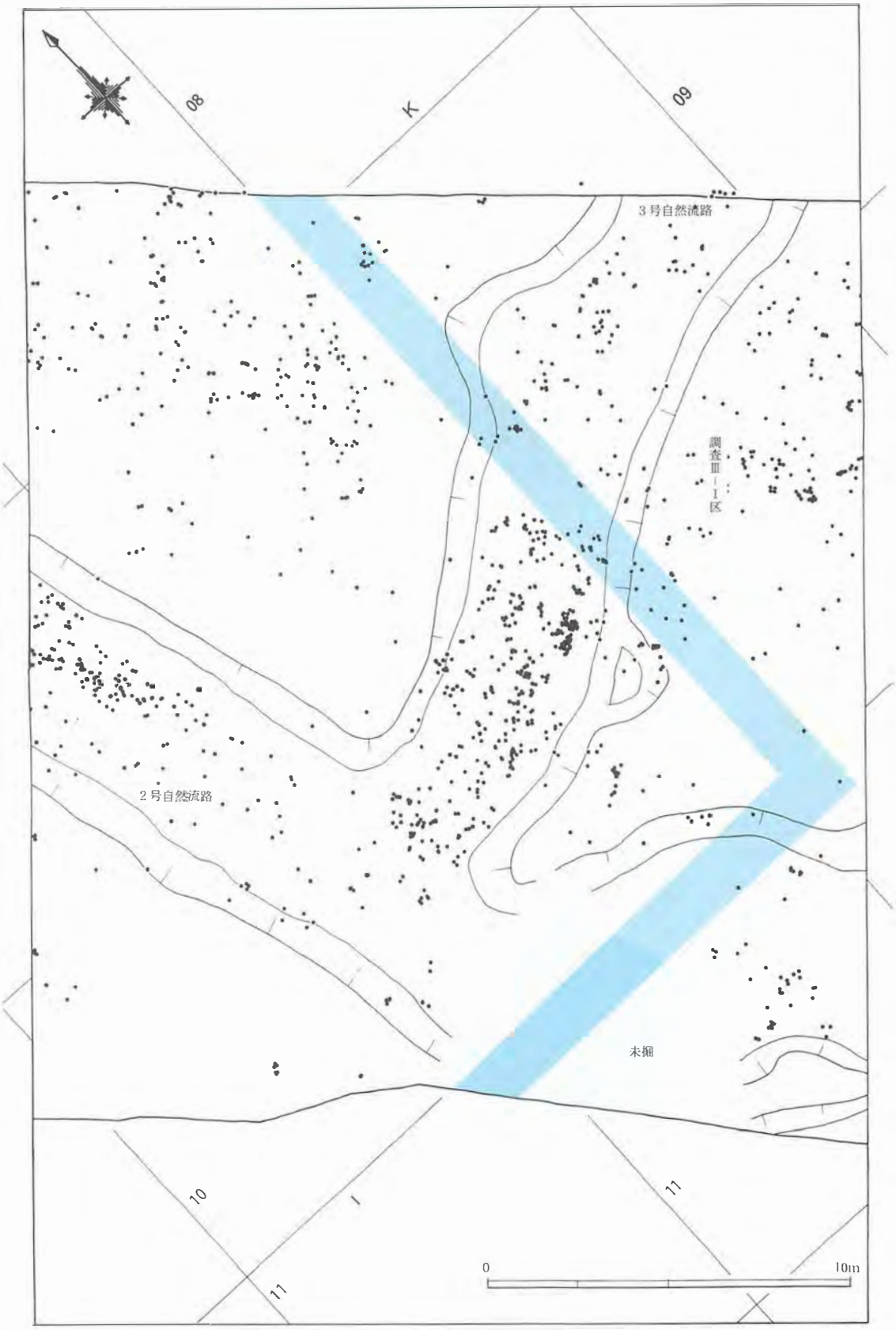
甕0738は、在地系の脚台付の長胴甕で、大型であり調整は内外面刷毛目を基本として、外面胴下半部は刷毛目のあとナデを施すＢ－Ⅰ型式の基準資料である。



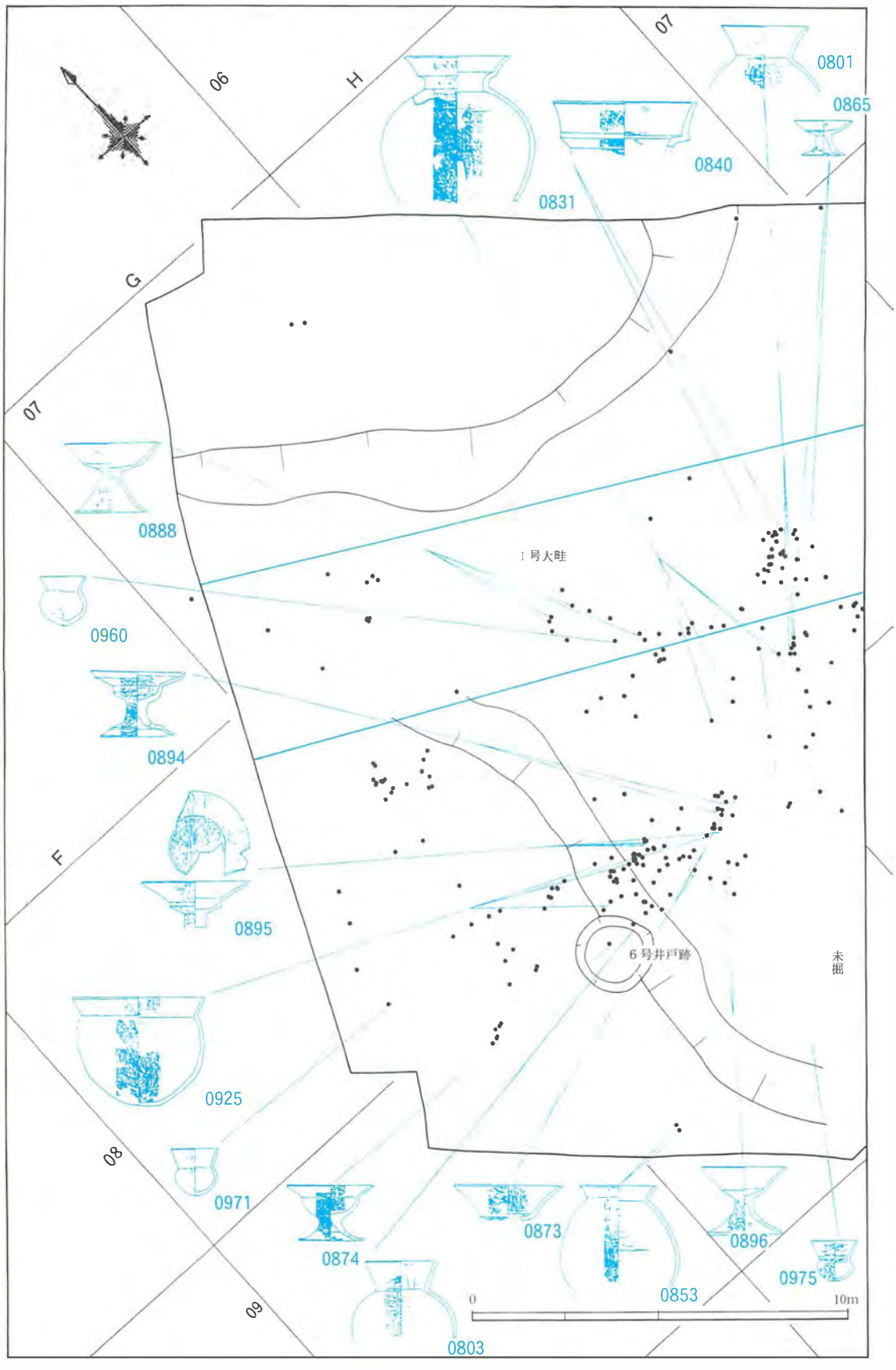

第156図　調査Ⅱ区内土器類出土平面図－１－（縮尺１／150）



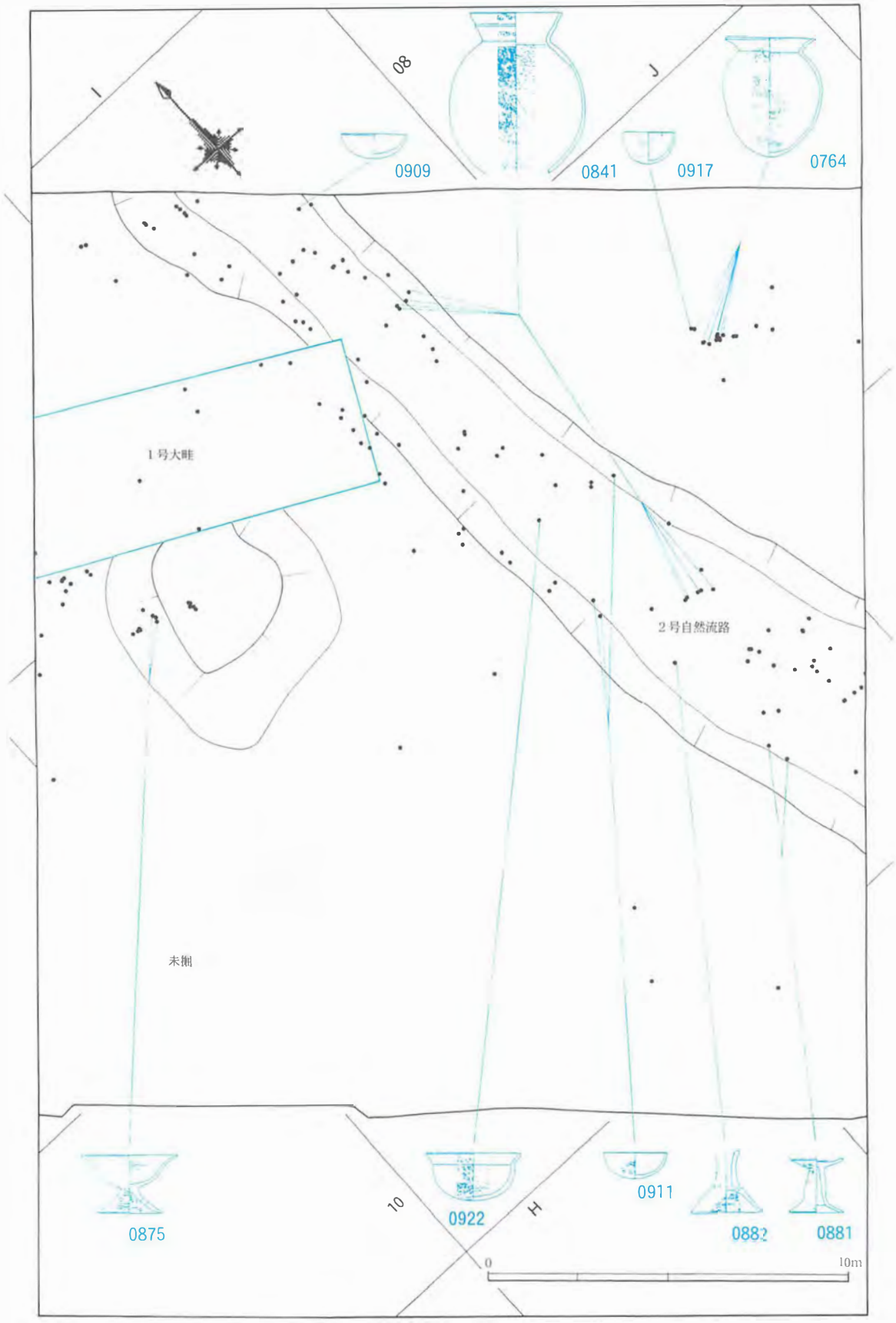

第157図　調査Ⅱ区内土器類出土平面図－２－（縮尺１／150）



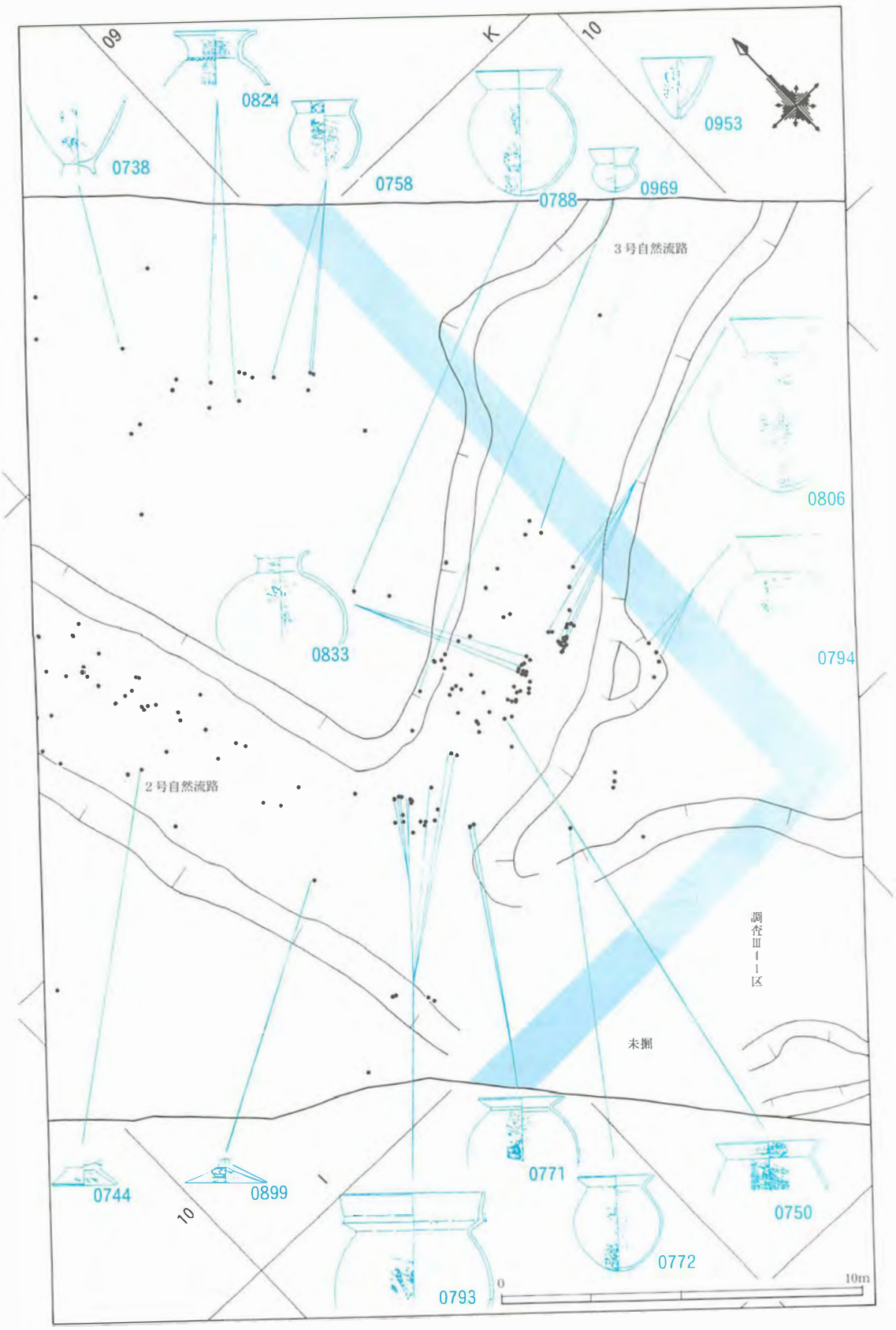

第158図　調査Ⅱ区内土器類出土平面図－３－（縮尺１／150）



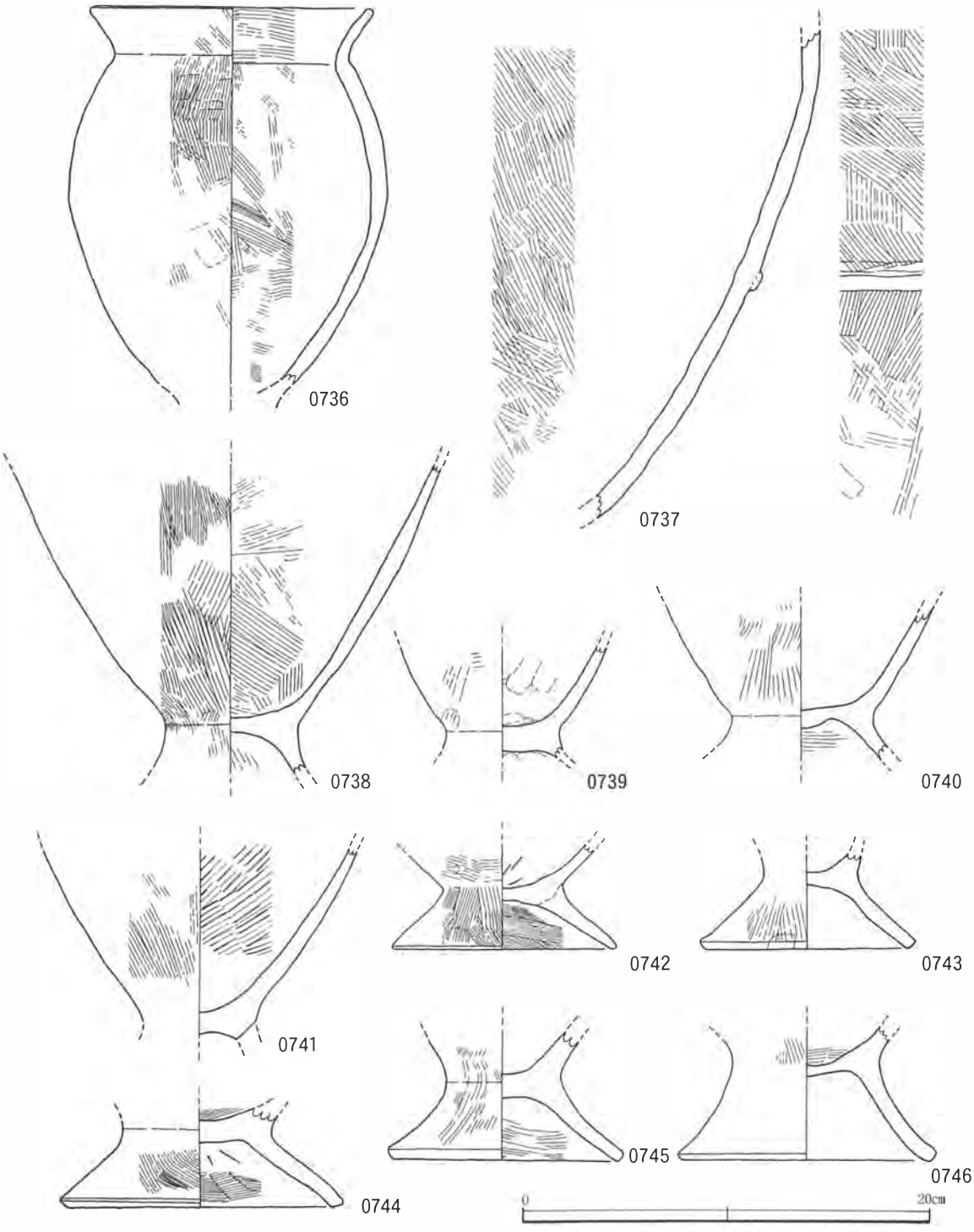

第159図　調査Ⅱ区内弥生時代終末期土器～古墳時代前期土器出土平面図－１－（縮尺１／150）




第160図　調査Ⅱ区内弥生時代終末期土器～古墳時代前期土器出土平面図－２－（縮尺１／150）

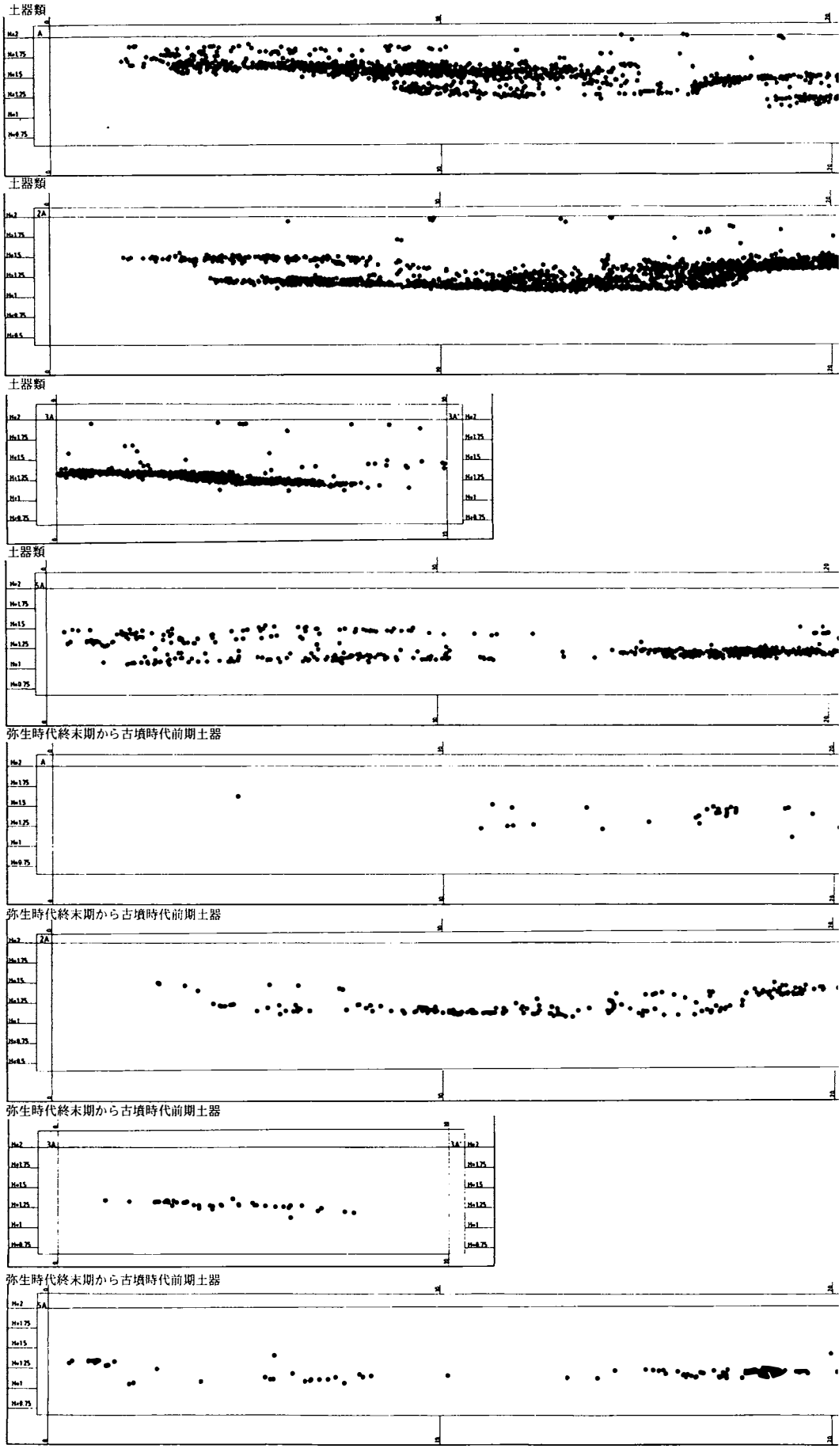



第161図　調査Ⅱ区内弥生時代終末期土器～古墳時代前期土器出土平面図－３－（縮尺１／150）

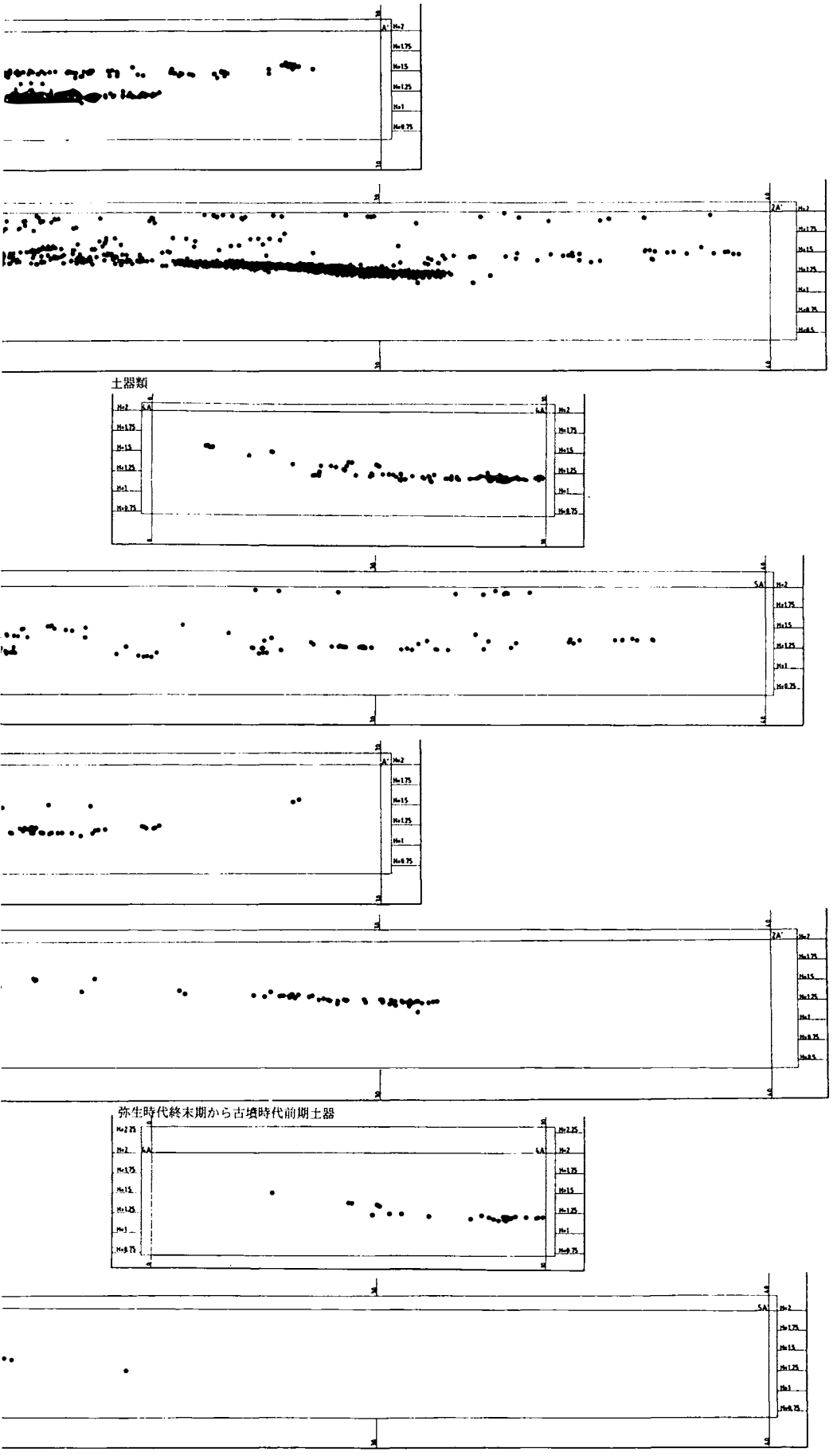



| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存部) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0736 | H07－048 | 弥生土器 | 壺 | BⅡ | Ⅱ | I－08 | D層 | (18.4) | 15.65 | 13.85 | － | 刷毛目・刷毛目後ナデ・(スス付着) | 刷毛目後一部ナデ | － |
| 0737 | H07－044 | 弥生土器 | 壺 | C | Ⅱ | 2号流路 | － | (24.0) | － | － | － | 刷毛目・刷毛目後一部ナデ | 刷毛目・刷毛目後一部ナデ | 69 |
| 0738 | H07－177 | 弥生土器 | 壺 | BⅠ | Ⅱ | J－08 | D層,4層 | (15.15) | － | － | － | 刷毛目後ナデ（一部スス付着）・刷毛目後ヨコナデ | 刷毛目後ナデ（一部スス付着） | 69 |
| 0739 | H07－283 | 弥生土器 | 壺 | BⅡ | Ⅱ | サブトレ | 4層 | (5.5) | － | － | － | 刷毛目後ナデ（一部指頭圧痕有） | ナデ（指頭圧痕有） | － |
| 0740 | H07－277 | 弥生土器 | 壺 | BⅡ | Ⅱ | サブトレ | 4層 | (7.5) | － | － | － | 刷毛目後ナデ（一部スス付着）・ヨコナデ | ナデ・刷毛目後ナデ | － |
| 0741 | H07－209 | 弥生土器 | 壺 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | (9.35) | － | － | 3.6 | 刷毛目後ナデ・ナデ | 刷毛目後ナデ・ナデ・(一部スス付着) | － |
| 0742 | H07－091 | 弥生土器 | 壺 | B | Ⅱ | 2号流路 | － | (5.2) | － | － | 11.1 | 刷毛目 | ケズリ後ナデ（工具痕有）・刷毛目 | － |
| 0743 | H07－174 | 弥生土器 | 壺 | B | Ⅱ | 1号流路 | － | (4.8) | － | － | 10.5 | ヨコナデ・刷毛目後ヨコナデ | ナデ・ヨコナデ | 69 |
| 0744 | H07－093 | 弥生土器 | 壺 | B | Ⅱ | 2号流路 | － | (4.8) | － | － | 13.85 | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目（スス付着） | 刷毛目・ナデ（スス付着） | 69 |
| 0745 | H07－281 | 弥生土器 | 壺 | B | Ⅱ | J－08 | D層 | (6.4) | － | － | 11.6 | 刷毛目後ヨコナデ・ヨコナデ | ナデ（一部スス付着） | － |
| 0746 | H07－054 | 弥生土器 | 壺 | － | Ⅱ | J－08 | D層 | (6.55) | － | － | 12.7 | ヨコナデ一部ナデ（一部スス付着） | ナデ・ヨコナデ（一部スス付着） | － |

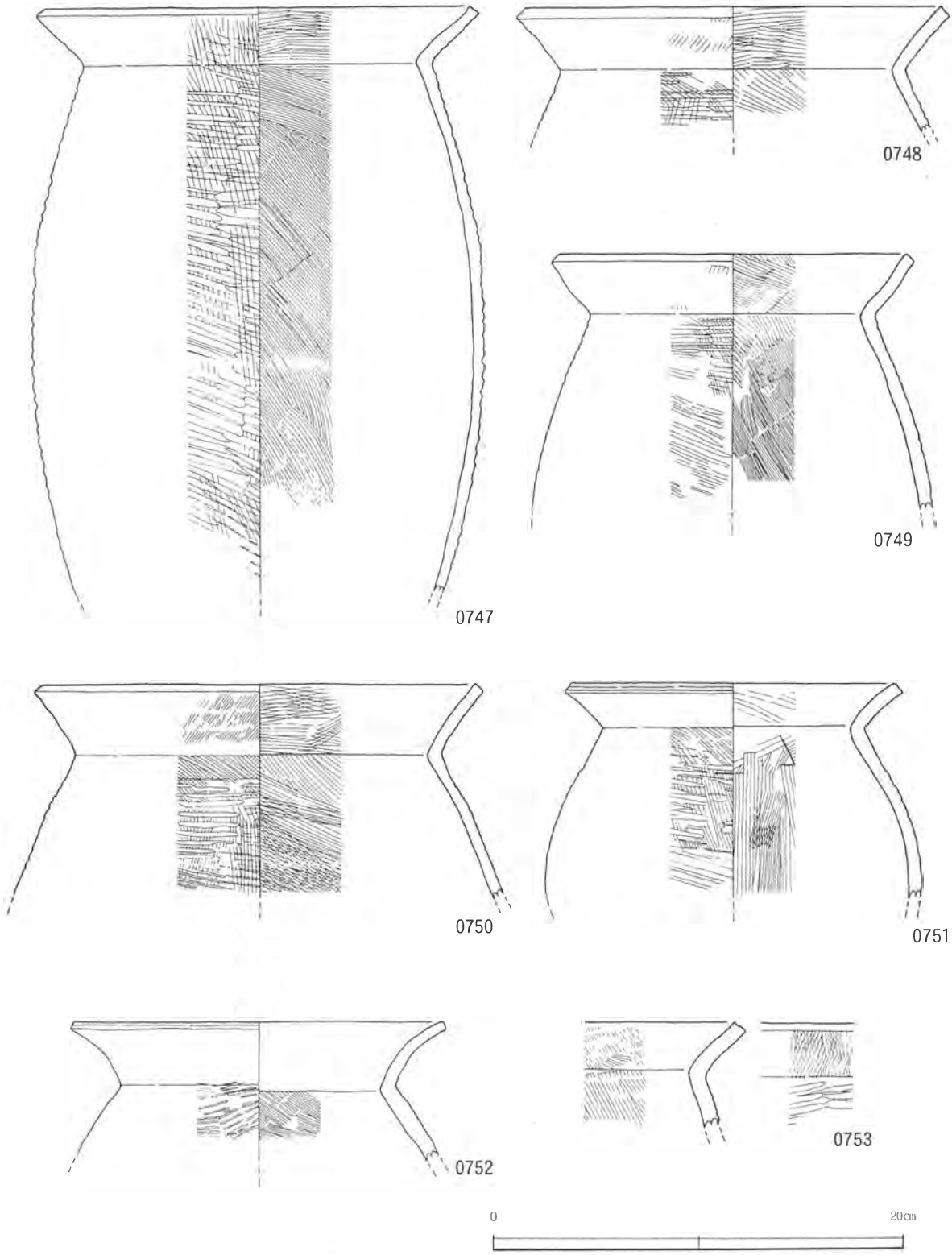
第162図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図－１－




**第163図　調査Ⅱ区内遺物垂直分布図**　（S＝1／5

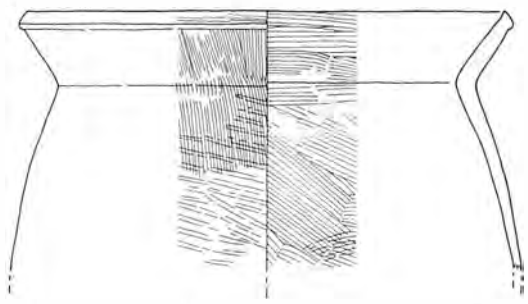



）　土類・弥生時代終末期～古墳時代前期土器

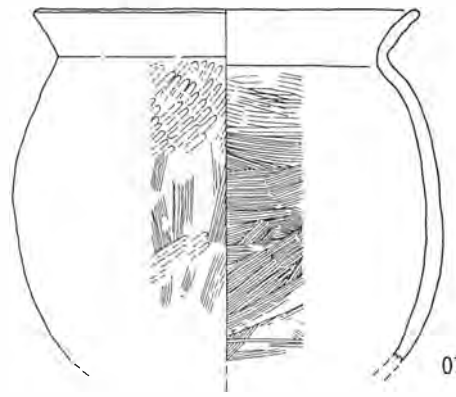



| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0747 | H07－006 | 土師器 | 甕 | A1－b | Ⅱ | F－07 | 4層 | (28.6) | 22.0 | 21.6 | － | 叩き目（横、左上がり）後刷毛目・（スス付着） | 刷毛目・刷毛目後ナデ・（一部スス付着） | － |
| 0748 | H07－332 | 土師器 | 甕 | A1 | Ⅱ | 2号流路 | － | (6.1) | － | 21.0 | － | 刷毛目後ヨコナデ・叩き目（横）後刷毛目後ナデ | 刷毛目後ナデ | － |
| 0749 | H07－260 | 土師器 | 甕 | A1 | Ⅱ | J－08 | 下層5層 | (12.4) | － | 17.5 | － | 叩き目（横）後刷毛目後ナデ・叩き目（左上がり）後ナデ（スス付着） | 目の細かい刷毛目（一部スス付着） | － |
| 0750 | H07－259 | 土師器 | 甕 | A1 | Ⅱ | 3号流路 | － | (10.3) | － | 22.0 | － | 叩き目（横、やや左上がり）後刷毛目（スス付着） | 刷毛目後ナデ | － |
| 0751 | H07－087 | 土師器 | 甕 | AⅡ－a | Ⅱ | G－07 | 4層 | (10.3) | － | 16.4 | － | 刷毛目＋叩き目（横）後刷毛目・（スス付着） | 刷毛目（一部にケズリ痕） | 69 |
| 0752 | H07－261 | 土師器 | 甕 | AⅡ－a | Ⅱ | 3号流路 | － | (6.4) | － | 18.4 | － | 叩き目（右上がり）（スス付着） | 刷毛目 | － |
| 0753 | H07－297 | 土師器 | 甕 | AⅡ | Ⅱ | 2号流路 | － | (5.1) | － | － | － | 刷毛目＋叩き目（右上がり）・（スス付着） | 刷毛目後ヨコナデ | － |

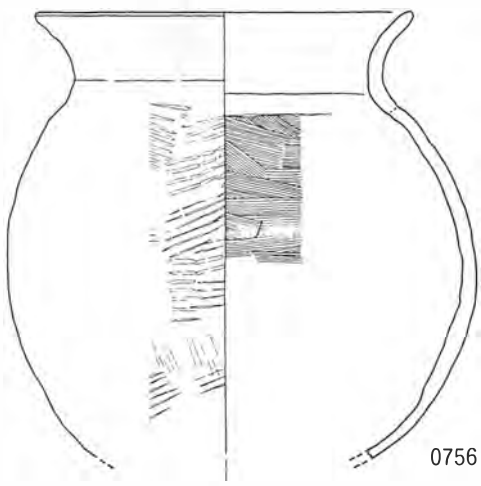
第164図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図－２－



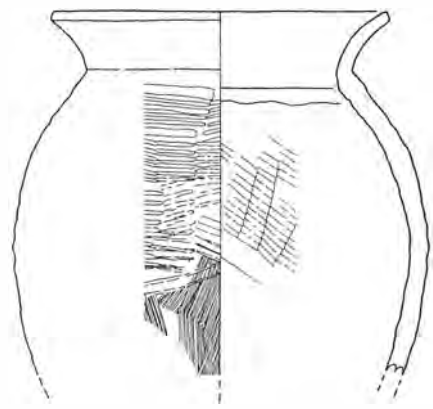
0754



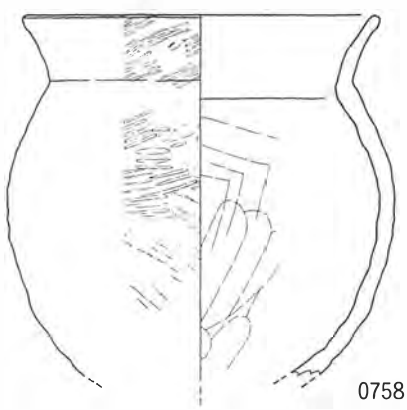
0755



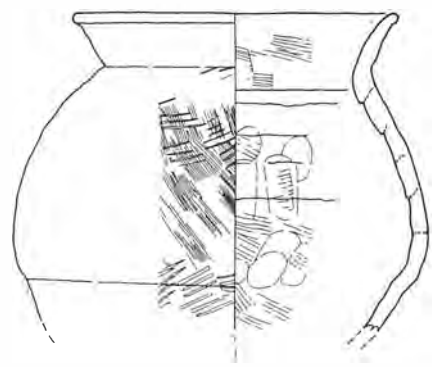
0756



0757



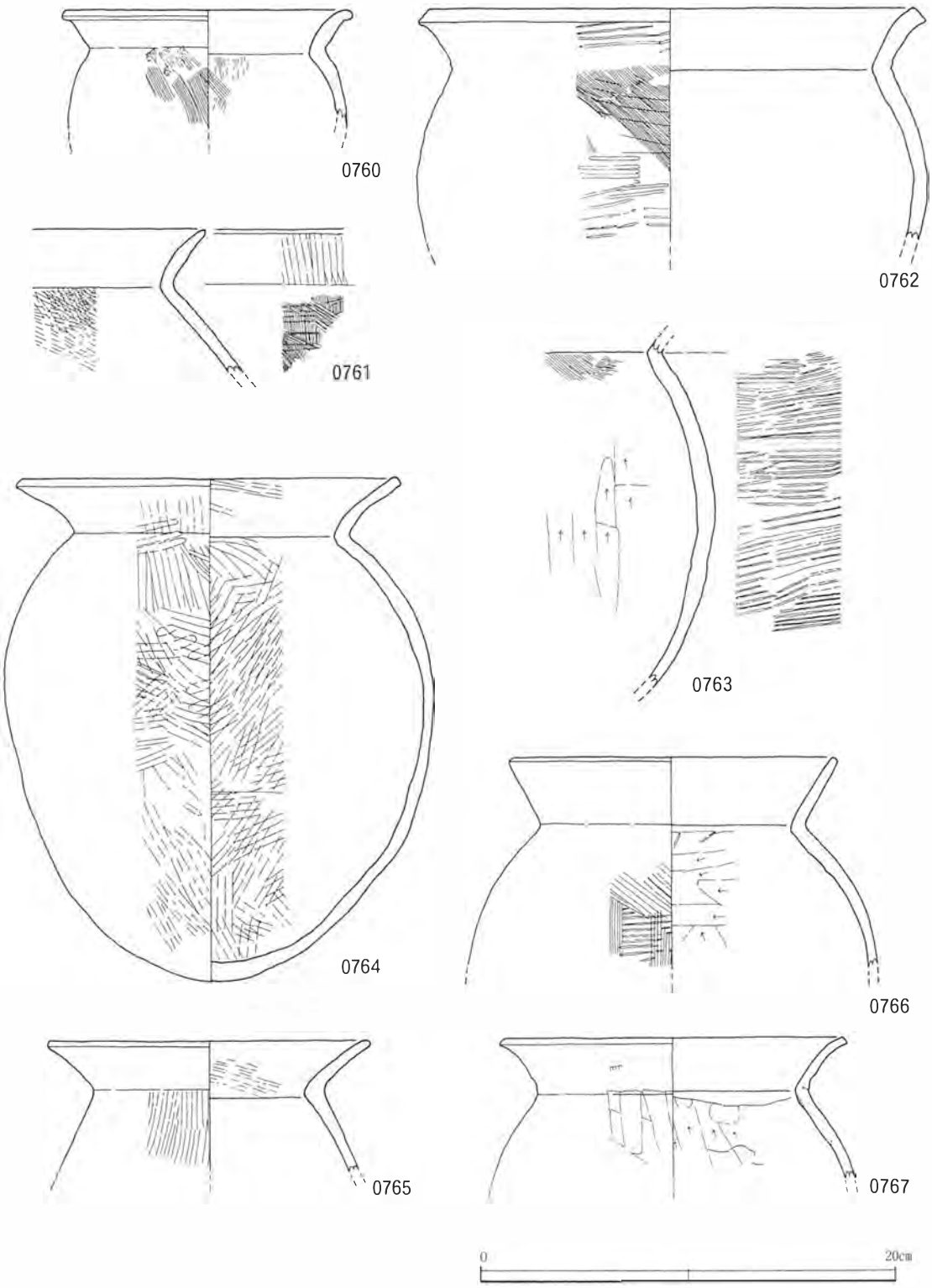
0758



0759

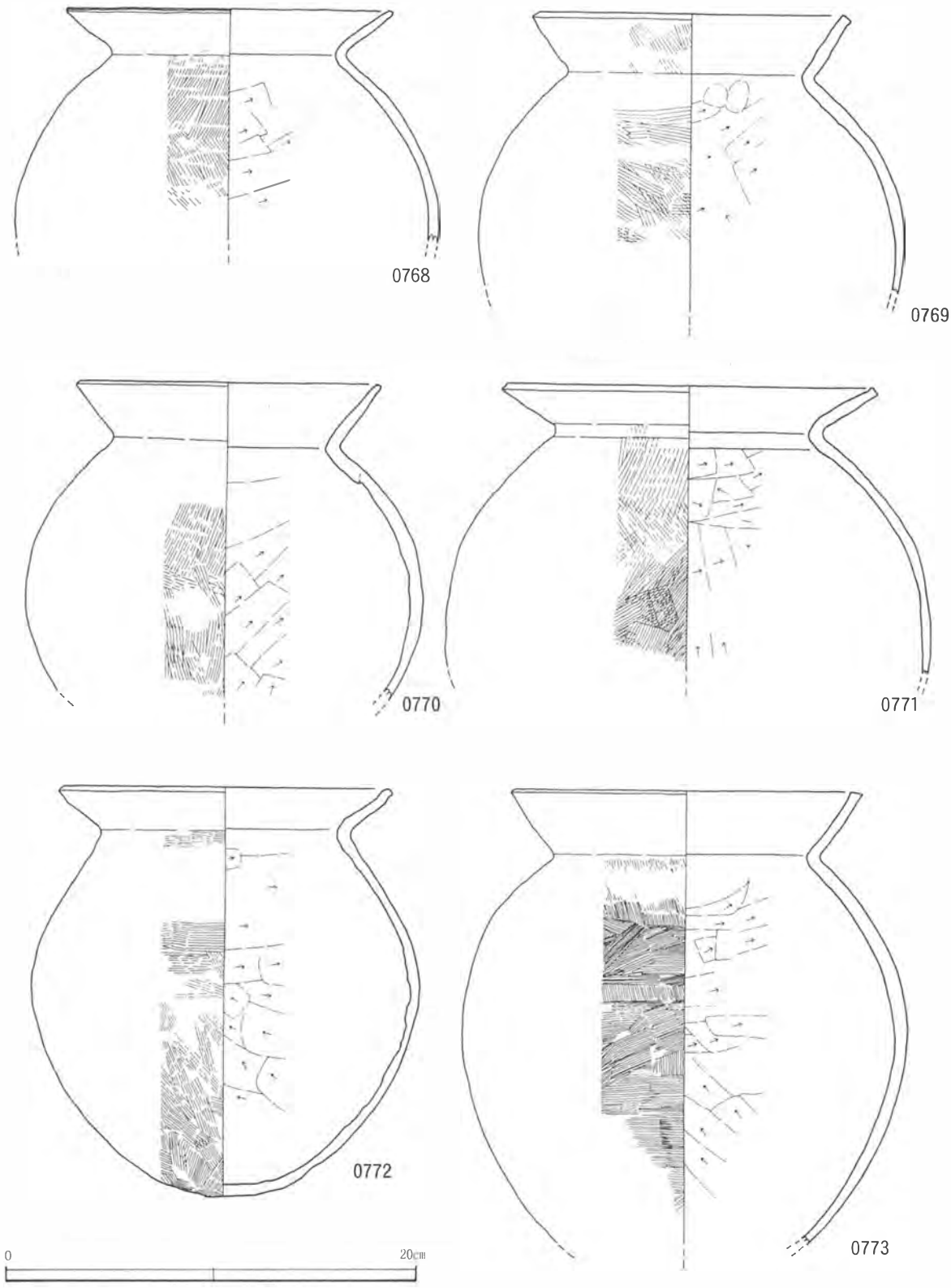
| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| ０７５４ | Ｈ０７－１７５ | 土師器 | 甕 | Ａⅱ－ｂ | Ⅱ | ３号流路 | － | (10.15) | － | 19.4 | － | 叩き目（左上がり）後刷毛目（ススイ付着） | 刷毛目 | － |
| ０７５５ | Ｈ０７－１９８ | 土師器 | 甕 | Ａⅱ－ｂ | Ⅱ | ２号流路 | － | (13.7) | 16.8 | 15.1 | － | 叩き目（右上がり）後刷毛目（ススイ厚く付着） | 刷毛目（ススイ付着） | － |
| ０７５６ | Ｈ０７－０１７ | 土師器 | 甕 | Ａⅱ－ｂ | Ⅱ | Ｊ－０８、０９ | 4層 | (17.5) | 18.3 | 14.8 | － | 叩き目（左上がり、右上がり、横）・（厚くススイ付着） | 刷毛目・刷毛目後ナデ・（ススイ付着） | － |
| ０７５７ | Ｈ０７－１９５ | 土師器 | 甕 | Ａⅱ－ｂ | Ⅱ | ３号流路 | － | (14.2) | 16.3 | 13.8 | － | 叩き目（横、右上がり）・叩き目（左上がり）後刷毛目（ススイ付着） | 刷毛目後ナデ | － |
| ０７５８ | Ｈ０７－０１８ | 土師器 | 甕 | Ａⅱ－ｂ | Ⅱ | Ｊ－０９ | 4層 | (14.1) | 15.2 | 14.0 | － | 叩き目（右上がり、横、左上がり）後ナデ・（ススイ付着） | 工具ナデ＝ナデ（指頭圧痕有）・（一部ススイ付着） | 69 |
| ０７５９ | Ｈ０７－１９３ | 土師器 | 甕 | Ａⅱ－ｂ | Ⅱ | ３号流路 | － | (12.4) | 16.3 | 13.8 | － | 叩き目（右上がり）後刷毛目・刷毛目・（ススイ付着） | 刷毛目後ナデ（指頭圧痕有） | － |

第165図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図－３－



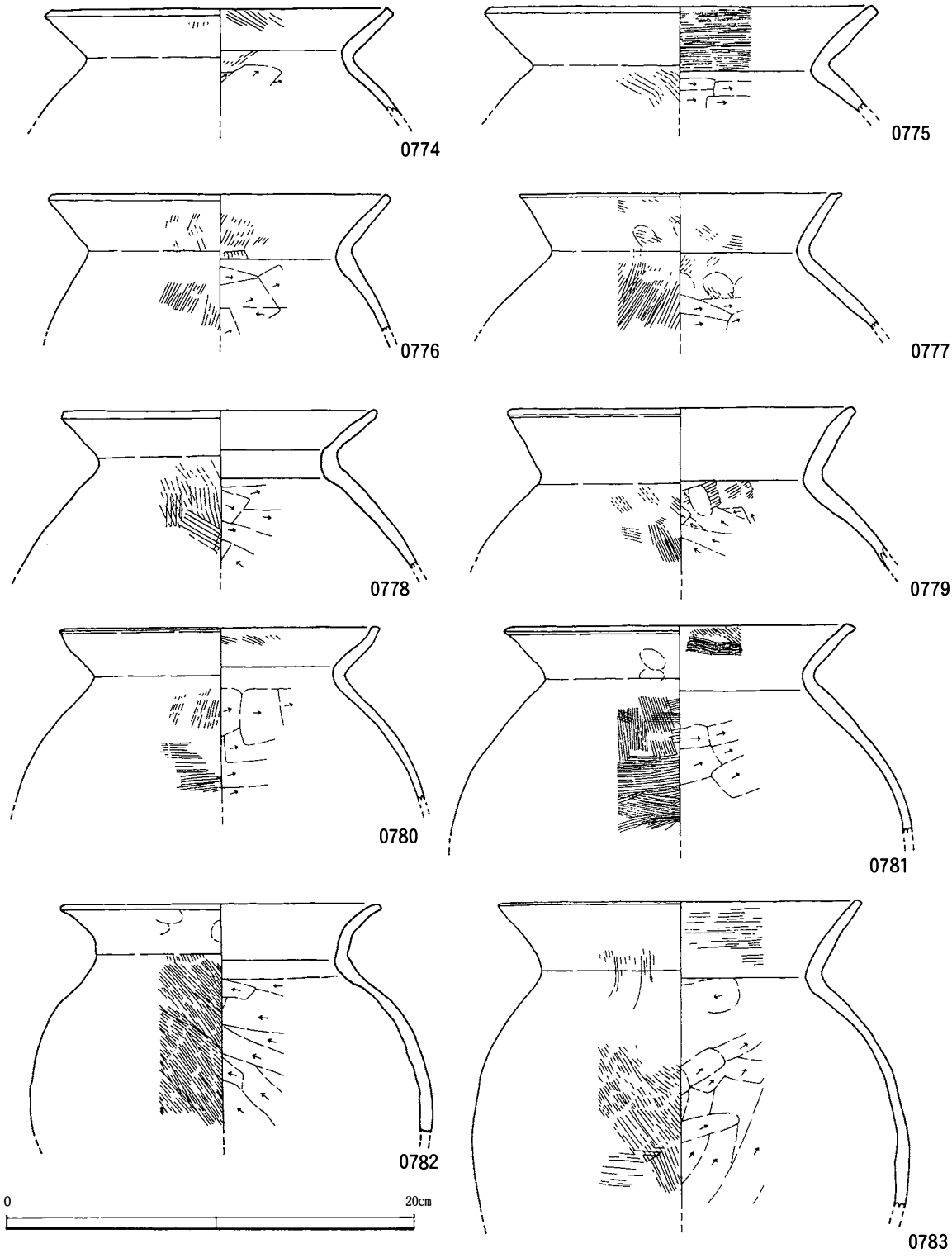

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0760 | H07－296 | 土師器 | 甕 | D－a | Ⅱ | 2号流路 | － | (5.7) | － | 14.0 | － | 刷毛目後ヨコナデ＋刷毛目・(スス付着) | ヨコナデ＋刷毛目後ナデ | － |
| 0761 | H07－294 | 土師器 | 甕 | AⅡ | Ⅱ | G・H－06 | 4層 | (6.8) | － | － | － | 刷毛目後ヨコナデ＋叩き目（横）後刷毛目＋(スス付着) | ヨコナデ・刷毛目後ナデ | － |
| 0762 | H07－197 | 土師器 | 甕 | A1 | Ⅱ | 2号流路 | － | (11.0) | 24.6 | 24.4 | － | 叩き目（横，右上がり）後一部刷毛目 | ナデ（かなり剥落） | － |
| 0763 | H07－270 | 土師器 | 甕 | AⅡ | Ⅱ | 3号流路 | － | (16.7) | － | － | － | 叩き目（横，右上がり）・(スス付着) | ヘラケズリ後工具ナデ＋ヘラケズリ＋(赤彩) | － |
| 0764 | H07－008 | 土師器 | 甕 | E－a | Ⅱ | J－08 | D層 | 24.05 | 20.8 | 18.6 | － | 叩き目(右上がり)後刷毛目(工具痕有)(厚くスス付着) | 刷毛目＋ケズリ後刷毛目（一部スス付着） | 69 |
| 0765 | H07－295 | 土師器 | 甕 | AⅡ | Ⅱ | サブトレ | 4層 | (6.3) | － | 15.6 | － | ヨコナデ＋刷毛目 | 刷毛目後ヨコナデ＋ケズリ後ナデ | － |
| 0766 | H07－095 | 土師器 | 甕 | AⅡ－b | Ⅱ | G－07 | C層 | (10.1) | － | 15.8 | － | 刷毛目後ヨコナデ・叩き目（横）後刷毛目＋(スス付着) | ケズリ後ナデ＋ヘラケズリ | － |
| 0767 | H07－333 | 土師器 | 甕 | E－b | Ⅱ | G・H－06 | 4層 | (6.8) | － | 16.8 | － | 刷毛目後ヨコナデ（スス付着）＋工具ナデ後ナデ | ヨコナデ（部分的に赤彩）(一部指頭圧痕有)＋ケズリ | － |

第166図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図－４－



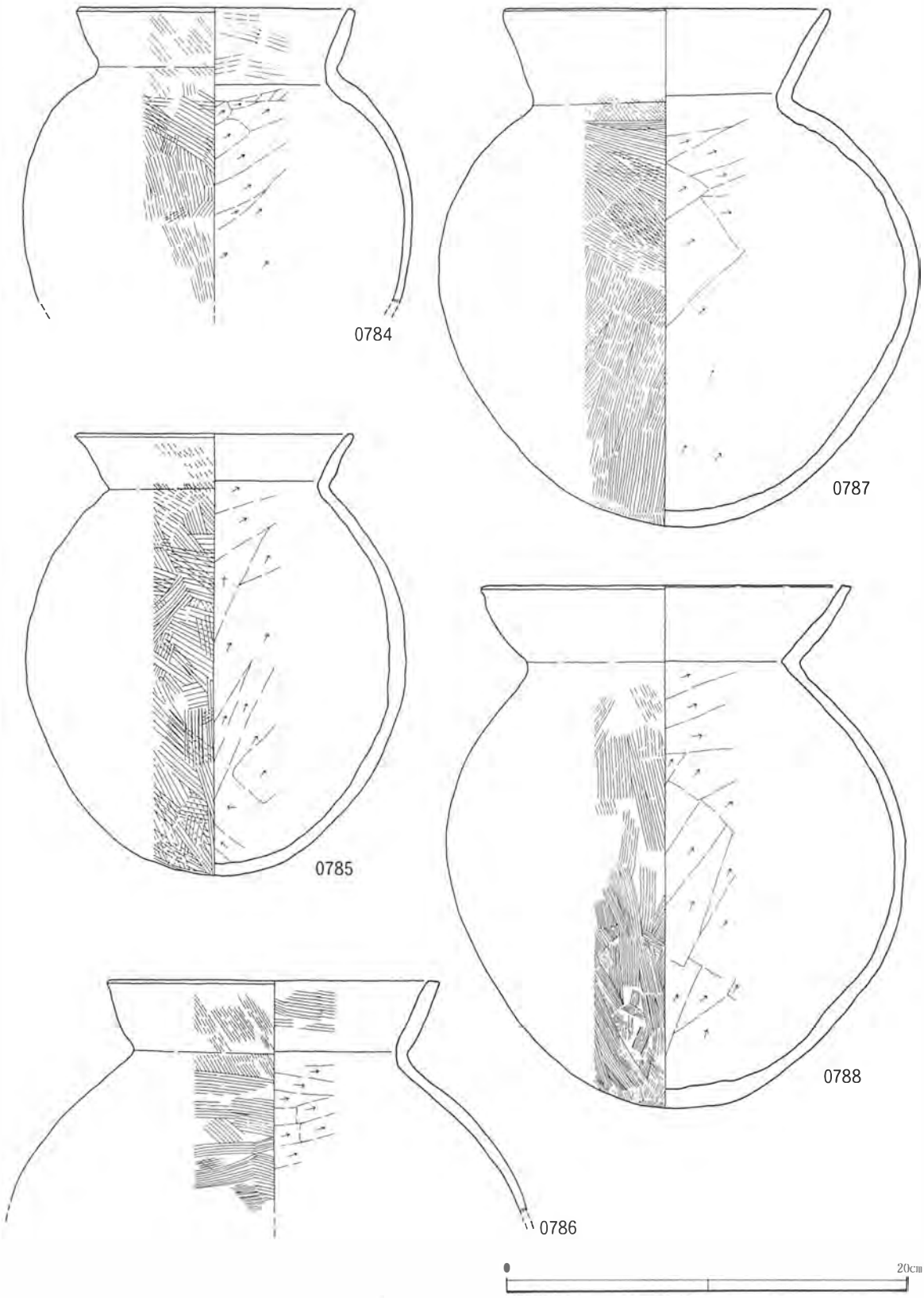

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高/現存 | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0768 | H07－262 | 土師器 | 甕 | F－b | Ⅱ | 1号流路 | － | (11.2) | 20.5 | 15.8 | － | 刷毛目後一部ナデ、ヨコナデ（一部スス付着） | ヘラケズリ後ナデ | － |
| 0769 | H07－047 | 土師器 | 甕 | F－b | Ⅱ | 2号流路 | － | (13.4) | 30.75 | 15.4 | － | 刷毛目（スス付着） | ナデ（指頭痕有）・ヘラケズリ後ナデ | － |
| 0770 | H07－252 | 土師器 | 甕 | F | Ⅱ | J－08 | D層 | (15.1) | 19.3 | 14.8 | － | 刷毛目後ヨコナデ（摩耗）・刷毛目・（スス付着） | ヘラケズリ後ナデ・ヘラケズリ | － |
| 0771 | H07－194 | 土師器 | 甕 | F－b | Ⅱ | 2号流路 | － | (13.3) | 23.6 | 18.3 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目（一部スス付着） | ヘラケズリ後ナデ | － |
| 0772 | H07－038 | 土師器 | 甕 | F－b | Ⅱ | J－10 | C層 | 19.95 | 18.8 | 16.2 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目・（スス付着） | ヘラケズリ後ナデ・（スス付着） | － |
| 0773 | H07－076 | 土師器 | 甕 | F－b | Ⅱ | 2号流路 | － | (21.85) | 21.55 | 17.0 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目・刷毛目後ナデ・（スス付着） | ヨコナデ後ケズリ・ケズリ後ナデ・（一部スス付着） | － |

第167図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図－５－



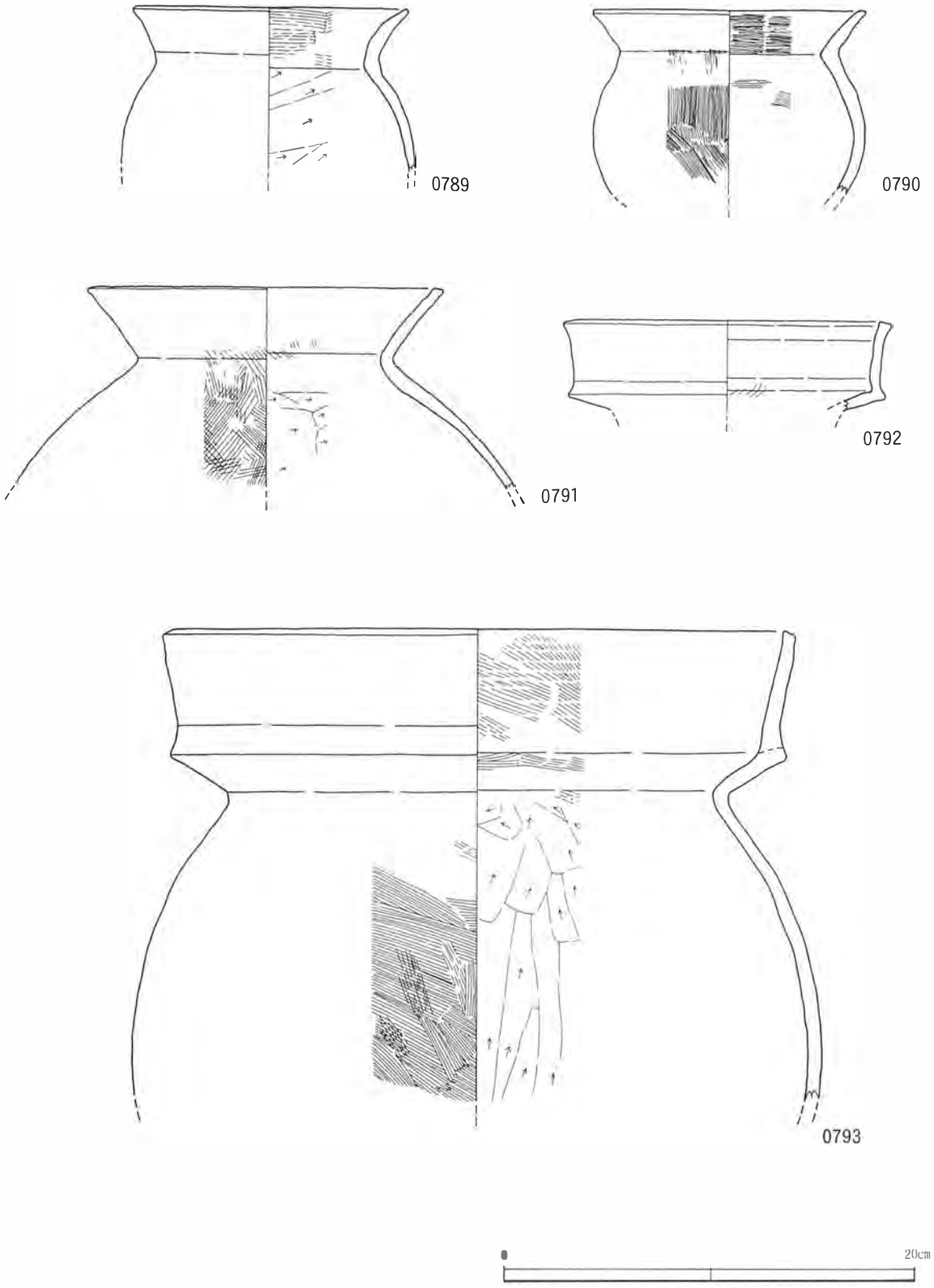

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0774 | H07－328 | 土師器 | 甕 | F－a | Ⅱ | 2号流路 | － | (5.1) | － | 16.9 | － | 刷毛目後ヨコナデ（スス付着）・（一部摩耗の為調整不明瞭） | 刷毛目後ヨコナデ・ケズリ後ナデ | － |
| 0775 | H07－301 | 土師器 | 甕 | F－a | Ⅱ | サブトレ | 4層 | (5.1) | － | 19.0 | － | ヨコナデ・刷毛目後ナデ | 刷毛目後ヨコナデ・ケズリ | － |
| 0776 | H07－334 | 土師器 | 甕 | F－a | Ⅱ | 2号流路 | － | (6.6) | － | 16.6 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ・（スス付着） | 刷毛目後ヨコナデ・ヘラケズリ（スス付着） | － |
| 0777 | H07－327 | 土師器 | 甕 | F－a | Ⅱ | 1号流路 | － | (6.6) | － | 15.5 | － | 刷毛目後ヨコナデ（一部指頭痕有）・刷毛目後ナデ（スス付着） | ナデ（指頭痕有）・ヘラケズリ・（スス付着） | － |
| 0778 | H07－199 | 土師器 | 甕 | F－a | Ⅱ | G－08 | 4層 | (7.6) | － | 13.3 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目・（スス付着） | ヘラケズリ後ナデ（指頭痕有）（一部スス付着） | － |
| 0779 | H07－265 | 土師器 | 甕 | F－b | Ⅱ | J－10 | C層 | (7.9) | － | 16.8 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目（一部スス付着） | 刷毛目後ナデ（指頭圧痕有）・ヘラケズリ後ナデ | － |
| 0780 | H07－331 | 土師器 | 甕 | F－b | Ⅱ | 2号流路 | － | (8.4) | － | 15.6 | － | ヨコナデ・刷毛目後ヨコナデ・刷毛目（一部スス付着） | ケズリ後ナデ・ケズリ | － |
| 0781 | H07－090 | 土師器 | 甕 | F－a | Ⅱ | G－07 | 4層 | (10.1) | － | 17.0 | － | ヨコナデ（一部指頭圧痕有）・刷毛目・（スス付着） | 刷毛目後ヨコナデ・ヘラケズリ後部分的にナデ | － |
| 0782 | H07－014 | 土師器 | 甕 | F | Ⅱ | J－08 | D層 | (11.0) | 19.6 | 15.6 | － | 刷毛目後ナデ（スス付着） | ヘラケズリ後ナデ | － |
| 0783 | H07－100 | 土師器 | 甕 | F－a | Ⅱ | 2号流路 | － | (14.75) | － | 17.55 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ・（スス付着） | 刷毛目後ヨコナデ・ケズリ | － |

**第168図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図－６－**



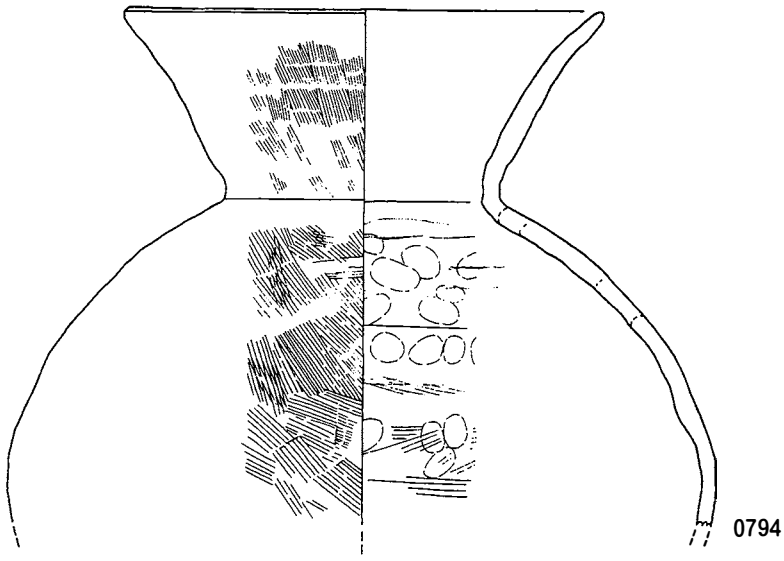

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0784 | H07－050 | 土師器 | 甕 | F－c | Ⅱ | 2号流路 | － | (14.5) | 19.3 | 13.8 | － | 刷毛目（スス付着） | ヘラケズリ（一部スス付着） | － |
| 0785 | H07－253 | 土師器 | 甕 | F | Ⅱ | 2号流路 | － | 21.8 | 18.85 | 13.8 | － | 刷毛目 | ヘラケズリ後ナデ | － |
| 0786 | H07－081 | 土師器 | 甕 | F | Ⅱ | 2号流路 | － | (11.5) | － | 16.5 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目・（一部スス付着） | 刷毛目後ヨコナデ・ナデ・ヘラケズリ・（一部スス付着） | － |
| 0787 | H07－042 | 土師器 | 甕 | F－c | Ⅱ | I－08 | D層 | 25.6 | 23.8 | 16.2 | － | 刷毛目（スス付着） | ヘラケズリ後ナデ（一部スス付着） | － |
| 0788 | H07－016 | 土師器 | 甕 | F－b | Ⅱ | J－09 | 4層 | 25.9 | 22.7 | － | － | 刷毛目・刷毛目後ナデ・（スス付着） | ケズリ（ヘラ状工具）・ヘラケズリ後ナデ（スス付着） | － |

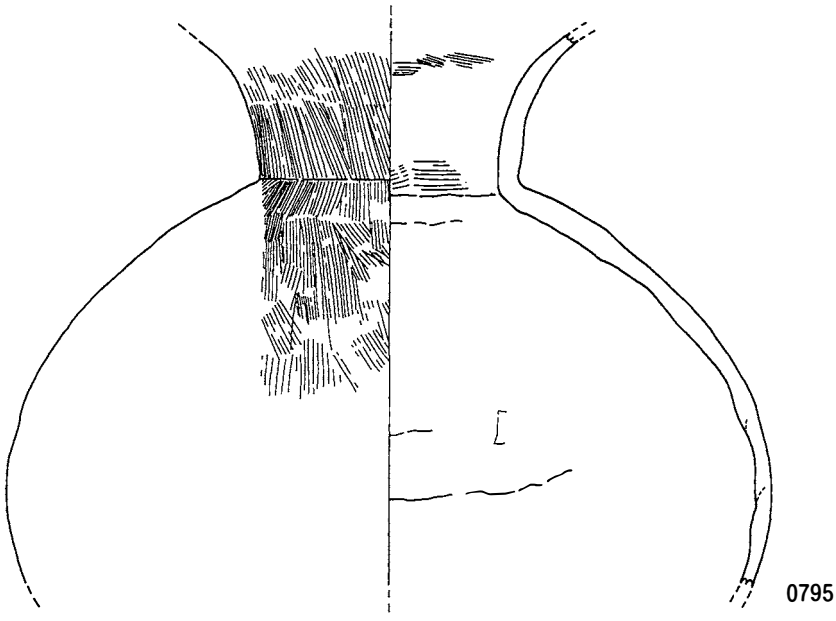
第169図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図－７－

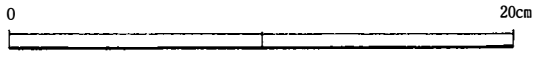



| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 最現存高 | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0789 | H07-196 | 土師器 | 甕 | D-b | Ⅱ | 3号流路 | － | (7.8) | (14.2)13.5 | － | － | ヨコナデ・ナデまたは工具ナデ・(スス付着) | ヘラケズリ（一部スス付着） | － |
| 0790 | H07-074 | 土師器 | 甕 | F | Ⅱ | 2号流路 | － | (8.85) | 13.1 | 13.2 | － | 刷毛目後ナデ | 刷毛目後ナデ・ケズリ後ナデ | － |
| 0791 | H07-329 | 土師器 | 甕 | F | Ⅱ | 2号流路 | － | (9.6) | － | 17.3 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目（一部スス付着） | 刷毛目後ヨコナデ・ヨコナデ・ケズリ後ナデ | － |
| 0792 | H07-323 | 土師器 | 甕 | G Ⅱ | Ⅱ | サブトレ | 4層 | (4.3) | － | － | － | ヨコナデ | 摩耗の為調整不明・刷毛目後ヨコナデ | 69 |
| 0793 | H07-009 | 土師器 | 甕 | G1-a | Ⅱ | 2・3号流路 | － | (22.8) | 31.7 | 30.7 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目（一部スス付着） | ヘラケズリ後ナデ | 69 |

第170図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図－８－

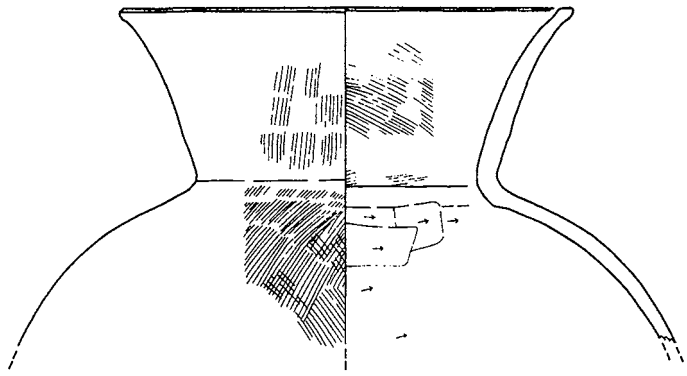


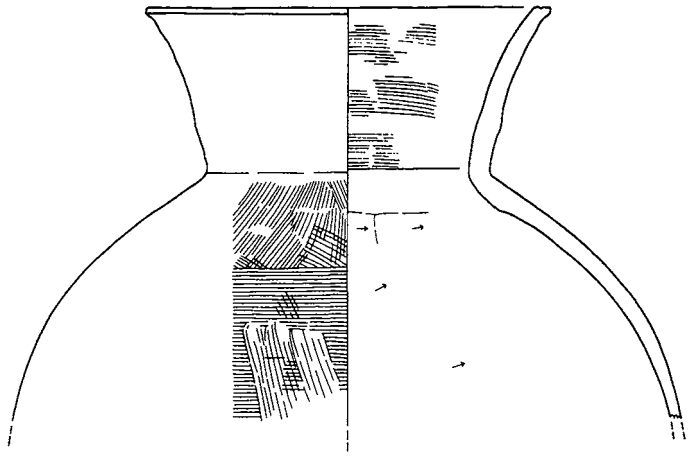




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0794 | H07－035 | 土師器 | 壺 | J－b | Ⅱ | 3号流路 | － | (20.0) | 28.0 | 19.0 | － | 刷毛目後ナデ | ナデ（指頭痕有）・刷毛目後ナデ（指頭痕有） | 70 |
| 0795 | H07－097 | 土師器 | 壺 | L | Ⅱ | 1号流路 | － | (21.6) | 30.2 | － | － | 刷毛目後部分的にナデ・ナデ | 刷毛目後ヨコナデ・工具による強いナデ | － |

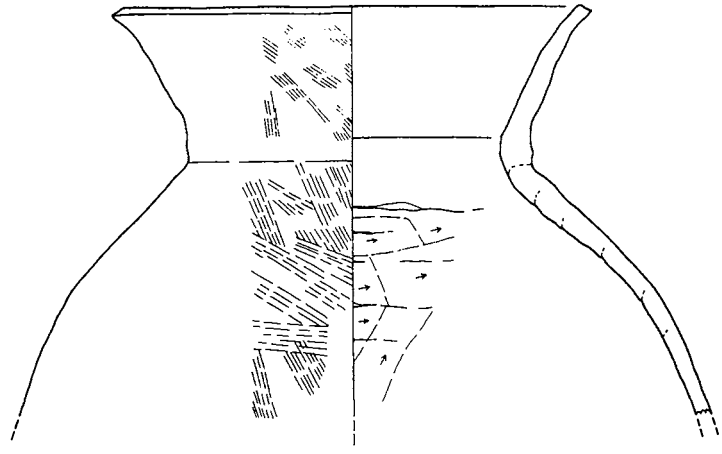
第171図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図－９－



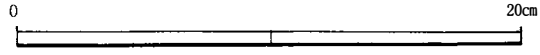
0796



0797

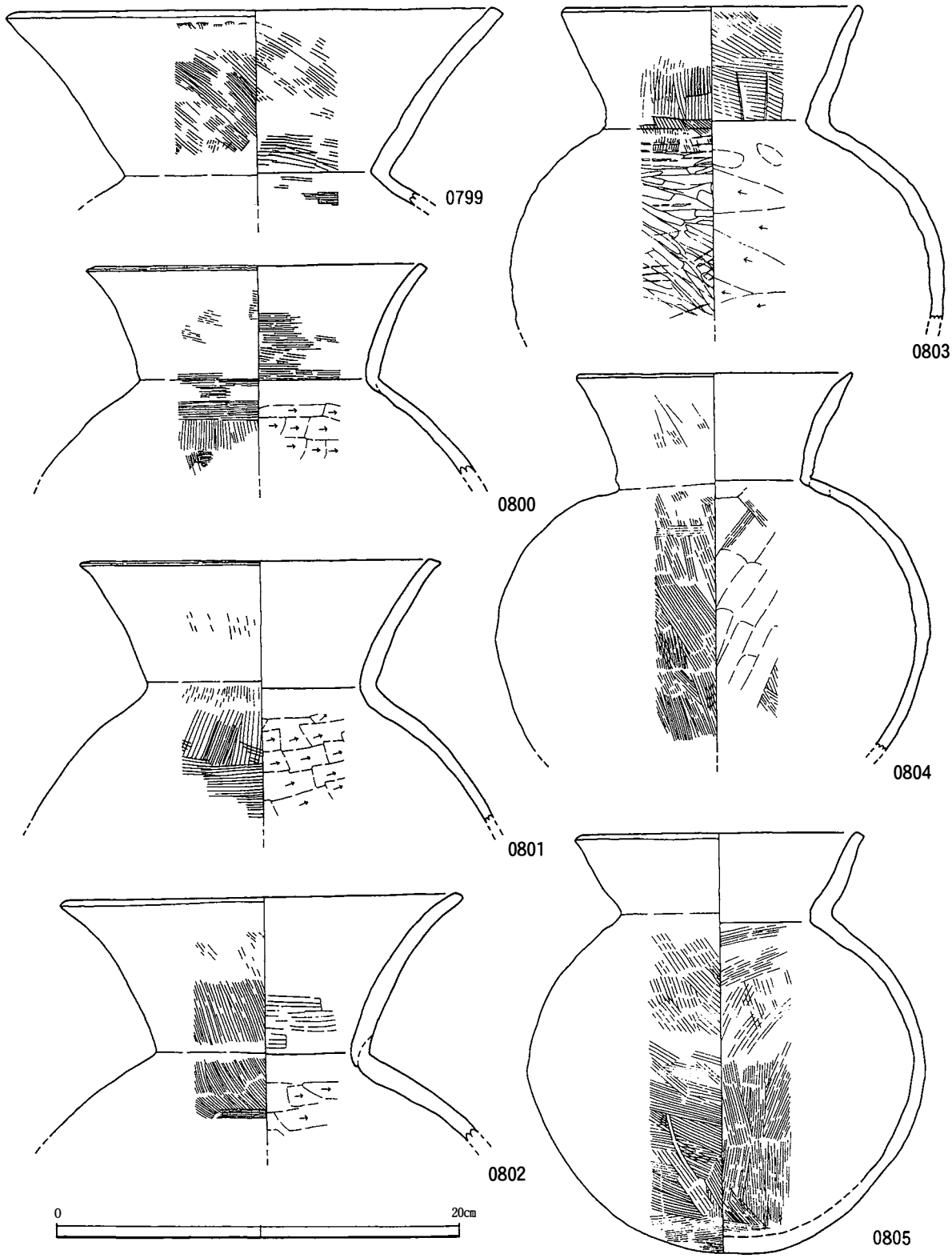


0798



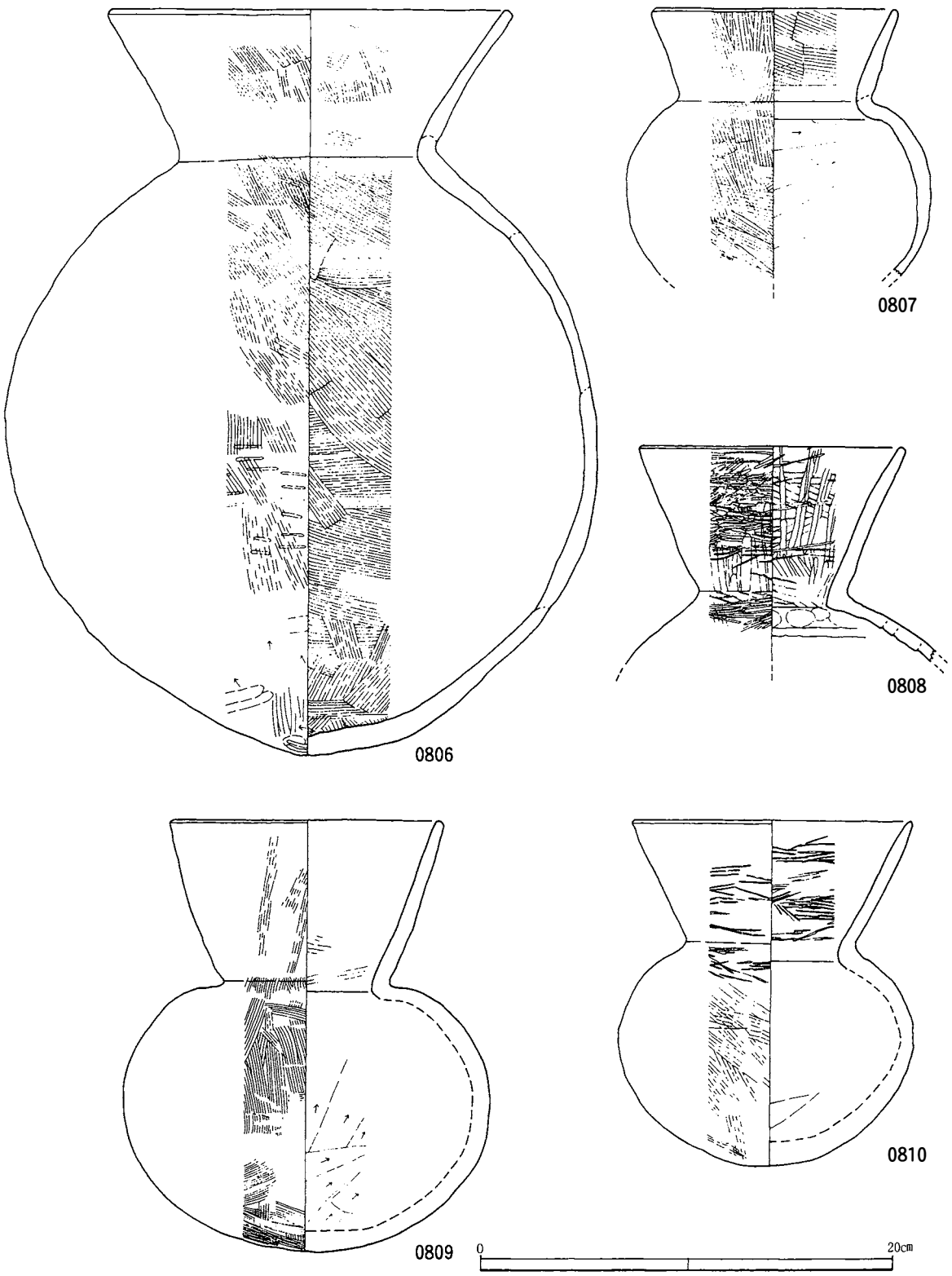

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0796 | H07－053 | 土師器 | 壺 | J－b | Ⅱ | 1号流路 | － | (13.1) | － | 17.9 | － | 刷毛目（一部ナデ） | ケズリ後ナデ | － |
| 0797 | H07－052 | 土師器 | 壺 | J－b | Ⅱ | 1号流路 | － | (16.0) | － | 16.0 | － | 刷毛目（一部スス付着） | ナデ・ケズリ後ナデ | － |
| 0798 | H07－049 | 土師器 | 壺 | J－b | Ⅱ | 2・3号流路 | － | (16.1) | － | 19.0 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ・（スス付着） | 粗いヘラケズリ後ナデ（スス付着） | － |

第172図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図－10－



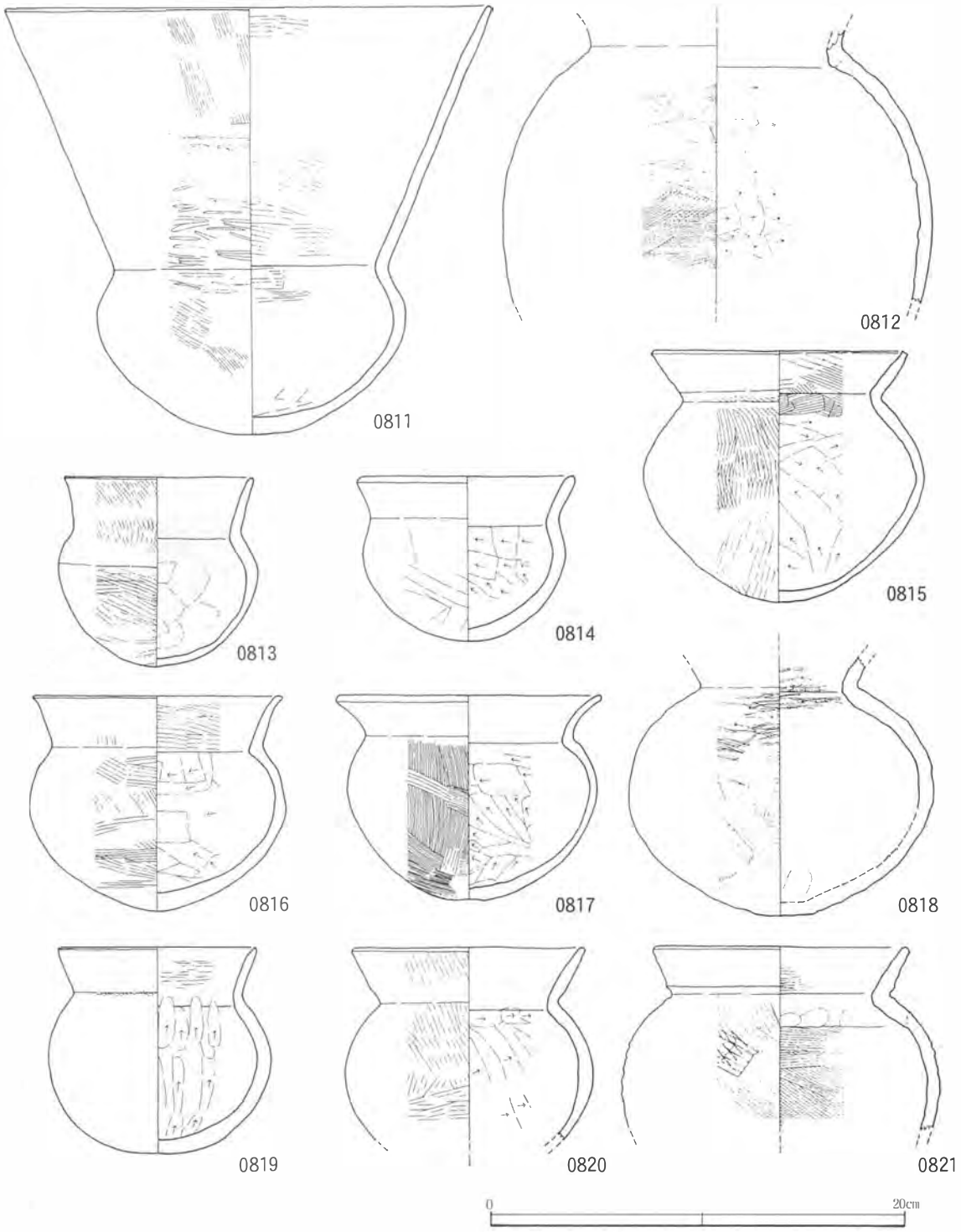

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 最高(残存) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0799 | H07－267 | 土師器 | 壺 | J－a | Ⅱ | 4号流路 | － | (9.6) | － | 24.5 | － | 刷毛目後ヨコナデ・ヨコナデ | 刷毛目後ヨコナデ（スス付着）・刷毛目後ナデ | － |
| 0800 | H07－075 | 土師器 | 壺 | K－b | Ⅱ | H－08 | C層 | (10.25) | － | 16.9 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後部分的にナデ | 刷毛目後ヨコナデ・ケズリ | － |
| 0801 | H07－077 | 土師器 | 壺 | J－b | Ⅱ | 1号流路 | － | (12.85) | － | 17.7 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目・（一部スス付着） | ヨコナデ・ヨコナデ後ナデ・ケズリ | － |
| 0802 | H07－073 | 土師器 | 壺 | J－b | Ⅱ | 1号流路 | － | (12.0) | － | 19.85 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目 | 刷毛目後ナデ・ケズリ | － |
| 0803 | H07－034 | 土師器 | 壺 | K－b | Ⅱ | SE－06 | － | (10.3) | 20.4 | 14.8 | － | 刷毛目・叩き目（左上がり）後粗いヘラミガキ・（一部スス付着） | ヘラケズリ後ナデ（指頭痕有） | 70 |
| 0804 | H07－040 | 土師器 | 壺 | K－b | Ⅱ | 2・3号流路 | － | (18.5) | 21.4 | 13.6 | － | 刷毛目（一部赤彩） | 刷毛目後工具ナデ | － |
| 0805 | H07－051 | 土師器 | 壺 | CⅡ | Ⅱ | 2号流路 | － | 20.5 | 19.5 | 14.2 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目・（スス付着） | ケズリ後刷毛目（一部スス付着） | － |

**第173図　1～3号自然流路内及び周辺部出土土器実測図－11－**



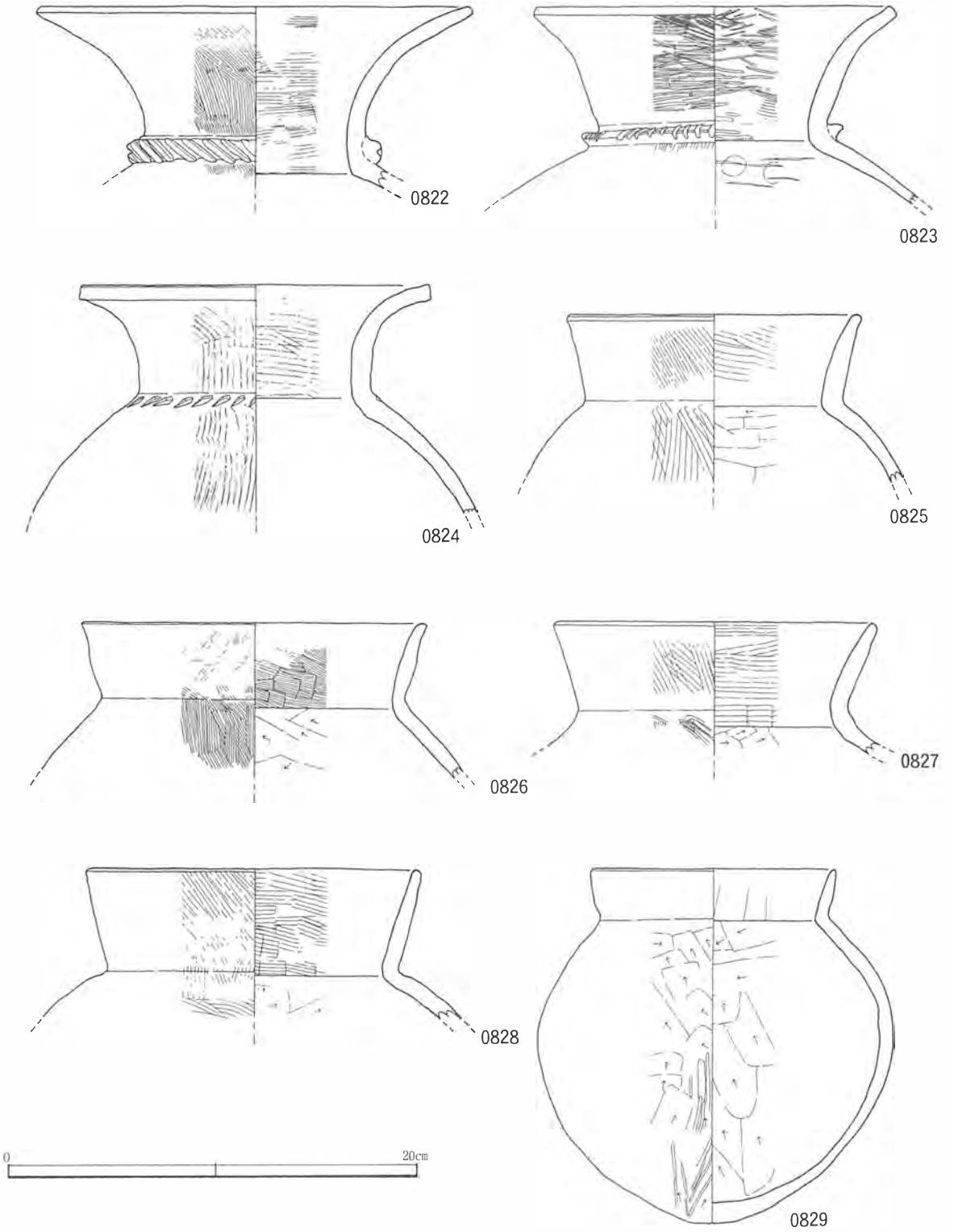

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0806 | H07－007 | 土師器 | 壺 | J－a | Ⅱ | 3号流路 | － | 35.85 | 28.75 | 19.7 | － | 叩き目（横）後刷毛目後ナデ・ケズリ後ナデ（指頭圧痕有） | 刷毛目（一部指頭痕有） | 70 |
| 0807 | H07－029 | 土師器 | 壺 | CⅡ | Ⅱ | 2号流路 | － | (12.8) | 14.6 | 11.95 | － | 刷毛目（一部スス付着） | 刷毛目・工具ナデヘラケズリ | － |
| 0808 | H07－031 | 土師器 | 壺 | M－a | Ⅱ | 1号流路 | － | (10.3) | － | 12.8 | － | ヘラミガキ・刷毛目後ヘラミガキ | 刷毛目後ヘラミガキ・ナデ（指頭圧痕有） | － |
| 0809 | H07－257 | 土師器 | 壺 | M－a | Ⅱ | － | － | 20.7 | 17.75 | 13.2 | － | 刷毛目後ナデ | ナデ・ヘラケズリ | 70 |
| 0810 | H07－254 | 土師器 | 壺 | M－b | Ⅱ | H－09 | D層 | 16.5 | 14.1 | 13.4 | － | ヨコナデ後粗いヘラミガキ・刷毛目後部分的にナデ | 強いナデ後ナデ（一部ミガキか）（スス付着） | － |

**第174図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図－12－**



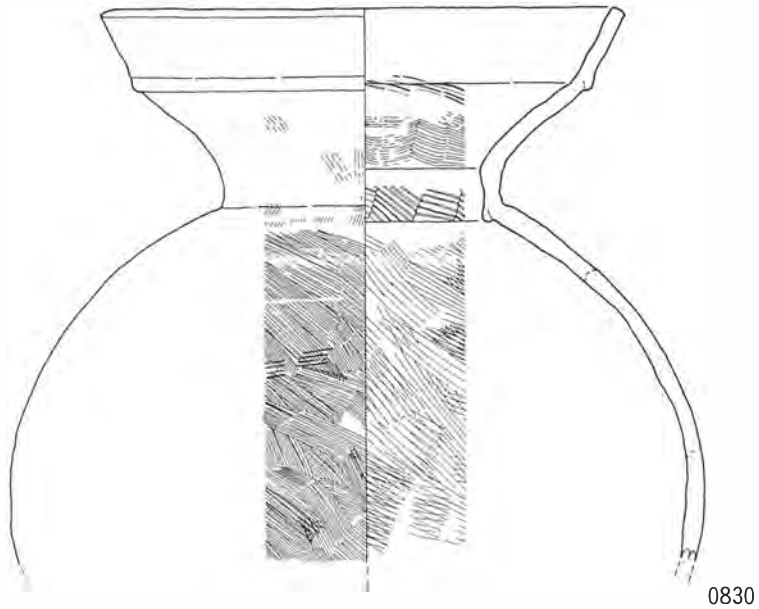

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0811 | H07－098 | 土師器 | 壺 | M－c | Ⅱ | 1号流路 | － | 20.2 | 14.85 | 23.4 | － | 刷毛目後ミガキ・刷毛目後ナデ・(摩耗の為調整不明瞭) | 刷毛目後ヨコナデ（摩耗の為調整不明瞭）・工具ナデ | 70 |
| 0812 | H07－041 | 土師器 | 壺 | － | Ⅱ | J－10 | 下層一括 | (13.1) | 20.6 | － | － | 刷毛痕（一部スス付着） | ヘラケズリ後一部ナデ | － |
| 0813 | H07－231 | 土師器 | 壺 | N－a | Ⅱ | 1号流路 | － | 9.1 | 9.6 | 9.1 | － | 刷毛目をヨコナデ・刷毛痕後部分的にナデ | ナデ（工具痕有） | － |
| 0814 | H07－066 | 土師器 | 壺 | N－b | Ⅱ | 3号流路 | － | 7.9 | 9.85 | 10.55 | － | 工具ナデ・ナデ | ケズリ・ケズリ後ナデ | － |
| 0815 | H07－255 | 土師器 | 壺 | N－b | Ⅱ | J－09 | 4層 | 12.0 | 13.4 | 12.3 | － | 刷毛目・刷毛目後ナデ | ヘラケズリ・ヘラケズリ後ナデ | － |
| 0816 | H07－110 | 土師器 | 壺 | N－b | Ⅱ | 1号流路 | － | 10.25 | 12.25 | 12.0 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後部分的にナデ・(スス付着) | ケズリ・ケズリ後ナデ | － |
| 0817 | H07－139 | 土師器 | 壺 | N－b | Ⅱ | 1号流路 | － | 9.75 | 12.1 | 12.85 | － | 刷毛目後一部ナデ | ケズリ | － |
| 0818 | H07－030 | 土師器 | 壺 | － | Ⅱ | H－08 | D層 | (12.45) | 14.5 | － | － | 粗いヘラミガキ・刷毛目後ナデ | ナデ（一部指頭圧痕有） | － |
| 0819 | H07－235 | 土師器 | 壺 | N－a | Ⅱ | 3号流路 | － | 9.8 | 10.65 | 9.5 | － | 刷毛目後ナデ・ケズリ後丁寧なナデ・(スス付着) | 工具によるケズリ（スス付着） | － |
| 0820 | H07－182 | 土師器 | 壺 | N－b | Ⅱ | 2号流路 | － | (9.2) | 12.0 | 11.3 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目・(スス付着) | ケズリ・ケズリ後ナデ・(一部スス付着) | － |
| 0821 | H07－037 | 土師器 | 壺 | A－b | Ⅱ | 1号流路 | － | (8.8) | 15.2 | 12.3 | － | 刷毛目，工具痕（工具ナデ）後一部ナデ（スス付着） | ナデ（指頭圧痕有）後一部刷毛目・刷毛目（スス付着） | 70 |

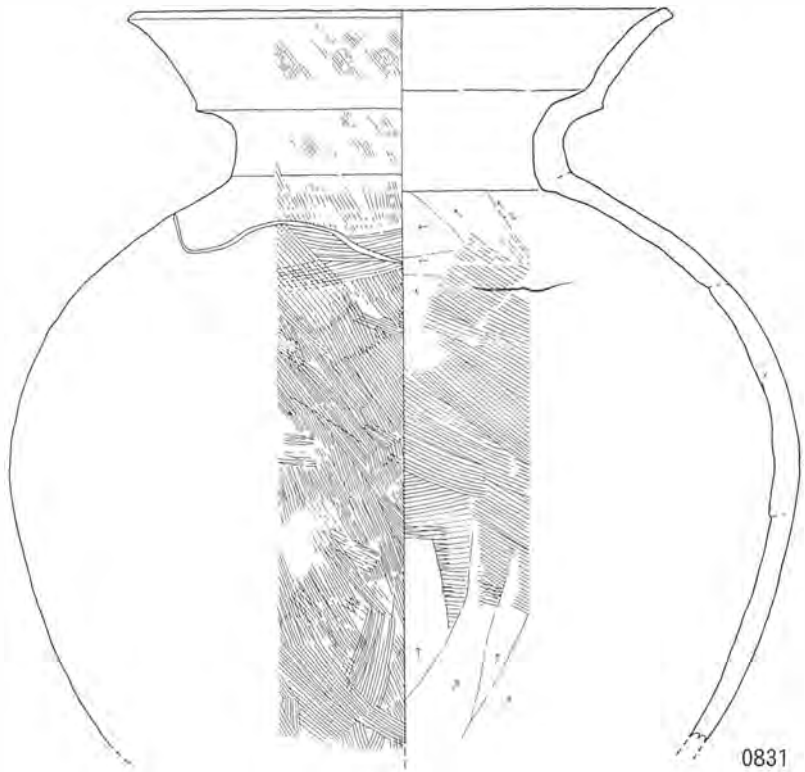
第175図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図－13－




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0822 | H07－082 | 土師器 | 壺 | B | Ⅱ | 1号流路 | － | (8.8) | － | 21.3 | － | 刷毛目後ヨコナデ＋刷毛目＋刻み目 | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目＋ナデ | － |
| 0823 | H07－083 | 土師器 | 壺 | B | Ⅱ | 1号流路 | － | (9.6) | － | 17.6 | － | ヘラミガキ・刻み目＋ヨコナデ＋（一部スス付着） | ヨコナデ後粗いミガキ・ナデ（指頭圧痕有）・工具ナデ | － |
| 0824 | H07－020 | 土師器 | 壺 | B | Ⅱ | J－09 | 4層 | (11.1) | － | 17.2 | － | 刷毛目後ヨコナデ＋刷毛目・（刺突文有） | 刷毛目後ナデ・ナデ | － |
| 0825 | H07－092 | 土師器 | 壺 | E Ⅰ | Ⅱ | G－07 | 4層 | (8.1) | － | 14.2 | － | 刷毛目後ヨコナデ＋ヨコナデ一部刷毛目＋刷毛目・（スス付着） | 刷毛目後ヨコナデ・ヨコナデ＋ヘラケズリ | － |
| 0826 | H07－269 | 土師器 | 壺 | E Ⅰ | Ⅱ | 1号流路 | － | (7.4) | － | 16.8 | － | 刷毛目後ヨコナデ＋刷毛目・（スス付着） | 刷毛目・ヘラケズリ後ナデ | － |
| 0827 | H07－088 | 土師器 | 壺 | E Ⅰ | Ⅱ | 2号流路 | － | (6.3) | － | 15.65 | － | 刷毛目後ヨコナデ（一部に別の工具痕有） | 刷毛目後ヨコナデ＋ヘラケズリ | － |
| 0828 | H07－266 | 土師器 | 壺 | E Ⅰ | Ⅱ | G・H－06 | 4層 | (7.3) | － | 16.4 | － | 刷毛目後ヨコナデ（一部スス付着）・刷毛目 | 刷毛痕後一部ヨコナデ＋ヘラケズリ後一部ナデ | － |
| 0829 | H07－256 | 土師器 | 壺 | E Ⅱ－b | Ⅱ | 1号流路 | － | 17.1 | 17.3 | 11.85 | － | ヘラケズリ後ナデ（工具痕有）（一部にミガキ様の痕跡有） | ヘラケズリ＋ケズリ後ナデ | － |

第176図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図－14－

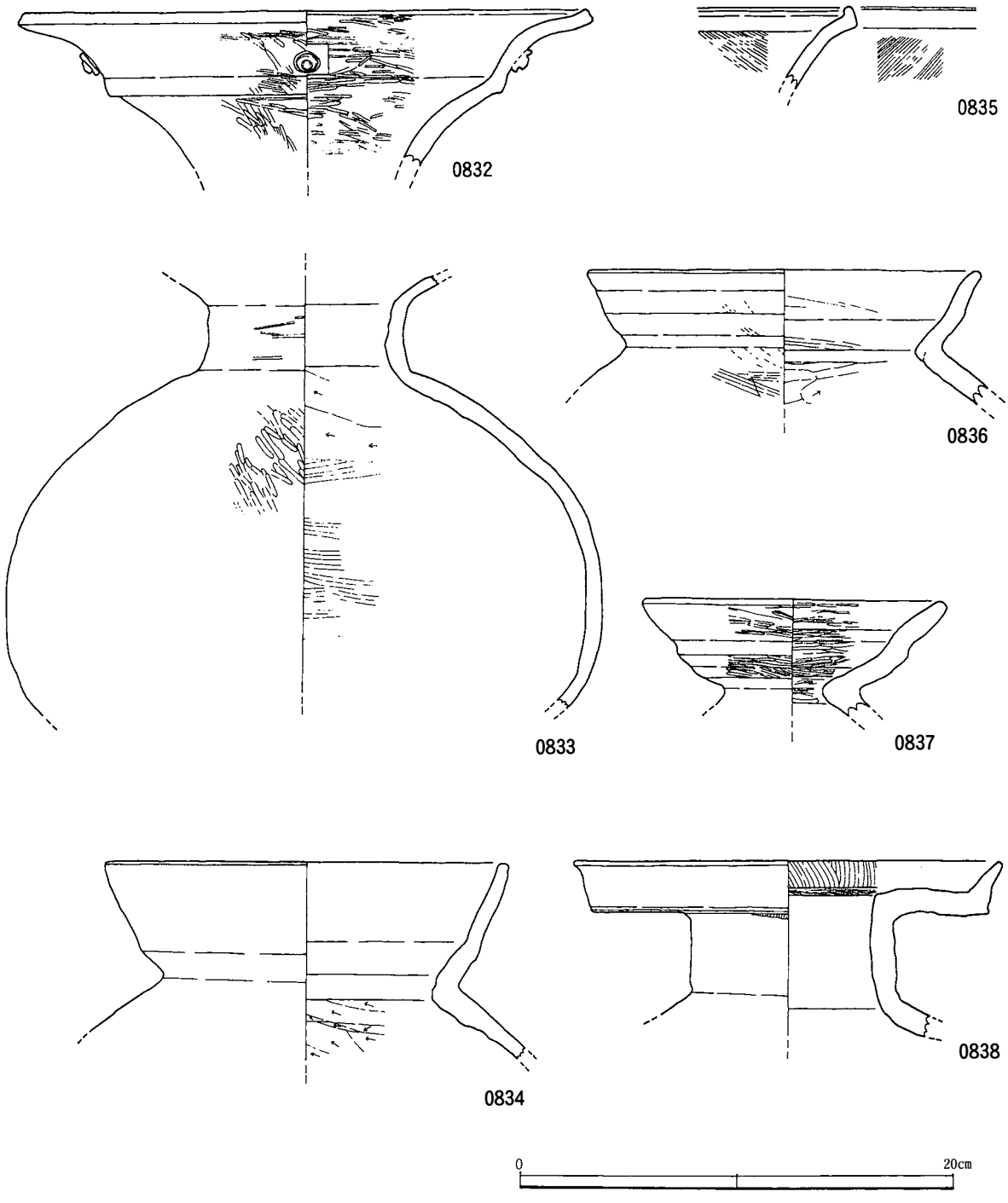



0　　20cm

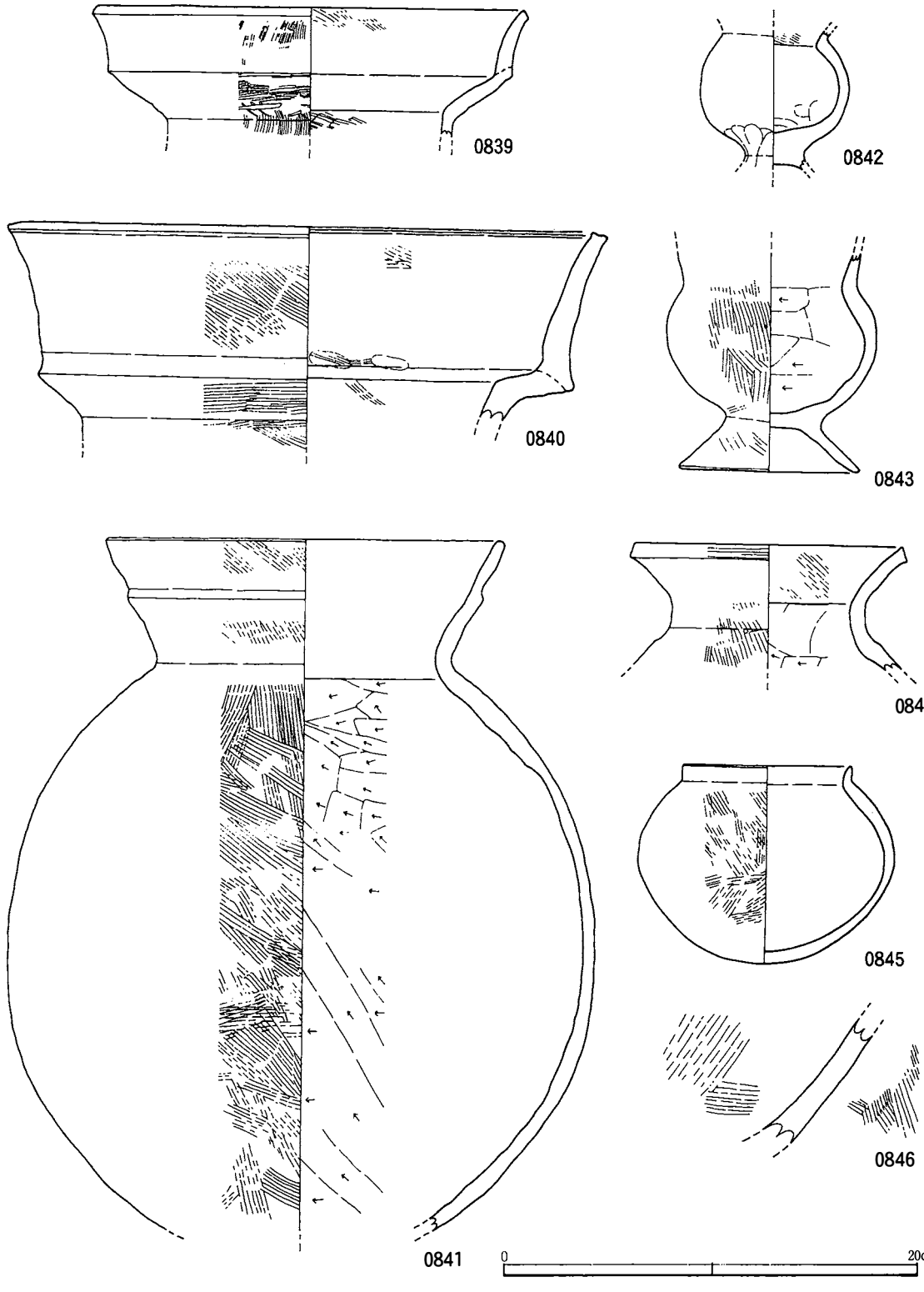
| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高/現存 | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0830 | H07－001 | 土師器 | 壺 | G | Ⅱ | 1号流路 | — | (21.7) | 27.6 | 20.8 | — | 刷毛目後ヨコナデ・叩き目（やや右上がり）後刷毛目（一部赤彩） | ヨコナデ・刷毛目・刷毛目後ケズリ（一部赤彩） | — |
| 0834 | H07－200 | 土師器 | 壺 | G | Ⅱ | 1号流路 | — | (28.8) | 31.3 | 21.6 | — | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目・（赤彩）・炭痕（全周していない） | 刷毛目後ヘラケズリ後ナデ・刷毛目・刷毛目後ヘラケズリ | 70 |

第177図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図－15－



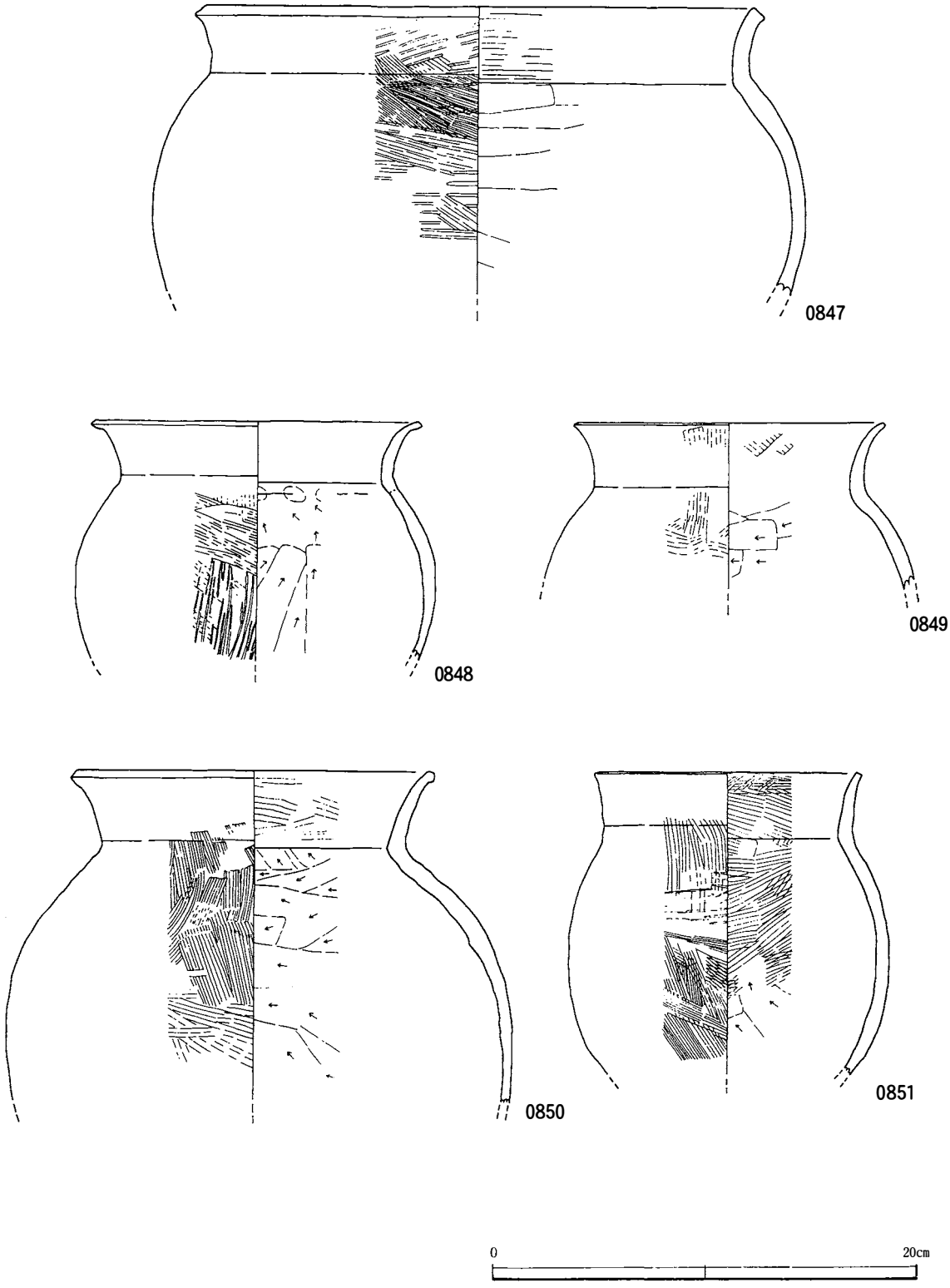

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0832 | H07－147 | 土師器 | 壺 | G | Ⅱ | G－07 | 4層 | (7.1) | － | 26.6 | － | 刷毛目後ヨコナデ後粗いミガキ | ヨコナデ後粗いミガキ（一部スス付着） | 70 |
| 0833 | H07－039 | 土師器 | 壺 | G | Ⅱ | 3号流路 | － | (19.7) | 27.6 | | － | ナデ後粗いミガキ | ヘラケズリ・刷毛目（一部剥落が著しい） | － |
| 0834 | H07－011 | 土師器 | 壺 | H－b | Ⅱ | F－08 | 4層 | (9.0) | － | 18.7 | － | ヨコナデ・刷毛目後ヨコナデ | ヨコナデ・ヘラケズリ後ナデ | － |
| 0835 | H07－304 | 土師器 | 壺 | － | Ⅱ | 2号流路 | － | (3.7) | － | | － | 刷毛目後ヨコナデ（スス付着） | ヨコナデ・刷毛目後ヨコナデ（スス付着） | － |
| 0836 | H07－264 | 土師器 | 壺 | O | Ⅱ | G－07 | C層 | (6.1) | － | 18.1 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目・（スス付着） | 刷毛目後ヨコナデ・ヘラケズリ後ナデ | － |
| 0837 | H07－299 | 土師器 | 壺 | O | Ⅱ | 1号流路 | － | (5.3) | － | 14.0 | － | ヨコナデ後粗いミガキ | ヨコナデ後粗いミガキ | － |
| 0838 | H07－013 | 土師器 | 壺 | I | Ⅱ | F－07 | 4層 | (13.0) | － | 19.7 | － | ヨコナデ後一部刷毛目・ヨコナデ | ヘラミガキ・ヨコナデ・ナデ | 70 |

**第178図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図－16－**



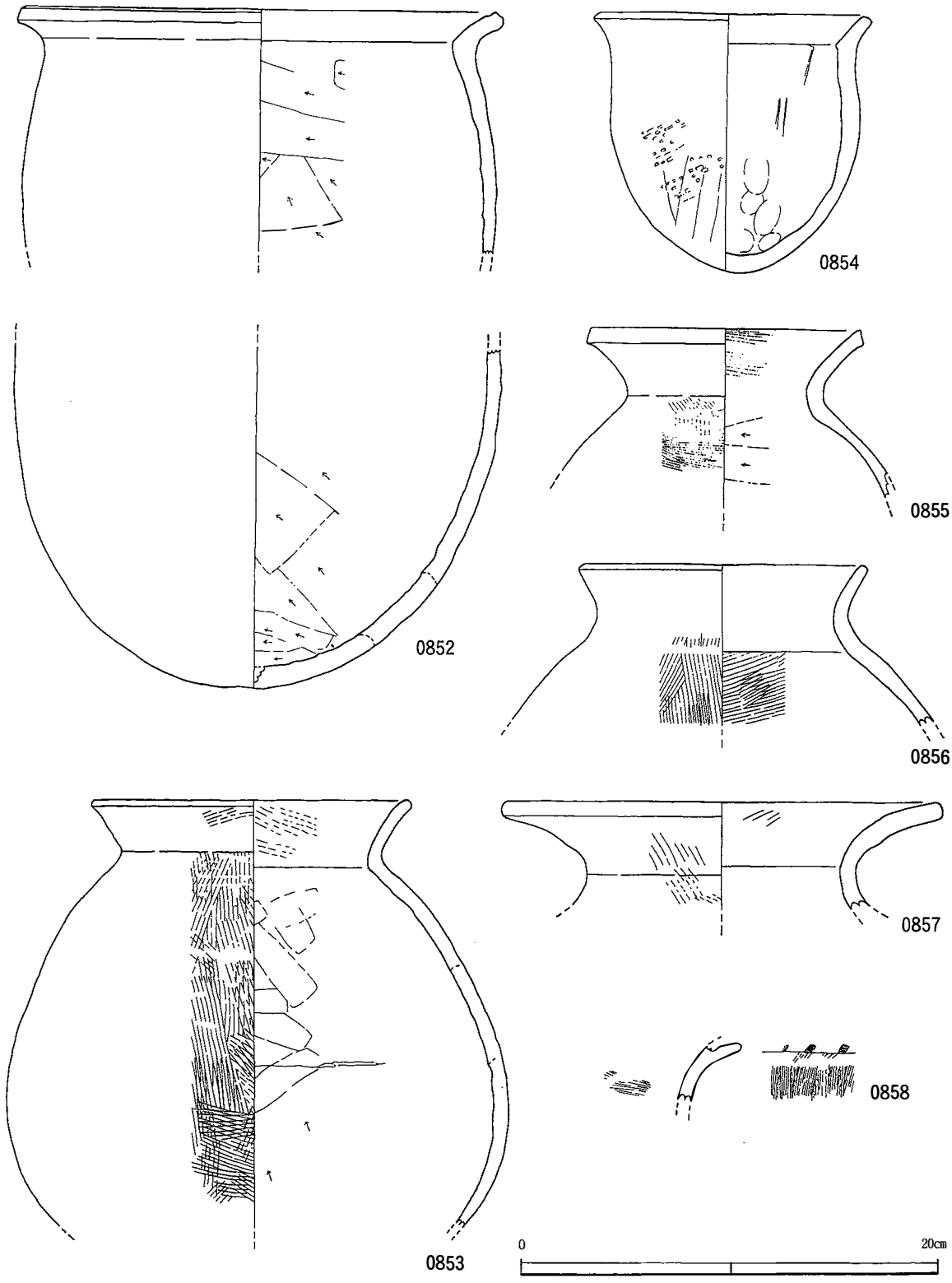

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 脚径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0839 | H07－330 | 土師器 | 壺 | H－a | Ⅱ | 1 | － | (6.1) | － | 21.2 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目・ナデ（工具痕有）・（スス付着） | 刷毛目後ヨコナデ・ヨコナデ・（スス付着） | － |
| 0840 | H07－201 | 土師器 | 壺 | H－a | Ⅱ | 1号流路 | － | (10.3) | － | 29.0 | － | 刷毛目後ヨコナデ | 刷毛目後強いヨコナデ（一部指頭圧痕有）（赤彩） | 70 |
| 0841 | H07－205 | 土師器 | 壺 | H－b | Ⅱ | 2号流路 | － | (33.1) | 28.5 | 19.3 | － | 刷毛目後部分的に軽いナデ（一部スス付着） | ヘラケズリ（一部スス付着） | 70 |
| 0842 | H07－137 | 土師器 | 壺・脚台付壺 | － | Ⅱ | G－07 | B層 | (6.6) | 7.15 | － | － | ナデ（一部指頭痕有） | ナデ（一部指頭痕有） | － |
| 0843 | H07－072 | 土師器 | 壺・脚台付壺 | － | Ⅱ | 2号流路 | － | (10.4) | 10.1 | － | 8.7 | 刷毛目・刷毛目後ヨコナデ | ケズリ・ナデ | － |
| 0844 | H07－258 | 土師器 | 壺 | － | Ⅱ | 2号流路 | － | (5.85) | － | 13.3 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後部分的にナデ | ケズリ後ナデ・ケズリ | － |
| 0845 | H07－121 | 土師器 | 壺 | － | Ⅱ | G－07 | 4層 | 9.45 | 12.4 | 8.2 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ・ナデ | ナデ | － |
| 0846 | H07－271 | 土師器 | 壺 | － | Ⅱ | J－08 | － | (6.0) | － | － | － | 刷毛目・ナデ・（スス付着） | 刷毛目（摩耗著しい）（スス付着） | － |

第179図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図－17－



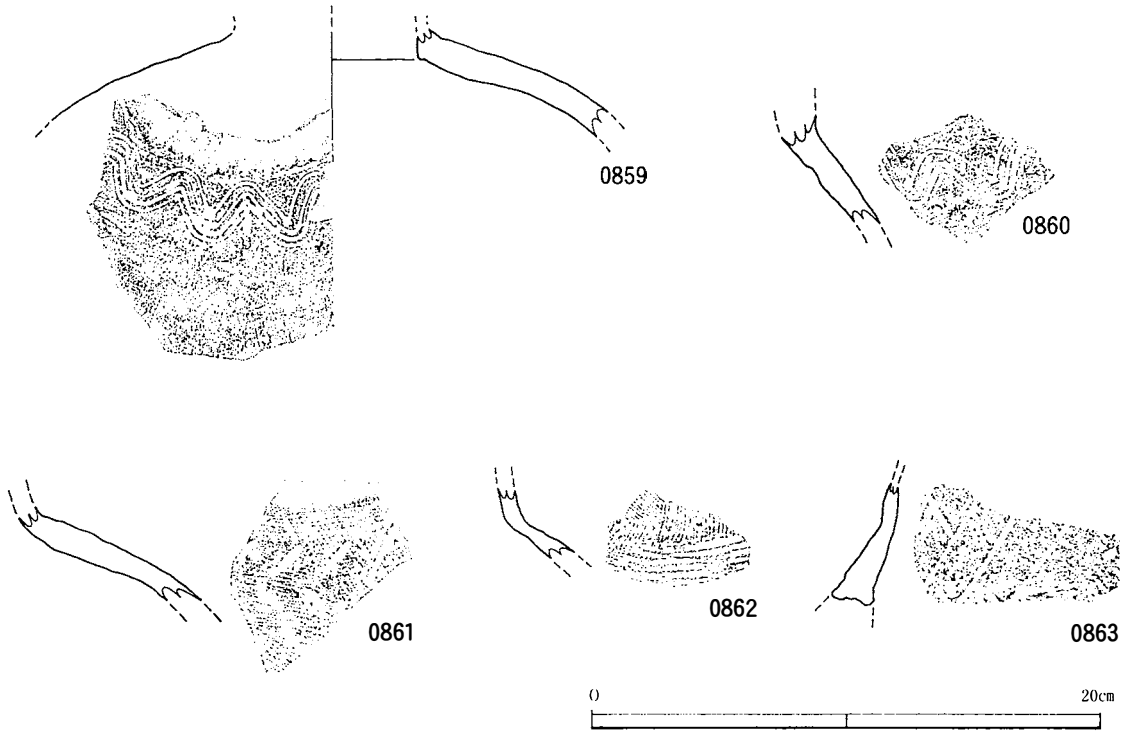

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0847 | H07－176 | 土師器 | 壺 | － | Ⅱ | 3号流路 | － | (13.45) | 31.0 | 27.0 | － | 叩き目（右上がり）後刷毛目・叩き目（左上がり、横）後ナデ | 工具ナデ後ミガキ（単位不明瞭）・（スス付着） | － |
| 0848 | H07－206 | 土師器 | 壺 | － | Ⅱ | G－08 | 4層 | 11.1 | 17.05 | 15.7 | － | 刷毛目後ナデ（部分的に細い工具痕有） | ヘラケズリ後ナデ・ヘラケズリ（スス付着） | － |
| 0849 | H07－109 | 土師器 | 壺 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | (7.75) | － | 14.6 | － | 刷毛目後ナデ（一部スス付着）・（赤褐色の付着物有） | ケズリ（赤褐色の付着物有） | － |
| 0850 | H07－043 | 土師器 | 壺 | F | Ⅱ | I－08 | D層 | 15.5 | 24.1 | 17.2 | － | 刷毛目 | ヘラケズリ | － |
| 0851 | H07－019 | 土師器 | 壺 | － | Ⅱ | J－08、09 | C層、4層 | (14.2) | 15.05 | 12.6 | － | 叩き目（横）後刷毛目・刷毛目・（スス付着） | 刷毛目・ヘラケズリ・（一部スス付着） | － |

**第180図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図－18－**




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0852 | H07－036 | 土師器 | 壺 | － | Ⅱ | G－07、08 | C層 | (11.4) | 22.65 | 23.2 | － | ナデ（一部スス付着） | ヘラケズリ | － |
| 0853 | H07－002 | 土師器 | 壺 | L | Ⅱ | G－08、E－08 | C層 | (19.8) | 24.0 | 15.35 | － | 刷毛目一部軽いナデ | 工具ナデ後ナデ・ヘラケズリ後ナデ | 70 |
| 0854 | H07－085 | 土師器 | 壺 | － | Ⅱ | G－07 | 4層 | 12.3 | － | 13.2 | － | ナデ・叩き目（右上がり）後工具ナデ | ナデ（工具痕有、指頭圧痕有） | － |
| 0855 | H07－046 | 土師器 | 壺 | － | Ⅱ | 2号流路 | － | (8.0) | － | 13.2 | － | 刷毛目 | ヘラケズリ | － |
| 0856 | H07－089 | 土師器 | 壺 | － | Ⅱ | 2号流路 | － | (7.55) | － | 14.6 | － | ヨコナデ・刷毛目 | ヨコナデ・刷毛目 | － |
| 0857 | H07－325 | 土師器 | 壺 | － | Ⅱ | 2号流路 | － | (5.1) | － | － | － | ヨコナデ・刷毛目後ヨコナデ・（摩耗の為調整不明瞭） | 刷毛目後ヨコナデ・ナデ（摩耗の為不明瞭）・（スス付着） | － |
| 0858 | H07－319 | 弥生土器 | 壺 | － | Ⅱ | G－06 | C層 | (3.7) | － | － | － | ヨコナデ（刻み目有）・刷毛目後ヨコナデ | 刷毛目後ナデ | － |

**第181図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図－19－**




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| ０８５９ | ＴＹＡ－９２ | 弥生土器 | 壺 | － | Ⅱ | ２号流路 | － | (4.2) | － | | | ナデ後刷毛目・波状紋 | ナデ・ケズリ | － |
| ０８６０ | ＴＹＡ－９０ | 弥生土器 | 壺 | － | Ⅱ | ２号流路 | | (4.2) | － | | | ナデ・波状紋 | ケズリ | － |
| ０８６１ | ＴＹＡ－９９ | 弥生土器 | 壺 | － | Ⅱ | ２号流路 | － | (3.8) | － | | | ナデ・列点紋・ナデ後刷毛目 | ケズリ後ナデ | － |
| ０８６２ | ＴＹＡ－９１ | 弥生土器 | 壺 | － | Ⅱ | ２号流路 | － | (2.2) | － | | | 刷毛目 | 刷毛目・ナデ | － |
| ０８６３ | ＴＹＡ－９５ | 弥生土器 | 壺 | － | Ⅱ | １号流路 | － | (4.7) | － | | | ナデ後 | ケズリ | － |

**第182図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図－20－**

甕0739は、在地系の脚台付の長胴甕で、小型であり調整は内外面刷毛目を基本として、外面胴下半部は刷毛目のあとナデを施すＢ－Ⅱ型式の基準資料である。

甕0758は、在地系の口径18cm以下の甕で、胴部の張りが強く、より球形に近くなっているもので、調整は内面にヘラケズリ・ナデ・工具ナデを施すものもみられ、口縁端部が丸みを帯びているものが多いＡⅡ－ｂ型式の基準資料である。

甕0764は、在地系長胴甕Ａ類と畿内系精製甕Ｆ類との折衷類形であり、やや長胴丸底気味で、胴部最大径を上位に持つ。胴部外面は叩きのち刷毛目、内面には刷毛目による調整を施すＥ－ａ型式の基準資料である。

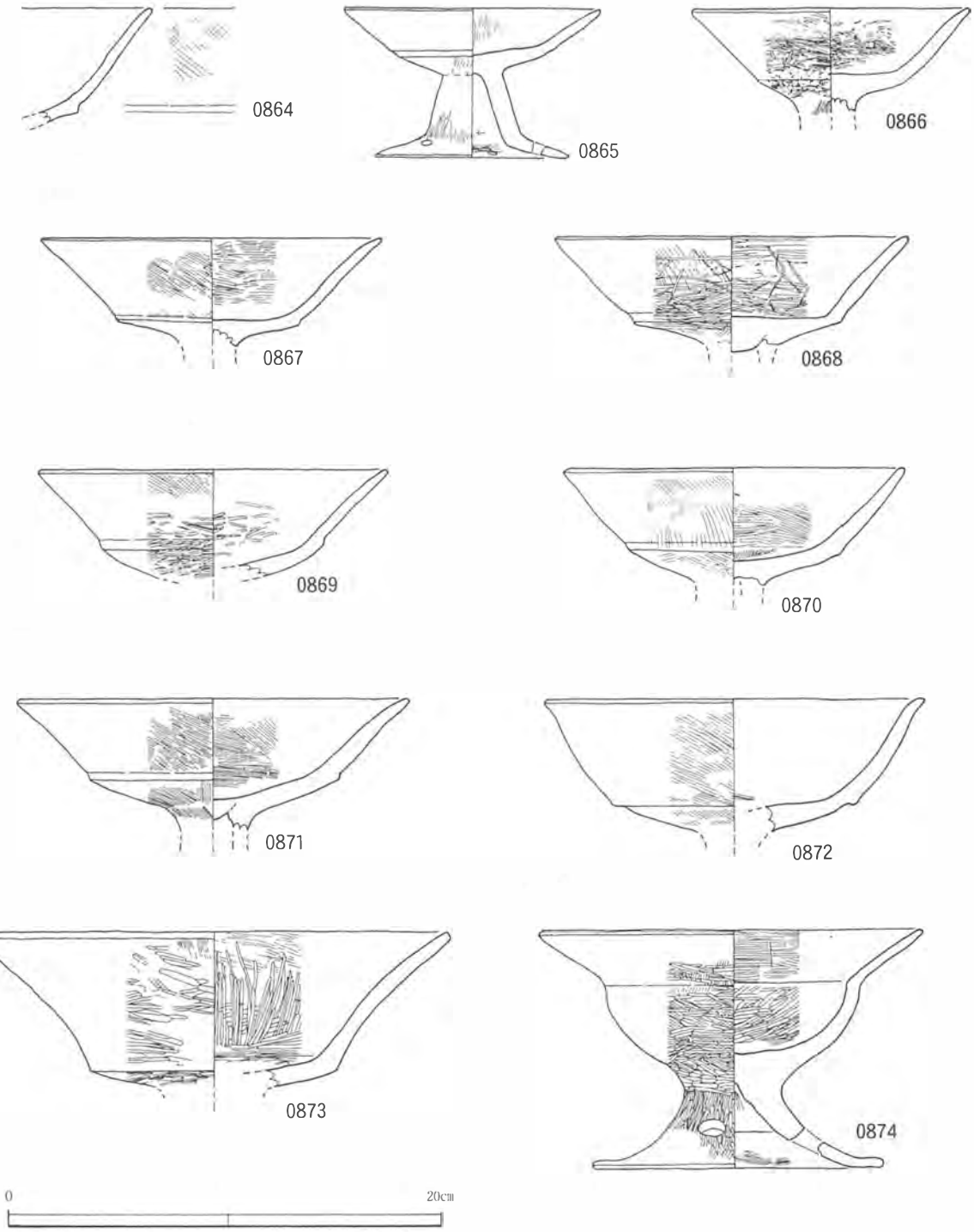
甕0792は、山陰系の精製甕である。「５の字口縁」とも呼ばれる短く外反する頸部と直立気味に立ち上がる二重口縁の組み合わせが特徴である。口径21cm以下の甕で、口縁部のみの出土のため詳細は不明である、ＧⅡ類の基準資料である。

壺0809は、中型の広口壺で、基部が強くくびれ、内湾しながら長くのびる口頸部をもつもので、頸基部が強くくびれ、肩が張るＭ－ａ型式の基準資料である。

壺0838は、明確な筒状頸部を有する瀬戸内東部（播磨）系の二重口縁壺であるＩ類の基準資料である。

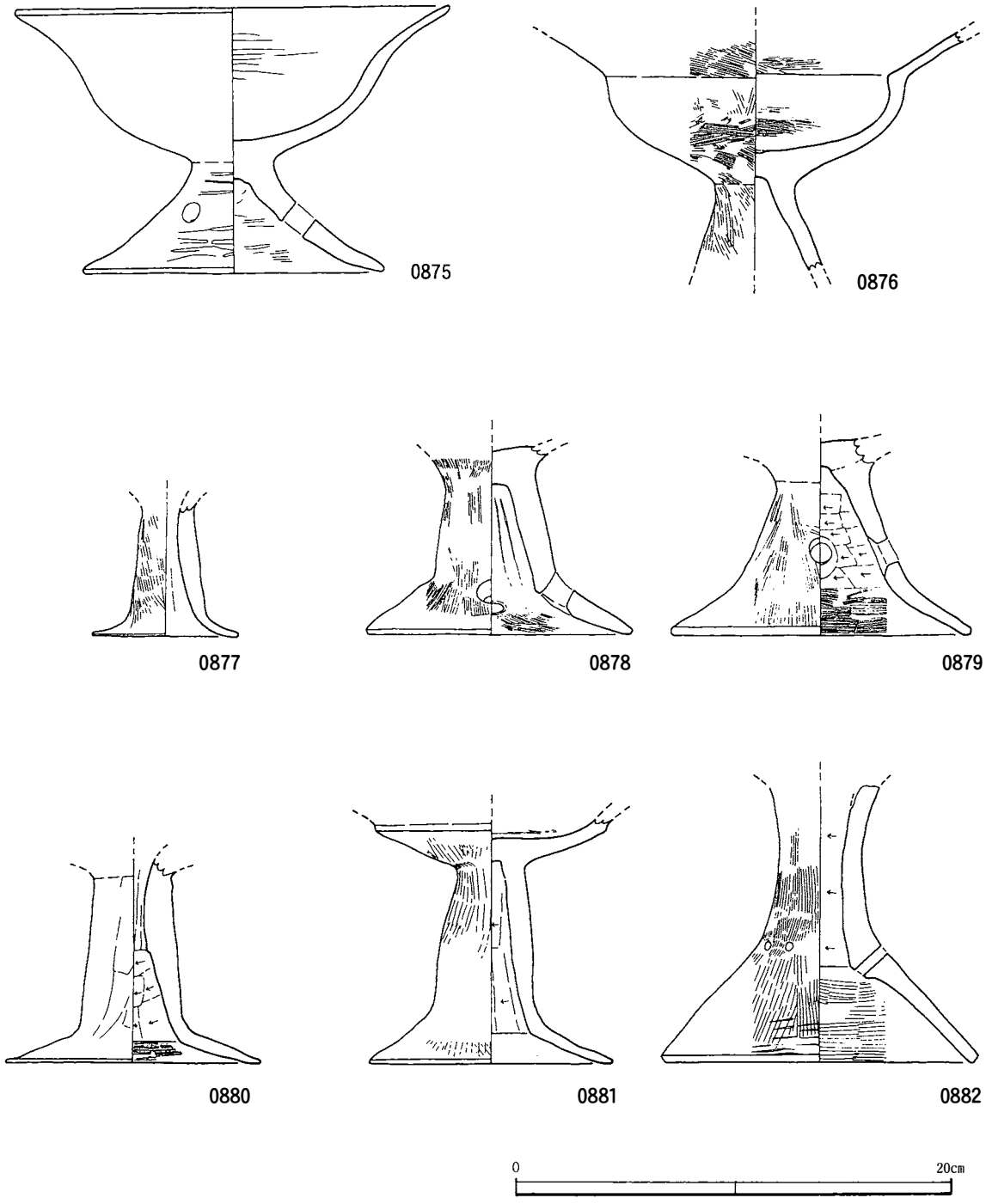
壺0842は、小型の台付壺で口縁部を欠くため形態は不明であるが、小型で球形胴を持つことから壺Ｎ－ａ型式に脚台を付したものと思われ基準資料である。

壺0853は、畿内系広口壺のうち、基部が強くくびれ、短く、立ち気味に外反する口頸部を持つ一群である。



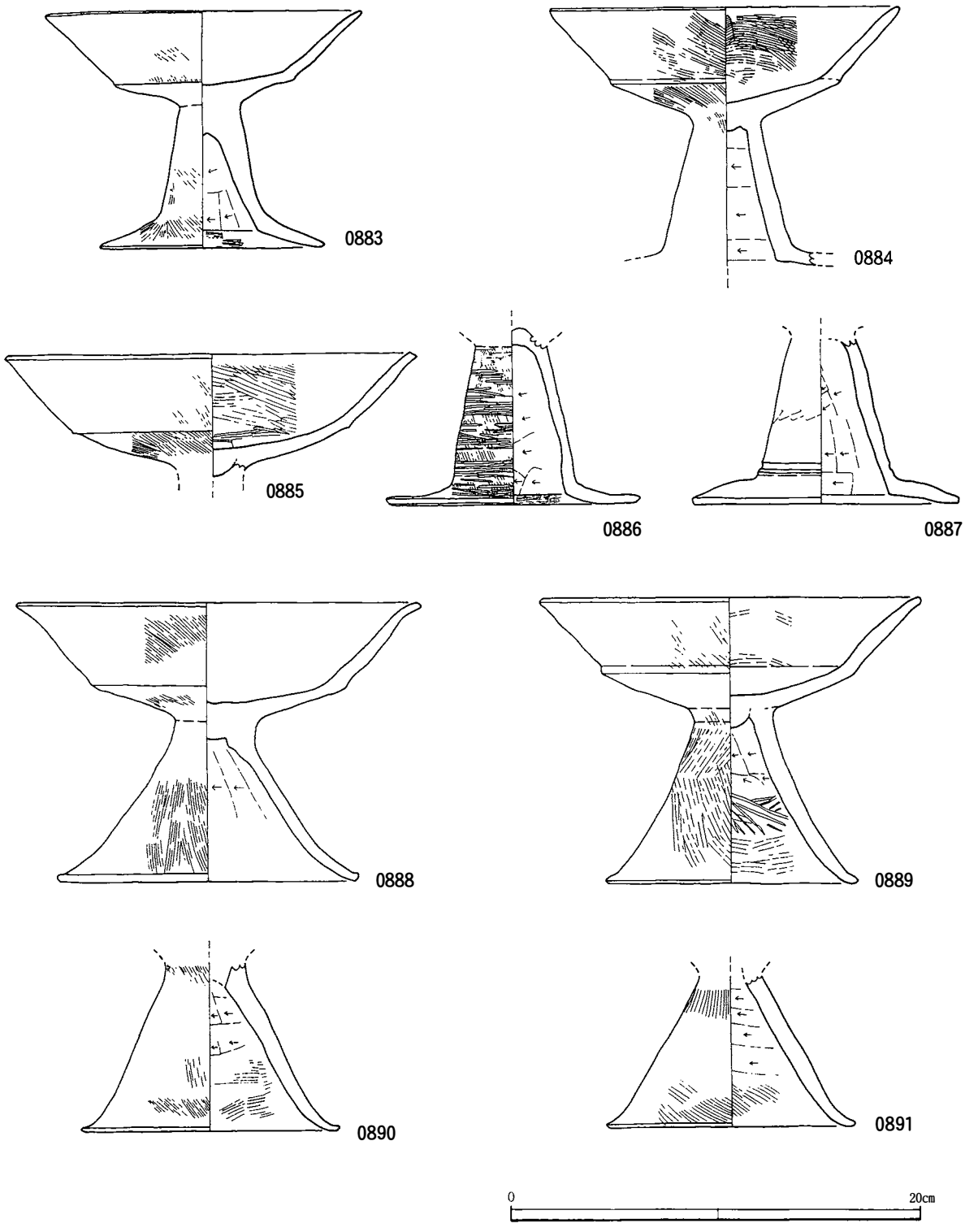

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0864 | H07－284 | 土師器 | 高杯 | A－d | Ⅱ | サブトレ | 4層 | | (5.2) | － | － | － | 刷毛目後ヨコナデ（摩耗の為一部調整不明） | 摩耗の為調整不明 | － |
| 0865 | H07－146 | 土師器 | 高杯 | A－b | Ⅱ | 1号流路 | － | | 6.8 | － | 11.9 | － | ヨコナデ・刷毛目をナデ・刷毛目後ヨコナデ | ヨコナデ後ミガキ・ミガキ・(摩耗)・ケズリ | 71 |
| 0866 | H07－143 | 土師器 | 高杯 | A－e | Ⅱ | F－08 | 4層 | | (4.75) | － | 12.75 | － | ヨコナデ後ミガキ・ミガキ・刷毛目・(赤彩) | ヨコナデ後ミガキ・ミガキ・(赤彩) | － |
| 0867 | H07－171 | 土師器 | 高杯 | A－e | Ⅱ | 2号流路 | － | | (4.8) | － | 15.6 | － | 刷毛目後ヨコナデ・ヨコナデ | 刷毛目後ヨコナデ・ナデ | － |
| 0868 | H07－162 | 土師器 | 高杯 | A－e | Ⅱ | 2号流路 | － | | (5.15) | － | 16.2 | － | 刷毛目後ミガキ・ナデ | ミガキ・ナデ | － |
| 0869 | H07－148 | 土師器 | 高杯 | A－e | Ⅱ | 1号流路 | － | | (4.9) | － | 16.0 | － | ミガキ後粗いミガキ・ミガキ | ヨコナデ後粗いミガキ・ナデ後粗いミガキ | － |
| 0870 | H07－163 | 土師器 | 高杯 | A－e | Ⅱ | G・H－06 | 4層 | | (5.3) | － | 15.7 | － | 刷毛目後ミガキ・刷毛目後ナデ | 刷毛目（一部ナデ） | － |
| 0871 | H07－167 | 土師器 | 高杯 | A－a | Ⅱ | 1号流路 | － | | (6.0) | － | 17.95 | － | 刷毛目後ミガキ(スス付着) | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後工具ナデ | － |
| 0872 | H07－149 | 土師器 | 高杯 | A－d | Ⅱ | 2号流路 | － | | (5.9) | － | 17.4 | － | 刷毛目後ミガキ | ヨコナデ（一部ナデ）・ナデ(一部工具痕有) | － |
| 0873 | H07－161 | 土師器 | 高杯 | A－e | Ⅱ | 1号流路 | － | | (7.0) | － | 21.8 | － | 刷毛目後ナデ後ミガキ・ケズリ後ナデ後ミガキ後ナデ | 刷毛目後ミガキ・ミガキ | － |
| 0874 | H07－169 | 土師器 | 高杯 | B－a | Ⅱ | SE－06 | 4層 | | 10.9 | － | 17.6 | 13.3 | 刷毛目後ミガキ(一部スス付着)・ミガキ(やや摩耗) | ミガキ・ナデ(シボリ痕有)・刷毛目後ナデ | 71 |

第183図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図－21－



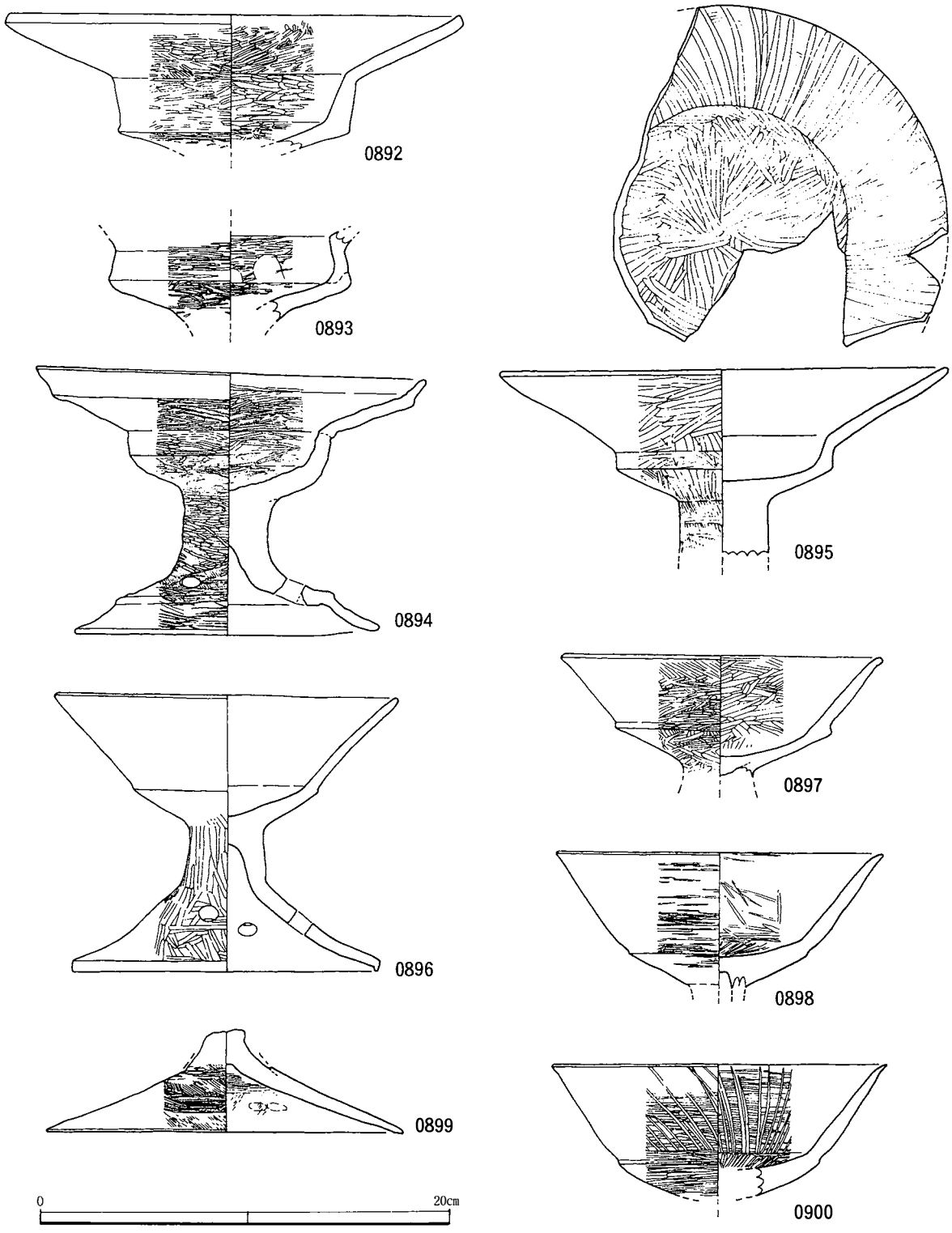

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存) | 脚径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0875 | H07－059 | 土師器 | 高坏 | B－a | Ⅱ | H－08 | C層 | 12.05 | － | 20.0 | 13.8 | 摩耗の為不明（一部ミガキか） | ミガキ・刷毛目後ナデ・（摩耗） | 71 |
| 0876 | H07－141 | 土師器 | 高坏 | B－b | Ⅱ | 2号流路 | － | (10.9) | － | － | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後部分的にナデ・刷毛目 | 刷毛目後ヨコナデ・工具ナデ・ナデ | － |
| 0877 | H07－068 | 土師器 | 高坏 | A－c | Ⅱ | 1号流路 | － | (6.05) | － | － | 6.6 | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ | ケズリ・ナデ | － |
| 0878 | H07－160 | 土師器 | 高坏 | A－b | Ⅱ | 2号流路 | － | (8.55) | － | － | 12.25 | 刷毛目後ナデ（赤褐色の付着物有） | ナデ(シボリ痕有)・刷毛目後ナデ(摩耗の為不明瞭) | 71 |
| 0879 | H07－152 | 土師器 | 高坏 | A－b | Ⅱ | 1号流路 | － | (8.9) | － | － | 13.6 | 刷毛目後ナデ部分的にミガキ（赤褐色の付着物有） | ケズリ・刷毛目 | － |
| 0880 | H07－154 | 土師器 | 高坏 | A－c | Ⅱ | 1－07 | D層 | 9.3 | － | － | 11.6 | ヘラナデ後ヨコナデ(赤褐色の付着物有) | ケズリ・刷毛目後ヨコナデ・(赤褐色の付着物有) | － |
| 0881 | H07－153 | 土師器 | 高坏 | A－c | Ⅱ | 2号流路 | － | (11.1) | － | － | 11.15 | 刷毛目後ナデ・刷毛目・ナデ | ケズリ・ナデ | － |
| 0882 | H07－058 | 土師器 | 高坏 | A－a | Ⅱ | 2号流路 | － | (12.5) | － | － | 14.4 | 刷毛目一部ナデ | ケズリ・刷毛目 | 71 |

**第184図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図－22－**



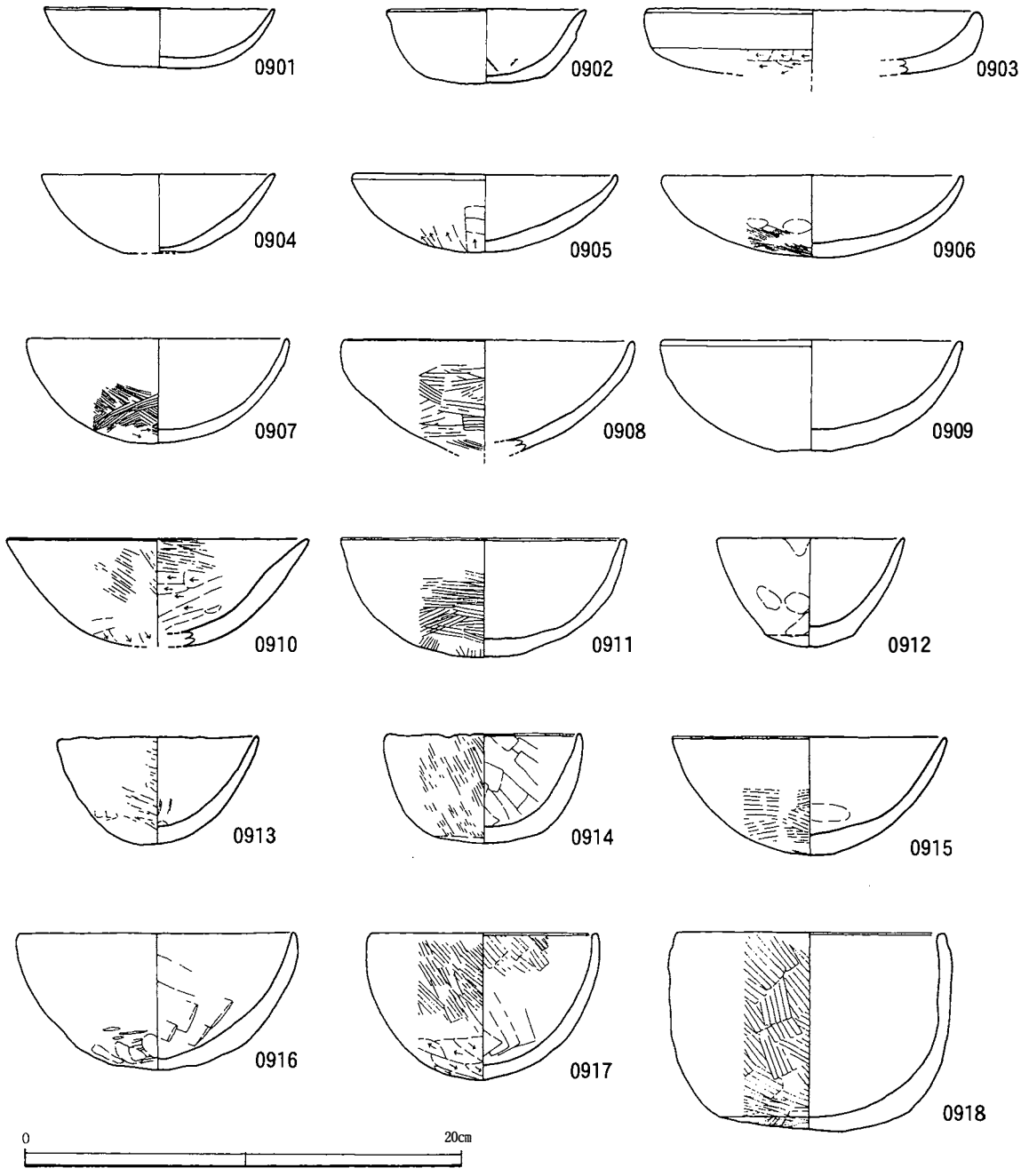

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 遺構 | 層位 | 法量(cm) 器高(現存高) | 脚径 | 口径 | 底径 | 特徴・備考 外面 | 内面 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0883 | H07－115 | 土師器 | 高坏 | C－c | Ⅱ | 2号流路 | － | 11.4 | － | 15.3 | 10.95 | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ・(一部スス付着) | ナデ(スス付着)・ケズリ | － |
| 0884 | H07－165 | 土師器 | 高坏 | C－c | Ⅱ | 1号流路 | － | (12.4) | － | 16.9 | － | 刷毛目後ナデ・ナデ | 刷毛目後ナデ・ケズリ・ヨコナデ | － |
| 0885 | H07－157 | 土師器 | 高坏 | C－c | Ⅱ | 3号流路 | － | (5.9) | － | 19.9 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ | 刷毛目後ミガキ（調整不明瞭） | － |
| 0886 | H07－156 | 土師器 | 高坏 | C－c | Ⅱ | 1号流路 | － | (8.5) | － | － | 12.4 | 刷毛目後ミガキ | ケズリ後ナデ・刷毛目後ナデ | － |
| 0887 | H07－158 | 土師器 | 高坏 | C－c | Ⅱ | 1号流路 | － | (7.9) | － | － | 12.9 | ナデ(工具痕有)・ヨコナデ・(一部スス付着) | ケズリ(一部スス付着) | － |
| 0888 | H07－168 | 土師器 | 高坏 | C－d | Ⅱ | 1号流路 | － | 13.4 | － | 19.7 | 14.6 | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ | ナデ・ケズリ・ヨコナデ | 71 |
| 0889 | H07－251 | 土師器 | 高坏 | C－d | Ⅱ | － | － | 13.7 | － | 18.5 | (脚径12.5) | ナデ・刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ | ナデ・ヘラケズリ・刷毛目・刷毛目後ヨコナデ | － |
| 0890 | H07－150 | 土師器 | 高坏 | C－d | Ⅱ | 2号流路 | － | (8.1) | － | － | 12.4 | 刷毛目後ナデ・(赤褐色の付着物有) | ケズリ後ナデ・刷毛目後ナデ・(赤褐色の付着物有) | － |
| 0891 | H07－056 | 土師器 | 高坏 | C－d | Ⅱ | 1号流路 | － | (7.2) | － | － | 12.0 | 刷毛目後ナデ | ケズリ・刷毛目後ナデ | － |

**第185図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図－23－**



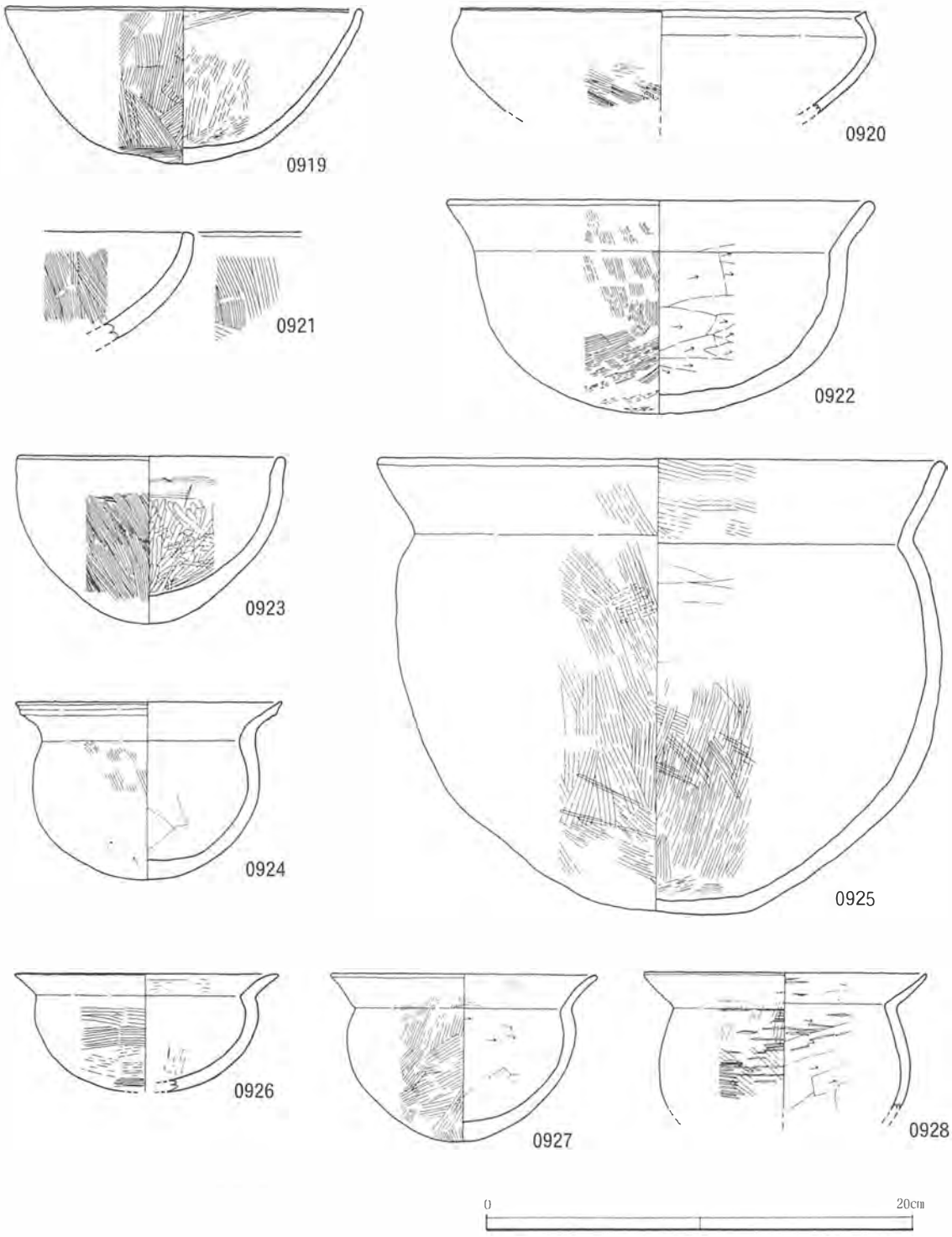

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存高) | 脚径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0892 | H07－172 | 土師器 | 高坏 | D－b | Ⅱ | 2号流路 | － | (6.5) | － | 22.3 | － | ミガキ(やや摩耗)（スス付着） | ミガキ(やや摩耗) | － |
| 0893 | H07－322 | 土師器 | 高坏 | D | Ⅱ | 1号流路 | － | (4.4) | | | | ヨコナデ後ミガキ・ミガキ・(赤彩) | ミガキ（指頭痕有）(赤彩) | |
| 0894 | H07－033 | 土師器 | 高坏 | D－a | Ⅱ | 1号流路 | － | 12.9 | － | 19.0 | 14.8 | ヘラミガキ・刷毛目後ヘラミガキ | 刷毛目後ヘラミガキ・ナデ・ナデ（工具痕有） | 71 |
| 0895 | H07－055 | 土師器 | 高坏 | D－b | Ⅱ | 1号流路 | | 8.9 | － | 21.65 | － | ミガキ・ケズリ後ミガキ・刷毛目後ミガキ | 刷毛目後暗文・ミガキ | 71 |
| 0896 | H07－060 | 土師器 | 高坏 | F－b | Ⅱ | 1号流路 | | | | 16.6 | 14.95 | 工具ナデ・ヘラミガキ | 工具ナデ・ナデ | 71 |
| 0897 | H07－145 | 土師器 | 高坏 | F－a | Ⅱ | 1号流路 | － | (5.6) | － | 15.5 | － | 刷毛目後ミガキ | 刷毛目後ミガキ・ミガキ | － |
| 0898 | H07－116 | 土師器 | 高坏 | F | Ⅱ | 2号流路 | － | (6.45) | － | 15.8 | － | ヨコナデ後粗いミガキ（一部スス付着） | ヨコナデ後粗いミガキ・ナデ後放射状ミガキ | |
| 0899 | H07－151 | 土師器 | 高坏 | G－a | Ⅱ | 2号流路 | － | (4.95) | － | － | 17.3 | ミガキ・刷毛目 | 刷毛目・刷毛目後ナデ(指頭圧痕有)・ヨコナデ | － |
| 0900 | H07－164 | 土師器 | 高坏 | F | Ⅱ | 2号流路 | － | (6.4) | － | 16.2 | － | ヨコナデ後暗文風ヘラミガキ・ヘラミガキ | ヨコナデ後暗文風ヘラミガキ | － |

**第186図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図－24－**



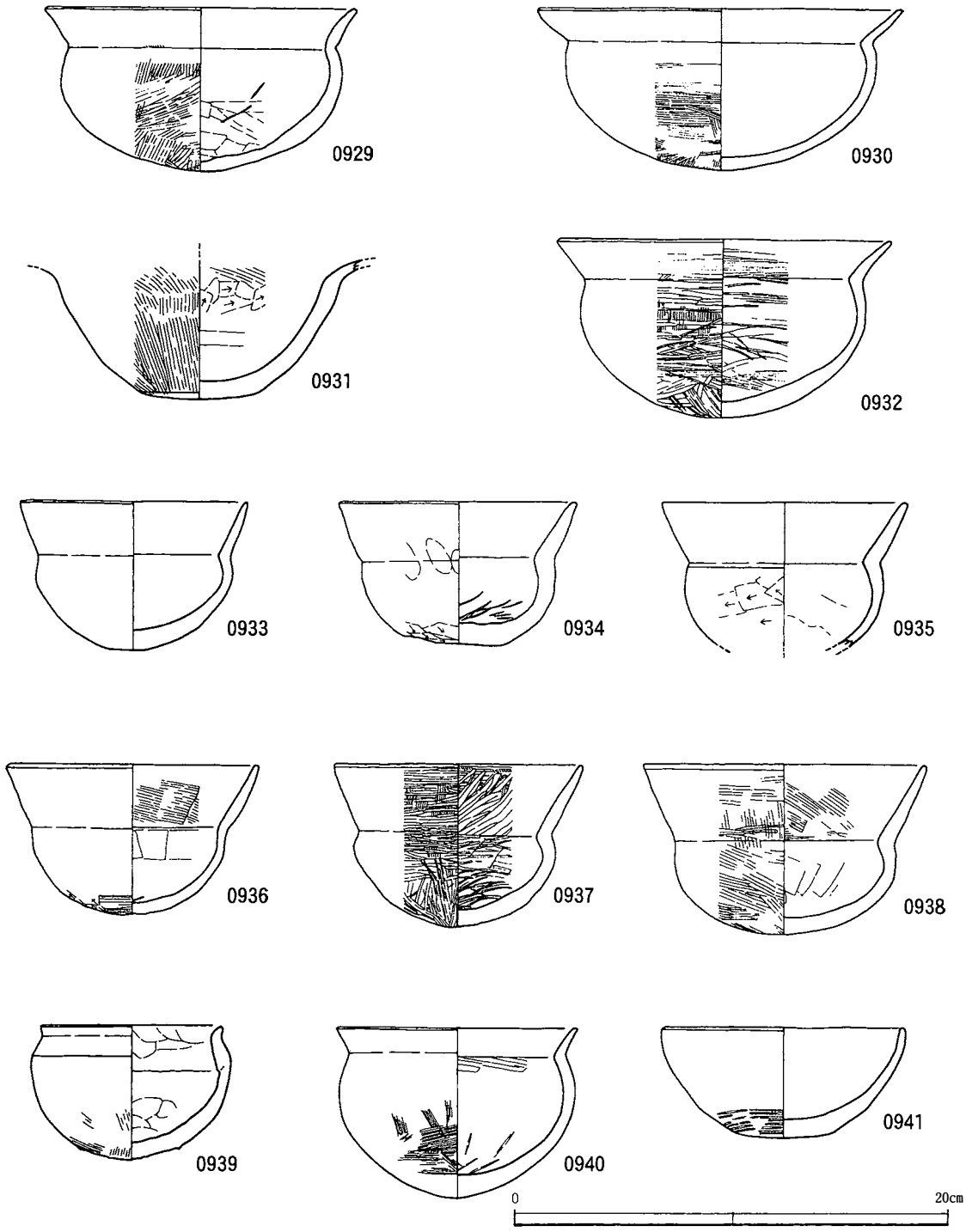

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0901 | H07－103 | 土師器 | 鉢 | A－d | Ⅱ | 1号流路 | － | 2.65 | － | 10.5 | － | ナデ | ナデ(一部に工具痕有) | － |
| 0902 | H07－136 | 土師器 | 鉢 | A－a | Ⅱ | I－07 | D層 | 3.35 | － | 9.3 | － | ナデ | 工具ナデ | － |
| 0903 | H07－276 | 土師器 | 鉢 | A－c | Ⅱ | H－07 | C層 | (2.9) | － | 15.2 | － | ヨコナデ・ヘラケズリ後ナデ・(赤彩) | ヨコナデ(赤彩) | － |
| 0904 | H07－245 | 土師器 | 鉢 | A－a | Ⅱ | サブトレ | 一括 | 3.55 | － | 10.6 | － | 摩耗の為調整不明 | 摩耗の為調整不明 | － |
| 0905 | H07－071 | 土師器 | 鉢 | A－d | Ⅱ | 1号流路 | － | 3.5 | － | 12.3 | － | ケズリ後ナデ | ナデ(一部に工具痕有) | － |
| 0906 | H07－130 | 土師器 | 鉢 | A－d | Ⅱ | 1号流路 | － | 3.7 | － | 13.8 | － | 刷毛目後ナデ | 工具ナデ | － |
| 0907 | H07－107 | 土師器 | 鉢 | A－a | Ⅱ | H－07 | D層 | 4.7 | － | 12.0 | － | 刷毛目後ナデ・ケズリ後刷毛目 | ヨコナデ後ナデ・ナデ | － |
| 0908 | H07－122 | 土師器 | 鉢 | A－a | Ⅱ | 1号流路 | － | (5.0) | － | 13.6 | － | 刷毛目・刷毛目後ナデ・(赤褐色の付着物有) | ナデ(赤褐色の付着物有) | － |
| 0909 | H07－025 | 土師器 | 鉢 | A－a | Ⅱ | 2号流路 | － | 5.0 | － | 13.8 | 3.5 | ナデ (一部工具痕有) | 丁寧なナデ | － |
| 0910 | H07－120 | 土師器 | 鉢 | A－a | Ⅱ | H－08 | C層 | (4.8) | － | 13.8 | － | 刷毛目後ナデ・ケズリ後ナデ | ケズリ | － |
| 0911 | H07－010 | 土師器 | 鉢 | A－a | Ⅱ | 2号流路 | － | 5.3 | － | 13.2 | － | 刷毛目・刷毛目後ナデ | 丁寧なナデ | － |
| 0912 | H07－123 | 土師器 | 鉢 | B－a | Ⅱ | 2号流路 | － | 4.85 | － | 8.6 | 4.1 | ナデ(指頭痕有) | ナデ | － |
| 0913 | H07－108 | 土師器 | 鉢 | B－a | Ⅱ | 1号流路 | － | 4.9 | － | 9.2 | － | ナデ(工具痕有) | ナデ(工具痕有) | － |
| 0914 | H07－238 | 土師器 | 鉢 | B－b | Ⅱ | 3号流路 | － | 4.95 | － | 9.15 | － | 刷毛目後ナデ・ナデ | 工具ナデ | － |
| 0915 | H07－113 | 土師器 | 鉢 | B－a | Ⅱ | 1号流路 | － | 5.35 | － | 12.6 | － | ケズリ後刷毛目後ナデ | ナデ(一部指頭圧痕有) | － |
| 0916 | H07－138 | 土師器 | 鉢 | B－a | Ⅱ | 1号流路 | － | 6.15 | － | 12.5 | － | ナデ(一部刷毛目痕、工具痕、指頭圧痕有) | 工具ナデ | － |
| 0917 | H07－246 | 土師器 | 鉢 | B－a | Ⅱ | J－08 | D層 | 6.6 | － | 10.5 | － | 刷毛目後ナデ・ヘラケズリ | 工具ナデ | － |
| 0918 | H07－024 | 土師器 | 鉢 | B－b | Ⅱ | ｻﾌﾞﾄﾚNo．2 | 4層 | 8.9 | － | 12.3 | 8.1 | 刷毛目・刷毛目後一部ナデ | ナデ(工具痕有) | － |

**第187図　1～3号自然流路内及び周辺部出土土器実測図－25－**



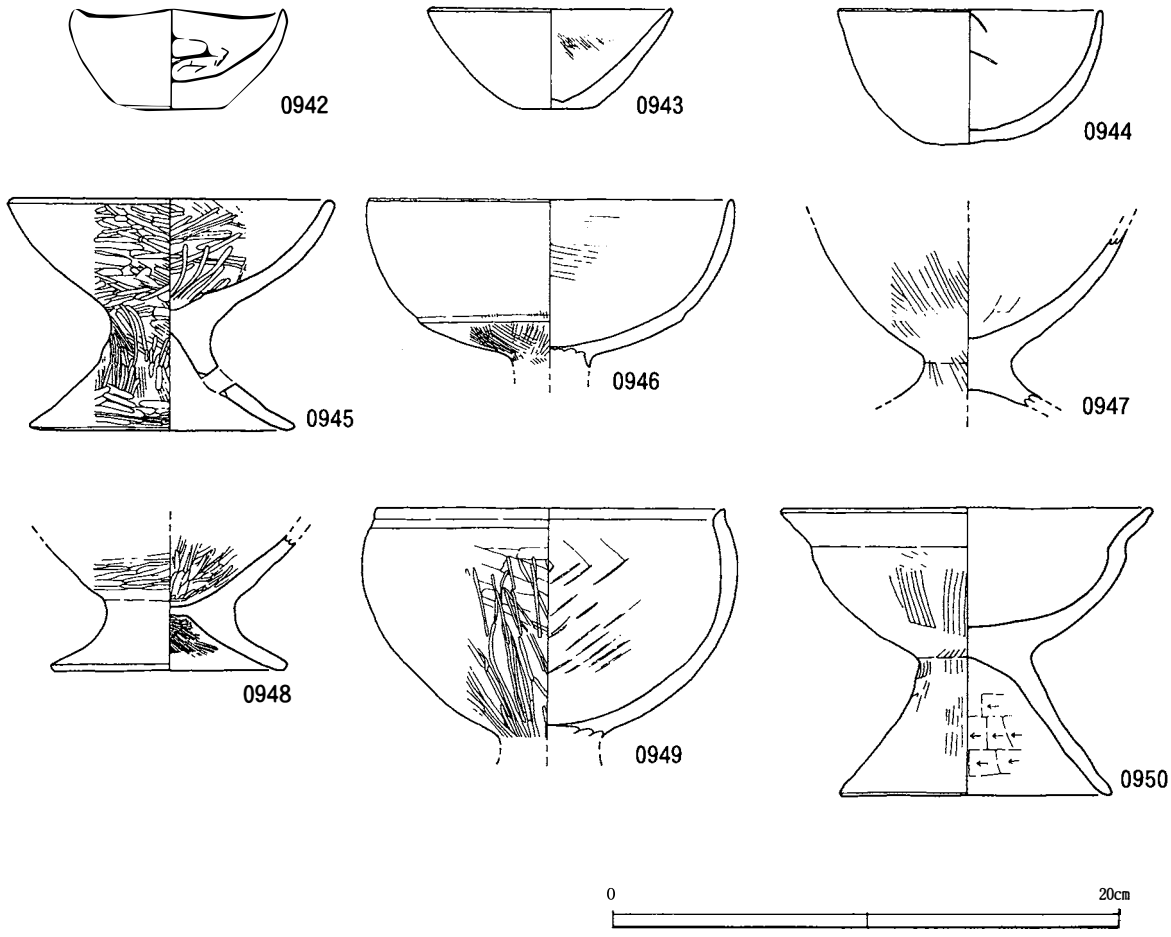

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高・現存高 | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0919 | H07－012 | 土師器 | 鉢 | B－a | Ⅱ | J－08 | D層 | 7.2 | － | 16.8 | － | 刷毛目・刷毛目後ナデ（一部スス付着） | 刷毛目後ナデ(スス付着) | － |
| 0920 | H07－300 | 土師器 | 鉢 | A－a | Ⅱ | サブトレ | 4層 | (4.7) | － | － | － | 刷毛目後ナデ(一部スス付着) | ヨコナデ(一部スス付着) | － |
| 0921 | H07－298 | 土師器 | 鉢 | A－b | Ⅱ | G・H－06 | 4層 | (5.1) | － | － | － | 刷毛目 | 刷毛目 | － |
| 0922 | H07－247 | 土師器 | 鉢 | D－a | Ⅱ | 2号流路 | － | 9.9 | － | 20.0 | － | 刷毛目後一部ヨコナデ・刷毛目後ナデ・(一部スス付着) | ヨコナデ・ヘラケズリ後ナデ | 71 |
| 0923 | H07－131 | 土師器 | 鉢 | B－a | Ⅱ | 3号流路 | － | 7.7 | － | 12.6 | － | 刷毛目・ナデ | 刷毛目後ヨコナデ・ヘラミガキ（工具痕有） | － |
| 0924 | H07－240 | 土師器 | 鉢 | F－a | Ⅱ | J－09 | 4層 | 8.3 | 10.5 | 12.4 | － | 刷毛目後ナデ・ケズリ後ナデ | 工具ナデ | － |
| 0925 | H07－005 | 土師器 | 鉢 | D－b | Ⅱ | 1号流路 | － | 21.5 | 25.6 | 26.6 | － | 指ナデ（右上がり）後刷毛目一部ミガキ様の痕跡 | ナデ（工具痕有）・刷毛目・刷毛目状調整後ナデ | 72 |
| 0926 | H07－111 | 土師器 | 鉢 | F－a | Ⅱ | 1号流路 | － | (5.5) | － | 12.4 | － | 刷毛目後ナデ | ナデ(工具痕有) | － |
| 0927 | H07－242 | 土師器 | 鉢 | F－a | Ⅱ | 1－07 | D層 | 7.8 | 10.8 | 12.6 | － | 刷毛目後ヨコナデ(黒彩) | ケズリ後工具ナデ(一部ヘラ先痕有)（黒彩？） | － |
| 0928 | H07－326 | 土師器 | 鉢 | F－a | Ⅱ | 1－10 | C層 | (6.3) | － | 13.2 | － | 刷毛目後ミガキ(スス付着) | ケズリ後ナデ(指ナデ痕有)・一部ミガキ | － |

第188図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図－26－




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0929 | H07－248 | 土師器 | 鉢 | F－a | Ⅱ | J－09 | D層 | 7.4 | － | 14.3 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後一部ナデ・(一部スス付着) | ヨコナデ・ナデ（工具痕有）（一部スス付着） | － |
| 0930 | H07－078 | 土師器 | 鉢 | F－a | Ⅱ | 2号流路 | － | 7.3 | － | 16.75 | － | ヨコナデ・刷毛目後ナデ | ヨコナデ・ナデ・一部ミガキ（摩耗の為調整不明瞭） | － |
| 0931 | H07－134 | 土師器 | 鉢 | F | Ⅱ | 1号流路 | － | (6.4) | － | | － | 刷毛目・刷毛目後ナデ | ケズリ後一部ナデ | － |
| 0932 | H07－243 | 土師器 | 鉢 | F－a | Ⅱ | 1号流路 | － | 8.1 | 13.0 | 15.3 | － | 刷毛目後ヘラミガキ・ヘラミガキ | ヘラミガキ(黒彩？)（摩耗） | － |
| 0933 | H07－118 | 土師器 | 鉢 | F－b | Ⅱ | 1号流路 | － | 6.8 | 9.0 | 10.4 | － | ヨコナデ・ナデ | ヨコナデ・ナデ | － |
| 0934 | H07－249 | 土師器 | 鉢 | F－b | Ⅱ | 1号流路 | － | 6.5 | － | 11.0 | － | ナデ・ヘラケズリ後軽いナデ | ヨコナデ(一部工具痕有)・ナデ（工具痕有） | － |
| 0935 | H07－114 | 土師器 | 鉢 | F－b | Ⅱ | I－07、08 | D層 | (6.6) | 9.1 | 11.2 | － | ケズリ後ナデ（赤褐色の付着物有） | ナデ(工具痕有)・(赤褐色の付着物有) | － |
| 0936 | H07－061 | 土師器 | 鉢 | F－b | Ⅱ | 2号流路 | － | (6.75) | － | 11.45 | － | ヨコナデ・ナデ・ケズリ | 刷毛目後ヨコナデ・工具ナデ | － |
| 0937 | H07－241 | 土師器 | 鉢 | F－b | Ⅱ | 1号流路 | － | 7.35 | 9.3 | 11.45 | － | 刷毛目後ヘラミガキ・ヘラミガキ・(黒彩) | ナデ(工具痕有）後ヘラミガキ | － |
| 0938 | H07－237 | 土師器 | 鉢 | F－b | Ⅱ | J－09 | － | 7.65 | 11.05 | 12.9 | － | 刷毛目後ナデ(一部赤彩) | 刷毛目後ナデ・工具ナデ | － |
| 0939 | H07－133 | 土師器 | 鉢 | G－b | Ⅱ | I－08 | D層 | 6.1 | － | 8.3 | － | ナデ・刷毛目後ナデ・粗い刷毛目 | 工具ナデ・強いナデ(指頭痕有) | － |
| 0940 | H07－126 | 土師器 | 鉢 | F－c | Ⅱ | I | － | 7.7 | － | 11.1 | － | ナデ・刷毛目後ナデ | 刷毛目・工具ナデ | 72 |
| 0941 | H07－070 | 土師器 | 鉢 | I－a | Ⅱ | 2号流路 | － | 5.05 | － | 11.1 | 4.3 | 叩き目（横）後ナデ・ナデ | ナデ(部分的にスス付着) | － |

**第189図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図－27－**




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0942 | 1107－124 | 土師器 | 鉢 | I－b | II | G－07 | 4層 | 4.0 | － | 8.45 | 4.1 | 工具ナデ後ナデ・ナデ | 工具ナデ | － |
| 0943 | 1107－064 | 土師器 | 鉢 | I－b | II | G－06 | C層 | 3.9 | － | 9.75 | 3.25 | ナデ（摩耗） | 刷毛目後ナデ（摩耗、剥離の為一部調整不明） | － |
| 0944 | 1107－202 | 土師器 | 鉢 | I－a | II | 1号流路 | － | 5.3 | － | 10.4 | － | ナデ(底部工具痕有) | ナデ（工具痕、指頭痕有） | － |
| 0945 | 1107－250 | 土師器 | 鉢 | C－b | II | 1号流路 | － | 9.0 | － | 12.9 | 10.5 | 刷毛目後ミガキ・ヨコナデ後ミガキ | ナデ(工具痕有) 後ヘラミガキ・ナデ | 72 |
| 0946 | 1107－170 | 土師器 | 鉢 | C | II | 1号流路 | － | (6.55) | － | 14.6 | － | ヨコナデ・刷毛目後ナデ | 刷毛目後ナデ(摩耗) | － |
| 0947 | 1107－280 | 土師器 | 鉢 | C | II | J－10 | － | (7.1) | － | － | － | 刷毛目後ナデ・刷毛目・刷毛目後ヨコナデ | ナデ（工具痕有）（一部ｽｽ付着） | － |
| 0948 | 1107－155 | 土師器 | 鉢 | C | II | G・H－06 | 4層 | (5.3) | － | － | 9.3 | ナデ後粗いミガキ・ナデ | ミガキ・刷毛目 | － |
| 0949 | 1107－096 | 土師器 | 鉢 | H | II | 1号流路 | － | (9.0) | － | 13.9 | － | 工具ナデ後ヘラミガキ(摩耗の為調整不明瞭) | 工具ナデ | － |
| 0950 | 1107－159 | 土師器 | 鉢 | E | II | 2号流路 | － | 11.25 | － | 14.6 | 10.6 | 刷毛目後ナデ・ヨコナデ・(ｽｽ付着) | ナデ(剥離の為調整不明瞭)（ｽｽ付着） | 72 |

**第190図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図－28－**

なで肩、下ぶくれの胴部をもつが、底部まで完存する資料がないため底部形態は不明。調整では、外面は全て刷毛目であるが、内面はヘラケズリ、ナデ、刷毛目ののちナデと様々であるＬ類の基準資料である。

鉢0940は、屈折口縁の浅鉢で、短く、外反する口縁を持つもので、口径と胴部径があまり変わらないＦ－ｃ型式の基準資料である。

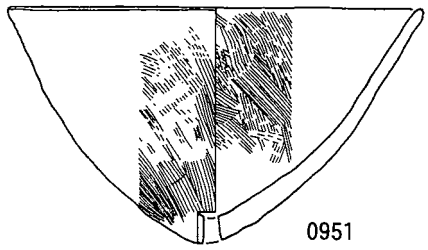
紡錘車1064は、扁平円形ではない算盤玉の形状であり、完品である。

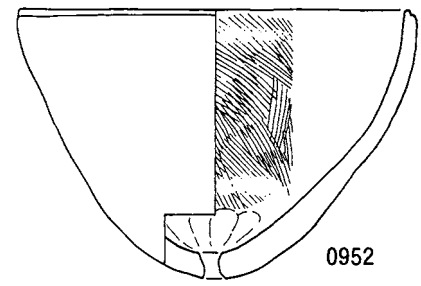
### エ　小型土製模造品

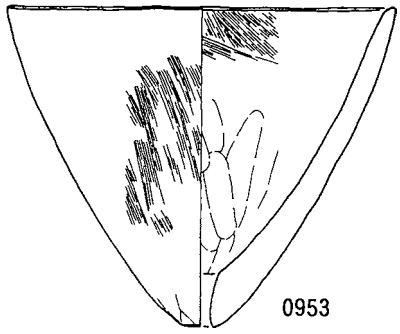
（第198～200図　１～３号自然流路内及び周辺部出土小型土製模造品実測図）

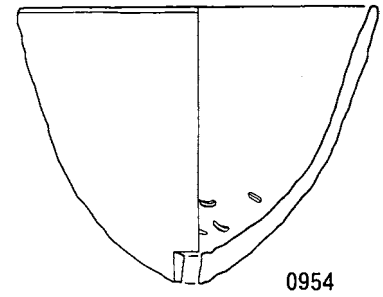
（第192～193図　調査Ⅱ区内小型土製模造品出土平面図）

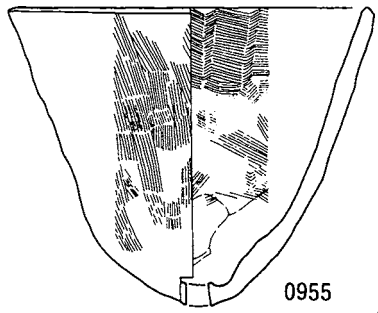
（第194図　調査Ⅱ区内遺物垂直分布図）

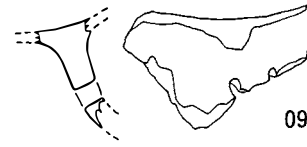


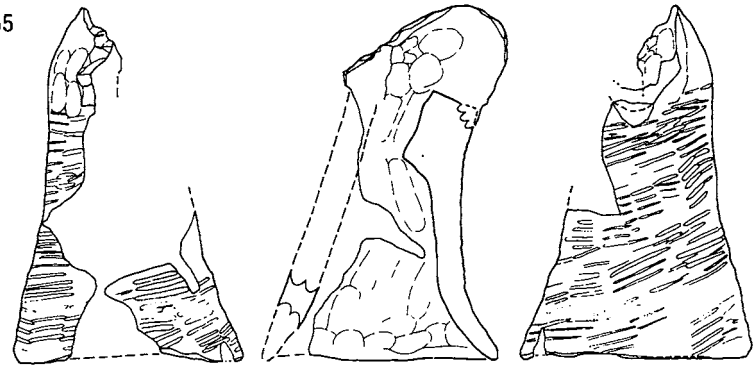



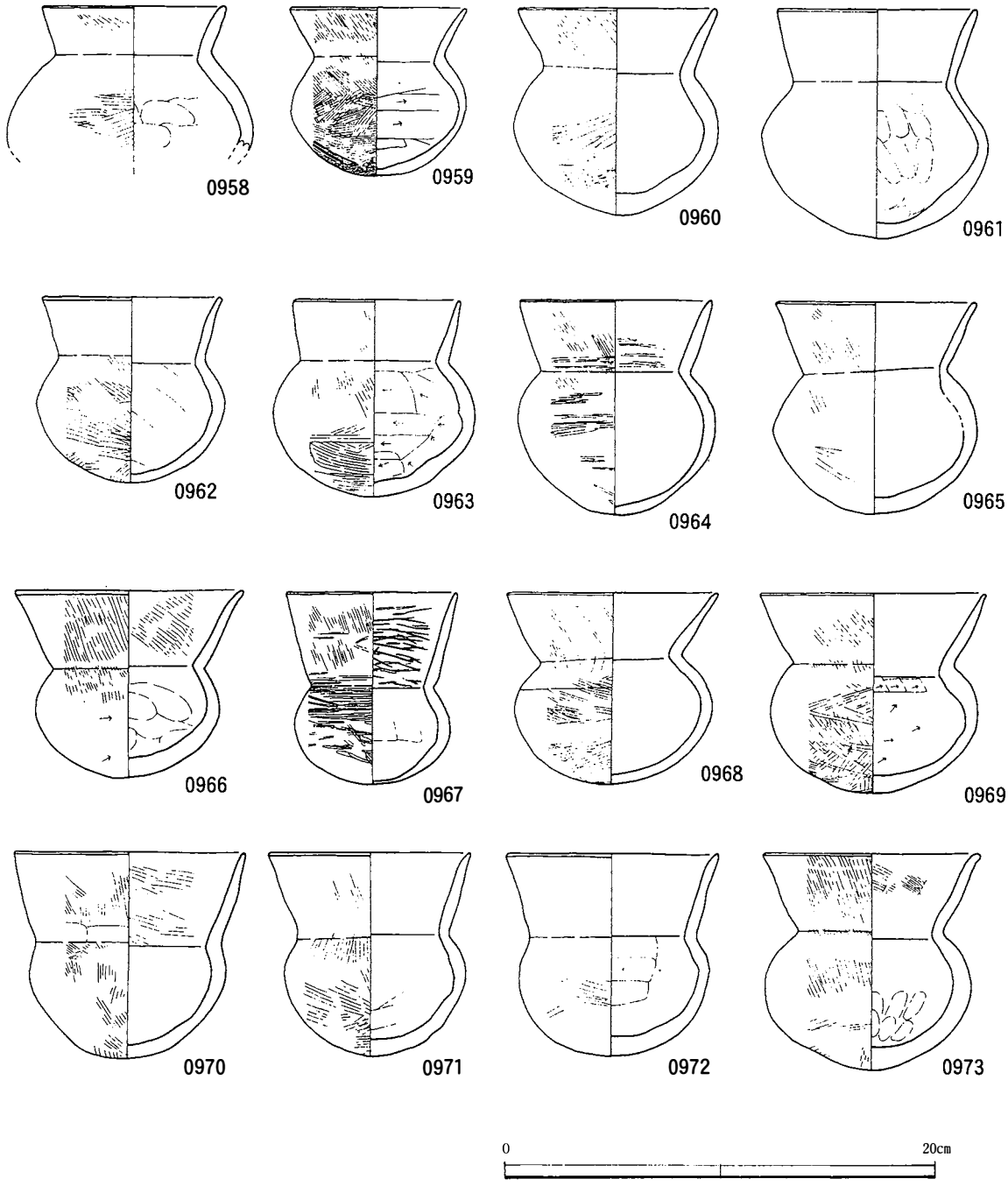



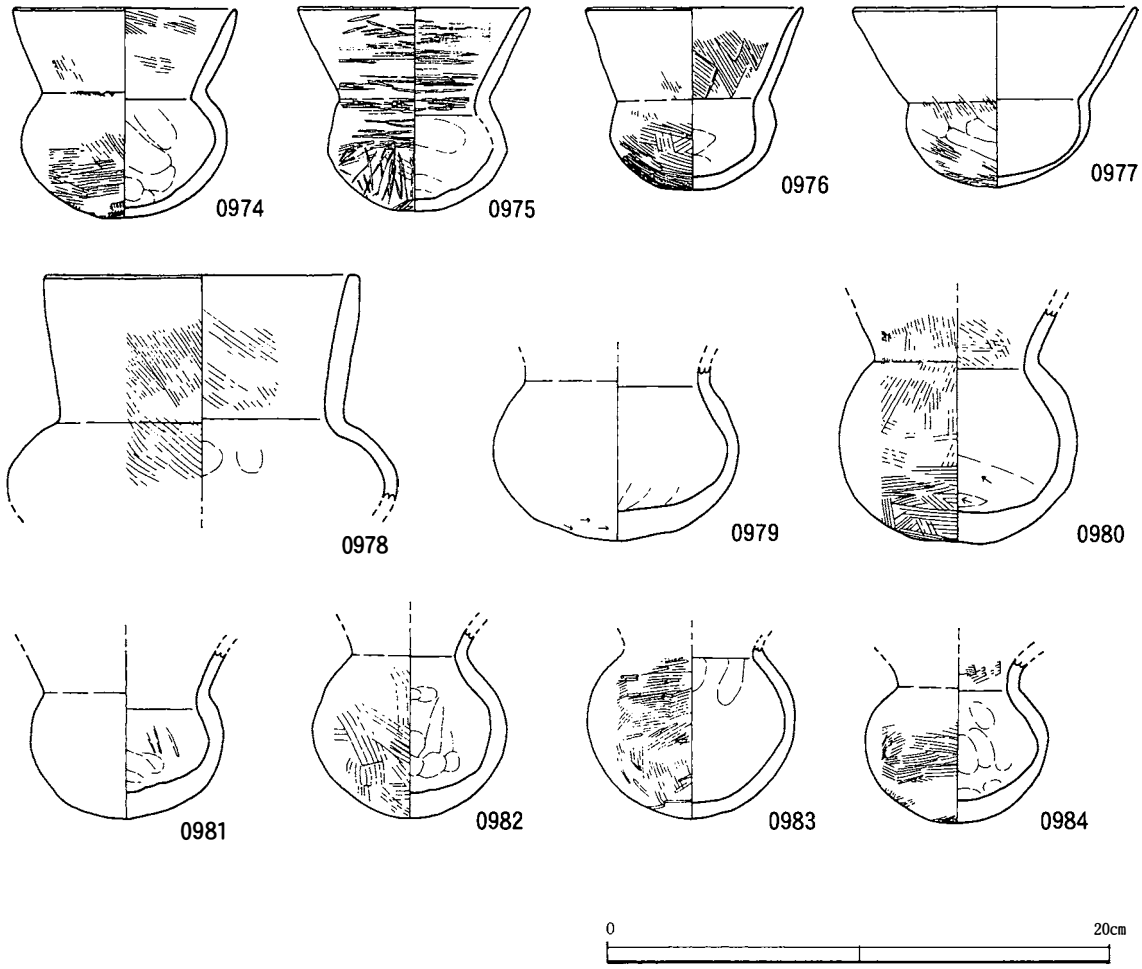
| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0951 | H07－004 | 土師器 | 甕 | c | Ⅱ | 1号流路 | － | 9.2 | － | 16.3 | － | 刷毛目 | 刷毛目 | 72 |
| 0952 | H07－099 | 土師器 | 甕 | c | Ⅱ | 1号流路 | － | 10.5 | － | 15.7 | － | ナデ | 刷毛目 | － |
| 0953 | H07－178 | 土師器 | 甕 | a | Ⅱ | 3号流路 | － | 12.4 | － | 15.3 | － | 刷毛目後ナデ・ケズリ後ナデ | 刷毛目・強いナデ(指頭痕有) | － |
| 0954 | H07－003 | 土師器 | 甕 | b | Ⅱ | 1号流路 | － | 10.75 | － | 14.2 | － | ナデ | ナデ（一部爪圧痕有） | － |
| 0955 | H07－021 | 土師器 | 甕 | b | Ⅱ | J－09 | 4層 | (11.6) | － | 14.4 | － | 刷毛目・ナデ | 刷毛目・強いナデ(指頭圧痕有)・(一部スス付着) | － |
| 0956 | H07－289 | 土師器 | 器台 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | (4.4) | － | － | － | ヨコナデ・ナデ | ナデ・ヨコナデ | － |
| 0957 | H07－079 | 弥生土器 | 支脚 | c | Ⅱ | 1号流路 | － | (13.8) | － | － | 9.3 | 叩き目（右上がり）後一部ナデ | ナデ・ナデ(指頭痕有) | 72 |

第191図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図－29－




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 遺構 | 層位 | 法量(cm) 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 特徴・備考 外面 | 内面 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0958 | H07　105 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－b | Ⅱ | G－07 | C層 | (6.6) | － | 8.6 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ | ヨコナデ・ナデ（指頭圧痕有） | － |
| 0959 | H07－236 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－c | Ⅱ | サブトレ | － | 7.7 | 8.15 | 8.25 | － | 刷毛目(スス付着) | ヘラケズリ（一部スス付着） | － |
| 0960 | H07－234 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－c | Ⅱ | 1号流路 | － | 9.5 | 9.5 | 9.2 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後部分的にナデ | ケズリ後ナデ | － |
| 0961 | H07－228 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－c | Ⅱ | 2号流路 | － | 10.6 | 10.5 | 9.25 | － | ヨコナデ後ナデ・ナデ | 指頭による強いナデ | － |
| 0962 | H07－101 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－d | Ⅱ | I－08 | D層 | 8.5 | 8.7 | 8.3 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ・(一部スス付着) | ヨコナデ・ナデ（工具痕有） | － |
| 0963 | H07－135 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－d | Ⅱ | I－10 | C層 | 9.05 | 9.4 | 7.85 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ | ケズリ・ナデ | － |
| 0964 | H07－117 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－d | Ⅱ | 1号流路 | － | 9.9 | 9.2 | 8.95 | － | 刷毛目後ナデ後粗いミガキ（一部スス付着,赤褐色の付着物有） | ケズリ後ナデ（赤褐色の付着物有） | － |
| 0965 | H07－067 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－d | Ⅱ | F－07 | C層 | 9.75 | 9.4 | 9.2 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ | ケズリ(摩耗の為調整不明瞭) | － |
| 0966 | H07－112 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－e | Ⅱ | G－07 | C層 | 8.6 | 8.6 | 10.6 | － | 刷毛目後ヨコナデ・ケズリ後ナデ・(一部スス付着) | ナデ(指頭圧痕有)・(一部スス付着) | － |
| 0967 | H07－119 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－e | Ⅱ | 1号流路 | － | 8.8 | 7.25 | 8.0 | － | ナデ後粗いミガキ・ケズリ後ナデ後粗いミガキ | ケズリ後ナデ後粗いミガキ(付着物の為調整不明瞭) | － |
| 0968 | H07－230 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－e | Ⅱ | － | － | 8.8 | 9.15 | 9.8 | － | 刷毛目後丁寧なナデ(工具痕有)・ケズリ後粗い刷毛目(摩耗) | ナデ(工具痕有) | － |
| 0969 | H07－223 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－e | Ⅱ | 3号流路 | － | 9.1 | 9.5 | 10.4 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ | ケズリ・ケズリ後ナデ | － |
| 0970 | H07－127 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－e | Ⅱ | 2号流路 | － | 9.55 | 9.1 | 10.8 | － | ヨコナデ(工具ナデ)・刷毛目後ナデ | 刷毛目後ヨコナデ・ナデ | － |
| 0971 | H07－062 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－e | Ⅱ | F－07 | C層 | 9.4 | 9.05 | 9.4 | － | 刷毛目後ナデ（一部スス付着） | 工具ナデ後ナデ | － |
| 0972 | H07－065 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－e | Ⅱ | 1号流路 | － | 9.3 | 8.85 | 9.85 | － | ヨコナデ・刷毛目後ナデ・(部分的に赤彩の痕跡) | ケズリ・ナデ | － |
| 0973 | H07－233 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－e | Ⅱ | 1号流路 | － | 10.0 | 9.5 | 10.0 | － | 刷毛目・刷毛目後ナデ | ナデ(指頭圧痕有) | － |

**第196図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図－30－**




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0974 | H07－229 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－e | Ⅱ | － | － | | 8.15 | 8.1 | 8.8 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ・(一部スス付着) | ナデ(指頭圧痕有) | － |
| 0975 | H07－232 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－e | Ⅱ | 1号流路 | － | | 7.95 | 7.05 | 9.2 | － | 刷毛目後ミガキ・ナデ後一部刷毛目後粗いミガキ | ナデ(指頭圧痕有) | － |
| 0976 | H07－129 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－f | Ⅱ | 1号流路 | － | | 7.15 | － | 8.65 | － | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目・(一部スス付着) | ヨコナデ・ナデ(指頭痕有) | － |
| 0977 | H07－132 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－f | Ⅱ | J－10 | C層 | | 7.1 | － | 11.2 | － | 刷毛目後ケズリ・(赤彩) | ヨコナデ(摩耗の為調整不明瞭)・(赤彩) | － |
| 0978 | H07－179 | 土師器 | 小型丸底土器 | A－g | Ⅱ | 3号流路 | － | | (8.8) | 15.4 | 12.4 | － | 刷毛目・刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ | 刷毛目後ヨコナデ・ナデ(指頭痕有) | － |
| 0979 | H07－225 | 土師器 | 小型丸底土器 | － | Ⅱ | G－08 | － | | (6.8) | 9.8 | － | － | ナデ・ケズリ後ナデ | ナデ(一部工具痕有) | － |
| 0980 | H07－224 | 土師器 | 小型丸底土器 | － | Ⅱ | G－08 | － | | (9.2) | 9.35 | － | － | 刷毛目後部分的にナデ(スス付着) | 刷毛目後ヨコナデ・ケズリ後ナデ | － |
| 0981 | H07－186 | 土師器 | 小型丸底土器 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | | (6.6) | 7.6 | － | － | ナデ(一部工具痕有) | 工具ナデ後ナデ・強いナデ | － |
| 0982 | H07－185 | 土師器 | 小型丸底土器 | － | Ⅱ | 2号流路 | － | | (7.45) | 7.7 | － | － | 刷毛目後ナデ | 強いナデ(指頭痕有) | － |
| 0983 | H07－183 | 土師器 | 小型丸底土器 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | | (6.75) | 8.3 | － | － | 刷毛目後ナデ部分的に粗いミガキ(一部スス付着) | ナデ(指頭痕有) | － |
| 0984 | H07－226 | 土師器 | 小型丸底土器 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | | (6.4) | 7.2 | － | － | ヨコナデ・刷毛目後ナデ | ナデ(指頭圧痕有) | － |

**第197図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図－31－**

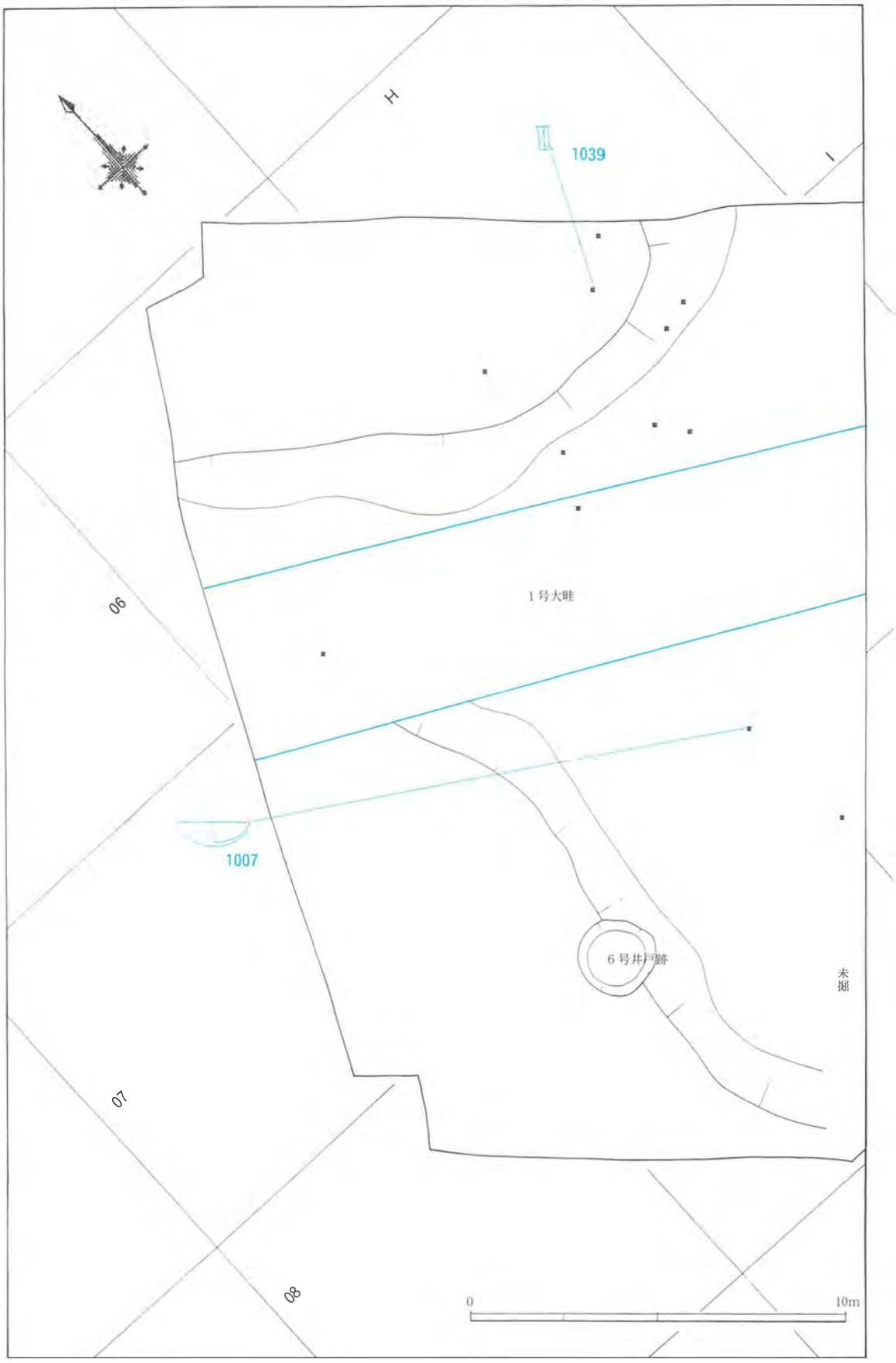
出土状況としては、第192～第193図に示すようである。

小型土製模造品の包含層中からは総数34点出土し、その種別は坏形10点、高坏形２点、勾玉形、鏡形と多岐に及ぶ。

坏形0985・0986・0987・0988・0989・0991・0994・0995・0996・1002・1004・1005・1006・1007・1008が出土する。

鉢形1012・1014・1017・1019・1021・1022・1024・1025・1028・1029・1030・1033・1034・1035が出土する。

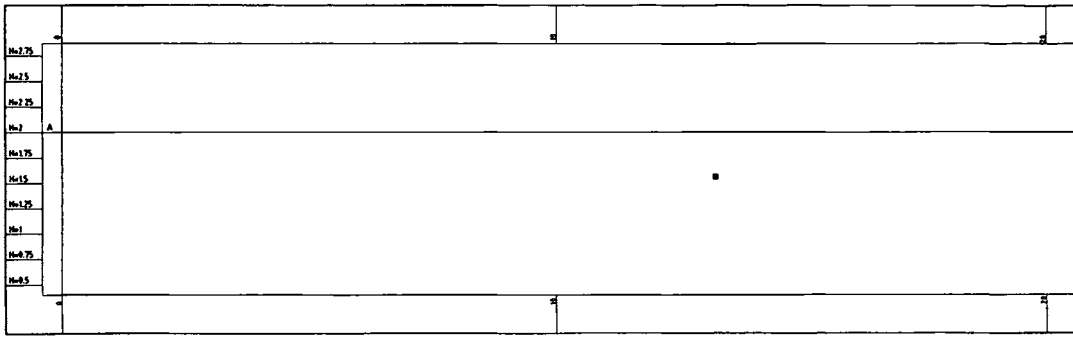
高坏形1038・1039・1040・1044が、鏡形1049・1053が、勾玉形1054・1055・1057、壺形1060・1061・1062が出土し、1025は平底を呈する鉢形、1043は鉢形であるが、片口部を形成する。



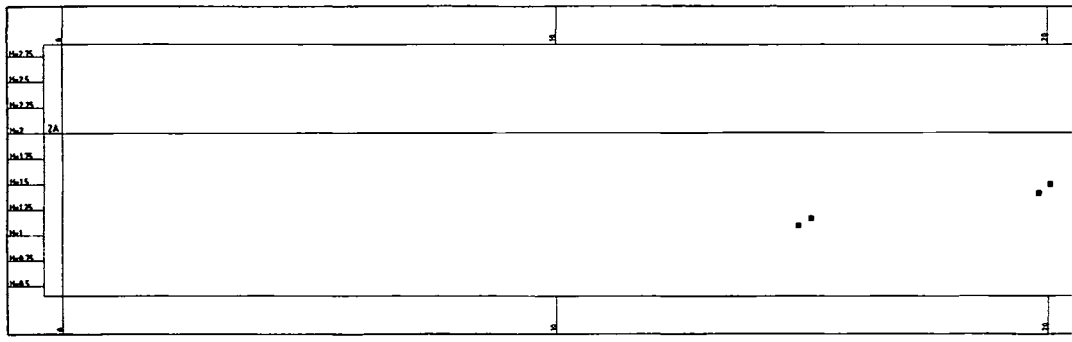

第192図　調査Ⅱ区内小型土製模造品出土平面図－１－（縮尺１／150）

第193図　調査Ⅱ区内小型土製模造品出土平面図－２－（縮尺１／150）

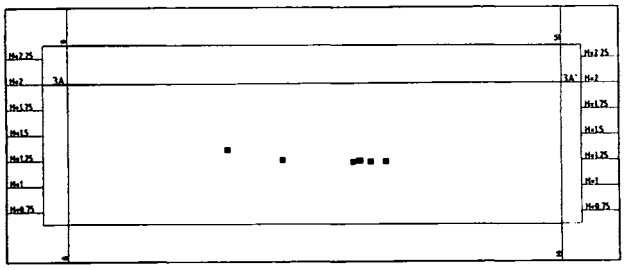
小型土製模造品



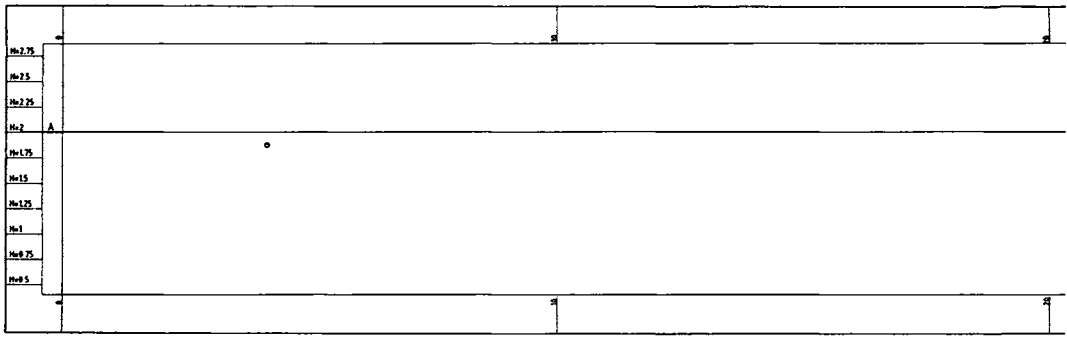

小型土製模造品



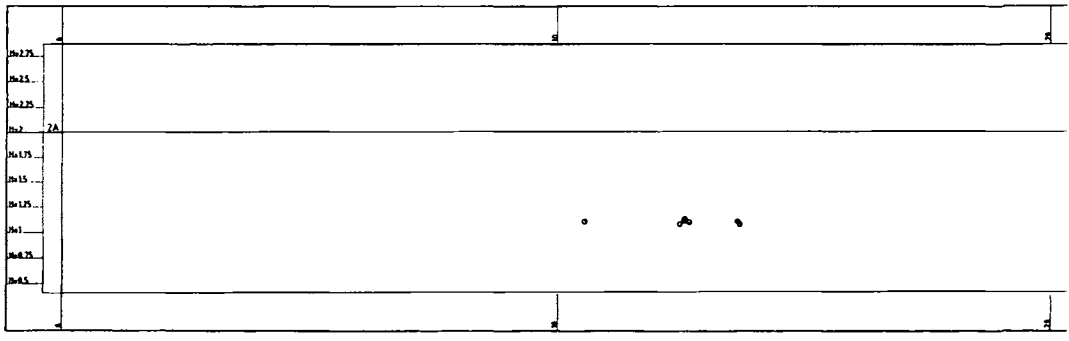

小型土製模造品



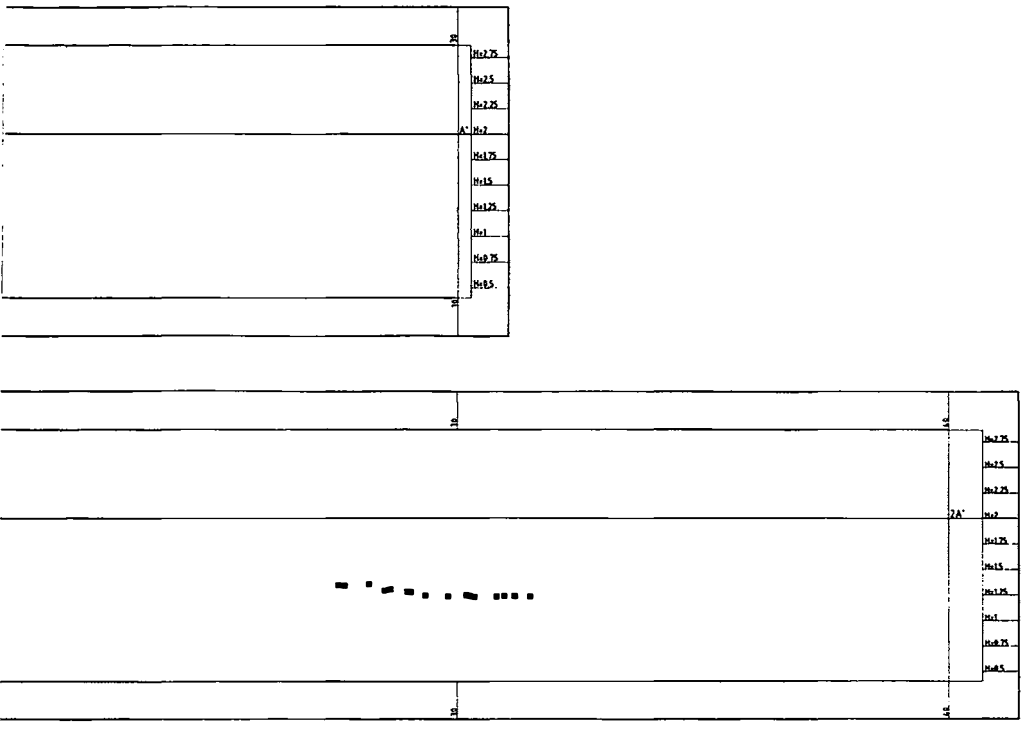

土錘

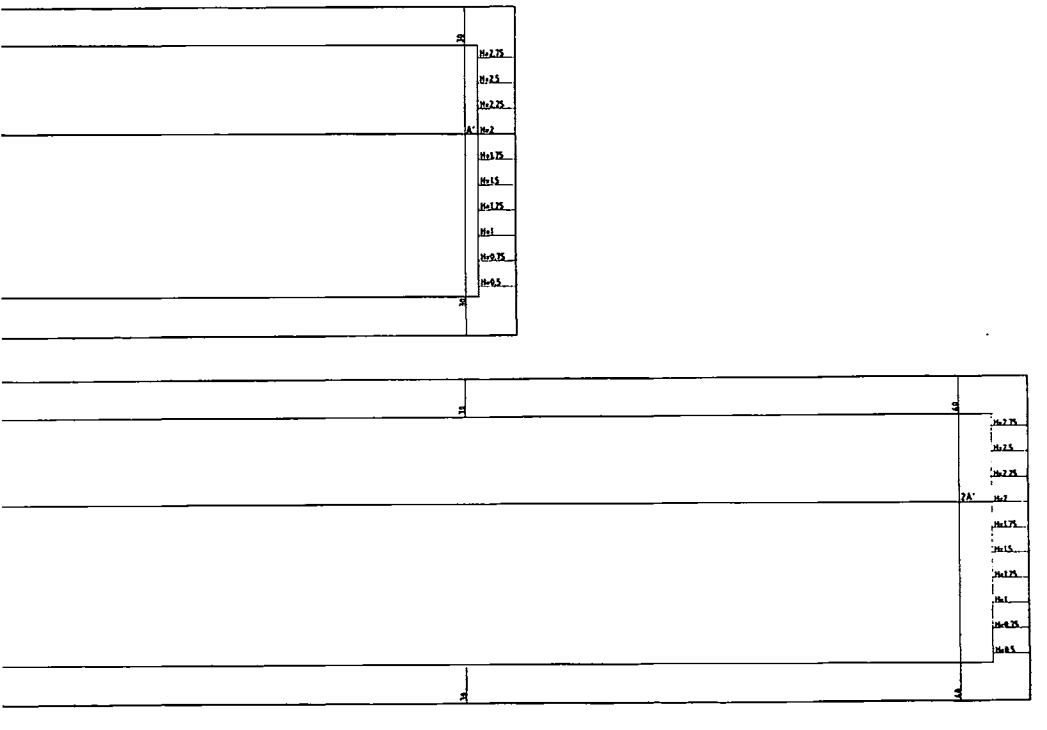



土錘

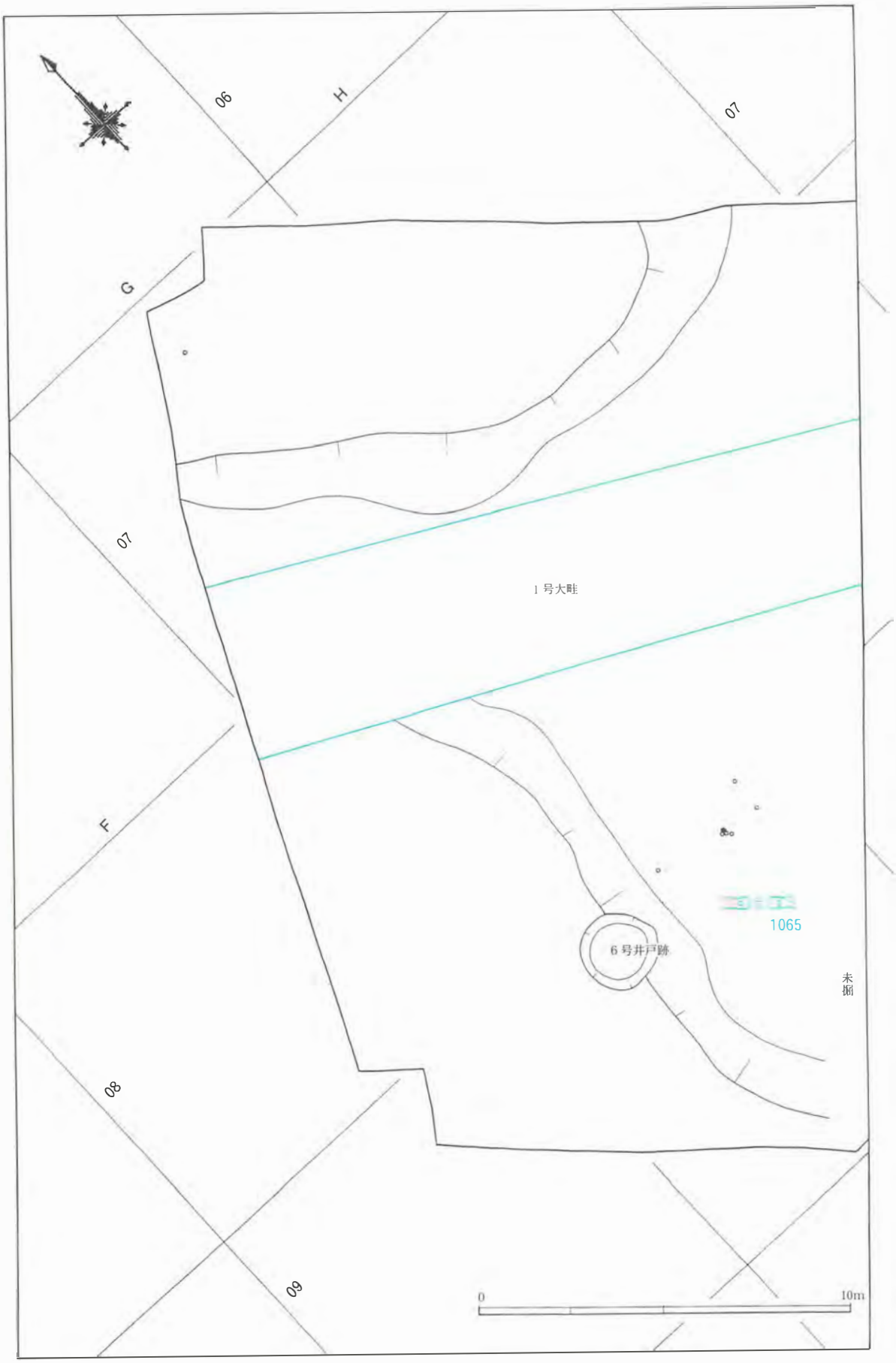



第194図　調査Ⅱ区内遺物垂直分布図　（

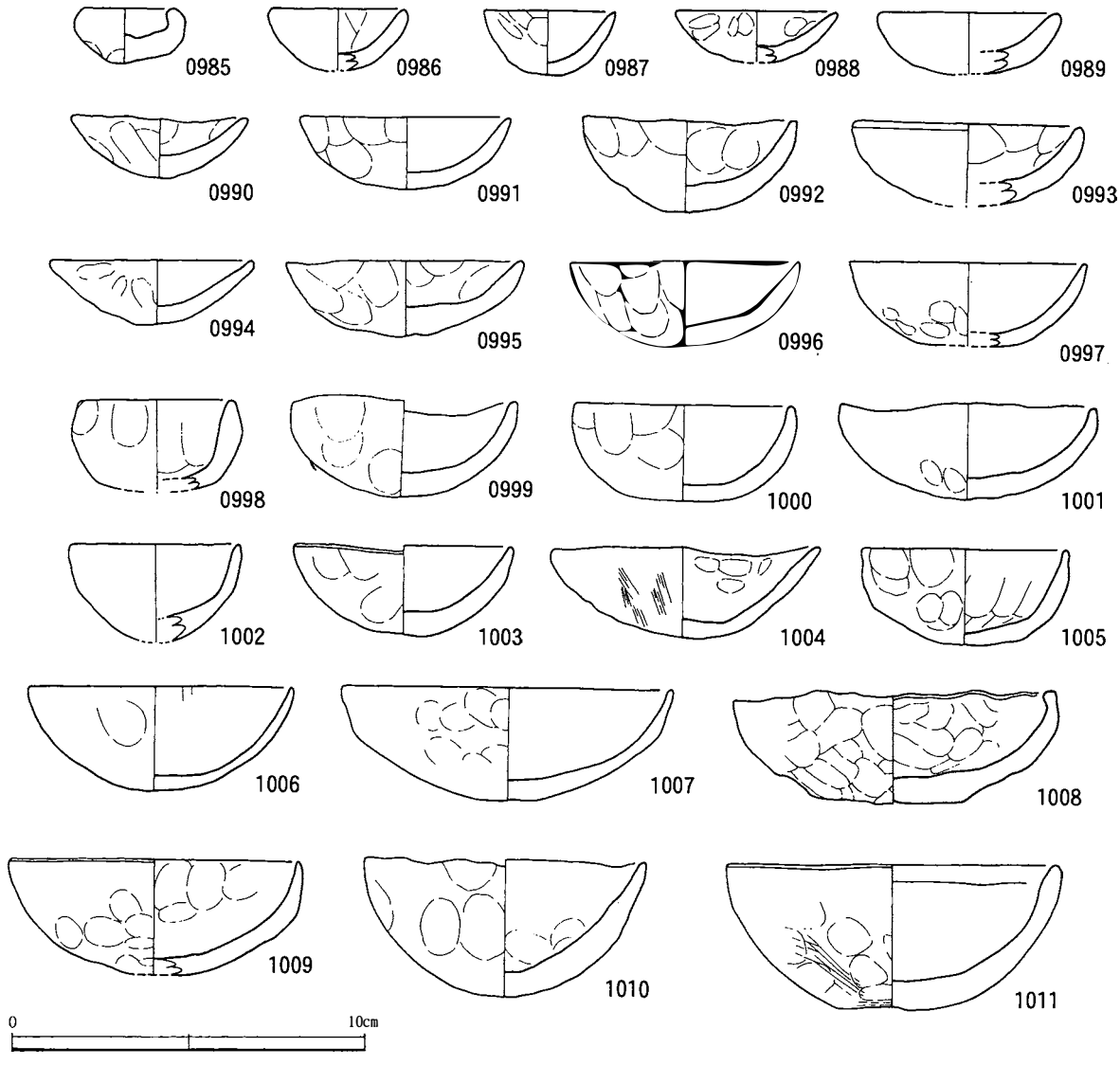



S＝１／50）　小型土器模造品・土錘

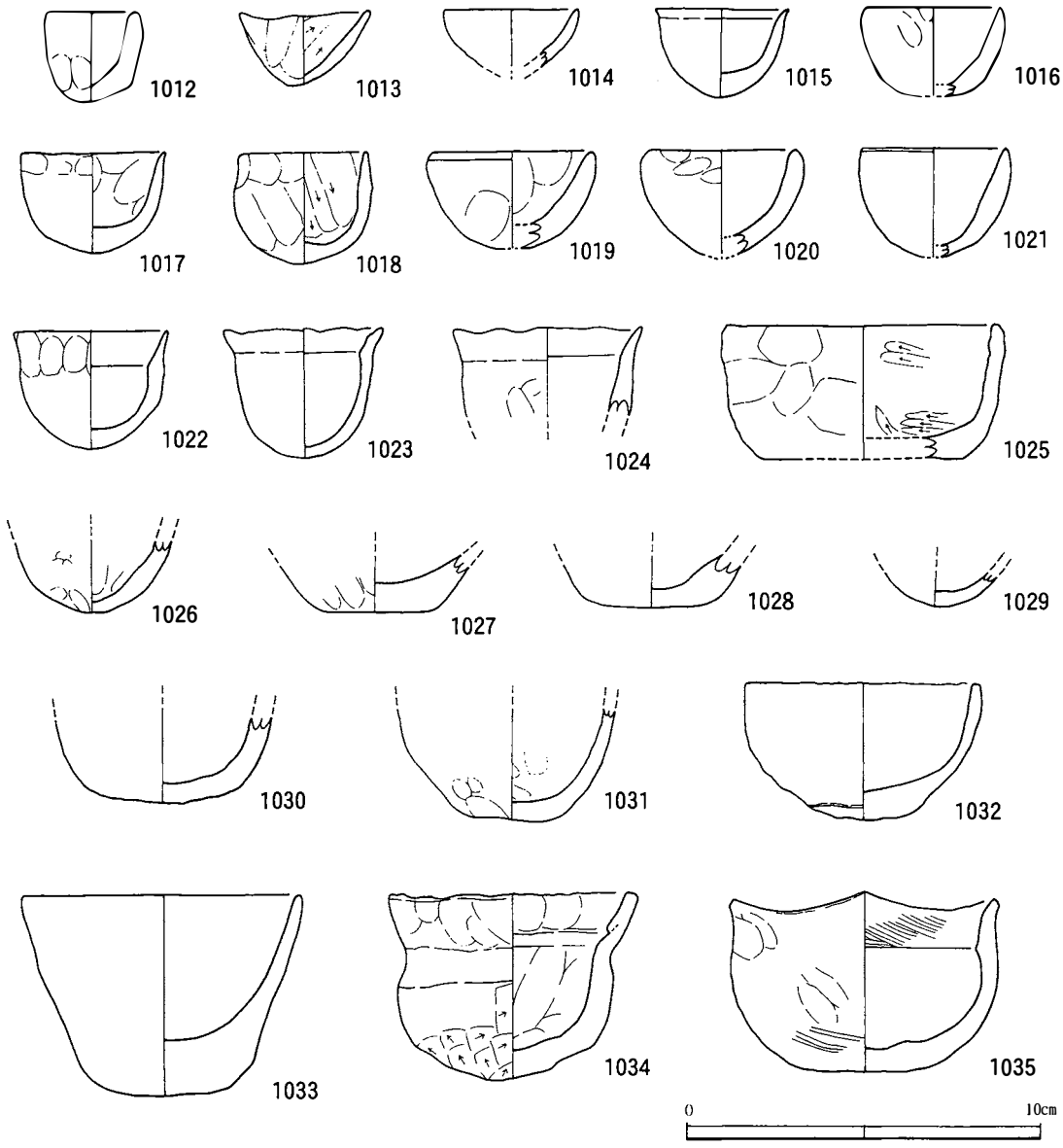



第195図　調査Ⅱ区内土錘出土平面図（縮尺１／150）



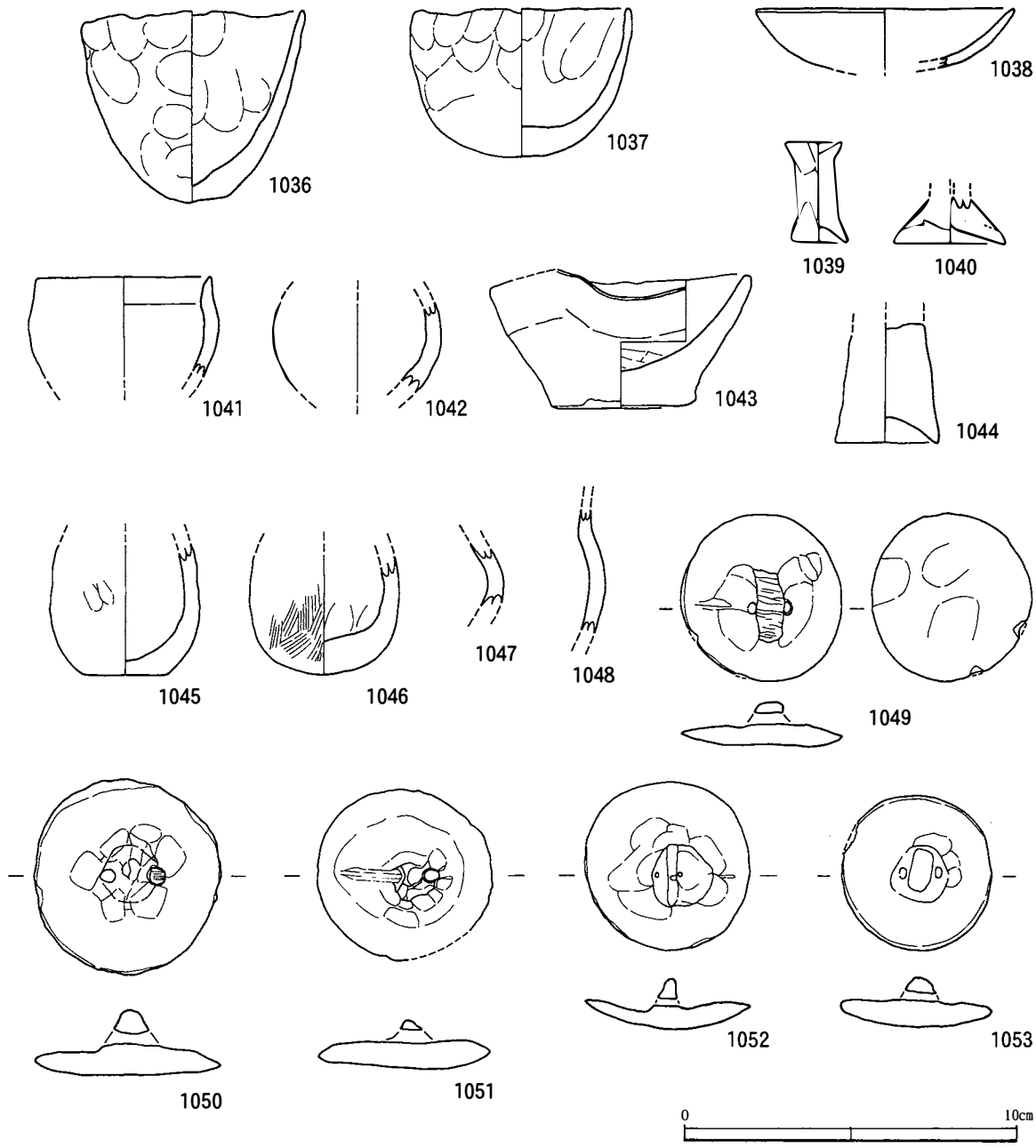

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0985 | TYA－57 | 小型土製模造品(杯形) | | － | Ⅱ | G－07・08 | C層, D層 | 1.6 | － | 2.6 | － | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | － |
| 0986 | TYA－36 | 小型土製模造品(杯形) | | － | Ⅱ | H－07 | C層 | (1.8) | － | 3.8 | － | 指頭圧痕・指ナデ・摩耗激しい | 指頭圧痕・指ナデ | － |
| 0987 | TYA－40 | 小型土製模造品(杯形) | | － | Ⅱ | H－07 | C層 | 1.8 | － | 3.7 | － | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・ナデ | － |
| 0988 | TYA－68 | 小型土製模造品(杯形) | | － | Ⅱ | G－06 | C層 | (1.4) | － | 4.6 | － | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | － |
| 0989 | TYA－32 | 小型土製模造品(杯形) | | － | Ⅱ | H－07 | C層 | 5.2 | － | － | － | 指頭圧痕・ナデ（摩耗が激しい） | 指頭圧痕・ナデ（摩耗が激しい） | － |
| 0990 | TYA－23 | 小型土製模造品(杯形) | | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 1.7 | － | 5.0 | － | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | 72 |
| 0991 | TYA－30 | 小型土製模造品(杯形) | | － | Ⅱ | 2号流路 | － | 2.0 | － | 6.0 | － | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・ナデ | － |
| 0992 | TYA－7 | 小型土製模造品(杯形) | | － | Ⅱ | 2号流路 | － | 2.6 | － | 6.1 | － | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | 72 |
| 0993 | TYA－27 | 小型土製模造品(杯形) | | － | Ⅱ | 2号流路 | － | (2.2) | － | 6.6 | － | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | － |
| 0994 | TYA－58 | 小型土製模造品(杯形) | | － | Ⅱ | G－06 | C層 | 1.8 | － | 5.8 | － | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | － |
| 0995 | TYA－9 | 小型土製模造品(杯形) | | － | Ⅱ | I－07 | D層 | 2.1 | － | 6.8 | － | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | － |
| 0996 | TYA－6 | 小型土製模造品(杯形) | | － | Ⅱ | I－08 | D層 | 2.5 | － | 6.5 | － | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・ナデ | 72 |
| 0997 | TYA－48 | 小型土製模造品(杯形) | | － | Ⅱ | 2号流路 | － | (2.4) | － | 6.8 | － | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・ナデ | － |
| 0998 | TYA－35 | 小型土製模造品(杯形) | | － | Ⅱ | 1号流路 | － | (2.5) | － | 4.4 | － | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | － |
| 0999 | TYA－5 | 小型土製模造品(杯形) | | － | Ⅱ | 2号流路 | － | 2.8 | － | 6.4 | － | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・ナデ | 72 |
| 1000 | TYA－12 | 小型土製模造品(杯形) | | － | Ⅱ | 2号流路 | － | 2.7 | － | 6.2 | － | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕後ナデ | － |
| 1001 | TYA－3 | 小型土製模造品(杯形) | | － | Ⅱ | 2号流路 | － | 2.7 | － | 7.3 | － | 指頭圧痕後ナデ | 指頭圧痕後ナデ | 72 |
| 1002 | TYA－38 | 小型土製模造品(杯形) | | － | Ⅱ | － | D層 | (3.1) | － | 4.8 | － | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | － |
| 1003 | TYA－8 | 小型土製模造品(杯形) | | － | Ⅱ | 2号流路 | － | 2.6 | － | 6.3 | － | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | 72 |
| 1004 | TYA－43 | 小型土製模造品(杯形) | | － | Ⅱ | サブトレ | 4層 | 2.6 | － | 7.7 | － | 指頭圧痕・ケズリ | 指頭圧痕・指ナデ | 72 |
| 1005 | TYA－49 | 小型土製模造品(杯形) | | － | Ⅱ | サブトレ | 4層 | 2.8 | － | 5.8 | － | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | － |
| 1006 | TYA－11 | 小型土製模造品(杯形) | | － | Ⅱ | I－07 | D層 | 2.9 | － | 7.6 | － | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | － |
| 1007 | H07－106 | 小型土製模造品(杯形) | | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 3.2 | － | 9.6 | － | ナデ（指頭圧痕有） | ナデ（工具痕有） | － |
| 1008 | H07－239 | 小型土製模造品(杯形) | | － | Ⅱ | F－07 | 4層 | 3.2 | － | 9.2 | － | 指頭痕有 | ナデ(指頭痕有) | － |
| 1009 | H07－102 | 小型土製模造品(杯形) | | － | Ⅱ | 1号流路 | － | (3.25) | － | 8.35 | － | ナデ（指頭圧痕有）（一部スス付着） | ナデ(指頭圧痕有) | － |
| 1010 | TYA－4 | 小型土製模造品(杯形) | | － | Ⅱ | 2号流路 | － | 3.8 | － | 8.0 | － | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | 72 |
| 1011 | H07－128 | 小型土製模造品(杯形) | | － | Ⅱ | 2号流路 | － | 4.05 | － | 9.55 | － | 刷毛目後ナデ(指頭痕有) | ナデ(付着物の為不明瞭) | － |

**第198図　１～３号自然流路内及び周辺部出土小型土製模造品実測図－１－**



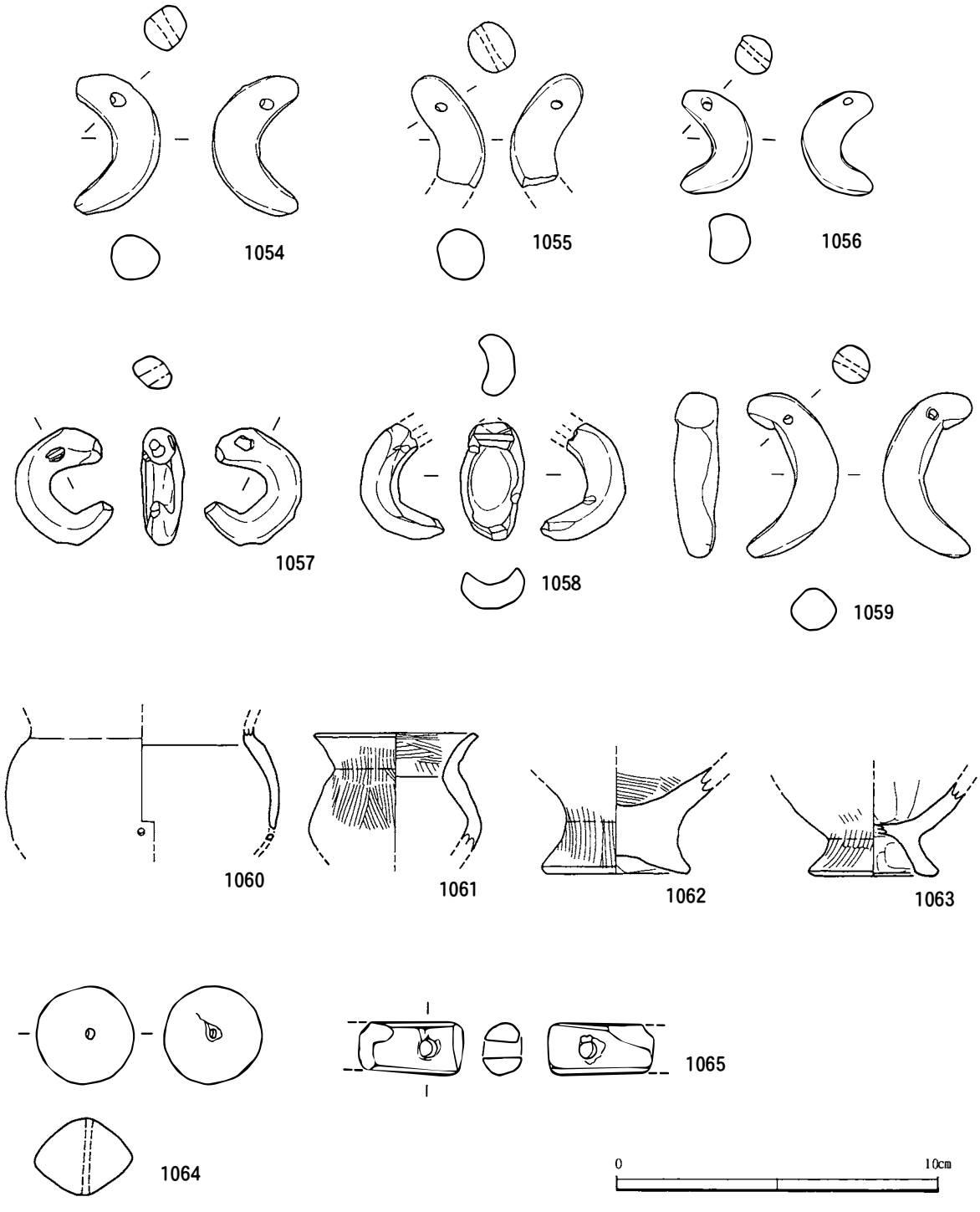

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 脚部径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 1012 | TYA－54 | 小型土製模造品（鉢形） | － | Ⅱ | G－06 | C層 | 2.5 | － | 2.7 | － | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | 73 |
| 1013 | TYA－25 | 小型土製模造品（鉢形） | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 2.0 | － | 3.7 | － | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・ケズリ | 73 |
| 1014 | TYA－67 | 小型土製模造品（鉢形） | － | Ⅱ | H－07 | C層 | (1.6) | － | 3.9 | － | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | － |
| 1015 | TYA－33 | 小型土製模造品（鉢形） | － | Ⅱ | － | D層 | 2.5 | － | 3.8 | － | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | － |
| 1016 | TYA－41 | 小型土製模造品（鉢形） | － | Ⅱ | 1号流路 | － | (2.5) | － | 3.8 | － | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | － |
| 1017 | TYA－31 | 小型土製模造品（鉢形） | － | Ⅱ | H－07 | C層 | 2.8 | － | 4.1 | － | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | － |
| 1018 | TYA－22 | 小型土製模造品（鉢形） | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 3.1 | － | 3.7 | － | 指頭圧痕・指ナデ・黒斑有り | 指頭圧痕・指ナデ | 73 |
| 1019 | TYA－34 | 小型土製模造品（鉢形） | － | Ⅱ | H－07 | C層 | (2.7) | － | 5.0 | － | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | － |
| 1020 | TYA－24 | 小型土製模造品（鉢形） | － | Ⅱ | 1号流路 | － | (2.9) | － | 4.2 | － | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | － |
| 1021 | TYA－29 | 小型土製模造品（鉢形） | － | Ⅱ | H－06 | C層 | (3.1) | － | 4.2 | － | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | － |
| 1022 | TYA－46 | 小型土製模造品（鉢形） | － | Ⅱ | G・H－06 | 4層 | 3.4 | － | 4.4 | － | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | 73 |
| 1023 | TYA－15 | 小型土製模造品（鉢形） | － | Ⅱ | 2号流路 | － | 3.7 | － | 4.6 | － | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | － |
| 1024 | TYA－59 | 小型土製模造品（鉢形） | － | Ⅱ | G－07・08 | C層, D層 | (2.5) | － | 5.4 | － | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | － |
| 1025 | TYA－44 | 小型土製模造品（鉢形） | － | Ⅱ | G－06 | D層 | (3.8) | － | 7.8 | － | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ヘラケズリ | － |
| 1026 | TYA－61 | 小型土製模造品（鉢形） | － | Ⅱ | G－08 | － | (2.0) | － | － | － | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | － |
| 1027 | TYA－72 | 小型土製模造品（鉢形） | － | Ⅱ | 1号流路 | － | (1.6) | － | － | 3.0 | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | － |
| 1028 | TYA－74 | 小型土製模造品（鉢形） | － | Ⅱ | H－07 | C層 | (1.4) | － | － | － | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | － |
| 1029 | TYA－77 | 小型土製模造品（鉢形） | － | Ⅱ | G・H－07 | D層 | (1.0) | － | － | － | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | － |
| 1030 | TYA－73 | 小型土製模造品（鉢形） | － | Ⅱ | G－06 | C層 | (2.7) | － | － | － | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕 | － |
| 1031 | TYA－60 | 小型土製模造品（鉢形） | － | Ⅱ | 2号流路 | － | (3.2) | － | － | 2.2 | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | － |
| 1032 | TYA－2 | 小型土製模造品（鉢形） | － | Ⅱ | 2号流路 | － | 3.9 | － | 6.5 | － | 指頭圧痕・ヨコナデ | 指頭圧痕・ヨコナデ | 73 |
| 1033 | TYA－42 | 小型土製模造品（鉢形） | － | Ⅱ | G－07 | 4層 | 5.7 | － | 8.0 | － | 指頭圧痕・不規則なナデ | 指頭圧痕・不規則なナデ | － |
| 1034 | H07－227 | 小型土製模造品（鉢形） | － | Ⅱ | G－07 | － | 5.3 | 6.25 | 7.25 | － | ナデ後ケズリ・ケズリ | ナデ(指頭圧痕有) | － |
| 1035 | TYA－55 | 小型土製模造品（鉢形） | － | Ⅱ | サブトレ | 4層 | 5.2 | － | 7.6 | － | 指頭圧痕・ナデ・剥片目 | 指頭圧痕・ナデ・ハケメ | － |

**第199図　１～３号自然流路内及び周辺部出土小型土製模造品実測図－２－**




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 1036 | TYA－10 | 小型土製模造品(鉢形) | | － | Ⅱ | 2号流路 | － | 5.7 | － | 6.7 | － | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | 73 |
| 1037 | TYA－1 | 小型土製模造品(鉢形) | | － | Ⅱ | 2号流路 | － | 4.4 | － | 6.6 | － | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ後ヨコナデ | 73 |
| 1038 | TYA－69 | 小型土製模造品(高杯形) | | － | Ⅱ | 2号流路 | － | (1.8) | － | 7.8 | － | 指頭圧痕・ヨコナデ | 指頭圧痕・ヨコナデ | － |
| 1039 | TYA－26 | 小型土製模造品(高杯形) | | － | Ⅱ | H－06 | C層 | 3.0 | － | 1.7 | 1.7 | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | 73 |
| 1040 | TYA－37 | 小型土製模造品(高杯形) | | － | Ⅱ | H－07 | C層 | (1.4) | － | － | 3.4 | 指頭圧痕・指ナデ・粘土の継ぎ目有り | － | － |
| 1041 | TYA－66 | 小型土製模造品 | | － | Ⅱ | G－06 | C層 | 3.0 | － | 5.3 | － | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ケズリ（摩耗激しい） | － |
| 1042 | TYA－75 | 小型土製模造品 | | － | Ⅱ | 2号流路 | － | (2.6) | (最大径)5.1 | － | － | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | － |
| 1043 | H07－069 | 小型土製模造品(鉢形) | | － | Ⅱ | G・H－06 | 4層 | 4.15 | － | 8.4 | 4.8 | ヨコナデ・ナデ(工具痕有) | 工具ナデ | － |
| 1044 | TYA－28 | 小型土製模造品 | | － | Ⅱ | G－06 | C層 | (3.6) | － | － | 3.1 | 指頭圧痕・ナデ・粘土の継ぎ目有り | 指頭圧痕・ナデ | － |
| 1045 | TYA－62 | 小型土製模造品 | | － | Ⅱ | 2号流路 | － | (3.9) | － | － | 2.6 | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | － |
| 1046 | TYA－70 | 小型土製模造品 | | － | Ⅱ | G・H－06 | 4層 | (3.6) | － | － | － | 指頭圧痕・刷毛目・ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | － |
| 1047 | TYA－79 | 小型土製模造品 | | － | Ⅱ | サブトレ | 4層 | (1.9) | － | － | － | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | － |
| 1048 | TYA－76 | 小型土製模造品 | | － | Ⅱ | サブトレ | 4層 | (3.7) | － | － | － | 指頭圧痕・ミガキ | 指頭圧痕・ミガキ | － |
| 1049 | TYA－19 | 小型土製模造品（鍋形） | | － | Ⅱ | 1－07 | D層 | (長さ)5.0(幅)4.9(厚さ)1.2 | | | | 指頭圧痕・黒斑有り | － | 73 |
| 1050 | TYA－17 | 小型土製模造品（鍋形） | | － | Ⅱ | 2号流路 | － | (長さ)5.9(幅)5.6(厚さ)2.0 | | | | 指頭圧痕・指ナデ | － | 73 |
| 1051 | TYA－56 | 小型土製模造品（鍋形） | | － | Ⅱ | 2号流路 | － | (長さ)5.2(幅)5.3(厚さ)1.5 | | | | 指頭圧痕 | － | 73 |
| 1052 | TYA－18 | 小型土製模造品（鍋形） | | － | Ⅱ | 2号流路 | － | (長さ)5.1(幅)5.0(厚さ)1.5 | | | | 指頭圧痕・指ナデ | － | 73 |
| 1053 | TYA－20 | 小型土製模造品（鍋形） | | － | Ⅱ | ソクミゾ | 一括 | (長さ)5.1(幅)5.0(厚さ)1.5 | | | | 指頭圧痕・指ナデ | － | 73 |

**第200図　１～３号自然流路内及び周辺部出土小型土製模造品実測図－３－**




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(厚) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 1054 | TYA－81 | 小型土製模造品(勾玉形) | | － | Ⅱ | Ⅰ－08 | D層 | (長さ)4.4(幅)2.7(厚さ)1.4 | | | | － | － | 73 |
| 1055 | TYA－83 | 小型土製模造品(勾玉形) | | － | Ⅱ | G－06 | C層 | (長さ)3.5(幅)2.3(厚さ)1.6 | | | | － | － | 73 |
| 1056 | TYA－80 | 小型土製模造品(勾玉形) | | － | Ⅱ | 2号流路 | － | (長さ)3.2(幅)2.2(厚さ)1.6 | | | | － | － | 73 |
| 1057 | TYA－21 | 小型土製模造品(勾玉形) | | － | Ⅱ | G－06 | C層 | (長さ)3.6(幅)3.2(厚さ)1.5 | | | | 粘土帯のつなぎ跡有り | － | 73 |
| 1058 | TYA－16 | 小型土製模造品(勾玉形) | | － | Ⅱ | 1号流路 | － | (長さ)3.7(幅)2.2(厚さ)2.0 | | | | － | － | － |
| 1059 | TYA－82 | 小型土製模造品(勾玉形) | | － | Ⅱ | 2号流路 | － | (長さ)5.1(幅)2.8(厚さ)1.3 | | | | － | － | 73 |
| 1060 | TYA－39 | 土師器 | 壺 | － | Ⅱ | － | 一括 | (3.9) | － | 8.6 | － | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | － |
| 1061 | TYA－13 | 土師器 | 壺 | － | Ⅱ | Ⅰ－07 | D層 | (3.7) | － | 5.2 | － | 指頭圧痕・刷毛目 | 指頭圧痕・刷毛目・ナデ | － |
| 1062 | TYA－45 | 弥生土器 | 壺 | － | Ⅱ | H－06 | C層 | (3.3) | － | － | 4.6 | 指頭圧痕・ナデ・刷毛目 | 指頭圧痕・刷毛目・ケズリ | － |
| 1063 | TYA－14 | 土師器 | 壺 | － | Ⅱ | 2号流路 | － | (2.9) | － | 4.1 | － | 指頭圧痕・刷毛目 | 指頭圧痕・ケズリ | － |
| 1064 | TYA－85 | 紡錘車 | | － | Ⅱ | G－07 | A層 | (長さ)3.1(幅)3.1(厚さ)2.4 | | | | － | － | － |
| 1065 | TYA－84 | 土錘 | | － | Ⅱ | 1号流路 | － | (長さ)2.5(幅)5.0(厚さ)1.9 | | | | － | － | － |

**第201図　１～３号自然流路内及び周辺部出土遺物実測図**

**オ　石器**（第205～208図　１～３号自然流路内及び周辺部出土石器実測図）
（第202～204図　調査Ⅱ区内石器出土平面図）

出土状況としては、第202～204図に示すように

ここでもグリッド内包含層より出土した資料の内、良好なものを選択し実測した。その総数は砥石４点、磨石５点、台石２点、浮子12点、石錘１点の24点である。また本稿での遺物解説は特徴的な資料のみに限定する。

砥石1067は、側面に研き面が残存する。また砥石1068・1069・1070は、流紋岩製で、条線が多数残存する。

磨石1071は、砂岩製で片面には条線を有する。磨石1072は、砂岩製で巧打痕跡が明瞭に残る。磨石1073は、四面に磨き面を有する。

台石1075・1076は、半損品である。

浮子1078は、小型円形で紐結束の痕跡は上下方向である。浮子1080は、大型円形で紐結束の痕跡は上下方向と下部である。浮子1081は、中型円形で紐結束の痕跡は上下方向と左部である。

浮子1083は、大型円形で紐結束の痕跡は上下方向である。浮子1084は、小型円形で紐結束の痕跡は上下方向で、抉りが入る。浮子1086は、大型円形で紐結束の痕跡は四方のＸ字型である。浮子1088は、小型円形で紐結束の痕跡は上下方向と右部である。

石錘1090は、砂岩製で長軸側に全周での条線が刻まれている。

**カ　木製品**（第212～246図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図）
（第209～211図　調査Ⅱ区内木製品・木片出土平面図）

出土状況としては、第209～211図に示すとおりである。

ここでもグリッド内包含層より出土した資料の内、良好なものを選択し実測した。

その総数は、直柄二又鍬２点、直柄平鍬３点、田下駄１点、杭状加工品１点、板状加工品１点、用途不明品７点、丸杭５点、割杭１点、角杭１点の総数22点である。

また本稿での遺物解説は、分類の基準となる資料及び特徴的な資料のみに限定する。

直柄鍬1094は、円形の柄穴、柄穴周囲の隆起部を有する本遺跡唯一の資料である。

直柄平鍬1093・直柄二又鍬1097・直柄二又鍬1101も出土する。

横鍬1104は、刃部の形状から、直柄鋸歯横鍬であり、身の上部から側縁部にかけて円弧状をなし、身幅と長さの比率が大きい。柄穴の形態が不明なＡ類の基準資料である。

泥除1107は、平面形が縦方向に長辺を持つ長方形で、両肩に１対ずつ、方形孔を穿つ。柾目材を用材として用いている。柄を通す孔を持たず、側面観も湾曲せず直線をなしている。福岡市那珂久平遺跡出土例と比較すると単体で使用したとは考えられず、おそらくは、柄と組み合わさる泥除け本体部分が別にあり、左右の肩部にあけられた方形孔で本体と組み合わせて使用したものと考えられる基準資料である。

一木三又鋤1109は、刃部形状がフォーク状である三又鋤であり、柄と身の境が明瞭、角肩の基準資料である。

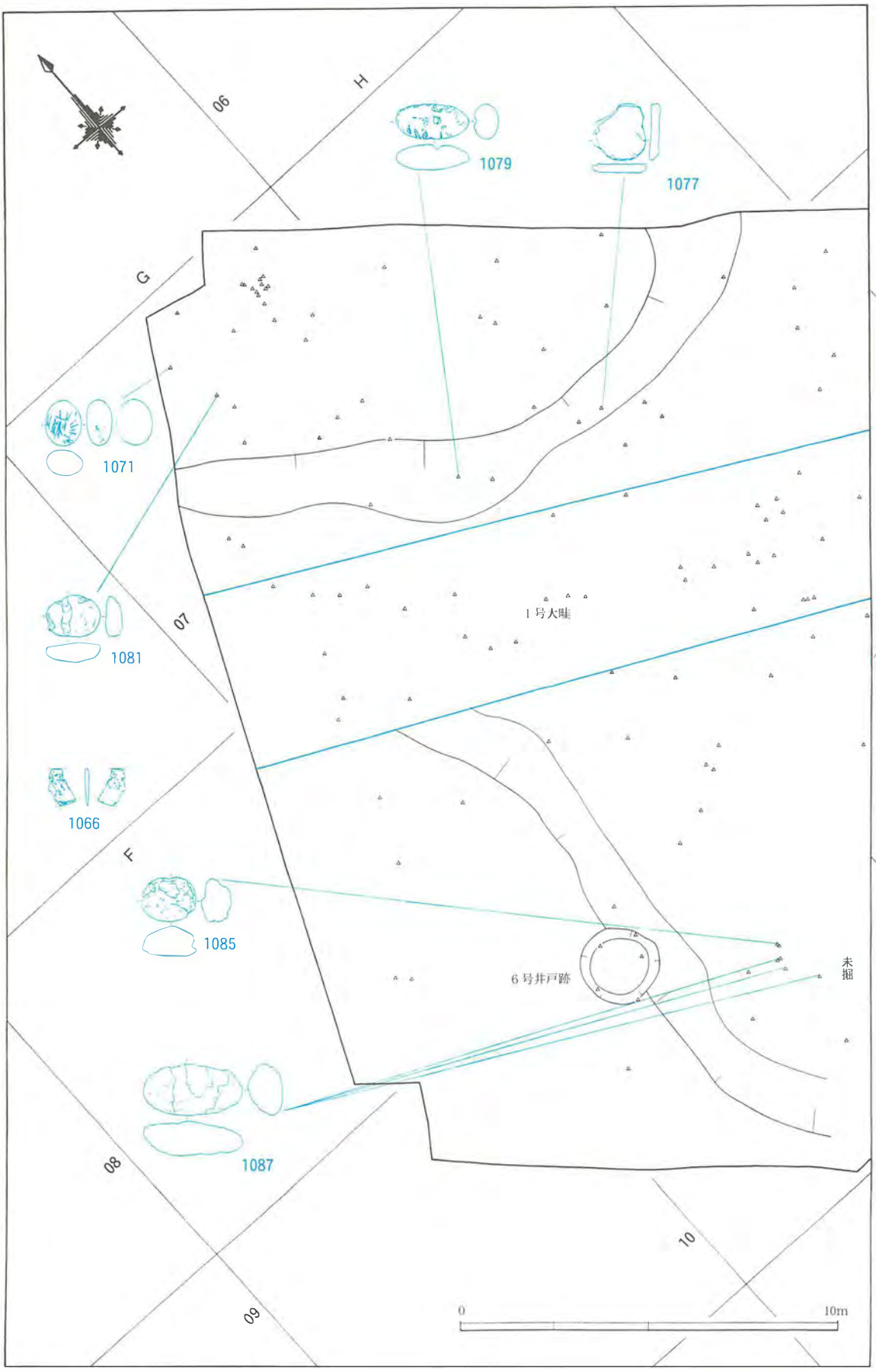
一木平鋤1113は、肩の平面形は不明で、身の横断面形は柄の下端部が身の前面にまで伸び横断面で突出してみえるもの。身の後面は平坦に仕上げるＡ類の基準資料である。

鍬柄1115は、逆算角形の把手で、同形の透かしを中央に入れるＣ類の基準資料である。

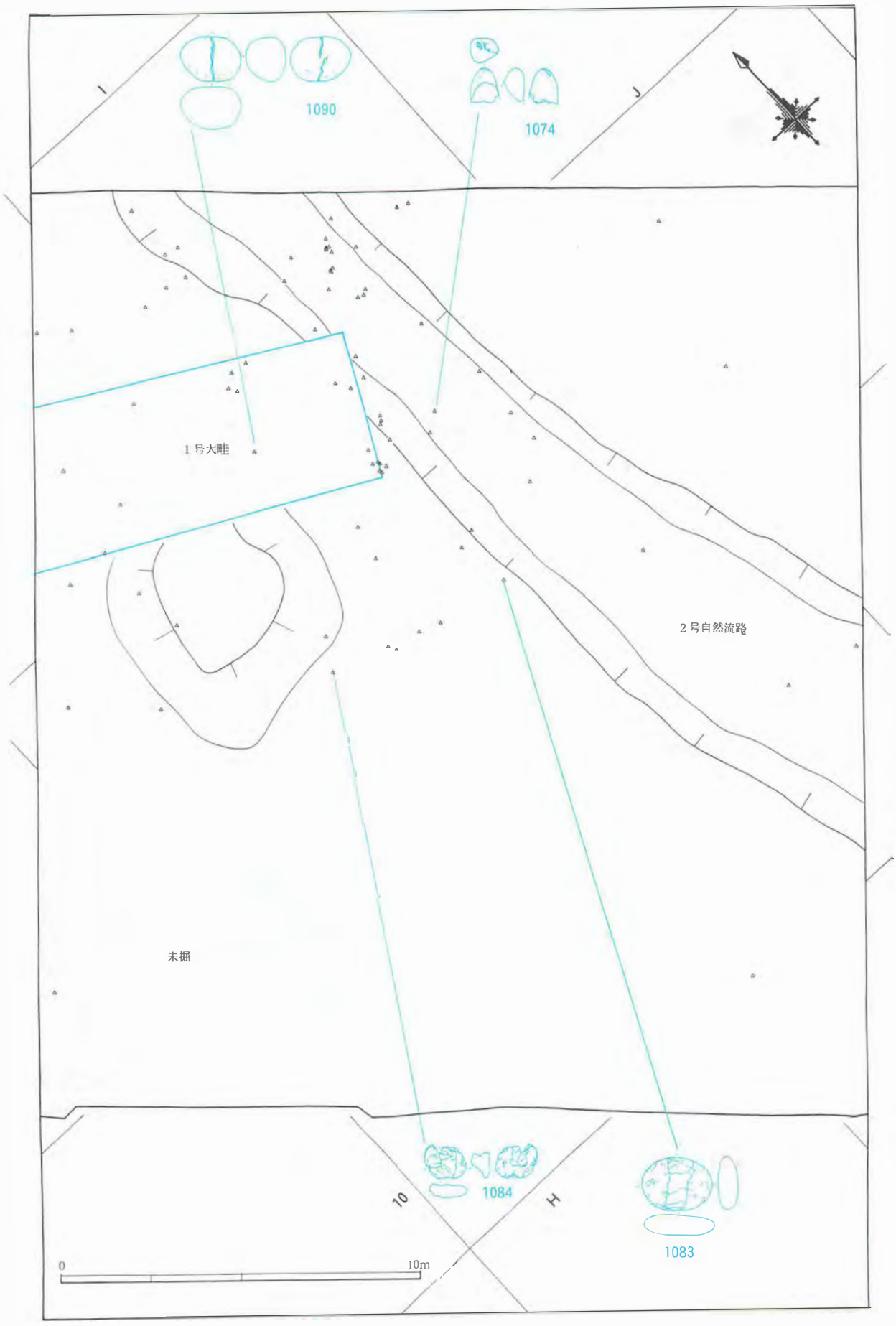
田下駄1118は、枠付き田下駄の枠部材片である。

縦杵1123は、搗き部の横断面形が円形である小型の資料である。

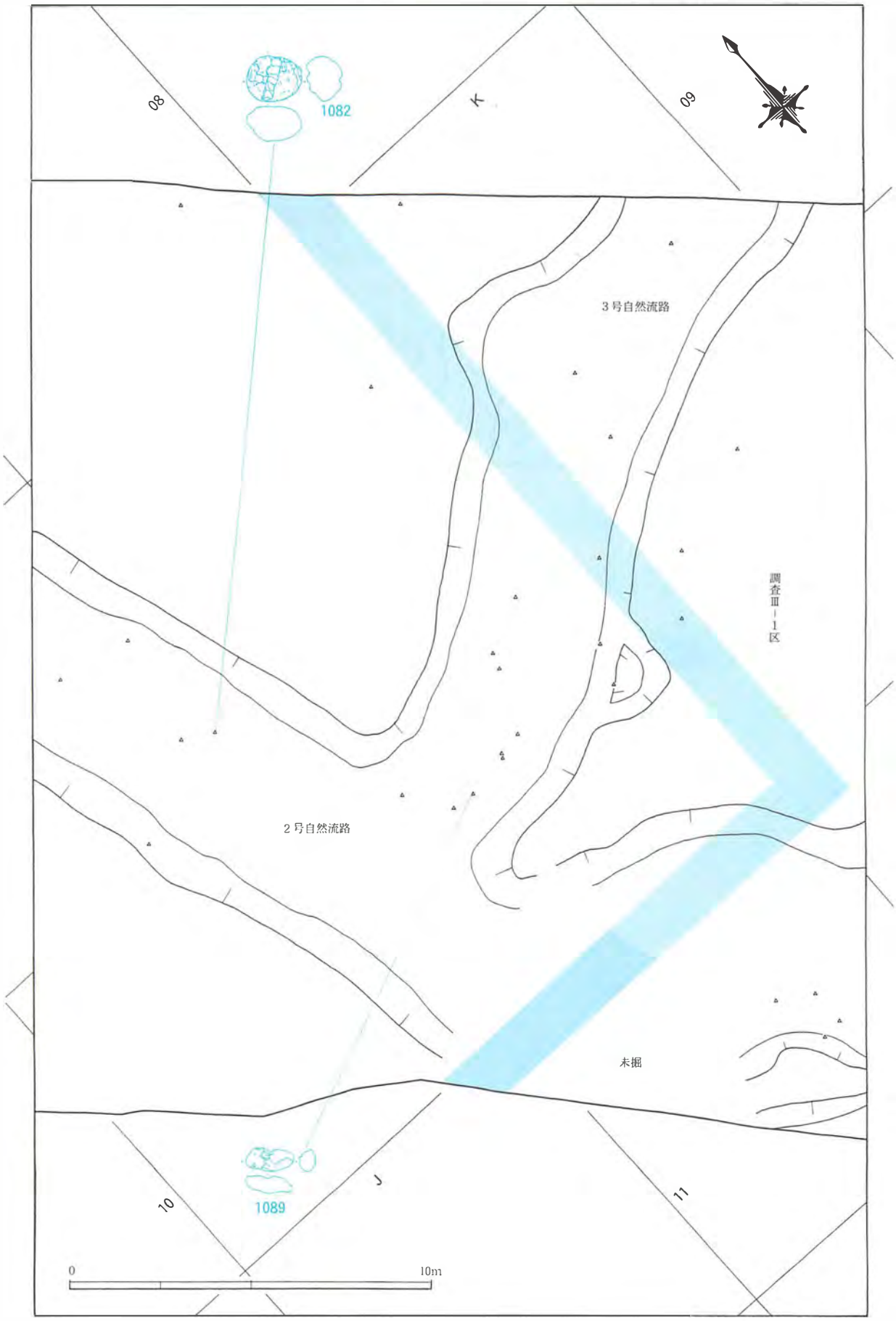
田舟1125は、断片品からの想定であるが、大形の槽・盤（刳物）の中から刳り方・削り方が粗雑で、身の



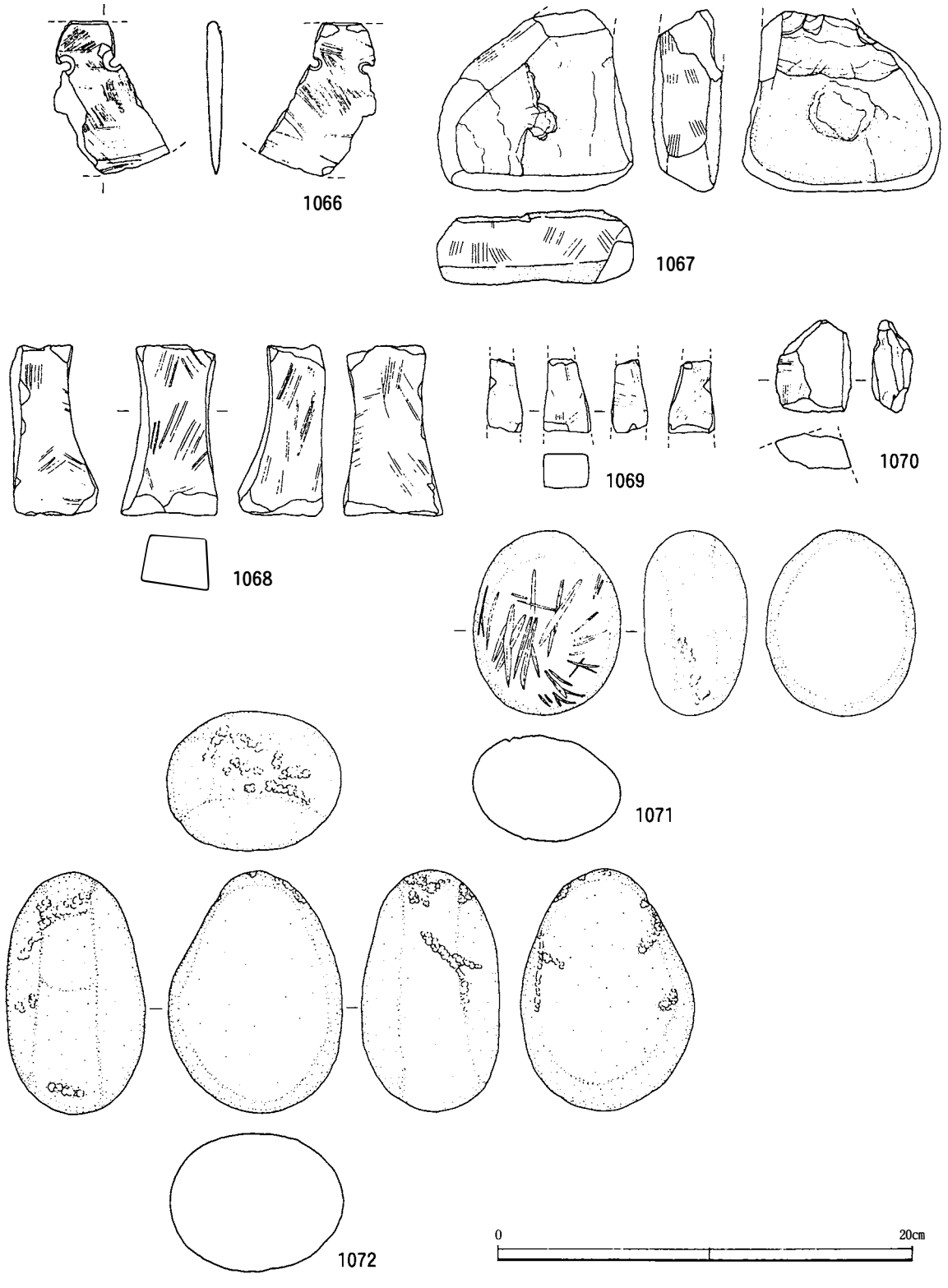

第202図　調査Ⅱ区内石器出土平面図－１－（縮尺１／150）




第203図　調査Ⅱ区内石器出土平面図－２－（縮尺１／150）

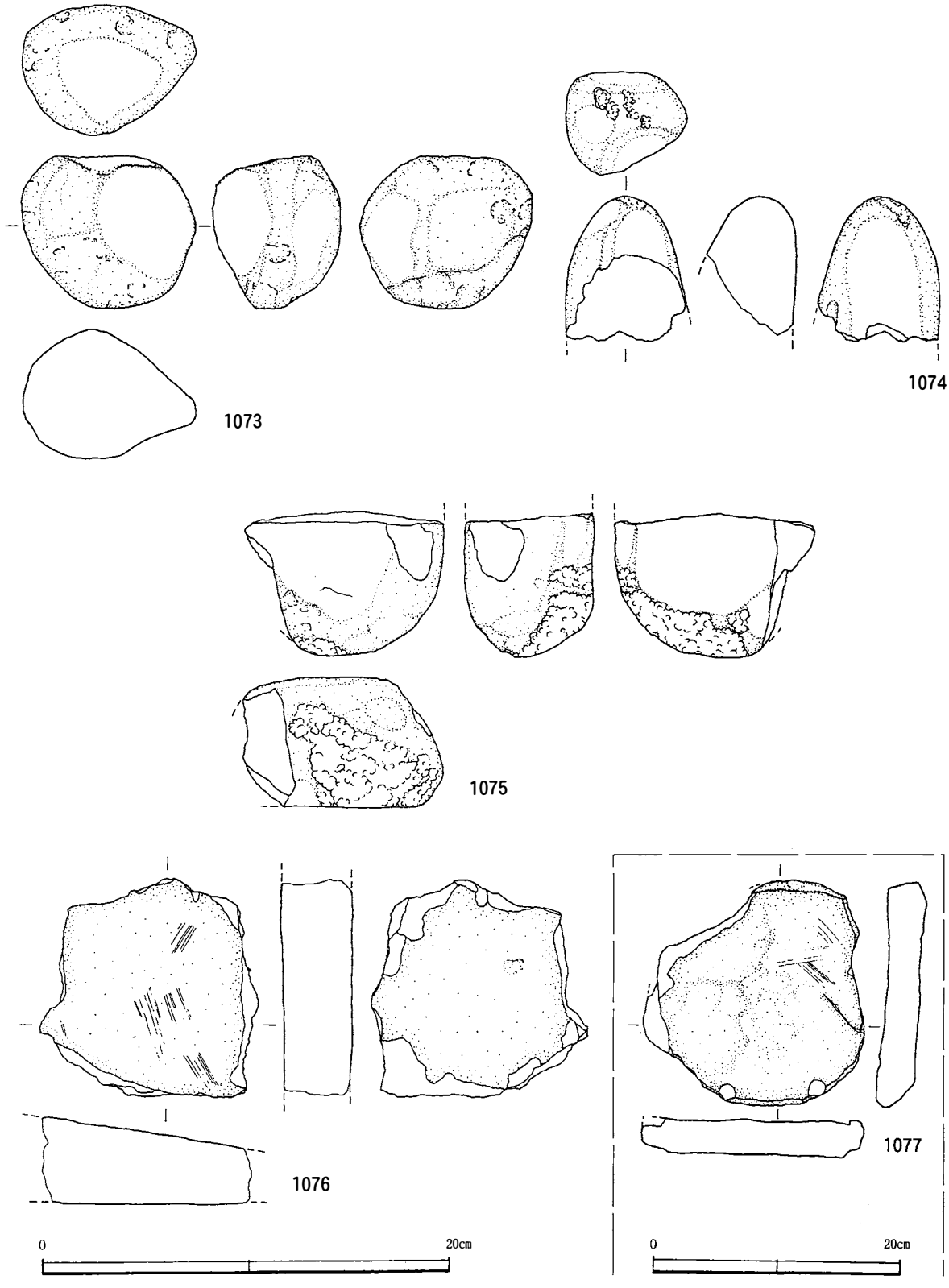



第204図　調査Ⅱ区内石器出土平面図－３－（縮尺１／150）



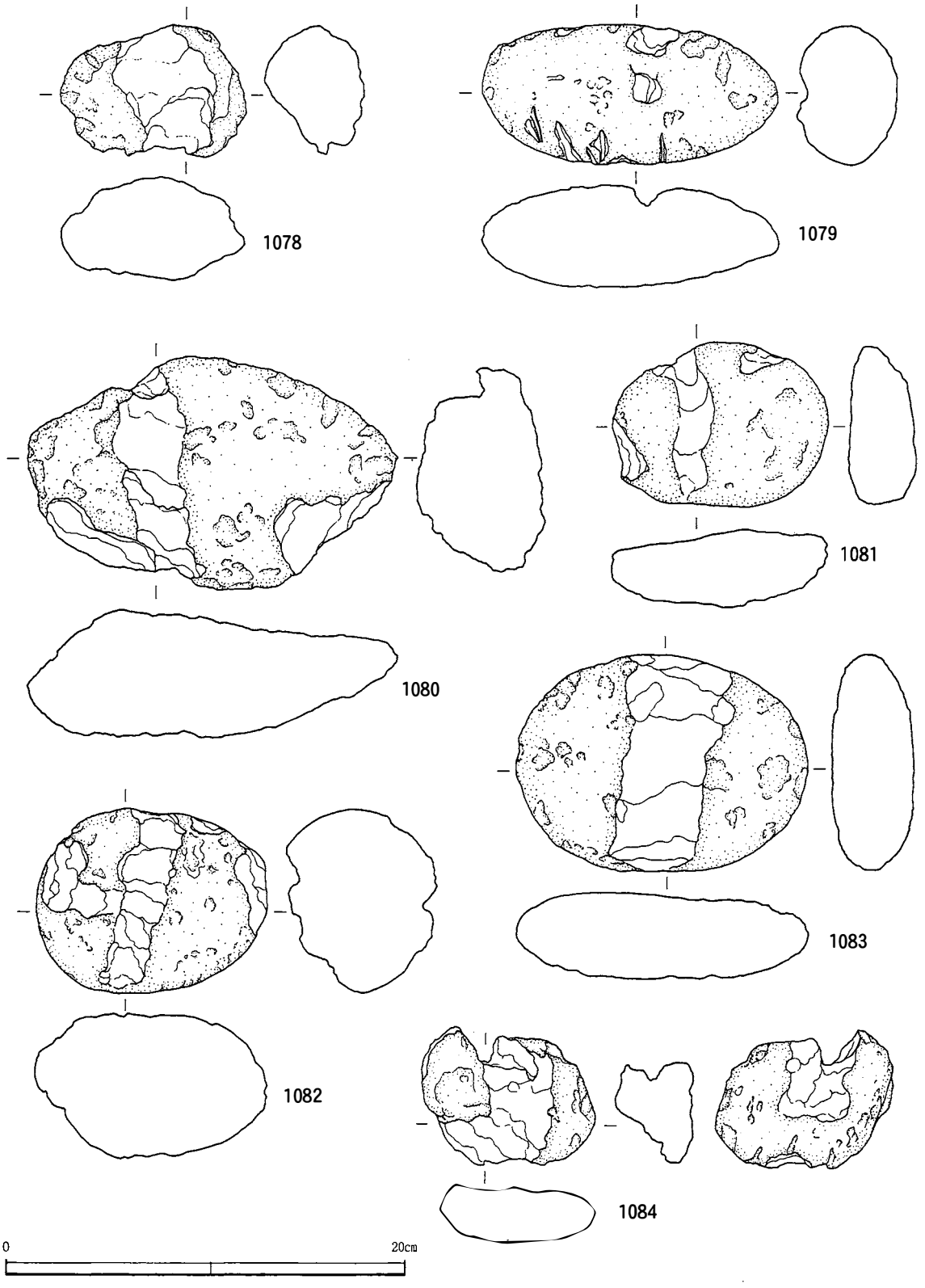

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 備考 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1066 | TYA－88 | 石器 | 半月形石包丁 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 5.3 | 5.6 | 0.7 | － | － |
| 1067 | あ46 | 石器 | 礫石 | 片岩 | Ⅱ | G－06 | C層 | 8.6 | 9.4 | 3.2 | 側面に使用痕有り | － |
| 1068 | TYA－89 | 石器 | 礫石 | 流紋岩 | Ⅱ | G－08 | D層 | 8.1 | 4.6 | 3.9 | － | － |
| 1069 | あ48 | 石器 | 礫石 | 流紋岩 | Ⅱ | G－06 | C層一括 | 3.4 | 2.2 | 1.6 | － | － |
| 1070 | あ47 | 石器 | 礫石 | 流紋岩 | Ⅱ | G－08 | D層一括 | 4.3 | 3.6 | 1.8 | － | － |
| 1071 | あ50 | 石器 | 磨石 | 砂岩 | Ⅱ | G－06 | － | 8.8 | 7.1 | 5 | 擦痕が残る | － |
| 1072 | あ51 | 石器 | 磨石 | 砂岩 | Ⅱ | J－10 | D層 | 11.5 | 8.3 | 6.6 | － | － |

**第205図　１～３号自然流路内及び周辺部出土石器実測図－１－**



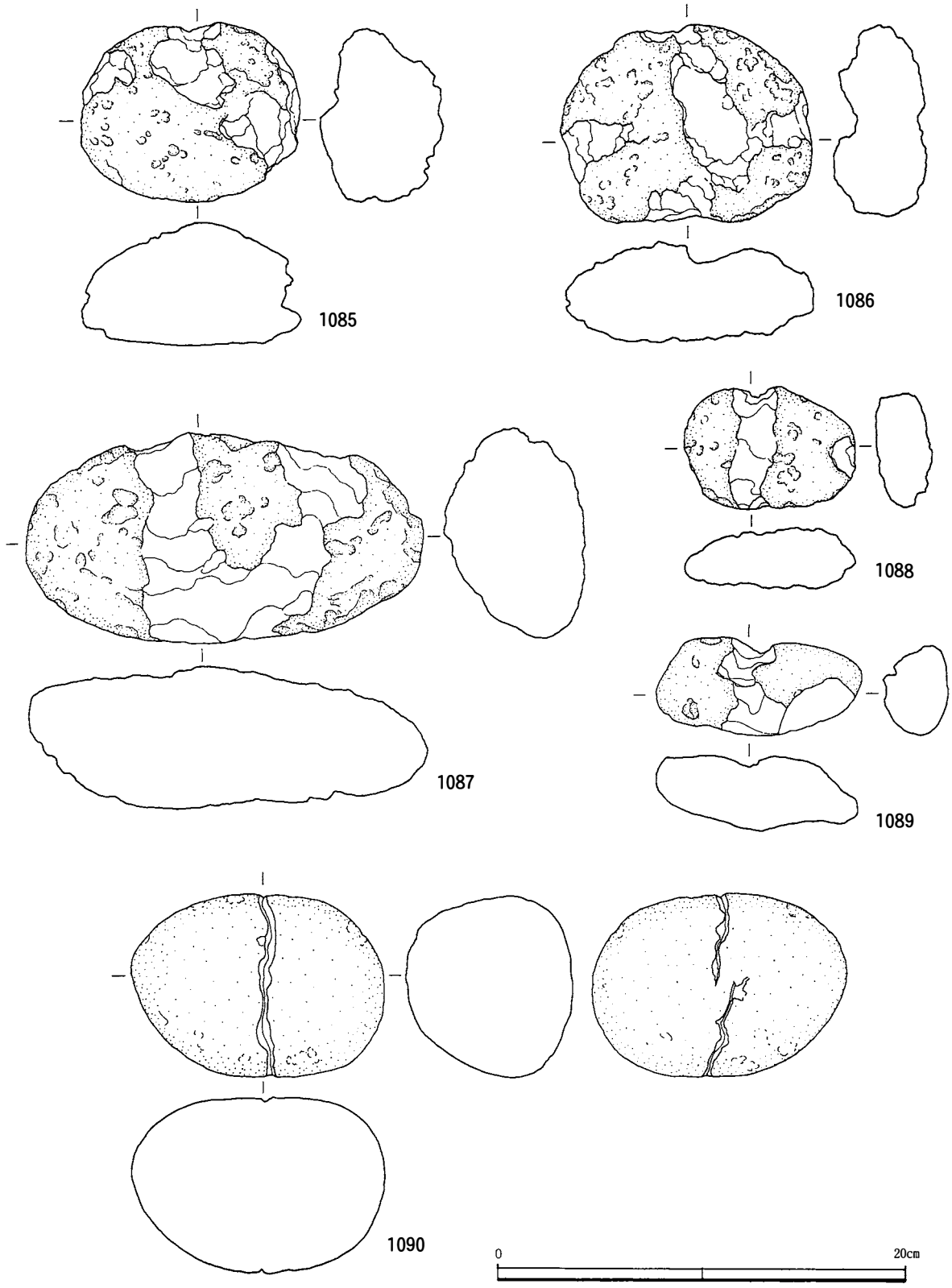

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | |
| 1073 | あ52 | 石器 | 磨石 | 砂岩 | Ⅱ | G－07 | C層 | 7.4 | 8.5 | 6.3 | － | － |
| 1074 | あ49 | 石器 | 磨石 | 砂岩 | Ⅱ | 2号流路 | － | 7 | 5.9 | 4.6 | － | － |
| 1075 | あ53 | 石器 | 磨石・敲石 | 砂岩 | Ⅱ | G－07 | D層 | 7 | 9.8 | 6.2 | － | － |
| 1076 | あ54 | 石器 | 台石 | 砂岩 | Ⅱ | I－07 | － | 10.7 | 10.7 | 4.1 | － | － |
| 1077 | あ55 | 石器 | 台石 | 砂岩 | Ⅱ | 1号流路 | － | 18.5 | 18 | 3.1 | － | － |

**第206図　１～３号自然流路内及び周辺部出土石器実測図－２－**




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | |
| 1078 | あ36 | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅱ | G－08 | D層一括 | 6.5 | 9.2 | 5.1 | － | 77 |
| 1079 | あ43 | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅱ | 1号流路 | － | 6.9 | 14.8 | 5 | 紐のあたり痕有り | 77 |
| 1080 | あ40 | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅱ | G－08 | － | 11.6 | 18.3 | 6.3 | － | 77 |
| 1081 | あ42 | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅱ | G－06 | － | 8.2 | 10.7 | 3.8 | － | 77 |
| 1082 | あ34 | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅱ | 2号流路 | － | 9.2 | 11.5 | 7.3 | 4カ所の紐掛け痕有り | － |
| 1083 | あ39 | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅱ | I－08 | － | 10.7 | 14.5 | 4.1 | － | 77 |
| 1084 | あ38 | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅱ | H－08 | － | 6.8 | 8.7 | 3.8 | － | 77 |

第207図　１～３号自然流路内及び周辺部出土石器実測図－３－




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | |
| １０８５ | あ３５ | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅱ | １号流路 | － | 8.7 | 10.7 | 6 | － | － |
| １０８６ | あ３３ | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅱ | Ｇ－０８ | － | 9.6 | 12.2 | 4.9 | ４カ所の紐掛け痕有り | 77 |
| １０８７ | あ４４ | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅱ | １号流路 | － | 10.3 | 19.4 | 6.8 | － | － |
| １０８８ | あ３７ | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅱ | Ｇ・Ｈ・－０７ | ４層 | 6 | 8.2 | 2.8 | － | 77 |
| １０８９ | あ４１ | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅱ | ３号流路 | － | 4.8 | 10 | 3.5 | － | 77 |
| １０９０ | あ４５ | 石器 | 石錘 | 砂岩 | Ⅱ | １－０７ | Ｄ層 | 8.9 | 12.4 | 8.5 | － | 77 |

**第208図　１～３号自然流路内及び周辺部出土石器実測図－４－**

厚さが他に比べて厚いものを田舟として分離した。

木錘1136は、用材として芯持丸材を選択し、両側の端部に加工を施してある。全て軸方向を横位に持つヨコ型であり、丸太の側面中央の片側にのみ、切り込み（抉り）のはいるもので、Ｂ類の基準資料である。

木錘1137は、用材として芯持丸材を選択し、両側の端部に加工を施してある。全て軸方向を横位に持つヨコ型であり、丸太の側面中央に、芯をはずして上位に穿孔したもので、Ｅ類の基準資料である。屋根槌1143は、裏面の中央に１条の溝がはしり、斜め方向に交差するように数条の溝状の痕跡が残る基準資料である。考古資料としての類例がなく、民俗資料として藁の屋根の小口側を叩きそろえる用具から同様の機能をもつものと類推される。

横槌1142は、敲打部と柄部との移行形態として、敲打部と柄部との境界が斜めに傾斜し、細くて長いものでＢ類の基準資料である。

不明農具1145は、先端部があたかも竪杵鳴き部状に擦れた資料である。擂り粉木状の用途とも想定できる。

斧膝柄1151は、縦斧用と比較して法量で小型の横斧用で、台部は全体的に削り込み、斧台後面を平坦に仕上げるＢ類資料である。装着の鉄斧種別の特定は困難である。

不明農具1147は、樹種等から鋤鍬類の断片であろう。不明農具1149は、樹種等から鋤鍬類の身から刃部の破片であろう。

筒形容器1159は、芯持丸材を刳り抜いて筒状に仕上げたものの部材である。器内面に横・斜め方向の加工（削り）痕跡が見られ、器外面にも部分的にではあるが縦方向の細い加工（削り）痕跡が見られる。下端部は縦断面形で見るとやや凸状に加工しており、別材で作った底板を上から落とし込んで使用したと考えられる。また、器内外面ともに黒漆が塗布されている基準資料である。樹種はイヌガヤである。

鳥形木製品1163は、側面観を表したもので、頭・胴・尾の各部を明確に分けて形作っている。本体と別に作った翼と組み合わせて使用したと想定できる基準資料である。

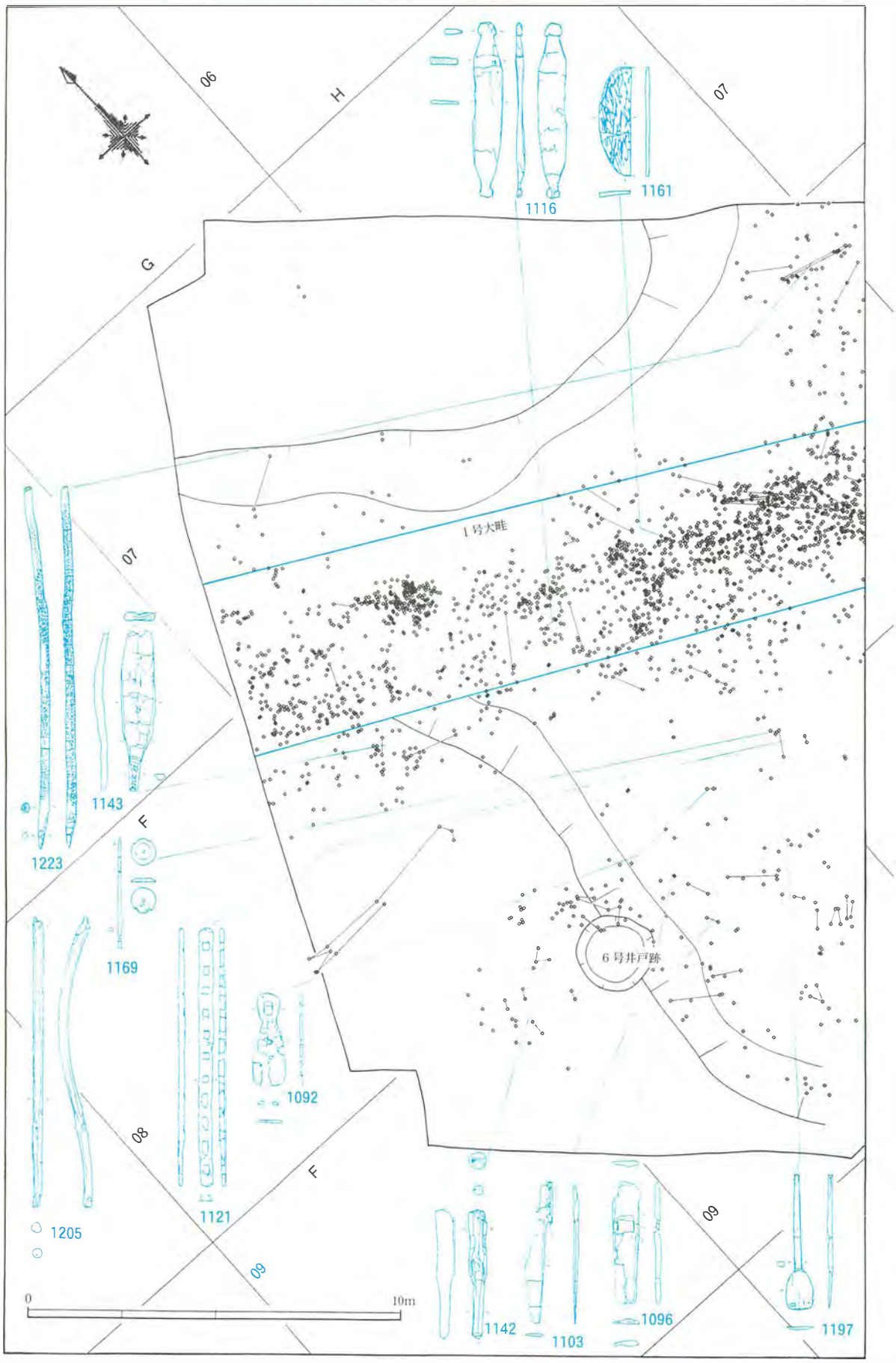
戟形木製品1164は、柄のついている側と反対側の縁辺は薄く、刃を意識したような作りをしている。刃部の作りなどに宮ヶ久保・詫田西分出土の戟形木製品よりもデフォルメされており、本遺跡出土例は所属時期の時期差による形態差と想定される。

槍形本製品1170は、形態的にも、現在までの出土例は剣形木製品に長い柄を付けた状態のもので、本遺跡出土例のような、棍棒状で先端を尖らせただけのものは類例が見あたらない。芯持ち材ではなく芯無し材あるいは割材を用材として用いている点・全面加工を施していることから杭とは明らかに違うものである。槍形木製品と限定せずに、先端を削り込んで尖らせているため「刺突」を意図した木製品であるとも考えられる。

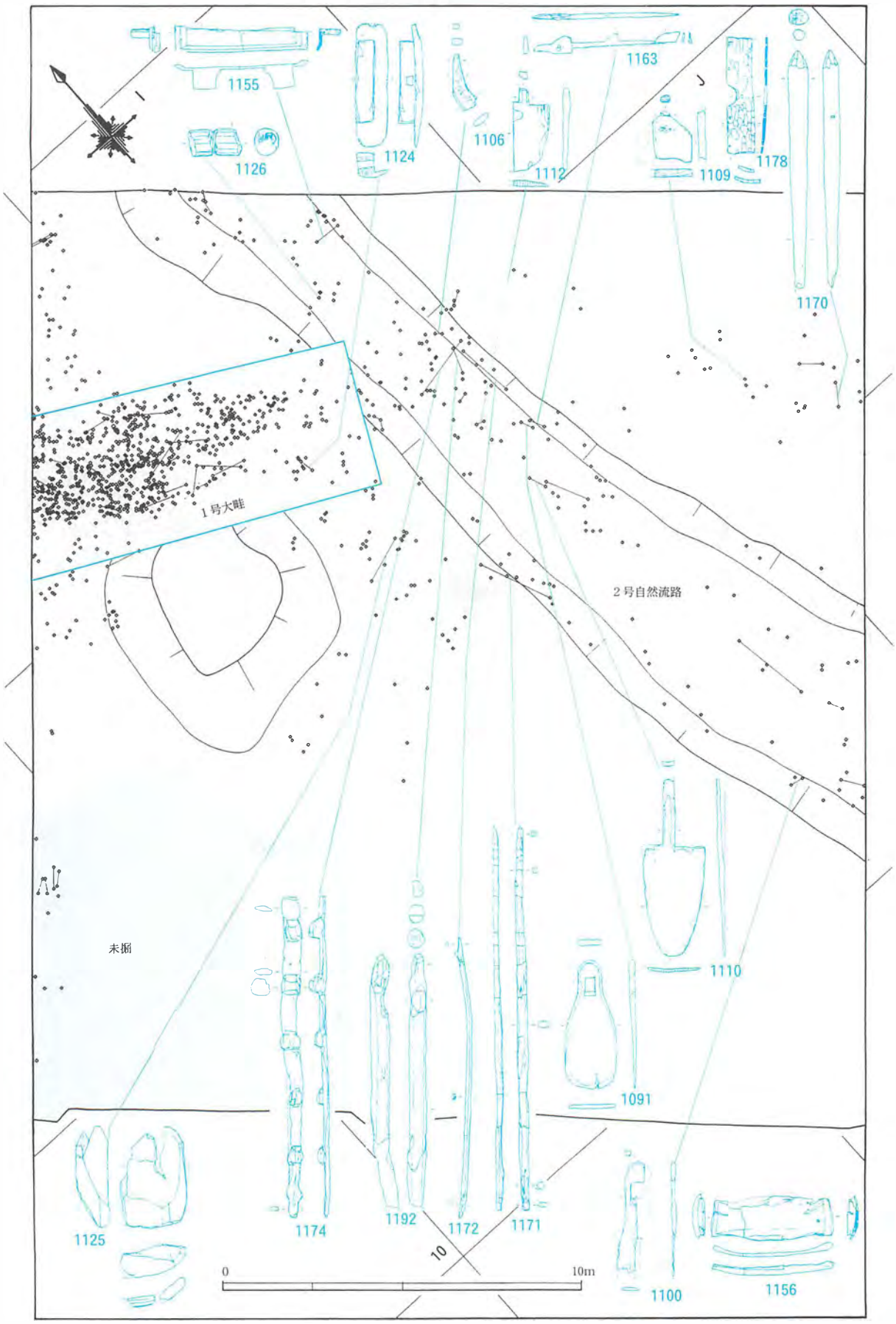
刀形木製品は、柄の部分と思われるものが１点出土している。

脚板1167・1168は、脚付盤と想定される脚板片である。

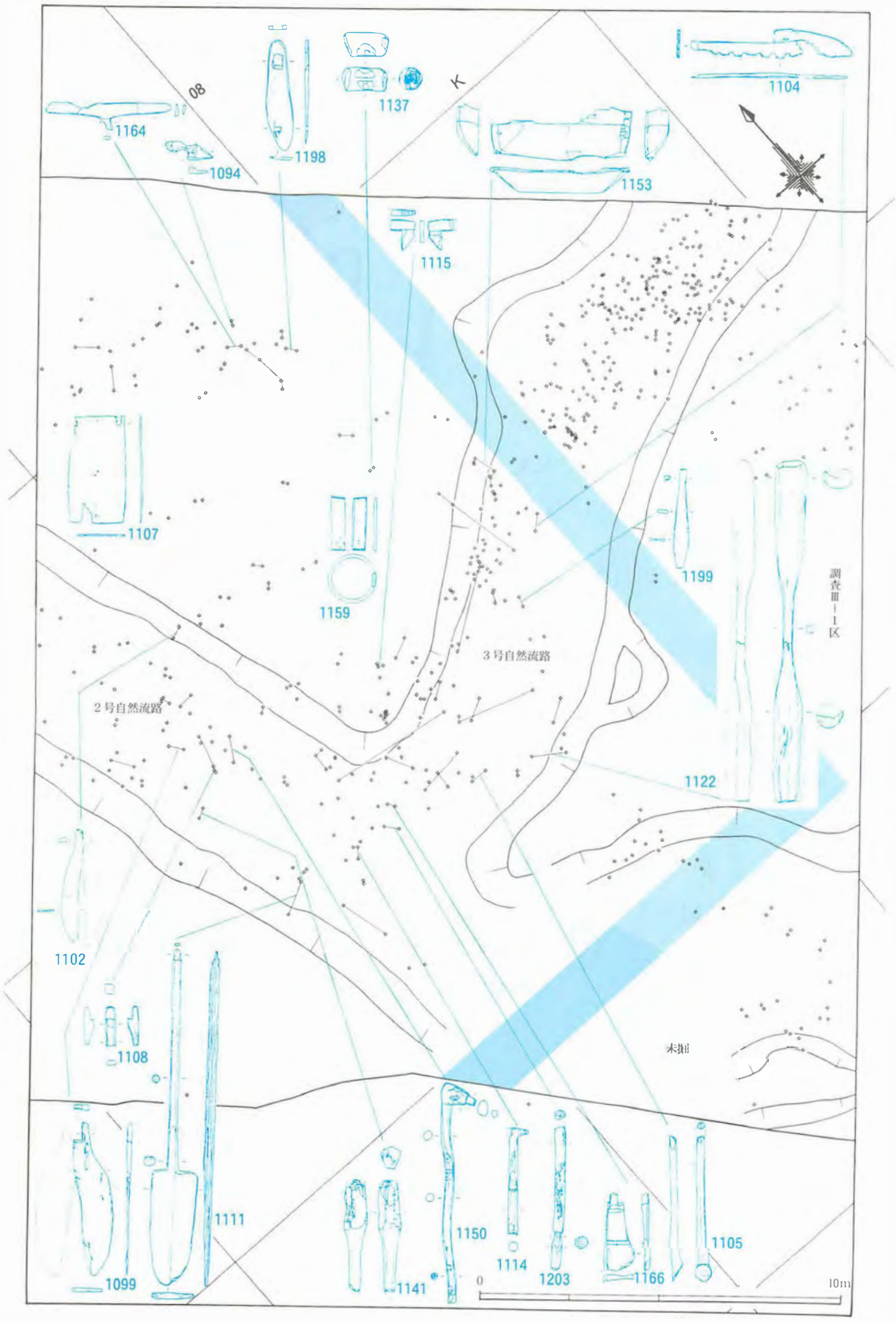
梯子1173は、芯持ちの丸材を杭状に加工し、Ｖ字状の欠き込みを３基入れて足掛けとし、さらに上端の欠き込みの反対側にも梯子の固定用に欠き込みを１基入れる。丸材に欠き込みを入れただけのいわゆる丸木梯子である。



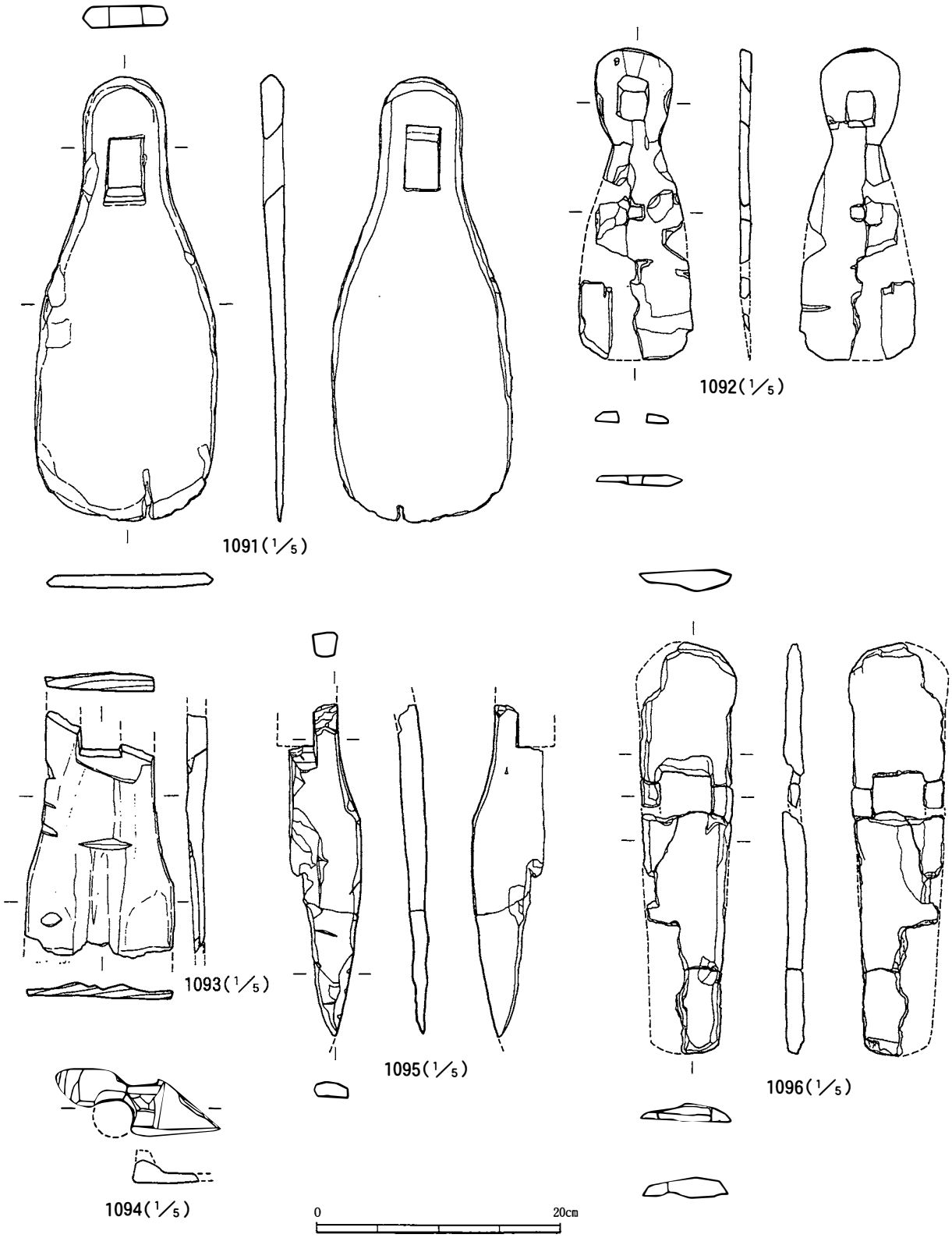

第209図　調査Ⅱ区内木製品・木片出土平面図－１－（縮尺１／150）




第210図　調査Ⅱ区内木製品・木片出土平面図－２－（縮尺１／150）

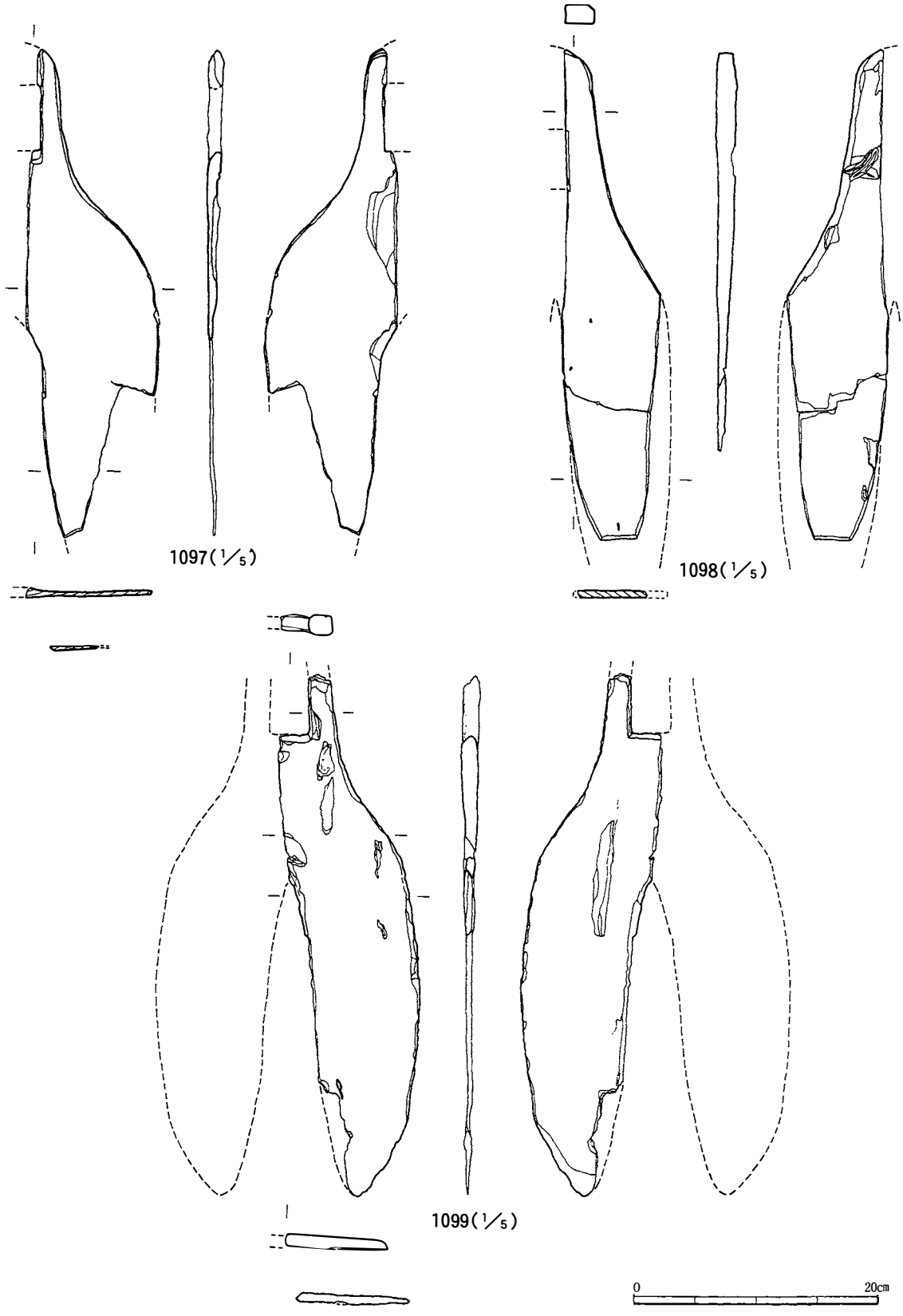



第211図　調査Ⅱ区内木製品・木片出土平面図－３－（縮尺１／150）



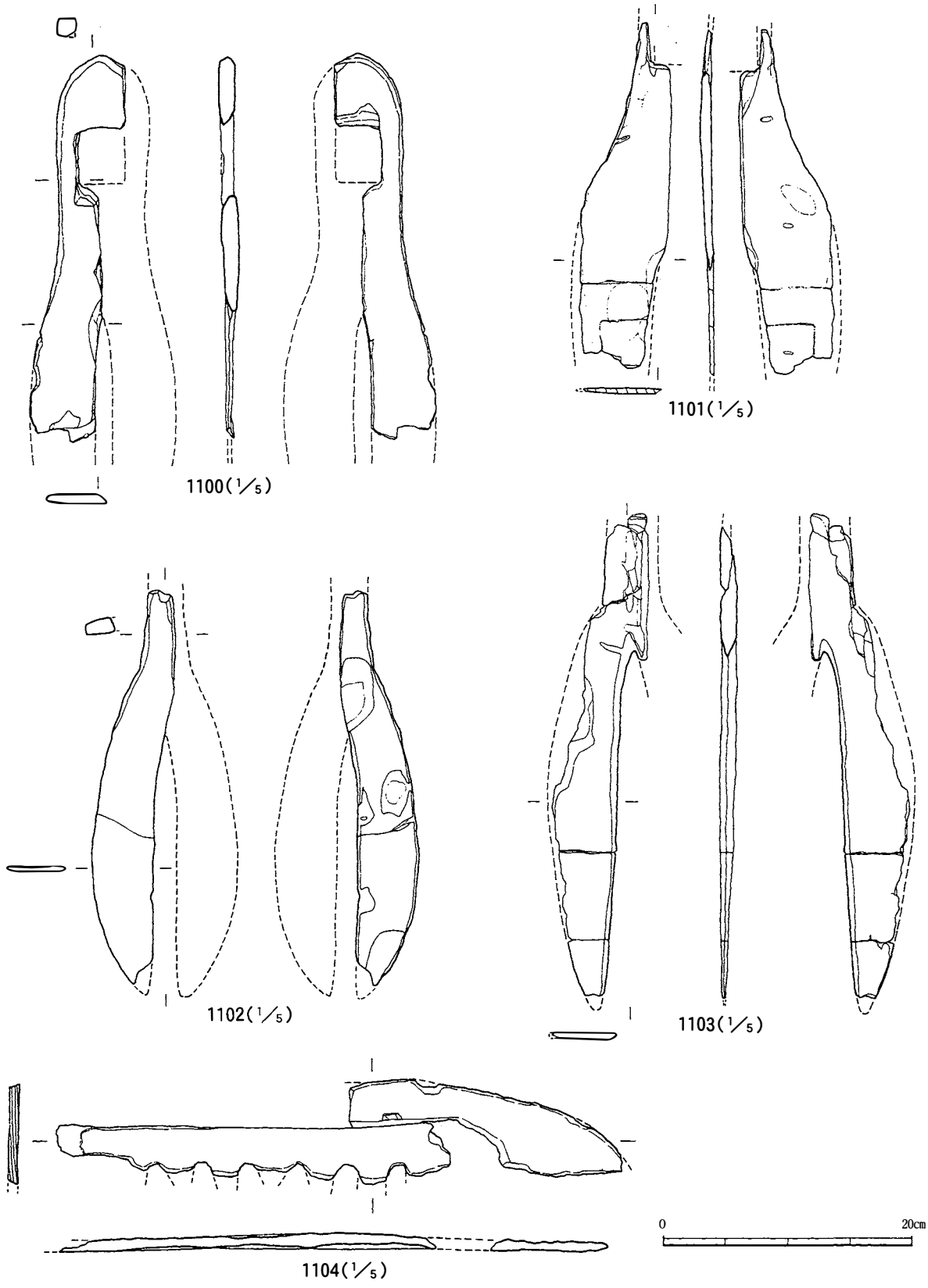

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 1091 | ◎95TY-2392 | 木製品 | 直柄平鍬 | A | Ⅱ | 2号流路 | − | 35.4 | 14.6 | 1.8 | 貫入 ±0°30' | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 79 |
| 1092 | ◎95TY-2212 | 木製品 | 直柄平鍬 | (Bc) | Ⅱ | 1号流路 | − | 24.6 | 9.2 | 0.9 | − | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 79 |
| 1093 | ◎95TY-2481 | 木製品 | 直柄鍬 | B | Ⅱ | J−08 | − | 19.6 | 11.9 | 1.6 | − | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 79 |
| 1094 | ◎95TY-2504 | 木製品 | 直柄平刃横鍬 | − | Ⅱ | J−09 | − | 13.3 | 5.5 | 2.9 | − | 板目 | コナラ属アカガシ亜属 | 79 |
| 1095 | ◎95TY-2368 | 木製品 | 直柄平鍬 | Ba | Ⅱ | 2号流路 | − | 26.5 | 5.8 | 1.8 | − | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 79 |
| 1096 | ◎95TY-2215 | 木製品 | 直柄平鍬 | Bb | Ⅱ | 1号流路 | − | 32.9 | 7.8 | 1.6 | 貫入 ±0°30' | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 79 |

第212図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図－１－



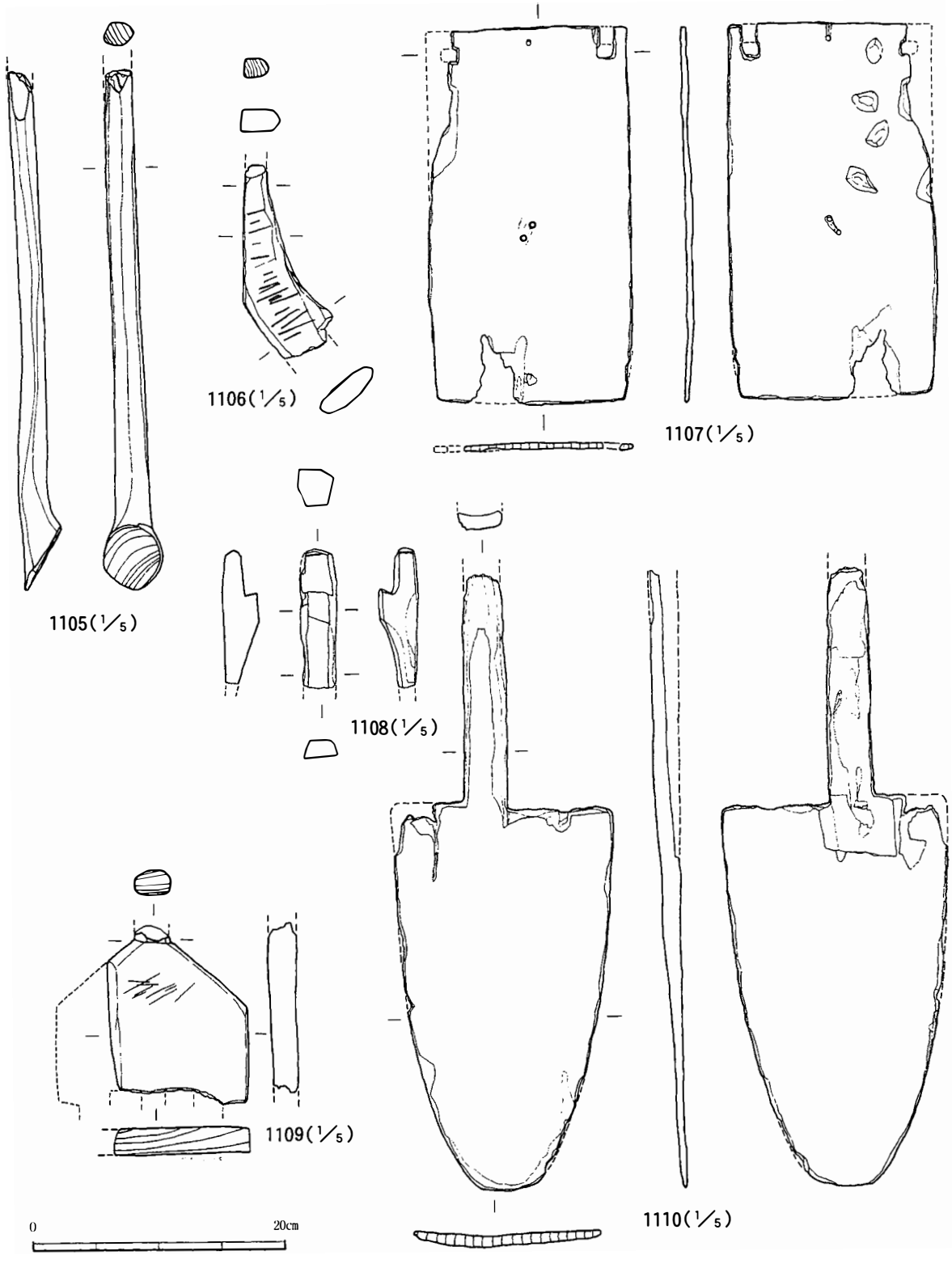

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| １０９７ | 095TY-2540 | 木製品 | 直柄二叉鍬 | Ａａ | Ⅱ | Ｊ－１０ | － | 39.8 | 11.1 | 1.3 | － | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 80 |
| １０９８ | 095TY-2367 | 木製品 | 直柄二叉鍬 | Ａａ | Ⅱ | ２号流路 | － | 40.2 | 8.2 | 1.7 | － | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 80 |
| １０９９ | 095TY-2446 | 木製品 | 直柄二叉鍬 | Ａａ | Ⅱ | ２号流路 | － | 42.7 | 12.0 | 1.4 | － | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 80 |

**第213図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図－２－**



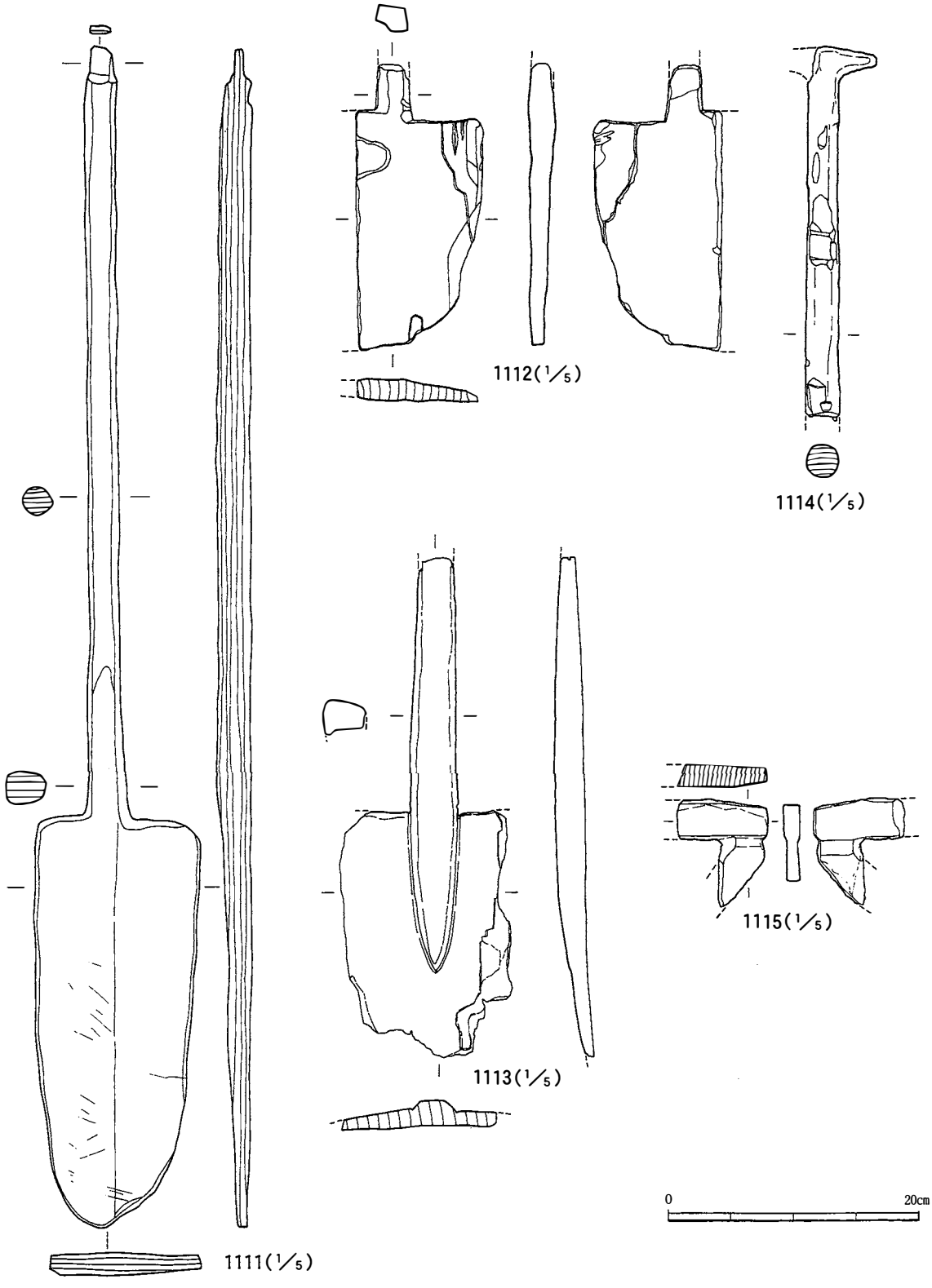

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 1100 | Ø95TY-2467 | 木製品 | 直柄二叉鍬 | Ab | Ⅱ | 2号流路 | － | 30.7 | 7.9 | 1.4 | － | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 80 |
| 1101 | Ø95TY-2206 | 木製品 | 直柄二叉鍬 | Aa | Ⅱ | G－08 | － | 27.5 | 7.6 | 1.0 | － | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 80 |
| 1102 | Ø95TY-2514 | 木製品 | 曲柄二叉鍬 | A | Ⅱ | 2号流路 | － | 31.5 | 6.0 | 1.2 | － | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 80 |
| 1103 | Ø95TY-2218 | 木製品 | 曲柄二叉鍬 | A | Ⅱ | 1号流路 | － | 38.4 | 8.0 | 1.3 | 刃部長 25.0 | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 80 |
| 1104 | Ø95TY-2551 | 木製品 | 直柄鋸歯横鍬 | A | Ⅱ | 3号流路 | － | 8.4 | 45.8 | 0.8 | － | 板目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 81 |

第214図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図－３－



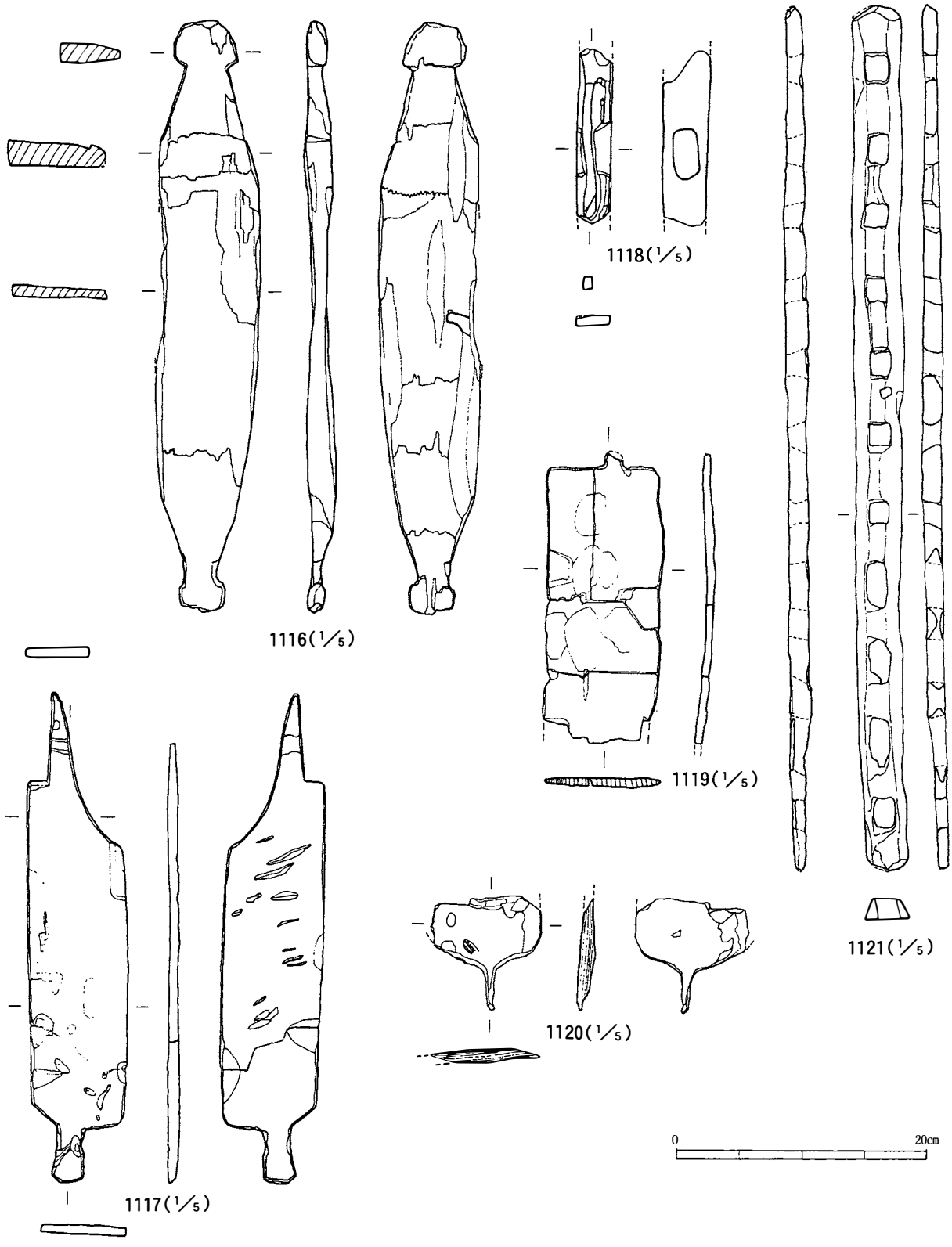

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1105 | Ø95TY-2548 | 木製品 | 鍬 直柄 | － | Ⅱ | 3号流路 | － | 40.8 | 2.4 | － | － | 芯無丸 | チシャノキ | 80 |
| 1106 | Ø95TY-2399 | 木製品 | 鍬 曲柄 | － | Ⅱ | 2号流路 | － | 15.2 | 1.8 | 3.1 | | 芯無 | シイノキ属 | 80 |
| 1107 | Ø95TY-2508 | 木製品 | 泥除 | － | Ⅱ | J 09 | － | 29.7 | 16.3 | 0.55 | － | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 80 |
| 1108 | Ø95TY-2445 | 木製品 | 鍬 [illegible] | － | Ⅱ | 2号流路 | | 10.9 | 2.9 | 3.2 | | － | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 80 |
| 1109 | Ø95TY-2483 | 木製品 | 一木三叉鋤 | － | Ⅱ | J－08 | － | 14.3 | 11.1 | 2.3 | － | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 80 |
| 1110 | Ø95TY-2389 | 木製品 | 一木平鋤 | C | Ⅱ | 2号流路 | － | 48.5 | | － | | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 80 |
| | | | | | | | | 身部長31.5 | 身部幅17.5 | 身部厚1.5 | 柄部長3.3 | | | 81 |

第215図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図－４－



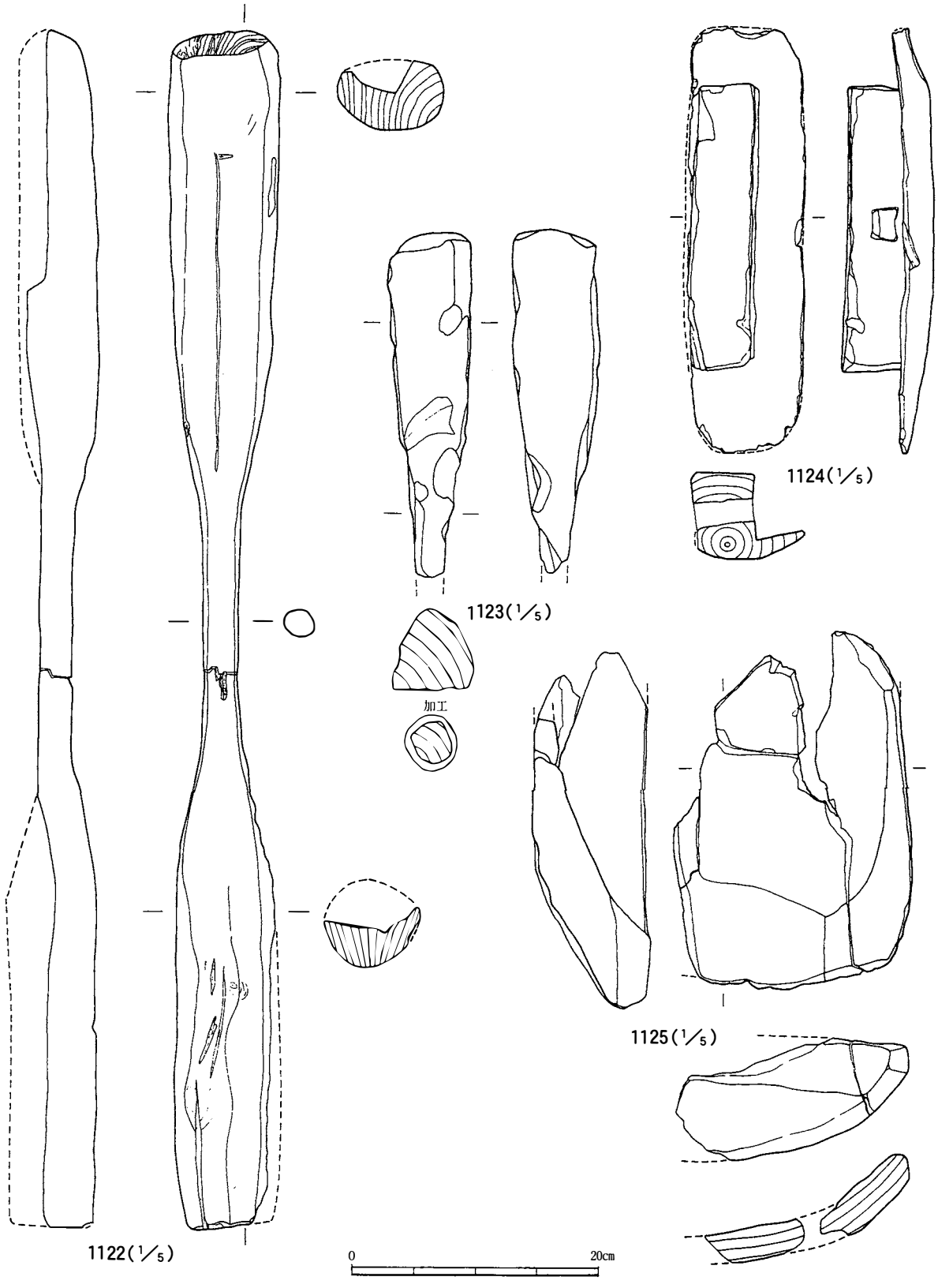

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1111 | O95TY-2471 | 木製品 | 一木平鍬 | D | Ⅱ | 2号流路 | － | 94.0<br>身部長33.1 | －<br>身部幅13.7 | －<br>身部厚2.3 | －<br>柄部径1.0 | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 81 |
| 1112 | O95TY-2396 | 木製品 | 一木平鍬 | C | Ⅱ | 2号流路 | － | 22.8 | 10.3 | 2.1 | － | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 81 |
| 1113 | O95TY-2116 | 木製品 | 一木平鍬 | A | Ⅱ | G－07 | － | 39.6 | 13.4 | 2.4 | 柄部径3.7 | 板目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 81 |
| 1114 | O95TY-2473 | 木製品 | 鍬柄 | A | Ⅱ | 2号流路 | － | 30.0 | 2.6 | － | － | 芯無丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 81 |
| 1115 | O95TY-2553 | 木製品 | 鍬柄 | C | Ⅱ | J－10 | － | 8.5 | 7.2 | 1.8 | － | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 81 |

**第216図　1～3号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図－５－**



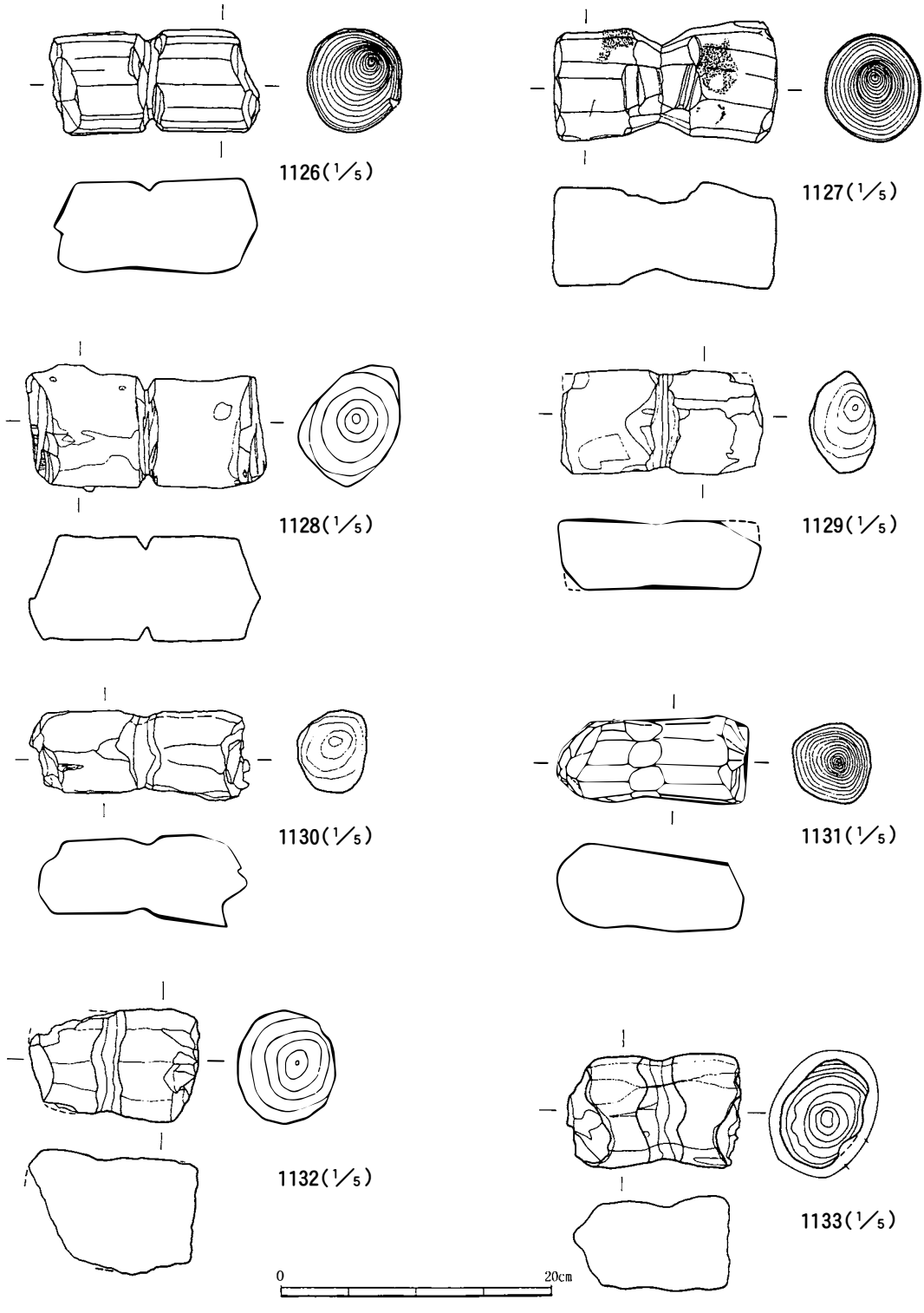

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 1116 | 95TY-2112 | 木製品 | 足板 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 46.8 | 8.0 | 2.0 | － | 柾目 | クスノキ | 82 |
| 1117 | 95TY-2441 | 木製品 | 足板 | － | Ⅱ | 2号流路 | － | 38.9 | 8.3 | 0.9 | － | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 82 |
| 1118 | 95TY-2083 | 木製品 | 枠型田下駄 | － | Ⅱ | F－07 | 4層～基 | 13.9 | 2.9 | 3.8 | － | － | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | － |
| 1119 | 95TY-2500 | 木製品 | 足板 | － | Ⅱ | 3号流路 | － | 23.0 | 9.7 | 0.7 | － | 柾目 | ムクロジ | 82 |
| 1120 | 95TY-2472 | 木製品 | 足板 | － | Ⅱ | 2号流路 | － | 9.0 | 9.0 | 1.2 | － | 板目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 82 |
| 1121 | 95TY-2213 | 木製品 | 枠型田下駄 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 69.5 | 4.0 | 1.6 | － | 柾目（芯無角） | シイノキ属 | 82 |

**第217図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図－６－**



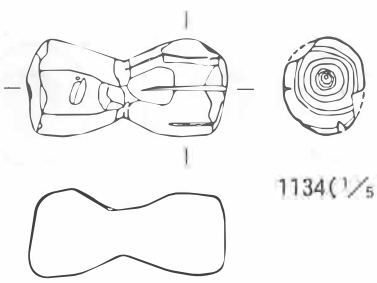

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 1122 | ◎95TY-2539 | 木製品 | 竪杵 | － | Ⅱ | 2号流路 | － | 94.9 | 8.9 | 4.1 | － | 芯無丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属クヌギ節 | 82 |
| 1123 | ◎95TY-2594 | 木製品 | 竪杵 | － | Ⅱ | ソクミゾ | － | 27.0 | 6.7 | － | 種部 33 | みかん割り | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | － |
| 1124 | ◎95TY-2402 | 木製品 | 橇 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 33.6 | 9.4 | 7.3 | － | 芯持丸 | サクラ属 | 82 |
| 1125 | ◎95TY-2387 | 木製品 | 田舟 | － | Ⅱ | I－08 | － | 28.4 | 18.9 | 4.8 | 厚さ 72 | 横木 | つる植物D | 82 |

第218図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図－７－

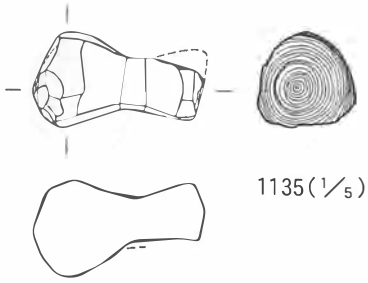



| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1126 | 095TY-2365 | 木製品 | 木錘 | C | Ⅱ | 2号流路 | － | 15.2 | 7.3 | － | － | 芯持丸 | ヤブツバキ | 83 |
| 1127 | 095TY-2357 | 木製品 | 木錘 | C | Ⅱ | 1号流路 | － | 16.1 | 8.8 | － | － | 芯持丸 | ヒイラギ | 83 |
| 1128 | 095TY-2268 | 木製品 | 木錘 | C | Ⅱ | 1号流路 | － | 17.4 | 8.6 | － | － | 芯持丸 | 広葉樹(散孔材D) | 83 |
| 1129 | 095TY-2386 | 木製品 | 木錘 | C | Ⅱ | 2号流路 | － | 14.6 | 7.4 | － | － | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 83 |
| 1130 | 095TY-2359 | 木製品 | 木錘 | C | Ⅱ | 1号流路 | － | 15.8 | 6.3 | － | － | 芯持丸 | 広葉樹（散孔材E） | 83 |
| 1131 | 095TY-2440 | 木製品 | 木錘 | C | Ⅱ | 2号流路 | － | 13.9 | 5.6 | － | － | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 83 |
| 1132 | 095TY-2538 | 木製品 | 木錘 | C | Ⅱ | 3号流路 | － | 12.1 | 8.3 | － | － | 芯持丸 | クマノミズキ又はヤマボウシ | 83 |
| 1133 | 095TY-2537 | 木製品 | 木錘 | C | Ⅱ | 3号流路 | － | 12.6 | 7.8 | － | － | 芯持丸 | ヤブツバキ | 83 |

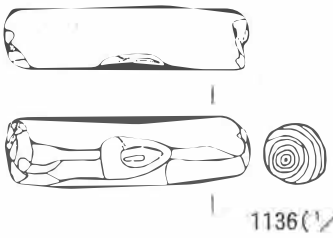
**第219図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図－８－**



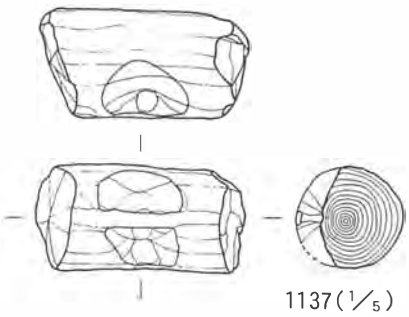
1134(1/5)



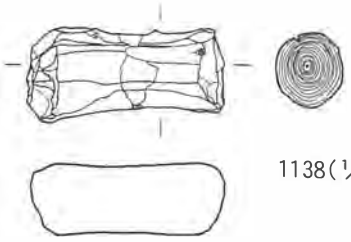
1135(1/5)



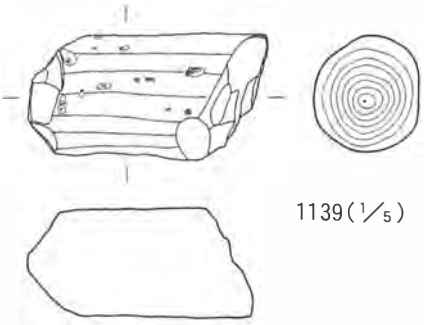
1136(1/5)



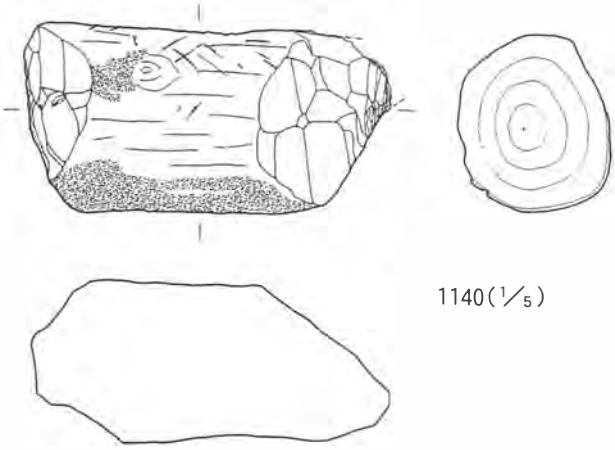
1137(1/5)



1138(1/5)



1139(1/5)

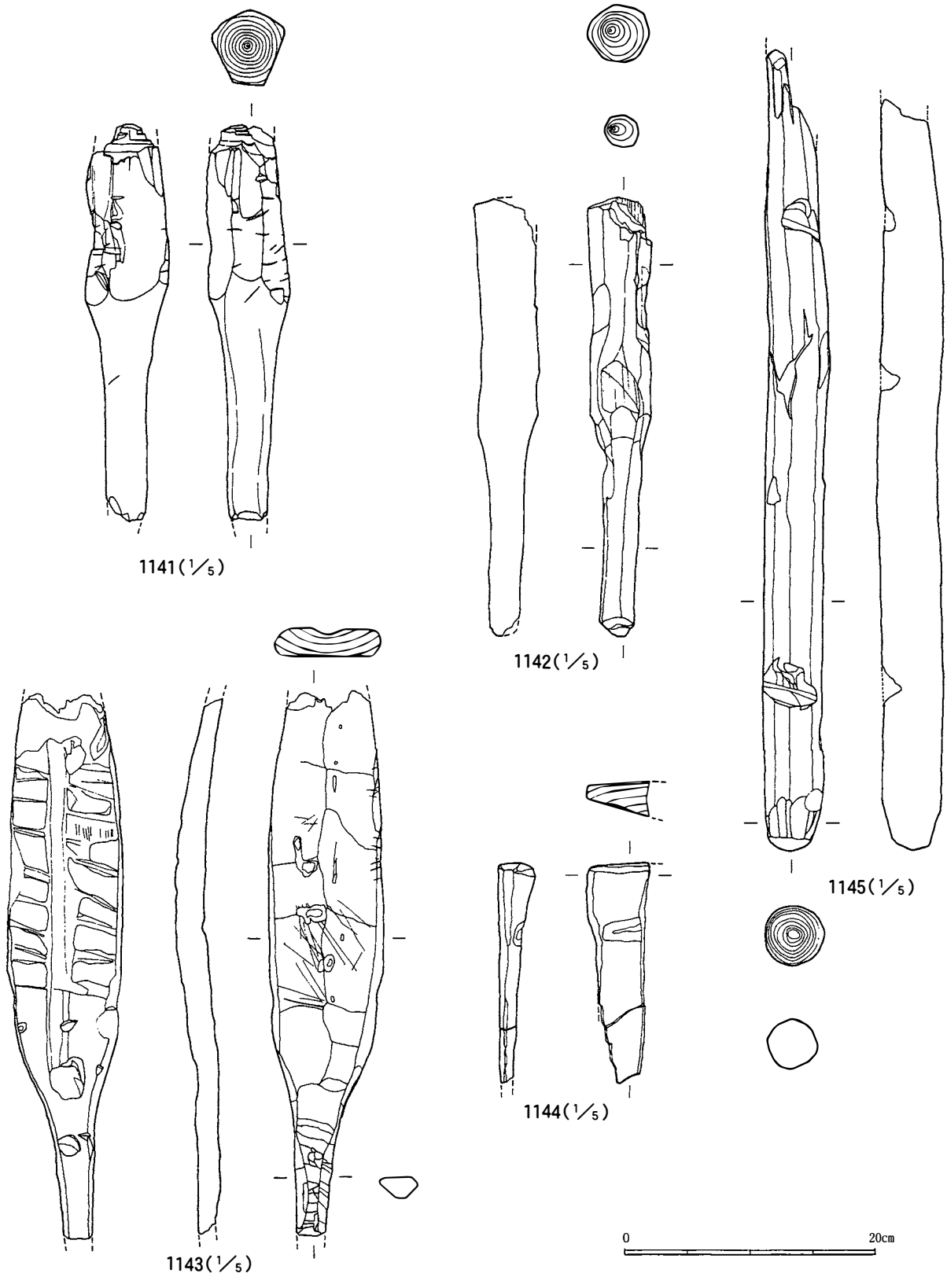


1140(1/5)

0　20cm

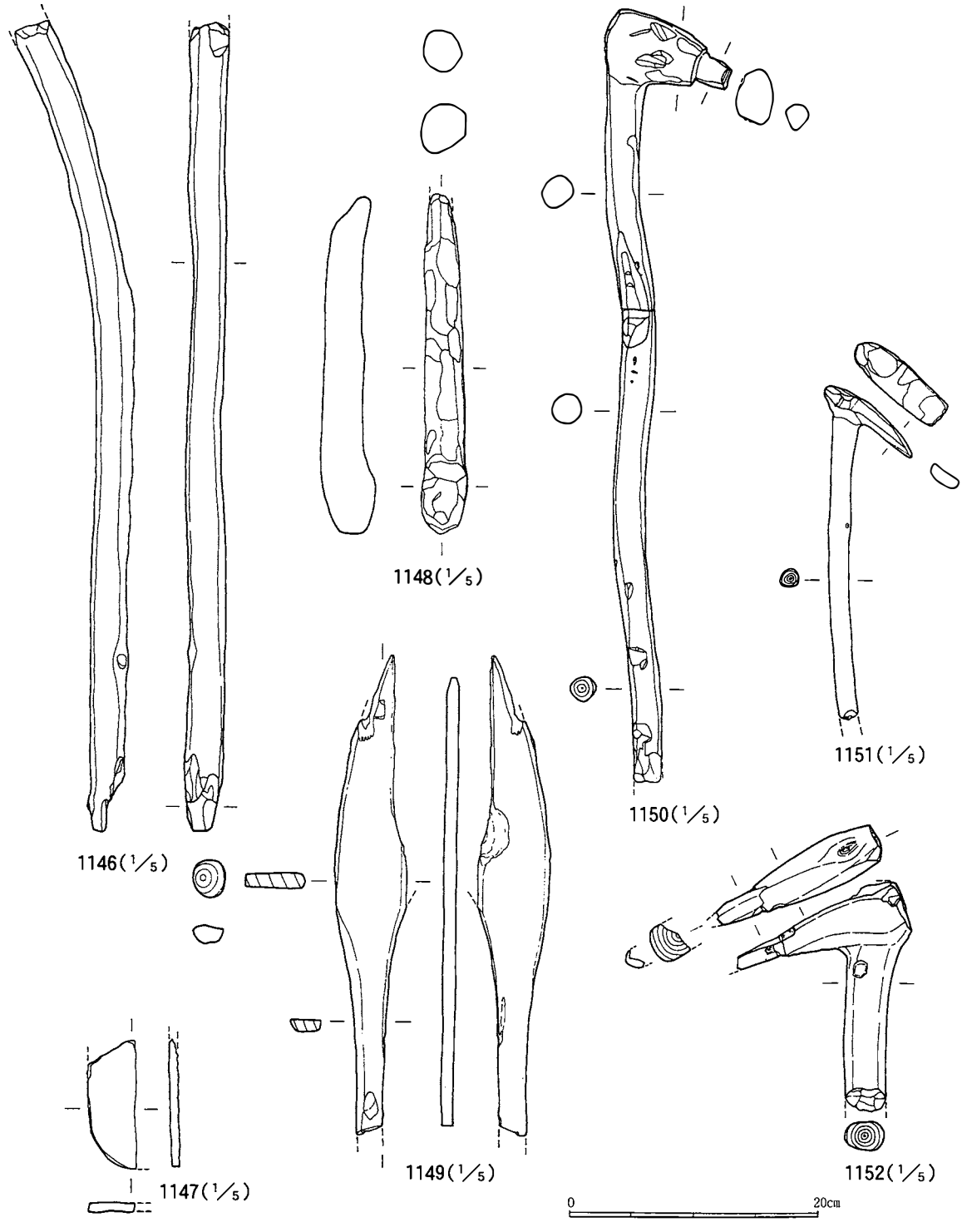
| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1134 | ⊙95TY-2469 | 木製品 | 木錘 | D | Ⅱ | 2号流路 | － | 12.7 | 6.1 | － | － | 芯持丸 | ハイノキ属 | 83 |
| 1135 | ⊙95TY-2470 | 木製品 | 木錘 | D | Ⅱ | 2号流路 | － | 10.9 | 6.0 | － | － | 芯持丸 | ヤブツバキ | 83 |
| 1136 | ⊙95TY-2512 | 木製品 | 木錘 | B | Ⅱ | J－09 | － | 15.5 | 4.0 | － | － | 芯持丸 | エノキ属 | 83 |
| 1137 | ⊙95TY-2505 | 木製品 | 木錘 | E | Ⅱ | J－09 | － | 13.3 | 6.7 | － | － | 芯持丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属クヌギ節 | 83 |
| 1138 | ⊙95TY-2364 | 木製品 | 木錘 | A | Ⅱ | 2号流路 | － | 12.4 | 4.6 | － | － | 芯持丸 | ハイノキ属 | 83 |
| 1139 | 95TY-2312 | 木製品 | 木錘 | A | Ⅱ | 1号流路 | － | 15.2 | 7.4 | － | － | 芯持丸 | ヤブツバキ | － |
| 1140 | 95TY-2199 | 木製品 | 木錘 | A | Ⅱ | 2号流路 | － | 22.8 | 11.0 | － | － | 芯持丸 | ツバキ科サカキ属サカキ | － |

第220図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図－９－



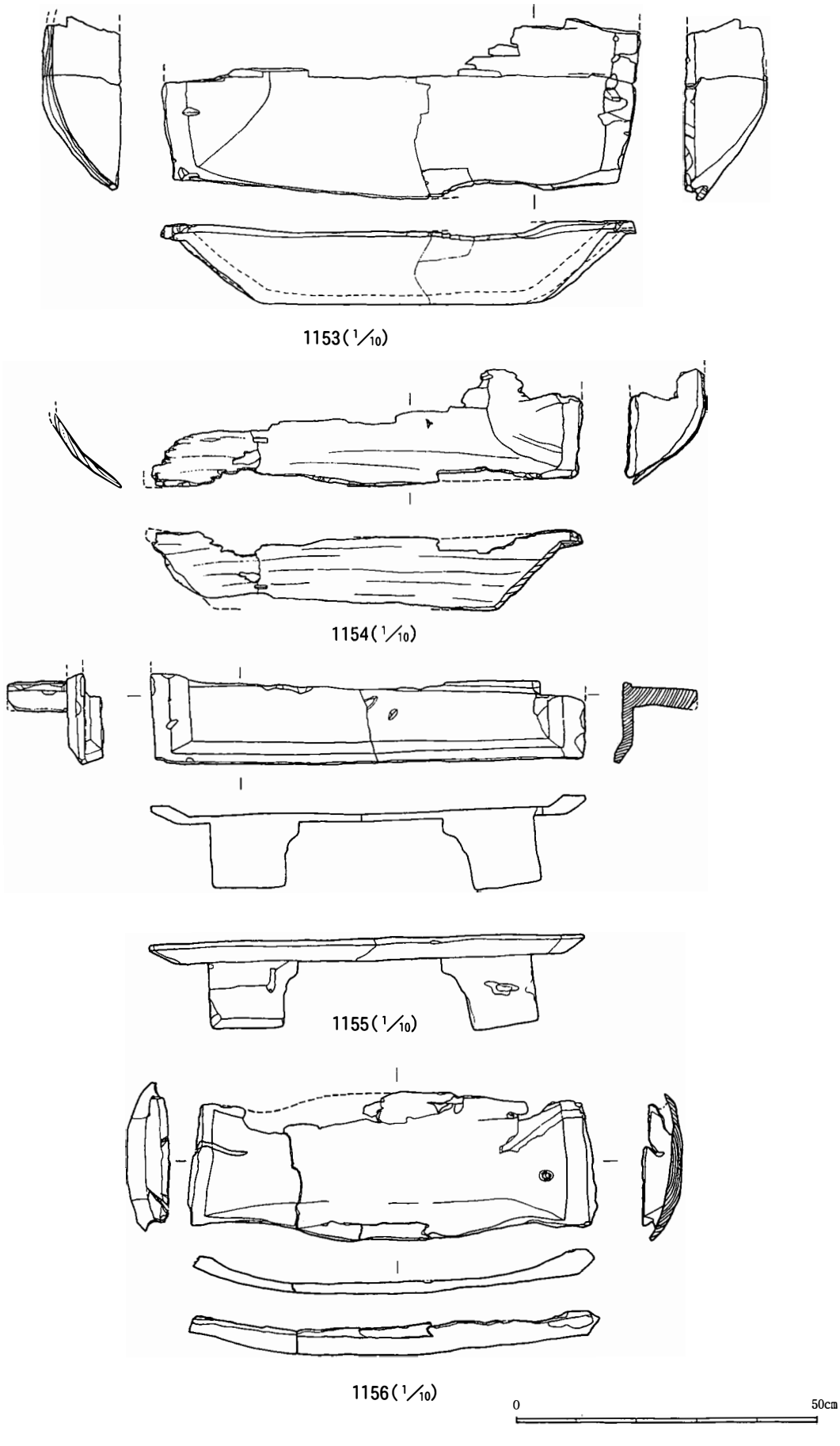

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 1141 | ○95TY-2448 | 木製品 | 横槌 | B | Ⅱ | 2号流路 | － | 31.3 | 5.9 | 6.5 | 既点(着黒点) | 芯持丸 | ヤブツバキ | 84 |
| 1142 | ○95TY-2208 | 木製品 | 横槌 | B | Ⅱ | G－08 | － | 34.9 | 5.2 | 4.8 | 既点(着黒点) | 芯持丸 | シイノキ属 | 84 |
| 1143 | ○95TY-2111 | 木製品 | 屋根槌 | － | Ⅱ | G－07 | － | 43.3 | 9.2 | 2.5 | － | 柾目 | クスノキ | 84 |
| 1144 | ○95TY-2356 | 木製品 | 不明農具 | － | Ⅱ | H－08 | － | 17.4 | 5.1 | 2.8 | － | 板目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | － |
| 1145 | ○95TY-2578 | 木製品 | 不明農具 | － | Ⅱ | K－09 | － | 63.5 | 4.8 | － | － | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 84 |

第221図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図－10－

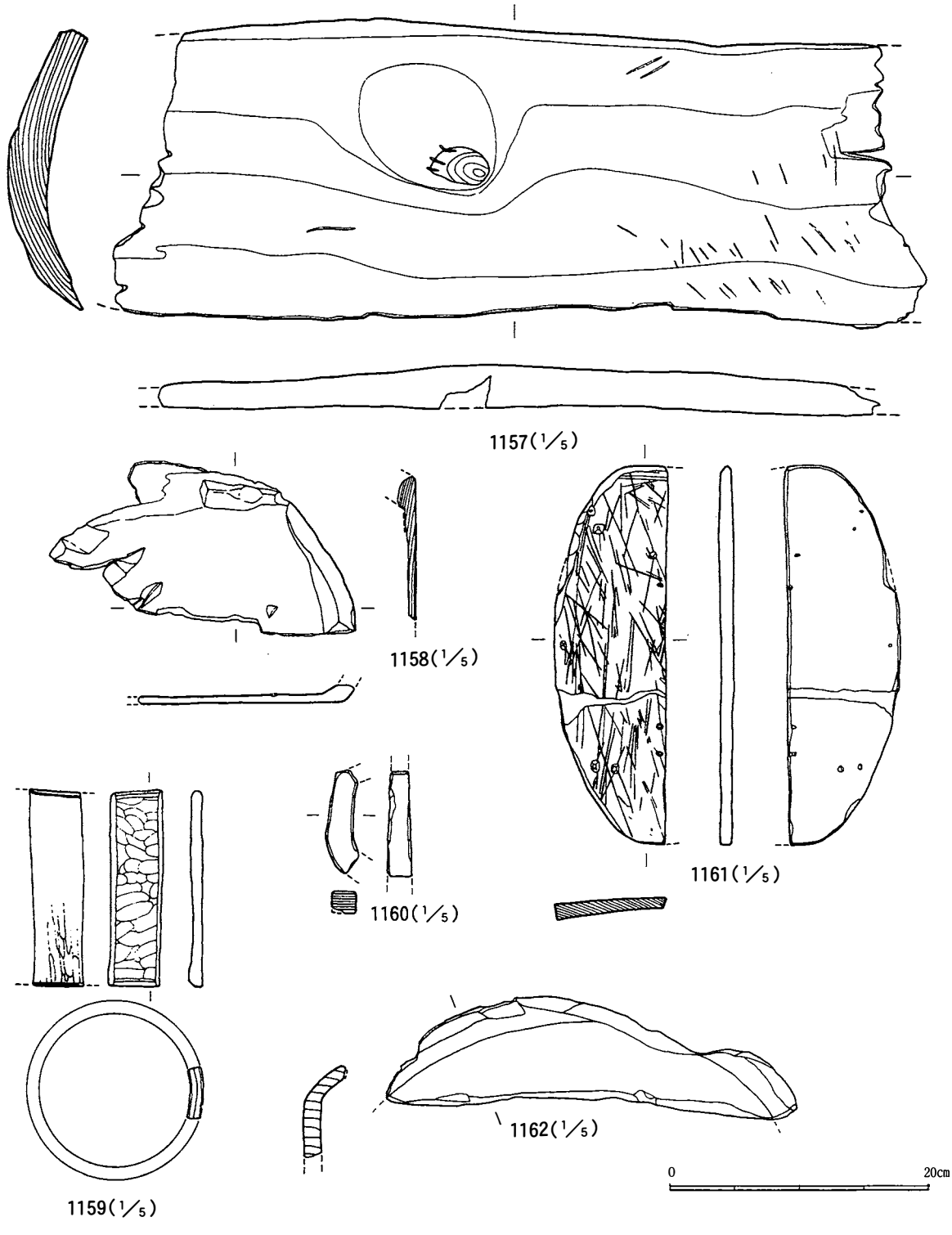



| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 偏考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1146 | O95TY-2145 | 木製品 | 不明柄 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 63.7 | 2.6 | 3.0 | － | 芯持丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属クヌギ節 | 92 |
| 1147 | O95TY-2511 | 木製品 | 不明農具 | － | Ⅱ | J－09 | － | 10.1 | 3.9 | 0.7 | － | － | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | － |
| 1148 | O95TY-2251 | 木製品 | 不明柄 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 26.8 | 3.6 | 4.2 | － | － | アワブキ属 | － |
| 1149 | O95TY-2506 | 木製品 | 不明農具 | － | Ⅱ | J－09 | － | 37.7 | 5.9 | 1.2 | － | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 84 |
| 1150 | O95TY-2447 | 木製品 | 斧柄 | A | Ⅱ | 2号流路 | － | 60.9 | － | － | 柄部径3.0 | 芯持 | ツバキ科サカキ属サカキ | 84 |
| | | | | | | | | 台部長10.6 | 台部幅3.0 | － | 柄角64° | | | |
| 1151 | O95TY-2513 | 木製品 | 斧 膝柄 | B | Ⅱ | J－09 | － | 26.4 | － | － | 柄部径1.6 | 芯持 | イヌガヤ | 84 |
| | | | | | | | | 台部長8.8 | 台部幅2.9 | － | 柄角53° | | | |
| 1152 | O95TY-2510 | 木製品 | 斧 膝柄 | A | Ⅱ | 2号流路 | － | 18.1 | － | － | 柄部径3.9 | 芯持 | ツバキ科サカキ属サカキ | 84 |
| | | | | | | | | 台部長14.4 | 台部幅3.9 | － | 柄角69° | | | |

**第222図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図－11－**

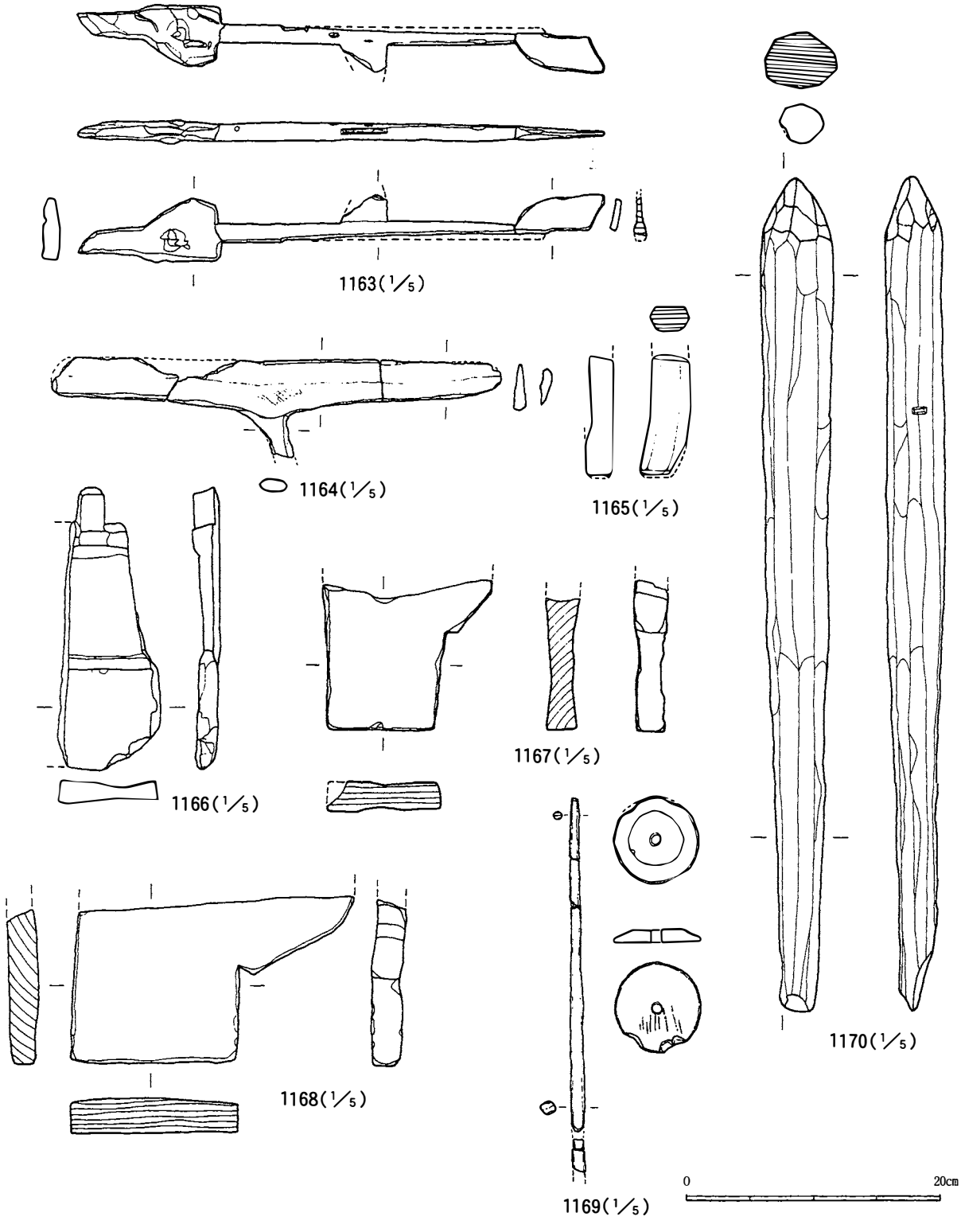



第223図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図－12－



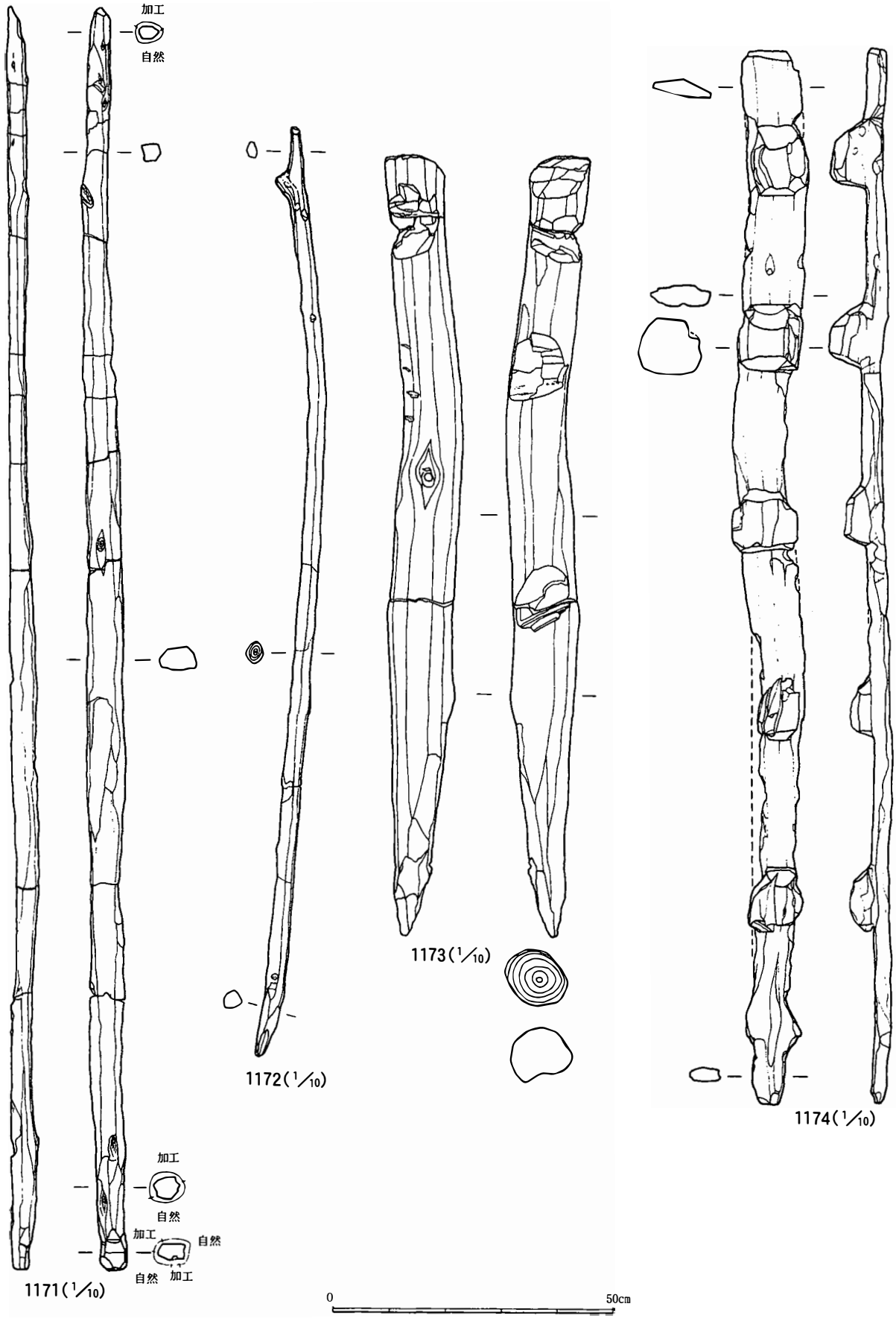

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 1153 | ○95TY-2499 | 木製品 | 槽 | － | Ⅱ | 3号流路 | － | 80.5 | 30.0 | 13.7 | － | 横木取 | ブナ科クリ属クリ | － |
| 1154 | ○95TY-2541 | 木製品 | 槽 | － | Ⅱ | 3号流路 | － | 73.4 | 19.1 | 2.0 | 高さ12.0 | 横木取 | ブナ科シイ属 | － |
| 1155 | ○95TY-2363 | 木製品 | 脚付盤 | － | Ⅱ | 2号流路 | － | 73.7 | 15.2 | － | 高さ1.0 | 縦木取 | クスノキ科クスノキ属クスノキ | 85 |
| 1156 | ○95TY-2438 | 木製品 | 方形盤 | － | Ⅱ | 2号流路 | － | 69.3 | 24.8 | 4.1 | 高さ5.0 | 縦木取 | クスノキ科クスノキ属クスノキ | 85 |
| 1157 | ○95TY-2535 | 木製品 | 脚付盤 | － | Ⅱ | 3号流路 | － | 62.7 | 22.8 | 3.1 | － | 横木取 | ブナ科クリ属クリ | 85 |
| 1158 | ○95TY-2394 | 木製品 | 盤 | － | Ⅱ | 2号流路 | － | 23.5 | 13.4 | 1.4 | － | 横木取 | クスノキ | － |
| 1159 | ○95TY-2509 | 木製品 | 筒形容器 | － | Ⅱ | J－09 | － | － | － | 1.1 | 高さ15.0 | － | イヌガヤ | 86 |
| 1160 | ○95TY-2556 | 木製品 | 把手 | － | Ⅱ | J－10 | － | 8.0 | 1.9 | 1.8 | － | － | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | － |
| 1161 | ○95TY-2252 | 木製品 | 蓋板 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 28.7 | 8.9 | 1.1 | － | 柾目 | モミ属 | 86 |
| 1162 | ○95TY-2261 | 木製品 | 盤 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 31.8 | 8.8 | 1.4 | 高さ3.0 | 縦木 | クスノキ | 86 |

第224図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図－13－

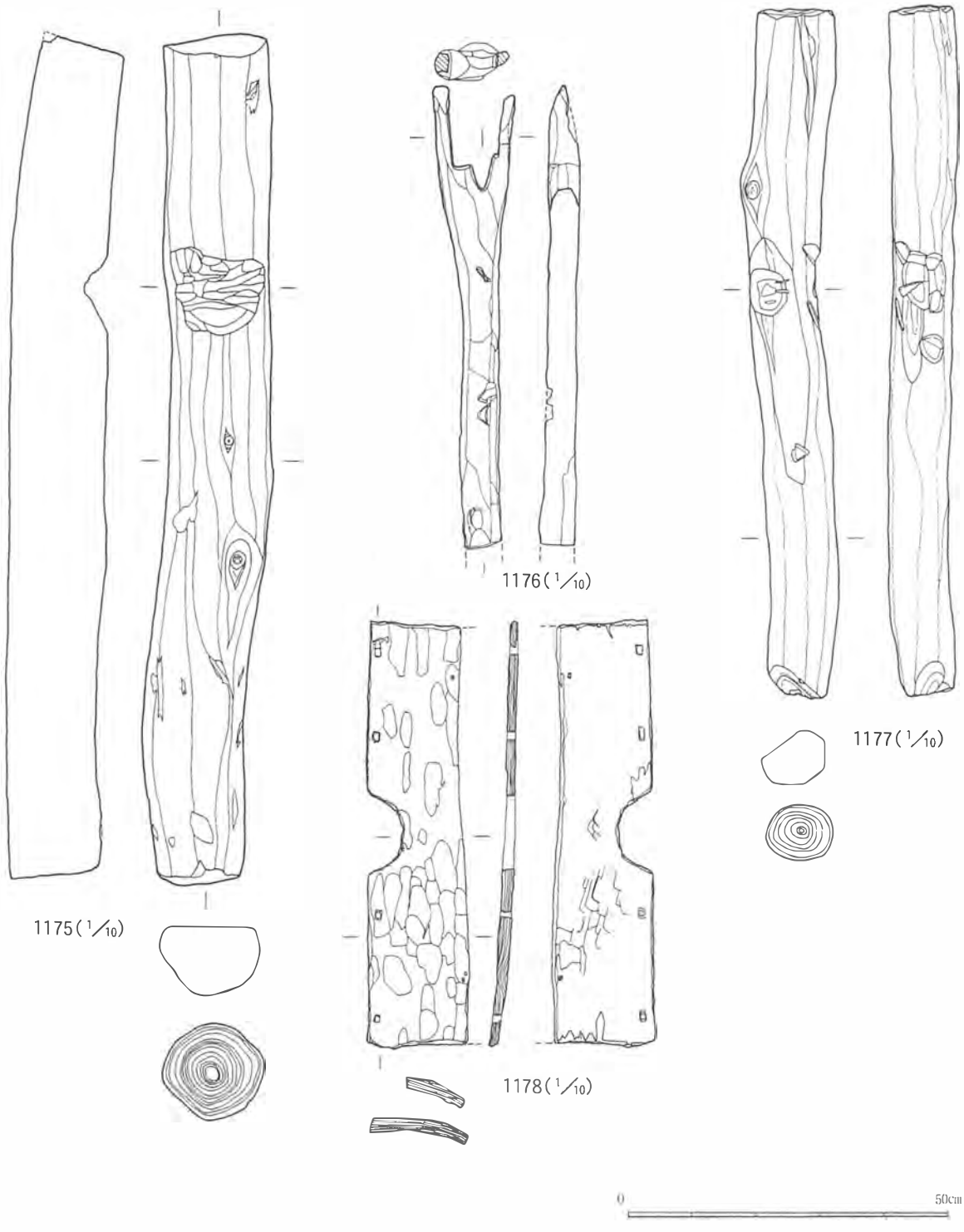



| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 1163 | 095TY-2393 | 木製品 | 鳥形木製品 | － | Ⅱ | 2号流路 | － | 41.8 | (頭部)4.8 | (頭部)1.5 | 胴部厚1.0 | 板目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 86 |
| 1164 | 095TY-2503 | 木製品 | 戦形木製品 | － | Ⅱ | J－09 | － | 36.0 | 4.3 | 1.5 | － | 板目 | ツバキ科サカキ属サカキ | 86 |
| 1165 | 095TY-2557 | 木製品 | 刀形木製品 | － | Ⅱ | J－10 | － | － | 9.3 | 2.0 | － | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | － |
| 1166 | 095TY-2545 | 木製品 | 腰掛脚板 | － | Ⅱ | 2号流路 | － | 22.0 | 8.0 | 1.9 | － | 柾目 | アカメガシワ属 | 86 |
| 1167 | 095TY-2087 | 木製品 | 足板 | － | Ⅱ | F－08 | － | 11.8 | (脚部)9.8 | 2.6 | 脚部未貫通 | 横木取 | クスノキ | － |
| 1168 | 095TY-2544 | 木製品 | 足板 | － | Ⅱ | J－10 | － | 22.3 | 12.9 | 2.9 | － | 横木取 | センダン | 86 |
| 1169 | 095TY-2358 | 木製品 | 紡錘 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | (紡茎)29.5 | (紡茎)1.1 | － | － | 紡茎・芯無丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 86 |
| 1170 | 095TY-2484 | 木製品 | 槍形木製品 | － | Ⅱ | J－08 | － | 65.4 | 5.7 | 4.4 | － | 芯無丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 86 |

**第225図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図－14－**

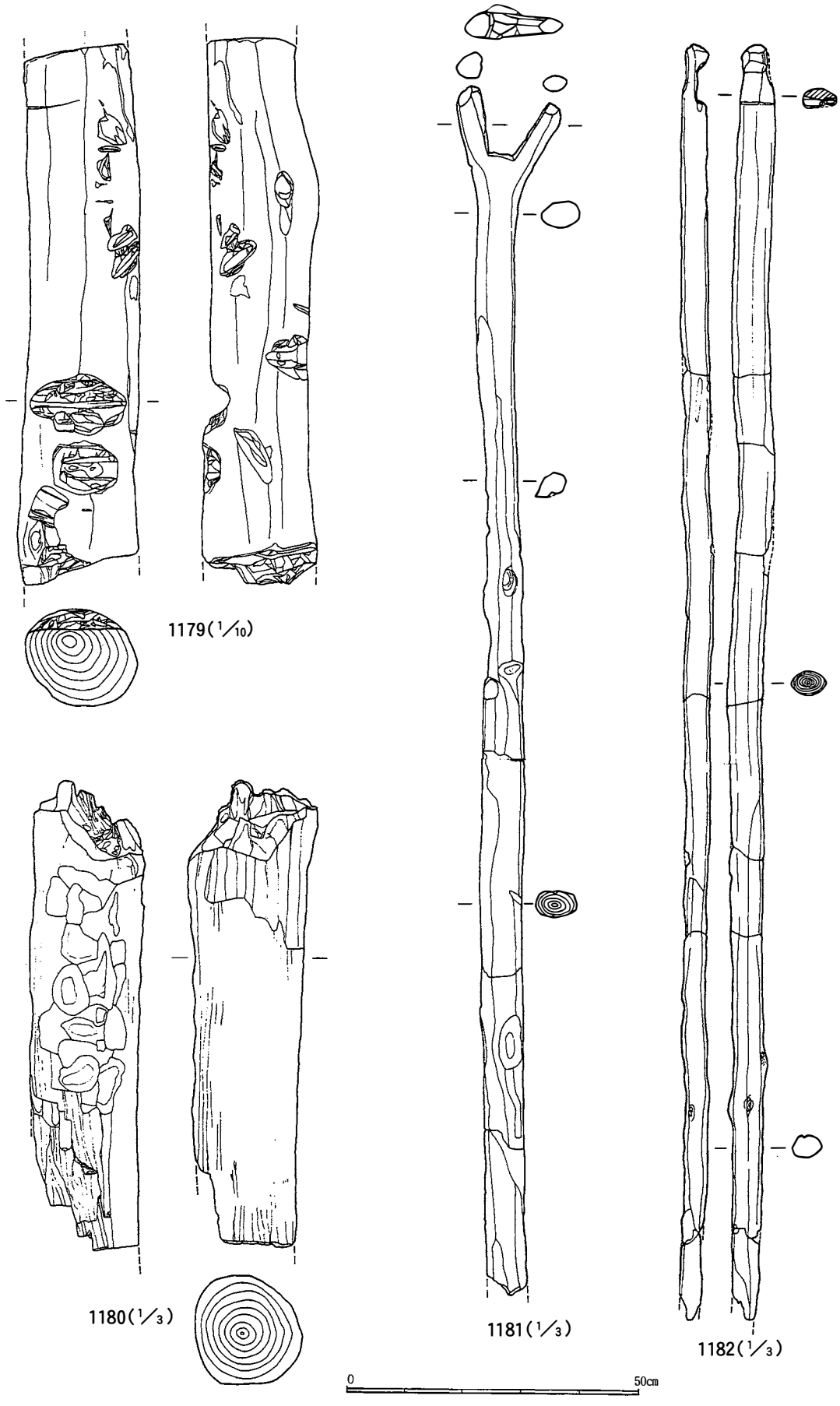



第226図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図－15－

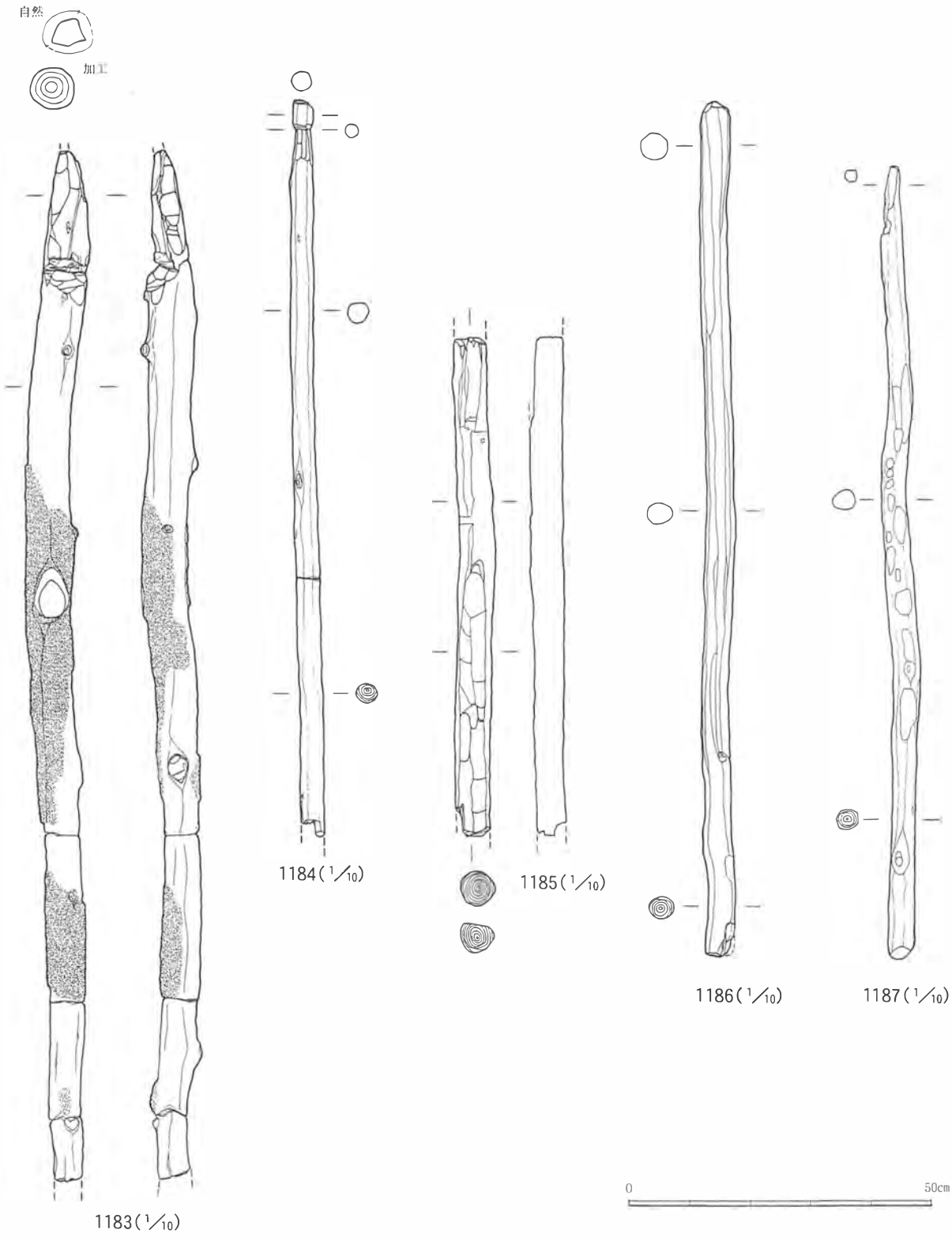



| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1171 | ○95TY-2412 | 木製品 | 矢柳葉 | B | Ⅱ | 2号流路 | － | 211.0 | 6.3 | 4.0 | － | － | スダジイ | － |
| 1172 | ○95TY-2393 | 木製品 | 弓 | － | Ⅱ | 2号流路 | － | 155.0 | 3.3 | － | － | 芯持丸 | ウコギ科ウコギ属ヤマウコギ | 92 |
| 1173 | ○95TY-2388 | 木製品 | 棒子 | － | Ⅱ | I－08 | － | 130.7 | 11.2 | － | － | 芯持丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属クヌギ節 | 92 |
| 1174 | ○95TY-2390 | 木製品 | 棒子 | － | Ⅱ | 2号流路 | － | 177.0 | 10.7 | 9.5 | － | 柾目 | ブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節 | 92 |
| 1175 | ○95TY-2595 | 木製品 | 棒子 | － | Ⅱ | ソクミゾ | － | 128.7 | 15.2 | － | － | 芯持丸 | ハイノキ科ハイノキ属 | － |
| 1176 | ○95TY-2216 | 木製品 | 柱材 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 69.7 | 12.3 | 5.7 | － | 芯持 | ツバキ科ツバキ属 | 87 |
| 1177 | ○95TY-2439 | 木製品 | 柱材 | － | Ⅱ | 2号流路 | － | 106.3 | 10.0 | － | － | 芯持丸 | タブノキ属 | － |
| 1178 | ○95TY-2482 | 木製品 | ねずみ返し | － | Ⅱ | J－08 | － | 64.3 | 15.7 | 2.0 | － | 縦木取 | スギ科スギ属スギ | 88 |

第227図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図－16－

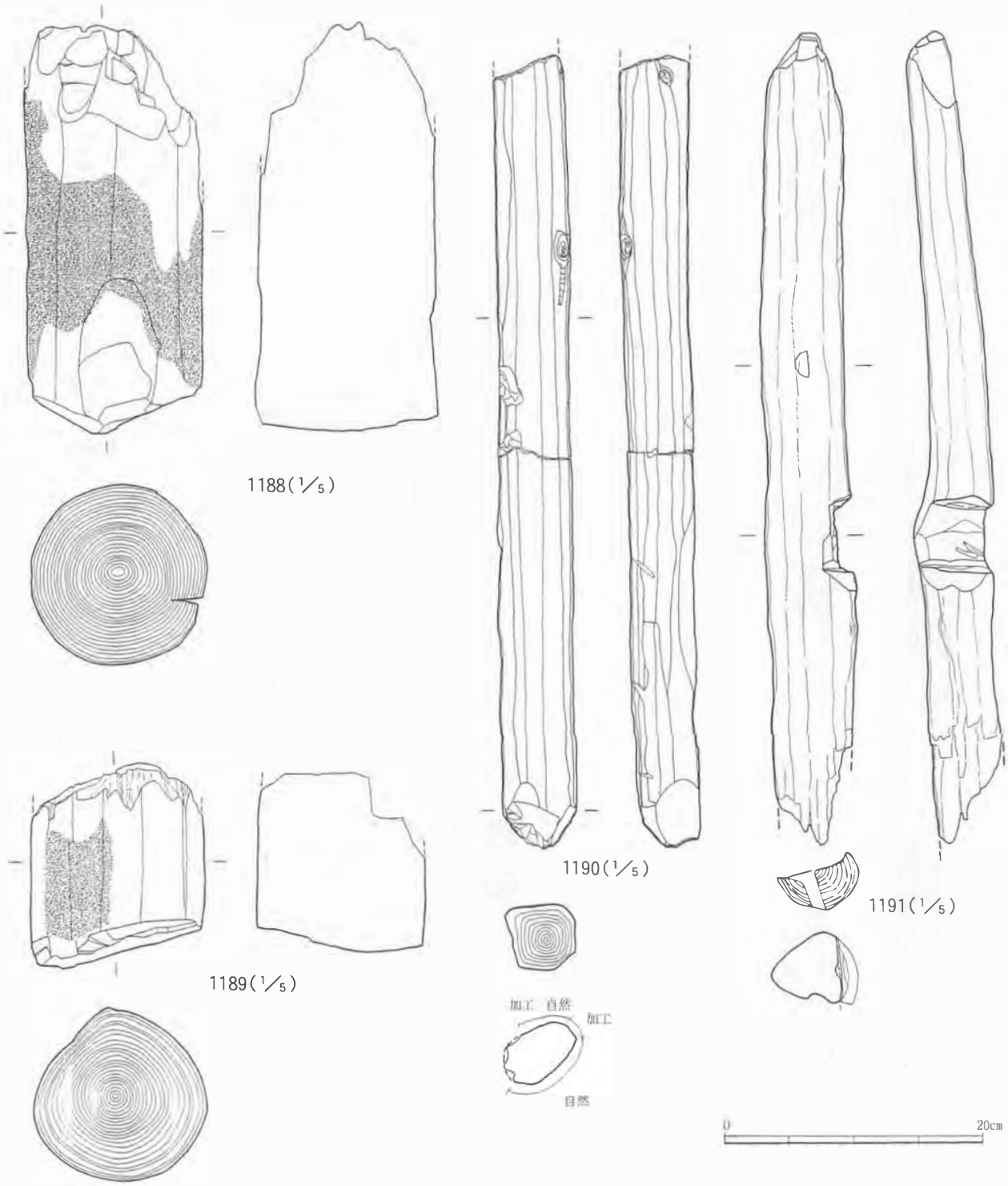



第228図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図－17－



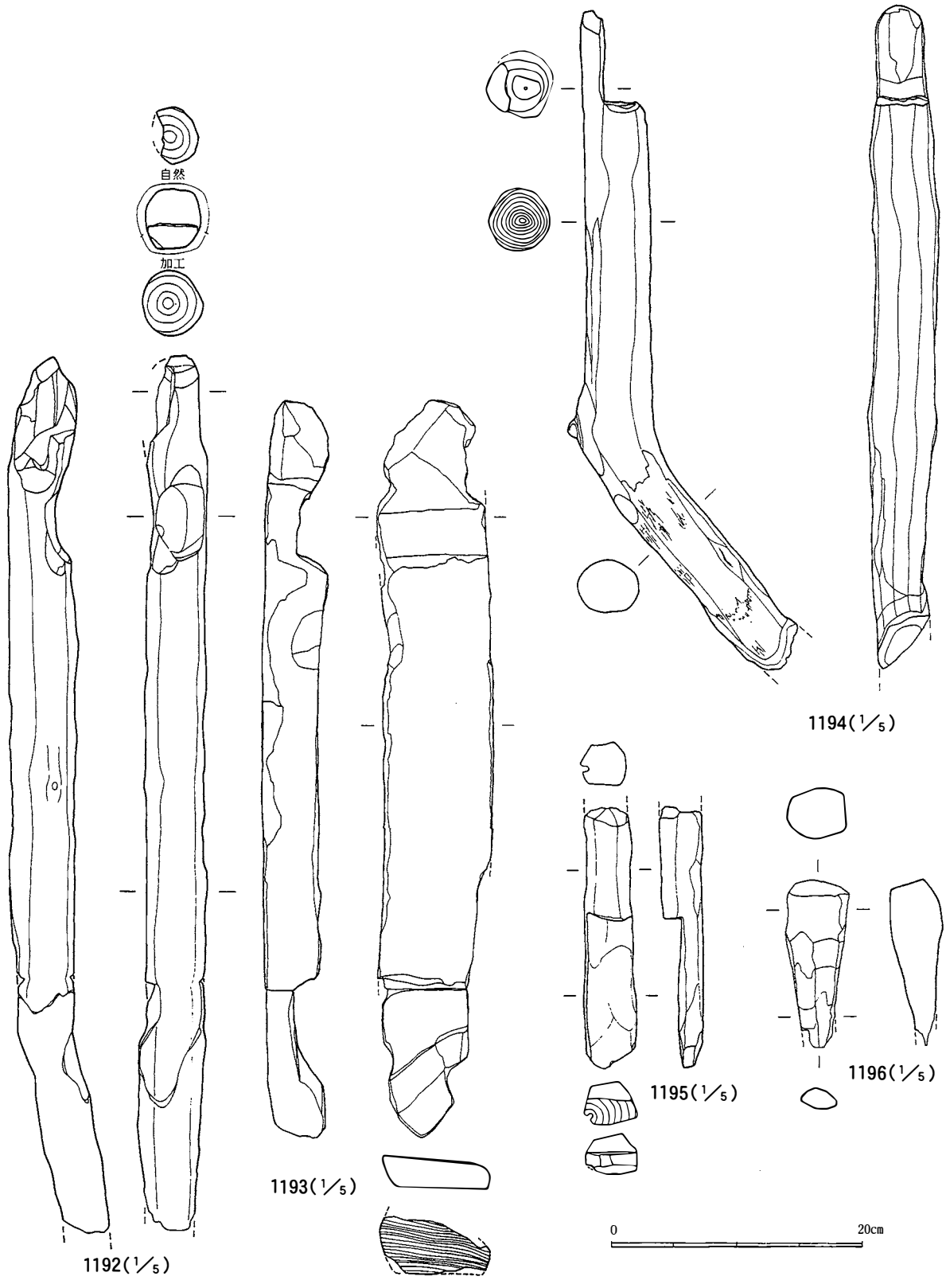

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 樹皮 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 1179 | 95TY-2204 | 木製品 | 柱材 | － | Ⅱ | G－0.7 | － | 91.0 | 19.3 | － | － | 芯持丸 | ヤマグワ | － |
| 1180 | 95TY-2288 | 木製品 | 柱材 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 78.7 | 18.7 | － | － | 芯持丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節 | － |
| 1181 | ○95TY-2536 | 木製品 | 柱材 | － | Ⅱ | 3号流路 | － | 203.3 | 7.0 | 4.3 | － | 芯持丸 | ブナ科シイ属 | 92 |
| 1182 | ○95TY-2443 | 木製品 | 建築部材 | － | Ⅱ | 2号流路 | － | 214.7 | 6.0 | － | － | 芯持丸 | ブナ科シイ属 | 92 |
| 1183 | 95TY-2286 | 木製品 | 建築部材 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 160.7 | 7.0 | － | － | 芯持丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属クヌギ節 | － |
| 1184 | ○95TY-2391 | 木製品 | 樹木 | － | Ⅱ | 2号流路 | － | 114.7 | [illegible] | － | － | 芯持丸 | ブナ科シイ属 | － |
| 1185 | ○95TY-2596 | 木製品 | 柱材 | － | Ⅱ | ソクミゾ | － | 78.0 | 5.7 | － | － | 芯持丸 | マキ科マキ属イヌマキ | － |
| 1186 | ○95TY-2543 | 木製品 | 建築部材 | － | Ⅱ | 2・3号流路 | － | 134.0 | 4.0 | － | － | 芯持丸 | ツツジ科スノキ属シャシャンポ | － |
| 1187 | ○95TY-2247 | 木製品 | 建築部材 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 123.7 | 3.3 | － | － | 芯持丸 | ツゲ科ツゲ属ツゲ | － |

第229図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図－18－



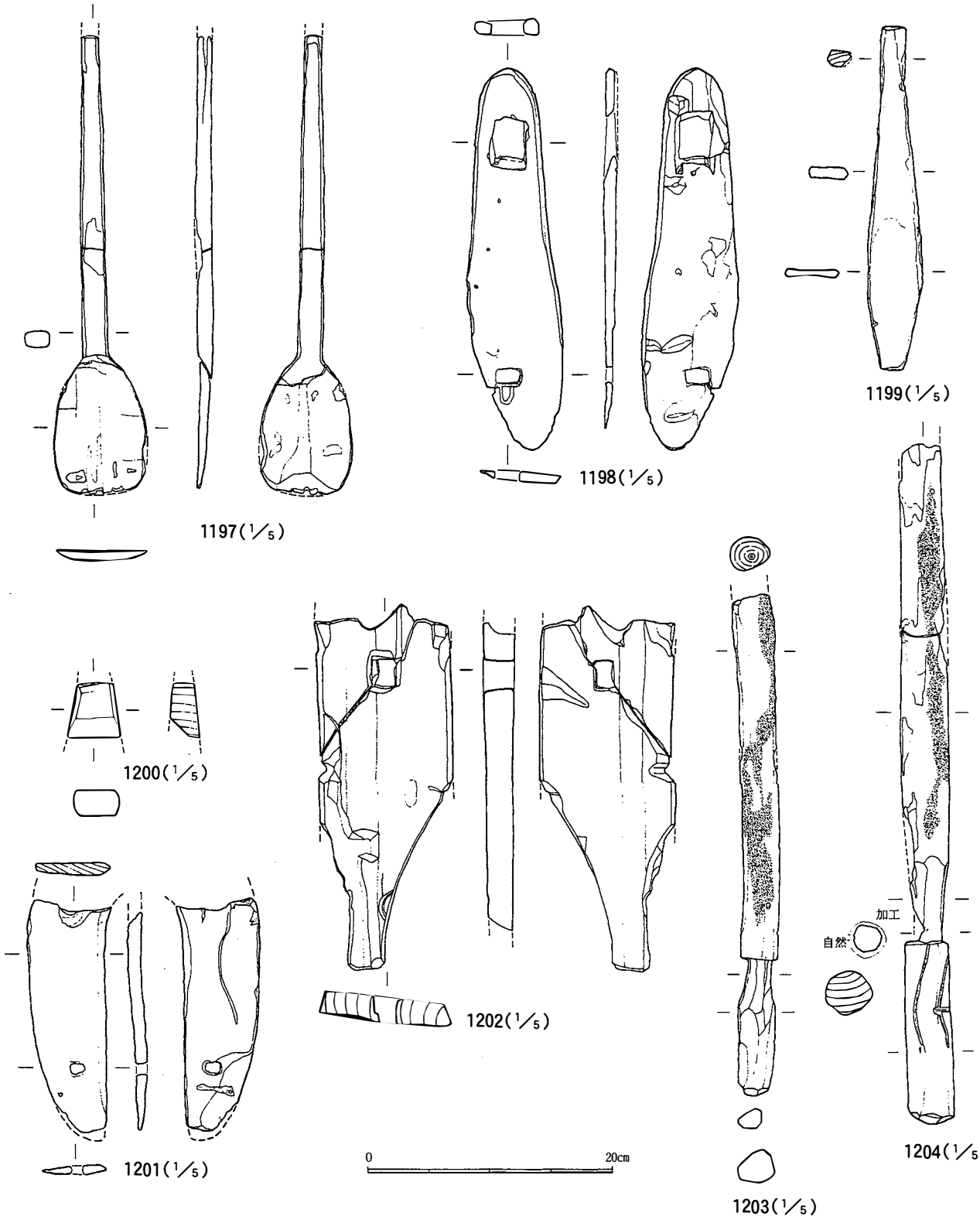

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 1188 | 095TY-2096 | 木製品 | 柱材 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 31.4 | 14.5 | － | － | 芯持丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節 | － |
| 1189 | 095TY-2095 | 木製品 | 柱材 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 15.7 | 13.3 | － | － | 芯持丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節 | － |
| 1190 | 95TY-2455 | 木製品 | 柱材 | － | Ⅱ | 2号流路 | － | 61.0 | 5.6 | 5.1 | － | 芯持丸 | ヤブツバキ | － |
| 1191 | 095TY-2554 | 木製品 | 建築部材 | － | Ⅱ | J－10 | － | 62.2 | 6.7 | 5.6 | － | 芯持半裁丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | － |

第230図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図－19－



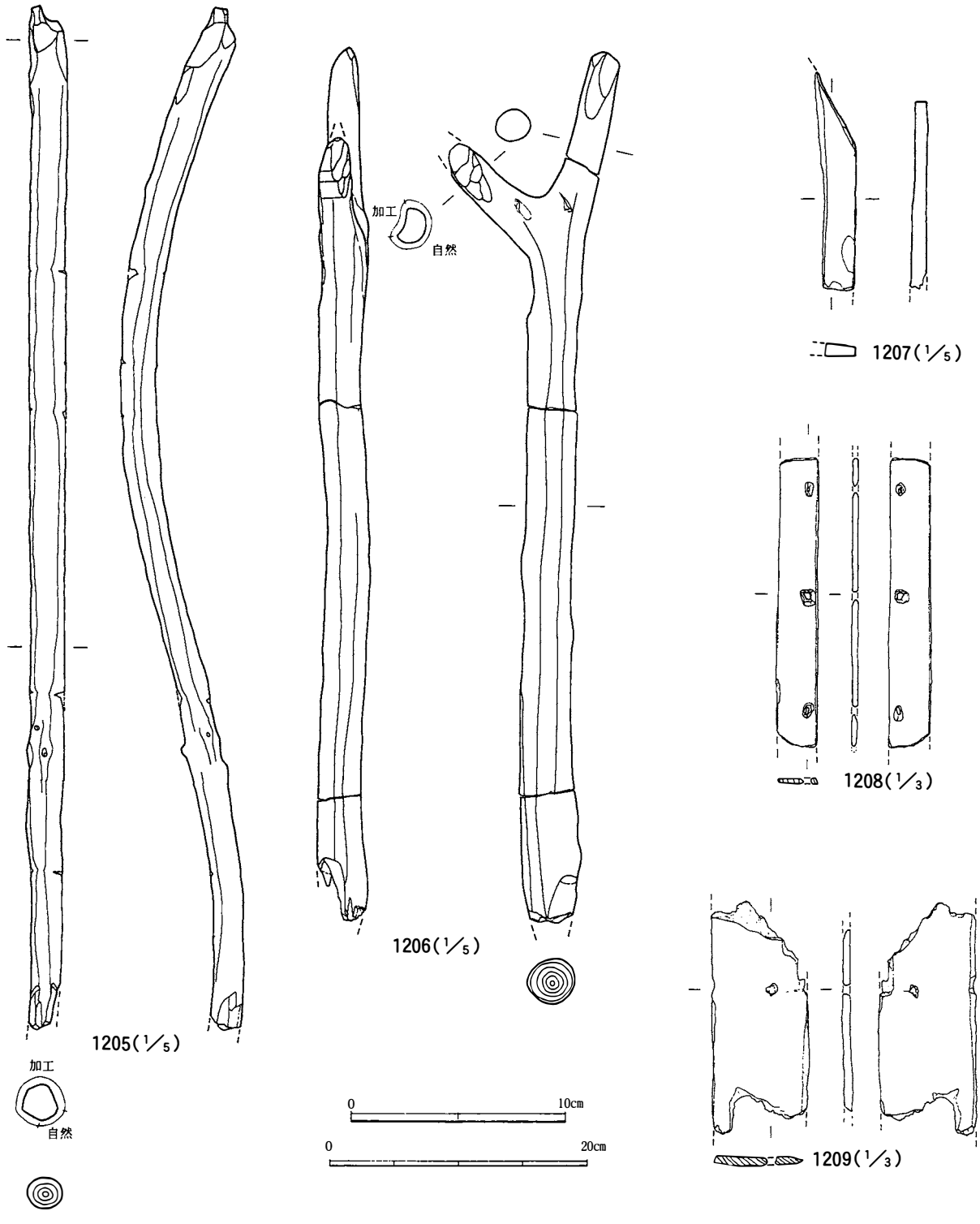

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 1192 | 095TY-2397 | 木製品 | 垂木 | － | Ⅱ | Ⅰ－08 | － | 69.8 | 5.3 | － | － | 芯持丸 | アワブキ属 | 87 |
| 1193 | 095TY-2214 | 木製品 | 建築部材 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 58.9 | 8.8 | 2.8 | － | 芯無角 | ブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節 | 87 |
| 1194 | 095TY-2555 | 木製品 | 建築部材 | － | Ⅱ | 3号流路 | － | 52.8 | 5.1 | － | － | 芯持丸 | クワ科クワ属 | 87 |
| 1195 | 095TY-2507 | 木製品 | 用途不明品 | － | Ⅱ | J－09 | － | 21.1 | 4.3 | 3.6 | － | 芯持丸 | 広葉樹（散孔材） | － |
| 1196 | 095TY-2245 | 木製品 | 杭状加工品 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 13.4 | 4.7 | 4.2 | － | － | スダジイ | － |

**第231図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図－20－**



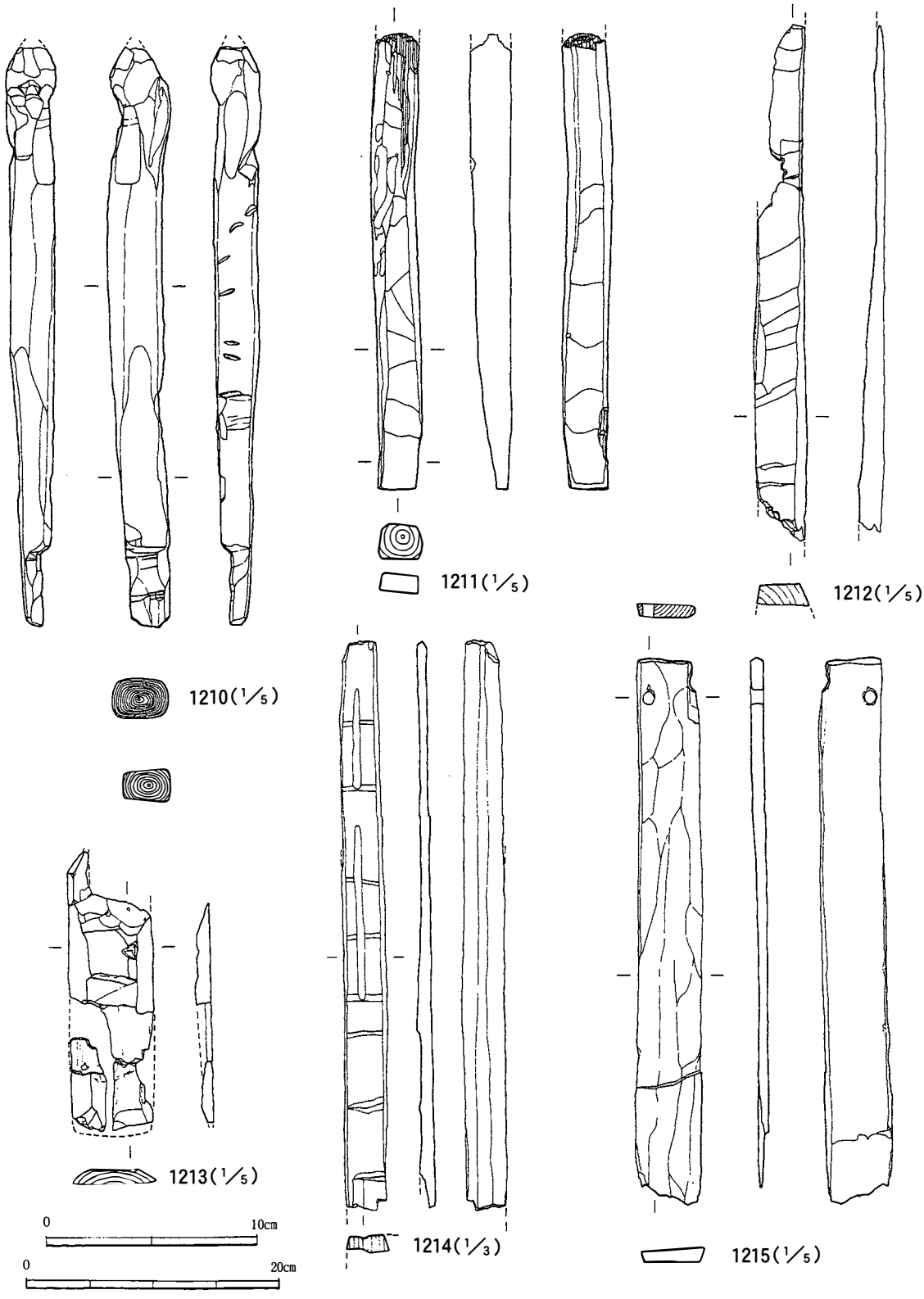

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1197 | 095TY-2211 | 木製品 | 杓子形木製品 | Ab | Ⅱ | 1号流路 | － | 36.6 | 身部幅7.4 | 身部厚0.8 | － | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 88 |
| 1198 | 095TY-2501 | 木製品 | 直柄平鍬 | Bd | Ⅱ | J－09 | － | 30.4 | 7.9 | 1.1 | － | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 88 |
| 1199 | 095TY-2550 | 木製品 | 杓子形木製品 | Ac | Ⅱ | 3号流路 | － | 27.5 | 4.4 | 1.3 | － | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 88 |
| 1200 | 095TY-2217 | 木製品 | 用途不明品 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 4.4 | 4.2 | 2.1 | － | － | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | － |
| 1201 | 095TY-2502 | 木製品 | 用途不明品 | － | Ⅱ | J－09 | － | 18.4 | 6.7 | 1.0 | － | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | － |
| 1202 | 095TY-2084 | 木製品 | 用途不明品 | － | Ⅱ | F－07 | 一括 | 29.2 | 11.1 | 2.5 | － | 柾目 | ツブラジイ | 88 |
| 1203 | 095TY-2547 | 木製品 | 用途不明品 | － | Ⅱ | 2号流路 | － | 40.1 | 3.0 | 2.7 | － | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 88 |
| 1204 | 095TY-2549 | 木製品 | 用途不明品 | － | Ⅱ | 3号流路 | － | 55.0 | 3.8 | － | － | 芯無丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 88 |

**第232図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図－21－**



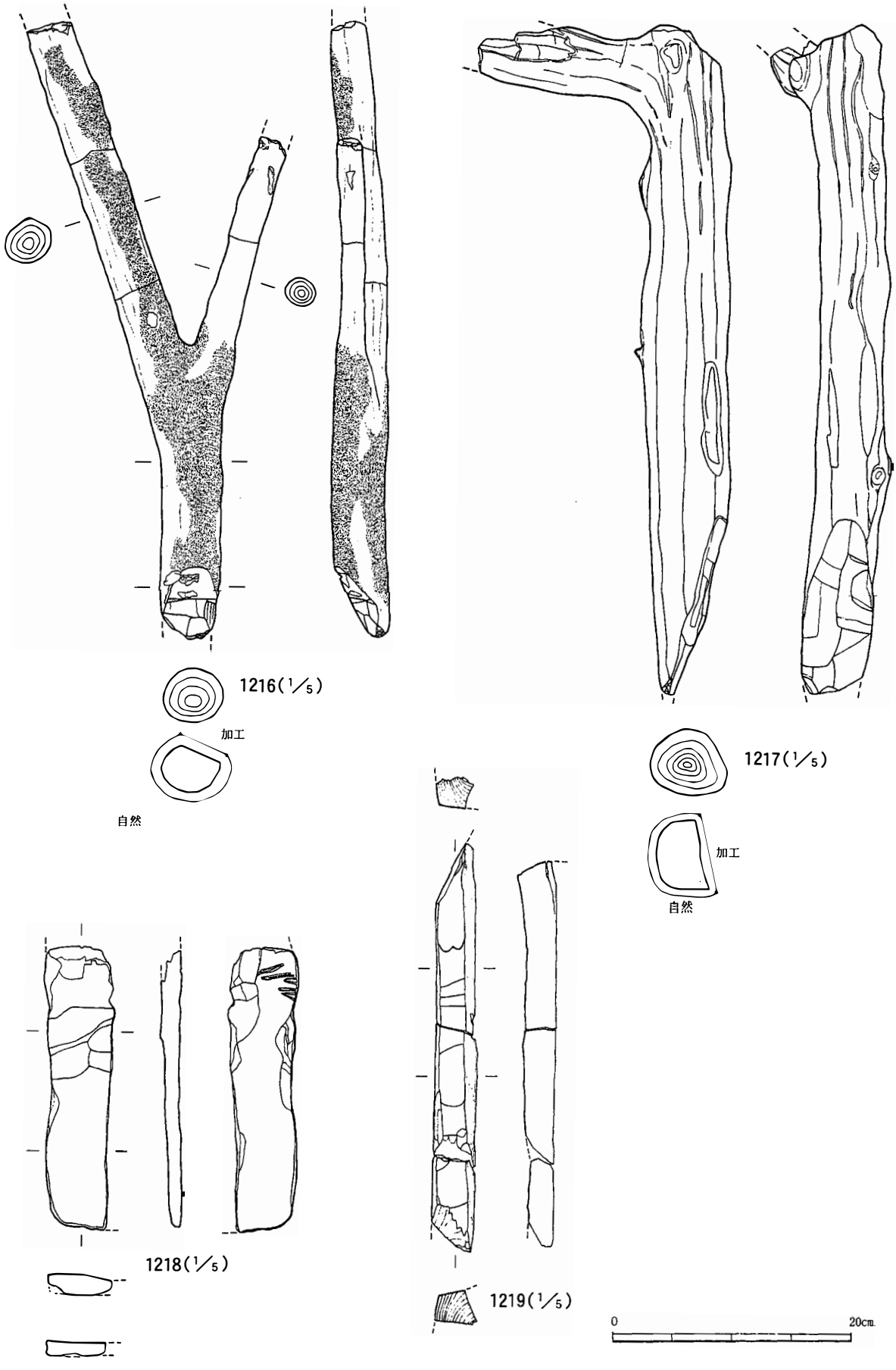

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 1205 | ○95TY-2205 | 木製品 | 用途不明品 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 77.7 | 2.6 | － | － | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 92 |
| 1206 | 95TY-2220 | 木製品 | 用途不明品 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 66.2 | 3.8 | － | － | 芯持丸 | エゴノキ属 | － |
| 1207 | ○95TY-2115 | 木製品 | 板状加工品 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 16.5 | 2.6 | 1.1 | － | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | － |
| 1208 | ○95TY-2442 | 木製品 | 板状加工品 | － | Ⅱ | 2号流路 | － | 13.2 | 1.9 | 0.3 | － | 柾目 | スギ | 89 |
| 1209 | ○95TY-2249 | 木製品 | 板状加工品 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 10.7 | 4.5 | 0.4 | － | 柾目 | モミ属 | 89 |

**第233図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図－22－**

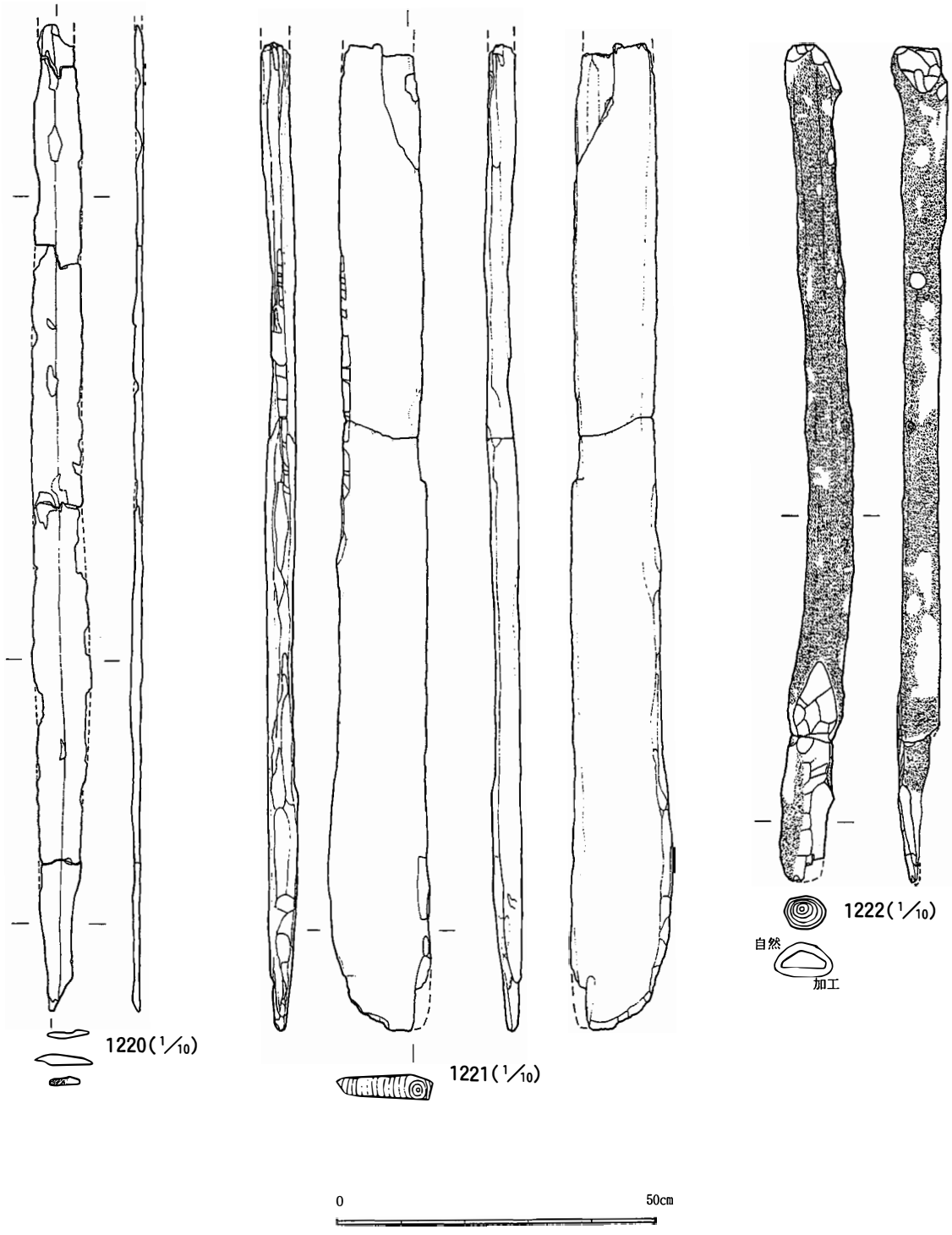



| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1210 | 095TY-2110 | 木製品 | 用途不明品 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 45.3 | 3.0 | 4.3 | － | 芯持丸 | ツバキ科サカキ属サカキ | 89 |
| 1211 | 095TY-2267 | 木製品 | 用途不明品 | － | Ⅱ | H－07 | － | 35.7 | 3.6 | 3.3 | － | 芯持丸 | スダジイ | 89 |
| 1212 | 95TY-2434 | 木製品 | 用途不明品 | － | Ⅱ | 1－08 | － | 40.4 | 4.2 | 1.9 | － | 柾目 | チシャノキ | － |
| 1213 | 95TY-2522 | 木製品 | 用途不明品 | － | Ⅱ | 3号流路 | － | 21.9 | 6.8 | 1.2 | － | 柾目 | ブナ科クリ属クリ | － |
| 1214 | 095TY-2207 | 木製品 | 板状加工品 | － | Ⅱ | G－08 | － | 26.7 | 2.2 | 0.7 | － | 柾目 | スギ | 89 |
| 1215 | 095TY-2401 | 木製品 | 用途不明品 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 42.8 | 5.5 | 1.0 | － | 柾目 | スギ | 89 |

**第234図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図－23－**

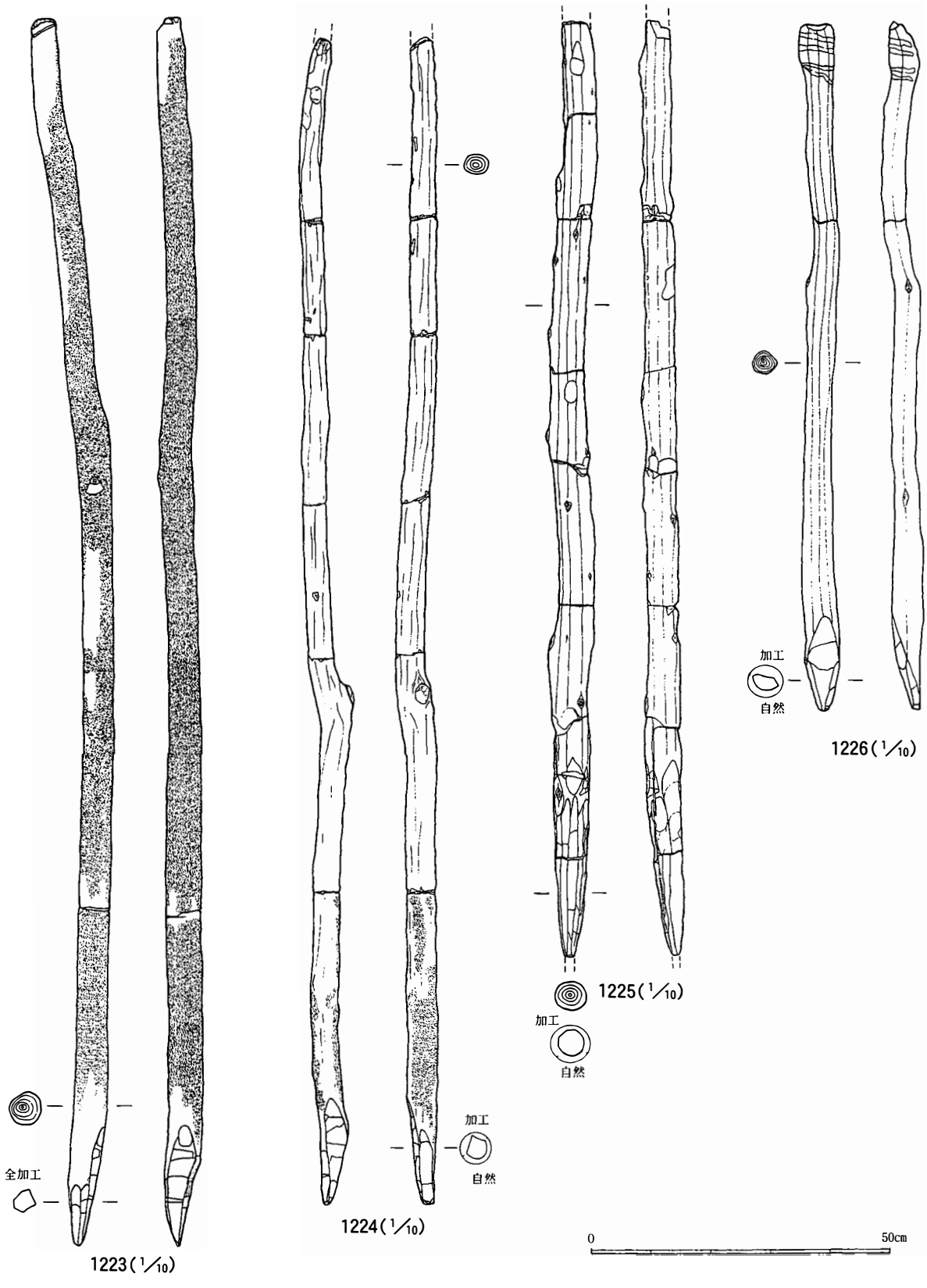



第235図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図－24－



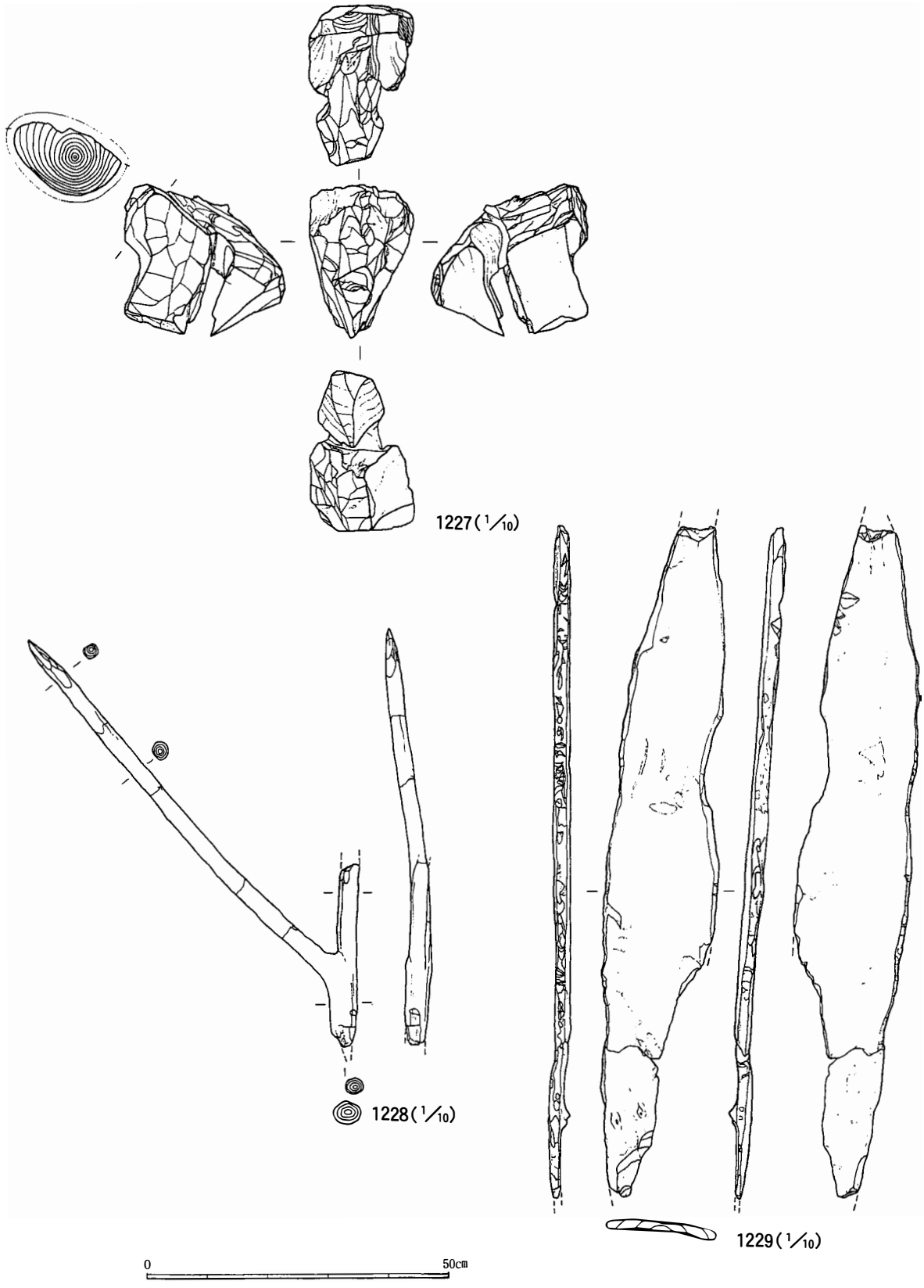

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1216 | 95TY-2228 | 木製品 | 用途不明品 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 51.9 | － | － | － | 芯持丸 | ヤナギ属 | － |
| 1217 | 95TY-2409 | 木製品 | 用途不明品 | － | Ⅱ | 2号流路 | － | 56.3 | 6.4 | － | － | 芯持丸 | つる植物B | － |
| 1218 | ○95TY-2444 | 木製品 | 板状加工品 | － | Ⅱ | 2号流路 | － | 24.9 | 5.9 | 1.7 | － | － | クスノキ | － |
| 1219 | ○95TY-2398 | 木製品 | 用途不明品 | － | Ⅱ | 1－08 | － | 34.2 | 4.0 | 3.1 | － | 芯無角 | チシャノキ | － |
| 1220 | 95TY-2478 | 木製品 | 板状加工品 | － | Ⅱ | 2号流路 | － | 143.7 | 9.0 | 1.7 | － | 柾目 | 広葉樹 | － |
| 1221 | 95TY-2105 | 木製品 | 板状加工品 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 147.3 | 15.3 | 4.3 | － | 芯持柾目 | 樹皮 | － |
| 1222 | 95TY-2321 | 木製品 | 杭状加工品 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 121.7 | 6.0 | － | － | 芯持丸 | ガマズミ属 | － |

**第236図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図－25－**



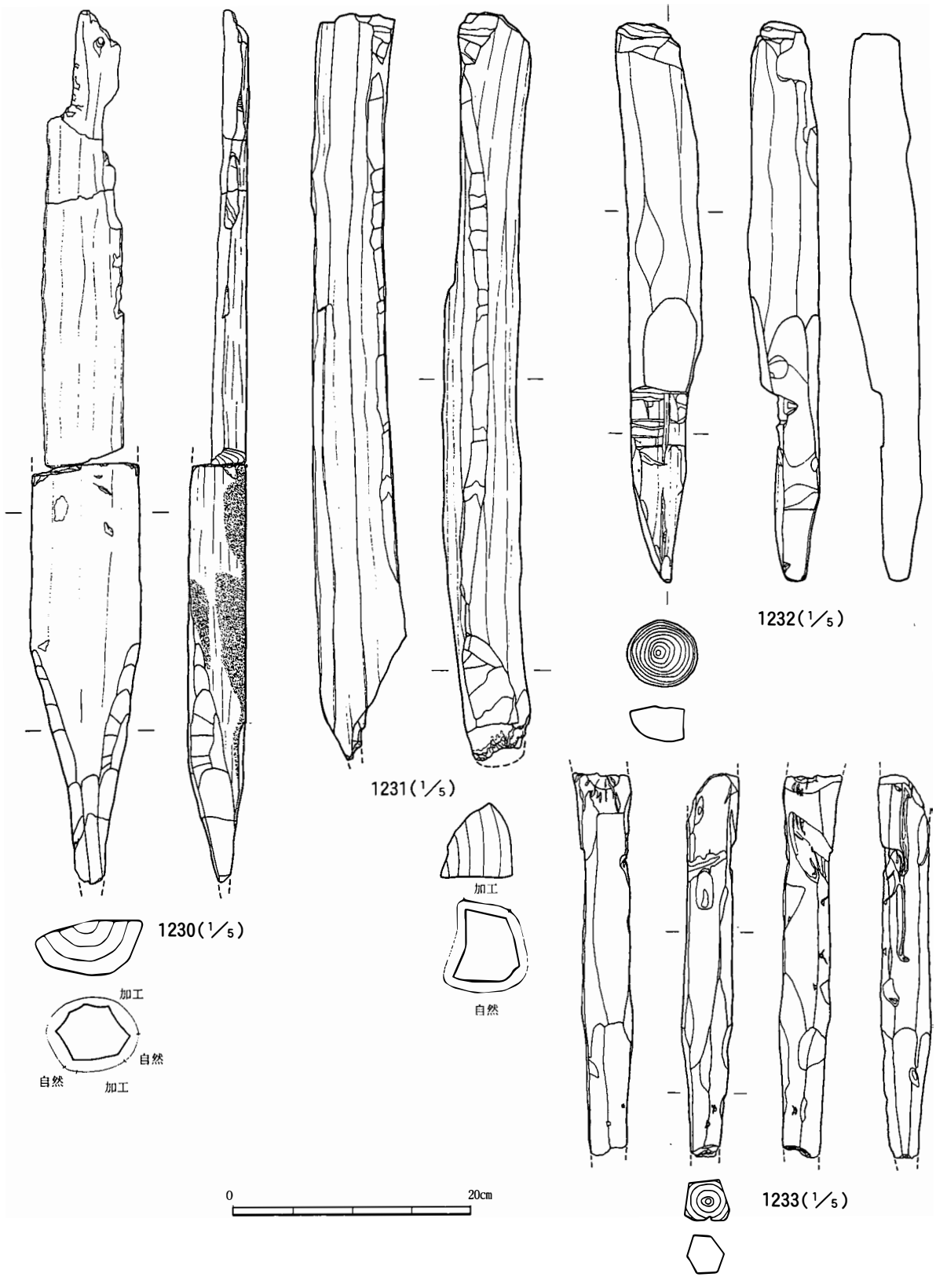

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 製種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 1223 | 95TY-2293 | 木製品 | 杭状加工品 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 192.5 | 5.7 | － | － | 芯持丸 | アワブキ属 | － |
| 1224 | 95TY-2294 | 木製品 | 杭状加工品 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 184.0 | 4.0 | － | － | 芯持丸 | ハイノキ属サワフタギ節 | － |
| 1225 | 95TY-2244 | 木製品 | 杭状加工品 | － | Ⅱ | H－06 | － | 147.3 | 5.0 | － | － | 芯持丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属クヌギ節 | － |
| 1226 | 95TY-2289 | 木製品 | 杭状加工品 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 108.3 | 4.0 | － | － | 芯持丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属クヌギ節 | － |

**第237図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図－26－**



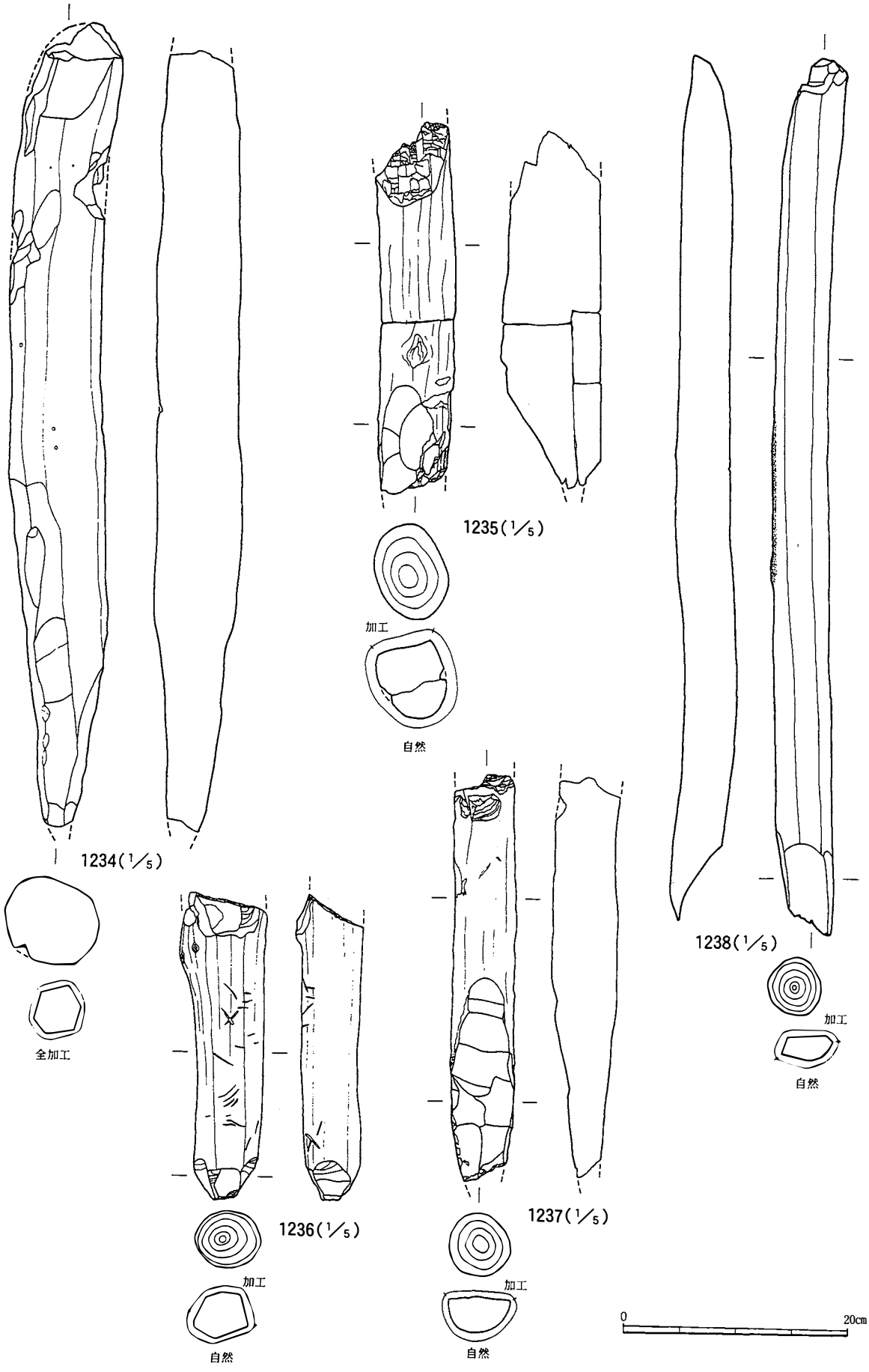

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 1227 | 95TY-2576 | 木製品 | 用途不明品 | － | Ⅱ | 3号流路 | － | 25.0 | 17.4 | － | 高さ30.4 | 芯持 | スギ | － |
| 1228 | 95TY-2276 | 木製品 | 用途不明品 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 84.7 | 3.0 | － | － | 芯持 | ウコギ属 | － |
| 1229 | 95TY-2287 | 木製品 | 板状加工品 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 113.7 | 23.7 | 3.0 | － | 柾目 | クスノキ | － |

第238図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図－27－

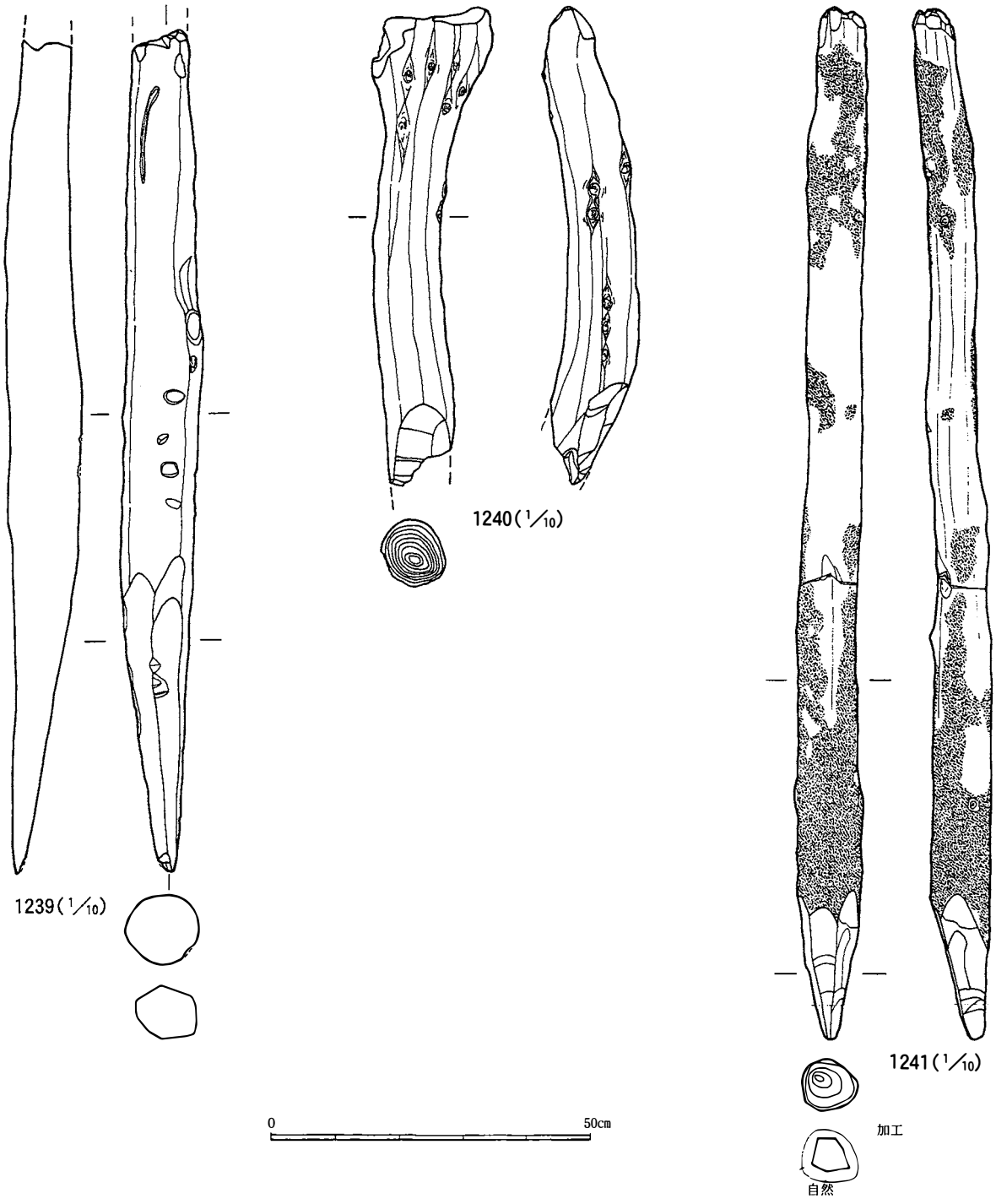



| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 1230 | 95TY-2171 | 杭 | 半裁丸杭 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | | 72.3 | 8.9 | 4.6 | － | 芯持半裁丸 | スダジイ | － |
| 1231 | 95TY-2232 | 杭 | 割杭 | － | Ⅱ | G－08 | － | | 61.9 | 5.0 | 6.3 | － | みかん割り | ヤマグワ | － |
| 1232 | ○95TY-2546 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅱ | 2号流路 | － | | 46.2 | 5.9 | － | － | 芯持丸 | ムクロジ | 89 |
| 1233 | ○95TY-2210 | 杭 | 角杭 | － | Ⅱ | SE－06 | － | | 31.4 | 4.1 | 3.4 | － | 芯持角 | ヤマグワ | － |

**第239図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図－28－**

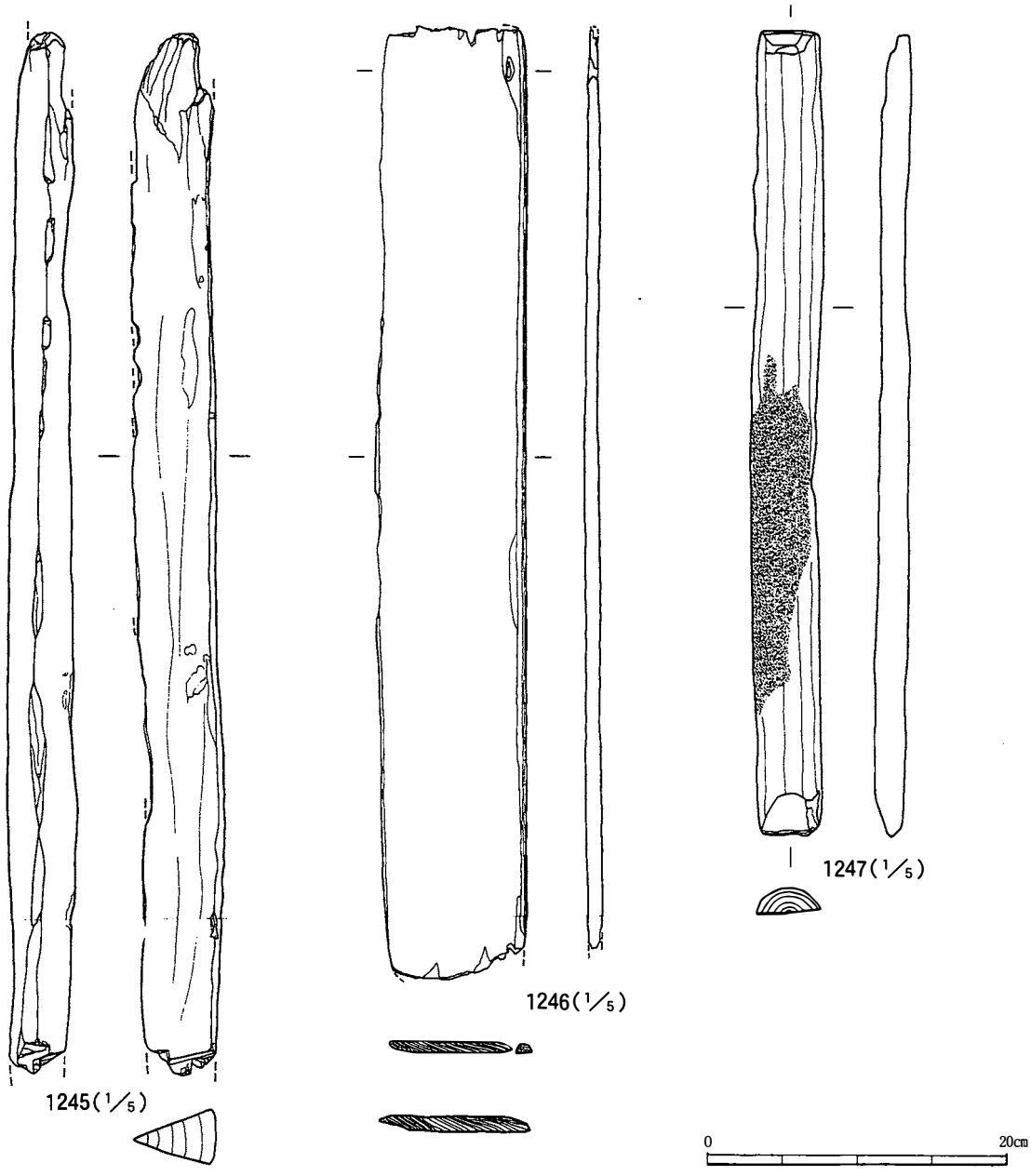



第240図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図－29－



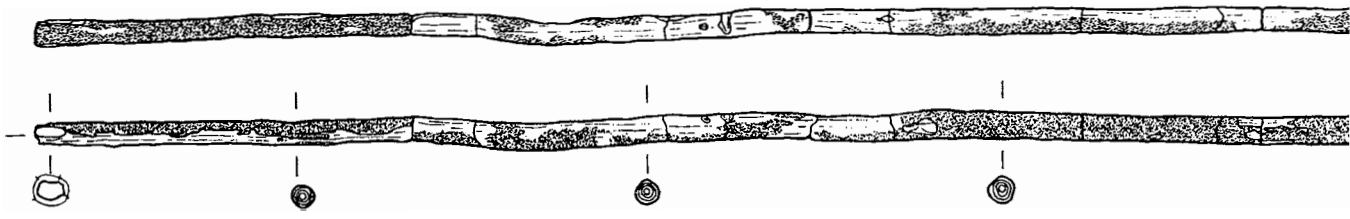

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1234 | ○95TY-2366 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅱ | 1－07 | － | 71.1 | 8.4 | － | － | － | クリ科クリ属クリ | － |
| 1235 | 95TY-2426 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅱ | 1－08 | － | 33.0 | 6.9 | 8.3 | － | 芯持丸 | クスノキ科 | － |
| 1236 | 95TY-2320 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 27.2 | 5.9 | － | － | 芯持丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属クヌギ節 | － |
| 1237 | 95TY-2053 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 36.0 | 5.6 | － | － | 芯持丸 | エノキ属 | － |
| 1238 | ○95TY-2385 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅱ | 1－08 | － | 77.6 | 5.2 | － | － | 芯持丸 | 広葉樹 | － |
| 1239 | ○95TY-2246 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅱ | H－07 | － | 100.3 | 9.0 | － | － | － | ガマズミ属 | － |
| 1240 | 95TY-2278 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅱ | H－07 | － | 56.7 | 8.0 | － | － | 芯持丸 | つる植物A | － |
| 1241 | 95TY-2414 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅱ | 2号流路 | － | 122.7 | 7.0 | － | － | 芯持丸 | サクラ属 | － |

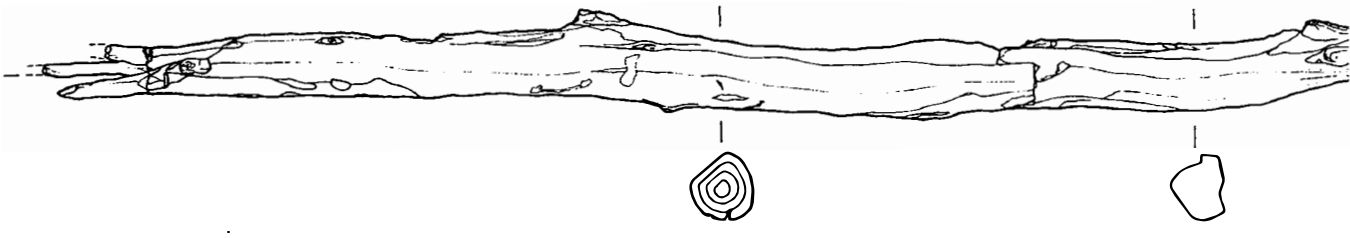
**第241図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図－30－**

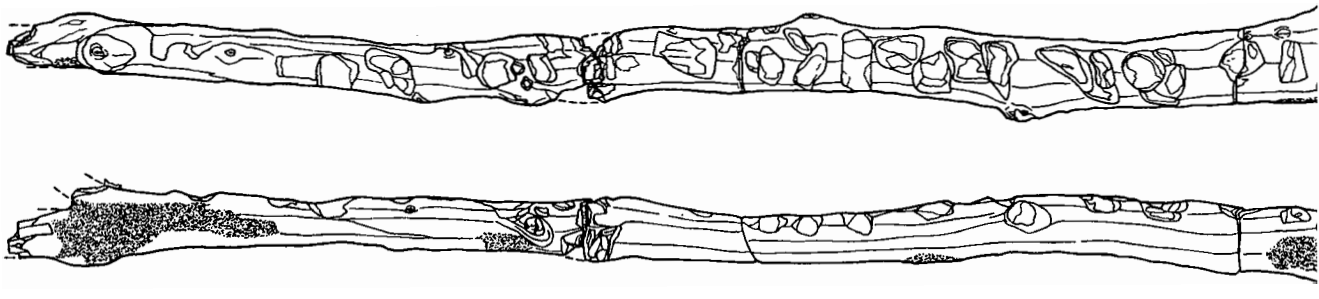


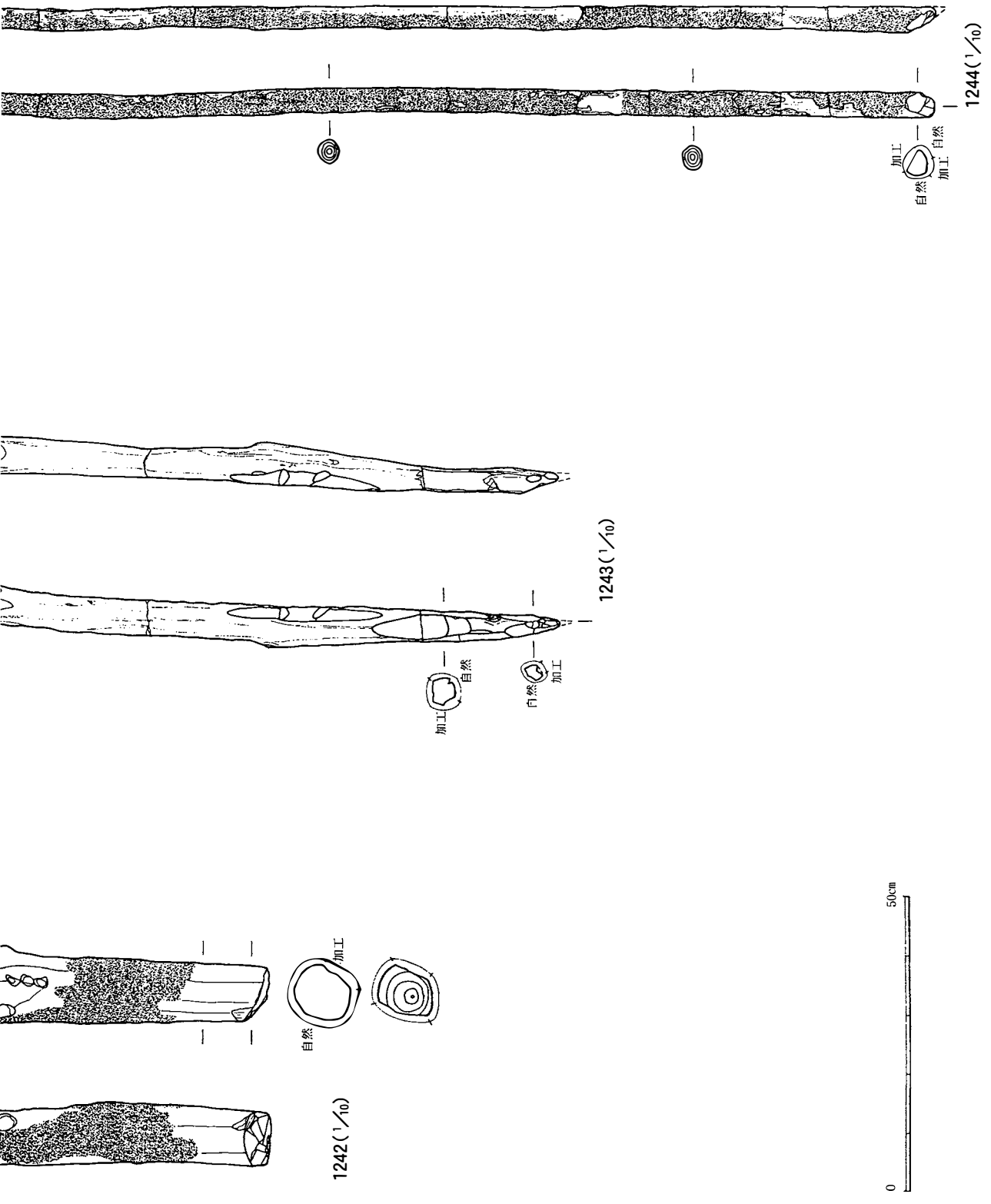

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1242 | 95TY-2123 | 木製品 | 用途不明品 | － | Ⅱ | G－07 | － | 212.5 | 9.3 | － | － | 芯持丸 | スダジイ | － |
| 1243 | 95TY-2516 | 木製品 | 杭状加工品 | － | Ⅱ | 3号流路 | － | 260.7 | 8.3 | － | － | 芯持丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節 | － |
| 1244 | 95TY-2565 | 材 | 杭状加工品 | － | Ⅱ | 2・3号流路 | － | 320.7 | 4.0 | － | － | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | － |
| 1245 | 95TY-2315 | 材 | 分割材 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 69.0 | 5.5 | 3.6 | － | みかん割り | ヒサカキ | － |
| 1246 | ○95TY-2209 | 材 | 板材 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 63.0 | 10.3 | 1.1 | － | 柾目 | スギ | 89 |
| 1247 | 95TY-2198 | 材 | 半割丸材 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 53.3 | 4.3 | 1.6 | － | 芯持半割丸 | アワブキ属 | － |

第242図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図－31－

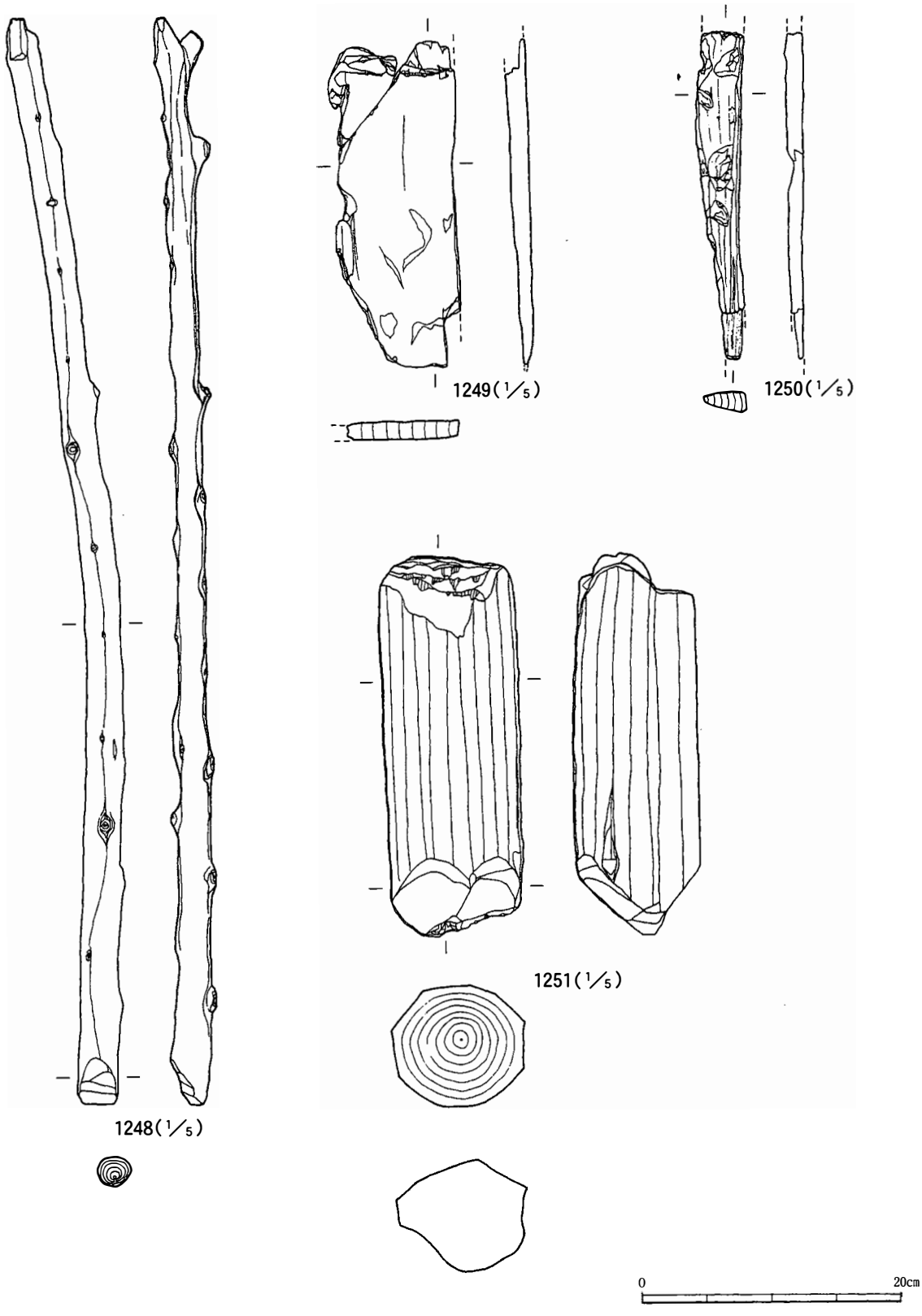






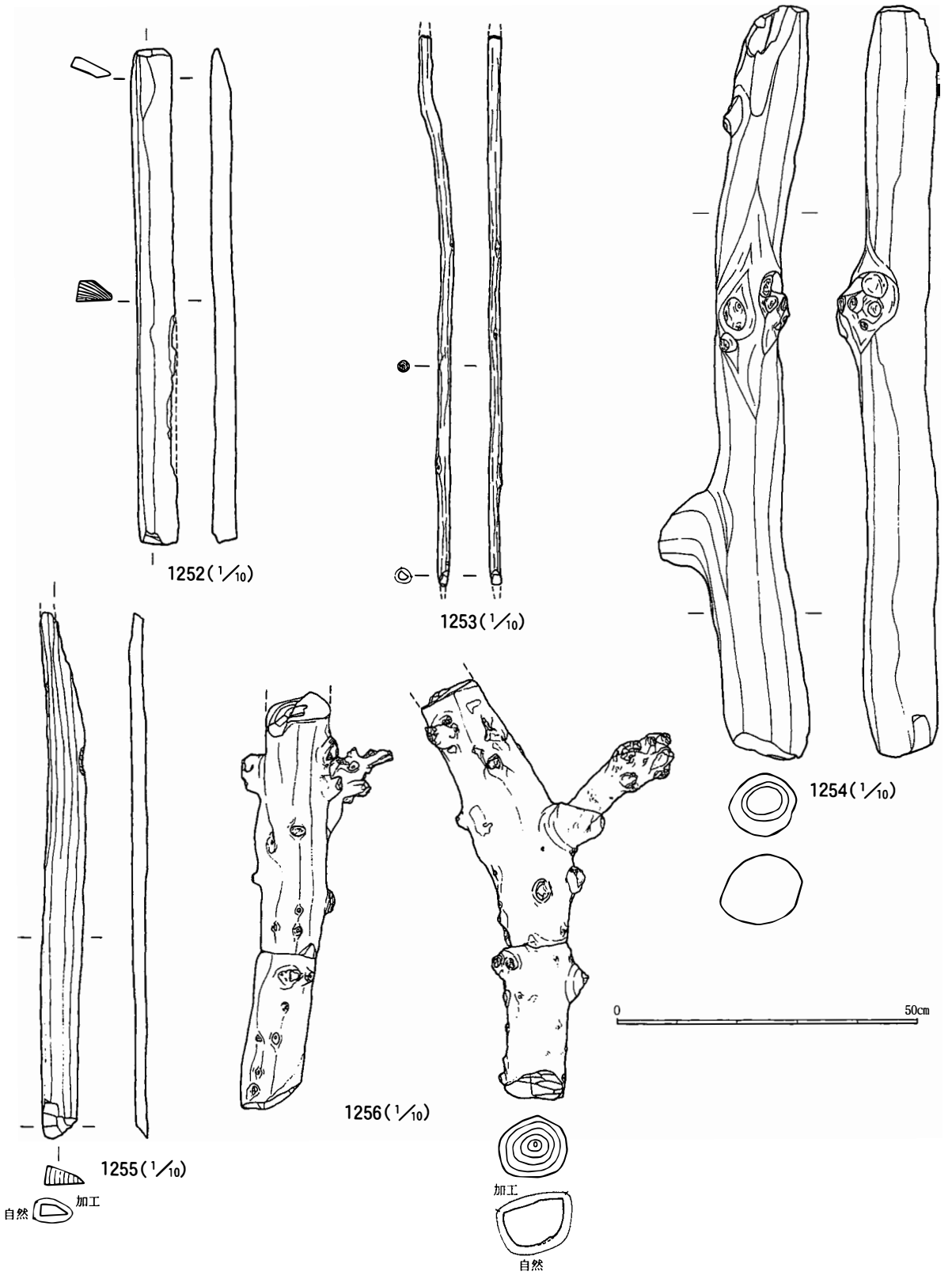



第243図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図－32－



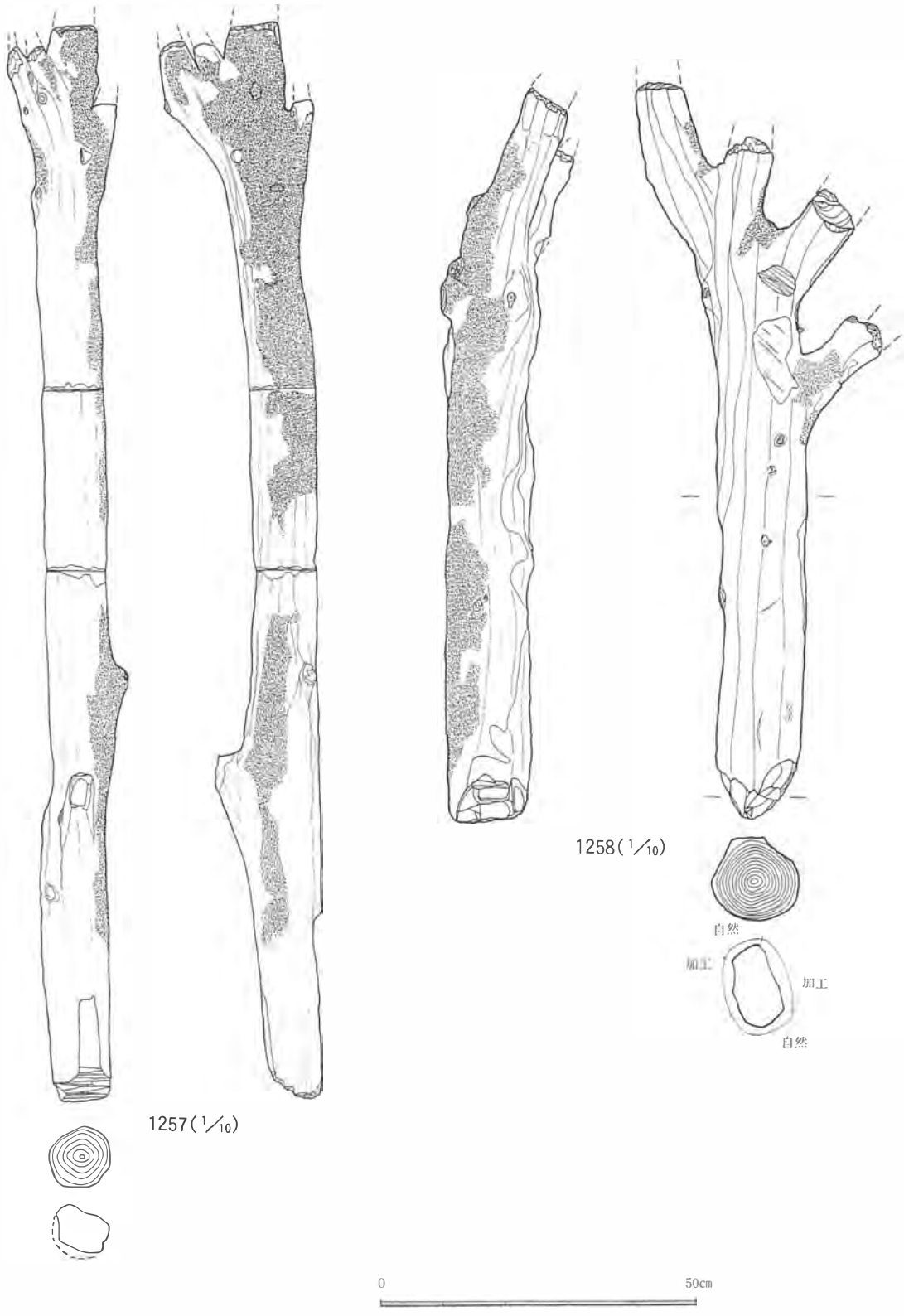

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 1248 | 95TY-2224 | 材 | 丸材 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 76.1 | 2.6 | － | － | 芯持丸 | エノキ属 | － |
| 1249 | 95TY-2231 | 材 | 板材 | － | Ⅱ | G－08 | － | 25.2 | 10.1 | 1.7 | － | 柾目 | スダジイ | － |
| 1250 | 95TY-2233 | 材 | 分割材 | － | Ⅱ | G－08 | － | 25.5 | 3.4 | 1.6 | － | 柾目 | ブナ科クリ属クリ | － |
| 1251 | 95TY-2498 | 木製品 | 丸材 | － | Ⅱ | J－08 | － | 29.5 | 10.6 | － | － | 芯持丸 | スダジイ | － |

**第244図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図－33－**




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 留寸 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 1252 | 095TY-2542 | 材 | 割材 | － | Ⅱ | 2号流路 | － | 80.3 | 7.2 | 4.0 | － | みかん割り | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | － |
| 1253 | 95TY-2173 | 材 | 丸材 | － | Ⅱ | G－07 | － | 89.3 | 2.0 | － | － | 芯持丸 | キブシ | － |
| 1254 | 95TY-2303 | 材 | 丸材 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 115.3 | 11.0 | － | － | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | － |
| 1255 | 95TY-2164 | 材 | 分割材 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 86.0 | 2.3 | 0.8 | － | 柾目 | ツブラジイ | － |
| 1256 | 95TY-2330 | 材 | 丸材 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 67.3 | 11.3 | － | － | 芯持 | エノキ属 | － |

第245図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図－34－




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 1257 | 95TY-2177 | 材 | 丸材 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 161.0 | 9.3 | － | － | 芯持丸 | ウメ | － |
| 1258 | 95TY-2150 | 材 | 丸材 | － | Ⅱ | SE－06 | － | 109.6 | 13.0 | － | － | 芯持丸 | スダジイ | － |

第246図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図－35－

梯子1175は、芯持丸材に欠き込み１基を入れただけの丸木梯子である。

鼠返し1178は、２個一対で組み合わせて使用する形態のもので、片側の側縁に沿って小孔が４個穿ってある。この小孔に紐・縄などを通し、対になるもう一個体と結びつけて使用したと想定される。中央には、柱と組み合わせるための半円形の抉りがある。

建築部材1191は、材先端部を削り研がし、中位には組み合わせるための欠き込みを入れる加工を施したもので、全長は不明である。

垂木1192は、長尺と想定される芯持丸材の先端部に抉りを入れて加工し、組み合わせることを目的とした木製品である。

直柄平鍬1198は、方形の柄穴、柄穴周囲の隆起部を持たず、身幅の狭いものである。頭部は丸く、最大幅を下位に持つＢｄ類の基準資料である。ただし本資料は小型方形孔を１個下位に穿っており、転用品である。

用途不明品1242は、残存長212cmの長い資料であり、片面には刃物での加工が粗いままで残されている資料である。

丸材1244は、全長320cmの完形の杭状加工品である。

板材1246は、厚さ11mmの大型板材である。

## （10）第１号自然流路

**ア　遺構**（第141図　調査Ⅱ区内弥生時代終末期から古墳時代前期の遺構配置図）

（第142図　自然流路断面図）

第１号自然流路は、調査Ⅱ区中央部より西側のＨ・Ｉ－06グリッドから緩やかに西側に膨らみ、蛇行し南東方向に流下し、Ｇ－08グリッド付近で治まる。

未掘部分である第１ベルコン設置個所の東側には９号杭列跡が、西側には11号・12号杭列跡がこの流路をほぼ直行して横断している。調査区内の全長は中軸部計測で15.06m、その主軸方向Ｎ－Ｗである。

遺構の残存上場横幅は15.06m、下場横幅は15.06mを測る。

**イ　土器**（第162～197図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図）

ここでは１号自然流路内より出土した資料の内、良好なものを選択し実測した。

その総数は甕４点、壺20点、高坏15点、鉢18点、甑３点、器台１点、支脚１点、小型丸底壺10点、小型土製模造品10点、土錘１点の総数83点である。

甕0743は、在地系の長胴甕の脚台で、内外面ともに刷毛目調整を施したＢ型式の基準資料である。

壺0811は、中型の広口壺で、基部が強くくびれ、内湾しながら長くのびる口頸部をもつもので、頸基部のくびれは弱く、口縁高が胴部高をはるかに越えるＭ－ｃ型式の基準資料である。

壺0821は、在地系袋状口縁壺の系譜に連なる二重口縁壺で、くびれが強く外反する短い頸部をもつＡ－ｂ型式の基準資料である。

壺0840は、いわゆる山陰系二重口縁壺をはじめとして、在地系以外で系譜が不明の二重口縁壺も含まれ、二次口縁が長くのび、やや外湾するものＨ－ａ型式の基準資料である。

高坏0865は、在地系で浅く、大きく開く杯部と長い脚部をもつ高坏である。高坏上半部と高坏下半分の境界部に弱い段を有し、口縁部は内湾気味に立ち上がる。坏部と脚部は短く、太く裾部で大きく屈曲し、透かしを有するＡ－ｂ型式の基準資料である。

高坏0879は、浅く、大きく開く杯部と長い脚部をもつ在地系高坏で、自然な外反を示しながら内面に鋭い稜を有し、２個一対の透かしを持つＡ－ａ型式脚部の基準資料である。

高坏0888は、折衷様式で在地外来の区別が付けにくい高坏の一群で、坏部は浅手であるが坏部径が大形となり、坏上半部は大きく外反する。また脚部は裾部へと大きく開き外反するＣ－ｄ型式の基準資料である。

高坏0894は、杯部もしくは脚部が有段になるもの外来系高坏で、口縁部が屈折し、二次口縁をなす杯部と中空の脚部をもつ。調整は内外面ともミガキが施されるＤ－ａ型式の基準資料である。

高坏0895は、杯部もしくは脚部が有段になる外来系高坏で、直線的に開く口縁をもち、脚柱部が中実になるもの。調整は内外面ともミガキで、暗文を施すＤ－ｂ型式の基準資料である。

高坏0896は、畿内系と思われる杯底部径と口径の比が大きく、杯部が深い高坏である。やや短い外反口縁及び短い中空の脚柱部に長くのびる裾部の脚部をもつ。調整は、脚部外面にのみヘラミガキを施し、その他の部位はナデか工具ナデを施すＦ－ｂ型式の基準資料である。

鉢0925は、杯部もしくは脚部が有段になるもので、直線的に開く口縁をもち、脚柱部が中実になるもの。調整は内外面ともミガキで、暗文を施すものもあるＤ－ｂ型式に基準資料である。

鉢0945は、単純口縁の小型台付鉢で、脚形状では、やや長めの脚台を持ち、脚裾部に向かって湾曲しながら緩やかに広がるＣ－ｂ型式の基準資料である。

甑0951は、有孔鉢で、全て深鉢形の単孔式である。尖り気味の丸底と口縁端部に向かって直線的に大きく開く胴部を持つｃ型式の基準資料である。

支脚0957は、受部が傾斜し、上方先端が嘴状に突出し粗い叩き調整を施す基準資料である。

### ウ　小型土製模造品

（第198～201図　１～３号自然流路内及び周辺部出土小型土製模造品実測図）

（第192～193図　調査Ⅱ区内小型土製模造品出土平面図）

（第194図　調査Ⅱ区内遺物垂直分布図）

出土状況としては、第192～193図に示すとおりである。

小型土製模造品の１号自然流路内からは総数10点出土し、その種別は坏形４点、勾玉形、鏡形と多岐に及ぶ。

坏形0990・0998・1007・1009が出土する。

鉢形1013・1016・1018・1020・1027が出土する。

勾玉形1058・1059も出土する。

### エ　土錘（第201図　１～３号自然流路内及び周辺部出土遺物実測図）

（第195図　調査Ⅱ区内土錘出土平面図）

（第194図　調査Ⅱ区内遺物垂直分布図）

出土状況としては、第195図に示すように１号自然流路に集中する。他は細片で実測に耐えられない為、１点のみの紹介とした。

土錘1065は、これまで多量に出土していた円筒形でしかも比較的に重量のある形状のものと異なり、棒状で穿孔が上面側から穿つ型式となり、その外面調整も丁寧である。全体形は小型である。

### オ　石器（第205～208図　１～３号自然流路内及び周辺部出土石器実測図）

（第202～204図　調査Ⅱ区内石器出土平面図）

出土状況としては、第202～204図に示すとおりである。

ここでも１号自然流路内より出土した資料のうち、良好なものを選択し実測した。その総数は石包丁１点、

台石１点、浮子３点の５点である。また本稿での遺物解説は特徴的な資料のみに限定する。

石包丁1066は、粘盤岩製で半月形の形状である。台石1077は、半損品である。

浮子1079は、長楕円形で紐結束の痕跡は上部のみである。浮子1085は、中型円形で紐結束の痕跡は斜方向である。浮子1087は、大型長楕円形で紐結束の痕跡は上下方向のＹ字型である。

**カ　木製品**（第212～246図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図）

（第209～211図　調査Ⅱ区内木製品・木片出土平面図）

出土状況としては、第209～211図に示すとおりである。

ここでも１号自然流路内より出土した資料の内、良好なものを選択し実測した。

その総数は曲柄二又鍬１点、直柄平鍬１点、杓子形木製品１点、不明柄２点、田下駄２点、杭状加工品５点、板状加工品４点、用途不明品８点、丸杭２点、半裁丸杭１点の総数27点である。

また本稿での遺物解説は、分類の基準となる資料及び特徴的な資料のみに限定する。

直柄平鍬1092は、柄の形態（柄と身の着き方）によって直柄であり、身の形態から平鍬とした。この直柄平鍬は、方形の柄穴、柄穴周囲の隆起部を持たず、身幅（刃部幅）の狭いもので、頭部は丸く、柄穴の下位で強くくびれ、先端部に向かって拡がるＢｃ類の基準資料である。なお本資料は身の中央に方形孔が有り、転用された可能性が高いが、原形態はとどめているものと思われる。

直柄平鍬1096は、柄の形態（柄と身の着き方）によって直柄であり、身の形態から平鍬とした。この直柄平鍬は、方形の柄穴、柄穴周囲の隆起部を持たず、身幅（刃部幅）の狭いもので、頭部から先端部に向かって直線的にすぼまるＢｂ類の基準資料である。

曲柄二又鍬1103も出土する。

田下駄1116は、足板が全て足と長軸方向で平行する縦長の枠付き田下駄の形態である。ただし本資料は、足板の裏面に横桟の跡が認められないため輪かん付きの可能性はある基準資料である。

田下駄1121は、枠付き田下駄の枠部材で、割材で細長い板状で基準資料である。

橇1124は、全長からして橇としては小形ではあるが、紐孔を１個持ち、２基の橇を縦方向に並べて２基を連結させて使用したものと想定できる基準資料である。

曲物の底板1161は、１/２程度の出土であるが、楕円形をなす基準資料である。上面側のみ刃物痕跡が数多く見られ、幾つか小孔があけられているが、曲物本体部分との結合のためのものかは不明である。

盤1162は、円形挽き盤の部材片である。

紡錘輪・茎1169は、紡錘は、紡輪と紡茎からなり、組み合わさったままの状態で出土したため、あえて分離せず紡錘として登録した。紡輪の平面形は円形で、上下の面形に大小があり、側面から見ると台形を呈している。『木器集成図録（近畿原始篇）』ではⅢ類として分類され、４世紀以降に出現する型式での基準資料である。

建築部材1176は、先端部を股状に切り欠き、組み合わせるための「コ」の字状欠き込みを入れる加工を施したものである。

建築部材1187は完結した長尺の芯持丸材の製品であるが、材樹種等から農具柄の一種とも想定される。

用途不明品1193は、ほぞ穴を両端付近に有した、調査Ⅰ区内の側溝内より多数出土した断面方形の建築部材に近似する資料である。

杓子形木製品1197は、側面から見て、身と柄が直線上につくもので、なで肩（丸肩）をなすが、柄と身の境は明瞭。身の平面形は楕円形をなすＡｂ型の基準資料である。

用途不明品1205は、湾曲が強く、先端部が弓弭状の形状を有する用途の特定ができない資料である。

用途不明品1215は、板状製品の一部に１個穿孔が施された資料である。

板状加工品1209は、やや厚めの板材に１個の穿孔を有する。板状加工品1221・1229は、双方ともに大型の板材であり縁辺部には加工の痕跡が明瞭に残される。

## (11) 第２号自然流路

**ア　遺構**（第141図　調査Ⅱ区内弥生時代終末期から古墳時代前期の遺構配置図）

（第141図　第２号自然流路断面実測図－その１－）

（第141図　第２号自然流路断面実測図－その２－）

（第142図　３号サブトレンチ断面実測図）

（第142図　４号サブトレンチ断面実測図）

第２号自然流路は、調査Ⅱ区中央部より西側のＩ－07グリッドから派生し、直線状に延び南東方向に流下し、３号自然流路と途中で合流してＩ・Ｊ－10グリッド付近で治まる。さらに最南端部である未掘部分の第２ベルコン設置個所では、さらに４号自然流路と合流する。

Ｉ－08グリッド付近では、流路断面にやや斜行して８号杭列跡及び10号杭列跡が横断している。調査区内の全長は中軸部計測で33.06m、その主軸方向Ｎ－Ｗである。

遺構の残存上場としては横幅は6.06m、下場横幅は3.06mを測る。

**イ　土器**（第162～197図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図）

ここでは２号自然流路内より出土した資料の内、良好なものを選択し実測した。

その総数は甕13点、壺13点、高坏13点、鉢６点、小型丸底土器３点、小型土製模造品22点の総数70点である。

甕0737は、在地系の頸基部及び胴部に凸帯を有する大型甕のＣ類の基準資料である。

甕0744は、在地系の長胴甕の脚台で、内外面ともに刷毛目調整を施したＢ型式の基準資料である。

壺0841は、いわゆる山陰系二重口縁壺をはじめとして、在地系以外で系譜が不明の二重口縁壺も含まれ、頸部は基部から直線的に外傾し、わずかに屈曲しながら二次口縁を見るＨ－ｂ型式の基準資料である。

高坏0881は、浅く、大きく開く杯部と長い脚部をもつ在地系高坏で、長い棒状の脚柱部を有するＡ－ｃ型式脚部の基準資料である。

高坏0899は、畿内系の低脚杯と思われるが、脚部のみ出土しているため、杯部は不明。脚部の形態かでは、脚柱部から裾部へなだらかに移行するＧ－ａ型式の基準資料である。

鉢0922は、杯部もしくは脚部が有段になるもので、口縁部が屈折し、二次口縁をなす杯部と中空の脚部をもつ。調整は内外面ともミガキが施されるＤ－ａ型式の基準資料である。

鉢0950は、鉢Ｄ類にやや長めの台を付したＥ類の基準資料である。

**ウ　小型土製模造品**

（第198～200図　１～３号自然流路内及び周辺部出土小型土製模造品実測図）

（第192～193図　調査Ⅱ区内小型土製模造品出土平面図）

（第194図　調査Ⅱ区内遺物垂直分布図）

出土状況としては、第198～200図に示すとおりである。

小型土製模造品の２号自然流路内からは総数23点出土し、その種別は坏形９点、高坏形５点、鏡形３点、勾玉形１点、壺形１点と多岐に及ぶ。

坏形0992・0993・0997・0999・1000・1001・1003・1010・1011が出土する。

鉢形1023・1031・1036・1037・1032が出土する。

鏡形1050・1051・1052が、勾玉形1056が、壺形1063が出土する。

**エ　石器**（第205～208図　１～３号自然流路内及び周辺部出土石器実測図）

（第202～204図　調査Ⅱ区内石器出土平面図）

出土状況としては、第202～204図に示すとおりである。

ここでも２号自然流路内より出土が確定できる資料のうち、良好なものを選択し実測した。その総数は磨石１点、浮子１の計２点である。また本稿での遺物解説は特徴的な資料のみに限定する。

磨石1074は、半損品である。浮子1082は、中型円形で紐結束の痕跡は上下方向である。

**オ　木製品**（第212～246図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図）

（第209～211図　調査Ⅱ区内木製品・木片出土平面図）

出土状況としては、第209～211図に示すとおりである。

ここでも２号自然流路内より出土した資料の内、良好なものを選択し実測した。

その総数は曲柄二又鍬１点、直柄二又鍬３点、直柄平鍬２点、田下駄２点、堅杵１点、盤２点、杭状加工品１点、板状加工品３点、用途不明品２点、丸杭２点の総数19点である。

また本稿での遺物解説は、分類の基準となる資料及び特徴的な資料のみに限定する。

直柄平鍬1091は、柄の形態（柄と身の着き方）によって直柄であり、身の形態から平鍬とした。この直柄平鍬は、方形の柄穴、柄穴周囲の隆起部を持たず、身幅（刃部幅）の広いもので、明瞭な肩はなく、刃部先端に向かって緩やかに拡がるＡ類の基準資料である。なおこの型式は弥生時代中期後半以降、北部九州で普遍的に見られるタイプと同一である。

直柄平鍬1095・直柄二又鍬1098が出土する。

直柄二又鍬1099は、平鍬と同様に、方形の柄穴・柄穴周囲の隆起部を持たないで、しかも身は薄く、扁平につくり、幅が広がるＡａ類の基準資料である。

直柄二又鍬1100は、平鍬と同様に、方形の柄穴・柄穴周囲の隆起部を持たないで、幅がＡａ類同様、身は薄く扁平につくられているが、刃の長さに比べて幅が狭いＡｂ類の基準資料である。

曲柄二又鍬1102は、従来、「膝柄鍬」「膝柄又鍬」と呼ばれていたもので、着柄軸の下部が緩やかに拡がって刃部に到るため、軸部と刃部の境は不明瞭。なで肩で、刃部の最大が中央付近にあり、刃部は細長いＡ類の基準資料である。

鍬反柄1106は、鍬台部分のみ残存しており、握りの部分を欠損しているため法量は不明である。平坦面を装着面とし、装着面のやや下位に紐かけ用の突起を作りだしている基準資料である。

組み合わせ着装具1108は、一部が欠損しているが小形のもので、泥除を装着せず使用する鍬に組み合わさるものと考えられる基準資料である。

一木平鋤1110は、肩の平面形が角肩で、正中線に対して身の左右のバランスが不均等、身の横断面形は紡錘形あるいは紡錘形に近い板状であるＣ類の基準資料である。

一木平鋤1111は、肩の平面形が角肩、正中線に対して身の左右のバランスが不均等、身の横断面形は前面中央がやや膨らみ、後面は平坦もしくはやや窪むＤ類の基準資料である。

一木平鋤1112も出土する。

鋤柄1114は、柄の上端部をＴ字形に一木で作るＡ類の基準資料である。

田下駄1117は、平鋤・鍬類の足板への転用品である。上部には方形柄穴の一部残存し、その割面に沿って足板装着部を造り出す。

田下駄1120は、枠付き田下駄の足板部材片である。

堅杵1122は、全て、握り部に節帯を持たないもので、搗き部の横断面形が円形・楕円形ではなく角張っているものが１点あるが、芯持ち材を使用していないため、割り材を用材とした整形前の未製品と考えられる。

木錘1126は、用材として芯持丸材を選択し、両側の端部に加工を施してある。全て軸方向を横位に持つヨコ型であり、丸太の中央に溝が一周するものＣ類の基準資料である。同類に1128・1129・1130・1131・1132・1133がある。

木錘1134・1135は、用材として芯持丸材を選択し、両側の端部に加工を施してある。全て軸方向を横位に持つヨコ型であり、両端付近から中央部に向けて斜めに削り込み、側面から見て鼓形に仕上げたもので、Ｄ類の基準資料である。

木錘1140・1138・1139は、用材として芯持丸材を選択し、両側の端部に加工を施してある。全て軸方向を横位に持つヨコ型であり、丸太のままで無加工の状態のもので、Ａ類の基準資料である。

横槌1141は、敲打部と柄部との移行形態として、敲打部と柄部との境界が斜めに傾斜し、細くて長いものでＢ類資料である。ただしＢ類の中には、敲打部の断面が角張っているものあるいは敲打痕が強く、原形をとどめていないものがあり、掛矢としての機能を想定すべきものもある。

斧膝柄1150は、膝柄のであり、縦斧用Ａ類の基準資料である。台部は平坦面を作らず丸く仕上げ、先端部は段を作り一周させ、先端に向かってすぼまるように装着部を作る。台部の形態から袋状鉄斧を装着したと考えられる。柄と台部の角度は約70度、柄の長さは60cm程度である。

斧膝柄1152は、膝柄の縦斧資料であるが、装着部が欠損の為にやや不明確であり、装着の鉄斧の種別の特定は困難である。

脚付盤1155は、平面形が方形で、深さがなく浅い容器で、脚を４個有している基準資料である。

盤1156は、平面形がほぼ方形であるが中央部が膨らむ形状で、深さはなく浅い容器の基準資料である。盤1158は、円形挽き盤の部材片である。

容器把手1160は、ジョッキ形の刳物容器の握り部の一部であろう。

腰掛脚板1166は、座板と脚板を別材で作る指物（組み合わせ式）腰掛け脚板である。

天秤棒1171は、全長211cmで、端部の形態が上面を削り込んで、平坦面を作るＢ類の基準資料である。

弓1172は、全長155.0cmの長弓の弓幹がほぼまっすぐな直弓で、弓弭の形態は、両側面から削り込み先端を細く削り込んだだけの形状である。

梯子1174は、芯持ち材を削りだして造る板梯子であり、板状に加工した梯子本体の上面に台形状の足掛けを作りだしている。

建築部材1182は、残存長214cmの長尺の芯持丸材の先端部に抉りを入れ加工した資料である。

垂木1184は、長尺の芯持丸材の先端部に抉りを入れ加工し、組み合わせることを目的とした木製品である。

板状加工品1208は、板材長辺側に３個対の穿孔を有する。

用途不明品1211は、杭状製品の片面のみに、一方向からの連続した加工を施す。用途不明品1212は、板状材の片面のみに、一方向からの連続した加工を施す資料である。用途不明品1214は、板状材の片面のみに、一方向からの連続した加工を施す資料である。

丸杭1232は、転用品であり、本来はほぞ差しを有する建築部材であろう。

## (12) 第３号自然流路

**ア　遺構**（第141図　調査Ⅱ区内弥生時代終末期から古墳時代前期の遺構配置図）

（第141図　第３号自然流路断面実測図）

（第142図　５号サブトレンチ断面実測図）

第３号自然流路は、調査Ⅱ区中央部より東側のＫ－09グリッドから派生し緩やかに蛇行し南西方向に流下し、Ｊ－10グリッドで２号自然流路と合流して終える。

調査区内の全長は中軸部計測で18.06m、その主軸方向Ｎ－Ｗである。遺構の残存上場横幅は15.06m、下場横幅は15.06mを測る。

Ｋ－09グリッド付近では、流路断面を上流に向かい扇状に取り囲むようにして14号杭列跡が位置するが、調査Ⅲ－１区の玉名市教育委員会調査地区であるので、ここでは実測図等の報告は割愛する（註１）。

**イ　土器**（第162～197図　１～３号自然流路内及び周辺部出土土器実測図）

ここでは３号自然流路内より出土した資料の内、良好なものを選択し実測した。

その総数は甕５点、壺６点、高坏１点、鉢２点、甑１点、小型丸底土器２点の総数17点である。

甕0793は、山陰系の精製甕である。「５の字口縁」とも呼ばれる短く外反する頸部と直立気味に立ち上がる二重口縁の組み合わせが特徴である。口径21cm以上の甕で、口縁部形態で二次口縁接合部外面の稜がシャープに突出するＧＩ－ａ型式の基準資料である。

壺0794は、畿内系広口壺のうち、基部が強くくびれ、やや長く中程度に開く口頸部を持つもので、調整が外面刷毛あるいは刷毛の後ナデ、内面ヘラケズリであるＪ－ｂ型式の基準資料である。

壺0806は、畿内系広口壺のうち、基部が強くくびれ、やや長く中程度に開く口頸部を持つもので、外面に叩きを残し、内面刷毛調整のもので、口頸部は直線的に外傾するＪ－ａ型式の基準資料である。

**ウ　石器**（第205～208図　１～３号自然流路内及び周辺部出土石器実測図）

（第202～204図　調査Ⅱ区内石器出土平面図）

出土状況としては、第202～204図に示すとおりである。

ここでも３号自然流路内より出土が確定できる資料のうち、良好なものを選択し実測した。その総数浮子１点のみである。また本稿での遺物解説は特徴的な資料のみに限定する。

浮子1089は、小型長楕円形で紐結束の痕跡は上下方向で、抉りが入る。

**エ　木製品**（第212～246図　１～３号自然流路内及び周辺部出土木製品実測図）

（第209～211図　調査Ⅱ区内木製品・木片出土平面図）

出土状況としては、第209～211図に示すとおりである。

ここでも３号自然流路内より出土した資料の内、良好なものを選択し実測した。

その総数は杓子形木製品１点、槽２点、田下駄１点、木錘２点、盤１点、杭状加工品１点、用途不明品３点、９点の総数20点である。

また本稿での遺物解説は、分類の基準となる資料及び特徴的な資料のみに限定する。

横鍬1104は、刃部の形状から、直柄鋸歯横鍬であり、身の上部から側縁部にかけて円弧状をなし、身幅と長さの比率が大きい。柄穴の形態が不明なＡ類の基準資料である。

鍬柄1005は、直柄と想定でき、柄の握り～中程までしか残存していないので、法量等詳細は不明である基準資料である。

田下駄1119は、枠付き田下駄の足板部材片である。

槽1153は、平面形が方形で、深さのある容器の基準資料である。槽1154平面形が方形で、深さのある容器の資料である。

盤1157は、加工が粗く、両端が欠損してはいるが、大型盤とする。

建築部材1181は、先端部を股状に切り欠きを入れる加工を施した資料であり、残存長は203cmであるが、現地では全長は約7.5mであった。

建築部材1186は完結した長尺の芯持丸材の製品であるが、材樹種等から農具柄の一種とも想定される。建築部材1194は、Ｌ形の材を用い、先端部にはほぞが作られる。

杓子形木製品1199は、側面から見て、身と柄が直線上につくもので、柄と身の境が不明瞭。身の横断面形は薄い板状を呈するＡｃ型の基準資料である

用途不明品1227は、立体形で五面にカットが施されており、中央部には大きく抉られ、擦れ痕跡が認められることから浮子に類する資料とも想定される。

杭状加工品1243は、残存長260cmの杭状加工品である。

## （13）排水溝（側溝）

ここで示す排水溝とは第２章第２節の３及び調査Ｉ区において先述したように、調査初期に調査区周辺部及び地下からの浸透水を集め釜場へ導きポンプアップするための人工的に掘削した側溝である。

このような作業上の制約から、平成７年度調査関係分では調査Ⅲ－１区の東側で遺構が顕著であり明瞭であったことから、土坑３基の調査を行ったが、他の地区では確認できなかったことから、遺物の採集のみとし、排土内の一括遺物としてとりまとめた。

### ア　土器（第247～248図　調査Ⅱ区内排水用側溝内出土土器実測図）

ここでは排水溝より出土した資料の内で、良好なものを選択し実測した。

その総数は甕２点、壺４点、鉢２点、甑１点、高坏１点、器台１点、甑１点、小型丸底壺１点、小型土製模造品10点、土製転用品１点の総数21点である。

本稿での遺物解説は、基準となる資料と特徴的な資料のみに限定する。

甕1259・1260は、接点は見えないが復元した口径調整等から同一個体と想定できる資料である。山陰系の精製甕で「５の字口縁」とも呼ばれる短く外反する頸部と直立気味に立ち上がる二重口縁の組み合わせが特徴である。口径21cm以上のやや大型の甕で、稜がややあいまいなもので、口縁部がひらくＧＩ－ｂ型式の基準資料である。

壺1261は、広口壺のうち、頸基部のくびれが強く、やや長い口頸部が立ち気味にのびる在地系資料である。胴部高が30cmを越える大型のもので、胴部は長胴気味、外面に粗い叩きを残すＣＩ類の基準資料である。

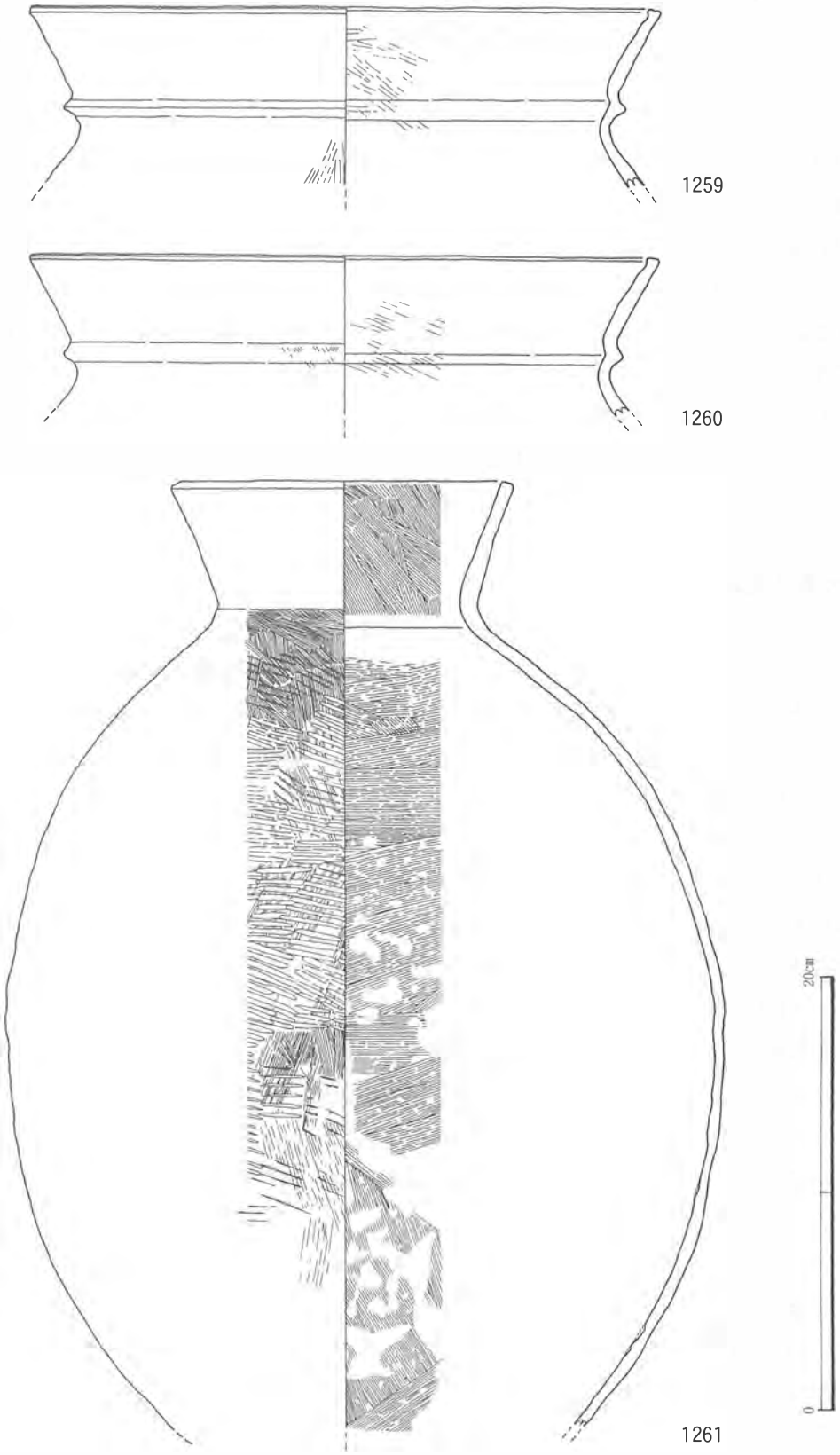
壺1264は、広口壺口縁部であり、平坦面となった上面にボタン状の貼り付けが２個一対で確認できる。 高坏1265は、畿内系の低脚杯で、脚部のみ出土で、杯部形状は不明。脚柱部と裾部が屈曲し、境が明瞭なＧ－ｂ型式の基準資料である。

小型土製模造品では、1275は鉢形を模したものと想定でき、しかも平底の捏ね鉢様の形状であろうか。

土製転用品1281は、土器片の縁辺部を打ち欠き中央部に穿孔し、ペンダント的な利用を行った資料である。

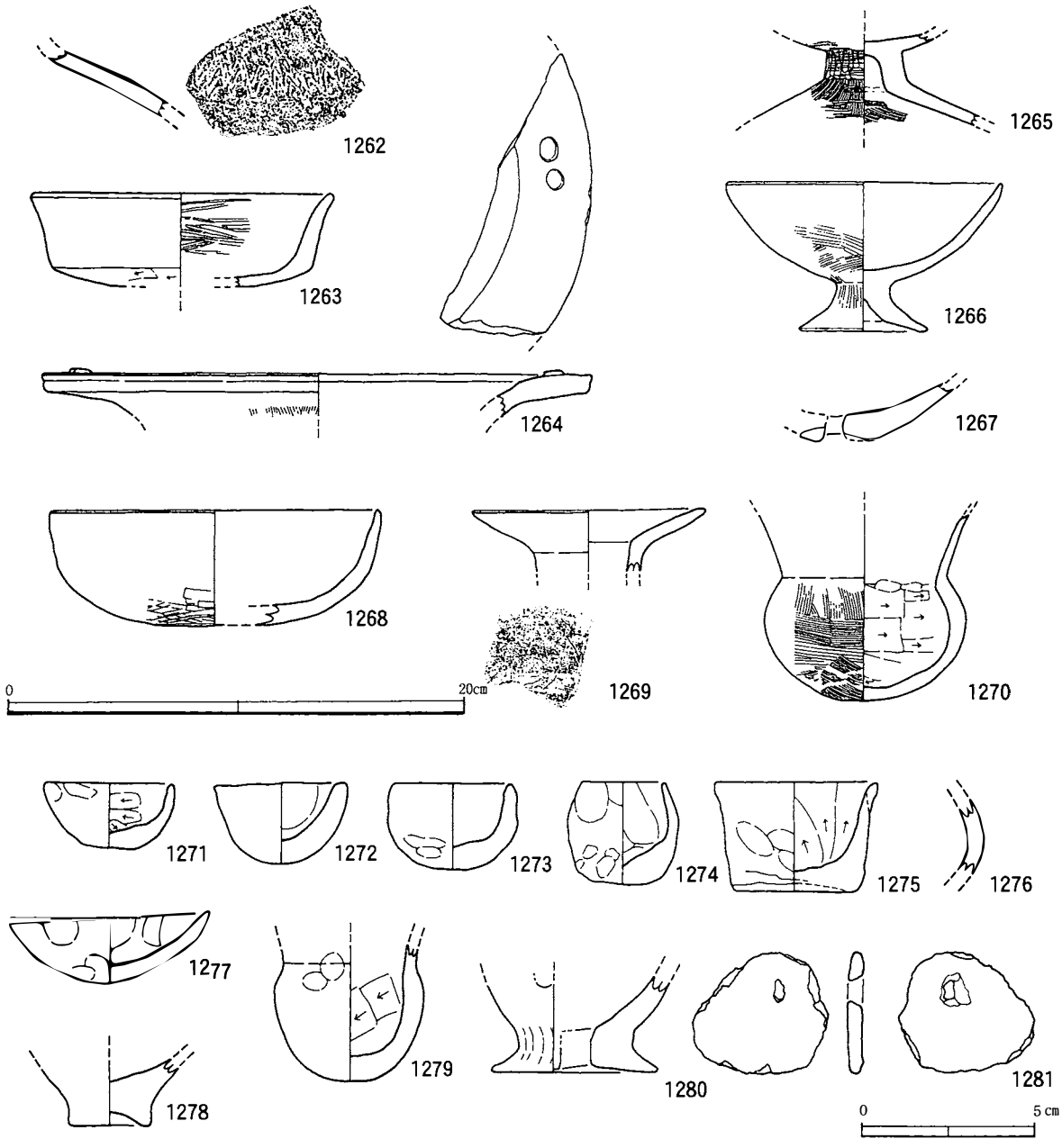
### イ　鉄製品（第249図　調査Ⅱ区内排水用側溝内出土鉄製品実測図）

ここでは調査完了後の土壌サンプリング作業において、排水溝側溝の西壁（Ｆ－07グリッド）Ｄ層中より



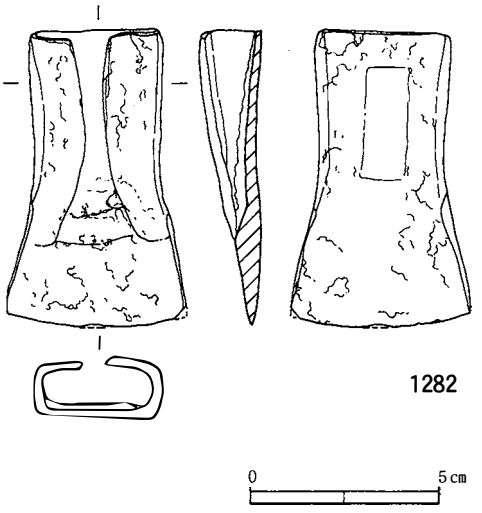

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 1259 | H07－263 | 土師器 | 甕 | G1－b | Ⅱ | ソクミゾ | － | (8.05) | － | 29.1 | － | ヨコナデ・刷毛目後ナデ・（スス付着） | ヨコナデ・粗いヘラミガキ | 74 |
| 1260 | H07－324 | 土師器 | 甕 | G1－a | Ⅱ | ソクミゾ | － | (7.3) | － | 29.1 | － | ヨコナデ(摩耗の為調整不明瞭)・刷毛目後ヨコナデ(スス付着) | 刷毛目後ヨコナデ | － |
| 1261 | H07－208 | 土師器 | 壺 | C1 | Ⅱ | ソクミゾ | 一括 | (43.3) | 33.2 | 15.8 | － | 叩き目(左上がり,横)後刷毛目・刷毛目後ナデ(剥落激しい) | 刷毛目（底部に近づくにつれて剥落激しい） | 74 |

第247図　調査Ⅱ区内排水用側溝内出土土器実測図－１－




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 1262 | TYA－94 | 弥生土器 | 壺 | － | Ⅱ | ソクミゾ | － | (2.9) | － | － | － | ナデ・糸切痕 | ナデ | － |
| 1263 | H07－306 | 弥生土器 | 壺 | － | Ⅱ | ソクミゾ | － | (4.0) | － | 13.1 | － | ヨコナデ・ケズリ（摩耗）・(赤彩) | ミガキ（摩耗）・(赤彩) | － |
| 1264 | H07－140 | 土師器 | 壺 | － | Ⅱ | ソクミゾ | 一括 | (1.8) | － | 24.2 | － | ヨコナデ・刷毛目 | ヨコナデ | － |
| 1265 | H07－188 | 土師器 | 高坏 | G－b | Ⅱ | ソクミゾ | － | (4.0) | － | － | － | ケズリ後ミガキ（スス付着）・刷毛目後部分的にミガキ | ミガキ(スス付着)・ケズリ・刷毛目後ヨコナデ・刷毛目 | 74 |
| 1266 | H07－057 | 土師器 | 鉢 | C－b | Ⅱ | ソクミゾ | － | 6.4 | － | 12.0 | 5.6 | 刷毛目後ナデ・刷毛目 | ナデ・ヨコナデ | 74 |
| 1267 | H07－282 | 土師器 | 甑 | C | Ⅱ | ソクミゾ | － | (2.4) | － | － | － | ナデ（工具痕有） | ナデ(摩耗の為調整不明瞭) | － |
| 1268 | H07－268 | 土師器 | 鉢 | A－b | Ⅱ | ソクミゾ | － | (5.1) | － | 14.5 | － | 工具ナデ（摩耗） | ナデ(摩耗の為調整不明瞭) | － |
| 1269 | TYA－96 | 弥生土器 | 器台 | － | Ⅱ | ソクミゾ | － | (2.7) | － | 10.2 | － | ナデ・波状紋 | ナデ・ケズリ | － |
| 1270 | H07－063 | 土師器 | 小型丸底土器 | A | Ⅱ | ソクミゾ、サブトレ | 4層 | (8.2) | 8.7 | － | － | ヨコナデ・刷毛目 | ヨコナデ・ケズリ | － |
| 1271 | TYA－53 | 小型土製模造品（杯形） | | － | Ⅱ | ソクミゾ | 下層一括 | 1.9 | － | 3.8 | － | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | － |
| 1272 | TYA－51 | 小型土製模造品（鉢形） | | － | Ⅱ | ソクミゾ | － | 2.4 | － | 3.9 | － | 指頭圧痕・指ナデ（摩耗が激しい） | 指頭圧痕・指ナデ（摩耗が激しい） | － |
| 1273 | TYA－65 | 小型土製模造品（鉢形） | | － | Ⅱ | ソクミゾ | － | 2.5 | － | 3.5 | － | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | － |
| 1274 | TYA－52 | 小型土製模造品（鉢形） | | － | Ⅱ | ソクミゾ | － | 3.0 | － | 2.4 | － | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | － |
| 1275 | TYA－47 | 小型土製模造品（鉢形） | | － | Ⅱ | ソクミゾ | － | 3.2 | － | 4.7 | － | 指頭圧痕・指ナデ・粘土継ぎ目有り | 指頭圧痕・ケズリ | － |
| 1276 | TYA－78 | 小型土製模造品 | | － | Ⅱ | ソクミゾ | 下層一括 | (2.2) | － | － | － | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | － |
| 1277 | TYA－50 | 小型土製模造品（杯形） | | － | Ⅱ | ソクミゾ | 下層一括 | 1.9 | － | 5.9 | － | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | － |
| 1278 | TYA－64 | 小型土製模造品 | | － | Ⅱ | ソクミゾ | － | (1.9) | － | － | 2.4 | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ケズリ | － |
| 1279 | TYA－71 | 小型土製模造品 | | － | Ⅱ | ソクミゾ | － | (3.9) | (最大径)4.3 | － | － | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ケズリ | － |
| 1280 | TYA－63 | 小型土製模造品 | | － | Ⅱ | ソクミゾ | － | (2.8) | － | 4.9 | － | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ケズリ | － |
| 1281 | TYA－86 | 土製転用品 | | － | Ⅱ | ソクミゾ | － | (長さ)3.5(幅)4.0(厚さ)0.5 | | | | － | － | － |

第248図　調査Ⅱ区内排水用側溝内出土土器実測図－２－




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | |
| 1282 | 95TY-901 | 鉄製品 | 鉄斧 | Ⅱ | F－07 | D層 | 7.7 | 4.7 | 1.7 | － | － |

**第249図　調査Ⅱ区内排水用側溝内出土鉄製品実測図**

出土した鉄製斧を照会する。

鉄斧1282は、いわゆる袋状に着装部を折り曲げ鍛造した資料で、全長7.7cm、最大幅4.7cm、最大厚17mm、重量110gの完品である。

（註１）　14号杭列跡：全長は直線距離にして18.06mを測り、自然流路の仕掛けられた梁（ヤナもしくはエリ）の漁法の施設跡と想定できる。なおこの杭列は、円弧状の杭列12本、直線杭列２本で構成される。杭はいずれも100cm前後と大型で、遺跡基本層序５層の砂層まで深く打ち込む。周辺部からはウケ、ヤナ等の遺物は検出されていない。

## ４　奈良時代末期から平安時代初頭

（第250図　調査Ⅱ区内奈良時代末期から平安時代初頭の遺構配置図）

奈良時代末期から平安時代前期の遺構は、本調査区では１号大畦を中心として杭列跡１本、獣骨集中地点２基が確認された。

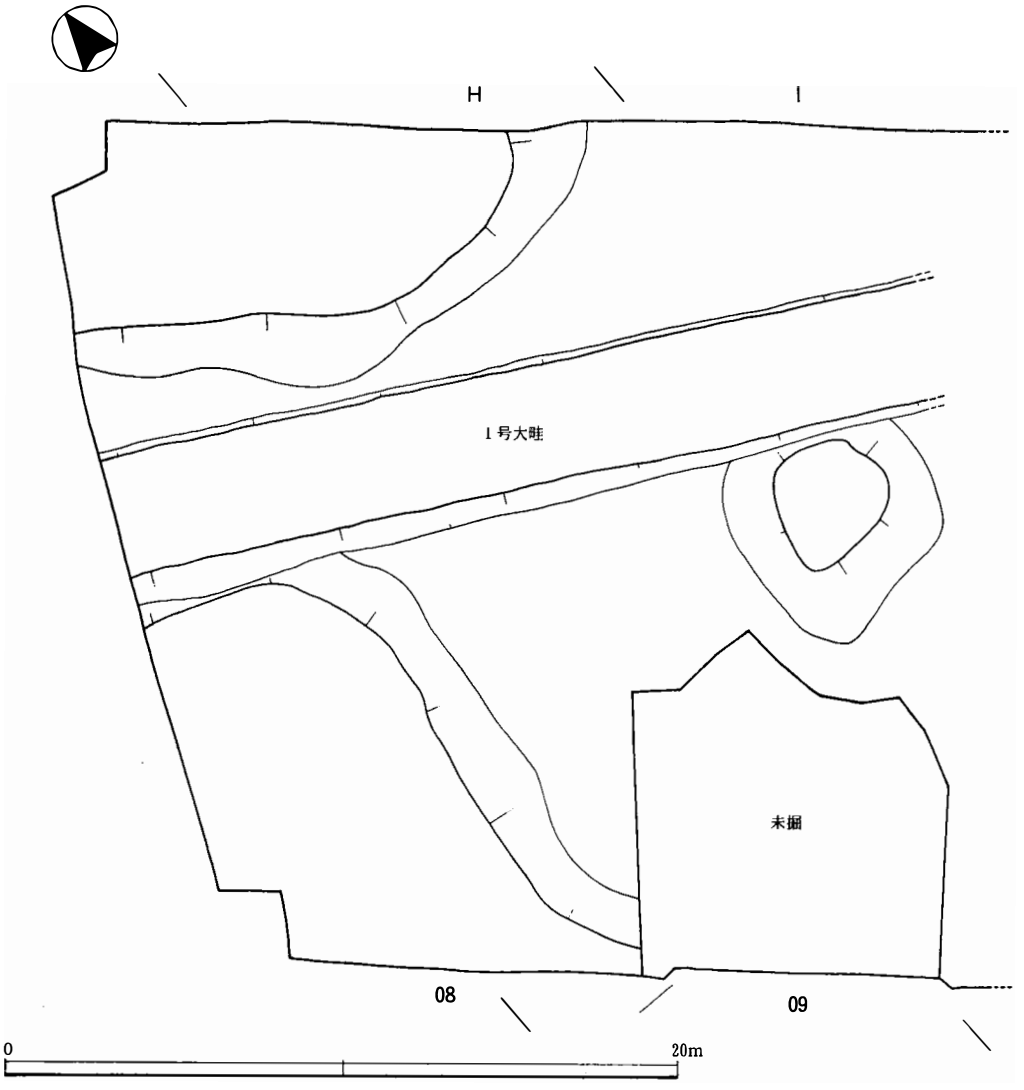
特にこの１号大畦の造作に際しては、古墳時代の旧地形を削平し施工した状況が確認でき、何らかの厳密な規格性を有する遺構と想定される。

なおＩ区の竪穴住居跡等が所在する台地端から北東方向に延びておりその一部は１号～４号杭列群で、さらには調査Ⅱ区の１号大畦と主軸方向が一致する。

## （１）１号大畦

### ア　遺構（第251図　１号大畦実測図）

１号大畦は調査Ⅱ区西側から中央部北側までのＦ・Ｇ・Ｈ・Ｉ－07・08グリッドに懸けて広域に位置する。




**第250図　調査Ⅱ区内奈良時代末期～平安時代初頭の遺構配置図**

この１号大畦は直進性が顕著であり、調査Ⅱ区内の確認全長は32.00mを測り、主軸方向はＮ－Ｗに延びる。その西側は調査区側溝に切断され、土塁先端部の東側ではＪ－08グリッド付近で、埋蔵する木製品が消滅することなどから、遺構の形状確認が困難となる。以下に項目ごとに詳述する。

（ア）１号大畦の時代

大畦は柳町遺跡奈良時代末から平安時代前期の遺構である。

（イ）１号大畦規模・形状

１号大畦の断面形状はほぼ台形状を呈しており、残存する上場幅は2.15cm～2.15cm、下場幅は3.38cm～4.15cm、残存した最大高は66cm～75cmを測る。土塁上面は調査確認時においては平坦面を形成していたが、硬化面等の痕跡は確認できなかった。

第250図に示すように、本遺構の設置に際しては先行する古墳時代前期の旧地形を大きく改変し、特に２箇所の微高地を開削し、自然流路を横断するなどの本格的ないわゆる「知業」的工事を行っていることが知れる。

（ウ）１号大畦構造

Ｈ－07グリッド内の附図５図では、土塁中軸部よりやや土塁南端部に位置するこの箇所では、７cm～23cm厚で横方向に束ねた一連の植物繊維帯が確認された。植物繊維帯は土塁主軸方向に沿わせて2.54mの範囲に特に集中して確認され、その上面には10cm～20cmの間隔で、繊維帯を編み込み固定するような状態で、最大長30cm～最小長7cmの小杭が打ち込まれていた。

また附図５図でも、同様の植物繊維帯や長寸の枝材、大型杭材、立杭列の組み合わせによる、土止めの様子が伺い知れる。植物繊維帯は７cm～14cm厚で横方向に束ねて寝かせ、最大長1.34mの範囲に特に集中する。長寸の枝材では径2cmの小径材を２～３本纏め、横置きされた残長54～109cmの大型杭材では小型杭で絡め固定されていた。

このように土塁の上面の一部には、法面の崩壊を防ぐような手だてが講じられていた。

一方附図５図縦断図に示すように、遺構下場の地業下面は水平に保たれており、互層に混入する木製品は土塁長軸方向にその材の長辺側に多くは合わせて構築されている。また横断図の各所に示すように、木製品が多く混入した層はⅢ層・Ⅳ層ではあるが、この混入は緻密な面を成すような状況ではなく、かなり疎な状況であり、水城・狭山池築堤部で確認されたような草葉類は見られない。またその間の層にも少量ではあるが、木製品が混入することから基本は互層として構築されるが、版築的な工法とは異なる「敷粗朶工法」「敷葉工法」である。

なお、当初は多量に出土する木製品の検出に追われ、土塁形状の全体形状や構造の確認が遅れたが、各所に遺存した断面ベルトで最終確認し、その内３箇所を結線して、土塁形状を復元した。

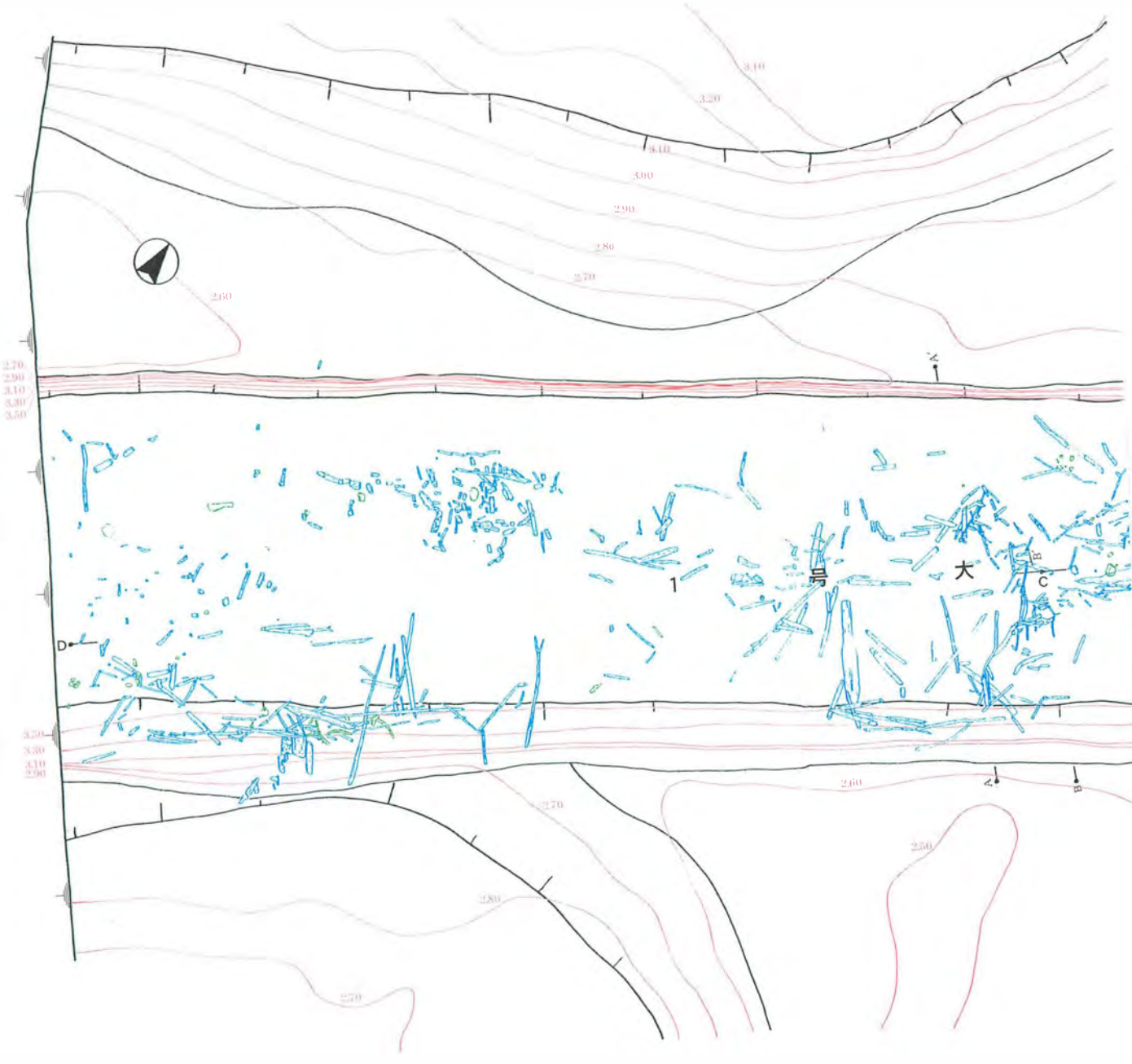
と同一レベルでの出土であり、周辺部よりの遺構の切り込みは確認されなかった。

（エ）関連遺構

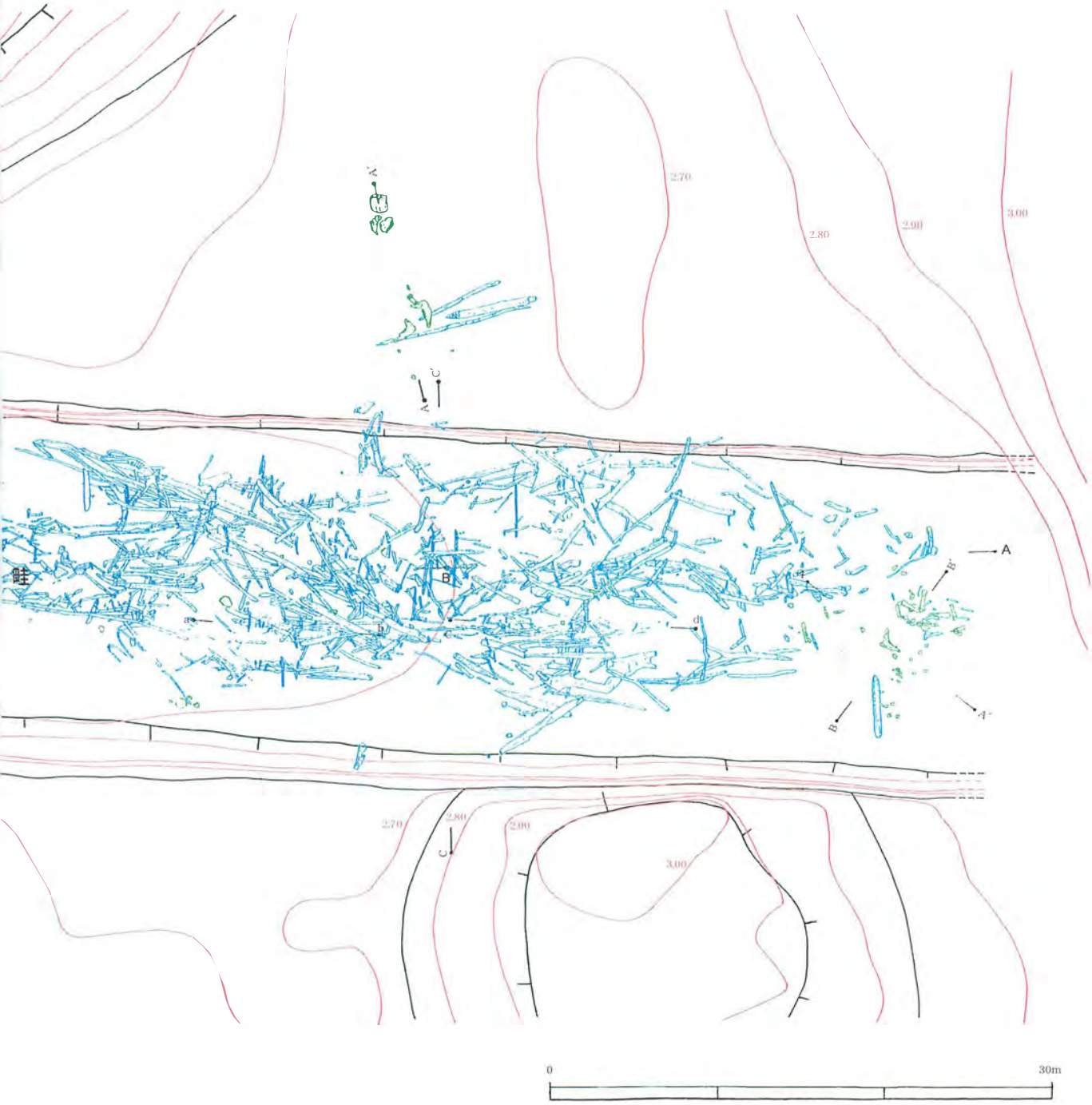
主軸方向が一致する調査Ｉ区の杭列跡４本は、第２章第３節４－（１）で先述したように、１号大畦の西側への延長部として認知できる関連の遺構である。この箇所を１号大畦の西側端部とするとその全長は43.00ｍを測る。

１号大畦の範囲内より後述する７号杭列跡、１号獣骨集中地点が検出されたことによりこれらも大畦の関連遺構である。また１号大畦下場端部より北側平坦部に位置する箇所に２号獣骨集中地点が確認されたが、これは１号大畦に関連する遺構であるかどうかは即断できない。

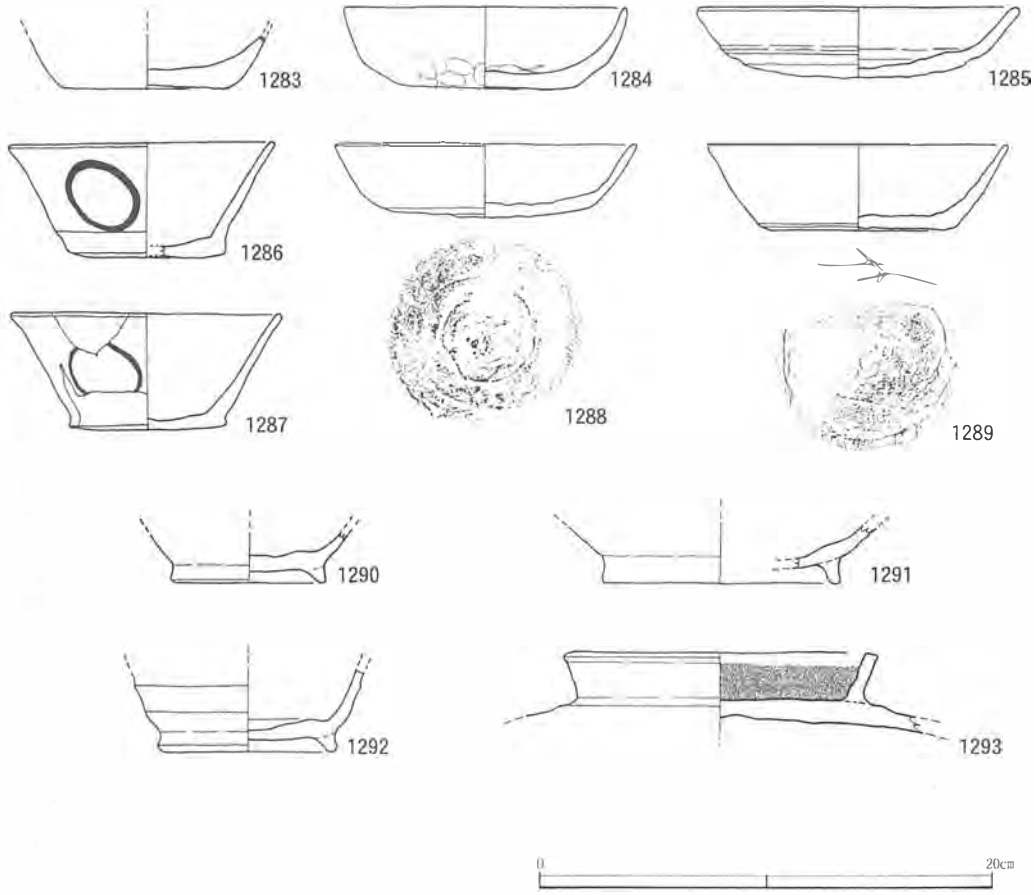
また周辺部では発掘調査時点においては未確認となったが、プラントオパール分析等ではピーク箇所の検出がなされており、水田面の想定も可能である。ただし第250図に示すように弥生時代末から古墳時代前期の




第251図




大畦実測図




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 脚径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| １２８３ | H07－０８６ | 土師器 | 坏 | － | Ⅱ | G－０７ | B層 | (2.35) | － | － | 7.4 | 摩耗の為調整不明 | 摩耗の為調整不明 | － |
| １２８４ | H07－２４４ | 土師器 | 坏 | － | Ⅱ | ２号流路 | － | 3.6 | － | 12.65 | － | ナデ（一部指頭痕有） | ヨコナデ・工具ナデ | － |
| １２８５ | H07－０３２ | 土師器 | 坏 | － | Ⅱ | G－０６ | C層 | 3.1 | － | 14.2 | 9.7 | ヘラ調整後ナデ・回転ヘラ切り後ナデ（赤彩） | ナデ(赤彩) | － |
| １２８６ | H07－１４２ | 土師器 | 椀 | － | Ⅱ | H－０７ | A層,B層 | 5.1 | － | 11.75 | 6.9 | ヨコナデ・ヘラ切り後ナデ | ヨコナデ | 75 |
| １２８７ | H07－１４４ | 土師器 | 椀 | － | Ⅱ | ソクミゾ_１－０７ | A層 | 5.2 | － | 12.0 | 6.9 | ヨコナデ・ヘラ切り後ナデ | ヨコナデ・ナデ | 75 |
| １２８８ | H07－０９４ | 土師器 | 坏 | － | Ⅱ | H－０６、０７ | C層 | 3.2 | － | 13.5 | － | ヨコナデ・回転ヘラ切り離し後ナデ | ヨコナデ・ヨコナデ後ナデ・(一部スス付着) | － |
| １２８９ | H07－０２３ | 土師器 | 坏 | － | Ⅱ | ソクミゾ | － | 3.75 | － | 13.2 | 7.6 | ヘラ記号・回転ヘラ切り・(底部,側面ヘラ記号多) | ヨコナデ・ナデ | － |
| １２９０ | H07－２７８ | 土師器 | 高台椀 | － | Ⅱ | G－０７ | A層 | (2.3) | － | － | 6.8 | ヨコナデ・ヘラ切り | ヨコナデ・ナデ | － |
| １２９１ | H07－２９０ | 土師器 | 高台椀 | － | Ⅱ | I－０７ | A層 | (2.5) | － | － | 10.4 | ヨコナデ | ヨコナデ | － |
| １２９２ | H07－０４５ | 土師器 | 高台椀 | － | Ⅱ | I－０８ | － | (3.7) | － | － | 8.0 | ヨコナ・ヘラ切り後ナデ | ヨコナデ・ヨコナデ後ナデ | － |
| １２９３ | H07－３３９ | 土師器 | 転用硯 | － | Ⅱ | － | － | (1.5) | － | 13.8 | － | ヨコナデ・ヨコナデ後回転ヘラミガキ　赤彩あり | ヨコナデ後不定方向ナデ　高台内面のみ回転ヘラガキ | 75 |

第252図　１号大畦内及び周辺部出土土器実測図－１－

旧地形においてはかなりの高低差があり、同時期の水田では区画性のある状況が想定しづらい。

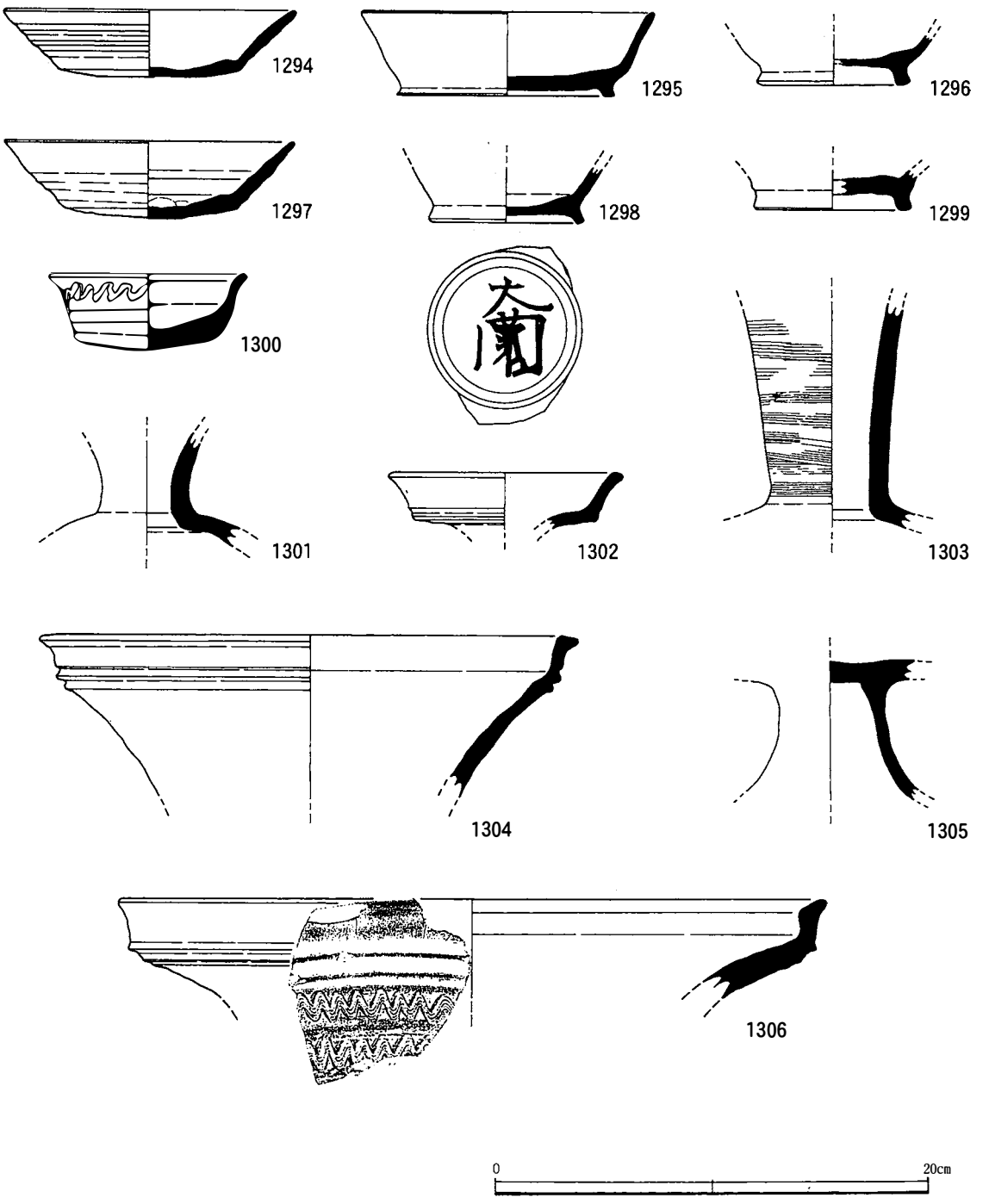
（オ）遺物出土状況

このように敷葉工法で造られた１号大畦本体及びその周辺部からは、官衛的色彩の強い資料が多くの木製品と供に出土している。

## イ　土器（第252～254図　１号大畦内出土及び周辺部出土土器実測図）

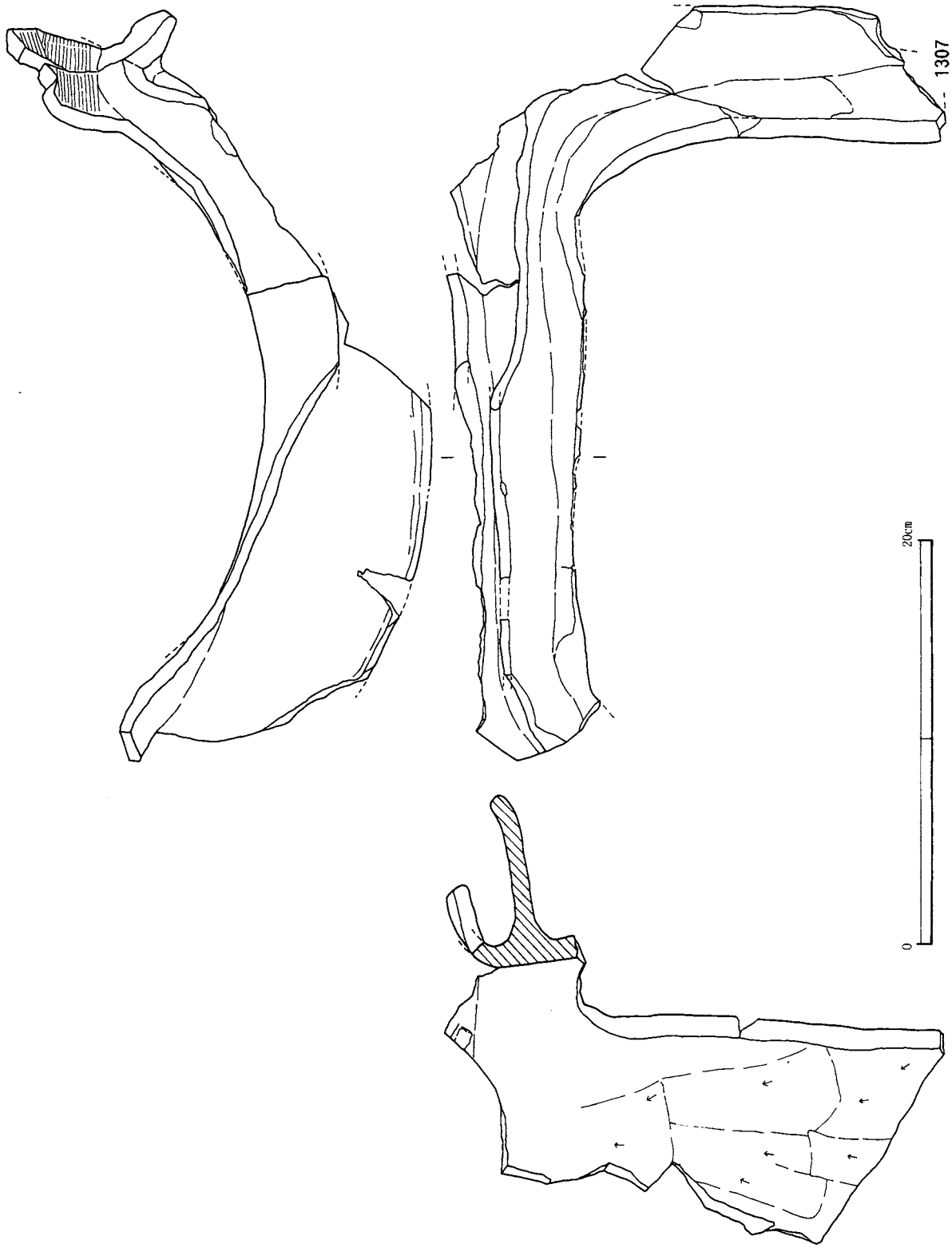
１号大畦本体及びその隣接部から、本時期に関係する資料の土師器椀10点、土師器大椀１点、須恵器坏７点、土師器壺３点、須恵器高坏１点、須恵器甕１点を図化した。

土師器坏1283・1284・1285はやや器高が浅い資料であり、土師器椀1286・1287はやや器高が深く墨書土器で、体部外面に「◯」印の墨印が記載される。



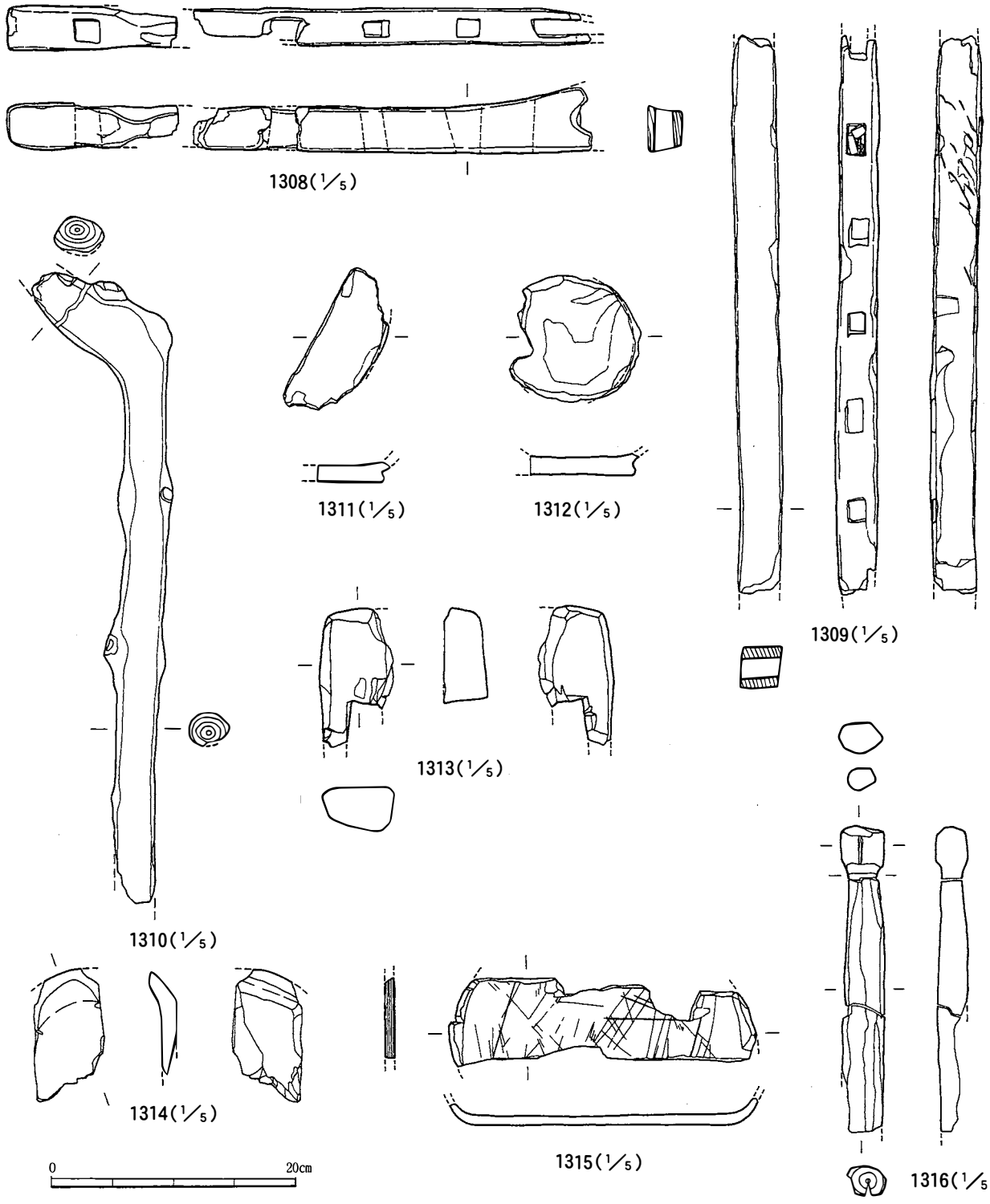

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| １２９４ | Ｈ０７－１９０ | 須恵器 | 坏 | － | Ⅱ | Ｈ－０７ | Ａ層 | 3.05 | － | 13.4 | 8.2 | ヨコナデ・ヘラ切り後ナデ | ヨコナデ・ヨコナデ後ナデ | 75 |
| １２９５ | Ｈ０７－１０４ | 須恵器 | 高台椀 | － | Ⅱ | Ｈ－０７ | Ｃ層 | 3.8 | － | 13.6 | (高台径10.1) | ヨコナデ・ヘラ切り後ヨコナデ | ヨコナデ・ヨコナデ後ナデ | 75 |
| １２９６ | Ｈ０７－１８１ | 須恵器 | 高台椀 | － | Ⅱ | Ｉ－０７ | Ａ層 | (2.3) | － | － | 7.05 | ヨコナデ・ヨコナデ後ナデ | ヨコナデ・ヨコナデ後ナデ | 75 |
| １２９７ | Ｈ０７－０１５ | 須恵器 | 坏 | － | Ⅱ | Ｇ－０６ | Ｂ層 | 3.5 | － | 13.3 | 8.0 | ヨコナデ・回転ヘラ切りの後ナデ | ナデ(指頭圧痕有) | 75 |
| １２９８ | Ｈ０７－３３８ | 須恵器 | 高台椀 | － | Ⅱ | － | － | － | － | | (高台径7.2) | 回転ナデ・ヘラケズリ後回転ナデ | 回転ナデ | 75 |
| １２９９ | Ｈ０７－１９１ | 須恵器 | 高台椀 | － | Ⅱ | Ｉ－０７ | Ａ層 | (1.3) | － | | (高台径7.2) | ヨコナデ・回転ヘラ切り | ヨコナデ・ナデ | 75 |
| １３００ | Ｈ０７－１２５ | 須恵器 | 坏 | － | Ⅱ | Ｇ－０６ | Ｃ層 | 3.5 | － | 9.1 | 6.5 | 波状文・ケズリ・ヘラ切り後ナデ・(一部自然釉付着) | ヨコナデ・ナデ後ヨコナデ・(一部自然釉付着) | 75 |
| １３０１ | Ｈ０７－２７３ | 須恵器 | 壺 | － | Ⅱ | ソクミゾ | － | 4.8 | － | － | － | ヨコナデ(一部自然釉付着)（ロクロ回転右） | ヨコナデ(一部自然釉付着)（ロクロ回転右） | － |
| １３０２ | Ｈ０７－１８７ | 須恵器 | 壺 | － | Ⅱ | ソクミゾ | － | (2.6) | － | 10.8 | － | ヨコナデ(自然釉付着) | ヨコナデ | － |
| １３０３ | Ｈ０７－２７２ | 須恵器 | 壺 | － | Ⅱ | Ｇ－０６ | Ｃ層 | 10.2 | － | － | － | カキメ(一部自然釉付着)（ロクロ回転右） | ヨコナデ（ロクロ回転右） | － |
| １３０４ | Ｈ０７－１９２ | 須恵器 | 甕 | － | Ⅱ | Ｇ－０６、０７ | Ｄ層 | (7.3) | － | 24.8 | － | ヨコナデ(一部自然釉付着) | ヨコナデ（一部自然釉付着） | － |
| １３０５ | Ｈ０７－１８０ | 須恵器 | 高坏（高盤） | － | Ⅱ | Ｈ－０７ | Ｃ層 | (6.35) | － | － | － | ヨコナデ(自然釉付着) | ナデ（自然釉付着）・ヨコナデ | － |
| １３０６ | ＴＹＡ－１００ | 須恵器 | 甕 | － | Ⅱ | Ｉ－０７ | Ａ層 | (4.5) | － | 32.4 | － | ヨコナデ・突帯紋・ヘラ描紋 | ヨコナデ | 75 |

**第253図　１号大畦内及び周辺部出土土器実測図－２－**



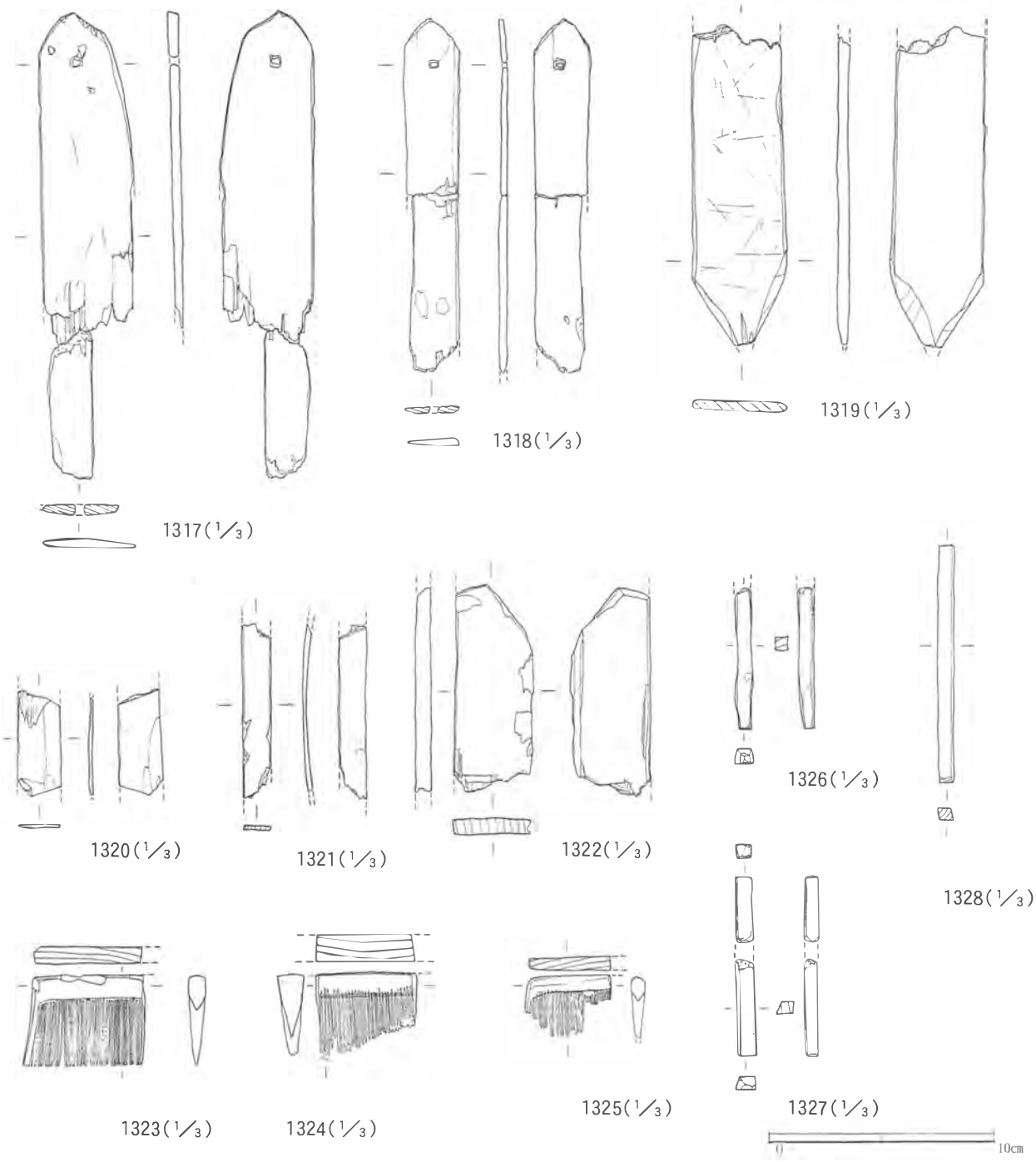

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 1307 | H07-203・204 | 土師器 | 甕(残欠) | － | Ⅱ | G－06、07 | B層、C層 | (24.6) | － | － | － | － | － | － |

第254図　１号大畦内及び周辺部出土土器実測図－３－



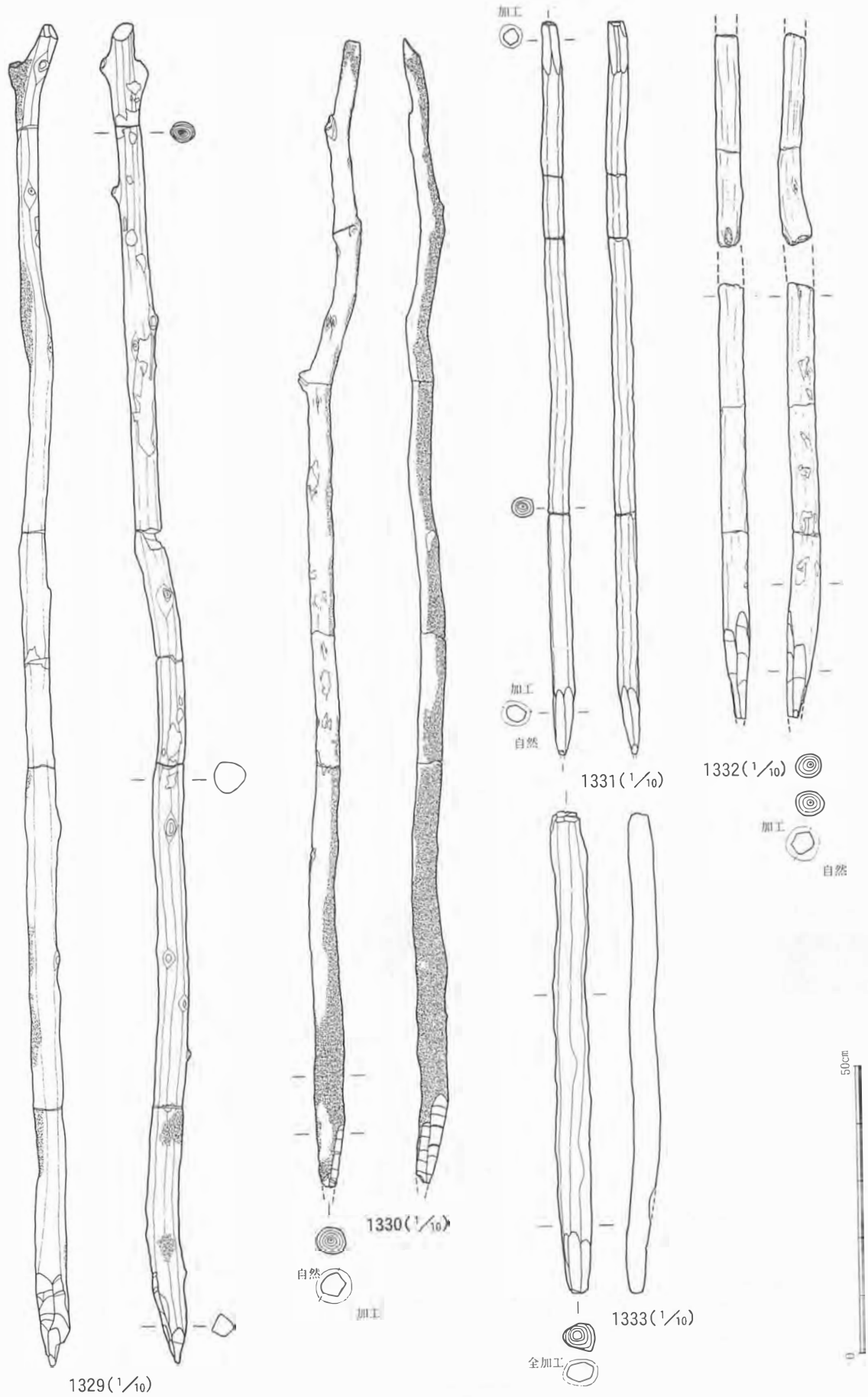

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1308 | 095TY-2094 | 木製品 | 馬鍬 | – | Ⅱ | 1号大畦(G-06) | – | 45.5 | 3.6 | 2.7 | | 芯無角 | ツブラジイ | 90 |
| 1309 | 095TY-2114 | 木製品 | 枠型田下駄 | – | Ⅱ | 1号大畦(G-07) | – | 42.8 | 3.5 | 3.3 | | 芯無角 | ツブラジイ | 90 |
| 1310 | 095TY-2266 | 木製品 | 不明　柄 | – | Ⅱ | 1号大畦(H-07) | – | 48.5 | 3.4 | - | | 芯持 | 広葉樹 | - |
| 1311 | 095TY-2109 | 木製品 | 台付椀 | – | Ⅱ | 1号大畦(G-07) | – | 10.9 | 8.3 | 1.5 | | 横木 | クマノミズキ又はヤマボウシ | 90 |
| 1312 | 095TY-2107 | 木製品 | 台付椀 | – | Ⅱ | 1号大畦(G-07) | – | 9.7 | 10.3 | 1.4 | | 横木 | クマノミズキ又はヤマボウシ | 90 |
| 1313 | 095TY-2263 | 木製品 | 柱材 | – | Ⅱ | 1号大畦(H-07) | – | 10.8 | 5.6 | 3.4 | | – | ブナ科コナラ属コナラ亜属クヌギ節 | 90 |
| 1314 | 095TY-2264 | 木製品 | 盤 | – | Ⅱ | 1号大畦(H-07) | – | 8.7 | 7.6 | 1.3 | | – | クスノキ | - |
| 1315 | 095TY-2265 | 木製品 | 盤 | – | Ⅱ | 1号大畦(H-07) | – | 24.1 | 6.2 | 0.9 | | 横木取 | クスノキ | 90 |
| 1316 | 095TY-2004 | 木製品 | 不明　柄 | – | Ⅱ | 1号大畦 | – | 23.5 | 3.4 | 2.5 | | 芯持丸 | ツブラジイ | 90 |

**第255図　1号大畦内及び周辺部出土木製品実測図－1－**

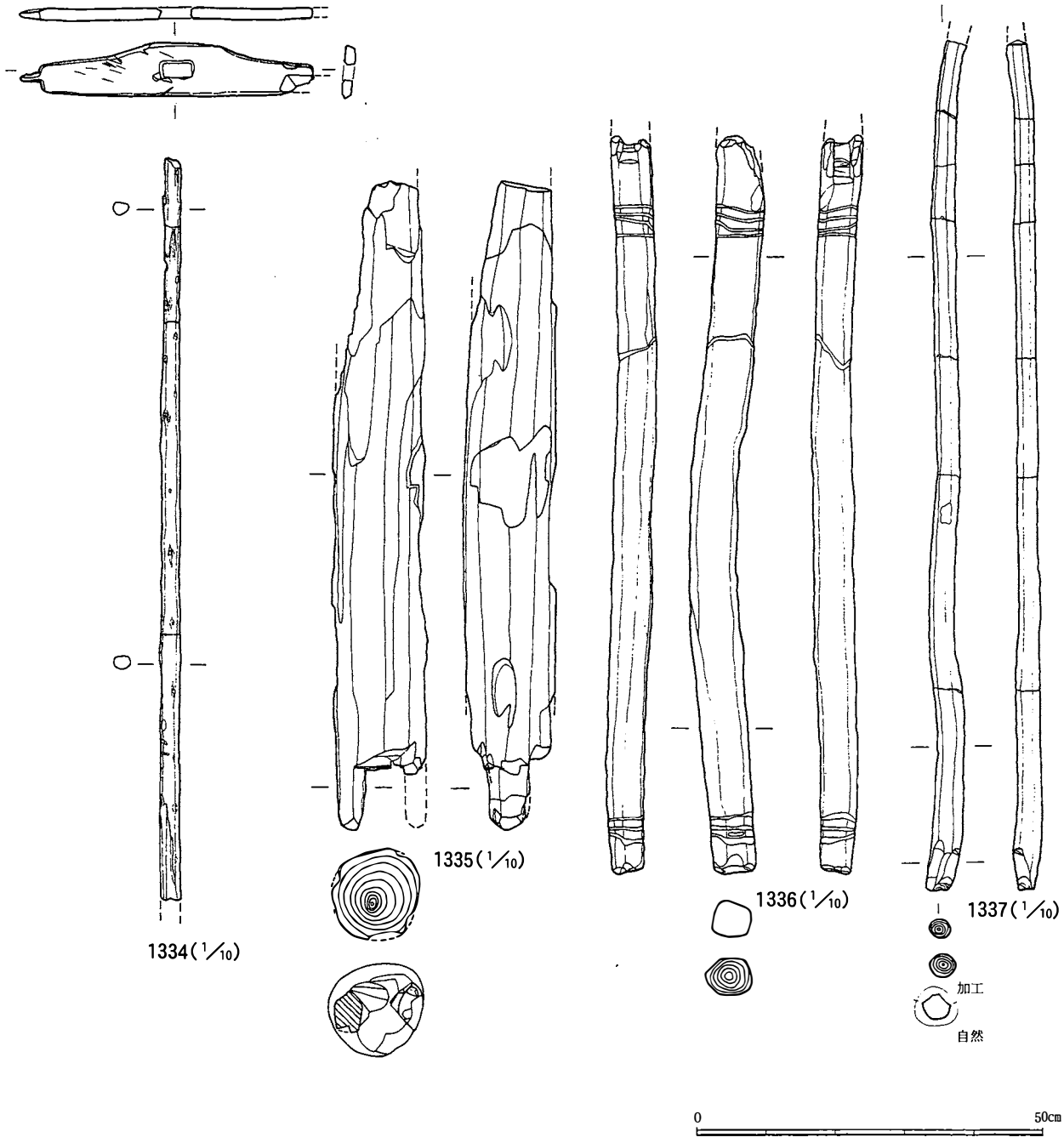



| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 1317 | 95TY-2256 | 木製品 | 板材 | － | Ⅱ | 1号大畦(H－07) | － | 20.8 | 4.2 | 0.5 | | 柾目 | スギ | 90 |
| 1318 | 95TY-2262 | 木製品 | 木簡 | － | Ⅱ | 1号大畦(H－07) | － | 15.7 | 2.6 | 0.4 | | 柾目 | スギ | 90 |
| 1319 | 95TY-2254 | 木製品 | 板材 | － | Ⅱ | 1号大畦(I－08) | － | 14.2 | 4.2 | 0.5 | | 柾目 | ヒノキ属 | 90 |
| 1320 | 95TY-2253 | 木製品 | 木簡 | － | Ⅱ | 1号大畦(H－07) | － | 4.7 | 2.0 | 0.2 | | 柾目 | マキ属 | － |
| 1321 | 95TY-2257 | 木製品 | 木簡 | － | Ⅱ | 1号大畦(H－07) | － | 7.7 | 1.4 | 0.2 | | 柾目 | マキ属 | － |
| 1322 | 95TY-2113 | 木製品 | 板状加工品 | － | Ⅱ | 1号大畦(G－07) | － | 9.2 | 0.8 | 0.7 | | 柾目 | モミ属 | 91 |
| 1323 | 95TY-2108 | 木製品 | 横櫛 | － | Ⅱ | 1号大畦(G－07) | － | 5.0 | 4.0 | 0.7 | | 柾目 | イスノキ | 90 |
| 1324 | 95TY-2255 | 木製品 | 横櫛 | － | Ⅱ | 1号大畦(H－07) | － | 4.6 | 3.5 | 1.2 | | 柾目 | イスノキ | 90 |
| 1325 | 95TY-2579 | 木製品 | 横櫛 | － | Ⅱ | ソクミゾ | 一括 | 3.9 | 2.7 | 0.6 | | 柾目 | イスノキ | 90 |
| 1326 | 95TY-2093 | 木製品 | 箸状加工品 | － | Ⅱ | 1号大畦(G－06) | － | 6.3 | 0.9 | 0.6 | | 芯無角 | ガマズミ属 | 90 |
| 1327 | 95TY-2091 | 木製品 | 箸状加工品 | － | Ⅱ | 1号大畦(G－06) | － | 4.3 | 0.9 | 0.6 | | 芯無角 | ウツギ属 | 90 |
| 1328 | 95TY-2092 | 木製品 | 箸状加工品 | － | Ⅱ | 1号大畦(G－06) | － | 10.6 | 0.7 | 0.6 | | 芯無角 | ウツギ属 | 91 |

第256図　１号大畦内及び周辺部出土木製品実測図－２－

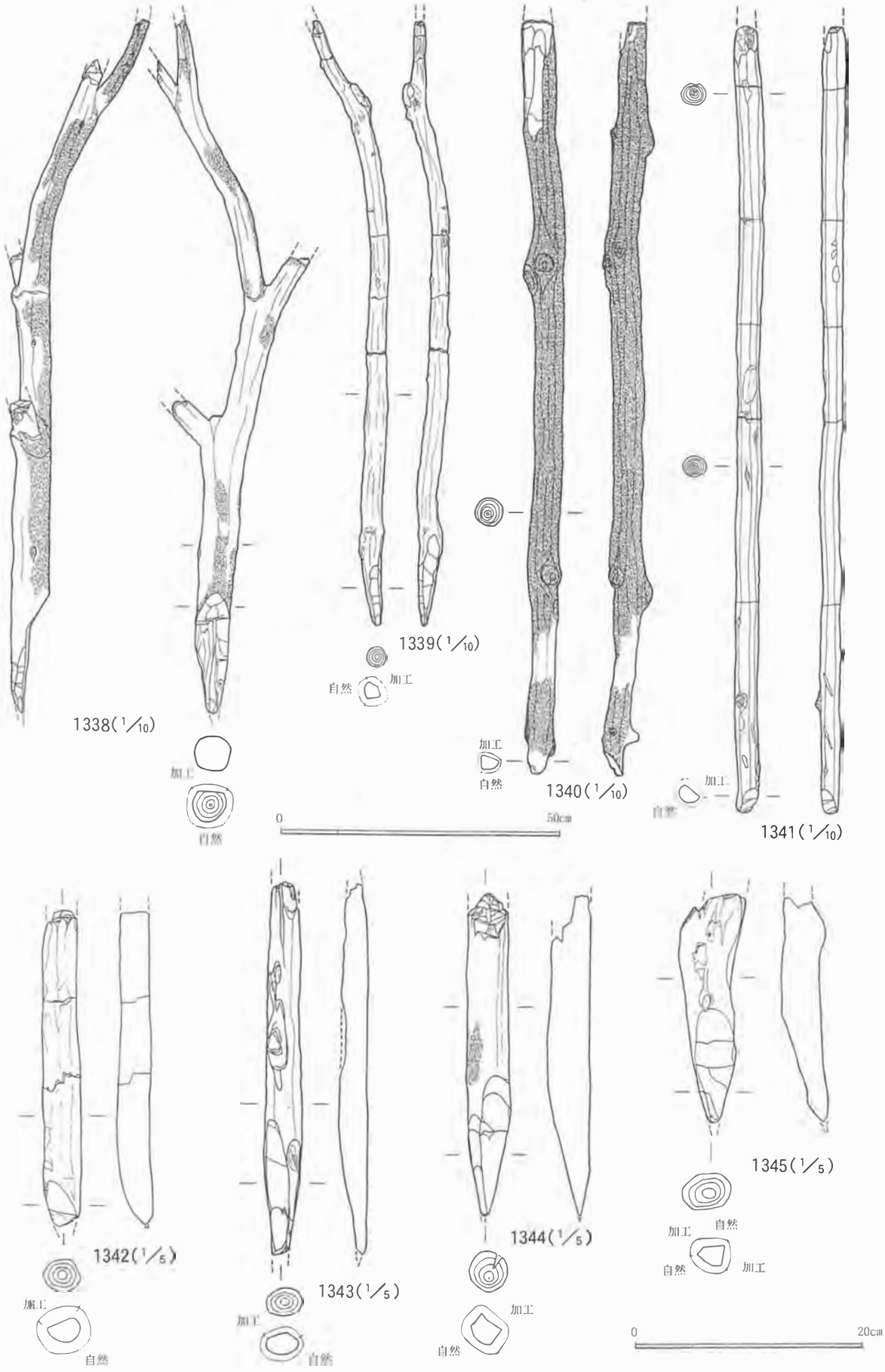



第257図　１号大畦内及び周辺部出土木製品実測図－３－

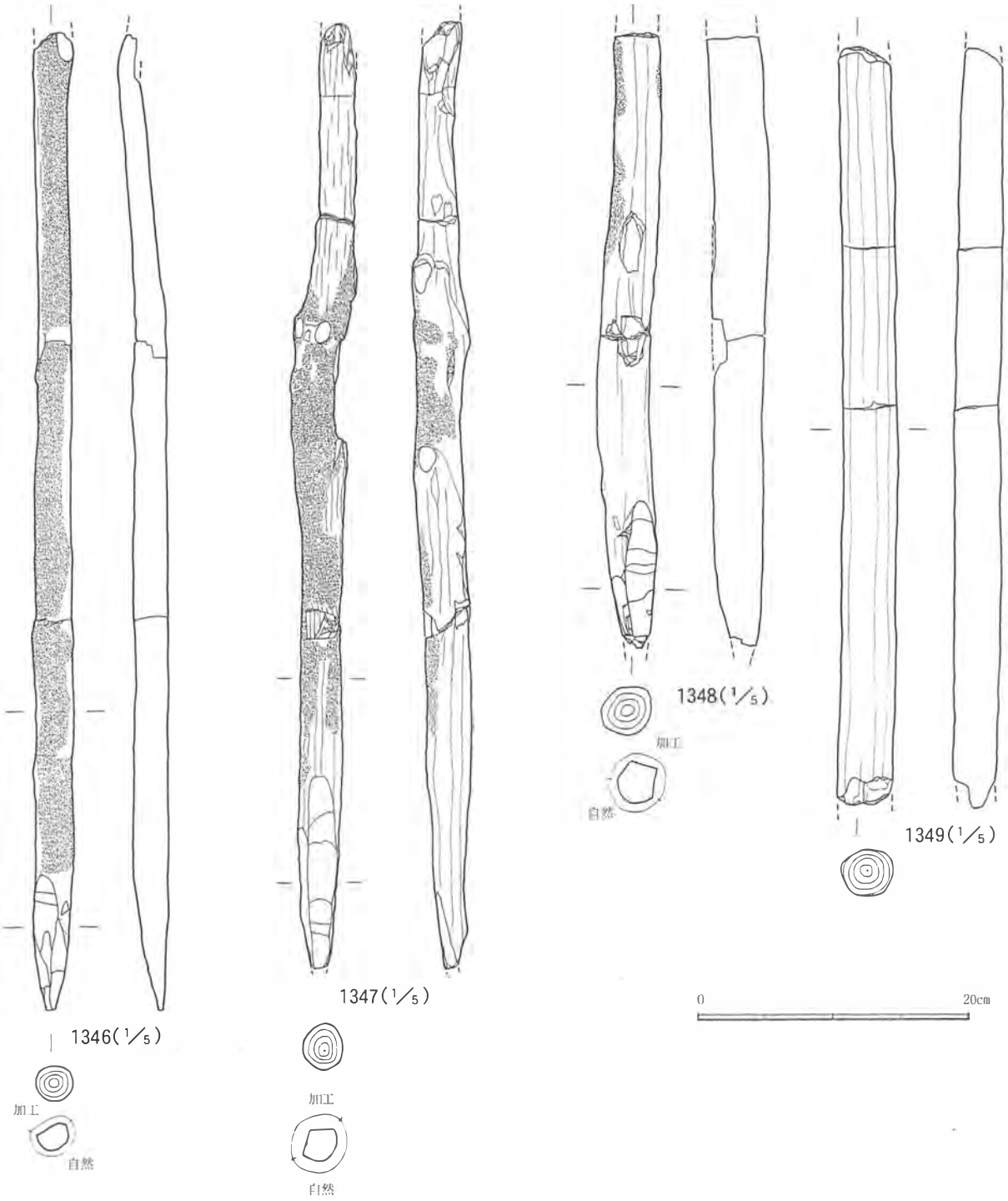



| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1329 | 95TY-2259 | 杭 | 杭状加工品 | － | Ⅱ | 1号大畦(H－07) | － | 232.3 | 5.5 | － | | 芯持丸 | クスノキ科 | 92 |
| 1330 | 95TY-2349 | 木製品 | 杭状加工品 | － | Ⅱ | 1号大畦(H－07) | － | 198.3 | 5.3 | － | | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | － |
| 1331 | 95TY-2015 | 木製品 | 用途不明品 | － | Ⅱ | 1号大畦 | － | 126.7 | 4.0 | － | | 芯持丸 | アワブキ属 | － |
| 1332 | 95TY-2040 | 木製品 | 杭状加工品 | － | Ⅱ | 1号大畦 | － | 118.3 | 4.3 | － | | 芯持丸 | モチノキ属 | － |
| 1333 | 95TY-2258 | 木製品 | 杭状加工品 | － | Ⅱ | 1号大畦(H－07) | － | 83.9 | 5.7 | － | | 芯持丸 | ハシドイ | － |
| 1334 | 95TY-2250 | 木製品 | 横鍬 | － | Ⅱ | 1号大畦(H－07) | － | 11.3 | 42.7 | 1.7 | | 板目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 91 |
| | | | 横鍬柄 | － | | | | 107.3 | 2.3 | － | | － | ニレ科ムクノキ属ムクノキ | 91 |
| 1335 | 95TY-2003 | 木製品 | 柱材 | － | Ⅱ | 1号大畦 | － | 94.0 | 13.3 | － | | 芯持丸 | ブナ科クリ属クリ | 92 |
| 1336 | 95TY-2001 | 木製品 | 建築部材 | － | Ⅱ | 1号大畦 | － | 106.7 | 6.7 | 5.3 | | 芯持丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節 | 92 |
| 1337 | 95TY-2029 | 木製品 | 杭状加工品 | － | Ⅱ | 1号大畦 | － | 123.0 | 4.0 | － | | 芯持丸 | クスノキ科 | － |

第258図　１号大畦内及び周辺部出土木製品実測図－４－

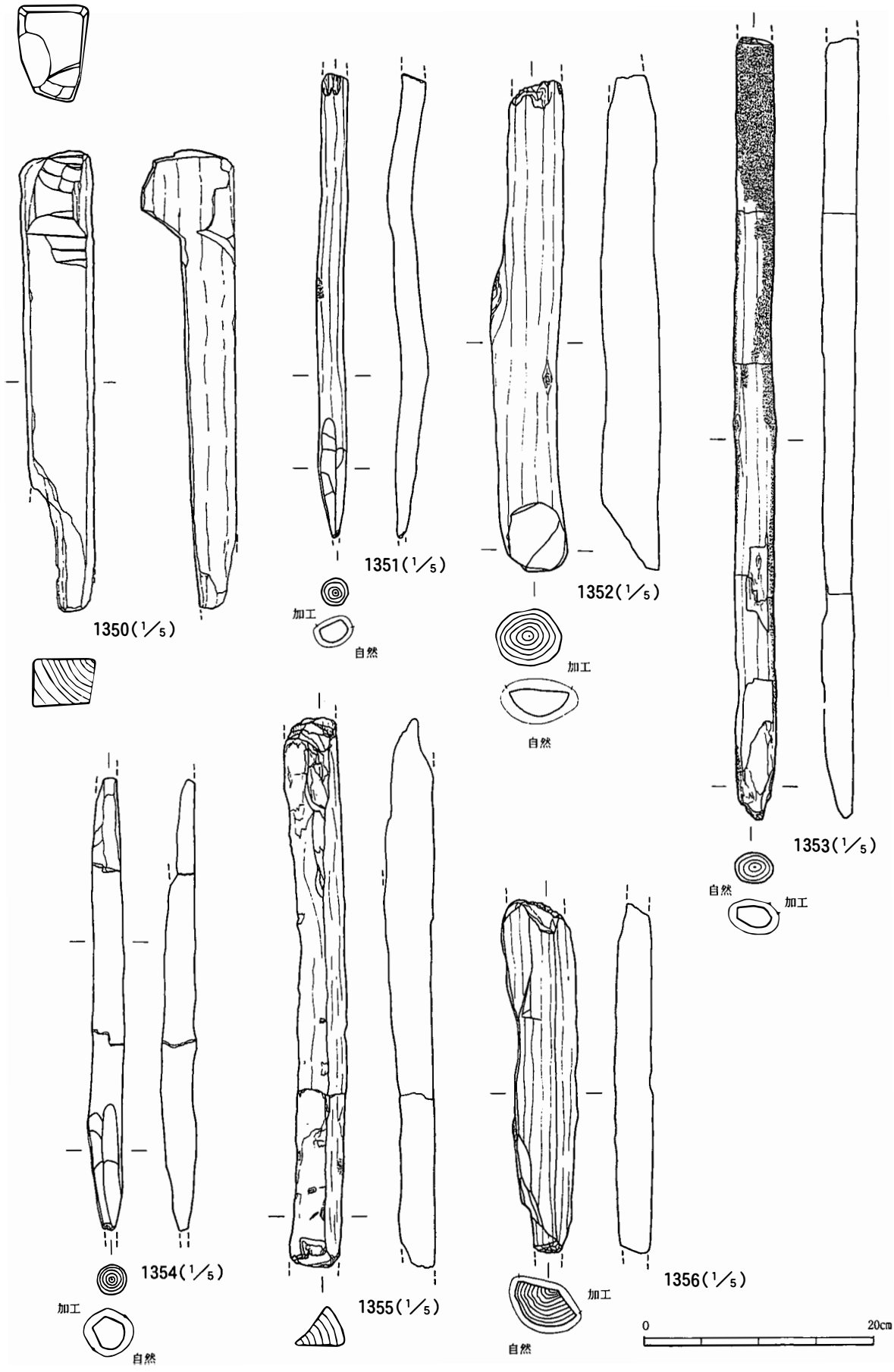



第259図　１号大畦内及び周辺部出土木製品実測図－５－

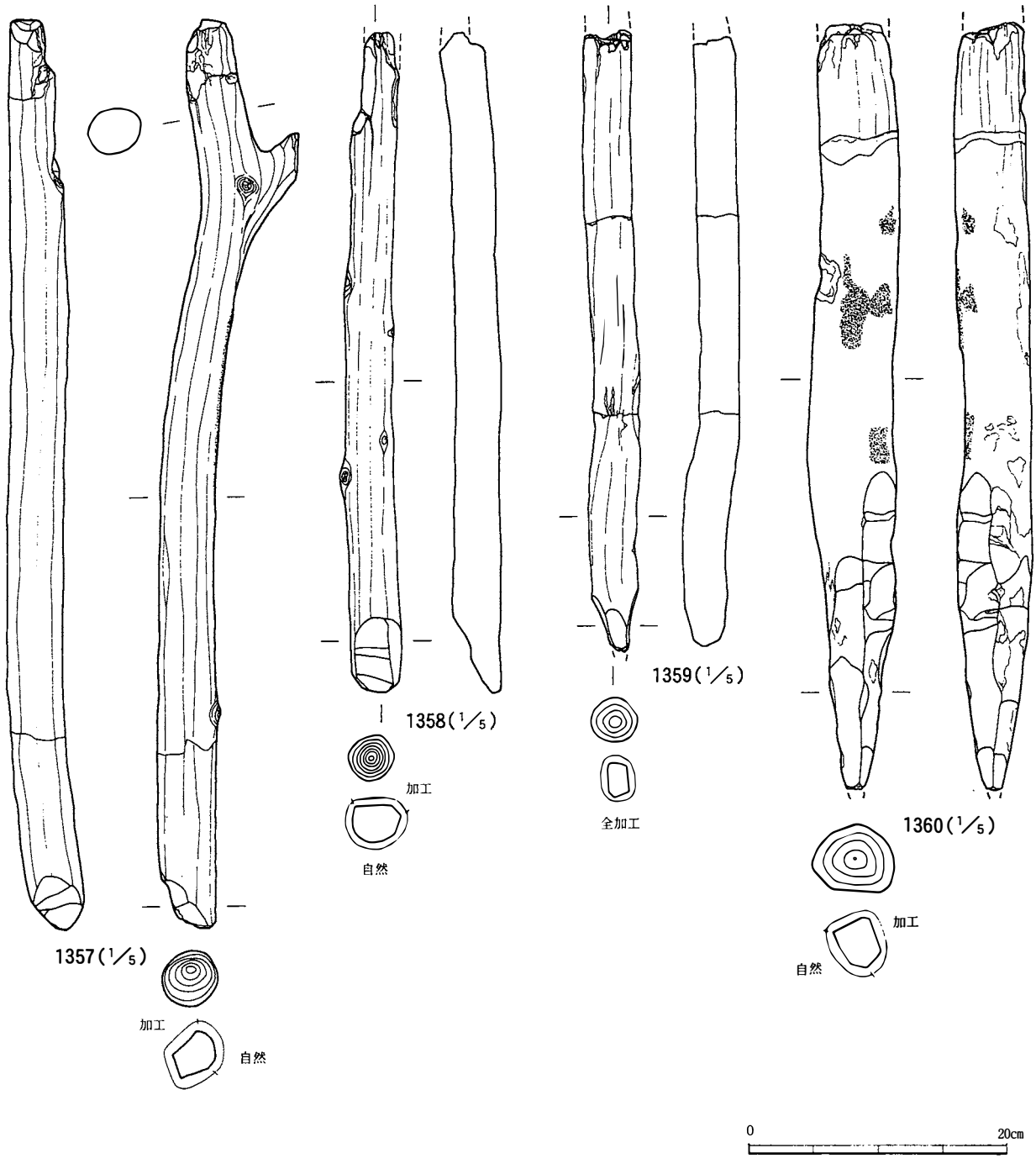



| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1338 | 95TY-2328 | 木製品 | 用途不明品 | — | Ⅱ | 1号大畦(H-07) | — | 116.0 | 6.3 | — | | 芯持丸 | チシャノキ | — |
| 1339 | 95TY-2020 | 木製品 | 杭状加工品 | — | Ⅱ | 1号大畦 | — | 106.7 | 3.7 | — | | 芯持丸 | クスノキ科 | — |
| 1340 | 95TY-2350 | 材 | 丸材 | — | Ⅱ | 1号大畦(H-07) | — | 122.3 | 5.0 | — | | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | — |
| 1341 | 95TY-2041 | 材 | 丸材 | — | Ⅱ | 1号大畦 | — | 138.7 | 4.3 | — | | 芯持丸 | エゴノキ属 | — |
| 1342 | 95TY-2008 | 木製品 | 杭状加工品 | — | Ⅱ | 1号大畦 | — | 28.0 | 3.2 | — | | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | — |
| 1343 | 95TY-2007 | 木製品 | 杭状加工品 | — | Ⅱ | 1号大畦 | — | 32.9 | 3.2 | — | | 芯持丸 | 広葉樹(散孔材F) | — |
| 1344 | 95TY-2052 | 木製品 | 杭状加工品 | — | Ⅱ | 1号大畦 | — | 28.5 | 3.6 | — | | 芯持丸 | スダジイ | — |
| 1345 | 95TY-2012 | 木製品 | 杭状加工品 | — | Ⅱ | 1号大畦 | — | 20.2 | 4.3 | 3.4 | | 芯持丸 | スダジイ | — |
| 1346 | 95TY-2051 | 木製品 | 杭状加工品 | — | Ⅱ | 1号大畦 | — | 72.1 | 2.8 | — | | 芯持丸 | ヤナギ属 | — |
| 1347 | 95TY-2024 | 木製品 | 杭状加工品 | — | Ⅱ | 1号大畦 | — | 69.8 | 3.4 | — | | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | — |
| 1348 | 95TY-2006 | 木製品 | 杭状加工品 | — | Ⅱ | 1号大畦 | — | 45.5 | 3.8 | — | | 芯持丸 | スダジイ | — |
| 1349 | 95TY-2027 | 木製品 | 棒状加工品 | — | Ⅱ | 1号大畦 | — | 56.2 | 4.0 | — | | 芯持丸 | ヤマハゼ | — |

第260図　１号大畦内及び周辺部出土木製品実測図－６－




第261図　１号大畦内出土木製品実測図－７－




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 1350 | 95TY-2002 | 木製品 | 用途不明品 | － | Ⅱ | 1号大畦 | － | 39.9 | 5.5 | 4.3 | | 芯持角 | ハイノキ属ハイノキ節 | 91 |
| 1351 | 95TY-2021 | 木製品 | 杭状加工品 | － | Ⅱ | 1号大畦 | － | 40.2 | 2.4 | － | | 芯持丸 | ハイノキ属ハイノキ節 | － |
| 1352 | 95TY-2019 | 木製品 | 杭状加工品 | － | Ⅱ | 1号大畦 | － | 42.7 | 5.8 | － | | 芯持丸 | スダジイ | － |
| 1353 | 95TY-2044 | 材 | 丸材 | － | Ⅱ | 1号大畦 | － | 67.6 | 3.5 | － | | 芯持丸 | ヤマウルシ | － |
| 1354 | 95TY-2018 | 木製品 | 杭状加工品 | － | Ⅱ | 1号大畦 | － | 39.1 | 2.7 | － | | 芯持丸 | ツブラジイ | － |
| 1355 | 95TY-2026 | 材 | 分割材 | － | Ⅱ | 1号大畦 | － | 47.5 | 4.3 | 3.4 | | みかん割り | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | － |
| 1356 | 95TY-2022 | 材 | 半裁丸材 | － | Ⅱ | 1号大畦 | － | 30.6 | 5.5 | 3.9 | | 芯持半裁丸 | スダジイ | － |
| 1357 | 95TY-2014 | 木製品 | 杭状加工品 | － | Ⅱ | 1号大畦 | － | 66.7 | 4.2 | － | | 芯持丸 | アワブキ属 | － |
| 1358 | 95TY-2036 | 木製品 | 杭状加工品 | － | Ⅱ | 1号大畦 | － | 48.4 | 3.5 | － | | 芯持丸 | クサギ | － |
| 1359 | 95TY-2031 | 木製品 | 杭状加工品 | － | Ⅱ | 1号大畦 | － | 45.6 | 3.5 | － | | 芯持丸 | ハイノキ属ハイノキ節 | － |
| 1360 | 95TY-2047 | 木製品 | 杭状加工品 | － | Ⅱ | 1号大畦(H－07) | － | 56.1 | 6.0 | － | | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | － |

第262図　１号大畦内及び周辺部出土木製品実測図－８－

土師器椀1289には、底部外面に「⇘」の３条でヘラ記号が記される。

高台椀1290・1291・1292が見られるが、全体の形状は判明しない。

土師器蓋1293は、大型蓋の輪状摘部を利用した転用硯であり、墨痕が内面に明瞭に残る。内外面ともに回転ヘラケズリ調整を全面に施している。

須恵器1295・1296・1298・1299は高台椀で、高台形状はやや異なるが低めの資料である。1298は底部内面に「大薗」の墨書銘を有する。詳細は総括頁を参照頂きたい。

須恵器1300は、小型坏で体部の上位から口縁屈折部付近に波状沈線を施し、口縁が二重に屈曲し湾曲し立ち上がるという特徴を有する「荒尾産須恵器」である。

須恵器壺1301･1303は長頸壺の頸部片であり、二種の形態が認定できる。また須恵器壺13023は長頸壺口縁部片であり、荒尾産須恵器によく見られる胴部上位に突帯を貼り付け、稜を有する肥後産須恵器である可能性が高い。

須恵器高坏1305は、脚部のみであり器高は低く、高盤とも称すべき資料である。

須恵器甕1304・1306は大型甕の大きく延び屈曲する資料である。

移動式竈1307は、炊き口側の部分資料であり、内面には煤が多量に付着する。

**ウ　木製品**（第255～263図　１号大畦内出土木製品実測図）

１号大畦本体及びその隣接部から、本時期に関係すると想定できる資料の

馬鍬１点、田下駄１点、柄１点、台付椀２点、盤２点、斉串・木札・木簡６点、樽木１点、板状加工品１点、箸状加工品３点、横櫛３点、杭状加工品６点、横鍬と柄１点、柱材１点、建築材２点、丸杭16点、棒状加工品１点、分割材１点、用途不明品２点、半裁丸材１点、板材１点の計資料53点を図化した。

馬鍬1308は、２点からの製品で接点はないが、ほぼ全容が判明する資料である。端部は方形でおさまり、外縁部側付近にが材高が肥厚し、そこには馬鍬刃部と直行した部材の着装がなされる。

田下駄1309は、枠付き田下駄の枠部材である。

柄1310は、自然木の曲がりを利用した柄角が鈍角となる製品である。

台付椀1311・1312は、ともに底面に轆轤の爪痕が残る資料で、底部と体部の境界部には、強い抉り線を設ける。

盤1314・1315は、ともに円形と想定でき轆轤挽き成形である。1315には使用時からの刃物痕跡が残存する。

斉串・木札・木簡の類として、1317・1318・1319・1320・1321の計５点があげられる。

1317は、頭部がほぼ円形としておさめそこに方形孔１個を穿つ。なお表面には墨痕は確認できない。

1318は、頭部が山形でそこに方形孔１個を穿つ。なお表面には墨痕は確認できない。

1319は、下部先端部を逆山形に粗く加工した木札で、表面には墨痕は認められず、刃物痕跡が片面に多数見られる。

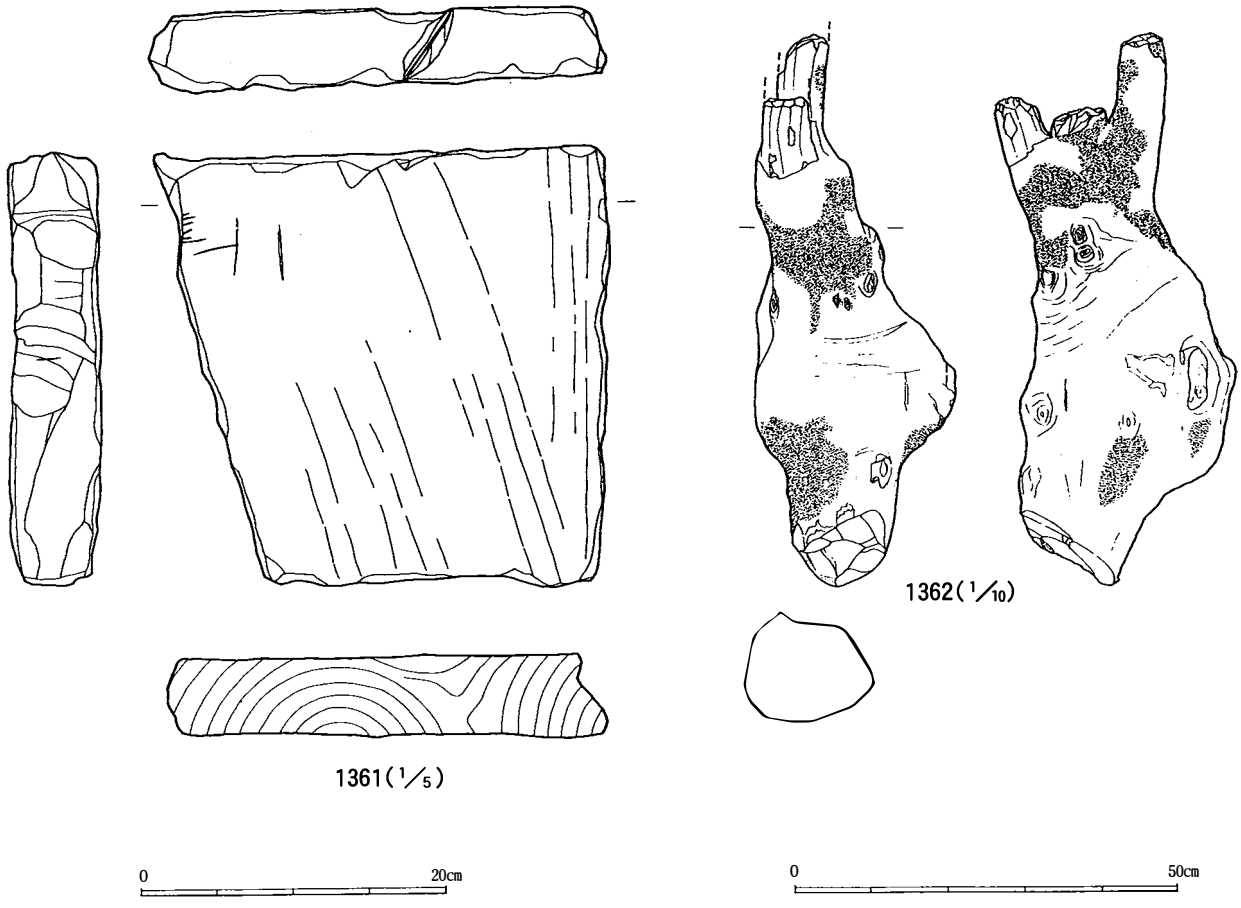
1320・1321は木簡等の削りカスであろう。

板状加工品1322は、やや厚手の材片である。

箸状加工品の1326・1327・1328は、端部を切断し、方形断面の断面厚が均質である全長10.6cmの丁寧に加工された資料である。材はウツギ属である。

横櫛1323・1324・1325の３点はイスノキの挽き櫛であり、全体復元形では緩やかな円弧を描く製品であろう。

横鍬と柄1334はセット方形孔に挿入されて出土した資料であり、エブリ的な用途での利用と想定できる。ただし先端部の用材は、本来は田下駄の枠板部横板であり、転用しての使用である。




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1361 | ⑧95TY-2260 | 材 | 板材 | － | Ⅱ | 1号大畦(H－07) | － | 27.8 | 26.8 | 4.9 | | 柾目板目 | クスノキ | 91 |
| 1362 | 95TY-2329 | 材 | 丸材 | － | Ⅱ | 1号大畦(H－07) | － | 66.7 | 16.0 | 13.3 | | 芯持丸 | チシャノキ・タブノキ属 | － |

**第263図　１号大畦内及び周辺部出土木製品実測図－９－**

柱材1335は、下部に沈下防止用の礎板・礎材の装着突起を有した資料である。

建築材1336は、下端部付近に結束痕跡が、また上部には斜方向のほぞ穴が穿かれており、その下位には結束痕跡が残存する。

用途不明品1350は、平滑面を有した断面方形の組み合わせ式の製品である。

板材1361は、49㎜厚の加工前の素材であろう。

杭材1362は、大型の樹木の枝分かれ部を利用した製品である。

## エ　鉄製品・銅製品（第264図　１号大畦内出土及び周辺部出土鉄製品・銅製品実測図）

鉄製品としては1363の有茎族と1364の刀子が出土した。有茎族1363は完品であり、全長12.8cm、横幅2.0cm、最大厚６㎜を測る。いわゆる平根式で、族先端部が最も幅広で、鋭利である。なかご部ではくびれが強く、基部は断面方形である。表面には薄く皮膜が形成されているが、残存状況は良好である。

一方刀子1364は先端、基部ともに欠損しており、残存長5.6cm、横幅1.4cm、最大厚４mmを測る。

銅製品では1365青銅製耳環と1366銙帯である。耳環は全径が2.4cm、本体の断面径は１mmを測る。

青銅製銙帯はその留具の形状から、裏金具で全長2.3cm、横幅3.5cm、最大厚１mmで、本体下部の透かし孔は00×00mmを測る。表面には浅い条線が無数に走り、漆幕が焼き付け塗布されて黒色がかる。なお第３章第９節の分析調査結果から、漆膜の焼き付け塗布と判断された。

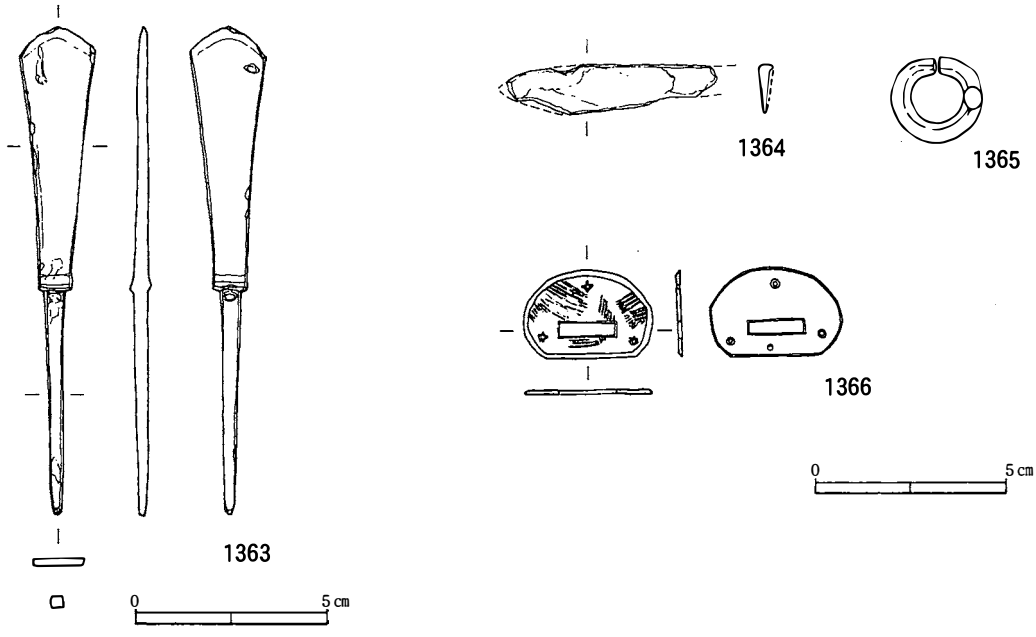
## （２）７号杭列

### ア　遺構（附図第５図中　７号杭列跡実測図）

７号杭列跡は調査Ⅱ区西北側のＨ－07グリッドで、大型土塁の検出に先行して一群のものとして杭列が確認された。確認水平レベルは、ＬＨ＝3.55mである。

７号杭列跡は１番から16番までの杭16本が出土し、その全長は2.12m、主軸方向Ｎ－Ｗであり、１号杭～３号杭まではほぼ同規格でその間隔は40cmから45cmを測り、確認レベルから40cm前後打ち込む。他の杭は細い小杭であり、真下へ15cm～20cm同様に打ち込まれる。

この杭列は大型土塁の一部と想定され、敷葉工法に関わる上層部の枝木類の崩れを防ぎ固定するために打ち込まれた杭遺構と想定できる。




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 備考 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| １３６３ | ９５ＴＹ－タ０２ | 鉄製品 | 鉄鏃・有茎 | Ⅱ | Ｈ－０７ | Ｃ層 | 12.8 | 2 | 0.6 | － | 78 |
| １３６４ | ９５ＴＹ－タ０３ | 鉄製品 | 刀子 | Ⅱ | Ｉ－０８ | － | 5.6 | 1.4 | 0.4 | － | 78 |
| １３６５ | ９５ＴＹ－タ０４ | 銅製 | 耳環 | Ⅱ | Ｉ－０８ | － | － | 2.4 | 0.6 | － | 78 |
| １３６６ | ９５ＴＹ－タ０５ | 青銅製 | 銙帯 | Ⅱ | Ｇ－０７ | － | 2.3 | 3.5 | 0.1 | 右上から左下へ研磨痕跡・４カ所鋲留め跡 | 78 |

第264図　１号大畦内及び周辺部出土鉄製品・銅製品実測図

**イ　遺物**（第265図　７号杭列跡・２号動物遺体集中箇所内出土木製品実測図）

杭列全16点のうち残存状態の良好な大型杭のみ３点を図化した。

1367は丸杭であり、全長48.5cmを測る。杭先端部は３面の加工がなされ、樹種はカキノキ属である。1368も丸杭であり、全長50.7cmを測る。杭先端部は４面の加工がなされ、樹種はスダジイ。1369も丸杭であり、全長48.5cmを測る。杭先端部は４面の加工がなされ、部分的に樹皮が残り、樹種はスダジイと同定できた。

## （３）１号動物遺体集中地点

**ア　遺構**（第267図　調査Ⅱ区内１号動物遺体集中地点）

１号動物遺体集中地点は調査Ⅱ区の北側部Ｉ－07・08グリッドで、１号大畦内に位置する。

動物遺体集中地点は、ほぼ円形の南北1.95m、東西2.05mの範囲に広がり、獣骨当初の確認レベルはＬＨ＝3.80mで、確認時より深度は35.0cmを測る。

周辺部に木製品の出土が殆ど見られず、獣骨のみであったことから当初は別遺構としたが、遺構の切り込みは確認されず、しかも１号大畦下層からも少量ながら獣骨が散在し出土したことから、１号大畦の一部の遺構と判断する。

時期を特定する土器等は周辺部からは出土しておらず、獣骨においても最大厚35cmを保つことから、平面における分布というよりも、一括した投棄もしくは集中した分布の様子を示している。これは第３章第９節の分析調査結果からも、牛の同一個体ではなく、一体分でもないことなどからもこの事が裏付けられる。

また専門調査での所見では、この獣骨はウシで、下顎骨や四肢骨の一部が見られ体高113.2cmの雌三歳の資料である。

１号動物遺体集中地点は柳町遺跡奈良時代末から平安時代前期遺構である。

なお共伴して出土した３点の杭は、腐食が激しく実測に耐えられないことから図化は行わなかった。

## （４）２号動物遺体集中地点

**ア　遺構**（第268図　調査Ⅱ区内２号動物遺体集中地点）

２号動物遺体集中地点は調査Ⅱ区の北側部Ｈ－07グリッドで、大型土塁遺構内に位置する。

動物遺体集中地点は、南北方向を主軸としてほぼ南北2.25m、東西0.80mの範囲に広がり、大型杭の上に下額骨２点が載る。獣骨当初の確認レベルは、ＬＨ＝3.33mで、確認時より深度は15.0cmと浅い。

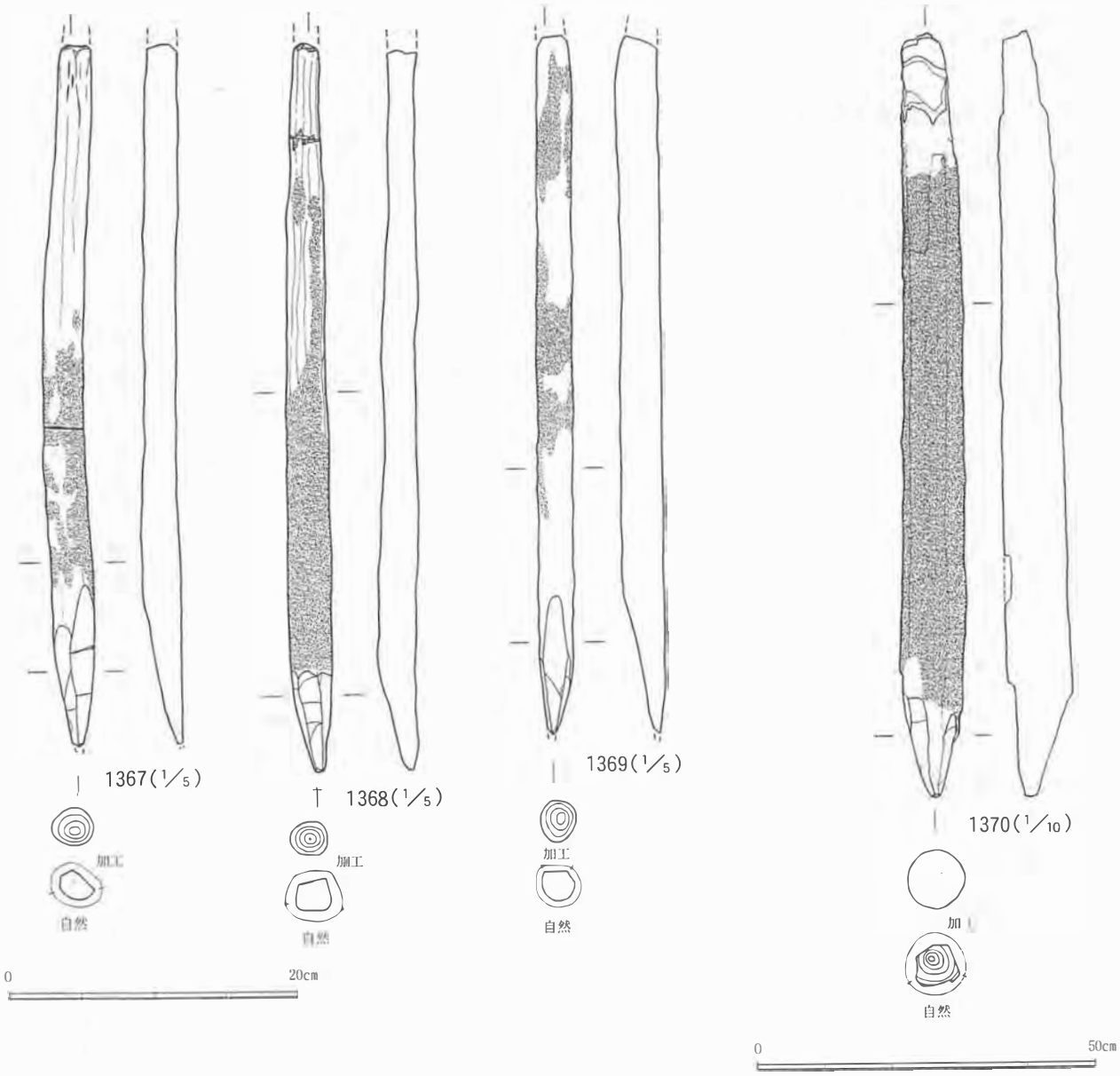
当初より木製品と同一レベルでの出土であり、周辺部よりの遺構の切り込みは確認されなかった。また分布においてはほぼ平面一面での分布を示しており、第３章第９節の分析調査結果からも、牛の同一個体一体分の頭骨であると判断されている。

杭材と動物遺体の位置関係では杭上に獣骨が乗り、図中の左から右へと緩やかな勾配関係から「途中で引っかかった」様な印象を受ける。

ただし頭蓋骨と下額骨が最大で170.0cm離れて確認され、しかも出土確認面に極端な勾配が無いことから、例えば専門調査でも刃物痕跡は見られないが、解体的行為や分割しての投棄など、何らかの人為的な所作も想定される。

また専門調査での所見では、この獣骨は１号と同様にウシで、前頭骨や左右上顎骨、左右下顎骨、四肢骨など11点が確認でき、体高126.6cmの雄の成牛である。

２号動物遺体集中地点は柳町遺跡奈良時代末から平安時代前期の遺構である。




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 1367 | 95TY-2059 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅱ | SM－07 | － | 48.5 | 2.9 | － | | － | カキノキ属 | － |
| 1368 | 95TY-2060 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅱ | SM－07 | － | 50.7 | 2.7 | － | | － | スダジイ | － |
| 1369 | 95TY-2058 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅱ | SM－07 | － | 48.5 | 2.9 | － | | － | スダジイ | － |
| 1370 | ◎95TY-2248 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅱ | 2号動集地点 | － | 106.0 | 8.3 | － | | 右上から左下へ刷磨痕跡・4カ所刷磨枕跡 | ブナ科コナラ属コナラ亜属クヌギ節 | － |

第265図　７号杭列跡・２号動物遺体集中地点内出土木製品実測図

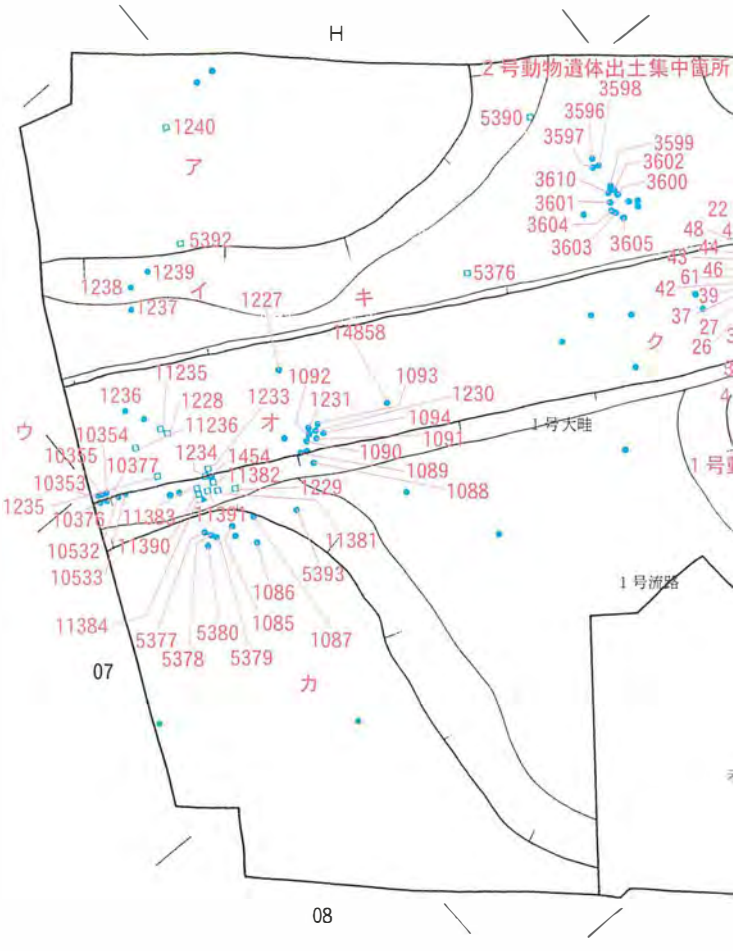
## 柳町遺跡出土の動物遺体

| 地点 | 番号 | 動物種 | 骨の種類 | 重量(g) | 番号 | 動物種 | 骨の種類 | 重量(g) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1号動物遺体集中地点(X0Y−01) | 1 | ウシ | 左橈骨 | 49.9 | 30 | ウシ | 椎骨 | 10.0 |
| | 2 | ウシ | 胸椎 | 16.5 | 31 | ウシ | 椎骨? | 2.6 |
| | 3 | ウシ | 肋骨 | 2.7 | 32 | ウシ | 不明 | 5.1 |
| | 4 | ウシ | 右肋骨 | 6.6 | 33 | ウシ | 左中足骨 | 100.9 |
| | 5 | ウシ | 不明 | 11.7 | 34 | ウシ | 左脛骨 | 17.9 |
| | 7 | ウシ | 左$M^3$ | 43.2 | 35 | ウシ | 左脛骨 | 122.5 |
| | 8 | ウシ | 不明 | 3.0 | 36 | ウシ | 右脛骨 | 127.2 |
| | 9 | ウシ | 不明 | 6.4 | 37 | ウシ | 右肋骨 | 10.4 |
| | 10 | ウシ | 右$M^2$ | 37.1 | 38 | ウシ | 左中足骨 | 32.1 |
| | 11 | ウシ | 右$M^3$ | 44.0 | 39 | ウシ | 椎骨 | 2.0 |
| | 12 | ウシ | 左$P^3$ | 17.4 | 40 | ウシ | 胸椎 | 15.6 |
| | 14 | ウシ | 左$P^2$ | 3.8 | 41 | ウシ | 左大腿骨 | 118.4 |
| | 15 | ウシ | 左$P^4$ | 4.4 | 42 | ウシ | 右中足骨 | 92.7 |
| | 17 | ウシ | 右$M_2$ | 16.5 | 43 | ウシ | 左橈骨 | 102.5 |
| | 18 | ウシ | 不明 | 12.9 | 44 | ウシ | 右寛骨 | 45.3 |
| | 19 | ウシ | 右$M_3$ | 27.4 | 45 | ウシ | 右肋骨 | 8.7 |
| | 21 | ウシ | 不明 | 47.4 | 46 | ウシ | 胸椎 | 15.6 |
| | 22 | ウシ | 椎骨 | 50.2 | 47 | ウシ | 右大腿骨 | 168.1 |
| | 23 | ウシ | 胸椎 | 4.0 | 48 | ウシ | 右脛骨 | 14.4 |
| | 24 | ウシ | 不明 | 25.5 | 50 | ウシ | 右膝蓋骨 | 29.1 |
| | 25 | ウシ | 左中手骨 | 26.7 | 51 | ウシ | 右大腿骨 | 14.8 |
| | 26 | ウシ | 右踵骨 | 19.7 | 53 | ウシ | 椎骨 | 17.9 |
| | 27 | ウシ | 左距骨 | 36.5 | 54 | ウシ | 右$M^3$ | 35.1 |
| | 28 | ウシ | 左下顎骨 | 268.2 | 57 | ウシ | 不明 | 11.6 |
| | 29 | ウシ | 不明 | 26.4 | 58 | ウシ | 右下顎骨 | 11.2 |
| | | | | | 61 | ウシ | 左肋骨と椎骨 | 26.4 |
| 2号動物遺体集中地点(X0Y−02) | 3596 | ウシ | 頭蓋骨 | 2852.0 | 3602 | ウシ | 右中手骨 | 7.3 |
| | 3597 | ウシ | 右上顎骨 | 277.2 | 3603 | ウシ | 右足根骨C+4 | 24.4 |
| | 3598 | ウシ | 左上顎骨 | 247.8 | 3604 | ウシ | 右$I_1$? | 2.9 |
| | 3599 | ウシ | 左第4指骨基部骨 | 9.9 | 3605 | ウシ | 右踵骨と左距骨 | 50.9 |
| | 3600 | ウシ | 右下顎骨 | 350.6 | 3610 | ウシ | 左中手骨 | 132.4 |
| | 3601 | ウシ | 左下顎骨 | 386.4 | | | | |

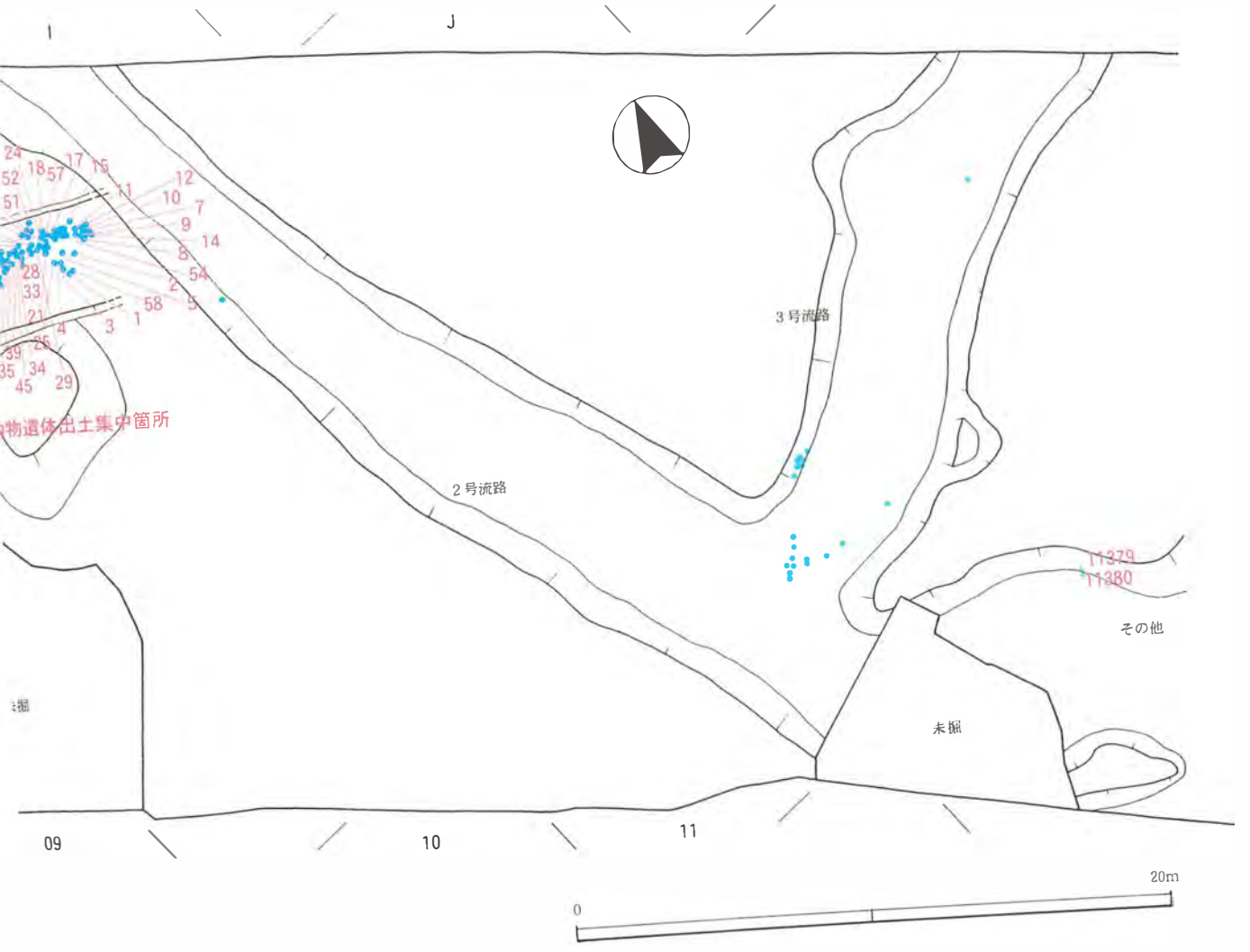
$I^1$：上顎第１切歯　　$P^4$：上顎第４前臼歯　　$I_1$：下顎第１切歯
$I^2$：上顎第２切歯　　$M^1$：上顎第１臼歯　　$P_3$：下顎第３前臼歯
$P^2$：上顎第２前臼歯　　$M^2$：上顎第２臼歯　　$M_2$：下顎第２臼歯
$P^3$：上顎第３前臼歯　　$M^3$：上顎第３臼歯　　$M_3$：下顎第３臼歯

| 地点 | 番号 | 動物種 | 骨の種類 | 重量(g) |
|---|---|---|---|---|
| ア | 1240 | ウマ | 右肋骨 | 22.0 |
| イ | 1237 | ウシ | 胸椎 | 42.3 |
| | 1238 | ウシ | 左上腕骨 | 46.3 |
| | 1239 | ウシ | 右橈骨 | 112.7 |
| | 5392 | ウマ | 右橈骨 | 47.6 |
| ウ | 1228 | ウマ | 肩甲骨 | 16.6 |
| | 1236 | ウシ | 右大腿骨 | 130.4 |
| | 11235 | ウマ | 肋骨片 | 6.1 |
| | 11236 | ウマ | 右肋骨 | 31.4 |
| オ | 1229 | ウマ | 左肋骨 | 11.8 |
| | 1233 | ウマ | 左肋骨 | 7.4 |
| | 1234 | ウマ | 左下顎骨 | 503.3 |
| | 1235 | ウマ | 右下顎骨 | 570.3 |
| | 1454 | ウシ | 左$P_3$ | 7.5 |
| | 11381 | ウマ | 肋骨片 | 26.9 |
| | 11382 | ウマ | 肋骨片 | 5.0 |
| | 11383 | ウマ | 下顎骨，切歯 | 63.4 |
| | 11384 | シカ | 寛骨 | 75.0 |
| | 11390 | ウマ | 肋骨片 | 62.0 |
| | 11391 | ウマ | 肋骨片 | 18.8 |
| カ | 1085 | ウシ | 不明 | 3.4 |
| | 1086 | ウシ | 左上腕骨 | 105.5 |
| | 1087 | ウシ | 右中手骨 | 134.3 |
| | 5377 | ウシ | 右上腕骨 | 174.2 |
| | 5378 | ウシ | 不明 | 5.8 |
| | 5379 | ウシ | 左橈骨 | 195.1 |
| | 5380 | ウシ | 左尺骨 | 44.7 |
| | 5393 | ウシ | 左脛骨 | 326.6 |
| キ | 1088 | ウシ | 左$M_3$ | 23.0 |
| | 1089 | ウシ | 左肋骨 | 6.4 |

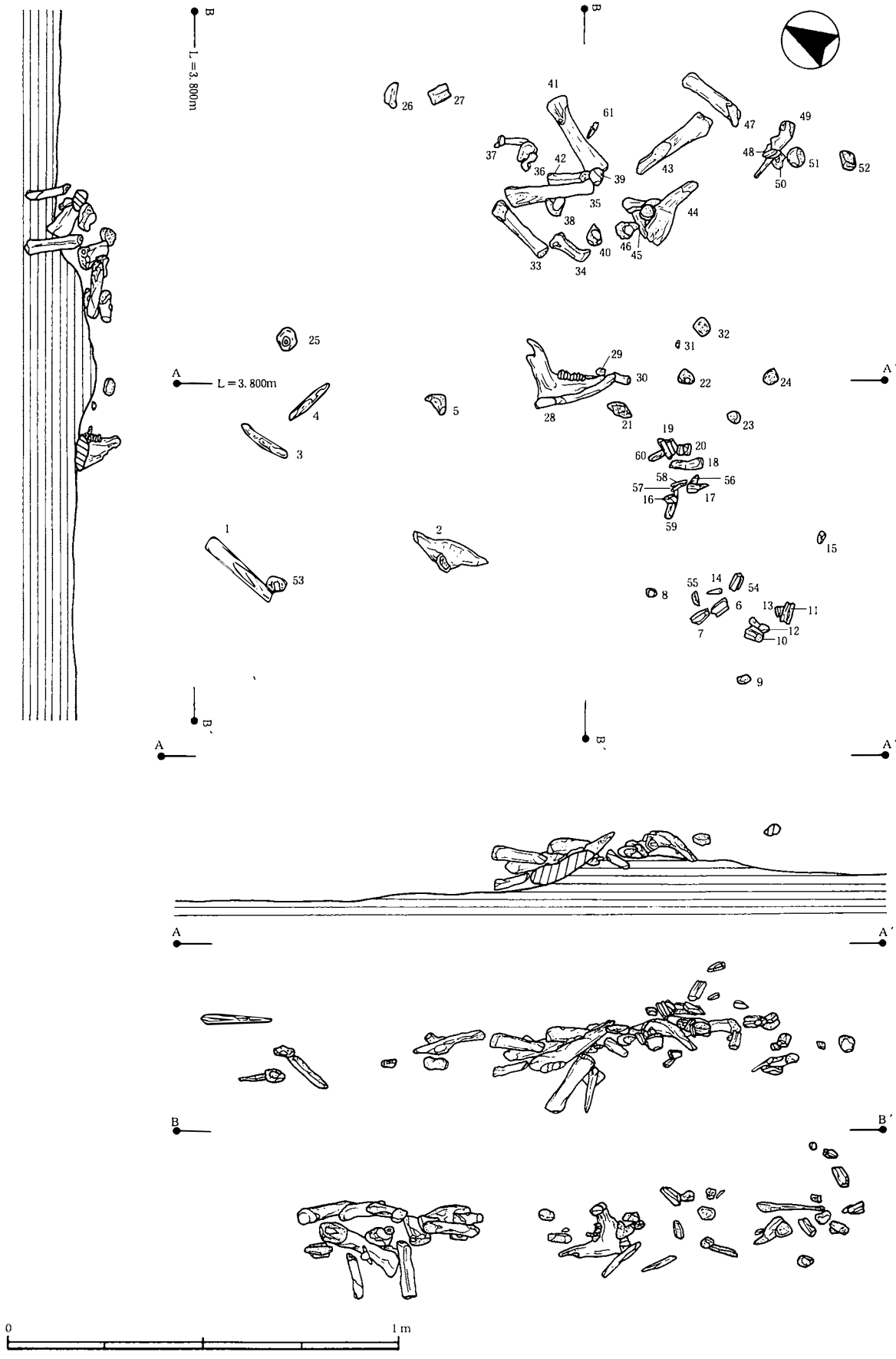
| 地点 | 番号 | 動物種 | 骨の種類 | 重量(g) |
|---|---|---|---|---|
| キ | 1090 | ウシ | 右下顎骨 | 297.3 |
| | 1091 | ウシ | 肋骨片 | 10.9 |
| | 1092 | ウシ | 肋骨片 | 3.2 |
| | 1093 | ウシ | 肩甲骨 | 26.0 |
| | 1094 | ウシ | 肋骨 | 13.4 |
| | 1227 | ウシ | 左上腕骨 | 270.6 |
| | 1230 | ウシ | 左肋骨 | 13.4 |
| | 1231 | ウシ | 左$M_2$ | 5.6 |
| | 1232 | ウシ | 左$M_3$ | 2.4 |
| ク | 1223 | ウシ | 左前腕骨 | 31.2 |
| | 1224 | ウシ | 左中足骨 | 96.0 |
| | 1225 | ウシ | 左上腕骨 | 131.8 |
| | 9209 | ウシ | 右肩甲骨 | 56.8 |
| | 9713 | ウシ | 中手骨 | 4.1 |
| | 9714 | ウシ | 左肩甲骨 | 59.5 |
| そ | 5376 | ウマ | 右第一趾骨 | 27.0 |
| の | 5390 | ウマ | 右上腕骨 | 88.3 |
| 他 | 11379 | シカ | 上顎臼歯片 | 123.7 |
| | 11380 | シカ | 下顎臼歯片 | 214.3 |
| 溝 | 1 | ウマ | 左$P^2$ | 29.8 |
| 一 | 2 | ウマ | 右$I^2$ | 3.8 |
| 括 | 3 | ウマ | 左$M^1$ | 29.8 |
| | 4 | ウマ | 左$P^3$ | 42.0 |
| | 5 | ウマ | 左$M^2$ | 46.2 |
| | 6 | ウマ | 左$M^3$ | 44.6 |
| | 7 | ウマ | 右$I^2$ | 2.4 |
| | 8 | ウマ | 右$P^3$ | 43.0 |
| | 9 | ウマ | 右$P^4$ | 44.8 |
| | 10 | ウマ | 歯片 | 21.7 |
| | 11 | イノシシ | 大腿骨 | 23.2 |
| | 12 | ウマ | 左上顎骨，左$P^4$ | 62.0 |
| | | | 表１と表２の総計 | 11002.6 |



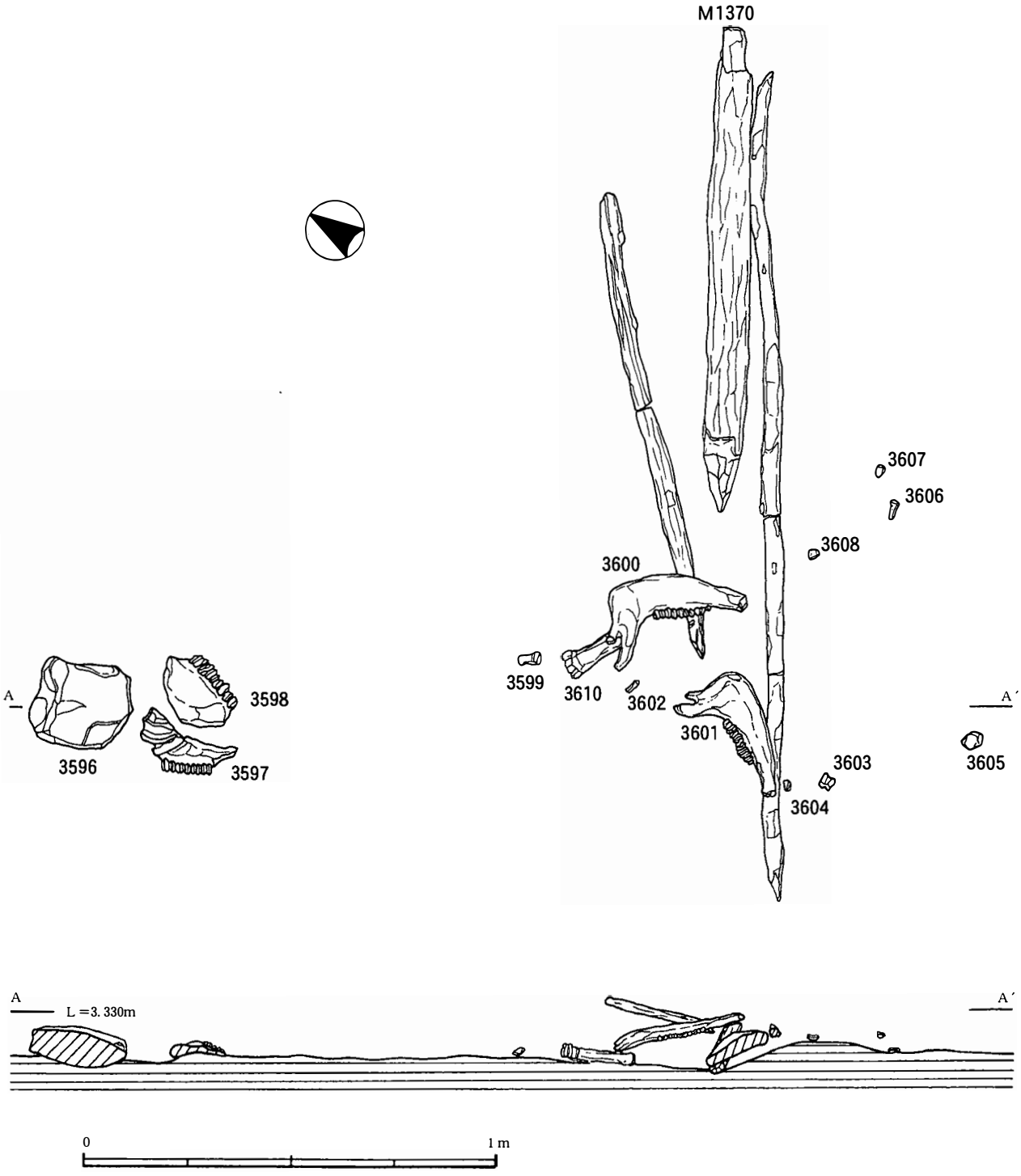

第266図　調査Ⅱ区内




出土動物遺体分布図




第267図　調査Ⅱ区内１号動物遺体集中地点




第268図　調査Ⅱ区内２号動物遺体集中地点

**イ　遺物**（第268図　７号杭列跡・２号動物遺体集中地点内出土木製品実測図）

杭全３点のうち残存状態の良好な大型杭１点のみを図化した。

集中地点の中央部に位置する1370は、全長106cm、径8.3cmの大型杭で、杭の頭頂部付近には結束の痕跡が確認でき、全面に樹皮が残存する。樹種はクヌギ節である。

## ５　その他の時代

先述した「縄文時代晩期から弥生時代前期」「弥生時代末から古墳時代前期」及び「奈良時代末期から平安時代前期」の各時代を除いた時期に相当する遺構・遺物及び時期判定が困難な遺構をここでまとめる。

### （１）９～16号溝（第269図　５号～９号溝及び10号～12号溝実測図）

５号・６号・７号・８号・９号溝遺構は調査Ⅱ区中央部北側のＩ・Ｊ－07・08・09グリッドで、10号・11号・12号溝遺構は調査Ⅱ区のほぼ中央部のＩ・Ｊ－09・10グリッドで、表土剥ぎ後の遺構検出作業時に確認された。

５号溝遺構はほぼ直線状に延び全長7.92mを測り、最大幅138cm、最大深度８cmで、遺物の出土は見られない。

６号溝遺構もほぼ直線状に延び全長12.78m、最大幅112cm、最大深度10cmであり、排水溝に切られる。遺物の出土は見られない。

７号溝遺構はほぼ直線に延び、先端部が西側にやや湾曲し全長が13.76m、最大幅120cm、最大深度８cmである。溝は単独で、遺物の出土は見られない。

８号溝遺構は先端部がやや東側に湾曲するがほぼ直線状に延び全長が13.42m、最大幅126cm、最大深度６cmである。溝は単独で、遺物の出土は見られない。

９号溝遺構は北東先端部が不整形で残存長が9.68m、最大幅135cm、最大深度12cmである。排水溝に切られており、遺物の出土は見られない。

10号溝遺構はほぼ直線状に延び全長6.86mを測り、最大幅112cm、最大深度６cmで、遺物の出土は見られない。

11号溝遺構もほぼ直線状に延び全長2.96mを測り、最大幅138cm、最大深度６cmで、遺物の出土は見られない。

12号溝遺構もほぼ直線状に延び全長3.74mを測り、最大幅110cm、最大深度６cmで、遺物の出土は見られない。

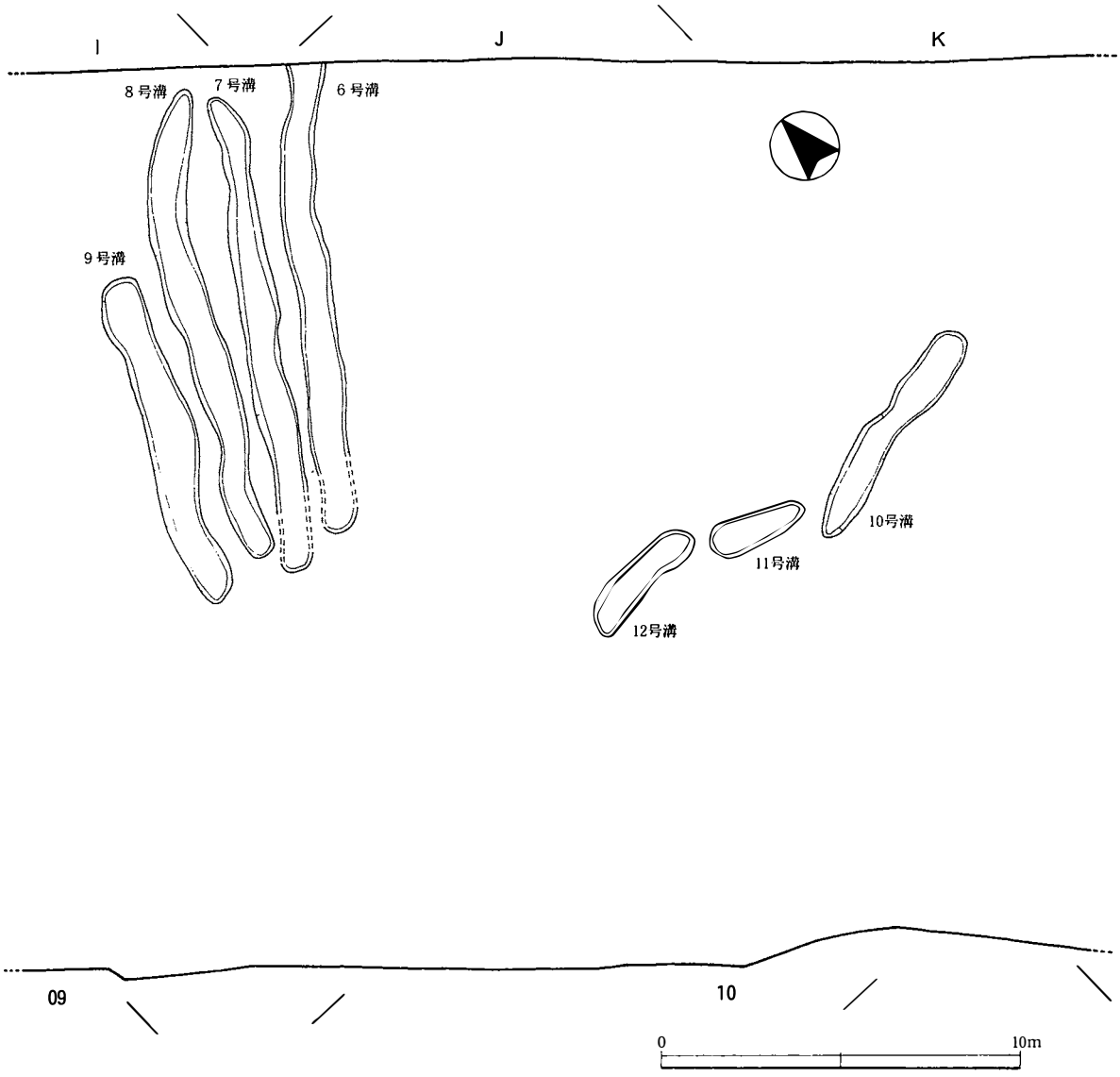
これら一連の溝遺構からは全く遺物の出土はないが、その埋土は同一であり、遺構深度も概して浅く遺跡土層図では第Ⅳ層からの掘り込みからして、調査Ⅰ区の１～６号溝と同時期の近世近代時期の溝と想定される。

### （２）包含層・排水溝（側溝）

（第271・272図　調査Ⅱ区内包含層・排水用側溝内出土のその他の時代遺物実測図）

先述した「縄文時代晩期から弥生時代前期」「弥生時代末から古墳時代前期」及び「奈良時代末期から平安時代前期」の各時代を除いた時期に相当する遺物をここでまとめる。

**ア　土器**（第271～272図　調査Ⅱ区内包含層・排水用側溝内出土のその他の時代土器実測図）




**第269図　調査Ⅱ区内その他の時代の遺構配置図**

各期以外の資料である古墳時代後期の土師器坏３点、土師器壺１点、須恵器坏１点を、12世紀時期の土師器高台椀２点、土師器高台坏３点、土師器坏１点の計11点を図化した。

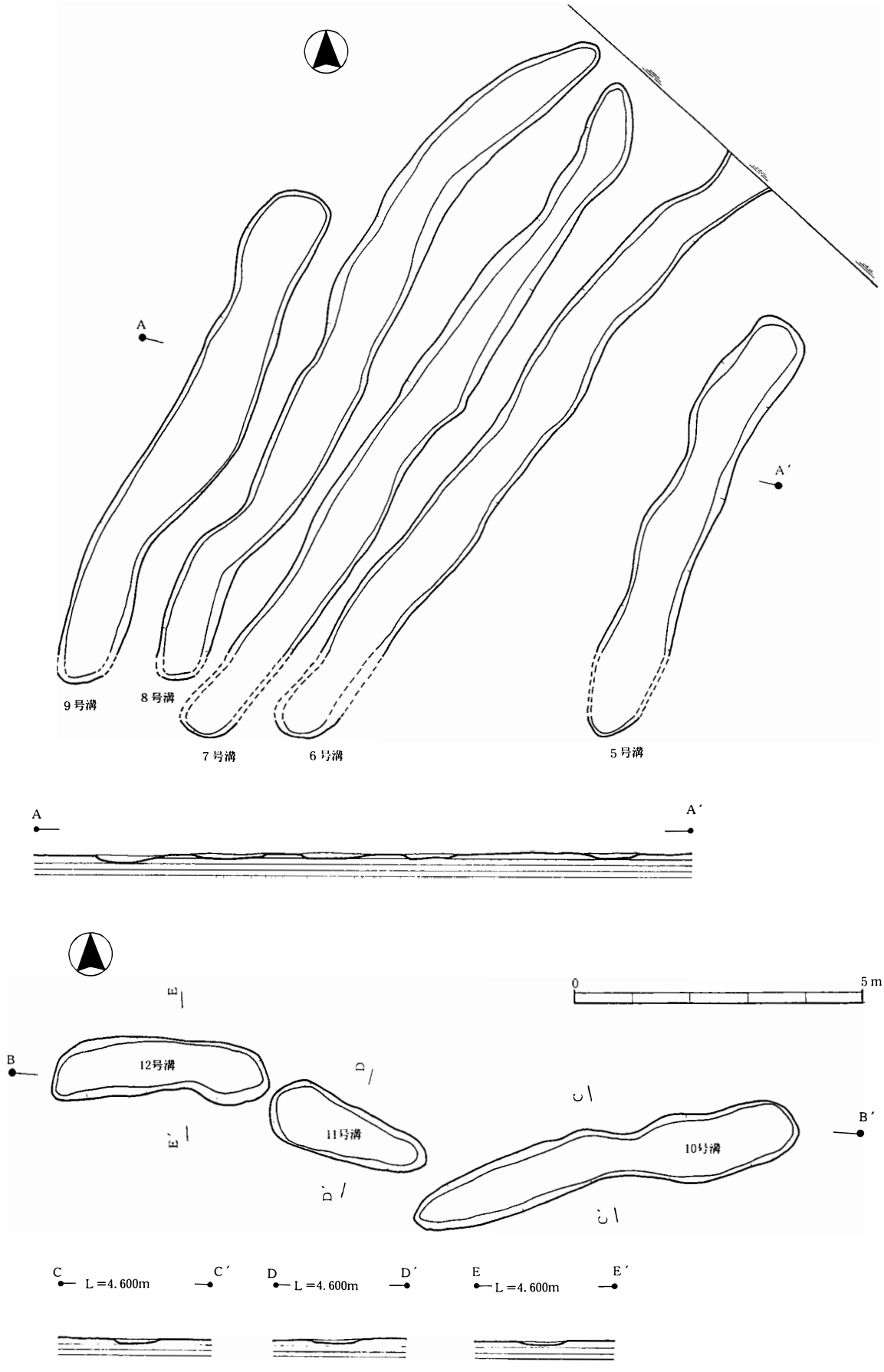
土師器坏1381・1382・1383は外面には横方向のミガキ痕跡が内面には横及び縦方向のミガキ痕跡施す。

土師器壺1384は、胴部中央よりやや下位に１個の穿孔が施される。

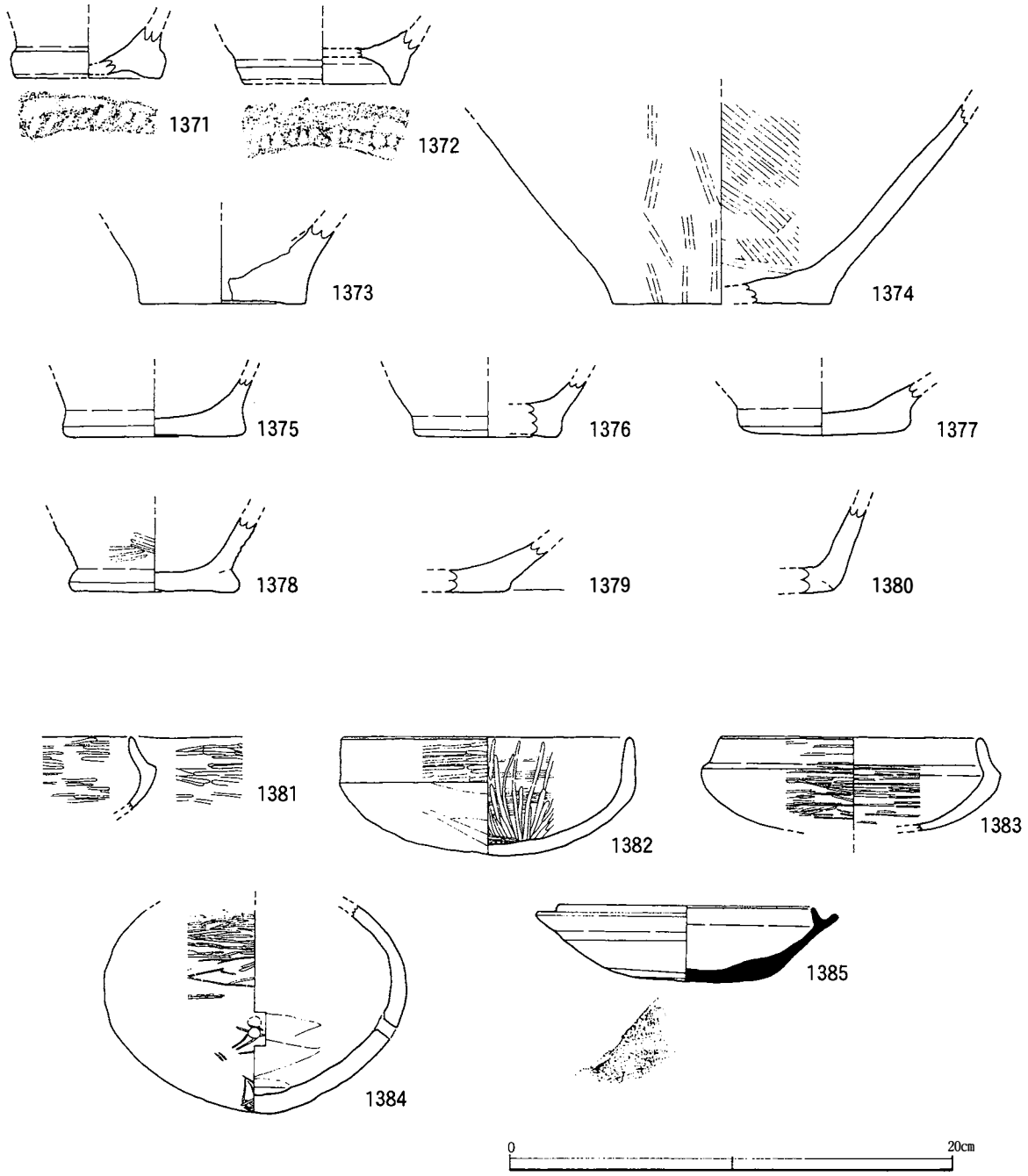
須恵器坏1385は、身側に受けを有し、外面底部にヘラ記号が刻まれる。

土師器椀1386は、断面三角形の低高台に、体部は内湾しながら緩やかに立ち上がり、口縁端部で丸くまとまる。瓦器椀に類似に形態が在する。

土師器高台椀1388は、高台高が26㎜と長く、その高台に丸椀が着く。1389・1390も同形と想定される。

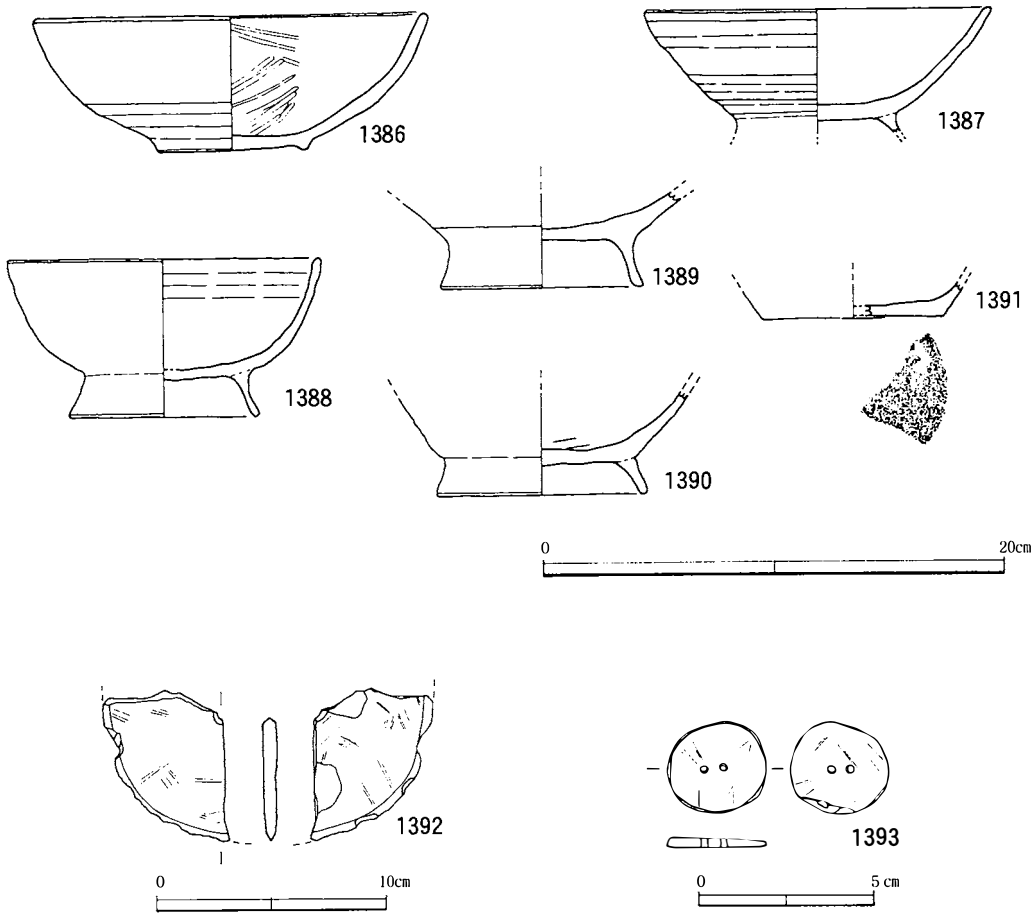



第270図　５号～12号溝遺構実測図




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 1371 | TYA－98 | 弥生土器 | (底部) | － | Ⅱ | G－06 | C層 | (2.3) | － | － | 6.4 | ナデ・底部外縁に刻み有り | ナデ | － |
| 1372 | TYA－97 | 弥生土器 | (底部) | － | Ⅱ | G－06 | B層 | (2.4) | － | － | 7.0 | ナデ・底部外縁に刻み有り | | － |
| 1373 | H07　287 | 弥生土器 | 甕 | － | Ⅱ | H－06 | C層 | (3.6) | － | － | 7.3 | ナデ | 刺毛 | － |
| 1374 | H07　022 | 弥生土器 | 甕 | － | Ⅱ | J－09 | 4層 | (9.0) | － | － | 9.8 | 刷毛目後ナデ・ナデ | 刷毛目・ナデ | － |
| 1375 | H07　291 | 弥生土器 | 甕 | － | Ⅱ | ソクミゾ | － | (2.6) | － | － | 8.0 | ナデ（一部スス付着？） | ナデ | － |
| 1376 | H07　293 | 弥生土器 | 甕 | － | Ⅱ | ソクミゾ | － | (2.5) | － | － | 6.3 | ナデ | ナデ | － |
| 1377 | H07　285 | 弥生土器 | 壺 | － | Ⅱ | J－08 | 下層4層 | (2.4) | － | － | 7.4 | ナデ | ナデ（スス付着） | － |
| 1378 | H07　288 | 弥生土器 | 壺 | － | Ⅱ | サブトレ | 4層 | (3.4) | － | － | 7.4 | 明き目（右上がり、左上がり）・ナデ | ナデ | － |
| 1379 | H07　286 | 弥生土器 | 壺 | － | Ⅱ | 2号流路 | － | (2.3) | － | － | － | ナデ | ナデ | － |
| 1380 | H07　279 | 土師器 | 甕 | － | Ⅱ | J－08 | 下層4層 | (3.9) | － | － | － | ケズリ・ナデ・（スス付着） | ナデ（スス付着） | － |
| 1381 | H07　184 | 土師器 | 坏 | － | Ⅱ | I－10 | C層 | (3.25) | － | － | － | ヨコナデ後ミガキ・ケズリ後ミガキ | ヨコナデ後ミガキ | － |
| 1382 | H07　027 | 土師器 | 坏 | － | Ⅱ | G－06 | C層 | 5.25 | － | 13.2 | － | ヘラケズリ後ナデ・ナデ？（摩滅）・（一部スス？漆？付着） | 刷毛目後ヨコナデ後縄文風ヘラミガキ（一部スス？付着） | 76 |
| 1383 | H07　080 | 土師器 | 坏 | － | Ⅱ | ソクミゾ | － | (4.1) | － | 11.8 | － | ヨコナデ後ヘラミガキ・ヘラケズリ後ヘラミガキ・（赤彩） | ヘラミガキ（摩耗の為調整不明瞭）・（赤彩） | 76 |
| 1384 | H07　028 | 土師器 | 壺 | － | Ⅱ | 2号流路 | － | (9.45) | 13.6 | － | － | 粗いヘラミガキ・粗いヘラミガキ後ナデ（一部スス付着） | 工具ナデ（指頭痕有） | 76 |
| 1385 | H07　210 | 須恵器 | 坏 | － | Ⅱ | H－08 | D層 | 3.45 | (後述)13.5 | 11.5 | － | 回転ナデ・ヘラケズリ・ナデ・（体部に△記号）・（ロクロ回転右回り） | 回転ナデ・回転ナデ後ナデ・（ロクロ回転右回り） | 76 |

**第271図　調査Ⅱ区内包含層・排水用側溝内出土のその他の時代土器実測図**




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 1386 | H07 084 | 土師器 | 高台椀 | － | Ⅱ | G－07 | A層 | 5.9 | － | 17.1 | 6.5 | ヨコナデ・ヘラミガキ（摩耗）・ヘラケズリ・ナデ・（一部板状圧痕有） | ナデ後ヘラミガキ（摩耗） | 76 |
| 1387 | H07 166 | 土師器 | 高台椀 | － | Ⅱ | H－07 | A層 | (5.5) | － | 13.0 | － | ヨコナデ・回転ヘラ切り離し後ヨコナデ・（一部スス付着） | ヨコナデ・ナデ | － |
| 1388 | H07 026 | 土師器 | 高台椀 | － | Ⅱ | G－06 | B層 | (6.85) | － | 13.6 | 接合径9.2 | ヨコナデ・回転ヘラ切り後ナデ | ヨコナデ | 76 |
| 1389 | H07 173 | 土師器 | 高台椀 | － | Ⅱ | G－07 | B層 | (4.0) | － | － | 8.75 | ヨコナデ | ヨコナデ・ナデ | － |
| 1390 | H07 207 | 土師器 | 高台椀 | － | Ⅱ | G－07 | A層 | (4.4) | － | － | 接合径9.2 | ヨコナデ（ロクロ）・回転ヘラ切り後ナデ | ヨコナデ（ロクロ）・ナデ（工具痕有）・（半分黒色） | － |
| 1391 | TYA－93 | 土師器 | 坏 | － | Ⅱ | ソクミゾ | － | (1.5) | － | － | 7.6 | ナデ・糸切痕 | ナデ | － |

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | |
| 1392 | あ56 | 石器 | 石包丁 | 砂岩 | Ⅱ | ソクミゾ | － | 5.3 | 7.5 | 0.6 | － | |
| 1393 | TYA－87 | 石器 | 石製有孔円板 | 滑石 | Ⅱ | ソクミゾ | | 2.7 | 2.8 | 0.3 | － | 78 |

**第272図　調査Ⅱ区内包含層・排水用側溝内出土のその他の時代土器・石器実測図**

### イ　石器（第272図　調査Ⅱ区内包含層・排水用側溝内出土のその他の時代土器・石器実測図）

石器類は２点出土している。石包丁1392は、砂岩製で復元形状は極端な半月形であり、その幅も深い。石製有孔円盤1393は、滑石製で２個の穿孔を有し、厚さは僅か３㎜である。

# 第５節　調査Ⅳ区

（第273図　調査Ⅳ区内弥生時代後期から古墳時代前期の遺構実測図及び土層断面図）

（第274図　調査Ⅳ区内垂直分布範囲見取り図）

## １　調査Ⅳ区の調査概要について

調査Ⅳ区は柳町遺跡の調査３年目の平成８年度の調査区である。この区は玉名平野を南北に走破する県道玉名立花線及び玉名平野基幹水路に隣接した東側部に位置し、さらには県道玉名山鹿線・一級河川の菊池川本流に挟まれた、熊本県文化課の調査区である。また自然流路部や多くの遺構が微高地上に重複して検出された玉名市教育委員会担当の調査Ⅲ区とは約130m離れて位置する。

本調査区のグリッド番号はＯ・Ｐ・Ｑ・Ｒ・Ｓ－15・16・17・18・19・20・21グリッドまでであり、調査総面積は3,650㎡、ただし調査に際しては北側工事用側道・釜場・法面・南側の水田緩衝帯を除くため実調査総面積はさらに減少する。

調査区内から出土した遺物による時代はほぼ２時期であり、各時期の概要と確認された遺構は次の通りである。

縄文時代晩期から弥生時代前期。竪穴住居跡・土坑等が重複して位置したⅢ区の延長部と想定される平坦部から自然流路にいたる箇所も含め全域に遺構は検出されなかった。遺物の大多数はＰ・Ｑ－18・19グリッドへと流れ込む包含層内から出土した。

弥生時代終末期から古墳時代前期。玉名市教育委員会担当の調査Ⅲ区の延長部の平坦部と広がりとその東側の自然流路が確認され、検出された遺構としては溝遺構３本、杭列跡６本である。

各遺構より出土した遺物は小片であり、調査Ｉ区で実施した時代の小期であるＩ～Ⅳ期の分類は不可能である。

その他の時代として主軸北西－南東方向へと延びる溝遺構２本が検出されたが、その時代は近世時期と想定される。

## ２　縄文時代晩期から弥生時代前期

先述したように縄文時代晩期から弥生時代前期にかけての遺物は本調査区においても約40点確認されており、遺跡基本層状のⅨ層・Ｘ層がＰ・Ｑ－18・19グリッドへと流れ込み、包含層内から出土した。その分布状況と遺物の特徴についてとりまとめる。

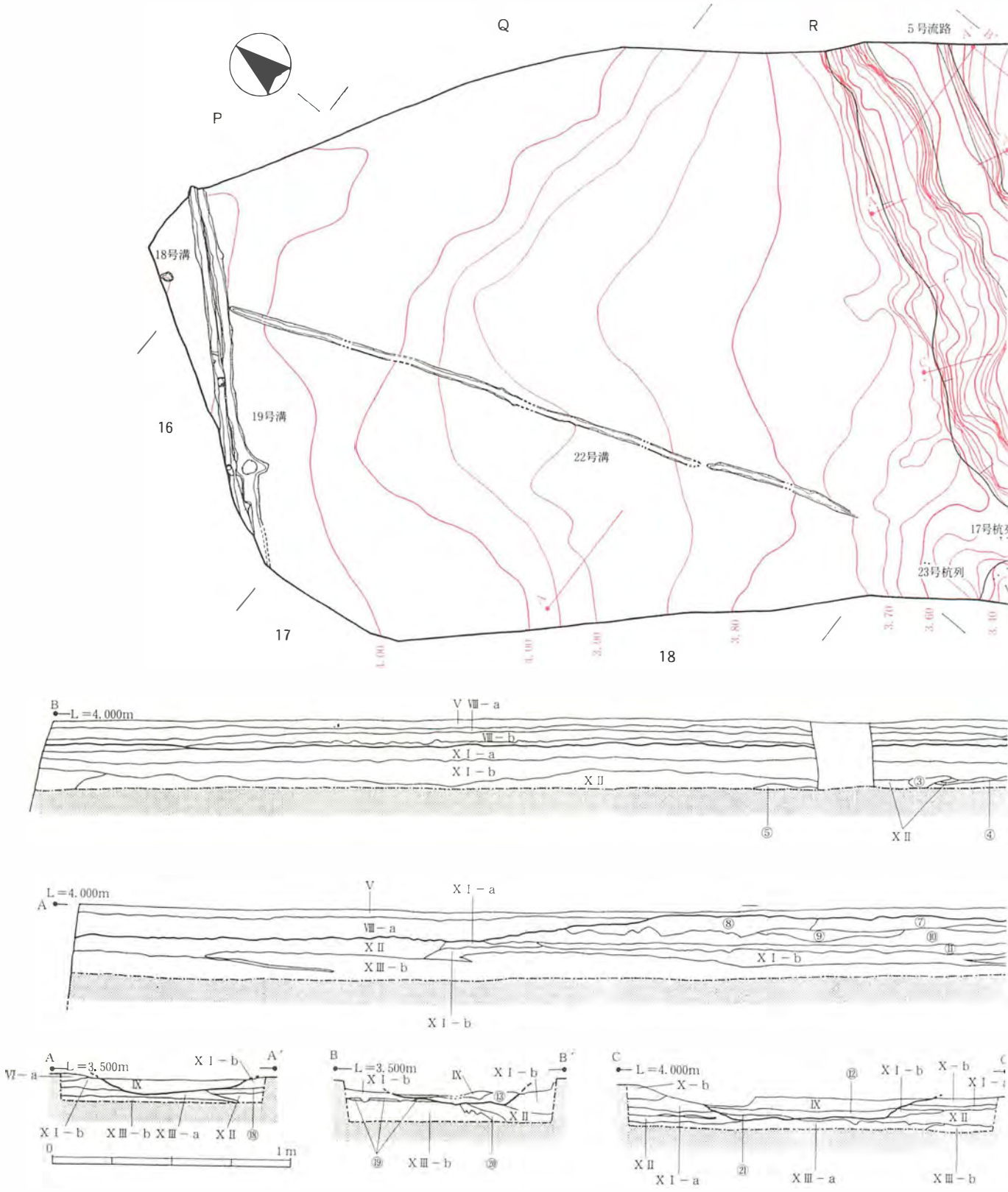
### （１）分布状態（第275～277図　調査Ⅳ区内突帯文から弥生前期土器出土平面図）

（第274図　調査Ⅳ区内垂直分布範囲見取り図）

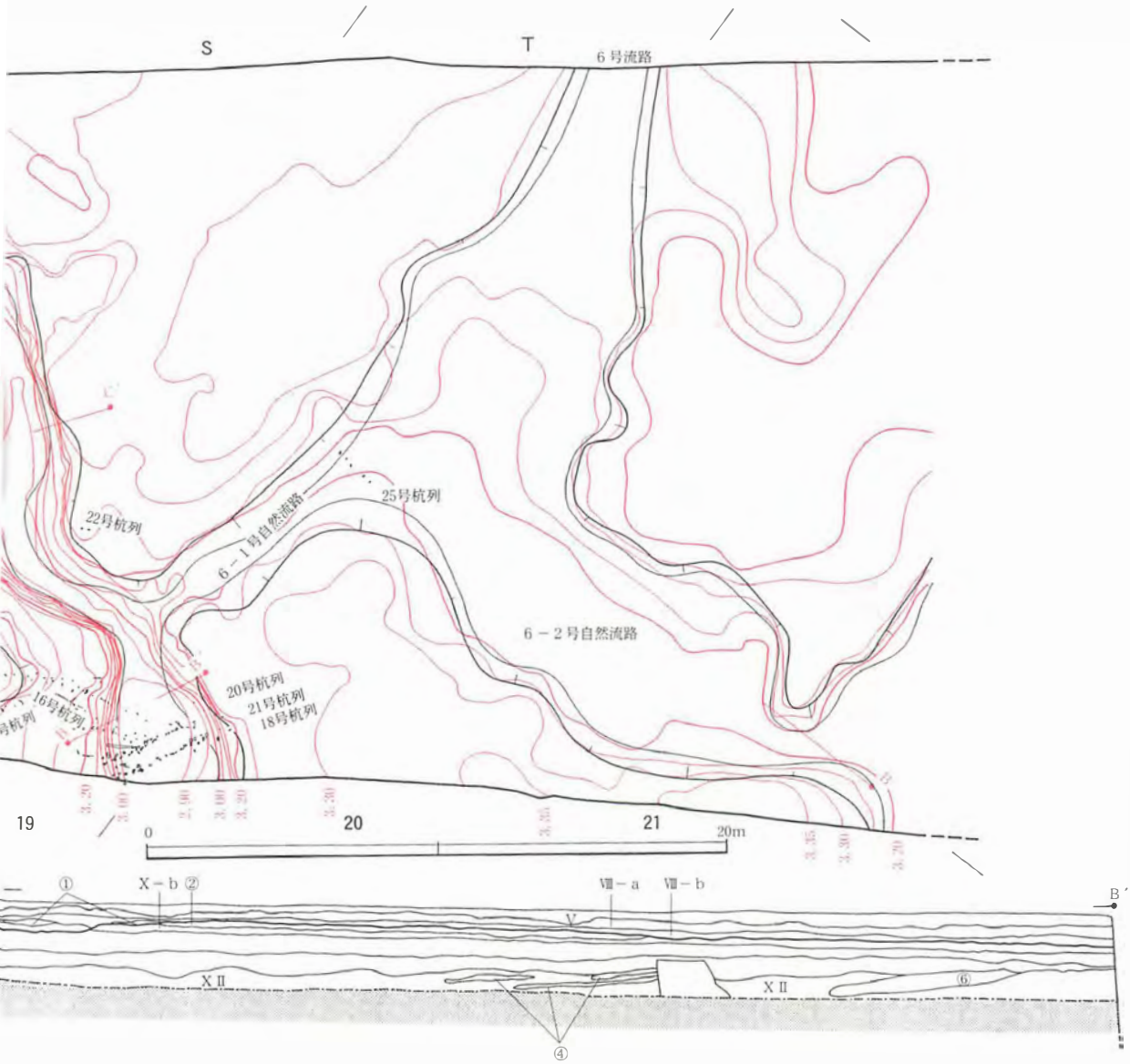
本資料の分布状況は出土平面図及び垂直分布範囲見取り図に示すとおりである。これに第５号･６－１号･６－２号の各自然流路の流路形状を被せて分布状態を示した。

調査区西側の平垣面より、東側の自然流路側に向けて徐々に地形的にはくだり、その面から点々と散布する状況である。本地区では遺物集中の状況も希薄で、明らかな流路内からの出土はわずか１点のみである。

このような出土状態から旧地形面最下面及び自然流路部においては、本時期の遺構は存在しないと判断する。



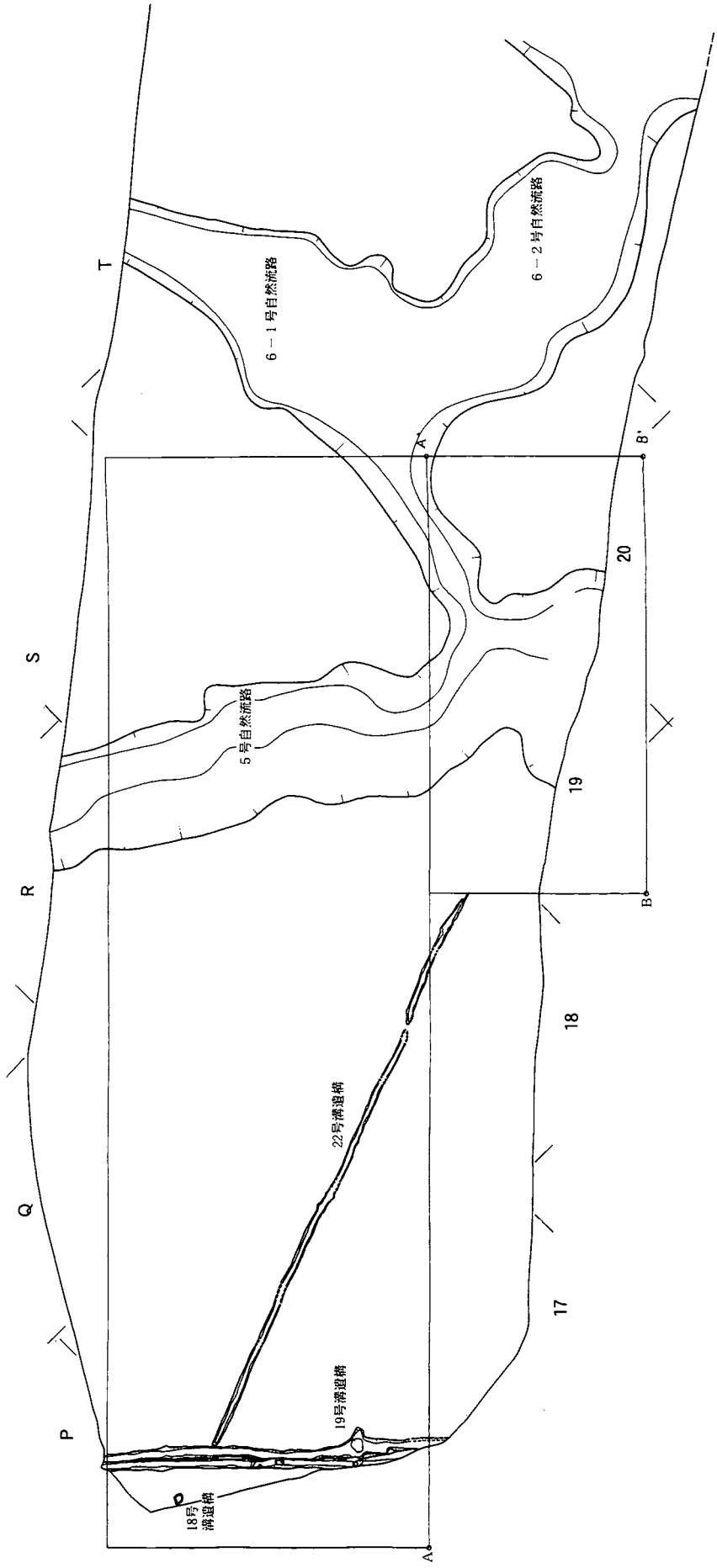

第273図　調査Ⅳ区内弥生時代後期～古墳



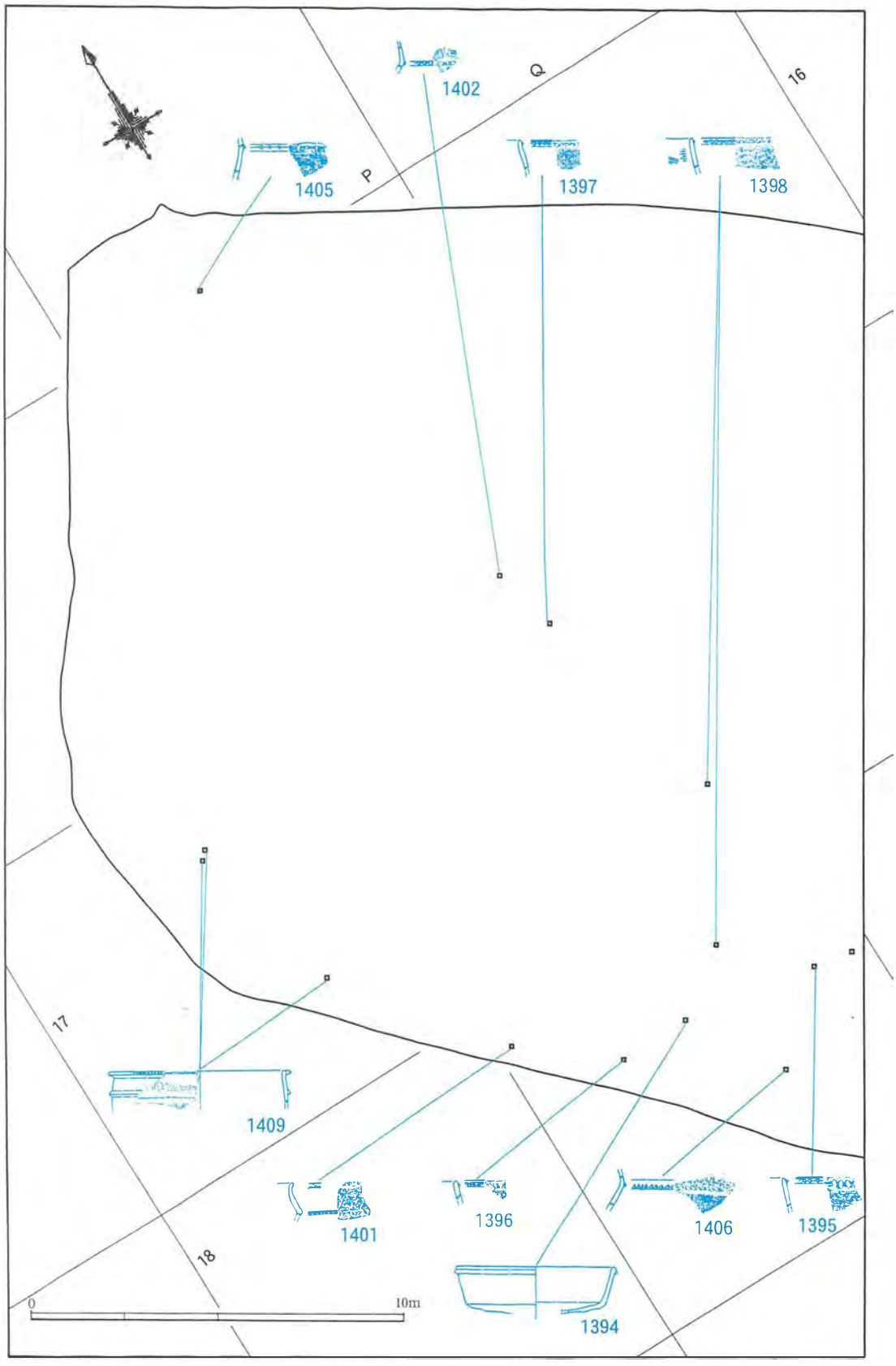

Ⅰ層：現耕作土　Ⅱ層：褐色粘質土　Ⅲ層：黄褐色粘質土　Ⅳ層：暗灰色粘質土
Ⅴ層：暗茶褐色粘質土
Ⅵ層：黄灰色粘質土（細砂含む）
Ⅶ層：明黄灰色粘質土
Ⅷ－ａ層：暗灰色粘質土（細砂含む）　Ⅷ－ｂ層：灰色粘質土
Ⅸ層：黒灰色強粘質土（自然流路堆積層）
Ｘ－ａ層：黄灰色土　Ｘ－ｂ層：淡黄灰色土
ＸⅠ層：暗灰色粘質土（緑灰色土含む）　ＸⅠ－ｂ層：灰色粘質土（緑灰色土含む）
ＸⅡ層：黒灰色粘質土（緑灰色土含む）
ＸⅢ－ａ層：暗灰色砂質土（黒灰色土混入）
ＸⅢ－ｂ層：暗灰色砂質土（黒灰色土・軽石・流木含む）

①明灰色土
②黄褐色粘質土
③暗緑灰色強粘質土（淡黄灰色土混入）
④緑灰色粘質土
⑤黒灰色・緑灰色・砂混合土
⑥黒灰色・緑灰色・混合土
⑦明茶色弱粘質土（暗灰色土混入）
⑧茶色土
⑨黄灰色弱粘質土
⑩明緑灰色土（茶色土混入）
⑪明緑灰色土（暗灰色土混入）
⑫暗灰色強粘質土（緑灰色土混入）
⑬暗灰色強粘質土（粗砂・木片含む）
⑭暗灰色強粘質土・砂・混合土
⑮黒灰色・緑灰色混合土
（砂・植物遺体含む）
⑯黒灰色土（砂・植物遺体集中）
⑰砂質土（植物遺体含む）
⑱明灰色土（細砂含む）
⑲明灰色土（粗砂含む）
⑳暗灰色土（明緑灰色土混入）
㉑暗灰色強粘質土
（明灰色土・砂・植物遺体含む）

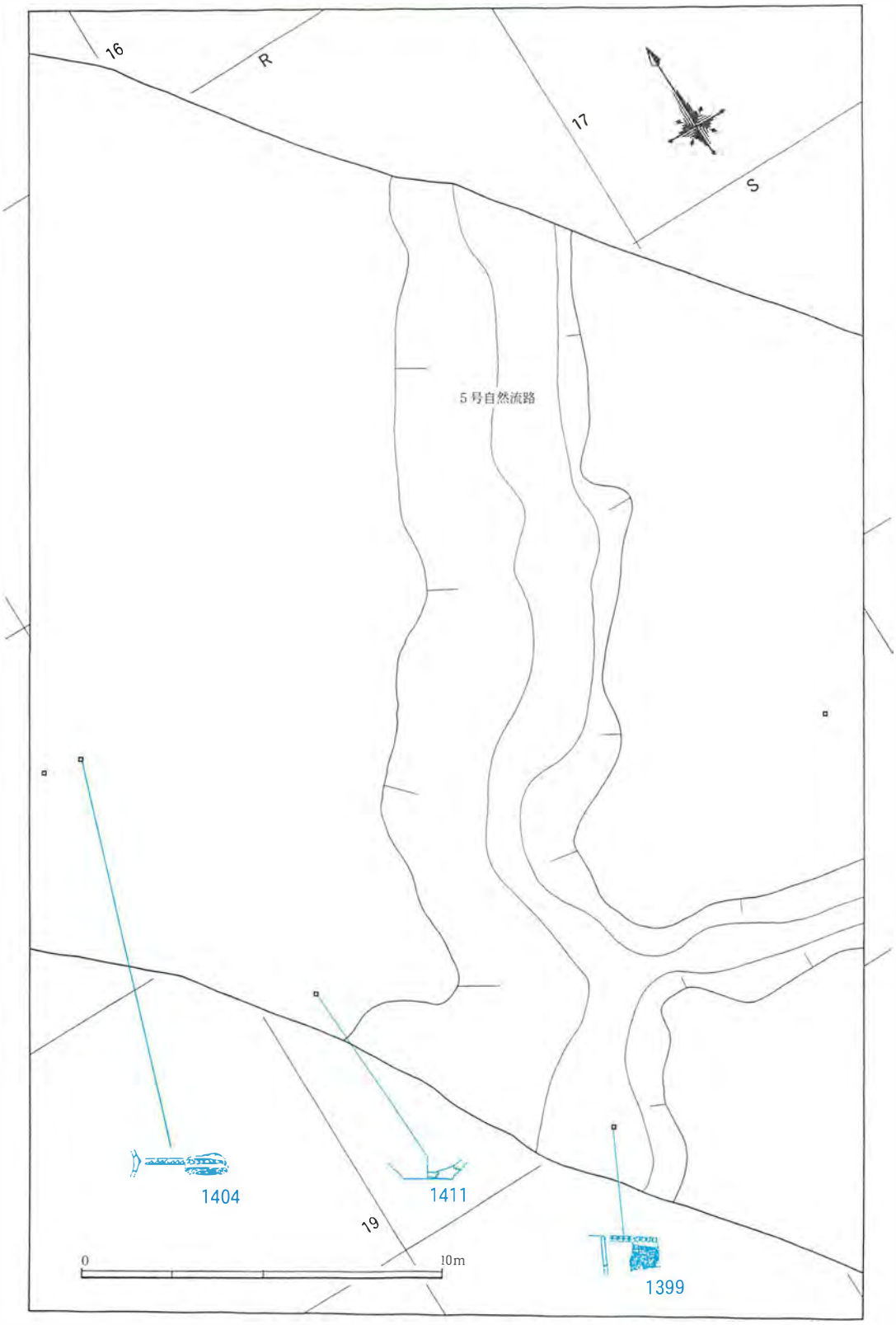
時代前期の遺構実測図及び土層断面図



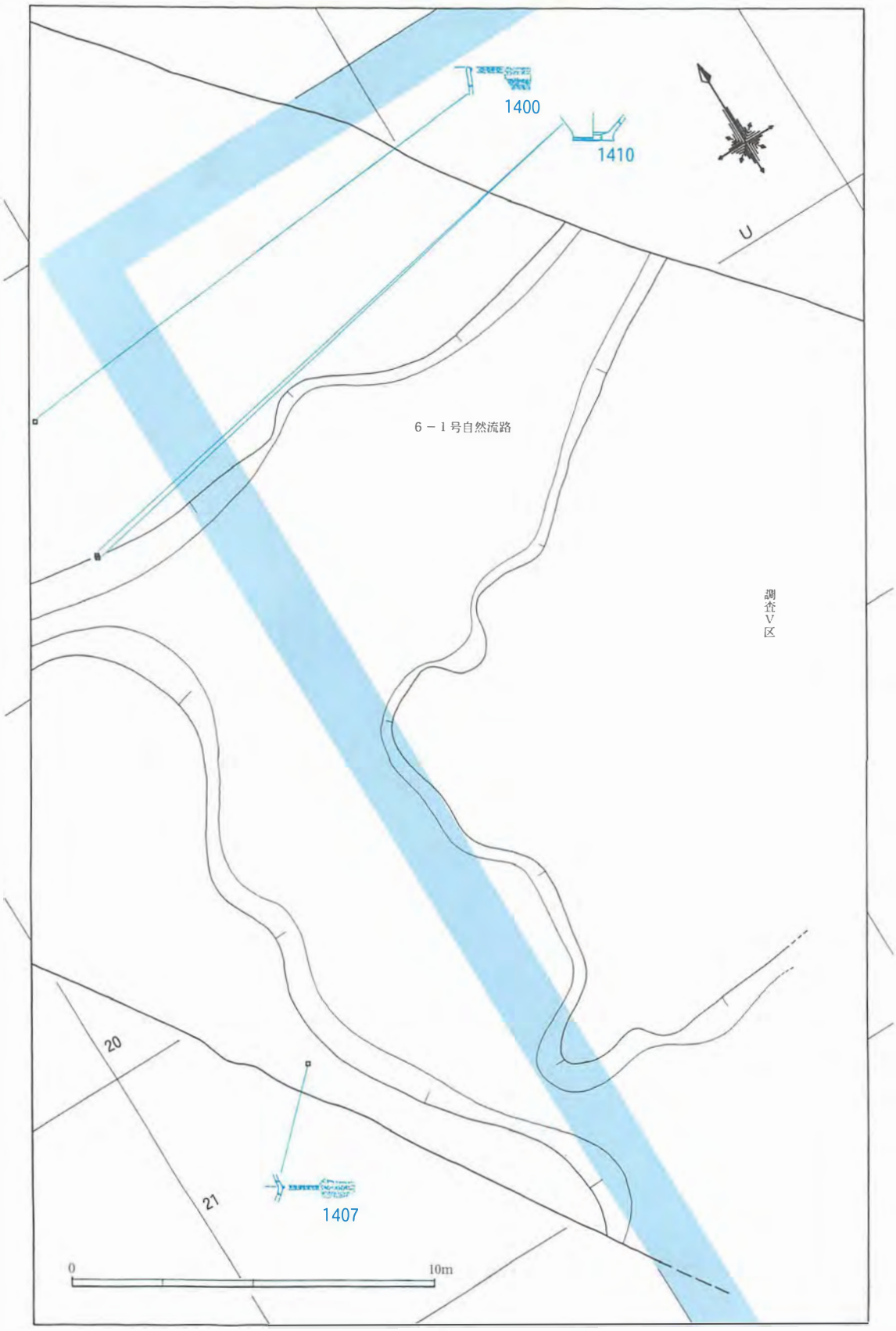

第274図　調査Ⅳ区内垂直分布範囲見取り図




第275図　調査Ⅳ区内突帯文～弥生前期土器出土平面図－１－（縮尺１／150）

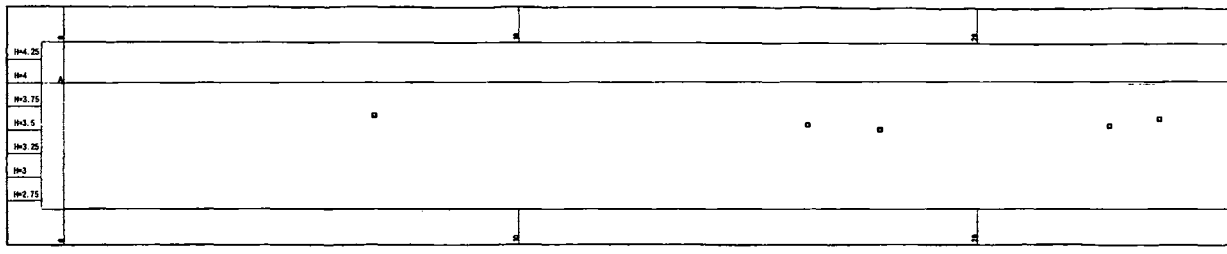



第276図　調査Ⅳ区内突帯文～弥生前期土器出土平面図－２－（縮尺１／150）

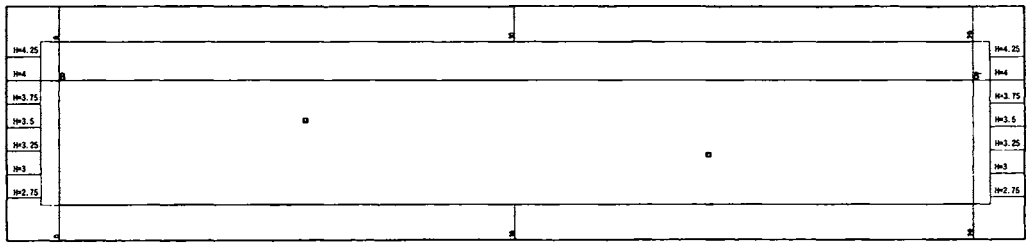



第277図　調査Ⅳ区内突帯文～弥生前期土器出土平面図－３－（縮尺１／150）

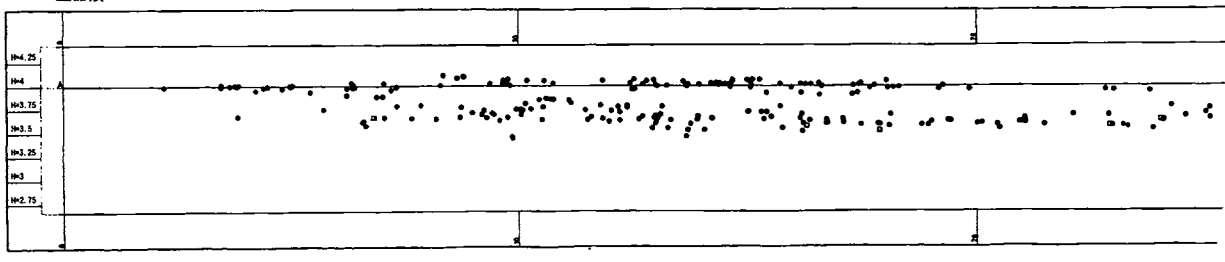
突帯文土器から弥生前期土器



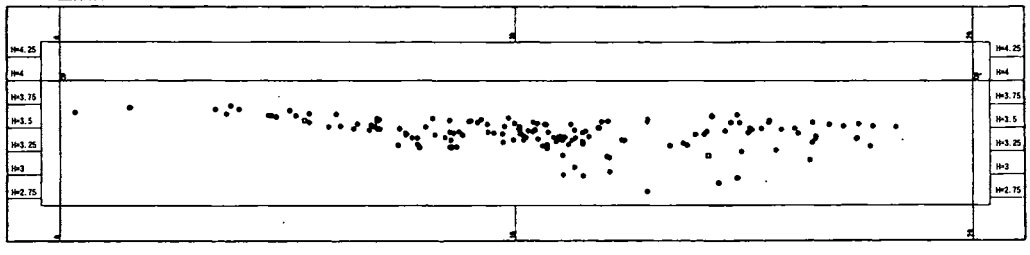

突帯文土器から弥生前期土器



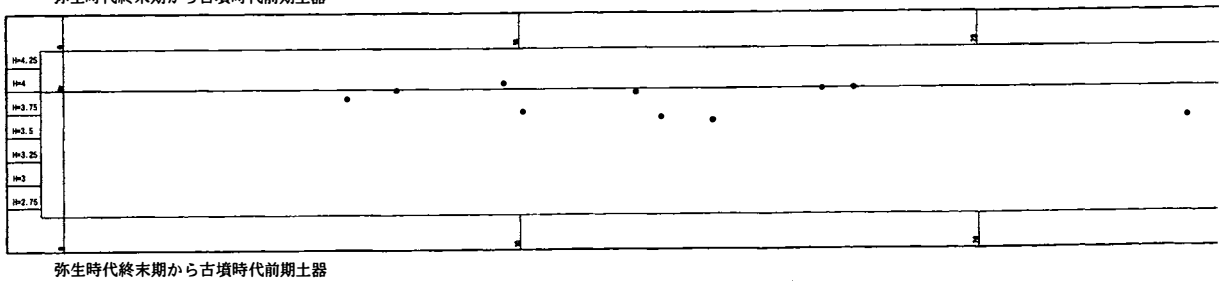

土器類



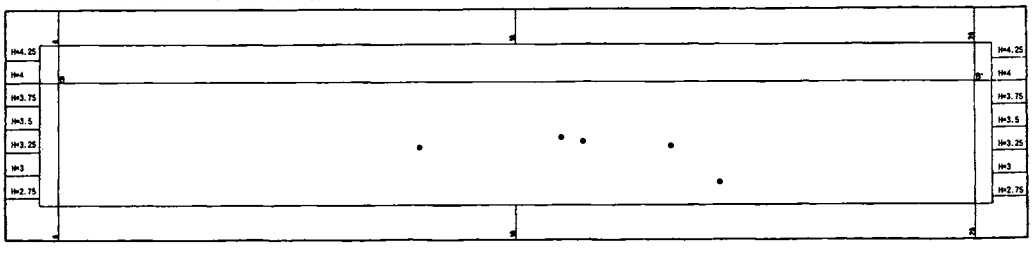

土器類



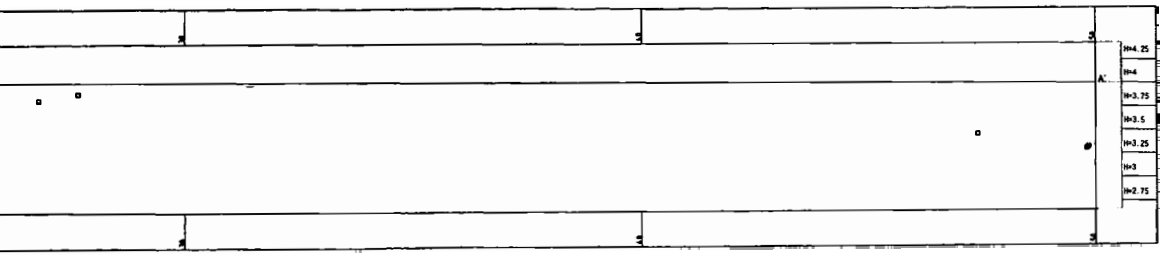

弥生時代終末期から古墳時代前期土器

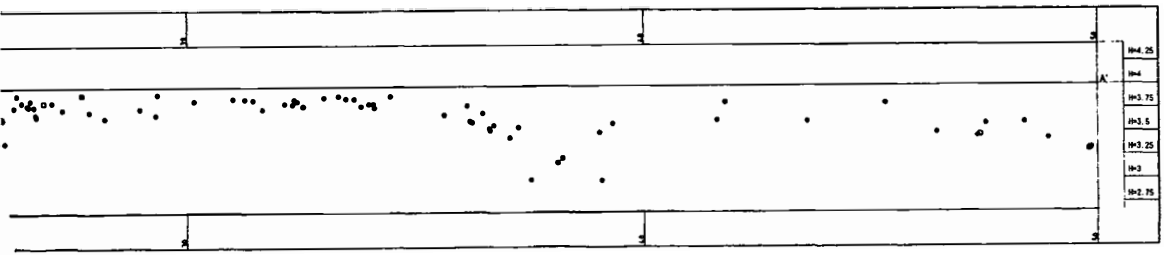


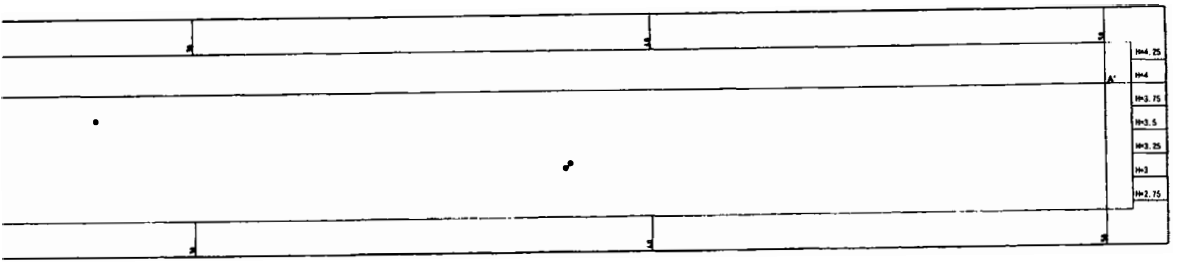

弥生時代終末期から古墳時代前期土器



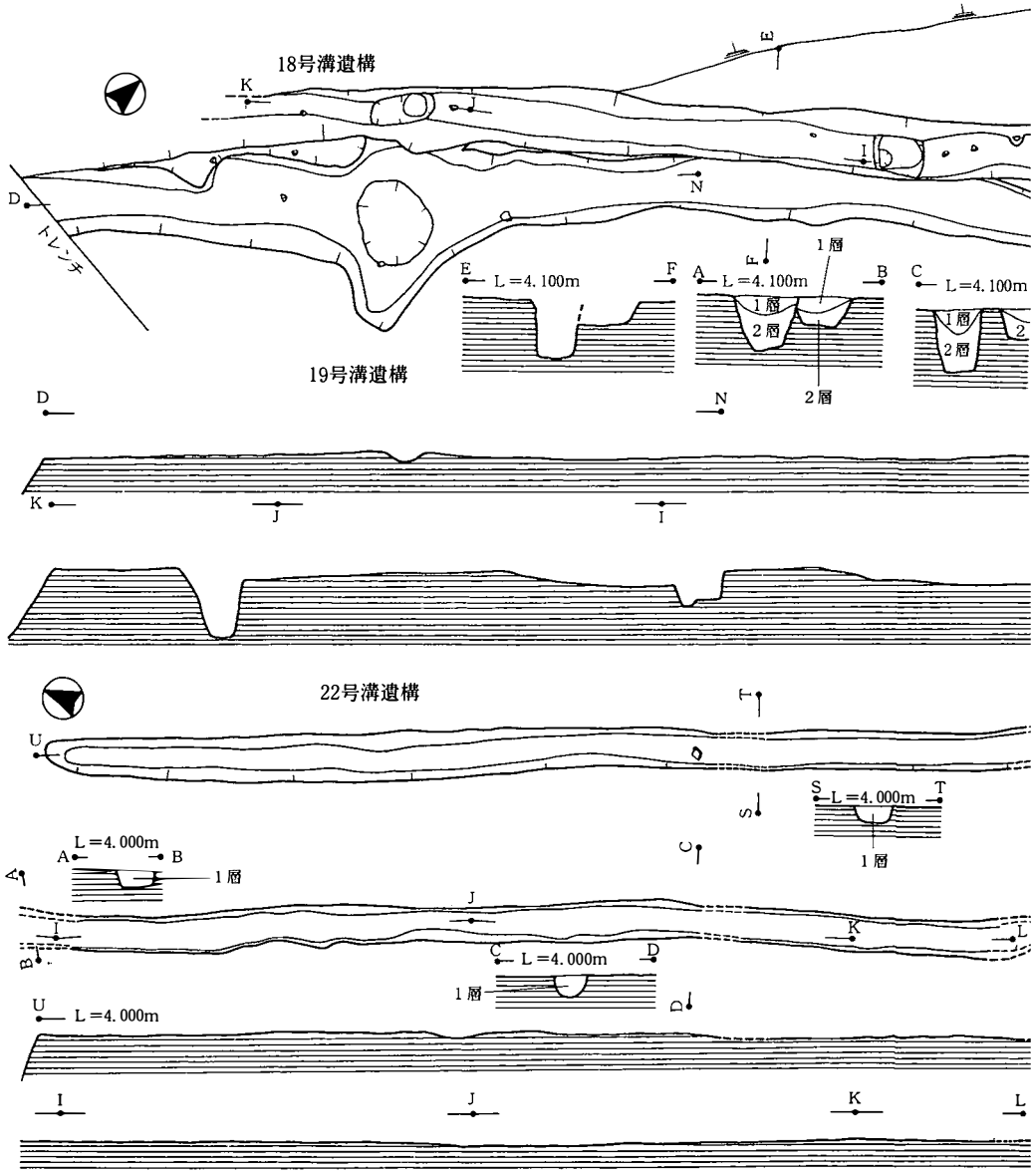

第278図　調査Ⅳ区内遺物垂直分布図（S＝1／150）突帯文土



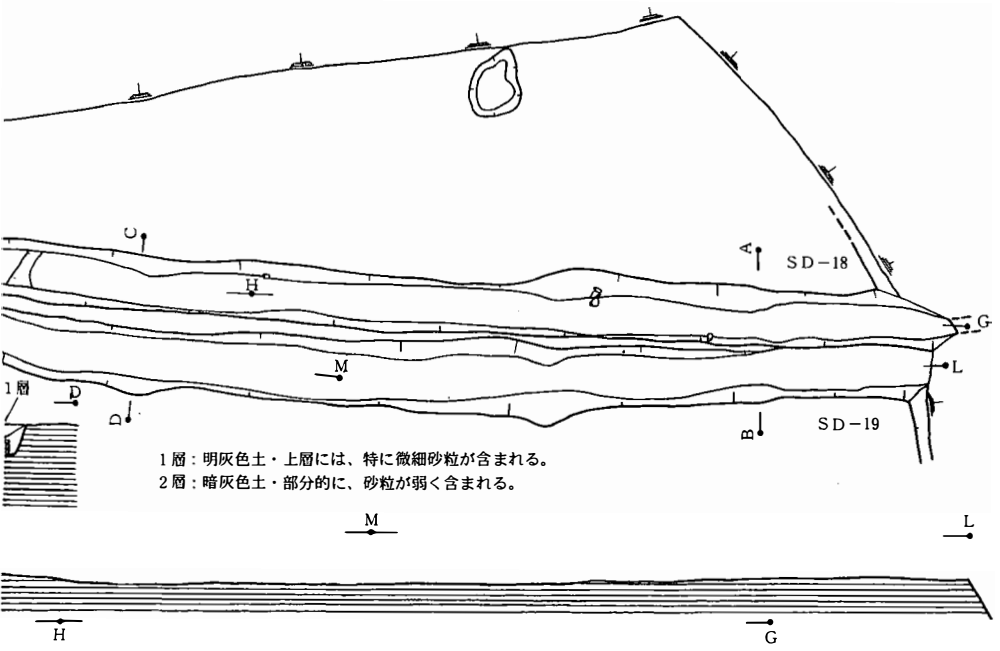



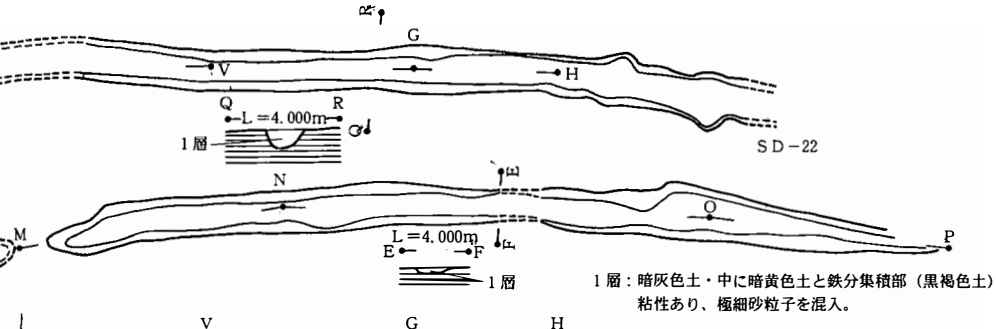




器から弥生前期土器、弥生時代終末期～古墳時代前期土器

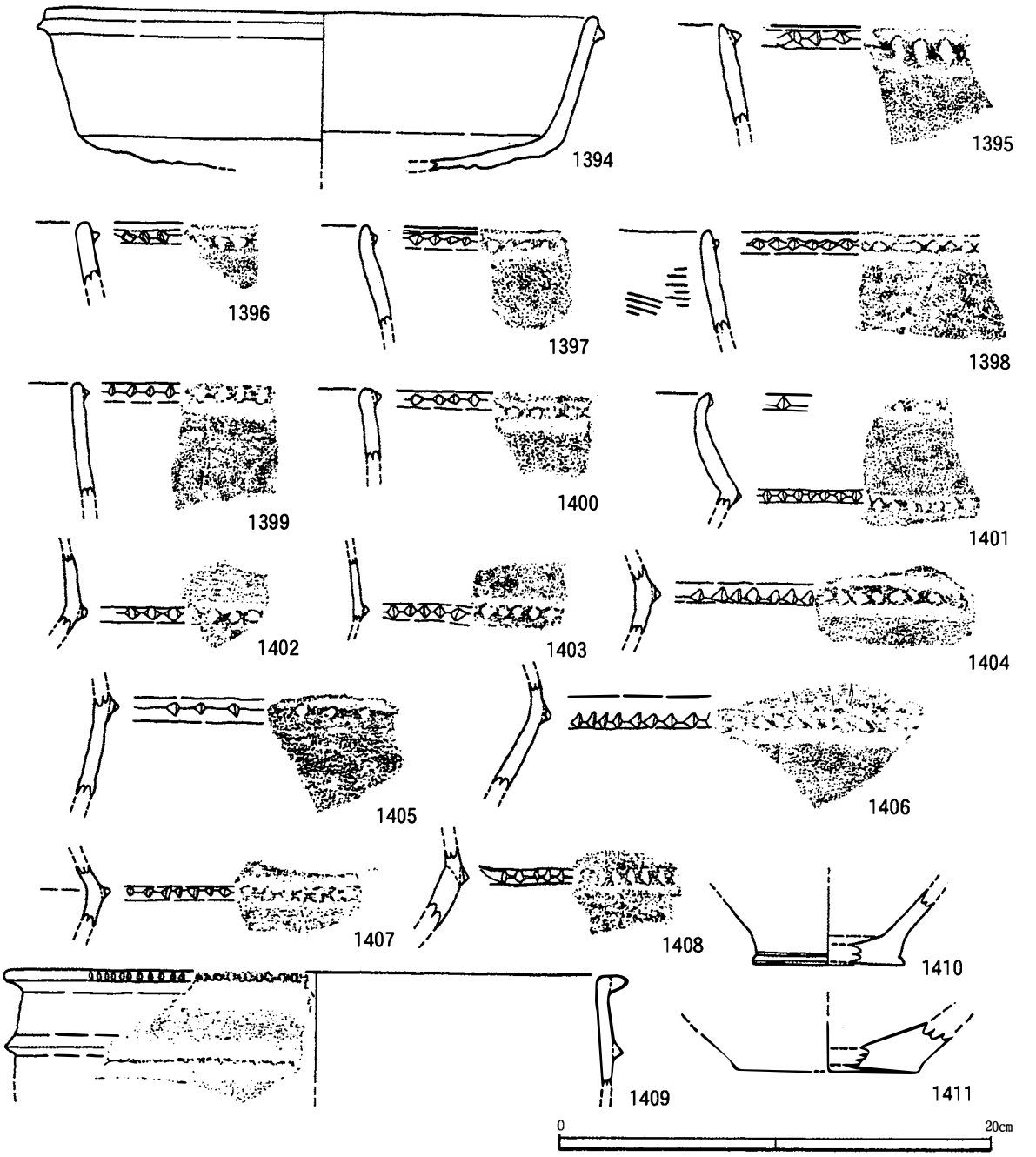



第280図　18号・19号


SD－18
SD－19
1層
1層：明灰色土・上層には、特に微細砂粒が含まれる。
2層：暗灰色土・部分的に、砂粒が弱く含まれる。


L＝4.000m
1層
SD－22
L＝4.000m
1層
1層：暗灰色土・中に暗黄色土と鉄分集積部（黒褐色土）が見られる
粘性あり、極細砂粒子を混入。
0
4m

・22号溝遺構実測図




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 冠位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 1394 | H08－026 | 突帯文土器 | 浅鉢 | A | Ⅳ | P－18 | － | (7.2) | － | 25.6 | － | 刻み目突帯（大部分剥落）・ナデ・胴代圧痕 | ナデ | 93 |
| 1395 | H08－028 | 突帯文土器 | 甕 | a－1 | Ⅳ | P－18 | A冠 | (4.5) | － | 20.8 | － | 刻み目突帯・ナデ | 条痕 | 93 |
| 1396 | H08－025 | 突帯文土器 | 甕 | a－1 | Ⅳ | P－18 | － | (2.9) | － | － | － | 刻み目突帯・ナデ | ナデ | 93 |
| 1397 | H08－034 | 突帯文土器 | 甕 | a－1 | Ⅳ | P－17 | － | (4.8) | － | 18.4 | － | 刻み目突帯・ナデ・沈線 | ナデ | 93 |
| 1398 | H08－021 | 突帯文土器 | 甕 | a－1 | Ⅳ | P－17、18 | － | (4.6) | － | 29.0 | － | 刻み目突帯・ナデ | ナデ・条痕 | 93 |
| 1399 | H08－040 | 突帯文土器 | 甕 | b－1 | Ⅳ | 5号道路 | － | (5.1) | － | 14.8 | － | 刻み目突帯・ナデ | ナデ | － |
| 1400 | H08－055 | 突帯文土器 | 甕 | b－1 | Ⅳ | R－19、21 | － | (3.4) | － | 21.8 | － | 刻み目突帯・ナデ | ナデ | 93 |
| 1401 | H08－030 | 突帯文土器 | 甕 | b－1 | Ⅳ | P－18 | － | (5.4) | － | 16.4 | － | 刻み目突帯・ナデ | ナデ・条痕 | 93 |
| 1402 | H08－024 | 突帯文土器 | 甕 | － | Ⅳ | P－16 | － | (3.7) | － | － | － | 条痕・刻み目突帯・ナデ | 条痕 | 93 |
| 1403 | H08－031 | 突帯文土器 | 甕 | － | Ⅳ | P－19 | － | (3.0) | － | － | － | ナデ・刻み目突帯 | ナデ | 93 |
| 1404 | H08－035 | 突帯文土器 | 甕 | － | Ⅳ | P－18、Q－18 | － | (3.3) | － | － | － | ナデ・刻み目突帯 | 条痕 | 93 |
| 1405 | H08－022 | 突帯文土器 | 甕 | － | Ⅳ | P－15 | － | (4.8) | － | － | － | 刻み目突帯・ナデ | ナデ | 93 |
| 1406 | H08－033 | 突帯文土器 | 甕 | － | Ⅳ | P－18 | － | (5.1) | － | － | － | ナデ・刻み目突帯 | 条痕 | 93 |
| 1407 | H08－065 | 突帯文土器 | 甕 | － | Ⅳ | R－21 | － | (2.9) | － | － | － | 刻み目突帯・ナデ | ナデ | 93 |
| 1408 | H08－068 | 突帯文土器 | 甕 | － | Ⅳ | ソクミゾ | － | － | － | － | － | 刻み目突帯・ナデ | カキ目 | 93 |
| 1409 | H08－016 | 弥生前期土器 | 甕 | d－2 | Ⅳ | O－17、ソクミゾ | － | (5.1) | － | 28.8 | － | ナデ（一部刻み目有） | ナデ | 93 |
| 1410 | H08－051 | 突帯文土器 | 鉢 | － | Ⅳ | R－19 | A冠 | (3.6) | － | － | 6.8 | ナデ | ナデ | 93 |
| 1411 | H08－039 | 突帯文土器 | 鉢 | － | Ⅳ | Q－19 | － | (2.3) | － | － | － | ナデ | ケズリ | 93 |

第279図　調査Ⅳ区内出土突帯文～前期弥生土器実測図

### （２）包含層内遺物（第279図　調査Ⅳ区内出土突帯文から前期弥生土器実測図）

突帯文から前期弥生土器に該当する資料実測点数は18点である。

浅鉢1394は、口縁部が外反しており、口唇部より下がった位置に刻目を有した突帯を持ち、突帯幅は９㎜とやや広く、刻みは摩耗のため消滅している。外面にも貝殻条痕の痕跡が僅かに残る。

甕1395・1396・1397・1398・1399は、いずれも小型Ｖ字刻みを有し、内傾する口縁部形である。甕1400は口縁端部に突帯を貼り付け、甕1401は屈曲口縁である。また1402～1408は胴部の突帯部片である。

甕形土器1409は、口縁部は同様に直立し、２条の突帯を有し、突帯幅も狭く小型Ｖ字刻みを施す。口唇部に接して断面蒲鉾形の突帯を貼り付けられる。

1410・1411は甕底部であろう。

## ３　弥生時代後期から古墳時代前期

弥生時代終末期から古墳時代前期では微高地の端部に位置することから、本調査区では確認できる遺構は少ない。

明らかに本時代に該当する検出遺構としては溝３本、杭列６本である。土器資料の多くは小片であることから小時期分類は困難である。

（第273図　調査Ⅳ区内弥生時代後期から古墳時代前期の遺構実測図及び土層断面図）

### （１）18号・19号溝

**ア　遺構**（第280図　18号・19号・22号溝遺構実測図）

18号・19号溝遺構は調査Ⅳ区西側のＯ・Ｐ－15・16グリッドでほぼ並行し、19号を18号溝が一部を切った状態で遺構確認された。

18号溝遺構は両端を排水用側溝に削平されており残存長は13.4m、溝上場幅35cm～45cm、最深度は45cmを測る。断面形状は深い台形状ではあるが深度も深く、上場・下場の差も僅少で、いわゆる「布掘り」の形状を成す。

また18号溝遺構残存部の中央部にはピットが２基確認された。南側の１号ピットは長楕円形状で長軸50cm、短軸25cm、最大深度52cmを測る。また北側の２号ピットはほぼ方形形状で長軸43cm、短軸24cm、最大深度23cmを測る。なお２基のピット芯部間は3.65cmを測る。

この布掘り形状や溝内ピットから、この溝が一般的な掘削されたものと異なり、より区画性を示し、上部構造を有した機能を持ち、しかも両ピットは出入口性格を持つ門的な様相を想定したい。少量の土師器片が出土した。

19号溝遺構も両端を排水用側溝に削平されており残存長は15.2m、溝上場幅41cm～85cm、最深度は25cmを測る。断面形状はやや深い台形状を成す。少量の土師器片が出土した。

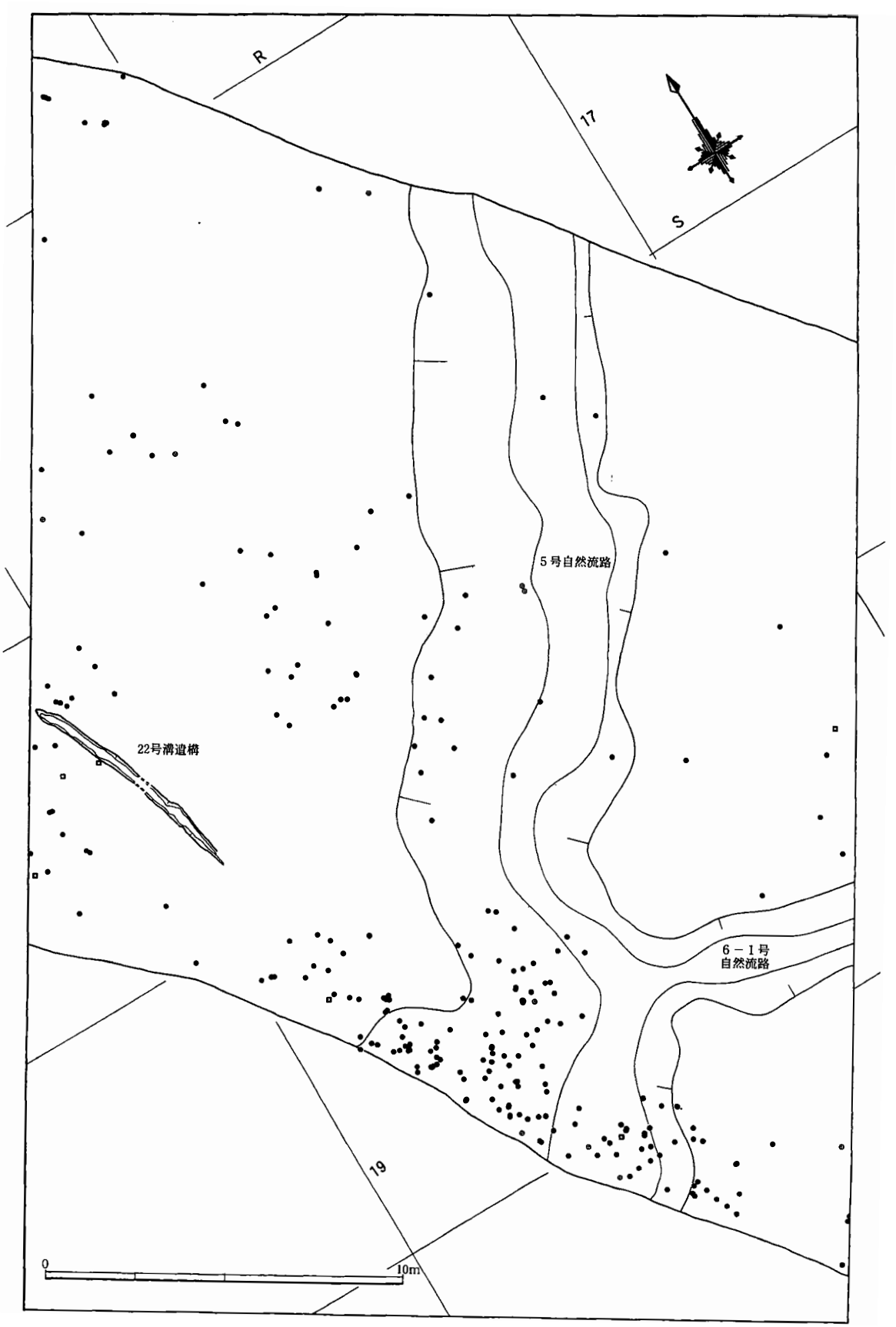
遺物類の出土は小片であり、それでの時期判定は困難であるが、埋土及び遺構の主軸方向による関係整理で、小時期Ⅲ期終わりからⅣ期始まり時期の遺構であると想定できる。

**イ　遺物**（第280図　18号・19号・22号溝遺構実測図）

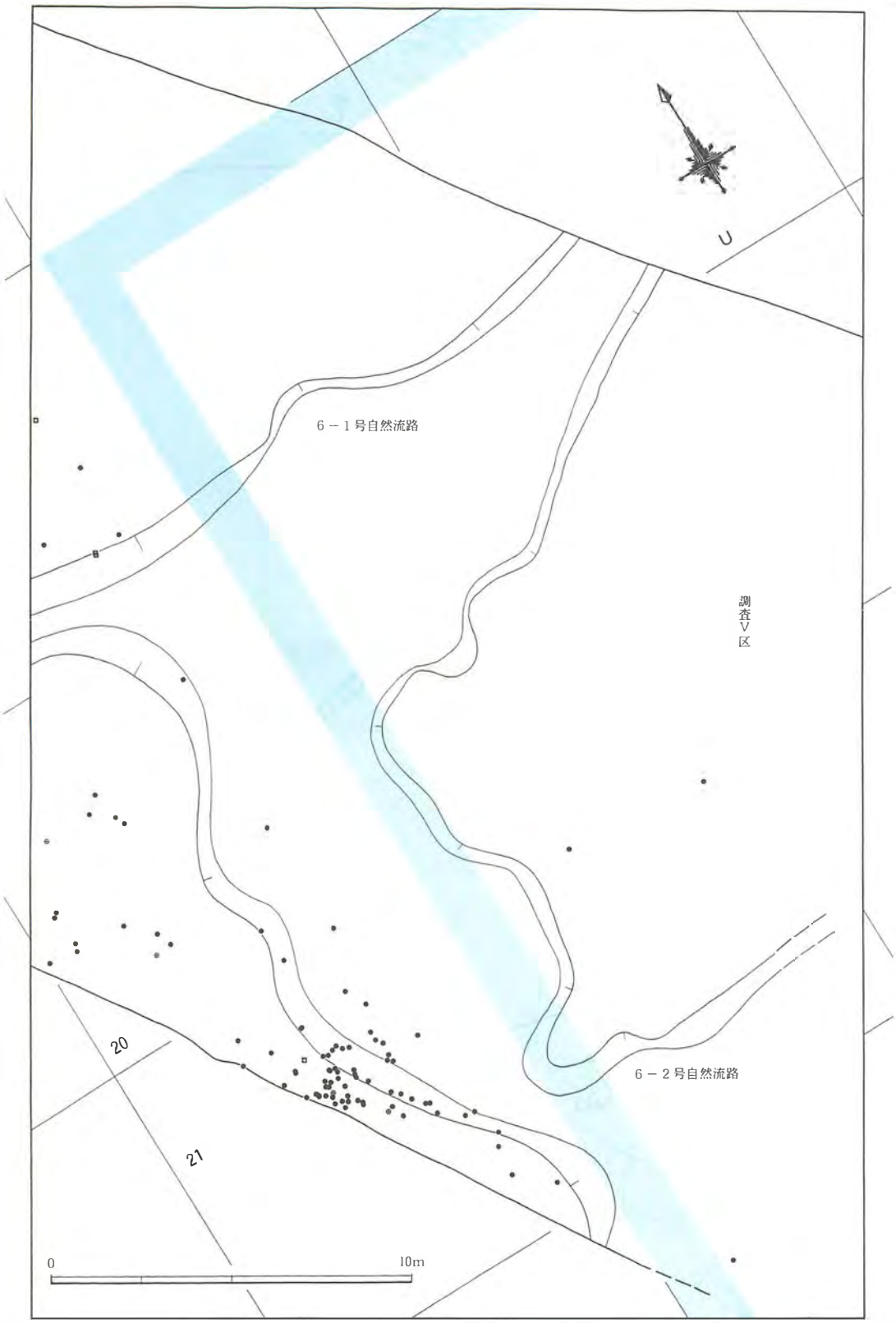
18号溝遺構では２点の図化を行い、1413は外面刷毛目調整の鉢底部片、1414は壺胴部片と想定できる。

19号溝遺構では４点の図化を行った。1412は口縁部径10.5cm、全長2.9cmで外面刷毛目調整の鉢、1418は小

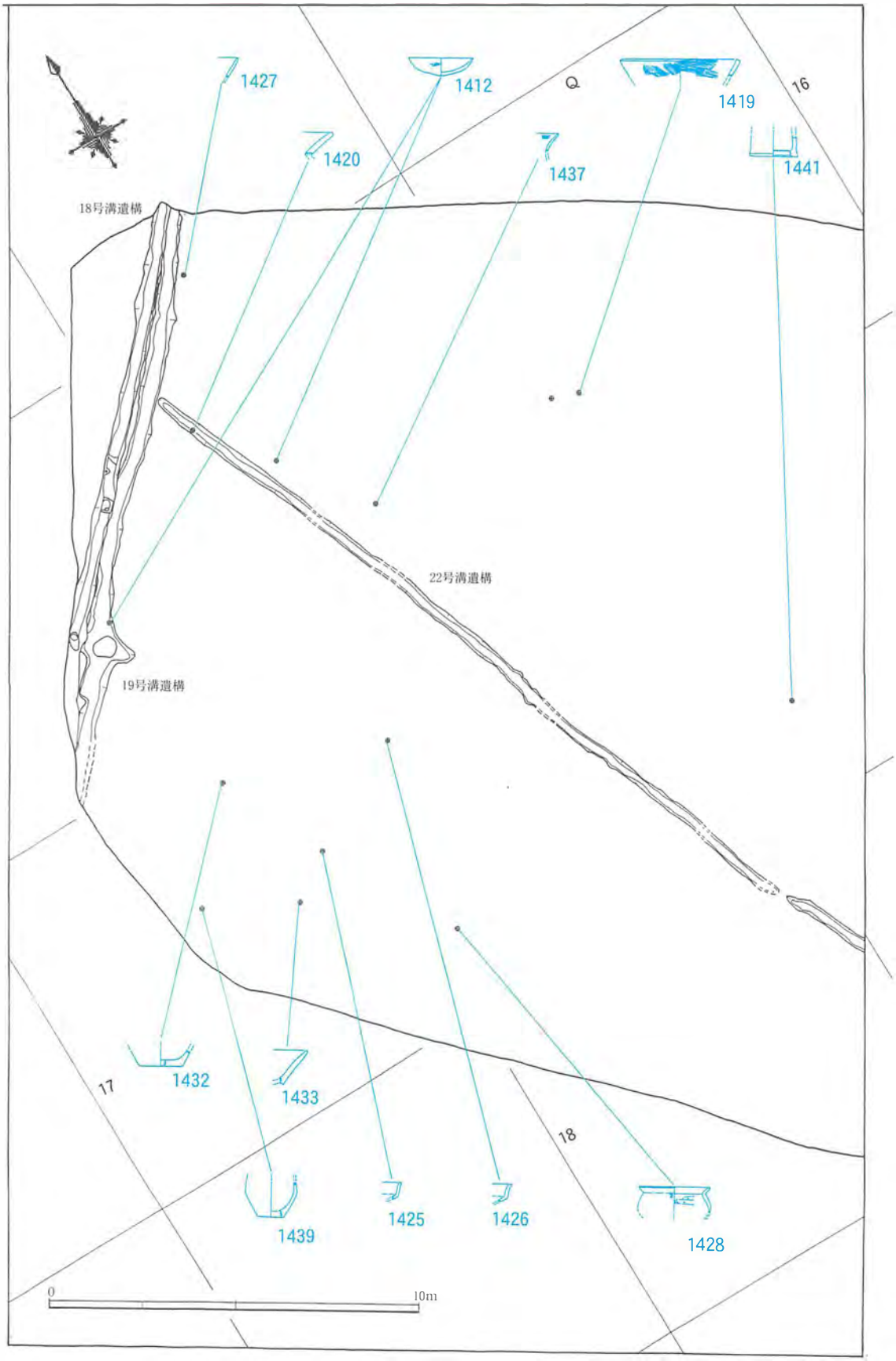
第281図　調査Ⅳ区内土器類出土平面図－１－（縮尺１／150）



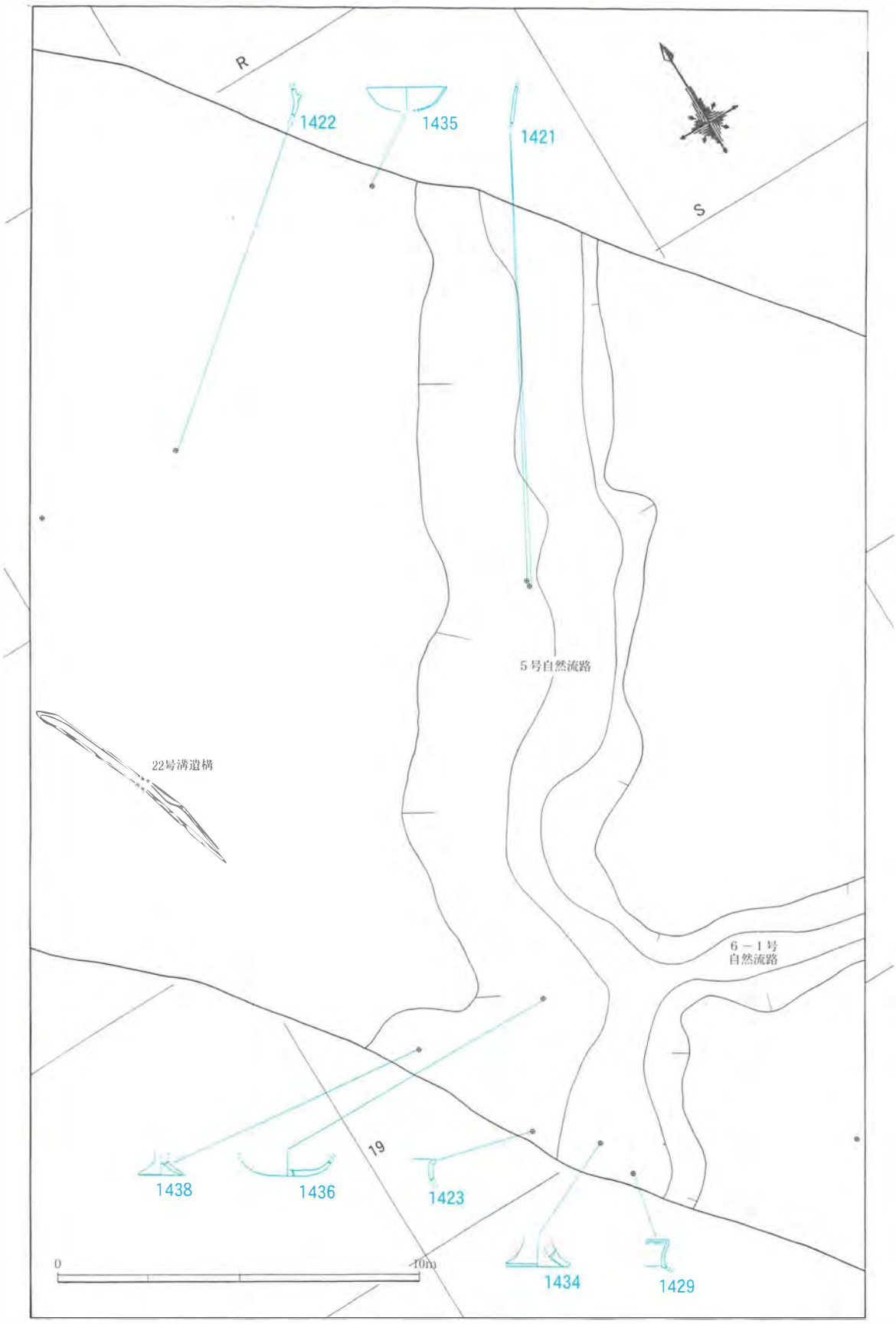

第282図　調査Ⅳ区内土器類出土平面図－２－（縮尺１／150）



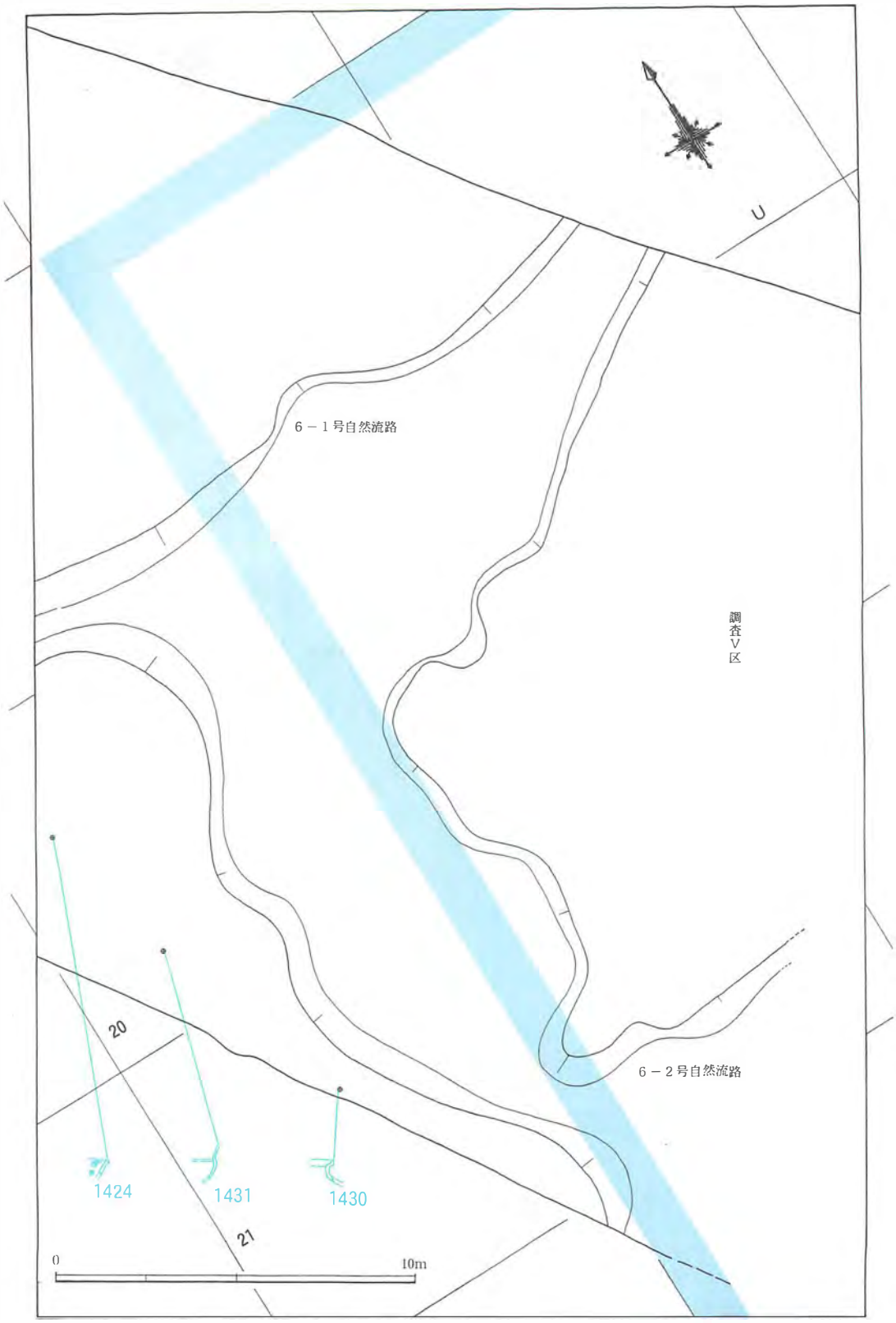

第283図　調査Ⅳ区内土器類出土平面図－３－（縮尺１／150）



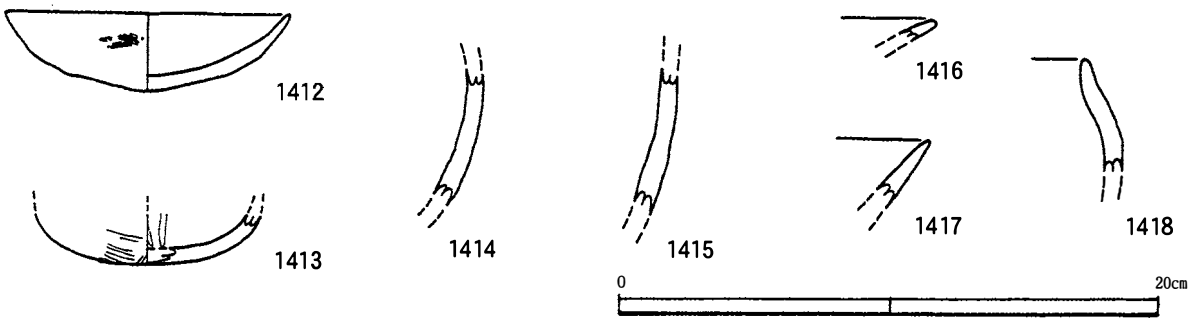

第284図　調査Ⅳ区内弥生時代終末期土器～古式土師器出土平面図－１－（縮尺１／150）




第285図　調査Ⅳ区内弥生時代終末期土器～古式土師器出土平面図－２－（縮尺１／150）

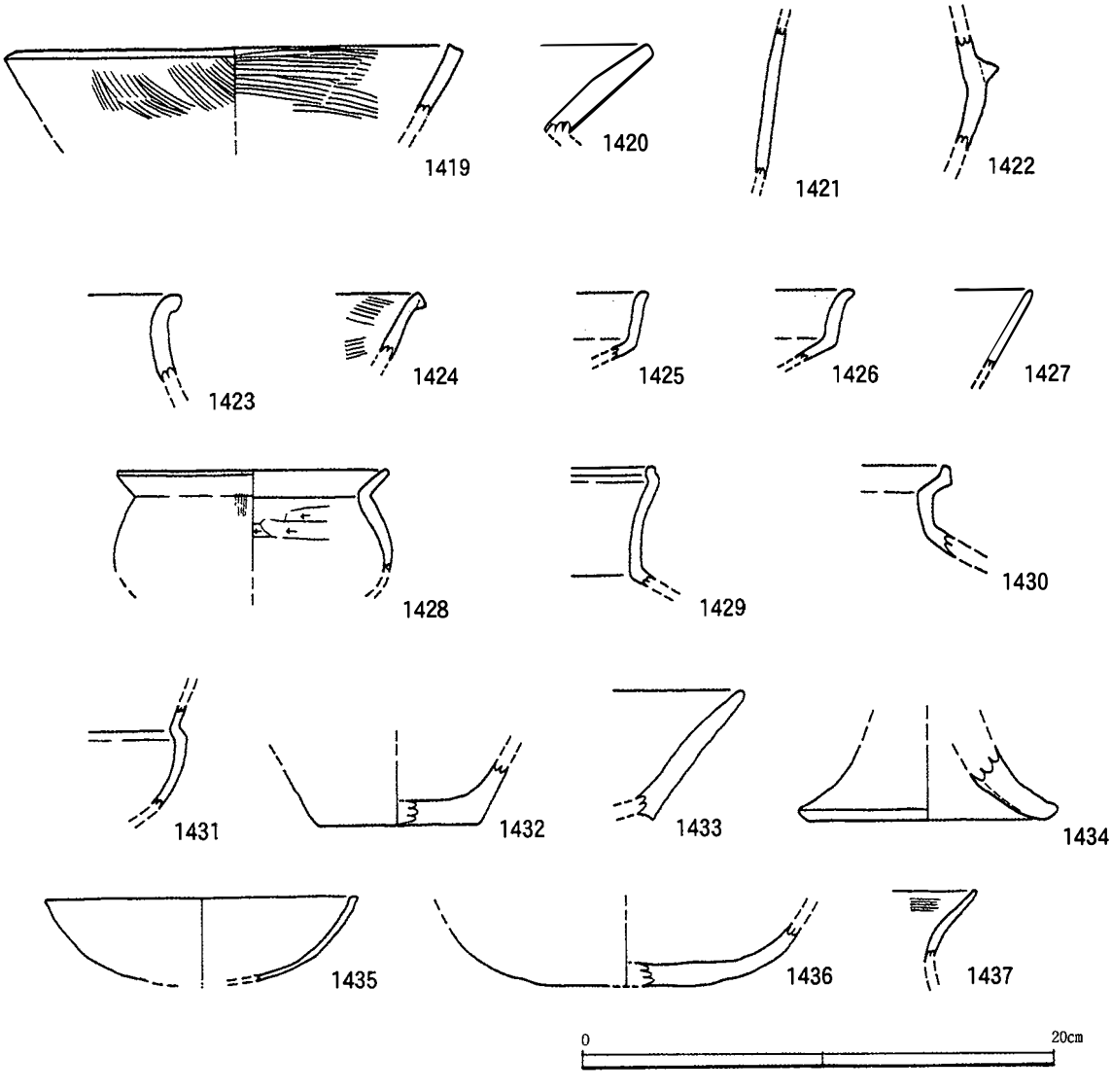



第286図　調査Ⅳ区内弥生時代終末期土器～古式土師器出土平面図－３－（縮尺１／150）

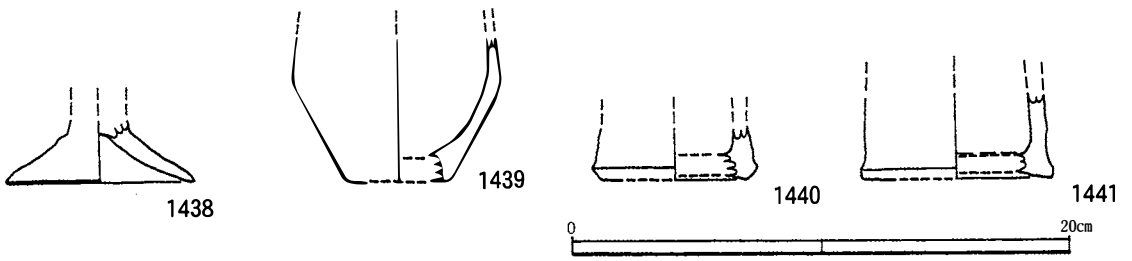



| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 1412 | H08－003 | 土師器 | 鉢 | － | Ⅳ | SD－19、P－16 | A層 | 2.9 | － | 10.5 | － | 刷毛目後ナデ | ナデ | － |
| 1413 | H08－006 | 土師器 | 鉢 | － | Ⅳ | SD－18 | － | 2.0 | － | 8.3 | － | 刷毛目 | ミガキ | － |
| 1414 | H08－005 | 土師器 | 壺 | － | Ⅳ | SD－18 | － | (5.0) | － | － | － | ナデ | ケズリ | － |
| 1415 | H08－012 | 土師器 | 壺 | － | Ⅳ | SD－22 | － | (5.3) | － | － | － | 刷毛調整後ナデ(縦)・(スス付着) | ケズリ | － |
| 1416 | H08－002 | 土師器 | 甕 | － | Ⅳ | SD－19 | 一括 | (0.9) | － | 20.6 | － | ナデ | ナデ | － |
| 1417 | H08－001 | 土師器 | 壺 | － | Ⅳ | SD－19 | － | (2.5) | － | 11.4 | － | ナデ | ナデ | － |
| 1418 | H08－004 | 土師器 | 小型丸底土器 | － | Ⅳ | SD－19 | － | (4.1) | － | 5.6 | － | 一部刷毛目 | ナデ | － |

第287図　18号・19号・22号溝遺構内出土土器実測図

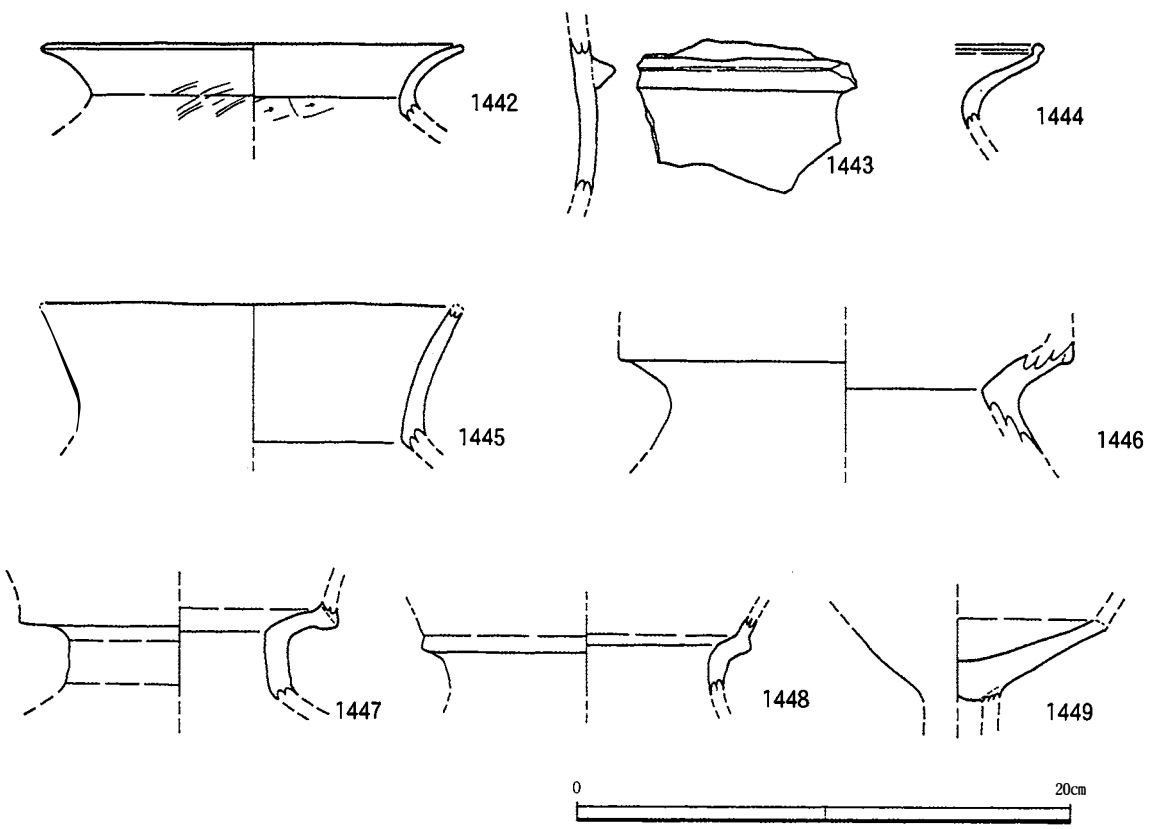



第288図　５号・６－１号・６－２号自然流路内及び周辺部出土土器実測図－１－

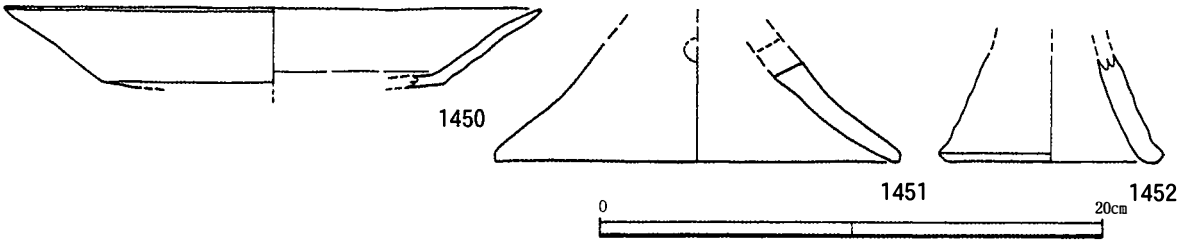



| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(現存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 1419 | H08－042 | 弥生土器 | 甕 | － | Ⅳ | Q－16 | A層 | (2.9) | － | 18.4 | － | 刷毛目 | 刷毛目 | － |
| 1420 | H08－023 | 弥生土器 | 甕 | － | Ⅳ | P－16 | A層 | (3.7) | － | 17.8 | － | 刷毛目ヨコナデ | 刷毛目後ヨコナデ | － |
| 1421 | H08－053 | － | 甕 | － | Ⅳ | 5号流路 | － | (6.5) | － | － | － | 叩き目 | ナデ | － |
| 1422 | H08－045 | 弥生土器 | 甕 | － | Ⅳ | Q－17 | A層 | (4.8) | － | － | － | ナデ | ナデ | － |
| 1423 | H08－043 | 弥生土器 | 壺 | － | Ⅳ | Q－19 | B層 | (3.7) | － | 22.8 | － | ナデ(一部ケズリ) | ナデ | － |
| 1424 | H08－054 | 弥生土器 | 壺 | － | Ⅳ | R－20 | A層 | (2.8) | － | 21.4 | － | ナデ | 刷毛目 | － |
| 1425 | H08－015 | 弥生土器 | 壺 | － | Ⅳ | O－17、P－19 | － | (2.8) | － | 34.4 | － | ヨコナデ | ヨコナデ | － |
| 1426 | H08－032 | 弥生土器 | 壺 | － | Ⅳ | P－17 | － | (3.0) | － | 15.6 | － | ナデ | ナデ | － |
| 1427 | H08－019 | 土師器 | 壺 | － | Ⅳ | P－15、16 | － | (3.3) | － | 23.2 | － | ナデ | ナデ | － |
| 1428 | H08－029 | 土師器 | 鉢 | F－c | Ⅳ | P－17 | A層 | (4.2) | － | 11.4 | － | 刷毛目後ナデ | ナデ・ケズリ後ナデ | － |
| 1429 | H08－044 | 土師器 | 壺 | － | Ⅳ | 5号流路 | － | (4.9) | － | 19.6 | － | ナデ | ナデ | － |
| 1430 | H08－062 | 土師器 | 壺 | － | Ⅳ | R－21 | A層 | (3.8) | － | 16.8 | － | ナデ | ナデ | － |
| 1431 | H08－050 | 土師器 | 壺 | M－c | Ⅳ | R－21 | － | (4.3) | － | － | － | ナデ | ナデ | － |
| 1432 | H08－014 | 弥生土器 | 壺 | － | Ⅳ | O－17 | － | (2.7) | － | － | 6.8 | ナデ | ナデ | － |
| 1433 | H08－013 | 土師器 | 高坏 | － | Ⅳ | O－17 | A層 | (6.3) | － | 22.2 | － | 刷毛目 | 刷毛目後ナデ | － |
| 1434 | H08－047 | 土師器 | 高坏 | － | Ⅳ | Q－19 | B層 | (3.1) | － | － | 11.0 | ナデ | ナデ | － |
| 1435 | H08－049 | 土師器 | 鉢 | A－a | Ⅳ | R－17 | － | (3.5) | － | 13.0 | － | ナデ | ナデ | － |
| 1436 | H08－037 | 土師器 | 鉢 | － | Ⅳ | 5号流路 | － | (2.6) | － | － | 6.4 | ナデ | ナデ | － |
| 1437 | H08－020 | 土師器 | 鉢 | － | Ⅳ | P－15、16 | － | (3.0) | － | － | － | 刷毛調整後ナデ | 刷毛調整後ナデ | － |
| 1438 | H08－041 | 土師器 | 器台 | B－a | Ⅳ | 5号流路 | － | (2.5) | － | － | 7.4 | ナデ | ナデ | － |
| 1439 | H08－017 | 弥生土器 | － | － | Ⅳ | O－17 | － | (5.7) | － | － | 4.2 | ナデ | ナデ | － |
| 1440 | H08－018 | 弥生土器 | － | － | Ⅳ | O－17 | 一括 | (2.1) | － | － | 5.8 | ナデ | ナデ | － |
| 1441 | H08－046 | 弥生土器 | － | － | Ⅳ | Q－17 | A層 | (3.4) | － | － | 7.6 | ナデ | ナデ | － |

第289図　５号・６－１号・６－２号自然流路内及び周辺部出土土器実測図－２－

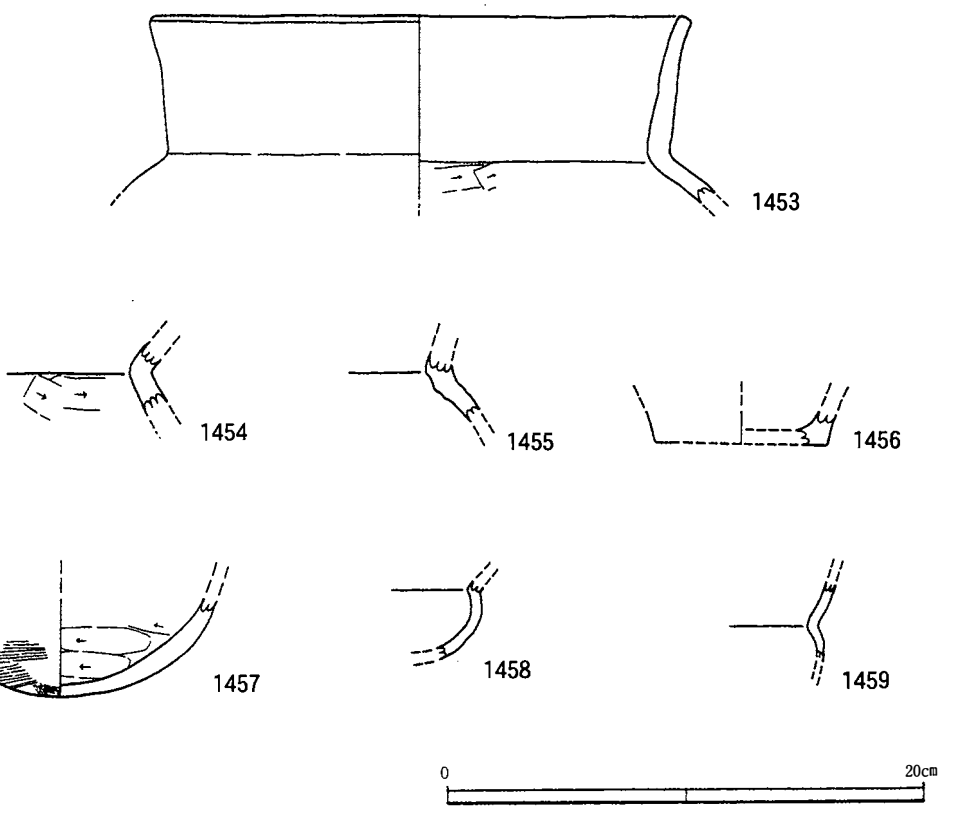



第290図　調査Ⅳ区内排水用側溝内出土土器実測図




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 1442 | H08－066 | 土師器 | 甕 | － | Ⅳ | ソクミゾ | － | (3.1) | － | 17.0 | － | 刷毛目後ナデ | ナデ・ケズリ | － |
| 1443 | H08－070 | 弥生土器 | 壺 | － | Ⅳ | ソクミゾ | － | － | － | － | － | － | － | － |
| 1444 | H08－059 | 土師器 | 壺 | － | Ⅳ | ソクミゾ | － | (3.3) | － | 27.2 | － | ヨコナデ（一部沈線） | ヨコナデ | － |
| 1445 | H08－057 | 土師器 | 壺 | － | Ⅳ | ソクミゾ | － | (6.1) | － | 13.4 | － | 刷毛目後ナデ | 刷毛目後ナデ | － |
| 1446 | H08－072 | 土師器 | 壺 | － | Ⅳ | ソクミゾ | － | (4.4) | － | － | － | ナデ | ナデ | － |
| 1447 | H08－067 | 土師器 | 壺 | G | Ⅳ | ソクミゾ | － | (3.8) | － | 12.4 | － | ナデ（突帯１ヶ所） | ナデ | － |
| 1448 | H08－064 | 土師器 | 壺 | － | Ⅳ | ソクミゾ | － | (3.4) | － | － | － | ナデ | ナデ | － |
| 1449 | H08－069 | 土師器 | 高坏 | C | Ⅳ | ソクミゾ | － | (3.3) | － | － | － | ナデ | ナデ | － |
| 1450 | H08－061 | 土師器 | 高坏 | C－c | Ⅳ | ソクミゾ | － | (3.1) | － | 21.2 | － | ナデ | ナデ | － |
| 1451 | H08－071 | 土師器 | 高坏 | A－b | Ⅳ | ソクミゾ | － | (4.5) | － | － | 16.0 | スカシ・ナデ | ナデ | － |
| 1452 | H08－060 | 弥生土器 | 器台 | － | Ⅳ | ソクミゾ | － | (4.2) | － | － | 8.2 | ナデ | ケズリ | － |

**第291図　調査Ⅳ区排水用側溝内出土土器実測図**




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量（cm） | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 1453 | H08－052 | 土師器 | 壺 | E Ⅰ | Ⅳ | SD-20, P・R-21 | A層 | (7.8) | － | 22.8 | － | ナデ | ナデ・ケズリ | － |
| 1454 | H08－009 | 土師器 | 甕 | － | Ⅳ | SD－20 | 一括 | (3.0) | － | － | － | ナデ | ナデ・ケズリ | － |
| 1455 | H08－008 | 土師器 | 壺 | － | Ⅳ | SD－20 | 一括 | (3.0) | － | － | － | ナデ | ナデ・ケズリ | － |
| 1456 | H08－007 | 弥生土器 | 壺 | － | Ⅳ | SD－20 | 一括 | (1.4) | － | － | 7.2 | ナデ | ナデ | － |
| 1457 | H08－056 | 土師器 | 壺 | － | Ⅳ | SD-20, R-19・21 | A層 | (7.8) | － | － | － | 刷毛目後ナデ | ケズリ | － |
| 1458 | H08－010 | 土師器 | 小型丸底土器 | － | Ⅳ | SD－20 | － | (3.3) | － | － | － | ナデ | ナデ | － |
| 1459 | H08－011 | 土師器 | 鉢 | － | Ⅳ | SD－20 | － | (3.3) | － | － | － | ナデ | ナデ | － |

**第292図　20号溝遺構内出土土器実測図**

## （２）22号溝

**ア　遺構**（第280図　18号・19号・22号溝遺構実測図）

22号溝遺構は調査Ⅳ区西側から中央部南側のＰ・Ｑ－16・17・18グリッドで、18号・19号溝とは交差せずに、南端は５号流路側へと流下するような状態で遺構確認された。

22号溝遺構は全長は31.4m、溝上場幅25cm～35cm、最深度は18cmを測る。断面形状は浅い台形状である。

遺物類の出土は小片で小時期Ⅲ期終わりからⅣ期始まり時期の遺構であると想定できる。

**イ　遺物**（第287図　18号・19号・22号溝遺構内出土土器実測図）

22号溝遺構では１点のみの図化を行い、1415は壷片と想定できる。

## （３）15号・16号・17号・18号・24号杭列跡

（第293図　15号～18号・24号杭列跡実測図）

15号～18号・24号杭列跡はいずれも、調査Ⅱ区中央部南側のＱ－19グリッドで、５号自然流路と６－１号自然流路の合流地点付近において、流路部の掘り下げ作業時に杭列が確認された。確認水平レベルは自然流路に向かっての勾配が掛かるためＬＨ＝3.60m～3.80mであり、遺跡基本層序Ⅳ層への打ち込みである。

15号杭列跡は１番から11番までの杭11本が出土し、その全長は2.92m、杭列確認面からの最大深度は72cmを測り、最深部は第Ｅ層まで打ち込む。確認水平レベルはＬＨ＝3.70mであり、２・３番杭は15cmと小型で、４番杭はやや斜めの打ち込みとなっている。他の杭は全長70cmとやや大型で、その間隔も25cm～30cmと定間隔で安定している。

24号杭列跡は１番から５番までの杭５本が出土し、その全長は1.22m、15号杭列跡とほぼ並行関係である。確認水平レベルはＬＨ＝3.50mであり、杭列確認面からの最大深度は47cmを測り、最深部は第Ⅶ層まで打ち込む。各杭の間隔も20cm～32cmと定間隔で安定している。

16号杭列跡は１番から19番までの杭19本が出土し、その分布にばらつきはあるが全長は3.05m、分布幅は45cmを測る。15号杭列跡の南側に位置し、後述する17号杭列跡とはほぼ並行している。確認水平レベルはＬＨ＝3.50mであり、杭列確認面からの最大深度は74cmを測り、最深部は第Ｄ層まで打ち込む。18番杭は70cmと大型であるが、他の杭は20cm～30cm、40cm～50cmと二分される。その間隔も25cm～30cmと定間隔で安定している。

17号杭列跡は１番から20番までの杭20本が出土し、その分布はほぼ直線上であり全長は4.19m、前述の17号杭列跡とはほぼ並行して位置している。確認水平レベルはＬＨ＝3.50mであり、杭列確認面からの最大深度は62cmを測り、最深部は第Ｅ層まで打ち込む。杭の多くは40cm～50cmと中型であり、その間隔も北西側は15cm～20cmと密であるが、南東側は25cm～30cmが多いが間隔にばらつきが見られる。

18号杭列跡は１番から９番までの杭９本が出土し、その分布はばらつきはあるが全長は1.61m、主軸方向Ｎ－Ｗであり、分布幅は155cmを測り、前述の16･17号杭列跡の南東側に位置している。確認水平レベルはＬＨ＝3.60mであり、杭列確認面からの最大深度は75cmを測り、最深部は第Ｃ層まで打ち込む。32番杭は75cmと大型であるが、杭の多くは40cm～50cmと中型であり、その間隔にもばらつきが見られる。

これら複数の杭列跡は第５号自然流路を横断する方向でもしくは実際に横断していることから、本時期の範疇内と想定されるが、土器資料を伴わないことから小時期分類はできない。

なおこの杭列跡から多くの良好な資料が出土したが、整理期間の関係で図化及び樹種同定は行わなかった。

## （４）20号・21号杭列跡

### ア　遺構（第294図　19～21号杭列跡実測図）

20号・21号杭列跡は調査Ⅳ区中央部南側のＱ－19・20グリッドで、ほぼ並行して５号自然流路を横断する状態で、一部南側は排水用測道に削られて杭列が確認された。確認水平レベルはＬＨ＝3.40mであり、遺跡基本層序Ｃ層への打ち込みである。

20号杭列跡は１番から41番までの杭41本が出土し、その全長は3.59m、杭列確認面からの最大深度は108cmを測り、最深部は第Ｄ層まで打ち込む。杭規格では50cm～100cmまでの比較的に大型の杭が多く、しかも南西側では密でお互いがほぼ接する状態で、また北東側は比較的に疎な状態で出土する。その中でも19番杭は深度も一定し、特に大型で杭列の起点となる資料である。

21号杭列跡は１番から35番までの杭35本が出土し、その全長は4.25m、杭列確認面からの最大深度は103cmを測り、最深部は第Ｄ層まで打ち込む。この杭列での杭規格でも50cm～90cmまでの比較的に大型の杭が多く、南西側から北東側へは20cm～50cmまでの等間隔で際なく配置される。特に40番杭は深度も一定し、特に大型で杭列の起点となる資料である。

この第５号自然流路を20号杭列跡と21号杭列跡が定間隔を保ちともに横断することから、両杭列は同時期と想定されるが、土器資料を伴わないことから小時期分類はできない。

### イ　遺物（第296～309図　20号・21号杭列跡内出土杭実測図）

杭列全41点のうち20号杭列跡は29点、21号杭列跡は23点の、比較的大型の杭のみを図化した。杭の多くは丸杭であり、一部の材には樹皮が残存していた。

20号杭列跡は29点の図化である。

杭1460は、割材であるが材面の薄さから板材の転用とも想定できる。

杭1461・1462・1463・1464・1465・1466・1567・1468・1469は、全て大型木の蜜柑割材であり、外皮側には樹皮が残存するものが多い。

材1472は、大型木の半裁丸材で杭列中では要位置に打ち込みがなされている。

杭1470・1471・1473・1474・1475・1476・1477・1478・1479・1480・1481・1482・1483・1484・1485・1486・1487・1488は規格に大小はあるが全て丸杭であり、一部には樹皮が残存している。

21号杭列跡は23点の図化である。

杭1489・1490・1491・1492・1493は、全て大型木の蜜柑割材であり、外皮側には樹皮が残存するものが多い。

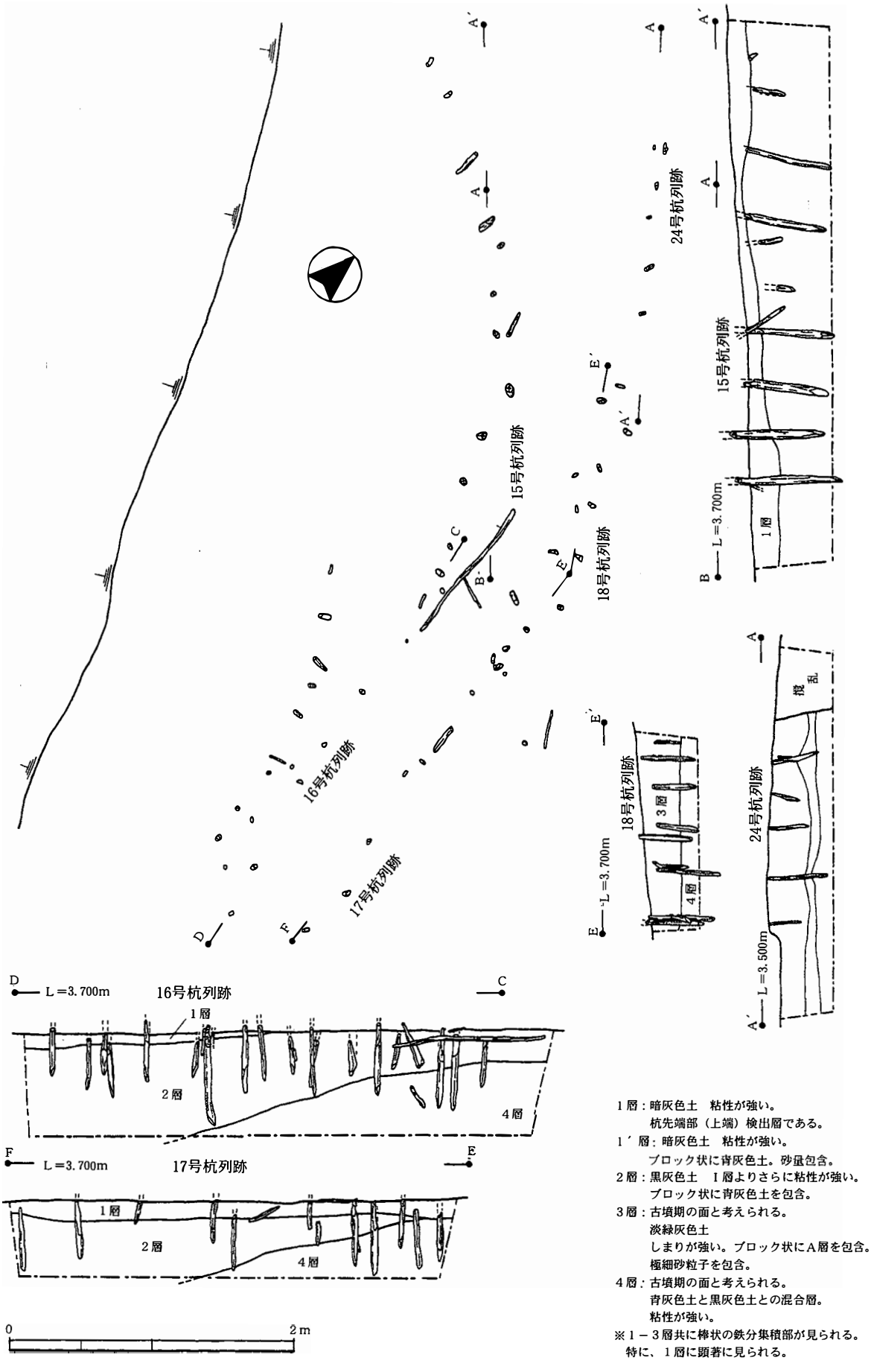
杭1494・1495・1496・1497・1498・1499・1500・1501・1502・1503・1504・1505・1506・1507・1508・1509・1510・1511は、これらも規格に大小は見られるが全て丸杭であり、杭同士の結束の痕跡や一部に樹皮が残存している。

## （５）22号杭列跡（第295図　22号・23号・25号杭列跡実測図）

22号杭列跡は調査Ⅳ区中央部のＲ－19グリッドで、５号自然流路に沿う状態で杭列が確認された。確認水平レベルはＬＨ＝3.40mであり、遺跡基本層序Ⅳ層への打ち込みで、単独の杭列跡である。

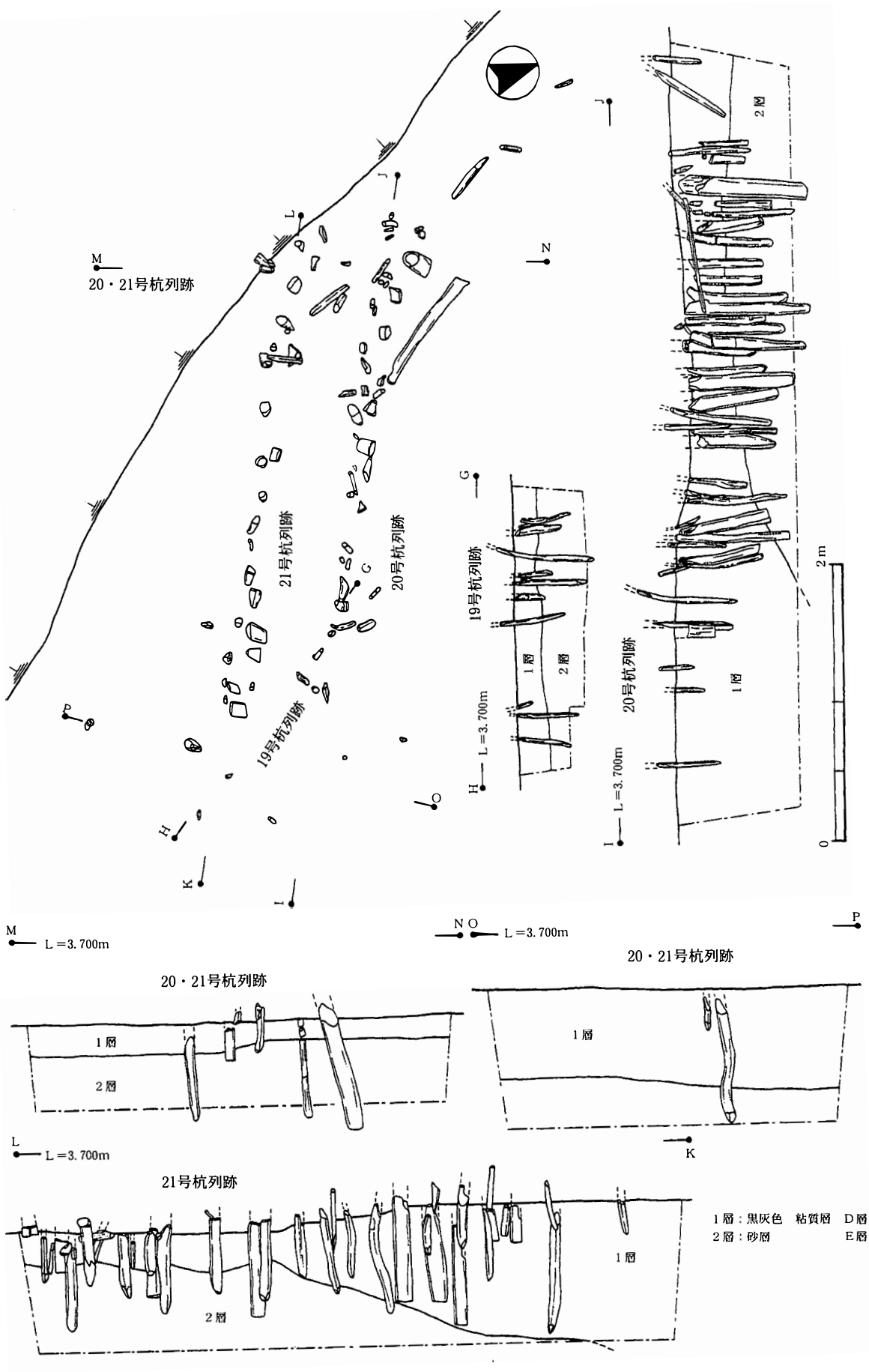
22号杭列跡は１番２番のみの構成で小型杭２本が出土し、その全長は0.31m、杭列確認面からの最大深度は15cmを測る。杭規格は15cm内外といずれも小型で、22cmの間隔で出土する。

なお本資料の杭は腐食が激しく実測に耐えられないことから図化は行わなかった。




1層：暗灰色土　粘性が強い。
　　杭先端部（上端）検出層である。
1′層：暗灰色土　粘性が強い。
　　ブロック状に青灰色土。砂量包含。
2層：黒灰色土　Ⅰ層よりさらに粘性が強い。
　　ブロック状に青灰色土を包含。
3層：古墳期の面と考えられる。
　　淡緑灰色土
　　しまりが強い。ブロック状にA層を包含。
　　極細砂粒子を包含。
4層：古墳期の面と考えられる。
　　青灰色土と黒灰色土との混合層。
　　粘性が強い。
※1－3層共に棒状の鉄分集積部が見られる。
　特に、1層に顕著に見られる。

第293図　15号～18号・24号杭列跡実測図




第294図　19～21号杭列跡実測図

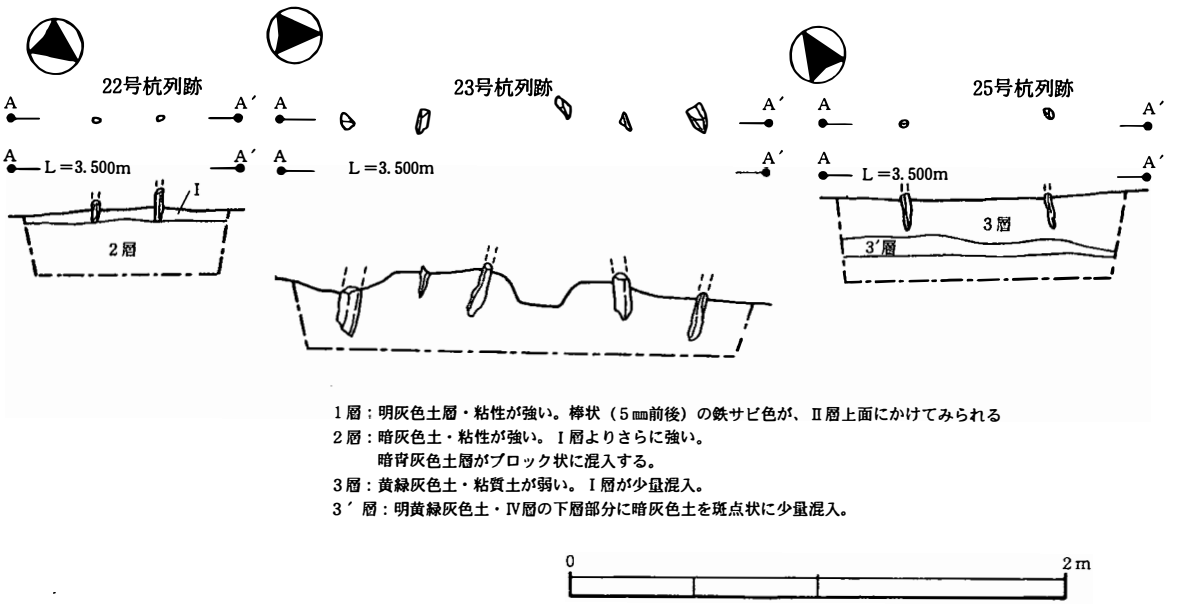
## （６）23号杭列跡（第295図　22号・23号・25号杭列跡実測図）

23号杭列跡は調査Ⅳ区中央部のＲ－19グリッドで、６－１号自然流路を横断する状態で杭列が確認された。確認水平レベルはＬＨ＝3.20mであり、遺跡基本層序Ⅳ層への打ち込みで、単独の杭列跡である。

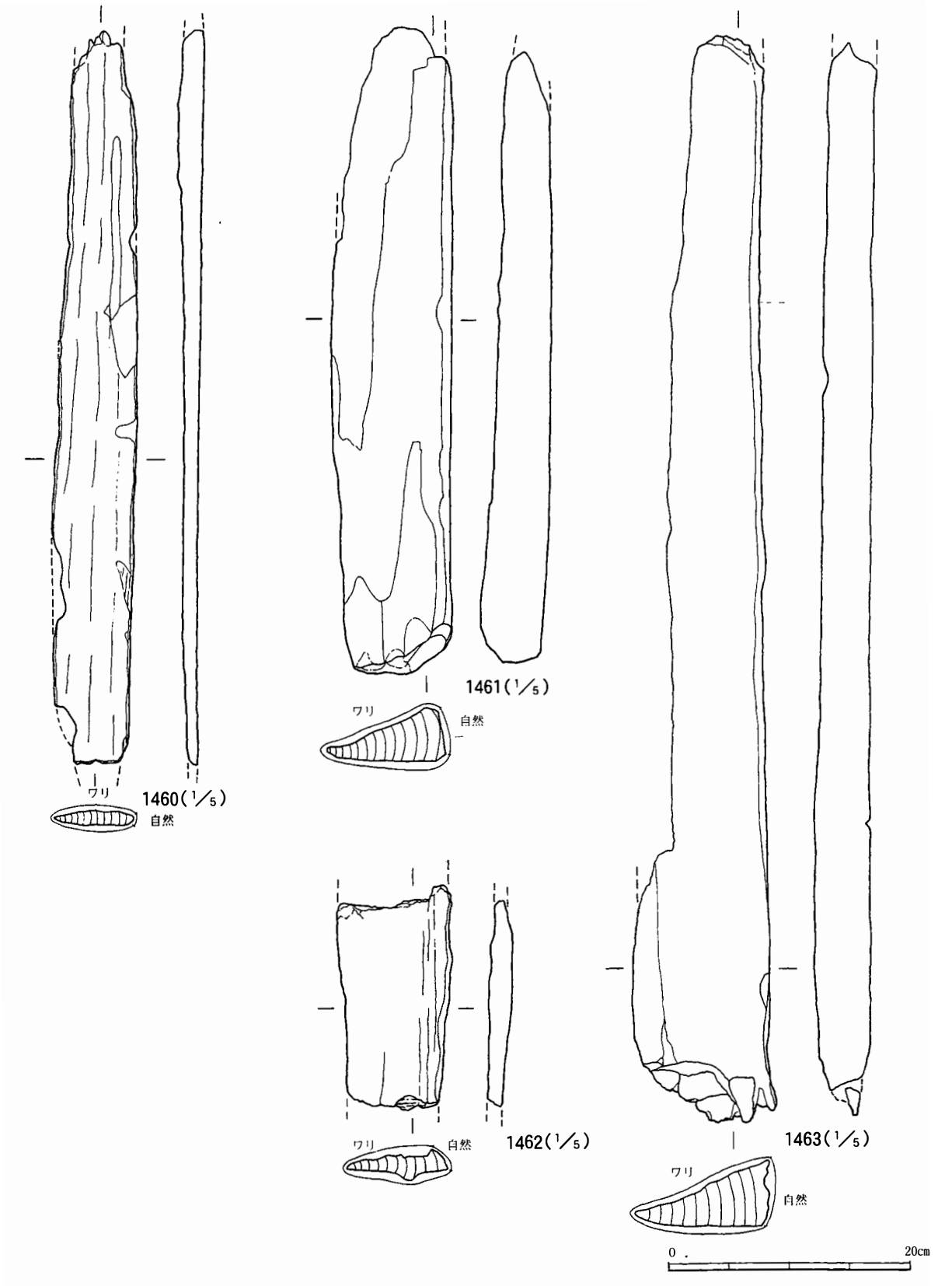
23号杭列跡は１番から５番までの小型杭５本が出土し、その全長は1.52m、杭列確認面からの最大深度は25cmを測り、最深部は第Ｄ層まで打ち込む。

杭規格は20cm内外といずれも小型で、20cm～45cmの間隔で出土する。

なお本資料の杭は腐食が激しく実測に耐えられないことから図化は行わなかった。

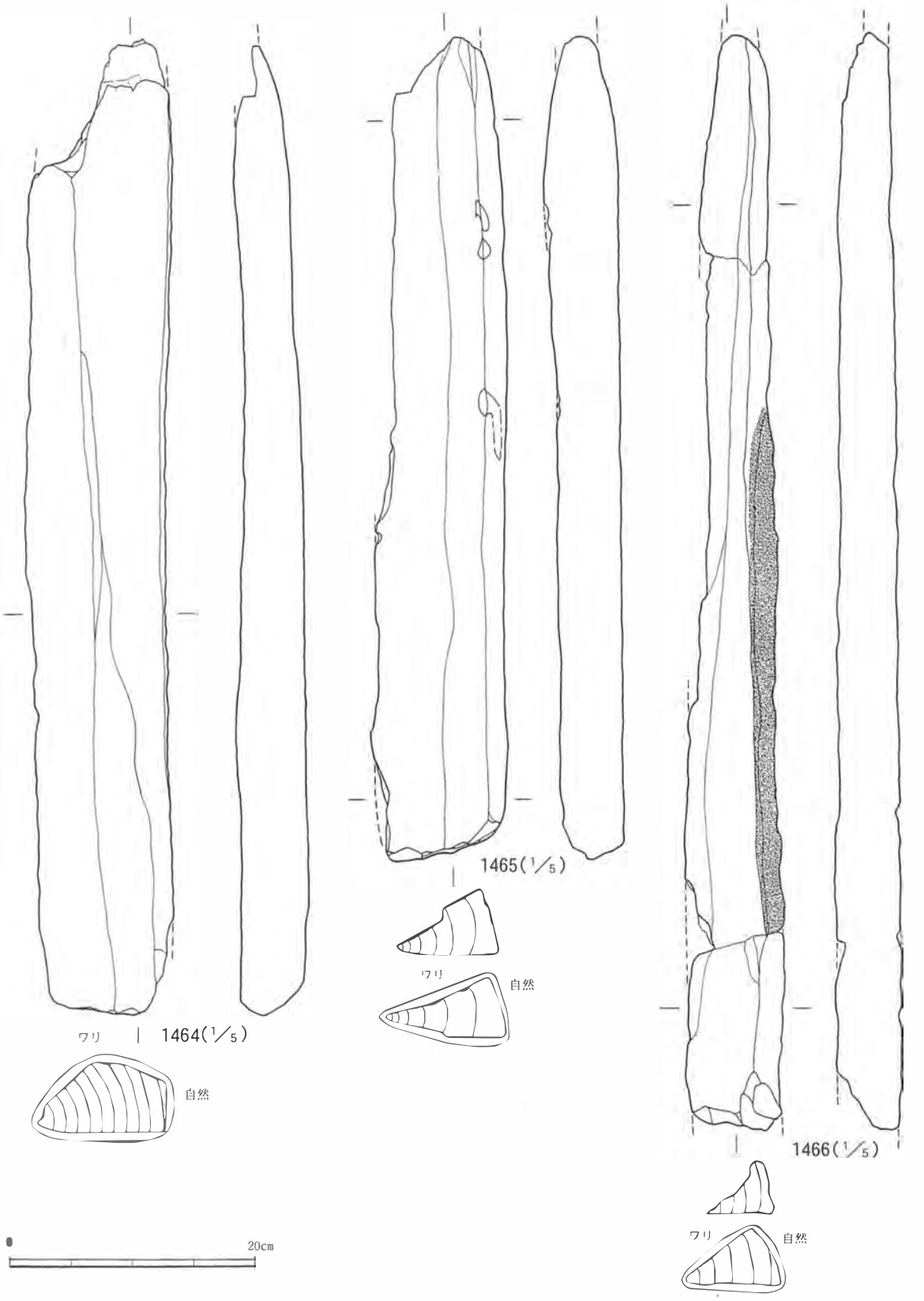



第295図　22号・23号・25号杭列跡実測図



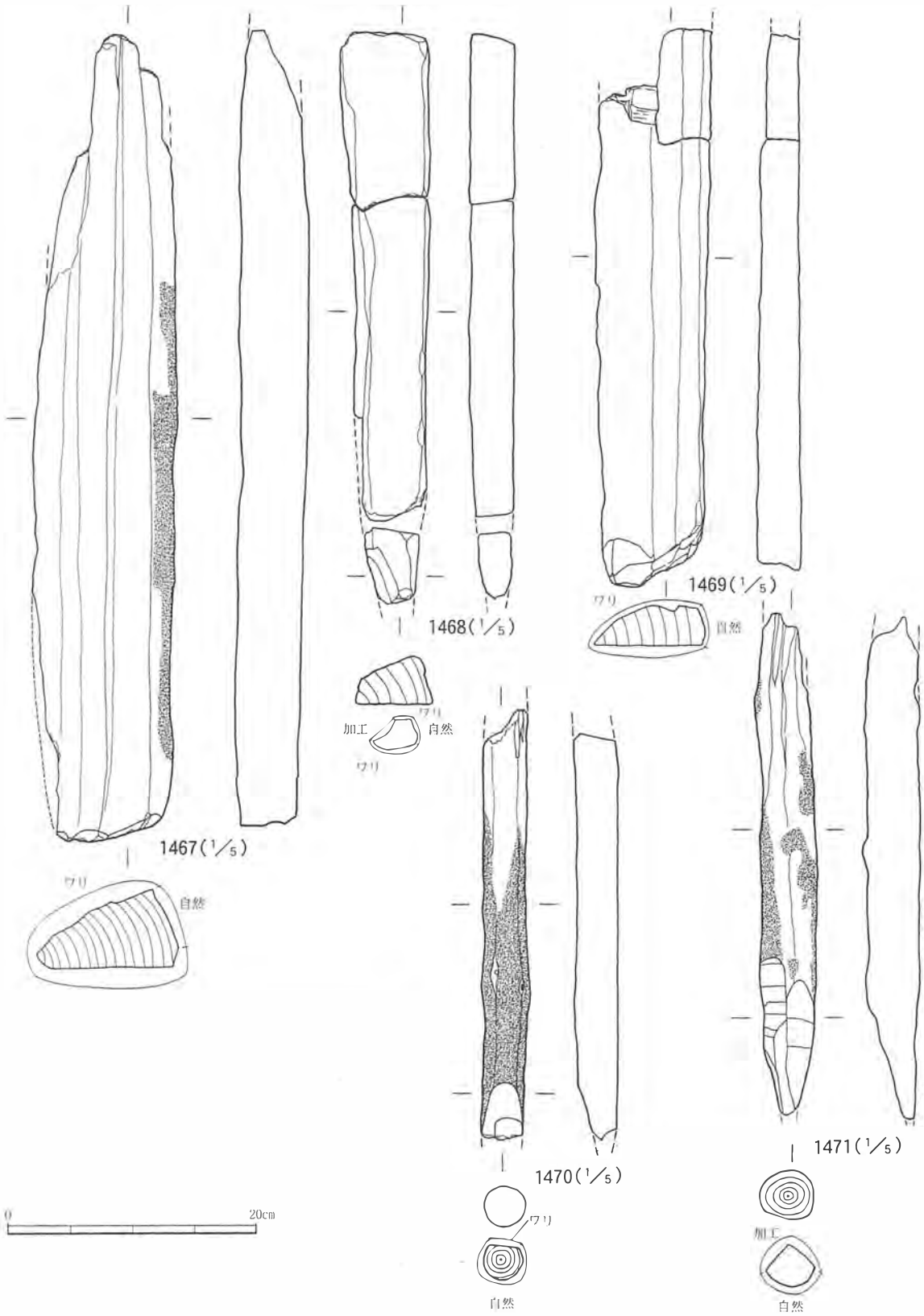

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1460 | 96TY-3080 | 杭 | 割杭 | － | Ⅳ | SM－20 | － | 59.8 | 6.8 | 2.1 | － | みかん割り | スダジイ | － |
| 1461 | 96TY-3084 | 杭 | 割杭 | － | Ⅳ | SM－20 | － | 53.1 | 10.1 | 5.4 | － | みかん割り | スダジイ | － |
| 1462 | 96TY-3081 | 杭 | 割杭 | － | Ⅳ | SM－20 | － | 18.5 | 9.6 | 2.0 | － | みかん割り | ツブラジイ | － |
| 1463 | 96TY-3089 | 杭 | 割杭 | － | Ⅳ | SM－20 | － | 89.5 | 11.4 | 4.7 | － | みかん割り | スダジイ | － |

第296図　20号杭列跡内出土杭実測図－１－



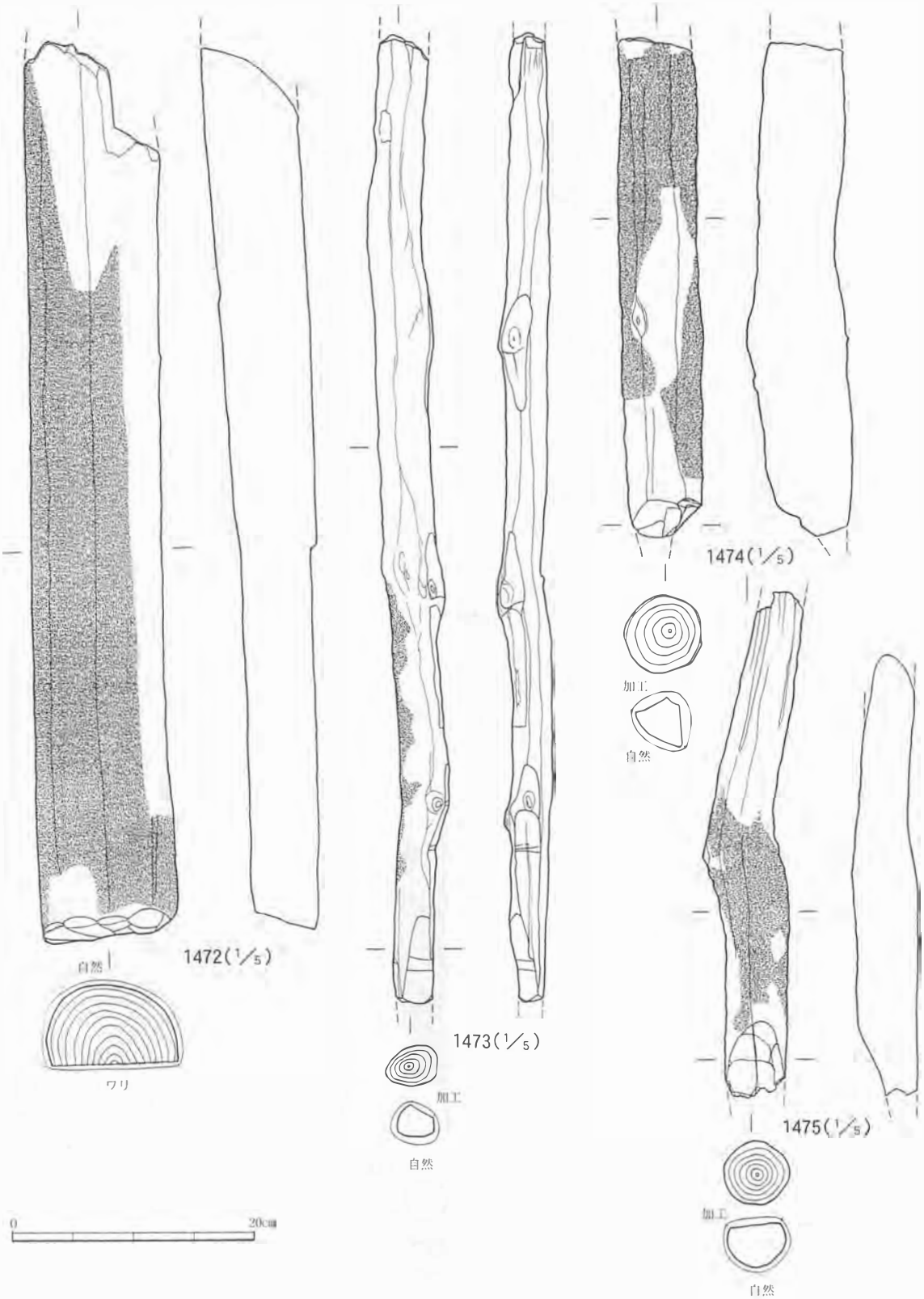

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 1464 | 96TY-3086 | 杭 | 割杭 | － | Ⅳ | SM－20 | － | 79.5 | 11.7 | 5.7 | － | みかん割り | スダジイ | － |
| 1465 | 96TY-3085 | 杭 | 割杭 | － | Ⅳ | SM－20 | － | 66.7 | 11.3 | 6.1 | － | みかん割り | ツブラジイ | － |
| 1466 | 96TY-3087 | 杭 | 割杭 | － | Ⅳ | SM－20 | － | 88.4 | 7.9 | 5.3 | － | みかん割り | スダジイ | － |

第297図　20号杭列跡内出土杭実測図－２－



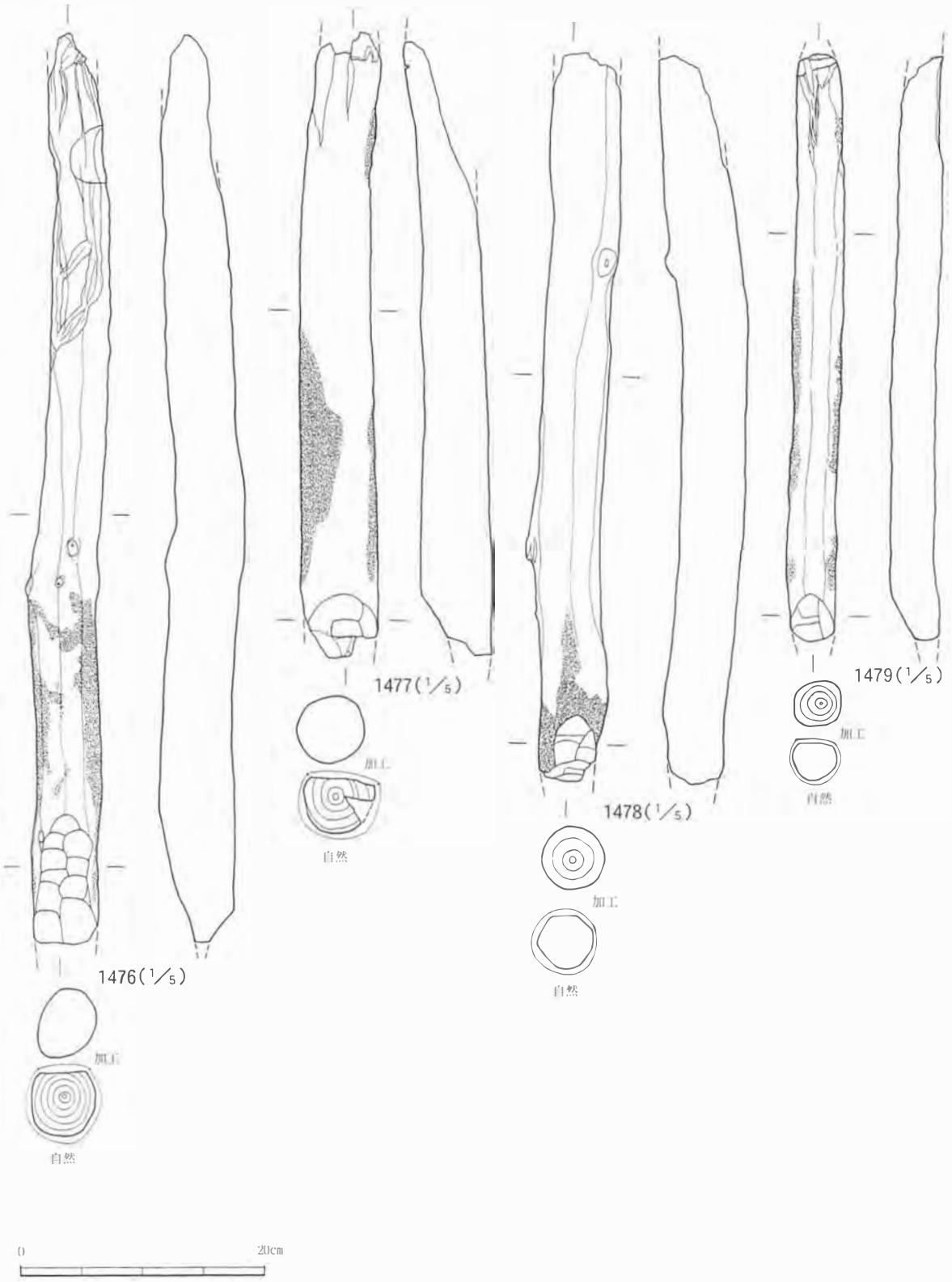

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・厚 | 厚さ | | | | |
| 1467 | 96TY-3106 | 杭 | 割杭 | － | Ⅳ | SM－20 | － | 64.2 | 11.5 | 6.1 | － | みかん割り | ツブラジイ | － |
| 1468 | 96TY-3091 | 杭 | 割杭 | － | Ⅳ | SM－20 | － | 45.4 | 7.2 | 3.7 | － | みかん割り | スダジイ | － |
| 1469 | 96TY-3090 | 杭 | 割杭 | － | Ⅳ | SM－20 | － | 44.5 | 9.1 | 3.5 | － | みかん割り | 広葉樹(環孔材) | － |
| 1470 | 96TY-3108 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅳ | SM－20 | － | 34.2 | 3.4 | － | － |芯持丸太 | サヤ | － |
| 1471 | 96TY-3104 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅳ | SM－20 | － | 40.1 | 4.3 | － | － | 芯持丸太 | スダジイ | － |

第298図　20号杭列跡内出土杭実測図－３－



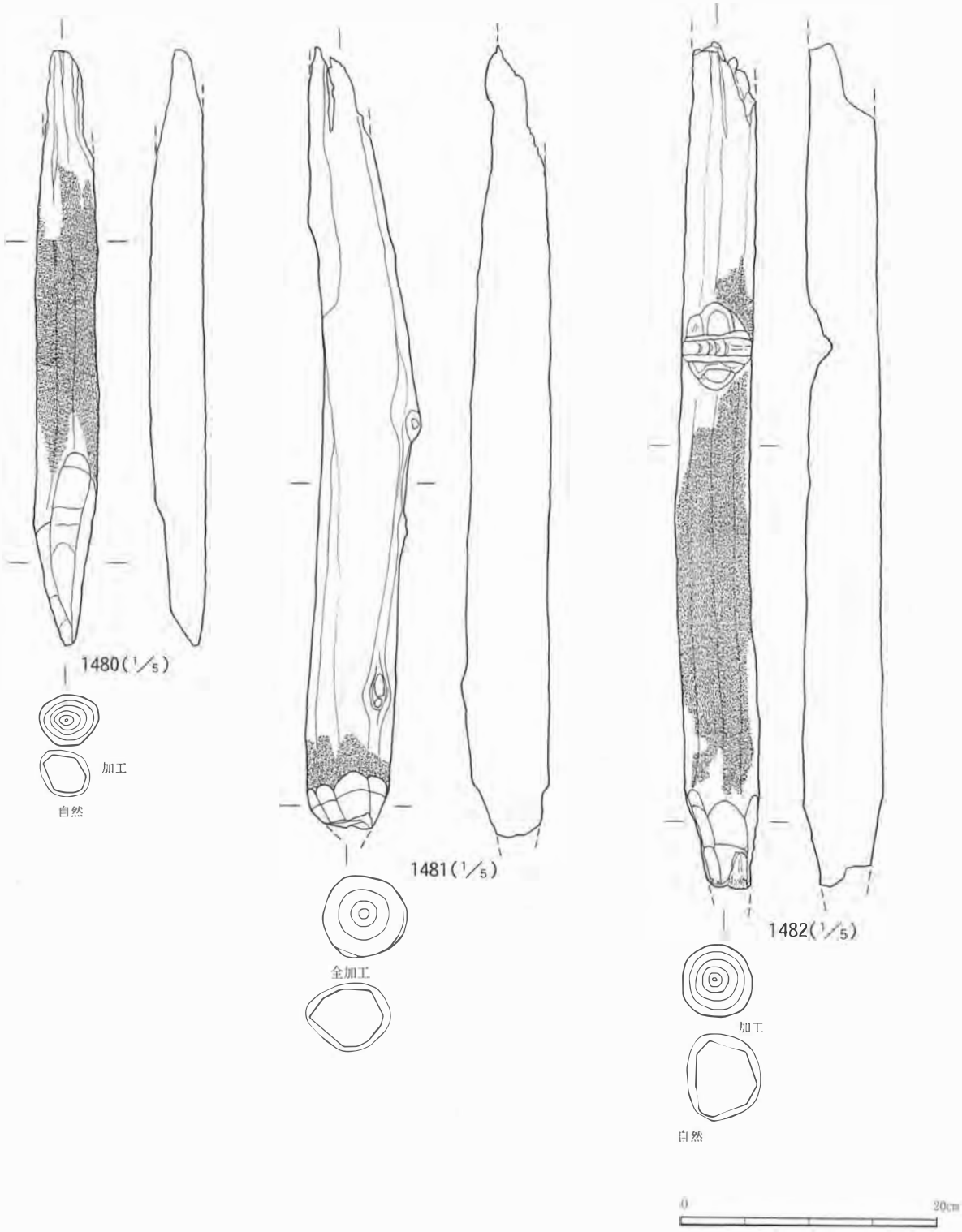

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 原材 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 1472 | 96TY-3092 | 杭 | 半截丸杭 | － | Ⅳ | SM－20 | － | 74.1 | 11.3 | 7.7 | － | － | アワブキ属 | － |
| 1473 | 96TY-3100 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅳ | SM－20 | － | 79.2 | 4.3 | － | － | 芯持丸太 | ガマズミ属 | － |
| 1474 | 96TY-3102 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅳ | SM－20 | － | 40.8 | 6.4 | － | － | 芯持丸太 | ガマズミ属 | － |
| 1475 | 96TY-3083 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅳ | SM－20 | － | 41.3 | 5.5 | － | － | 芯持丸太 | ブナ科コナラ属コナラ亜属クヌギ節 | － |

第299図　20号杭列跡内出土杭実測図－４－



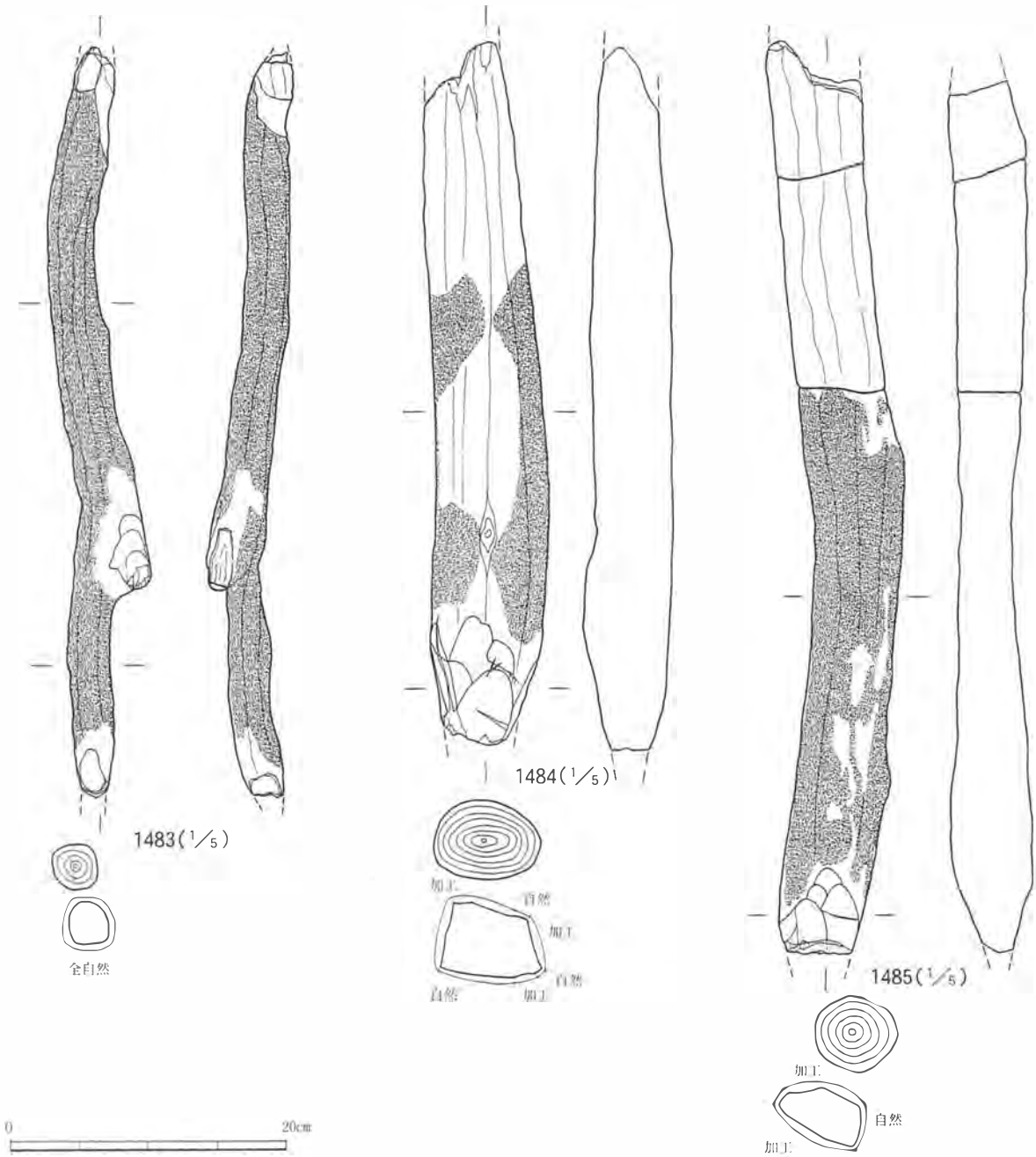

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 1476 | 96TY-3097 | 杭 | 丸杭 | — | Ⅳ | SM-20 | — | 73.4 | 5.6 | — | — | 芯持丸太 | ヴマツミ属 | — |
| 1477 | 96TY-3098 | 杭 | 丸杭 | — | Ⅳ | SM-20 | — | 50.5 | 5.7 | — | — | 芯持丸太 | トネリコ属 | — |
| 1478 | 96TY-3101 | 杭 | 丸杭 | — | Ⅳ | SM-20 | — | 102.0 | 5.3 | — | — | 芯持丸太 | スダジイ | — |
| 1479 | 96TY-3094 | 杭 | 丸杭 | — | Ⅳ | SM-20 | — | 47.5 | 3.9 | — | — | 芯持丸太 | 広葉樹 | — |

第300図　20号杭列跡内出土杭実測図－５－



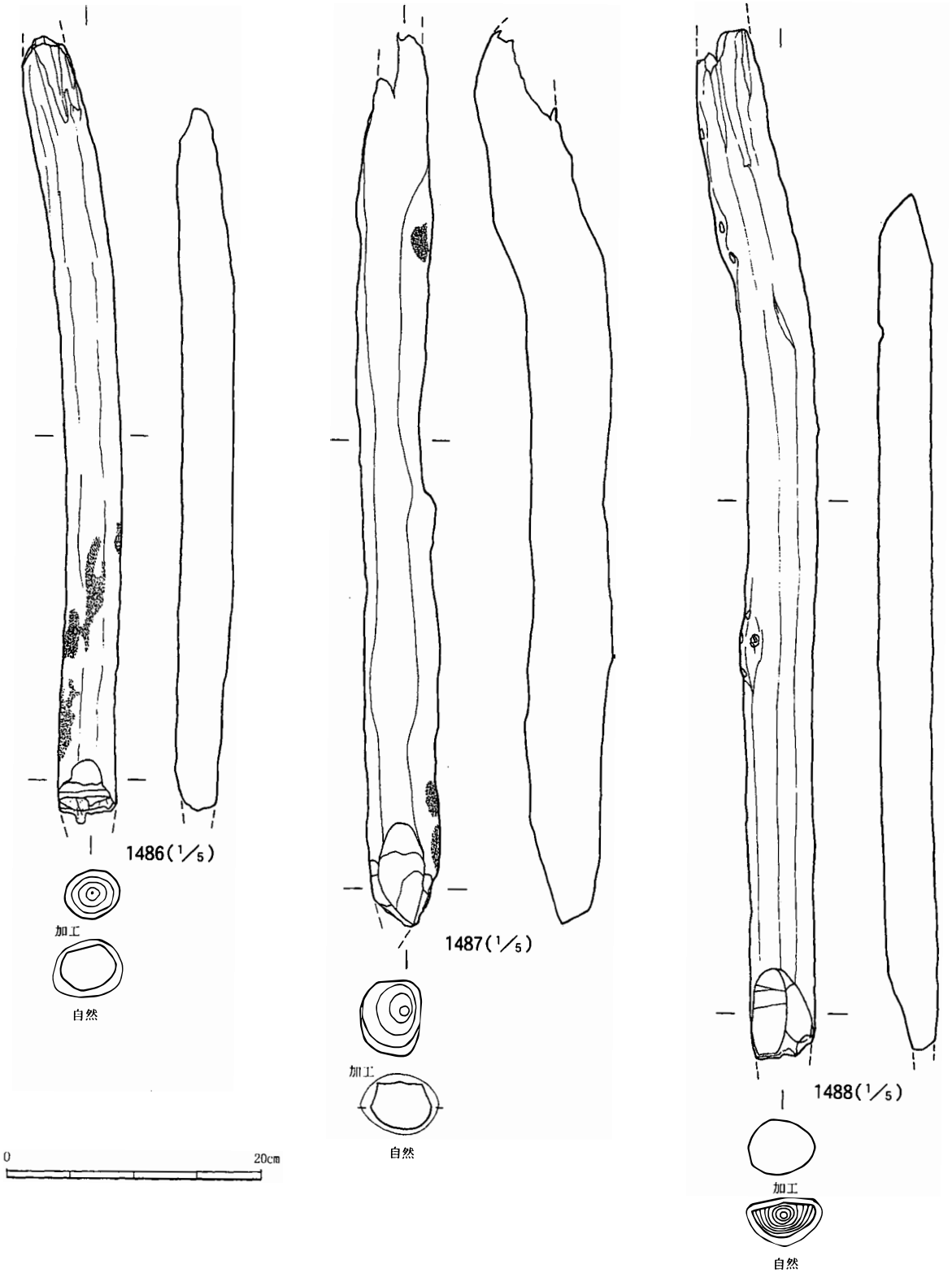

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1480 | 96TY-3096 | 杭 | 丸杭 | — | Ⅳ | SM-20 | — | 46.4 | 4.6 | — | — | 芯持丸太 | アワブキ属 | — |
| 1481 | 96TY-3092 | 杭 | 丸杭 | — | Ⅳ | SM-20 | — | 80.8 | 6.7 | — | — | 芯持丸太 | ツブラジイ | — |
| 1482 | 96TY-3088 | 杭 | 丸杭 | — | Ⅳ | SM-20 | — | 65.4 | 5.5 | — | — | 芯持丸太 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | — |

第301図　20号杭列跡内出土杭実測図－６－



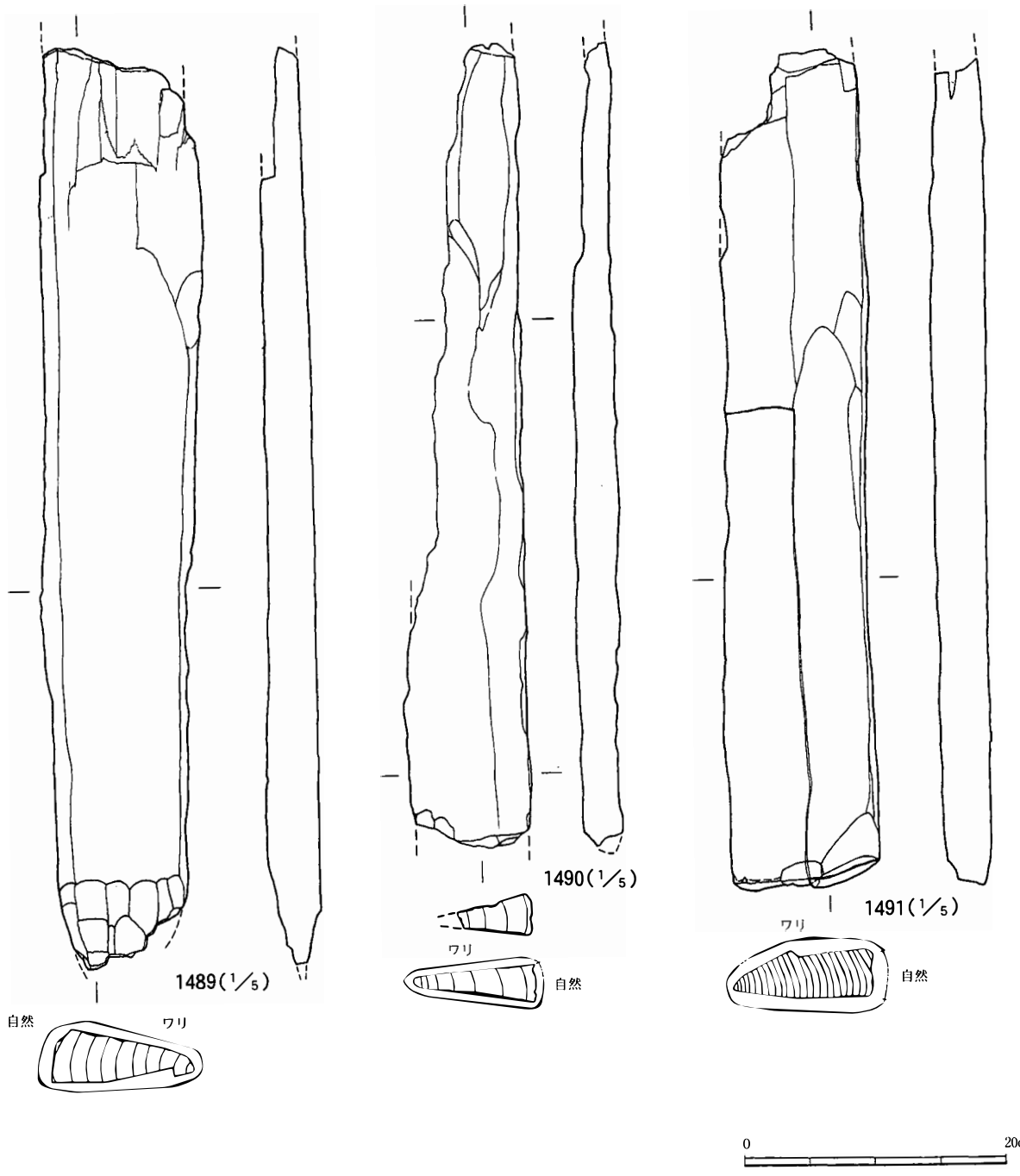

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 1483 | 96TY-3095 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅳ | SM－20 | － | 53.9 | 3.4 | － | － | 芯持丸太 | ツバキ科サカキ属サカキ | － |
| 1484 | 96TY-3098 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅳ | SM－20 | － | 50.7 | 8.0 | － | － | 芯持丸太 | ムクロジ | － |
| 1485 | 96TY-3107 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅳ | SM－20 | － | 60.0 | 6.0 | － | － | 芯持丸太 | 広葉樹(散孔材) | － |

第302図　20号杭列跡内出土杭実測図－７－



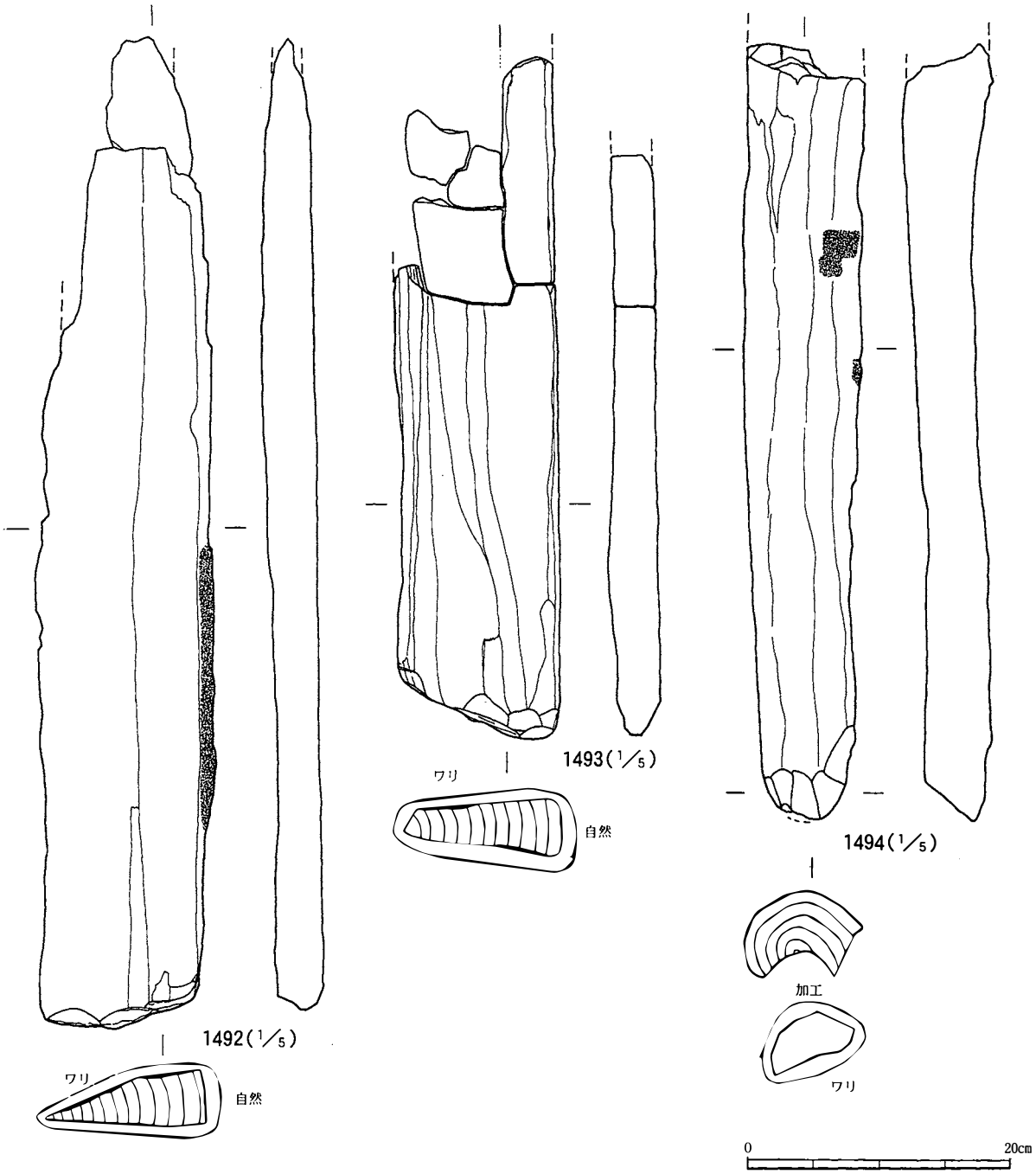

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1486 | 96TY-3103 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅳ | SM－20 | － | 61.7 | 4.4 | － | － | 芯持丸太 | カヤ | － |
| 1487 | 96TY-3082 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅳ | SM－20 | － | 69.8 | 5.9 | － | － | 芯持丸太 | ユズリハ属 | － |
| 1488 | 96TY-3105 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅳ | SM－20 | － | 80.0 | 5.3 | － | － | 芯持丸太 | ツツジ科スノキ属シャシャンポ | － |

第303図　20号杭列跡内出土杭実測図－８－



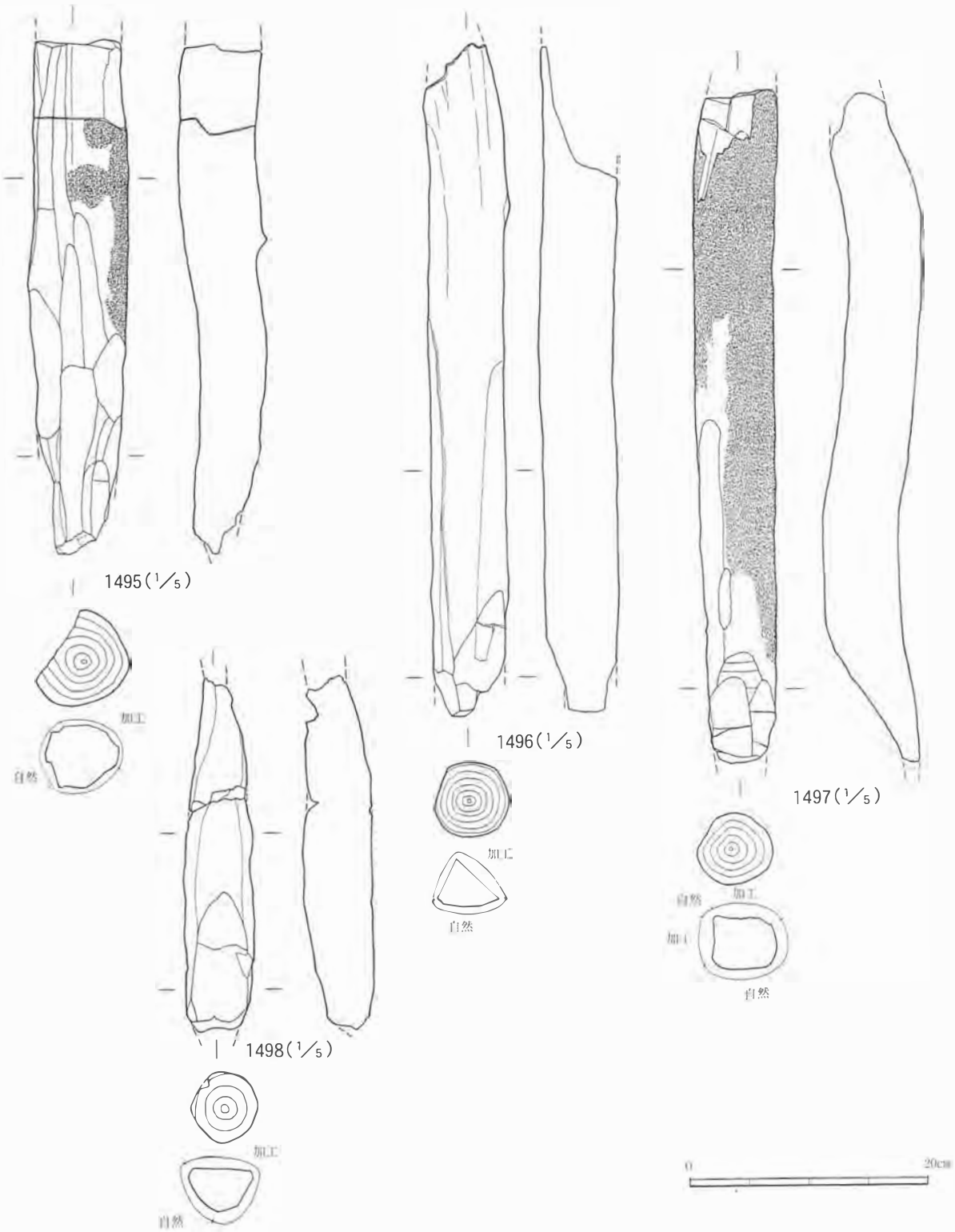

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 全長 | 法量(cm) 幅・径 | 法量(cm) 厚さ | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1489 | 96TY-3148 | 杭 | 割杭 | － | Ⅳ | SM－21 | － | 69.7 | 12.8 | 4.0 | － | みかん割り | スダジイ | － |
| 1490 | 96TY-3146 | 杭 | 割杭 | － | Ⅳ | SM－21 | － | 61.1 | 9.8 | 3.5 | － | みかん割り | ツブラジイ | － |
| 1491 | 96TY-3138 | 杭 | 割杭 | － | Ⅳ | SM－21 | － | 64.0 | 11.6 | 4.1 | － | みかん割り | ブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節 | － |

第304図　21号杭列跡内出土杭実測図－１－



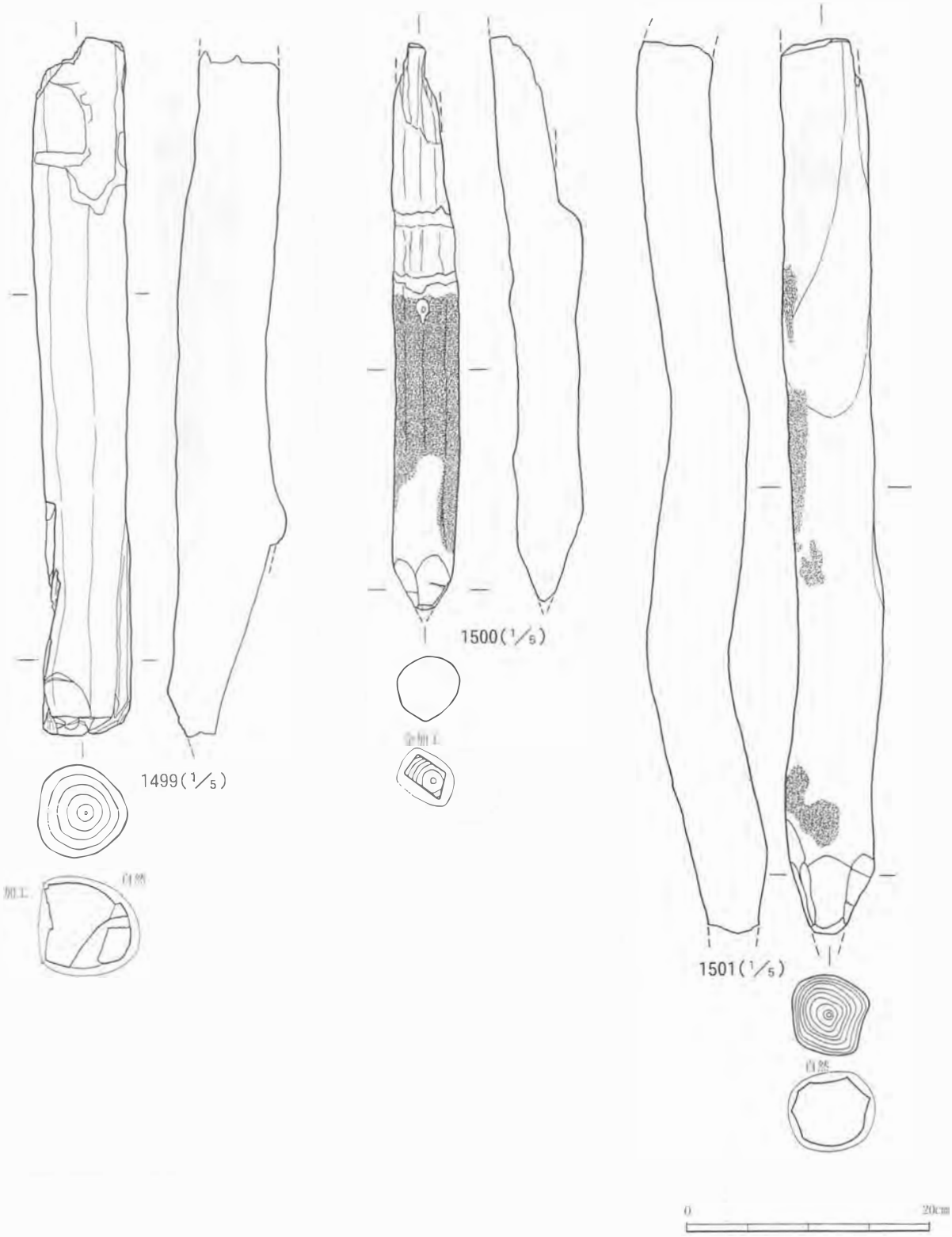

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| １４９２ | 96TY-３１４７ | 杭 | 割杭 | － | Ⅳ | ＳＭ－２１ | － | 75.1 | 13.6 | 4.1 | － | みかん割り | スダジイ | － |
| １４９３ | 96TY-３１４９ | 杭 | 割杭 | － | Ⅳ | ＳＭ－２１ | － | 51.4 | 12.7 | 4.3 | － | みかん割り | スダジイ | － |
| １４９４ | 96TY-３１２８ | 杭 | 半裁丸杭 | － | Ⅳ | ＳＭ－２１ | － | 58.4 | 9.0 | 5.7 | － | － | ハイノキ属ハイノキ節 | － |

第305図　21号杭列跡内出土杭実測図－２－



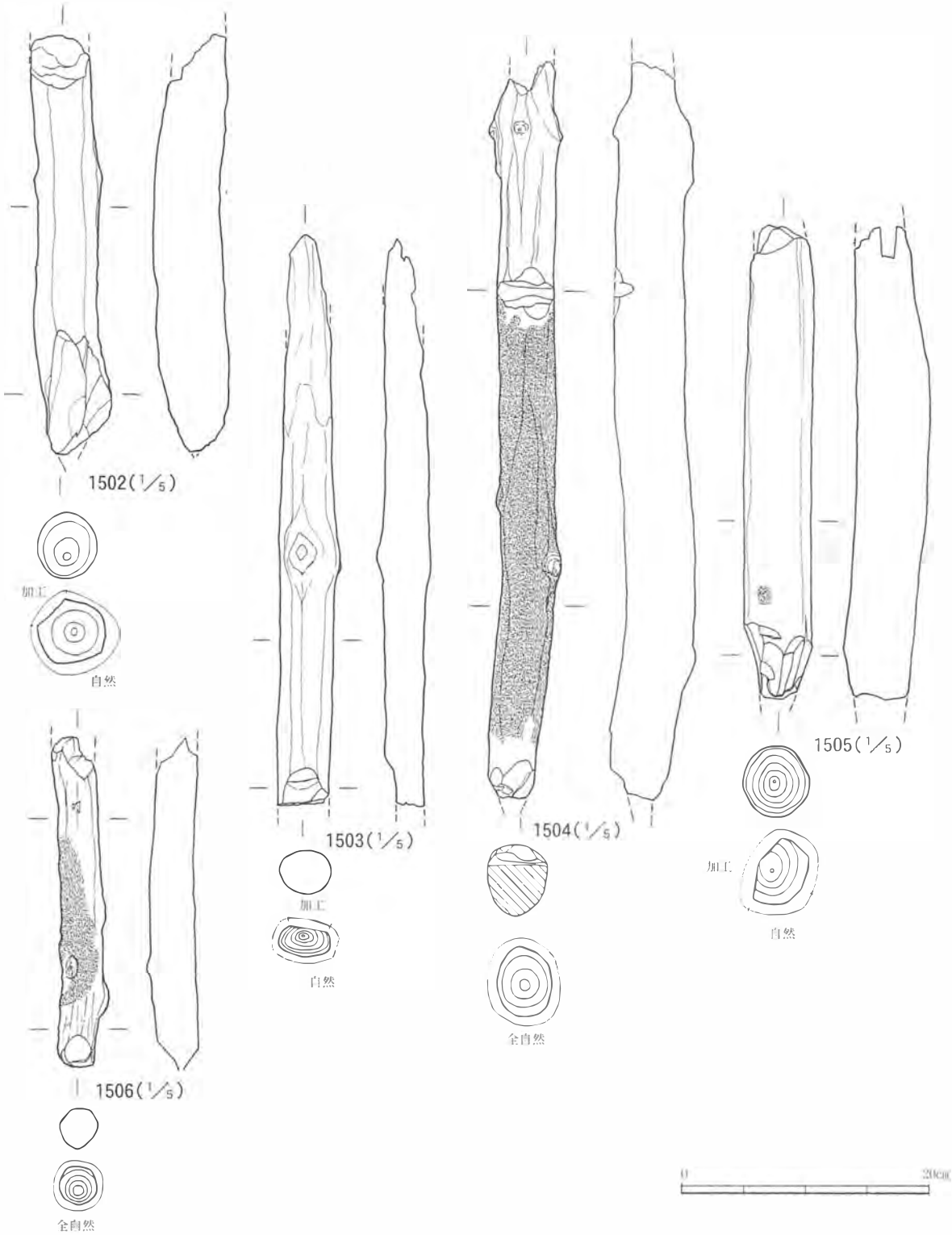

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 本取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 1495 | 96TY-3129 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅳ | SM－21 | － | 42.9 | 8.1 | － | － | 芯持丸太 | ガマズミ属 | － |
| 1496 | 96TY-3133 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅳ | SM－21 | － | 56.4 | 6.4 | － | － | 芯持丸太 | ムクノキ | － |
| 1497 | 96TY-3131 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅳ | SM－21 | － | 56.4 | 6.4 | － | － | 芯持丸太 | 広葉樹(散孔材) | － |
| 1498 | 96TY-3130 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅳ | SM－21 | － | 29.5 | 5.9 | － | － | 芯持丸太 | クマノミズキ類 | － |

第306図　21号杭列跡内出土杭実測図－３－



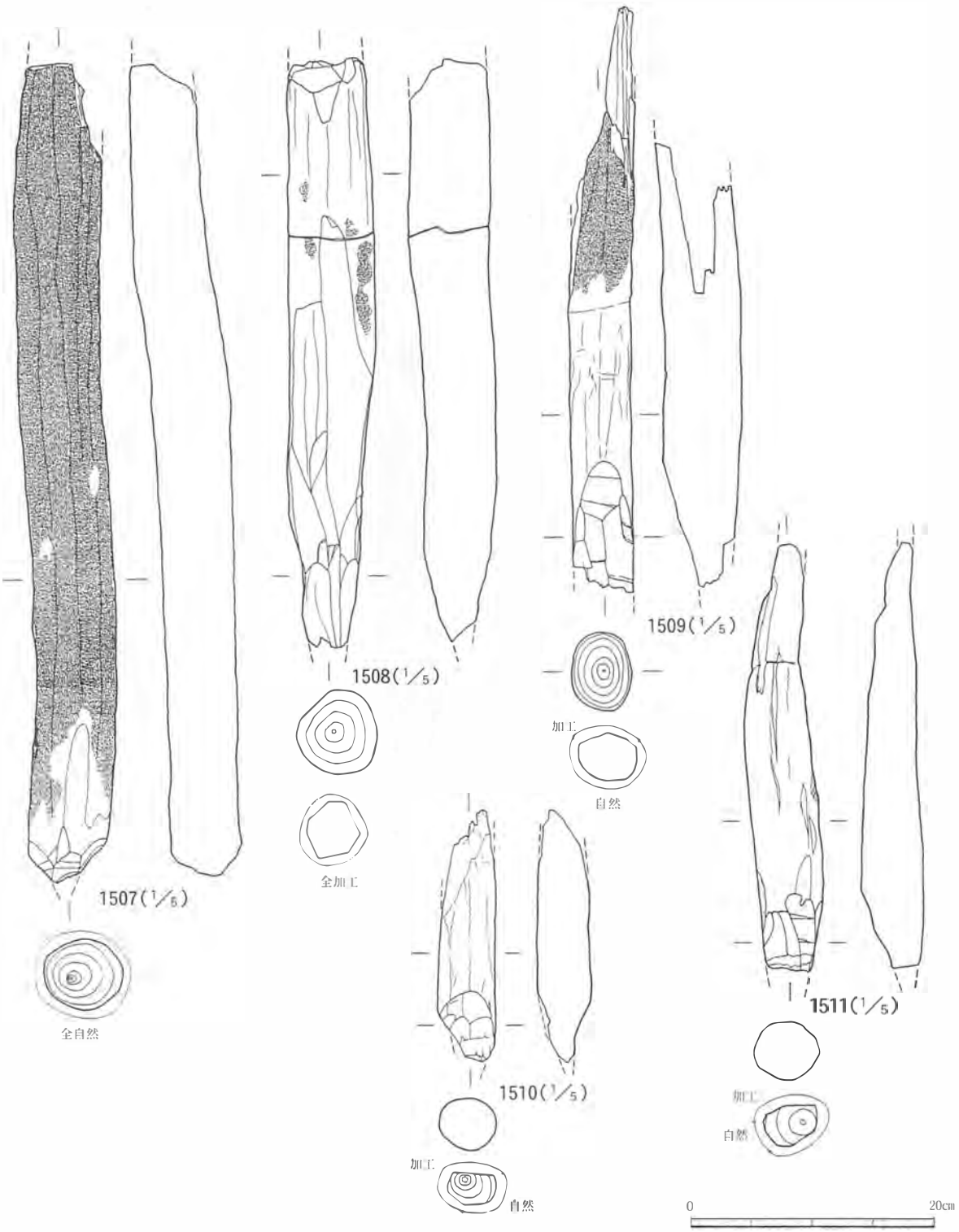

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 本取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 1499 | 96TY-3132 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅳ | SM－21 | － | 37.5 | 7.7 | － | － | 芯持丸太 | ヒイラギ | － |
| 1500 | 96TY-3126 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅳ | SM－21 | － | 46.3 | 5.4 | － | － | 芯持丸太 | ヤブツバキ | － |
| 1501 | 96TY-3142 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅳ | SM－21 | － | 72.7 | 6.5 | － | － | 芯持丸太 | 広葉樹(散孔材G) | － |

第307図　21号杭列跡内出土杭実測図－４－




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 1502 | 96TY-3127 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅳ | SM－21 | － | 33.8 | 5.6 | － | － | 芯持丸太 | ヒサカキ | － |
| 1503 | 96TY-3141 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅳ | SM－21 | － | 46.3 | 4.3 | － | － | 芯持丸太 | 広葉樹 | － |
| 1504 | 96TY-3135 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅳ | SM－21 | － | 59.9 | 5.8 | － | － | 芯持丸太 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | － |
| 1505 | 96TY-3134 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅳ | SM－21 | － | 38.6 | 5.8 | － | － | 芯持丸太 | 広葉樹(樹皮付入) | － |
| 1506 | 96TY-3144 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅳ | SM－21 | － | 26.8 | 4.4 | 3.2 | － | 芯持丸太 | ツブラジイ | － |

第308図　21号杭列跡内出土杭実測図－５－




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 1507 | 96TY-3137 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅳ | SM－21 | － | 67.9 | 6.6 | － | － | 芯持丸太 | ツツジ科スノキ属シャシャンポ | － |
| 1508 | 96TY-3145 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅳ | SM－21 | － | 48.6 | 7.1 | － | － | 芯持丸太 | ヤブツバキ | － |
| 1509 | 96TY-3140 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅳ | SM－21 | － | 47.9 | 6.5 | － | － | 芯持丸太 | イヌガヤ | － |
| 1510 | 96TY-3143 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅳ | SM－21 | － | 28.8 | 4.7 | － | － | 芯持丸太 | ムクロジ | － |
| 1511 | 96TY-3139 | 杭 | 丸杭 | － | Ⅳ | SM－21 | － | 35.1 | 5.4 | － | － | 芯持丸太 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | － |

第309図　21号杭列跡内出土杭実測図－６－

### （７）25号杭列跡（第295図　22号・23号・25号杭列跡実測図）

22号杭列跡は調査Ⅳ区中央部南側のＱ－19グリッドで、自然流路に向かうなだらかな勾配地に杭列が確認された。確認水平レベルはＬＨ＝3.40mであり、遺跡基本層序Ⅳ層への打ち込みで、単独の杭列跡である。

22号杭列跡は１番２番のみの構成で小型杭２本が出土し、その全長は0.65m、主軸方向Ｎ－Ｗであり、杭列確認面からの最大深度は15cmを測る。杭規格は15cm内外といずれも小型で、52cmの間隔で出土する。

なお本資料の杭は腐食が激しく実測に耐えられないことから図化は行わなかった。

### （８）グリッド包含層内

**ア　遺構**（第273図　調査Ⅳ区内弥生時代後期から古墳時代前期の遺構実測図及び土層断面図）

第５号・６－１号・６－２号自然流路に向かって多くの資料が流れ込み堆積する状況が確認できるが、ここでは包含層として認知できるグリッド内での遺物の出土状況を確認する。

なお本包含層よりの石器及び流入した木製品の出土は見られない。

**イ　遺物出土状況**（第281～283図　調査Ⅳ区内土器類出土平面図）

上層であるＡ層・Ｂ層・Ｃ層については遺物出土総量が絶対的に僅少であり、薄く散在する状態であった。またＤ・Ｅ層においては、比較的に大振りの資料が出土する。

なお本包含層よりの石器、木製品の出土は見られない。

**ウ　土器**（第288～289図　５号・６－１号・６－２号自然流路内及び周辺部包含層内出土弥生時代終末期土器から古式土師器実測図）

（第284～286図　調査Ⅳ区内弥生時代終末期土器から古式土師器出土平面図）

（第278図　調査Ⅳ区内遺物垂直分布図）

本調査区では遺物の出土が僅少であることから、グリッド内包含層より出土した資料では小形のものであってもできるだけ復元し実測した。

その総数は甕４点、壺10点、高坏２点、鉢３点、器台１点、その他３点の総数23点である。ここではグリッド内資料を記述する。

甕1419は、口径18.4cmで折衷様式甕の口縁部片である。甕1420は、折衷様式甕の口縁部片である。甕1422は、胴部に一条の突帯を有する。

壺1424は、壺口縁端部が折り曲がり膨らむ。壺1425は、複合口縁の口縁部である。壺1426は、複合口縁の口縁部である。壺1427は、単純口縁の口縁部である。壺1430は、頸部から口縁部にかけて屈曲して立ち上がり、口縁端部は直立する。壺1431は、やや小ぶりの壺胴部である。壺1432は、平底の壺底部である。

高坏1433は、坏部が深い高坏である。

鉢1428は、口径11.4cmで屈強折衷の浅鉢である。鉢1435は、単純口縁の浅鉢のＡ－ａ類型の資料である。鉢1437は、口縁部片である。

なお1439・1440・1441は細片であり、器種の想定が困難であり、弥生土器とも想定できる。

### （９）第５号自然流路

ア　遺構（第273図　調査Ⅳ区内弥生時代後期から古墳時代前期の遺構実測図及び土層断面図）

第５号自然流路は、調査Ⅳ区中央部Ｒ－16グリッドから緩やかに東側に傾き、ほぼ同じ流路幅を保ち南側方向に流下し、Ｑ－19グリッド付近で治まる。

流路南側には、流路を締め切る状況で西側に15・16・17号杭列が、東側には18・20・21号杭列が位置する。調査区内の全長は中軸部計測で26.5m。

遺構の残存上場横幅は6.03m、下場横幅は2.30mを測る。

**イ　遺物**（第288図　５号自然流路及び周辺部出土土器実測図）

この流路に関わる遺物として次の資料である。

甕1421は、器壁は薄手であるが、甕胴部辺と想定される。

壺1423は、壺口縁部で口縁端部が丸く収まる。壺1429は、頸部から緩やかに外反し、口縁端部では内側に短く屈曲し、内側に稜線を有する。

高坏1434は、脚台が肥厚していることから、器台とも想定できる。

鉢1436は、底部が丸くなる資料である。

器台1438は、畿内系の精製小型器台であるＢ－ａ型式の資料である。

### （10）第６－１号自然流路

**ア　遺構**（第273図　調査Ⅳ区内弥生時代後期から古墳時代前期の遺構実測図及び土層断面図）

第６－１号自然流路は、調査Ⅳ区中央部より東側のＴ－19グリッドから緩やかに西側に膨らみ、蛇行し南西方向に流下し、５号流路とあわさる。

流路は、その深さ、形状等から西流するものが本流と想定でき、流路の最も狭くなった箇所に25号杭列が位置する。調査区内の全長は中軸部計測で25.50m。

第６－１号自然流路遺構の残存上場横幅は最大8.80m～最小7.60m、下場横幅は最大2.40m～最小0.80mを測る。

**イ　遺物**

この流路に関わる遺物は見られない。

### （11）第６－２号自然流路

**ア　遺構**（第273図　調査Ⅳ区内弥生時代後期から古墳時代前期の遺構実測図及び土層断面図）

第６－２号自然流路は、調査Ⅳ区中央部より東側のＴ－19グリッドから緩やかに東側に流れ、主流は東傾し、Ｒ・Ｓ－22・23付近で治まる。

流路はＳ－20グリッド付近で分岐しており、さらに東流する。調査区内の全長は中軸部計測で21.10m。

第６－２号自然流路遺構の残存上場横幅は最大7.80m～最小2.80m、下場横幅は最大6.50m～最小1.40mを測る。

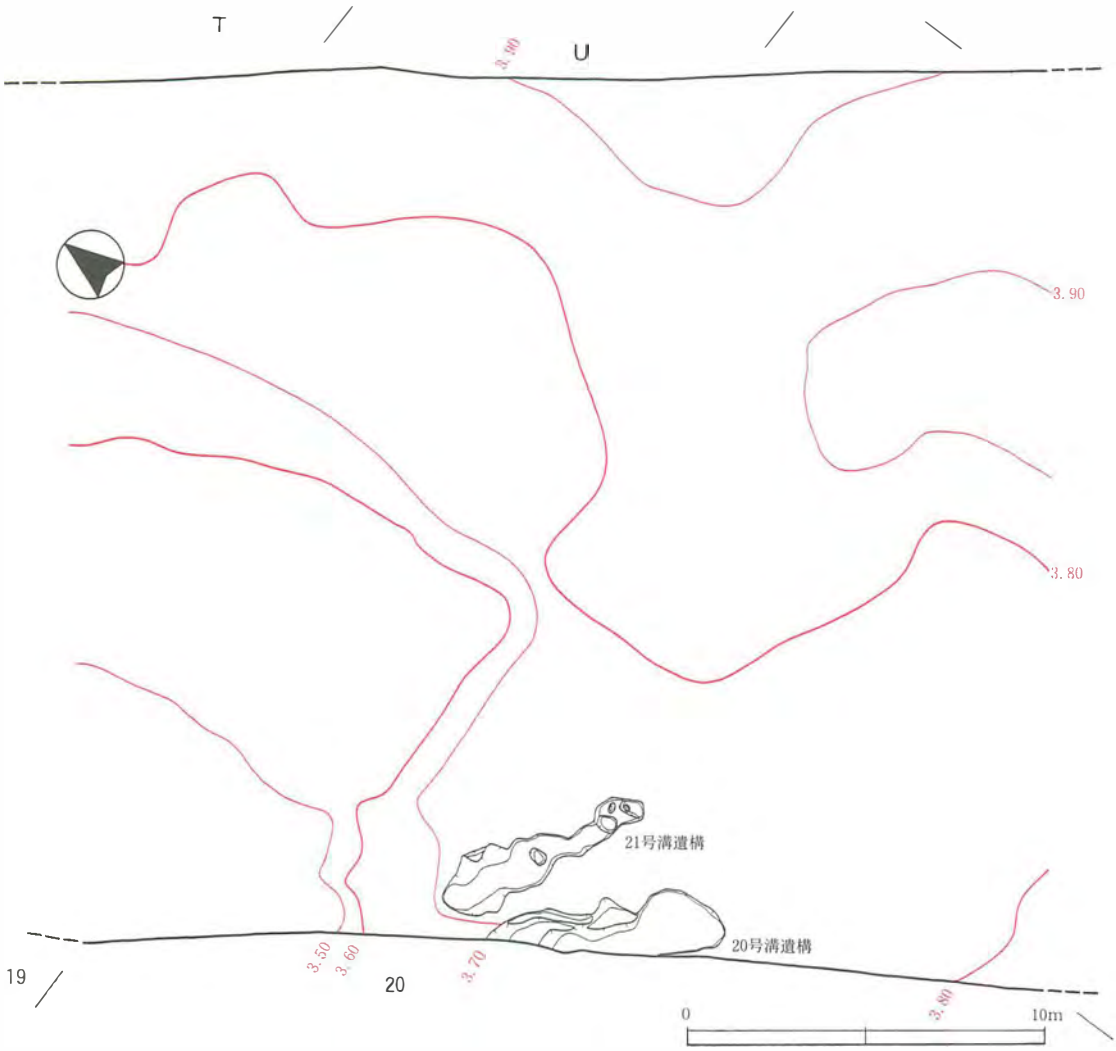
**イ　遺物**

この流路に関わる遺物は見られない。

## ４　その他の時代

先述した「縄文時代晩期から弥生時代前期」及び「弥生時代末から古墳時代前期」の各時代を除いた時期に相当する遺構・遺物及び時期判定が困難な遺構をここでまとめる。

（第310図　調査Ⅳ区内その他の時代遺構配置図）




第310図　調査Ⅳ区内その他の時代の遺構実測図

## （１）20・21号溝遺構

### ア　遺構（第311図　20号・21号溝遺構実測図）

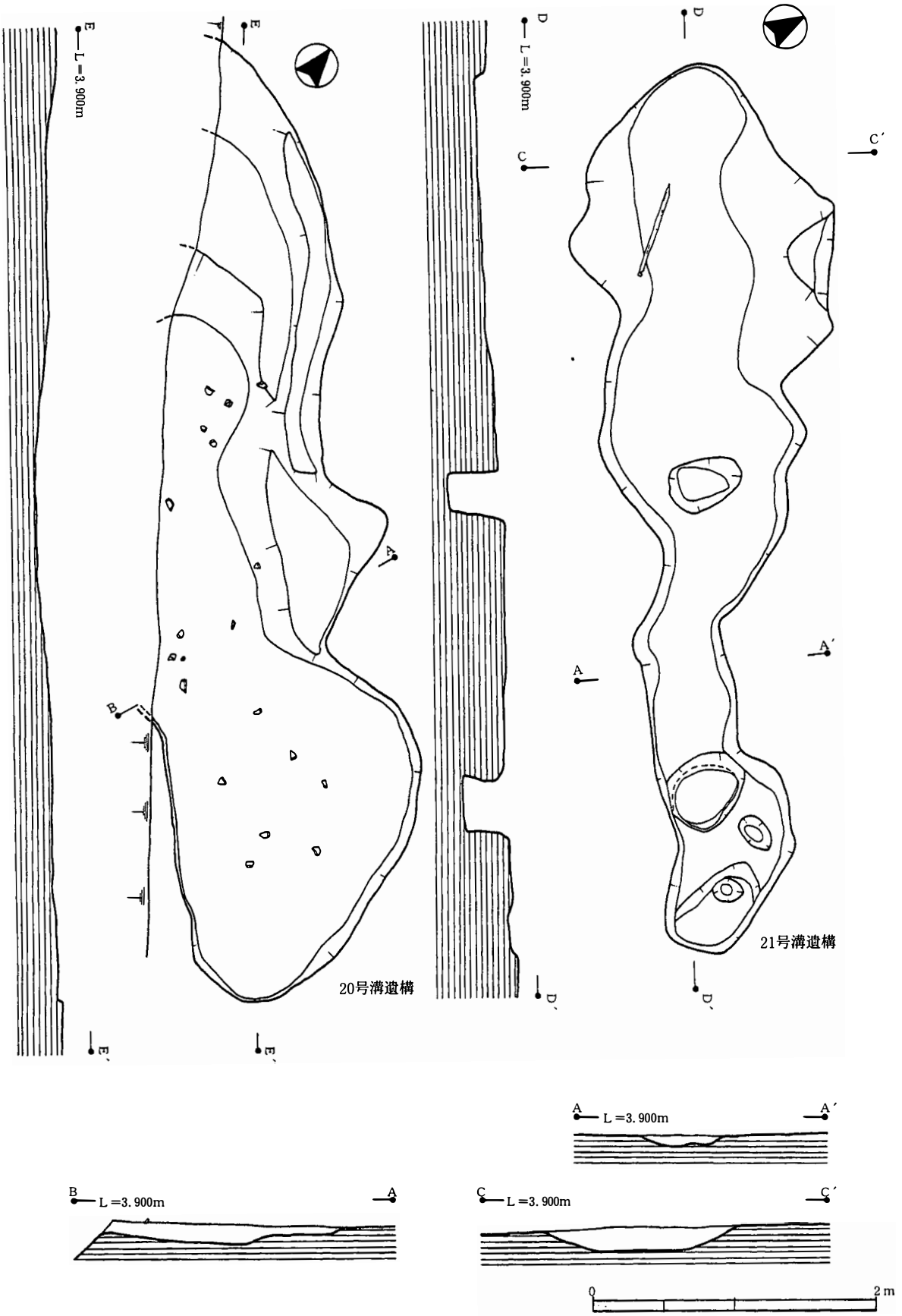
20号・21号溝遺構は調査Ⅳ区中央部より東側のＲ－20・21グリッドで近接し、一部は排水用側溝に切られた状態で遺構確認された。

20号溝遺構は南側を排水用側溝に削平されており、平面形はほぼ長不整円形であり残存長は6.85m、溝上場幅185cm、一部は有段で最深度は15cmを測り、主軸方向Ｎ－Ｗである。断面形状は比較的に浅い皿状である。

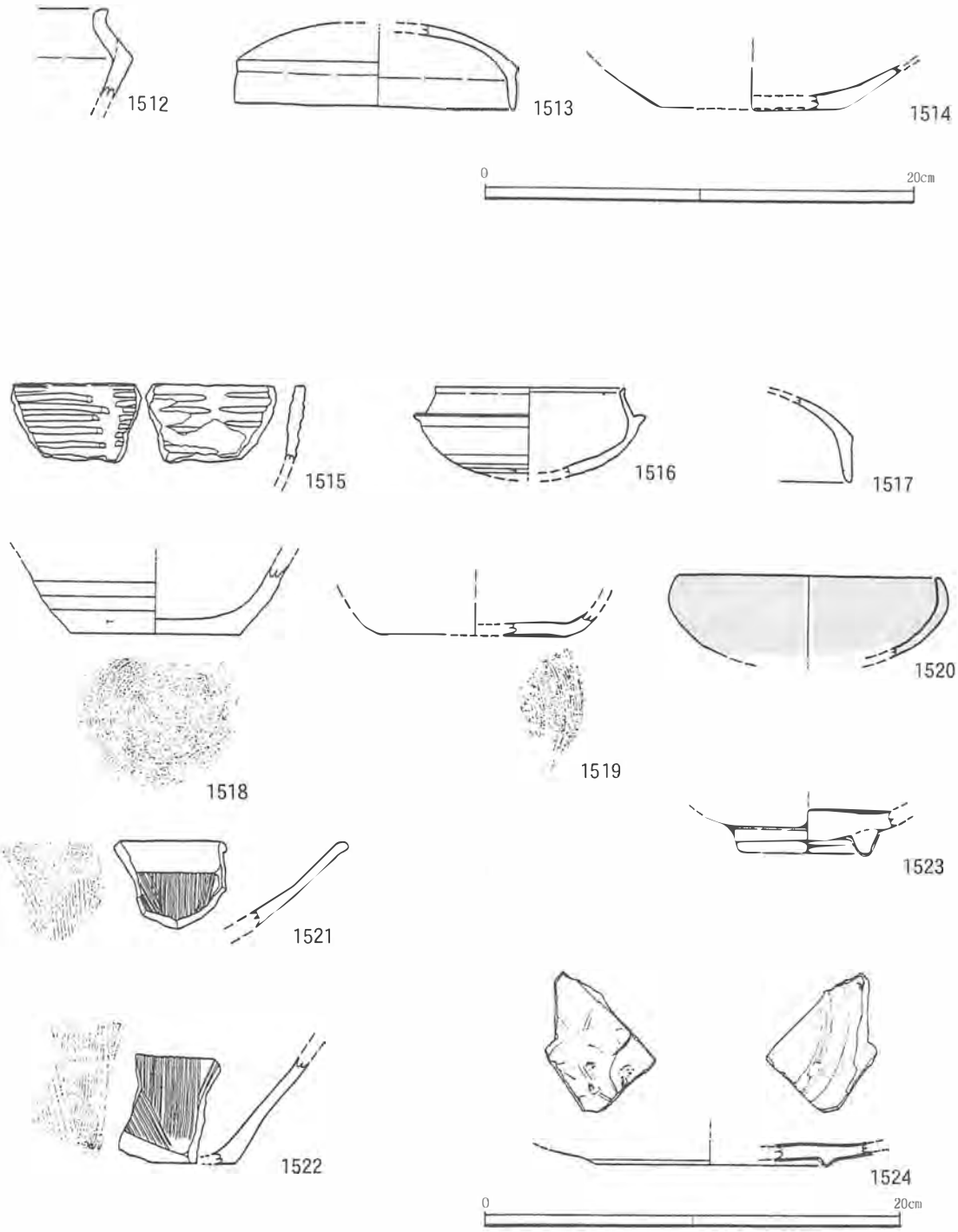
21号溝遺構は単独で全長は6.32m、溝上場幅48cm～172cm、最深度は16cmを測り、主軸方向Ｎ－Ｗである。断面形状はやや深い台形状を成す。

また21号溝遺構内にはピットが数基確認されるが、この溝に伴うものかどうか判断できない。

遺物類は小片の土師器が出土するが時期特定は困難であり、遺構深度も概して浅く遺跡土層図では上位である第Ⅴ層からの掘り込みの埋土からして、調査Ⅰ区１～６号溝や調査Ⅱ区９～16号溝と同時期の近世近代




第311図　20号・21号溝遺構実測図




| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(厚) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| １５１２ | Ｈ０８－０４８ | 縄文土器 | 浅鉢 | － | Ⅳ | Ｑ－20 | 一括 | (4.3) | － | 17.6 | － | ミガキ | ミガキ | － |
| １５１３ | Ｈ０８－０３６ | 土師器 | 杯 | － | Ⅳ | Ｑ－19 | Ａ層 | 4.1 | － | 13.6 | － | 刷毛調整後ナデ | ナデ | － |
| １５１４ | Ｈ０８－０２７ | 土師器 | 坏 | － | Ⅳ | Ｐ－16 | － | (2.1) | － | － | 8.4 | ナデ | ナデ | － |
| １５１５ | Ｈ０８－０７３ | 縄文土器 | 深鉢 | － | Ⅳ | ソクミゾ | － | (3.8) | － | － | － | － | － | － |
| １５１６ | Ｈ０８－０７９ | 須恵器 | 坏身 | － | Ⅳ | ソクミゾ | － | (4.3) | 浸部径11 | 9.2 | － | 回転ナデ・回転ヘラケズリ | 回転ナデ | － |
| １５１７ | Ｈ０８－●６３ | 土師器 | 坏蓋 | － | Ⅳ | ソクミゾ | － | (4.0) | － | 16.8 | － | ナデ・刷毛目後ナデ | ナデ | － |
| １５１８ | Ｈ０８－０７５ | 須恵器 | 壺 | － | Ⅳ | ソクミゾ | － | (3.5) | － | － | 8.0 | 回転ヘラケズリ・回転ナデ | 回転ナデ・不整方向ナデ | － |
| １５１９ | Ｈ０８－０５８ | 土師器 | 坏 | － | Ⅳ | ソクミゾ | － | (1.6) | － | － | 9.2 | ナデ(ローリングの為調整不明瞭)・柔痕(糸切り痕) | ナデ | － |
| １５２０ | Ｈ０８－０３８ | 黒色土器 | 鉢 | － | Ⅳ | ソクミゾ,Ｑ－19・20 | Ａ層、Ｂ層 | (4.0) | － | 12.4 | － | ナデ | ナデ | － |
| １５２１ | Ｈ０８－０７７ | 陶器 | すり鉢 | － | Ⅳ | ソクミゾ | － | (4.2) | － | － | － | ナデ・回転ヘラケズリ | 横ナデ | － |
| １５２２ | Ｈ０８－０７４ | 陶器 | すり鉢 | － | Ⅳ | ソクミゾ | － | (5.0) | － | － | － | － | － | － |
| １５２３ | Ｈ０８－０７８ | 青磁 | 碗 | － | Ⅳ | ソクミゾ | － | (2.2) | － | － | 6.4 | 釉付着・ヘラ切り痕 | 釉付着 | － |
| １５２４ | Ｈ０８－０７６ | 染付 | 皿 | － | Ⅳ | ソクミゾ | － | (0.6) | － | － | 11.0 | － | － | － |

第312図　調査Ⅳ区内包含層・排水用側溝内出土その他の時代遺物実測図

時期の溝と想定される。

**イ　遺物・土器**（第292図　20号溝遺構内出土土器実測図）

20号溝遺構からは、少量の土師器が出土したが埋土状況からは先述したように近世時期の資料と想定でき、７点の図化を行った。

1453は口縁部径22.8cm、残存高7.8cmの広口壺であり、1455・1456・1457も小片ではあるが、壺と想定できる。1454は甕片、1458・1459は小型丸底土器片である。

## （２）排水溝（側溝）・その他

（第312図　調査Ⅳ区内包含層・排水用側溝内出土その他の時代遺物実測図）

側溝より出土した「縄文時代晩期から弥生時代前期」以外の弥生時代末から古墳時代前期の遺物11点をここでまとめる。

1442は折衷様式Ｄ類甕の口縁部で、口縁部径17.0cm、残存高3.1cmを計る。1443は壺胴部に断面三角形状の突帯を有する。1444は口縁端部付近に内外に沈線を有する壺片、1445は長頸壺の口頸部、1446・1447・1448は形状は多少異なるが、二重口縁壺である。1449は高坏脚柱部、1450はＣ類高坏の坏部、1451は脚裾部に穿孔を有する高坏脚部で、1452は器台と想定できる。

柳町遺跡　調査Ⅳ・Ⅴ区全景

## 1　柳町遺跡調査Ⅰ・Ⅱ・Ⅳ区内出土土器観察表

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0002 | TYア-149 | 突帯文土器 | 甕 | a-2 | Ⅰ | D-05 | E層 | (7.6) | - | 29.8 | - | 突帯に刻み目 | - | 43 |
| 0003 | TYア-168 | 突帯文土器 | 甕 | a-1 | Ⅰ | C-05 | E層 | (5.2) | - | 14.6 | - | ナデ・突帯有 | ナデ | 43 |
| 0004 | TYア-193 | 突帯文土器 | 甕 | a-2 | Ⅰ | C-04 | - | (6.3) | - | 23.8 | - | ナデ | ナデ | 43 |
| 0005 | TYア-171 | 突帯文土器 | 甕 | - | Ⅰ | C-05 | - | (3.3) | - | 21.8 | - | ナデ・突帯に刻み目 | 条痕 | 43 |
| 0006 | TYア-213 | 突帯文土器 | 甕 | a-1 | Ⅰ | B-03 | C層 | (5.5) | - | - | - | ナデ・刻み目突帯 | ナデ | 43 |
| 0007 | TYア-170 | 突帯文土器 | 甕 | e | Ⅰ | D-05 | E層 | (3.7) | - | 13.0 | - | ナデ・突帯に刻み目・条痕 | 条痕 | 43 |
| 0008 | TYア-165 | 突帯文土器 | 甕 | a-1 | Ⅰ | D-05 | E層 | (4.5) | - | - | - | ナデ・条痕・突帯に刻み目 | 条痕 | 43 |
| 0009 | TYア-175 | 突帯文土器 | 甕 | b-2 | Ⅰ | D-05 | E層 | (4.9) | - | 29.0 | - | ナデ・突帯有 | 条痕 | 43 |
| 0010 | TYア-150 | 突帯文土器 | 甕 | a | Ⅰ | D-05 | E層 | (8.4) | - | 24.4 | - | ケズリ後刻み目突帯はり付け・ミガキ | ミガキ | 43 |
| 0011 | TYア-167 | 突帯文土器 | 甕 | a-1 | Ⅰ | D-05 | E層 | (5.8) | - | 23.4 | - | ナデ・突帯に刻み目 | ナデ | 43 |
| 0012 | TYア-176 | 突帯文土器 | 甕 | a-2 | Ⅰ | D-05 | E層 | (7.0) | - | 27.2 | - | 突帯・穿孔・条痕 | ナデ | 43 |
| 0013 | TYア-189 | 突帯文土器 | 甕 | a-1 | Ⅰ | D-05 | E層 | (6.2) | - | - | - | 刻み目突帯・条痕 | ナデ | 43 |
| 0014 | TYア-207 | 突帯文土器 | 甕 | - | Ⅰ | D-04 | E層 | (6.3) | - | 30.2 | - | ナデ・刻み目突帯・条痕 | 条痕 | 43 |
| 0015 | TYア-218 | 突帯文土器 | 甕 | a-2 | Ⅰ | C-02 | - | (3.4) | - | - | - | ナデ | ナデ | 43 |
| 0016 | TYア-223 | 突帯文土器 | 甕 | - | Ⅰ | D-05 | E層 | (2.9) | - | - | - | 刻み目突帯・条痕 | 条痕 | 43 |
| 0017 | TYア-205 | 突帯文土器 | 甕 | a-2 | Ⅰ | D-04 | E層 | (10.6) | - | 26.2 | - | 条痕・刻み目突帯 | 条痕 | 43 |
| 0018 | TYア-202 | 突帯文土器 | 甕 | a-1 | Ⅰ | B-03 | - | (4.4) | - | - | - | ナデ・刻み目突帯・条痕 | 条痕 | 43 |
| 0019 | TYア-184 | 突帯文土器 | 甕 | a-2 | Ⅰ | D-05 | E層 | (6.1) | - | 25.4 | - | 刻み目突帯・条痕 | ミガキ・条痕 | 43 |
| 0020 | TYア-204 | 突帯文土器 | 甕 | a-1 | Ⅰ | D-04 | E層 | (4.6) | - | 25.2 | - | ナデ・刻み目突帯・条痕 | 条痕 | 44 |
| 0021 | TYア-201 | 突帯文土器 | 甕 | a-2 | Ⅰ | C-05 | E層 | (7.9) | - | 25.6 | - | ナデ・条痕・刻み目突帯 | 条痕 | 44 |
| 0022 | TYア-182 | 突帯文土器 | 甕 | - | Ⅰ | D-05 | E層 | (5.8) | - | - | - | 刻み目突帯・条痕 | ナデ | 44 |
| 0023 | TYア-155 | 突帯文土器 | 甕 | a-2 | Ⅰ | D-03 | - | (9.4) | - | 31.2 | - | ナデ・条痕・突帯に刻み目(スス付着) | 条痕 | 44 |
| 0024 | TYア-154 | 突帯文土器 | 甕 | a-2 | Ⅰ | D-03 | - | (9.3) | - | 13.4 | - | ナデ・突帯に刻み目 | ナデ | 44 |
| 0025 | TYア-187 | 突帯文土器 | 甕 | d | Ⅰ | D-04 | E層 | (5.7) | - | 21.4 | - | 刻み目突帯・ナデ | 条痕 | 44 |
| 0026 | TYア-215 | 突帯文土器 | 甕 | a-1 | Ⅰ | D-04 | E層 | (3.0) | - | 17.0 | - | ナデ・刻み目突帯 | ナデ | 44 |
| 0027 | TYア-185 | 突帯文土器 | 甕 | a-2 | Ⅰ | D-05 | E層 | (7.8) | - | 25.0 | - | 刻み目突帯・ミガキ・ナデ | 条痕 | 44 |
| 0028 | TYア-164 | 突帯文土器 | 甕 | a-1 | Ⅰ | C-05 | E層 | (5.7) | - | 16.2 | - | ミガキ(横)・ヘラミガキ(縦)・突帯に刻み目 | 条痕 | 44 |
| 0029 | TYア-200 | 突帯文土器 | 甕 | a-2 | Ⅰ | D-05 | E層 | (6.4) | - | 16.8 | - | 刻み目突帯・ナデ | ケズリ後ナデ | 44 |
| 0030 | TYア-172 | 突帯文土器 | 甕 | a-1 | Ⅰ | D-05 | E層 | (5.9) | - | 15.6 | - | ナデ・突帯に刻み目・条痕 | 条痕 | 44 |
| 0031 | TYア-188 | 突帯文土器 | 甕 | a-1 | Ⅰ | C-05 | E層 | (7.1) | - | 19.8 | - | 刻み目突帯・ナデ | ナデ | 44 |
| 0032 | TYア-194 | 突帯文土器 | 甕 | a-1 | Ⅰ | D-04 | E層 | (5.7) | - | 23.2 | - | ナデ(炭化物付着)・刻み目突帯 | ナデ | 44 |
| 0033 | TYア-63 | 突帯文土器 | 甕 | f | Ⅰ | SI-04 | 一括 | (5.5) | - | - | - | ヨコナデ・刻み目 | ヨコナデ | 44 |
| 0034 | TYア-212 | 突帯文土器 | 甕 | a-1 | Ⅰ | D-04 | B層 | (4.5) | - | 14.8 | - | 刻み目突帯(黒斑)・ナデ | ナデ | 44 |
| 0035 | TYア-214 | 突帯文土器 | 甕 | a-1 | Ⅰ | D-04 | E層 | (4.7) | - | - | - | ナデ・刻み目突帯 | ナデ・条痕 | 44 |
| 0036 | TYア-203 | 突帯文土器 | 甕 | c | Ⅰ | D-04 | E層 | (6.0) | - | 17.0 | - | ナデ・刻み目突帯・条痕 | 条痕 | 45 |
| 0037 | TYア-225 | 突帯文土器 | 甕 | c | Ⅰ | D-05 | E層 | (5.1) | - | - | - | ナデ・刻み目突帯 | ナデ | 45 |
| 0038 | TYア-211 | 突帯文土器 | 甕 | a-1 | Ⅰ | D-04 | B層 | (3.2) | - | - | - | ナデ・刻み目突帯・条痕 | 条痕 | 45 |
| 0039 | TYア-178 | 突帯文土器 | 甕 | a-1 | Ⅰ | C-05 | E層 | (4.9) | - | 29.8 | - | ナデ・突帯に刻み目 | 条痕 | 45 |
| 0040 | TYア-219 | 突帯文土器 | 甕 | a-1 | Ⅰ | D-05 | E層 | (5.2) | - | - | - | 刻み目突帯・ミガキ | ナデ | 45 |
| 0041 | TYア-169 | 突帯文土器 | 甕 | a-1 | Ⅰ | D-05 | E層 | (5.7) | - | 35.6 | - | ナデ・突帯に刻み目・条痕 | 条痕 | 45 |
| 0042 | TYア-173 | 突帯文土器 | 甕 | a-1 | Ⅰ | D-05 | E層 | (5.5) | - | 14.4 | - | ナデ・条痕 | ミガキ | 45 |
| 0043 | TYア-166 | 突帯文土器 | 甕 | a-1 | Ⅰ | D-05 | E層 | (5.0) | - | 20.0 | - | ミガキ・突帯に刻み目 | ミガキ | 45 |
| 0044 | TYア-160 | 突帯文土器 | 甕 | a-1 | Ⅰ | D-04 | B層 | (7.1) | - | - | - | 刻み目・ヘラミガキ | ヘラミガキ | 45 |
| 0045 | TYア-195 | 突帯文土器 | 甕 | a-2 | Ⅰ | D-05 | E層 | (10.3) | - | 30.4 | - | 条痕後ナデ・刻み目突帯・ナデ | ケズリ後ナデ | 45 |
| 0046 | TYア-221 | 突帯文土器 | 甕 | a-1 | Ⅰ | D-05 | E層 | (6.0) | - | 18.4 | - | 刻み目突帯・条痕 | ナデ | 45 |
| 0047 | TYア-222 | 突帯文土器 | 甕 | b-1 | Ⅰ | D-05 | E層 | (2.9) | - | - | - | 刻み目突帯・ミガキ | ナデ | 45 |
| 0048 | TYア-220 | 突帯文土器 | 甕 | c | Ⅰ | D-05 | E層 | (3.4) | - | - | - | ナデ・刻み目突帯 | ナデ | 45 |
| 0049 | TYア-163 | 突帯文土器 | 甕 | a-1 | Ⅰ | D-03 | - | (6.6) | - | 21.0 | - | ナデ・突帯に刻み目 | 条痕 | 45 |
| 0050 | TYア-190 | 弥生前期土器 | 甕 | b-1 | Ⅰ | D-05 | E層 | (4.6) | - | 32.2 | - | 刻み目・ナデ・刻み目突帯 | ミガキ | 45 |
| 0051 | TYア-209 | 弥生前期土器 | 甕 | d-1 | Ⅰ | D-04 | B層 | (2.2) | - | - | - | ナデ・刻み目突帯 | ナデ | 45 |
| 0052 | TYア-177 | 弥生前期土器 | 甕 | d-1 | Ⅰ | C-05 | E層 | (6.1) | - | 22.6 | - | ナデ・刻み目 | ナデ | 45 |
| 0053 | TYア-191 | 弥生前期土器 | 甕 | d | Ⅰ | E-04 | - | (7.5) | - | 22.2 | - | ナデ・刻み目(摩耗が激しい) | ナデ | 45 |
| 0054 | TYア-180 | 弥生前期土器 | 甕 | d-1 | Ⅰ | D-04 | E層 | (5.5) | - | 27.4 | - | ナデ・刻み目 | ナデ | 45 |
| 0055 | TYア-192 | 弥生前期土器 | 甕 | d | Ⅰ | ソクミゾ | - | (5.0) | - | 18.6 | - | ナデ・刻み目突帯 | ナデ | 45 |
| 0056 | TYア-197 | 弥生前期土器 | 甕 | d | Ⅰ | D-04 | E層 | (5.3) | - | 26.0 | - | ナデ・刻み目突帯 | ナデ | 45 |
| 0057 | TYア-208 | 弥生前期土器 | 甕 | d | Ⅰ | D-04 | E層 | (9.0) | - | 24.0 | - | ナデ・刻み目突帯(摩耗激しい)・欠損有り | ナデ | 45 |
| 0058 | TYア-159 | 弥生前期土器 | 甕 | d-1 | Ⅰ | C-05 | E層 | (3.7) | - | 26.8 | - | ナデ・刻み目 | ナデ | 45 |
| 0059 | TYア-196 | 弥生前期土器 | 甕 | d | Ⅰ | ソクミゾ | - | (5.8) | - | 23.2 | - | ナデ・刻み目突帯 | ナデ・摩耗激しく調整不明 | 45 |
| 0060 | TYア-216 | 弥生前期土器 | 甕 | d-1 | Ⅰ | D-04 | E層 | (3.1) | - | 23.2 | - | ナデ・刻み目 | ナデ | 45 |
| 0061 | TYア-217 | 弥生前期土器 | 甕 | c | Ⅰ | D-03 | E層 | (4.6) | - | 19.0 | - | ナデ・刻み目 | ナデ | 46 |
| 0062 | TYア-186 | 弥生前期土器 | 甕 | d | Ⅰ | C-05 | E層 | (4.7) | - | 28.2 | - | 刻み目突帯・ナデ | ナデ | 46 |
| 0063 | TYア-181 | 弥生前期土器 | 甕 | d-2 | Ⅰ | ソクミゾ | - | (2.6) | - | 20.4 | - | ナデ・刻み目 | ナデ | 46 |
| 0064 | TYア-210 | 弥生前期土器 | 甕 | d | Ⅰ | B-03 | C層 | (8.1) | - | 18.0 | - | ナデ・刻み目突帯(摩耗激しい) | ナデ | 46 |
| 0065 | TYア-153 | 弥生前期土器 | 甕 | d-1 | Ⅰ | D-05 | E層 | (8.9) | - | 23.8 | - | ナデ(炭化物付着)・突帯に刻み目 | ナデ | 46 |
| 0066 | TYア-224 | 弥生前期土器 | 甕 | i | Ⅰ | D-05 | E層 | (5.8) | - | 19.4 | - | ナデ・刻み目突帯(摩耗激しい) | ナデ | 46 |
| 0067 | TYア-162 | 突帯文土器 | 甕 | f | Ⅰ | D-04 | E層 | (9.3) | - | 21.6 | - | ナデ・突帯に刻み目・条痕 | 条痕 | 46 |
| 0068 | TYア-161 | 突帯文土器 | 甕 | f | Ⅰ | D-04 | E層 | (9.7) | - | 19.6 | - | ナデ・刻み目・条痕 | 条痕 | 46 |
| 0069 | S06-088 | 突帯文土器 | 甕 | - | Ⅰ | D-05 | E層 | (4.15) | - | 9.8 | - | ナデ後ヨコナデ・強いナデ(スス付着) | ナデ(スス付着) | 46 |
| 0070 | TYア-115 | 突帯文土器 | 甕 | - | Ⅰ | D-07 | B層 | (5.0) | - | - | (7.0) | ナデ後刷毛目・ヨコナデ | ナデ | - |
| 0071 | TYア-109 | 突帯文土器 | 甕 | - | Ⅰ | D-05 | E層 | (5.3) | - | - | 7.8 | 刷毛目・ヨコナデ | ケズリ | - |
| 0072 | TYア-18 | 弥生前期土器 | 甕 | - | Ⅰ | C-05 | E層 | (8.0) | - | - | 8.2 | ヨコナデ | 調整不明 | 46 |
| 0073 | TYア-179 | 突帯文土器 | 甕 | g | Ⅰ | D-05 | E層 | (7.2) | - | 29.4 | - | ナデ・条痕 | 条痕 | 47 |
| 0074 | TYア-138 | 弥生前期土器 | 中型鉢 | C | Ⅰ | D-04 | B層 | (10.3) | - | 35.0 | - | ヨコナデ(赤彩) | ケズリ(摩耗激しい) | 47 |
| 0075 | TYア-135 | 突帯文土器 | 壺 | A | Ⅰ | D-05 | E層 | (7.4) | - | 14.6 | - | ヘラミガキ(赤彩) | ヘラミガキ(赤彩) | 47 |
| 0076 | TYア-139 | 突帯文土器 | 壺 | B | Ⅰ | ソクミゾ | - | (5.9) | - | 11.8 | - | 刷毛目(赤彩) | ナデ(一部赤彩) | 47 |
| 0077 | TYア-137 | 突帯文土器 | 壺 | C | Ⅰ | D-04 | E層 | (10.0) | - | 23.0 | - | ヘラミガキ(赤彩) | ヨコナデ(赤彩) | 47 |
| 0078 | TYア-123 | 弥生前期土器 | 甕 | - | Ⅰ | C-05 | E層 | (5.7) | - | - | 10.2 | ナデ(縦) | 炭化物付着の為調整不明 | 47 |

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0079 | TYア-174 | 突帯文土器 | 浅鉢 | B | I | ソクミゾ | - | (6.8) | - | 34.6 | - | ミガキ・刻み目 | 条痕 | 47 |
| 0080 | TYア-206 | 突帯文土器 | 浅鉢 | A | I | D-04 | E層 | - | - | - | - | ナデ・刻み目突帯・条痕 | 条痕 | - |
| 0081 | TYア-157 | 突帯文土器 | 浅鉢 | C | I | D-05 | E層 | (5.8) | - | 12.4 | - | ミガキ | ミガキ | - |
| 0082 | TYア-151 | 突帯文土器 | 浅鉢 | A | I | D-05 | E層 | - | - | 32.1 | - | 突帯に刻み目・刷毛目・条痕 | ヘラミガキ | 48 |
| 0083 | TYア-152 | 突帯文土器 | 浅鉢 | A | I | C-02 | - | (5.85) | - | - | - | 網代圧痕 | ヘラミガキ | 48 |
| 0084 | TYア-156 | 突帯文土器 | 浅鉢 | C | I | D-05 | E層 | (7.0) | - | 20.4 | - | ミガキ | ミガキ | - |
| 0085 | S06-073 | 突帯文土器 | 浅鉢 | C | I | D-05 | E層 | (6.0) | - | - | 7.15 | ヘラミガキ・ナデ | ナデ(指頭圧痕有) | 48 |
| 0086 | TYア-116 | 突帯文土器 | 高坏 | A | I | D-04 | E層 | (3.9) | - | - | 8.2 | ナデ | 炭化物付着 | 48 |
| 0087 | TYア-117 | 突帯文土器 | 高坏 | B | I | ソクミゾ | - | (6.4) | - | - | - | ナデ・ミガキ | ケズリ | 48 |
| 0088 | S06-089 | 弥生前期土器 | 甕 | - | I | D-05 | E層 | 5.35 | - | 11.5 | 4.9 | 刷毛目後ナデ後ミガキ・ナデ(指頭圧痕有) | ナデ | 48 |
| 0089 | S06-117 | 土師器 | 甕 | F-c | I | SI-01 | 上層一括 | 25.05 | 24.4 | 16.6 | - | 刷毛目・刷毛目後ナデ(底面摩耗) | ケズリ・ケズリ後ナデ | 49 |
| 0090 | TYア-66 | 土師器 | 甕(口縁部) | F | I | SI-01 | 下層 | (9.1) | - | 16.0 | - | 刷毛調整後ナデ(摩耗激しい) | ヘラあと残る・静止ケズリ(工具幅4～5mm) | - |
| 0091 | S06-134 | 土師器 | 甕 | F-c | I | SI-01 | 床直、上層一括 | (13.1) | 21.8 | 15.6 | - | 刷毛目後部分的にナデ(部分的にスス付着) | ヘラケズリ | - |
| 0092 | S06-113 | 土師器 | 甕 | F-c | I | SI-01 | 下層 | (17.3) | 21.15 | 15.5 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目(スス付着) | ケズリ(一部スス付着) | - |
| 0093 | TYア-67 | 土師器 | 壺(口縁部) | F | I | SI-01 | 上層 | (10.2) | - | 13.6 | - | 刷毛目後細かいナデ | ナデ(調整具のあたりが残る)・ヘラケズリ(粘土紐あと) | - |
| 0094 | TYア-65 | 土師器 | 甕 | F | I | SI-01 | 下層 | (7.1) | - | 16.4 | - | 刷毛目後ヨコナデ | 刷毛調整後ヨコナデ・ヘラケズリ | - |
| 0095 | S06-120 | 土師器 | 甕 | F | I | SI-01 | 上層一括 | (10.1) | - | 14.8 | - | ヨコナデ(工具痕有)(部分的にスス付着)(一部赤彩) | ヘラケズリ後ナデ(一部赤彩) | - |
| 0096 | TYア-64 | 土師器 | 甕 | F-c | I | SI-01 | 下層 | (13.3) | - | 18.4 | - | 刷毛目(一部スス付着) | ヘラケズリ | - |
| 0097 | S06-123 | 土師器 | 甕 | F | I | SI-01 | 下層 | (9.1) | - | 13.6 | - | 工具ナデ(一部スス付着) | ナデ・ヘラケズリ後軽いナデ | - |
| 0098 | S06-114 | 土師器 | 甕 | F-d | I | SI-01 | 床直 | 17.3 | 17.1 | 13.05 | - | 刷毛目後ナデ(スス付着) | ケズリ後ナデ・ケズリ | 49 |
| 0099 | S06-116 | 土師器 | 甕 | F | I | SI-01 | 下層 | 14.3 | 14.8 | 13.35 | - | 刷毛目・刷毛目後ナデ(スス付着) | ケズリ | - |
| 0100 | TYア-68 | 土師器 | 小型丸底土器 | N-b | I | SI-01 | 床直、上層一括 | (8.8) | - | 11.6 | - | ヘラミガキ後ナデ | ヘラケズリ後ナデ | - |
| 0101 | S06-137 | 土師器 | 壺 | H-b | I | SI-01 | 上層 | (10.3) | - | 17.6 | - | 刷毛目(摩耗の為調整不明瞭) | ナデ(工具痕有)・(一部摩耗の為調整不明瞭) | - |
| 0102 | TYア-80 | 土師器 | 壺 | O | I | SI-01 | 下層 | (5.2) | - | 17.0 | - | 刷毛目後ナデ消し・刷毛目 | ナデ・刷毛目 | - |
| 0103 | TYア-82 | 土師器 | 壺(口縁部) | O | I | SI-01 | 上層 | (3.8) | - | - | - | ヨコナデ | 刷毛調整後ヨコナデ | - |
| 0104 | TYア-70 | 土師器 | 壺(底部) | - | I | SI-01 | 一括 | 6.1 | - | - | 3.8 | ナデ(摩耗激しい) | ナデ・ヘラケズリ・ケズリ | - |
| 0105 | S06-125 | 土師器 | 高坏 | C-b | I | SI-01 | 下層 | 15.15 | - | 17.8 | 13.1 | 摩耗の為調整不明 | ケズリ | 49 |
| 0106 | TYア-75 | 土師器 | 高坏 | C-a | I | SI-01 | 上層一括 | 14.2 | - | 16.2 | 12.2 | ヘラミガキ後ヨコナデ・刷毛調整後ヨコナデ | ヘラミガキ後ヨコナデ・ケズリ | - |
| 0107 | S06-129 | 土師器 | 高坏 | C-c | I | SI-01 | 床直、上層一括 | (13.5) | - | 19.5 | - | ナデ・ナデ(工具痕有) | ヘラケズリ・ヨコナデ | - |
| 0108 | S06-128 | 土師器 | 高坏 | C-a | I | SI-01 | 下層 | 14.8 | - | 16.6 | 11.4 | ナデ(工具痕有)(一部摩耗の為調整不明瞭) | ケズリ | 49 |
| 0109 | S06-136 | 土師器 | 高坏 | C-b | I | SI-01 | 下層 | 13.5 | - | 17.2 | 12.3 | 刷毛目後ナデ(摩耗の為調整不明瞭) | ケズリ・(一部摩耗の為調整不明) | - |
| 0110 | S06-112 | 土師器 | 高坏 | C-a | I | SI-01 | 下層 | 14.5 | - | 16.35 | 12.25 | ケズリ後ナデ・ケズリ後ヨコナデ | ナデ(工具痕有)・ケズリ | - |
| 0111 | S06-131 | 土師器 | 高坏 | C-c | I | SI-01 | 上層 | 14.2 | - | 17.7 | 12.75 | ミガキ(摩耗の為調整不明瞭)・(一部摩耗の為調整不明) | 未調整・ケズリ・(一部摩耗の為調整不明) | 49 |
| 0112 | S06-122 | 土師器 | 高坏 | C-c | I | SI-01 | 床直 | (12.15) | - | 16.8 | 10.25 | 刷毛目後ナデ・刷毛目 | ケズリ・(一部摩耗の為調整不明瞭) | - |
| 0113 | S06-135 | 土師器 | 高坏(坏部) | C-c | I | SI-01 | 下層 | (5.7) | - | 18.6 | - | 刷毛目後ヨコナデ・ヘラケズリ後ナデ | 刷毛目後ヨコナデ・ナデ | - |
| 0114 | TYア-74 | 土師器 | 高坏 | C-c | I | SI-01 | 上層一括 | (6.0) | - | 18.8 | - | ヨコナデ | ヨコナデ | - |
| 0115 | S06-130 | 土師器 | 高坏 | C-c | I | SI-01 | 下層 | (5.5) | - | 16.4 | - | 刷毛目・刷毛目後ナデ(部分的にスス付着) | 刷毛目・刷毛目後ナデ | - |
| 0116 | TYア-73 | 土師器 | 高坏 | C-c | I | SI-01 | 下層 | (6.4) | - | 17.6 | - | ヨコナデ | 刷毛調整後ナデ | - |
| 0117 | TYア-76 | 土師器 | 高坏(脚部) | C-a | I | SI-01 | 下層 | (8.5) | - | - | 12.0 | ナデ(摩耗激しい) | ヘラケズリ・ナデ | - |
| 0118 | TYア-78 | 土師器 | 高坏(脚部) | C-a | I | SI-01 | 上層一括 | (9.4) | - | - | 12.0 | 刷毛調整後ナデ(一部ミガキか) | ヘラケズリ・刷毛目後ヨコナデ | - |
| 0119 | TYア-77 | 土師器 | 高坏(脚部) | C-a | I | SI-01 | 下層 | (10.3) | - | - | 12.5 | ナデ・刷毛調整後ヨコナデ | ヘラケズリ・刷毛調整後ヨコナデ | - |
| 0120 | TYア-72 | 土師器 | 鉢 | B-b | I | SI-01 | 上層一括 | 7.0 | - | 10.0 | - | 刷毛目・ケズリ後ナデ | ナデ・ヘラミガキ | 49 |
| 0121 | TYア-71 | 土師器 | 鉢 | - | I | SI-01 | 上層 | (5.0) | - | - | 7.4 | ナデ・一部ケズリ | 刷毛目後ナデ | - |
| 0122 | S06-127 | 土師器 | 壺 | N-b | I | SI-01 | 床直 | 9.45 | 11.2 | 9.5 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目(一部スス付着) | ヘラケズリ後ナデ | - |
| 0123 | S06-119 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-b | I | SI-01 | 上層 | 10.7 | 10.55 | 8.8 | - | 刷毛目後ヨコナデ・ナデ(摩耗) | 強いナデ(指頭圧痕有)・ヘラケズリ | - |
| 0124 | S06-121 | 土師器 | 壺 | N-b | I | SI-01 | 床直 | (7.8) | 11.7 | 11.65 | - | 刷毛目後軽いナデ(一部スス付着) | ヘラケズリ後ナデ | - |
| 0125 | S06-124 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-c | I | SI-01 | 下層 | (7.1) | 8.0 | 8.2 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ | ナデ(指頭圧痕有) | - |
| 0126 | S06-132 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-c | I | SI-01 | 床直 | 8.3 | 8.95 | 9.2 | - | 刷毛目後ヨコナデ・ケラケズリ後ナデ | ナデ(指頭圧痕有) | 49 |
| 0127 | S06-126 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-e | I | SI-01 | ピット内 | 8.4 | 8.8 | 9.8 | - | 刷毛目後粗いヘラミガキ後一部ナデ(工具痕有)・刷毛目後ナデ | ナデ(工具痕有) | 49 |
| 0128 | S06-118 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-c | I | SI-01 | 上層一括 | (7.1) | 8.8 | 10.05 | - | 刷毛目後ナデ・ナデ(やや摩耗) | ナデ(指頭痕有) | - |
| 0129 | S06-138 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-e | I | SI-01 | 一括 | 8.2 | 7.9 | 8.6 | - | ナデ・ヘラケズリ後軽いナデ | ヨコナデ・ナデ(指頭圧痕有) | - |
| 0130 | TYア-69 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-e | I | SI-01 | 上層 | (7.1) | - | 9.4 | - | 刷毛目後ナデ | 刷毛目後ナデ・ナデ | - |
| 0131 | S06-115 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-f | I | SI-01 | 上層 | 8.95 | 7.9 | 9.85 | - | 全面摩耗の為調整不明瞭(一部指頭圧痕有) | 刷毛目後ナデ(摩耗)・剥離の為調整不明瞭 | - |
| 0132 | S06-133 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-e | I | SI-01 | 床直 | 10.1 | 9.15 | 11.1 | - | ナデ・ヘラケズリ後ナデ | ナデ(指頭圧痕有) | - |
| 0133 | TY黄-74 | 小型土製模造品(鉢形) | - | - | I | SI-01 | 上層一括 | (4.0) | - | - | 2.8 | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | 49 |
| 0134 | TY黄-40 | 小型土製模造品(甕形) | - | - | I | SI-01 | 床直 | 5.4 | - | 3.6 | - | 指頭圧痕 | 指頭圧痕 | 49 |
| 0135 | TY黄-58 | 小型土製模造品(鉢形) | - | - | I | SI-01 | 下層 | 3.2 | (最大径)4.0 | - | - | 指頭圧痕・指によるナデ | 指頭圧痕・指によるナデ | 49 |
| 0136 | S06-004 | 土師器 | 甕 | F-a | I | SI-02 | 床直 | (21.2) | 23.1 | 18.4 | - | 刷毛目 | ヘラケズリ(指頭圧痕有)後軽いヨコナデ | - |
| 0137 | S06-166 | 土師器 | 甕 | F-b | I | SI-02 | 一括 | 18.1 | 17.7 | 16.35 | - | 刷毛目(スス付着) | ケズリ(単位不明瞭) | - |
| 0138 | S06-001 | 土師器 | 甕 | F | I | SI-02 | 一括 | (20.0) | 22.4 | 15.1 | - | 刷毛目後ナデ | ケズリ | - |
| 0139 | ク-18 | 土師器 | 甕 | F | I | SI-02 | 床直 | (5.2) | - | 19.0 | - | ヨコナデ | ナデ・ケズリ | - |
| 0140 | ク-8 | 土師器 | 甕 | F | I | SI-02 | 上層 | (5.5) | - | 18.5 | - | 刷毛目 | ケズリ | - |
| 0141 | ク-7 | 土師器 | 甕 | F-a | I | SI-02 | 床直 | - | - | 15.1 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目 | ケズリ | - |
| 0142 | ク-22 | 土師器 | 甕 | F | I | SI-02 | 床直、南西一括 | - | 13.6 | 16.2 | - | 縦刷毛目後ヨコナデ・縦刷毛目後ナデ | ヨコナデ | - |
| 0143 | ク-3 | 土師器 | 甕 | F | I | SI-02 | 床直 | (3.7) | - | 16.2 | - | 刷毛目後ナデ | 刷毛目後ナデ・ケズリ | - |
| 0144 | ク-9 | 土師器 | 甕 | F | I | SI-02 | 床直 | (4.3) | - | 14.6 | - | 刷毛目後ナデ | ケズリ | - |
| 0145 | TYア-38 | 土師器 | 壺 | J-b | I | SI-02 | 下層 | (17.2) | - | 20.0 | - | 刷毛目後一部ナデ | ヘラケズリ後刷毛目 | - |
| 0146 | S06-002 | 土師器 | 壺 | K-a | I | SI-02 | 炉内 | (17.5) | 21.4 | 17.3 | - | 刷毛目後叩き目(横、左上がり) | 強いナデ後ヨコナデ(指頭圧痕有)・ヘラケズリ | - |
| 0147 | ク-16 | 土師器 | 甕 | F | I | SI-02 | 土坑内 | (6.0) | - | - | - | 刷毛目後ナデ | 刷毛目・ナデ | - |
| 0148 | S06-008 | 土師器 | 壺 | EⅡ-b | I | SI-02 | 床直 | 13.05 | 12.4 | 9.8 | - | 刷毛目・刷毛目後ナデ | ナデ・ケズリ | 50 |
| 0149 | ク-12 | 土師器 | 壺 | G | I | SI-02 | 一括 | (4.4) | - | 18.4 | - | ヨコナデ | ヨコナデ | - |
| 0150 | ク-13 | 土師器 | 高坏 | C-c | I | SI-02 | 床直 | (4.8) | - | 17.8 | - | 刷毛目後ナデ | ヨコナデ・不整方向刷毛目(ケズリ状) | - |
| 0151 | ク-10 | 土師器 | 高坏 | A-b | I | SI-02 | 床直 | (6.1) | - | - | - | ヨコナデ | ヨコナデ・不整方向ナデ | - |
| 0152 | ク-14 | 土師器 | 高坏 | - | I | SI-02 | 床直 | (3.0) | - | - | - | 刷毛目後ナデ | ナデ | - |
| 0153 | ク-15 | 土師器 | 高坏 | - | I | SI-02 | 床直 | (2.7) | - | - | 13.8 | ナデ | ケズリ後ナデ・ナデ | - |
| 0154 | S06-003 | 土師器 | 鉢 | I-b | I | SI-02 | - | 6.1 | - | 14.8 | 4.2 | 刷毛目後軽いナデ・ナデ(工具痕有) | ヘラケズリ後ナデ(工具痕有) | 50 |
| 0155 | S06-006 | 土師器 | 鉢 | G-a | I | SI-02 | 床直 | (5.1) | - | 14.9 | - | ヘラケズリ後ヨコナデ | 刷毛目後ヨコナデ・ヨコナデ(工具痕有) | 50 |

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0156 | S06-010 | 土師器 | 鉢 | A-c | I | SI-02 | 床直 | (5.2) | - | 12.4 | - | 軽いヘラミガキ後ヨコナデ・ヘラケズリ後ナデ | ヨコナデ後ヘラミガキ・ナデ | - |
| 0157 | S06-013 | 土師器 | 鉢 | A-c | I | SI-02 | 床直 | (4.9) | - | 14.7 | - | ケズリ後ミガキ(全体に摩耗の為群細不明) | ナデ後ヨコナデ(指頭圧痕有) | - |
| 0158 | ク-11 | 土師器 | 鉢 | A-e | I | SI-02 | 一括 | (4.3) | - | 14.2 | - | 刷毛目後ナデ・ナデ | 刷毛目後ナデ(指頭圧痕有)・ナデ(条痕有) | - |
| 0159 | S06-012 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-b | I | SI-02 | 床直 | 7.35 | 7.7 | 5.95 | - | 刷毛目後一部ナデ(全体に赤彩) | ナデ(指頭痕有) | 50 |
| 0160 | S06-005 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-b | I | SI-02 | 床直 | (8.0) | 10.0 | 7.6 | - | 刷毛目後部分的にナデ | 強いナデ(指頭圧痕有) | - |
| 0161 | TYア-37 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-b | I | SI-02 | 床直 | (8.7) | - | 9.8 | - | ヨコナデ後刷毛目 | ヨコナデ・ヘラケズリ | - |
| 0162 | S06-011 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-a | I | SI-02 | 床直 | 10.0 | 10.0 | 9.8 | - | 刷毛目後部分的にヨコナデ・ヘラケズリ(カキケズリ) | ヨコナデ・ヘラケズリ | - |
| 0163 | TYア-39 | 土師器 | 壺 | - | I | SI-02 | 床直 | (9.9) | - | 10.8 | - | ナデ後刷毛目・ナデ調整 | ヘラケズリ(一部粗い指圧痕) | - |
| 0164 | S06-009 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-b | I | SI-02 | 床直 | 6.25 | 8.0 | 9.2 | - | ヨコナデ・ヘラケズリ後軽いナデ | 強いナデ(指頭圧痕有) | - |
| 0165 | ク-17 | 土師器 | 小型丸底土器 | A | I | SI-02 | 床直 | (6.0) | - | - | - | ナデ | ナデ・ケズリ | - |
| 0166 | S06-007 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-f | I | SI-02 | 炉内 | (8.4) | 9.1 | 12.6 | - | 刷毛目後ヘラミガキ・ヘラケズリ後ヨコナデ | 刷毛目後ヘラミガキ・ヨコナデ | 50 |
| 0167 | S06-170 | 土師器 | 鉢 | F-b | I | SI-02 | 一括 | 8.65 | 11.85 | 14.6 | - | ミガキ・刷毛目後粗いミガキ | ナデ後ミガキ | 50 |
| 0168 | TY-戸33 | 土錘 | | - | I | SI-02 | 下層 | 9.0 | 3.6 | 1.6 | - | 指頭圧痕 | - | - |
| 0169 | TY黄-41 | 小型土製模造品(高坏形) | | - | I | SI-02 | 床直 | 3.8 | - | 3.3 | - | 指頭圧痕 | 指頭圧痕 | 50 |
| 0170 | TY黄-46 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | I | SI-02 | 床直 | 4.0 | - | 4.5 | - | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | 50 |
| 0171 | TYア-55 | 小型土製模造品 | | - | I | SI-02 | 床直 | 7.2 | - | 4.6 | - | 刷毛調整後ナデ(指頭痕有) | ヘラケズリ | 50 |
| 0172 | TY黄-61 | 小型土製模造品(鏡形) | | - | I | SI-02 | 床直 | (長さ)5.7 | (幅)4.9 | (厚さ)2.2 | | 指頭圧痕・ナデ | - | 50 |
| 0173 | TY黄-67 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | I | SI-02 | 床直 | 2.6 | - | 3.3 | - | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | 50 |
| 0174 | TY黄-66 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | I | SI-02 | 床直一括 | 2.6 | - | 3.0 | - | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | 50 |
| 0178 | TYア-85 | 土師器 | 甕 | F-a | I | SI-03 | 上層一括 | (13.0) | - | 16.2 | - | 刷毛目(器面の荒れ激しい) | ヨコナデ・ヘラケズリ | - |
| 0179 | TYア-90 | 土師器 | 甕 | F-b | I | SI-03 | 床直一括 | (3.4) | - | 14.4 | - | ヨコナデ | ヨコナデ | - |
| 0180 | S06-020 | 土師器 | 甕 | F-c | I | SI-03 | 上層 | (7.9) | - | 18.2 | - | 刷毛目 | ヘラケズリ後一部ナデ | - |
| 0181 | TYア-87 | 土師器 | 甕 | F-a | I | SI-03 | 下層 | 8.4 | - | 19.6 | - | ヨコナデ・刷毛目後ナデ | ヨコナデ・ヘラケズリ | - |
| 0182 | TYア-83 | 土師器 | 壺 | J-b | I | SI-03 | 上層一括 | (10.0) | - | 14.4 | - | 刷毛目後ヨコナデ | 刷毛目後ヨコナデ・ヘラケズリ | - |
| 0183 | S06-025 | 土師器 | 甕 | F | I | SI-03 | 一括 | 17.95 | 16.7 | 12.6 | - | 刷毛目・刷毛目後ナデ(スス付着) | ケズリ後ナデ(スス付着) | - |
| 0184 | TYア-91 | 土師器 | 壺 | - | I | SI-03 | 上層 | (9.3) | - | 14.2 | - | 刷毛目後ナデ | 刷毛目・ケズリ(口縁付近に指痕有) | - |
| 0185 | S06-030 | 土師器 | 壺 | N-b | I | SI-03 | 下層 | 10.6 | 12.0 | 12.0 | - | 刷毛目・刷毛目後ナデ(スス付着) | ケズリ | 51 |
| 0186 | S06-014 | 土師器 | 壺 | N-b | I | SI-03 | 一括 | (9.8) | 11.1 | 12.0 | - | 刷毛目後軽いナデ(部分的にスス付着) | ヘラケズリ | - |
| 0187 | S06-026 | 土師器 | 高坏 | C-a | I | SI-03 | 下層 | 14.35 | - | 16.9 | 11.8 | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後粗いミガキ | ケズリ・ヨコナデ | - |
| 0188 | S06-027 | 土師器 | 高坏 | C-c | I | SI-03 | 下層 | 15.2 | - | 19.6 | 13.0 | 摩耗の為調整不明 | ケズリ | - |
| 0189 | S06-029 | 土師器 | 高坏 | C-c | I | SI-03 | 上層 | (15.6) | - | 22.2 | - | 刷毛目後丁寧なナデ・刷毛目 | ケズリ・刷毛目後ナデ | - |
| 0190 | S06-022 | 土師器 | 高坏 | C-c | I | SI-03 | 下層 | (5.7) | - | 16.8 | - | 刷毛目後ヨコナデ・ヨコナデ | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ | - |
| 0191 | S06-021 | 土師器 | 高坏 | C-a | I | SI-03 | 上層 | (5.2) | - | 19.0 | - | 粗いヘラミガキ・ナデ | 刷毛目後軽いナデ | - |
| 0192 | TYア-88 | 土師器 | 高坏 | C-a | I | SI-03 | 上層 | (10.1) | - | - | 12.2 | ヨコナデ | ナデ・ヨコナデ | - |
| 0193 | TYア-89 | 土師器 | 高坏 | C | I | SI-03 | 上層 | (7.5) | - | - | 13.2 | ヨコナデ | 刷毛目後ヨコナデ・ヘラケズリ | - |
| 0194 | S06-023 | 土師器 | 高坏 | C | I | SI-03 | 上層 | (7.6) | - | - | 12.6 | ナデ後粗いヘラミガキ | ヘラケズリ・ハケメ後ナデ | - |
| 0195 | TYア-93 | 土師器 | 鉢 | A-a | I | SI-03 | 上層 | 5.3 | - | 13.4 | - | ナデ | 調整痕・指痕 | - |
| 0196 | S06-017 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-d | I | SI-03 | 下層 | 7.2 | 7.3 | 7.15 | - | 刷毛目 | ヨコナデ・ナデ(指頭圧痕有)(スス付着) | - |
| 0197 | S06-019 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-d | I | SI-03 | 上層一括 | 8.15 | 8.1 | 8.0 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目 | ヘラケズリ | 51 |
| 0198 | TYア-86 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-d | I | SI-03 | 上層一括 | (7.2) | - | 9.4 | - | ヨコナデ・刷毛目後ナデ | ヨコナデ・ナデ | - |
| 0199 | TYア-54 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-c | I | SI-03 | 下層 | 8.0 | - | 9.1 | - | 刷毛目後ナデ | ヘラケズリ | - |
| 0200 | TYア-84 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-g | I | SI-03 | 上層 | (8.4) | - | 9.6 | - | 刷毛目後ナデ | ナデ・ヘラケズリ | - |
| 0201 | TYア-53 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-d | I | SI-03 | 上層 | 9.5 | - | 8.9 | - | 刷毛目後ナデ | ヘラケズリ | - |
| 0202 | S06-015 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-d | I | SI-03 | 上層 | 5.5 | 9.15 | 9.0 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ(部分的にスス付着) | 強いナデ(指頭圧痕有)(部分的にスス付着) | - |
| 0203 | S06-016 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-e | I | SI-03 | 上層 | 9.85 | 8.4 | 8.7 | - | 摩耗の為調整不明(部分的にスス付着) | ナデ(指頭圧痕有)やや摩耗(部分的にスス付着) | - |
| 0204 | ク-26 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-c | I | SI-03 | 下層 | 9.1 | 9.4 | 10.1 | - | ヨコナデ・刷毛目後ナデ(一部に酸化鉄付着) | ヨコナデ・刷毛目後指押さえ(一部に酸化鉄付着) | - |
| 0205 | S06-018 | 土師器 | 小型丸底土器 | B-a | I | SI-03 | 上層一括 | 8.8 | 8.5 | 9.0 | - | ヨコナデ・刷毛目 | ナデ・ヘラケズリ | 51 |
| 0206 | TY黄-76 | 小型土製模造品(坏形) | | - | I | SI-03 | 上層 | 2.0 | - | 5.8 | - | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | 51 |
| 0207 | TYア-44 | 土師器 | 甕 | F | I | SI-04 | 全一層 | 5.9 | - | 12.2 | - | 刷毛目後ヨコナデ(一部スス付着) | ケズリ | - |
| 0208 | TYア-46 | 土師器 | 甕 | F-a | I | SI-04 | 全一層 | (6.6) | - | 15.6 | - | 刷毛目(一部スス付着) | ヘラケズリ | - |
| 0209 | TYア-43 | 土師器 | 甕 | F | I | SI-04 | 上層一括 | (6.5) | - | 11.8 | - | 刷毛目 | ヘラケズリ | - |
| 0210 | S06-035 | 土師器 | 壺 | - | I | SI-04 | 床直 | 11.3 | 17.8 | 13.5 | - | 強いナデ後軽いナデ(指頭圧痕有)・刷毛目後ナデ | ヘラケズリ後ナデ | - |
| 0211 | S06-032 | 土師器 | 鉢 | F-a | I | SI-04 | 全一層 | 7.3 | - | 13.6 | - | 刷毛目一部ナデ | ナデ(指頭圧痕有) | - |
| 0212 | TYア-81 | 土師器 | 壺 | O | I | SI-04 | 一括 | (4.2) | - | - | - | ナデ・刷毛目 | ミガキ・刷毛目 | - |
| 0213 | TYア-62 | 土師器 | 鉢 | - | I | SI-04 | 床直一括 | (2.3) | - | - | 6.0 | 刷毛目 | ヘラミガキ | - |
| 0214 | TYア-47 | 土師器 | 小型丸底土器 | B-b | I | SI-04 | 全一層 | (4.0) | - | 10.6 | - | ヨコナデ・刷毛目 | ナデ・ケズリ | - |
| 0215 | S06-034 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-d | I | SI-04 | 全一層 | 9.5 | 8.7 | 8.9 | - | 刷毛目後軽いヨコナデ・刷毛目 | ヘラケズリ・ナデ | - |
| 0216 | S06-033 | 土師器 | 小型丸底土器 | - | I | SI-04 | 全一層 | (8.2) | 8.7 | 7.0 | - | 刷毛目後ミガキ・ハケメ・ケズリ後ナデ | ナデ(指頭圧痕有) | - |
| 0217 | S06-031 | 小型土製模造品 | | - | I | SI-04 | 全一層 | 5.4 | - | 6.8 | - | 強いナデ後ヨコナデ(指頭圧痕有) | 強いナデ(指頭圧痕有) | 51 |
| 0218 | TY黄-65 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | I | SI-04 | 全一層 | 1.8 | - | 3.4 | - | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | 51 |
| 0219 | TY黄-43 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | I | SI-04 | 全一層 | 3.6 | - | 4.2 | - | 指頭圧痕 | 指頭圧痕 | 51 |
| 0220 | TY黄-38 | 土製模造品(勾玉形) | | - | I | SI-04 | 全一層 | (長さ)2.2 | (幅)1.3 | (厚さ)0.6 | (重さ)1.7g | - | - | 51 |
| 0221 | TY-戸37 | 土錘 | | - | I | SI-04 | 全一層 | (長さ)9.9 | (幅)4.5 | (厚さ)0.6 | (重さ)203.9g | 指頭圧痕・黒斑 | - | - |
| 0222 | TYア-51 | 土師器 | 小型丸底土器 | - | I | SI-05 | 全一層 | (5.3) | - | - | - | 刷毛調整後ナデ | ナデ | - |
| 0223 | TYア-79 | 土師器 | 壺 | O | I | SI-05 | 上層一括 | (3.6) | - | 11.8 | - | 刷毛目後ヨコナデ | 刷毛目後ヨコナデ・ナデ | - |
| 0224 | TYア-49 | 土師器 | 壺 | O | I | SI-05 | 全一層 | (7.0) | - | 18.0 | - | 刷毛目 | 刷毛調整後ヨコナデ | - |
| 0225 | TYア-48 | 土師器 | 壺 | J-a | I | SI-05 | 全一層 | (9.8) | - | 15.8 | - | 叩き目(右上がり)後刷毛目 | 指圧後ナデ(指頭痕有) | - |
| 0226 | S06-040 | 土師器 | 甕 | F-b | I | SI-07 | 全一層 | (23.4) | 22.0 | 16.4 | - | 刷毛目後ナデ(摩耗の為不確実)(スス付着) | ケズリ | - |
| 0227 | S06-041 | 土師器 | 高坏 | C | I | SI-07 | 全一層 | (5.1) | - | 17.0 | - | 刷毛目後ヨコナデ(工具痕有)・弱いケズリ(一部赤彩) | ミガキ後ヨコナデ・ナデ(工具痕有) | - |
| 0228 | TY黄-62 | 小型土製模造品(鏡形) | | - | I | SI-07 | 全一層 | (長さ)5.7 | (幅)4.9 | (厚さ)2.2 | | 指頭圧痕・ナデ | - | 51 |
| 0229 | S06-149 | 土師器 | 甕 | E-a | I | SE-01 | 3層 | 21.0 | 17.75 | 14.3 | - | 叩き目(横、左上がり)後刷毛目・ナデ(スス付着) | ケズリ後刷毛目(スス付着)(底面に炭化物付着) | - |
| 0230 | S06-150 | 土師器 | 甕 | F-a | I | SE-01 | 7層最下 | 22.9 | 20.4 | 17.0 | - | 刷毛目(厚くスス付着) | ケズリ後ナデ・ナデ(炭化物付着) | - |
| 0231 | S06-151 | 土師器 | 甕 | F-a | I | SE-01 | 7層 | 23.2 | 20.8 | 17.0 | - | 刷毛目(工具が2～3種類見られる) | ケズリ | - |
| 0232 | S06-152 | 土師器 | 甕 | E-b | I | SE-01 | 7層最下 | 23.9 | 19.5 | 17.3 | - | 刷毛目・叩き目(左上がり)後刷毛目(スス付着) | ケズリ後ナデ(スス付着)(工具痕、指頭圧痕有) | 52 |
| 0233 | TYア-31 | 土師器 | 壺 | B | I | SE-01 | 7層最下 | (13.2) | - | - | - | 刷毛目(剥離が激しい)(炭化物付着) | 指調整後ヨコナデ | - |
| 0234 | TYア-20 | 土師器 | 甕 | F-a | I | SE-01 | 上層 | (7.9) | - | 18.4 | - | ヨコナデ・刷毛目 | ヨコナデ・ヘラケズリ | - |
| 0235 | TYア-32 | 土師器 | 壺 | B | I | SE-01 | 上層 | (9.5) | - | - | - | 刷毛目 | 指調整後刷毛目 | - |

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0236 | TYア-22 | 土師器 | 高坏 | A-c | Ⅰ | SE-01 | 7層 | (4.5) | - | 21.4 | - | 刷毛目後ヨコナデ(摩耗激しい) | 刷毛目後ヨコナデ | - |
| 0237 | TYア-23 | 土師器 | 鉢 | F-b | Ⅰ | SE-01 | 4層 | (4.6) | - | 10.4 | - | ヘラミガキ後刷毛目 | ヘラミガキ | - |
| 0238 | S06-153 | 土師器 | 鉢 | A-d | Ⅰ | SE-01 | 5層 | 2.85 | - | 12.4 | - | ナデ | ナデ後ミガキ(工具痕有) | - |
| 0239 | S06-211 | 土師器 | 甕 | D-a | Ⅰ | SE-02 | 1層 | 23.6 | 18.65 | 14.8 | - | 叩き目(横、左上がり)後刷毛目後ナデ(一部指頭痕有) | ナデ(一部指頭圧痕有) | 52 |
| 0240 | S06-215 | 土師器 | 甕 | D-b | Ⅰ | SE-02 | 2層 | (6.25) | - | 11.5 | - | 刷毛目後ナデ | 指ナデ(指頭圧痕有)・ナデ | - |
| 0241 | S06-214 | 土師器 | 甕 | D-a | Ⅰ | SE-02 | 2層 | (6.1) | - | 14.2 | - | 刷毛目 | 刷毛目後ナデ(指頭圧痕有) | - |
| 0242 | S06-213 | 土師器 | 甕 | D-a | Ⅰ | SE-02 | 1・2層 | (8.3) | - | 16.0 | - | 刷毛目後ナデ(スス付着)(赤彩) | 刷毛目後部分的にナデ | - |
| 0243 | S06-216 | 土師器 | 甕 | B | Ⅰ | SE-02 | 2層 | (6.3) | - | 16.6 | - | 刷毛目・叩き目(横)・沈線 | 刷毛目 | - |
| 0244 | S06-212 | 土師器 | 壺 | L | Ⅰ | SE-02 | 1層 | (19.4) | - | - | - | 刷毛目後ナデ | 刷毛目後ナデ | 52 |
| 0245 | S06-217 | 土師器 | 壺 | B | Ⅰ | SE-02 | 2層 | (12.9) | - | - | - | 工具ナデ・工具ナデ後ナデ(一部スス付着)(一部赤彩) | 丁寧なナデ・工具ナデ | - |
| 0246 | S06-218 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-a | Ⅰ | SE-02 | 6層 | 9.4 | 9.05 | 7.9 | - | 刷毛目・ナデ | ナデ(工具痕有) | 52 |
| 0247 | S06-219 | 土師器 | 器台 | A | Ⅰ | SE-02 | 上層一括 | (7.7) | - | - | - | 刷毛目後一部ナデ(赤彩) | ナデ(一部赤彩) | 52 |
| 0248 | S06-220 | 土師器 | 高坏 | G-a | Ⅰ | SE-02 | 上層一括 | (3.9) | - | - | - | 刷毛目後ナデ | 刷毛目後ナデ | - |
| 0249 | S06-221 | 土師器 | 高坏 | E | Ⅰ | SE-02 | 2層 | 6.0 | - | - | - | ヘラケズリ後ナデ | 工具ナデ | 52 |
| 0250 | S06-222 | 小型土製模造品 | | - | Ⅰ | SE-02 | 2層 | 3.1 | - | 6.6 | 2.3 | ナデ | ナデ(指頭圧痕有) | - |
| 0270 | S06-159 | 弥生土器 | 甕 | AⅠ-a | Ⅰ | SE-03 | 4層・下層一括 | 41.5 | 21.6 | 20.2 | - | 叩き目(左上がり)・刷毛目後ナデ | 刷毛目・刷毛目後ナデ(体部にスス付着) | - |
| 0271 | S06-045 | 弥生土器 | 甕 | AⅠ-a | Ⅰ | SE-03 | 4層 | 34.95 | 20.7 | 19.45 | - | 叩き目(横)後刷毛目・刷毛目後ナデ(スス付着) | ナデ(一部工具痕有) | - |
| 0272 | TYア-24 | 弥生土器 | 甕 | AⅠ | Ⅰ | SE-03 | 下層一括 | (6.7) | - | 20.2 | - | 叩き目(横)後刷毛目(スス付着) | 刷毛目後ヨコナデ | - |
| 0273 | S06-028 | 弥生土器 | 甕 | D-b | Ⅰ | SE-03 | 下層一括 | 17.7 | 15.7 | 12.8 | - | 刷毛目(摩耗の為不明瞭) | ケズリ後ナデ | 53 |
| 0274 | TYア-21 | 弥生土器 | 甕 | AⅡ | Ⅰ | SE-03 | 下層一括 | (9.2) | - | 15.2 | - | ヨコナデ・叩き目(右上がり)後刷毛目 | ヘラケズリ後ヨコナデ | - |
| 0275 | S06-046 | 弥生土器 | 甕 | AⅠ-b | Ⅰ | SE-03 | 4層 | (37.3) | 21.95 | 19.95 | - | 叩き目(左上がり)後刷毛目後部分的に工具ナデ(スス付着) | 刷毛目・ケズリ後ナデ(スス付着) | - |
| 0276 | TYア-14 | 弥生土器 | 甕 | AⅠ | Ⅰ | SE-03 | 4層 | 10.2 | - | 20.0 | - | 叩き目(横)後刷毛目 | 刷毛目 | - |
| 0277 | ク-25 | 弥生土器 | 甕 | AⅠ-a | Ⅰ | SE-03 | 4層 | - | 19.2 | 19.4 | - | 叩き目(左上がり)・(仕上げにナデ) | 横刷毛目・縦刷毛目 | - |
| 0278 | TYア-13 | 弥生土器 | 甕 | D-a | Ⅰ | SE-03 | 4層 | (10.8) | - | 20.0 | - | 刷毛目(叩きの後刷毛目) | ナデ・刷毛目(指頭圧痕有) | - |
| 0279 | ク-24 | 弥生土器 | 甕 | F-a | Ⅰ | SE-03 | 下層一括 | - | 12.2 | 16.2 | - | 横刷毛目後ナデ | ヨコナデ・ヘラケズリ | - |
| 0280 | S06-162 | 弥生土器 | 甕 | F-a | Ⅰ | SE-03 | 下層一括 | 20.2 | 18.4 | 15.4 | - | 刷毛目・刷毛目後ナデ・ナデ(スス付着) | ケズリ後ナデ(スス付着)(一部指頭圧痕有) | - |
| 0281 | TYア-19 | 弥生土器 | 甕 | AⅠ | Ⅰ | SE-03 | 下層一括 | (9.4) | - | - | 2.4 | 刷毛目後ナデ(一部スス付着) | ヘラケズリ | - |
| 0282 | TYア-29 | 弥生土器 | 甕 | AⅠ | Ⅰ | SE-03 | 下層一括 | (14.0) | - | - | - | 叩き目(横)後刷毛目・ナデ(スス付着) | 刷毛目 | - |
| 0283 | TYア-15 | 弥生土器 | 壺 | A-a | Ⅰ | SE-03 | 下層一括 | 6.0 | - | 14.4 | - | ヨコナデ | ヨコナデ | 53 |
| 0284 | S06-054 | 弥生土器 | 壺 | EⅠ | Ⅰ | SE-03 | 下層一括 | 26.85 | 22.8 | 12.05 | - | 刷毛目後ナデ(摩耗している) | ナデ・ケズリ後ナデ | 53 |
| 0285 | S06-161 | 弥生土器 | 壺 | EⅡ-a | Ⅰ | SE-03 | 4層 | 14.2 | 14.0 | 9.4 | - | 叩き目(縦、右上がり、横)後ミガキ(摩耗の為調整不明瞭) | ケズリ後ナデ(一部指頭圧痕有) | 53 |
| 0286 | S06-160 | 弥生土器 | 壺 | F | Ⅰ | SE-03 | 4層 | 17.55 | 12.9 | 10.8 | - | 刷毛目・ナデ・ケズリ後ナデ | 刷毛目後ナデ・ナデ | 53 |
| 0287 | S06-158 | 弥生土器 | 高坏 | B-b | Ⅰ | SE-03 | 4層 | 17.4 | - | 26.9 | 15.35 | 刷毛目後ナデ(一部工具痕有)・刷毛目 | 刷毛目後ナデ・ナデ(指頭圧痕有)・刷毛目 | 53 |
| 0288 | TYア-28 | 弥生土器 | 高坏(脚部) | A-c | Ⅰ | SE-03 | 下層一括 | (5.9) | - | - | - | 刷毛目後部分的に叩き目(横) | ヘラケズリ後ナデ | - |
| 0289 | TYア-27 | 弥生土器 | 器台 | B-a | Ⅰ | SE-03 | 下層一括 | (2.6) | - | 8.2 | - | ヨコナデ | 摩耗 | - |
| 0290 | TYア-26 | 弥生土器 | 鉢 | G-a | Ⅰ | SE-03 | 下層一括 | (3.2) | - | 9.8 | - | ヘラケズリ | ヨコナデ | - |
| 0291 | TYア-12 | 弥生土器 | 小型丸底土器 | A-g | Ⅰ | SE-03 | 1・2層 | 7.3 | - | 6.8 | - | 刷毛目・ヨコナデ | ナデ(一部スス付着) | 53 |
| 0292 | TYア-41 | 弥生土器 | 甑 | b | Ⅰ | SE-03 | 2層 | 10.5 | - | - | 2.0 | 刷毛目(一部指あと残る)(一部スス付着) | ヘラケズリ後部分的に指圧 | - |
| 0293 | ク-5 | 小型土製模造品(壺形) | | - | Ⅰ | SE-03 | 下層一括 | (6.4) | - | 7.4 | - | 手づくねによる整形後全体にナデ | ヨコナデ | - |
| 0294 | ク-6 | 小型土製模造品(壺形) | | - | Ⅰ | SE-03 | 下層一括 | (5.0) | - | 6.3 | - | ナデ・刷毛目後ナデ | ナデ | - |
| 0295 | TY黄-53 | 小型土製模造品(杯形) | | - | Ⅰ | SE-03 | 下層一括 | 3.0 | - | 3.6 | - | 指頭圧痕 | 指頭圧痕・ナデ | 54 |
| 0296 | TY黄-47 | 小型土製模造品(杯形) | | - | Ⅰ | SE-03 | 一括 | (4.1) | - | 8.0 | - | 指頭圧痕・指によるナデ・煤付着 | 指頭圧痕 | - |
| 0321 | S06-048 | 弥生土器 | 甕 | AⅠ-b | Ⅰ | SE-04 | 下層 | 38.3 | 22.3 | 21.15 | - | 叩き目(横)後刷毛目・刷毛目後ナデ(スス付着) | 刷毛目・ナデ(スス付着) | - |
| 0322 | S06-047 | 弥生土器 | 甕 | D-a | Ⅰ | SE-04 | 下層 | 21.5 | 17.9 | 14.25 | - | 叩き目(右上がり)後刷毛目(一部ミガキ)・ケズリ後ナデ | ケズリ後ナデ・刷毛目部分的にナデ | - |
| 0323 | S06-049 | 弥生土器 | 甕 | D-a | Ⅰ | SE-04 | 一括 | (16.8) | 17.7 | 15.7 | - | 叩き目(横、右上がり)後刷毛目(スス付着) | 刷毛目後雑なケズリ・刷毛目後ナデ・ナデ(工具痕有) | - |
| 0324 | S06-043 | 弥生土器 | 甕 | B | Ⅰ | SE-04 | 下層 | 32.3 | 23.4 | 16.3 | - | 刷毛目後ナデ | ナデ(指頭圧痕有)・刷毛目 | 53 |
| 0366 | TYア-2 | 土師器 | 甕 | AⅡ-b | Ⅰ | SE-05 | 2・3層 | (12.0) | - | 16.0 | - | 叩き目(横)後強いヨコナデ・叩き目(右上がり)後刷毛目 | ヨコナデ・ヘラケズリ | - |
| 0367 | S06-165 | 土師器 | 甕 | F-a | Ⅰ | SE-05 | 2・3層 | 19.5 | 16.5 | 16.05 | - | 刷毛目・刷毛目後ナデ(スス付着) | ケズリ(一部スス付着) | - |
| 0368 | TYア-30 | 土師器 | 甕 | F-a | Ⅰ | SE-05 | 2・3層 | (4.4) | - | 18.6 | - | ヨコナデ・刷毛目(摩耗激しい) | 刷毛目後ヨコナデ(一部スス付着) | - |
| 0369 | TYア-1 | 土師器 | 甕 | E-b | Ⅰ | SE-05 | 2・3層 | (7.3) | - | 16.6 | - | ヨコナデ・刷毛目 | 刷毛目・ヘラケズリ | - |
| 0370 | S06-168 | 土師器 | 甕 | F-a | Ⅰ | SE-05 | 最下層 | 29.7 | 23.35 | 17.25 | - | タタキ後刷毛目・刷毛目後ナデ(スス付着) | ヘラケズリ(一部スス付着) | - |
| 0371 | S06-167 | 土師器 | 甕 | F-a | Ⅰ | SE-05 | 最下層 | (27.4) | 25.4 | 20.95 | - | 刷毛目後ナデ・強いタテナデ(ケズリ) | ナデ(指頭圧痕、工具痕有)・ケズリ | - |
| 0372 | S06-163 | 土師器 | 甕 | F-a | Ⅰ | SE-05 | 5層 | (22.0) | 19.7 | 15.7 | - | 刷毛目(スス付着) | ケズリ(一部スス付着) | - |
| 0373 | S06-164 | 土師器 | 壺 | K-a | Ⅰ | SE-05 | 3層 | (12.4) | - | 17.0 | - | 刷毛目後ナデ後ミガキ | ナデ・刷毛目後粗いナデ | 54 |
| 0374 | S06-169 | 土師器 | 壺 | M-b | Ⅰ | SE-05 | 最下層 | 15.9 | 15.1 | 15.0 | - | タテミガキ後細いヨコミガキ(スス付着)(底面は火をうけ橙色) | ケズリ後ナデ(一部スス付着) | 54 |
| 0375 | TYア-33 | 土師器 | 壺 | G | Ⅰ | SE-05 | 2層 | (6.1) | - | - | - | 刷毛目・ヨコナデ | 刷毛目・ヨコナデ | - |
| 0376 | S06-039 | 土師器 | 壺・小型平底壺 | b | Ⅰ | SE-05 | 5層 | 7.45 | 6.5 | 7.85 | 3.6 | 刷毛目部分的にナデ | ナデ | 54 |
| 0377 | TYア-36 | 土師器 | 壺 | O | Ⅰ | SE-05 | 3層 | (6.8) | - | - | - | ヨコナデ | ヨコナデ | - |
| 0378 | TYア-35 | 土師器 | 高坏 | F-a | Ⅰ | SE-05 | 5層 | (12.2) | - | - | - | ヘラミガキ・ミガキ後ナデ | ヘラミガキ・ヘラケズリ後ヨコナデ | - |
| 0379 | ク-19 | 土師器 | 鉢 | F-a | Ⅰ | SE-05 | 3層 | 6.2 | 12.4 | 14.2 | - | ヨコナデ・ナデ後ヘラミガキ | 刷毛目 | - |
| 0380 | S06-037 | 土師器 | 鉢 | A-c | Ⅰ | SE-05 | 3層 | (7.6) | 19.0 | 18.0 | - | 刷毛目後粗いヘラミガキ・粗いヘラミガキ後ナデ | 刷毛目 | 54 |
| 0381 | TYア-5 | 土師器 | 鉢 | F-b | Ⅰ | SE-05 | 5層 | 7.0 | - | 11.0 | - | 刷毛目・ヨコナデ | ヨコナデ・ヨコナデ後ヘラケズリ | - |
| 0382 | ク-23 | 土師器 | 鉢 | F-b | Ⅰ | SE-05 | 3層 | 7.8 | 11.0 | 12.0 | - | ナデ | 斜め刷毛目後ナデ・ケズリ(ヘラ状工具)後ナデ | - |
| 0383 | TYア-4 | 土師器 | 鉢 | F-b | Ⅰ | SE-05 | 3層 | 8.3 | - | 13.8 | - | ヨコナデ・刷毛目(一部スス付着) | ヨコナデ・ヘラケズリ | - |
| 0384 | S06-036 | 土師器 | 鉢 | G-b | Ⅰ | SE-05 | 3層 | 8.45 | - | 14.1 | - | ミガキ(摩耗の為調整不明)・ケズリ後ナデ | 摩耗の為調整不明 | - |
| 0385 | TYア-42 | 土師器 | 器台 | B | Ⅰ | SE-05 | 3層 | (3.8) | - | - | 7.0 | 刷毛目 | ナデ | - |
| 0386 | S06-038 | 小型土製模造品(杯形) | | - | Ⅰ | SE-05 | 5層 | 5.3 | - | 7.0 | - | ナデ・ヘラケズリ | 強いナデ(指頭圧痕有) | 54 |
| 0391 | ク-1 | 土師器 | 甕 | F | Ⅰ | SK-01 | 上層一括 | (5.4) | - | 15.4 | - | 刷毛目 | ナデ | - |
| 0392 | ク-2 | 土師器 | 甕 | F | Ⅰ | SK-01 | 1層 | (4.9) | - | 18.6 | - | ヨコナデ・刷毛目後一部ナデ | 刷毛目・ケズリ | - |
| 0393 | S06-053 | 土師器 | 壺 | CⅡ | Ⅰ | SK-01 | 1層 | 20.95 | 18.6 | 13.0 | - | 刷毛目 | ケズリ後粗いナデ(体部残存不良の為調整不確実) | 54 |
| 0394 | S06-052 | 土師器 | 高坏 | A-e | Ⅰ | SK-01 | 上層一括 | 13.3 | - | 17.6 | 12.8 | 刷毛目後ナデ・刷毛目後ヨコナデ | ケズリ・刷毛目後ヨコナデ | 54 |
| 0395 | TYア-97 | 土師器 | 高坏 | C-d | Ⅰ | SK-01 | 一括 | (7.4) | - | - | 12.6 | ヨコナデ(一部刷毛目) | ケズリ・ヨコナデ | - |
| 0396 | S06-051 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-c | Ⅰ | SK-01 | 上層一括 | (8.2) | 9.3 | 8.2 | - | 刷毛目(部分的にスス付着)・ヘラケズリ | 強いナデ(指頭圧痕有) | - |
| 0397 | S06-171 | 土師器 | 甕 | E-c | Ⅰ | SK-08 | 1層 | 23.2 | 19.25 | 15.3 | - | 刷毛目・刷毛目後ナデ | ナデ後刷毛目・ヘラケズリ | 54 |
| 0398 | TYア-95 | 弥生土器 | 甕 | AⅡ-a | Ⅰ | SK-08 | 上層一括 | (5.8) | - | 18.0 | - | 叩き目(横)後ナデ | 刷毛目・ナデ | - |
| 0399 | ク-4 | 土師器 | 甕 | AⅠ-b | Ⅰ | SK-08 | 上層一括 | (9.8) | - | 21.0 | - | 刷毛目後ヨコナデ・叩き目(横)後刷毛目 | 刷毛目後一部ナデ | - |
| 0400 | S06-055 | 土師器 | 甕 | CⅡ | Ⅰ | SK-08 | 2層 | (13.2) | - | 14.6 | - | 叩き目(左上がり)後刷毛目・叩き目(左上がり)後ナデ | 刷毛目後軽いナデ(剥落が著しい) | - |

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0401 | S06-057 | 土師器 | 甕 | AⅡ-a | Ⅰ | SK-08 | 2層 | (13.5) | 16.0 | 15.7 | - | 叩き目(横)・刷毛目後ナデ | 刷毛目後ナデ | 54 |
| 0402 | TYア-96 | 弥生土器 | 甕 | AⅠ | Ⅰ | SK-08 | 1層 | (7.7) | - | 25.6 | - | ヨコナデ・刷毛目・叩き目(横) | 刷毛目後ヨコナデ | - |
| 0403 | TYア-98 | 土師器 | 壺 | B | Ⅰ | SK-08 | 上層一括 | (20.4) | 23.5 | - | - | 刷毛目後ナデ | ナデ(一部指痕残る) | - |
| 0404 | TYア-142 | 弥生土器 | 壺 | - | Ⅰ | SK-08 | 上層一括 | (7.3) | - | 15.6 | - | ヨコナデ・ナデ・刺突文・刷毛目 | ヨコナデ(表面が剥離)・ハケメ | - |
| 0405 | TYア-141 | 弥生土器 | 壺 | - | Ⅰ | SK-08 | 1層 | (5.0) | - | 38.6 | - | 一部刷毛目・ナデ(紋様有り) | ナデ後ハケメ・ナデ | - |
| 0411 | S06-065 | 土師器 | 甕 | AⅠ-b | Ⅰ | E-04 | E層 | (36.1) | 20.0 | 19.3 | - | 叩き目(横、左上がり)・刷毛目後ナデ | 刷毛目・ナデ(一部スス付着) | - |
| 0412 | S06-100 | 土師器 | 甕 | F-a | Ⅰ | D-05 | E層 | (11.15) | - | 17.9 | - | 刷毛目後ナデ・刷毛目 | ヘラケズリ(口縁部にヘラ記号有) | - |
| 0413 | S06-086 | 土師器 | 甕 | E-b | Ⅰ | D-05 | E層 | (6.0) | - | 19.4 | - | 刷毛目後ヨコナデ | ヘラケズリ | - |
| 0414 | S06-067 | 土師器 | 甕 | D-b | Ⅰ | D-05 | E層 | (10.85) | - | 15.9 | - | 刷毛目後ナデ(スス付着) | ヘラケズリ | - |
| 0415 | TYア-146 | 弥生土器 | 甕 | - | Ⅰ | D-05 | E層 | (9.8) | - | - | - | 刷毛目・ナデ | 刷毛目 | - |
| 0416 | TYア-183 | 弥生土器 | 甕 | - | Ⅰ | D-05 | E層 | (3.2) | - | - | - | ナデ・条痕・刻み目 | 条痕 | - |
| 0417 | S06-069 | 土師器 | 甕 | D-b | Ⅰ | D-05 | E層 | (7.1) | - | 14.2 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目(スス付着) | ナデ・ヘラケズリ | - |
| 0418 | S06-066 | 弥生土器 | 甕 | F-b | Ⅰ | E-04 | セイ灰 | (12.3) | 16.7 | 15.4 | - | 刷毛目(スス付着)・ナデ | ケズリ(スス付着) | - |
| 0419 | S06-099 | 土師器 | 高坏 | A-d | Ⅰ | D-05 | E層 | 15.7 | - | 18.8 | 15.7 | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後部分的にナデ・ナデ後ミガキ | ケズリ | - |
| 0420 | S06-076 | 土師器 | 高坏 | F-a | Ⅰ | D-05 | E層 | 14.8 | - | 21.6 | 11.75 | 刷毛目後粗いミガキ・ナデ後粗いミガキ・ナデ(工具痕有) | 刷毛目後ミガキ・ミガキ・ナデ・ナデ後ハケメ | 55 |
| 0421 | TYア-112 | 土師器 | 高坏 | A-d | Ⅰ | D-05 | E層 | 13.6 | - | 18.4 | - | ヨコナデ後ミガキ | ナデ後ミガキ・ケズリ | 55 |
| 0422 | S06-094 | 土師器 | 高坏 | A-d | Ⅰ | D-05 | E層 | 7.5 | - | - | 18.9 | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目 | ナデ後粗いミガキ(一部スス付着) | - |
| 0423 | TYア-16 | 土師器 | 高坏 | A-d | Ⅰ | D-06 | E層 | (8.0) | - | 21.6 | - | ミガキ一部刷毛目(口縁一部橙色) | ミガキ(水平、放射状)・(口縁一部橙色) | - |
| 0424 | TYア-133 | 土師器 | 高坏 | A-c | Ⅰ | C-04 | ﾁｬｶﾂ層 | (6.4) | - | - | - | ナデ | ケズリ | - |
| 0425 | TYア-113 | 土師器 | 高坏 | A-b | Ⅰ | D-05 | E層 | (6.6) | - | - | 11.1 | ミガキ(横)・ナデ後ミガキ(縦) | ナデ | - |
| 0426 | TYア-103 | 土師器 | 鉢 | A-c | Ⅰ | D-05 | E層 | (4.5) | - | 14.2 | - | ケズリ後細かいミガキ | ナデ後ミガキ | - |
| 0427 | TYア-17 | 土師器 | 鉢 | A-c | Ⅰ | B-04 | - | (6.5) | 22.0 | 21.0 | - | 刷毛目後ナデ | 刷毛目・ナデ | - |
| 0428 | ク-21 | 土師器 | 鉢 | A-b | Ⅰ | A-03 | - | (7.5) | - | 20.0 | - | 刷毛目 | 刷毛目(横、不整方向) | - |
| 0429 | S06-084 | 土師器 | 鉢 | A-d | Ⅰ | D-05 | E層 | 3.4 | - | 14.2 | - | ナデ後軽いミガキ | ナデ | 55 |
| 0430 | S06-098 | 土師器 | 鉢 | A-a | Ⅰ | D-05 | E層 | 5.1 | - | 16.25 | - | ミガキ(摩耗の為調整不明瞭)(部分的に赤彩) | ミガキ(摩耗)(工具痕有)・ナデ(工具痕有) | - |
| 0431 | S06-079 | 土師器 | 鉢 | A-a | Ⅰ | D-05 | E層 | 5.35 | - | 13.15 | - | ヘラケズリ後ナデ | 粗いヘラミガキ | - |
| 0432 | TYア-99 | 土師器 | 鉢 | A-a | Ⅰ | D-05 | E層 | (5.0) | - | 15.2 | - | ミガキ後ヨコナデ・刷毛目 | ヨコナデ後ミガキ | - |
| 0433 | S06-078 | 土師器 | 鉢 | A-a | Ⅰ | D-05 | E層 | 4.65 | - | 16.1 | - | 粗いヘラミガキ(全面赤彩の可能性有) | ヨコナデ・ナデ後粗いヘラミガキ | - |
| 0434 | S06-074 | 土師器 | 鉢 | A-a | Ⅰ | D-05 | E層 | (5.6) | - | 17.0 | - | 刷毛目一部ミガキ有 | ナデ(工具痕有)(一部ヘラミガキ有) | - |
| 0435 | TYア-102 | 土師器 | 鉢 | G-a | Ⅰ | D-05 | E層 | (6.8) | - | 15.0 | - | ミガキ後刷毛目 | ミガキ後ナデ | - |
| 0436 | S06-147 | 土師器 | 鉢 | A-a | Ⅰ | D-04 | E層 | 3.9 | - | 10.5 | - | ナデ(指頭圧痕有) | ナデ(工具痕有) | - |
| 0437 | S06-097 | 土師器 | 鉢 | A-a | Ⅰ | D-05 | E層 | 5.45 | - | 15.35 | - | 強い刷毛目後一部ナデ(一部スス付着) | ナデ一部ミガキ | 55 |
| 0438 | ク-20 | 土師器 | 鉢 | F-a | Ⅰ | D-03 | - | 6.9 | 10.8 | 15.0 | - | ナデ・ヘラケズリ(仕上げにナデ調整) | ナデ(一部ヘラ状工具)・(仕上げにナデ調整) | - |
| 0439 | TYア-100 | 土師器 | 鉢 | A-a | Ⅰ | D-05 | E層 | (5.4) | - | 14.0 | - | 刷毛目後ナデ | ミガキ後ナデ | - |
| 0440 | S06-081 | 土師器 | 鉢 | A-e | Ⅰ | D-05 | E層 | (4.7) | - | 17.6 | - | ナデ後粗いヘラミガキ(一部スス付着) | 粗いヘラミガキ | 55 |
| 0441 | S06-063 | 土師器 | 鉢 | D-a | Ⅰ | E-04 | - | 9.4 | - | 19.8 | - | ナデ・ハケメ(摩耗の為調整不確実) | ハケメ(摩耗の為調整不確実) | - |
| 0442 | TYア-94 | 土師器 | 鉢 | D-a | Ⅰ | B-03 | - | (9.8) | - | 24.0 | - | 叩き目(右上がり)・刷毛目・ヨコナデ | 刷毛目後ヨコナデ・ケズリ | - |
| 0443 | S06-058 | 弥生土器 | 壺 | M-b | Ⅰ | E-04 | E層 | 19.25 | 16.85 | 15.35 | - | 刷毛目・刷毛目後ナデ | 刷毛目後ナデ・ナデ(残存不良の為調整不確実) | 55 |
| 0444 | TYア-143 | 弥生土器 | 壺 | - | Ⅰ | D-04 | E層 | (3.0) | - | 27.0 | - | 格子文・ナデ | ナデ | - |
| 0445 | S06-087 | 土師器 | 壺・小型平底壺 | a | Ⅰ | D-05 | E層 | 7.5 | 8.1 | 9.5 | 4.3 | 刷毛目後ナデ・ナデ(摩耗) | ヘラケズリ・強いナデ・ナデ | 55 |
| 0446 | S06-070 | 土師器 | 壺・小型平底壺 | a | Ⅰ | D-05 | E層 | 8.3 | 8.9 | 8.8 | - | ナデ(工具痕有)(器面摩耗) | ナデ(指頭圧痕有) | - |
| 0447 | S06-059 | 土師器 | 壺 | - | Ⅰ | E-04 | - | 9.3 | 13.85 | - | - | 刷毛目後ナデ後ミガキ・刷毛目後ナデ | ナデ(付着物の為不確実) | - |
| 0448 | S06-077 | 土師器 | 壺 | - | Ⅰ | D-05 | E層 | (11.2) | 13.9 | - | - | 刷毛目後ナデ後粗いヘラミガキ・ヘラケズリの後ナデ | ナデ(指頭圧痕有)・ケズリ後ナデ | - |
| 0449 | TYア-104 | 土師器 | 壺 | - | Ⅰ | D-05 | E層 | (7.7) | - | 12.4 | - | ナデ後刷毛目 | 刷毛目(粘土の継ぎ目有) | - |
| 0450 | S06-068 | 土師器 | 壺 | EⅡ-b | Ⅰ | D-05 | E層 | 12.1 | 12.15 | 11.0 | - | 刷毛目(外底面部分的に剥離欠損) | ケズリ後ナデ | - |
| 0451 | S06-071 | 土師器 | 壺 | - | Ⅰ | D-05 | E層 | (10.7) | 12.35 | - | - | 刷毛目・刷毛目後ナデ | ヘラケズリ後ナデ(一部スス付着) | - |
| 0452 | TYア-145 | 弥生土器 | 壺 | - | Ⅰ | D-05 | E層 | (5.8) | - | - | - | ナデ・刷毛目・刷毛後ミガキ | 条痕 | - |
| 0453 | TYア-147 | 弥生土器 | 壺 | - | Ⅰ | D-05 | A層 | (7.0) | - | - | - | ナデ・ヘラ描き文・叩き後刷毛目 | ナデ | - |
| 0454 | S06-083 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-e | Ⅰ | D-05 | E層 | 8.05 | 8.0 | 9.3 | - | 刷毛目後ナデ・ヘラケズリ後ナデ(赤彩) | ナデ(指頭圧痕有)(赤彩) | - |
| 0455 | S06-148 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-c | Ⅰ | D-06 | E層 | 8.3 | 7.9 | 7.4 | - | 刷毛目後ナデ・ナデ | ナデ | - |
| 0456 | S06-091 | 土師器 | 小型丸底土器 | B-b | Ⅰ | D-05 | E層 | 7.8 | - | 7.8 | - | ナデ・刷毛目 | ナデ(指頭圧痕有) | 55 |
| 0457 | S06-096 | 土師器 | 小型丸底土器 | B | Ⅰ | D-05 | E層 | (7.8) | 11.45 | - | - | 刷毛目後ナデ後ミガキ・ミガキ後ナデ | ナデ(指頭圧痕有)・ナデ(工具痕有) | - |
| 0458 | TYア-107 | 土師器 | 小型丸底土器 | A | Ⅰ | D-05 | E層 | (8.3) | 8.6 | - | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目 | 刷毛目後ヨコナデ・ケズリ | - |
| 0459 | TYア-105 | 土師器 | 小型丸底土器 | B-a | Ⅰ | D-05 | E層 | (5.9) | - | 8.8 | - | ナデ | ナデ | - |
| 0460 | TYア-118 | 土師器 | 甑 | a | Ⅰ | D-04 | E層 | (10.9) | - | 16.2 | - | 叩き目(横)・ナデ | ケズリ後ナデ | - |
| 0461 | S06-085 | 土師器 | 甑 | a | Ⅰ | D-05 | E層 | 13.7 | - | 14.2 | - | ナデ後叩き目(横)・ヘラケズリ後ナデ | ナデ(指頭圧痕有)・ナデ(工具痕有) | - |
| 0462 | TYア-120 | 土師器 | 甑 | c | Ⅰ | C-05 | E層 | (4.8) | - | - | 3.7 | ナデ・ケズリ(底部) | 刷毛目 | - |
| 0463 | TYア-111 | 土師器 | 器台 | B-b | Ⅰ | D-05 | D層 | (5.8) | - | - | 8.2 | ナデ・刷毛目 | ナデ(底部中央中心に不整ナデ) | - |
| 0464 | TYア-110 | 土師器 | 器台 | B-a | Ⅰ | D-05 | E層 | (4.4) | - | 10.8 | - | ナデ | ナデ | 55 |
| 0465 | TYア-130 | 土師器 | 器台 | B | Ⅰ | D-05 | E層 | (4.7) | - | - | - | ナデ | ナデ | 55 |
| 0466 | S06-095 | 土師器 | 器台 | B | Ⅰ | D-05 | E層 | (5.45) | - | - | 10.3 | 刷毛目 | ナデ(工具痕有) | - |
| 0467 | TYア-108 | 土師器 | 鉢 | - | Ⅰ | D-05 | E層 | (4.9) | - | - | 3.0 | ケズリ後ナデ | 刷毛目 | - |
| 0468 | S06-093 | 土師器 | 鉢 | I-a | Ⅰ | D-05 | E層 | (5.3) | - | 12.0 | 4.9 | ケズリ後刷毛目・ナデ | ナデ | - |
| 0469 | S06-072 | 土師器 | 鉢 | A-e | Ⅰ | D-05 | E層 | 5.3 | - | 14.9 | - | ナデ後ミガキ一部刷毛目有 | ナデ後ミガキ | 55 |
| 0470 | S06-101 | 土師器 | 鉢 | H | Ⅰ | D-05 | E層 | (8.8) | - | 12.5 | - | 刷毛目後ナデ一部ミガキ・ナデ(指頭圧痕有)・ヨコナデ後刷毛目 | ナデ(工具痕有) | - |
| 0471 | S06-075 | 土師器 | 鉢 | H | Ⅰ | D-05 | E層 | 8.65 | - | 8.5 | 6.25 | 刷毛目・刷毛目後ナデ(指頭圧痕有)・ナデ後ヨコナデ | ナデ(工具痕有)(指頭圧痕有) | - |
| 0472 | S06-090 | 土師器 | 鉢 | G-a | Ⅰ | D-05 | E層 | (5.4) | - | 15.9 | - | 刷毛目後丁寧なナデとヨコナデ(工具痕有) | ヘラミガキ後ナデ(工具痕有) | 55 |
| 0473 | TYア-121 | 土師器 | 鉢 | G-b | Ⅰ | E-05 | - | (5.2) | - | 12.8 | - | ヨコナデ・ナデ | ヨコナデ | - |
| 0474 | S06-062 | 土師器 | 鉢 | F-b | Ⅰ | E-04 | - | 7.0 | - | 12.5 | - | 刷毛目・粗いケズリ | ケズリ後ナデ後粗いミガキ | - |
| 0475 | S06-080 | 土師器 | 鉢 | B-b | Ⅰ | D-05 | E層 | (7.8) | - | 12.2 | - | ヘラケズリ後ナデ | 刷毛目・ナデ(工具痕有) | - |
| 0476 | TYア-101 | 土師器 | 鉢 | G-b | Ⅰ | D-05 | E層 | (5.5) | - | 14.2 | - | ヨコナデ(一部刷毛目)・ケズリ | ナデ・ケズリ(粘土の継ぎ目有) | - |
| 0477 | S06-060 | 土師器 | 鉢 | B-a | Ⅰ | E-04 | - | 6.8 | - | 10.5 | - | 刷毛目 | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目 | - |
| 0478 | TYア-106 | 土師器 | 鉢 | F-c | Ⅰ | D-05 | E層 | (6.9) | - | 12.8 | - | ヨコナデ・刷毛目 | ケズリ後ナデ | 55 |
| 0479 | TY黄-49 | 小型土製模造品(高杯形) | - | Ⅰ | D-04 | B層 | 2.4 | (最大径)2.1 | - | - | 指頭圧痕・一部煤付着 | 指頭圧痕 | - |
| 0480 | TY黄-44 | 小型土製模造品(高杯形) | - | Ⅰ | E-04 | - | 3.0 | (最大径)3.3 | - | - | 指頭圧痕 | 指頭圧痕 | 55 |
| 0481 | TY黄-52 | 小型土製模造品(高杯形) | - | Ⅰ | D-05 | E層 | 4.5 | - | 3.4 | - | 指頭圧痕 | - | 55 |
| 0482 | TY黄-45 | 小型土製模造品(高杯形) | - | Ⅰ | E-05 | E層 | 3.9 | (最大径)3.1 | - | - | 指頭圧痕 | 指頭圧痕 | 55 |

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0483 | TY黄-42 | 小型土製模造品(高杯形) | | - | I | D-06 | E層 | 3.7 | (最大径)3.1 | - | - | 指頭圧痕 | 指頭圧痕 | 55 |
| 0484 | TY黄-50 | 小型土製模造品(高杯形) | | - | I | D-05 | - | 4.9 | (最大径)3.4 | - | - | 指頭圧痕・煤付着 | - | 55 |
| 0485 | TY黄-48 | 小型土製模造品(杯形) | | - | I | D-05 | E層 | (1.8) | - | - | - | 指頭圧痕 | - | - |
| 0486 | TY黄-55 | 小型土製模造品(杯形) | | - | I | D-05 | E層 | 1.7 | (最大径)4.2 | - | - | 指頭圧痕・ナデ・全体に黒斑 | 指頭圧痕・ナデ | 55 |
| 0487 | TY黄-69 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | I | D-05 | - | 2.5 | - | 3.6 | - | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | - |
| 0488 | TY黄-54 | 小型土製模造品(杯形) | | - | I | D-05 | E層 | 1.5 | - | 2.3 | - | 指頭圧痕・ナデ・煤付着 | 指頭圧痕・ナデ | - |
| 0489 | TY黄-60 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | I | D-04 | B層 | 4.0 | - | 4.4 | - | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ・横ナデ | - |
| 0490 | TY黄-51 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | I | D-05 | E層 | 3.1 | (最大径)4.7 | - | - | 指頭圧痕・ナデ・ケズリ | 指頭圧痕 | 55 |
| 0491 | TY黄-57 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | I | D-05 | E層 | 3.0 | (最大径)6.6 | - | - | 指頭圧痕・横ナデ | 指頭圧痕・横ナデ | 55 |
| 0492 | TY黄-56 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | I | D-05 | E層 | 3.5 | - | 4.4 | - | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | - |
| 0493 | TY黄-64 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | I | E-04 | E層 | 3.0 | - | 5.2 | - | 指頭圧痕・指ナデ・一部黒斑有り | 指頭圧痕・指によるナデ | 55 |
| 0494 | TYア-122 | 小型土製模造品(杯形) | | - | I | C-05 | ﾁｬｶｸｰ括 | 3.0 | - | 8.4 | - | 指ナデ | ナデ(指痕) | - |
| 0495 | TY黄-77 | 小型土製模造品(甕形) | | - | I | D-05 | D層 | (4.5) | - | - | - | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・横ナデ | 55 |
| 0496 | S06-082 | 小型土製模造品(杯形) | | - | I | D-05 | E層 | 3.1 | - | 9.0 | - | 強いナデ(指頭圧痕有) | 強いナデ(指頭圧痕有) | 55 |
| 0497 | TY黄-72 | 小型土製模造品(甕形) | | - | I | C-04 | A層 | (5.0) | (最大径)6.6 | - | - | 指頭圧痕・横ナデ・一部刷毛目 | 指頭圧痕・ナデ・ケズリ | - |
| 0498 | TY黄-81 | 小型土製模造品(勾玉形) | | - | I | D-05 | - | (長さ)3.1 | (幅)0.9 | (厚さ)0.7 | | - | - | 55 |
| 0499 | TY黄-63 | 小型土製模造品(勾玉形) | | - | I | D-05 | - | (長さ)2.9 | (幅)1.0 | (厚さ)7.5 | | - | - | 55 |
| 0500 | TY黄-39 | 小型土製模造品(鐸形) | | - | I | D-05 | E層 | (長さ)6.7 | | (厚さ)2.1 | | - | - | 55 |
| 0501 | TY-戸26 | 土錘 | | - | I | D-05 | - | 10.5 | 4.1 | 1.5 | 215.9 | 指頭圧痕 | - | - |
| 0502 | TY-戸27 | 土錘 | | - | I | C-05 | E層 | 9.1 | 4.1 | 1.2 | 160.9 | 指頭圧痕 | - | - |
| 0503 | TY-戸29 | 土錘 | | - | I | D-05 | - | 9.9 | 4.4 | 1.4 | 226.2 | 指頭圧痕 | - | 59 |
| 0504 | TY-戸25 | 土錘 | | - | I | D-05 | E層 | 9.9 | 4.5 | 1.4 | 217.2 | 指頭圧痕 | - | - |
| 0505 | TY-戸34 | 土錘 | | - | I | C-04 | A層 | 10.2 | 4.2 | 1.2 | 188.9 | 黒斑 | - | 59 |
| 0506 | TY-戸31 | 土錘 | | - | I | D-05 | - | 9.5 | 3.7 | 1.5 | 161.1 | 指頭圧痕 | - | 59 |
| 0507 | TY-戸32 | 土錘 | | - | I | D-05 | B層 | 8.8 | 3.7 | 1.0 | 143.9 | - | - | 59 |
| 0508 | TY-戸13 | 土錘 | | - | I | D-05 | - | 7.3 | 4.8 | 1.1 | 179.8 | 指頭圧痕・全体的に黒斑 | - | - |
| 0509 | TY-戸12 | 土錘 | | - | I | D-05 | - | 7.7 | 4.0 | 1.0 | 133.4 | 指頭圧痕 | - | - |
| 0510 | TY-戸3 | 土錘 | | - | I | D-05 | - | 7.2 | 5.0 | 1.6 | 191.3 | 指頭圧痕・黒斑 | - | 59 |
| 0511 | TY-戸24 | 土錘 | | - | I | D-05 | - | 9.5 | 3.7 | 1.5 | 133.1 | 指頭圧痕 | - | - |
| 0512 | TY-戸2 | 土錘 | | - | I | D-05 | - | 8.0 | 4.5 | 1.1 | 192.5 | 指頭圧痕 | - | - |
| 0513 | TY-戸30 | 土錘 | | - | I | D-05 | - | 8.1 | 3.9 | 1.1 | 135.3 | 指頭圧痕 | - | - |
| 0514 | TY-戸6 | 土錘 | | - | I | D-05 | - | 6.7 | 5.0 | 1.1 | 187.5 | 指頭圧痕 | - | 59 |
| 0515 | TY-戸8 | 土錘 | | - | I | D-05 | - | 6.8 | 4.5 | 1.3 | 152.5 | 指頭圧痕 | - | - |
| 0516 | TY-戸28 | 土錘 | | - | I | D-05 | - | 9.7 | 3.7 | 1.2 | 177.2 | 指頭圧痕 | - | 59 |
| 0517 | TY-戸11 | 土錘 | | - | I | D-05 | - | 9.6 | 4.0 | 1.1 | 162.0 | - | - | - |
| 0518 | TY-戸35 | 土錘 | | - | I | D-05 | - | 10.3 | 4.3 | 1.5 | 189.5 | 指頭圧痕 | - | - |
| 0519 | TY-戸23 | 土錘 | | - | I | D-05 | - | 7.7 | 3.6 | 1.0 | 64.1 | 指頭圧痕・黒斑 | - | - |
| 0520 | TY-戸5 | 土錘 | | - | I | D-05 | E層 | 6.8 | 3.9 | 1.4 | 114.4 | 指頭圧痕・黒斑 | - | 59 |
| 0521 | TY-戸4 | 土錘 | | - | I | D-05 | - | 6.7 | 4.0 | 0.9 | 124.1 | 指頭圧痕 | - | 59 |
| 0522 | TY-戸15 | 土錘 | | - | I | D-05 | D層 | 5.7 | 3.9 | 1.4 | 99.0 | - | - | 59 |
| 0523 | TY-戸16 | 土錘 | | - | I | D-05 | - | 6.8 | 4.5 | 1.4 | 157.3 | 指頭圧痕 | - | - |
| 0524 | TY-戸1 | 土錘 | | - | I | D-05 | D層 | 5.7 | 5.1 | 0.9 | 187.0 | 指頭圧痕 | - | 59 |
| 0525 | TY-戸22 | 土錘 | | - | I | D-05 | - | 6.3 | 4.5 | 1.0 | 134.8 | 指頭圧痕 | - | - |
| 0526 | TY-戸19 | 土錘 | | - | I | D-05 | - | 5.8 | 5.0 | 1.0 | 149.1 | - | - | - |
| 0527 | TY-戸9 | 土錘 | | - | I | D-05 | - | 4.7 | 3.8 | 1.2 | 85.1 | 指頭圧痕 | - | - |
| 0528 | TY-戸18 | 土錘 | | - | I | D-05 | - | 4.5 | 3.6 | 1.4 | 58.5 | - | - | - |
| 0529 | TY-戸20 | 土錘 | | - | I | D-05 | - | 6.7 | 4.7 | 1.0 | 174.7 | 指頭圧痕・中央部分に黒斑 | - | - |
| 0530 | TY-戸14 | 土錘 | | - | I | D-05 | - | 6.4 | 4.4 | 1.1 | 163.4 | 指頭圧痕 | - | 59 |
| 0531 | TY-戸21 | 土錘 | | - | I | D-05 | - | 7.1 | 4.5 | 1.0 | 159.3 | 指頭圧痕 | - | 59 |
| 0532 | TY-戸17 | 土錘 | | - | I | E-04 | E層 | 6.8 | 5.0 | 2.9 | 128.7 | 指頭圧痕 | - | - |
| 0533 | TY-戸7 | 土錘 | | - | I | D-05 | - | 3.4 | 3.8 | 1.0 | 50.1 | 指頭圧痕・黒斑 | - | - |
| 0594 | S06-111 | 土師器 | 甕 | F-a | I | - | - | (20.0) | 21.2 | 18.5 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目(スス付着) | ヘラケズリ(一部スス付着) | - |
| 0595 | S06-109 | 土師器 | 甕 | F-a | I | ソクミゾ | - | 26.2 | 22.9 | 17.05 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目(厚くスス付着) | ケズリ・ケズリ後ナデ(薄くスス付着)(底面に炭化物) | 56 |
| 0596 | S06-110 | 土師器 | 甕 | F-b | I | ソクミゾ | - | 29.05 | 24.9 | 18.5 | - | 刷毛目・叩き目後刷毛目 | 刷毛目(単位不明瞭)後ナデ・ナデ | 56 |
| 0597 | S06-155 | 土師器 | 壺 | D | I | ソクミゾ | - | 27.8 | 22.4 | 16.2 | 5.95 | 刷毛目(スス付着) | ケズリ | 56 |
| 0598 | S06-102 | 土師器 | 甕 | F-a | I | ソクミゾ | - | (15.1) | 20.8 | 17.6 | - | 刷毛目後一部ヨコナデ・刷毛目(部分的に赤彩・スス付着) | ヘラケズリ(一部スス付着) | - |
| 0599 | S06-107 | 土師器 | 甕 | F-a | I | ソクミゾ | - | 13.2 | 22.0 | 17.4 | - | 刷毛目(スス付着) | ヘラケズリ | - |
| 0600 | S06-156 | 土師器 | 甕 | F-a | I | ソクミゾ | - | (14.4) | - | 18.0 | - | 刷毛目(スス付着) | 刷毛目後ケズリ | - |
| 0601 | TYア-129 | 土師器 | 甕 | B | I | ソクミゾ | - | (2.9) | - | - | 10.6 | ヨコナデ | ヨコナデ | - |
| 0602 | TYア-140 | 弥生土器 | 甕 | - | I | ソクミゾ | - | (6.1) | - | 18.5 | - | ナデ | ナデ・一部ハケメ後ナデ(粘土の継ぎ目有り) | - |
| 0603 | TYア-125 | 弥生土器 | 甕 | F-b | I | ソクミゾ | - | (10.7) | - | 17.8 | - | ヨコナデ(一部波状紋)(スス付着) | ヨコナデ・ケズリ・(指痕有) | - |
| 0604 | TYア-144 | 弥生土器 | 甕 | - | I | ソクミゾ | - | (6.6) | - | - | - | 刷毛目・刻み目 | 条痕文 | - |
| 0605 | S06-154 | 土師器 | 壺 | G | I | ソクミゾ | - | (29.65) | 25.3 | 20.7 | - | 刷毛目後ナデ後ミガキ・刷毛目後ナデ(一部スス付着) | ケズリ | 56 |
| 0606 | S06-157 | 土師器 | 高坏 | C-a | I | ソクミゾ | - | 13.6 | - | 17.2 | 11.75 | ナデ・ヨコナデ部分的に刷毛目 | 刷毛目後ナデ・ケズリ | - |
| 0607 | S06-105 | 土師器 | 高坏 | C-d | I | ソクミゾ | - | (7.3) | - | - | 15.4 | 刷毛目後ナデ(工具痕有)・刷毛目後ヨコナデ | ヘラケズリ | - |
| 0608 | TYア-10 | 土師器 | 鉢 | A-b | I | ソクミゾ | - | 3.8 | - | 10.9 | - | ヘラミガキ後ナデ(剥離の為調整不明瞭)(一部スス付着) | ヨコナデ | - |
| 0609 | TYア-128 | 須恵器 | 鉢 | A-d | I | ソクミゾ | - | (2.8) | - | - | - | ヨコナデ(回転ナデ・静止ナデ) | ヨコナデ(不整方向ナデ) | - |
| 0610 | TYア-6 | 土師器 | 鉢 | A-b | I | ソクミゾ | - | 4.7 | - | 13.2 | - | 刷毛目 | ヨコナデ | - |
| 0611 | S06-104 | 土師器 | 鉢 | A-b | I | ソクミゾ | - | 5.4 | - | 12.65 | - | 刷毛目後軽いナデ(口縁部近く帯状に黒化) | ナデ(口縁部近く帯状に黒化) | 56 |
| 0612 | TYア-11 | 土師器 | 鉢 | B-a | I | ソクミゾ | - | 6.0 | - | 11.5 | - | 剥離激しい(一部刷毛目) | 刷毛目 | - |
| 0613 | TYア-3 | 土師器 | 鉢 | A-b | I | ソクミゾ | - | 5.9 | - | 13.8 | - | 風化が激しい為調整不明 | 刷毛目 | - |
| 0614 | TYア-7 | 土師器 | 鉢 | C | I | ソクミゾ | - | (4.8) | - | 13.1 | - | 刷毛目・ヨコナデ(一部スス付着) | ヘラミガキ後ヨコナデ | - |
| 0615 | TYア-114 | 土師器 | 鉢 | C | I | ソクミゾ | - | (7.7) | - | 12.4 | - | ヨコナデ・刷毛目・ナデ | ヨコナデ後ミガキ(摩耗激しい) | - |
| 0616 | S06-108 | 土師器 | 鉢 | C-c | I | ソクミゾ | - | 9.5 | - | 12.65 | 11.0 | 刷毛目後ミガキ・ヨコナデ後ミガキ(スス付着) | ナデ後ミガキ・刷毛目後ナデ | 56 |
| 0617 | S06-103 | 土師器 | 鉢 | C-a | I | ソクミゾ | - | 6.45 | - | 11.2 | (脚径)7.2 | 刷毛目後ナデ | ヘラミガキ | 56 |
| 0618 | TYア-132 | 土師器 | 甑 | - | I | ソクミゾ | - | (6.0) | - | - | - | ミガキ(柄部)・(指痕) | ナデ | - |
| 0619 | TYア-119 | 土師器 | 甑 | c | I | ソクミゾ | - | (3.5) | - | - | - | ナデ | ナデ | - |

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 地区 | 出土地点 遺構 | 出土地点 層位 | 法量(cm) 器高(残存高) | 法量(cm) 胴径 | 法量(cm) 口径 | 法量(cm) 底径 | 特徴・備考 外面 | 特徴・備考 内面 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0620 | TYア-40 | 土師器 | 甑 | b | Ⅰ | ソクミゾ | - | 15.5 | - | 18.7 | - | 叩き目(横)後太い刷毛目・細い刷毛目(一部スス付着) | - | 56 |
| 0622 | TY貨-68 | 小型土製模造品(坏形) | | - | Ⅰ | ソクミゾ | - | 2.0 | - | 3.8 | - | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | 57 |
| 0623 | TY貨-75 | 小型土製模造品(高坏形) | | - | Ⅰ | ソクミゾ | - | (2.1) | - | 2.1 | 3.2 | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | 57 |
| 0624 | TY貨-70 | 小型土製模造品(高坏形) | | - | Ⅰ | ソクミゾ | - | (2.5) | - | - | 3.1 | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | - |
| 0625 | TY貨-59 | 小型土製模造品(坏形) | | - | Ⅰ | ソクミゾ | ﾁｬｶﾂ層 | 3.3 | - | 6.6 | - | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | 57 |
| 0626 | TY-戸10 | 土錘 | | - | Ⅰ | ソクミゾ | - | (長さ)9.6 | (幅)5.0 | (口径)3.3 | (重さ)245.5 | - | - | - |
| 0627 | TY-戸36 | 土錘 | | - | Ⅰ | ソクミゾ | - | (長さ)8.3 | (幅)3.7 | (口径)1.2 | (重さ)91.5 | 指頭圧痕 | - | - |
| 0628 | TY貨-73 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | Ⅰ | ソクミゾ | - | 3.4 | - | 7.2 | - | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・刷毛目 | 57 |
| 0629 | TYア-8 | 小型土製模造品 | | - | Ⅰ | ソクミゾ | 一括 | 3.1 | - | 7.8 | - | ヘラミガキ(底部にスス付着) | ヨコナデ・ヘラミガキ(底部にスス付着) | 57 |
| 0630 | TY貨-71 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | Ⅰ | ソクミゾ | - | (4.7) | - | - | 5.4 | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | 57 |
| 0631 | TYア-9 | 小型土製模造品 | | - | Ⅰ | ソクミゾ | 一括 | 3.5 | - | 9.1 | - | ヨコナデ | ヘラミガキ後ナデ | 57 |
| 0659 | TYア-57 | 土師器 | 壺 | F | Ⅰ | SD | 一括 | (15.0) | - | - | - | ヘラミガキ後ヨコナデ・刷毛目後ナデ | 細かいヨコナデ・ヘラケズリ後ヨコナデ | - |
| 0660 | S06-141 | 土師器 | 壺 | M-b | Ⅰ | SD | 一括 | (14.2) | 13.0 | 15.2 | - | ナデ後ミガキ(摩耗の為調整不明瞭)・ナデ後粗いミガキ | ナデ後粗いミガキ・ナデ(指頭圧痕有) | - |
| 0661 | S06-140 | 土師器 | 壺 | N-a | Ⅰ | SD | 一括 | (12.4) | 12.3 | 11.2 | - | 刷毛目後ナデ | ケズリ後ナデ | - |
| 0662 | TYア-45 | 土師器 | 壺 | N-b | Ⅰ | SD-07 | - | 7.5 | - | 10.4 | - | 刷毛目後叩き目(左上がり) | ヘラケズリ | 57 |
| 0663 | TYア-61 | 土師器 | 壺 | - | Ⅰ | SD-07 | 一括 | (7.9) | - | 7.1 | - | 刷毛目後ナデ消し・刷毛目 | 刷毛目後ナデ・刷毛目 | - |
| 0664 | TYア-136 | 土師器 | 壺 | - | Ⅰ | SD | 一括 | (2.5) | - | 16.6 | - | 細かいミガキ(赤彩) | ヨコナデ後ミガキ(縦)・ミガキ(横)・(赤彩) | - |
| 0665 | TYア-58 | 土師器 | 壺 | G | Ⅰ | SD | 一括 | (3.5) | - | - | 4.7 | 叩き目(横、右上がり)・ミガキ | ヘラケズリ | - |
| 0666 | S06-106 | 土師器 | 高坏 | C-c | Ⅰ | SD | 一括 | 14.2 | - | 18.45 | 11.4 | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ | ナデ・ケズリ | - |
| 0667 | S06-024 | 土師器 | 高坏 | A-a | Ⅰ | SD | 一括 | (6.4) | - | 21.2 | - | 刷毛目後ナデ(工具痕有) | 刷毛目後ナデ | 57 |
| 0668 | TYア-34 | 土師器 | 高坏 | A-c | Ⅰ | SD-04 | 一括 | (3.9) | - | 19.0 | - | ヨコナデ | ヨコナデ | - |
| 0669 | TYア-50 | 土師器 | 鉢 | A-d | Ⅰ | SD-07 | - | 2.9 | - | 11.8 | - | ナデ・ミガキ | 刷毛目後ナデ | - |
| 0670 | S06-144 | 土師器 | 鉢 | F-a | Ⅰ | SD | 一括 | 6.25 | - | 10.3 | - | ナデ・刷毛目 | ナデ(工具痕有) | - |
| 0671 | TYア-60 | 土師器 | 鉢 | - | Ⅰ | SD | 一括 | (3.5) | - | - | 5.6 | ヘラケズリ | ナデ | - |
| 0672 | TYア-148 | 弥生土器 | 甕 | C | Ⅰ | SD | 一括 | (22.6) | - | - | - | 刷毛目・ナデ | 刷毛目 | - |
| 0673 | S06-146 | 土師器 | 甕 | F-a | Ⅰ | SD | 一括 | (14.95) | - | 14.5 | - | 刷毛目(スス付着)(一部面剥離のため調整不明瞭) | ヘラケズリ(一部スス付着) | - |
| 0674 | S06-143 | 土師器 | 甕 | F-b | Ⅰ | SD | 一括 | (8.7) | - | 18.1 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目(一部スス付着) | ヘラケズリ後ナデ・ヘラケズリ | - |
| 0675 | S06-056 | 土師器 | 甕 | E-b | Ⅰ | SD | 一括 | (11.4) | 15.4 | 13.6 | - | 刷毛目 | ナデ(指頭圧痕有) | - |
| 0676 | S06-050 | 土師器 | 甕 | B | Ⅰ | SD | 上層一括 | (4.1) | - | - | 12.1 | ナデ(全面赤彩) | ヨコナデ(全面赤彩) | - |
| 0677 | TYア-56 | 土師器 | 壺 | B | Ⅰ | SD | 一括 | 7.4 | - | 16.8 | - | ミガキ後ヨコナデ・刻み目 | ヘラミガキ | - |
| 0678 | S06-145 | 土師器 | 鉢 | F-a | Ⅰ | SD | 一括 | 5.3 | - | 13.7 | - | 刷毛目(スス付着) | ナデ(工具痕有)(一部スス付着) | - |
| 0679 | S06-142 | 土師器 | 鉢 | F-a | Ⅰ | SD | 一括 | 5.7 | - | 14.3 | - | ケズリ後ナデ・ナデ | ケズリ後ナデ・ミガキ | - |
| 0680 | S06-139 | 土師器 | 鉢 | F-a | Ⅰ | SD | 一括 | 5.05 | - | 14.2 | - | 刷毛目後ナデ | ナデ(工具痕有) | 57 |
| 0681 | TYア-59 | 小型土製模造品 | | - | Ⅰ | SD | 一括 | 2.1 | - | 6.3 | - | ナデ | ヨコナデ | - |
| 0682 | TY貨-78 | 小型土製模造品(高坏形) | | - | Ⅰ | SD | 一括 | (3.0) | - | - | 2.2 | 指頭圧痕・ナデ | - | - |
| 0685 | TYア-199 | 縄文土器 | 深鉢 | - | Ⅰ | D-05 | E層 | (7.2) | - | 18.2 | - | ナデ・条痕 | ナデ | 57 |
| 0686 | TYア-198 | 縄文土器 | 深鉢 | - | Ⅰ | D-05 | E層 | (8.6) | - | 17.6 | - | ヨコナデ・条痕 | 条痕 | 57 |
| 0687 | TYア-158 | 縄文土器 | 浅鉢 | - | Ⅰ | SI-05 | - | (3.6) | - | - | - | ミガキ | ミガキ | - |
| 0688 | TYア-52 | 土師器 | 壺 | F | Ⅰ | SD-07 | - | (6.0) | - | - | 2.2 | ナデ(剥離の為粗い) | ヘラケズリ後ヨコナデ(赤彩) | - |
| 0689 | TY貨-79 | 土師器 | 甑 | - | Ⅰ | ソクミゾ | - | (長さ)3.8 | (幅)4.4 | (厚さ)2.5 | | - | - | - |
| 0690 | TYア-131 | 土師器 | 甑 | - | Ⅰ | C-05 | A層 | (5.5) | - | - | - | - | - | - |
| 0691 | TYア-92 | 土師器 | 坏 | - | Ⅰ | SI-03 | - | 4.8 | - | 14.4 | 8.6 | 刷毛調整後ナデ | 刷毛目後ナデ | - |
| 0692 | TYア-126 | 土師器 | 高台 | - | Ⅰ | D-06 | E層 | (1.3) | - | - | 11.0 | ナデ | ナデ | - |
| 0693 | TYア-124 | 土師器 | カマド | - | Ⅰ | ソクミゾ | - | (7.8) | - | - | - | ヨコナデ(一部スス付着) | ナデ(指頭圧痕有) | - |
| 0694 | S06-064 | 須恵器 | 壺 | - | Ⅰ | E-05 | E層 | (8.95) | 10.7 | - | - | ヨコナデ・ケズリ後ナデ(部分的に赤彩) | ナデ(部分的に赤彩) | 57 |
| 0695 | TYア-127 | 須恵器 | 鉢 | A-f | Ⅰ | C-05 | ﾁｬｶﾂ層一括 | (5.3) | - | 17.0 | - | ヨコナデ | ヨコナデ | - |
| 0696 | TYア-134 | 須恵器 | 鉢 | A-f | Ⅰ | D-05 | B層 | (5.6) | - | 18.4 | - | ヨコナデ | ヨコナデ | - |
| 0697 | H07 316 | 突帯文土器 | 甕 | b-1 | Ⅱ | - | 4層 | (3.1) | - | - | - | ナデ | ナデ | 68 |
| 0698 | H07 308 | 突帯文土器 | 甕 | a-1 | Ⅱ | J-10 | - | (3.05) | - | - | - | ヨコナデ(一部刻み目有) | 摩耗の為調整不明 | 68 |
| 0699 | H07 315 | 突帯文土器 | 甕 | - | Ⅱ | ソクミゾ | - | (4.8) | - | - | - | ヨコナデ(刻み目有)・刷毛目後ナデ(スス付着) | ナデ | 68 |
| 0700 | H07 335 | 突帯文土器 | 甕 | b-2 | Ⅱ | ソクミゾ | - | (7.1) | - | - | - | ヨコナデ(スス付着) | ナデ | 68 |
| 0701 | H07 337 | 突帯文土器 | 甕 | h | Ⅱ | ソクミゾ | - | (4.55) | - | - | - | ヨコナデ(一部工具痕有)(スス付着) | ヨコナデ(工具痕、一部指頭圧痕有) | 68 |
| 0702 | H07 320 | 突帯文土器 | 甕 | a-1 | Ⅱ | H-07 | D層 | (6.2) | - | - | - | ナデ(一部刻み目有) | ナデ | 68 |
| 0703 | H07 314 | 突帯文土器 | 甕 | b-1 | Ⅱ | ソクミゾ | - | (3.35) | - | - | - | ナデ(工具痕有)(一部刻み目有) | ナデ | 68 |
| 0704 | H07 313 | 弥生前期土器 | 甕 | b-1 | Ⅱ | - | 一括 | (3.4) | - | - | - | ナデ(摩耗)(一部刻み目有) | 摩耗の為調整不明 | 68 |
| 0705 | H07 310 | 突帯文土器 | 甕 | a-1 | Ⅱ | - | 4層 | (3.45) | - | - | - | ヨコナデ(一部刻み目有)・ナデ | ナデ | 68 |
| 0706 | H07 336 | 突帯文土器 | 甕 | b-2 | Ⅱ | ソクミゾ | - | (9.55) | - | - | - | ナデ(摩耗の為調整不明瞭)(スス付着) | ナデ(摩耗の為不明瞭)(一部指頭痕有、スス付着) | 68 |
| 0707 | H07 309 | 弥生前期土器 | 甕 | a-1 | Ⅱ | ソクミゾ | - | (3.7) | - | - | - | ヨコナデ(一部刻み目有) | ヨコナデ | 68 |
| 0708 | H07 321 | 弥生前期土器 | 甕 | d-1 | Ⅱ | G-06 | C層 | (3.3) | - | - | - | ナデ(一部刻み目有)(一部工具痕有) | ナデ | 68 |
| 0709 | H07 302 | 突帯文土器 | 甕 | a-1 | Ⅱ | G-08 | 4層 | (7.2) | - | - | - | ナデ(一部スス付着)(一部刻み目有) | ナデ | 68 |
| 0710 | H07 311 | 弥生前期土器 | 甕 | d-1 | Ⅱ | G-06 | C層 | (2.9) | - | - | - | ヨコナデ(一部刻み目有)(スス付着) | 摩耗の為調整不明 | 68 |
| 0711 | H07 312 | 弥生前期土器 | 甕 | d-2 | Ⅱ | ソクミゾ | - | (1.8) | - | - | - | ヨコナデ(一部刻み目有) | ヨコナデ | 68 |
| 0712 | H07 317 | 弥生前期土器 | 甕 | d-2 | Ⅱ | G-06 | C層 | (2.9) | - | - | - | ヨコナデ(一部刻み目有)(一部スス付着) | ヨコナデ | 68 |
| 0713 | H07 307 | 弥生前期土器 | 甕 | d-1 | Ⅱ | G-08 | 4層 | (3.3) | - | - | - | ヨコナデ・ナデ | ヨコナデ・ナデ | 68 |
| 0714 | H07 318 | 弥生前期土器 | 甕 | d-1 | Ⅱ | G-06 | C層 | (2.5) | - | - | - | ヨコナデ | ヨコナデ | 68 |
| 0715 | H07 303 | 弥生前期土器 | 甕 | d-1 | Ⅱ | サブトレ | 4層 | (3.7) | - | - | - | ヨコナデ・ナデ(スス付着) | ナデ(一部指頭圧痕有) | 68 |
| 0716 | H07 189 | 弥生前期土器 | 甕 | d-1 | Ⅱ | 2号流路 | - | (5.75) | - | - | - | ヨコナデ(一部刻み目、指頭圧痕有) | ヨコナデ・ナデ(指頭圧痕有) | 68 |
| 0717 | H07 305 | 突帯文土器 | 甕 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | (2.8) | - | - | - | ナデ(工具痕有) | ナデ(工具痕有) | 68 |
| 0718 | H07 292 | 突帯文土器 | 壺 | C | Ⅱ | ソクミゾ | - | (2.1) | - | - | - | ミガキ・ナデ | ナデ | 68 |
| 0736 | H07 048 | 弥生土器 | 甕 | BⅡ | Ⅱ | I-08 | D層 | (18.4) | 15.65 | 13.85 | - | 刷毛目・刷毛目後ナデ(スス付着) | 刷毛目後一部ナデ | - |
| 0737 | H07 044 | 弥生土器 | 甕 | C | Ⅱ | 2号流路 | - | (24.0) | - | - | - | 刷毛目・刷毛目後一部ナデ | 刷毛目・刷毛目後一部ナデ | 69 |
| 0738 | H07 177 | 弥生土器 | 甕 | BⅠ | Ⅱ | J-08 | D層、4層 | (15.15) | - | - | - | 刷毛目後ナデ(一部スス付着)・刷毛目後ヨコナデ | 刷毛目後ナデ(一部スス付着) | 69 |
| 0739 | H07 283 | 弥生土器 | 甕 | BⅡ | Ⅱ | サブトレ | 4層 | (5.5) | - | - | - | 刷毛目後ナデ(一部指頭圧痕有) | ナデ(指頭圧痕有) | - |
| 0740 | H07 277 | 弥生土器 | 甕 | BⅡ | Ⅱ | サブトレ | 4層 | (7.5) | - | - | - | 刷毛目後ナデ(一部スス付着)・ヨコナデ | ナデ・刷毛目後ナデ | - |
| 0741 | H07 209 | 弥生土器 | 甕 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | (9.35) | - | - | 3.6 | 刷毛目後ナデ・ナデ | 刷毛目後ナデ・ナデ(一部スス付着) | - |
| 0742 | H07 091 | 弥生土器 | 甕 | B | Ⅱ | 2号流路 | - | (5.2) | - | - | 11.1 | 刷毛目 | ケズリ後ナデ(工具痕有)・刷毛目 | - |
| 0743 | H07 174 | 弥生土器 | 甕 | B | Ⅱ | 1号流路 | - | (4.8) | - | - | 10.5 | ヨコナデ・刷毛目後ヨコナデ | ナデ・ヨコナデ | 69 |

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0744 | H07 093 | 弥生土器 | 甕 | B | Ⅱ | 2号流路 | - | (4.8) | - | - | 13.85 | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目(スス付着) | 刷毛目・ナデ(スス付着) | 69 |
| 0745 | H07 281 | 弥生土器 | 甕 | B | Ⅱ | J-08 | D層 | (6.4) | - | - | 11.6 | 刷毛目後ヨコナデ・ヨコナデ | ナデ(一部スス付着) | - |
| 0746 | H07 054 | 弥生土器 | 甕 | - | Ⅱ | J-08 | D層 | (6.55) | - | - | 12.7 | ヨコナデ一部ナデ(一部スス付着) | ナデ・ヨコナデ(一部スス付着) | - |
| 0747 | H07 006 | 土師器 | 甕 | AⅠ-b | Ⅱ | F-07 | 4層 | (28.6) | 22.0 | 21.6 | - | 叩き目(横、左上がり)後刷毛目・(スス付着) | 刷毛目・刷毛目後ナデ・(一部スス付着) | - |
| 0748 | H07 332 | 土師器 | 甕 | AⅠ | Ⅱ | 2号流路 | - | (6.1) | - | 21.0 | - | 刷毛目後ヨコナデ・叩き目(横)後刷毛目後ナデ | 刷毛目後ナデ | - |
| 0749 | H07 260 | 土師器 | 甕 | AⅠ | Ⅱ | J-08 | 下層4層 | (12.4) | - | 17.5 | - | 叩き目(横)後刷毛目後ナデ・叩き目(左上がり)後ナデ(スス付着) | 目の細かい刷毛目(一部スス付着) | - |
| 0750 | H07 259 | 土師器 | 甕 | AⅠ | Ⅱ | 3号流路 | - | (10.3) | - | 22.0 | - | 叩き目(横、やや左上がり)後刷毛目(スス付着？) | 刷毛目後ナデ | - |
| 0751 | H07 087 | 土師器 | 甕 | AⅡ-a | Ⅱ | G-07 | 4層 | (10.3) | - | 16.4 | - | 刷毛目・叩き目(横)後刷毛目・(スス付着) | 刷毛目(一部にケズリ痕) | 69 |
| 0752 | H07 261 | 土師器 | 甕 | AⅡ-a | Ⅱ | 3号流路 | - | (6.4) | - | 18.4 | - | 叩き目(右上がり)(スス付着) | 刷毛目 | - |
| 0753 | H07 297 | 土師器 | 甕 | AⅡ | Ⅱ | 2号流路 | - | (5.1) | - | - | - | 刷毛目・叩き目(右上がり)・(スス付着) | 刷毛目後ヨコナデ | - |
| 0754 | H07 175 | 土師器 | 甕 | AⅡ-b | Ⅱ | 3号流路 | - | (10.15) | - | 19.4 | - | 叩き目(左上がり)後刷毛目(スス付着) | 刷毛目 | - |
| 0755 | H07 198 | 土師器 | 甕 | AⅡ-b | Ⅱ | 2号流路 | - | (13.7) | 16.8 | 15.1 | - | 叩き目(右上がり)後刷毛目(スス厚く付着) | 刷毛目(スス付着) | - |
| 0756 | H07 017 | 土師器 | 甕 | AⅡ-b | Ⅱ | J-08、09 | 4層 | (17.5) | 18.3 | 14.8 | - | 叩き目(左上がり、右上がり、横)(スス厚く付着) | 刷毛目・刷毛目後ナデ(スス付着) | - |
| 0757 | H07 195 | 土師器 | 甕 | AⅡ-b | Ⅱ | 3号流路 | - | (14.2) | 16.3 | 13.8 | - | 叩き目(横、右上がり)・叩き目(左上がり)後刷毛目(スス付着) | 刷毛目後ナデ | - |
| 0758 | H07 018 | 土師器 | 甕 | AⅡ-b | Ⅱ | J-09 | 4層 | (14.1) | 15.2 | 14.0 | - | 叩き目(右上がり、横、左上がり)後ナデ(スス付着) | 工具ナデ・ナデ(指頭圧痕有)(一部スス付着) | 69 |
| 0759 | H07 193 | 土師器 | 甕 | AⅡ-b | Ⅱ | 3号流路 | - | (12.4) | 16.3 | 13.8 | - | 叩き目(右上がり)後刷毛目・刷毛目(スス付着) | 刷毛目後ナデ(指頭圧痕有) | - |
| 0760 | H07 296 | 土師器 | 甕 | D-a | Ⅱ | 2号流路 | - | (5.7) | - | 14.0 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目(スス付着) | ヨコナデ・刷毛目後ナデ | - |
| 0761 | H07 294 | 土師器 | 甕 | AⅡ | Ⅱ | G-H-06 | 4層 | (6.85) | - | - | - | 刷毛目後ヨコナデ・叩き目(横)後刷毛目(スス付着) | ヨコナデ・刷毛目後ナデ | - |
| 0762 | H07 197 | 土師器 | 甕 | AⅠ | Ⅱ | 2号流路 | - | (11.0) | 24.6 | 24.4 | - | 叩き目(横、右上がり)後一部刷毛目 | ナデ(かなり剥落) | - |
| 0763 | H07 270 | 土師器 | 甕 | AⅡ | Ⅱ | 3号流路 | - | (16.7) | - | - | - | 叩き目(横、右上がり)・(スス付着) | ヘラケズリ後工具ナデ・ヘラケズリ(赤彩) | - |
| 0764 | H07 008 | 土師器 | 甕 | E-a | Ⅱ | J-08 | D層 | 24.05 | 20.8 | 18.6 | - | 叩き目(右上がり)後刷毛目(工具痕有)(スス厚く付着) | 刷毛目・ケズリ後刷毛目(一部スス付着) | 69 |
| 0765 | H07 295 | 土師器 | 甕 | AⅡ | Ⅱ | サブトレ | 4層 | (6.3) | - | 15.6 | - | ヨコナデ・刷毛目 | 刷毛目後ヨコナデ・ケズリ後ナデ | - |
| 0766 | H07 095 | 土師器 | 甕 | AⅡ-b | Ⅱ | G-07 | C層 | (10.1) | - | 15.8 | - | 刷毛目後ヨコナデ・叩き目(横)後刷毛目(スス付着) | ケズリ後ナデ・ヘラケズリ | - |
| 0767 | H07 333 | 土師器 | 甕 | E-b | Ⅱ | G-H-06 | 4層 | (6.8) | - | 16.8 | - | 刷毛目後ヨコナデ(スス付着)・工具ナデ後ナデ | ヨコナデ(部分的に赤彩)(一部指頭圧痕有)・ケズリ | - |
| 0768 | H07 262 | 土師器 | 甕 | F-b | Ⅱ | 1号流路 | - | (11.2) | 20.5 | 15.8 | - | 刷毛目後一部ナデ・ヨコナデ(一部スス付着) | ヘラケズリ後ナデ | - |
| 0769 | H07 047 | 土師器 | 甕 | F-b | Ⅱ | 2号流路 | - | (13.4) | 30.75 | 15.4 | - | 刷毛目(スス付着) | ナデ(指頭圧痕有)・ヘラケズリ後ナデ | - |
| 0770 | H07 252 | 土師器 | 甕 | F | Ⅱ | J-08 | D層 | (15.1) | 19.3 | 14.8 | - | 刷毛目後ヨコナデ(摩耗)・刷毛目(スス付着) | ヘラケズリ後ナデ・ヘラケズリ | - |
| 0771 | H07 194 | 土師器 | 甕 | F-b | Ⅱ | 2号流路 | - | (13.3) | 23.6 | 18.3 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目(一スス付着) | ヘラケズリ後ナデ | - |
| 0772 | H07 038 | 土師器 | 甕 | F-b | Ⅱ | J-10 | C層 | 19.95 | 18.8 | 16.2 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目(スス付着) | ヘラケズリ後ナデ(スス付着) | - |
| 0773 | H07 076 | 土師器 | 甕 | F-b | Ⅱ | 2号流路 | - | (21.85) | 21.55 | 17.0 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目・刷毛目後ナデ(スス付着) | ヨコナデ後ケズリ・ケズリ後ナデ(一部スス付着) | - |
| 0774 | H07 328 | 土師器 | 甕 | F-a | Ⅱ | 2号流路 | - | (5.1) | - | 16.9 | - | 刷毛目後ヨコナデ(スス付着)(一部摩耗の為調整不明瞭) | 刷毛目後ヨコナデ・ケズリ後ナデ | - |
| 0775 | H07 301 | 土師器 | 甕 | F-a | Ⅱ | サブトレ | 4層 | (5.1) | - | 19.0 | - | ヨコナデ・刷毛目後ナデ | 刷毛目後ヨコナデ・ケズリ | - |
| 0776 | H07 334 | 土師器 | 甕 | F-a | Ⅱ | 2号流路 | - | (6.6) | - | 16.6 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ(スス付着) | 刷毛目後ヨコナデ・ヘラケズリ(スス付着) | - |
| 0777 | H07 327 | 土師器 | 甕 | F-a | Ⅱ | 1号流路 | - | (6.6) | - | 15.5 | - | 刷毛目後ヨコナデ(一部指頭圧痕有)・刷毛目後ナデ(スス付着) | ナデ(指頭圧痕有)・ヘラケズリ(スス付着) | - |
| 0778 | H07 199 | 土師器 | 甕 | F-a | Ⅱ | G-08 | 4層 | (7.6) | - | 13.3 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目(スス付着) | ヘラケズリ後ナデ(指頭圧痕有)(一部スス付着) | - |
| 0779 | H07 265 | 土師器 | 甕 | F-b | Ⅱ | J-10 | C層 | (7.9) | - | 16.8 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目(一部スス付着) | 刷毛目後ナデ(指頭圧痕有)・ヘラケズリ後ナデ | - |
| 0780 | H07 331 | 土師器 | 甕 | F-b | Ⅱ | 2号流路 | - | (8.4) | - | 15.6 | - | ヨコナデ・刷毛目後ヨコナデ・刷毛目(一部スス付着) | ケズリ後ナデ・ケズリ | - |
| 0781 | H07 090 | 土師器 | 甕 | F-a | Ⅱ | G-07 | 4層 | (10.1) | - | 17.0 | - | ヨコナデ(一部指頭圧痕有)・刷毛目(スス付着) | 刷毛目後ヨコナデ・ヘラケズリ後部分的にナデ | - |
| 0782 | H07 014 | 土師器 | 甕 | F | Ⅱ | J-08 | D層 | (11.0) | 19.6 | 15.6 | - | 刷毛目後ナデ(スス付着) | ヘラケズリ後ナデ | - |
| 0783 | H07 100 | 土師器 | 甕 | F-a | Ⅱ | 2号流路 | - | (14.75) | - | 17.55 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ(スス付着) | 刷毛目後ヨコナデ・ケズリ | - |
| 0784 | H07 050 | 土師器 | 甕 | F-c | Ⅱ | 2号流路 | - | (14.5) | 19.3 | 13.8 | - | 刷毛目(スス付着) | ヘラケズリ(一部スス付着) | - |
| 0785 | H07 253 | 土師器 | 甕 | F | Ⅱ | 2号流路 | - | 21.8 | 18.85 | 13.8 | - | 刷毛目 | ヘラケズリ後ナデ | - |
| 0786 | H07 081 | 土師器 | 甕 | F | Ⅱ | 2号流路 | - | (11.5) | - | 16.5 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目(一部スス付着) | 刷毛目後ヨコナデ・ナデ・ヘラケズリ(一部スス付着) | - |
| 0787 | H07 042 | 土師器 | 甕 | F-c | Ⅱ | I-08 | D層 | 25.6 | 23.8 | 16.2 | - | 刷毛目(スス付着) | ヘラケズリ後ナデ(一部スス付着) | - |
| 0788 | H07 016 | 土師器 | 甕 | F-b | Ⅱ | J-09 | 4層 | 25.9 | 22.7 | - | - | 刷毛目・刷毛目後ナデ(スス付着) | ケズリ(ヘラ状工具)・ヘラケズリ後ナデ(スス付着) | - |
| 0789 | H07 196 | 土師器 | 甕 | D-b | Ⅱ | 3号流路 | - | (7.8) | 14.213.35 | - | - | ヨコナデ・ナデまたは工具ナデ(スス付着) | ヘラケズリ(一部スス付着) | - |
| 0790 | H07 074 | 土師器 | 甕 | F | Ⅱ | 2号流路 | - | (8.85) | 13.1 | 13.2 | - | 刷毛目後ナデ | 刷毛目後ナデ・ケズリ後ナデ | - |
| 0791 | H07 329 | 土師器 | 甕 | F | Ⅱ | 2号流路 | - | (9.6) | - | 17.3 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目(一部スス付着) | 刷毛目後ヨコナデ・ヨコナデ・ケズリ後ナデ | - |
| 0792 | H07 323 | 土師器 | 甕 | GⅡ | Ⅱ | サブトレ | 4層 | (4.3) | - | - | - | ヨコナデ | 摩耗の為調整不明・刷毛目後ヨコナデ | 69 |
| 0793 | H07 009 | 土師器 | 甕 | GⅠ-a | Ⅱ | 2・3号流路 | - | (22.8) | 31.7 | 30.7 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目(一部スス付着) | ヘラケズリ後ナデ | 69 |
| 0794 | H07 035 | 土師器 | 壺 | J-b | Ⅱ | 3号流路 | - | (20.0) | 28.0 | 19.0 | - | 刷毛目後ナデ | ナデ(指頭圧痕有)・刷毛目後ナデ(指頭圧痕有) | 70 |
| 0795 | H07 097 | 土師器 | 壺 | L | Ⅱ | 1号流路 | - | (21.6) | 30.2 | - | - | 刷毛目後部分的にナデ・ナデ | 刷毛目後ヨコナデ・工具による強いナデ | - |
| 0796 | H07 053 | 土師器 | 壺 | J-b | Ⅱ | 1号流路 | - | (13.1) | - | 17.9 | - | 刷毛目(一部ナデ) | ケズリ後ナデ | - |
| 0797 | H07 052 | 土師器 | 壺 | J-b | Ⅱ | 1号流路 | - | (16.0) | - | 16.0 | - | 刷毛目(一部スス付着) | ナデ・ケズリ後ナデ | - |
| 0798 | H07 049 | 土師器 | 壺 | J-b | Ⅱ | 2・3号流路 | - | (16.1) | - | 19.0 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ(スス付着) | 粗いヘラケズリ後ナデ(スス付着) | - |
| 0799 | H07 267 | 土師器 | 壺 | J-a | Ⅱ | 4号流路 | - | (9.6) | - | 24.5 | - | 刷毛目後ヨコナデ・ヨコナデ | 刷毛目後ヨコナデ(スス付着)・刷毛目後ナデ | - |
| 0800 | H07 075 | 土師器 | 壺 | K-b | Ⅱ | H-08 | C層 | (10.25) | - | 16.9 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後部分的にナデ | 刷毛目後ヨコナデ・ケズリ | - |
| 0801 | H07 077 | 土師器 | 壺 | J-b | Ⅱ | 1号流路 | - | (12.85) | - | 17.7 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目(一部スス付着) | ヨコナデ・ヨコナデ後ナデ・ケズリ | - |
| 0802 | H07 073 | 土師器 | 壺 | J-b | Ⅱ | 1号流路 | - | (12.0) | - | 19.85 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目 | 刷毛目後ナデ・ケズリ | - |
| 0803 | H07 034 | 土師器 | 壺 | K-b | Ⅱ | SE-06 | - | (10.3) | 20.4 | 14.8 | - | 刷毛目・叩き目(左上がり)後粗いヘラミガキ(一部スス付着) | ヘラケズリ後ナデ(指頭圧痕有) | 70 |
| 0804 | H07 040 | 土師器 | 壺 | K-b | Ⅱ | 2・3号流路 | - | (18.5) | 21.4 | 13.6 | - | 刷毛目(一部赤彩) | 刷毛目後工具ナデ | - |
| 0805 | H07 051 | 土師器 | 壺 | CⅡ | Ⅱ | 2号流路 | - | 20.5 | 19.5 | 14.2 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目(スス付着) | ケズリ後刷毛目(一部スス付着) | - |
| 0806 | H07 007 | 土師器 | 壺 | J-a | Ⅱ | 3号流路 | - | 35.85 | 28.75 | 19.7 | - | 叩き目(横)後刷毛目後ナデ・ケズリ後ナデ(指頭圧痕有) | 刷毛目(一部指頭圧痕有) | 70 |
| 0807 | H07 029 | 土師器 | 壺 | CⅡ | Ⅱ | 2号流路 | - | (12.8) | 14.6 | 11.95 | - | 刷毛目(一部スス付着) | 刷毛目・ヘラケズリ | - |
| 0808 | H07 031 | 土師器 | 壺 | M-a | Ⅱ | 1号流路 | - | (10.3) | - | 12.8 | - | ヘラミガキ・刷毛目後ヘラミガキ | 刷毛目後ヘラミガキ・ナデ(指頭圧痕有) | - |
| 0809 | H07 257 | 土師器 | 壺 | M-a | Ⅱ | - | - | 20.7 | 17.75 | 13.2 | - | 刷毛目後ナデ | ナデ・ヘラケズリ | 70 |
| 0810 | H07 254 | 土師器 | 壺 | M-b | Ⅱ | H-09 | D層 | 16.5 | 14.1 | 13.4 | - | ヨコナデ後粗いヘラミガキ・刷毛目後部分的にナデ | 強いナデ後ナデ(一部ミガキ)(スス付着) | - |
| 0811 | H07 098 | 土師器 | 壺 | M-c | Ⅱ | 1号流路 | - | 20.2 | 14.85 | 23.4 | - | 刷毛目後ミガキ・刷毛目後ナデ(摩耗の為調整不明瞭) | 刷毛目後ヨコナデ(摩耗の為調整不明瞭)・工具ナデ | 70 |
| 0812 | H07 041 | 土師器 | 壺 | - | Ⅱ | J-10 | 下層一括 | (13.1) | 20.6 | - | - | 刷毛目(一部スス付着) | ヘラケズリ後一部ナデ | - |
| 0813 | H07 231 | 土師器 | 壺 | N-a | Ⅱ | 1号流路 | - | 9.1 | 9.6 | 9.1 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後部分的にナデ | ナデ(工具痕有) | - |
| 0814 | H07 066 | 土師器 | 壺 | N-b | Ⅱ | 3号流路 | - | 7.9 | 9.85 | 10.55 | - | 工具ナデ・ナデ | ケズリ・ケズリ後ナデ | - |
| 0815 | H07 255 | 土師器 | 壺 | N-b | Ⅱ | J-09 | 4層 | 12.0 | 13.4 | 12.3 | - | 刷毛目・刷毛目後ナデ | ヘラケズリ・ヘラケズリ後ナデ | - |
| 0816 | H07 110 | 土師器 | 壺 | N-b | Ⅱ | 1号流路 | - | 10.25 | 12.25 | 12.0 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後部分的にナデ(スス付着) | ケズリ・ケズリ後ナデ | - |
| 0817 | H07 139 | 土師器 | 壺 | N-b | Ⅱ | 1号流路 | - | 9.75 | 12.1 | 12.85 | - | 刷毛目後一部ナデ | ケズリ | - |
| 0818 | H07 030 | 土師器 | 壺 | - | Ⅱ | H-08 | D層 | (12.45) | 14.5 | - | - | 粗いヘラミガキ・刷毛目後ナデ | ナデ(一部指頭圧痕有) | - |
| 0819 | H07 235 | 土師器 | 壺 | N-a | Ⅱ | 3号流路 | - | 9.8 | 10.65 | 9.5 | - | 刷毛目後ナデ・ケズリ後丁寧なナデ(スス付着) | 工具によるケズリ(スス付着) | - |
| 0820 | H07 182 | 土師器 | 壺 | N-b | Ⅱ | 2号流路 | - | (9.2) | 12.0 | 11.3 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目(スス付着) | ケズリ・ケズリ後ナデ(一部スス付着) | - |

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0821 | H07 037 | 土師器 | 壺 | A-b | Ⅱ | 1号流路 | - | (8.8) | 15.2 | 12.3 | - | 刷毛目・工具ナデ後一部ナデ(スス付着) | ナデ(指頭圧痕有)後一部刷毛目・刷毛目(スス付着) | 70 |
| 0822 | H07 082 | 土師器 | 壺 | B | Ⅱ | 1号流路 | - | (8.8) | - | 21.3 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目・刻み目 | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目・ナデ | - |
| 0823 | H07 083 | 土師器 | 壺 | B | Ⅱ | 1号流路 | - | (9.6) | - | 17.6 | - | ヘラミガキ・刻み目・ヨコナデ(一部スス付着) | ヨコナデ後粗いミガキ・ナデ(指頭圧痕有)・工具ナデ | - |
| 0824 | H07 020 | 土師器 | 壺 | B | Ⅱ | J-09 | 4層 | (11.1) | - | 17.2 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目(刺突文有) | 刷毛目後ナデ・ナデ | - |
| 0825 | H07 092 | 土師器 | 壺 | EⅠ | Ⅱ | G-07 | 4層 | (8.1) | - | 14.2 | - | 刷毛目後ヨコナデ・ヨコナデ一部刷毛目・刷毛目(スス付着) | 刷毛目後ヨコナデ・ヨコナデ・ヘラケズリ | - |
| 0826 | H07 269 | 土師器 | 壺 | EⅠ | Ⅱ | 1号流路 | - | (7.4) | - | 16.8 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目(スス付着) | 刷毛目・ヘラケズリ後ナデ | - |
| 0827 | H07 088 | 土師器 | 壺 | EⅠ | Ⅱ | 2号流路 | - | (6.3) | - | 15.65 | - | 刷毛目後ヨコナデ(一部に別の工具痕有) | 刷毛目後ヨコナデ・ヘラケズリ | - |
| 0828 | H07 266 | 土師器 | 壺 | EⅠ | Ⅱ | G-H-06 | 4層 | (7.3) | - | 16.4 | - | 刷毛目後ヨコナデ(一部スス付着)・刷毛目 | 刷毛目後一部ヨコナデ・ヘラケズリ後一部ナデ | - |
| 0829 | H07 256 | 土師器 | 壺 | EⅡ-b | Ⅱ | 1号流路 | - | 17.1 | 17.3 | 11.85 | - | ヘラケズリ後ナデ(工具痕有)(一部にミガキ様の痕跡有) | ヘラケズリ・ケズリ後ナデ | - |
| 0830 | H07 001 | 土師器 | 壺 | G | Ⅱ | 1号流路 | - | (21.7) | 27.6 | 20.8 | - | 刷毛目後ヨコナデ・叩き目(やや右上がり)後刷毛目(一部赤彩) | ヨコナデ・刷毛目・刷毛目後ケズリ(一部赤彩) | - |
| 0831 | H07 200 | 土師器 | 壺 | G | Ⅱ | 1号流路 | - | (28.8) | 31.3 | 21.6 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目(赤彩)・沈線(全周していない) | 刷毛目後ヘラケズリ後ナデ・刷毛目・刷毛目後ヘラケズリ | 70 |
| 0832 | H07 147 | 土師器 | 壺 | G | Ⅱ | G-07 | 4層 | (7.1) | - | 26.6 | - | 刷毛目後ヨコナデ後粗いミガキ | ヨコナデ後粗いミガキ(一部スス付着) | 70 |
| 0833 | H07 039 | 土師器 | 壺 | G | Ⅱ | 3号流路 | - | (19.7) | 27.6 | - | - | ナデ後粗いミガキ | ヘラケズリ・刷毛目(一部剥落が著しい) | - |
| 0834 | H07 011 | 土師器 | 壺 | H-b | Ⅱ | F-08 | 4層 | (9.0) | - | 18.7 | - | ヨコナデ・刷毛目後ヨコナデ | ヨコナデ・ヘラケズリ後ナデ | - |
| 0835 | H07 304 | 土師器 | 壺 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | (3.7) | - | - | - | 刷毛目後ヨコナデ(スス付着) | ヨコナデ・刷毛目後ヨコナデ(スス付着) | - |
| 0836 | H07 264 | 土師器 | 壺 | O | Ⅱ | G-07 | C層 | (6.1) | - | 18.1 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目(スス付着) | 刷毛目後ヨコナデ・ヘラケズリ後ナデ | - |
| 0837 | H07 299 | 土師器 | 壺 | O | Ⅱ | 1号流路 | - | (5.3) | - | 14.0 | - | ヨコナデ後粗いミガキ | ヨコナデ後粗いミガキ | - |
| 0838 | H07 013 | 土師器 | 壺 | I | Ⅱ | F-07 | 4層 | (13.0) | - | 19.7 | - | ヨコナデ後一部刷毛目・ヨコナデ | ヘラミガキ・ヨコナデ・ナデ | 70 |
| 0839 | H07 330 | 土師器 | 壺 | H-a | Ⅱ | I | - | (6.1) | - | 21.2 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目・ナデ(工具痕有)(スス付着) | 刷毛目後ヨコナデ・ヨコナデ(スス付着) | - |
| 0840 | H07 201 | 土師器 | 壺 | H-a | Ⅱ | 1号流路 | - | (10.3) | - | 29.0 | - | 刷毛目後ヨコナデ | 刷毛目後強いヨコナデ(一部指頭圧痕有)(赤彩) | 70 |
| 0841 | H07 205 | 土師器 | 壺 | H-b | Ⅱ | 2号流路 | - | (33.1) | 28.5 | 19.3 | - | 刷毛目後部分的に軽いナデ(一部スス付着) | ヘラケズリ(一部スス付着) | 70 |
| 0842 | H07 137 | 土師器 | 壺・脚台付壺 | - | Ⅱ | G-07 | B層 | (6.6) | 7.15 | - | - | ナデ(一部指頭圧痕有) | ナデ(一部指頭圧痕有) | - |
| 0843 | H07 072 | 土師器 | 壺・脚台付壺 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | (10.4) | 10.1 | - | 8.7 | 刷毛目・刷毛目後ヨコナデ | ケズリ・ナデ | - |
| 0844 | H07 258 | 土師器 | 壺 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | (5.85) | - | 13.3 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後部分的にナデ | ケズリ後ナデ・ケズリ | - |
| 0845 | H07 121 | 土師器 | 壺 | - | Ⅱ | G-07 | 4層 | 9.45 | 12.4 | 8.2 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ・ナデ | ナデ | - |
| 0846 | H07 271 | 土師器 | 壺 | - | Ⅱ | J-08 | - | (6.0) | - | - | - | 刷毛目・ナデ(スス付着) | 刷毛目(摩耗著しい)(スス付着) | - |
| 0847 | H07 176 | 土師器 | 壺 | - | Ⅱ | 3号流路 | - | (13.45) | 31.0 | 27.0 | - | 叩き目(右上がり)後刷毛目・叩き目(左上がり、横)後ナデ | 工具ナデ後ミガキ(単位不明瞭)(スス付着) | - |
| 0848 | H07 206 | 土師器 | 壺 | - | Ⅱ | G-08 | 4層 | 11.1 | 17.05 | 15.7 | - | 刷毛目後ナデ(部分的に細い工具痕有) | ヘラケズリ後ナデ・ヘラケズリ(スス付着) | - |
| 0849 | H07 109 | 土師器 | 壺 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | (7.75) | - | 14.6 | - | 刷毛目後ナデ(一部スス付着)(赤褐色の付着物有) | ケズリ(赤褐色の付着物有) | - |
| 0850 | H07 043 | 土師器 | 壺 | F | Ⅱ | I-08 | D層 | 15.5 | 24.1 | 17.2 | - | 刷毛目 | ヘラケズリ | - |
| 0851 | H07 019 | 土師器 | 壺 | - | Ⅱ | J-08、09 | C層、4層 | (14.2) | 15.05 | 12.6 | - | 叩き目(横)後刷毛目・刷毛目(スス付着) | 刷毛目・ヘラケズリ(一部スス付着) | - |
| 0852 | H07 036 | 土師器 | 壺 | - | Ⅱ | G-07、08 | C層 | (11.4) | 22.65 | 23.2 | - | ナデ(一部スス付着) | ヘラケズリ | - |
| 0853 | H07 002 | 土師器 | 壺 | L | Ⅱ | G-08、E-08 | C層 | (19.8) | 24.0 | 15.35 | - | 刷毛目一部軽いナデ | 工具ナデ後ナデ・ヘラケズリ後ナデ | 70 |
| 0854 | H07 085 | 土師器 | 壺 | - | Ⅱ | G-07 | 4層 | 12.3 | - | 13.2 | - | ナデ・叩き目(右上がり)後工具ナデ | ナデ(工具痕有、指頭圧痕有) | - |
| 0855 | H07 046 | 土師器 | 壺 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | (8.0) | - | 13.2 | - | 刷毛目 | ヘラケズリ | - |
| 0856 | H07 089 | 土師器 | 壺 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | (7.55) | - | 14.6 | - | ヨコナデ・刷毛目 | ヨコナデ・刷毛目 | - |
| 0857 | H07 325 | 土師器 | 壺 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | (5.1) | - | - | - | ヨコナデ・刷毛目後ヨコナデ(摩耗の為調整不明瞭) | 刷毛目後ヨコナデ・ナデ(摩耗の為不明瞭)(スス付着) | - |
| 0858 | H07 319 | 弥生土器 | 壺 | - | Ⅱ | G-06 | C層 | (3.7) | - | - | - | ヨコナデ(刻み目有)・刷毛目後ヨコナデ | 刷毛目後ナデ | - |
| 0859 | TYA-92 | 弥生土器 | 壺 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | (4.2) | - | - | - | ナデ後刷毛目・波状文 | ナデ・ケズリ | - |
| 0860 | TYA-90 | 弥生土器 | 壺 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | (4.2) | - | - | - | ナデ・波状文 | ケズリ | - |
| 0861 | TYA-99 | 弥生土器 | 壺 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | (3.8) | - | - | - | ナデ・列点文・ナデ後刷毛目 | ケズリ後ナデ | - |
| 0862 | TYA-91 | 弥生土器 | 壺 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | (2.2) | - | - | - | 刷毛目 | 刷毛目・ナデ | - |
| 0863 | TYA-95 | 弥生土器 | 壺 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | (4.7) | - | - | - | ナデ | ケズリ | - |
| 0864 | H07 284 | 土師器 | 高坏 | A-d | Ⅱ | サブトレ | 4層 | (5.2) | - | - | - | 刷毛目後ヨコナデ(摩耗の為一部調整不明) | 摩耗の為調整不明 | - |
| 0865 | H07 146 | 土師器 | 高坏 | A-b | Ⅱ | 1号流路 | - | 6.8 | - | 11.9 | - | ヨコナデ・刷毛目後ナデ・刷毛目後ヨコナデ | ヨコナデ後ミガキ・ミガキ(摩耗)・ケズリ | 71 |
| 0866 | H07 143 | 土師器 | 高坏 | A-e | Ⅱ | F-08 | 4層 | (4.75) | - | 12.75 | - | ヨコナデ後ミガキ・ミガキ・刷毛目(赤彩) | ヨコナデ後ミガキ・ミガキ(赤彩) | - |
| 0867 | H07 171 | 土師器 | 高坏 | A-e | Ⅱ | 2号流路 | - | (4.8) | - | 15.6 | - | 刷毛目後ヨコナデ・ヨコナデ | 刷毛目後ヨコナデ・ナデ | - |
| 0868 | H07 162 | 土師器 | 高坏 | A-e | Ⅱ | 2号流路 | - | (5.15) | - | 16.2 | - | 刷毛目後ミガキ・ナデ | ミガキ・ナデ | - |
| 0869 | H07 148 | 土師器 | 高坏 | A-e | Ⅱ | 1号流路 | - | (4.9) | - | 16.0 | - | ヨコナデ後粗いミガキ・ミガキ | ヨコナデ後粗いミガキ・ナデ後粗いミガキ | - |
| 0870 | H07 163 | 土師器 | 高坏 | A-e | Ⅱ | G-H-06 | 4層 | (5.3) | - | 15.7 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ | 刷毛目(一部ナデ) | - |
| 0871 | H07 167 | 土師器 | 高坏 | A-a | Ⅱ | 1号流路 | - | (6.0) | - | 17.95 | - | 刷毛目後ヨコナデ(スス付着) | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後工具ナデ | - |
| 0872 | H07 149 | 土師器 | 高坏 | A-d | Ⅱ | 2号流路 | - | (5.9) | - | 17.4 | - | 刷毛目後ヨコナデ | ヨコナデ(一部ナデ)・ナデ(一部工具痕有) | - |
| 0873 | H07 161 | 土師器 | 高坏 | A-c | Ⅱ | 1号流路 | - | (7.0) | - | 21.8 | - | 刷毛目後ナデ後ミガキ・ケズリ後ナデ後ミガキ後ナデ | 刷毛目後ミガキ・ミガキ | - |
| 0874 | H07 169 | 土師器 | 高坏 | B-a | Ⅱ | SE-06 | 4層 | 10.9 | - | 17.6 | 13.3 | 刷毛目後ミガキ(一部スス付着)・ミガキ(やや摩耗) | ミガキ・ナデ(シボリ痕有)・刷毛目後ナデ | 71 |
| 0875 | H07 059 | 土師器 | 高坏 | B-a | Ⅱ | H-08 | C層 | 12.05 | - | 20.0 | 13.8 | 摩耗の為不明(一部ミガキ) | ミガキ・刷毛目後ナデ(摩耗) | 71 |
| 0876 | H07 141 | 土師器 | 高坏 | B-b | Ⅱ | 2号流路 | - | (10.9) | - | - | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後部分的にナデ・刷毛目 | 刷毛目後ヨコナデ・工具ナデ・ナデ | - |
| 0877 | H07 068 | 土師器 | 高坏 | A-c | Ⅱ | 1号流路 | - | (6.05) | - | - | 6.6 | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ | ケズリ・ナデ | - |
| 0878 | H07 160 | 土師器 | 高坏 | A-b | Ⅱ | 2号流路 | - | (8.55) | - | - | 12.25 | 刷毛目後ナデ(赤褐色の付着物有) | ナデ(シボリ痕有)・刷毛目後ナデ(摩耗の為不明瞭) | 71 |
| 0879 | H07 152 | 土師器 | 高坏 | A-b | Ⅱ | 1号流路 | - | (8.9) | - | - | 13.6 | 刷毛目後ナデ部分的にミガキ(赤褐色の付着物有) | ケズリ・刷毛目 | - |
| 0880 | H07 154 | 土師器 | 高坏 | A-c | Ⅱ | I-07 | D層 | 9.3 | - | - | 11.6 | ヘラナデ後ヨコナデ(赤褐色の付着物有) | ケズリ・刷毛目後ヨコナデ(赤褐色の付着物有) | - |
| 0881 | H07 153 | 土師器 | 高坏 | A-c | Ⅱ | 2号流路 | - | (11.1) | - | - | 11.15 | 刷毛目後ナデ・刷毛目・ナデ | ケズリ・ナデ | - |
| 0882 | H07 058 | 土師器 | 高坏 | A-a | Ⅱ | 2号流路 | - | (12.5) | - | - | 14.4 | 刷毛目一部ナデ | ケズリ・刷毛目 | 71 |
| 0883 | H07 115 | 土師器 | 高坏 | C-c | Ⅱ | 2号流路 | - | 11.4 | - | 15.3 | 10.95 | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ(一部スス付着) | ナデ(スス付着)・ケズリ | - |
| 0884 | H07 165 | 土師器 | 高坏 | C-c | Ⅱ | 1号流路 | - | (12.4) | - | 16.9 | - | 刷毛目後ナデ・ナデ | 刷毛目後ナデ・ケズリ・ヨコナデ | - |
| 0885 | H07 157 | 土師器 | 高坏 | C-c | Ⅱ | 3号流路 | - | (5.9) | - | 19.9 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ | 刷毛目後ミガキ(調整不明瞭) | - |
| 0886 | H07 156 | 土師器 | 高坏 | C-c | Ⅱ | 1号流路 | - | (8.5) | - | - | 12.4 | 刷毛目後ミガキ | ケズリ後ナデ・刷毛目後ナデ | - |
| 0887 | H07 158 | 土師器 | 高坏 | C-c | Ⅱ | 1号流路 | - | (7.9) | - | - | 12.9 | ナデ(工具痕有)・ヨコナデ(一部スス付着) | ケズリ(一部スス付着) | - |
| 0888 | H07 168 | 土師器 | 高坏 | C-d | Ⅱ | 1号流路 | - | 13.4 | - | 19.7 | 14.6 | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ | ナデ・ケズリ・ヨコナデ | 71 |
| 0889 | H07 251 | 土師器 | 高坏 | C-d | Ⅱ | - | - | 13.7 | - | 18.5 | (脚径)12.15 | ナデ・刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ | ナデ・ヘラケズリ・刷毛目・刷毛目後ヨコナデ | - |
| 0890 | H07 150 | 土師器 | 高坏 | C-d | Ⅱ | 2号流路 | - | (8.1) | - | - | 12.4 | 刷毛目後ナデ(赤褐色の付着物有) | ケズリ後ナデ・刷毛目後ナデ(赤褐色の付着物有) | - |
| 0891 | H07 056 | 土師器 | 高坏 | C-d | Ⅱ | 1号流路 | - | (7.2) | - | - | 12.05 | 刷毛目後ナデ | ケズリ・刷毛目後ナデ | - |
| 0892 | H07 172 | 土師器 | 高坏 | D-b | Ⅱ | 2号流路 | - | (6.5) | - | 22.3 | - | ミガキ(やや摩耗)(スス付着) | ミガキ(やや摩耗) | - |
| 0893 | H07 322 | 土師器 | 高坏 | D | Ⅱ | 1号流路 | - | (4.4) | - | - | - | ヨコナデ後ミガキ・ミガキ(赤彩) | ミガキ(指頭圧痕有)(赤彩) | - |
| 0894 | H07 033 | 土師器 | 高坏 | D-a | Ⅱ | 1号流路 | - | 12.9 | - | 19.0 | 14.8 | ヘラミガキ・刷毛目後ヘラミガキ | 刷毛目後ヘラミガキ・ナデ・ナデ(工具痕有) | 71 |
| 0895 | H07 055 | 土師器 | 高坏 | D-b | Ⅱ | 1号流路 | - | 8.9 | - | 21.65 | - | ミガキ・ケズリ後ミガキ・刷毛目後ミガキ | 刷毛目後暗文・ミガキ | 71 |
| 0896 | H07 060 | 土師器 | 高坏 | F-b | Ⅱ | 1号流路 | - | - | - | 16.6 | 14.95 | 工具ナデ・ヘラミガキ | 工具ナデ・ナデ | 71 |
| 0897 | H07 145 | 土師器 | 高坏 | F-a | Ⅱ | 1号流路 | - | (5.6) | - | 15.5 | - | 刷毛目後ミガキ | 刷毛目後ミガキ・ミガキ | - |

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0898 | H07 116 | 土師器 | 高坏 | F | Ⅱ | 2号流路 | - | (6.45) | - | 15.8 | - | ヨコナデ後粗いミガキ(一部スス付着) | ヨコナデ後粗いミガキ・ナデ後放射状ミガキ | - |
| 0899 | H07 151 | 土師器 | 高坏 | G-a | Ⅱ | 2号流路 | - | (4.95) | - | - | 17.3 | ミガキ・刷毛目 | 刷毛目・刷毛目後ナデ(指頭圧痕有)・ヨコナデ | - |
| 0900 | H07 164 | 土師器 | 高坏 | F | Ⅱ | 2号流路 | - | (6.4) | - | 16.2 | - | ヨコナデ後暗文風ヘラミガキ・ヘラミガキ | ヨコナデ後暗文風ヘラミガキ | - |
| 0901 | H07 103 | 土師器 | 鉢 | A-d | Ⅱ | 1号流路 | - | 2.65 | - | 10.5 | - | ナデ | ナデ(一部に工具痕有) | - |
| 0902 | H07 136 | 土師器 | 鉢 | A-a | Ⅱ | I-07 | D層 | 3.35 | - | 9.3 | - | ナデ | 工具ナデ | - |
| 0903 | H07 276 | 土師器 | 鉢 | A-c | Ⅱ | H-07 | C層 | (2.9) | - | 15.2 | - | ヨコナデ・ヘラケズリ後ナデ(赤彩) | ヨコナデ(赤彩) | - |
| 0904 | H07 245 | 土師器 | 鉢 | A-a | Ⅱ | サブトレ | 一括 | 3.55 | - | 10.6 | - | 摩耗の為調整不明 | 摩耗の為調整不明 | - |
| 0905 | H07 071 | 土師器 | 鉢 | A-d | Ⅱ | 1号流路 | - | 3.5 | - | 12.3 | - | ケズリ後ナデ | ナデ(一部に工具痕有) | - |
| 0906 | H07 130 | 土師器 | 鉢 | A-d | Ⅱ | 1号流路 | - | 3.7 | - | 13.8 | - | 刷毛目後ナデ | 工具ナデ | - |
| 0907 | H07 107 | 土師器 | 鉢 | A-a | Ⅱ | H-07 | D層 | 4.7 | - | 12.0 | - | 刷毛目後ナデ・ケズリ後刷毛目 | ヨコナデ後ナデ・ナデ | - |
| 0908 | H07 122 | 土師器 | 鉢 | A-a | Ⅱ | 1号流路 | - | (5.0) | - | 13.6 | - | 刷毛目・刷毛目後ナデ(赤褐色の付着物有) | ナデ(赤褐色の付着物有) | - |
| 0909 | H07 025 | 土師器 | 鉢 | A-a | Ⅱ | 2号流路 | - | 5.0 | - | 13.8 | 3.5 | ナデ(一部工具痕有) | 丁寧なナデ | - |
| 0910 | H07 120 | 土師器 | 鉢 | A-a | Ⅱ | H-08 | C層 | (4.8) | - | 13.8 | - | 刷毛目後ナデ・ケズリ後ナデ | ケズリ | - |
| 0911 | H07 010 | 土師器 | 鉢 | A-a | Ⅱ | 2号流路 | - | 5.3 | - | 13.2 | - | 刷毛目・刷毛目後ナデ | 丁寧なナデ | - |
| 0912 | H07 123 | 土師器 | 鉢 | B-a | Ⅱ | 2号流路 | - | 4.85 | - | 8.6 | 4.1 | ナデ(指頭圧痕有) | ナデ | - |
| 0913 | H07 108 | 土師器 | 鉢 | B-a | Ⅱ | 1号流路 | - | 4.9 | - | 9.2 | - | ナデ(工具痕有) | ナデ(工具痕有) | - |
| 0914 | H07 238 | 土師器 | 鉢 | B-b | Ⅱ | 3号流路 | - | 4.95 | - | 9.15 | - | 刷毛目後ナデ・ナデ | 工具ナデ | - |
| 0915 | H07 113 | 土師器 | 鉢 | B-a | Ⅱ | 1号流路 | - | 5.35 | - | 12.6 | - | ケズリ後刷毛目後ナデ | ナデ(一部指頭圧痕有) | - |
| 0916 | H07 138 | 土師器 | 鉢 | B-a | Ⅱ | 1号流路 | - | 6.15 | - | 12.5 | - | ナデ(一部刷毛目痕、工具痕、指頭圧痕有) | 工具ナデ | - |
| 0917 | H07 246 | 土師器 | 鉢 | B-a | Ⅱ | J-08 | D層 | 6.6 | - | 10.5 | - | 刷毛目後ナデ・ヘラケズリ | 工具ナデ | - |
| 0918 | H07 024 | 土師器 | 鉢 | B-b | Ⅱ | サブトレNo.2 | 4層 | 8.9 | - | 12.3 | 8.1 | 刷毛目・刷毛目後一部ナデ | ナデ(工具痕有) | - |
| 0919 | H07 012 | 土師器 | 鉢 | B-a | Ⅱ | J-08 | D層 | 7.2 | - | 16.8 | - | 刷毛目・刷毛目後ナデ(一部スス付着) | 刷毛目後ナデ(スス付着) | - |
| 0920 | H07 300 | 土師器 | 鉢 | A-a | Ⅱ | サブトレ | 4層 | (4.7) | - | - | - | 刷毛目後ナデ(一部スス付着) | ヨコナデ(一部スス付着) | - |
| 0921 | H07 298 | 土師器 | 鉢 | A-b | Ⅱ | G・H-06 | 4層 | (5.1) | - | - | - | 刷毛目 | 刷毛目 | - |
| 0922 | H07 247 | 土師器 | 鉢 | D-a | Ⅱ | 2号流路 | - | 9.9 | - | 20.0 | - | 刷毛目後一部ヨコナデ・刷毛目後ナデ(一部スス付着) | ヨコナデ・ヘラケズリ後ナデ | 71 |
| 0923 | H07 131 | 土師器 | 鉢 | B-a | Ⅱ | 3号流路 | - | 7.7 | - | 12.6 | - | 刷毛目・ナデ | 刷毛目後ヨコナデ・ヘラミガキ(工具痕有) | - |
| 0924 | H07 240 | 土師器 | 鉢 | F-a | Ⅱ | J-09 | 4層 | 8.3 | 10.5 | 12.4 | - | 刷毛目後ナデ・ケズリ後ナデ | 工具ナデ | - |
| 0925 | H07 005 | 土師器 | 鉢 | D-b | Ⅱ | 1号流路 | - | 21.5 | 25.6 | 26.6 | - | 叩き目(右上がり)後刷毛目一部ミガキ様の痕跡 | ナデ(工具痕有)・刷毛目・刷毛目状調整後ナデ | 72 |
| 0926 | H07 111 | 土師器 | 鉢 | F-a | Ⅱ | 1号流路 | - | (5.5) | - | 12.4 | - | 刷毛目後ナデ | ナデ(工具痕有) | - |
| 0927 | H07 242 | 土師器 | 鉢 | F-a | Ⅱ | I-07 | D層 | 7.8 | 10.8 | 12.6 | - | 刷毛目後ヨコナデ(黒彩) | ケズリ後工具ナデ(一部ヘラ先痕有)(黒彩) | - |
| 0928 | H07 326 | 土師器 | 鉢 | F-a | Ⅱ | I-10 | C層 | (6.3) | - | 13.2 | - | 刷毛目後ミガキ(スス付着) | ケズリ後ナデ(指頭圧痕有)・一部ミガキ | - |
| 0929 | H07 248 | 土師器 | 鉢 | F-a | Ⅱ | J-09 | D層 | 7.4 | - | 14.3 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後一部ナデ(一部スス付着) | ヨコナデ・ナデ(工具痕有)(一部スス付着) | - |
| 0930 | H07 078 | 土師器 | 鉢 | F-a | Ⅱ | 2号流路 | - | 7.3 | - | 16.75 | - | ヨコナデ・刷毛目ナデ | ヨコナデ・ナデ・一部ミガキ(摩耗の為調整不明瞭) | - |
| 0931 | H07 134 | 土師器 | 鉢 | F | Ⅱ | 1号流路 | - | (6.4) | - | - | - | 刷毛目・刷毛目後ナデ | ケズリ後一部ナデ | - |
| 0932 | H07 243 | 土師器 | 鉢 | F-a | Ⅱ | 1号流路 | - | 8.1 | 13.0 | 15.3 | - | 刷毛目後ヘラミガキ・ヘラミガキ | ヘラミガキ(黒彩)(摩耗) | - |
| 0933 | H07 118 | 土師器 | 鉢 | F-b | Ⅱ | 1号流路 | - | 6.8 | 9.0 | 10.4 | - | ヨコナデ・ナデ | ヨコナデ・ナデ | - |
| 0934 | H07 249 | 土師器 | 鉢 | F-b | Ⅱ | 1号流路 | - | 6.5 | - | 11.0 | - | ナデ・ヘラケズリ後軽いナデ | ヨコナデ(一部工具痕有)・ナデ(工具痕有) | - |
| 0935 | H07 114 | 土師器 | 鉢 | F-b | Ⅱ | I-07、08 | D層 | (6.6) | 9.1 | 11.2 | - | ケズリ後ナデ(赤褐色の付着物有) | ナデ(工具痕有)(赤褐色の付着物有) | - |
| 0936 | H07 061 | 土師器 | 鉢 | F-b | Ⅱ | 2号流路 | - | (6.75) | - | 11.45 | - | ヨコナデ・ナデ・ケズリ | 刷毛目後ヨコナデ・工具ナデ | - |
| 0937 | H07 241 | 土師器 | 鉢 | F-b | Ⅱ | 1号流路 | - | 7.35 | 9.3 | 11.45 | - | 刷毛目後ヘラミガキ・ヘラミガキ(黒彩) | ナデ(工具痕有)後ヘラミガキ | - |
| 0938 | H07 237 | 土師器 | 鉢 | F-b | Ⅱ | J-09 | - | 7.65 | 11.05 | 12.9 | - | 刷毛目後ナデ(一部赤彩) | 刷毛目後ナデ・工具ナデ | - |
| 0939 | H07 133 | 土師器 | 鉢 | G-b | Ⅱ | I-08 | D層 | 6.1 | - | 8.3 | - | ナデ・刷毛目後ナデ・粗い刷毛目 | 工具ナデ・強いナデ(指頭圧痕有) | - |
| 0940 | H07 126 | 土師器 | 鉢 | F-c | Ⅱ | I | - | 7.7 | - | 11.1 | - | ナデ・刷毛目後ナデ | 刷毛目・工具ナデ | 72 |
| 0941 | H07 070 | 土師器 | 鉢 | I-a | Ⅱ | 2号流路 | - | 5.05 | - | 11.1 | 4.3 | 叩き目(横)後ナデ・ナデ | ナデ(部分的にスス付着) | - |
| 0942 | H07 124 | 土師器 | 鉢 | I-b | Ⅱ | G-07 | 4層 | 4.0 | - | 8.45 | 4.1 | 工具ナデ後ナデ・ナデ | 工具ナデ | - |
| 0943 | H07 064 | 土師器 | 鉢 | I-b | Ⅱ | G-06 | C層 | 3.9 | - | 9.75 | 3.25 | ナデ(摩耗) | 刷毛目後ナデ(摩耗、剥離の為一部調整不明) | - |
| 0944 | H07 202 | 土師器 | 鉢 | I-a | Ⅱ | 1号流路 | - | 5.3 | - | 10.4 | - | ナデ(底部工具痕有) | ナデ(工具痕、指頭痕有) | - |
| 0945 | H07 250 | 土師器 | 鉢 | C-b | Ⅱ | 1号流路 | - | 9.0 | - | 12.9 | 10.5 | 刷毛目後ミガキ・ヨコナデ後ミガキ | ナデ(工具痕有)後ヘラミガキ・ナデ | 72 |
| 0946 | H07 170 | 土師器 | 鉢 | C | Ⅱ | 1号流路 | - | (6.55) | - | 14.6 | - | ヨコナデ・刷毛目後ナデ | 刷毛目後ナデ(摩耗) | - |
| 0947 | H07 280 | 土師器 | 鉢 | C | Ⅱ | J-10 | - | (7.1) | - | - | - | 刷毛目後ナデ・刷毛目・刷毛目後ヨコナデ | ナデ(工具痕有)(一部スス付着) | - |
| 0948 | H07 155 | 土師器 | 鉢 | C | Ⅱ | G・H-06 | 4層 | (5.3) | - | - | 9.3 | ナデ後粗いミガキ・ナデ | ミガキ・刷毛目 | - |
| 0949 | H07 096 | 土師器 | 鉢 | H | Ⅱ | 1号流路 | - | (9.0) | - | 13.9 | - | 工具ナデ後ヘラミガキ(摩耗の為調整不明瞭) | 工具ナデ | - |
| 0950 | H07 159 | 土師器 | 鉢 | E | Ⅱ | 2号流路 | - | 11.25 | - | 14.6 | 10.6 | 刷毛目後ナデ・ヨコナデ(スス付着) | ナデ(剥離の為調整不明瞭)(スス付着) | 72 |
| 0951 | H07 004 | 土師器 | 甑 | c | Ⅱ | 1号流路 | - | 9.2 | - | 16.3 | - | 刷毛目 | 刷毛目 | 72 |
| 0952 | H07 099 | 土師器 | 甑 | c | Ⅱ | 1号流路 | - | 10.5 | - | 15.7 | - | ナデ | 刷毛目 | - |
| 0953 | H07 178 | 土師器 | 甑 | a | Ⅱ | 3号流路 | - | 12.4 | - | 15.3 | - | 刷毛目後ナデ・ケズリ後ナデ | 刷毛目・強いナデ(指頭圧痕有) | - |
| 0954 | H07 003 | 土師器 | 甑 | b | Ⅱ | 1号流路 | - | 10.75 | - | 14.2 | - | ナデ | ナデ(一部爪圧痕有) | - |
| 0955 | H07 021 | 土師器 | 甑 | b | Ⅱ | J-09 | 4層 | (11.6) | - | 14.4 | - | 刷毛目・ナデ | 刷毛目・強いナデ(指頭圧痕有)(一部スス付着) | - |
| 0956 | H07 289 | 土師器 | 器台 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | (4.4) | - | - | - | ヨコナデ・ナデ | ナデ・ヨコナデ | - |
| 0957 | H07 079 | 弥生土器 | 支脚 | c | Ⅱ | 1号流路 | - | (13.8) | - | - | 9.3 | 叩き目(右上がり)後一部ナデ | ナデ・ナデ(指頭圧痕有) | 72 |
| 0958 | H07 105 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-b | Ⅱ | G-07 | C層 | (6.6) | - | 8.6 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ | ヨコナデ・ナデ(指頭圧痕有) | - |
| 0959 | H07 236 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-c | Ⅱ | サブトレ | - | 7.7 | 8.15 | 8.25 | - | 刷毛目(スス付着) | ヘラケズリ(一部スス付着) | - |
| 0960 | H07 234 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-c | Ⅱ | 1号流路 | - | 9.5 | 9.5 | 9.2 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後部分的にナデ | ケズリ後ナデ | - |
| 0961 | H07 228 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-c | Ⅱ | 2号流路 | - | 10.6 | 10.5 | 9.25 | - | ヨコナデ後ナデ・ナデ | 指頭による強いナデ | - |
| 0962 | H07 101 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-d | Ⅱ | I-08 | D層 | 8.5 | 8.7 | 8.3 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ(一部スス付着) | ヨコナデ・ナデ(工具痕有) | - |
| 0963 | H07 135 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-d | Ⅱ | I-10 | C層 | 9.05 | 9.4 | 7.85 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ | ケズリ・ナデ | - |
| 0964 | H07 117 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-d | Ⅱ | 1号流路 | - | 9.9 | 9.2 | 8.95 | - | 刷毛目後ナデ後粗いミガキ(一部スス付着、赤褐色の付着物有) | ケズリ後ナデ(赤褐色の付着物有) | - |
| 0965 | H07 067 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-d | Ⅱ | F-07 | C層 | 9.75 | 9.4 | 9.2 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ | ケズリ(摩耗の為調整不明瞭) | - |
| 0966 | H07 112 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-e | Ⅱ | G-07 | C層 | 8.6 | 8.6 | 10.6 | - | 刷毛目後ヨコナデ・ケズリ後ナデ(一部スス付着) | ナデ(指頭圧痕有)(一部スス付着) | - |
| 0967 | H07 119 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-e | Ⅱ | 1号流路 | - | 8.8 | 7.25 | 8.0 | - | ナデ後粗いミガキ・ケズリ後ナデ後粗いミガキ | ケズリ後ナデ後粗いミガキ(付着物の為調整不明瞭) | - |
| 0968 | H07 230 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-e | Ⅱ | - | - | 8.8 | 9.15 | 9.8 | - | 刷毛目後丁寧なナデ(工具痕有)・ケズリ後粗い刷毛目(摩耗) | ナデ(工具痕有) | - |
| 0969 | H07 223 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-e | Ⅱ | 3号流路 | - | 9.1 | 9.5 | 10.4 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ | ケズリ・ケズリ後ナデ | - |
| 0970 | H07 127 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-e | Ⅱ | 2号流路 | - | 9.55 | 9.1 | 10.8 | - | ヨコナデ(工具ナデ)・刷毛目後ナデ | 刷毛目後ヨコナデ・ナデ | - |
| 0971 | H07 062 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-e | Ⅱ | F-07 | C層 | 9.4 | 9.05 | 9.4 | - | 刷毛目後ナデ(一部スス付着) | 工具ナデ後ナデ | - |
| 0972 | H07 065 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-e | Ⅱ | 1号流路 | - | 9.3 | 8.85 | 9.85 | - | ヨコナデ・刷毛目後ナデ(部分的に赤彩の痕跡) | ケズリ・ナデ | - |
| 0973 | H07 233 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-e | Ⅱ | 1号流路 | - | 10.0 | 9.5 | 10.0 | - | 刷毛目・刷毛目後ナデ | ナデ(指頭圧痕有) | - |
| 0974 | H07 229 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-e | Ⅱ | - | - | 8.15 | 8.1 | 8.8 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ(一部スス付着) | ナデ(指頭圧痕有) | - |

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 0975 | H07 232 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-e | Ⅱ | 1号流路 | - | 7.95 | 7.05 | 9.2 | - | 刷毛目後ミガキ・ナデ後一部刷毛目後粗いミガキ | ナデ(指頭圧痕有) | - |
| 0976 | H07 129 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-f | Ⅱ | 1号流路 | - | 7.15 | - | 8.65 | - | 刷毛目後ヨコナデ・刷毛目(一部スス付着) | ヨコナデ・ナデ(指頭圧痕有) | - |
| 0977 | H07 132 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-f | Ⅱ | J-10 | C層 | 7.1 | - | 11.2 | - | 刷毛目後ケズリ(赤彩) | ヨコナデ(摩耗の為調整不明瞭)(赤彩) | - |
| 0978 | H07 179 | 土師器 | 小型丸底土器 | A-g | Ⅱ | 3号流路 | - | (8.8) | 15.4 | 12.4 | - | 刷毛目・刷毛目後ヨコナデ・刷毛目後ナデ | 刷毛目後ヨコナデ・ナデ(指頭圧痕有) | - |
| 0979 | H07 225 | 土師器 | 小型丸底土器 | - | Ⅱ | G-08 | - | (6.8) | 9.8 | - | - | ナデ・ケズリ後ナデ | ナデ(一部工具痕有) | - |
| 0980 | H07 224 | 土師器 | 小型丸底土器 | - | Ⅱ | G-08 | - | (9.2) | 9.35 | - | - | 刷毛目後部分的にナデ(スス付着) | 刷毛目後ヨコナデ・ケズリ後ナデ | - |
| 0981 | H07 186 | 土師器 | 小型丸底土器 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | (6.6) | 7.6 | - | - | ナデ(一部工具痕有) | 工具ナデ後ナデ・強いナデ | - |
| 0982 | H07 185 | 土師器 | 小型丸底土器 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | (7.45) | 7.7 | - | - | 刷毛目後ナデ | 強いナデ(指頭圧痕有) | - |
| 0983 | H07 183 | 土師器 | 小型丸底土器 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | (6.75) | 8.3 | - | - | 刷毛目後ナデ部分的に粗いミガキ(一部スス付着) | ナデ(指頭圧痕有) | - |
| 0984 | H07 226 | 土師器 | 小型丸底土器 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | (6.4) | 7.2 | - | - | ヨコナデ・刷毛目後ナデ | ナデ(指頭圧痕有) | - |
| 0985 | TYA-57 | 小型土製模造品(杯形) | | - | Ⅱ | G-07・08 | C層、D層 | 1.6 | - | 2.6 | - | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | - |
| 0986 | TYA-36 | 小型土製模造品(杯形) | | - | Ⅱ | H-07 | C層 | (1.8) | - | 3.8 | - | 指頭圧痕・指ナデ・摩耗激しい | 指頭圧痕・指ナデ | - |
| 0987 | TYA-40 | 小型土製模造品(杯形) | | - | Ⅱ | H-07 | C層 | 1.8 | - | 3.7 | - | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・ナデ | - |
| 0988 | TYA-68 | 小型土製模造品(杯形) | | - | Ⅱ | G-06 | C層 | (1.4) | - | 4.6 | - | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | - |
| 0989 | TYA-32 | 小型土製模造品(杯形) | | - | Ⅱ | H-07 | C層 | 5.2 | - | - | - | 指頭圧痕・ナデ(摩耗が激しい) | 指頭圧痕・ナデ(摩耗が激しい) | - |
| 0990 | TYA-23 | 小型土製模造品(杯形) | | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 1.7 | - | 5.0 | - | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | 72 |
| 0991 | TYA-30 | 小型土製模造品(杯形) | | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 2.0 | - | 6.0 | - | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・ナデ | - |
| 0992 | TYA-7 | 小型土製模造品(杯形) | | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 2.6 | - | 6.1 | - | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | 72 |
| 0993 | TYA-27 | 小型土製模造品(杯形) | | - | Ⅱ | 2号流路 | - | (2.2) | - | 6.6 | - | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | - |
| 0994 | TYA-58 | 小型土製模造品(杯形) | | - | Ⅱ | G-06 | C層 | 1.8 | - | 5.8 | - | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | - |
| 0995 | TYA-9 | 小型土製模造品(杯形) | | - | Ⅱ | I-07 | D層 | 2.1 | - | 6.8 | - | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | - |
| 0996 | TYA-6 | 小型土製模造品(杯形) | | - | Ⅱ | I-08 | D層 | 2.5 | - | 6.5 | - | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・ナデ | 72 |
| 0997 | TYA-48 | 小型土製模造品(杯形) | | - | Ⅱ | 2号流路 | - | (2.4) | - | 6.8 | - | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・ナデ | - |
| 0998 | TYA-35 | 小型土製模造品(杯形) | | - | Ⅱ | 1号流路 | - | (2.5) | - | 4.4 | - | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | - |
| 0999 | TYA-5 | 小型土製模造品(杯形) | | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 2.8 | - | 6.4 | - | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・ナデ | 72 |
| 1000 | TYA-12 | 小型土製模造品(杯形) | | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 2.7 | - | 6.2 | - | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕後ナデ | - |
| 1001 | TYA-3 | 小型土製模造品(杯形) | | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 2.7 | - | 7.3 | - | 指頭圧痕後ナデ | 指頭圧痕後ナデ | 72 |
| 1002 | TYA-38 | 小型土製模造品(杯形) | | - | Ⅱ | - | D層 | (3.1) | - | 4.8 | - | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | - |
| 1003 | TYA-8 | 小型土製模造品(杯形) | | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 2.6 | - | 6.3 | - | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | 72 |
| 1004 | TYA-43 | 小型土製模造品(杯形) | | - | Ⅱ | サブトレ | 4層 | 2.6 | - | 7.7 | - | 指頭圧痕・ケズリ | 指頭圧痕・指ナデ | 72 |
| 1005 | TYA-49 | 小型土製模造品(杯形) | | - | Ⅱ | サブトレ | 4層 | 2.8 | - | 5.8 | - | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | - |
| 1006 | TYA-11 | 小型土製模造品(杯形) | | - | Ⅱ | I-07 | D層 | 2.9 | - | 7.6 | - | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | - |
| 1007 | H07 106 | 小型土製模造品(杯形) | | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 3.2 | - | 9.6 | - | ナデ(指頭圧痕有) | ナデ(工具痕有) | - |
| 1008 | H07 239 | 小型土製模造品(杯形) | | - | Ⅱ | F-07 | 4層 | 3.2 | - | 9.2 | - | 指頭圧痕有 | ナデ(指頭圧痕有) | - |
| 1009 | H07 102 | 小型土製模造品(杯形) | | - | Ⅱ | 1号流路 | - | (3.25) | - | 8.35 | - | ナデ(指頭圧痕有)(一部スス付着) | ナデ(指頭圧痕有) | - |
| 1010 | TYA-4 | 小型土製模造品(杯形) | | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 3.8 | - | 8.0 | - | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | 72 |
| 1011 | H07 128 | 小型土製模造品(杯形) | | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 4.05 | - | 9.55 | - | 刷毛目後ナデ(指頭圧痕有) | ナデ(付着物の為不明瞭) | - |
| 1012 | TYA-54 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | Ⅱ | G-06 | C層 | 2.5 | - | 2.7 | - | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | 73 |
| 1013 | TYA-25 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 2.0 | - | 3.7 | - | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・ケズリ | 73 |
| 1014 | TYA-67 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | Ⅱ | H-07 | C層 | (1.6) | - | 3.9 | - | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | - |
| 1015 | TYA-33 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | Ⅱ | - | D層 | 2.5 | - | 3.8 | - | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | - |
| 1016 | TYA-41 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | Ⅱ | 1号流路 | - | (2.5) | - | 3.8 | - | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | - |
| 1017 | TYA-31 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | Ⅱ | H-07 | C層 | 2.8 | - | 4.1 | - | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | - |
| 1018 | TYA-22 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 3.1 | - | 3.7 | - | 指頭圧痕・指ナデ・黒斑有り | 指頭圧痕・指ナデ | 73 |
| 1019 | TYA-34 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | Ⅱ | H-07 | C層 | (2.7) | - | 5.0 | - | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | - |
| 1020 | TYA-24 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | Ⅱ | 1号流路 | - | (2.9) | - | 4.2 | - | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | - |
| 1021 | TYA-29 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | Ⅱ | H-06 | C層 | (3.1) | - | 4.2 | - | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | - |
| 1022 | TYA-46 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | Ⅱ | G・H-06 | 4層 | 3.4 | - | 4.4 | - | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | 73 |
| 1023 | TYA-15 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 3.7 | - | 4.6 | - | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | - |
| 1024 | TYA-59 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | Ⅱ | G-07・08 | C層、D層 | (2.5) | - | 5.4 | - | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | - |
| 1025 | TYA-44 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | Ⅱ | G-06 | D層 | (3.8) | - | 7.8 | - | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ヘラケズリ | - |
| 1026 | TYA-61 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | Ⅱ | G-08 | - | (2.0) | - | - | - | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | - |
| 1027 | TYA-72 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | Ⅱ | 1号流路 | - | (1.6) | - | - | 3.0 | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | - |
| 1028 | TYA-74 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | Ⅱ | H-07 | C層 | (1.4) | - | - | - | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | - |
| 1029 | TYA-77 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | Ⅱ | G・H-07 | D層 | (1.0) | - | - | - | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | - |
| 1030 | TYA-73 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | Ⅱ | G-06 | C層 | (2.7) | - | - | - | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕 | - |
| 1031 | TYA-60 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | Ⅱ | 2号流路 | - | (3.2) | - | - | 2.2 | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | - |
| 1032 | TYA-2 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 3.9 | - | 6.5 | - | 指頭圧痕・ヨコナデ | 指頭圧痕・ヨコナデ | 73 |
| 1033 | TYA-42 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | Ⅱ | G-07 | 4層 | 5.7 | - | 8.0 | - | 指頭圧痕・不規則なナデ | 指頭圧痕・不規則なナデ | - |
| 1034 | H07 227 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | Ⅱ | G-07 | - | 5.3 | 6.25 | 7.25 | - | ナデ後ケズリ・ケズリ | ナデ(指頭圧痕有) | - |
| 1035 | TYA-55 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | Ⅱ | サブトレ | 4層 | 5.2 | - | 7.6 | - | 指頭圧痕・ナデ・刷毛目 | 指頭圧痕・ナデ・刷毛目 | - |
| 1036 | TYA-10 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 5.7 | - | 6.7 | - | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | 73 |
| 1037 | TYA-1 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 4.4 | - | 6.6 | - | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ後ヨコナデ | 73 |
| 1038 | TYA-69 | 小型土製模造品(高杯形) | | - | Ⅱ | 2号流路 | - | (1.8) | - | 7.8 | - | 指頭圧痕・ヨコナデ | 指頭圧痕・ヨコナデ | - |
| 1039 | TYA-26 | 小型土製模造品(高杯形) | | - | Ⅱ | H-06 | C層 | 3.0 | - | 1.7 | 1.7 | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | 73 |
| 1040 | TYA-37 | 小型土製模造品(高杯形) | | - | Ⅱ | H-07 | C層 | (1.4) | - | - | 3.4 | 指頭圧痕・指ナデ・粘土の継ぎ目有り | - | - |
| 1041 | TYA-66 | 小型土製模造品 | | - | Ⅱ | G-06 | C層 | 3.0 | - | 5.3 | - | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ケズリ(摩耗激しい) | - |
| 1042 | TYA-75 | 小型土製模造品 | | - | Ⅱ | 2号流路 | - | (2.6) | (最大径)5.1 | - | - | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | - |
| 1043 | H07 069 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | Ⅱ | G・H-06 | 4層 | 4.15 | - | 8.4 | 4.8 | ヨコナデ・ナデ(工具痕有) | 工具ナデ | - |
| 1044 | TYA-28 | 小型土製模造品 | | - | Ⅱ | G-06 | C層 | (3.6) | - | - | 3.1 | 指頭圧痕・ナデ・粘土の継ぎ目有り | 指頭圧痕・ナデ | - |
| 1045 | TYA-62 | 小型土製模造品 | | - | Ⅱ | 2号流路 | - | (3.9) | - | - | 2.6 | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | - |
| 1046 | TYA-70 | 小型土製模造品 | | - | Ⅱ | G・H-06 | 4層 | (3.6) | - | - | - | 指頭圧痕・刷毛目・ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | - |
| 1047 | TYA-79 | 小型土製模造品 | | - | Ⅱ | サブトレ | 4層 | (1.9) | - | - | - | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | - |
| 1048 | TYA-76 | 小型土製模造品 | | - | Ⅱ | サブトレ | 4層 | (3.7) | - | - | - | 指頭圧痕・ミガキ | 指頭圧痕・ミガキ | - |
| 1049 | TYA-19 | 小型土製模造品(鏡形) | | - | Ⅱ | I-07 | D層 | (長さ)5.0 | (幅)4.9 | (厚さ)1.2 | | 指頭圧痕・黒斑有り | - | 73 |
| 1050 | TYA-17 | 小型土製模造品(鏡形) | | - | Ⅱ | 2号流路 | - | (長さ)5.9 | (幅)5.6 | (厚さ)2.0 | | 指頭圧痕・指ナデ | - | 73 |
| 1051 | TYA-56 | 小型土製模造品(鏡形) | | - | Ⅱ | 2号流路 | - | (長さ)5.2 | (幅)5.3 | (厚さ)1.5 | | 指頭圧痕 | - | 73 |

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 1052 | TYA-18 | 小型土製模造品(鏡形) | | - | Ⅱ | 2号流路 | - | | (長さ)5.1 | (幅)5.0 | (厚さ)1.5 | 指頭圧痕・指ナデ | - | 73 |
| 1053 | TYA-20 | 小型土製模造品(鏡形) | | - | Ⅱ | ソクミゾ | 一括 | | (長さ)5.1 | (幅)5.0 | (厚さ)1.5 | 指頭圧痕・指ナデ | - | 73 |
| 1054 | TYA-81 | 小型土製模造品(勾玉形) | | - | Ⅱ | I-08 | D層 | | (長さ)4.4 | (幅)2.7 | (厚さ)1.4 | - | - | 73 |
| 1055 | TYA-83 | 小型土製模造品(勾玉形) | | - | Ⅱ | G-06 | C層 | | (長さ)3.5 | (幅)2.3 | (厚さ)1.6 | - | - | 73 |
| 1056 | TYA-80 | 小型土製模造品(勾玉形) | | - | Ⅱ | 2号流路 | - | | (長さ)3.2 | (幅)2.2 | (厚さ)1.6 | - | - | 73 |
| 1057 | TYA-21 | 小型土製模造品(勾玉形) | | - | Ⅱ | G-06 | C層 | | (長さ)3.6 | (幅)3.2 | (厚さ)1.5 | 粘土帯のつなぎ跡有り | - | 73 |
| 1058 | TYA-16 | 小型土製模造品(勾玉形) | | - | Ⅱ | 1号流路 | - | | (長さ)3.7 | (幅)2.2 | (厚さ)2.0 | - | - | - |
| 1059 | TYA-82 | 小型土製模造品(勾玉形) | | - | Ⅱ | 2号流路 | - | | (長さ)5.1 | (幅)2.8 | (厚さ)1.3 | - | - | 73 |
| 1060 | TYA-39 | 土師器 | 壺 | - | Ⅱ | - | 一括 | (3.9) | - | 8.6 | - | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | - |
| 1061 | TYA-13 | 土師器 | 壺 | - | Ⅱ | I-07 | D層 | (3.7) | - | 5.2 | - | 指頭圧痕・刷毛目 | 指頭圧痕・刷毛目・ナデ | - |
| 1062 | TYA-45 | 弥生土器 | 壺 | - | Ⅱ | H-06 | C層 | (3.3) | - | - | 4.6 | 指頭圧痕・ナデ・刷毛目 | 指頭圧痕・刷毛目・ケズリ | - |
| 1063 | TYA-14 | 土師器 | 壺 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | (2.9) | - | 4.1 | - | 指頭圧痕・刷毛目 | 指頭圧痕・ケズリ | - |
| 1064 | TYA-85 | 紡錘車 | | - | Ⅱ | G-07 | 4層 | | (長さ)3.1 | (幅)3.1 | (厚さ)2.4 | - | - | - |
| 1065 | TYA-84 | 土錘 | | - | Ⅱ | 1号流路 | - | | (長さ)2.5 | (幅)5.0 | (厚さ)1.9 | - | - | - |
| 1259 | H07 263 | 土師器 | 甕 | GⅠ-b | Ⅱ | ソクミゾ | - | (8.05) | - | 29.1 | - | ヨコナデ・刷毛目後ナデ(スス付着) | ヨコナデ粗いヘラミガキ | 74 |
| 1260 | H07 324 | 土師器 | 甕 | GⅠ-a | Ⅱ | ソクミゾ | - | (7.3) | - | 29.1 | - | ヨコナデ(摩耗の為調整不明瞭)・刷毛目後ヨコナデ(スス付着) | 刷毛目後ヨコナデ | - |
| 1261 | H07 208 | 土師器 | 壺 | CⅠ | Ⅱ | ソクミゾ | 一括 | (43.3) | 33.2 | 15.8 | - | 叩き目(左上がり、横)後刷毛目・刷毛目後ナデ(剥落激しい) | 刷毛目(底部に近づくにつれて剥落激しい) | 74 |
| 1262 | TYA-94 | 弥生土器 | 壺 | - | Ⅱ | ソクミゾ | - | (2.9) | - | - | - | ナデ・糸切痕 | ナデ | - |
| 1263 | H07 306 | 弥生土器 | 壺 | - | Ⅱ | ソクミゾ | - | (4.0) | - | 13.1 | - | ヨコナデ・ケズリ(摩耗)(赤彩) | ミガキ(摩耗)(赤彩) | - |
| 1264 | H07 140 | 土師器 | 壺 | - | Ⅱ | ソクミゾ | 一括 | (1.8) | - | 24.2 | - | ヨコナデ・刷毛目 | ヨコナデ | - |
| 1265 | H07 188 | 土師器 | 高坏 | G-b | Ⅱ | ソクミゾ | - | (4.0) | - | - | - | ケズリ後ミガキ(スス付着)・刷毛目後部分的にミガキ | ミガキ(スス付着)・ケズリ・刷毛目後ヨコナデ・刷毛目 | 74 |
| 1266 | H07 057 | 土師器 | 鉢 | C-b | Ⅱ | ソクミゾ | - | 6.4 | - | 12.0 | 5.6 | 刷毛目後ナデ・刷毛目 | ナデ・ヨコナデ | 74 |
| 1267 | H07 282 | 土師器 | 甑 | C | Ⅱ | ソクミゾ | - | (2.4) | - | - | - | ナデ(工具痕有) | ナデ(摩耗の為不明瞭) | - |
| 1268 | H07 268 | 土師器 | 鉢 | A-b | Ⅱ | ソクミゾ | - | (5.1) | - | 14.5 | - | 工具ナデ(摩耗) | ナデ(摩耗の為不明瞭) | - |
| 1269 | TYA-96 | 弥生土器 | 器台 | - | Ⅱ | ソクミゾ | - | (2.7) | - | 10.2 | - | ナデ・波状紋 | ナデ・ケズリ | - |
| 1270 | H07 063 | 土師器 | 小型丸底土器 | A | Ⅱ | ソクミゾ、サブトレ | 4層 | (8.2) | 8.7 | - | - | ヨコナデ・刷毛目 | ヨコナデ・ケズリ | - |
| 1271 | TYA-53 | 小型土製模造品(杯形) | | - | Ⅱ | ソクミゾ | 下層一括 | 1.9 | - | 3.8 | - | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | - |
| 1272 | TYA-51 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | Ⅱ | ソクミゾ | - | 2.4 | - | 3.9 | - | 指頭圧痕・指ナデ(摩耗が激しい) | 指頭圧痕・指ナデ(摩耗が激しい) | - |
| 1273 | TYA-65 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | Ⅱ | ソクミゾ | - | 2.5 | - | 3.5 | - | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | - |
| 1274 | TYA-52 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | Ⅱ | ソクミゾ | - | 3.0 | - | 2.4 | - | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | - |
| 1275 | TYA-47 | 小型土製模造品(鉢形) | | - | Ⅱ | ソクミゾ | - | 3.2 | - | 4.7 | - | 指頭圧痕・指ナデ・粘土継ぎ目有り | 指頭圧痕・ケズリ | - |
| 1276 | TYA-78 | 小型土製模造品 | | - | Ⅱ | ソクミゾ | 下層一括 | (2.2) | - | - | - | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ナデ | - |
| 1277 | TYA-50 | 小型土製模造品(杯形) | | - | Ⅱ | ソクミゾ | 下層一括 | 1.9 | - | 5.9 | - | 指頭圧痕・指ナデ | 指頭圧痕・指ナデ | - |
| 1278 | TYA-64 | 小型土製模造品 | | - | Ⅱ | ソクミゾ | - | (1.9) | - | - | 2.4 | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ケズリ | - |
| 1279 | TYA-71 | 小型土製模造品 | | - | Ⅱ | ソクミゾ | - | (3.9) | (最大径)4.3 | - | - | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ケズリ | - |
| 1280 | TYA-63 | 小型土製模造品 | | - | Ⅱ | ソクミゾ | - | (2.8) | - | 4.9 | - | 指頭圧痕・ナデ | 指頭圧痕・ケズリ | - |
| 1281 | TYA-86 | 土製転用品 | | - | Ⅱ | ソクミゾ | - | | (長さ)3.5 | (幅)4.0 | (厚さ)0.5 | - | - | - |
| 1283 | H07 086 | 土師器 | 坏 | - | Ⅱ | G-07 | B層 | (2.35) | - | - | 7.4 | 摩耗の為調整不明 | 摩耗の為調整不明 | - |
| 1284 | H07 244 | 土師器 | 坏 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 3.6 | - | 12.65 | - | ナデ(一部指頭圧痕有) | ヨコナデ・工具ナデ | - |
| 1285 | H07 032 | 土師器 | 坏 | - | Ⅱ | G-06 | C層 | 3.1 | - | 14.2 | 9.7 | ヘラ調整後ナデ・回転ヘラ切り後ナデ(赤彩) | ナデ(赤彩) | - |
| 1286 | H07 142 | 土師器 | 椀 | - | Ⅱ | H-07 | A層、B層 | 5.1 | - | 11.75 | 6.9 | ヨコナデ・ヘラ切り後ナデ | ヨコナデ | 75 |
| 1287 | H07 144 | 土師器 | 椀 | - | Ⅱ | ソクミゾ、I-07 | A層 | 5.2 | - | 12.0 | 6.9 | ヨコナデ・ヘラ切り後ナデ | ヨコナデ・ナデ | 75 |
| 1288 | H07 094 | 土師器 | 坏 | - | Ⅱ | H-06、07 | C層 | 3.2 | - | 13.5 | - | ヨコナデ・回転ヘラ切り離し後ナデ | ヨコナデ・ヨコナデ後ナデ・(一部スス付着) | - |
| 1289 | H07 023 | 土師器 | 坏 | - | Ⅱ | ソクミゾ | - | 3.75 | - | 13.2 | 7.6 | ヘラ記号・回転ヘラ切り(底部、側面ヘラ記号多) | ヨコナデ・ナデ | - |
| 1290 | H07 278 | 土師器 | 高台椀 | - | Ⅱ | G-07 | A層 | (2.3) | - | - | 6.8 | ヨコナデ・ヘラ切り | ヨコナデ・ナデ | - |
| 1291 | H07 290 | 土師器 | 高台椀 | - | Ⅱ | I-07 | A層 | (2.5) | - | - | 10.4 | ヨコナデ | ヨコナデ | - |
| 1292 | H07 045 | 土師器 | 高台椀 | - | Ⅱ | I-08 | - | (3.7) | - | - | 8.0 | ヨコナデ・ヘラ切り後ナデ | ヨコナデ・ヨコナデ後ナデ | - |
| 1293 | H07 339 | 土師器 | 転用硯 | - | Ⅱ | - | - | (3.5) | - | 13.8 | - | ヨコナデ・ヨコナデ後回転ヘラミガキ(赤彩有) | ヨコナデ後不定方向ナデ・高台内面のみ回転ヘラミガキ | 75 |
| 1294 | H07 190 | 須恵器 | 坏 | - | Ⅱ | H-07 | A層 | 3.05 | - | 13.4 | 8.2 | ヨコナデ・ヘラ切り後ナデ | ヨコナデ・ヨコナデ後ナデ | 75 |
| 1295 | H07 104 | 須恵器 | 高台椀 | - | Ⅱ | H-07 | C層 | 3.8 | - | 13.6 | (高台径)10.1 | ヨコナデ・ヘラ切り後ヨコナデ | ヨコナデ・ヨコナデ後ナデ | 75 |
| 1296 | H07 181 | 須恵器 | 高台椀 | - | Ⅱ | I-07 | A層 | (2.3) | - | - | 7.05 | ヨコナデ・ヨコナデ後ナデ | ヨコナデ・ヨコナデ後ナデ | 75 |
| 1297 | H07 015 | 須恵器 | 坏 | - | Ⅱ | G-06 | B層 | 3.5 | - | 13.3 | 8.0 | ヨコナデ・回転ヘラ切りの後ナデ | ナデ(指頭圧痕有) | 75 |
| 1298 | H07 338 | 須恵器 | 高台椀 | - | Ⅱ | - | - | - | - | - | (高台径)7.2 | 回転ナデ・ヘラケズリ後回転ナデ | 回転ナデ | 75 |
| 1299 | H07 191 | 須恵器 | 高台椀 | - | Ⅱ | I-07 | A層 | (1.3) | - | - | (高台径)7.2 | ヨコナデ・回転ヘラ切り | ヨコナデ・ナデ | 75 |
| 1300 | H07 125 | 須恵器 | 坏 | - | Ⅱ | G-06 | C層 | 3.5 | - | 9.1 | 6.5 | 波状文・ケズリ・ヘラ切り後ナデ(一部自然釉付着) | ヨコナデ・ナデ後ヨコナデ(一部自然釉付着) | 75 |
| 1301 | H07 273 | 須恵器 | 壺 | - | Ⅱ | ソクミゾ | - | 4.8 | - | - | - | ヨコナデ(一部自然釉付着)(ロクロ回転右) | ヨコナデ(一部自然釉付着)(ロクロ回転右) | - |
| 1302 | H07 187 | 須恵器 | 壺 | - | Ⅱ | ソクミゾ | - | (2.6) | - | 10.8 | - | ヨコナデ(自然釉付着) | ヨコナデ | - |
| 1303 | H07 272 | 須恵器 | 壺 | - | Ⅱ | G-06 | C層 | 10.2 | - | - | - | カキメ(一部自然釉付着)(ロクロ回転右) | ヨコナデ(ロクロ回転右) | - |
| 1304 | H07 192 | 須恵器 | 甕 | - | Ⅱ | G-06、07 | D層 | (7.3) | - | 24.8 | - | ヨコナデ(一部自然釉付着) | ヨコナデ(一部自然釉付着) | - |
| 1305 | H07 180 | 須恵器 | 高坏(高盤) | - | Ⅱ | H-07 | C層 | (6.35) | - | - | - | ヨコナデ(自然釉付着) | ナデ(自然釉付着)・ヨコナデ | - |
| 1306 | TYA-100 | 須恵器 | 甕 | - | Ⅱ | I-07 | A層 | (4.5) | - | 32.4 | - | ヨコナデ・突帯紋・ヘラ描文 | ヨコナデ | 75 |
| 1307 | H07 203・ | 土師器 | 甕(残欠) | - | Ⅱ | G-06、07 | B層、C層 | (24.6) | - | - | - | - | - | - |
| 1371 | TYA-98 | 弥生土器 | (底部) | - | Ⅱ | G-06 | C層 | (2.3) | - | - | 6.4 | ナデ・底部外縁に刻み有り | ナデ | - |
| 1372 | TYA-97 | 弥生土器 | (底部) | - | Ⅱ | G-06 | B層 | (2.4) | - | - | 7.0 | ナデ・底部外縁に刻み有り | - | - |
| 1373 | H07 287 | 弥生土器 | 甕 | - | Ⅱ | H-06 | C層 | (3.6) | - | - | 7.3 | ナデ | 剥離 | - |
| 1374 | H07 022 | 弥生土器 | 甕 | - | Ⅱ | J-09 | 4層 | (9.0) | - | - | 9.8 | 刷毛目後ナデ・ナデ | 刷毛目・ナデ | - |
| 1375 | H07 291 | 弥生土器 | 甕 | - | Ⅱ | ソクミゾ | - | (2.6) | - | - | 8.0 | ナデ(一部スス付着) | ナデ | - |
| 1376 | H07 293 | 弥生土器 | 甕 | - | Ⅱ | ソクミゾ | - | (2.5) | - | - | 6.3 | ナデ | ナデ | - |
| 1377 | H07 285 | 弥生土器 | 壺 | - | Ⅱ | J-08 | 下層4層 | (2.4) | - | - | 7.4 | ナデ | ナデ(スス付着) | - |
| 1378 | H07 288 | 弥生土器 | 壺 | - | Ⅱ | サブトレ | 4層 | (3.4) | - | - | 7.4 | 叩き目(右上がり、左上がり)・ナデ | ナデ | - |
| 1379 | H07 286 | 弥生土器 | 壺 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | (2.3) | - | - | - | ナデ | ナデ | - |
| 1380 | H07 279 | 土師器 | 甕 | - | Ⅱ | J-08 | 下層4層 | (3.9) | - | - | - | ケズリ・ナデ(スス付着) | ナデ(スス付着) | - |
| 1381 | H07 184 | 土師器 | 坏 | - | Ⅱ | I-10 | C層 | (3.25) | - | - | - | ヨコナデ後ミガキ・ケズリ後ミガキ | ヨコナデ後ミガキ | - |
| 1382 | H07 027 | 土師器 | 坏 | - | Ⅱ | G-06 | C層 | 5.25 | - | 13.2 | - | ヘラケズリ後ナデ・ナデ(摩滅) | 刷毛目後ヨコナデ後ヘラミガキ | 76 |
| 1383 | H07 080 | 土師器 | 坏 | - | Ⅱ | ソクミゾ | - | (4.1) | - | 11.8 | - | ヨコナデ後ヘラミガキ・ヘラケズリ後ヘラミガキ(赤彩) | ヘラミガキ(摩耗の為不明瞭)(赤彩) | 76 |
| 1384 | H07 028 | 土師器 | 壺 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | (9.45) | 13.6 | - | - | 粗いヘラミガキ・粗いヘラミガキ後ナデ(一部スス付着) | 工具ナデ(指頭圧痕有) | 76 |
| 1385 | H07 210 | 須恵器 | 坏 | - | Ⅱ | H-08 | D層 | 3.45 | (受部径)13.55 | 11.5 | - | 回転ナデ・ヘラケズリ・ナデ(体部にヘラ記号)(ロクロ回転右回り) | 回転ナデ・回転ナデ後ナデ(ロクロ回転右回り) | 76 |

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 1386 | H07 084 | 土師器 | 高台椀 | - | Ⅱ | G-07 | A層 | 5.9 | - | 17.1 | 6.5 | ヨコナデ・ヘラミガキ(摩耗)・ヘラケズリ・ナデ(一部板状圧痕有) | ナデ後ヘラミガキ(摩耗) | 76 |
| 1387 | H07 166 | 土師器 | 高台椀 | - | Ⅱ | H-07 | A層 | (5.5) | - | 13.0 | - | ヨコナデ・回転ヘラ切り離し後ヨコナデ(一部スス付着) | ヨコナデ・ナデ | - |
| 1388 | H07 026 | 土師器 | 高台椀 | - | Ⅱ | G-06 | B層 | (6.85) | - | 13.6 | (高台径)8.2 | ヨコナデ・回転ヘラ切り後ナデ | ヨコナデ | 76 |
| 1389 | H07 173 | 土師器 | 高台椀 | - | Ⅱ | G-07 | B層 | (4.0) | - | - | 8.75 | ヨコナデ | ヨコナデ・ナデ | - |
| 1390 | H07 207 | 土師器 | 高台椀 | - | Ⅱ | G-07 | A層 | (4.4) | - | - | (高台径)9.2 | ヨコナデ(ロクロ)・回転ヘラ切り後ナデ | ヨコナデ(ロクロ)・ナデ(工具痕有)(半分黒色) | - |
| 1391 | TYA-93 | 土師器 | 坏 | - | Ⅱ | ソクミゾ | - | (1.5) | - | - | 7.6 | ナデ・糸切痕 | ナデ | - |
| 1394 | H08-026 | 突帯文土器 | 浅鉢 | A | Ⅳ | P-18 | - | (7.2) | - | 25.6 | - | 刻み目突帯(大部分剥落)・ナデ・網代圧痕 | ナデ | - |
| 1395 | H08-028 | 突帯文土器 | 甕 | a-1 | Ⅳ | P-18 | A層 | (4.5) | - | 20.8 | - | 刻み目突帯・ナデ | 条痕 | 93 |
| 1396 | H08-025 | 突帯文土器 | 甕 | a-1 | Ⅳ | P-18 | - | (2.9) | - | - | - | 刻み目突帯・ナデ | ナデ | 93 |
| 1397 | H08-034 | 突帯文土器 | 甕 | a-1 | Ⅳ | P-17 | - | (4.8) | - | 18.4 | - | 刻み目突帯・ナデ・沈線 | ナデ | 93 |
| 1398 | H08-021 | 突帯文土器 | 甕 | a-1 | Ⅳ | P-17、18 | - | (4.6) | - | 29.0 | - | 刻み目突帯・ナデ | ナデ・条痕 | 93 |
| 1399 | H08-040 | 突帯文土器 | 甕 | b-1 | Ⅳ | 5号流路 | - | (5.1) | - | 14.8 | - | 刻み目突帯・ナデ | ナデ | - |
| 1400 | H08-055 | 突帯文土器 | 甕 | b-1 | Ⅳ | R-19、21 | - | (3.4) | - | 21.8 | - | 刻み目突帯・ナデ | ナデ | 93 |
| 1401 | H08-030 | 突帯文土器 | 甕 | b-1 | Ⅳ | P-18 | - | (5.4) | - | 16.4 | - | 刻み目突帯・ナデ | ナデ・条痕 | 93 |
| 1402 | H08-024 | 突帯文土器 | 甕 | - | Ⅳ | P-16 | - | (3.7) | - | - | - | 条痕・刻み目突帯・ナデ | 条痕 | 93 |
| 1403 | H08-031 | 突帯文土器 | 甕 | - | Ⅳ | P-19 | - | (3.0) | - | - | - | ナデ・刻み目突帯 | ナデ | 93 |
| 1404 | H08-035 | 突帯文土器 | 甕 | - | Ⅳ | P-18、Q-18 | - | (3.3) | - | - | - | ナデ・刻み目突帯 | 条痕 | 93 |
| 1405 | H08-022 | 突帯文土器 | 甕 | - | Ⅳ | P-15 | - | (4.8) | - | - | - | 刻み目突帯・ナデ | ナデ | 93 |
| 1406 | H08-033 | 突帯文土器 | 甕 | - | Ⅳ | P-18 | - | (5.1) | - | - | - | ナデ・刻み目突帯 | 条痕 | 93 |
| 1407 | H08-065 | 突帯文土器 | 甕 | - | Ⅳ | R-21 | - | (2.9) | - | - | - | 刻み目突帯・ナデ | ナデ | 93 |
| 1408 | H08-068 | 突帯文土器 | 甕 | - | Ⅳ | ソクミゾ | - | - | - | - | - | 刻み目突帯・ナデ | ヵキ目 | 93 |
| 1409 | H08-016 | 弥生前期土器 | 甕 | d-2 | Ⅳ | O-17、ソクミゾ | - | (5.1) | - | 28.8 | - | ナデ(一部刻み目有) | ナデ | 93 |
| 1410 | H08-051 | 突帯文土器 | 壺 | - | Ⅳ | R-19 | A層 | (3.6) | - | - | 6.8 | ナデ | ナデ | 93 |
| 1411 | H08-039 | 突帯文土器 | 壺 | - | Ⅳ | Q-19 | - | (2.3) | - | - | - | ナデ | ケズリ | 93 |
| 1412 | H08-003 | 土師器 | 鉢 | - | Ⅳ | SD-19、P-16 | A層 | 2.9 | - | 10.5 | - | 刷毛目後ナデ | ナデ | - |
| 1413 | H08-006 | 土師器 | 鉢 | - | Ⅳ | SD-18 | - | 2.0 | - | 8.3 | - | 刷毛目 | ミガキ | - |
| 1414 | H08-005 | 土師器 | 壺 | - | Ⅳ | SD-18 | - | (5.0) | - | - | - | ナデ | ケズリ | - |
| 1415 | H08-012 | 土師器 | 壺 | - | Ⅳ | SD-22 | - | (5.3) | - | - | - | 刷毛後ナデ(縦)(スス付着) | ケズリ | - |
| 1416 | H08-002 | 土師器 | 甕 | - | Ⅳ | SD-19 | 一括 | (0.9) | - | 20.6 | - | ナデ | ナデ | - |
| 1417 | H08-001 | 土師器 | 壺 | - | Ⅳ | SD-19 | - | (2.5) | - | 11.4 | - | ナデ | ナデ | - |
| 1418 | H08-004 | 土師器 | 小型丸底土器 | - | Ⅳ | SD-19 | - | (4.1) | - | 5.6 | - | 一部刷毛目 | ナデ | - |
| 1419 | H08-042 | 弥生土器 | 甕 | - | Ⅳ | Q-16 | A層 | (2.9) | - | 18.4 | - | 刷毛目 | 刷毛目 | - |
| 1420 | H08-023 | 弥生土器 | 甕 | - | Ⅳ | P-16 | A層 | (3.7) | - | 17.8 | - | 刷毛目後ヨコナデ | 刷毛目後ヨコナデ | - |
| 1421 | H08-053 | - | 甕 | - | Ⅳ | 5号流路 | - | (6.5) | - | - | - | 叩き目 | ナデ | - |
| 1422 | H08-045 | 弥生土器 | 甕 | - | Ⅳ | Q-17 | A層 | (4.8) | - | - | - | ナデ | ナデ | - |
| 1423 | H08-043 | 弥生土器 | 壺 | - | Ⅳ | Q-19 | B層 | (3.7) | - | 22.8 | - | ナデ(一部ケズリ) | ナデ | - |
| 1424 | H08-054 | 弥生土器 | 壺 | - | Ⅳ | R-20 | A層 | (2.8) | - | 21.4 | - | ナデ | 刷毛目 | - |
| 1425 | H08-015 | 弥生土器 | 壺 | - | Ⅳ | O-17、P-19 | - | (2.8) | - | 34.4 | - | ヨコナデ | ヨコナデ | - |
| 1426 | H08-032 | 弥生土器 | 壺 | - | Ⅳ | P-17 | - | (3.0) | - | 15.6 | - | ナデ | ナデ | - |
| 1427 | H08-019 | 土師器 | 壺 | - | Ⅳ | P-15、16 | - | (3.3) | - | 23.2 | - | ナデ | ナデ | - |
| 1428 | H08-029 | 土師器 | 鉢 | F-c | Ⅳ | P-17 | A層 | (4.2) | - | 11.4 | - | 刷毛目後ナデ | ナデ・ケズリ後ナデ | - |
| 1429 | H08-044 | 土師器 | 壺 | - | Ⅳ | 5号流路 | - | (4.9) | - | 19.6 | - | ナデ | ナデ | - |
| 1430 | H08-062 | 土師器 | 壺 | - | Ⅳ | R-21 | A層 | (3.8) | - | 16.8 | - | ナデ | ナデ | - |
| 1431 | H08-050 | 土師器 | 壺 | M-c | Ⅳ | R-21 | - | (4.3) | - | - | - | ナデ | ナデ | - |
| 1432 | H08-014 | 弥生土器 | 壺 | - | Ⅳ | O-17 | - | (2.7) | - | - | 6.8 | ナデ | ナデ | - |
| 1433 | H08-013 | 土師器 | 高坏 | - | Ⅳ | O-17 | A層 | (6.3) | - | 22.2 | - | 刷毛目 | 刷毛目後ナデ | - |
| 1434 | H08-047 | 土師器 | 高坏 | - | Ⅳ | Q-19 | B層 | (3.1) | - | - | 11.0 | ナデ | ナデ | - |
| 1435 | H08-049 | 土師器 | 鉢 | A-a | Ⅳ | R-17 | - | (3.5) | - | 13.0 | - | ナデ | ナデ | - |
| 1436 | H08-037 | 土師器 | 鉢 | - | Ⅳ | 5号流路 | - | (2.6) | - | - | 6.4 | ナデ | ナデ | - |
| 1437 | H08-020 | 土師器 | 鉢 | - | Ⅳ | P-15、16 | - | (3.0) | - | - | - | 刷毛後ナデ | 刷毛後ナデ | - |
| 1438 | H08-041 | 土師器 | 器台 | B-a | Ⅳ | 5号流路 | - | (2.5) | - | - | 7.4 | ナデ | ナデ | - |
| 1439 | H08-017 | 弥生土器 | - | - | Ⅳ | O-17 | - | (5.7) | - | - | 4.2 | ナデ | ナデ | - |
| 1440 | H08-018 | 弥生土器 | - | - | Ⅳ | O-17 | 一括 | (2.1) | - | - | 5.8 | ナデ | ナデ | - |
| 1441 | H08-046 | 弥生土器 | - | - | Ⅳ | Q-17 | A層 | (3.4) | - | - | 7.6 | ナデ | ナデ | - |
| 1442 | H08-066 | 土師器 | 甕 | - | Ⅳ | ソクミゾ | - | (3.1) | - | 17.0 | - | 刷毛目後ナデ | ナデ・ケズリ | - |
| 1443 | H08-070 | 弥生土器 | 壺 | - | Ⅳ | ソクミゾ | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 1444 | H08-059 | 土師器 | 壺 | - | Ⅳ | ソクミゾ | - | (3.3) | - | 27.2 | - | ヨコナデ(一部沈線) | ヨコナデ | - |
| 1445 | H08-057 | 土師器 | 壺 | - | Ⅳ | ソクミゾ | - | (6.1) | - | 13.4 | - | 刷毛目後ナデ | 刷毛目後ナデ | - |
| 1446 | H08-072 | 土師器 | 壺 | - | Ⅳ | ソクミゾ | - | (4.4) | - | - | - | ナデ | ナデ | - |
| 1447 | H08-067 | 土師器 | 壺 | G | Ⅳ | ソクミゾ | - | (3.8) | - | 12.4 | - | ナデ(突帯1ヶ所) | ナデ | - |
| 1448 | H08-064 | 土師器 | 壺 | - | Ⅳ | ソクミゾ | - | (3.4) | - | - | - | ナデ | ナデ | - |
| 1449 | H08-069 | 土師器 | 高坏 | C | Ⅳ | ソクミゾ | - | (3.3) | - | - | - | ナデ | ナデ | - |
| 1450 | H08-061 | 土師器 | 高坏 | C-c | Ⅳ | ソクミゾ | - | (3.1) | - | 21.2 | - | ナデ | ナデ | - |
| 1451 | H08-071 | 土師器 | 高坏 | A-b | Ⅳ | ソクミゾ | - | (4.5) | - | - | 16.0 | スカシ・ナデ | ナデ | - |
| 1452 | H08-060 | 弥生土器 | 器台 | - | Ⅳ | ソクミゾ | - | (4.2) | - | - | 8.2 | ナデ | ケズリ | - |
| 1453 | H08-052 | 土師器 | 壺 | E Ⅰ | Ⅳ | SD-20、P・R-21 | A層 | (7.8) | - | 22.8 | - | ナデ | ナデ・ケズリ | - |
| 1454 | H08-009 | 土師器 | 甕 | - | Ⅳ | SD-20 | 一括 | (3.0) | - | - | - | ナデ | ナデ・ケズリ | - |
| 1455 | H08-008 | 土師器 | 壺 | - | Ⅳ | SD-20 | 一括 | (3.0) | - | - | - | ナデ | ナデ・ケズリ | - |
| 1456 | H08-007 | 弥生土器 | 壺 | - | Ⅳ | SD-20 | 一括 | (1.4) | - | - | 7.2 | ナデ | ナデ | - |
| 1457 | H08-056 | 土師器 | 壺 | - | Ⅳ | SD-20、R-19・21 | A層 | (7.8) | - | - | - | 刷毛目後ナデ | ケズリ | - |
| 1458 | H08-010 | 土師器 | 小型丸底土器 | - | Ⅳ | SD-20 | - | (3.3) | - | - | - | ナデ | ナデ | - |
| 1459 | H08-011 | 土師器 | 鉢 | - | Ⅳ | SD-20 | - | (3.3) | - | - | - | ナデ | ナデ | - |
| 1512 | H08-048 | 縄文土器 | 浅鉢 | - | Ⅳ | Q-20 | 一括 | (4.3) | - | 17.6 | - | ミガキ | ミガキ | - |
| 1513 | H08-036 | 土師器 | 杯 | - | Ⅳ | Q-19 | A層 | 4.1 | - | 13.6 | - | 刷毛後ナデ | ナデ | - |
| 1514 | H08-027 | 土師器 | 坏 | - | Ⅳ | P-16 | - | (2.1) | - | - | 8.4 | ナデ | ナデ | - |
| 1515 | H08-073 | 縄文土器 | 深鉢 | - | Ⅳ | ソクミゾ | - | (3.8) | - | - | - | - | - | - |
| 1516 | H08-079 | 須恵器 | 坏身 | - | Ⅳ | ソクミゾ | - | (4.3) | (受部径)11.3 | 9.2 | - | 回転ナデ・回転ヘラケズリ | 回転ナデ | - |

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | | 特徴・備考 | | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 器高(残存高) | 胴径 | 口径 | 底径 | 外面 | 内面 | |
| 1517 | H08-063 | 土師器 | 坏蓋 | - | Ⅳ | ソクミゾ | - | (4.0) | - | 16.8 | - | ナデ・刷毛目後ナデ | ナデ | - |
| 1518 | H08-075 | 須恵器 | 蓋 | - | Ⅳ | ソクミゾ | - | (3.5) | - | - | 8.0 | 回転ヘラケズリ・回転ナデ | 回転ナデ・不整方向ナデ | - |
| 1519 | H08-058 | 土師器 | 坏 | - | Ⅳ | ソクミゾ | - | (1.6) | - | - | 9.2 | ナデ(ロ-リングの為不明瞭)・条痕(糸切り痕) | ナデ | - |
| 1520 | H08-038 | 黒色土器 | 鉢 | - | Ⅳ | ソクミゾ、Q-19・20 | A層、B層 | (4.0) | - | 12.4 | - | ナデ | ナデ | - |
| 1521 | H08-077 | 陶器 | すり鉢 | - | Ⅳ | ソクミゾ | - | (4.2) | - | - | - | ナデ・回転ヘラケズリ | 横ナデ | - |
| 1522 | H08-074 | 陶器 | すり鉢 | - | Ⅳ | ソクミゾ | - | (5.0) | - | - | - | - | - | - |
| 1523 | H08-078 | 青磁 | 碗 | - | Ⅳ | ソクミゾ | - | (2.2) | - | - | 6.4 | 釉付着・ヘラ切り痕 | 釉付着 | - |
| 1524 | H08-076 | 染付 | 皿 | - | Ⅳ | ソクミゾ | - | (0.6) | - | - | 11.0 | - | - | - |

## 2　柳町遺跡調査Ⅰ・Ⅱ・Ⅳ区内出土石器観察表

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 石材 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | |
| 0175 | あ23 | 石器 | 敲石・磨石 | 砂岩 | Ⅰ | SI-02 | 床直 | 10.6 | 8.1 | 7 | － | － |
| 0176 | あ18 | 石器 | 台石 | 砂岩 | Ⅰ | SI-02 | 床直 | 18.4 | 21.2 | 4.4 | － | － |
| 0177 | あ13 | 石器 | 砥石 | 砂岩 | Ⅰ | SI-02 | 床直 | 11.6 | 10.4 | 4.5 | 使用痕有り | － |
| 0297 | あ01 | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅰ | SE-03 | 最下層一括 | 9 | 11.3 | 3.9 | 紐掛け痕有り | － |
| 0298 | あ05 | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅰ | SE-03 | 下層一括 | 12 | 16.3 | 7.6 | 紐掛け痕有り | － |
| 0299 | あ24 | 石器 | 磨石 | 安山岩 | Ⅰ | SE-03 | 下層一括 | 11.3 | 11 | 9.2 | 4面の磨き痕有り | － |
| 0300 | あ26 | 石器 | 角礫のある転石 | 砂岩 | Ⅰ | SE-03 | 3層 | 15 | 12.3 | 12.8 | － | － |
| 0301 | あ22 | 石器 | 敲石・磨石 | 砂岩 | Ⅰ | SE-03 | 下層一括 | 8.4 | 8.7 | 7.5 | － | 58 |
| 0325 | あ28 | 石器 | 石皿・台石 | 凝灰岩 | Ⅰ | SE-04 | 下層一括 | 10.2 | 10.1 | 6.7 | 磨き痕有り | － |
| 0326 | あ29 | 石器 | 石皿・台石 | 凝灰岩 | Ⅰ | SE-04 | 下層一括 | 18.6 | 10.9 | 7.8 | 磨き痕有り | － |
| 0327 | あ27 | 石器 | 敲石 | 砂岩 | Ⅰ | SE-04 | 下層一括 | 12.5 | 10.5 | 6.6 | － | 58 |
| 0328 | あ32 | 石器 | 台石 | 砂岩 | Ⅰ | SE-04 | 下層一括 | 16.5 | 36.2 | 16 | － | － |
| 0329 | あ30 | 石器 | 台石 | 凝灰岩 | Ⅰ | SE-04 | 下層一括 | 16.3 | 17 | 9.6 | － | － |
| 0330 | あ31 | 石器 | 石皿・台石 | 凝灰岩 | Ⅰ | SE-04 | 下層一括 | 18.2 | 30.1 | 5.7 | － | － |
| 0534 | あ16 | 石器 | 敲石・磨石 | 砂岩 | Ⅰ | D-04 | B層 | 16.2 | 9.6 | 3.1 | 磨き痕有り | 59 |
| 0535 | あ19 | 石器 | 敲石・磨石 | 砂岩 | Ⅰ | D-05 | E層 | 5.5 | 4.3 | 3.6 | － | 59 |
| 0536 | あ20 | 石器 | 敲石・磨石 | 砂岩 | Ⅰ | C-05 | E層 | 4.8 | 3.9 | 3.2 | － | 59 |
| 0537 | あ17 | 石器 | 敲石・磨石 | 砂岩 | Ⅰ | D-05 | － | 14.5 | 9.2 | 2 | 側面磨き痕有り | 59 |
| 0538 | あ11 | 石器 | 砥石 | 安山岩 | Ⅰ | C-05 | E層 | 6.5 | 4.5 | 2.1 | － | 60 |
| 0539 | あ14 | 石器 | 砥石 | 砂岩 | Ⅰ | C-05 | E層 | 6.8 | 5.1 | 2 | 使用痕有り | 60 |
| 0540 | あ12 | 石器 | 砥石 | 流紋岩 | Ⅰ | D-05 | － | 14.3 | 7.5 | 4.6 | 使用痕有り | 60 |
| 0541 | あ21 | 石器 | 砥石 | 砂岩 | Ⅰ | C-04 | B層 | 6.5 | 7.3 | 4.5 | 磨痕有り | 60 |
| 0542 | あ10 | 石器 | 砥石 | 砂岩 | Ⅰ | D-05 | E層一括 | 8.1 | 7.9 | 2.1 | － | 60 |
| 0543 | あ04 | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅰ | D-05 | － | 11.5 | 13.7 | 4.0 | 4カ所の紐掛け痕有り | 60 |
| 0544 | あ02 | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅰ | C-04 | C層 | 10.0 | 10.9 | 5.4 | 紐掛け痕有り | 60 |
| 0545 | あ06 | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅰ | C-04 | － | 10.4 | 20 | 9.1 | 紐掛け痕有り | 60 |
| 0546 | あ08 | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅰ | C-04 | － | 16.4 | 32.7 | 14.8 | 紐掛け痕有り・擦痕有り | － |
| 0547 | あ15 | 石器 | 砥石 | 砂岩 | Ⅰ | D-04 | E層 | 17.1 | 28.4 | 5.7 | － | 59 |
| 0548 | あ03 | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅰ | B-03 | C層 | 12.4 | 21.6 | 6.7 | 4カ所の紐掛け痕有り | － |
| 0549 | あ07 | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅰ | D-05 | － | 11.0 | 17.8 | 10.6 | 紐掛け痕有り・擦痕有り | 59 |
| 0621 | TY黄-80 | 石器 | 石製模造品 | 滑石 | Ⅰ | ソクミゾ | － | 3.8 | 2.4 | 1.1 | － | 56 |
| 0683 | あ25 | 石器 | 磨石 | 砂岩 | Ⅰ | SD | 一括 | 7.9 | 8.5 | 5.5 | 4面の磨き痕有り | － |
| 0684 | あ09 | 石器 | 砥石 | 砂岩 | Ⅰ | SD | 一括 | 6.2 | 4.9 | 1.2 | － | － |
| 1066 | TYA-88 | 石器 | 半月形石包丁 | － | Ⅱ | 1号流路 | － | 5.3 | 5.6 | 0.7 | － | － |
| 1067 | あ46 | 石器 | 砥石 | 片岩 | Ⅱ | G-06 | C層 | 8.6 | 9.4 | 3.2 | 側面に使用痕有り | － |
| 1068 | TYA-89 | 石器 | 砥石 | 流紋岩 | Ⅱ | G-08 | D層 | 8.1 | 4.6 | 3.9 | － | － |
| 1069 | あ48 | 石器 | 砥石 | 流紋岩 | Ⅱ | G-06 | C層一括 | 3.4 | 2.2 | 1.6 | － | － |
| 1070 | あ47 | 石器 | 砥石 | 流紋岩 | Ⅱ | G-08 | D層一括 | 4.3 | 3.6 | 1.8 | － | － |
| 1071 | あ50 | 石器 | 磨石 | 砂岩 | Ⅱ | G-06 | － | 8.8 | 7.1 | 5 | 擦痕が残る | － |
| 1072 | あ51 | 石器 | 磨石 | 砂岩 | Ⅱ | J-10 | D層 | 11.5 | 8.3 | 6.6 | － | － |
| 1073 | あ52 | 石器 | 磨石 | 砂岩 | Ⅱ | G-07 | C層 | 7.4 | 8.5 | 6.3 | － | － |
| 1074 | あ49 | 石器 | 磨石 | 砂岩 | Ⅱ | 2号流路 | － | 7 | 5.9 | 4.6 | － | － |
| 1075 | あ53 | 石器 | 磨石・敲石 | 砂岩 | Ⅱ | G-07 | D層 | 7 | 9.8 | 6.2 | － | － |
| 1076 | あ54 | 石器 | 台石 | 砂岩 | Ⅱ | I-07 | － | 10.7 | 10.7 | 4.1 | － | － |
| 1077 | あ55 | 石器 | 台石 | 砂岩 | Ⅱ | 1号流路 | － | 18.5 | 18 | 3.1 | － | － |
| 1078 | あ36 | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅱ | G-08 | D層一括 | 6.5 | 9.2 | 5.1 | － | 77 |
| 1079 | あ43 | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅱ | 1号流路 | － | 6.9 | 14.8 | 5 | 紐のあたり痕有り | 77 |
| 1080 | あ40 | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅱ | G-08 | － | 11.6 | 18.3 | 6.3 | － | 77 |
| 1081 | あ42 | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅱ | G-06 | － | 8.2 | 10.7 | 3.8 | － | 77 |
| 1082 | あ34 | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅱ | 2号流路 | － | 9.2 | 11.5 | 7.3 | 4カ所の紐掛け痕有り | － |
| 1083 | あ39 | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅱ | I-08 | － | 10.7 | 14.5 | 4.1 | － | 77 |
| 1084 | あ38 | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅱ | H-08 | － | 6.8 | 8.7 | 3.8 | － | 77 |
| 1085 | あ35 | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅱ | 1号流路 | － | 8.7 | 10.7 | 6 | － | － |
| 1086 | あ33 | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅱ | G-08 | － | 9.6 | 12.2 | 4.9 | 4カ所の紐掛け痕有り | 77 |
| 1087 | あ44 | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅱ | 1号流路 | － | 10.3 | 19.4 | 6.8 | － | － |
| 1088 | あ37 | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅱ | G・H・-07 | 4層 | 6 | 8.2 | 2.8 | － | 77 |
| 1089 | あ41 | 石器 | 浮子 | 軽石 | Ⅱ | 3号流路 | － | 4.8 | 10 | 3.5 | － | 77 |
| 1090 | あ45 | 石器 | 石錘 | 砂岩 | Ⅱ | I-07 | D層 | 8.9 | 12.4 | 8.5 | － | 77 |
| 1392 | あ56 | 石器 | 石包丁 | 砂岩 | Ⅱ | ソクミゾ | － | 5.3 | 7.5 | 0.6 | － | － |
| 1393 | TYA-87 | 石器 | 石製有孔円板 | 滑石 | Ⅱ | ソクミゾ | － | 2.7 | 2.8 | 0.3 | － | 78 |

3　柳町遺跡調査Ⅰ・Ⅱ・Ⅳ区内出土鉄器・青銅器観察表

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 出土地点 | | | 法　量(cm) | | | 備考 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | |
| 1282 | 95TY一タ01 | 鉄製品 | 鉄斧 | Ⅱ | F-07 | D層 | 7.7 | 4.7 | 1.7 | － | － |
| 1363 | 95TY一タ02 | 鉄製品 | 鉄鏃・有茎 | Ⅱ | H-07 | C層 | 12.8 | 2 | 0.6 | － | 78 |
| 1364 | 95TY一タ03 | 鉄製品 | 刀子 | Ⅱ | I-08 | － | 5.6 | 1.4 | 0.4 | － | 78 |
| 1365 | 95TY一タ04 | 銅製 | 耳環 | Ⅱ | I-08 | － | － | 2.4 | 0.6 | － | 78 |
| 1366 | 95TY一タ05 | 青銅製 | 銙帯 | Ⅱ | G-07 | － | 2.3 | 3.5 | 0.1 | 右上から左下へ研磨痕跡・4カ所鋲留め | 78 |

## 4　柳町遺跡調査Ⅰ・Ⅱ・Ⅳ区内出土木製品等観察表

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 0001 | ◎ 93玉名ﾊﾞｲﾊﾟｽ試掘 | 木製品 | 一木平鋤 | B | - | - | - | 55.8 | (身)15.7 | (身)2.1 | 柄径2.8 | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 67 |
| 0251 | 94TY-0001 | 木製品 | 木甲(肩部材) | - | Ⅰ | SE-02 | 4層 | 残存高9.8 | 48.7 | 1.4 | - | 縦木取 | モクセイ科トネリコ属 | - |
| 0252 | 94TY-0002 | 木製品 | 木甲(胴中央部材) | - | Ⅰ | SE-02 | 4層 | 残存高16.6 | 38.2 | 1.5 | - | 縦木取 | モクセイ科トネリコ属シオジ | - |
| 0253 | 94TY-0003 | 木製品 | 棒状留具 | - | Ⅰ | SE-02 | 4層 | 7.8 | 1.1 | 0.9 | - | 芯持小形 | ツバキ科ツバキ属 | - |
| 0254 | ◎ 94TY-1111 | 木製品 | 直柄二又鍬 | B | Ⅰ | SE-02 | 6層 | 26.2 | 4.0 | 1.5 | - | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 61 |
| 0255 | ◎ 94TY-0011 | 木製品 | 垂木 | - | Ⅰ | SE-02 | 2層 | 38.2 | 4.4 | - | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属クヌギ節 | 61 |
| 0256 | 94TY-0014 | 木製品 | 杭状加工品 | - | Ⅰ | SE-02 | 4層 | 37.0 | 2.4 | - | - | 芯持丸 | マテバシイ属 | - |
| 0257 | ◎ 94TY-0749 | 木製品 | 斧柄 | B | Ⅰ | SE-02 | 6層 | 21.2<br>台部長9.8 | 握り部1.9<br>台部幅3.0 | -<br>- | 柄角 63° | 芯持丸 | ツバキ科サカキ属サカキ | 61 |
| 0258 | ◎ 94TY-0030 | 木製品 | 用途不明品 | - | Ⅰ | SE-02 | 4層 | 30.6 | 1.8 | - | - | 芯持丸 | ニレ科ムクノキ属ムクノキ | 61 |
| 0259 | ◎ 94TY-0004 | 木製品 | 建築部材 | - | Ⅰ | SE-02 | 4層 | 86.5 | 7.4 | - | - | 芯持丸 | ブナ科クリ属クリ | - |
| 0260 | ◎ 94TY-0012 | 木製品 | 建築部材 | - | Ⅰ | SE-02 | 4層 | 76.5 | 4.7 | - | - | 芯持丸 | マメ科フジキ属フジキ | 67 |
| 0261 | 94TY-0007 | 木製品 | 杭状加工品 | - | Ⅰ | SE-02 | 4層 | 48.8 | 3.5 | 2.6 | - | 芯無 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 0262 | ◎ 94TY-0035 | 木製品 | 柱材 | - | Ⅰ | SE-02 | 一括 | 76.0 | 14.7 | - | - | 芯持丸 | クスノキ科クスノキ属クスノキ | - |
| 0263 | 94TY-0009 | 木製品 | 杭状加工品 | - | Ⅰ | SE-02 | 4層 | 40.7 | 8.1 | 6.3 | - | みかん割り・芯持 | ブナ科クリ属クリ | - |
| 0264 | ◎ 94TY-0019 | 木製品 | 用途不明品 | - | Ⅰ | SE-02 | 4層 | 10.1 | 1.8 | 0.9 | - | 芯無 | ブナ科クリ属クリ | - |
| 0265 | ◎ 94TY-0005 | 杭 | 柱材の転用杭 | - | Ⅰ | SE-02 | 4層 | 34.3 | 12.5 | 12.4 | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節 | 61 |
| 0266 | 94TY-0010 | 材 | 丸材 | - | Ⅰ | SE-02 | 4層 | 25.6 | 7.8 | 7.1 | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 0267 | 94TY-0008 | 材 | 分割材 | - | Ⅰ | SE-02 | 4層 | 52.6 | 3.7 | 2.6 | - | みかん割り | スダジイ | - |
| 0268 | ◎ 94TY-0006 | 材 | 角材 | - | Ⅰ | SE-02 | 4層 | 15.4 | 5.7 | 4.7 | - | 芯無 | ブナ科クリ属クリ | - |
| 0269 | ◎ 94TY-0013 | 杭 | 角杭 | - | Ⅰ | SE-02 | 4層 | 42.1 | 5.7 | 5.2 | - | みかん割り | ブナ科クリ属クリ | - |
| 0302 | ◎ 94TY-0044 | 木製品 | 杓子形木製品 | Aa | Ⅰ | SE-03 | 4層 | 29.8 | 身部幅6.5 | 身部厚1.6 | 柄部径3.9 | - | ヒイラギ | 62 |
| 0303 | ◎ 94TY-0036 | 木製品 | 横槌 | A | Ⅰ | SE-03 | 3層 | 敲打部長17.6<br>柄部長16.3 | 敲打部径9.1<br>柄部径3.5 | -<br>- | 全長33.9 | 芯持丸 | ヤブツバキ | 62 |
| 0304 | 94TY-0061 | 木製品 | 用途不明品 | - | Ⅰ | SE-03 | 2・3層 | 43.3 | 4.2 | 2.6 | - | みかん割り | スダジイ | - |
| 0305 | ◎ 94TY-0045 | 木製品 | 杓子形木製品 | Bb | Ⅰ | SE-03 | 3層 | 52.7 | 身部径4.3 | 身部厚1.2 | 柄部径2.0 | - | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 62 |
| 0306 | ◎ 94TY-0037 | 木製品 | 作業台 | - | Ⅰ | SE-03 | 3層 | 60.0 | 24.9 | 15.5 | - | 芯無 | スダジイ | - |
| 0307 | ◎ 94TY-0038 | 木製品 | 組み合わせ平鋤 | - | Ⅰ | SE-03 | 3層 | 29.5 | 15.1 | 2.4 | 着柄軸長8.9 | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 62 |
| 0308 | ◎ 94TY-0039 | 木製品 | 柱材 | - | Ⅰ | SE-03 | 3層 | 36.0 | 5.4 | 5.4 | - | 芯持丸 | モチノキ属 | 62 |
| 0309 | ◎ 94TY-0040 | 木製品 | 柱材 | - | Ⅰ | SE-03 | 3層 | 38.9 | 5.3 | 4.4 | - | 芯無 | ブナ科クリ属クリ | - |
| 0310 | ◎ 94TY-0046 | 木製品 | 杓子形木製品 | Ba | Ⅰ | SE-03 | 4層 | 32.1 | 身部幅3.8 | 身部厚0.7 | 柄部径2.7 | - | ブナ科コナラ属コナラ亜属クヌギ節 | 62 |
| 0311 | ◎ 94TY-0043 | 木製品 | 直柄平刃横鍬 | - | Ⅰ | SE-03 | 3層 | 20.1 | 22.6 | 1.0 | - | 板目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 62 |
| 0312 | ◎ 94TY-0065 | 木製品 | 杭状加工品 | - | Ⅰ | SE-03 | 3層 | 49.6 | 2.3 | - | - | 芯持丸 | ブナ科シイ属 | - |
| 0313 | ◎ 94TY-0042 | 杭 | 割杭 | - | Ⅰ | SE-03 | 3層 | 101.0 | 8.0 | 6.7 | - | みかん割り | ブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節 | - |
| 0314 | 94TY-0066 | 材 | 丸材 | - | Ⅰ | SE-03 | 3層 | 27.9 | 1.9 | - | - | 芯持丸 | スダジイ | - |
| 0315 | ◎ 94TY-0048 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅰ | SE-03 | - | 45.3 | 2.2 | 1.8 | - | 芯持丸 | ツツジ科スノキ属シャシャンポ | - |
| 0316 | 94TY-0075 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅰ | SE-03 | 4層 | 13.6 | 4.4 | - | - | 芯持丸 | つる植物C | - |
| 0317 | ◎ 94TY-0059 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅰ | SE-03 | 3層 | 43.1 | 4.9 | - | - | 芯持丸 | ツツジ科スノキ属シャシャンポ | - |
| 0318 | 94TY-0057 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅰ | SE-03 | 2層 | 20.0 | 4.6 | - | - | 芯持丸 | ヤブツバキ | - |
| 0319 | ◎ 94TY-0041 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅰ | SE-03 | - | 43.1 | 6.1 | - | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属クヌギ節 | - |
| 0320 | 94TY-0071 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅰ | SE-03 | 3層 | 74.0 | 2.8 | - | - | 芯持丸 | ユズリハ属 | - |
| 0331 | ◎ 94TY-0144 | 木製品 | 直柄二又鍬 | B | Ⅰ | SE-04 | 下層 | 38.7 | 12.2 | 2.1 | 柄穴角　上55°　下44° | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 63 |
| 0332 | ◎ 94TY-0133 | 木製品 | 曲柄二又鍬 | B | Ⅰ | SE-04 | 一括 | 15.9 | 8.0 | 1.4 | - | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 63 |
| 0333 | 94TY-1116 | 木製品 | 柄 | - | Ⅰ | SE-04 | 一括 | 17.0 | 3.2 | - | - | 芯持丸 | 未同定 | 63 |
| 0334 | ◎ 94TY-0157 | 木製品 | 円形板 | - | Ⅰ | SE-04 | 下層 | 8.9 | 6.8 | 1.5 | - | 板目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 0335 | ◎ 94TY-0166 | 木製品 | 用途不明品 | - | Ⅰ | SE-04 | 一括 | 6.1 | 2.5 | 1.1 | - | 芯持半裁丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 0336 | ◎ 94TY-0187 | 木製品 | 棒状加工品 | - | Ⅰ | SE-04 | 一括 | 11.1 | 2.5 | 1.5 | - | 芯無板目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 0337 | ◎ 94TY-0132 | 木製品 | ねずみ返し | - | Ⅰ | SE-04 | 下層 | 61.3 | 29.8 | 3.6 | - | 縦木取 | イスノキ | - |
| 0338 | 94TY-0179 | 木製品 | 用途不明品 | - | Ⅰ | SE-04 | 一括 | 13.6 | 4.4 | - | - | 芯持丸 | ウツギ属 | - |
| 0339 | 94TY-1114 | 木製品 | 用途不明品 | - | Ⅰ | SE-04 | 一括 | 21.8 | 2.9 | 1.7 | - | 芯持半裁丸 | 未同定 | - |
| 0340 | ◎ 94TY-0332 | 木製品 | 弓 | - | Ⅰ | SE-04 | 下層 | 136.4 | 5.3 | 2.3 | - | 芯無丸 | カヤ | 67 |
| 0341 | 94TY-0158 | 材 | 丸材 | - | Ⅰ | SE-04 | 下層. | 22.9 | 3.6 | - | - | 芯持丸 | スダジイ | - |
| 0342 | ◎ 94TY-0162 | 木製品 | 刳舟材片 | - | Ⅰ | SE-04 | 下層 | 34.0 | 23.5 | 1.9 | - | 縦木取 | 未同定 | 63 |
| 0343 | ◎ 94TY-0131 | 木製品 | 杭状加工品 | - | Ⅰ | SE-04 | 下層 | 52.5 | 1.9 | 2.1 | - | 芯持丸 | ヤブツバキ | - |
| 0344 | 94TY-0186 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅰ | SE-04 | 一括 | 45.1 | 2.7 | - | - | 芯持丸 | スダジイ | - |
| 0345 | 94TY-0180 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅰ | SE-04 | 一括 | 24.8 | 2.0 | - | - | 芯無 | スダジイ | - |
| 0346 | ◎ 94TY-0141 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅰ | SE-04 | 下層一括 | 81.3 | 6.6 | 6.0 | - | 芯持丸 | ブナ科クリ属クリ | - |
| 0347 | ◎ 94TY-0143 | 木製品 | 杭状加工品 | - | Ⅰ | SE-04 | 下層一括 | 99.7 | 5.5 | - | - | 芯持丸 | ミズキ属 | - |
| 0348 | 94TY-0177 | 木製品 | 棒状加工品 | - | Ⅰ | SE-04 | 一括 | 22.0 | 2.2 | - | - | 芯持丸 | 広葉樹(散孔材A) | - |
| 0349 | ◎ 94TY-0210 | 木製品 | 不明　柄 | - | Ⅰ | SE-04 | 一括 | 23.0 | 2.4 | - | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 0350 | ◎ 94TY-0178 | 木製品 | 不明　柄 | - | Ⅰ | SE-04 | 一括 | 35.2 | 2.3 | - | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 0351 | ◎ 94TY-0151 | 木製品 | 直柄又鍬 | - | Ⅰ | SE-04 | 下層 | 40.6 | 2.8 | 1.4 | - | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 0352 | ◎ 94TY-0136 | 木製品 | 建築部材 | - | Ⅰ | SE-04 | 下層 | 65.5 | 5.8 | 5.7 | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 67 |
| 0353 | ◎ 94TY-0168<br>◎ 94TY-0169 | 木製品 | 用途不明品 | - | Ⅰ | SE-04 | 一括 | 8.7<br>13.7 | 2.5<br>2.7 | 0.8<br>1.1 | - | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 0354 | 94TY-0156 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅰ | SE-04 | 下層 | 15.4 | 4.0 | 3.2 | - | 芯持丸 | ブナ科クリ属クリ | - |

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 0355 | ◎ 94TY-0134 | 木製品 | 用途不明品 | - | I | SE-04 | 下層 | 62.4 | 10.3 | 8.0 | - | 芯持丸 | ブナ科クリ属クリ | - |
| 0356 | ◎ 94TY-0173 | 木製品 | 斧柄 | B | I | SE-04 | 一括 | 23.8 | 1.6 | - | - | 芯無 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 63 |
| 0357 | ◎ 94TY-0159 | 木製品 | 農具柄 | - | I | SE-04 | 上層 | 26.3 | 3.0 | - | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 0358 | ◎ 94TY-0139 | 木製品 | 棒状加工品 | - | I | SE-04 | 下層 | 63.6 | 5.0 | - | - | 芯無 | ツブラジイ | - |
| 0359 | 94TY-1117 | 木製品 | 杭状加工品 | - | I | SE-04 | 一括 | 17.2 | 2.3 | - | - | 芯持丸 | 未同定 | - |
| 0360 | 94TY-0160 | 杭 | 割杭 | - | I | SE-04 | 下層 | 18.6 | 5.6 | 2.8 | - | みかん割り | ブナ科クリ属クリ | - |
| 0361 | 94TY-1113 | 木製品 | 用途不明品 | - | I | SE-04 | 一括 | 15.4 | 1.9 | - | - | 芯持丸 | ヒイラギ | - |
| 0362 | ◎ 94TY-0135 | 杭 | 丸杭 | - | I | SE-04 | 下層一括 | 47.5 | 5.5 | - | - | - | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 0363 | ◎ 94TY-0175 | 木製品 | 杭状加工品 | - | I | SE-04 | 一括 | 61.2 | 2.4 | - | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 0364 | ◎ 94TY-0140 | 木製品 | 柱材 | - | I | SE-04 | 下層一括 | 68.2 | 5.4 | - | - | 芯無 | ツブラジイ | - |
| 0365 | ◎ 94TY-0142 | 杭 | 丸杭 | - | I | SE-04 | 下層 | 75.4 | 6.7 | - | - | 芯持丸 | スダジイ | - |
| 0387 | 94TY-0238 | 木製品 | 不明　柄 | - | I | SE-05 | 5層 | 36.8 | 2.6 | - | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 0388 | 94TY-0244 | 木製品 | 棒状加工品 | - | I | SE-05 | 5層 | 17.2 | 2.6 | 2.2 | - | 芯無丸 | ツブラジイ | - |
| 0389 | 94TY-0241 | 杭 | 丸杭 | - | I | SE-05 | 5層 | 23.1 | 3.3 | - | - | 芯持丸 | スダジイ | - |
| 0390 | ◎ 94TY-0237 | 木製品 | 作業台 | - | I | SE-05 | 5層 | 42.4 | 11.3 | 8.4 | - | 芯持丸 | シロダモ | 63 |
| 0406 | 94TY-0289 | 杭 | 丸杭 | - | I | SM-05 | - | 27.9 | 3.5 | 2.4 | - | 芯持丸 | スダジイ | - |
| 0407 | 94TY-0291 | 杭 | 丸杭 | - | I | SM-05 | - | 34.6 | 3.2 | - | - | 芯持丸 | クスノキ科 | - |
| 0408 | 94TY-0270 | 杭 | 半裁丸杭 | - | I | SM-05 | - | 34.1 | 5.7 | 3.5 | - | 芯持丸材の半裁 | タブノキ属 | - |
| 0409 | 94TY-0284 | 杭 | 丸杭 | - | I | SM-05 | - | 43.1 | 3.2 | - | - | 芯持丸 | 広葉樹(散孔材B) | - |
| 0410 | 94TY-0287 | 杭 | 丸杭 | - | I | SM-05 | - | 41.8 | 4.4 | - | - | 芯持丸 | ヤブツバキ | - |
| 0550 | ◎ 94TY-0479 | 木製品 | 曲柄二又鍬 | C | I | D-04 | - | 38.4 | 7.7 | 軸部4.4 | 刃部長 25.8 | - | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 64 |
| 0551 | ◎ 94TY-0636 | 木製品 | 直柄平鍬 | Ba | I | D-05 | - | 36.2 | 8.9 | 1.4 | 柄穴角　上41°　下44° | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 0552 | ◎ 94TY-0840 | 木製品 | 直柄二又鍬 | Aa | I | E-05 | - | 35.0 | 10.6 | 1.5 | - | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 0553 | ◎ 94TY-0733 | 木製品 | 枠型田下駄 | - | I | D-05 | - | 5.0 | 27.95 | 1.4 | - | - | スダジイ | 64 |
| 0554 | ◎ 94TY-0477 | 木製品 | 平鋤 | - | I | D-04 | - | 29.0 | 12.0 | 1.5 | - | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 64 |
| 0555 | ◎ 94TY-0541 | 木製品 | 杓子形木製品 | - | I | D-04 | - | 34.1 | 1.6 | - | - | 芯持丸 | アワブキ科アワブキ属 | 64 |
| 0556 | ◎ 94TY-0639 | 木製品 | 不明　柄 | - | I | D-05 | - | 34.9 | 2.5 | - | - | 芯持丸 | スダジイ | 64 |
| 0557 | ◎ 94TY-0750 | 木製品 | 不明　柄 | - | I | D-06 | - | 35.1 | 2.9 | - | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 64 |
| 0558 | ◎ 94TY-0481 | 木製品 | 鎌柄 | - | I | D-04 | - | 32.5 | 柄部径3.3 | - | - | 芯無 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 64 |
| 0559 | ◎ 94TY-0480 | 木製品 | 杓子形木製品 | Bc | I | D-04 | - | 45.9 | 身部幅4.3 | 身部厚2.4 | 柄部径3.1 | - | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 64 |
| 0560 | ◎ 94TY-0773 | 木製品 | 鎌柄 | - | I | E-04 | - | 40.7 | 柄部径3.8 | - | - | 芯持丸 | ムクノキ | - |
| 0561 | ◎ 94TY-0347 | 木製品 | 不明　柄 | - | I | B-03 | - | 37.2 | 2.8 | 1.8 | - | 芯持丸 | エゴノキ属 | - |
| 0562 | ◎ 94TY-0476 | 木製品 | 不明　柄 | - | I | D-04 | 一括 | 58.8 | 3.3 | - | - | 芯持丸 | ヤナギ属 | - |
| 0563 | ◎ 94TY-0748 | 木製品 | 枠型田下駄 | - | I | D-06 | - | 52.3 | 3.6 | 4.2 | - | 芯無角 | スダジイ | - |
| 0564 | ◎ 94TY-0504 | 木製品 | 竪杵 | - | I | D-04 | - | 37.8 | 7.7 | - | - | 芯持丸 | ツバキ科ツバキ属 | - |
| 0565 | ◎ 94TY-0522 | 木製品 | 円形盤 | - | I | D-04 | - | 31.9 | 5.2 | 1.4 | - | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 0566 | ◎ 94TY-0478 | 木製品 | 有頭状木製品 | - | I | D-04 | - | 11.45 | 2.6 | 1.7 | - | - | カヤ | - |
| 0567 | ◎ 94TY-0736 | 木製品 | 板状加工品 | - | I | D-06 | - | 9.2 | 4.2 | 1.1 | - | ナナメ | サワラ | - |
| 0568 | 94TY-0488 | 木製品 | 火鑽臼 | - | I | D-04 | - | 15.9 | 3.2 | 1.6 | - | 芯無 | 広葉樹(散孔材C) | - |
| 0569 | ◎ 94TY-0637 | 木製品 | 用途不明品 | - | I | D-05 | - | 38.5 | 3.1 | - | - | 芯持丸 | ヒノキ | - |
| 0570 | ◎ 94TY-0839 | 木製品 | 不明　柄 | - | I | E-05 | - | 36.6 | 2.4 | - | - | 芯持丸 | ハイノキ属 | - |
| 0571 | ◎ 94TY-0827 | 木製品 | 用途不明品 | - | I | E-04 | - | 13.9 | 3.0 | 1.4 | - | 柾目 | ヤマグワ | - |
| 0572 | ◎ 94TY-0610 | 木製品 | 不明　柄 | - | I | D-04 | - | 11.6 | 2.9 | - | - | 芯持丸 | スダジイ | - |
| 0573 | ◎ 94TY-0643 | 木製品 | 用途不明品 | - | I | D-05 | - | 27.1 | 4.7 | 2.1 | - | - | ヤナギ属 | - |
| 0574 | ◎ 94TY-0860 | 木製品 | 用途不明品 | - | I | E-05 | - | 28.4 | 1.6 | 1.6 | - | 芯無角 | マツ属複維管束亜属 | - |
| 0575 | ◎ 94TY-0775 | 木製品 | 用途不明品 | - | I | E-04 | - | 30.7 | 3.4 | 1.9 | - | 芯無丸 | モッコク | - |
| 0576 | 94TY-0537 | 杭 | 丸杭 | - | I | D-04 | - | 20.0 | 6.8 | - | - | 芯持丸 | ヒサカキ | - |
| 0577 | ◎ 94TY-0482 | 杭 | 丸杭 | - | I | D-04 | - | 32.3 | 2.6 | - | - | 芯持丸 | ハイノキ属 | - |
| 0578 | 94TY-0492 | 材 | 板材 | - | I | D-04 | - | 34.1 | 6.2 | 0.8 | - | 板目 | スダジイ | - |
| 0579 | 94TY-0295 | 杭 | 割杭 | - | I | B-03 | - | 41.0 | 6.4 | 1.9 | - | 柾目 | ヤマグワ | - |
| 0580 | ◎ 94TY-0763 | 木製品 | 杭状加工品 | - | I | E-04 | - | 31.2 | 2.1 | - | - | 芯持丸 | カヤ | - |
| 0581 | 94TY-0740 | 材 | 丸材 | - | I | D-06 | - | 29.8 | 3.2 | - | - | 芯持丸 | スダジイ | - |
| 0582 | ◎ 94TY-0856 | 材 | 丸材 | - | I | E-05 | - | 27.2 | 2.6 | - | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 0583 | 94TY-0539 | 杭 | 割杭 | - | I | D-04 | - | 20.0 | 3.8 | 3.0 | - | みかん割り | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 0584 | 94TY-0743 | 杭 | 丸杭 | - | I | D-06 | - | 24.7 | 3.2 | - | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属クヌギ節 | - |
| 0585 | 94TY-0640 | 杭 | 角杭 | - | I | D-05 | - | 40.6 | 5.2 | 3.3 | - | 芯無角 | ヤマグワ | - |
| 0586 | 94TY-0764 | 材 | 板材 | - | I | E-04 | - | 47.7 | 3.5 | 1.1 | - | 板目 | ムクロジ | - |
| 0587 | 94TY-0664 | 材 | 半裁丸材 | - | I | D-05 | - | 123.5 | 7.0 | 3.0 | - | 芯持半裁丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属クヌギ節 | - |
| 0588 | ◎ 94TY-0642 | 杭 | 丸杭 | - | I | D-05 | - | 67.9 | 2.5 | - | - | 芯持丸 | スダジイ | - |
| 0589 | 94TY-0735 | 杭 | 丸杭 | - | I | D-06 | - | 22.2 | 5.0 | - | - | 芯持丸 | ウツギ属 | - |
| 0590 | 94TY-0852 | 杭 | 角杭 | - | I | E-05 | - | 23.4 | 4.3 | 3.4 | - | みかん割り | スダジイ | - |
| 0591 | 94TY-0514 | 杭 | 割杭 | - | I | D-04 | - | 29.2 | 6.9 | 6.15 | - | みかん割り | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 0592 | 94TY-0542 | 杭 | 半裁丸杭 | - | I | D-04 | - | 41.2 | 10.5 | 6.3 | - | 芯持半裁丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属クヌギ節 | - |
| 0593 | 94TY-0484 | 杭 | 丸杭 | - | I | D-04 | - | 45.6 | 11.3 | - | - | 芯持丸 | ツツジ科スノキ属シャシャンポ | - |
| 0632 | ◎ 94TY-1035 | 木製品 | 円形盤 | - | I | ソクミゾ | - | 8.7 | 2.4 | 0.5 | - | 柾目 | マツ科モミ属 | 66 |
| 0633 | ◎ 94TY-1050 | 木製品 | 棒状加工品 | - | I | ソクミゾ | - | 9.1 | 2.7 | - | - | 芯無丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 0634 | ◎ 94TY-1013 | 木製品 | 板状加工品 | - | Ⅰ | ソクミゾ | - | 12.7 | 4.3 | 1.0 | - | 柾目 | サワラ | - |
| 0635 | ◎ 94TY-1053 | 木製品 | 板状加工品 | - | Ⅰ | ソクミゾ | - | 15.0 | 4.0 | 0.8 | - | 板目 | スギ | 66 |
| 0636 | ◎ 94TY-0963 | 木製品 | 杭状加工品 | - | Ⅰ | ソクミゾ | - | 17.3 | 2.3 | - | - | 芯持丸 | バラ属 | - |
| 0637 | ◎ 94TY-0969<br>◎ 94TY-0971<br>◎ 94TY-0973 | 木製品 | 柱材 | - | Ⅰ | ソクミゾ | - | 42.3 | 8.5 | 4.2 | - | 芯持 | クスノキ | 66 |
| 0638 | ◎ 94TY-0972<br>◎ 94TY-0974 | 木製品 | 柱材 | - | Ⅰ | ソクミゾ | - | 19.5 | 7.3 | 4.9 | - | 芯持 | クスノキ | 66 |
| 0639 | ◎ 94TY-1026 | 木製品 | 柱材 | - | Ⅰ | ソクミゾ | - | 12.2 | 8.4 | 2.0 | - | 芯無角 | クスノキ | 66 |
| 0640 | ◎ 94TY-1032 | 木製品 | 柱材 | - | Ⅰ | ソクミゾ | - | 16.4 | 7.7 | 1.8 | - | 芯持角 | タブノキ属 | - |
| 0641 | ◎ 94TY-1027 | 木製品 | 柱材 | - | Ⅰ | ソクミゾ | - | 15.8 | 8.5 | 2.3 | - | 芯無角(芯持角) | タブノキ属 | - |
| 0642 | 94TY-1115 | 木製品 | 直柄三又鍬 | - | Ⅰ | ソクミゾ | - | 24.5 | 9.3 | 1.6 | - | - | - | - |
| 0643 | ◎ 94TY-1014 | 材 | 板材 | - | Ⅰ | ソクミゾ | - | 21.3 | 5.3 | 1.1 | - | 板目 | スギ | 66 |
| 0644 | ◎ 94TY-1031 | 木製品 | 柱材 | - | Ⅰ | ソクミゾ | - | 15.5 | 5.8 | 2.8 | - | 芯無角 | タブノキ属 | - |
| 0645 | ◎ 94TY-0975 | 木製品 | 柱材 | - | Ⅰ | ソクミゾ | - | 15.7 | 7.4 | 2.4 | - | 芯持角 | クスノキ | - |
| 0646 | ◎ 94TY-0970 | 材 | 柱材 | - | Ⅰ | ソクミゾ | - | 12.7 | 8.3 | 4.4 | - | 芯持角 | クスノキ | - |
| 0647 | ◎ 94TY-1025 | 材 | 柱材 | - | Ⅰ | ソクミゾ | - | 14.4 | 8.1 | 4.5 | - | - | クスノキ科 | - |
| 0648 | ◎ 94TY-1038 | 木製品 | 棒状加工品 | - | Ⅰ | ソクミゾ | - | 13.8 | 1.8 | - | - | 芯持半裁丸 | イヌガヤ | 66 |
| 0649 | 94TY-1060 | 木製品 | 不明 柄 | - | Ⅰ | ソクミゾ | 一括 | 19.0 | 2.1 | - | - | 芯持丸 | スダジイ | - |
| 0650 | 94TY-1010 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅰ | ソクミゾ | 一括 | 52.0 | 11.4 | - | - | 芯持丸 | ヤナギ属 | - |
| 0651 | ◎ 94TY-0966 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅰ | ソクミゾ | - | 19.6 | 9.0 | - | - | 芯持丸 | ヒイラギ | 66 |
| 0652 | ◎ 94TY-0976 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅰ | ソクミゾ | - | 34.4 | 3.2 | - | - | 芯持丸 | リョウブ | - |
| 0653 | ◎ 94TY-0968 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅰ | ソクミゾ | - | 23.8 | 4.9 | - | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 0654 | 94TY-1061 | 杭 | 半裁丸杭 | - | Ⅰ | ソクミゾ | 一括 | 25.2 | 3.5 | - | - | - | イネ科タケ亜科 | - |
| 0655 | ◎ 94TY-0964 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅰ | ソクミゾ | - | 16.4 | 5.0 | - | - | 芯持丸 | ヤナギ属 | - |
| 0656 | ◎ 94TY-0965 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅰ | ソクミゾ | 一括 | 19.2 | 4.2 | - | - | 芯持丸 | クロマツ | - |
| 0657 | ◎ 94TY-0967 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅰ | ソクミゾ | - | 27.5 | 5.3 | - | - | 芯持丸 | ヒサカキ属 | - |
| 0658 | 94TY-0155 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅰ | ソクミゾ | - | 27.0 | 14.9 | 13.6 | - | 芯持 | ブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節 | - |
| 0719 | 95TY-2074 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅱ | SM-08 | - | 75.1 | 4.6 | - | - | 芯持丸 | スダジイ | - |
| 0720 | 95TY-2069 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅱ | SM-08 | - | 69.8 | 4.3 | - | - | 芯持丸 | アワブキ属 | - |
| 0721 | 95TY-2073 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅱ | SM-08 | - | 67.6 | 4.2 | - | - | 芯持丸 | スダジイ | - |
| 0722 | 95TY-2068 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅱ | SM-08 | - | 61.6 | 3.9 | - | - | 芯持丸 | スダジイ | - |
| 0723 | 95TY-2071 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅱ | SM-08 | - | 68.1 | 4.3 | - | - | 芯持丸 | ガマズミ属 | - |
| 0724 | 95TY-2066 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅱ | SM-08 | - | 63.1 | 4.9 | - | - | 芯持丸 | アワブキ属 | - |
| 0725 | 95TY-2070 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅱ | SM-08 | - | 61.9 | 4.2 | - | - | 芯持丸 | アワブキ属 | - |
| 0726 | 95TY-2067 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅱ | SM-08 | - | 59.8 | 3.6 | - | - | 芯持丸 | スダジイ | - |
| 0727 | 95TY-2065 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅱ | SM-08 | - | 65.0 | 4.0 | - | - | 芯持丸 | アワブキ属 | - |
| 0728 | 95TY-2072 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅱ | SM-08 | - | 72.0 | 4.7 | - | - | 芯持丸 | モッコク | - |
| 0729 | 95TY-2075 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅱ | SM-09 | - | 93.2 | 4.3 | - | - | 芯持丸 | ツバキ科サカキ属サカキ | - |
| 0730 | ◎ 95TY-2219 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅱ | SM-12 | - | 70.0 | 11.0 | 6.0 | - | - | 広葉樹(散孔材) | - |
| 0731 | 95TY-2240 | 杭 | 割杭 | - | Ⅱ | SM-12 | - | 41.3 | 5.9 | 2.8 | - | みかん割り | センダン | - |
| 0732 | 95TY-2239 | 杭 | 割杭 | - | Ⅱ | SM-12 | - | 48.0 | 7.3 | 4.8 | - | みかん割り | センダン | - |
| 0733 | 95TY-2243 | 杭 | 角杭 | - | Ⅱ | SM-12 | - | 78.8 | 7.0 | 5.2 | - | 芯無角 | センダン | - |
| 0734 | 95TY-2242 | 杭 | 割杭 | - | Ⅱ | SM-12 | - | 61.8 | 8.3 | 4.4 | - | みかん割り | センダン | - |
| 0735 | 95TY-2241 | 杭 | 割杭 | - | Ⅱ | SM-12 | - | 52.7 | 9.1 | 4.1 | - | みかん割り | センダン | - |
| 1091 | ◎ 95TY-2392 | 木製品 | 直柄平鍬 | A | Ⅱ | 2号流路 | - | 35.4 | 14.6 | 1.8 | 柄穴角 上46° 下49° | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 79 |
| 1092 | ◎ 95TY-2212 | 木製品 | 直柄平鍬 | Bc | Ⅱ | 1号流路 | - | 24.6 | 9.2 | 0.9 | - | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 79 |
| 1093 | ◎ 95TY-2481 | 木製品 | 直柄鍬 | B | Ⅱ | J-08 | - | 19.6 | 11.9 | 1.6 | - | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 79 |
| 1094 | ◎ 95TY-2504 | 木製品 | 直柄平刃横鍬 | - | Ⅱ | J-09 | - | 13.3 | 5.5 | 2.9 | - | 板目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 79 |
| 1095 | ◎ 95TY-2368 | 木製品 | 直柄平鍬 | Ba | Ⅱ | 2号流路 | - | 26.5 | 5.8 | 1.8 | - | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 79 |
| 1096 | ◎ 95TY-2215 | 木製品 | 直柄平鍬 | Bb | Ⅱ | 1号流路 | - | 32.9 | 7.8 | 1.6 | 柄穴角 上48° 下46° | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 79 |
| 1097 | ◎ 95TY-2540 | 木製品 | 直柄二又鍬 | Aa | Ⅱ | J-10 | - | 39.8 | 11.1 | 1.3 | - | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 80 |
| 1098 | ◎ 95TY-2367 | 木製品 | 直柄二又鍬 | Aa | Ⅱ | 2号流路 | - | 40.2 | 8.2 | 1.7 | - | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 80 |
| 1099 | ◎ 95TY-2446 | 木製品 | 直柄二又鍬 | Aa | Ⅱ | 2号流路 | - | 42.7 | 12.0 | 1.4 | - | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 80 |
| 1100 | ◎ 95TY-2467 | 木製品 | 直柄二又鍬 | Ab | Ⅱ | 2号流路 | - | 30.7 | 7.9 | 1.4 | - | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 80 |
| 1101 | ◎ 95TY-2206 | 木製品 | 直柄二又鍬 | Aa | Ⅱ | G-08 | - | 27.5 | 7.6 | 1.0 | - | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 80 |
| 1102 | ◎ 95TY-2514 | 木製品 | 曲柄二又鍬 | A | Ⅱ | 2号流路 | - | 31.5 | 6.0 | 1.2 | - | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 80 |
| 1103 | ◎ 95TY-2218 | 木製品 | 曲柄二又鍬 | A | Ⅱ | 1号流路 | - | 38.4 | 8.0 | 1.3 | 刃部長 25.0 | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 80 |
| 1104 | ◎ 95TY-2551 | 木製品 | 直柄鋸歯横鍬 | A | Ⅱ | 3号流路 | - | 8.4 | 45.8 | 0.8 | - | 板目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 81 |
| 1105 | ◎ 95TY-2548 | 木製品 | 鍬 直柄 | - | Ⅱ | 3号流路 | - | 40.8 | 2.4 | - | - | 芯無丸 | チシャノキ | 80 |
| 1106 | ◎ 95TY-2399 | 木製品 | 鍬 曲柄 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 15.2 | 1.8 | 3.1 | - | 芯無 | シイノキ属 | 80 |
| 1107 | ◎ 95TY-2508 | 木製品 | 泥除 | - | Ⅱ | J-09 | - | 29.7 | 16.3 | 0.55 | - | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 80 |
| 1108 | ◎ 95TY-2445 | 木製品 | 鍬 組み合わせ着装具 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 10.9 | 2.9 | 3.2 | - | - | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 80 |
| 1109 | ◎ 95TY-2483 | 木製品 | 一木三又鋤 | - | Ⅱ | J-08 | - | 14.3 | 11.1 | 2.3 | - | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 80 |
| 1110 | ◎ 95TY-2389 | 木製品 | 一木平鋤 | C | Ⅱ | 2号流路 | - | 48.5<br>身部長31.0 | -<br>身部幅17.5 | -<br>身部厚1.5 | 柄部径3.3 | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 81 |

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 1111 | ◎ 95TY-2471 | 木製品 | 一木平鋤 | D | Ⅱ | 2号流路 | - | 94.0<br>身部長33.1 | -<br>身部幅13.7 | -<br>身部厚2.3 | 柄部径1.0 | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 81 |
| 1112 | ◎ 95TY-2396 | 木製品 | 一木平鋤 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 22.8 | 10.3 | 2.1 | - | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 81 |
| 1113 | ◎ 95TY-2116 | 木製品 | 一木平鋤 | A | Ⅱ | G-07 | - | 39.6 | 13.4 | 2.4 | 柄部径3.7 | 板目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 81 |
| 1114 | ◎ 95TY-2473 | 木製品 | 鋤 柄 | A | Ⅱ | 2号流路 | - | 30.0 | 2.6 | - | - | 芯無丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 81 |
| 1115 | ◎ 95TY-2553 | 木製品 | 鋤 柄 | C | Ⅱ | J-10 | - | 8.5 | 7.2 | 1.8 | - | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 81 |
| 1116 | ◎ 95TY-2112 | 木製品 | 足板 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 46.8 | 8.0 | 2.0 | - | 柾目 | クスノキ | 82 |
| 1117 | ◎ 95TY-2441 | 木製品 | 足板 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 38.9 | 8.3 | 0.9 | - | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 82 |
| 1118 | ◎ 95TY-2083 | 木製品 | 枠型田下駄 | - | Ⅱ | F-07 | 4層一括 | 13.9 | 2.9 | 3.8 | - | - | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 1119 | ◎ 95TY-2500 | 木製品 | 足板 | - | Ⅱ | 3号流路 | - | 23.0 | 9.7 | 0.7 | - | 柾目 | ムクロジ | 82 |
| 1120 | ◎ 95TY-2472 | 木製品 | 足板 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 9.0 | 9.0 | 1.2 | - | 板目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 82 |
| 1121 | ◎ 95TY-2213 | 木製品 | 枠型田下駄 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 69.5 | 4.0 | 1.6 | - | 柾目 | シイノキ属 | 82 |
| 1122 | ◎ 95TY-2539 | 木製品 | 竪杵 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 94.9 | 8.9 | 4.1 | - | 芯無丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属クヌギ節 | 82 |
| 1123 | ◎ 95TY-2594 | 木製品 | 竪杵 | - | Ⅱ | ソクミゾ | - | 27.0 | 6.7 | - | 握部径 3.3 | みかん割り | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 1124 | ◎ 95TY-2402 | 木製品 | 櫂 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 33.6 | 9.4 | 7.3 | - | 芯持丸 | サクラ属 | 82 |
| 1125 | ◎ 95TY-2387 | 木製品 | 田舟 | - | Ⅱ | I-08 | - | 28.4 | 18.9 | 4.8 | 深さ 7.2 | 横木 | つる植物D | 82 |
| 1126 | ◎ 95TY-2365 | 木製品 | 木錘 | C | Ⅱ | 2号流路 | - | 15.2 | 7.3 | - | - | 芯持丸 | ヤブツバキ | 83 |
| 1127 | ◎ 95TY-2357 | 木製品 | 木錘 | C | Ⅱ | 1号流路 | - | 16.1 | 8.8 | - | - | 芯持丸 | ヒイラギ | 83 |
| 1128 | ◎ 95TY-2268 | 木製品 | 木錘 | C | Ⅱ | 1号流路 | - | 17.4 | 8.6 | - | - | 芯持丸 | 広葉樹(散孔材D) | 83 |
| 1129 | ◎ 95TY-2386 | 木製品 | 木錘 | C | Ⅱ | 2号流路 | - | 14.6 | 7.4 | - | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 83 |
| 1130 | ◎ 95TY-2359 | 木製品 | 木錘 | C | Ⅱ | 1号流路 | - | 15.8 | 6.3 | - | - | 芯持丸 | 広葉樹(散孔材E) | 83 |
| 1131 | ◎ 95TY-2440 | 木製品 | 木錘 | C | Ⅱ | 2号流路 | - | 13.9 | 5.6 | - | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 83 |
| 1132 | ◎ 95TY-2538 | 木製品 | 木錘 | C | Ⅱ | 3号流路 | - | 12.1 | 8.3 | - | - | 芯持丸 | クマノミズキ又はヤマボウシ | 83 |
| 1133 | ◎ 95TY-2537 | 木製品 | 木錘 | C | Ⅱ | 3号流路 | - | 12.6 | 7.8 | - | - | 芯持丸 | ヤブツバキ | 83 |
| 1134 | ◎ 95TY-2469 | 木製品 | 木錘 | D | Ⅱ | 2号流路 | - | 12.7 | 6.1 | - | - | 芯持丸 | ハイノキ属 | 83 |
| 1135 | ◎ 95TY-2470 | 木製品 | 木錘 | D | Ⅱ | 2号流路 | - | 10.9 | 6.0 | - | - | 芯持丸 | ヤブツバキ | 83 |
| 1136 | ◎ 95TY-2512 | 木製品 | 木錘 | B | Ⅱ | J-09 | - | 15.5 | 4.0 | - | - | 芯持丸 | エノキ属 | 83 |
| 1137 | ◎ 95TY-2505 | 木製品 | 木錘 | E | Ⅱ | J-09 | - | 13.3 | 6.7 | - | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属クヌギ節 | 83 |
| 1138 | ◎ 95TY-2364 | 木製品 | 木錘 | A | Ⅱ | 2号流路 | - | 12.4 | 4.6 | - | - | 芯持丸 | ハイノキ属 | 83 |
| 1139 | 95TY-2312 | 木製品 | 木錘 | A | Ⅱ | 1号流路 | - | 15.2 | 7.4 | - | - | 芯持丸 | ヤブツバキ | - |
| 1140 | 95TY-2199 | 木製品 | 木錘 | A | Ⅱ | 2号流路 | - | 22.9 | 11.0 | - | - | 芯持丸 | ツバキ科サカキ属サカキ | - |
| 1141 | ◎ 95TY-2448 | 木製品 | 横槌 | B | Ⅱ | 2号流路 | - | 31.3 | 5.9 | 6.5 | 柄部長17.2 敲打部長14.1 | 芯持丸 | ヤブツバキ | 84 |
| 1142 | ◎ 95TY-2208 | 木製品 | 横槌 | B | Ⅱ | G-08 | - | 34.9 | 5.2 | 4.8 | 柄部長14.5 敲打部長25.4 | 芯持丸 | シイノキ属 | 84 |
| 1143 | ◎ 95TY-2111 | 木製品 | 屋根槌 | - | Ⅱ | G-07 | - | 43.3 | 9.2 | 2.5 | - | 柾目 | クスノキ | 84 |
| 1144 | ◎ 95TY-2356 | 木製品 | 不明農具 | - | Ⅱ | H-08 | - | 17.4 | 5.1 | 2.8 | - | 板目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 1145 | ◎ 95TY-2578 | 木製品 | 不明農具 | - | Ⅱ | K-09 | - | 63.5 | 4.8 | - | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 84 |
| 1146 | ◎ 95TY-2145 | 木製品 | 不明 柄 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 63.7 | 2.6 | 3.0 | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属クヌギ節 | 92 |
| 1147 | ◎ 95TY-2511 | 木製品 | 不明農具 | - | Ⅱ | J-09 | - | 10.1 | 3.9 | 0.7 | - | - | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 1148 | ◎ 95TY-2251 | 木製品 | 不明 柄 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 26.8 | 3.6 | 4.2 | - | - | アワブキ属 | - |
| 1149 | ◎ 95TY-2506 | 木製品 | 不明農具 | - | Ⅱ | J-09 | - | 37.7 | 5.9 | 1.2 | - | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 84 |
| 1150 | ◎ 95TY-2447 | 木製品 | 斧柄 | A | Ⅱ | 2号流路 | - | 60.9<br>台部長10.6 | -<br>台部幅3.0 | -<br>- | 柄部径3.0<br>柄角64° | 芯持 | ツバキ科サカキ属サカキ | 84 |
| 1151 | ◎ 95TY-2513 | 木製品 | 斧 膝柄 | B | Ⅱ | J-09 | - | 26.4<br>台部長8.8 | -<br>台部幅2.9 | -<br>- | 柄部径1.6<br>柄角53° | 芯持 | イヌガヤ | 84 |
| 1152 | ◎ 95TY-2510 | 木製品 | 斧 膝柄 | A | Ⅱ | 2号流路 | - | 18.1<br>台部長14.4 | -<br>台部幅3.9 | -<br>- | 柄部径3.9<br>柄角69° | 芯持 | ツバキ科サカキ属サカキ | 84 |
| 1153 | ◎ 95TY-2499 | 木製品 | 樽 | - | Ⅱ | 3号流路 | - | 80.5 | 30.0 | 13.7 | - | 横木取 | ブナ科クリ属クリ | - |
| 1154 | ◎ 95TY-2541 | 木製品 | 樽 | - | Ⅱ | 3号流路 | - | 73.4 | 19.1 | 2.0 | 高さ12.0 深さ11.3 | 横木取 | ブナ科シイ属 | - |
| 1155 | ◎ 95TY-2363 | 木製品 | 脚付盤 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 73.7 | 15.2 | - | 深さ1.8 脚高11.2 | 縦木取 | クスノキ科クスノキ属クスノキ | 85 |
| 1156 | ◎ 95TY-2438 | 木製品 | 方形盤 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 69.3 | 24.8 | 4.1 | 高さ5.4 深さ4.8 | 縦木取 | クスノキ科クスノキ属クスノキ | 85 |
| 1157 | ◎ 95TY-2535 | 木製品 | 脚付盤 | - | Ⅱ | 3号流路 | - | 62.7 | 22.8 | 3.1 | - | 横木取 | ブナ科クリ属クリ | 85 |
| 1158 | ◎ 95TY-2394 | 木製品 | 盤 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 23.5 | 13.4 | 1.4 | - | 横木取 | クスノキ | - |
| 1159 | ◎ 95TY-2509 | 木製品 | 筒形容器 | - | Ⅱ | J-09 | - | - | - | 1.1 | 高さ15.0 | - | イヌガヤ | 86 |
| 1160 | ◎ 95TY-2556 | 木製品 | 把手 | - | Ⅱ | J-10 | - | 8.0 | 1.9 | 1.8 | - | - | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 1161 | ◎ 95TY-2252 | 木製品 | 蓋板 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 28.7 | 8.9 | 1.1 | - | 柾目 | モミ属 | 86 |
| 1162 | ◎ 95TY-2261 | 木製品 | 盤 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 31.8 | 8.8 | 1.4 | 高さ3.1 深さ1.8 | 縦木 | クスノキ | 86 |
| 1163 | ◎ 95TY-2393 | 木製品 | 鳥形木製品 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 41.8 | (頭部)4.8 | (頭部)1.5 | 胴部厚 1.0 | 板目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 86 |
| 1164 | ◎ 95TY-2503 | 木製品 | 戟形木製品 | - | Ⅱ | J-09 | - | 36.0 | 4.3 | 1.5 | - | 板目 | ツバキ科サカキ属サカキ | 86 |
| 1165 | ◎ 95TY-2557 | 木製品 | 刀形木製品 | - | Ⅱ | J-10 | - | - | 9.3 | 2.0 | - | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 1166 | ◎ 95TY-2545 | 木製品 | 腰掛脚板 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 22.0 | 8.0 | 1.9 | - | 柾目 | アカメガシワ属 | 86 |
| 1167 | ◎ 95TY-2087 | 木製品 | 足板 | - | Ⅱ | F-08 | - | 11.8 | (脚部)9.8 | 2.6 | - | 横木取 | クスノキ | - |
| 1168 | ◎ 95TY-2544 | 木製品 | 足板 | - | Ⅱ | J-10 | - | 22.3 | 12.9 | 2.9 | - | 横木取 | センダン | 86 |
| 1169 | ◎ 95TY-2358 | 木製品 | 紡錘 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | (紡茎) 29.5 | (紡茎) 1.1 | - | 紡輪幅7.0 紡輪厚1.1 | 紡茎・芯無丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 86 |
| 1170 | ◎ 95TY-2484 | 木製品 | 槍形木製品 | - | Ⅱ | J-08 | - | 65.4 | 5.7 | 4.4 | - | 芯無丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 86 |
| 1171 | ◎ 95TY-2412 | 木製品 | 天秤棒 | B | Ⅱ | 2号流路 | - | 211.0 | 6.3 | 4.0 | - | - | スダジイ | - |
| 1172 | ◎ 95TY-2395 | 木製品 | 弓 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 155.0 | 3.3 | - | - | 芯持丸 | ウコギ科ウコギ属ヤマウコギ | 92 |

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 1173 | ◎ 95TY-2388 | 木製品 | 梯子 | - | Ⅱ | I-08 | - | 130.7 | 11.2 | - | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属クヌギ節 | 92 |
| 1174 | ◎ 95TY-2390 | 木製品 | 梯子 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 177.0 | 10.7 | 9.5 | - | 柾目 | ブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節 | 92 |
| 1175 | ◎ 95TY-2595 | 木製品 | 梯子 | - | Ⅱ | ソクミゾ | - | 128.7 | 15.2 | - | - | 芯持丸 | ハイノキ科ハイノキ属 | - |
| 1176 | ◎ 95TY-2216 | 木製品 | 柱材 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 69.7 | 12.3 | 5.7 | - | 芯持 | ツバキ科ツバキ属 | 87 |
| 1177 | ◎ 95TY-2439 | 木製品 | 柱材 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 106.3 | 10.0 | - | - | 芯持丸 | タブノキ属 | - |
| 1178 | ◎ 95TY-2482 | 木製品 | ねずみ返し | - | Ⅱ | J-08 | - | 64.3 | 15.7 | 2.0 | - | 縦木取 | スギ科スギ属スギ | 88 |
| 1179 | 95TY-2204 | 木製品 | 柱材 | - | Ⅱ | G-07 | - | 91.0 | 19.3 | - | - | 芯持丸 | ヤマグワ | - |
| 1180 | 95TY-2288 | 木製品 | 柱材 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 78.7 | 18.7 | - | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節 | - |
| 1181 | ◎ 95TY-2536 | 木製品 | 柱材 | - | Ⅱ | 3号流路 | - | 203.3 | 7.0 | 4.3 | - | 芯持丸 | ブナ科シイ属 | 92 |
| 1182 | ◎ 95TY-2443 | 木製品 | 建築部材 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 214.7 | 6.0 | - | - | 芯持丸 | ブナ科シイ属 | 92 |
| 1183 | 95TY-2286 | 木製品 | 建築部材 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 160.7 | 7.0 | - | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属クヌギ節 | - |
| 1184 | ◎ 95TY-2391 | 木製品 | 垂木 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 114.7 | 3.5 | - | - | 芯持丸 | ブナ科シイ属 | - |
| 1185 | ◎ 95TY-2596 | 木製品 | 柱材 | - | Ⅱ | ソクミゾ | - | 78.0 | 5.7 | - | - | 芯持丸 | マキ科マキ属イヌマキ | - |
| 1186 | ◎ 95TY-2543 | 木製品 | 建築部材 | - | Ⅱ | 2・3号流路 | - | 134.0 | 4.0 | - | - | 芯持丸 | ツツジ科スノキ属シャシャンポ | - |
| 1187 | ◎ 95TY-2247 | 木製品 | 建築部材 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 123.7 | 3.3 | - | - | 芯持丸 | ツゲ科ツゲ属ツゲ | - |
| 1188 | ◎ 95TY-2096 | 木製品 | 柱材 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 31.4 | 14.5 | - | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節 | - |
| 1189 | ◎ 95TY-2095 | 木製品 | 柱材 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 15.7 | 13.3 | - | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節 | - |
| 1190 | 95TY-2455 | 木製品 | 柱材 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 61.0 | 5.6 | 5.1 | - | 芯持丸 | ヤブツバキ | - |
| 1191 | ◎ 95TY-2554 | 木製品 | 建築部材 | - | Ⅱ | J-10 | - | 62.3 | 6.7 | 5.6 | - | 芯持半裁丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 1192 | ◎ 95TY-2397 | 木製品 | 垂木 | - | Ⅱ | I-08 | - | 69.8 | 5.3 | - | - | 芯持丸 | アワブキ属 | 87 |
| 1193 | ◎ 95TY-2214 | 木製品 | 建築部材 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 58.9 | 8.8 | 2.8 | - | 芯無角 | ブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節 | 87 |
| 1194 | ◎ 95TY-2555 | 木製品 | 建築部材 | - | Ⅱ | 3号流路 | - | 52.8 | 5.1 | - | - | 芯持丸 | クワ科クワ属 | 87 |
| 1195 | ◎ 95TY-2507 | 木製品 | 用途不明品 | - | Ⅱ | J-09 | - | 21.1 | 4.3 | 3.6 | - | 芯持丸 | 広葉樹(散孔材) | - |
| 1196 | ◎ 95TY-2245 | 木製品 | 杭状加工品 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 13.4 | 4.7 | 4.2 | - | - | スダジイ | - |
| 1197 | ◎ 95TY-2211 | 木製品 | 杓子形木製品 | Ab | Ⅱ | 1号流路 | - | 36.6 | 身部幅7.4 | 身部厚0.8 | 柄部径2.0 | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 88 |
| 1198 | ◎ 95TY-2501 | 木製品 | 直柄平鍬 | Bd | Ⅱ | J-09 | - | 30.4 | 7.9 | 1.1 | - | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 88 |
| 1199 | ◎ 95TY-2550 | 木製品 | 杓子形木製品 | Ac | Ⅱ | 3号流路 | - | 27.5 | 4.4 | 1.3 | - | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 88 |
| 1200 | ◎ 95TY-2217 | 木製品 | 用途不明品 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 4.4 | 4.2 | 2.1 | - | - | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 1201 | ◎ 95TY-2502 | 木製品 | 用途不明品 | - | Ⅱ | J-09 | - | 18.4 | 6.7 | 1.0 | - | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 1202 | ◎ 95TY-2084 | 木製品 | 用途不明品 | - | Ⅱ | F-07 | 一括 | 29.2 | 11.1 | 2.5 | - | 柾目 | ツブラジイ | 88 |
| 1203 | ◎ 95TY-2547 | 木製品 | 用途不明品 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 40.1 | 3.0 | 2.7 | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 88 |
| 1204 | ◎ 95TY-2549 | 木製品 | 用途不明品 | - | Ⅱ | 3号流路 | - | 55.0 | 3.8 | - | - | 芯無丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 88 |
| 1205 | ◎ 95TY-2205 | 木製品 | 用途不明品 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 77.7 | 2.6 | - | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 92 |
| 1206 | 95TY-2220 | 木製品 | 用途不明品 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 66.2 | 3.8 | - | - | 芯持丸 | エゴノキ属 | - |
| 1207 | ◎ 95TY-2115 | 木製品 | 板状加工品 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 16.5 | 2.6 | 1.1 | - | 柾目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 1208 | ◎ 95TY-2442 | 木製品 | 板状加工品 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 13.2 | 1.9 | 0.3 | - | 柾目 | スギ | 89 |
| 1209 | ◎ 95TY-2249 | 木製品 | 板状加工品 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 10.7 | 4.5 | 0.4 | - | 柾目 | モミ属 | 89 |
| 1210 | ◎ 95TY-2110 | 木製品 | 用途不明品 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 45.3 | 3.0 | 4.3 | - | 芯持丸 | ツバキ科サカキ属サカキ | 89 |
| 1211 | ◎ 95TY-2267 | 木製品 | 用途不明品 | - | Ⅱ | H-07 | - | 35.7 | 3.6 | 3.3 | - | 芯持丸 | スダジイ | 89 |
| 1212 | 95TY-2434 | 木製品 | 用途不明品 | - | Ⅱ | I-08 | - | 40.4 | 4.2 | 1.9 | - | 柾目 | チシャノキ | - |
| 1213 | 95TY-2522 | 木製品 | 用途不明品 | - | Ⅱ | 3号流路 | - | 21.9 | 6.8 | 1.2 | - | 柾目 | ブナ科クリ属クリ | - |
| 1214 | ◎ 95TY-2207 | 木製品 | 板状加工品 | - | Ⅱ | G-08 | - | 26.7 | 2.2 | 0.7 | - | 柾目 | スギ | 89 |
| 1215 | ◎ 95TY-2401 | 木製品 | 用途不明品 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 42.8 | 5.5 | 1.0 | - | 柾目 | スギ | 89 |
| 1216 | 95TY-2228 | 木製品 | 用途不明品 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 51.9 | - | - | - | 芯持丸 | ヤナギ属 | - |
| 1217 | 95TY-2409 | 木製品 | 用途不明品 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 56.3 | 6.4 | - | - | 芯持丸 | つる植物B | - |
| 1218 | ◎ 95TY-2444 | 木製品 | 板状加工品 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 24.9 | 5.9 | 1.7 | - | - | クスノキ | - |
| 1219 | ◎ 95TY-2398 | 木製品 | 用途不明品 | - | Ⅱ | I-08 | - | 34.2 | 4.0 | 3.1 | - | 芯無角 | チシャノキ | - |
| 1220 | 95TY-2478 | 木製品 | 板状加工品 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 143.7 | 9.0 | 1.7 | - | 柾目 | 広葉樹 | - |
| 1221 | 95TY-2105 | 木製品 | 板状加工品 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 147.3 | 15.3 | 4.3 | - | 芯持柾目 | 樹皮 | - |
| 1222 | 95TY-2321 | 木製品 | 杭状加工品 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 121.7 | 6.0 | - | - | 芯持丸 | ガマズミ属 | - |
| 1223 | 95TY-2293 | 木製品 | 杭状加工品 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 192.5 | 5.7 | - | - | 芯持丸 | アワブキ属 | - |
| 1224 | 95TY-2294 | 木製品 | 杭状加工品 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 184.0 | 4.0 | - | - | 芯持丸 | ハイノキ属サワフタギ節 | - |
| 1225 | 95TY-2244 | 木製品 | 杭状加工品 | - | Ⅱ | H-06 | - | 147.3 | 5.0 | - | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属クヌギ節 | - |
| 1226 | 95TY-2289 | 木製品 | 杭状加工品 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 108.3 | 4.0 | - | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属クヌギ節 | - |
| 1227 | 95TY-2576 | 木製品 | 用途不明品 | - | Ⅱ | 3号流路 | - | 25.0 | 17.4 | - | 高さ　30.4 | 芯持 | スギ | - |
| 1228 | 95TY-2276 | 木製品 | 用途不明品 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 84.7 | 3.0 | - | - | 芯持 | ウコギ属 | - |
| 1229 | 95TY-2287 | 木製品 | 板状加工品 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 113.7 | 23.7 | 3.0 | - | 柾目 | クスノキ | - |
| 1230 | 95TY-2171 | 杭 | 半裁丸杭 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 72.3 | 8.9 | 4.6 | - | 芯持半裁丸 | スダジイ | - |
| 1231 | 95TY-2232 | 杭 | 割杭 | - | Ⅱ | G-08 | - | 61.9 | 5.0 | 6.3 | - | みかん割り | ヤマグワ | - |
| 1232 | ◎ 95TY-2546 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 46.2 | 5.9 | - | - | 芯持丸 | ムクロジ | 89 |
| 1233 | ◎ 95TY-2210 | 杭 | 角杭 | - | Ⅱ | SE-06 | - | 31.4 | 4.1 | 3.4 | - | 芯持角 | ヤマグワ | - |
| 1234 | ◎ 95TY-2366 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅱ | I-07 | - | 71.1 | 8.4 | - | - | - | ブナ科クリ属クリ | - |
| 1235 | 95TY-2426 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅱ | I-08 | - | 33.0 | 6.9 | 8.3 | - | 芯持丸 | クスノキ科 | - |
| 1236 | 95TY-2320 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 27.2 | 5.9 | - | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属クヌギ節 | - |
| 1237 | 95TY-2053 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 36.0 | 5.6 | - | - | 芯持丸 | エノキ属 | - |
| 1238 | ◎ 95TY-2385 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅱ | I-08 | - | 77.6 | 5.2 | - | - | 芯持丸 | 広葉樹 | - |

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 1239 | ◎ 95TY-2246 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅱ | H-07 | - | 100.3 | 9.0 | - | - | - | ガマズミ属 | - |
| 1240 | 95TY-2278 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅱ | H-07 | - | 56.7 | 8.0 | - | - | 芯持丸 | つる植物A | - |
| 1241 | 95TY-2414 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 122.7 | 7.0 | - | - | 芯持丸 | サクラ属 | - |
| 1242 | 95TY-2123 | 木製品 | 用途不明品 | - | Ⅱ | G-07 | - | 212.5 | 9.3 | - | - | 芯持丸 | スダジイ | - |
| 1243 | 95TY-2516 | 木製品 | 杭状加工品 | - | Ⅱ | 3号流路 | - | 260.7 | 8.3 | - | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節 | - |
| 1244 | 95TY-2565 | 木製品 | 杭状加工品 | - | Ⅱ | 2・3号流路 | - | 320.7 | 4.0 | - | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 1245 | 95TY-2315 | 材 | 分割材 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 69.0 | 5.5 | 3.6 | - | みかん割り | ヒサカキ | - |
| 1246 | ◎ 95TY-2209 | 材 | 板材 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 63.0 | 10.3 | 1.1 | - | 柾目 | スギ | 89 |
| 1247 | 95TY-2198 | 材 | 半裁丸材 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 53.3 | 4.3 | 1.6 | - | 芯持半裁丸 | アワブキ属 | - |
| 1248 | 95TY-2224 | 材 | 丸材 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 76.1 | 2.6 | - | - | 芯持丸 | エノキ属 | - |
| 1249 | 95TY-2231 | 材 | 板材 | - | Ⅱ | G-08 | - | 25.2 | 10.1 | 1.7 | - | 柾目 | スダジイ | - |
| 1250 | 95TY-2233 | 材 | 分割材 | - | Ⅱ | G-08 | - | 25.5 | 3.4 | 1.6 | - | 柾目 | ブナ科クリ属クリ | - |
| 1251 | 95TY-2498 | 材 | 丸材 | - | Ⅱ | J-08 | - | 29.5 | 10.6 | - | - | 芯持丸 | スダジイ | - |
| 1252 | ◎ 95TY-2542 | 材 | 割材 | - | Ⅱ | 2号流路 | - | 80.3 | 7.2 | 4.0 | - | みかん割り | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 1253 | 95TY-2173 | 材 | 丸材 | - | Ⅱ | G-07 | - | 89.3 | 2.0 | - | - | 芯持丸 | キブシ | - |
| 1254 | 95TY-2303 | 材 | 丸材 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 115.3 | 11.0 | - | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 1255 | 95TY-2164 | 材 | 分割材 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 86.0 | 2.3 | 0.8 | - | 柾目 | ツブラジイ | - |
| 1256 | 95TY-2330 | 材 | 丸材 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 67.3 | 11.3 | - | - | 芯持 | エノキ属 | - |
| 1257 | 95TY-2177 | 材 | 丸材 | - | Ⅱ | 1号流路 | - | 161.0 | 9.3 | - | - | 芯持丸 | ウメ | - |
| 1258 | 95TY-2150 | 材 | 丸材 | - | Ⅱ | SE-06 | - | 109.6 | 13.0 | - | - | 芯持丸 | スダジイ | - |
| 1308 | ◎ 95TY-2094 | 木製品 | 馬鍬 | - | Ⅱ | 1号大畦(G-06) | - | 45.5 | 3.6 | 2.7 | - | 芯無角 | ツブラジイ | 90 |
| 1309 | ◎ 95TY-2114 | 木製品 | 枠型田下駄 | - | Ⅱ | 1号大畦(G-07) | - | 42.8 | 3.5 | 3.3 | - | 芯無角 | ツブラジイ | 90 |
| 1310 | ◎ 95TY-2266 | 木製品 | 不明　柄 | - | Ⅱ | 1号大畦(H-07) | - | 48.5 | 3.4 | - | - | 芯持 | 広葉樹 | - |
| 1311 | ◎ 95TY-2109 | 木製品 | 台付椀 | - | Ⅱ | 1号大畦(G-07) | - | 10.9 | 8.3 | 1.5 | - | 横木 | クマノミズキ又はヤマボウシ | 90 |
| 1312 | ◎ 95TY-2107 | 木製品 | 台付椀 | - | Ⅱ | 1号大畦(G-07) | - | 9.7 | 10.3 | 1.4 | - | 横木 | クマノミズキ又はヤマボウシ | 90 |
| 1313 | ◎ 95TY-2263 | 木製品 | 柱材 | - | Ⅱ | 1号大畦(H-07) | - | 10.8 | 5.6 | 3.4 | - | - | ブナ科コナラ属コナラ亜属クヌギ節 | 90 |
| 1314 | ◎ 95TY-2264 | 木製品 | 盤 | - | Ⅱ | 1号大畦(H-07) | - | 8.7 | 7.6 | 1.3 | - | - | クスノキ | - |
| 1315 | ◎ 95TY-2265 | 木製品 | 盤 | - | Ⅱ | 1号大畦(H-07) | - | 24.1 | 6.2 | 0.9 | - | 横木取 | クスノキ | 90 |
| 1316 | ◎ 95TY-2004 | 木製品 | 不明　柄 | - | Ⅱ | 1号大畦 | - | 23.5 | 3.4 | 2.5 | - | 芯持丸 | ツブラジイ | 90 |
| 1317 | ◎ 95TY-2256 | 木製品 | 木簡 | - | Ⅱ | 1号大畦(H-07) | - | 20.8 | 4.2 | 0.5 | - | 柾目 | スギ | 90 |
| 1318 | ◎ 95TY-2262 | 木製品 | 木簡 | - | Ⅱ | 1号大畦(H-07) | - | 15.7 | 2.6 | 0.4 | - | 柾目 | スギ | 90 |
| 1319 | ◎ 95TY-2254 | 木製品 | 木簡 | - | Ⅱ | 1号大畦(I-08) | - | 14.2 | 4.2 | 0.5 | - | 柾目 | ヒノキ属 | 90 |
| 1320 | ◎ 95TY-2253 | 木製品 | 木簡 | - | Ⅱ | 1号大畦(H-07) | - | 4.7 | 2.0 | 0.2 | - | 柾目 | マキ属 | - |
| 1321 | ◎ 95TY-2257 | 木製品 | 木簡 | - | Ⅱ | 1号大畦(H-07) | - | 7.7 | 1.4 | 0.2 | - | 柾目 | マキ属 | - |
| 1322 | ◎ 95TY-2113 | 木製品 | 板状加工品 | - | Ⅱ | 1号大畦(G-07) | - | 9.2 | 0.8 | 0.7 | - | 柾目 | モミ属 | 91 |
| 1323 | ◎ 95TY-2108 | 木製品 | 横櫛 | - | Ⅱ | 1号大畦(G-07) | - | 5.0 | 4.0 | 0.7 | - | 柾目 | イスノキ | 90 |
| 1324 | ◎ 95TY-2255 | 木製品 | 横櫛 | - | Ⅱ | 1号大畦(H-07) | - | 4.6 | 3.5 | 1.2 | - | 柾目 | イスノキ | 90 |
| 1325 | ◎ 95TY-2579 | 木製品 | 横櫛 | - | Ⅱ | ソクミゾ | 一括 | 3.9 | 2.7 | 0.6 | - | 柾目 | イスノキ | 90 |
| 1326 | ◎ 95TY-2093 | 木製品 | 箸状加工品 | - | Ⅱ | 1号大畦(G-06) | - | 6.3 | 0.9 | 0.6 | - | 芯無角 | ガマズミ属 | 90 |
| 1327 | ◎ 95TY-2091 | 木製品 | 箸状加工品 | - | Ⅱ | 1号大畦(G-06) | - | 4.3 | 0.9 | 0.6 | - | 芯無角 | ウツギ属 | 90 |
| 1328 | ◎ 95TY-2092 | 木製品 | 箸状加工品 | - | Ⅱ | 1号大畦(G-06) | - | 10.6 | 0.7 | 0.6 | - | 芯無角 | ウツギ属 | 91 |
| 1329 | ◎ 95TY-2259 | 杭 | 杭状加工品 | - | Ⅱ | 1号大畦(H-07) | - | 232.3 | 5.5 | - | - | 芯持丸 | クスノキ科 | 92 |
| 1330 | 95TY-2349 | 木製品 | 杭状加工品 | - | Ⅱ | 1号大畦(H-07) | - | 198.3 | 5.3 | - | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 1331 | ◎ 95TY-2015 | 木製品 | 用途不明品 | - | Ⅱ | 1号大畦 | - | 126.7 | 4.0 | - | - | 芯持丸 | アワブキ属 | - |
| 1332 | 95TY-2040 | 木製品 | 杭状加工品 | - | Ⅱ | 1号大畦 | - | 118.3 | 4.3 | - | - | 芯持丸 | モチノキ属 | - |
| 1333 | ◎ 95TY-2258 | 木製品 | 杭状加工品 | - | Ⅱ | 1号大畦(H-07) | - | 83.9 | 5.7 | - | - | 芯持丸 | ハシドイ | - |
| 1334 | ◎ 95TY-2250 | 木製品 | 横鍬 | - | Ⅱ | 1号大畦(H-07) | - | 11.3 | 42.7 | 1.7 | - | 板目 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | 91 |
| | | | 横鍬　柄 | | | | | 107.3 | 2.3 | - | | - | ニレ科ムクノキ属ムクノキ | 91 |
| 1335 | ◎ 95TY-2003 | 木製品 | 柱材 | - | Ⅱ | 1号大畦 | - | 94.0 | 13.3 | - | - | 芯持丸 | ブナ科クリ属クリ | 92 |
| 1336 | ◎ 95TY-2001 | 木製品 | 建築部材 | - | Ⅱ | 1号大畦 | - | 106.7 | 6.7 | 5.3 | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節 | 92 |
| 1337 | 95TY-2029 | 木製品 | 杭状加工品 | - | Ⅱ | 1号大畦 | - | 123.0 | 4.0 | - | - | 芯持丸 | クスノキ科 | - |
| 1338 | 95TY-2328 | 木製品 | 用途不明品 | - | Ⅱ | 1号大畦(H-07) | - | 116.0 | 6.3 | - | - | 芯持丸 | チシャノキ | - |
| 1339 | 95TY-2020 | 木製品 | 杭状加工品 | - | Ⅱ | 1号大畦 | - | 106.7 | 3.7 | - | - | 芯持丸 | クスノキ科 | - |
| 1340 | 95TY-2350 | 材 | 丸材 | - | Ⅱ | 1号大畦(H-07) | - | 132.3 | 5.0 | - | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 1341 | 95TY-2041 | 材 | 丸材 | - | Ⅱ | 1号大畦 | - | 138.7 | 4.3 | - | - | 芯持丸 | エゴノキ属 | - |
| 1342 | 95TY-2008 | 木製品 | 杭状加工品 | - | Ⅱ | 1号大畦 | - | 28.0 | 3.2 | - | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 1343 | 95TY-2007 | 木製品 | 杭状加工品 | - | Ⅱ | 1号大畦 | - | 32.9 | 3.2 | - | - | 芯持丸 | 広葉樹(散孔材F) | - |
| 1344 | 95TY-2052 | 木製品 | 杭状加工品 | - | Ⅱ | 1号大畦 | - | 28.5 | 3.6 | - | - | 芯持丸 | スダジイ | - |
| 1345 | 95TY-2012 | 木製品 | 杭状加工品 | - | Ⅱ | 1号大畦 | - | 20.2 | 4.3 | 3.4 | - | 芯持丸 | スダジイ | - |
| 1346 | 95TY-2051 | 木製品 | 杭状加工品 | - | Ⅱ | 1号大畦 | - | 72.1 | 2.8 | - | - | 芯持丸 | ヤナギ属 | - |
| 1347 | 95TY-2024 | 木製品 | 杭状加工品 | - | Ⅱ | 1号大畦 | - | 69.8 | 3.4 | - | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 1348 | 95TY-2006 | 木製品 | 杭状加工品 | - | Ⅱ | 1号大畦 | - | 45.5 | 3.8 | - | - | 芯持丸 | スダジイ | - |
| 1349 | 95TY-2027 | 木製品 | 棒状加工品 | - | Ⅱ | 1号大畦 | - | 56.2 | 4.0 | - | - | 芯持丸 | ヤマハゼ | - |
| 1350 | ◎ 95TY-2002 | 木製品 | 用途不明品 | - | Ⅱ | 1号大畦 | - | 39.9 | 5.5 | 4.3 | - | 芯持角 | ハイノキ属ハイノキ節 | 91 |
| 1351 | 95TY-2021 | 木製品 | 杭状加工品 | - | Ⅱ | 1号大畦 | - | 40.2 | 2.4 | - | - | 芯持丸 | ハイノキ属ハイノキ節 | - |
| 1352 | 95TY-2019 | 木製品 | 杭状加工品 | - | Ⅱ | 1号大畦 | - | 42.7 | 5.8 | - | - | 芯持丸 | スダジイ | - |

| 遺物番号 | 登録番号 | 種別 | 器種 | 分類 | 出土地点 | | | 法量(cm) | | | 備考 | 木取り | 樹種 | 写真図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 地区 | 遺構 | 層位 | 全長 | 幅・径 | 厚さ | | | | |
| 1353 | 95TY-2044 | 材 | 丸材 | - | Ⅱ | 1号大畦 | - | 67.6 | 3.5 | - | - | 芯持丸 | ヤマウルシ | - |
| 1354 | 95TY-2018 | 木製品 | 杭状加工品 | - | Ⅱ | 1号大畦 | - | 39.1 | 2.7 | - | - | 芯持丸 | ツブラジイ | - |
| 1355 | 95TY-2026 | 材 | 分割材 | - | Ⅱ | 1号大畦 | - | 47.5 | 4.3 | 3.4 | - | みかん割り | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 1356 | 95TY-2022 | 材 | 半裁丸材 | - | Ⅱ | 1号大畦 | - | 30.6 | 5.5 | 3.9 | - | 芯持半裁丸 | スダジイ | - |
| 1357 | 95TY-2014 | 木製品 | 杭状加工品 | - | Ⅱ | 1号大畦 | - | 66.7 | 4.2 | - | - | 芯持丸 | アワブキ属 | - |
| 1358 | 95TY-2036 | 木製品 | 杭状加工品 | - | Ⅱ | 1号大畦 | - | 48.4 | 3.5 | - | - | 芯持丸 | クサギ | - |
| 1359 | 95TY-2031 | 木製品 | 杭状加工品 | - | Ⅱ | 1号大畦 | - | 45.6 | 3.5 | - | - | 芯持丸 | ハイノキ属ハイノキ節 | - |
| 1360 | 95TY-2047 | 木製品 | 杭状加工品 | - | Ⅱ | 1号大畦(H-07) | - | 56.1 | 6.0 | - | - | 芯持丸 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 1361 | ◎ 95TY-2260 | 材 | 板材 | - | Ⅱ | 1号大畦(H-07) | - | 27.8 | 26.8 | 4.9 | - | - | クスノキ | 91 |
| 1362 | 95TY-2329 | 材 | 丸材 | - | Ⅱ | 1号大畦(H-07) | - | 66.7 | 16.0 | 13.3 | - | 芯持丸 | チシャノキ・タブノキ属 | - |
| 1367 | 95TY-2059 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅱ | SM-07 | - | 48.5 | 2.9 | - | - | - | カキノキ属 | - |
| 1368 | 95TY-2060 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅱ | SM-07 | - | 50.7 | 2.7 | - | - | - | スダジイ | - |
| 1369 | 95TY-2058 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅱ | SM-07 | - | 48.5 | 2.9 | - | - | - | スダジイ | - |
| 1370 | ◎ 95TY-2248 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅱ | SX-02 | - | 106.0 | 8.3 | - | - | - | ブナ科コナラ属コナラ亜属クヌギ節 | - |
| 1460 | 96TY-3080 | 杭 | 割杭 | - | Ⅳ | SM-20 | - | 59.8 | 6.8 | 2.1 | - | みかん割り | スダジイ | - |
| 1461 | 96TY-3084 | 杭 | 割杭 | - | Ⅳ | SM-20 | - | 53.1 | 10.1 | 5.4 | - | みかん割り | スダジイ | - |
| 1462 | 96TY-3081 | 杭 | 割杭 | - | Ⅳ | SM-20 | - | 18.5 | 9.6 | 2.0 | - | みかん割り | ツブラジイ | - |
| 1463 | 96TY-3089 | 杭 | 割杭 | - | Ⅳ | SM-20 | - | 89.5 | 11.4 | 4.7 | - | みかん割り | スダジイ | - |
| 1464 | 96TY-3086 | 杭 | 割杭 | - | Ⅳ | SM-20 | - | 79.5 | 11.7 | 5.7 | - | みかん割り | スダジイ | - |
| 1465 | 96TY-3085 | 杭 | 割杭 | - | Ⅳ | SM-20 | - | 66.7 | 11.3 | 6.1 | - | みかん割り | ツブラジイ | - |
| 1466 | 96TY-3087 | 杭 | 割杭 | - | Ⅳ | SM-20 | - | 88.4 | 7.9 | 5.3 | - | みかん割り | スダジイ | - |
| 1467 | 96TY-3106 | 杭 | 割杭 | - | Ⅳ | SM-20 | - | 64.2 | 11.5 | 6.1 | - | みかん割り | ツブラジイ | - |
| 1468 | 96TY-3091 | 杭 | 割杭 | - | Ⅳ | SM-20 | - | 45.4 | 7.2 | 3.7 | - | みかん割り | スダジイ | - |
| 1469 | 96TY-3090 | 杭 | 割杭 | - | Ⅳ | SM-20 | - | 44.5 | 9.1 | 3.5 | - | みかん割り | 広葉樹(環孔材) | - |
| 1470 | 96TY-3108 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅳ | SM-20 | - | 34.2 | 3.4 | - | - | 芯持丸太 | カヤ | - |
| 1471 | 96TY-3104 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅳ | SM-20 | - | 40.1 | 4.3 | - | - | 芯持丸太 | スダジイ | - |
| 1472 | 96TY-3092 | 杭 | 半裁丸杭 | - | Ⅳ | SM-20 | - | 74.1 | 11.3 | 7.7 | - | - | アワブキ属 | - |
| 1473 | 96TY-3100 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅳ | SM-20 | - | 79.2 | 4.3 | - | - | 芯持丸太 | ガマズミ属 | - |
| 1474 | 96TY-3102 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅳ | SM-20 | - | 40.8 | 6.4 | - | - | 芯持丸太 | ガマズミ属 | - |
| 1475 | 96TY-3083 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅳ | SM-20 | - | 41.3 | 5.5 | - | - | 芯持丸太 | ブナ科コナラ属コナラ亜属クヌギ節 | - |
| 1476 | 96TY-3097 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅳ | SM-20 | - | 73.4 | 5.6 | - | - | 芯持丸太 | ガマズミ属 | - |
| 1477 | 96TY-3098 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅳ | SM-20 | - | 50.5 | 5.7 | - | - | 芯持丸太 | トネリコ属 | - |
| 1478 | 96TY-3101 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅳ | SM-20 | - | 59.0 | 5.3 | - | - | 芯持丸太 | スダジイ | - |
| 1479 | 96TY-3094 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅳ | SM-20 | - | 47.5 | 3.9 | - | - | 芯持丸太 | 広葉樹 | - |
| 1480 | 96TY-3096 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅳ | SM-20 | - | 46.4 | 4.6 | - | - | 芯持丸太 | アワブキ属 | - |
| 1481 | 96TY-3093 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅳ | SM-20 | - | 60.9 | 6.7 | - | - | 芯持丸太 | ツブラジイ | - |
| 1482 | 96TY-3088 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅳ | SM-20 | - | 65.4 | 5.5 | - | - | 芯持丸太 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 1483 | 96TY-3095 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅳ | SM-20 | - | 53.9 | 3.4 | - | - | 芯持丸太 | ツバキ科サカキ属サカキ | - |
| 1484 | 96TY-3099 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅳ | SM-20 | - | 50.7 | 8.0 | - | - | 芯持丸太 | ムクロジ | - |
| 1485 | 96TY-3107 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅳ | SM-20 | - | 60.0 | 6.0 | - | - | 芯持丸太 | 広葉樹(散孔材) | - |
| 1486 | 96TY-3103 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅳ | SM-20 | - | 61.7 | 4.4 | - | - | 芯持丸太 | カヤ | - |
| 1487 | 96TY-3082 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅳ | SM-20 | - | 69.8 | 5.9 | - | - | 芯持丸太 | ユズリハ属 | - |
| 1488 | 96TY-3105 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅳ | SM-20 | - | 80.0 | 5.3 | - | - | 芯持丸太 | ツツジ科スノキ属シャシャンポ | - |
| 1489 | 96TY-3148 | 杭 | 割杭 | - | Ⅳ | SM-21 | - | 69.7 | 12.8 | 4.0 | - | みかん割り | スダジイ | - |
| 1490 | 96TY-3146 | 杭 | 割杭 | - | Ⅳ | SM-21 | - | 61.1 | 9.8 | 3.5 | - | みかん割り | ツブラジイ | - |
| 1491 | 96TY-3138 | 杭 | 割杭 | - | Ⅳ | SM-21 | - | 64.0 | 11.6 | 4.1 | - | みかん割り | ブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節 | - |
| 1492 | 96TY-3147 | 杭 | 割杭 | - | Ⅳ | SM-21 | - | 75.1 | 13.6 | 4.1 | - | みかん割り | スダジイ | - |
| 1493 | 96TY-3149 | 杭 | 割杭 | - | Ⅳ | SM-21 | - | 51.4 | 12.7 | 4.3 | - | みかん割り | スダジイ | - |
| 1494 | 96TY-3128 | 杭 | 半裁丸杭 | - | Ⅳ | SM-21 | - | 58.4 | 9.0 | 5.7 | - | - | ハイノキ属ハイノキ節 | - |
| 1495 | 96TY-3129 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅳ | SM-21 | - | 42.9 | 8.1 | - | - | 芯持丸太 | ガマズミ属 | - |
| 1496 | 96TY-3133 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅳ | SM-21 | - | 56.4 | 6.4 | - | - | 芯持丸太 | ムクノキ | - |
| 1497 | 96TY-3131 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅳ | SM-21 | - | 56.4 | 6.4 | - | - | 芯持丸太 | 広葉樹(散孔材) | - |
| 1498 | 96TY-3130 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅳ | SM-21 | - | 29.5 | 5.9 | - | - | 芯持丸太 | クマノミズキ類 | - |
| 1499 | 96TY-3132 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅳ | SM-21 | - | 57.5 | 7.7 | - | - | 芯持丸太 | ヒイラギ | - |
| 1500 | 96TY-3136 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅳ | SM-21 | - | 46.3 | 5.4 | - | - | 芯持丸太 | ヤブツバキ | - |
| 1501 | 96TY-3142 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅳ | SM-21 | - | 72.7 | 6.5 | - | - | 芯持丸太 | 広葉樹(散孔材G) | - |
| 1502 | 96TY-3127 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅳ | SM-21 | - | 33.8 | 5.6 | - | - | 芯持丸太 | ヒサカキ | - |
| 1503 | 96TY-3141 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅳ | SM-21 | - | 46.3 | 4.3 | - | - | 芯持丸太 | 広葉樹 | - |
| 1504 | 96TY-3135 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅳ | SM-21 | - | 59.9 | 5.8 | - | - | 芯持丸太 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |
| 1505 | 96TY-3134 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅳ | SM-21 | - | 38.6 | 5.8 | - | - | 芯持丸太 | 広葉樹(環孔材A) | - |
| 1506 | 96TY-3144 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅳ | SM-21 | - | 26.8 | 3.1 | 3.2 | - | 芯持丸太 | ツブラジイ | - |
| 1507 | 96TY-3137 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅳ | SM-21 | - | 67.9 | 6.6 | - | - | 芯持丸太 | ツツジ科スノキ属シャシャンポ | - |
| 1508 | 96TY-3145 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅳ | SM-21 | - | 48.6 | 7.1 | - | - | 芯持丸太 | ヤブツバキ | - |
| 1509 | 96TY-3140 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅳ | SM-21 | - | 47.9 | 6.5 | - | - | 芯持丸太 | イヌガヤ | - |
| 1510 | 96TY-3143 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅳ | SM-21 | - | 20.8 | 4.7 | - | - | 芯持丸太 | ムクロジ | - |
| 1511 | 96TY-3139 | 杭 | 丸杭 | - | Ⅳ | SM-21 | - | 35.1 | 5.4 | - | - | 芯持丸太 | ブナ科コナラ属アカガシ亜属 | - |

熊本県文化財調査報告　第200集

# 柳町遺跡 Ⅰ

国土交通省一般国道208号玉名バイパス建設事業にともなう
玉名市河崎字柳町に所在する柳町遺跡の熊本県文化課による
平成6～8年度調査箇所の埋蔵文化財調査報告書

第1分冊
本文編

平成13年3月31日

編集・発行　熊本県教育庁文化課
〒862-8609　熊本市水前寺6丁目18-1
TEL096-383-1111　FAX096-384-7220

印刷・製本　株式会社　城野印刷所
熊本県益城町広崎1630-1　産業団地内
TEL096-286-3366　FAX096-286-3321

12 教委　教文
② 010

この電子書籍は、熊本県文化財調査報告第 200 集を底本として作成しました。閲覧を目的としていますので、精確な図版などが必要な場合には底本から引用してください。

底本は、熊本県内の市町村教育委員会と図書館、都道府県の教育委員会と図書館、考古学を教える大学、国立国会図書館などにあります。所蔵状況や利用方法は、直接、各施設にお問い合わせください。

書名：柳町遺跡
発行：熊本県教育委員会
〒862-8609　熊本市中央区水前寺 6 丁目 18 番 1 号
電話：　096-383-1111
URL：http://www.pref.kumamoto.jp/
電子書籍制作日：2015 年 12 月 24 日

なお、熊本県文化財保護協会が底本を頒布している場合があります。詳しくは熊本県文化財保護協会にお問い合わせください。

熊本県文化財保護協会
URL：http://www.kumamoto-bunho.jp/